

精神障害者の等級・疾患と
就業状況との関連に関する調査研究

2025年3月

独立行政法人高齢・障害・求職者雇用支援機構
障害者職業総合センター

NATIONAL INSTITUTE OF VOCATIONAL REHABILITATION

精神障害者の等級・疾患と 就業状況との関連に関する調査研究

2025 年 3 月

独立行政法人高齢・障害・求職者雇用支援機構

障害者職業総合センター

NATIONAL INSTITUTE OF VOCATIONAL REHABILITATION

まえがき

障害者職業総合センターは、「障害者の雇用の促進等に関する法律」に基づき、我が国における職業リハビリテーションの中核的機関として、職業リハビリテーションに関する調査・研究をはじめとして、様々な業務に取り組んでいます。

本調査研究報告書は、当センター研究部門が 2022 年度～2024 年度に実施した「精神障害者の等級・疾患と就業状況との関連に関する調査研究」の結果をまとめたものです。

本調査研究は、障害者雇用率制度についての国での議論に資するため、精神障害者の等級・疾患と就業の実態や就労上の課題との関連を把握することを目的として実施しました。

本調査研究報告書が職業リハビリテーションに携わる多くの関係者の方々に活用され、我が国における職業リハビリテーションをさらに前進させるための一助になれば幸いです。

最後に、本調査研究にご協力いただきました、調査研究委員会委員の皆様をはじめ、専門家ヒアリング、企業及び機関等へのヒアリング調査にご協力いただいた皆様、アンケート調査にご協力いただきました皆様に対し、心より御礼申し上げます。

2025 年 3 月

独立行政法人高齢・障害・求職者雇用支援機構
障害者職業総合センター
研究主幹 増田 嗣郎

執筆担当者（執筆順）

浅賀 英彦	障害者職業総合センター	主任研究員	概要、第1章、第4章
渋谷 友紀	障害者職業総合センター	上席研究員	概要、第3章、第4章
堂井 康宏	障害者職業総合センター	統括研究員	序章
田中 規子	障害者職業総合センター	研究員	序章、第2章、第3章、第4章
五十嵐 意和保	障害者職業総合センター	特別研究員	序章
野澤 卓矢	障害者職業総合センター	研究協力員	調査結果の集計・分析
織田 眞一	障害者職業総合センター	研究協力員	調査結果の集計・分析

謝 辞

本調査研究を実施するにあたり、調査研究委員会委員の皆さまを始め、本調査研究にご協力いただきました皆さまに厚く御礼申し上げます。

<研究担当者>

本調査研究は、障害者職業総合センター障害者支援部門で担当した。

研究担当者、研究担当時の職名、担当した年次は以下のとおりである。

大谷 真司	障害者職業総合センター	統括研究員	2022年度～2023年度
堂井 康宏	障害者職業総合センター	統括研究員	2024年度
浅賀 英彦	障害者職業総合センター	主任研究員	2022年度～2024年度
渋谷 友紀	障害者職業総合センター	上席研究員	2022年度～2024年度
村久木 洋一	障害者職業総合センター	上席研究員	2022年度
三浦 卓	障害者職業総合センター	上席研究員	2023年度
田中 規子	障害者職業総合センター	研究員	2024年度
五十嵐 意和保	障害者職業総合センター	特別研究員	2022年度～2024年度
清水 求	障害者職業総合センター	研究協力員	2022年度～2023年度

引間 由香	障害者職業総合センター 研究協力員 2022 年度～2023 年度
野澤 卓矢	障害者職業総合センター 研究協力員 2022 年度～2024 年度
織田 眞一	障害者職業総合センター 研究協力員 2024 年度

「精神障害者の等級・疾患と就業状況との関連に関する調査研究」調査研究委員会委員

朝日 雅也	社会福祉法人久美愛園 みどりくみらい研究所 所長
宇野 京子	岡山公共職業安定所 精神・発達障害者雇用サポーター（企業支援分）
北岡 祐子	医療法人尚生会 就労移行支援事業（創）シーエーシー 所長
小松 美和	東京都立中部総合精神保健福祉センター 医療審査医長
田中 克俊	北里大学大学院医療系研究科 教授
西浦 竹彦	NPO法人大阪精神障害者就労支援ネットワーク（JSN）理事長/西浦クリニック 院長
細川 孝志	青山商事株式会社 井原商品センター センター長

（五十音順・敬称略）

目 次

概要.....	1
序章.....	13
第1節 本調査研究の背景	13
第2節 本調査研究の目的	13
第3節 障害者雇用に関する近年の状況	15
第4節 本調査研究の方法	18
第1章 企業・現場調査結果	23
第1節 企業調査（調査票A）結果	23
第2節 現場調査（調査票B）結果	35
第2章 障害者（当事者）調査結果	137
第1節 障害者の就業状況に関する調査（調査票C）の単純集計	137
第2節 対象者の手帳等級と各項目のクロス集計	150
第3節 主な疾患と各項目のクロス集計	165
第4節 勤続年数に影響を与えると思われる項目とのクロス集計	180
第3章 対象者に対する事業所の配慮・措置の実施に影響を与える要因の探索的検討	189
第1節 対象者に対する事業所の配慮等の実施に影響を与える要因の検討	189
第2節 雇用管理上の配慮・措置の必要性に関する事業所・障害者（対象者）間の 認識	229
第4章 考察	233
第1節 調査票A及びBの集計結果から	233
第2節 調査票Cの集計結果から	236
第3節 調査票A～Cの分析結果から	239
第4節 総合考察	241
巻末資料.....	243
1 「精神障害者の等級・疾患と就業状況との関連に関する調査研究」に係る調査 研究委員会委員名簿	243
2 「精神障害者の等級・疾患と就業状況との関連に関する調査研究」に係る調査研究	

委員会開催概要	244
3 専門家ヒアリング対象者一覧	245
4 ヒアリング調査実施先一覧	246
5 「障害者の就業状況に関する調査」調査票	247
6 単純集計表（調査票A、B、C）	263
7 等級別集計表（調査票B、C）	277
8 主な疾患別集計表（調査票B、C）	320
9 一般化線形モデルの回帰係数	435
10 主要な変数の関連	459
10-1 企業等の雇用障害者数と従業員数の関連	459
10-2 企業等の雇用障害者数と事業内容の関連	460
10-3 事業形態と年齢・雇用形態・職種・週の所定労働時間・勤続年数の関連	461
10-4 年齢と雇用形態・職種・週の所定労働時間・勤続年数の関連	462
10-5 企業等の配慮・措置と雇用管理業務担当部署・者の関連	464
10-6 雇用形態と就業上の課題の関連	472
10-7 週の所定労働時間と勤続年数・支援機関との連携方法・連携頻度・体調把握の 方法・就業上の課題の関連.....	474
10-8 勤続年数と支援機関との連携方法・体調の把握方法・就業上の課題の関連	477
10-9 現在連携している支援機関と連携方法・就業上の課題・支援機関から受けた支 援サービスの関連.....	480
10-10 企業等の配慮・措置と支援機関との連携・連携方法・就業上の課題の関連 ...	488
10-11 対象者に対する事業所の配慮・措置を実施している対象者における有効性 ...	492

概 要

1 調査研究の目的等

(1) 本調査研究の背景

精神障害者保健福祉手帳の判定基準は「精神疾患（機能障害）の状態」及び「能力障害（活動制限）の状態」により構成されているが、就労場面における状態とは別の観点で判定されるものであることから、職業生活における制限との関係は必ずしも十分明らかとはなっておらず、精神障害者の雇用の促進と職業の安定を図る上で精神障害者保健福祉手帳の等級との関係について、その検討に資する資料が求められている。

(2) 本調査研究の目的

精神障害者（以下、特に断りがない限り、発達障害者を含む。）の雇用の促進と職業の安定を図る上では、当該障害者を雇用する事業主にとっての雇用管理上の負担の程度を把握することは重要である。しかし、精神障害者の就労困難性と精神障害者保健福祉手帳の等級は必ずしも関係するものではないという意見があり、また、等級のみならず疾患も様々であることから、事業主にとっての雇用管理上の負担の程度と精神障害者保健福祉手帳の等級との関係は一様ではないことが予想される。一方で、事業主にとっての雇用管理上の負担の程度には、精神障害者保健福祉手帳の等級や疾患のみならず、他の要因が影響を及ぼしている可能性があり、そうした他の要因の影響も考慮する必要がある。

そこで、以上を踏まえ、精神障害者の精神障害者保健福祉手帳の等級・疾患と、事業主の雇用管理上の負担の程度を踏まえた就業の実態や就労上の課題との関連を、その他の要因の影響も考慮しつつ把握することとした。

2 調査研究の方法

(1) 調査研究委員会の設置

本調査研究では、精神障害者の就業状況等の調査、分析において、外部有識者の専門的見識を聴取するため、精神障害者の雇用に関する学識者、職業紹介や障害等級の認定に関連する行政関係者、医療関係者、精神障害者を雇用する企業関係者、就労支援に関わる支援者の計7名から成る調査研究委員会を設置、運営し、2022(令和4)年から2024(令和6)年の3年間で4回開催した。

(2) 専門家ヒアリング等

調査研究委員会の開催に先立ち、調査内容及び調査項目(案)の検討に資する情報を収集するため、精神障害者の就労支援に関わる5名の専門家及び精神障害者を雇用する企業あるいは精神障害者の就労支援に携わる機関等計11か所の企業及び機関に対するヒアリングを実施した。

(3) 「障害者の就業状況に関する調査」の実施

本調査研究では、雇用管理上の基本的配慮・措置や雇用管理の基本的事項について尋ねる調査（企業調査、調査票A）と、精神障害のある従業員の個別の雇用管理について尋ねる調査（現場調査、調査票B）、雇用されている精神障害のある従業員に対する調査（障害者（当事者）調査、調査票C）の3種のアンケート調査を実施した。

ア 企業調査（調査票A）の調査対象企業の抽出と回答を求める者

令和4年障害者雇用状況報告を基に、精神障害者を雇用している企業・法人10,000社を抽出し、企業調査の対象とした。企業調査は企業・法人（以下「企業等」という。）の全体に関する調査となるため、人事・労務の方に回答を求めた。

イ 現場調査（調査票B）及び障害者（当事者）調査（調査票C）の調査対象者と回答を求める者

現場調査及び障害者（当事者）調査では、企業調査の対象企業等に雇用される精神障害者全員を対象とし、1人1部の調査票の作成を求めた。ただし、企業等の負担を考慮し、各企業等6人を上限として回答を求めた。

企業調査の対象企業等に雇用される精神障害者は40,096人であるが、対象となる精神障害者数が6人を超える企業等に6人の上限を設けたため、21,776人と試算した。

現場調査は、就業の状況が分かる方（人事・労務担当者、職場の上司等）に回答を求めた。

障害者（当事者）調査は、精神障害者本人に回答を求めた。

ウ 調査票と回答方式

調査方法は、企業調査、現場調査、障害者（当事者）調査の3種類の調査への回答に関して各企業等に依頼し、回答を収集した。

エ 調査票の回答

回答期間は2023（令和5）年7月1日（土）～9月30日（土）とした。

3種の調査票の回答数、回答率については、表概－1のとおり。

表概－1 アンケート回答数・回答率

調査票名	調査対象社（者）	回答数	回答率
調査票A	10,000社	2,553	25.5%
調査票B	21,776人	3,638	16.7%
調査票C	21,776人	2,601	11.9%

3 調査研究の内容

（1）企業・現場調査結果

ア 企業調査（調査票A）結果

回答のあった企業等のうち、従業員規模100～299人が1,133社（44.4%）で最も多く、次いで300～499人が389社（15.2%）であった。雇用障害者数は、身体障害者が11,898人、知的障害者が9,112人、精神障害者が9,202人であった。

実施している割合の高い雇用管理上の配慮・措置は、「3 障害特性に応じた配置先の決定、業務の選定・創出等」が78.8%で最も多く、「5 通院・体調等に配慮した出退勤時刻、勤務時間、休暇・休憩など労働条件の設定・調整」が56.8%、「9 定期的な面談による体調及び業務管理」が52.4%であった。一方、実施割合の低い配慮・措置は、「7 感覚過敏への対応など機器の提供」が1.7%、「11 障害に配慮した教育訓練メニューの設定」が6.5%、「6 パーティションの設置など障害特性に配慮した物理

的就業環境の整備」が7.2%であった。

精神障害のある従業員（以下「対象者」という。）の雇用管理の担当は、「業務面の指導」では、「①配属先の上司・担当者のみ」とする社が最も多く、それ以外の雇用管理（必要な合理的配慮の確認、体調・健康面に関する相談、その他（人間関係等）の相談）は「①配属先の上司・担当者」と「②人事・労務・総務」が連携することが多いこと、「体調・健康面に関する相談」についてはそれらに加え、「③産業医を含む産業保健スタッフ」が関わることが一定程度多いことが分かった。

イ 現場調査（調査票B）結果

対象者の勤務する事業所の事業形態では、「1 一般の企業・事業所（2、3を除く）」が94.7%、「2 特例子会社」が1.2%、「3 就労継続支援A型事業所」が3.7%であった。

対象者の主な疾患で最も多かったのは、気分障害で26.7%、次いで不明が17.2%、統合失調症が14.1%、ASDが14.1%、ADHDが7.2%となっていた。

対象者の重複する疾患（障害）で最も多かったのは、不明で18.2%であった。次いで気分障害が3.8%、ADHDが2.5%、その他が2.3%、ASDが1.9%であった。重複する疾患（障害）に回答がなかった者は65.8%であった。

精神障害者保健福祉手帳（以下「手帳」という。）の等級では、1級が2.7%、2級が42.0%、3級が48.7%、不明が4.4%、回答無効が2.2%であった。主な疾患を手帳等級別にみると、多くの疾患で3級が最も多いが、統合失調症（59.1%）と高次脳機能障害（45.5%）では2級の割合が最も高くなっていた。1級は全体的に少なくなっている。

対象者の雇用に関して連携している就労支援機関では、「15 連携する機関はない」とする回答が37.3%と最も多く、次いで「1 ハローワーク・労働局」が25.7%、「3 障害者就業・生活支援センター」が21.4%、「4 就労移行支援事業所」が9.6%となっていた。

対象者の就業上の課題については、全体的には「4 とっさの事態に対する判断力」（35.8%）で「課題あり」又は「やや課題あり」とする割合が高かった。主な疾患別では、高次脳機能障害が半数超の項目で、「課題あり」又は「やや課題あり」とする回答が多かった。また、気分障害が「6 症状の安定」（28.2%）で、ASDが「9 仕事に必要なコミュニケーション」（26.8%）で、「課題あり」又は「やや課題あり」とする回答が多かった。

対象者に対する雇用管理上の配慮・措置で実施率が高いのは、「8 本人の適性・能力に合った業務や配置部署を設定する」（76.3%）、「13 体調に変化があり、職務遂行や勤怠に影響する場合に対応する」（73.3%）、「3 業務指導や相談に関して担当者を決める」（67.2%）、「4 上司や雇用管理担当者による定期的な面談を行う」（64.5%）であった。主な疾患別では、「1 採用前に職場実習を行い、仕事への適合性を見る」でASD（61.9%）、統合失調症（58.5%）、その他の発達障害（58.5%）の実施率が高くなっていた。また、「9 本人の障害特性に応じてマニュアル・工程表等を作成する」でASD（42.2%）、「10 本人の障害特性に応じて作業内容や作業手順を見直す」で高次脳機能障害（59.6%）、統合失調症（57.5%）、ASD（57.0%）、「12 通院時間の確保、服薬管理など雇用管理上の配慮をする」で統合失調症（71.0%）、「14 本人の状況に応じて勤務日数や労働時間の調節を行う」で統合失調症（73.3%）、「16 上司や同僚とのコミュニケーションに課題がある場合に対応する」でASD（70.1%）、「20 体調面や生

活面など職場以外に課題がある場合に対応する」で統合失調症（55.2%）の実施率が高くなっていた。

上記の雇用管理上の配慮・措置が有効だと思うかの設問では、「有効」又は「やや有効」との回答割合が高いものは、「8 本人の適性・能力に合った業務や配置部署を設定する」（80.3%）、「3 業務指導や相談に関して担当者を決める」（76.2%）、「13 体調に変化があり、職務遂行や勤怠に影響する場合に対応する」（76.0%）、「4 上司や雇用管理担当者による定期的な面談を行う」（75.6%）、「1 採用前に職場実習を行い、仕事への適合性を見る」（73.3%）であった。概して実施率の高いものほど「有効」又は「やや有効」との回答割合が高かった。

上記の雇用管理上の配慮・措置の負担の程度では、全体として「負担である」又は「やや負担である」との回答割合が高いのは、「9 本人の障害特性に応じてマニュアル・工程表等を作成する」（46.0%）、「10 本人の障害特性に応じて作業手順を見直す」（42.1%）、「1 採用前に職場実習を行い、仕事への適合性を見る」（40.3%）、「3 業務指導や相談に関して担当者を決める」（39.5%）、「2 職場適応のための援助者（職場支援員、企業在籍型ジョブコーチ等）を配置する」（39.0%）であった。等級別には、負担の程度に大きな違いは見られなかった。主な疾患別の特徴はおおむね近似していた。

（2）障害者（当事者）調査結果

ア 障害者（当事者）の就業状況

調査票 C に回答した対象者は 2,601 人であった。対象者の男女比率については、男性が 64.8% で女性が 33.0% であった。対象者の年齢については、30 代と 40 代が多く、対象者の約半分が 30 代または 40 代であった。

対象者の主な疾患については、気分障害が 28.0% と最も多く、次いで ASD が 21.1%、統合失調症が 20.1% であった。一方、LD は 1% に満たなかった。

対象者の手帳等級をみたところ、1 級が 1.9%、2 級が 45.0%、3 級が 50.5% となっていた。

対象者の職種については、③事務的職業が 32.9%、次いで⑪運搬・清掃・包装等の職業が 15.6%、⑧生産工程の職業が 13.4%、⑤サービスの職業が 11.1% であった。

対象者の勤続年数については、1 年以上 3 年未満が 25.5%、3 年以上 5 年未満が 20.6%、5 年以上 10 年未満が 26.6%、10 年以上が 14.4% であった。10 年以上の対象者は、1 割を超えていた。

対象者が、職場で会社から受けている配慮・措置については、⑭調子の悪い時に休みを取りやすくするが 62.5%、①業務遂行の支援や本人・周囲に助言する者等の配置が 61.6%、⑧業務実施方法についてのわかりやすい指示が 61.1% と 6 割を超えていた。対象者が、役に立っていると回答した配慮・措置については、①業務遂行の支援や本人・周囲に助言する者等の配置が 33.6%、⑭調子の悪い時に休みを取りやすくするが 33.1%、⑧業務実施方法についてのわかりやすい指示が 32.2% と 3 割を超えていた。対象者が、現在は受けていないが、あるとよいと回答した配慮・措置については、⑲能力に応じた評価、昇進、昇格が 36.3%、⑳上司などによる主治医との相談内容の共有が 35.0%、⑥感覚過敏等への配慮として、照明や室内の音などの物理的環境について対応するが 34.0%、⑱教育訓練・研修の充実が 30.8% と 3 割を超えていた。

対象者が前の仕事を辞めた理由については、職場の雰囲気、人間関係が 47.1% と最も割合が高かった。

前の会社・事業所にもしあれば、仕事を続けていたと回答した配慮・措置については、⑩職場でのコミュニケーション、人間関係への配慮が43.7%、⑭調子の悪い時に休みを取りやすくするが35.6%、⑫症状や体調に応じた仕事量の調整が33.6%、①業務遂行の支援や本人・周囲に助言する者等の配置が30.6%であった。

イ 手帳等級別にみた対象者の就業状況

対象者の男女比率を手帳等級別にみたところ、1級(n=49)では男性が63.3%で女性が34.7%であった。2級(n=1,171)では男性が63.8%で女性が34.7%であった。3級(n=1,314)では男性が66.4%で女性が32.2%であった。

対象者の年齢を手帳等級別にみたところ、1級(n=49)では、20代が28.6%、30代が26.5%、40代が22.4%であった。1級(n=49)では20代と30代が比較的多かった。

2級(n=1,171)では30代が27.2%、40代が26.8%、50代が22.1%であった。3級(n=1,314)では30代が29.7%、40代が25.4%、50代が21.1%であった。

対象者の主な疾患を手帳等級別にみたところ、1級(n=49)では、てんかんが24.5%、統合失調症が22.4%、気分障害が16.3%であった。2級(n=1,171)では統合失調症が29.5%、気分障害が25.3%、ASDが21.5%であった。3級(n=1,314)では気分障害が31.6%、ASDが22.0%、ADHDが13.9%、統合失調症が12.5%であった。

対象者の雇用形態を手帳等級別にみたところ、1級(n=49)では正社員以外(契約社員、嘱託、パートタイマー等)が55.1%、正社員が42.9%であった。2級(n=1,171)では正社員以外(契約社員、嘱託、パートタイマー等)が78.1%、正社員が21.3%であった。3級(n=1,314)では正社員以外(契約社員、嘱託、パートタイマー等)が64.2%、正社員が35.6%であった。

対象者の職種を手帳等級別にみたところ、1級(n=49)では③事務的職業が20.4%、⑤サービスの職業が16.3%、⑪運搬・清掃・包装等の職業が16.3%であった。2級(n=1,171)では③事務的職業が27.6%、⑪運搬・清掃・包装等の職業が19.6%、⑧生産工程の職業が14.9%、⑤サービスの職業が11.4%であった。3級(n=1,314)では③事務的職業が39.6%、⑧生産工程の職業が12.3%、⑪運搬・清掃・包装等の職業が12.3%であった。対象者の職種と手帳等級の関連では、手帳等級にかかわらず、事務的職業が最も多い職業であった。

対象者の勤続年数を手帳等級別にみたところ、1級(n=49)では5年以上10年未満が32.7%、1年以上3年未満が24.5%、3年以上5年未満が18.4%、10年以上が18.4%であった。2級(n=1,171)では5年以上10年未満が28.4%、1年以上3年未満が26.2%、3年以上5年未満が21.8%、10年以上が11.5%であった。3級(n=1,314)では5年以上10年未満が25.6%、1年以上3年未満が25.2%、3年以上5年未満が20.5%、10年以上が16.8%であった。手帳の等級にかかわらず、5年以上10年未満と1年以上3年未満の勤続年数の割合が高い傾向がみられた。

対象者が現在、職場で会社から受けている配慮・措置を手帳等級別にみたところ、1級(n=49)では⑭調子の悪い時に休みを取りやすくするが73.5%、③上司や人事などによる定期的な面談が69.4%、④仕事に集中できる場所の確保が67.3%、⑧業務の実施方法についてのわかりやすい指示が67.3%、⑪通院時間の確保、服薬管理など雇用管理上の配慮が67.3%、⑫症状や体調に応じた仕事量の調整が

67.3%であった。2級(n=1,171)では⑧業務の実施方法についてのわかりやすい指示が66.2%、⑭調子の悪い時に休みを取りやすくするが64.9%、①業務遂行の支援や本人・周囲に助言する者等の配置が64.5%であった。3級(n=1,314)では⑭調子の悪い時に休みを取りやすくするが60.8%、①業務遂行の支援や本人・周囲に助言する者等の配置が59.9%、⑦能力が発揮できる仕事・部署への配置が57.8%であった。手帳の等級にかかわらず、⑭調子の悪い時に休みを取りやすくするが上位に含まれていた。

対象者が役に立っていると回答した配慮・措置を手帳等級別にみたところ、1級(n=49)では⑪通院時間の確保、服薬管理など雇用管理上の配慮が38.8%、①業務遂行の支援や本人・周囲に助言する者等の配置が34.7%、⑧業務の実施方法についてのわかりやすい指示が34.7%、⑤静かな休憩スペースの確保が32.7%、⑦能力が発揮できる仕事・部署への配置が32.7%、⑭調子の悪い時に休みを取りやすくするが32.7%、⑩職場でのコミュニケーション、人間関係への配慮が32.7%であった。2級(n=1,171)では①業務遂行の支援や本人・周囲に助言する者等の配置が35.3%、⑧業務の実施方法についてのわかりやすい指示が34.5%、⑭調子の悪い時に休みを取りやすくするが34.1%であった。3級(n=1,314)では①業務遂行の支援や本人・周囲に助言する者等の配置が32.7%、⑭調子の悪い時に休みを取りやすくするが32.6%、⑧業務の実施方法についてのわかりやすい指示が30.8%であった。手帳の等級にかかわらず、①業務遂行の支援や本人・周囲に助言する者等の配置、⑧業務の実施方法についてのわかりやすい指示、⑭調子の悪い時に休みを取りやすくするが上位に含まれていた。

対象者が現在を受けていないが、あるとよいと回答した配慮・措置を手帳等級別にみたところ、1級(n=49)では⑲能力に応じた評価、昇進、昇格が40.8%、⑥感覚過敏等への配慮として、照明や室内の音などの物理的環境について対応するが32.7%、⑳上司などによる主治医との相談内容の共有が28.6%、㉑外部の支援機関との連携体制の確保が26.5%であった。2級(n=1,171)では⑲能力に応じた評価、昇進、昇格が35.4%、⑳上司などによる主治医との相談内容の共有が35.1%、⑥感覚過敏等への配慮として、照明や室内の音などの物理的環境について対応するが33.4%、⑱教育訓練・研修の充実が31.3%であった。3級(n=1,314)では⑲能力に応じた評価、昇進、昇格が37.9%、㉑上司などによる主治医との相談内容の共有が36.5%、⑥感覚過敏等への配慮として、照明や室内の音などの物理的環境について対応するが35.8%であった。手帳等級にかかわらず、⑲能力に応じた評価、昇進、昇格、㉑上司などによる主治医との相談内容の共有が、あるとよいと回答した配慮・措置に含まれていた。

ウ 主な疾患別にみた対象者の就業状況

対象者の男女比率を主な疾患別にみたところ、気分障害(n=728)では男性が60.2%、女性が37.8%であった。ASD(n=549)では男性が74.3%、女性が24.4%であった。統合失調症(n=523)では男性が60.6%、女性が38.4%であった。ADHD(n=265)では男性が67.2%、女性が31.3%であった。

対象者の年齢を主な疾患別にみたところ、気分障害(n=728)では40代が33.0%、50代が29.3%、30代が21.4%であった。ASD(n=549)では30代が39.7%、20代が33.7%、40代が16.4%であった。統合失調症(n=523)では50代が31.9%、40代が31.7%、30代が23.7%であった。ADHD(n=265)では、30代が37.7%、20代が32.8%、40代が18.1%であった。

対象者の重複する疾患(障害)を主な疾患別にみたところ、ASD(n=316)ではADHDが20.6%、気分

障害が 16.6%、その他の精神障害が 5.1%であった。気分障害(n=259)では、その他の精神障害が 9.3%、ASD が 5.9%、ADHD が 5.8%であった。ADHD(n=212)では、ASD が 29.1%、気分障害が 24.5%、その他の精神障害が 8.7%であった。統合失調症(n=149)では気分障害が 12.0%、ASD が 2.9%、その他の精神障害が 2.9%、ADHD が 2.5%であった。

対象者の手帳等級を主な疾患別にみたところ、気分障害(n=728)では 1 級が 1.1%、2 級が 40.7%、3 級が 57.0%であった。ASD(n=549)では 1 級が 0.7%、2 級が 45.9%、3 級が 52.6%であった。統合失調症(n=523)では 1 級が 2.1%、2 級が 66.0%、3 級が 31.4%であった。ADHD(n=265)では 1 級が 1.9%、2 級が 28.7%、3 級が 69.1%であった。

対象者の職種を主な疾患別にみたところ、気分障害(n=728)では③事務的職業が 37.8%、②専門・技術の職業が 13.6%、⑧生産工程の職業が 11.7%であった。ASD(n=549)では③事務的職業が 36.1%、⑧生産工程の職業が 19.5%、⑪運搬・清掃・包装等の職業が 18.2%であった。統合失調症(n=523)では③事務的職業が 24.9%、⑪運搬・清掃・包装等の職業が 21.2%であった。ADHD(n=265)では③事務的職業が 34.3%、⑤サービスの職業が 14.7%、⑪運搬・清掃・包装等の職業が 13.2%であった。

対象者の勤続年数を主な疾患別にみたところ、気分障害(n=728)では 1 年以上 3 年未満が 26.0%、5 年以上 10 年未満が 23.6%、3 年以上 5 年未満が 19.1%、10 年以上が 16.3%であった。ASD(n=549)では 5 年以上 10 年未満が 28.4%、1 年以上 3 年未満が 27.0%、3 年以上 5 年未満が 23.3%、10 年以上が 10.2%であった。統合失調症(n=523)では 5 年以上 10 年未満が 28.1%、1 年以上 3 年未満が 23.9%、3 年以上 5 年未満が 23.7%、10 年以上が 14.3%であった。ADHD(n=265)では 1 年以上 3 年未満が 29.1%、5 年以上 10 年未満が 25.7%、3 年以上 5 年未満が 21.9%、10 年以上が 9.4%であった。

対象者が現在、職場で会社から受けている配慮・措置を主な疾患別にみたところ、気分障害(n=728)では⑭調子の悪い時に休みを取りやすくするが 66.2%、⑪通院時間の確保、服薬管理など雇用管理上の配慮が 61.1%、①業務遂行の支援や本人・周囲に助言する者等の配置が 60.7%であった。ASD(n=549)では①業務遂行の支援や本人・周囲に助言する者等の配置が 64.3%、⑧業務の実施方法についてのわかりやすい指示が 61.9%、⑭調子の悪い時に休みを取りやすくするが 59.0%であった。統合失調症(n=523)では⑧業務の実施方法についてのわかりやすい指示が 66.7%、⑭調子の悪い時に休みを取りやすくするが 64.8%、⑪通院時間の確保、服薬管理など雇用管理上の配慮が 64.1%であった。ADHD(n=265)では①業務遂行の支援や本人・周囲に助言する者等の配置が 64.2%、⑧業務の実施方法についてのわかりやすい指示が 62.3%、⑪通院時間の確保、服薬管理など雇用管理上の配慮が 59.6%であった。

対象者が現在、職場で会社から受けている配慮・措置の中で役に立っていると回答した配慮・措置を主な疾患別にみたところ、気分障害(n=728)では⑭ 調子の悪い時に休みを取りやすくするが 36.1%、⑫症状や体調に応じた仕事量の調整が 31.6%、①業務遂行の支援や本人・周囲に助言する者等の配置が 31.5%であった。ASD(n=549)では①業務遂行の支援や本人・周囲に助言する者等の配置が 37.5%、⑧業務の実施方法についてのわかりやすい指示が 35.9%、⑭調子の悪い時に休みを取りやすくするが 34.8%、⑦能力が発揮できる仕事・部署への配置が 33.7%であった。統合失調症(n=523)で

は①業務遂行の支援や本人・周囲に助言する者等の配置が34.0%、⑧業務の実施方法についてのわかりやすい指示が32.1%、⑭調子の悪い時に休みを取りやすくするが31.4%であった。ADHD(n=265)では①業務遂行の支援や本人・周囲に助言する者等の配置が37.0%、⑧業務の実施方法についてのわかりやすい指示が37.0%、②業務指導や相談に関して担当者を決めるが31.7%、⑪通院時間の確保、服薬管理など雇用管理上の配慮が30.6%であった。

対象者が現在は受けていないが、あるとよいと回答した配慮・措置を主な疾患別にみたところ、気分障害(n=728)では⑯能力に応じた評価、昇進、昇格が44.0%、⑥感覚過敏等への配慮として、照明や室内の音などの物理的環境について対応するが40.2%、⑳上司などによる主治医との相談内容の共有が40.1%であった。ASD(n=549)では⑯能力に応じた評価、昇進、昇格が32.8%、⑥感覚過敏等への配慮として、照明や室内の音などの物理的環境について対応するが32.4%、⑳上司などによる主治医との相談内容の共有が32.1%であった。統合失調症(n=523)では⑳上司などによる主治医との相談内容の共有が33.5%、⑯能力に応じた評価、昇進、昇格が31.4%、⑥感覚過敏等への配慮として、照明や室内の音などの物理的環境について対応するが29.8%であった。ADHD(n=265)では⑥感覚過敏等への配慮として、照明や室内の音などの物理的環境について対応するが40.0%、⑯能力に応じた評価、昇進、昇格が37.4%、⑳上司などによる主治医との相談内容の共有が37.4%、⑱教育訓練・研修の充実が36.6%であった。

エ 対象者の勤続年数と関連がある項目

手帳を取得した時期(採用前か採用後)の違いによって、勤続年数にも違いがあるのかを手帳等級別にみたところ、採用後に手帳を取得した対象者の方が、手帳等級にかかわらず、勤続年数が10年以上の割合が高かった。

手帳を取得した時期(採用前か採用後)の違いによって、勤続年数にも違いがあるのかを主な疾患別にみたところ、採用後に手帳を取得した対象者の方が、主な疾患の種別にかかわらず、勤続年数が10年以上の割合が高かった。

対象者の勤続年数を職種別にみたところ、事務的職業(n=857)では、1年以上3年未満が28.5%、5年以上10年未満が23.5%、3年以上5年未満が20.0%であった。運搬・清掃・包装の職業(n=406)では、1年以上3年未満が29.6%、5年以上10年未満が27.1%、3年以上5年未満が18.5%であった。生産工程の職業(n=349)では、5年以上10年未満が32.1%、1年以上3年未満が20.6%、3年以上5年未満が20.6%、10年以上が16.0%であった。サービスの職業(n=290)では、5年以上10年未満が29.0%、1年以上3年未満が25.9%、3年以上5年未満が23.1%であった。10年以上の勤続年数の割合が高い職種は管理的職業で54.2%であった。

対象者の勤続年数を雇用形態別にみたところ、正社員以外(契約社員、嘱託、パートタイマー等)(n=1,818)では、1年以上3年未満が28.7%、5年以上10年未満が24.9%、3年以上5年未満が21.7%であった。正社員(n=746)では、5年以上10年未満が31.5%、10年以上が26.7%、3年以上5年未満が18.5%であった。

対象者の雇用形態別に所定労働時間をみたところ、正社員(n=746)では、30時間以上が88.1%、20時間以上30時間未満が3.9%、10時間以上20時間未満が1.7%であった。正社員以外(契約社員、嘱

託、パートタイマー等) (n=1,818) では、30 時間以上が 54.8%、20 時間以上 30 時間未満が 30.1%、10 時間以上 20 時間未満が 8.7%であった。

対象者の勤続年数を所定労働時間別にみたところ、30 時間以上 (n=1,657) では、5 年以上 10 年未満が 27.9%、1 年以上 3 年未満が 24.9%、3 年以上 5 年未満が 19.9%、10 年以上が 16.8%であった。20 時間以上 30 時間未満 (n=579) では、1 年以上 3 年未満が 28.7%、5 年以 10 年未満が 25.9%、3 年以上 5 年未満が 23.3%、10 年以上が 8.1%であった。10 時間以上 20 時間未満では 1 年以上 3 年未満が 25.4%、3 年以上 5 年未満が 24.9%、5 年以上 10 年未満が 19.7%であった。

(3) 対象者に対する事業所の配慮・措置の実施に影響を与える要因の検討

ア 検討の方法

障害者職業総合センター (2024) は、十分な合理的配慮があることが、障害のある労働者が就業継続を希望することに有意に関係することを示した。本調査研究では、この結果を踏まえ、調査票 B で回答を求めた、対象者に対して事業所が行う各配慮・措置の実施有無及びそれらの実施の有効性、負担の程度を被説明変数とし、主な疾患及び手帳等級を含む、各種変数を説明変数とした場合の、被説明変数と説明変数との関連を、一般化線形モデルを用いて検討した。

被説明変数とした、対象者に対して事業所が行う各配慮・措置の 22 項目の実施有無は「実施」、「未実施」の 2 値の変数として扱い、有効性は「有効」～「有効でない」までの 5 段階の回答を、また負担の程度は「負担」～「負担でない」までの 5 段階の回答を連続変数として扱った。説明変数には、調査票 A、B のほとんどの項目を用いた。

イ 検討の結果

(7) 対象者の主な疾患と手帳等級

主な疾患と対象者に対する事業所の配慮・措置実施、有効性及び負担の程度との関係は、疾患によって実施に促進的／実施に抑制的な傾向のある配慮・措置はあるものの、特定の疾患で多くの配慮の実施が抑制的になる等の各疾患についての傾向は見られなかった。また、手帳等級については、対象者に対する事業所の配慮・措置の実施有無、有効性及び負担の程度における関連が見られた項目はいずれも少なく、手帳等級が対象者に対する事業所の配慮・措置と関連するとする積極的な結果は得られなかった。

(4) 対象者の就業上の課題

対象者の就業上の課題は、対象者に対する事業所の配慮・措置実施との関連が見られた。配慮・措置の実施に当たっては、いくつかの就業上の課題が促進的に関わっており、事業所は対象者の特性に合わせて配慮・措置を実施している可能性が考えられた。また、配慮・措置実施の有効性及び負担の程度については、就業上の課題が大きくなると有効性が低くなり、同時に負担の程度も大きくなる傾向が見られた。なお、「自己理解」の課題が大きいと、配慮・措置の実施は抑制的に、有効性は低く、負担の程度は大きくなる可能性が見られた。

(5) 対象者の種々の就業状況

対象者の種々の就業状況については、まず、対象者が「正社員」であることが、対象者に対する事業所の配慮・措置実施について抑制的に働いていた。また、対象者に対する事業所の配慮・措置の実施は、

対象者が対外的・対人的な業務のある職種である場合においても抑制的であった。一方、対象者に対する事業所の配慮・措置実施の有効性については、精神障害者が従事することの多い職種において高くなる可能性が示された。

体調変化の把握は「日常の様子を注意深く見て、声がけをしている（以下「声がけ」という。）」、「本人に日誌をつけてもらっている（以下「日誌」という。）」、「定期的に面談を行い、体調を確認している（以下「定期面談」という。）」のいずれかもしくは複数を行っていることが、対象者に対する事業所の配慮・措置実施にとって促進的であったが、それらの配慮・措置の実施の有効性については「声がけ」、「定期面談」で有意に高くなり、負担の程度については「声がけ」、「定期面談」で有意に小さく、「日誌」で有意に大きくなる傾向が見られた。

(イ) 企業等全体の属性や取組

従業員数が1,000人以上の大きな企業等と比較すると、1,000人未満の従業員規模の企業等は、人や物の配置が必要な、対象者に対する事業所の配慮・措置の実施が抑制的であり、従業員数が50人未満の小さな企業等では対象者に対する事業所の配慮・措置実施の有効性が全体的に低くなる傾向が見られた。また、対象者に対する事業所の配慮・措置の実施の負担の程度は、1,000人未満の従業員規模の企業等で小さくなりやすかった。

企業等の主な事業内容は、対象者に対する事業所の配慮・措置の実施においては、「医療・福祉」と比較したとき、それ以外である場合に抑制的であったが、有効性、負担の程度に関しては大きな傾向は見られなかった。

企業等全体で行う配慮・措置の取組は、対象者に対する事業所の配慮・措置の多くの項目の実施について促進的に働いており、その実施の有効性を高める傾向も見られた。対象者に対する事業所の配慮・措置実施の負担の程度については、実施有無や有効性ほどではないが、部分的に負担の程度を小さくする傾向が見られた。

精神障害者の雇用管理業務担当部署・者については、「業務面の指導」では、人事等が単独で実施する場合に対象者に対する事業所の配慮・措置の実施の負担の程度が小さくなるなど、業務内容によって結果が異なっていた。

(ロ) 就労支援機関との連携

対象者に対する事業所の配慮・措置の実施に当たって、就労支援機関との連携は、促進的な傾向が強く、重要な要素であると考えられる。しかし、対象者に対する事業所の配慮・措置実地の有効性や負担の程度に関しては、大きな関連は見られなかった。

(4) 対象者に対する事業所の配慮・措置の必要性に関する事業所・対象者間の認識

ア 雇用管理上の配慮・措置における実施の有無に関する事業所の担当者と対象者の認識

事業所の担当者が配慮・措置を実施していると回答した対象者数の上位3項目は、「その他」及び回答無効だったものを除いて割合を求めると、「本人の適性・能力に合った業務や配置部署を設定する」が83.5%、「体調に変化があり、職務遂行や勤怠に影響する場合に対応する」が79.4%、「業務指導や相談に関して担当者を決める」が72.7%であった。一方、対象者が受けていると回答した配慮・措置の上位

3項目は、回答無効だったものを除いて割合を求めると、「調子の悪い時に休みを取りやすくする」が63.1%、「業務遂行の支援や本人・周囲に助言する者等の配置」が61.9%、「業務実施方法についてのわかりやすい指示」が61.4%であった。

イ 雇用管理上の配慮・措置における有効性に関する事業所の担当者と対象者の認識

事業所の担当者が配慮・措置を実施していると回答し、かつ、その配慮・措置の有効性の質問に回答した数のうち、「有効」又は「やや有効」と回答した割合の上位3項目は、「本人の障害特性に応じてマニュアル・工程表等を作成する」が95.4%、「業務指導や相談に関して担当者を決める」が94.7%、「本人の適性・能力に合った業務や配置部署を設定する」が94.2%であった。一方、回答不明を除いた対象者が役に立っていると思うと回答した配慮・措置の上位3項目（同率含む）は、「業務遂行の支援や本人・周囲に助言する者等の配置」が54.5%、「業務指導や相談に関して担当者を決める」が53.2%、「調子の悪い時に休みを取りやすくする」が53.0%、「職場でのコミュニケーション、人間関係への配慮」が53.0%であった。

4 考察

企業等全体で、精神障害のある従業員に対する雇用管理上の配慮・措置として取り組んでいることでは「障害特性に応じた配置先の決定、業務の選定・創出等」が最も多く、次いで「通院・体調等に配慮した出退勤時刻、勤務時間、休暇・休憩など労働条件の設定・調整」、「定期的な面談による体調及び業務管理」となっていた。

雇用管理の担当部署・担当者を聞いたところ、「業務面の指導」は主として「配属先」が行っていること、それ以外の雇用管理は「配属先」と「人事等」が連携することが多いこと、「体調等の相談」については産業保健スタッフが関わるものが一定程度多いことが分かった。

就業上の課題では、全体的に「とっさの事態に対する判断力」で「課題あり」又は「やや課題あり」の割合が高くなっているほか、主な疾患別では高次脳機能障害で「記憶や注意などの認知特性」を始め多くの項目で「課題あり」又は「やや課題あり」の割合が高くなっていた。

雇用管理上の配慮・措置の実施の有無では、等級別・疾患別では、いくつかの項目で等級が上がるほど実施率が高くなっていたほかは、目立った特徴は見られなかった。雇用管理上の配慮・措置の有効性に関しては、概して実施率の高いものほど「有効」又は「やや有効」と答える傾向が見られた。雇用管理上の配慮・措置の負担の程度については、等級別・疾患別には細かい違いはあるものの大きな特徴は見られなかった。

対象者に対する事業所の配慮・措置の実施有無、実施の有効性及び負担の程度に関する限り、主な疾患との関連は部分的に見られるものの、一般的な傾向は見いだせず、また、手帳等級との関連はほとんど見られなかった。一方で、対象者の就業上の課題が大きいこと、「声がけ」等の体調変化の把握の実施、企業等全体の配慮・措置の取組、就労支援機関との連携は、対象者に対する事業所の配慮・措置の実施を促進する傾向が見られた。中でも、体調変化の把握の実施、企業等全体の配慮・措置の取組は、対象者に対する事業所の配慮・措置の実施の有効性を高め、負担の程度を小さくする可能性が示唆された。

序章

序章

第1節 本調査研究の背景

1 障害者雇用の進展

(1) 精神障害者（発達障害者を含む）の雇用者数の増加

「令和5年度障害者雇用実態調査」によれば、精神障害者（発達障害者を除く。）は21万5,000人（前回調査は20万人）、発達障害者は9万1,000人（前回調査は3万9,000人）と、精神障害者（発達障害者を含む）の雇用者数は増加している。また、精神障害者保健福祉手帳により精神障害者（発達障害者を除く。）であることを確認している者が92.7%（前回調査は91.4%）、精神障害者保健福祉手帳により発達障害者であることを確認している者が81.7%（前回調査は68.9%）と、雇用されている精神障害者（以下、特に断りがない限り、発達障害者を含む。）の多くが精神障害者保健福祉手帳を取得している。

(2) 精神障害者保健福祉手帳の等級の判定基準

精神障害者保健福祉手帳には1級から3級までの等級があり、この判定基準は「精神疾患（機能障害）の状態」及び「能力障害（活動制限）の状態」により構成されているが、就労場面における状態とは別の観点で判定されるものであることから、職業生活における制限との関係は必ずしも十分明らかとはなっていない。

(3) 検討の必要性

多くの精神障害者が精神障害者保健福祉手帳を取得している現状、加えて、2022年6月に公表された労働政策審議会障害者雇用分科会意見書においても「精神障害者の就労困難性と精神障害者保健福祉手帳の等級は必ずしも関係するものではない」という意見があるなど、精神障害者の雇用の促進と職業の安定を図る上での精神障害者保健福祉手帳の等級との関係について議論が進められており、その検討に資する資料が求められていることから、次節において整理する。

第2節 本調査研究の目的

1 整理の観点

(1) 雇用する事業主にとっての雇用管理上の負担の程度

「事業主（中略）は、厚生労働省令で定める雇用関係の変動がある場合には、その雇用する対象障害者である労働者の数が、その雇用する労働者の数に障害者雇用率を乗じて得た数（中略）以上であるようにしなければならない。」（障害者の雇用の促進等に関する法律（以下「障害者雇用促進法」という。）第43条）とされているとおり、障害者の雇用義務等を課せられているのが事業主であることから、精神障害者の雇用の促進と職業の安定を図る上で、当該障害者を雇用する事業主にとっての雇用管理上の負担の程度を把握することは重要である。

(2) 精神障害者保健福祉手帳の等級との関係

「精神障害者の就労困難性と精神障害者保健福祉手帳の等級は必ずしも関係するものではない」という意見があり、また、等級のみならず疾患も様々であることから、事業主にとっての雇用管理上の負担の程度と精神障害者保健福祉手帳の等級との関係は一樣ではないことが予想される。

（３）雇用管理上の負担の程度に影響する他の要因

加えて、事業主にとっての雇用管理上の負担の程度には、精神障害者保健福祉手帳の等級や疾患のみならず、他の要因が影響を及ぼしている可能性があり、そうした他の要因の影響も考慮する必要がある。

（４）雇用管理上の負担の程度の評価主体

また、その雇用管理上の負担の程度が実際に生じているのは精神障害者が働く職場であることから、その現場で生じている雇用管理上の負担の程度を（いわゆる現場の担当者に相当する者による評価によって）把握することで、事業主にとっての雇用管理上の負担の程度をより直接的に把握しうるものと考えられる。

２ 精神障害者保健福祉手帳の等級・疾患と就業の実態・就労上の課題との関連

上記を踏まえ、精神障害者の精神障害者保健福祉手帳の等級・疾患と、事業主の雇用管理上の負担の程度を踏まえた就業の実態や就労上の課題との関連を、その他の要因の影響も考慮しつつ把握することとした。

第3節 障害者雇用に関する近年の状況

1 障害者雇用者数

厚生労働省「令和5年度障害者雇用実態調査」（以下「雇用実態調査¹」という。）によれば、精神障害者²の雇用者数は平成30年度が239,000人、令和5年度は306,000人、身体障害者の雇用者数は平成30年度が423,000人、令和5年は526,000人、知的障害者の雇用者数は平成30年度が189,000人、令和5年度が275,000人と、障害の種別にかかわらず雇用者数が増加している（表序－1）。

表序－1 障害者雇用者数 単位：人

障害の種別	令和5年度	平成30年度
精神障害者（発達障害者を含む）	306,000 ³	239,000
身体障害者	526,000	423,000
知的障害者	275,000	189,000

出典：厚生労働省「障害者雇用実態調査」より作成

障害者雇用の雇用者数が増加傾向にある背景には様々な要因が考えられるが、障害者雇用率制度の雇用率（以下「法定雇用率」という。）の段階的な引き上げや、平成30年4月1日から障害者雇用義務の対象に精神障害者が加えられたことも影響しているだろう。

2 平均勤続年数

精神障害者の令和5年度の平均勤続年数は平成30年度と比べて2年1か月長くなり5年3か月に、発達障害者は平成30年度と比べて1年9か月長くなり、5年1か月となっているが、身体障害者や知的障害者の令和5年度の勤続年数と比べると短い（表序－2）。

表序－2 障害者雇用の平均勤続年数

障害の種別	令和5年度	平成30年度
精神障害者	5年3か月	3年2か月
発達障害者	5年1か月	3年4か月
身体障害者	12年2か月	10年2か月
知的障害者	9年1か月	7年5か月

出典 厚生労働省「雇用実態調査」より作成

¹ 令和5年度の「障害者雇用実態調査」の調査時点は令和5年6月1日現在である。ただし、賃金及び労働時間については、令和5年5月中となっている。

² 本調査研究の精神障害者とは、「精神障害者保健福祉手帳」を保持している、1. 統合失調症、2. 気分障害、3. てんかん、4. 高次脳機能障害、5. ASD（自閉症スペクトラム症、自閉症、高機能自閉症、アスペルガー症候群、広汎性発達障害）、6. ADHD（注意欠如・多動性障害、注意欠陥・多動性障害、注意欠陥多動症）、7. LD（学習障害、限局性学習障害、読字障害、書字障害、計算障害）、8. その他の発達障害、9. その他の精神障害を総称して用いている。

³ 雇用実態調査では、精神障害者と発達障害者は分けて報告されている。内訳は、平成30年度の精神障害者の雇用者数は20万人、令和5年度は21万5千人。発達障害者の雇用者数は平成30年度が3万9千人、令和5年度は9万1千人である。

3 雇用管理上の課題と配慮

障害者を雇用する際の雇用管理上の課題の有無について、課題が「ある」と回答した事業所は、精神障害者では66.2%、発達障害者では65.3%となっている。

具体的な課題については、精神障害者は「会社内に適当な仕事があるか」（74.2%）が多く、次いで「障害者を雇用するイメージやノウハウがない」（49.9%）、「採用時に適性、能力を十分に把握できるか」（42.2%）などとなっており、発達障害者は「会社内に適当な仕事があるか」（76.9%）が多く、次いで「障害者を雇用するイメージやノウハウがない」（49.7%）、「採用時に適性、能力を十分に把握できるか」（42.9%）などとなっている（表序－3）。

表序－3 精神障害者と発達障害者の雇用管理上の課題

障害の種別	課題の内容		
精神障害者	会社内に適当な仕事があるか (74.2%)	障害者を雇用するイメージや ノウハウがない (49.9%)	採用時に適性、能力を十分に 把握できるか (42.2%)
発達障害者	会社内に適当な仕事があるか (76.9%)	障害者を雇用するイメージや ノウハウがない (49.7%)	採用時に適性、能力を十分に 把握できるか (42.9%)

出典：厚生労働省「障害者雇用実態調査」より作成

障害者を雇用する際の雇用管理上の配慮の有無について、「配慮している」と回答した事業所は、精神障害者では63.3%、発達障害者では38.0%となっている。

具体的な雇用管理上の配慮については、精神障害者は「短時間勤務等勤務時間の配慮」（54.3%）が多く、次いで「休暇を取得しやすくする、勤務中の休憩を認める等休養への配慮」（50.9%）、「通院・服薬管理等雇用管理上の配慮」（49.2%）などとなっており、発達障害者は「休暇を取得しやすくする、勤務中の休憩を認める等休養への配慮」（61.2%）が多く、次いで「短時間勤務等勤務時間の配慮」（50.9%）、「通院・服薬管理等雇用管理上の配慮」（47.9%）などとなっている（表序－4）。

表序－4 精神障害者と発達障害者の雇用管理上の配慮

障害の種別	配慮の内容		
精神障害者	短時間勤務等勤務時間の 配慮 (54.3%)	休暇を取得しやすくする、勤務中の休 憩を認める等休養への配慮 (50.9%)	通院・服薬管理等雇用管理 上の配慮 (49.2%)
発達障害者	休暇を取得しやすくする、 勤務中の休憩を認める等 休養への配慮 (61.2%)	短時間勤務等勤務時間の配慮 (50.9%)	通院・服薬管理等雇用管理 上の配慮 (47.9%)

出典：厚生労働省「障害者雇用実態調査」より作成

4 精神障害者保健福祉手帳の申請状況

障害者職業総合センター「雇用対策上の精神障害者の認定のあり方に関する調査研究」（以下「報告書(2010)」という。）によれば、精神障害者保健福祉手帳（以下「手帳」という。）の新規申請件数は「統合失調症、統合失調症型障害及び妄想性障害（F 2）」が最も多く、次いで、「気分（感情）障害（F 3）」であった。この2つの疾患で、新規申請件数の約7割を占めていた。

5 雇用管理の共通点

障害者職業総合センター「精神障害者の雇用管理のあり方に関する調査研究」（以下「報告書(2012)」という。）によれば、精神障害者の雇用管理に共通するものとして「健康面に留意し、通院時間の確保や過度なストレスを与えないよう仕事量や納期面で一定の配慮を行う」、「コミュニケーション上の配慮などにより、安心感をもって仕事ができるようにし、自信の回復に繋げる」、「認知面に障害がある者の場合、仕事を簡素化・標準化する、分かりやすい指示を出す」、「疾患や障害状況も含めた個別把握や医療・生活面の対応を事業所単独で行うには負担が重いので、医療機関も含めた支援機関の活用が重要になる」といったものが挙げられた。

6 職場定着に関連する措置や配慮

障害者職業総合センター「精神障害者の職場定着及び支援の状況に関する研究」（以下「報告書(2014)」という。）によれば、ハローワークの障害者窓口から一般企業に紹介就職した精神障害者が就職後、3か月、1年、3年という比較的短い期間の職場定着に関する要因分析の結果、診断名や手帳等級による有意差は見いだせなかった。

障害者職業総合センター「障害のある求職者の実態等に関する調査研究」（以下「報告書(2020)」という。）によれば、離職を防ぐことができたと考えられる職場での措置や配慮について、精神障害者では「調子の悪いときに休みをとりやすくする」、「職場でのコミュニケーションを容易にする手段や支援者の配置」、「上司や専門職員などによる定期的な相談」が多い一方、「特になし」、「能力が発揮できる仕事への配置」が少なく、発達障害者では「職場でのコミュニケーションを容易にする手段や支援者の配置」、「能力が発揮できる仕事への配置」、「業務遂行の支援や本人、周囲に助言する者等の配置」、「業務内容の簡略化などの配慮」、「上司や専門職員などによる定期的な相談」が多い。一方、「特になし」、「調子の悪いときに休みをとりやすくする」が少なかった。

第4節 本調査研究の方法

第2節で述べたように「精神障害者保健福祉手帳の等級・疾患と、事業主の雇用管理上の負担の程度を踏まえた就業の実態や就労上の課題との関連」を把握することを目的とした、「障害者の就業状況に関する調査」（3種の調査票調査）を実施することとして、次のように調査研究を進めた。

なお、本調査研究では企業・法人において雇用される「精神障害者保健福祉手帳所持者」に限定した調査を実施することとしており、本報告書における本節以降の「精神障害者」の記述は「精神障害者保健福祉手帳所持者」を表すものとする。「精神障害者保健福祉手帳」が対象とする疾患については、「精神障害者保健福祉手帳等級判定基準の説明」（平成7年9月12日付け健医発第1133号「精神障害者保健福祉手帳の障害等級の判定基準について」別添1）において、「統合失調症」、「気分（感情）障害」、「非定型精神病」、「てんかん」、「中毒精神病」、「器質性精神障害」、「発達障害」及び「その他の精神疾患」が挙げられている。本調査研究においては、①「統合失調症」、②「気分障害」、③「てんかん」の3疾患のほか、「器質性精神障害」のうちから④「高次脳機能障害」を、また「発達障害」のうちから⑤「ASD（自閉スペクトラム症、自閉症、高機能自閉症、アスペルガー症候群、広汎性発達障害）」、⑥「ADHD（注意欠如・多動性障害、注意欠陥・多動性障害、多動性障害、注意欠陥多動症）」、⑦「LD（学習障害）」を加え、さらに⑧「その他の発達障害」、⑨「その他の精神障害」、⑩「不明」を加えた計10の疾患区分を用いた調査票とした。

1 調査研究委員会の設置

本調査研究では、精神障害者の就業状況等の調査、分析において、外部有識者の専門的見識を聴取する調査研究委員会を設置、運営した。

- （1）委員の構成：精神障害者の雇用に関する学識者、職業紹介や障害等級の認定に関連する行政関係者、医療関係者、精神障害者を雇用する企業関係者、就労支援に関わる支援者の計7名（巻末資料1参照）
- （2）開催回数：2022（令和4）年から2024（令和6）年の3年間で4回開催（巻末資料2参照）した。

2 専門家ヒアリング等

調査研究委員会の開催に先立ち、調査内容及び調査項目（案）の検討に資する情報を収集するため、以下のヒアリングを実施した。

- （1）学識経験者、医療法人が運営するクリニック及び併設する就労支援機関の院長と施設長計5名の専門家から専門的あるいは実務的な意見を聴取（巻末資料3参照）
- （2）精神障害者を雇用する特例子会社を含む企業（2社）、企業から精神障害者雇用にかかる相談を受ける事業主団体（1所）、社会復帰に取り組む医療機関（2所）、就労移行支援事業所・障害者就業・生活支援センター（6所、うち2所は医療法人が運営）の計11か所の企業及び機関に対するヒアリングを実施（巻末資料4参照）

3 「障害者の就業状況に関する調査」の実施

本調査研究では、採用後の雇用管理上の基本的配慮・措置や経済的負担の軽減となる助成金の活用と

いった雇用管理の基本的事項について、企業・法人（以下「企業等」という。）の人事・労務担当者に尋ねる調査（以下「企業調査」という。調査票A）、個別の精神障害者のある従業員の状況や個別の雇用管理について、人事・労務担当者又は事業所の担当者に尋ねる調査（以下「現場調査」という。調査票B）と、雇用されている精神障害のある従業員本人に対する調査（以下「障害者（当事者）調査」という。調査票C）の3種の調査を実施した。

調査への回答は任意とした。

（1）企業調査（調査票A）の調査対象企業等の抽出と回答を求める者

毎年6月1日現在の障害者の雇用状況を国が取りまとめた令和4年障害者雇用状況報告（2022年6月1日現在, 107,691社分）を元データとして、精神障害者を雇用している企業等から、地域別（都市部・それ以外）（2区分）×産業別（17区分）×規模別（6区分）による層化抽出により10,000社を無作為抽出し、企業調査の対象とした。企業調査は、企業等の全体に関する調査となるため、人事・労務の担当者に回答を求めた。

（2）現場調査（調査票B）及び障害者（当事者）調査（調査票C）の調査対象者と回答を求める者

現場調査及び障害者（当事者）調査では、企業調査の対象企業等に雇用される精神障害者の就業状況等について回答を求めているが、原則として精神障害者全員を対象とし、1人1部の調査票の作成を求めた。ただし、精神障害者を多数雇用する企業等の負担を考慮し、各企業等6人を上限として回答を求めている。

企業調査の対象企業等に雇用される精神障害者は40,096人（2022（令和4）年6月1日現在）であるが、対象となる企業等が雇用する精神障害者数が6人を超える企業等に上限を設けたため、21,776人と試算した。

現場調査は、就業の状況がわかる方であれば、人事・労務担当でも、職場の上司等、現場の担当者でも可として、回答を求めた。

障害者（当事者）調査は、精神障害者本人に回答を求めた。

なお、現場調査と障害者（当事者）調査の対象となる障害者は原則すべての精神障害者であるが、6人を超えて雇用する場合には6人を選出してもらい、かつ、現場調査の対象となる6人と障害者（当事者）調査の対象となる6人は同一の者でなくても良いこととした。ただし、可能な範囲で幅広く疾患を含めるように依頼した。

（3）調査票と回答方式

調査方法は、企業調査、現場調査、障害者（当事者）調査の3種の調査への回答に関して各企業等に依頼し、回答を収集した。3種の調査票の調査対象数は表序-5のとおり。

また、回答はインターネット上のWEB版アンケートへの回答を標準方式としつつ、調査票（紙）と返信用封筒による郵送方式での回答も可とした。

なお、郵送による回答の場合、企業調査及び現場調査は返信用封筒を各企業等で1部としており、企業調査ととりまとめた現場調査を同一の返信用封筒で返送すること、障害者（当事者）調査については企業等で取りまとめず、各企業等あて同封した6部の返信用封筒により、精神障害のある従業員本人が返送することとした。

表序－５ 各調査の対象について

調査名	送付対象 (社)	雇用精神 障害者数	調査対象 (上限 6 人)	回答をお願いする者
企業調査	10,000		10,000 (社)	人事・労務担当者
現場調査	－	40,096	21,776 (人)	人事・労務担当者か職場の担当者
当事者調査	－	40,096	21,776 (人)	精神障害のある従業員本人

(4) 調査票の回答

ア 調査票発送日

2023（令和 5）年 6 月 30 日

イ 回答期間

2023（令和 5）年 7 月 1 日(土)～9 月 30 日(土)

(注) 回答期限は、当初 2023 年 8 月 10 日としていたが、企業等からの要望があり、9 月 30 日まで受付を延長し NIVR ホームページで周知した。

ウ 調査票別回答数等

3 種の調査票の回答数、回答率については、表序－6 のとおり。

表序－6 WEB アンケートによる回答数と郵送による回答数

調査名	①調査対象数	②WEB 回答数	③郵送回答数	④回答数(計)	⑤回答率 (④／①)	⑥WEB 率 (②／④)
企業調査	10,000 社	1,507	1,046	2,553	25.5%	59.0%
現場調査	21,776 人	2,239	1,399	3,638	16.7%	61.5%
当事者調査	21,776 人	1,224	1,377	2,601	11.9%	47.1%

(5) 本調査の特徴及び留意すべき点

ア 対象企業等の抽出を行った「障害者雇用状況報告」について

3 の (1) で述べた令和 4 年障害者雇用状況報告 (2022 年 6 月 1 日現在) のデータを抽出元として、対象企業等の抽出を実施した。このため、当該障害者雇用状況報告提出の時点で、障害者雇用義務が生じない従業員数が 43.5 人(週 20 時間から 30 時間の短時間従業員は 0.5 人とカウント)未満の企業等は抽出元データに含まれないため、本調査の対象に含まれていない。

イ 企業調査と現場調査を関連付けた

企業調査と現場調査では調査票を分けて実施し、整理番号で関連付けを行った。

なお、当事者調査については、企業調査及び現場調査との関連付けを行わないことを明記した。

ウ 現場調査と障害者（当事者）調査の対象者に上限を設けた

現場調査及び障害者（当事者）調査の対象者について、企業等の負担軽減と回答数を増やすことを目的として、6 人を上限に設定した。

エ 企業調査・現場調査・障害者（当事者）調査の有効回答数について

表序－6の回収数は、3種の調査において白紙回答であるもの、企業調査において整理番号が誤りであるもの、現場調査において1部の調査票に複数名の記載があるものなど、分析に不適当と判断した回答を除いたものとしているため、各調査の「④回答数（計）」を有効回答数とした。

引用文献

厚生労働省「令和5年度障害者雇用実態調査」（2024）

＜ https://www.mhlw.go.jp/stf/newpage_39062.html ＞（2024年9月9日閲覧）

厚生労働省「労働政策審議会障害者雇用分科会意見書」（2022）

＜ https://www.mhlw.go.jp/stf/newpage_26265.html ＞（2024年9月9日閲覧）

障害者職業総合センター 資料シリーズ No. 52 （2010）「雇用対策上の精神障害者の認定のあり方に関する調査研究」

障害者職業総合センター 調査研究報告書 No. 109 （2012）「精神障害者の雇用管理のあり方に関する調査研究」

障害者職業総合センター 調査研究報告書 No. 117 （2014）「精神障害者の職場定着及び支援の状況に関する研究」

障害者職業総合センター 調査研究報告書 No. 128 （2016）「精神障害者の雇用に係る企業側の課題とその解決方策に関する研究」

障害者職業総合センター 調査研究報告書 No. 153 （2020）「障害のある求職者の実態等に関する調査研究」

障害者職業総合センター 調査研究報告書 No. 161 （2022）「精神障害者である短時間労働者の雇用に関する実態調査～雇用率算定方法の特例が適用される労働者を中心として～」

第 1 章

企業・現場調査結果

第1章 企業・現場調査結果

第1節 企業調査（調査票A）結果

1 企業規模

回答のあった企業等のうち、100～299人が1,133社（44.4%）で最も多く、次いで300～499人が389社（15.2%）であった。送付数に対する回答率は、300～499人が28.9%、100～299人が27.8%で、全体で25.5%となっていた（表1－1）。

表1－1 企業規模別回答企業数

企業規模	回答数	構成比(%)	送付数	回答率(%)
50人未満	36	1.4	256	14.1
50～99人	365	14.3	1,977	18.5
100～299人	1,133	44.4	4,069	27.8
300～499人	389	15.2	1,348	28.9
500～999人	342	13.4	1,255	27.3
1,000人以上	282	11.0	1,095	25.8
回答無効	6	0.2	—	—
計	2,553	100.0	10,000	25.5

※構成比は丸め誤差の関係で計が100.0%にならない場合がある。

2 事業内容

事業内容別では、「医療、福祉」が最も多く707社（27.7%）、「製造業」が584社（22.9%）、「卸売業、小売業」が305社（11.9%）、「サービス業（他に分類されないもの）」が299社（11.7%）となっていた（表1－2）。

表1－2 回答企業の事業内容

産業	回答数	構成比(%)	送付数	回答率(%)
農業、林業、漁業	15	0.6	33	45.5
鉱業、採石業、砂利採取業	0	0.0	8	0.0
建設業	96	3.8	283	33.9
製造業	584	22.9	2,389	24.4
電気、ガス、熱供給、水道業	5	0.2	29	17.2
情報通信業	96	3.8	603	15.9
運輸業、郵便業	97	3.8	523	18.5
卸売業、小売業	305	11.9	1,430	21.3
金融業、保険業	58	2.3	184	31.5
不動産業、物品賃貸業	33	1.3	163	20.2
学術研究、専門・技術サービス業	42	1.6	306	13.7
宿泊業、飲食サービス業	61	2.4	300	20.3
生活関連サービス業、娯楽業	40	1.6	237	16.9
教育、学習支援業	63	2.5	183	34.4
医療、福祉	707	27.7	2,150	32.9
複合サービス事業（協同組合等）	45	1.8	101	44.6
サービス業（他に分類されないもの）	299	11.7	1,078	27.7
回答無効	7	0.3	—	—
計	2,553	100.0	10,000	25.5

3 雇用障害者数

雇用障害者数は、身体障害者が11,898人、知的障害者が9,112人、精神障害者が9,202人であった。企業規模別では、大企業で身体障害者が多い傾向が見てとれる（表1－3、図1－1）。

身体障害者は300人以上の企業等に多く、他方、精神障害者は300人未満の規模の企業等で多くなっている。序章で見た厚生労働省報告書（2023）と比較すると、知的障害者の割合がやや高く、精神障害者とはほぼ並んでおり、身体障害者の割合がやや少なくなっている。

なお、雇用されている障害者の障害の種類（障害種類要因）と既に本節1及び2で見た企業等の属性（企業規模要因、事業内容要因）の関係について、属性要因ごとに2要因の分散分析（混合計画）を行ったところ¹、企業規模要因の場合、障害種類要因（ $F(1.913, 4257.432)=3.878, p < 0.050, \text{partial } \eta^2=0.002$ ）、企業規模要因（ $F(5, 2225)=110.737, p < 0.001, \text{partial } \eta^2=0.199$ ）、及びそれらの交互作用（ $F(9.567, 4257.432)=15.675, p < 0.001, \text{partial } \eta^2=0.034$ ）がそれぞれ有意であった。交互作用に関する多重比較（ボンフェローニの方法）では、いずれの障害についても、1,000人以上の企業等で有意に多くなっていた。事業内容要因の場合も、障害種類要因（ $F(1.936, 4259.726)=12.623, p < 0.001, \text{partial } \eta^2=0.006$ ）、事業内容要因（ $F(13, 2200)=1.791, p < 0.05, \text{partial } \eta^2=0.010$ ）、及びそれらの交互作用（ $F(25.171, 4259.726)=3.354, p < 0.001, \text{partial } \eta^2=0.019$ ）がそれぞれ有意であった。交互作用に関する多重比較（ボンフェローニの方法）では、身体障害者の雇用数は、複数の事業内容（「製造業」、「情報通信業」、「運輸業、郵便業」、「卸売業、小売業」、「学術研究、専門・技術サービス業」、「教育、学習支援業」、「医療、福祉」、「サービス業〔他に分類されないもの〕」）に比べ「金融業、保険業」で有意に大きくなる傾向が見られた。知的障害者の雇用数は、「建設業」、「情報通信業」に比べ「宿泊業、飲食サービス業」で有意に大きくなる傾向が見られた。精神障害者の雇用数は、いずれの事業内容の間にも有意な差は認められなかった。

表1－3 企業規模別雇用障害者数

(上段：人・社/下段：%)					
企業規模	身体障害者	知的障害者	精神障害者	計	企業数
50人未満	46 (18.2)	74 (29.2)	133 (52.6)	253 (100.0)	36
50～99人	336 (18.3)	542 (29.4)	963 (52.3)	1,841 (100.0)	365
100～299人	1,793 (32.6)	1,385 (25.2)	2,317 (42.2)	5,495 (100.0)	1,133
300～499人	1,096 (38.2)	805 (28.0)	970 (33.8)	2,871 (100.0)	389
500～999人	1,864 (40.6)	1,589 (34.6)	1,142 (24.9)	4,595 (100.0)	342
1,000人以上	6,736 (44.6)	4,708 (31.2)	3,663 (24.2)	15,107 (100.0)	282
回答無効	27 (54.0)	9 (18.0)	14 (28.0)	50 (100.0)	6
計	11,898 (39.4)	9,112 (30.2)	9,202 (30.5)	30,212 (100.0)	2,553

¹ 障害の種類が対応のある変数であるため、この分析は、3障害の雇用者数のうち1つでも回答不明があった場合、そのケースは除外した。したがって、分析対象とした企業・法人数は表1－3と同じではない。分析対象企業・法人数は巻末資料10に収載した。また、障害の種類が関わる検定で、モークリー（Mauchly）の球面性検定が5%水準で有意であったため、結果の表記においてはグリーンハウス・ガイザー（Greenhouse-Geiser）の調整を行ったF値及び有意確率を参照した。

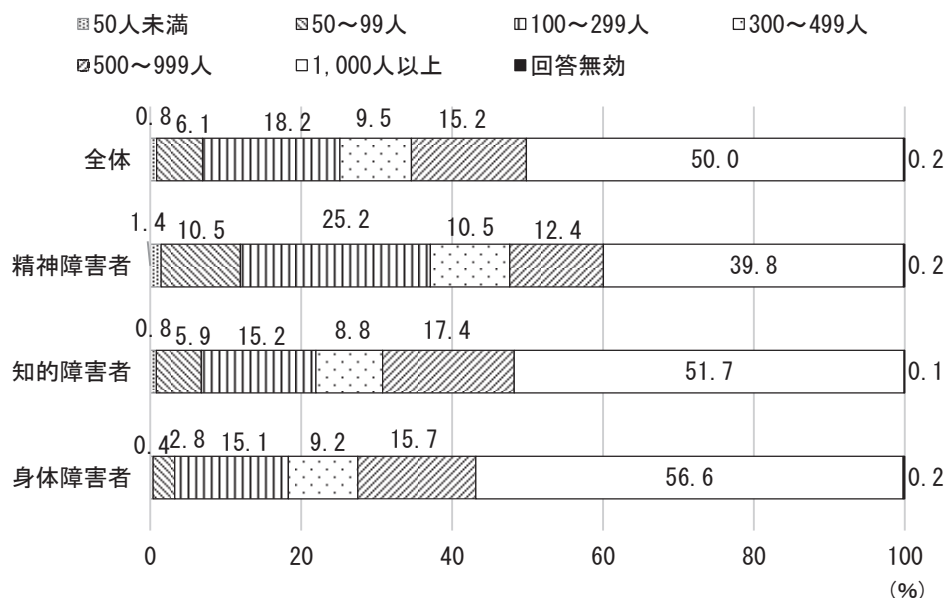


図 1－1 障害種別障害者雇用企業の企業規模別構成比

4 雇用管理上の配慮・措置

(1) 単純集計及び企業規模別状況

実施している割合の高い配慮・措置は、「3 障害特性に応じた配置先の決定、業務の選定・創出等」が78.8%で最も多く、「5 通院・体調等に配慮した出退勤時刻、勤務時間、休暇・休憩など労働条件の設定・調整」が56.8%、「9 定期的な面談による体調及び業務管理」が52.4%であった。一方、実施割合の低い配慮・措置は、「7 感覚過敏への対応など機器の提供」が1.7%、「11 障害に配慮した教育訓練メニューの設定」が6.5%、「6 パーティションの設置など障害特性に配慮した物理的就業環境の整備」が7.2%であった（表1－4）。

企業規模別では、「3 障害特性に応じた配置先の決定、業務の選定・創出等」で、企業規模が大きいほど実施割合が高い傾向が見られた。

表 1－4 精神障害者に実施している雇用管理上の配慮・措置（複数回答）

措置・配慮	上段：回答数/下段：%							計
	50人未満	50～99人	100～299人	300～499人	500～999人	1,000人以上	回答無効	
1 障害者雇用に関する従業員の理解促進のための研修等の実施	11 (30.6)	66 (18.1)	154 (13.6)	56 (14.4)	53 (15.5)	71 (25.2)	0 (0.0)	411 (16.1)
2 支援員やジョブコーチ等、障害者への業務指導や職場適応を援助する専門の援助者の配置	8 (22.2)	72 (19.7)	177 (15.6)	80 (20.6)	84 (24.6)	96 (34.0)	1 (16.7)	518 (20.3)
3 障害特性に応じた配置先の決定、業務の選定・創出等	24 (66.7)	280 (76.7)	865 (76.3)	304 (78.1)	286 (83.6)	248 (87.9)	6 (100.0)	2,013 (78.8)
4 作業手順の簡素化・見直し、作業マニュアルのカスタマイズ、チェックリストの作成等	11 (30.6)	87 (23.8)	284 (25.1)	112 (28.8)	103 (30.1)	115 (40.8)	2 (33.3)	714 (28.0)
5 通院・体調等に配慮した出勤時刻、勤務時間、休暇・休憩など労働条件の設定・調整	21 (58.3)	205 (56.2)	610 (53.8)	237 (60.9)	197 (57.6)	176 (62.4)	4 (66.7)	1,450 (56.8)
6 パーティションの設置など障害特性に配慮した物理的作業環境の整備	5 (13.9)	24 (6.6)	56 (4.9)	24 (6.2)	28 (8.2)	46 (16.3)	0 (0.0)	183 (7.2)
7 感覚過敏への対応など機器の提供	0 (0.0)	3 (0.8)	18 (1.6)	7 (1.8)	5 (1.5)	10 (3.5)	0 (0.0)	43 (1.7)
8 任意の時間での休憩室の利用許可など福利厚生に関する配慮	9 (25.0)	62 (17.0)	178 (15.7)	63 (16.2)	70 (20.5)	72 (25.5)	0 (0.0)	454 (17.8)
9 定期的な面談による体調及び業務管理	23 (63.9)	173 (47.4)	573 (50.6)	208 (53.5)	186 (54.4)	172 (61.0)	4 (66.7)	1,339 (52.4)
10 障害特性を踏まえた人事評価	11 (30.6)	88 (24.1)	239 (21.1)	70 (18.0)	70 (20.5)	53 (18.8)	2 (33.3)	533 (20.9)
11 障害に配慮した教育訓練メニューの設定	1 (2.8)	23 (6.3)	58 (5.1)	18 (4.6)	28 (8.2)	39 (13.8)	0 (0.0)	167 (6.5)
12 日常生活の支援に関する手順等の整備（医療機関又は支援機関との連携を含む）	5 (13.9)	33 (9.0)	113 (10.0)	49 (12.6)	43 (12.6)	47 (16.7)	1 (16.7)	291 (11.4)
13 能力と希望に応じたすべての精神障害者を対象とした正社員登用	7 (19.4)	63 (17.3)	171 (15.1)	42 (10.8)	49 (14.3)	41 (14.5)	0 (0.0)	373 (14.6)
企業数	36	365	1,133	389	342	282	6	2,553

実施している配慮・措置について、企業規模との関係を詳しく見るため、 χ^2 検定を用いた独立性の検定を行い、その結果を表 1－5 に示した。有意水準を $\alpha=0.05$ に設定し、有意確率 p が α より小さい場合を有意な結果として、有意確率のセルをグレーで塗りつぶした。また、有意な結果が得られた項目では、残差分析を行い、有意に大きいセルは薄いグレーと白抜きの上向き三角形（△）、有意に小さいセルは濃いグレーと黒の下向き三角形（▼）で表した。

その結果、「05=配慮した労働条件」、「07=感覚過敏対応等の機器提供」、「10=特性を踏まえた人事評価」、「13=能力希望に応じた正社員登用」の 4 項目を除く 9 項目で各項目の実施・未実施と企業規模の間の有意な関連が認められた。企業規模ごとに見ると、企業規模 50 人未満の小さな企業等は、「01=従業員の理解促進」のみ有意な関連が認められ、相対的に実施している割合が大きかった。企業規模 50～99 人の企業等の場合も、「09=定期面談」のみが有意であり、相対的に実施している割合は小さかった。企業規模 100～299 人の企業等は、企業等の配慮・措置の 8 つの項目で有意であり、そのすべてで相対的に実施している割合が小さかった。企業規模 300～499 人の企業等は、いずれの項目においても有意な関連は見いだせなかった。企業規模 500～999 人の企業等は、「02=専門援助者の配置」及び「03=特性に応じた配置等」で有意な関連が認められ、いずれも実施の割合が相対的に大きくなっていった。最後に、企業規模 1,000 人以上の企業等は、企業等の配慮・措置の 9 つの項目で有意であり、そのすべてで相対的に実施している割合が大きく、総じて 100～299 人規模の企業等で未実施の配慮・措置が多く、1,000 人以上の規模の企業等で実施している配慮・措置が多かった。

表 1－5 企業規模と配慮措置の実施状況の χ^2 検定の結果

	従業員規模		50人未満	50～99人	100～299人	300～499人	500～999人	1,000人以上	合計	独立性の検定(χ^2 検定)			
	企業等の数		36	365	1,133	389	342	282	2,547	χ^2	df	p	V
1 従業員の理解促進	実施	n	11	66	154	56	53	71	411	29.978	5	0.000	0.108
		%	(2.7%)	(16.1%)	(37.5%)	(13.6%)	(12.9%)	(17.3%)	(100.0%)				
	未実施	n	25	299	979	333	289	211	2,136				
		%	(1.2%)	(14.0%)	(45.8%)	(15.6%)	(13.5%)	(9.9%)	(100.0%)				
2 専門援助者の配置	実施	n	8	72	177	80	84	96	517	52.256	5	0.000	0.143
		%	(1.5%)	(13.9%)	(34.2%)	(15.5%)	(16.2%)	(18.6%)	(100.0%)				
	未実施	n	28	293	956	309	258	186	2,030				
		%	(1.4%)	(14.4%)	(47.1%)	(15.2%)	(12.7%)	(9.2%)	(100.0%)				
3 特性に応じた配置等	実施	n	24	280	865	304	286	248	2,007	27.186	5	0.000	0.103
		%	(1.2%)	(14.0%)	(43.1%)	(15.1%)	(14.3%)	(12.4%)	(100.0%)				
	未実施	n	12	85	268	85	56	34	540				
		%	(2.2%)	(15.7%)	(49.6%)	(15.7%)	(10.4%)	(6.3%)	(100.0%)				
4 作業手順の簡素化等	実施	n	11	87	284	112	103	115	712	31.851	5	0.000	0.112
		%	(1.5%)	(12.2%)	(39.9%)	(15.7%)	(14.5%)	(16.2%)	(100.0%)				
	未実施	n	25	278	849	277	239	167	1,835				
		%	(1.4%)	(15.1%)	(46.3%)	(15.1%)	(13.0%)	(9.1%)	(100.0%)				
5 配慮した労働条件	実施	n	21	205	610	237	197	176	1,446	10.546	5	0.061	0.064
		%	(1.5%)	(14.2%)	(42.2%)	(16.4%)	(13.6%)	(12.2%)	(100.0%)				
	未実施	n	15	160	523	152	145	106	1,101				
		%	(1.4%)	(14.5%)	(47.5%)	(13.8%)	(13.2%)	(9.6%)	(100.0%)				
6 物理的就業環境の整備	実施	n	5	24	56	24	28	46	183	47.515	5	0.000	0.137
		%	(2.7%)	(13.1%)	(30.6%)	(13.1%)	(15.3%)	(25.1%)	(100.0%)				
	未実施	n	31	341	1,077	365	314	236	2,364				
		%	(1.3%)	(14.4%)	(45.6%)	(15.4%)	(13.3%)	(10.0%)	(100.0%)				
7 感覚過敏対応等の機器提供	実施	n	0	3	18	7	5	10	43	8.335	5	0.139	0.057
		%	(0.0%)	(7.0%)	(41.9%)	(16.3%)	(11.6%)	(23.3%)	(100.0%)				
	未実施	n	36	362	1,115	382	337	272	2,504				
		%	(1.4%)	(14.5%)	(44.5%)	(15.3%)	(13.5%)	(10.9%)	(100.0%)				
8 休憩室等の福利厚生	実施	n	9	62	178	63	70	72	454	18.670	5	0.002	0.086
		%	(2.0%)	(13.7%)	(39.2%)	(13.9%)	(15.4%)	(15.9%)	(100.0%)				
	未実施	n	27	303	955	326	272	210	2,093				
		%	(1.3%)	(14.5%)	(45.6%)	(15.6%)	(13.0%)	(10.0%)	(100.0%)				
9 定期面談	実施	n	23	173	573	208	186	172	1,335	16.151	5	0.006	0.080
		%	(1.7%)	(13.0%)	(42.9%)	(15.6%)	(13.9%)	(12.9%)	(100.0%)				
	未実施	n	13	192	560	181	156	110	1,212				
		%	(1.1%)	(15.8%)	(46.2%)	(14.9%)	(12.9%)	(9.1%)	(100.0%)				
10 特性を踏まえた人事評価	実施	n	11	88	239	70	70	53	531	7.120	5	0.212	0.053
		%	(2.1%)	(16.6%)	(45.0%)	(13.2%)	(13.2%)	(10.0%)	(100.0%)				
	未実施	n	25	277	894	319	272	229	2,016				
		%	(1.2%)	(13.7%)	(44.3%)	(15.8%)	(13.5%)	(11.4%)	(100.0%)				
11 配慮した教育訓練	実施	n	1	23	58	18	28	39	167	32.894	5	0.000	0.114
		%	(0.6%)	(13.8%)	(34.7%)	(10.8%)	(16.8%)	(23.4%)	(100.0%)				
	未実施	n	35	342	1,075	371	314	243	2,380				
		%	(1.5%)	(14.4%)	(45.2%)	(15.6%)	(13.2%)	(10.2%)	(100.0%)				
12 日常生活支援の整備	実施	n	5	33	113	49	43	47	290	13.289	5	0.021	0.072
		%	(1.7%)	(11.4%)	(39.0%)	(16.9%)	(14.8%)	(16.2%)	(100.0%)				
	未実施	n	31	332	1,020	340	299	235	2,257				
		%	(1.4%)	(14.7%)	(45.2%)	(15.1%)	(13.2%)	(10.4%)	(100.0%)				
13 能力希望に応じた正社員登用	実施	n	7	63	171	42	49	41	373	7.481	5	0.187	0.054
		%	(1.9%)	(16.9%)	(45.8%)	(11.3%)	(13.1%)	(11.0%)	(100.0%)				
	未実施	n	29	302	962	347	293	241	2,174				
		%	(1.3%)	(13.9%)	(44.3%)	(16.0%)	(13.5%)	(11.1%)	(100.0%)				

※ χ^2 は χ^2 値、dfは自由度、 p が有意確率、 V はクラメルの連関係数 (χ^2 検定の効果量)

（２）対象者に対する事業所の配慮・措置の実施の事業内容別状況

次に、調査票Ａの問２企業等の事業内容と問４の企業等全体の配慮・措置の実施割合との関連を、事業内容別の集計を用いて確認する。実施割合を求める際の、事業内容別企業等数は表１－２に示したとおりである。

ア 企業等の事業内容と配慮・措置

調査票Ａの問４の企業等の配慮・措置の１３の項目について、問２の事業内容別に実施割合を求めたものを図１－２に示す。なお、「鉱業、採石業、砂利採取業」は０件であったため、図に含めていない。

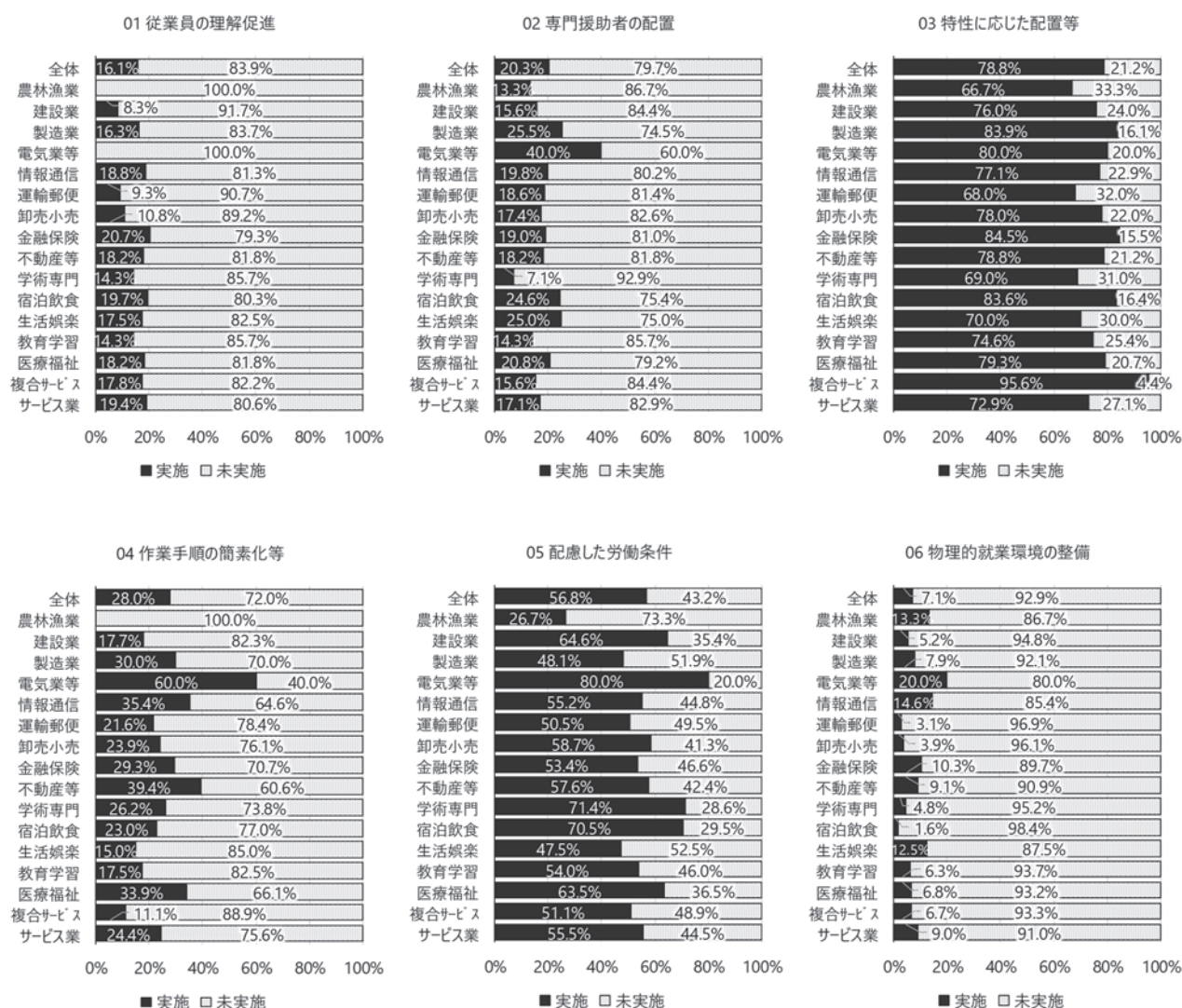


図１－２ 企業等全体の配慮・措置の項目ごとの事業内容別実施割合

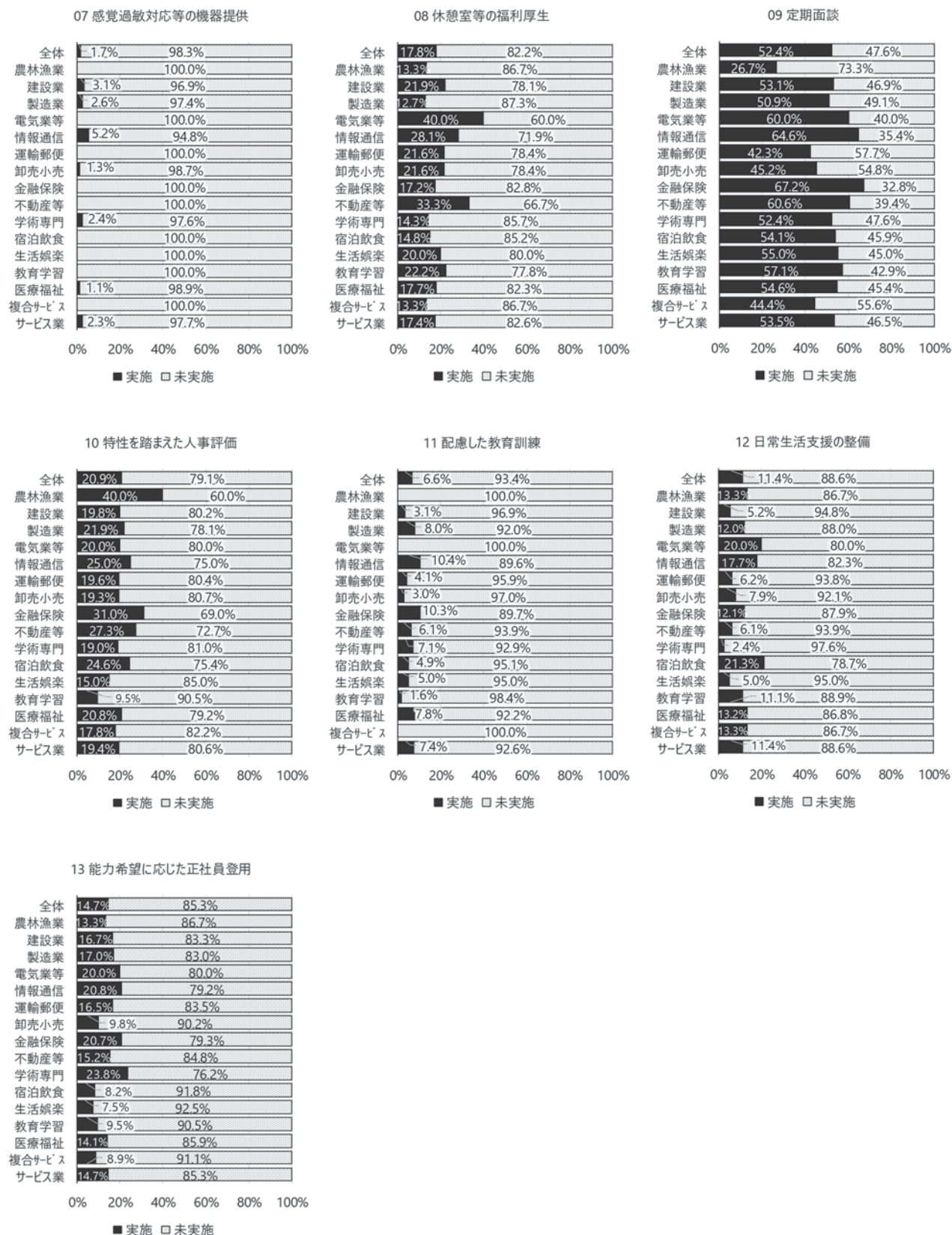


図 1－2 企業等全体の配慮・措置の項目ごとの事業内容別実施割合（続き）

(7) 「従業員の理解促進」(障害者雇用に関する従業員の理解促進のための研修等の実施)

企業等における「従業員の理解促進」の実施割合は、全体で 16.1%と大きくなく、実施しているという回答のなかった「農業、林業、漁業」及び「電気、ガス、熱供給、水道業」を除くと、「金融業、保険業」が最も大きく 20.7%であった。次いで、「宿泊業、飲食サービス業」が大きく 19.7%、続く「サービス業（他に分類されないもの）」は 19.4%であった。

(イ) 「専門援助者の配置」(支援員やジョブコーチ等、障害者への業務指導や職場適応を援助する専門の援助者の配置)

企業等における「専門援助者の配置」の実施割合は、全体で 20.3%と大きくなかった。その中で、「電気、ガス、熱供給、水道業」が 40.0%で突出して大きくなった。しかし、「電気、ガス、熱供給、水道業」は標本サイズが 5 と小さく、現実の状況を正確に表しているかどうかただちに判断することは難しい。そこで、「電気、ガス、熱供給、水道業」を除いたうえで最も実施割合が大きかったのは、「製造業」が 25.5%、続く「生活関連サービス業、娯楽業」が 25.0%、「宿泊業、飲食サービス業」が 24.6%、「医療・福祉」が 20.8%であった。

(ロ) 「特性に応じた配置等」(障害特性に応じた配置先の決定、業務の選定・創出等)

企業等における「特性に応じた配置等」の実施割合は、全体で 78.8%と大きかった。事業内容別に見ると、「複合サービス事業（協同組合等）」が最も大きく 95.6%であった。次いで、「金融業、保険業」が大きく 84.5%、続く「製造業」は 83.9%であった。

(ハ) 「作業手順の簡素化等」(作業手順の簡素化・見直し、作業マニュアルのカスタマイズ、チェックリストの作成等)

企業等における「作業手順の簡素化等」の実施割合は、全体で 28.0%と大きくなかった。実施しているという回答のなかった「農業、林業、漁業」、及び標本サイズが 5 と小さいながら 60.0%と突出して大きくなった「電気、ガス、熱供給、水道業」を除くと²、事業内容別では、「不動産業、物品賃貸業」が 39.4%、続く「情報通信業」が 35.4%、「医療、福祉」が 33.9%であった。

(ニ) 「配慮した労働条件」(通院・体調等に配慮した出退勤時刻、勤務時間、休暇・休憩など労働条件の設定)

企業等における「配慮した労働条件」の実施割合は、全体で 56.8%と半数を超える程度であった。標本サイズが小さい「電気、ガス、熱供給、水道業」を除くと、「学術研究、専門・技術サービス業」が最も大きく 71.4%、続く「宿泊業、飲食サービス業」が 70.5%、建設業が 64.6%であった。

(ホ) 「物理的就業環境の整備」(パーティションの設置など障害特性に配慮した物理的就業環境の整備)

企業等における「物理的就業環境の整備」の実施割合は、全体で 7.1%と非常に小さかった。そのうち半数以上である 11 の事業内容カテゴリーで 10%未満であった。事業内容別に見ると、標本サイズの小さい「電気、ガス、熱供給、水道業」を除くと、「情報通信業」が最も大きく 14.6%、続く「農業、林業、漁業」が 13.3%、「生活関連サービス業、娯楽業」が 12.5%であった。

(ヘ) 「感覚過敏対応等の機器提供」(感覚過敏への対応など機器の提供)

² 標本サイズが小さいと、極端な値に左右されやすく、比率や平均を算出した際、大きすぎたり、小さすぎたりすることがある。

企業等における「感覚過敏対応等の機器提供」の実施割合は、全体で1.7%と非常に小さく、全ての事業内容において10%に満たなかった。また、そのうち半数以上である9の事業内容カテゴリで実施しているという回答がなかった。事業内容別に見ると、「情報通信業」が最も大きく5.2%であった。次いで、「建設業」が大きく3.1%、続く「製造業」が2.6%であった。

(k) 「休憩室等の福利厚生」(任意の時間での休憩室の利用許可など福利厚生に関する配慮)

企業等における「休憩室等の福利厚生」の実施割合は、全体で17.8%と小さかった。標本サイズの小さい「電気、ガス、熱供給、水道業」を除くと、「不動産業、物品賃貸業」が33.3%で最も多く、続く「情報通信業」が28.1%、「教育、学習支援業」が22.2%であった。

(k) 「定期面談」(定期的な面談による体調および業務管理)

企業等における「定期面談」の実施割合は、全体で52.4%であり、半数を超える程度であった。事業内容別に見ると、「金融業、保険業」が最も大きく67.2%であった。次いで、「情報通信業」が大きく64.6%、続く「不動産業、物品賃貸業」が60.6%であった。

(c) 「特性を踏まえた人事評価」(障害特性を踏まえた人事評価)

企業等における「特性を踏まえた人事評価」の実施割合は、全体で20.9%と小さくなかった。事業内容別に見ると、「農業、林業、漁業」が40.0%で最も大きく、次いで「金融業、保険業」が31.0%、「不動産業、物品賃貸業」が27.3%であった。

(g) 「配慮した教育訓練」(障害に配慮した教育訓練メニューの設定)

企業等における「配慮した教育訓練」の実施割合は、全体で6.6%と非常に小さく、実施しているという回答のなかった「農業、林業、漁業」、「電気、ガス、熱供給、水道業」、「複合サービス事業(協同組合等)」を除くと、「情報通信業」が最も大きく10.4%であった。次いで、「金融業、保険業」が多く10.3%、続く「製造業」が8.0%であった。

(s) 「日常生活支援の整備」(日常生活の支援に関する手順等の整備〔医療機関又は支援機関との連携を含む〕)

企業等における「日常生活支援の整備」の実施割合は、全体で11.4%と小さかった。標本サイズの小さい「電気、ガス、熱供給、水道業」を除き、事業内容別に見ると、「宿泊業、飲食サービス業」が最も大きく21.3%であった。次いで、「情報通信業」が17.7%、「農業、林業、漁業」及び「複合サービス事業(協同組合等)」が13.3%であった。

(s) 能力・希望に応じた正社員登用(能力と希望に応じたすべての精神障害者を対象とした正社員登用)

企業等における「能力・希望に応じた正社員登用」の実施割合は、全体で14.7%であった。事業内容別に見ると、「学術研究、専門・技術サービス業」が最も大きく、23.8%であった。次いで、「情報通信業」が20.8%と大きく、続く「金融業、保険業」が20.7%であった。

5 雇用管理の担当

精神障害のある労働者の雇用管理の担当は、「業務面の指導」では、「①配属先の上司・担当者のみ」とする社が最も多く、次いで「①配属先の上司・担当者+②人事・労務・総務」、「②人事・労務・総務のみ」であった(表1-6)。

「必要な合理的配慮の確認」では、「①配属先の上司・担当者＋②人事・労務・総務」が最も多く、次いで「①配属先の上司・担当者のみ」、「②人事・労務・総務のみ」であった。

「体調・健康面に関する相談」では、「①配属先の上司・担当者＋②人事・労務・総務」と「①配属先の上司・担当者のみ」とする社が同程度に多く、次いで「①配属先の上司・担当者＋②人事・労務・総務＋③産業医を含む産業保健スタッフ」であった。

「その他（人間関係等）の相談」では、「①配属先の上司・担当者＋②人事・労務・総務」が最も多く、次いで「①配属先の上司・担当者のみ」、「②人事・労務・総務のみ」であった。

表 1－6 雇用管理の担当者

雇用管理の担当者（複数選択）

		上段：回答数/下段：%			
	(n=2,553)	配属先の 上司・担 当者	人事・労 務・総務部 門	産業医を含 む産業保健 スタッフ	回答なし
1 業務面の指導		2,443 (95.7)	512 (20.1)	49 (1.9)	5 (0.2)
2 必要な合理的配慮の確認		2,012 (78.8)	1,656 (64.9)	186 (7.3)	33 (1.3)
3 体調・健康面に関する相談		2,099 (82.2)	1,620 (63.5)	729 (28.6)	11 (0.4)
4 その他（人間関係等）の相談		2,017 (79.0)	1,727 (67.6)	297 (11.6)	37 (1.4)

1 業務面の指導

	50人未満	50～99人	100～299人	300～499人	500～999人	1,000人以上	回答無効	計
① 配属先の上司・担当者のみ	28 (77.8)	284 (77.8)	891 (78.6)	314 (80.7)	273 (79.8)	225 (79.8)	5 (83.3)	2,020 (79.1)
② 人事・労務・総務部門のみ	4 (11.1)	20 (5.5)	51 (4.5)	12 (3.1)	9 (2.6)	8 (2.8)	0 (0.0)	104 (4.1)
③ 産業医を含む産業保健スタッフのみ	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)
④ ①と②のみ	4 (11.1)	53 (14.5)	167 (14.7)	57 (14.7)	51 (14.9)	43 (15.2)	0 (0.0)	375 (14.7)
⑤ ①と③のみ	0 (0.0)	3 (0.8)	5 (0.4)	2 (0.5)	6 (1.8)	0 (0.0)	0 (0.0)	16 (0.6)
⑥ ②と③のみ	0 (0.0)	0 (0.0)	1 (0.1)	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	1 (0.0)
⑦ ①と②と③	0 (0.0)	4 (1.1)	16 (1.4)	4 (1.0)	2 (0.6)	5 (1.8)	1 (16.7)	32 (1.3)
回答なし（すべてチェックなし）	0 (0.0)	1 (0.3)	2 (0.2)	0 (0.0)	1 (0.3)	1 (0.4)	0 (0.0)	5 (0.2)
計	36	365	1,133	389	342	282	6	2,553

2 必要な合理的配慮の確認

	50人未満	50～99人	100～299人	300～499人	500～999人	1,000人以上	回答無効	計
① 配属先の上司・担当者のみ	16 (44.4)	132 (36.2)	385 (34.0)	143 (36.8)	104 (30.4)	65 (23.0)	2 (33.3)	847 (33.2)
② 人事・労務・総務部門のみ	6 (16.7)	91 (24.9)	234 (20.7)	59 (15.2)	58 (17.0)	30 (10.6)	2 (33.3)	480 (18.8)
③ 産業医を含む産業保健スタッフのみ	0 (0.0)	1 (0.3)	2 (0.2)	0 (0.0)	1 (0.3)	1 (0.4)	0 (0.0)	5 (0.2)
④ ①と②のみ	13 (36.1)	118 (32.3)	435 (38.4)	160 (41.1)	143 (41.8)	137 (48.6)	1 (16.7)	1,007 (39.4)
⑤ ①と③のみ	0 (0.0)	1 (0.3)	6 (0.5)	1 (0.3)	2 (0.6)	2 (0.7)	0 (0.0)	12 (0.5)
⑥ ②と③のみ	0 (0.0)	1 (0.3)	12 (1.1)	3 (0.8)	4 (1.2)	3 (1.1)	0 (0.0)	23 (0.9)
⑦ ①と②と③	1 (2.8)	15 (4.1)	45 (4.0)	18 (4.6)	25 (7.3)	41 (14.5)	1 (16.7)	146 (5.7)
回答なし（すべてチェックなし）	0 (0.0)	6 (1.6)	14 (1.2)	5 (1.3)	5 (1.5)	3 (1.1)	0 (0.0)	33 (1.3)
計	36	365	1,133	389	342	282	6	2,553

3 体調・健康面に関する相談

	50人未満	50～99人	100～299人	300～499人	500～999人	1,000人以上	回答無効	計
① 配属先の上司・担当者のみ	9 (25.0)	106 (29.0)	343 (30.3)	133 (34.2)	91 (26.6)	68 (24.1)	3 (50.0)	753 (29.5)
② 人事・労務・総務部門のみ	9 (25.0)	71 (19.5)	155 (13.7)	26 (6.7)	27 (7.9)	14 (5.0)	1 (16.7)	303 (11.9)
③ 産業医を含む産業保健スタッフのみ	1 (2.8)	4 (1.1)	28 (2.5)	8 (2.1)	8 (2.3)	11 (3.9)	0 (0.0)	60 (2.4)
④ ①と②のみ	9 (25.0)	111 (30.4)	335 (29.6)	134 (34.4)	104 (30.4)	64 (22.7)	0 (0.0)	757 (29.7)
⑤ ①と③のみ	2 (5.6)	8 (2.2)	41 (3.6)	14 (3.6)	22 (6.4)	22 (7.8)	0 (0.0)	109 (4.3)
⑥ ②と③のみ	1 (2.8)	15 (4.1)	37 (3.3)	9 (2.3)	11 (3.2)	7 (2.5)	0 (0.0)	80 (3.1)
⑦ ①と②と③	5 (13.9)	49 (13.4)	189 (16.7)	65 (16.7)	75 (21.9)	95 (33.7)	2 (33.3)	480 (18.8)
回答なし（すべてチェックなし）	0 (0.0)	1 (0.3)	5 (0.4)	0 (0.0)	4 (1.2)	1 (0.4)	0 (0.0)	11 (0.4)
計	36	365	1,133	389	342	282	6	2,553

4 その他（人間関係等）の相談

	50人未満	50～99人	100～299人	300～499人	500～999人	1,000人以上	回答無効	計
① 配属先の上司・担当者のみ	12 (33.3)	102 (27.9)	336 (29.7)	133 (34.2)	94 (27.5)	61 (21.6)	1 (16.7)	739 (28.9)
② 人事・労務・総務部門のみ	6 (16.7)	96 (26.3)	222 (19.6)	49 (12.6)	50 (14.6)	27 (9.6)	2 (33.3)	452 (17.7)
③ 産業医を含む産業保健スタッフのみ	1 (2.8)	1 (0.3)	8 (0.7)	1 (0.3)	1 (0.3)	0 (0.0)	0 (0.0)	12 (0.5)
④ ①と②のみ	15 (41.7)	124 (34.0)	459 (40.5)	167 (42.9)	133 (38.9)	129 (45.7)	1 (16.7)	1,028 (40.3)
⑤ ①と③のみ	0 (0.0)	2 (0.5)	10 (0.9)	7 (1.8)	11 (3.2)	8 (2.8)	0 (0.0)	38 (1.5)
⑥ ②と③のみ	0 (0.0)	4 (1.1)	14 (1.2)	6 (1.5)	7 (2.0)	4 (1.4)	0 (0.0)	35 (1.4)
⑦ ①と②と③	1 (2.8)	28 (7.7)	67 (5.9)	24 (6.2)	40 (11.7)	50 (17.7)	2 (33.3)	212 (8.3)
回答なし（すべてチェックなし）	1 (2.8)	8 (2.2)	17 (1.5)	2 (0.5)	6 (1.8)	3 (1.1)	0 (0.0)	37 (1.4)
計	36	365	1,133	389	342	282	6	2,553

6 活用した助成金

活用した助成金については、半数以上の企業等が「5 活用している助成金はない」としている（1,393社、54.6%）。活用している中では、「1 障害のある人の雇入れに対する助成金」が最も多く41.2%であり、「2 作業施設・福祉施設等、障害のある人のための環境整備に対する助成金」（0.7%）、「3 業務を支援する人等、障害がある人のための人的支援に対する助成金」（1.1%）、「4 その他の助成金（職場復帰のための助成金、通勤援助のための助成金）」（0.4%）は、ほとんど選択がなかった（表1－7）。

表1－7 活用した助成金（複数回答）

	上段：回答数/下段：%						上段：回答数/下段：%	
	50人未満	50～99人	100～299人	300～499人	500～999人	1,000人以上	回答無効	計
1 雇入れに対する助成金	12 (33.3)	171 (46.8)	481 (42.5)	163 (41.9)	126 (36.8)	99 (35.1)	1 (16.7)	1,053 (41.2)
2 環境整備に対する助成金	0 (0.0)	3 (0.8)	9 (0.8)	1 (0.3)	3 (0.9)	1 (0.4)	0 (0.0)	17 (0.7)
3 人的支援に対する助成金	1 (2.8)	4 (1.1)	13 (1.1)	3 (0.8)	3 (0.9)	3 (1.1)	0 (0.0)	27 (1.1)
4 その他の助成金	0 (0.0)	3 (0.8)	3 (0.3)	1 (0.3)	3 (0.9)	0 (0.0)	0 (0.0)	10 (0.4)
5 活用している助成金はない	22 (61.1)	182 (49.9)	600 (53.0)	214 (55.0)	200 (58.5)	170 (60.3)	5 (83.3)	1,393 (54.6)
回答無効	1 (2.8)	11 (3.0)	42 (3.7)	9 (2.3)	11 (3.2)	10 (3.5)	0 (0.0)	84 (3.3)
企業数	36 (100.0)	365 (100.0)	1,133 (100.0)	389 (100.0)	342 (100.0)	282 (100.0)	6 (100.0)	2,553 (100.0)

第2節 現場調査（調査票B）結果

1 事業所の事業形態

対象者の勤務する事業所の事業形態では、「1 一般の企業・事業所（2、3を除く）」が3,446人（94.7%）、「2 特例子会社」が43人（1.2%）、「3 就労継続支援A型事業所」が136人（3.7%）であった（表1－8）。

表1－8 対象者の勤務する事業所の事業形態

事業形態	回答数	割合(%)
1 一般の企業・事業所（2、3を除く）	3,446	94.7
2 特例子会社	43	1.2
3 就労継続支援A型事業所	136	3.7
回答無効	13	0.4
計	3,638	100

2 性別

対象者の性別では、男性が2,365人（65.0%）、女性が1,210人（33.3%）であった（表1－9）。

表1－9 対象者の性別

	回答数	割合(%)
1 男性	2,365	65.0
2 女性	1,210	33.3
3 回答しない	54	1.5
回答無効	9	0.2
計	3,638	100.0

3 年齢

対象者の年齢では、30代が最も多く1,015人（27.9%）、次いで40代が969人（26.6%）、50代が739人（20.3%）、20代が692人（19.0%）、60代が170人（4.7%）となっていた（表1－10）。

表1－10 対象者の年齢

上段：回答数/下段：%

性別	10代	20代	30代	40代	50代	60代	70歳以上	回答無効	計
1 男性	18 (0.8)	438 (18.5)	661 (27.9)	632 (26.7)	484 (20.5)	117 (4.9)	8 (0.3)	7 (0.3)	2,365 (100.0)
2 女性	7 (0.6)	242 (20.0)	342 (28.3)	321 (26.5)	244 (20.2)	51 (4.2)	2 (0.2)	1 (0.1)	1,210 (100.0)
3 回答しない	1 (1.9)	11 (20.4)	12 (22.2)	15 (27.8)	11 (20.4)	2 (3.7)	0 (0.0)	2 (3.7)	54 (100.0)
回答無効	0 (0.0)	1 (11.1)	0 (0.0)	1 (11.1)	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	7 (77.8)	9 (100.0)
計	26 (0.7)	692 (19.0)	1,015 (27.9)	969 (26.6)	739 (20.3)	170 (4.7)	10 (0.3)	17 (0.5)	3,638 (100.0)

4 主な疾患

対象者の主な疾患で最も多かったのは、気分障害で971人（26.7%）、次いで不明が626人（17.2%）、統合失調症が513人（14.1%）、ASDが512人（14.1%）、ADHDが263人（7.2%）となっていた（表1－11）。

対象者の主な疾患を男女別にみると、全体では男性が65.0%、女性が33.3%であったが、高次脳機能障害（84.8%）、その他の発達障害（78.2%）、ASD（70.7%）で男性の割合が高く、LD（41.4%）、その他の精神障害（38.7%）、気分障害（37.9%）で、女性の割合がやや高い。

表1－11 対象者の主な疾患

	統合失調症	気分障害	てんかん	高次脳機能障害	ASD	ADHD	LD	その他の発達障害	その他の精神障害	不明	回答無効	計
人数	513	971	150	99	512	263	29	142	191	626	142	3,638
割合(%)	14.1	26.7	4.1	2.7	14.1	7.2	0.8	3.9	5.3	17.2	3.9	100.0

上段：回答数/下段：%

	統合失調症	気分障害	てんかん	高次脳機能障害	ASD	ADHD	LD	その他の発達障害	その他の精神障害	不明	回答無効	計
1 男性	331 (64.5)	593 (61.1)	102 (68.0)	84 (84.8)	362 (70.7)	173 (65.8)	17 (58.6)	111 (78.2)	113 (59.2)	388 (62.0)	91 (64.1)	2,365 (65.0)
2 女性	175 (34.1)	368 (37.9)	46 (30.7)	13 (13.1)	138 (27.0)	88 (33.5)	12 (41.4)	28 (19.7)	74 (38.7)	219 (35.0)	49 (34.5)	1,210 (33.3)
3 回答しない	7 (1.4)	9 (0.9)	2 (1.3)	0 (0.0)	10 (2.0)	2 (0.8)	0 (0.0)	2 (1.4)	4 (2.1)	18 (2.9)	0 (0.0)	54 (1.5)
回答無効	0 (0.0)	1 (0.1)	0 (0.0)	2 (2.0)	2 (0.4)	0 (0.0)	0 (0.0)	1 (0.7)	0 (0.0)	1 (0.2)	2 (1.4)	9 (0.2)
計	513 (100.0)	971 (100.0)	150 (100.0)	99 (100.0)	512 (100.0)	263 (100.0)	29 (100.0)	142 (100.0)	191 (100.0)	626 (100.0)	142 (100.0)	3,638 (100.0)

5 重複する疾患（障害）

対象者の重複する疾患（障害）で最も多かったのは、不明で663人（18.2％）であった。次いで気分障害が140人（3.8％）、ADHDが90人（2.5％）、その他が84人（2.3％）、ASDが70人（1.9％）であった。なお、重複する疾患（障害）に回答がなかった者は2,395人（65.8％）であった（表1－12）。

「主な疾患－重複する疾患（障害）」で多かったものは、「気分障害－不明」が209人（5.7％）、「不明－不明」が115人（3.2％）、「統合失調症－不明」が80人（2.2％）、「ASD－不明」が78人（2.1％）、「ASD－ADHD」が48人（1.3％）、「ADHD－不明」が47人（1.3％）、「その他の精神障害－不明」が47人（1.3％）、「ASD－気分障害」が39人（1.1％）、「ADHD－気分障害」が39人（1.1％）、「ADHD－ASD」が38人（1.0％）、「不明－その他」が38人（1.0％）、「その他の発達障害－不明」が36人（1.0％）、「統合失調症－気分障害」が35人（1.0％）であった。

表1－12 重複する疾患（障害）

重複する障害(疾患)	主な疾患名											計(延べ 数)	割合(%) (n=3, 638)
	統合失調 症	気分障害	てんかん	高次脳機 能障害	ASD	ADHD	LD	その他の 発達障害	その他の 精神障害	不明	回答無効		
1 統合失調症	0	17	1	1	3	3	1	1	0	2	4	33	0.9
2 気分障害	35	0	2	1	39	39	1	10	8	1	4	140	3.8
3 てんかん	6	10	0	9	8	2	0	1	0	0	0	36	1.0
4 高次脳機能障害	0	0	4	0	1	1	0	0	0	1	1	8	0.2
5 ASD	7	13	2	1	0	38	1	3	1	0	4	70	1.9
6 ADHD	4	21	2	1	48	0	0	2	3	3	6	90	2.5
7 LD	0	3	3	0	4	10	0	1	0	1	0	22	0.6
8 その他の発達障害	2	6	3	1	3	6	0	0	2	3	1	27	0.7
9 その他の精神障害	3	23	2	0	8	4	0	4	0	7	2	53	1.5
10 身体障害	2	3	1	6	1	2	0	0	3	7	1	26	0.7
11 知的障害	5	13	4	1	15	6	2	11	6	4	4	71	2.0
12 その他	6	13	1	7	7	2	1	2	6	38	1	84	2.3
13 不明	80	209	26	17	78	47	7	36	47	115	1	663	18.2
回答なし	372	649	102	58	314	127	16	73	116	447	121	2,395	65.8
計(延べ数)	522	980	153	103	529	287	29	144	192	629	150	3,718	102.2

6 所持する精神障害者保健福祉手帳

対象者の所持している手帳の等級では、1級が99人（2.7％）、2級が1,527人（42.0％）、3級が1,773人（48.7％）、不明が160人（4.4％）、回答無効が79人（2.2％）であった（表1－13）。

表1－13 精神障害者保健福祉手帳の等級

	1級	2級	3級	不明	回答無効	計
人数	99	1,527	1,773	160	79	3,638
割合(%)	2.7	42.0	48.7	4.4	2.2	100.0

手帳の等級を事業形態別にみると、1級は99人のうち96人とほとんどが一般の企業・事業所であった。2級については就労継続支援A型事業所が4.8％とやや高くなっている（表1－14）。

表 1－14 事業形態別精神障害者保健福祉手帳の等級

上段：回答数/下段：％

事業形態	手帳等級					
	1 級	2 級	3 級	不明	回答無効	計
1 一般の企業・事業所	96 (97.0)	1,429 (93.6)	1,694 (95.5)	152 (95.0)	75 (94.9)	3,446 (94.7)
2 特例子会社	0 (0.0)	19 (1.2)	23 (1.3)	1 (0.6)	0 (0.0)	43 (1.2)
3 就労継続支援 A 型事業所	3 (3.0)	74 (4.8)	52 (2.9)	5 (3.1)	2 (2.5)	136 (3.7)
回答無効	0 (0.0)	5 (0.3)	4 (0.2)	2 (1.3)	2 (2.5)	13 (0.4)
計	99 (100.0)	1,527 (100.0)	1,773 (100.0)	160 (100.0)	79 (100.0)	3,638 (100.0)

7 事業形態別主な疾患

対象者の主な疾患を事業形態別にみると、一般の企業・事業所がその他の事業形態に比べ、統合失調症（13.1％）の割合が低く、気分障害（26.8％）の割合がやや高くなっている（表 1－15）。

表 1－15 事業形態別主な疾患

上段：回答数/下段：％

事業形態	主な疾患名 統合失調症	気分障害	てんかん	高次脳機能障害	ASD	ADHD	LD	その他の発達障害	その他の精神障害	不明	回答無効	計
1 一般の企業・事業所	450 (13.1)	925 (26.8)	145 (4.2)	94 (2.7)	482 (14.0)	257 (7.5)	28 (0.8)	136 (3.9)	180 (5.2)	609 (17.7)	140 (4.1)	3,446 (100.0)
2 特例子会社	14 (32.6)	9 (20.9)	0 (0.0)	0 (0.0)	8 (18.6)	1 (2.3)	1 (2.3)	2 (4.7)	2 (4.7)	6 (14.0)	0 (0.0)	43 (100.0)
3 就労継続支援 A 型事業所	46 (33.8)	34 (25.0)	4 (2.9)	4 (2.9)	21 (15.4)	5 (3.7)	0 (0.0)	3 (2.2)	8 (5.9)	9 (6.6)	2 (1.5)	136 (100.0)
回答無効	3 (23.1)	3 (23.1)	1 (7.7)	1 (7.7)	1 (7.7)	0 (0.0)	0 (0.0)	1 (7.7)	1 (7.7)	2 (15.4)	0 (0.0)	13 (100.0)
計	513 (14.1)	971 (26.7)	150 (4.1)	99 (2.7)	512 (14.1)	263 (7.2)	29 (0.8)	142 (3.9)	191 (5.3)	626 (17.2)	142 (3.9)	3,638 (100.0)

8 年代別主な疾患

対象者の主な疾患を年代別にみると、高次脳機能障害では50代が最も多かった。統合失調症、気分障害では40代が、てんかん、ADHDでは30代、ASD、LDでは20代が最も多かった（表 1－16）。

表 1-16 年代別主な疾患

年代	主な疾患名											計
	統合失調症	気分障害	てんかん	高次脳機能障害	ASD	ADHD	LD	その他の発達障害	その他の精神障害	不明	回答無効	
1 10代	0 (0.0)	0 (0.0)	1 (0.7)	0 (0.0)	10 (2.0)	2 (0.8)	1 (3.4)	2 (1.4)	1 (0.5)	8 (1.3)	1 (0.7)	26 (0.7)
2 20代	30 (5.8)	103 (10.6)	36 (24.0)	7 (7.1)	202 (39.5)	84 (31.9)	13 (44.8)	41 (28.9)	39 (20.4)	117 (18.7)	20 (14.1)	692 (19.0)
3 30代	127 (24.8)	240 (24.7)	47 (31.3)	16 (16.2)	198 (38.7)	100 (38.0)	5 (17.2)	53 (37.3)	42 (22.0)	155 (24.8)	32 (22.5)	1,015 (27.9)
4 40代	176 (34.3)	303 (31.2)	42 (28.0)	30 (30.3)	69 (13.5)	56 (21.3)	5 (17.2)	28 (19.7)	54 (28.3)	162 (25.9)	44 (31.0)	969 (26.6)
5 50代	144 (28.1)	270 (27.8)	18 (12.0)	33 (33.3)	28 (5.5)	17 (6.5)	4 (13.8)	16 (11.3)	44 (23.0)	133 (21.2)	32 (22.5)	739 (20.3)
6 60代	32 (6.2)	51 (5.3)	6 (4.0)	11 (11.1)	3 (0.6)	2 (0.8)	1 (3.4)	0 (0.0)	11 (5.8)	45 (7.2)	8 (5.6)	170 (4.7)
7 70歳以上	2 (0.4)	2 (0.2)	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	5 (0.8)	1 (0.7)	10 (0.3)
回答無効	2 (0.4)	2 (0.2)	0 (0.0)	2 (2.0)	2 (0.4)	2 (0.8)	2 (0.0)	2 (1.4)	0 (0.0)	1 (0.2)	4 (2.8)	17 (0.5)
計	513 (100.0)	971 (100.0)	150 (100.0)	99 (100.0)	512 (100.0)	263 (100.0)	29 (100.0)	142 (100.0)	191 (100.0)	626 (100.0)	142 (100.0)	3,638 (100.0)

9 精神障害者保健福祉手帳の等級別主な疾患

対象者の主な疾患を手帳の等級別にみると、多くの主な疾患で3級が最も多いが、統合失調症(59.1%)と高次脳機能障害(45.5%)で2級の割合が最も高くなっている。1級は全体的に少ないが、てんかんで1級の割合が12.7%とやや高くなっている(表1-17)。

表 1-17 精神障害者保健福祉手帳の等級別主な疾患

精神障害者保健福祉手帳の等級	主な疾患名(B_Q4)											計
	統合失調症	気分障害	てんかん	高次脳機能障害	ASD	ADHD	LD	その他の発達障害	その他の精神障害	不明	回答無効	
1 1級	25 (4.9)	17 (1.8)	19 (12.7)	3 (3.0)	8 (1.6)	5 (1.9)	1 (3.4)	2 (1.4)	1 (0.5)	15 (2.4)	3 (2.1)	99 (2.7)
2 2級	303 (59.1)	361 (37.2)	55 (36.7)	45 (45.5)	225 (43.9)	69 (26.2)	11 (37.9)	57 (40.1)	82 (42.9)	262 (41.9)	57 (40.1)	1,527 (42.0)
3 3級	163 (31.8)	541 (55.7)	66 (44.0)	44 (44.4)	260 (50.8)	178 (67.7)	13 (44.8)	69 (48.6)	96 (50.3)	296 (47.3)	47 (33.1)	1,773 (48.7)
4 不明	13 (2.5)	43 (4.4)	8 (5.3)	2 (2.0)	15 (2.9)	7 (2.7)	4 (13.8)	11 (7.7)	6 (3.1)	50 (8.0)	1 (0.7)	160 (4.4)
回答無効	9 (1.8)	9 (0.9)	2 (1.3)	5 (5.1)	4 (0.8)	4 (1.5)	0 (0.0)	3 (2.1)	6 (3.1)	3 (0.5)	34 (23.9)	79 (2.2)
計	513 (100.0)	971 (100.0)	150 (100.0)	99 (100.0)	512 (100.0)	263 (100.0)	29 (100.0)	142 (100.0)	191 (100.0)	626 (100.0)	142 (100.0)	3,638 (100.0)

10 雇用形態

対象者の雇用形態では、正社員が1,095人(30.1%)、正社員以外(契約社員、嘱託、パートタイマー等)が2,523人(69.4%)であった(表1-18)。

雇用形態を主な疾患別にみると、統合失調症で正社員の割合が低く(18.1%)、てんかん(47.3%)、ADHD(41.8%)、高次脳機能障害(41.4%)で正社員の割合が高かった。

雇用形態を手帳の等級別にみると、1級(34.3%)及び3級(37.0%)で正社員の割合が高かった(表1-19)。

表 1-18 雇用形態別主な疾患

上段：回答数/下段：%

雇用形態	主な疾患名											計
	統合失調症	気分障害	てんかん	高次脳機能障害	ASD	ADHD	LD	その他の発達障害	その他の精神障害	不明	回答無効	
1 正社員	93 (18.1)	316 (32.5)	71 (47.3)	41 (41.4)	139 (27.1)	110 (41.8)	10 (34.5)	58 (40.8)	47 (24.6)	179 (28.6)	31 (21.8)	1,095 (30.1)
2 正社員以外	419 (81.7)	652 (67.1)	79 (52.7)	58 (58.6)	373 (72.9)	152 (57.8)	19 (65.5)	84 (59.2)	144 (75.4)	445 (71.1)	98 (69.0)	2,523 (69.4)
回答無効	1 (0.2)	3 (0.3)	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	1 (0.4)	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	2 (0.3)	13 (9.2)	20 (0.5)
計	513 (100.0)	971 (100.0)	150 (100.0)	99 (100.0)	512 (100.0)	263 (100.0)	29 (100.0)	142 (100.0)	191 (100.0)	626 (100.0)	142 (100.0)	3,638 (100.0)

表 1-19 雇用形態別精神障害者保健福祉手帳の等級

上段：回答数/下段：%

雇用形態	手帳等級					計
	1 級	2 級	3 級	不明	回答無効	
1 正社員	34 (34.3)	343 (22.5)	656 (37.0)	45 (28.1)	17 (21.5)	1,095 (30.1)
2 正社員以外	65 (65.7)	1,181 (77.3)	1,115 (62.9)	114 (71.3)	48 (60.8)	2,523 (69.4)
回答無効	0 (0.0)	3 (0.2)	2 (0.1)	1 (0.6)	14 (17.7)	20 (0.5)
計	99 (100.0)	1,527 (100.0)	1,773 (100.0)	160 (100.0)	79 (100.0)	3,638 (100.0)

11 職種

全体では事務的職業が最も多く30.3%であった。次いで運搬・清掃・包装等の職業が18.7%、生産工程の職業が15.5%、サービスの職業が11.9%となっていた（表 1-20）。

手帳の等級別では、3 級で事務的職業の割合が高く（36.2%）、運搬・清掃・包装等の職業の割合が低かった（15.6%）。

主な疾患別では、気分障害（36.9%）、てんかん（37.3%）、ASD（35.7%）、ADHD（33.5%）で事務的職業の割合が高く、統合失調症（25.1%）、高次脳機能障害（25.3%）で運搬・清掃、包装等の職業の割合が高かった。

表 1－20 精神障害者保健福祉手帳の等級別・主な疾患別職種

上段：回答数/下段：%

職種	手帳等級					計
	1 級	2 級	3 級	不明	回答無効	
1 管理的職業	0 (0.0)	7 (0.5)	16 (0.9)	1 (0.6)	1 (1.3)	25 (0.7)
2 専門・技術的職業	12 (12.1)	102 (6.7)	169 (9.5)	23 (14.4)	5 (6.3)	311 (8.5)
3 事務的職業	26 (26.3)	393 (25.7)	642 (36.2)	30 (18.8)	11 (13.9)	1,102 (30.3)
4 販売の職業	1 (1.0)	41 (2.7)	45 (2.5)	7 (4.4)	4 (5.1)	98 (2.7)
5 サービスの職業	12 (12.1)	194 (12.7)	182 (10.3)	32 (20.0)	12 (15.2)	432 (11.9)
6 保安の職業	0 (0.0)	5 (0.3)	8 (0.5)	0 (0.0)	0 (0.0)	13 (0.4)
7 農林漁業の職業	1 (1.0)	19 (1.2)	14 (0.8)	2 (1.3)	2 (2.5)	38 (1.0)
8 生産工程の職業	14 (14.1)	254 (16.6)	265 (14.9)	22 (13.8)	9 (11.4)	564 (15.5)
9 輸送・機械運転の職業	2 (2.0)	9 (0.6)	12 (0.7)	2 (1.3)	0 (0.0)	25 (0.7)
10 建設・採掘の職業	0 (0.0)	7 (0.5)	7 (0.4)	0 (0.0)	0 (0.0)	14 (0.4)
11 運搬・清掃・包装等の職業	22 (22.2)	340 (22.3)	276 (15.6)	28 (17.5)	13 (16.5)	679 (18.7)
12 その他の職業	9 (9.1)	149 (9.8)	130 (7.3)	12 (7.5)	7 (8.9)	307 (8.4)
回答無効	0 (0.0)	7 (0.5)	7 (0.4)	1 (0.6)	15 (19.0)	30 (0.8)
計	99 (100.0)	1,527 (100.0)	1,773 (100.0)	160 (100.0)	79 (100.0)	3,638 (100.0)

主な疾患別職種

上段：回答数/下段：%

職種	主な疾患名											計
	統合失調症	気分障害	てんかん	高次脳機能障害	ASD	ADHD	LD	その他の発達障害	その他の精神障害	不明	回答無効	
1 管理的職業	1 (0.2)	11 (1.1)	2 (1.3)	2 (2.0)	1 (0.2)	1 (0.4)	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	7 (1.1)	0 (0.0)	25 (0.7)
2 専門・技術的職業	25 (4.9)	99 (10.2)	18 (12.0)	10 (10.1)	33 (6.4)	33 (12.5)	2 (6.9)	11 (7.7)	21 (11.0)	52 (8.3)	7 (4.9)	311 (8.5)
3 事務的職業	127 (24.8)	358 (36.9)	56 (37.3)	24 (24.2)	183 (35.7)	88 (33.5)	7 (24.1)	35 (24.6)	64 (33.5)	134 (21.4)	26 (18.3)	1,102 (30.3)
4 販売の職業	9 (1.8)	26 (2.7)	3 (2.0)	1 (1.0)	8 (1.6)	7 (2.7)	3 (10.3)	2 (1.4)	3 (1.6)	27 (4.3)	9 (6.3)	98 (2.7)
5 サービスの職業	65 (12.7)	118 (12.2)	15 (10.0)	12 (12.1)	51 (10.0)	23 (8.7)	2 (6.9)	13 (9.2)	21 (11.0)	89 (14.2)	23 (16.2)	432 (11.9)
6 保安の職業	3 (0.6)	8 (0.8)	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	1 (0.4)	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	1 (0.2)	0 (0.0)	13 (0.4)
7 農林漁業の職業	11 (2.1)	7 (0.7)	1 (0.7)	3 (3.0)	6 (1.2)	2 (0.8)	0 (0.0)	0 (0.0)	2 (1.0)	4 (0.6)	2 (1.4)	38 (1.0)
8 生産工程の職業	67 (13.1)	135 (13.9)	23 (15.3)	15 (15.2)	99 (19.3)	49 (18.6)	7 (24.1)	30 (21.1)	22 (11.5)	99 (15.8)	18 (12.7)	564 (15.5)
9 輸送・機械運転の職業	1 (0.2)	11 (1.1)	0 (0.0)	1 (1.0)	0 (0.0)	3 (1.1)	0 (0.0)	2 (1.4)	2 (1.0)	4 (0.6)	1 (0.7)	25 (0.7)
10 建設・採掘の職業	3 (0.6)	3 (0.3)	1 (0.7)	1 (1.0)	0 (0.0)	2 (0.8)	0 (0.0)	0 (0.0)	2 (1.0)	2 (0.3)	0 (0.0)	14 (0.4)
11 運搬・清掃・包装等の職業	129 (25.1)	123 (12.7)	23 (15.3)	25 (25.3)	92 (18.0)	34 (12.9)	6 (20.7)	32 (22.5)	35 (18.3)	156 (24.9)	24 (16.9)	679 (18.7)
12 その他の職業	68 (13.3)	68 (7.0)	8 (5.3)	4 (4.0)	37 (7.2)	19 (7.2)	2 (6.9)	17 (12.0)	17 (8.9)	48 (7.7)	19 (13.4)	307 (8.4)
回答無効	4 (0.8)	4 (0.4)	0 (0.0)	1 (1.0)	2 (0.4)	1 (0.4)	0 (0.0)	0 (0.0)	2 (1.0)	3 (0.5)	13 (9.2)	30 (0.8)
計	513 (100.0)	971 (100.0)	150 (100.0)	99 (100.0)	512 (100.0)	263 (100.0)	29 (100.0)	142 (100.0)	191 (100.0)	626 (100.0)	142 (100.0)	3,638 (100.0)

12 所定労働時間

週の所定労働時間は、30時間以上の者が69.4%、20時間以上30時間未満が22.9%、10時間以上20時間未満が5.2%、10時間未満が2.1%であった（表1-21）。

手帳の等級別では、3級で30時間以上の割合が高かった（77.6%）。

主な疾患別では、ADHD（84.0%）、てんかん（82.0%）、LD（75.9%）、ASD（75.6%）で30時間以上の割合が高く、統合失調症（54.2%）で割合が低かった。統合失調症では、20時間以上30時間未満の割合が主な疾患別の中では最も高かった（36.1%）。

表1-21 精神障害者保健福祉手帳の等級別・主な疾患別週所定労働時間

上段：回答数/下段：%

週の所定労働時間	手帳等級					計
	1級	2級	3級	不明	回答無効	
1 10時間未満	2 (2.0)	30 (2.0)	33 (1.9)	12 (7.5)	1 (1.3)	78 (2.1)
2 10時間以上20時間未満	6 (6.1)	102 (6.7)	58 (3.3)	18 (11.3)	5 (6.3)	189 (5.2)
3 20時間以上30時間未満	24 (24.2)	446 (29.2)	305 (17.2)	39 (24.4)	19 (24.1)	833 (22.9)
4 30時間以上	67 (67.7)	949 (62.1)	1,376 (77.6)	91 (56.9)	41 (51.9)	2,524 (69.4)
回答無効	0 (0.0)	0 (0.0)	1 (0.1)	0 (0.0)	13 (16.5)	14 (0.4)
計	99 (100.0)	1,527 (100.0)	1,773 (100.0)	160 (100.0)	79 (100.0)	3,638 (100.0)

上段：回答数/下段：%

週の所定労働時間	主な疾患名											計
	統合失調症	気分障害	てんかん	高次脳機能障害	ASD	ADHD	LD	その他の発達障害	その他の精神障害	不明	回答無効	
1 10時間未満	7 (1.4)	24 (2.5)	2 (1.3)	2 (2.0)	9 (1.8)	10 (3.8)	0 (0.0)	7 (4.9)	4 (2.1)	11 (1.8)	2 (1.4)	78 (2.1)
2 10時間以上20時間未満	42 (8.2)	46 (4.7)	2 (1.3)	4 (4.0)	16 (3.1)	4 (1.5)	4 (13.8)	6 (4.2)	11 (5.8)	41 (6.5)	13 (9.2)	189 (5.2)
3 20時間以上30時間未満	185 (36.1)	236 (24.3)	23 (15.3)	23 (23.2)	100 (19.5)	28 (10.6)	3 (10.3)	23 (16.2)	50 (26.2)	125 (20.0)	37 (26.1)	833 (22.9)
4 30時間以上	278 (54.2)	665 (68.5)	123 (82.0)	69 (69.7)	387 (75.6)	221 (84.0)	22 (75.9)	106 (74.6)	126 (66.0)	448 (71.6)	79 (55.6)	2,524 (69.4)
回答無効	1 (0.2)	0 (0.0)	0 (0.0)	1 (1.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	1 (0.2)	11 (7.7)	14 (0.4)
計	513 (100.0)	971 (100.0)	150 (100.0)	99 (100.0)	512 (100.0)	263 (100.0)	29 (100.0)	142 (100.0)	191 (100.0)	626 (100.0)	142 (100.0)	3,638 (100.0)

13 勤続年数

勤続年数では、5年以上の者が42.3%、3年以上5年未満の者が20.3%、1年以上3年未満の者が26.1%となっていた（表1-22）。

手帳の等級別でも、各等級とも5年以上の者の割合が最も高くなっている。

主な疾患別では、高次脳機能障害（58.6%）とてんかん（57.3%）で5年以上の者の割合が高かった。

表 1-22 精神障害者保健福祉手帳の等級別・主な疾患別勤続年数

上段：回答数/下段：%

勤務年数	手帳等級					計
	1 級	2 級	3 級	不明	回答無効	
1 3 か月未満	0 (0.0)	33 (2.2)	30 (1.7)	3 (1.9)	1 (1.3)	67 (1.8)
2 3 か月以上 6 か月未満	4 (4.0)	49 (3.2)	70 (3.9)	6 (3.8)	4 (5.1)	133 (3.7)
3 6 か月以上 1 年未満	3 (3.0)	93 (6.1)	83 (4.7)	5 (3.1)	5 (6.3)	189 (5.2)
4 1 年以上 3 年未満	27 (27.3)	389 (25.5)	476 (26.8)	40 (25.0)	17 (21.5)	949 (26.1)
5 3 年以上 5 年未満	19 (19.2)	319 (20.9)	344 (19.4)	42 (26.3)	13 (16.5)	737 (20.3)
6 5 年以上	46 (46.5)	640 (41.9)	767 (43.3)	64 (40.0)	22 (27.8)	1,539 (42.3)
回答無効	0 (0.0)	4 (0.3)	3 (0.2)	0 (0.0)	17 (21.5)	24 (0.7)
計	99 (100.0)	1,527 (100.0)	1,773 (100.0)	160 (100.0)	79 (100.0)	3,638 (100.0)

上段：回答数/下段：%

勤務年数	主な疾患名											計
	統合失調症	気分障害	てんかん	高次脳機能障害	ASD	ADHD	LD	その他の発達障害	その他の精神障害	不明	回答無効	
1 3 か月未満	9 (1.8)	20 (2.1)	0 (0.0)	0 (0.0)	13 (2.5)	6 (2.3)	0 (0.0)	1 (0.7)	10 (5.2)	7 (1.1)	1 (0.7)	67 (1.8)
2 3 か月以上 6 か月未満	19 (3.7)	28 (2.9)	7 (4.7)	0 (0.0)	23 (4.5)	16 (6.1)	2 (6.9)	6 (4.2)	7 (3.7)	21 (3.4)	4 (2.8)	133 (3.7)
3 6 か月以上 1 年未満	22 (4.3)	62 (6.4)	6 (4.0)	7 (7.1)	20 (3.9)	15 (5.7)	1 (3.4)	8 (5.6)	14 (7.3)	23 (3.7)	11 (7.7)	189 (5.2)
4 1 年以上 3 年未満	109 (21.2)	281 (28.9)	29 (19.3)	16 (16.2)	159 (31.1)	87 (33.1)	13 (44.8)	34 (23.9)	53 (27.7)	137 (21.9)	31 (21.8)	949 (26.1)
5 3 年以上 5 年未満	125 (24.4)	190 (19.6)	22 (14.7)	16 (16.2)	106 (20.7)	55 (20.9)	4 (13.8)	30 (21.1)	35 (18.3)	127 (20.3)	27 (19.0)	737 (20.3)
6 5 年以上	228 (44.4)	388 (40.0)	86 (57.3)	58 (58.6)	190 (37.1)	84 (31.9)	9 (31.0)	63 (44.4)	72 (37.7)	310 (49.5)	51 (35.9)	1,539 (42.3)
回答無効	1 (0.2)	2 (0.2)	0 (0.0)	2 (2.0)	1 (0.2)	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	1 (0.2)	17 (12.0)	24 (0.7)
計	513 (100.0)	971 (100.0)	150 (100.0)	99 (100.0)	512 (100.0)	263 (100.0)	29 (100.0)	142 (100.0)	191 (100.0)	626 (100.0)	142 (100.0)	3,638 (100.0)

14 精神障害者保健福祉手帳の取得時期

対象者の手帳の取得時期について、現在の企業・法人等への採用前か、採用後かを尋ねたところ、採用前が79.2%、採用後が15.9%であった（表 1-23）。

取得時期が採用後の者について、取得してからの間を見ても、1 年以上の者が86.0%であった。

手帳の等級別では、3 級で、採用後がやや多かった（20.5%）。

主な疾患別では、ASD（89.5%）と統合失調症（89.3%）で採用前の割合が高く、てんかん（28.7%）と高次脳機能障害（28.3%）で採用後の割合が高かった。

表 1-23 精神障害者保健福祉手帳の等級別・主な疾患別精神障害者保健福祉手帳の取得時期

上段：回答数/下段：%

取得時期	手帳等級					計
	1 級	2 級	3 級	不明	回答無効	
1 採用前	85 (85.9)	1,293 (84.7)	1,337 (75.4)	109 (68.1)	56 (70.9)	2,880 (79.2)
2 採用後	11 (11.1)	180 (11.8)	364 (20.5)	17 (10.6)	8 (10.1)	580 (15.9)
3 不明	2 (2.0)	36 (2.4)	51 (2.9)	32 (20.0)	4 (5.1)	125 (3.4)
回答無効	1 (1.0)	18 (1.2)	21 (1.2)	2 (1.3)	11 (13.9)	53 (1.5)
計	99 (100.0)	1,527 (100.0)	1,773 (100.0)	160 (100.0)	79 (100.0)	3,638 (100.0)

上段：回答数/下段：%

取得時期	主な疾患名											計
	統合失調症	気分障害	てんかん	高次脳機能障害	ASD	ADHD	LD	その他の発達障害	その他の精神障害	不明	回答無効	
1 採用前	458 (89.3)	728 (75.0)	101 (67.3)	69 (69.7)	458 (89.5)	205 (77.9)	23 (79.3)	105 (73.9)	156 (81.7)	472 (75.4)	105 (73.9)	2,880 (79.2)
2 採用後	38 (7.4)	206 (21.2)	43 (28.7)	28 (28.3)	39 (7.6)	48 (18.3)	4 (13.8)	31 (21.8)	27 (14.1)	95 (15.2)	21 (14.8)	580 (15.9)
3 不明	7 (1.4)	27 (2.8)	5 (3.3)	1 (1.0)	8 (1.6)	5 (1.9)	1 (3.4)	6 (4.2)	6 (3.1)	55 (8.8)	4 (2.8)	125 (3.4)
回答無効	10 (1.9)	10 (1.0)	1 (0.7)	1 (1.0)	7 (1.4)	5 (1.9)	1 (3.4)	0 (0.0)	2 (1.0)	4 (0.6)	12 (8.5)	53 (1.5)
計	513 (100.0)	971 (100.0)	150 (100.0)	99 (100.0)	512 (100.0)	263 (100.0)	29 (100.0)	142 (100.0)	191 (100.0)	626 (100.0)	142 (100.0)	3,638 (100.0)

採用後の者について

上段：回答数/下段：%

手帳取得後の期間	手帳等級					計
	1 級	2 級	3 級	不明	回答無効	
3 か月未満	0 (0.0)	6 (3.3)	6 (1.6)	1 (5.9)	0 (0.0)	13 (2.2)
3 か月以上 6 か月未満	0 (0.0)	3 (1.7)	5 (1.4)	0 (0.0)	1 (12.5)	9 (1.6)
6 か月以上 1 年未満	1 (9.1)	15 (8.3)	25 (6.9)	1 (5.9)	0 (0.0)	42 (7.2)
1 年以上	10 (90.9)	147 (81.7)	325 (89.3)	10 (58.8)	7 (87.5)	499 (86.0)
不明	0 (0.0)	7 (3.9)	3 (0.8)	4 (23.5)	0 (0.0)	14 (2.4)
回答無効	0 (0.0)	2 (1.1)	0 (0.0)	1 (5.9)	0 (0.0)	3 (0.5)
計	11 (100.0)	180 (100.0)	364 (100.0)	17 (100.0)	8 (100.0)	580 (100.0)

上段：回答数/下段：%

手帳取得後の期間	主な疾患名											計
	統合失調症	気分障害	てんかん	高次脳機能障害	ASD	ADHD	LD	その他の発達障害	その他の精神障害	不明	回答無効	
3 か月未満	3 (7.9)	4 (1.9)	1 (2.3)	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	1 (3.2)	2 (7.4)	2 (2.1)	0 (0.0)	13 (2.2)
3 か月以上 6 か月未満	1 (2.6)	5 (2.4)	0 (0.0)	0 (0.0)	1 (2.6)	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	1 (1.1)	1 (4.8)	9 (1.6)
6 か月以上 1 年未満	1 (2.6)	13 (6.3)	3 (7.0)	1 (3.6)	5 (12.8)	3 (6.3)	1 (25.0)	3 (9.7)	3 (11.1)	8 (8.4)	1 (4.8)	42 (7.2)
1 年以上	32 (84.2)	178 (86.4)	37 (86.0)	27 (96.4)	31 (79.5)	45 (93.8)	2 (50.0)	27 (87.1)	21 (77.8)	81 (85.3)	18 (85.7)	499 (86.0)
不明	1 (2.6)	6 (2.9)	2 (4.7)	0 (0.0)	1 (2.6)	0 (0.0)	1 (25.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	3 (3.2)	0 (0.0)	14 (2.4)
回答無効	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	1 (2.6)	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	1 (3.7)	0 (0.0)	1 (4.8)	3 (0.5)
計	38 (100.0)	206 (100.0)	43 (100.0)	28 (100.0)	39 (100.0)	48 (100.0)	4 (100.0)	31 (100.0)	27 (100.0)	95 (100.0)	21 (100.0)	580 (100.0)

15 連携している就労支援機関

対象者の雇用に関して連携している就労支援機関では、「15 連携する機関はない」とする回答が37.3%と最も多く、次いで「1 ハローワーク・労働局」が25.7%、「3 障害者就業・生活支援センター」が21.4%、「4 就労移行支援事業所」が9.6%となっていた（表1-24）。

手帳の等級別では、1級で「15 連携する機関はない」とする回答が多かった（47.5%）。

主な疾患別では、てんかん（53.3%）と高次脳機能障害（42.4%）で「15 連携する機関はない」との回答が多く、その他の発達障害（33.1%）、LD（31.0%）、ASD（30.5%）で「3 障害者就業・生活支援センター」が、ADHD（15.2%）とASD（13.3%）で「4 就労移行支援事業所」が、統合失調症（13.3%）と高次脳機能障害（12.1%）で「12 医療機関」とする回答が多かった。

表 1-24 精神障害者保健福祉手帳の等級別・主な疾患別連携している就労支援機関（複数回答）

就労支援機関	上段：回答数/下段：%					
	手帳等級 1級	2級	3級	不明	回答無効	計
1 ハローワーク・労働局	23 (23.2)	417 (27.3)	421 (23.7)	50 (31.3)	25 (31.6)	936 (25.7)
2 障害者職業センター	4 (4.0)	84 (5.5)	104 (5.9)	11 (6.9)	5 (6.3)	208 (5.7)
3 障害者就業・生活支援センター	22 (22.2)	383 (25.1)	323 (18.2)	36 (22.5)	15 (19.0)	779 (21.4)
4 就労移行支援事業所	5 (5.1)	144 (9.4)	185 (10.4)	11 (6.9)	6 (7.6)	351 (9.6)
5 就労定着支援事業	1 (1.0)	70 (4.6)	85 (4.8)	9 (5.6)	5 (6.3)	170 (4.7)
6 就労継続支援A型事業所	2 (2.0)	52 (3.4)	32 (1.8)	2 (1.3)	3 (3.8)	91 (2.5)
7 就労継続支援B型事業所	3 (3.0)	36 (2.4)	29 (1.6)	3 (1.9)	3 (3.8)	74 (2.0)
8 学校	4 (4.0)	33 (2.2)	33 (1.9)	7 (4.4)	4 (5.1)	81 (2.2)
9 発達障害者支援センター	1 (1.0)	6 (0.4)	3 (0.2)	0 (0.0)	2 (2.5)	12 (0.3)
10 地域若者サポートステーション	0 (0.0)	0 (0.0)	6 (0.3)	1 (0.6)	1 (1.3)	8 (0.2)
11 自治体設置の就労支援機関	1 (1.0)	31 (2.0)	43 (2.4)	6 (3.8)	1 (1.3)	82 (2.3)
12 医療機関	4 (4.0)	113 (7.4)	106 (6.0)	6 (3.8)	6 (7.6)	235 (6.5)
13 保健所・精神保健福祉センター	0 (0.0)	2 (0.1)	10 (0.6)	1 (0.6)	1 (1.3)	14 (0.4)
14 その他	3 (3.0)	58 (3.8)	61 (3.4)	11 (6.9)	3 (3.8)	136 (3.7)
15 連携する機関はない	47 (47.5)	488 (32.0)	749 (42.2)	50 (31.3)	23 (29.1)	1,357 (37.3)
各手帳等級の人数	99 (100.0)	1,527 (100.0)	1,773 (100.0)	160 (100.0)	79 (100.0)	3,638 (100.0)

※割合(%)は、各手帳等級の人数を分母として計算した。

上段：回答数/下段：%												
就労支援機関	主な疾患名		てんかん	高次脳機能障害	ASD	ADHD	LD	その他の発達障害	その他の精神障害	不明	回答無効	計
	統合失調症	気分障害										
1 ハローワーク・労働局	175 (34.1)	263 (27.1)	32 (21.3)	21 (21.2)	124 (24.2)	57 (21.7)	6 (20.7)	35 (24.6)	58 (30.4)	121 (19.3)	44 (31.0)	936 (25.7)
2 障害者職業センター	21 (4.1)	38 (3.9)	8 (5.3)	5 (5.1)	51 (10.0)	26 (9.9)	2 (6.9)	18 (12.7)	8 (4.2)	24 (3.8)	7 (4.9)	208 (5.7)
3 障害者就業・生活支援センター	135 (26.3)	185 (19.1)	18 (12.0)	26 (26.3)	156 (30.5)	58 (22.1)	9 (31.0)	47 (33.1)	37 (19.4)	84 (13.4)	24 (16.9)	779 (21.4)
4 就労移行支援事業所	57 (11.1)	109 (11.2)	7 (4.7)	8 (8.1)	68 (13.3)	40 (15.2)	3 (10.3)	12 (8.5)	17 (8.9)	21 (3.4)	9 (6.3)	351 (9.6)
5 就労定着支援事業	24 (4.7)	39 (4.0)	7 (4.7)	4 (4.0)	43 (8.4)	11 (4.2)	1 (3.4)	7 (4.9)	10 (5.2)	17 (2.7)	7 (4.9)	170 (4.7)
6 就労継続支援A型事業所	26 (5.1)	21 (2.2)	2 (1.3)	4 (4.0)	17 (3.3)	3 (1.1)	0 (0.0)	2 (1.4)	3 (1.6)	11 (1.8)	2 (1.4)	91 (2.5)
7 就労継続支援B型事業所	18 (3.5)	10 (1.0)	2 (1.3)	2 (2.0)	12 (2.3)	4 (1.5)	0 (0.0)	3 (2.1)	2 (1.0)	19 (3.0)	2 (1.4)	74 (2.0)
8 学校	4 (0.8)	12 (1.2)	4 (2.7)	1 (1.0)	19 (3.7)	5 (1.9)	1 (3.4)	8 (5.6)	3 (1.6)	22 (3.5)	2 (1.4)	81 (2.2)
9 発達障害者支援センター	1 (0.2)	1 (0.1)	0 (0.0)	0 (0.0)	4 (0.8)	2 (0.8)	1 (3.4)	1 (0.7)	0 (0.0)	2 (0.3)	0 (0.0)	12 (0.3)
10 地域若者サポートステーション	2 (0.4)	1 (0.1)	1 (0.7)	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	2 (1.4)	0 (0.0)	2 (0.3)	0 (0.0)	8 (0.2)
11 自治体設置の就労支援機関	12 (2.3)	26 (2.7)	1 (0.7)	2 (2.0)	13 (2.5)	5 (1.9)	0 (0.0)	5 (3.5)	2 (1.0)	14 (2.2)	2 (1.4)	82 (2.3)
12 医療機関	68 (13.3)	61 (6.3)	10 (6.7)	12 (12.1)	24 (4.7)	14 (5.3)	1 (3.4)	3 (2.1)	13 (6.8)	20 (3.2)	9 (6.3)	235 (6.5)
13 保健所・精神保健福祉センター	1 (0.2)	6 (0.6)	1 (0.7)	1 (1.0)	1 (0.2)	1 (0.4)	0 (0.0)	1 (0.7)	0 (0.0)	2 (0.3)	0 (0.0)	14 (0.4)
14 その他	26 (5.1)	48 (4.9)	5 (3.3)	3 (3.0)	15 (2.9)	9 (3.4)	2 (6.9)	8 (5.6)	8 (4.2)	10 (1.6)	2 (1.4)	136 (3.7)
15 連携する機関はない	109 (21.2)	386 (39.8)	80 (53.3)	42 (42.4)	140 (27.3)	100 (38.0)	10 (34.5)	45 (31.7)	65 (34.0)	339 (54.2)	41 (28.9)	1,357 (37.3)
各疾患の人数	513 (100.0)	971 (100.0)	150 (100.0)	99 (100.0)	512 (100.0)	263 (100.0)	29 (100.0)	142 (100.0)	191 (100.0)	626 (100.0)	142 (100.0)	3,638 (100.0)

※割合(%)は、各疾患の人数を分母として計算した。

16 就労支援機関とのつながりの時期

当該対象者に関しての就労支援機関とのつながりの時期では、「1 採用前からつながっていた」とする回答が38.9%、「4 つながっていない」が34.7%、「2 採用後からつながっている」が10.7%となっていた（表1-25）。

手帳の等級別では、1級で「4 つながっていない」との回答が多かった（43.4%）。

主な疾患別では、統合失調症（49.3%）、その他の発達障害（48.6%）、ASD（47.9%）で「1 採用前からつながっていた」とする割合が高く、てんかん（45.3%）とLD（41.4%）で「4 つながっていない」とする割合が高かった。

表 1-25 精神障害者保健福祉手帳の等級別・主な疾患別就労支援機関とのつながりの時期

上段：回答数/下段：%

就労支援機関とのつながりの時期	手帳等級					計
	1 級	2 級	3 級	不明	回答無効	
1 採用前からつながっていた	32 (32.3)	657 (43.0)	633 (35.7)	66 (41.3)	26 (32.9)	1,414 (38.9)
2 採用後からつながっている	10 (10.1)	186 (12.2)	168 (9.5)	17 (10.6)	8 (10.1)	389 (10.7)
3 現在はつながっているが、採用前は不明	1 (1.0)	87 (5.7)	82 (4.6)	10 (6.3)	7 (8.9)	187 (5.1)
4 つながっていない	43 (43.4)	456 (29.9)	682 (38.5)	56 (35.0)	24 (30.4)	1,261 (34.7)
回答無効	13 (13.1)	141 (9.2)	208 (11.7)	11 (6.9)	14 (17.7)	387 (10.6)
計	99 (100.0)	1,527 (100.0)	1,773 (100.0)	160 (100.0)	79 (100.0)	3,638 (100.0)

上段：回答数/下段：%

就労支援機関とのつながりの時期	主な疾患名											計
	統合失調症	気分障害	てんかん	高次脳機能障害	ASD	ADHD	LD	その他の発達障害	その他の精神障害	不明	回答無効	
1 採用前からつながっていた	253 (49.3)	382 (39.3)	49 (32.7)	35 (35.4)	245 (47.9)	101 (38.4)	9 (31.0)	69 (48.6)	73 (38.2)	157 (25.1)	41 (28.9)	1,414 (38.9)
2 採用後からつながっている	78 (15.2)	85 (8.8)	14 (9.3)	18 (18.2)	70 (13.7)	30 (11.4)	3 (10.3)	16 (11.3)	23 (12.0)	36 (5.8)	16 (11.3)	389 (10.7)
3 現在はつながっているが、採用前は不明	29 (5.7)	46 (4.7)	3 (2.0)	2 (2.0)	27 (5.3)	18 (6.8)	3 (10.3)	8 (5.6)	15 (7.9)	30 (4.8)	6 (4.2)	187 (5.1)
4 つながっていない	113 (22.0)	356 (36.7)	68 (45.3)	35 (35.4)	129 (25.2)	99 (37.6)	12 (41.4)	44 (31.0)	59 (30.9)	310 (49.5)	36 (25.4)	1,261 (34.7)
回答無効	40 (7.8)	102 (10.5)	16 (10.7)	9 (9.1)	41 (8.0)	15 (5.7)	2 (6.9)	5 (3.5)	21 (11.0)	93 (14.9)	43 (30.3)	387 (10.6)
計	513 (100.0)	971 (100.0)	150 (100.0)	99 (100.0)	512 (100.0)	263 (100.0)	29 (100.0)	142 (100.0)	191 (100.0)	626 (100.0)	142 (100.0)	3,638 (100.0)

17 就労支援機関との連携方法

就労支援機関との連携方法では、「4 特段行っていない」とする回答が47.7%と最も多く、次いで「1 支援機関職員が来訪のうえ、面談して行っている」が29.7%、「3 電話やメールなどで行っている」が16.7%などとなっていた（表 1-26）。

手帳の等級別では、1 級で「4 特段行っていない」とする割合が62.6%と高く、「1 支援機関職員が来訪の上、面談して行っている」が18.2%と低かった。

主な疾患別では、てんかん（62.0%）、疾患名不明（56.1%）、高次脳機能障害（51.5%）で「4 特段行っていない」とする割合が高く、その他の発達障害（41.5%）、ASD（41.2%）、統合失調症（36.6%）、ADHD（35.0%）、LD（34.5%）で「1 支援機関職員が来訪の上、面談して行っている」が高かった。

18 連携の頻度

「1 支援機関職員が来訪の上、面談して行っている」とした対象者について、その頻度を尋ねたところ、「3 か月に 1 回程度」とするのが32.5%と最も多く、次いで「月に 1 回以上」が23.5%、「半年に 1 回程度」が22.3%、「年に 1 回程度」が19.8%であった（表 1-27）。

手帳の等級別では、2 級、3 級とも全体と同様の傾向であった。1 級も人数が少ないが、「3 か月に 1 回程度」とする割合が多くなっている（33.3%）。

主な疾患別では、統合失調症で「月に 1 回以上」とする割合が最も多くなっている（30.3%）。

同様に、「2 Web面接で行っている」とした対象者について、その頻度を尋ねたところ、「月に 1 回以上」とするのが48.9%、「3 か月に 1 回程度」とするのが24.4%となっていた。

表 1-26 精神障害者保健福祉手帳の等級別・主な疾患別就労支援機関との連携方法（複数回答）

上段：回答数/下段：%

関係機関との連携方法	手帳等級					計
	1 級	2 級	3 級	不明	回答無効	
1 支援機関の来訪と面談	18 (18.2)	499 (32.7)	488 (27.5)	50 (31.3)	26 (32.9)	1,081 (29.7)
2 WEB面談	0 (0.0)	15 (1.0)	30 (1.7)	0 (0.0)	0 (0.0)	45 (1.2)
3 電話やメール	12 (12.1)	292 (19.1)	275 (15.5)	19 (11.9)	10 (12.7)	608 (16.7)
4 特段行っていない	62 (62.6)	680 (44.5)	875 (49.4)	82 (51.3)	35 (44.3)	1,734 (47.7)
回答無効	13 (13.1)	215 (14.1)	277 (15.6)	17 (10.6)	15 (19.0)	537 (14.8)
人数	99 (100.0)	1,527 (100.0)	1,773 (100.0)	160 (100.0)	79 (100.0)	3,638 (100.0)

上段：回答数/下段：%

関係機関との連携方法	主な疾患名											計
	統合失調症	気分障害	てんかん	高次脳機能障害	ASD	ADHD	LD	その他の発達障害	その他の精神障害	不明	回答無効	
1 支援機関の来訪と面談	188 (36.6)	269 (27.7)	29 (19.3)	28 (28.3)	211 (41.2)	92 (35.0)	10 (34.5)	59 (41.5)	56 (29.3)	104 (16.6)	35 (24.6)	1,081 (29.7)
2 WEB面談	4 (0.8)	18 (1.9)	1 (0.7)	0 (0.0)	7 (1.4)	9 (3.4)	0 (0.0)	1 (0.7)	4 (2.1)	1 (0.2)	0 (0.0)	45 (1.2)
3 電話やメール	97 (18.9)	158 (16.3)	18 (12.0)	16 (16.2)	124 (24.2)	53 (20.2)	10 (34.5)	25 (17.6)	33 (17.3)	61 (9.7)	13 (9.2)	608 (16.7)
4 特段行っていない	234 (45.6)	459 (47.3)	93 (62.0)	51 (51.5)	207 (40.4)	127 (48.3)	10 (34.5)	65 (45.8)	83 (43.5)	351 (56.1)	54 (38.0)	1,734 (47.7)
回答無効	48 (9.4)	158 (16.3)	24 (16.0)	14 (14.1)	46 (9.0)	20 (7.6)	5 (17.2)	8 (5.6)	29 (15.2)	136 (21.7)	49 (34.5)	537 (14.8)
人数	513 (100.0)	971 (100.0)	150 (100.0)	99 (100.0)	512 (100.0)	263 (100.0)	29 (100.0)	142 (100.0)	191 (100.0)	626 (100.0)	142 (100.0)	3,638 (100.0)

表 1-27 精神障害者保健福祉手帳の等級別・主な疾患別就労支援機関との連携の頻度

上段：回答数/下段：%

来訪して面談の頻度	手帳等級					計
	1 級	2 級	3 級	不明	回答無効	
1 月に 1 回以上	4 (22.2)	118 (23.6)	113 (23.2)	12 (24.0)	7 (26.9)	254 (23.5)
2 3 か月に 1 回程度	6 (33.3)	156 (31.3)	167 (34.2)	14 (28.0)	8 (30.8)	351 (32.5)
3 半年に 1 度程度	5 (27.8)	116 (23.2)	104 (21.3)	11 (22.0)	5 (19.2)	241 (22.3)
4 年に 1 回程度	3 (16.7)	105 (21.0)	88 (18.0)	13 (26.0)	5 (19.2)	214 (19.8)
回答無効	0 (0.0)	4 (0.8)	16 (3.3)	0 (0.0)	1 (3.8)	21 (1.9)
計	18 (100.0)	499 (100.0)	488 (100.0)	50 (100.0)	26 (100.0)	1,081 (100.0)

上段：回答数/下段：%

来訪して面談の頻度	主な疾患名											計
	統合失調症	気分障害	てんかん	高次脳機能障害	ASD	ADHD	LD	その他の発達障害	その他の精神障害	不明	回答無効	
1 月に 1 回以上	57 (30.3)	71 (26.4)	6 (20.7)	4 (14.3)	50 (23.7)	25 (27.2)	2 (20.0)	2 (3.4)	15 (26.8)	14 (13.5)	8 (22.9)	254 (23.5)
2 3 か月に 1 回程度	50 (26.6)	77 (28.6)	8 (27.6)	7 (25.0)	80 (37.9)	30 (32.6)	2 (20.0)	30 (50.8)	24 (42.9)	34 (32.7)	9 (25.7)	351 (32.5)
3 半年に 1 度程度	37 (19.7)	61 (22.7)	9 (31.0)	9 (32.1)	48 (22.7)	19 (20.7)	4 (40.0)	9 (15.3)	11 (19.6)	26 (25.0)	8 (22.9)	241 (22.3)
4 年に 1 回程度	42 (22.3)	51 (19.0)	6 (20.7)	8 (28.6)	30 (14.2)	16 (17.4)	2 (20.0)	17 (28.8)	5 (8.9)	29 (27.9)	8 (22.9)	214 (19.8)
回答無効	2 (1.1)	9 (3.3)	0 (0.0)	0 (0.0)	3 (1.4)	2 (2.2)	0 (0.0)	1 (1.7)	1 (1.8)	1 (1.0)	2 (5.7)	21 (1.9)
計	188 (100.0)	269 (100.0)	29 (100.0)	28 (100.0)	211 (100.0)	92 (100.0)	10 (100.0)	59 (100.0)	56 (100.0)	104 (100.0)	35 (100.0)	1,081 (100.0)

上段：回答数/下段：%

Web面談の場合の頻度	手帳等級					計
	1 級	2 級	3 級	不明	回答無効	
1 月に 1 回以上	0 —	8 (53.3)	14 (46.7)	0 —	0 —	22 (48.9)
2 3 か月に 1 回程度	0 —	3 (20.0)	8 (26.7)	0 —	0 —	11 (24.4)
3 半年に 1 度程度	0 —	3 (20.0)	7 (23.3)	0 —	0 —	10 (22.2)
4 年に 1 回程度	0 —	1 (6.7)	1 (3.3)	0 —	0 —	2 (4.4)
回答無効	0 —	0 (0.0)	0 (0.0)	0 —	0 —	0 (0.0)
計	0 —	15 (100.0)	30 (100.0)	0 —	0 —	45 (100.0)

上段：回答数/下段：%

Web面談の場合の頻度	主な疾患名 (B_Q4)											計
	統合失調症	気分障害	てんかん	高次脳機能障害	ASD	ADHD	LD	その他の発達障害	その他の精神障害	不明	回答無効	
1 月に 1 回以上	1 (25.0)	9 (50.0)	1 (100.0)	0 —	3 (42.9)	5 (55.6)	0 —	0 (0.0)	3 (75.0)	0 (0.0)	0 —	22 (48.9)
2 3 か月に 1 回程度	0 (0.0)	6 (33.3)	0 (0.0)	0 —	1 (14.3)	3 (33.3)	0 —	0 (0.0)	0 (0.0)	1 (100.0)	0 —	11 (24.4)
3 半年に 1 度程度	2 (50.0)	3 (16.7)	0 (0.0)	0 —	2 (28.6)	1 (11.1)	0 —	1 (100.0)	1 (25.0)	0 (0.0)	0 —	10 (22.2)
4 年に 1 回程度	1 (25.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	0 —	1 (14.3)	0 (0.0)	0 —	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	0 —	2 (4.4)
回答無効	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	0 —	0 (0.0)	0 (0.0)	0 —	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	0 —	0 (0.0)
計	4 (100.0)	18 (100.0)	1 (100.0)	0 —	7 (100.0)	9 (100.0)	0 —	1 (100.0)	4 (100.0)	1 (100.0)	0 —	45 (100.0)

19 体調変化の把握の取組

対象者の体調変化の把握の取組では、「1 日常の様子を注意深く見て、声がけをしている」が80.3%と最も多く、次いで「3 定期的に面談を行い、体調を確認している」が46.1%、「2 本人に日誌をつけてもらっている（体調管理ソフトによるものを含む）」が9.0%となっていた（表1-28）。

手帳等級、主な疾患別に見ても、全体と同様の傾向であった。

表1-28 精神障害者保健福祉手帳の等級別・主な疾患別体調変化の把握の取組（複数回答）

	手帳等級					計
	1級	2級	3級	不明	回答無効	
1 日常の様子を注意深く見て、声がけ	77 (77.8)	1,270 (83.2)	1,399 (78.9)	115 (71.9)	61 (77.2)	2,922 (80.3)
2 本人に日誌をつけてもらっている	7 (7.1)	146 (9.6)	156 (8.8)	14 (8.8)	6 (7.6)	329 (9.0)
3 定期的面談を行い、体調を確認	46 (46.5)	662 (43.4)	877 (49.5)	62 (38.8)	29 (36.7)	1,676 (46.1)
4 その他	8 (8.1)	105 (6.9)	127 (7.2)	10 (6.3)	6 (7.6)	256 (7.0)
回答無効	4 (4.0)	70 (4.6)	77 (4.3)	7 (4.4)	4 (5.1)	162 (4.5)
各手帳等級の人数	99 (100.0)	1,527 (100.0)	1,773 (100.0)	160 (100.0)	79 (100.0)	3,638 (100.0)

※割合(%)は、各手帳等級の人数を分母として計算した。

上段：回答数/下段：%												
	主な疾患名											
	統合失調症	気分障害	てんかん	高次脳機能障害	ASD	ADHD	LD	その他の発達障害	その他の精神障害	不明	回答無効	計
1 日常の様子を注意深く見て、声がけ	450 (87.7)	765 (78.8)	118 (78.7)	81 (81.8)	446 (87.1)	215 (81.7)	25 (86.2)	108 (76.1)	165 (86.4)	439 (70.1)	110 (77.5)	2,922 (80.3)
2 本人に日誌をつけてもらっている	62 (12.1)	85 (8.8)	7 (4.7)	4 (4.0)	83 (16.2)	34 (12.9)	3 (10.3)	16 (11.3)	13 (6.8)	15 (2.4)	7 (4.9)	329 (9.0)
3 定期的面談を行い、体調を確認	255 (49.7)	495 (51.0)	67 (44.7)	36 (36.4)	267 (52.1)	138 (52.5)	10 (34.5)	61 (43.0)	84 (44.0)	213 (34.0)	50 (35.2)	1,676 (46.1)
4 その他	30 (5.8)	65 (6.7)	12 (8.0)	8 (8.1)	30 (5.9)	20 (7.6)	1 (3.4)	12 (8.5)	18 (9.4)	50 (8.0)	10 (7.0)	256 (7.0)
回答無効	5 (1.0)	34 (3.5)	6 (4.0)	6 (6.1)	11 (2.1)	5 (1.9)	1 (3.4)	7 (4.9)	5 (2.6)	69 (11.0)	13 (9.2)	162 (4.5)
各疾患の人数	513 (100.0)	971 (100.0)	150 (100.0)	99 (100.0)	512 (100.0)	263 (100.0)	29 (100.0)	142 (100.0)	191 (100.0)	626 (100.0)	142 (100.0)	3,638 (100.0)

※割合(%)は、各疾患の人数を分母として計算した。

20 就業上の課題

対象者の就業上の課題については、全体的には「4 とっさの事態に対する判断力」(35.8%)で「課題あり」又は「やや課題あり」とする割合が高い（図1-3）。

手帳の等級別には、特に目立った特徴は見られない（図1-4、表1-29）。

主な疾患別では、高次脳機能障害が半数超の項目（「1 指示に対する理解力」(35.4%)、「3 職務遂行の能率」(39.4%)、「5 報告・連絡・相談をする」(33.3%)、「9 仕事に必要なコミュニケーション」(27.3%)、「10 自身の障害に対する自己理解」(17.2%)、「11 記憶や注意などの認知特性」(50.5%))で、「課題あり」又は「やや課題あり」とする回答が多かった（図1-5）。また、気分障害が「6 症状の安定」(28.2%)で、ASDが「9 仕事に必要なコミュニケーション」(26.8%)で、「課題あり」又は「やや課題あり」とする回答が多かった。

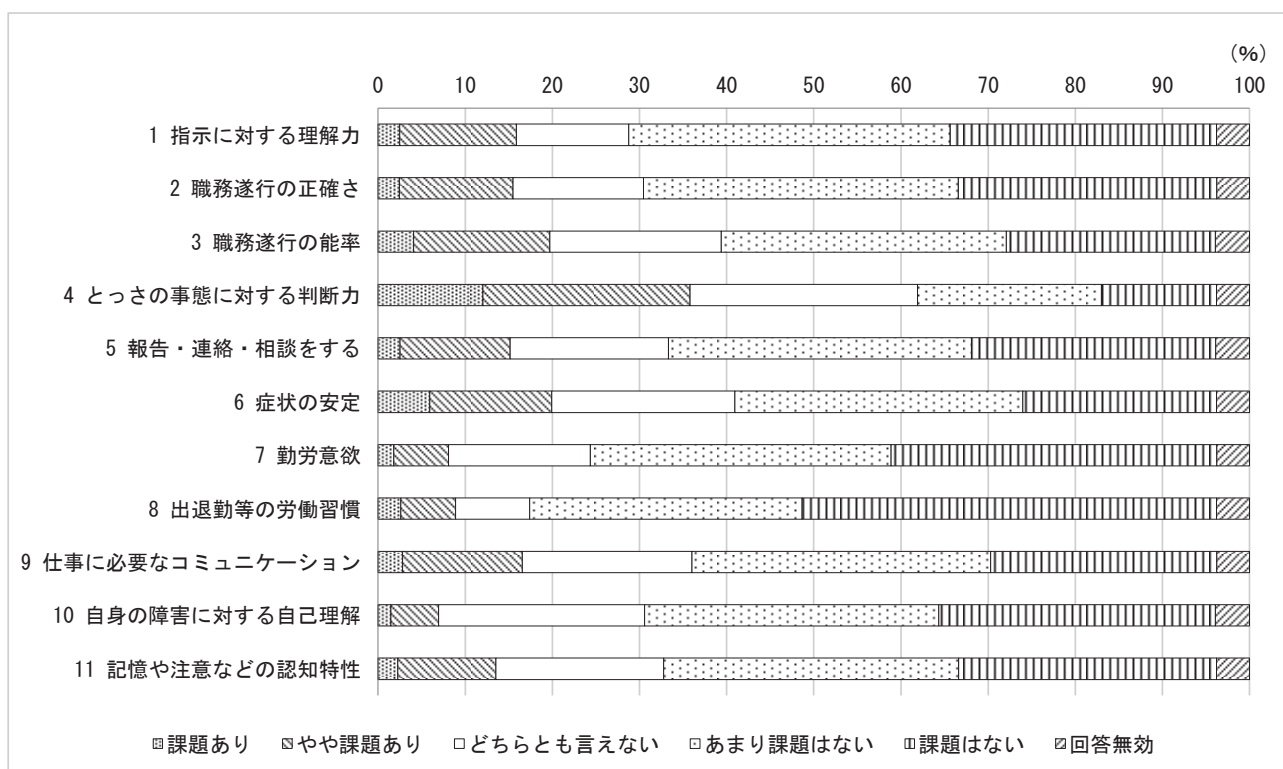


図 1－3 就業上の課題

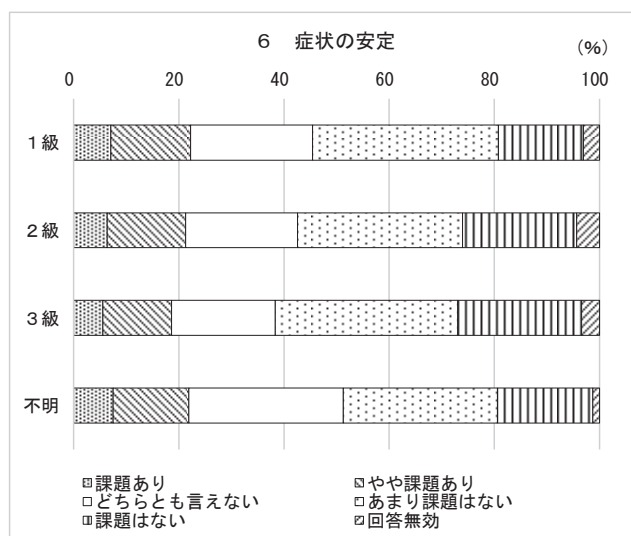
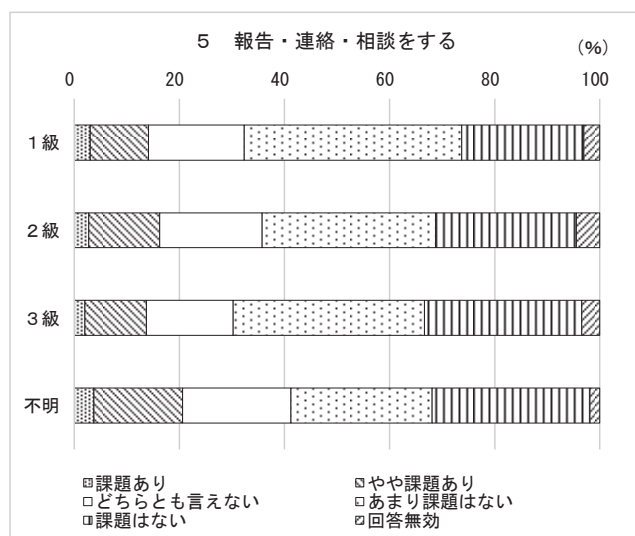
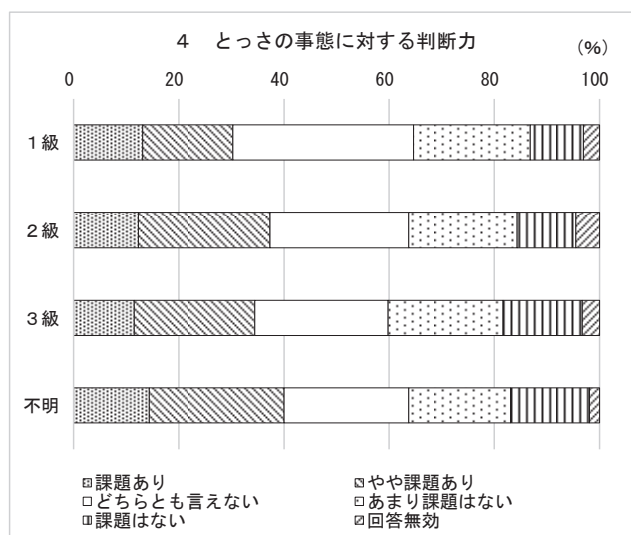
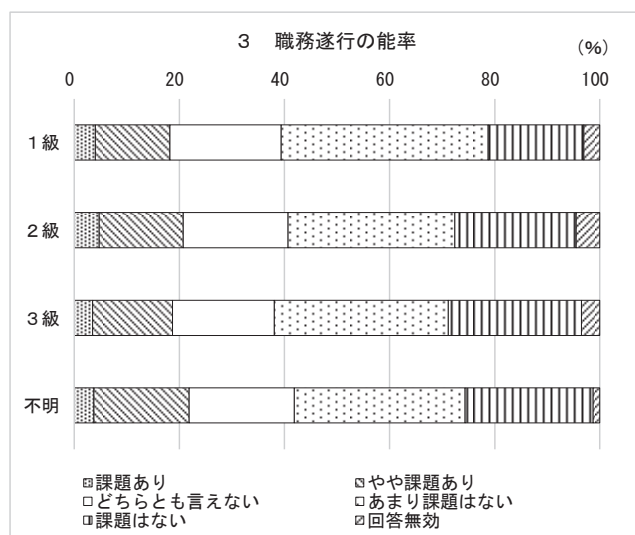
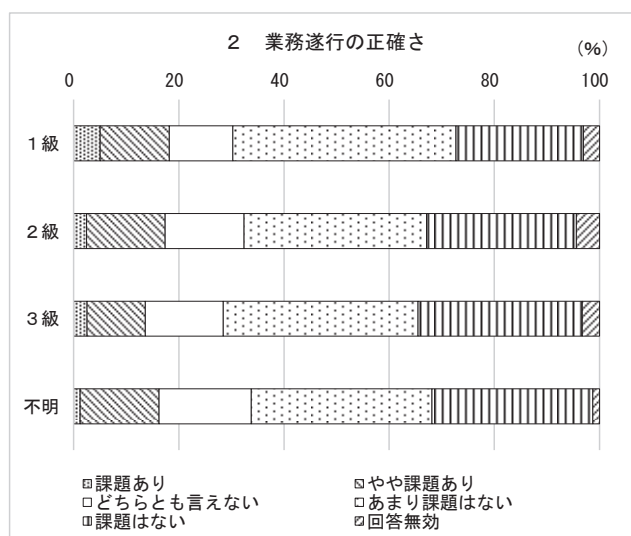
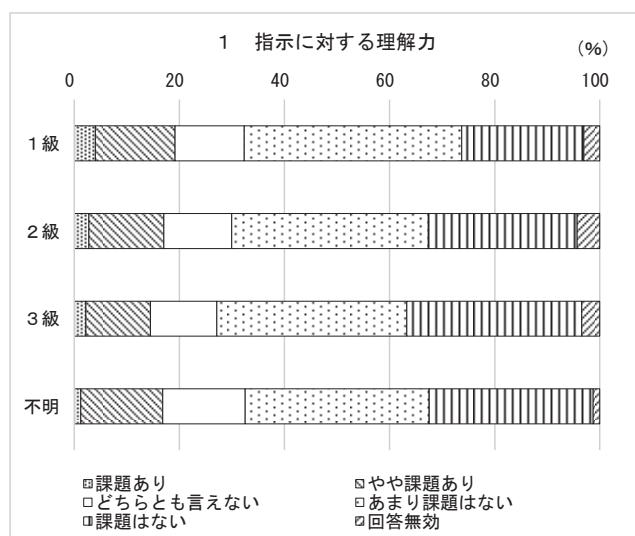


図 1 - 4 精神障害者保健福祉手帳の等級別対象者の就業上の課題

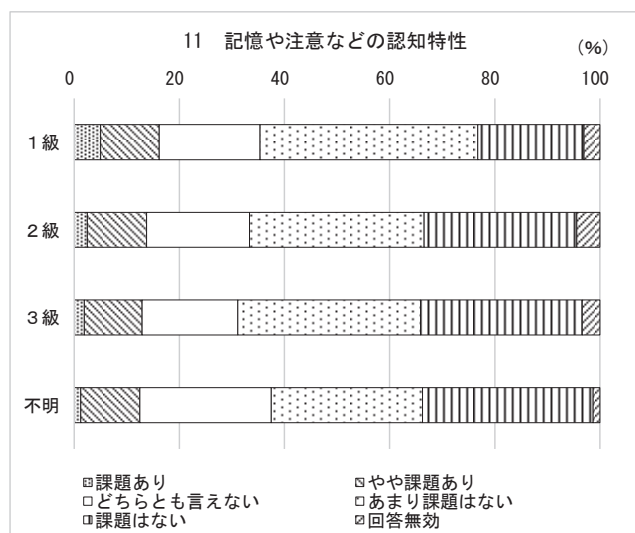
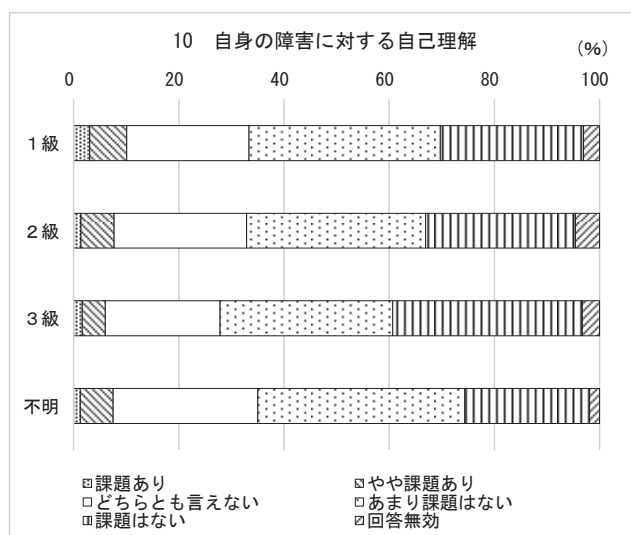
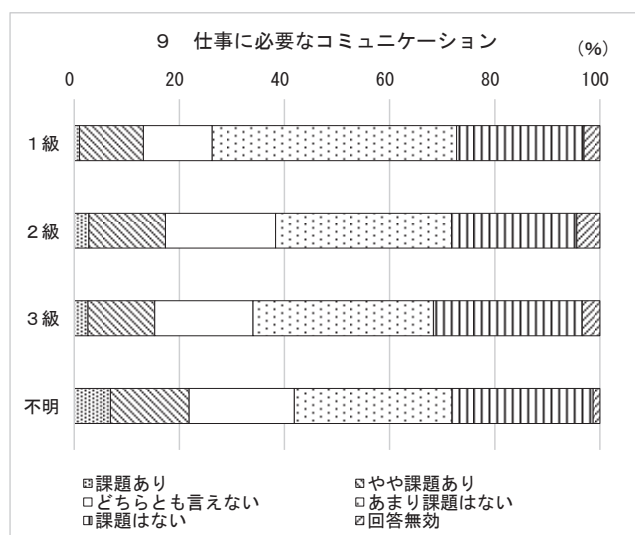
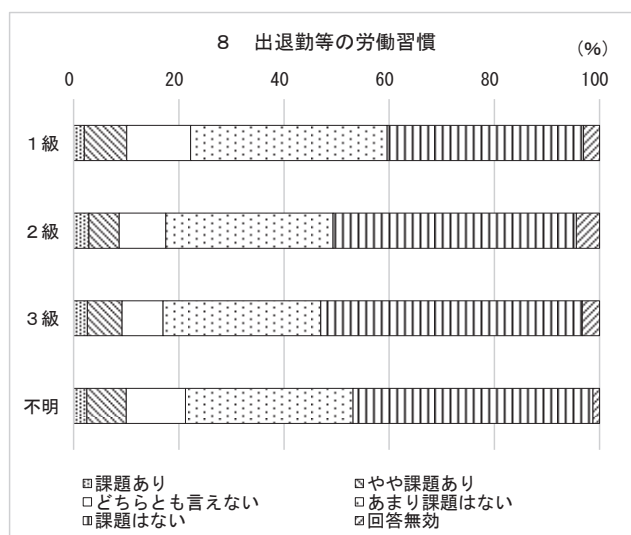
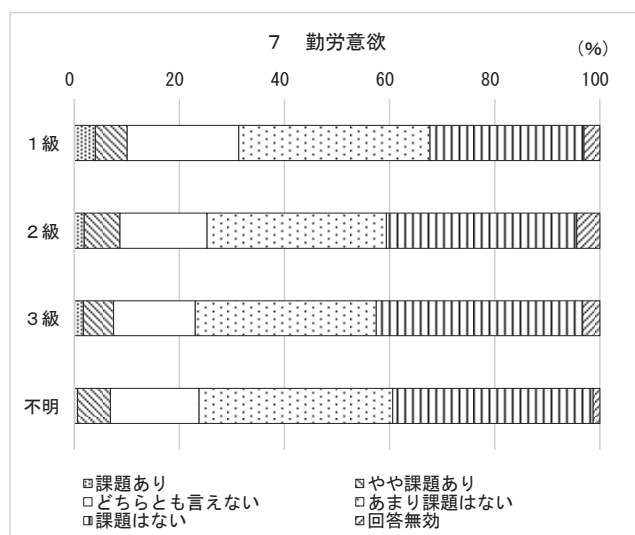


図 1 - 4 精神障害者保健福祉手帳の等級別対象者の就業上の課題（続き）

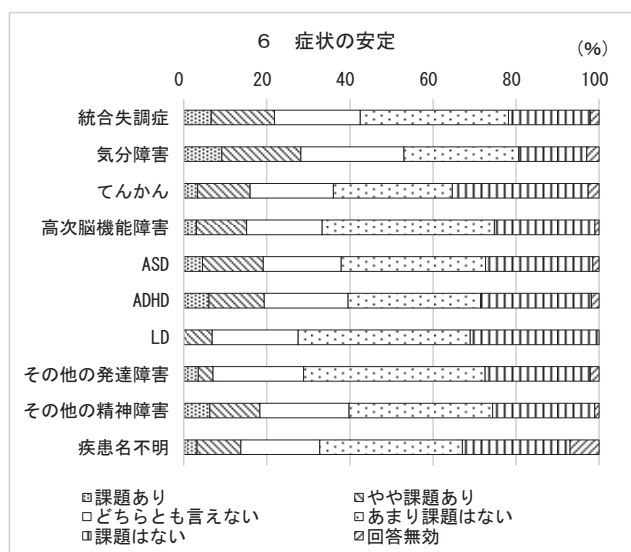
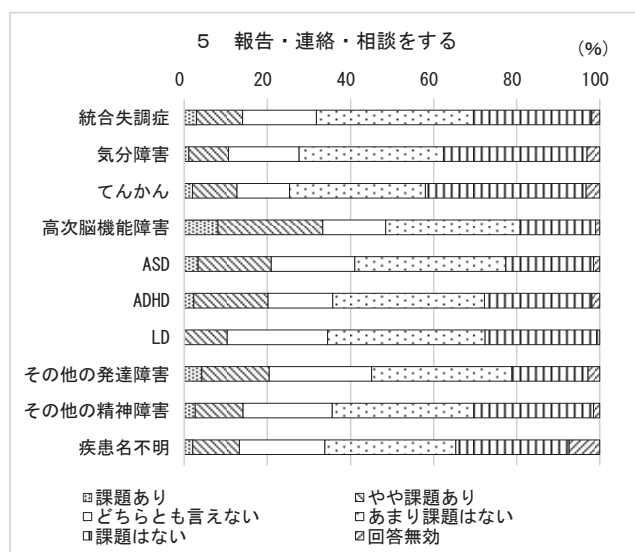
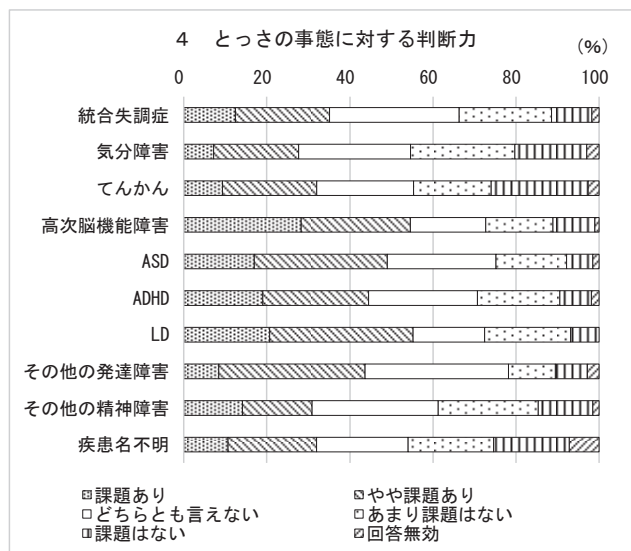
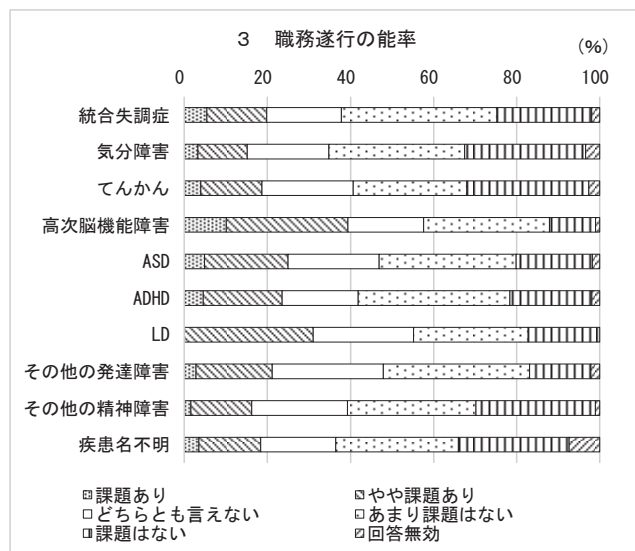
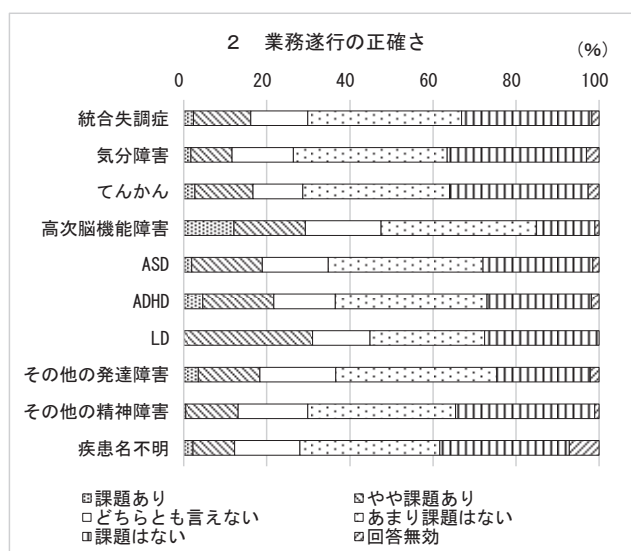
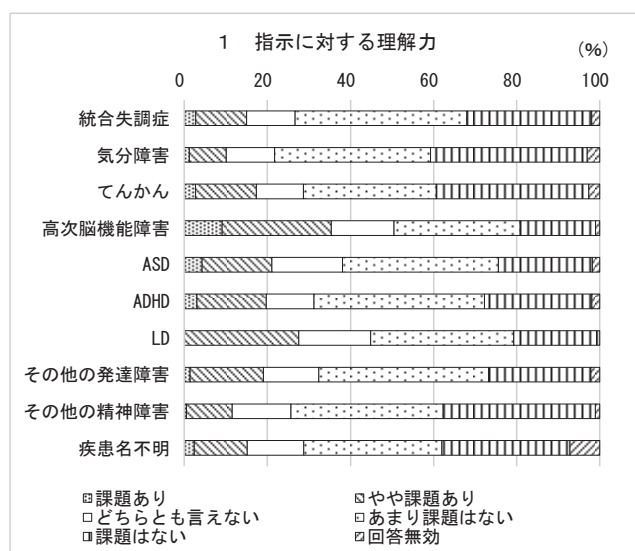


図 1－5 主な疾患別対象者の就業上の課題

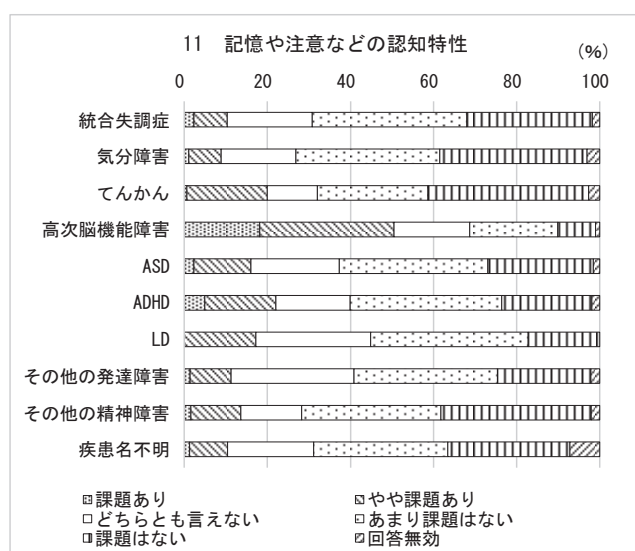
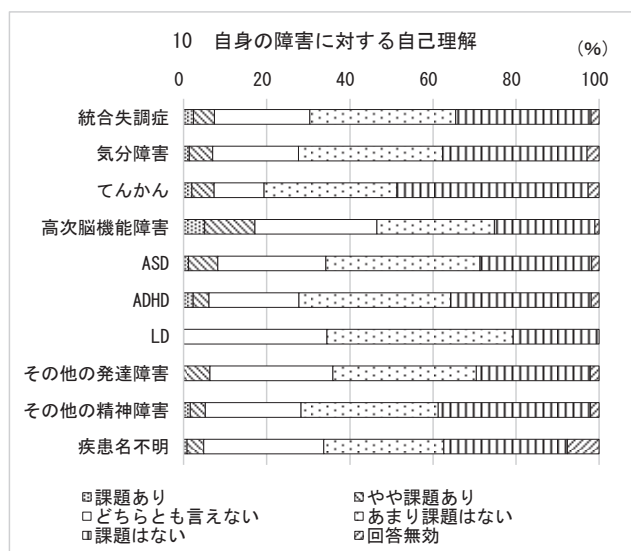
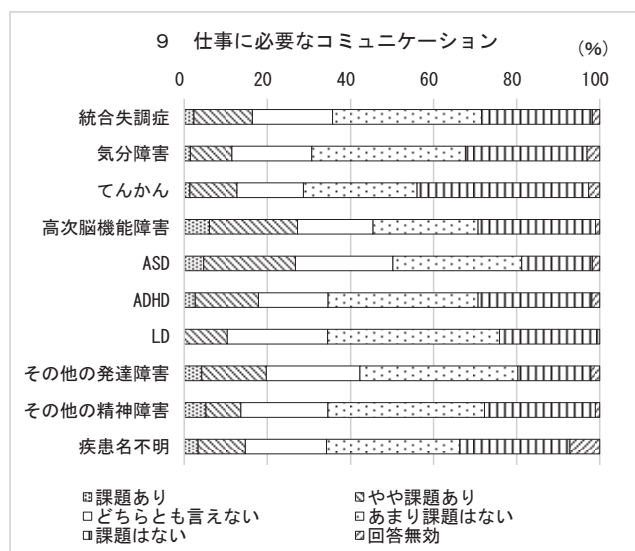
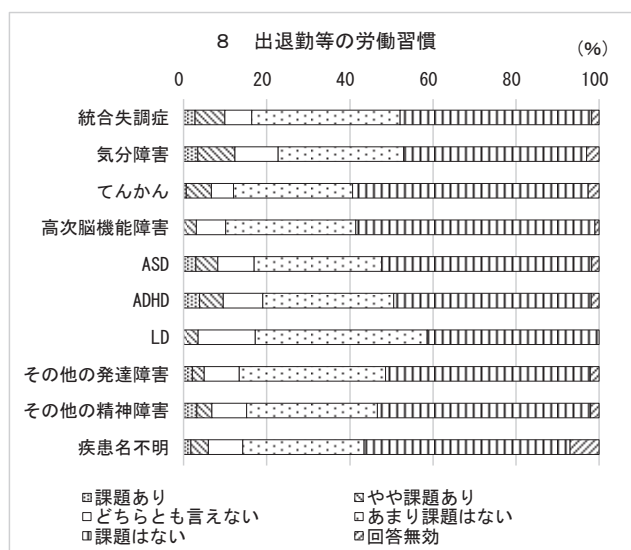
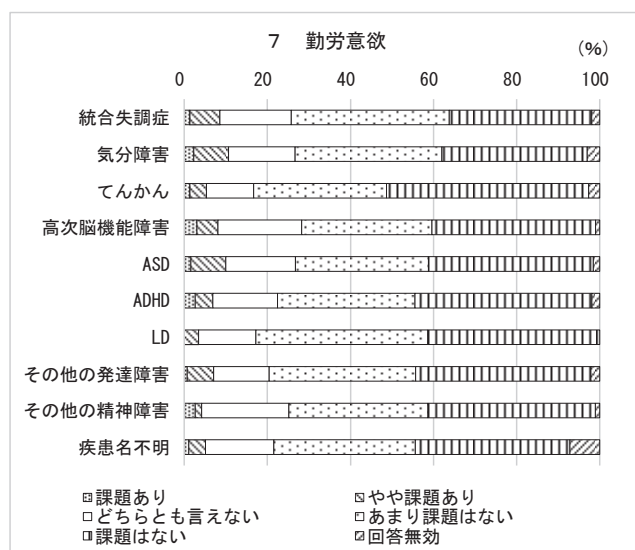


図 1-5 主な疾患別対象者の就業上の課題（続き）

表 1－29 精神障害者保健福祉手帳の等級別・主な疾患別対象者の就業上の課題

1 指示に対する理解力
実数

	主な疾患名 統合失調 症										計	手帳等級					
	気分障害	てんかん	高次脳機 能障害	ASD	ADHD	LD	その他の 発達障害	その他の 精神障害	疾患名不 明	回答無効		1級	2級	3級	不明	回答無効	
課題あり	14	12	4	9	22	8	0	2	1	15	4	91	4	43	39	2	3
やや課題あり	63	86	22	26	86	44	8	25	21	80	25	486	15	217	218	25	11
どちらとも言えない	60	113	17	15	87	30	5	19	27	85	11	469	13	198	224	25	9
あまり課題はない	212	364	48	30	192	108	10	58	70	208	42	1,342	41	571	641	56	33
課題はない	154	367	55	18	116	68	6	35	70	193	30	1,112	23	432	590	50	17
回答無効	10	29	4	1	9	5	0	3	2	45	30	138	3	66	61	2	6
計	513	971	150	99	512	263	29	142	191	626	142	3,638	99	1,527	1,773	160	79
課題あり+やや課題あり	77	98	26	35	108	52	8	27	22	95	29	577	19	260	257	27	14

割合(%)

	主な疾患名										計	手帳等級					
	統合失調症	気分障害	てんかん	高次脳機能障害	ASD	ADHD	LD	その他の発達障害	その他の精神障害	疾患名不明		回答無効	1級	2級	3級	不明	回答無効
課題あり	2.7	1.2	2.7	9.1	4.3	3.0	0.0	1.4	0.5	2.4	2.8	2.5	4.0	2.8	2.2	1.3	3.8
やや課題あり	12.3	8.9	14.7	26.3	16.8	16.7	27.6	17.6	11.0	12.8	17.6	13.4	15.2	14.2	12.3	15.6	13.9
どちらとも言えない	11.7	11.6	11.3	15.2	17.0	11.4	17.2	13.4	14.1	13.6	7.7	12.9	13.1	13.0	12.6	15.6	11.4
あまり課題はない	41.3	37.5	32.0	30.3	37.5	41.1	34.5	40.8	36.6	33.2	29.6	36.9	41.4	37.4	36.2	35.0	41.8
課題はない	30.0	37.8	36.7	18.2	22.7	25.9	20.7	24.6	36.6	30.8	21.1	30.6	23.2	28.3	33.3	31.3	21.5
回答無効	1.9	3.0	2.7	1.0	1.8	1.9	0.0	2.1	1.0	7.2	21.1	3.8	3.0	4.3	3.4	1.3	7.6
計	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0
課題あり+やや課題あり	15.0	10.1	17.3	35.4	21.1	19.8	27.6	19.0	11.5	15.2	20.4	15.9	19.2	17.0	14.5	16.9	17.7

2 職務遂行の正確さ
実数

課題あり やや課題あり どちらとも言えない あまり課題はない 課題はない 回答無効	主な疾患名										計	手帳等級					
	統合失調症	気分障害	てんかん	高次脳機能障害	ASD	ADHD	LD	その他の発達障害	その他の精神障害	疾患名不明		回答無効	1級	2級	3級	不明	回答無効
課題あり	12	17	4	12	10	12	0	5	1	14	3	90	5	37	45	2	1
やや課題あり	71	96	21	17	87	45	9	21	24	63	19	473	13	229	196	24	11
どちらとも言えない	70	143	18	18	81	39	4	26	32	98	16	545	12	229	263	28	13
あまり課題はない	190	360	53	37	191	96	8	55	68	211	46	1,315	42	530	657	55	31
課題はない	161	325	50	14	135	66	8	32	64	195	29	1,079	24	435	554	49	17
回答無効	9	30	4	1	8	5	0	3	2	45	29	136	3	67	58	2	6
計	513	971	150	99	512	263	29	142	191	626	142	3,638	99	1,527	1,773	160	79
課題あり+やや課題あり	83	113	25	29	97	57	9	26	25	77	22	563	18	266	241	26	12

割合(%)

前記(%)	主な疾患名										計	手帳等級					
	統合失調 症	気分障害	てんかん	高次脳機 能障害	ASD	ADHD	LD	その他の 発達障害	その他の 精神障害	疾患名不 明		回答無効	1級	2級	3級	不明	回答無効
課題あり	2.3	1.8	2.7	12.1	2.0	4.6	0.0	3.5	0.5	2.2	2.1	2.5	5.1	2.4	2.5	1.3	1.3
やや課題あり	13.8	9.9	14.0	17.2	17.0	17.1	31.0	14.8	12.6	10.1	13.4	13.0	13.1	15.0	11.1	15.0	13.9
どちらとも言えない	13.6	14.7	12.0	18.2	15.8	14.8	13.8	18.3	16.8	15.7	11.3	15.0	12.1	15.0	14.8	17.5	16.5
あまり課題はない	37.0	37.1	35.3	37.4	37.3	36.5	27.6	38.7	35.6	33.7	32.4	36.1	42.4	34.7	37.1	34.4	39.2
課題はない	31.4	33.5	33.3	14.1	26.4	25.1	27.6	22.5	33.5	31.2	20.4	29.7	24.2	28.5	31.2	30.6	21.5
回答無効	1.8	3.1	2.7	1.0	1.6	1.9	0.0	2.1	1.0	7.2	20.4	3.7	3.0	4.4	3.3	1.3	7.6
計	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0
課題あり+やや課題あり	16.2	11.6	16.7	29.3	18.9	21.7	31.0	18.3	13.1	12.3	15.5	15.5	18.2	17.4	13.6	16.3	15.2

3 職務遂行の能率
実数

課題	主な疾患名											計	手帳等級				
	統合失調症	気分障害	てんかん	高次脳機能障害	ASD	ADHD	LD	その他の発達障害	その他の精神障害	疾患名不明	回答無効		1級	2級	3級	不明	回答無効
課題あり	28	32	6	10	25	12	0	4	3	22	7	149	4	73	62	6	4
やや課題あり	74	115	22	29	103	50	9	26	28	93	19	568	14	244	270	29	11
どちらとも言えない	92	191	33	18	112	48	7	38	44	113	20	716	21	304	343	32	16
あまり課題はない	192	317	41	30	169	96	8	50	59	185	43	1,190	39	485	587	52	27
課題はない	117	283	44	11	94	52	5	21	55	167	23	872	18	352	449	39	14
回答無効	10	33	4	1	9	5	0	3	2	46	30	143	3	69	62	2	7
計	513	971	150	99	512	263	29	142	191	626	142	3,638	99	1,527	1,773	160	79
課題あり+やや課題あり	102	147	28	39	128	62	9	30	31	115	26	717	18	317	332	35	15

割合(%)

	主な疾患名										計	手帳等級					
	統合失調症	気分障害	てんかん	高次脳機能障害	ASD	ADHD	LD	その他の発達障害	その他の精神障害	疾患名不明		回答無効	1級	2級	3級	不明	回答無効
課題あり	5.5	3.3	4.0	10.1	4.9	4.6	0.0	2.8	1.6	3.5	4.9	4.1	4.0	4.8	3.5	3.8	5.1
やや課題あり	14.4	11.8	14.7	29.3	20.1	19.0	31.0	18.3	14.7	14.9	13.4	15.6	14.1	16.0	15.2	18.1	13.9
どちらとも言えない	17.9	19.7	22.0	18.2	21.9	18.3	24.1	26.8	23.0	18.1	14.1	19.7	21.2	19.9	19.3	20.0	20.3
あまり課題はない	37.4	32.6	27.3	30.3	33.0	36.5	27.6	35.2	30.9	29.6	30.3	32.7	39.4	31.8	33.1	32.5	34.2
課題はない	22.8	29.1	29.3	11.1	18.4	19.8	17.2	14.8	28.8	26.7	16.2	24.0	18.2	23.1	25.3	24.4	17.7
回答無効	1.9	3.4	2.7	1.0	1.8	1.9	0.0	2.1	1.0	7.3	21.1	3.9	3.0	4.5	3.5	1.3	8.9
計	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0
課題あり+やや課題あり	19.9	15.1	18.7	39.4	25.0	23.6	31.0	21.1	16.2	18.4	18.3	19.7	18.2	20.8	18.7	21.9	19.0

4 とっさの事態に対する判断力
実数

	主な疾患名										計	手帳等級					
	統合失調症	気分障害	てんかん	高次脳機能障害	ASD	ADHD	LD	その他の発達障害	その他の精神障害	疾患名不明		回答無効	1級	2級	3級	不明	回答無効
課題あり	64	70	14	28	87	50	6	12	27	67	13	438	13	188	204	23	10
やや課題あり	116	199	34	26	164	67	10	50	32	133	33	864	17	382	407	41	17
どちらとも言えない	160	261	35	18	134	69	5	49	58	138	23	950	34	403	449	38	26
あまり課題はない	114	244	28	16	87	52	6	16	46	129	30	768	22	315	388	31	12
課題はない	50	168	35	10	32	20	2	11	25	114	13	480	10	171	267	24	8
回答無効	9	29	4	1	8	5	0	4	3	45	30	138	3	68	58	3	6
計	513	971	150	99	512	263	29	142	191	626	142	3,638	99	1,527	1,773	160	79
課題あり+やや課題あり	180	269	48	54	251	117	16	62	59	200	46	1,302	30	570	611	64	27

割合(%)

前問(%)	主な疾患名										計	手帳等級					
	統合失調症	気分障害	てんかん	高次脳機能障害	ASD	ADHD	LD	その他の発達障害	その他の精神障害	疾患名不明		回答無効	1級	2級	3級	不明	回答無効
課題あり	12.5	7.2	9.3	28.3	17.0	19.0	20.7	8.5	14.1	10.7	9.2	12.0	13.1	12.3	11.5	14.4	12.7
やや課題あり	22.6	20.5	22.7	26.3	32.0	25.5	34.5	35.2	16.8	21.2	23.2	23.7	17.2	25.0	23.0	25.6	21.5
どちらとも言えない	31.2	26.9	23.3	18.2	26.2	26.2	17.2	34.5	30.4	22.0	16.2	26.1	34.3	26.4	25.3	23.8	32.9
あまり課題はない	22.2	25.1	18.7	16.2	17.0	19.8	20.7	11.3	24.1	20.6	21.1	21.1	22.2	20.6	21.9	19.4	15.2
課題はない	9.7	17.3	23.3	10.1	6.3	7.6	6.9	7.7	13.1	18.2	9.2	13.2	10.1	11.2	15.1	15.0	10.1
回答無効	1.8	3.0	2.7	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	2.6	2.2	2.1	3.8	3.0	4.5	3.3	1.9	3.9
	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0
課題あり+やや課題あり	35.1	27.7	32.0	54.5	49.0	44.5	55.2	43.7	30.9	31.9	32.4	35.8	30.3	37.3	34.5	40.0	34.2

表 1－29 精神障害者保健福祉手帳の等級別・主な疾患別対象者の就業上の課題（続き）

5 報告・連絡・相談をする
案数

	主な疾患名										計	手帳等級					
	統合失調症	気分障害	てんかん	高次脳機能障害	ASD	ADHD	LD	その他の発達障害	その他の精神障害	疾患名不明		回答無効	1級	2級	3級	不明	回答無効
課題あり	15	11	3	8	17	6	0	6	5	13	8	92	3	42	36	6	5
やや課題あり	57	92	16	25	90	47	3	23	22	70	14	459	11	206	208	27	7
どちらとも言えない	91	165	19	15	103	41	7	35	41	129	15	661	18	298	292	33	20
あまり課題はない	194	338	49	32	186	96	11	48	65	197	49	1,265	41	504	645	43	32
課題はない	146	335	58	18	108	68	8	26	55	171	27	1,020	23	409	531	48	9
回答無効	10	30	5	1	8	5	0	4	3	46	29	141	3	68	61	3	6
計	513	971	150	99	512	263	29	142	191	626	142	3,638	99	1,527	1,773	160	79
課題あり十やや課題あり	72	103	19	33	107	53	3	29	27	83	22	551	14	248	244	33	12

割合（％）

	主な疾患名										計	手帳等級					
	統合失調症	気分障害	てんかん	高次脳機能障害	ASD	ADHD	LD	その他の発達障害	その他の精神障害	疾患名不明		回答無効	1級	2級	3級	不明	回答無効
課題あり	2.9	1.1	2.0	8.1	3.3	2.3	0.0	4.2	2.6	2.1	5.6	2.5	3.0	2.8	2.0	3.8	6.3
やや課題あり	11.1	9.5	10.7	25.3	17.6	17.9	10.3	16.2	11.5	11.2	9.9	12.6	11.1	13.5	11.7	16.9	8.9
どちらとも言えない	17.7	17.0	12.7	15.2	20.1	15.6	24.1	24.6	21.5	20.6	10.6	18.2	18.2	19.5	16.5	20.6	25.3
あまり課題はない	37.8	34.8	32.7	32.3	36.3	36.5	37.9	33.8	34.0	31.5	34.5	34.8	41.4	33.0	36.4	26.9	40.5
課題はない	28.5	34.5	38.7	18.2	21.1	25.9	27.6	18.3	28.8	27.3	19.0	28.0	23.2	26.8	29.9	30.0	11.4
回答無効	1.9	3.1	3.3	1.0	1.6	1.9	0.0	2.8	1.6	7.3	20.4	3.9	3.0	4.5	3.4	1.9	7.6
計	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0
課題あり十やや課題あり	14.0	10.6	12.7	33.3	20.9	20.2	10.3	20.4	14.1	13.3	15.5	15.1	14.1	16.2	13.8	20.6	15.2

6 症状の安定
案数

人数	主な疾患名											計	手帳等級				
	統合失調症	気分障害	てんかん	高次脳機能障害	ASD	ADHD	LD	その他の発達障害	その他の精神障害	疾患名不明	回答無効		1級	2級	3級	不明	回答無効
課題あり	34	89	5	3	23	16	0	5	12	20	9	216	7	97	98	12	2
やや課題あり	78	185	19	12	75	35	2	5	23	66	10	510	15	228	232	23	12
どちらとも言えない	106	241	30	18	96	53	6	31	41	119	22	763	23	325	350	47	18
あまり課題はない	183	268	43	41	178	84	12	62	66	215	50	1,202	35	480	615	47	25
課題はない	101	159	49	24	132	70	9	36	47	162	20	809	16	331	418	29	15
回答無効	11	29	4	1	8	5	0	3	2	44	31	138	3	66	60	2	7
計	513	971	150	99	512	263	29	142	191	626	142	3,638	99	1,527	1,773	160	79
課題あり+やや課題あり	112	274	24	15	98	51	2	10	35	86	19	726	22	325	330	35	14

割合（％）

前記(%)	主な疾患名											計	手帳等級				
	統合失調症	気分障害	てんかん	高次脳機能障害	ASD	ADHD	LD	その他の発達障害	その他の精神障害	疾患名不明	回答無効		1級	2級	3級	不明	回答無効
課題あり	6.6	9.2	3.3	3.0	4.5	6.1	0.0	3.5	6.3	3.2	6.3	5.9	7.1	6.4	5.5	7.5	2.5
やや課題あり	15.2	19.1	12.7	12.1	14.6	13.3	6.9	3.5	12.0	10.5	7.0	14.0	15.2	14.9	13.1	14.4	15.2
どちらとも言えない	20.7	24.8	20.0	18.2	18.8	20.2	20.7	21.8	21.5	19.0	15.5	21.0	23.2	21.3	19.7	29.4	22.8
あまり課題はない	35.7	27.6	28.7	41.4	34.8	31.9	41.4	43.7	34.6	34.3	35.2	33.0	35.4	31.4	34.7	29.4	31.6
課題はない	19.7	16.4	32.7	24.2	25.8	26.6	31.0	25.4	24.6	25.9	14.1	22.2	16.2	21.7	23.6	18.1	19.0
回答無効	2.1	3.0	2.7	1.0	1.6	1.9	0.0	2.1	1.0	7.0	21.8	3.8	3.0	4.3	3.4	1.3	8.9
計	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0
課題あり十やや課題あり	21.8	28.2	16.0	15.2	19.1	19.4	6.9	7.0	18.3	13.7	13.4	20.0	22.2	21.3	18.6	21.9	17.7

7 勤労意欲
案数

課題	主な疾患名											計	手帳等級				
	統合失調症	気分障害	てんかん	高次脳機能障害	ASD	ADHD	LD	その他の発達障害	その他の精神障害	疾患名不明	回答無効		1級	2級	3級	不明	回答無効
課題あり	7	22	2	3	8	7	0	1	5	7	4	66	4	29	31	1	1
やや課題あり	37	81	6	5	43	11	1	9	3	25	8	229	6	104	102	10	7
どちらとも言えない	88	156	17	20	86	41	4	19	40	103	17	591	21	253	275	27	15
あまり課題はない	195	343	48	31	164	87	12	50	64	213	49	1,256	36	521	611	59	29
課題はない	176	340	73	39	203	112	12	60	77	233	35	1,360	29	553	696	61	21
回答無効	10	29	4	1	8	5	0	3	2	45	29	136	3	67	58	2	6
計	513	971	150	99	512	263	29	142	191	626	142	3,638	99	1,527	1,773	160	79
課題あり+やや課題あり	44	103	8	8	51	18	1	10	8	32	12	295	10	133	133	11	8

割合（％）

	主な疾患名										計	手帳等級					
	統合失調症	気分障害	てんかん	高次脳機能障害	ASD	ADHD	LD	その他の発達障害	その他の精神障害	疾患名不明		回答無効	1級	2級	3級	不明	回答無効
課題あり	1.4	2.3	1.3	3.0	1.6	2.7	0.0	0.7	2.6	1.1	2.8	1.8	4.0	1.9	1.7	0.6	1.3
やや課題あり	7.2	8.3	4.0	5.1	8.4	4.2	3.4	6.3	1.6	4.0	5.6	6.3	6.1	6.8	5.8	6.3	8.9
どちらとも言えない	17.2	16.1	11.3	20.2	16.8	15.6	13.8	13.4	20.9	16.5	12.0	16.2	21.2	16.6	15.5	16.9	19.0
あまり課題はない	38.0	35.3	32.0	31.3	32.0	33.1	41.4	35.2	33.5	34.0	34.5	34.5	36.4	34.1	34.5	36.9	36.7
課題はない	34.3	35.0	48.7	39.4	39.6	42.6	41.4	42.3	40.3	37.2	24.6	37.4	29.3	36.2	39.3	38.1	26.6
回答無効	1.9	3.0	2.7	1.0	1.6	1.9	0.0	2.1	1.0	7.2	20.4	3.7	3.0	4.4	3.3	1.3	7.6
計	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0
課題あり十やや課題あり	8.6	10.6	5.3	8.1	10.0	6.8	3.4	7.0	4.2	5.1	8.5	8.1	10.1	8.7	7.5	6.9	10.1

8 出退勤等の労働習慣
案数

課題	主な疾患名											計	手帳等級				
	統合失調症	気分障害	てんかん	高次脳機能障害	ASD	ADHD	LD	その他の発達障害	その他の精神障害	疾患名不明	回答無効		1級	2級	3級	不明	回答無効
課題あり	14	33	1	0	15	10	0	3	6	11	3	96	2	44	46	4	0
やや課題あり	37	87	9	3	27	15	1	4	7	26	12	228	8	88	117	12	3
どちらとも言えない	33	101	8	7	45	25	4	12	16	52	6	309	12	135	138	18	6
あまり課題はない	183	293	43	31	157	83	12	50	60	183	42	1,137	37	486	532	51	31
課題はない	237	428	85	57	259	125	12	70	98	310	49	1,730	37	707	882	73	31
回答無効	9	29	4	1	9	5	0	3	4	44	30	138	3	67	58	2	8
計	513	971	150	99	512	263	29	142	191	626	142	3,638	99	1,527	1,773	160	79
課題あり+やや課題あり	51	120	10	3	42	25	1	7	13	37	15	324	10	132	163	16	3

割合（％）

前記①(%)	主な疾患名											計	手帳等級				
	統合失調症	気分障害	てんかん	高次脳機能障害	ASD	ADHD	LD	その他の発達障害	その他の精神障害	疾患名不明	回答無効		1級	2級	3級	不明	回答無効
課題あり	2.7	3.4	0.7	0.0	2.9	3.8	0.0	2.1	3.1	1.8	2.1	2.6	2.0	2.9	2.6	2.5	0.0
やや課題あり	7.2	9.0	6.0	3.0	5.3	5.7	3.4	2.8	3.7	4.2	8.5	6.3	8.1	5.8	6.6	7.5	3.8
どちらとも言えない	6.4	10.4	5.3	7.1	8.8	9.5	13.8	8.5	8.4	8.3	4.2	8.5	12.1	8.8	7.8	11.3	7.6
あまり課題はない	35.7	30.2	28.7	31.3	30.7	31.6	41.4	35.2	31.4	29.2	29.6	31.3	37.4	31.8	30.0	31.9	39.2
課題はない	46.2	44.1	56.7	57.6	50.6	47.5	41.4	49.3	51.3	49.5	34.5	47.6	37.4	46.3	49.7	45.6	39.2
回答無効	1.8	3.0	2.7	1.0	1.8	1.9	0.0	2.1	2.1	7.0	21.1	3.8	3.0	4.4	3.3	1.3	10.1
計	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0
課題あり+やや課題あり	9.9	12.4	6.7	3.0	8.2	9.5	3.4	4.9	6.8	5.9	10.6	8.9	10.1	8.6	9.2	10.0	3.8

表 1－29 精神障害者保健福祉手帳の等級別・主な疾患別対象者の就業上の課題（続き）

9 仕事に必要なコミュニケーション
実数

	主な疾患名										計	手帳等級					
	統合失調症	気分障害	てんかん	高次脳機能障害	ASD	ADHD	LD	その他の発達障害	その他の精神障害	疾患名不明		回答無効	1級	2級	3級	不明	回答無効
課題あり	12	14	2	6	24	7	0	6	10	21	1	103	1	43	47	11	1
やや課題あり	72	97	17	21	113	40	3	22	16	71	27	499	12	222	225	24	16
どちらとも言えない	99	187	24	18	120	44	7	32	40	122	15	708	13	320	331	32	12
あまり課題はない	184	359	41	25	159	95	12	54	72	201	45	1,247	46	511	609	48	33
課題はない	137	284	62	28	87	72	7	25	51	166	25	944	24	364	502	43	11
回答無効	9	30	4	1	9	5	0	3	2	45	29	137	3	67	59	2	6
計	513	971	150	99	512	263	29	142	191	626	142	3,638	99	1,527	1,773	160	79
課題あり＋やや課題あり	84	111	19	27	137	47	3	28	26	92	28	602	13	265	272	35	17

割合（％）

	主な疾患名										計	手帳等級					
	統合失調 症	気分障害	てんかん	高次脳機 能障害	ASD	ADHD	LD	その他の 発達障害	その他の 精神障害	疾患名不 明		回答無効	1級	2級	3級	不明	回答無効
課題あり	2.3	1.4	1.3	6.1	4.7	2.7	0.0	4.2	5.2	3.4	0.7	2.8	1.0	2.8	2.7	6.9	1.3
やや課題あり	14.0	10.0	11.3	21.2	22.1	15.2	10.3	15.5	8.4	11.3	19.0	13.7	12.1	14.5	12.7	15.0	20.3
どちらとも言えない	19.3	19.3	16.0	18.2	23.4	16.7	24.1	22.5	20.9	19.5	10.6	19.5	13.1	21.0	18.7	20.0	15.2
あまり課題はない	35.9	37.0	27.3	25.3	31.1	36.1	41.4	38.0	37.7	32.1	31.7	34.3	46.5	33.5	34.3	30.0	41.8
課題はない	26.7	29.2	41.3	28.3	17.0	27.4	24.1	17.6	26.7	26.5	17.6	25.9	24.2	23.8	28.3	26.9	13.9
回答無効	1.8	3.1	2.7	1.0	1.8	1.9	0.0	2.1	1.0	7.2	20.4	3.8	3.0	4.4	3.3	1.3	7.6
計	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0
課題あり＋やや課題あり	16.4	11.4	12.7	27.3	26.8	17.9	10.3	19.7	13.6	14.7	19.7	16.5	13.1	17.4	15.3	21.9	21.5

10 自身の障害に対する自己理解

実数

課題	主な疾患名										計	手帳等級					
	統合失調 症	気分障害	てんかん	高次脳機 能障害	ASD	ADHD	LD	その他の 発達障害	その他の 精神障害	疾患名不 明		回答無効	1級	2級	3級	不明	回答無効
課題あり	12	13	3	5	6	6	0	0	3	5	1	54	3	21	28	2	0
やや課題あり	26	55	8	12	36	10	0	9	7	25	11	199	7	96	78	10	8
どちらとも言えない	118	200	18	29	133	57	10	42	44	181	28	860	23	385	387	44	21
あまり課題はない	180	337	48	28	190	96	13	49	63	181	43	1,228	36	520	583	63	26
課題はない	167	338	69	24	138	89	6	39	70	186	28	1,154	27	435	639	38	15
回答無効	10	28	4	1	9	5	0	3	4	48	31	143	3	70	58	3	9
計	513	971	150	99	512	263	29	142	191	626	142	3,638	99	1,527	1,773	160	79
課題あり＋やや課題あり	38	68	11	17	42	16	0	9	10	30	12	253	10	117	106	12	8

割合（％）

前問(%)	主な疾患名										計	手帳等級					
	統合失調症	気分障害	てんかん	高次脳機能障害	ASD	ADHD	LD	その他の発達障害	その他の精神障害	疾患名不明		回答無効	1級	2級	3級	不明	回答無効
課題あり	2.3	1.3	2.0	5.1	1.2	2.3	0.0	0.0	1.6	0.8	0.7	1.5	3.0	1.4	1.6	1.3	0.0
やや課題あり	5.1	5.7	5.3	12.1	7.0	3.8	0.0	6.3	3.7	4.0	7.7	5.5	7.1	6.3	4.4	6.3	10.1
どちらとも言えない	23.0	20.6	12.0	29.3	26.0	21.7	34.5	29.6	23.0	28.9	19.7	23.6	23.2	25.2	21.8	27.5	26.6
あまり課題はない	35.1	34.7	32.0	28.3	37.1	36.5	44.8	34.5	33.0	28.9	30.3	33.8	36.4	34.1	32.9	39.4	32.9
課題はない	32.6	34.8	46.0	24.2	27.0	33.8	20.7	27.5	36.6	29.7	19.7	31.7	27.3	28.5	36.0	23.8	19.0
回答無効	1.9	2.9	2.7	1.0	1.8	1.9	0.0	2.1	2.1	7.7	21.8	3.9	3.0	4.6	3.3	1.9	11.4
計	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0
課題あり＋やや課題あり	7.4	7.0	7.3	17.2	8.2	6.1	0.0	6.3	5.2	4.8	8.5	7.0	10.1	7.7	6.0	7.5	10.1

11 記憶や注意などの認知特性

実数

課題	主な疾患名										計	手帳等級					
	統合失調症	気分障害	てんかん	高次脳機能障害	ASD	ADHD	LD	その他の発達障害	その他の精神障害	疾患不明		回答無効	1級	2級	3級	不明	回答無効
課題あり	12	11	1	18	12	13	0	2	3	8	3	83	5	38	34	2	4
やや課題あり	41	75	29	32	70	45	5	14	23	57	18	409	11	172	195	18	13
どちらとも言えない	105	175	18	18	109	47	8	42	28	130	20	700	19	299	323	40	19
あまり課題はない	191	336	40	21	183	96	11	49	64	202	39	1,232	41	508	616	46	21
課題はない	155	344	58	9	130	57	5	32	69	184	33	1,076	20	443	546	52	15
回答無効	9	30	4	1	8	5	0	3	4	45	29	138	3	67	59	2	7
計	513	971	150	99	512	263	29	142	191	626	142	3,638	99	1,527	1,773	160	79
課題あり＋やや課題あり	53	86	30	50	82	58	5	16	26	65	21	492	16	210	229	20	17

割合（％）

前記(%)	主な疾患名										計	手帳等級					
	統合失調 症	気分障害	てんかん	高次脳機 能障害	ASD	ADHD	LD	その他の 発達障害	その他の 精神障害	疾患名不 明		回答無効	1級	2級	3級	不明	回答無効
課題あり	2.3	1.1	0.7	18.2	2.3	4.9	0.0	1.4	1.6	1.3	2.1	2.3	5.1	2.5	1.9	1.3	5.1
やや課題あり	8.0	7.7	19.3	32.3	13.7	17.1	17.2	9.9	12.0	9.1	12.7	11.2	11.1	11.3	11.0	11.3	16.5
どちらとも言えない	20.5	18.0	12.0	18.2	21.3	17.9	27.6	29.6	14.7	20.8	14.1	19.2	19.2	19.6	18.2	25.0	24.1
あまり課題はない	37.2	34.6	26.7	21.2	35.7	36.5	37.9	34.5	33.5	32.3	27.5	33.9	41.4	33.3	34.7	28.8	26.6
課題はない	30.2	35.4	38.7	9.1	25.4	21.7	17.2	22.5	36.1	29.4	23.2	29.6	20.2	29.0	30.8	32.5	19.0
回答無効	1.8	3.1	2.7	1.0	1.6	1.9	0.0	2.1	2.1	7.2	20.4	3.8	3.0	4.4	3.3	1.3	8.9
計	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0
課題あり＋やや課題あり	10.3	8.9	20.0	50.5	16.0	22.1	17.2	11.3	13.6	10.4	14.8	13.5	16.2	13.8	12.9	12.5	21.5

21 就労支援機関から受けたサービス

就労支援機関から受けたサービスでは、「1 採用を希望する精神障害者の障害状況や職業能力、必要な配慮等に関する情報提供」が44.1%と最も多く、次いで「4 業務や労働条件の設定」(18.8%)、「2 雇用支援制度や雇用事例などの情報提供」(17.8%)、「8 日々の業務及び健康管理」(15.6%)、「6 業務指示や作業手順の示し方等の設定」(15.5%)となっていた(図1-6)。

就労支援機関から受けたサービスを手帳の等級別にみると、2級の者についてサービスを受けた割合が比較的高く、1級及び3級で低くなっている傾向が見られる(表1-30)。

就労支援機関から受けたサービスを主な疾患別にみると、「1 採用を希望する精神障害者の障害状況や必要な配慮等に関する情報提供」についてASD(59.6%)、統合失調症(54.0%)、その他の発達障害(53.5%)、その他の精神障害(51.3%)で受けた割合が高くなっている。また、「3 職場内での障害理解を進める情報・研修」ではLD(24.1%)、ASD(21.3%)、その他の発達障害(20.4%)が、「4 業務や労働条件の設定」では統合失調症(26.9%)とその他の発達障害(26.1%)が、「5 本人の障害理解の促進」では統合失調症(21.8%)、ASD(21.1%)、ADHD(20.5%)が、「6 業務指示や手順の示し方等」ではASD(28.7%)が、「9 日常生活管理」ではLD(24.1%)が、「10 家族との仲介、会社と家庭の間の調整」ではASD(14.6%)が比較的多くなっている(表1-30、図1-7)。

主な疾患別では、ASD、統合失調症、その他の発達障害が比較的服務を受けている割合が高い。

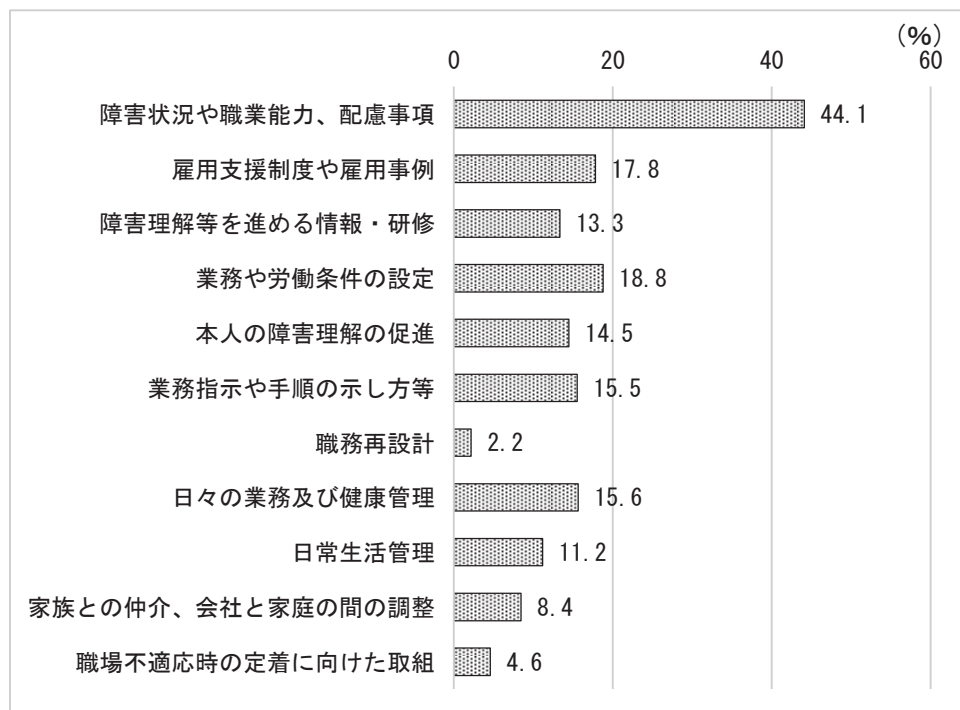


図1-6 就労支援機関から受けたサービス

表 1-30 精神障害者保健福祉手帳の等級別・主な疾患別就労支援機関から受けたサービス(複数回答)

(上段：人数/下段：%)

支援機関から受けたサービス	手帳等級					計
	1 級	2 級	3 級	等級不明	回答無効	
1 障害状況や職業能力、配慮事項	36 (36.4)	734 (48.1)	725 (40.9)	78 (48.8)	31 (39.2)	1,604 (44.1)
2 雇用支援制度や雇用事例	13 (13.1)	306 (20.0)	295 (16.6)	28 (17.5)	6 (7.6)	648 (17.8)
3 障害理解等を進める情報・研修	7 (7.1)	237 (15.5)	215 (12.1)	17 (10.6)	9 (11.4)	485 (13.3)
4 業務や労働条件の設定	17 (17.2)	315 (20.6)	291 (16.4)	48 (30.0)	12 (15.2)	683 (18.8)
5 本人の障害理解の促進	11 (11.1)	247 (16.2)	242 (13.6)	20 (12.5)	7 (8.9)	527 (14.5)
6 業務指示や手順の示し方等	9 (9.1)	275 (18.0)	249 (14.0)	22 (13.8)	10 (12.7)	565 (15.5)
7 職務再設計	1 (1.0)	37 (2.4)	35 (2.0)	5 (3.1)	1 (1.3)	79 (2.2)
8 日々の業務及び健康管理	14 (14.1)	272 (17.8)	251 (14.2)	23 (14.4)	9 (11.4)	569 (15.6)
9 日常生活管理	9 (9.1)	195 (12.8)	181 (10.2)	15 (9.4)	6 (7.6)	406 (11.2)
10 家族との仲介、会社と家庭の間の調整	9 (9.1)	139 (9.1)	139 (7.8)	13 (8.1)	7 (8.9)	307 (8.4)
11 職場不適応時の定着に向けた取組	2 (2.0)	81 (5.3)	71 (4.0)	10 (6.3)	3 (3.8)	167 (4.6)
人数	99 (100.0)	1,527 (100.0)	1,773 (100.0)	160 (100.0)	79 (100.0)	3,638 (100.0)

(上段：人数/下段：%)

支援機関から受けたサービス	主な疾患名										回答無効	計
	統合失調症	気分障害	てんかん	高次脳機能障害	ASD	ADHD	LD	その他の発達障害	その他の精神障害	疾患名不明		
1 障害状況や職業能力、配慮事項	277 (54.0)	390 (40.2)	48 (32.0)	42 (42.4)	305 (59.6)	134 (51.0)	14 (48.3)	76 (53.5)	98 (51.3)	178 (28.4)	42 (29.6)	1,604 (44.1)
2 雇用支援制度や雇用事例	94 (18.3)	156 (16.1)	23 (15.3)	25 (25.3)	120 (23.4)	61 (23.2)	1 (3.4)	35 (24.6)	35 (18.3)	78 (12.5)	20 (14.1)	648 (17.8)
3 障害理解等を進める情報・研修	86 (16.8)	106 (10.9)	10 (6.7)	19 (19.2)	109 (21.3)	40 (15.2)	7 (24.1)	29 (20.4)	33 (17.3)	35 (5.6)	11 (7.7)	485 (13.3)
4 業務や労働条件の設定	138 (26.9)	157 (16.2)	27 (18.0)	22 (22.2)	117 (22.9)	44 (16.7)	5 (17.2)	37 (26.1)	40 (20.9)	84 (13.4)	12 (8.5)	683 (18.8)
5 本人の障害理解の促進	112 (21.8)	138 (14.2)	15 (10.0)	13 (13.1)	108 (21.1)	54 (20.5)	5 (17.2)	18 (12.7)	29 (15.2)	27 (4.3)	8 (5.6)	527 (14.5)
6 業務指示や手順の示し方等	92 (17.9)	112 (11.5)	14 (9.3)	19 (19.2)	147 (28.7)	51 (19.4)	6 (20.7)	28 (19.7)	31 (16.2)	49 (7.8)	16 (11.3)	565 (15.5)
7 職務再設計	17 (3.3)	13 (1.3)	1 (0.7)	4 (4.0)	13 (2.5)	6 (2.3)	3 (10.3)	5 (3.5)	7 (3.7)	7 (1.1)	3 (2.1)	79 (2.2)
8 日々の業務及び健康管理	104 (20.3)	148 (15.2)	18 (12.0)	16 (16.2)	105 (20.5)	47 (17.9)	4 (13.8)	24 (16.9)	37 (19.4)	50 (8.0)	16 (11.3)	569 (15.6)
9 日常生活管理	96 (18.7)	99 (10.2)	15 (10.0)	6 (6.1)	79 (15.4)	34 (12.9)	7 (24.1)	16 (11.3)	18 (9.4)	24 (3.8)	12 (8.5)	406 (11.2)
10 家族との仲介、会社と家庭の間の調整	58 (11.3)	50 (5.1)	10 (6.7)	13 (13.1)	75 (14.6)	30 (11.4)	2 (6.9)	16 (11.3)	15 (7.9)	31 (5.0)	7 (4.9)	307 (8.4)
11 職場不適応時の定着に向けた取組	35 (6.8)	44 (4.5)	2 (1.3)	5 (5.1)	28 (5.5)	13 (4.9)	0 (0.0)	4 (2.8)	12 (6.3)	21 (3.4)	3 (2.1)	167 (4.6)
人数	513 (100.0)	971 (100.0)	150 (100.0)	99 (100.0)	512 (100.0)	263 (100.0)	29 (100.0)	142 (100.0)	191 (100.0)	626 (100.0)	142 (100.0)	3,638 (100.0)

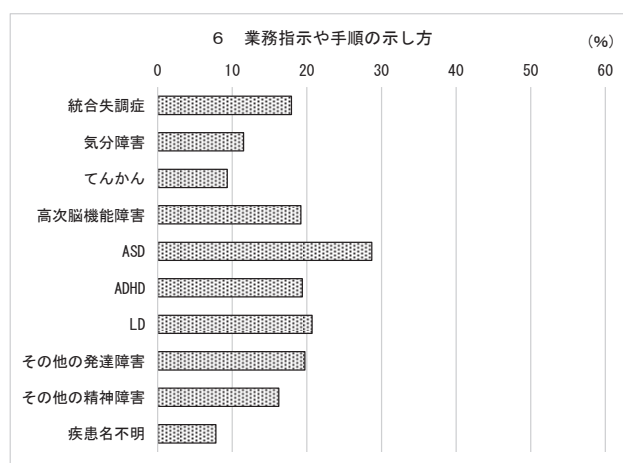
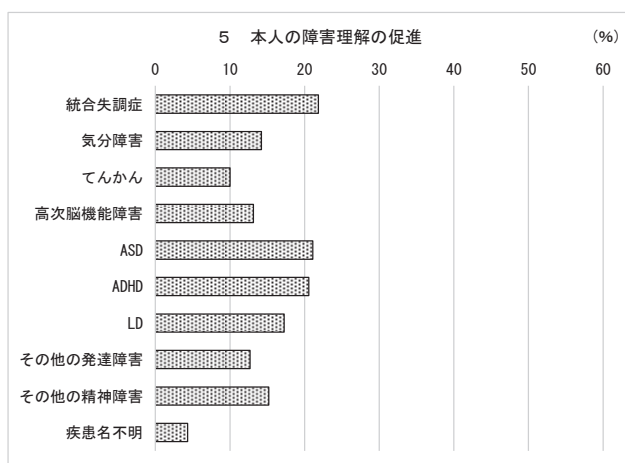
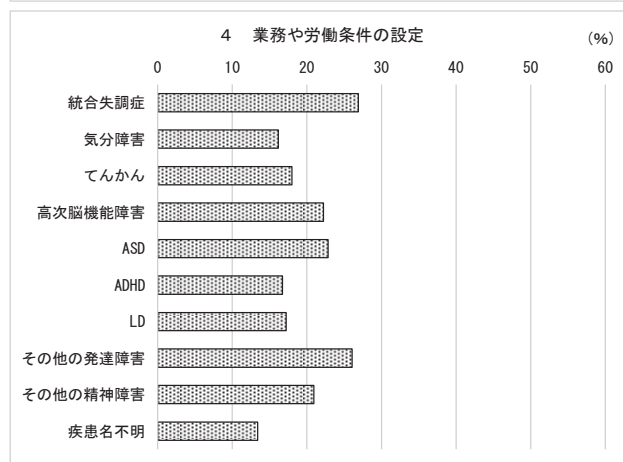
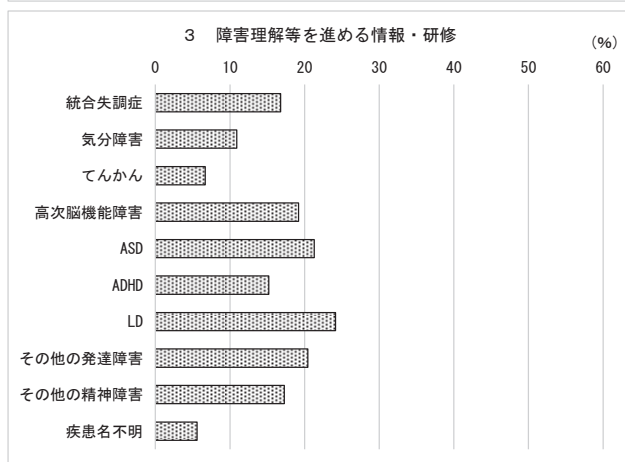
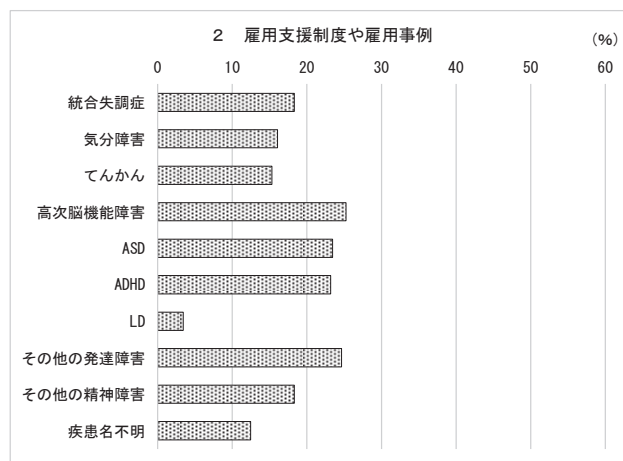
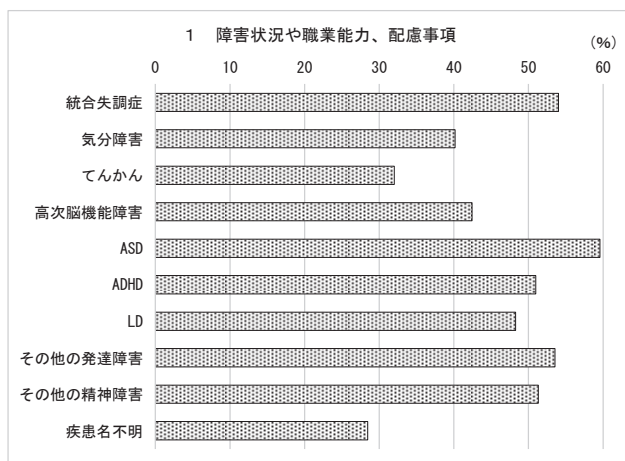


図 1-7 主な疾患別就労支援機関から受けたサービス

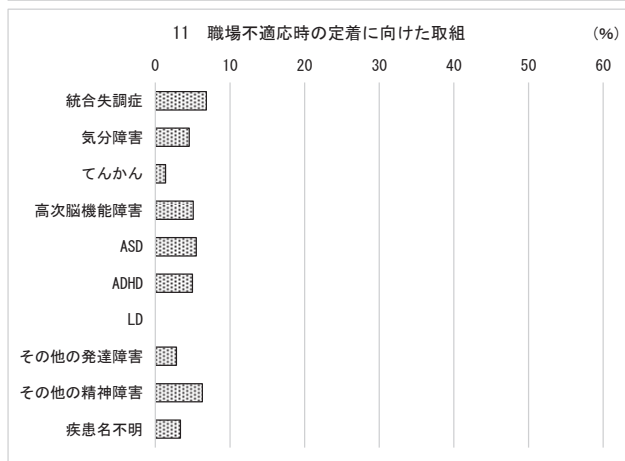
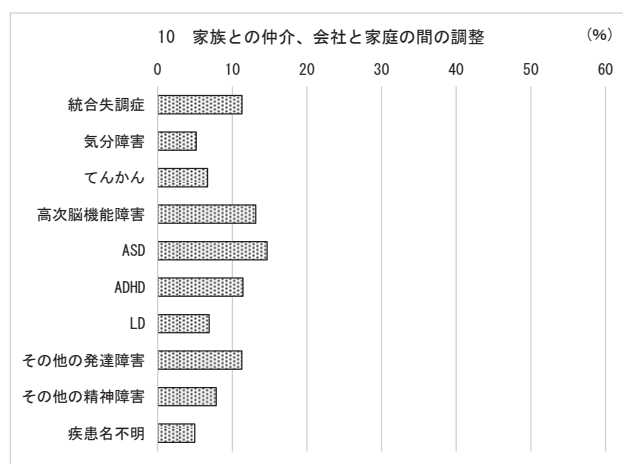
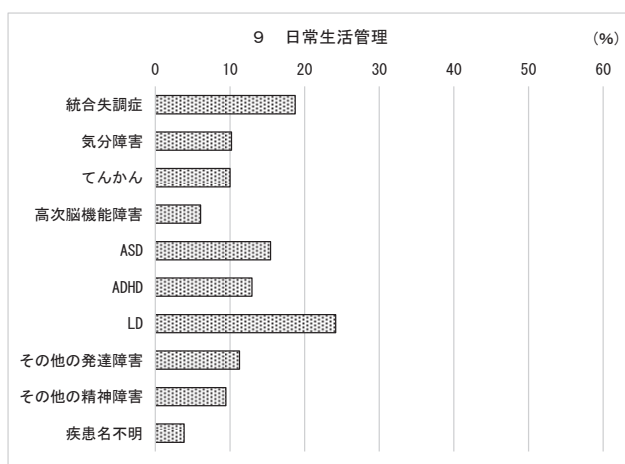
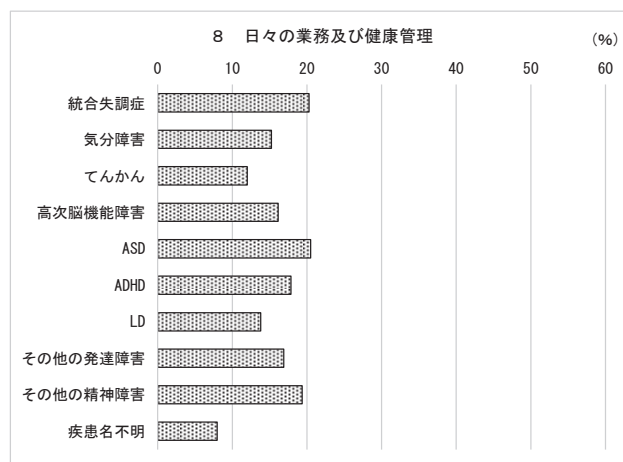
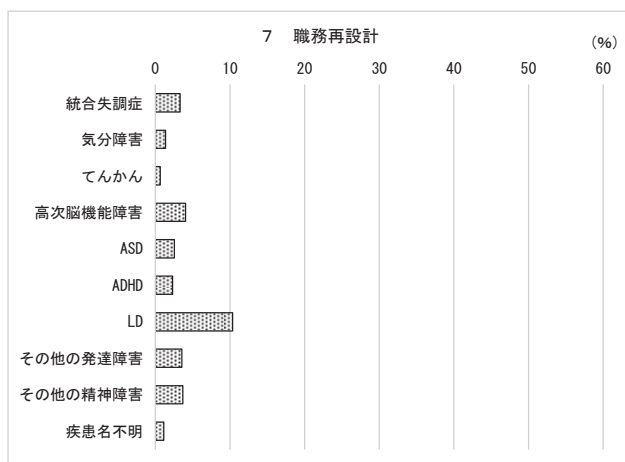


図 1-7 主な疾患別就労支援機関から受けたサービス（続き）

22 雇用管理上の配慮・措置（実施有無）

次に事業所が対象者に実施する22の雇用管理上の配慮・措置について述べる。なお、調査票Bの間19の22項目は、これ以降略記することがあるため、対応表を表1-31に示す。

対象者に対する雇用管理上の配慮・措置で実施率（「自ら必要を感じ実施している」＋「就労支援機関の支援・助言により必要を感じ実施している」）が高いのは、「8 業務等の設定」（76.3%）、「13 体調変化への対応」（73.3%）、「3 担当者の選定」（67.2%）、「4 定期面談の実施」（64.5%）であった。一方、実施率が低いものは、「18 配慮した教育訓練」（11.1%）、「22 産業保健スタッフの活用」（16.3%）、「7 照明等への対応」（16.8%）、「21 主治医との情報共有」（17.2%）であった（図1-8、表1-32）。

手帳の等級別での実施率をみると、「7 照明等への対応」、「9 マニュアル等の作成」、「13 体調変化への対応」で等級が上がるほど実施率が高い傾向がある（図1-10）。

主な疾患別では、「1 採用前の職場実習」でASD（61.9%）、統合失調症（58.5%）、その他の発達障害（58.5%）の実施率が高くなっていた。また、「9 マニュアル等の作成」でASD（42.2%）、「10 作業内容等の見直し」で高次脳機能障害（59.6%）、統合失調症（57.5%）、ASD（57.0%）、「12 通院・服薬の配慮」で統合失調症（71.0%）、「14 労働時間等の調節」で統合失調症（73.3%）、「16 コミュニケーション課題への対応」でASD（70.1%）、「20 職場外課題への対応」で統合失調症（55.2%）、「21 主治医との情報共有」で統合失調症（26.5%）の実施率が高くなっていた。（図1-9、表1-32）

23 雇用管理上の配慮・措置（有効性）

雇用管理上の配慮・措置が有効だと思うかの設問では、「有効」又は「やや有効」との回答割合が高いものは、「8 業務等の設定」（80.3%）、「3 担当者の選定」（76.2%）、「13 体調変化への対応」（76.0%）、「4 定期面談の実施」（75.6%）、「1 採用前の職場実習」（73.3%）であり、割合の低いものは、「7 照明等への対応」（32.4%）、「18 配慮した教育訓練」（37.7%）、「22 産業保健スタッフの活用」（37.9%）、「11 業務可能な機器提供」（38.2%）であった。概して実施率の高いものほど「有効」又は「やや有効」と答える割合が高いが、「1 採用前の職場実習」は、実施割合に比べて「有効」又は「やや有効」と答える割合が高い傾向が見られる（図1-8、表1-32）。

手帳の等級別では、目立った特徴は見られない。

主な疾患別では、LDで「1 採用前の職場実習」の割合が高くなっている（89.7%）。

表 1－31 調査票B問 19 の項目の略記

項目番号	事業所の配慮・措置項目	略記	最略記
1	採用前に職場実習を行い、仕事への適合性を見る	採用前の職場実習	職場実習
2	職場適応のための援助者(職場支援員、企業在籍型ジョブコーチ等)を配置する	援助者の配置	援助者
3	業務指導や相談に関して担当者を決める	担当者の選定	担当者
4	上司や雇用管理担当者による定期的な面談を行う	定期面談の実施	定期面談
5	他の社員との距離を取るなど本人の就業環境を整備する	就業環境の整備	就業環境
6	できるだけ静かな場所で休憩できるようにする	休憩場所の確保	休憩場所
7	照明や室内の音などの物理的環境についての対応や機器の提供等を行う	照明等への対応	照明等
8	本人の適性・能力に合った業務や配置部署を設定する	業務等の設定	業務設定
9	本人の障害特性に応じてマニュアル・工程表等を作成する	マニュアル等の作成	マニュアル等
10	本人の障害特性に応じて作業内容や作業手順を見直す	作業内容等の見直し	作業内容等
11	業務を可能・容易にするための機器を提供する	業務可能な機器提供	機器提供
12	通院時間の確保、服薬管理など雇用管理上の配慮をする	通院・服薬の配慮	通院・服薬
13	体調に変化があり、職務遂行や勤怠に影響する場合に対応する	体調変化への対応	体調変化
14	本人の状況に応じて勤務日数や労働時間の調節を行う	労働時間等の調節	労働時間
15	必要に応じて休暇を付与するなど休みやすい制度を設ける	休暇制度の設定	休暇制度
16	上司や同僚とのコミュニケーションに課題がある場合に対応する	コミュニケーション課題への対応	コミュニケーション課題
17	本人のプライバシーに配慮した上で他の労働者に対し、障害の内容や必要な配慮等を説明する	同僚への配慮等の説明	配慮説明
18	障害特性に配慮した教育訓練を受けさせる	配慮した教育訓練	教育訓練
19	業績や能力の評価を本人と共有し、状況に応じた次の目標を決める	評価の共有と目標決定	目標決定
20	体調面や生活面など職場以外に課題がある場合に対応する	職場外課題への対応	職場外課題
21	本人の就業状況について、管理者が直接または支援機関を介して主治医と情報を共有する	主治医との情報共有	情報共有
22	本人就業状況に関して、産業保健スタッフを活用する	産業保健スタッフの活用	産保活用

※ 本文中では特に必要がない限り「略記」を用い、グラフなど、表記スペースが限られる場合は「最略記」を用いる。

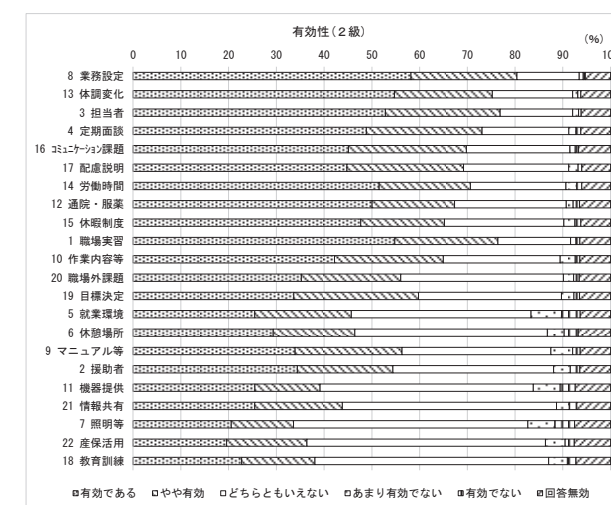
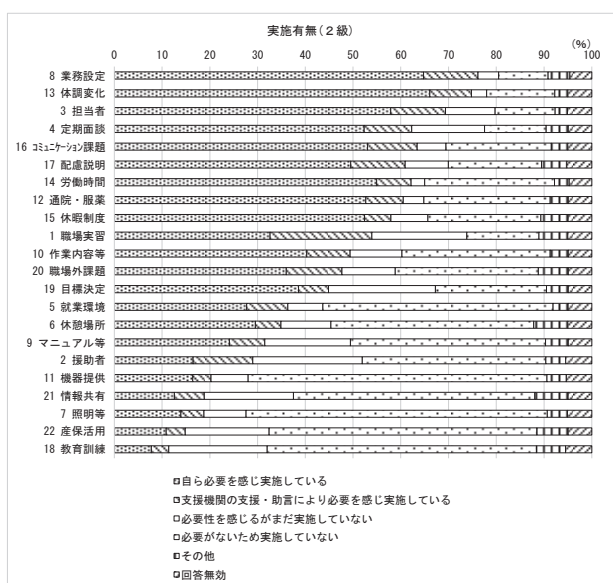
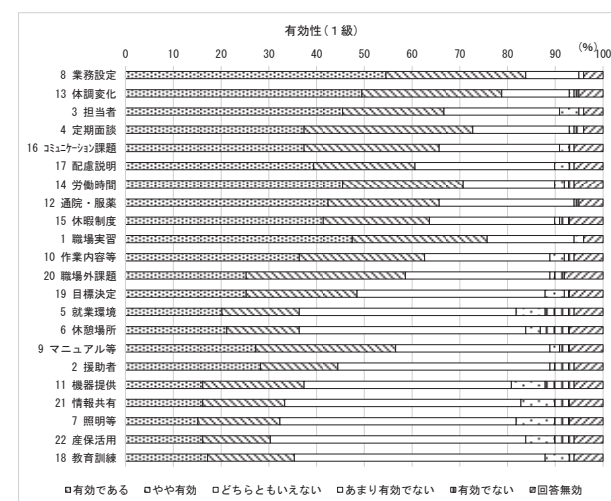
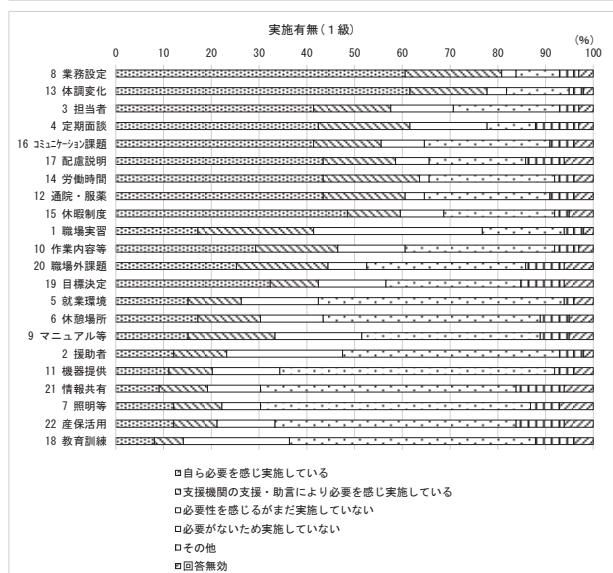
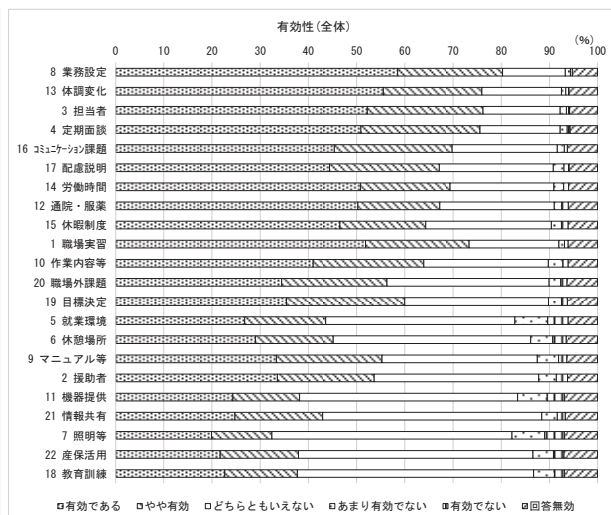
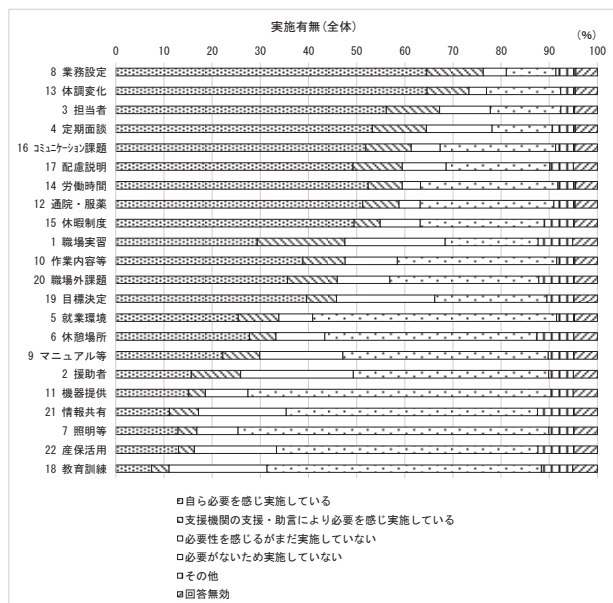


図 1－8 精神障害者保健福祉手帳の等級別雇用管理上の配慮・措置の実施状況・有効性

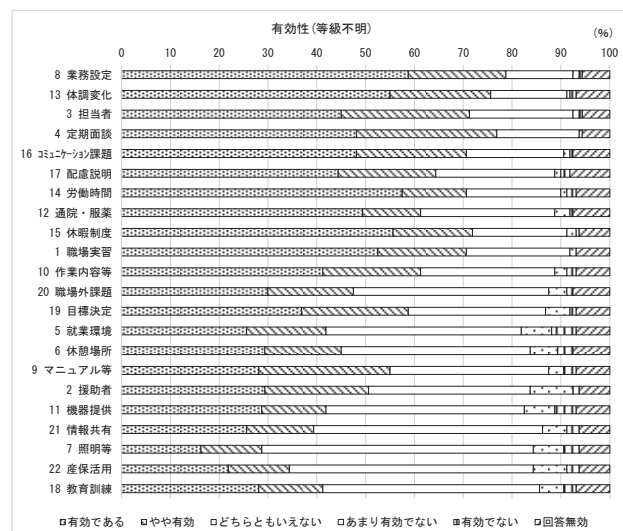
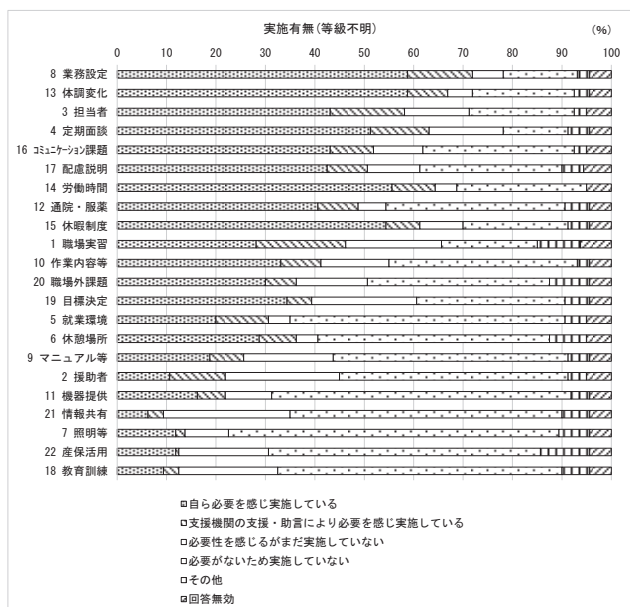
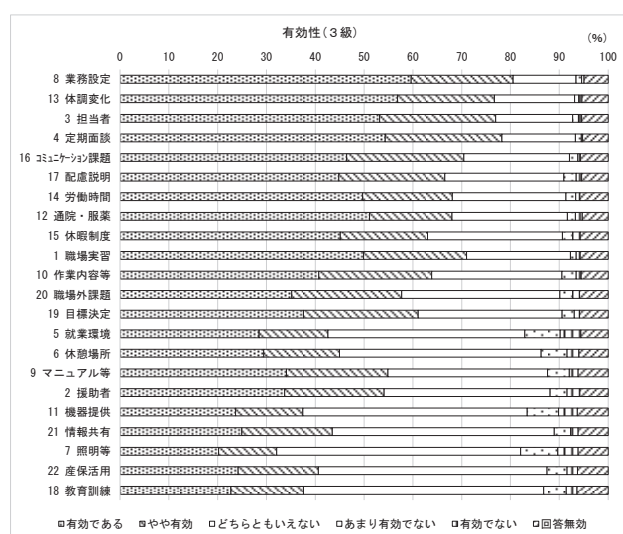
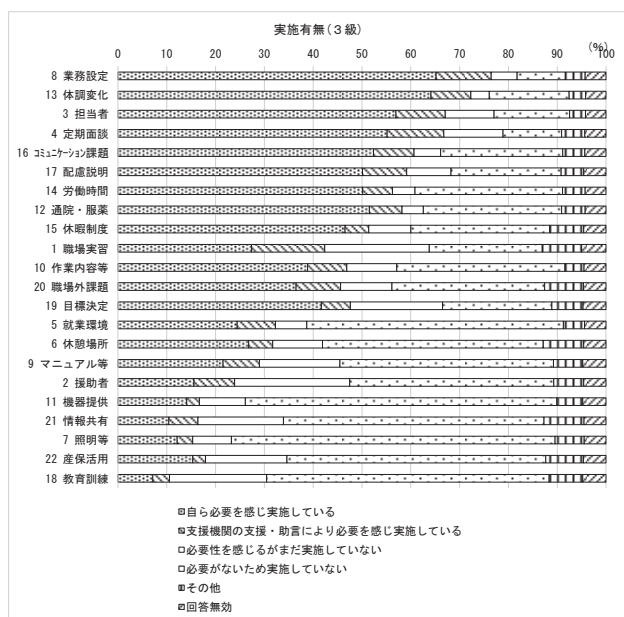


図 1－8 精神障害者保健福祉手帳の等級別雇用管理上の配慮・措置の実施状況・有効性（続き）

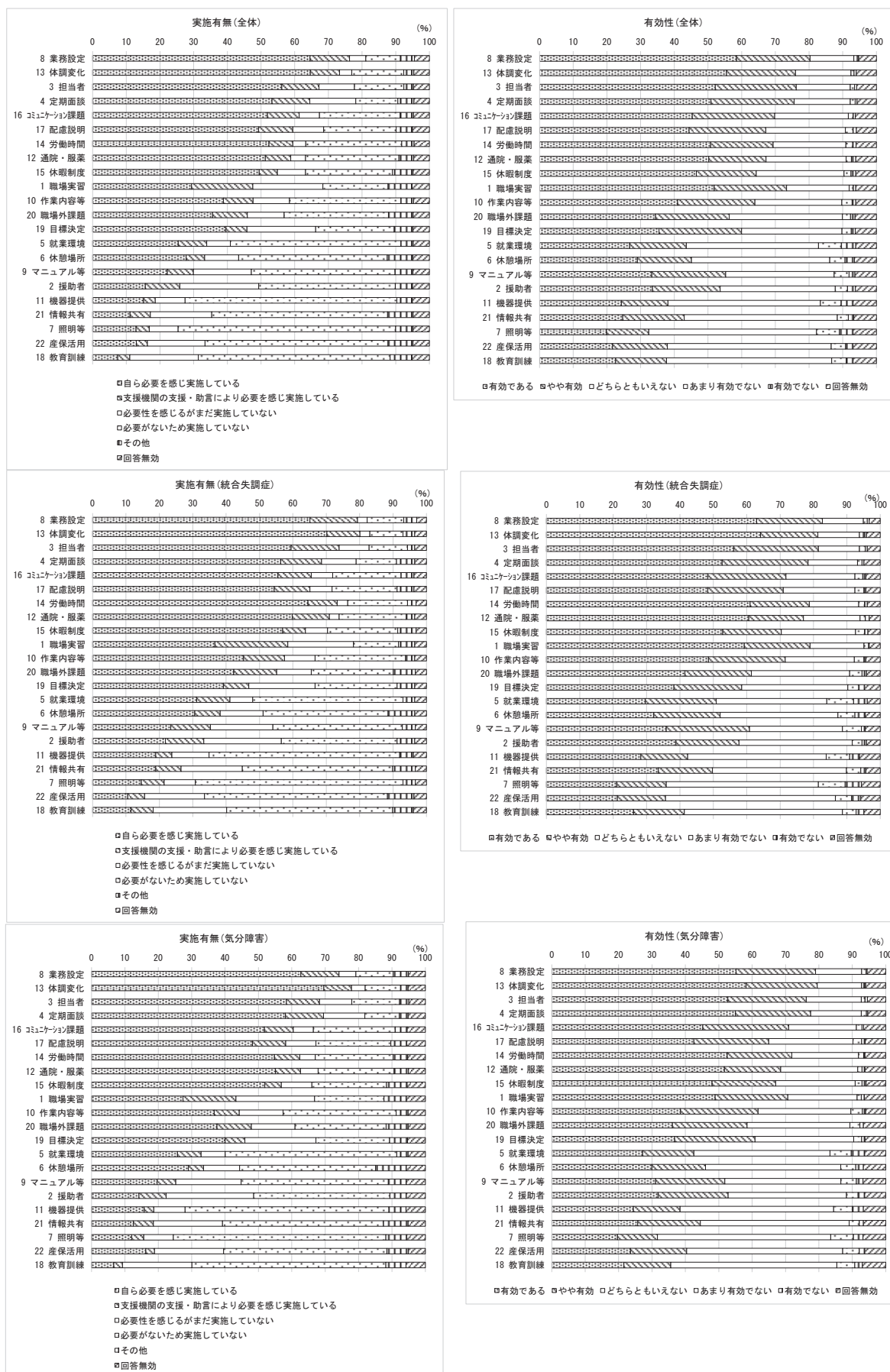


図１－９ 主な疾患別雇用管理上の配慮・措置の実施状況・有効性

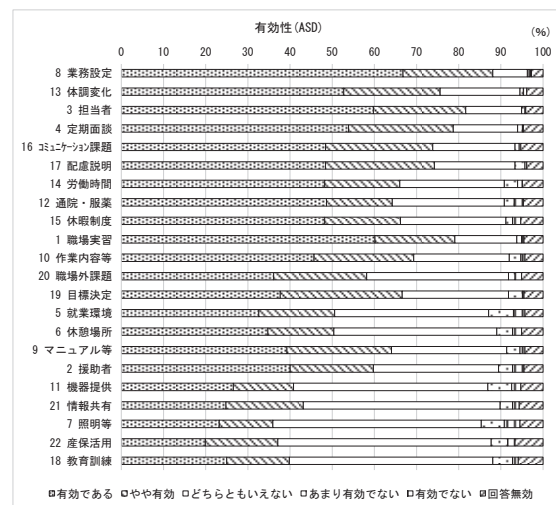
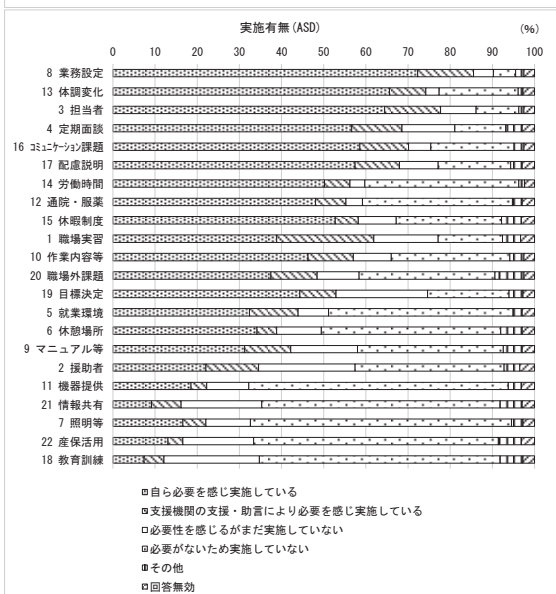
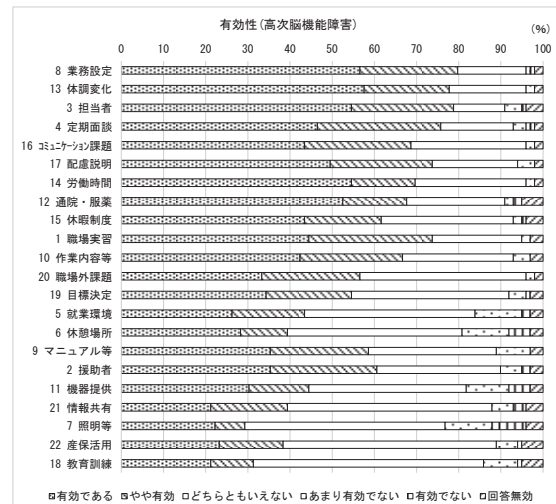
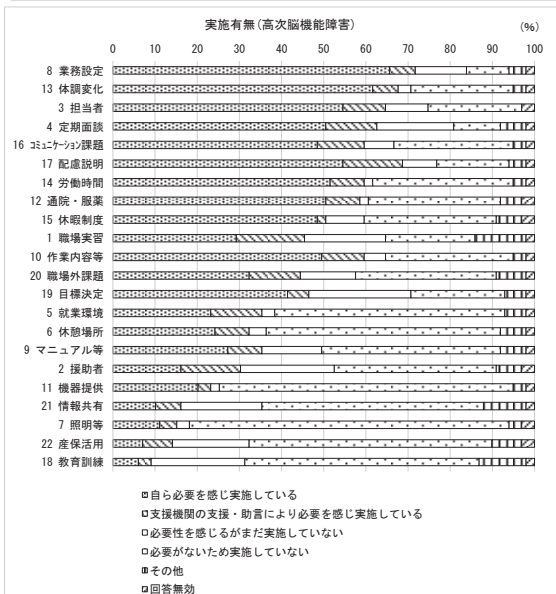
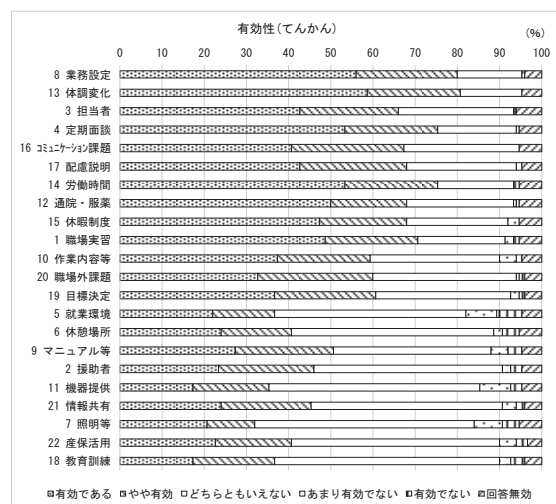
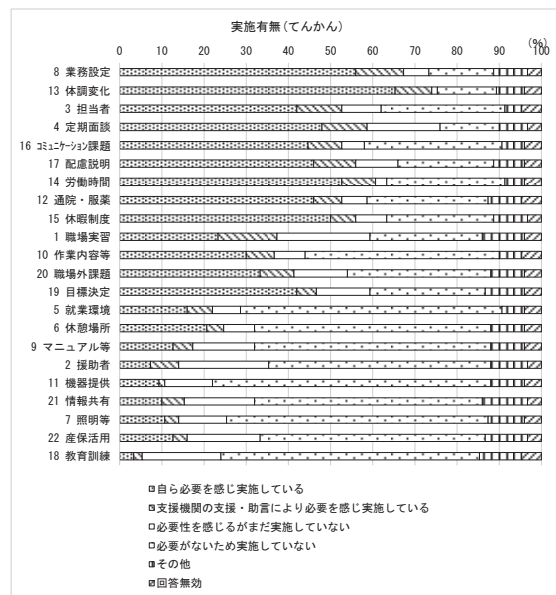


図1-9 主な疾患別雇用管理上の配慮・措置の実施状況・有効性(続き)

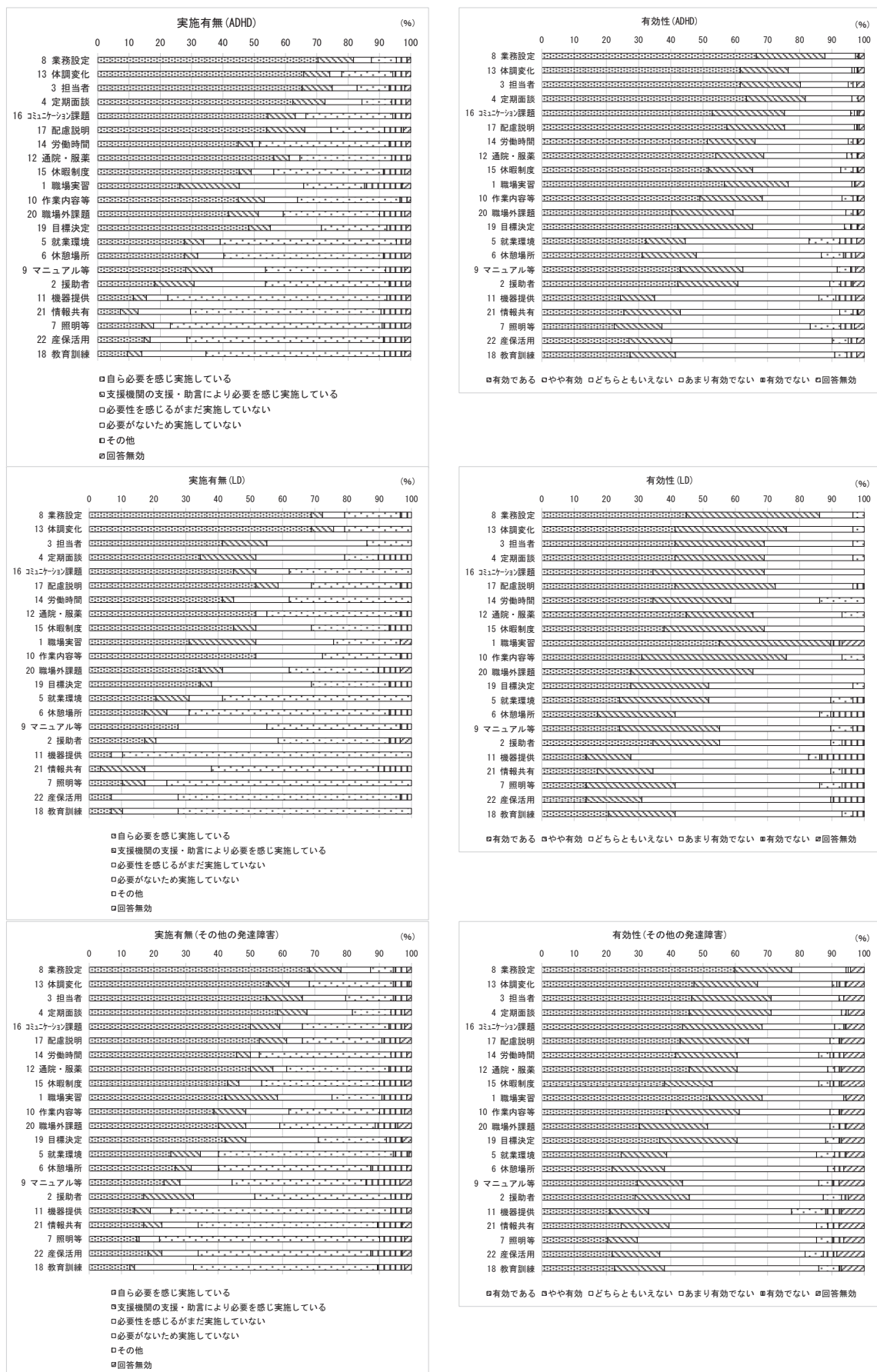


図 1－9 主な疾患別雇用管理上の配慮・措置の実施状況・有効性（続き）

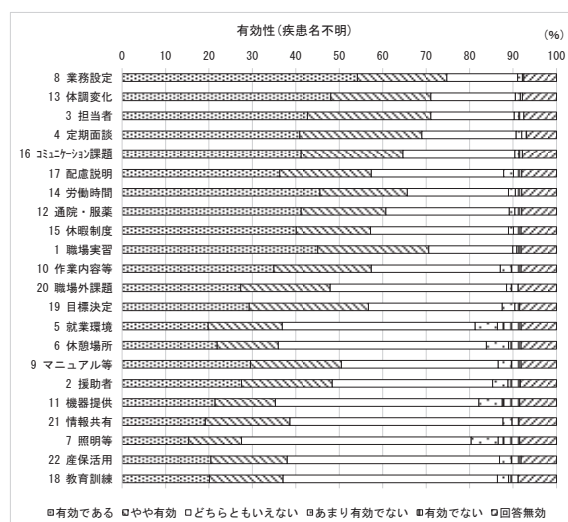
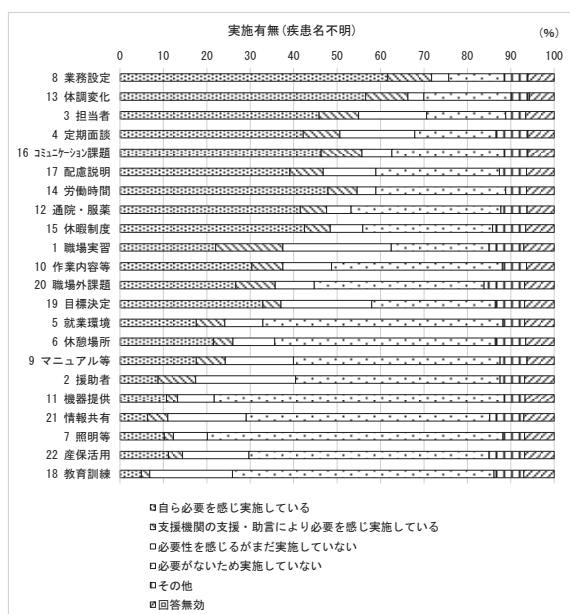
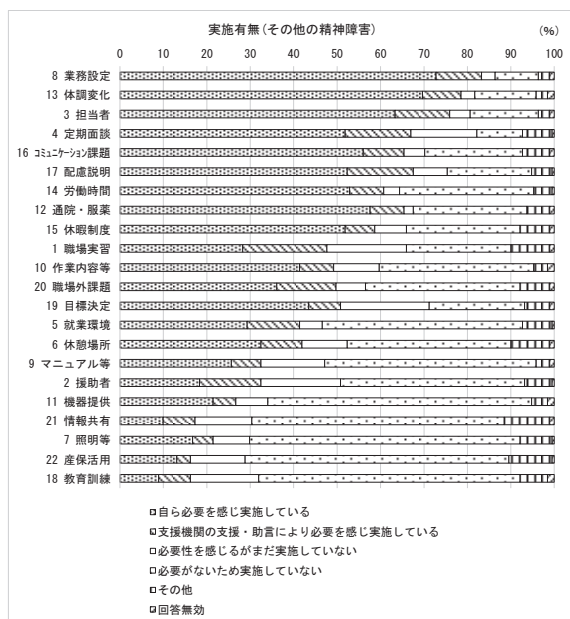


図 1－9 主な疾患別雇用管理上の配慮・措置の実施状況・有効性(続き)

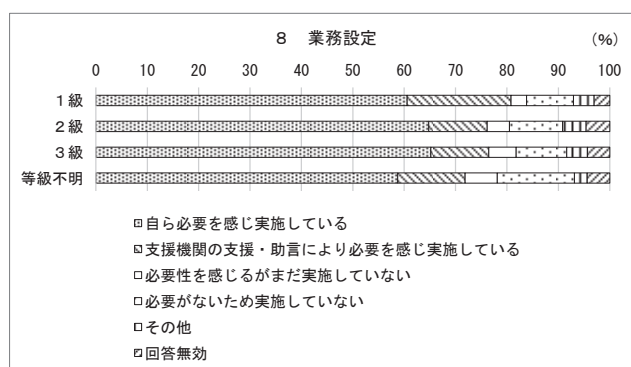
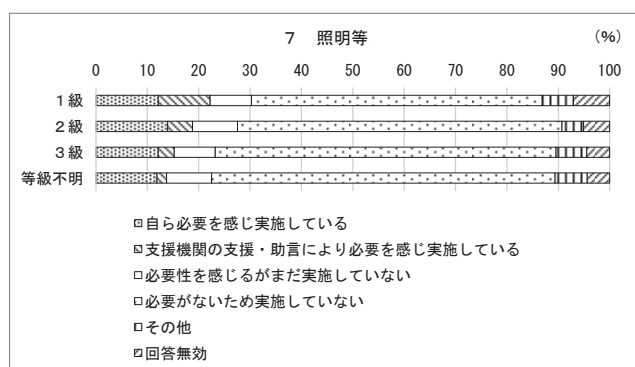
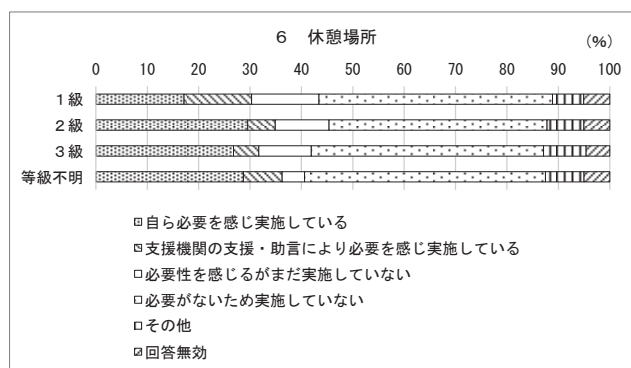
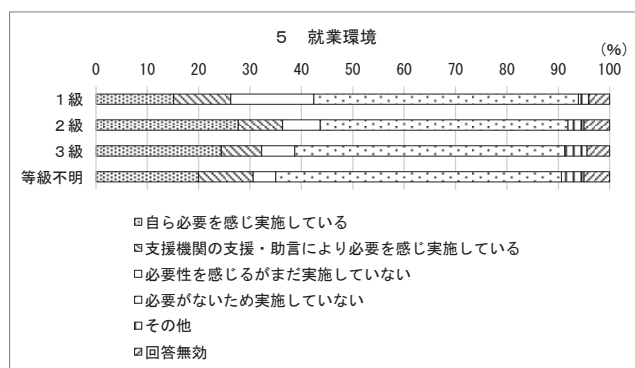
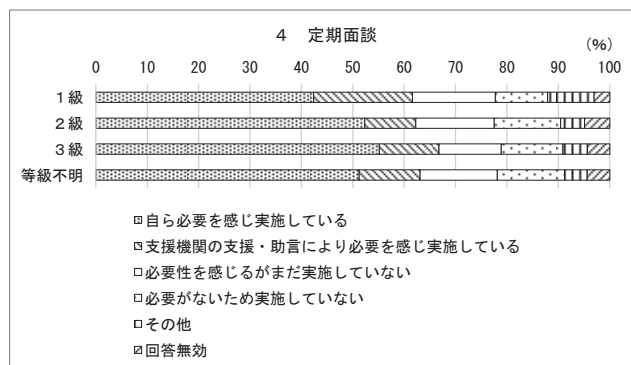
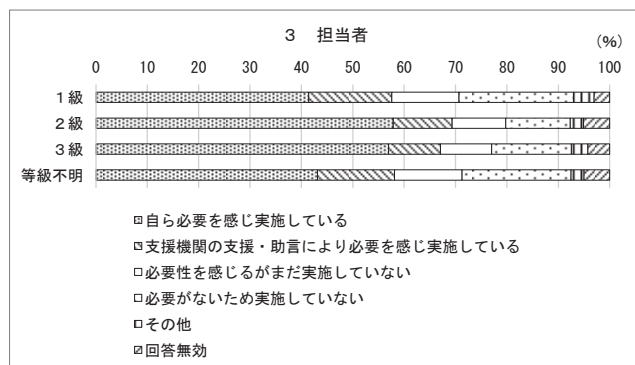
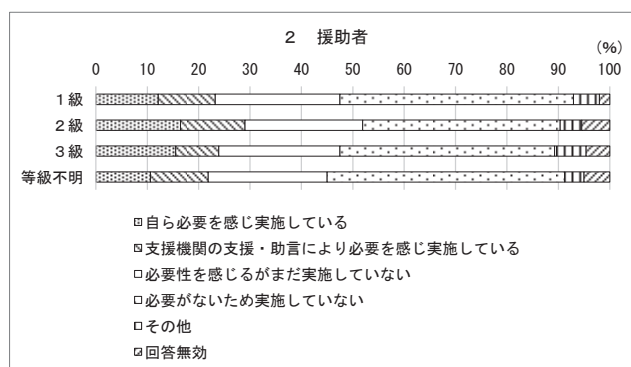
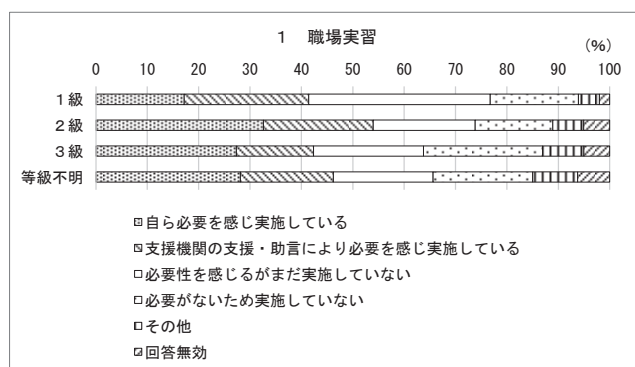


図 1－10 精神障害者保健福祉手帳の等級別・配慮・措置事項別雇用管理上の配慮・措置実施状況

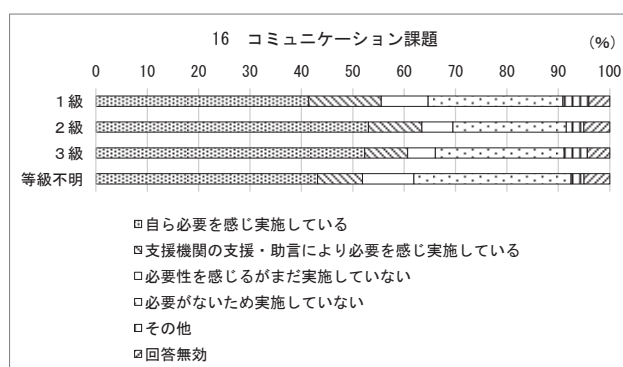
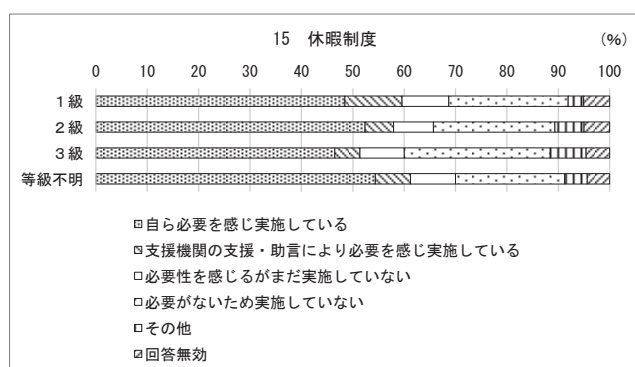
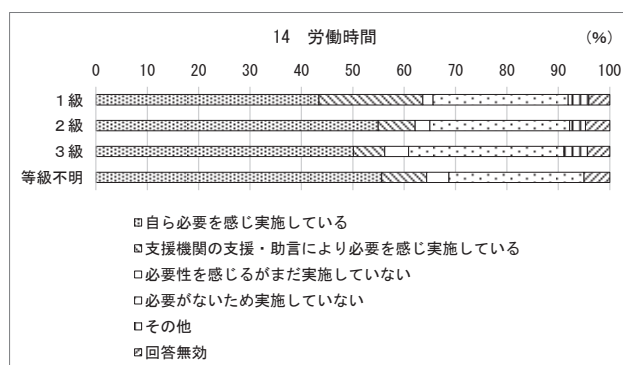
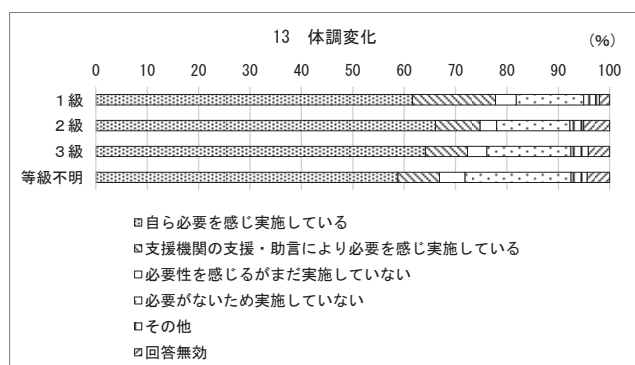
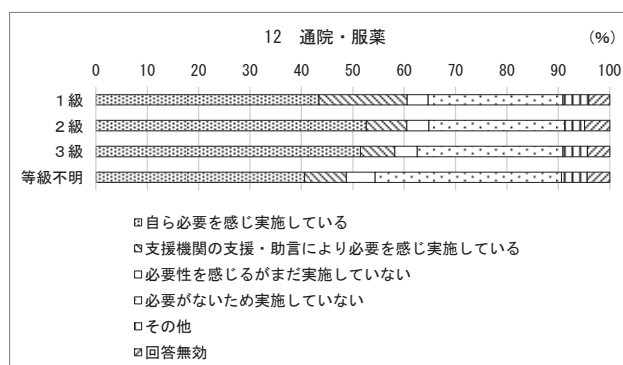
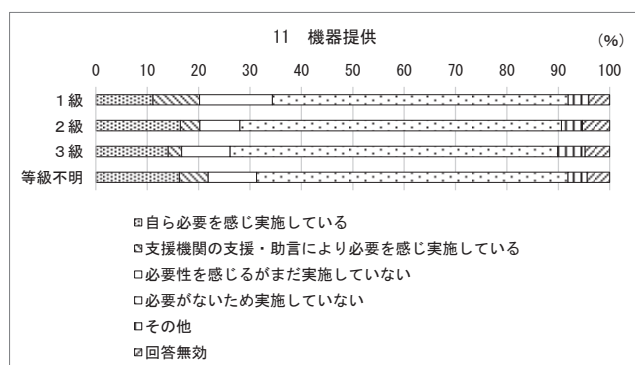
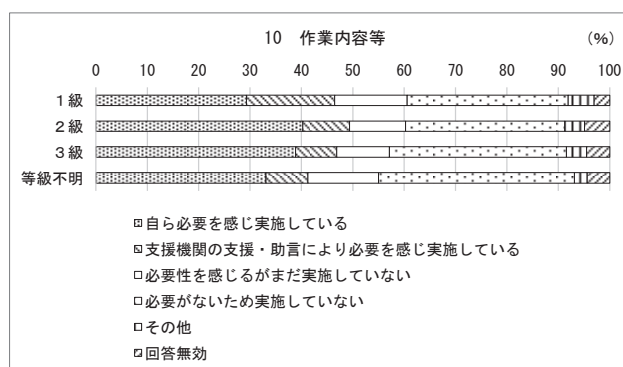
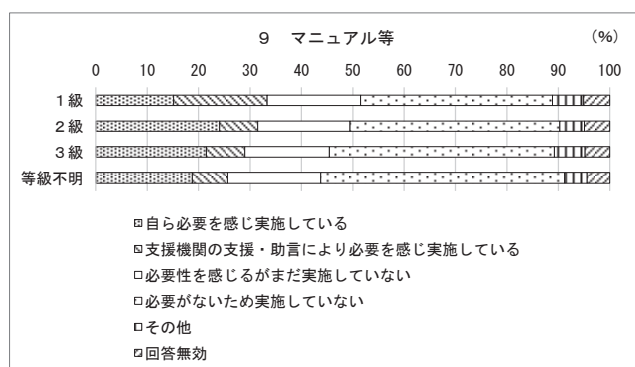


図 1－10 精神障害者保健福祉手帳の等級別・配慮・措置事項別雇用管理上の配慮・措置実施状況
(続き)

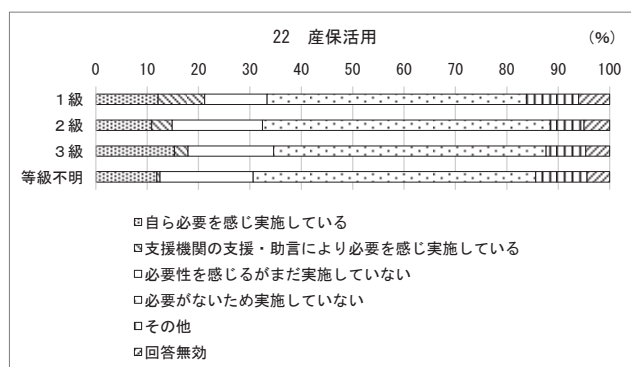
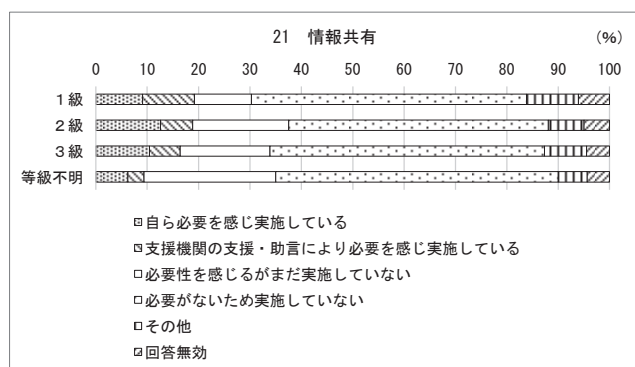
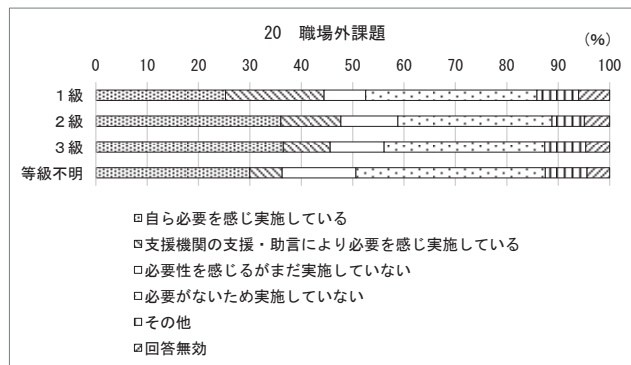
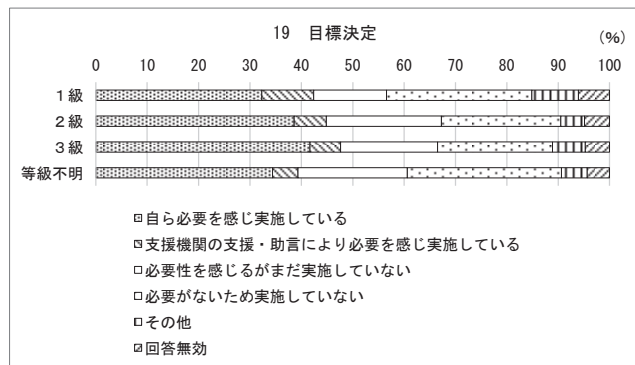
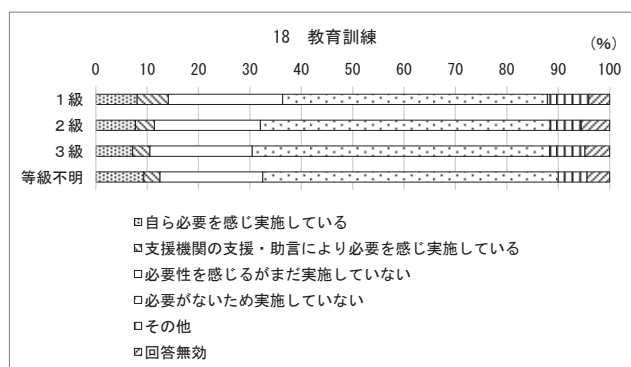
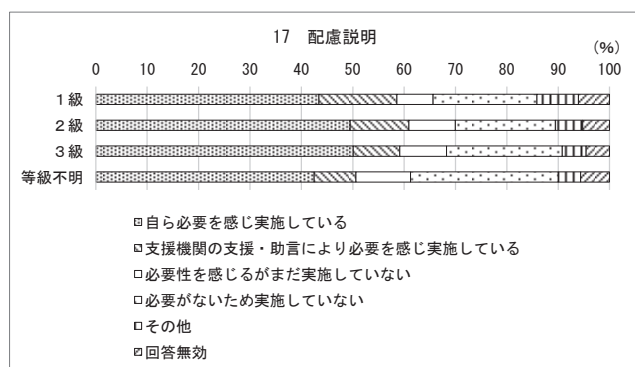


図 1-10 精神障害者保健福祉手帳の等級別・配慮・措置事項別雇用管理上の配慮・措置実施状況
(続き)

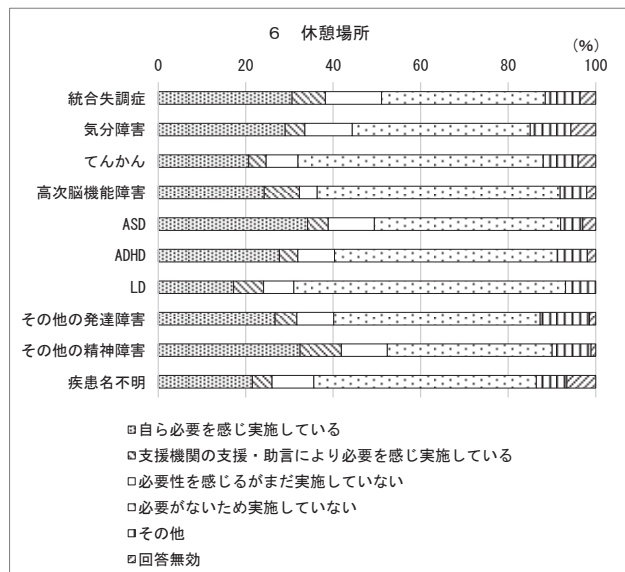
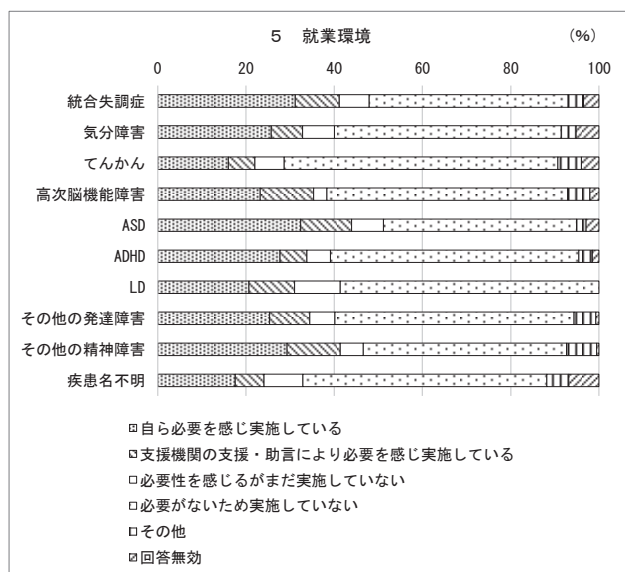
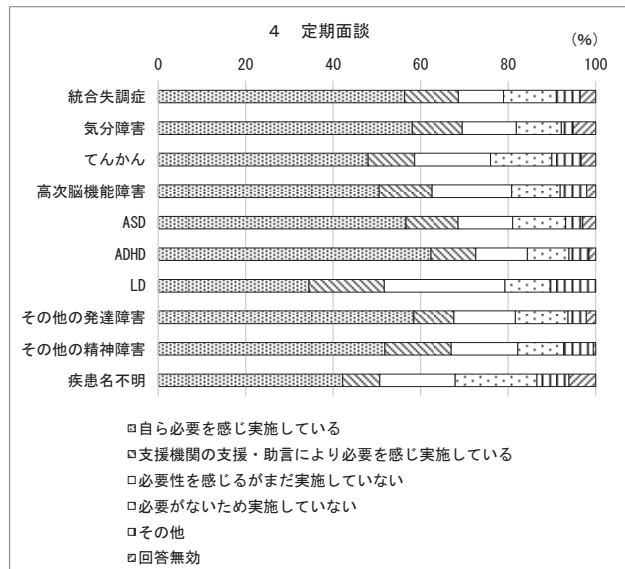
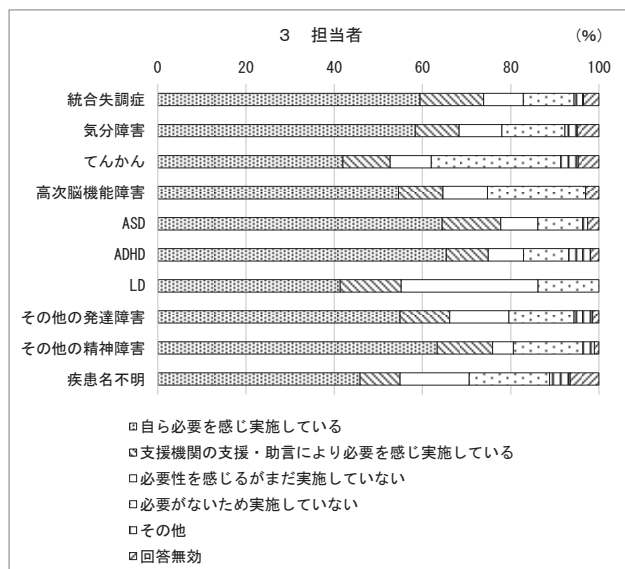
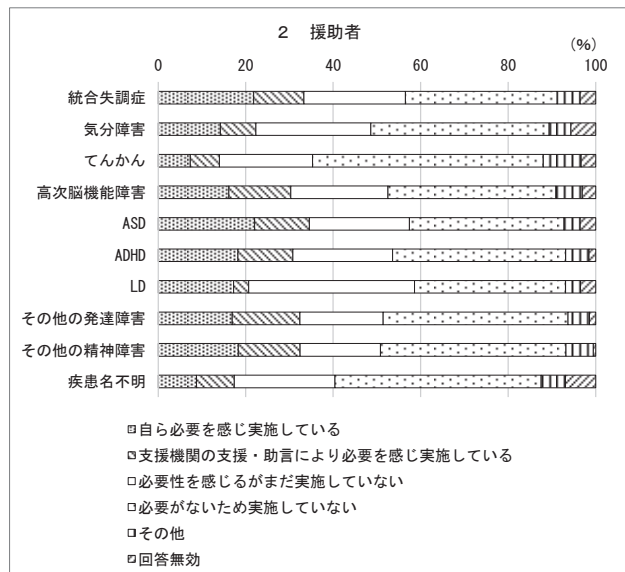
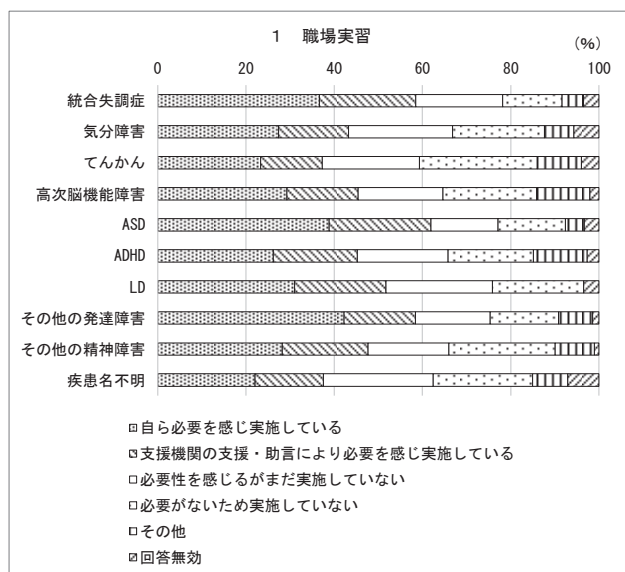


図 1-11 主な疾患別・配慮・措置事項別雇用管理上の配慮・措置実施状況

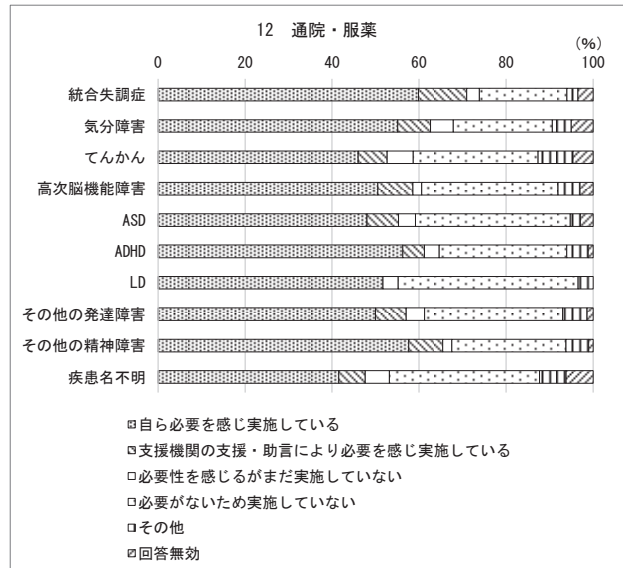
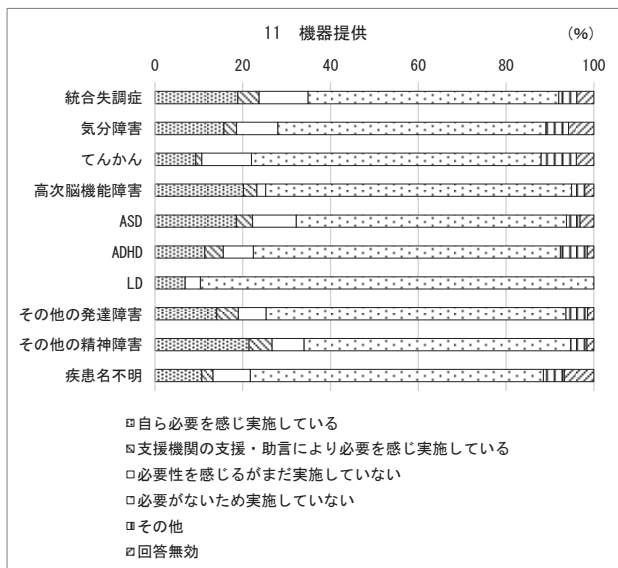
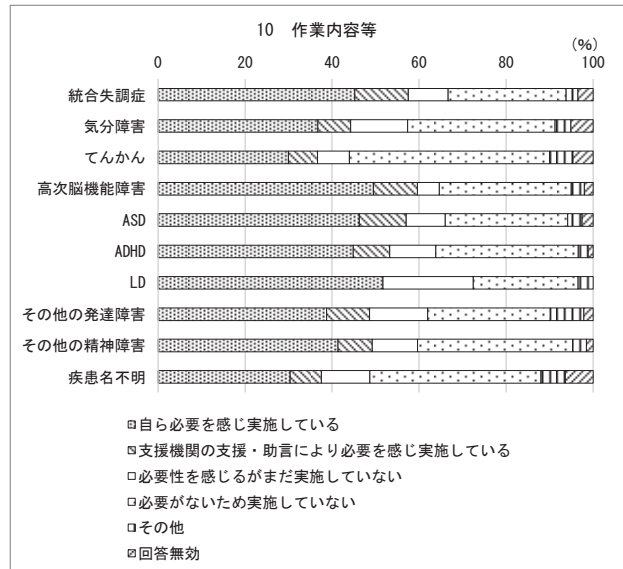
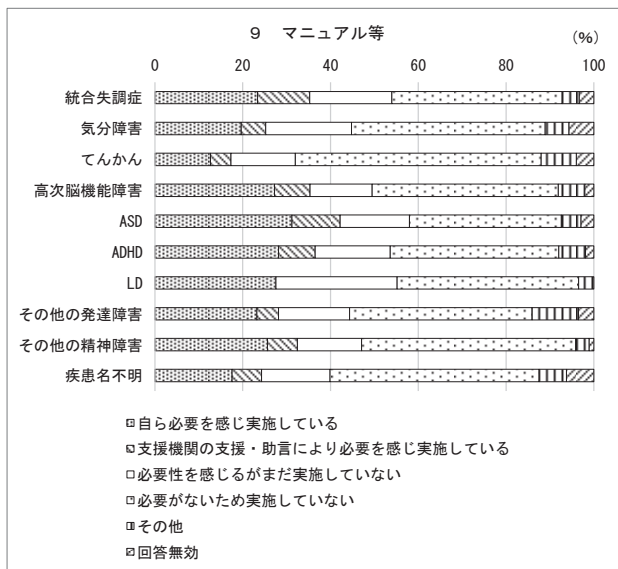
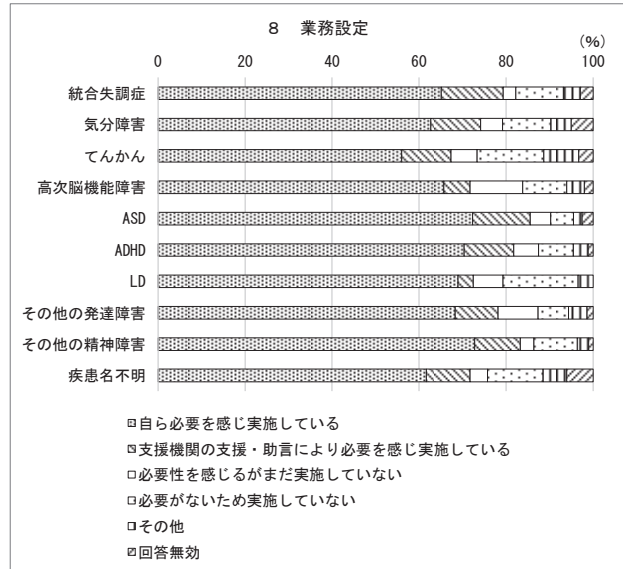
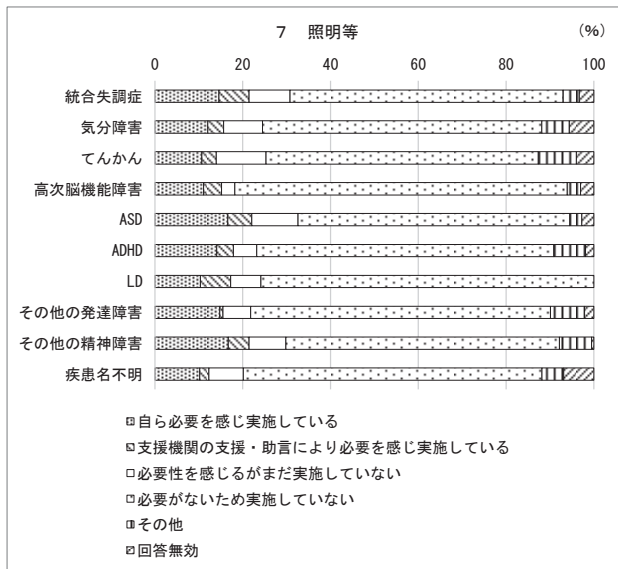


図 1-11 主な疾患別・配慮・措置事項別雇用管理上の配慮・措置実施状況（続き）

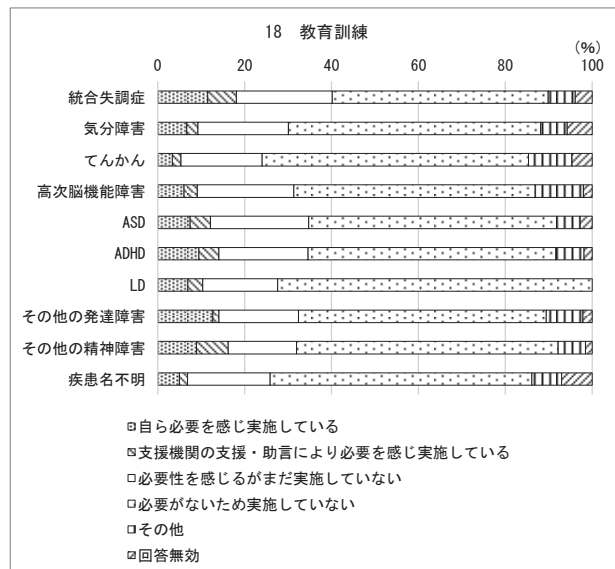
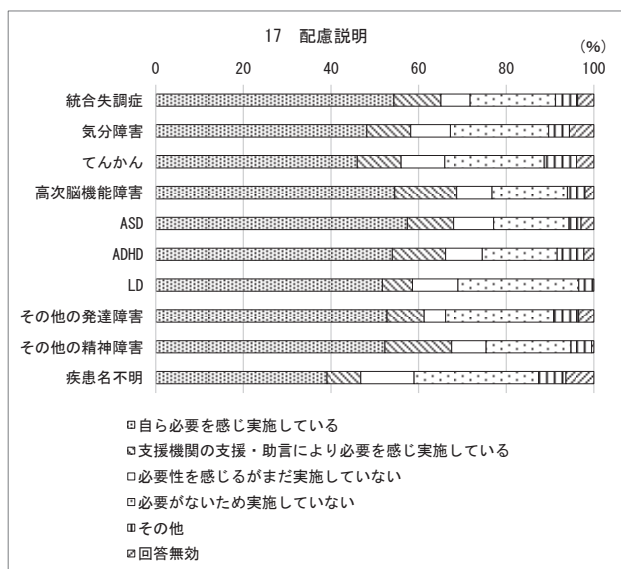
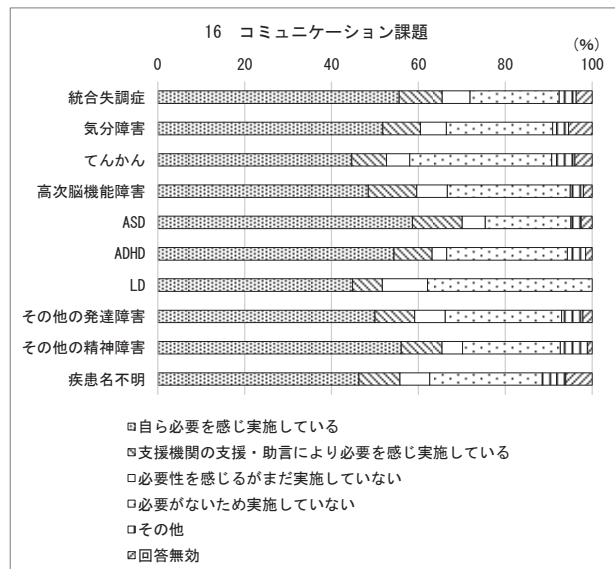
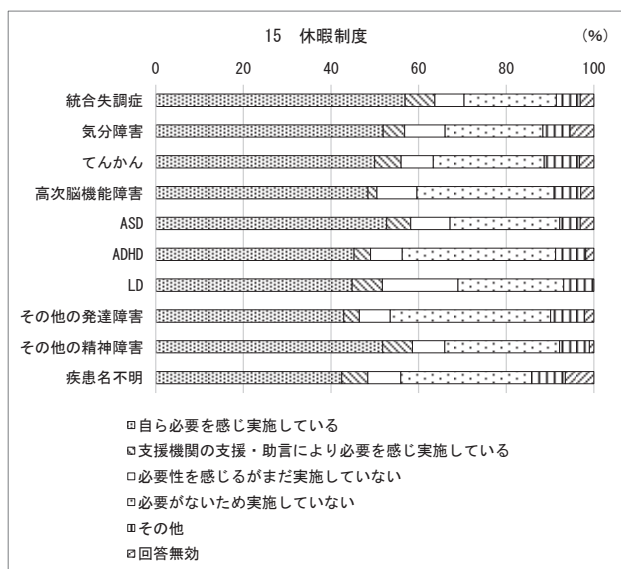
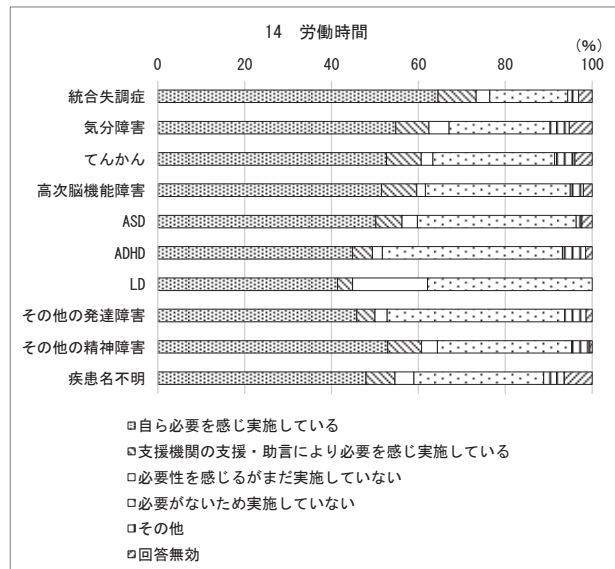
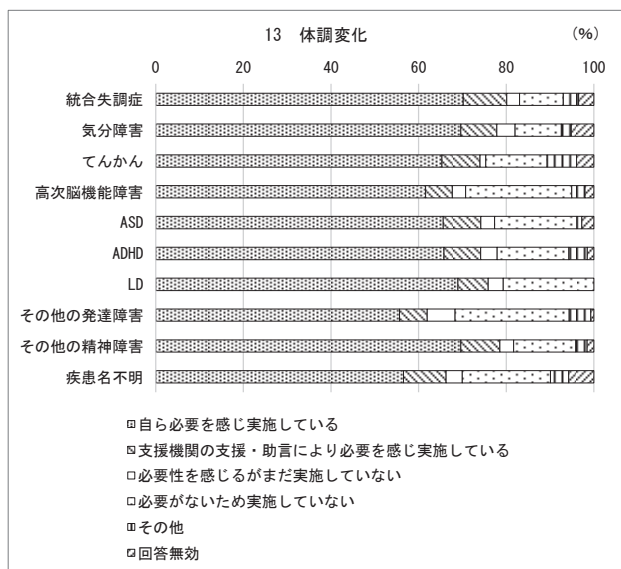


図 1-11 主な疾患別・配慮・措置事項別雇用管理上の配慮・措置実施状況（続き）

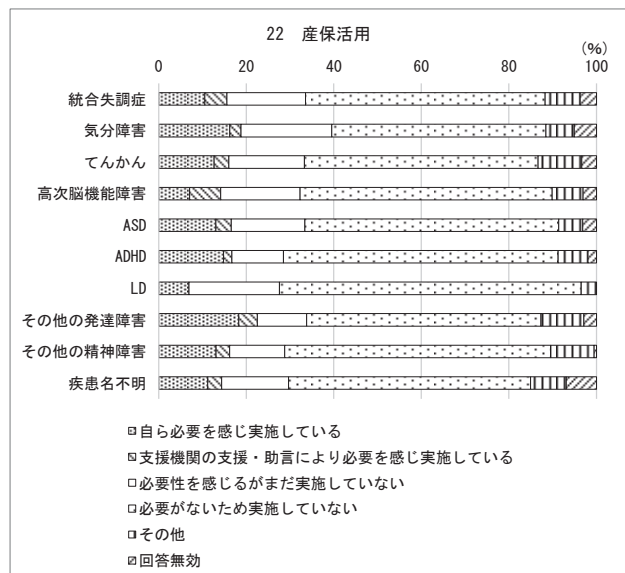
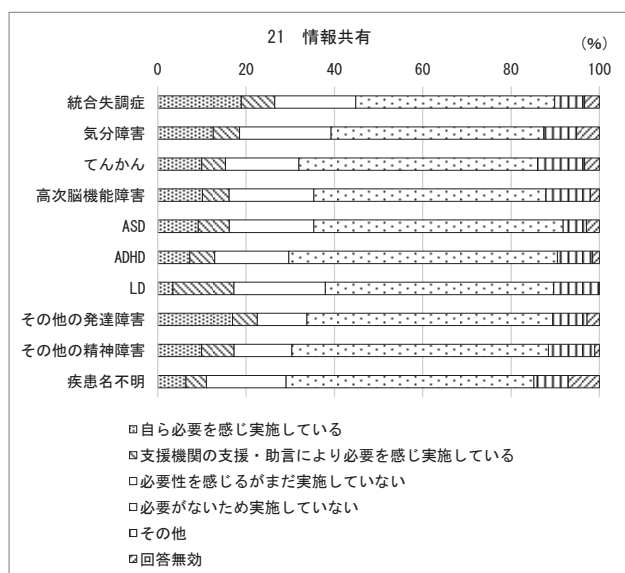
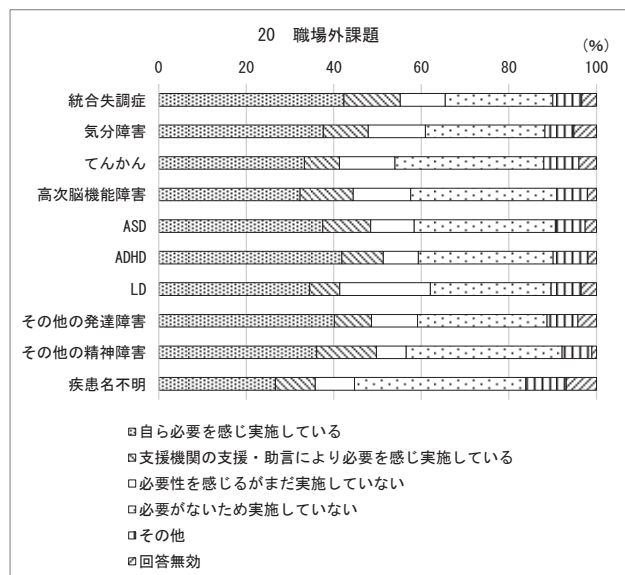
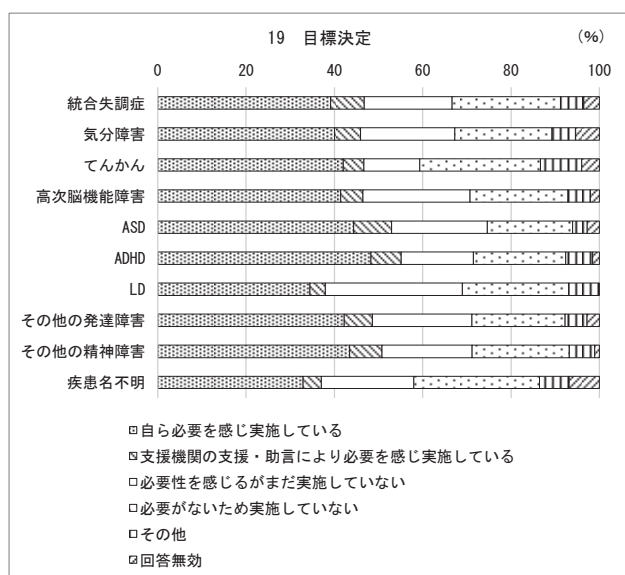


図 1-11 主な疾患別・配慮・措置事項別雇用管理上の配慮・措置実施状況（続き）

表 1-32 雇用管理上の配慮・措置実施状況

等統計
要数

雇用管理上の配慮措置	①雇用管理上の措置・配慮を実施していますか					②実施する措置・配慮は有効ですか					③実施する措置・配慮はどの程度負担ですか				
	自ら必要を感じ実施している	支援機関の支援・助言により必要を感じ実施している	必要がなかったが実施している	その他	回答無効	計	自ら+助言により実施	有効である	やや有効	どちらともいえない	あまり有効でない	有効でない	回答無効	計	有効+やや有効
1 採用前の職場実習	1,068	662	757	703	261	187	3,638	1,730	1,887	781	671	43	27	223	3,638
2 採用後の配属	570	373	851	1,475	187	182	3,638	943	1,221	730	1,243	132	85	227	3,638
3 担当者の選定	2,043	402	383	533	104	173	3,638	424	1,899	874	583	877	24	211	3,638
4 定額面談の実施	1,938	408	496	455	174	167	3,638	2,346	1,852	898	606	53	21	208	3,638
5 就業環境の整備	924	308	255	1,842	135	174	3,638	1,428	974	612	1,428	247	155	222	3,638
6 休憩場所の確保	1,011	199	368	1,603	279	178	3,638	1,710	1,056	586	1,492	165	102	237	3,638
7 照明等への対応	470	143	310	2,349	189	177	3,638	613	724	456	1,812	247	148	251	3,638
8 マニュアル等の作成	2,348	427	175	374	152	162	3,638	2,715	2,129	792	1,473	38	15	191	3,638
9 マニュアル等の見直し	808	280	627	1,551	195	177	3,638	1,088	1,213	798	1,171	161	63	232	3,638
10 作業内容等の見直し	1,413	319	394	1,204	137	171	3,638	1,732	1,492	834	1,940	110	39	223	3,638
11 業務内容等の機器提供	551	125	322	2,289	168	183	3,638	676	884	504	1,646	224	129	251	3,638
12 通院・服薬の配慮	1,865	274	160	1,010	160	169	3,638	2,139	1,828	619	864	57	49	221	3,638
13 体調変化への対応	2,351	316	132	561	110	168	3,638	2,667	2,020	744	600	33	25	216	3,638
14 労働時間等の調節	1,906	257	139	1,037	134	165	3,638	2,163	1,848	676	784	74	37	219	3,638
15 休憩制度の策定	1,799	198	302	938	225	176	3,638	1,997	1,693	648	948	76	50	223	3,638
16 ミニマム・ワン・課題への対応	1,888	343	219	872	144	172	3,638	2,231	1,651	889	794	53	23	228	3,638
17 関係への配慮等の説明	1,792	371	332	783	178	182	3,638	2,163	1,615	829	859	82	38	215	3,638
18 配慮した教育訓練	271	131	740	2,072	237	187	3,638	402	823	548	1,784	157	75	251	3,638
19 関係の共有と目標決定	1,440	227	742	848	204	177	3,638	1,667	1,290	892	1,085	100	43	228	3,638
20 職場外課題への対応	1,296	376	397	1,125	268	176	3,638	1,672	1,254	795	1,223	87	48	231	3,638
21 主治医との情報共有	404	220	663	1,898	277	176	3,638	624	900	663	1,653	118	60	244	3,638
22 産業保健スタッフの活用	474	118	622	1,975	272	177	3,638	592	789	591	1,770	155	80	253	3,638

割合 (%)

雇用管理上の配慮措置	①雇用管理上の措置・配慮を実施していますか					②実施する措置・配慮は有効ですか					③実施する措置・配慮はどの程度負担ですか				
	自ら必要を感じ実施している	支援機関の支援・助言により必要を感じ実施している	必要がなかったが実施している	その他	回答無効	計	自ら+助言により実施	有効である	やや有効	どちらともいえない	あまり有効でない	有効でない	回答無効	計	有効+やや有効
1 採用前の職場実習	29.4	18.2	20.8	19.3	7.2	5.1	100.0	47.6	51.9	21.5	18.6	1.2	0.7	6.1	100.0
2 採用後の配属	15.7	10.3	23.4	40.5	5.1	5.0	100.0	25.9	33.6	20.1	34.2	3.6	2.3	6.2	100.0
3 担当者の選定	56.2	11.1	10.5	14.7	2.9	4.8	100.0	67.2	52.2	24.0	16.0	1.3	0.7	5.9	100.0
4 定額面談の実施	53.3	11.2	13.6	12.5	4.8	4.6	100.0	64.5	50.9	24.7	16.7	1.5	0.6	5.7	100.0
5 就業環境の整備	25.4	8.5	7.0	50.6	3.7	4.8	100.0	33.9	26.8	16.8	39.3	6.8	4.3	6.1	100.0
6 休憩場所の確保	27.8	5.5	10.1	44.1	7.7	4.9	100.0	33.3	29.0	16.1	41.0	4.5	2.8	6.5	100.0
7 照明等への対応	12.9	3.9	8.5	64.6	5.2	4.9	100.0	16.8	19.9	12.5	49.8	6.8	4.1	6.9	100.0
8 業務等の設定	64.5	11.7	4.8	10.3	4.2	4.5	100.0	76.3	58.5	21.8	13.0	1.0	0.4	5.3	100.0
9 マニュアル等の作成	22.2	7.7	17.2	42.6	5.4	4.9	100.0	29.9	33.3	21.9	32.2	4.4	1.7	6.4	100.0
10 作業内容等の見直し	38.8	8.8	10.8	33.1	3.8	4.7	100.0	47.6	41.0	22.9	25.8	3.0	1.1	6.1	100.0
11 業務内容等の機器提供	15.1	3.4	8.9	62.9	4.6	5.0	100.0	18.6	24.3	13.9	45.2	6.2	3.5	6.9	100.0
12 通院・服薬の配慮	51.3	7.5	4.4	27.8	4.4	4.6	100.0	58.8	50.2	17.0	23.7	1.6	1.3	6.1	100.0
13 体調変化への対応	64.6	8.7	3.6	15.4	3.0	4.6	100.0	73.3	55.5	20.5	16.5	0.9	0.7	5.9	100.0
14 労働時間等の調節	52.4	7.1	3.8	28.5	3.7	4.5	100.0	59.5	50.8	18.6	21.6	2.0	1.0	6.0	100.0
15 休憩制度の策定	49.5	5.4	8.3	25.8	6.2	4.8	100.0	54.9	46.5	17.8	26.1	2.1	1.4	6.1	100.0
16 ミニマム・ワン・課題への対応	51.9	9.4	6.0	24.0	4.0	4.7	100.0	61.3	45.4	24.4	21.8	1.5	0.6	6.3	100.0
17 関係への配慮等の説明	49.3	10.2	9.1	21.5	4.9	5.0	100.0	59.5	44.4	22.8	23.6	2.3	1.0	5.9	100.0
18 配慮した教育訓練	7.4	3.6	20.3	57.0	6.5	5.1	100.0	11.1	22.6	15.1	49.0	4.3	2.1	6.9	100.0
19 関係の共有と目標決定	39.6	6.2	20.4	23.3	5.6	4.9	100.0	48.8	35.5	24.5	29.8	2.7	1.2	6.3	100.0
20 職場外課題への対応	35.6	10.3	10.9	30.9	7.4	4.8	100.0	46.0	34.5	21.9	33.6	2.4	1.3	6.3	100.0
21 主治医との情報共有	11.1	6.0	18.2	52.2	7.6	4.8	100.0	17.2	24.7	18.2	45.4	3.2	1.6	6.7	100.0
22 産業保健スタッフの活用	13.0	3.2	17.1	54.3	7.5	4.9	100.0	16.3	21.7	16.2	48.7	4.3	2.2	7.0	100.0

表 1-32 雇用管理上の配慮・措置実施状況（続き）

1級
乗数

雇用管理上の配慮措置	①雇用管理上の措置・配慮を実施していますか				②実施する措置・配慮は有効ですか				③実施する措置・配慮はどの程度負担ですか			
	自らの必要を感じ実施している	支援機関の支援・助言により必要を感じ実施している	必要がなかったため実施していない	その他	回答無効	計	自ら+助言により実施	有効である	やや有効	どちらともいえない	あまり有効でない	有効でない
雇用管理上の配慮措置	計	回答無効	計	回答無効	計	有効である	やや有効	どちらともいえない	あまり有効でない	有効でない	回答無効	計
1 採用前の職場実習	17	24	35	17	4	2	99	41	47	28	18	2
2 採用者の配属	12	11	24	45	5	2	99	23	28	16	44	1
3 担当者の選定	41	16	13	22	4	3	99	57	45	21	24	4
4 定額面談の実施	42	19	16	10	9	3	99	61	37	35	20	1
5 就業環境の整備	15	11	16	51	2	4	99	26	20	16	45	6
6 休憩場所の確保	17	13	13	45	6	5	99	30	21	15	47	3
7 照明等への対応	12	10	8	56	6	7	99	22	15	17	49	8
8 業務等への対応	60	20	3	9	4	3	99	80	54	29	11	1
9 マニュアル等の作成	15	18	18	37	6	5	99	33	27	29	32	2
10 作業内容等の見直し	29	17	14	31	5	3	99	46	36	26	26	3
11 業務可能な機器提供	11	9	14	57	4	4	99	20	16	21	43	7
12 通院・服薬の配慮	43	17	4	26	5	4	99	60	42	23	28	0
13 体調変化への対応	61	16	4	13	3	2	99	77	49	29	14	1
14 労働時間等の調節	43	20	2	26	4	4	99	63	45	25	19	2
15 休憩制度の設定	48	11	9	23	3	5	99	59	41	22	26	1
16 ミニバーン・課題への対応	41	14	9	26	5	4	99	55	37	28	25	2
17 同僚への配慮等の説明	43	15	7	20	8	6	99	58	39	21	29	3
18 配慮した教育訓練	8	6	22	51	8	4	99	14	17	18	52	5
19 医師の共者と目標決定	32	10	14	28	9	6	99	42	25	23	39	4
20 職場外課題への対応	25	19	8	33	8	6	99	44	25	33	30	1
21 主治医との情報共有	9	10	11	53	10	6	99	19	16	17	49	7
22 産業保健スタッフの活用	12	9	12	50	10	6	99	21	16	14	53	6

割合（%）

雇用管理上の配慮措置	①雇用管理上の措置・配慮を実施していますか				②実施する措置・配慮は有効ですか				③実施する措置・配慮はどの程度負担ですか															
	自らの必要を感じ実施している	支援機関の支援・助言により必要を感じ実施している	必要がなかったため実施していない	その他	回答無効	計	自ら+助言により実施	有効である	やや有効	どちらともいえない	あまり有効でない	有効でない	回答無効	計	あまり負担でない	どちらともいえない	負担が重い	負担が非常に重い						
1 採用前の職場実習	17	24	35	17	4	2	100	41	47	28	18	2	0	4	100	75	41	24	14	8	5	100	48	
2 採用者の配属	12	11	24	45	5	2	100	23	28	16	24	4	4	6	100	44	13	25	39	11	4	7	100	38
3 担当者の選定	41	16	13	22	4	3	100	57	45	21	24	4	1	4	100	66	9	36	27	15	7	5	100	45
4 定額面談の実施	42	19	16	10	9	3	100	61	37	35	20	1	2	4	100	72	4	28	34	20	7	6	100	43
5 就業環境の整備	15	11	16	51	2	4	100	26	20	16	45	6	1	6	100	36	8	14	51	13	6	7	100	22
6 休憩場所の確保	17	13	13	45	6	5	100	30	21	15	47	3	6	7	100	36	5	12	43	13	18	8	100	17
7 照明等への対応	12	10	8	56	6	7	100	22	15	17	49	8	3	7	100	32	8	18	47	10	7	9	100	26
8 業務等への対応	60	20	3	9	4	3	100	80	54	29	11	1	4	4	100	83	5	29	38	21	11	5	100	43
9 マニュアル等の作成	15	18	18	37	6	5	100	33	27	29	32	2	2	7	100	56	17	27	36	7	5	7	100	44
10 作業内容等の見直し	29	17	14	31	5	3	100	46	36	26	26	3	2	6	100	62	14	27	34	11	6	6	100	42
11 業務可能な機器提供	11	9	14	57	4	4	100	20	16	21	43	7	6	6	100	37	15	20	43	9	6	7	100	34
12 通院・服薬の配慮	43	17	4	26	5	4	100	60	42	23	28	1	1	5	100	65	6	13	38	19	17	6	100	19
13 体調変化への対応	61	16	4	13	3	2	100	77	49	29	14	1	1	5	100	78	9	13	33	24	14	6	100	22
14 労働時間等の調節	43	20	2	26	4	4	100	63	45	25	19	2	2	6	100	70	9	28	23	20	12	6	100	33
15 休憩制度の設定	48	11	9	23	3	5	100	59	41	22	26	3	1	2	100	63	7	15	36	16	19	6	100	22
16 ミニバーン・課題への対応	41	14	9	26	5	4	100	55	37	28	25	2	1	6	100	65	5	14	39	23	11	7	100	19
17 同僚への配慮等の説明	43	15	7	20	8	6	100	58	39	21	29	3	1	6	100	60	5	13	44	19	12	6	100	18
18 配慮した教育訓練	8	6	22	51	8	4	100	14	17	18	52	5	1	6	100	35	9	18	50	11	5	6	100	27
19 医師の共者と目標決定	32	10	14	28	9	6	100	42	25	23	39	4	1	7	100	48	10	15	38	20	9	7	100	25
20 職場外課題への対応	25	19	8	33	8	6	100	44	25	33	30	1	2	8	100	58	13	18	34	14	9	7	100	31
21 主治医との情報共有	9	10	11	53	10	6	100	19	16	17	49	7	3	7	100	33	37	20	44	13	8	7	100	27
22 産業保健スタッフの活用	12	9	12	50	10	6	100	21	16	14	53	6	4	6	100	30	5	13	57	6	12	6	100	18

表 1-32 雇用管理上の配慮・措置実施状況（続き）

2 級

実数	①雇用管理上の措置・配慮を実施していますか					②実施する措置・配慮は有効ですか					③実施する措置・配慮はどの程度負担ですか												
	自らの必要を感じ実施している	支援機関の支援・助言により必要を感じ実施している	必要を感じたため実施していない	その他	回答無効	計	自ら+助言により実施	有効である	やや有効	どちらともいえない	あまり有効でない	有効でない	回答無効	計	有効な計	負担である	やや負担である	どちらともいえない	あまり負担でない	負担でない	回答無効	計	
雇用管理上の配慮措置																							
1 採用前の職場実習	498	326	303	231	92	77	1,527	824	837	330	232	18	12	98	1,527	1,167	139	461	379	269	164	115	1,527
2 援助者の配置	252	191	350	587	64	83	1,527	443	525	306	514	53	31	98	1,527	1,831	239	351	484	163	173	117	1,527
3 担当者の選定	884	175	159	192	39	78	1,527	1,059	807	367	232	19	8	94	1,527	1,714	162	443	262	211	108	1,527	
4 定額面談の実施	799	152	233	197	71	75	1,527	951	746	370	278	23	15	95	1,527	1,116	138	406	359	308	108	1,527	
5 就業環境の整備	423	132	112	236	48	76	1,527	555	389	309	575	98	59	97	1,527	698	108	316	585	200	109	1,527	
6 休憩場所の確保	451	82	160	648	109	77	1,527	533	448	261	616	54	45	103	1,527	709	91	193	558	234	334	1,527	
7 照明等への対応	213	74	134	964	64	78	1,527	287	314	199	750	86	63	115	1,527	513	186	256	602	141	117	1,527	
8 業務等への対応	969	174	66	158	70	70	1,527	1,163	889	339	199	13	6	81	1,527	1,228	116	335	406	309	266	95	1,527
9 マニュアル等の作成	368	113	274	624	73	75	1,527	481	518	342	476	70	24	97	1,527	860	284	425	443	132	113	1,527	
10 作業内容等の見直し	615	139	166	474	58	75	1,527	754	644	348	374	48	15	98	1,527	992	205	448	413	176	110	1,527	
11 業務内容等の機器提供	251	58	119	956	62	81	1,527	309	390	208	682	86	48	113	1,527	598	198	266	631	135	127	1,527	
12 通院・服薬の配慮	804	120	66	404	58	75	1,527	924	764	264	357	22	21	99	1,527	1,028	69	213	437	311	384	113	1,527
13 体調変化への対応	1,009	133	49	218	41	77	1,527	1,142	836	313	257	16	11	95	1,527	1,149	137	336	407	269	276	102	1,527
14 労働時間等の調節	839	110	44	415	47	72	1,527	949	797	292	305	35	16	92	1,527	1,079	125	274	427	298	299	104	1,527
15 休憩制度の設定	800	85	118	361	87	76	1,527	885	728	268	382	35	19	95	1,527	996	123	202	493	252	108	1,527	
16 ミニカン・介護職への対応	810	159	92	337	52	77	1,527	969	689	377	331	17	11	102	1,527	1,066	142	341	449	249	238	106	1,527
17 同僚への配慮等の説明	756	174	138	298	81	80	1,527	930	684	373	336	30	12	92	1,527	1,057	82	287	483	297	277	101	1,527
18 配属した教育訓練	118	56	315	861	93	84	1,527	174	347	235	747	60	28	110	1,527	592	185	280	678	118	148	1,527	
19 同僚の共有と目標決定	589	96	342	355	70	75	1,527	685	514	399	457	40	18	99	1,527	913	123	313	553	226	203	109	1,527
20 職場外課題への対応	550	178	170	458	96	75	1,527	728	538	318	520	33	18	100	1,527	856	218	349	506	156	110	1,527	
21 主治医との情報共有	192	96	285	772	106	76	1,527	288	389	280	685	41	24	108	1,527	669	187	308	614	145	156	117	1,527
22 産業保健スタッフの活用	166	61	268	856	100	76	1,527	221	299	257	763	63	29	116	1,527	558	133	226	736	141	169	122	1,527

割合（％）

雇用管理上の配慮措置	①雇用管理上の措置・配慮を実施していますか				②実施する措置・配慮は有効ですか				③実施する措置・配慮はどの程度負担ですか				回答無効	計	回答無効	計	負担でない	どちらともいえない	やや負担である	やや負担である	どちらともいえない	あまり負担でない	負担でない	負担計	負担十や負担
	自らの必要を感じ実施している	支援機関の支援・助言により必要を感じ実施している	必要な人がいたためまだ実施していない	その他	回答無効	計	自ら+助言により実施	有効である	やや有効	どちらともいえない	あまり有効でない	有効でない													
1 採用前の職場実習	32.6	21.3	19.8	15.1	6.0	5.0	100.0	54.0	54.8	21.6	15.2	1.2	0.8	6.4	100.0	76.4	9.1	30.2	24.8	17.6	10.7	7.5	100.0	39.3	
2 援助者の配置	16.5	12.5	22.9	38.4	4.2	5.4	100.0	29.0	34.1	20.0	33.7	3.5	2.0	6.4	100.0	54.4	15.7	23.0	31.7	10.7	11.3	7.7	100.0	38.6	
3 担当者の選定	57.9	11.5	10.4	12.6	2.6	5.1	100.0	69.4	52.8	24.0	15.2	1.2	0.5	6.2	100.0	76.9	10.6	29.0	22.3	17.2	13.8	7.1	100.0	39.6	
4 定期面談の実施	52.3	10.0	15.3	12.9	4.6	4.9	100.0	62.3	48.9	24.2	18.2	1.5	1.0	6.2	100.0	73.1	9.0	26.6	23.5	20.2	13.6	7.1	100.0	35.6	
5 就業環境の整備	27.7	8.6	7.3	48.2	3.1	5.0	100.0	36.3	25.5	20.2	37.7	6.4	3.9	6.4	100.0	45.7	7.1	20.7	38.3	13.1	13.7	7.1	100.0	27.8	
6 休憩場所の確保	29.5	5.4	10.5	42.4	7.1	5.0	100.0	34.9	29.3	17.1	40.3	3.5	2.9	6.7	100.0	46.4	6.0	12.6	36.5	15.3	21.9	7.7	100.0	18.6	
7 照明等への対応	13.9	4.8	8.8	63.1	4.2	5.1	100.0	18.8	20.6	13.0	49.1	5.6	4.1	7.5	100.0	33.6	12.2	16.8	39.4	9.2	14.2	8.2	100.0	28.9	
8 業務等の設定	64.8	11.4	4.3	10.3	4.6	4.6	100.0	76.2	58.2	22.2	13.0	0.9	0.4	5.3	100.0	80.4	7.6	21.9	26.6	20.2	17.4	6.2	100.0	29.5	
9 マニュアル等の作成	24.1	7.4	17.9	40.9	4.8	4.9	100.0	31.5	33.9	22.4	31.2	4.6	1.6	6.4	100.0	56.3	18.6	27.8	29.0	8.6	8.5	7.4	100.0	46.4	
10 作業内容等の見直し	40.3	9.1	10.9	31.0	3.8	4.9	100.0	49.4	42.2	22.8	24.5	3.1	1.0	6.4	100.0	65.0	13.4	29.3	27.0	11.5	11.5	7.2	100.0	42.8	
11 業務内容等の機器提供	16.4	3.8	7.8	62.6	4.1	5.3	100.0	20.2	25.5	13.6	44.7	5.6	3.1	7.4	100.0	39.2	13.0	17.4	41.3	8.8	11.1	8.3	100.0	30.4	
12 通院・服薬の配慮	52.7	7.9	4.3	26.5	3.8	4.9	100.0	60.5	50.0	17.3	23.4	1.4	1.4	6.5	100.0	67.3	4.5	13.9	28.6	20.4	25.1	7.4	100.0	18.5	
13 体調変化への対応	66.1	7.7	3.2	14.3	2.7	5.0	100.0	74.8	54.7	20.5	16.8	1.0	0.7	6.2	100.0	75.2	9.0	22.0	26.7	17.6	18.1	6.7	100.0	31.0	
14 労働時間等の調節	54.9	7.2	2.9	27.2	3.1	4.7	100.0	62.1	51.5	19.1	20.0	2.3	1.0	6.0	100.0	70.7	8.2	17.9	28.0	19.5	19.6	6.8	100.0	26.1	
15 休憩制度の設定	52.4	5.6	7.7	23.6	5.7	5.0	100.0	58.0	47.7	17.6	25.0	2.3	1.2	6.2	100.0	65.2	8.1	13.2	32.3	16.5	23.0	6.9	100.0	21.3	
16 ミニカン・介護への対応	53.0	10.4	6.0	22.1	3.4	5.0	100.0	63.5	45.1	24.7	21.7	1.1	0.7	6.7	100.0	69.8	9.3	22.3	29.4	16.3	15.6	7.1	100.0	31.6	
17 同僚への配慮等の説明	49.5	11.4	9.0	19.5	5.3	5.2	100.0	60.9	44.8	24.4	22.0	2.0	0.8	6.0	100.0	69.2	5.4	18.8	31.6	19.4	18.1	6.6	100.0	24.2	
18 配属した教育訓練	7.7	3.7	20.6	56.4	6.1	5.5	100.0	11.4	22.7	15.4	48.9	3.9	1.8	7.2	100.0	38.1	12.1	18.3	44.4	7.7	9.7	7.7	100.0	30.5	
19 同僚の共有と目標決定	38.6	6.3	22.4	23.2	4.6	4.9	100.0	44.9	33.7	26.1	29.9	2.6	1.2	6.5	100.0	59.8	8.1	20.5	36.2	14.8	13.3	7.1	100.0	28.6	
20 職場外課題への対応	36.0	11.7	11.1	30.0	6.3	4.9	100.0	47.7	35.2	20.8	34.1	2.2	1.2	6.5	100.0	56.1	14.3	22.9	33.1	10.2	12.3	7.2	100.0	37.1	
21 主治医との情報共有	12.6	6.3	18.7	50.6	6.9	5.0	100.0	18.9	25.5	18.3	44.9	2.7	1.6	7.1	100.0	43.8	12.2	20.2	40.2	9.5	10.2	7.7	100.0	32.4	
22 産業保健スタッフの活用	10.9	4.0	17.6	56.1	6.5	5.0	100.0	14.9	19.6	16.8	50.0	4.1	1.9	7.6	100.0	36.4	8.7	14.8	48.2	9.2	11.1	8.0	100.0	23.5	

表 1-32 雇用管理上の配慮・措置実施状況（続き）

3級
乗数

雇用管理上の配慮措置	①雇用管理上の措置・配慮を実施していますか					②実施する措置・配慮は有効ですか					③実施する措置・配慮はどの程度負担ですか														
	自らの必要を感じ実施している	支援機関の支援・助言により必要を感じ実施している	必要がなかったため実施していない	その他	回答無効	計	自ら+助言により実施	有効である	やや有効	どちらともいえない	あまり有効でない	有効でない	回答無効	計	有効である	やや負担である	どちらともいえない	あまり負担でない	負担でない	回答無効	計	負担である	やや負担である	どちらともいえない	あまり負担でない
1 採用前の職場実習	485	266	380	410	143	89	1,773	751	885	374	371	21	14	102	1,773	1,259	193	543	469	289	169	110	1,773	736	
2 援助者の配置	276	148	418	741	109	81	1,773	424	598	361	603	62	46	103	1,773	1,959	280	430	601	193	160	109	1,773	710	
3 担当者の選定	1,010	179	275	213	275	75	1,773	1,189	943	422	279	21	12	96	1,773	1,365	164	528	446	321	211	103	1,773	692	
4 定例面談の実施	978	206	215	213	84	77	1,773	1,184	963	424	267	22	4	93	1,773	1,387	141	496	430	367	234	105	1,773	637	
5 就業環境の整備	433	139	114	932	77	78	1,773	572	505	250	715	129	75	99	1,773	755	182	365	680	239	223	104	1,773	527	
6 休憩場所の確保	475	87	181	802	147	81	1,773	562	522	275	733	94	43	106	1,773	797	102	223	669	285	386	108	1,773	325	
7 照明等への対応	215	56	141	1,176	106	79	1,773	271	358	211	886	135	74	109	1,773	569	202	285	756	184	226	110	1,773	497	
8 マニュアル等の作成	1,156	200	94	175	72	76	1,773	1,356	1,057	371	228	21	8	88	1,773	1,428	143	403	465	377	293	92	1,773	546	
9 マニュアル等の見直し	382	132	292	776	106	85	1,773	514	605	368	580	79	32	108	1,773	973	299	514	523	170	155	112	1,773	813	
10 作業内容等の見直し	689	142	182	611	69	80	1,773	831	722	410	473	52	18	98	1,773	1,132	212	534	517	221	185	104	1,773	746	
11 業務内容等の機器提供	250	46	167	1,131	94	85	1,773	296	420	244	815	114	68	112	1,773	664	241	314	743	178	182	115	1,773	555	
12 通院・服薬の配慮	913	119	77	503	85	76	1,773	1,032	906	300	419	29	25	94	1,773	1,206	68	228	548	394	430	105	1,773	296	
13 体調変化への対応	1,137	145	67	290	60	74	1,773	1,282	1,008	352	291	15	12	95	1,773	1,360	118	408	489	332	319	107	1,773	526	
14 労働時間等の調節	889	108	82	536	82	76	1,773	997	881	326	413	35	15	103	1,773	1,207	121	348	528	336	335	105	1,773	469	
15 休憩制度の設定	825	86	153	504	124	81	1,773	911	900	317	490	37	102	102	1,773	1,117	111	280	591	311	110	1,773	391		
16 ミニバーン/介護への対応	928	148	96	444	80	77	1,773	1,076	823	426	394	30	9	101	1,773	1,249	140	427	544	296	262	104	1,773	567	
17 同僚への配慮等の説明	888	161	161	400	82	81	1,773	1,049	795	385	432	45	20	96	1,773	1,180	84	308	577	376	322	106	1,773	392	
18 配属した教育訓練	127	60	353	1,026	122	85	1,773	187	403	263	873	82	39	113	1,773	666	189	348	807	147	165	117	1,773	537	
19 研修の共有と目標決定	739	105	335	397	113	84	1,773	844	666	417	523	44	19	104	1,773	1,083	94	319	650	321	276	113	1,773	413	
20 職場外課題への対応	647	162	186	555	141	82	1,773	809	624	399	575	46	25	104	1,773	1,023	209	419	601	220	214	110	1,773	628	
21 主治医との情報共有	185	106	310	947	145	80	1,773	291	442	329	806	60	27	109	1,773	771	180	371	761	169	180	112	1,773	551	
22 産業保健スタッフの活用	272	46	296	940	137	82	1,773	318	429	291	831	73	38	111	1,773	720	130	264	852	179	234	114	1,773	394	

割合（％）

活用状況	①雇用管理上の措置・配慮を実施していますか										②実施する措置・配慮は有効ですか										③実施する措置・配慮はどの程度負担ですか									
	自らの必要を感じ実施している	支援機関の支援・助言により必要を感じ実施している	必要がなかったため実施していない	その他	回答無効	計	自ら+助言により実施	有効である	やや有効	どちらともいえない	あまり有効でない	有効でない	回答無効	計	有効である	やや負担である	どちらともいえない	あまり負担でない	負担でない	回答無効	計	負担である	やや負担である	どちらともいえない	あまり負担でない	負担＋やや負担				
雇用管理上の配慮措置																														
1 採用前の職場実習	27.4	15.0	21.4	23.1	8.1	5.0	100.0	42.4	49.9	21.1	21.3	1.2	0.8	5.8	100.0	71.0	10.9	30.6	26.5	16.3	9.5	6.2	100.0	41.5						
2 援助者の配置	15.6	8.3	23.6	41.8	6.1	4.6	100.0	23.9	33.7	20.4	34.0	3.5	2.6	5.8	100.0	54.1	15.8	24.3	33.9	10.9	9.0	6.1	100.0	40.0						
3 担当者の選定	57.0	10.1	10.0	15.5	3.2	4.2	100.0	67.1	53.2	23.8	15.7	1.2	0.7	5.4	100.0	77.0	9.2	29.8	25.2	18.1	11.9	5.8	100.0	39.0						
4 定例面談の実施	55.2	11.6	12.1	12.0	4.7	4.3	100.0	66.8	54.3	23.9	15.1	1.2	0.2	5.2	100.0	78.2	8.0	28.0	24.3	20.7	13.2	5.9	100.0	35.9						
5 就業環境の整備	24.4	7.8	6.4	52.6	4.3	4.4	100.0	32.3	28.5	14.1	40.3	7.3	4.2	5.6	100.0	42.6	9.1	20.6	38.4	13.5	12.6	5.9	100.0	29.7						
6 休憩場所の確保	26.8	4.9	10.2	45.2	8.3	4.6	100.0	31.7	29.4	15.5	41.3	5.3	2.4	6.0	100.0	45.0	5.8	12.6	37.7	16.1	21.8	6.1	100.0	18.3						
7 照明等への対応	12.1	3.2	8.0	66.3	6.0	4.5	100.0	15.3	20.2	11.9	50.0	7.6	4.2	6.1	100.0	32.1	11.4	16.6	42.6	10.4	12.7	6.2	100.0	28.0						
8 業務等の設定	65.2	11.3	5.3	9.9	4.1	4.3	100.0	76.5	59.6	20.9	12.9	1.2	0.5	5.0	100.0	80.5	8.1	22.7	26.2	21.3	16.5	5.2	100.0	30.8						
9 マニュアル等の作成	21.5	7.4	16.5	43.8	6.0	4.8	100.0	29.0	34.1	20.8	32.7	4.5	1.8	6.1	100.0	54.9	16.9	29.0	29.5	9.6	8.7	6.3	100.0	45.9						
10 作業内容等の見直し	38.9	8.0	10.3	34.5	3.9	4.5	100.0	46.9	40.7	23.1	26.7	2.9	1.0	5.5	100.0	63.8	12.0	30.1	29.2	12.5	10.4	5.9	100.0	42.1						
11 業務内容等の機器提供	14.1	2.6	9.4	63.8	5.3	4.8	100.0	16.7	23.7	13.8	46.0	6.4	3.8	6.3	100.0	37.5	13.6	17.7	41.9	10.0	10.3	6.5	100.0	31.3						
12 通院・服薬の配慮	51.5	6.7	4.3	28.4	4.8	4.3	100.0	58.2	51.1	16.9	23.6	1.6	1.4	5.3	100.0	68.0	3.8	12.9	30.9	22.2	24.3	5.9	100.0	16.7						
13 体調変化への対応	64.1	8.2	3.8	16.4	3.4	4.2	100.0	72.3	56.9	19.9	16.4	0.8	0.7	5.4	100.0	76.7	6.7	23.0	27.6	18.7	18.0	6.0	100.0	29.7						
14 労働時間等の調節	50.1	6.1	4.6	30.2	4.6	4.3	100.0	56.2	49.7	18.4	23.3	2.0	0.8	5.8	100.0	68.1	6.8	19.6	29.8	19.0	18.9	5.9	100.0	26.5						
15 休憩制度の設定	46.5	4.9	8.6	28.4	7.0	4.6	100.0	51.4	45.1	17.9	27.6	2.1	1.5	5.8	100.0	63.0	6.3	15.8	33.3	17.5	20.9	6.2	100.0	22.1						
16 ミニバーン/介護への対応	52.3	8.3	5.4	25.0	4.5	4.3	100.0	60.7	46.4	24.0	21.7	1.7	0.5	5.7	100.0	70.4	7.9	24.1	30.7	16.7	14.8	5.9	100.0	32.0						
17 同僚への配慮等の説明	50.1	9.1	9.1	22.6	4.6	4.6	100.0	59.2	44.8	21.7	24.4	2.5	1.1	5.4	100.0	66.6	4.7	17.4	32.5	21.2	18.2	6.0	100.0	22.1						
18 配属した教育訓練	7.2	3.4	19.9	57.9	6.9	4.8	100.0	10.5	22.7	14.8	49.2	4.6	2.2	6.4	100.0	37.6	10.7	19.6	45.5	8.3	9.3	6.6	100.0	30.3						
19 評価の共有と目標決定	41.7	5.9	18.9	22.4	6.4	4.7	100.0	47.6	37.6	23.5	29.5	2.5	1.1	5.9	100.0	61.1	5.3	18.0	36.7	18.1	15.6	6.4	100.0	23.3						
20 職場外課題への対応	36.5	9.1	10.5	31.3	8.0	4.6	100.0	45.6	35.2	22.5	32.4	2.6	1.4	5.9	100.0	57.7	11.8	23.6	33.9	12.4	12.1	6.2	100.0	35.4						
21 主治医との情報共有	10.4	6.0	17.5	53.4	8.2	4.5	100.0	16.4	24.9	18.6	45.5	3.4	1.5	6.1	100.0	43.5	10.2	20.9	42.9	9.5	10.2	6.3	100.0	31.1						
22 産業保健スタッフの活用	15.3	2.6	16.7	53.0	7.7	4.6	100.0	17.9	24.2	16.4	46.9	4.1	2.1	6.3	100.0	40.6	7.3	14.9	48.1	10.1	13.2	6.4	100.0	22.2						

表 1-32 雇用管理上の配慮・措置実施状況（続き）

等級不明
要数

雇用管理上の配慮措置	①雇用管理上の措置・配慮を実施していますか				②実施する措置・配慮は有効ですか				③実施する措置・配慮はどの程度負担ですか			
	自らの必要を感じ実施している	支援機関の支援・助言により必要を感じ実施している	必要がないため実施していない	その他	回答無効	計	自ら+助言により実施	有効である	やや有効	どちらともいえない	あまり有効でない	有効でない
雇用管理上の配慮措置												
1 採用前の職場実習	45	29	31	31	14	10	160	74	84	29	34	2
2 援助者の配属	17	18	37	74	6	8	160	35	47	34	53	14
3 担当者の選定	69	24	21	34	4	8	160	93	72	42	34	2
4 定額面談の実施	82	19	24	21	7	7	160	101	77	46	27	1
5 就業環境の整備	32	17	7	89	7	8	160	49	41	26	64	10
6 休憩場所の確保	46	12	7	75	12	8	160	58	47	25	62	9
7 照明等への対応	19	3	14	107	10	7	160	22	26	20	99	10
8 業務等の設定	94	21	10	24	4	7	160	115	94	32	22	2
9 マニュアル等の作成	30	11	29	76	7	7	160	41	45	43	52	5
10 作業内容等の見直し	53	13	22	61	4	7	160	66	66	32	44	4
11 業務可能な機器提供	26	9	15	97	6	7	160	35	46	21	65	10
12 通院・服薬の配慮	65	13	9	58	8	7	160	78	79	19	44	5
13 体調変化への対応	94	13	8	33	5	7	160	107	88	33	25	1
14 労働時間等の調節	89	14	7	42	0	8	160	103	92	21	31	2
15 休職制度の設定	87	11	14	34	7	7	160	98	89	26	31	3
16 ミニマム・ジョブ課題への対応	69	14	16	49	4	8	160	83	77	36	32	2
17 同僚への配慮等の説明	68	13	17	46	7	9	160	81	71	32	39	2
18 配慮した教育訓練	15	5	32	92	9	7	160	20	45	21	71	8
19 医師の共有と目標決定	55	8	34	48	8	7	160	63	59	35	45	4
20 職場外課題への対応	48	10	23	59	13	7	160	59	48	28	74	6
21 主治医との情報共有	10	5	41	88	9	7	160	15	41	22	75	8
22 産業保健スタッフの活用	19	1	29	88	16	7	160	20	35	20	80	11

割合（%）

雇用管理上の配慮措置	①雇用管理上の措置・配慮を実施していますか				②実施する措置・配慮は有効ですか				③実施する措置・配慮はどの程度負担ですか			
	自らの必要を感じ実施している	支援機関の支援・助言により必要を感じ実施している	必要がないため実施していない	その他	回答無効	計	自ら+助言により実施	有効である	やや有効	どちらともいえない	あまり有効でない	有効でない
雇用管理上の配慮措置												
1 採用前の職場実習	28.1	18.1	19.4	19.4	8.8	6.3	100.0	46.3	52.5	18.1	21.3	1.3
2 援助者の配属	10.6	11.3	23.1	46.3	3.8	5.0	100.0	21.9	29.4	21.3	33.1	8.8
3 担当者の選定	43.1	15.0	13.1	21.3	2.5	5.0	100.0	58.1	45.0	26.3	21.3	1.3
4 定額面談の実施	51.3	11.9	15.0	13.1	4.4	4.4	100.0	63.1	48.1	28.8	16.9	0.6
5 就業環境の整備	20.0	10.6	4.4	55.6	4.4	5.0	100.0	36.6	25.6	16.3	40.0	6.3
6 休憩場所の確保	28.8	7.5	4.4	46.9	7.5	5.0	100.0	36.3	29.4	15.6	38.8	5.6
7 照明等への対応	11.9	1.9	8.8	66.9	6.3	4.4	100.0	13.8	16.3	12.5	55.6	6.3
8 業務等の設定	58.8	13.1	6.3	15.0	2.5	4.4	100.0	71.9	58.8	20.0	13.8	1.3
9 マニュアル等の作成	18.8	6.9	18.1	47.5	4.4	4.4	100.0	25.6	28.1	26.9	32.5	3.1
10 作業内容等の見直し	33.1	8.1	13.8	38.1	2.5	4.4	100.0	41.3	41.3	20.0	27.5	2.5
11 業務可能な機器提供	16.3	5.6	9.4	60.6	3.8	4.4	100.0	21.9	28.8	13.1	40.6	6.3
12 通院・服薬の配慮	40.6	8.1	5.6	36.3	5.0	4.4	100.0	48.8	49.4	11.9	27.5	3.1
13 体調変化への対応	58.8	8.1	5.0	20.6	3.1	4.4	100.0	66.9	55.0	20.6	15.6	0.6
14 労働時間等の調節	55.6	8.8	4.4	26.3	0.0	5.0	100.0	64.4	57.5	13.1	19.4	1.3
15 休職制度の設定	54.4	6.9	8.8	21.3	4.4	4.4	100.0	61.3	55.6	16.3	19.4	1.9
16 ミニマム・ジョブ課題への対応	43.1	8.8	10.0	30.6	2.5	5.0	100.0	51.9	48.1	22.5	20.0	1.3
17 同僚への配慮等の説明	42.5	8.1	10.6	28.8	4.4	5.6	100.0	50.6	44.4	20.0	24.4	1.3
18 配慮した教育訓練	9.4	3.1	20.0	57.5	5.6	4.4	100.0	12.5	28.1	13.1	48.1	5.0
19 医師の共有と目標決定	34.4	5.0	21.3	30.0	5.0	4.4	100.0	38.4	36.9	21.9	24.4	1.3
20 職場外課題への対応	30.0	6.3	14.4	36.9	8.1	4.4	100.0	36.3	30.0	17.5	40.0	3.8
21 主治医との情報共有	6.3	3.1	25.6	55.0	5.6	4.4	100.0	9.4	25.6	13.8	46.9	5.0
22 産業保健スタッフの活用	11.9	0.6	18.1	55.0	10.0	4.4	100.0	12.5	21.9	12.5	50.0	6.9

表 1-32 雇用管理上の配慮・措置実施状況（続き）

主な疾患
と
乗数

事業 雇用管理上の配慮措置	①雇用管理上の措置・配慮を実施していますか					②実施する措置・配慮は有効ですか					③実施する措置・配慮はどの程度負担ですか					計	負担＋や や負担
	自ら必要 を感じる 実施して いる	支援・助 言により 必要を感じ 実施して いる	必要性を 感じるが 必要を感じ ていない	必要がない ため実施 していない	その他	回答無効	計	自ら＋助 言により 実施	有効である	やや有効 でない	どちらとも いえない	あまり有 効でない	有効でない	回答無効			
雇用管理上の配慮措置																	
1 採用前の職場実習	1,068	662	757	703	261	187	3,638	1,730	1,887	781	677	43	27	223	2,668	3,638	
2 援助者の配置	570	373	851	1,475	187	182	3,638	943	1,221	730	1,243	132	85	227	3,638	3,638	
3 担当者の選定	2,043	402	383	533	104	173	3,638	2,445	1,899	874	583	47	24	211	3,638	3,638	
4 定額面談の実施	1,938	408	496	435	174	167	3,638	2,346	1,852	898	606	53	21	208	3,638	3,638	
5 就業環境の整備	1,824	308	255	1,842	135	174	3,638	1,922	1,974	612	1,428	247	155	222	3,638	3,638	
6 休憩場所の確保	1,011	199	368	1,603	219	178	3,638	1,210	1,056	586	1,482	165	102	237	3,638	3,638	
7 照明等への対応	2,478	143	310	2,349	189	177	3,638	613	724	456	1,812	247	148	251	3,638	3,638	
8 業務等への対応	2,348	427	175	374	152	162	3,638	2,775	2,129	792	473	38	15	191	3,638	3,638	
9 マニュアル等の作成	808	280	627	1,551	195	177	3,638	1,088	1,213	798	1,171	161	63	232	3,638	3,638	
10 作業内容等の見直し	1,413	319	394	1,204	137	171	3,638	1,732	1,492	834	940	110	39	223	3,638	3,638	
11 業務内容の機器提供	551	125	322	2,289	168	183	3,638	676	884	504	1,646	224	129	251	3,638	3,638	
12 通勤・服薬の配慮	1,885	274	160	1,010	160	169	3,638	2,139	1,828	619	864	57	49	221	3,638	3,638	
13 体調変化への対応	2,351	316	132	561	110	168	3,638	2,667	2,020	744	600	33	25	216	3,638	3,638	
14 労働時間等の調節	1,906	257	139	1,037	134	165	3,638	2,163	1,848	676	784	74	37	219	3,638	3,638	
15 休憩制度の設定	1,799	188	302	938	225	176	3,638	1,997	1,693	648	948	76	50	223	3,638	3,638	
16 ミニ・カンパニー課題への対応	1,888	343	219	872	144	172	3,638	2,231	1,651	889	794	53	23	228	3,638	3,638	
17 同僚への配慮等の説明	1,792	371	332	783	178	182	3,638	2,163	1,615	829	859	82	38	215	3,638	3,638	
18 配慮した教育訓練	271	131	740	2,072	237	187	3,638	402	823	548	1,784	157	75	251	3,638	3,638	
19 同僚の共有と目標決定	1,440	227	742	848	204	177	3,638	1,667	1,290	892	1,085	100	43	228	3,638	3,638	
20 職場外課題への対応	1,296	276	397	1,125	268	176	3,638	1,672	1,354	705	1,223	87	48	231	3,638	3,638	
21 主治医との情報共有	404	220	663	1,898	277	176	3,638	624	900	663	1,653	118	60	244	3,638	3,638	
22 産業保健スタッフの活用	474	118	622	1,975	272	177	3,638	592	789	591	1,770	155	80	253	3,638	3,638	
計																	

割合 (%)

雇用管理上の配慮措置	①雇用管理上の措置・配慮を実施していますか				②実施する措置・配慮は有効ですか				③実施する措置・配慮はどの程度負担ですか				計	負担＋や負担										
	自ら必要を感じ実施している	支援・助言により必要を感じ実施している	必要を感じないため実施していない	その他	回答無効	計	自ら＋助言により実施	有効である	やや有効	どちらともいえない	あまり有効でない	有効でない			回答無効									
雇用管理上の配慮措置																								
1 採用前の職場実習	29.4	18.2	20.8	19.3	7.2	5.1	100.0	47.6	51.9	21.5	18.6	1.2	0.7	6.1	73.3	25.7	16.8	10.2	7.0	100.0	40.0			
2 援助者の配置	15.7	10.3	23.4	40.5	5.1	5.0	100.0	25.9	33.6	20.1	34.2	3.6	2.3	6.2	100.0	53.6	15.6	23.4	33.2	10.7	100.0	39.0		
3 担当者の選定	56.2	11.1	10.5	14.7	2.9	4.8	100.0	67.2	52.2	24.0	16.0	1.3	0.7	5.8	100.0	76.2	10.0	29.5	24.0	17.4	12.6	100.0	39.5	
4 定額面談の実施	53.3	11.2	13.6	12.5	4.8	4.6	100.0	64.5	50.9	24.7	16.7	1.5	0.6	5.7	100.0	75.6	8.4	27.2	24.4	20.2	13.2	100.0	35.7	
5 就業環境の整備	25.4	8.5	7.0	50.6	3.7	4.8	100.0	33.9	26.8	16.8	39.3	6.8	4.3	6.1	100.0	43.6	8.0	20.3	38.5	13.4	13.1	6.7	100.0	28.4
6 休憩場所の確保	27.8	5.5	10.1	44.1	7.7	4.9	100.0	33.3	29.0	16.1	41.0	4.5	2.8	6.5	100.0	45.1	5.7	12.5	37.1	15.5	22.2	7.1	100.0	18.2
7 照明等への対応	12.9	3.9	8.5	64.6	5.2	4.9	100.0	16.8	19.9	12.5	49.8	6.8	4.1	6.9	100.0	32.4	11.4	16.5	41.3	10.0	13.4	7.4	100.0	27.9
8 業務等への対応	64.5	11.7	4.8	10.3	4.2	4.5	100.0	76.3	58.5	21.8	13.0	1.0	0.4	5.3	100.0	80.3	7.7	27.2	26.4	20.5	17.0	5.8	100.0	46.0
9 マニュアル等の作成	22.2	7.7	17.2	42.6	5.4	4.9	100.0	23.9	33.3	21.9	32.2	4.4	1.7	6.4	100.0	55.3	17.6	28.3	29.4	9.0	8.7	7.0	100.0	42.1
10 作業内容等の見直し	38.8	8.8	10.8	33.1	3.8	4.7	100.0	47.6	41.0	22.9	25.8	3.0	1.1	6.1	100.0	63.9	12.6	29.5	28.7	11.7	10.9	6.6	100.0	40.0
11 業務可能な機械提供	15.1	3.4	8.9	62.9	4.6	5.0	100.0	18.6	24.3	13.9	45.2	6.2	3.5	6.9	100.0	38.2	13.1	17.6	41.7	9.3	10.9	7.4	100.0	30.8
12 通勤・服薬の配慮	51.3	7.5	4.4	27.8	4.4	4.6	100.0	58.8	50.2	17.0	23.7	1.6	1.3	6.1	100.0	67.3	4.3	13.3	30.0	21.2	24.5	6.7	100.0	17.6
13 体調変化への対応	64.6	8.7	3.6	15.4	3.0	4.6	100.0	73.3	55.5	20.5	16.5	0.9	0.7	5.9	100.0	76.0	7.8	22.2	27.2	18.2	18.1	6.4	100.0	30.1
14 労働時間等の調節	52.4	7.1	3.8	28.5	3.7	4.5	100.0	59.5	50.8	18.6	21.6	2.0	1.0	6.0	100.0	69.4	7.4	18.8	29.1	19.2	19.0	6.4	100.0	26.2
15 休憩制度の設定	49.5	5.4	8.3	25.8	6.2	4.8	100.0	54.9	46.5	17.8	26.1	2.1	1.4	6.1	100.0	64.3	7.0	14.6	32.9	17.0	21.9	6.6	100.0	21.6
16 ミニ・カンパニー課題への対応	51.9	9.4	6.0	24.0	4.0	4.7	100.0	61.3	45.4	24.4	21.8	1.5	0.6	6.3	100.0	69.8	8.3	22.7	30.6	16.5	15.3	6.8	100.0	31.1
17 同僚への配慮等の説明	49.3	10.2	9.1	21.5	4.9	5.0	100.0	59.5	44.4	22.8	23.6	2.3	1.0	5.9	100.0	67.2	5.2	17.8	32.5	20.0	18.1	6.5	100.0	23.0
18 配慮した教育訓練	7.4	3.6	20.3	57.0	6.5	5.1	100.0	11.1	22.6	15.1	49.0	4.3	2.1	6.9	100.0	37.7	11.3	19.0	45.0	8.0	9.5	7.2	100.0	30.3
19 研修の共有と目標決定	39.6	6.2	20.4	23.3	5.6	4.9	100.0	45.8	35.5	24.5	29.8	2.7	1.2	6.3	100.0	60.0	6.7	19.0	36.7	16.5	14.3	6.8	100.0	35.7
20 職場外課題への対応	35.6	10.3	10.9	30.9	7.4	4.8	100.0	46.0	34.5	21.9	33.6	2.4	1.3	6.3	100.0	56.3	12.8	22.9	34.1	11.4	12.2	6.7	100.0	25.7
21 主治医との情報共有	11.1	6.0	18.2	52.2	7.6	4.8	100.0	17.2	24.7	18.2	45.4	3.2	1.6	6.7	100.0	43.0	10.0	20.3	42.0	9.4	10.3	7.0	100.0	31.3
22 産業保健スタッフの活用	13.0	3.2	17.1	54.3	7.5	4.9	100.0	16.3	21.7	16.2	48.7	4.3	2.2	7.0	100.0	37.9	8.1	14.6	48.4	9.5	12.2	7.3	100.0	22.7

表 1-32 雇用管理上の配慮・措置実施状況（続き）

統合失調症
受診者

雇用管理上の配慮措置	①雇用管理上の措置・配慮を実施していますか				②実施する措置・配慮は有効ですか				③実施する措置・配慮はどの程度負担ですか				計	負担＋や負担	
	自ら必要を感じ実施している	支援・助言により必要を感じている	必要を感じない	その他	回答無効	計	自ら＋助言により実施	有効である	やや有効	どちらともいえない	あまり有効でない	有効でない	回答無効		
1 採用前の職場実習	188	112	101	69	25	18	513	300	304	101	83	7	17	405	206
2 援助者の配置	112	59	119	178	27	18	513	171	199	97	174	15	7	21	136
3 担当者の選定	305	74	46	59	11	18	513	370	288	130	63	9	3	20	68
4 定例面談の実施	289	63	53	62	28	18	513	352	270	132	76	7	3	25	114
5 就業環境の整備	160	51	35	23	18	18	513	211	152	109	107	41	21	20	158
6 休憩場所の確保	157	39	66	192	41	18	513	196	165	102	181	26	16	23	85
7 照明等への対応	75	35	48	319	19	17	513	110	108	76	234	41	25	53	77
8 業務等への対応	334	73	15	56	20	15	513	407	323	101	63	6	3	17	182
9 マニュアル等の作成	120	61	96	199	20	17	513	181	184	128	143	29	6	23	230
10 作業内容等の見直し	232	63	47	139	14	18	513	295	249	118	106	15	3	22	116
11 業務可能な機器提供	97	25	57	293	21	20	513	122	145	72	213	36	15	32	144
12 通勤・服薬の配慮	307	57	15	103	13	18	513	364	311	84	87	8	6	17	102
13 体調変化への対応	360	51	15	51	18	16	513	411	329	88	64	6	5	21	133
14 労働時間等の調節	331	45	16	92	13	16	513	376	313	91	76	9	4	20	114
15 休職制度の策定	295	35	34	108	28	16	513	327	271	90	114	14	5	19	108
16 ミニ・カンパニー制度への対応	282	51	33	105	20	19	513	336	248	120	106	12	5	22	158
17 同僚への配慮等の説明	279	55	34	100	26	19	513	334	248	116	110	14	3	22	89
18 配慮した教育訓練	59	34	113	255	32	20	513	93	134	78	243	21	12	25	172
19 職場の共有と目標決定	201	39	102	126	27	18	513	240	196	104	163	17	9	24	91
20 職場外課題への対応	217	66	53	126	34	17	513	283	213	102	151	19	7	21	241
21 主治医との情報共有	97	39	94	231	35	17	513	136	172	83	206	22	8	22	109
22 産業保健スタッフの活用	54	28	92	281	41	19	513	80	109	74	261	23	14	30	203
														183	42
														513	285
														513	74
														513	118
														513	63
														513	35
														513	63
														513	42
														513	285
														513	74
														513	118
														513	63
														513	35
														513	63
														513	42
														513	285
														513	74
														513	118
														513	63
														513	35
														513	63
														513	42
														513	285
														513	74
														513	118
														513	63
														513	35
														513	63
														513	42
														513	285
														513	74
														513	118
														513	63
														513	35
														513	63
														513	42
														513	285
														513	74
														513	118
														513	63
														513	35
														513	63
														513	42
														513	285
														513	74
														513	118
														513	63
														513	35
														513	63
														513	42
														513	285
														513	74
														513	118
														513	63
														513	35
														513	63
														513	42
														513	285
														513	74
														513	118
														513	63
														513	35
														513	63
														513	42
														513	285
														513	74
														513	118
														513	63
														513	35
														513	63
														513	42
														513	285
														513	74
														513	118
														513	63
														513	35
														513	63
														513	42
														513	285
														513	74
														513	118
														513	63
														513	35
														513	63
														513	42
														513	285
														513	74
														513	118
														513	63
														513	35
														513	63
														513	42
														513	285
														513	74
														513	118
														513	63
														513	35
														513	63
														513	42
														513	285
														513	74
														513	118
														513	63
														513	35
														513	63
														513	42
														513	285
														513	74
														513	118
														513	63
														513	35
														513	63
														513	42
														513	285
														513	74
														513	118
														513	63

表 1-32 雇用管理上の配慮・措置実施状況（続き）

気分障害
患者

雇用管理上の配慮措置	①雇用管理上の措置・配慮を実施していますか					②実施する措置・配慮は有効ですか					③実施する措置・配慮はどの程度負担ですか					負担＋や 負担							
	自ら必要 を感じ実 施してい る	支援・助 言によ り必要を 感じてい る	必要がな い	その他	計	自ら＋助 言により 実施	有効であ る	やや有効 い	どちらと もいえな い	有効でな い	回答無効 計	有効＋や 有効	負担であ る	やや負担 である	どちらと もいえな い		あまり負 担でない	負担でな い	回答無効 計				
1 採用前の職場実習	266	154	229	202	65	55	971	420	475	211	202	12	9	62	971	686	92	294	252	157	103	73	386
2 採用者の配属	138	79	255	396	48	55	971	217	309	204	344	34	19	61	971	513	154	219	354	89	88	67	373
3 担当者の選定	567	96	94	139	27	48	971	663	512	228	160	11	7	53	971	740	89	277	243	169	133	60	971
4 定例面談の実施	564	111	120	100	26	50	971	675	534	219	147	15	4	52	971	753	70	251	244	207	139	60	971
5 就業環境の整備	250	69	70	489	33	50	971	319	264	149	396	62	39	61	971	413	86	172	405	126	115	67	258
6 休憩場所の確保	282	44	105	395	90	55	971	326	291	156	393	44	22	65	971	447	60	109	360	160	212	70	971
7 照明等への対応	117	35	86	618	61	54	971	152	191	116	504	66	28	66	971	307	100	153	435	91	124	68	971
8 業務等の設定	609	111	49	108	45	49	971	720	536	231	134	13	3	54	971	767	86	217	280	181	150	57	971
9 マニュアル等の作成	191	54	190	428	53	55	971	245	302	201	338	45	19	66	971	503	172	276	304	66	81	72	971
10 作業内容等の見直し	357	73	127	329	35	50	971	430	374	226	270	33	10	58	971	600	112	279	312	103	104	61	971
11 業務内容の機器提供	153	28	91	593	50	56	971	181	237	136	447	54	32	65	971	373	133	155	430	86	98	69	971
12 通称・服薬の配慮	535	73	51	221	42	49	971	608	502	164	224	12	9	58	971	666	46	126	290	217	228	64	971
13 体調変化への対応	676	80	40	103	22	50	971	756	565	207	129	7	5	58	971	772	92	229	248	173	169	60	971
14 労働時間等の節制	532	74	45	226	43	51	971	606	510	188	194	15	4	60	971	698	90	183	264	186	185	63	971
15 休憩制度の設定	504	48	89	217	60	53	971	552	466	185	231	20	12	57	971	651	80	156	306	164	204	61	971
16 ミニカンパニー制度への対応	503	84	58	238	35	53	971	587	439	250	197	16	5	64	971	689	76	217	303	163	147	65	971
17 関係への配慮等の説明	488	97	88	218	46	54	971	595	413	218	245	25	11	59	971	631	51	174	337	180	168	61	971
18 配慮した教育訓練	65	25	202	564	59	56	971	90	210	136	483	52	22	68	971	346	111	162	462	73	95	68	971
19 評価の共有と目標決定	389	57	207	214	52	52	971	446	357	234	287	23	10	60	971	591	68	181	352	164	144	62	971
20 職場外課題への対応	365	100	127	265	64	50	971	465	351	217	299	29	10	65	971	568	143	207	336	101	121	63	971
21 主治医との情報共有	122	58	201	468	72	50	971	180	250	182	433	29	12	61	971	432	116	184	428	79	99	65	971
22 産業保健スタッフの活用	158	25	201	475	63	49	971	183	229	163	454	48	16	61	971	392	86	132	477	92	123	61	971

割合（％）

雇用管理上の配慮措置	①雇用管理上の措置・配慮を実施していますか				②実施する措置・配慮は有効ですか				③実施する措置・配慮はどの程度負担ですか				負担＋や 負担								
	自ら必要 を感じ実 施してい る	支援・助 言によ り必要を 感じてい る	必要がな い また実 施してい ない	その他	回答無効 計	自ら＋助 言により 実施	有効であ る	やや有効 い	どちらと もいえな い	あまり有 効でない	有効でな い	回答無効 計		有効＋や 有効	やや負担 である	どちらと もいえな い	あまり負 担でない	負担でな い	回答無効 計		
1 採用前の職場実習	27.4	15.9	23.6	20.8	6.7	5.7	100.0	43.3	48.9	21.7	20.8	1.2	70.6	9.5	30.3	26.0	16.2	10.6	7.5	100.0	39.8
2 採用者の配属	14.2	8.1	26.3	40.8	4.9	5.7	100.0	22.3	31.8	21.0	35.4	3.5	52.8	15.9	22.6	36.5	9.2	9.1	6.9	100.0	38.4
3 担当者の選定	58.4	9.9	9.7	14.3	2.8	4.9	100.0	68.3	52.7	23.5	16.5	1.1	76.2	9.2	28.5	25.0	17.4	13.7	6.2	100.0	37.7
4 定例面談の実施	58.1	11.4	12.4	10.3	2.7	5.1	100.0	69.5	55.0	22.6	15.1	1.5	77.5	7.2	25.8	25.1	21.3	14.3	6.2	100.0	33.1
5 就業環境の整備	25.7	7.1	7.2	51.4	3.4	5.1	100.0	32.9	27.2	15.3	40.8	6.4	42.5	8.9	17.7	41.7	13.0	11.8	6.9	100.0	26.6
6 休憩場所の確保	29.0	4.5	10.8	40.7	9.3	5.7	100.0	33.6	30.0	16.1	40.5	4.5	46.0	6.2	11.2	37.1	16.5	21.8	7.2	100.0	17.4
7 照明等への対応	12.0	3.6	8.9	63.6	6.3	5.6	100.0	15.7	19.7	11.9	51.9	6.8	31.6	10.3	15.8	44.8	9.4	12.8	7.0	100.0	26.1
8 業務等の設定	62.7	11.4	5.0	11.1	4.6	5.0	100.0	74.2	55.2	23.8	13.8	1.3	79.0	8.9	22.3	28.8	18.6	15.4	5.9	100.0	31.2
9 マニュアル等の作成	19.7	5.6	19.6	44.1	5.5	5.7	100.0	25.2	31.1	20.7	34.8	4.6	51.8	17.7	28.4	31.3	6.8	8.3	7.4	100.0	46.1
10 作業内容等の見直し	36.8	7.5	13.1	33.9	3.6	5.1	100.0	44.3	38.5	23.3	27.8	3.4	61.8	11.5	28.7	32.1	10.6	10.7	6.3	100.0	40.3
11 業務内容の機器提供	15.8	2.9	9.4	61.1	5.1	5.8	100.0	18.6	24.4	14.0	46.0	5.6	38.4	13.7	16.0	44.3	8.9	10.1	7.1	100.0	29.7
12 通称・服薬の配慮	55.1	7.5	5.3	22.8	4.3	5.0	100.0	62.6	51.7	16.9	23.1	1.2	68.6	4.7	13.0	29.9	22.3	23.5	6.6	100.0	17.7
13 体調変化への対応	69.6	8.2	4.1	10.6	2.3	5.1	100.0	77.9	58.2	21.3	13.3	0.7	79.5	9.5	23.6	25.5	17.8	17.4	6.2	100.0	33.1
14 労働時間等の節制	54.8	7.6	4.6	23.3	4.4	5.3	100.0	62.4	52.5	19.4	20.0	1.5	71.9	9.2	18.8	27.2	19.2	19.1	6.5	100.0	28.1
15 休憩制度の設定	51.9	4.9	9.2	22.3	6.2	5.5	100.0	56.8	48.0	19.1	23.8	2.1	67.0	8.2	16.1	31.5	16.9	21.0	6.3	100.0	24.3
16 ミニカンパニー制度への対応	51.8	8.7	6.0	24.5	3.6	5.5	100.0	60.5	45.2	25.7	20.3	1.6	71.0	7.8	22.3	31.2	16.8	15.1	6.7	100.0	30.2
17 同僚への配慮等の説明	48.2	10.0	9.1	22.5	4.7	5.6	100.0	58.2	42.5	22.5	25.2	2.6	65.0	5.3	17.9	34.7	18.5	17.3	6.3	100.0	23.2
18 配慮した教育訓練	6.7	2.6	20.8	58.1	6.1	5.8	100.0	9.3	21.6	14.0	49.7	5.4	35.6	11.4	16.7	47.6	7.5	9.8	7.0	100.0	28.1
19 評価の共有と目標決定	40.1	5.9	21.3	22.0	5.4	5.4	100.0	45.9	36.8	24.1	29.6	2.4	60.9	7.0	18.6	36.3	16.9	14.8	6.4	100.0	25.6
20 職場外課題への対応	37.6	10.3	13.1	27.3	6.6	5.1	100.0	47.9	36.1	22.3	30.8	3.0	58.5	14.7	21.3	34.6	10.4	12.5	6.5	100.0	36.0
21 主治医との情報共有	12.6	6.0	20.7	48.2	7.4	5.1	100.0	18.5	25.7	18.7	44.6	3.0	44.5	11.9	18.9	44.1	8.1	10.2	6.7	100.0	30.9
22 産業保健スタッフの活用	16.3	2.6	20.7	48.9	6.5	5.0	100.0	18.8	23.6	16.8	46.8	4.9	40.4	8.9	13.6	49.1	9.5	12.7	6.3	100.0	22.5

表 1 -32 雇用管理上の配慮・措置実施状況（続き）

てんかん
乗数

事業	①雇用管理上の措置・配慮を実施していますか																②実施する措置・配慮は有効ですか																③実施する措置・配慮はどの程度負担ですか					
	必要な 支援・助言 を感じ実 施してい る	必要がな い ため実 施してい ない	その他	回答無効	計	自ら＋助 産により 実施	有効であ る	やや有効 い	どちらと もいえな い	あまり有 効でない	有効でな い	回答無効	計	有効＋や や有効	負担であ る	やや負担 である	どちらと もいえな い	あまり負 担でない	負担でな い	回答無効	計	負担＋や や負担																
雇用管理上の配慮措置																																						
1 採用前の職場実習	35	21	33	40	15	6	150	56	73	33	31	3	2	8	106	12	52	36	23	16	11	150	64															
2 採用者の配属	11	10	32	79	13	5	150	21	35	34	67	3	4	7	150	69	21	40	50	19	10	150	61															
3 担当者の選定	63	16	14	44	6	7	150	79	64	35	41	0	1	9	99	13	37	43	28	18	11	150	50															
4 定例面談の実施	72	16	26	21	10	5	150	88	90	33	28	0	1	8	150	113	10	39	36	32	24	150	49															
5 就業環境の整備	24	9	10	93	8	6	150	33	33	22	68	11	9	7	150	55	8	24	71	19	20	150	32															
6 休憩場所の確保	31	6	11	84	12	6	150	37	36	25	72	3	6	8	150	61	4	14	71	16	37	150	18															
7 照明等への対応	16	5	17	93	13	6	150	21	31	17	78	10	6	8	150	48	13	25	66	21	15	150	38															
8 業務等の設定	84	17	9	23	12	5	150	101	84	36	23	1	0	6	150	120	24	36	44	28	24	150	48															
9 マニュアル等の作成	19	7	22	84	12	6	150	26	41	35	56	6	5	7	150	76	22	44	51	16	11	150	65															
10 作業内容等の見直し	45	10	11	69	8	7	150	55	56	33	46	6	2	7	150	89	23	46	41	19	14	150	69															
11 業務内容等の機器増設	14	2	17	99	12	6	150	16	26	27	75	11	4	7	150	53	21	31	62	19	10	150	52															
12 通勤・服装の配慮	69	10	9	43	12	7	150	79	75	27	38	1	1	8	150	102	4	17	50	32	38	150	21															
13 体罰防止への対応	98	13	2	21	10	6	150	111	88	33	22	0	0	7	150	121	11	38	31	35	27	150	49															
14 労働時間等の調節	79	12	4	42	7	6	150	91	80	33	27	0	2	8	150	113	8	31	36	42	25	150	39															
15 休職制度の設定	75	9	11	38	12	5	150	84	71	31	36	4	0	8	150	102	6	20	46	39	31	150	26															
16 ミニ・カンパニー支援への対応	67	12	8	49	8	6	150	79	61	40	41	0	0	8	150	101	7	38	42	32	23	150	45															
17 同僚への配慮等の説明	69	15	15	34	11	6	150	84	64	38	39	2	0	7	150	102	8	26	49	35	24	150	34															
18 配慮した教育訓練	5	3	28	92	15	7	150	8	26	29	80	4	5	6	150	55	18	32	62	18	12	150	50															
19 評価の共有と目標決定	63	7	19	41	14	6	150	70	55	36	48	3	2	6	150	91	9	25	54	27	8	150	34															
20 職場外課題への対応	50	12	19	51	12	6	150	62	49	41	51	1	2	6	150	90	11	33	50	23	25	150	44															
21 主治医との情報共有	15	8	25	81	16	5	150	23	36	32	68	5	3	6	150	68	11	41	64	13	14	150	52															
22 産業保健スタッフの活用	19	5	26	80	15	5	150	24	34	27	74	6	4	5	150	63	10	23	73	14	23	150	33															

割合（％）

項目(%)	①雇用管理上の措置・配慮を実施していますか					②実施する措置・配慮は有効ですか					③実施する措置・配慮はどの程度負担ですか					負担＋や 負担	
雇用管理上の配慮措置	自ら必要 を感じる 実施してい る	支援機関 の支援・ 助言によ り必要を 感じ実施 している	必要性を 感じるが まだ実施 していない	必要がな いため実 施してい ない	その他	回答無効	計	自ら＋助 産により 実施	有効であ る	やや有効 い	どちらと もいえな い	あまり有 効でない	有効でな い	回答無効	計		負担＋や 負担
1 採用前の職場実習	23.3	14.0	22.0	26.7	10.0	4.0	100.0	37.3	48.7	22.0	20.7	2.0	1.3	5.3	70.7	100.0	42.7
2 採用者の配属	7.3	6.7	21.3	52.7	8.7	3.3	100.0	14.0	23.3	22.7	44.7	2.0	2.7	4.7	46.0	100.0	40.7
3 担当者の選定	42.0	10.7	9.3	29.3	4.0	4.7	100.0	52.7	42.7	23.3	27.3	0.0	0.7	6.0	66.0	100.0	33.3
4 定例面談の実施	48.0	10.7	17.3	14.0	6.7	3.3	100.0	58.7	53.3	22.0	18.7	0.0	0.7	5.3	75.3	100.0	32.7
5 就業環境の整備	16.0	6.0	6.7	62.0	5.3	4.0	100.0	22.0	22.0	14.7	45.3	7.3	6.0	4.7	36.7	100.0	21.3
6 休憩場所の確保	20.7	4.0	7.3	56.0	8.0	4.0	100.0	24.7	24.0	16.7	48.0	2.0	4.0	5.3	40.7	100.0	12.0
7 照明等への対応	10.7	3.3	11.3	62.0	8.7	4.0	100.0	14.0	20.7	11.3	52.0	6.7	4.0	5.3	32.0	100.0	25.3
8 業務等の設定	56.0	11.3	6.0	15.3	8.0	3.3	100.0	67.3	56.0	24.0	15.3	0.7	0.0	4.0	80.0	100.0	32.0
9 マニュアル等の作成	12.7	4.7	14.7	56.0	8.0	4.0	100.0	17.3	27.3	23.3	37.3	4.0	3.3	4.7	50.7	100.0	43.3
10 作業内容等の見直し	30.0	6.7	7.3	46.0	5.3	4.7	100.0	36.7	37.3	22.0	30.7	4.0	1.3	4.7	59.3	100.0	46.0
11 業務内容等の機器等損失	9.3	1.3	11.3	66.0	8.0	4.0	100.0	10.7	17.3	18.0	50.0	7.3	2.7	4.7	35.3	100.0	34.7
12 通勤・就業の配慮	46.0	6.7	6.0	28.7	8.0	4.7	100.0	52.7	50.0	18.0	25.3	0.7	0.7	5.3	68.0	100.0	14.0
13 体罰防止への対応	65.3	8.7	1.3	14.0	6.7	4.0	100.0	74.0	58.7	22.0	14.7	0.0	0.0	4.7	80.7	100.0	32.7
14 労働時間等の調節	52.7	8.0	2.7	28.0	4.7	4.0	100.0	60.7	53.3	22.0	18.0	0.0	1.3	5.3	75.3	100.0	26.0
15 休職制度の設定	50.0	6.0	7.3	25.3	8.0	3.3	100.0	56.0	47.3	20.7	24.0	2.7	0.0	5.3	68.0	100.0	17.3
16 ミニ・カンパニー制度への対応	44.7	8.0	5.3	32.7	5.3	4.0	100.0	52.7	40.7	26.7	27.3	0.0	0.0	5.3	67.3	100.0	30.0
17 同僚への配慮等の説明	46.0	10.0	10.0	22.7	7.3	4.0	100.0	56.0	42.7	25.3	26.0	1.3	0.0	4.7	73.3	100.0	22.7
18 配慮した教育訓練	3.3	2.0	18.7	61.3	10.0	4.7	100.0	5.3	17.3	19.3	53.3	2.7	3.3	4.0	36.7	100.0	33.3
19 研修の共有と目標決定	42.0	4.7	12.7	27.3	9.3	4.0	100.0	46.7	36.7	24.0	32.0	2.0	1.3	4.0	60.7	100.0	22.7
20 職場外課題への対応	33.3	8.0	12.7	34.0	8.0	4.0	100.0	41.3	32.7	27.3	34.0	0.7	1.3	4.0	60.0	100.0	29.3
21 主治医との情報共有	10.0	5.3	16.7	54.0	10.7	3.3	100.0	15.3	24.0	21.3	45.3	3.3	2.0	4.0	45.3	100.0	34.7
22 産業保健スタッフの活用	12.7	3.3	17.3	53.3	10.0	3.3	100.0	16.0	22.7	18.0	49.3	4.0	2.7	3.3	40.7	100.0	22.0

表 1-32 雇用管理上の配慮・措置実施状況（続き）

高次脳機能障害
患者

雇用管理上の配慮措置	①雇用管理上の措置・配慮を実施していますか				②実施する措置・配慮は有効ですか				③実施する措置・配慮はどの程度負担ですか				負担＋や 負担
	自ら必要を感じ実施している	支援・助言により必要を感じている	必要を感じない	その他	計	自ら＋助 言により 実施	有効である	やや有効	どちらともいえない	あまり有効でない	有効でない	回答無効	
1 採用前の職場実習	29	16	19	21	2	99	45	44	29	21	2	0	3
2 採用者の配属	16	14	22	38	3	99	30	35	25	29	5	2	3
3 担当者の選定	54	10	10	22	0	99	64	54	24	12	4	1	4
4 定例面談の実施	50	12	18	11	6	99	62	46	29	17	3	2	2
5 就業環境の整備	23	12	3	54	5	99	35	26	17	40	11	5	3
6 休憩場所の確保	24	8	4	55	6	99	32	28	11	41	11	5	3
7 照明等への対応	11	4	3	75	3	99	15	22	7	47	11	8	4
8 業務等への対応	65	6	12	10	4	99	71	56	23	16	1	1	2
9 マニュアル等の作成	27	8	14	42	6	99	35	35	23	30	8	0	3
10 作業内容等の見直し	49	10	5	30	3	99	59	42	24	26	4	0	3
11 業務可能な機器提供	20	3	2	69	3	99	23	30	14	37	10	5	3
12 通勤・服薬の配慮	50	8	2	31	5	99	58	52	15	23	2	2	5
13 通勤時間への対応	61	6	3	24	3	99	67	57	20	18	2	0	2
14 労働時間等の調節	51	8	2	33	3	99	59	54	15	26	2	0	2
15 休憩制度の設定	48	2	9	31	6	99	50	43	18	31	2	1	4
16 コミュニケーション課題への対応	48	11	7	28	3	99	59	43	25	27	2	0	2
17 同僚への配慮等の説明	54	14	8	17	4	99	68	49	24	20	4	0	2
18 配慮した教育訓練	6	3	22	55	11	99	9	21	10	54	8	1	5
19 研修の共有と目標決定	41	5	24	32	5	99	46	34	20	37	4	1	3
20 職場外課題への対応	32	12	13	33	7	99	44	33	23	39	2	0	2
21 主治医との情報共有	10	9	19	52	10	99	16	21	18	48	5	3	4
22 産業保健スタッフの活用	7	7	18	57	7	99	14	23	15	50	5	1	5

雇用管理上の配慮措置	①雇用管理上の措置・配慮を実施していますか				②実施する措置・配慮は有効ですか				③実施する措置・配慮はどの程度負担ですか				負担＋や 負担
	自ら必要を感じ実施している	支援・助言により必要を感じている	必要を感じない	その他	計	自ら＋助 言により 実施	有効である	やや有効	どちらともいえない	あまり有効でない	有効でない	回答無効	
1 採用前の職場実習	29	16	19	21	2	99	45	44	29	21	2	0	3
2 採用者の配属	16	14	22	38	3	99	30	35	25	29	5	2	3
3 担当者の選定	54	10	10	22	0	99	64	54	24	12	4	1	4
4 定例面談の実施	50	12	18	11	6	99	62	46	29	17	3	2	2
5 就業環境の整備	23	12	3	54	5	99	35	26	17	40	11	5	3
6 休憩場所の確保	24	8	4	55	6	99	32	28	11	41	11	5	3
7 照明等への対応	11	4	3	75	3	99	15	22	7	47	11	8	4
8 業務等への対応	65	6	12	10	4	99	71	56	23	16	1	1	2
9 マニュアル等の作成	27	8	14	42	6	99	35	35	23	30	8	0	3
10 作業内容等の見直し	49	10	5	30	3	99	59	42	24	26	4	0	3
11 業務可能な機器提供	20	3	2	69	3	99	23	30	14	37	10	5	3
12 通勤・服薬の配慮	50	8	2	31	5	99	58	52	15	23	2	2	5
13 通勤時間への対応	61	6	3	24	3	99	67	57	20	18	2	0	2
14 労働時間等の調節	51	8	2	33	3	99	59	54	15	26	2	0	2
15 休憩制度の設定	48	2	9	31	6	99	50	43	18	31	2	1	4
16 コミュニケーション課題への対応	48	11	7	28	3	99	59	43	25	27	2	0	2
17 同僚への配慮等の説明	54	14	8	17	4	99	68	49	24	20	4	0	2
18 配慮した教育訓練	6	3	22	55	11	99	9	21	10	54	8	1	5
19 研修の共有と目標決定	41	5	24	32	5	99	46	34	20	37	4	1	3
20 職場外課題への対応	32	12	13	33	7	99	44	33	23	39	2	0	2
21 主治医との情報共有	10	9	19	52	10	99	16	21	18	48	5	3	4
22 産業保健スタッフの活用	7	7	18	57	7	99	14	23	15	50	5	1	5

割合（％）

雇用管理上の配慮措置	①雇用管理上の措置・配慮を実施していますか				②実施する措置・配慮は有効ですか				③実施する措置・配慮はどの程度負担ですか				負担＋や 負担
	自ら必要を感じ実施している	支援・助言により必要を感じている	必要を感じない	その他	計	自ら＋助 言により 実施	有効である	やや有効	どちらともいえない	あまり有効でない	有効でない	回答無効	
1 採用前の職場実習	29.3	16.2	19.2	21.2	2.0	100.0	45.5	44.4	29.3	21.2	2.0	0.0	3.0
2 採用者の配属	16.2	14.1	22.2	38.4	3.0	100.0	30.3	35.4	25.3	29.3	5.1	2.0	3.0
3 担当者の選定	54.5	10.1	10.1	22.2	0.0	100.0	64.6	54.5	24.2	12.1	4.0	1.0	4.0
4 定例面談の実施	50.5	12.1	18.2	11.1	6.1	100.0	62.6	46.5	29.3	17.2	3.0	2.0	2.0
5 就業環境の整備	23.2	12.1	3.0	54.5	5.1	100.0	35.4	26.3	17.2	40.4	11.1	2.0	3.0
6 休憩場所の確保	24.2	8.1	4.0	55.6	6.1	100.0	32.3	28.3	11.1	41.4	11.1	5.1	3.0
7 照明等への対応	11.1	4.0	3.0	75.9	3.0	100.0	15.2	22.2	7.1	47.5	11.1	8.1	4.0
8 業務等への対応	65.7	6.1	12.1	10.1	4.0	100.0	71.7	56.6	23.2	16.2	1.0	1.0	2.0
9 マニュアル等の作成	27.3	8.1	14.1	42.4	6.1	100.0	35.4	35.4	23.2	30.3	8.1	0.0	3.0
10 作業内容等の見直し	49.5	10.1	5.1	30.3	3.0	100.0	59.6	42.4	24.2	26.3	4.0	1.0	3.0
11 業務可能な機器提供	20.2	3.0	2.0	69.7	3.0	100.0	23.2	30.3	14.1	37.4	10.1	5.1	3.0
12 通勤・服薬の配慮	50.5	8.1	2.0	31.3	5.1	100.0	58.6	52.5	15.2	23.2	2.0	2.0	5.1
13 通勤時間への対応	61.6	6.1	3.0	24.2	3.0	100.0	67.7	57.6	20.2	18.2	2.0	0.0	2.0
14 労働時間等の調節	51.5	8.1	2.0	33.3	3.0	100.0	59.6	54.5	15.2	26.3	2.0	0.0	2.0
15 休憩制度の設定	48.5	2.0	9.1	31.3	6.1	100.0	50.5	43.4	18.2	31.3	2.0	1.0	4.0
16 コミュニケーション課題への対応	48.5	11.1	7.1	28.3	3.0	100.0	59.6	43.4	25.3	27.3	2.0	0.0	2.0
17 同僚への配慮等の説明	54.5	14.1	8.1	17.2	4.0	100.0	68.7	49.5	24.2	20.2	4.0	0.0	2.0
18 配慮した教育訓練	6.1	3.0	22.2	55.6	11.1	100.0	9.1	21.2	10.1	54.5	8.1	1.0	5.1
19 研修の共有と目標決定	41.4	5.1	24.2	22.2	5.1	100.0	46.5	34.3	20.2	37.4	4.0	1.0	3.0
20 職場外課題への対応	32.3	12.1	13.1	33.3	7.1	100.0	44.4	33.3	23.2	39.4	2.0	0.0	2.0
21 主治医との情報共有	10.1	6.1	19.2	52.5	10.1	100.0	16.2	21.2	18.2	48.5	5.1	3.0	4.0
22 産業保健スタッフの活用	7.1	7.1	18.2	57.6	7.1	100.0	14.1	23.2	15.2	50.5	5.1	1.0	5.1

表 1-32 雇用管理上の配慮・措置実施状況（続き）

ASD
受数

雇用管理上の配慮措置	①雇用管理上の措置・配慮を実施していますか				②実施する措置・配慮は有効ですか				③実施する措置・配慮はどの程度負担ですか				計	負担＋や負担
	自ら必要を感じ実施している	支援機関の支援・助言により必要を感じ実施している	必要性を感じないが、まだ実施していない	必要がないため実施していない	その他	回答無効	計	自ら＋助言により実施	有効である	やや有効	どちらともいえない	あまり有効でない	回答無効	
1 採用前の職場実習	199	118	78	78	22	17	512	317	308	97	75	6	3	23
2 援助者の配慮	113	64	117	181	19	18	512	177	205	101	152	17	14	23
3 担当者の選定	330	63	43	52	6	13	512	398	306	112	68	4	1	21
4 定例面談の実施	290	61	64	62	20	15	512	351	276	127	78	6	1	24
5 就業環境の整備	166	59	224	11	15	15	512	225	167	92	187	30	14	22
6 休憩場所の確保	175	24	54	218	26	15	512	199	178	80	198	19	11	26
7 照明等への対応	85	28	54	317	14	14	512	113	119	65	253	28	19	28
8 業務等の設定	370	68	24	27	10	13	512	438	342	109	42	2	3	14
9 マニュアル等の作成	160	56	81	177	23	15	512	216	201	127	140	16	6	22
10 作業内容等の見直し	237	55	46	144	17	13	512	292	234	121	116	14	5	22
11 業務可能な機器提供	95	19	51	315	16	16	512	114	136	73	236	29	11	27
12 通称・服薬の配慮	246	37	20	182	12	15	512	283	249	80	136	12	11	24
13 体調変化への対応	336	44	16	96	6	14	512	380	270	117	97	4	4	20
14 労働時間等の調節	257	31	18	187	7	12	512	288	247	91	127	16	6	25
15 休憩制度の設定	270	28	46	128	24	16	512	298	247	92	128	8	10	27
16 ミニカンパニー課題への対応	300	59	27	101	12	13	512	359	248	130	100	5	2	27
17 同僚への配慮等の説明	294	54	47	88	14	15	512	348	248	132	98	12	2	20
18 配慮した教育訓練	38	24	116	292	28	14	512	62	128	76	247	24	7	30
19 研修の共有と目標決定	227	44	111	99	17	14	512	271	193	148	129	17	2	23
20 職場外課題への対応	192	56	11	165	35	13	512	248	185	113	172	8	8	26
21 主治医との情報共有	47	36	98	289	27	15	512	83	127	94	239	15	8	29
22 産業保健スタッフの活用	67	18	86	297	28	16	512	85	102	88	239	20	9	34

割合（％）

雇用管理上の配慮措置	①雇用管理上の措置・配慮を実施していますか				②実施する措置・配慮は有効ですか				③実施する措置・配慮はどの程度負担ですか				計	負担＋や負担
	自ら必要を感じ実施している	支援機関の支援・助言により必要を感じ実施している	必要性を感じないが、まだ実施していない	必要がないため実施していない	その他	回答無効	計	自ら＋助言により実施	有効である	やや有効	どちらともいえない	あまり有効でない	回答無効	
1 採用前の職場実習	38.9	23.0	15.2	15.2	4.3	3.3	100.0	61.9	60.2	18.9	14.6	1.2	0.6	4.5
2 援助者の配慮	22.1	12.5	22.9	35.4	3.7	3.5	100.0	34.6	40.0	19.7	29.7	3.3	2.7	4.5
3 担当者の選定	64.5	13.3	8.4	10.2	1.2	2.5	100.0	77.7	59.8	21.9	13.3	0.8	0.2	4.1
4 定例面談の実施	56.6	11.9	12.5	12.1	3.9	2.9	100.0	68.6	53.9	24.8	15.2	1.2	0.2	4.7
5 就業環境の整備	32.4	11.5	7.2	43.8	2.1	2.9	100.0	43.9	32.6	18.0	36.5	5.9	2.7	4.3
6 休憩場所の確保	34.2	4.7	10.5	42.6	5.1	2.9	100.0	38.9	34.8	15.6	38.7	3.7	2.1	5.1
7 照明等への対応	16.6	5.5	10.5	6.9	2.7	2.7	100.0	22.1	23.2	12.7	49.4	5.5	3.7	5.5
8 業務等の設定	72.3	13.3	4.7	5.3	2.0	2.5	100.0	85.5	66.8	21.3	8.2	0.4	0.6	2.7
9 マニュアル等の作成	31.3	10.9	13.8	34.6	4.5	2.9	100.0	42.2	39.3	24.8	27.3	3.1	1.2	4.3
10 作業内容等の見直し	46.3	10.7	9.0	28.1	3.3	2.5	100.0	57.0	45.7	23.6	22.7	2.7	1.0	4.3
11 業務可能な機器提供	18.6	3.7	10.0	61.5	3.1	3.1	100.0	22.3	26.6	14.3	46.1	5.7	2.1	5.3
12 通称・服薬の配慮	48.0	7.2	3.9	35.5	2.3	2.9	100.0	55.3	48.6	15.6	26.6	2.3	2.1	4.7
13 体調変化への対応	65.6	8.6	3.1	18.8	1.2	2.7	100.0	74.2	52.7	22.9	18.9	0.8	0.8	3.9
14 労働時間等の調節	50.2	6.1	3.5	36.5	1.4	2.3	100.0	56.3	48.2	17.8	24.8	3.1	1.2	4.9
15 休憩制度の設定	52.7	5.5	9.0	25.0	4.7	3.1	100.0	58.2	48.2	18.0	25.0	1.6	2.0	5.3
16 ミニカンパニー課題への対応	58.6	11.5	5.3	19.7	2.3	2.5	100.0	70.1	48.4	25.4	19.5	1.0	0.4	5.3
17 同僚への配慮等の説明	57.4	10.5	9.2	17.2	2.7	2.9	100.0	68.0	48.4	25.8	19.1	2.3	0.4	3.9
18 配慮した教育訓練	7.4	4.7	22.7	57.0	5.5	2.7	100.0	12.1	25.0	14.8	48.2	4.7	1.4	5.9
19 研修の共有と目標決定	44.3	8.6	21.7	19.3	3.3	2.7	100.0	52.9	37.7	28.9	25.2	3.3	0.4	4.5
20 職場外課題への対応	37.5	10.9	10.0	32.2	6.8	2.5	100.0	48.4	36.1	22.1	33.6	1.6	1.6	5.1
21 主治医との情報共有	9.2	7.0	19.1	56.4	5.3	2.9	100.0	16.2	24.8	18.4	46.7	2.9	1.6	5.7
22 産業保健スタッフの活用	13.1	3.5	16.8	58.0	5.5	3.1	100.0	16.6	19.9	17.2	50.6	3.9	1.8	6.6

表 1-32 雇用管理上の配慮・措置実施状況（続き）

ADHD
受教

実施状況	①雇用管理上の措置・配慮を実施していますか				②実施する措置・配慮は有効ですか				③実施する措置・配慮はどの程度負担ですか				計	負担＋や 負担									
	必要な支援・助言を感じ実施している	必要を感じたがまだ実施していない	必要がないため実施していない	必要を感じたがまだ実施していない	自ら＋助言により実施	有効である	やや有効	どちらともいえない	あまり有効でない	有効でない	回答無効	計			有効＋や 有効	負担である	やや負担である	どちらともいえない	あまり負担でない	負担でない	回答無効	計	
雇用管理上の配慮措置																							
1 採用前の職場実習	69	50	54	51	263	119	149	52	52	2	1	7	263	201	38	78	69	40	29	9	263	116	
2 援助者の配置	48	33	60	104	4	263	81	111	49	75	9	10	9	263	160	47	54	86	31	14	263	101	
3 担当者の選定	172	25	21	27	263	197	162	49	39	4	3	6	263	211	30	81	63	51	28	10	263	111	
4 定額面談の実施	164	27	31	25	263	191	167	48	38	5	0	5	263	215	31	87	58	51	30	6	263	118	
5 就業環境の整備	73	16	14	148	4	263	89	85	32	101	25	14	6	263	117	31	59	87	38	40	8	263	90
6 休憩場所の確保	73	11	22	134	5	263	84	82	44	102	18	10	7	263	126	24	28	98	43	62	8	263	52
7 照明等への対応	37	10	14	178	19	263	47	59	39	121	25	11	8	263	98	35	55	102	23	40	8	263	90
8 業務等への対応	185	30	15	21	263	215	175	56	25	2	1	4	263	231	27	68	54	61	47	6	263	95	
9 マニュアル等の作成	74	22	45	101	5	263	96	113	51	77	11	4	7	263	164	60	75	62	30	27	9	263	135
10 作業内容等の見直し	118	22	28	86	6	263	140	129	51	65	9	4	5	263	180	47	88	54	34	33	7	263	135
11 業務可能な機器提供	30	11	18	184	4	263	41	64	28	134	14	16	4	263	92	42	42	116	20	34	9	263	84
12 通訳・服薬の配慮	148	13	9	77	3	263	161	142	39	68	4	5	5	263	181	14	36	70	58	76	9	263	50
13 体調変化への対応	173	22	10	43	4	263	195	162	39	52	2	3	5	263	201	20	54	71	56	56	6	263	74
14 労働時間等の調節	118	12	6	109	14	263	130	135	39	76	4	4	5	263	174	21	52	85	45	53	7	263	73
15 休憩制度の設定	119	10	19	92	18	263	129	136	36	72	10	4	5	263	172	21	31	92	37	74	8	263	52
16 ミニ・カンニング課題への対応	143	23	9	73	4	263	166	139	59	54	3	4	4	263	198	30	64	73	46	43	7	263	94
17 同僚への配慮等の説明	142	32	22	45	6	263	174	151	47	57	2	2	4	263	198	16	52	66	66	55	8	263	68
18 配慮した教育訓練	25	12	54	150	17	263	37	72	37	130	10	8	6	263	109	40	58	112	19	26	8	263	98
19 評価の共有と目標決定	127	18	43	55	16	263	145	111	61	75	5	6	5	263	172	21	53	84	52	45	8	263	74
20 職場外課題への対応	110	25	21	81	21	263	135	106	50	92	6	4	5	263	156	38	63	77	37	39	9	263	101
21 主治医との情報共有	19	15	44	160	21	263	34	57	46	130	11	4	5	263	113	39	48	105	33	30	8	263	87
22 産業保健スタッフの活用	39	5	31	165	18	263	44	71	35	131	13	7	6	263	106	29	40	113	37	35	9	263	69

割合（％）

雇用管理上の配慮措置	①雇用管理上の措置・配慮を実施していますか				②実施する措置・配慮は有効ですか				③実施する措置・配慮はどの程度負担ですか				計	負担＋や負担											
	必要な支援・助言を感じている	必要を感じたがまだ実施していない	必要がないため実施していない	必要がないため実施していない	自ら＋助言により実施	有効である	やや有効	どちらともいえない	あまり有効でない	有効でない	回答無効														
1 採用前の職場実習	26.2	19.0	20.5	19.4	12.2	2.7	2.7	100.0	45.2	56.7	19.8	19.8	0.8	0.4	2.7	100.0	76.4	14.4	29.7	26.2	15.2	11.0	3.4	100.0	44.1
2 援助者の配置	18.3	12.5	22.8	39.5	5.3	1.5	100.0	30.8	42.2	18.6	28.5	3.4	3.8	3.4	100.0	60.8	17.9	20.5	32.7	11.8	11.8	5.3	100.0	38.4	
3 担当者の選定	65.4	9.5	8.0	10.3	4.9	1.9	100.0	74.9	61.6	18.6	14.8	1.5	1.1	2.3	100.0	80.2	11.4	30.8	24.0	19.4	10.6	3.8	100.0	42.2	
4 定額面談の実施	62.4	10.3	11.8	9.5	4.6	1.5	100.0	72.6	63.5	18.3	14.4	1.9	0.0	1.9	100.0	81.7	11.8	33.1	22.1	19.4	11.4	2.3	100.0	44.9	
5 就業環境の整備	27.8	6.1	5.3	56.3	3.0	1.5	100.0	33.8	32.3	12.2	38.4	9.5	5.3	2.3	100.0	44.5	11.8	22.4	33.1	14.4	15.2	3.0	100.0	34.2	
6 休憩場所の確保	27.8	4.2	8.4	51.0	6.8	1.9	100.0	31.9	31.2	16.7	38.8	6.8	3.8	2.7	100.0	47.9	9.1	10.6	37.3	16.3	23.6	3.0	100.0	19.8	
7 照明等への対応	14.1	3.8	5.3	67.7	7.2	1.9	100.0	17.9	22.4	14.8	46.0	9.5	4.2	3.0	100.0	37.3	13.3	20.9	38.8	8.7	15.2	3.0	100.0	34.2	
8 業務等への対応	70.3	11.4	5.7	8.0	3.4	1.1	100.0	81.7	66.5	21.3	9.5	0.8	0.4	1.5	100.0	87.8	10.3	25.9	20.5	23.2	17.9	2.3	100.0	36.1	
9 マニュアル等の作成	28.1	8.4	17.1	38.4	4.0	1.9	100.0	36.5	43.0	19.4	29.3	4.2	1.5	2.7	100.0	62.4	22.8	28.5	23.6	11.4	10.3	3.4	100.0	51.3	
10 作業内容等の見直し	44.9	8.4	10.6	32.7	2.3	1.1	100.0	53.2	49.0	19.4	24.7	3.4	1.5	1.9	100.0	68.4	17.9	33.5	20.5	12.9	12.5	2.7	100.0	51.3	
11 業務可能な機器提供	11.4	4.2	6.8	70.0	6.1	1.5	100.0	15.6	24.3	10.6	51.0	5.3	6.1	2.7	100.0	35.0	16.0	16.0	44.1	7.6	12.9	3.4	100.0	31.9	
12 通訳・服薬の配慮	56.3	4.9	3.4	29.3	4.9	1.1	100.0	61.2	54.0	14.8	25.9	1.5	1.9	1.9	100.0	68.8	5.3	13.7	26.6	22.1	28.9	3.4	100.0	19.0	
13 体調変化への対応	65.8	8.4	3.8	16.3	4.2	1.5	100.0	74.1	61.6	14.8	19.8	0.8	1.1	1.9	100.0	76.4	7.6	20.5	27.0	21.3	21.3	2.3	100.0	28.1	
14 労働時間等の調節	44.9	4.6	2.3	41.4	5.3	1.5	100.0	49.4	51.3	14.8	28.9	1.5	1.5	1.9	100.0	66.2	8.0	19.8	32.3	17.1	20.2	2.7	100.0	27.8	
15 休憩制度の設定	45.2	3.8	7.2	35.0	6.2	1.9	100.0	48.0	51.7	13.7	27.4	3.8	1.5	1.9	100.0	65.4	8.0	11.8	35.0	14.1	28.1	3.0	100.0	19.8	
16 ミニ・カンニング課題への対応	54.4	8.7	3.4	27.8	4.8	1.5	100.0	63.1	52.9	22.4	20.5	1.1	1.5	1.5	100.0	75.3	11.4	24.3	27.8	17.5	16.3	2.7	100.0	35.7	
17 同僚への配慮等の説明	54.0	12.2	8.4	17.1	6.1	2.3	100.0	66.2	57.4	17.9	21.7	0.8	0.8	1.5	100.0	75.3	6.1	19.8	25.1	25.1	20.9	3.0	100.0	25.9	
18 配慮した教育訓練	9.5	4.6	20.5	57.0	4.0	1.9	100.0	14.1	27.4	14.1	49.4	3.8	3.0	2.3	100.0	41.4	15.2	22.1	42.6	7.2	9.9	3.0	100.0	37.3	
19 研修の共有と目標決定	48.3	6.8	16.3	20.9	6.1	1.5	100.0	55.1	42.2	23.2	28.5	1.9	2.3	1.9	100.0	65.4	8.0	20.2	31.9	19.8	17.1	3.0	100.0	28.1	
20 職場外課題への対応	41.8	9.5	8.0	30.8	8.0	1.9	100.0	51.3	40.3	19.0	35.0	2.3	1.5	1.9	100.0	59.3	14.4	24.0	29.3	14.1	14.8	3.4	100.0	38.4	
21 主治医との情報共有	7.2	5.7	16.7	60.8	8.0	1.5	100.0	12.9	25.5	17.5	49.4	4.2	1.5	1.9	100.0	43.0	14.8	18.3	39.9	12.5	11.4	3.0	100.0	33.1	
22 産業保健スタッフの活用	14.8	1.9	11.8	62.7	6.8	1.9	100.0	16.7	27.0	13.3	49.8	4.9	2.7	2.3	100.0	40.3	11.0	15.2	43.0	14.1	13.3	3.4	100.0	26.2	

表 1-32 雇用管理上の配慮・措置実施状況（続き）

L0

雇用管理上の配慮措置	①雇用管理上の措置・配慮を実施していますか				②実施する措置・配慮は有効ですか				③実施する措置・配慮はどの程度負担ですか			
	自ら必要を感じ実施している	支援・助言により必要を感じている	必要を感じない	その他	計	自ら+助言により実施	有効である	やや有効	どちらともいえない	あまり有効でない	回答無効	計
雇用管理上の配慮措置												
1 採用前の職場実習	9	6	7	6	1	29	15	16	10	0	1	2
2 採用者の配属	5	1	11	10	1	29	6	10	8	10	0	0
3 担当者の選定	12	4	9	4	0	29	16	12	8	10	1	2
4 定額面談の実施	10	5	8	3	0	29	15	12	8	10	0	0
5 就業環境の整備	6	3	17	0	0	29	9	7	11	11	2	1
6 休憩場所の確保	5	2	18	2	0	29	7	5	7	13	1	3
7 照明等への対応	3	2	22	0	0	29	5	4	8	13	2	0
8 業務等への対応	20	1	2	5	1	29	21	13	12	3	1	0
9 マニュアル等の作成	8	0	8	12	1	29	8	7	9	10	2	1
10 作業内容等の見直し	15	0	6	7	1	29	15	9	13	5	2	0
11 業務内容等の機器提供	2	0	1	26	0	29	2	4	16	4	1	4
12 通称・服薬の配慮	15	0	1	12	1	29	15	13	6	8	2	0
13 体罰変化への対応	20	2	1	6	0	29	22	12	10	7	0	0
14 労働時間等の調節	12	1	5	11	0	29	13	10	7	8	4	0
15 休職制度の設定	13	2	5	7	2	29	15	11	9	9	0	0
16 ミニ・カンパニー制度への対応	13	2	3	11	0	29	15	10	10	9	0	0
17 関係への配慮等の説明	15	2	3	8	1	29	17	12	9	7	0	1
18 配属した教育訓練	2	1	5	21	0	29	3	6	6	15	1	0
19 研修の共有と目標決定	10	1	7	8	2	29	11	8	7	13	1	0
20 職場外課題への対応	10	2	6	8	1	29	12	8	11	10	0	0
21 主治医との情報共有	1	4	6	15	3	29	5	5	5	16	1	2
22 産業保健スタッフの活用	2	0	6	20	1	29	2	4	5	17	0	3

割合 (%)												
①雇用管理上の措置・配慮を実施していますか	②実施する措置・配慮は有効ですか	③実施する措置・配慮はどの程度負担ですか	④実施する措置・配慮はどの程度負担ですか	⑤実施する措置・配慮はどの程度負担ですか	⑥実施する措置・配慮はどの程度負担ですか	⑦実施する措置・配慮はどの程度負担ですか	⑧実施する措置・配慮はどの程度負担ですか	⑨実施する措置・配慮はどの程度負担ですか	⑩実施する措置・配慮はどの程度負担ですか	⑪実施する措置・配慮はどの程度負担ですか	⑫実施する措置・配慮はどの程度負担ですか	⑬実施する措置・配慮はどの程度負担ですか
雇用管理上の配慮措置												
1 採用前の職場実習	31.0	20.7	24.1	20.7	51.7	100.0	51.7	55.2	34.5	0.0	3.4	100.0
2 採用者の配属	17.2	3.4	37.9	34.5	20.7	100.0	20.7	34.5	20.7	34.5	6.9	100.0
3 担当者の選定	41.4	13.8	31.0	13.8	0.0	100.0	55.2	41.4	27.6	34.5	3.4	100.0
4 定額面談の実施	34.5	17.2	27.6	10.3	0.0	100.0	51.7	41.4	27.6	34.5	6.9	100.0
5 就業環境の整備	20.7	10.3	10.3	58.6	0.0	100.0	31.0	24.1	27.6	37.9	6.9	100.0
6 休憩場所の確保	17.2	6.9	62.1	6.9	0.0	100.0	24.1	17.2	24.1	44.8	3.4	100.0
7 照明等への対応	10.3	6.9	75.9	6.9	0.0	100.0	17.2	13.8	27.6	44.8	6.9	100.0
8 業務等への対応	69.0	3.4	6.9	17.2	0.0	100.0	72.4	44.8	41.4	10.3	3.4	100.0
9 マニュアル等の作成	27.6	0.0	27.6	41.4	0.0	100.0	27.6	24.1	31.0	34.5	6.9	100.0
10 作業内容等の見直し	51.7	0.0	20.7	24.1	3.4	100.0	51.7	31.0	44.8	17.2	6.9	100.0
11 業務内容等の機器提供	6.9	0.0	3.4	89.7	0.0	100.0	6.9	13.8	55.2	3.4	13.8	100.0
12 通称・服薬の配慮	51.7	0.0	3.4	41.4	51.7	100.0	51.7	44.8	20.7	27.6	6.9	100.0
13 体罰変化への対応	69.0	6.9	3.4	20.7	0.0	100.0	75.9	41.4	34.5	20.7	3.4	100.0
14 労働時間等の調節	41.4	3.4	17.2	37.9	0.0	100.0	44.8	34.5	24.1	27.6	13.8	100.0
15 休職制度の設定	44.8	6.9	17.2	24.1	6.9	100.0	51.7	37.9	31.0	31.0	0.0	100.0
16 ミニ・カンパニー制度への対応	44.8	6.9	10.3	37.9	0.0	100.0	51.7	34.5	34.5	31.0	0.0	100.0
17 関係への配慮等の説明	51.7	6.9	10.3	27.6	3.4	100.0	58.6	41.4	31.0	24.1	0.0	100.0
18 配属した教育訓練	6.9	3.4	17.2	72.4	0.0	100.0	10.3	20.7	20.7	51.7	3.4	100.0
19 研修の共有と目標決定	34.5	3.4	31.0	24.1	6.9	100.0	37.9	27.6	24.1	44.8	3.4	100.0
20 職場外課題への対応	34.5	6.9	20.7	27.6	6.9	100.0	41.4	27.6	37.9	34.5	0.0	100.0
21 主治医との情報共有	3.4	13.8	20.7	51.7	10.3	100.0	17.2	17.2	55.2	3.4	6.9	100.0
22 産業保健スタッフの活用	6.9	0.0	20.7	69.0	3.4	100.0	6.9	13.8	17.2	58.6	0.0	100.0

割合 (%)

表 1-32 雇用管理上の配慮・措置実施状況（続き）

その他発達障害
者数

事業 内容	①雇用管理上の措置・配慮を実施していますか										②実施する措置・配慮は有効ですか										③実施する措置・配慮はどの程度負担ですか									
	必要な支援・助言を感じている	必要な支援・助言を感じていない	必要を感じないがまだ実施している	必要を感じないため実施していない	その他	回答無効	計	自ら＋助言により実施	有効である	やや有効	どちらともいえない	あまり有効でない	有効でない	回答無効	計	有効＋やや有効	負担である	やや負担である	どちらともいえない	あまり負担でない	負担でない	回答無効	計	負担＋やや負担						
雇用管理上の配慮措置																														
1 採用前の職場実習	60	23	24	22	11	2	142	83	74	23	36	1	0	8	97	97	12	41	42	23	15	9	142	53						
2 援助者の配置	24	22	27	60	7	2	142	46	41	24	59	8	3	7	142	65	22	23	57	16	16	8	142	45						
3 担当者への選定	78	16	19	21	6	2	142	94	66	35	30	2	0	9	142	101	11	35	44	22	19	11	142	46						
4 定期面談の実施	83	13	20	17	6	3	142	96	65	36	31	2	1	7	142	101	12	33	39	18	9	142	45							
5 就業環境の整備	36	13	8	77	7	1	142	49	35	20	66	8	5	8	142	55	9	28	54	17	24	10	142	37						
6 休憩場所の確保	38	7	12	67	16	2	142	45	31	23	72	3	4	9	142	54	8	22	51	17	33	11	142	30						
7 照明等への対応	21	1	9	97	11	3	142	22	29	13	79	7	5	9	142	42	21	17	64	11	20	9	142	38						
8 業務等の設定	97	14	13	10	6	2	142	111	85	25	24	1	1	6	142	110	10	35	40	25	25	7	142	45						
9 マニュアル等の作成	33	7	23	59	15	5	142	40	42	20	60	6	3	11	142	62	21	38	43	10	18	12	142	59						
10 作業内容等の見直し	55	14	19	40	11	3	142	69	55	32	40	4	1	10	142	87	16	40	44	13	19	10	142	56						
11 業務可能な機器提供	20	7	9	97	7	2	142	27	30	17	63	15	7	10	142	47	21	21	57	10	21	12	142	42						
12 通勤・服薬の配慮	71	10	6	45	8	2	142	81	65	21	40	3	3	10	142	86	7	14	46	29	35	11	142	21						
13 体調変化への対応	79	9	9	37	7	1	142	88	67	28	33	2	4	8	142	95	14	21	47	24	26	10	142	35						
14 労働時間等の調節	65	6	4	58	7	2	142	71	59	27	36	5	6	9	142	71	13	22	48	20	30	9	142	35						
15 休憩制度の設定	61	5	10	52	11	3	142	66	54	21	47	5	5	10	142	75	14	18	51	18	31	10	142	32						
16 ミニ・カンパニー課題への対応	71	13	10	38	7	3	142	84	62	35	32	4	1	8	142	91	12	29	48	16	25	12	142	41						
17 同僚への配慮等の説明	75	12	7	35	8	5	142	87	61	30	36	4	1	10	142	97	7	24	45	28	29	9	142	31						
18 配慮した教育訓練	18	2	26	81	12	3	142	20	32	22	68	9	1	10	142	54	13	26	66	11	16	10	142	39						
19 研修の共有と目標決定	60	9	32	30	7	4	142	69	52	34	39	6	1	10	142	86	9	24	54	22	23	10	142	33						
20 職場外課題への対応	57	12	15	42	10	6	142	69	43	30	54	4	3	8	142	73	14	24	50	23	22	9	142	38						
21 主治医との情報共有	24	8	16	79	11	4	142	32	35	21	65	5	5	11	142	56	17	19	53	18	24	11	142	36						
22 産業保健スタッフの活用	26	6	16	76	14	4	142	32	31	21	64	8	6	12	142	52	11	19	58	17	26	11	142	30						

事業 内容	①雇用管理上の措置・配慮を実施していますか										②実施する措置・配慮は有効ですか										③実施する措置・配慮はどの程度負担ですか									
	必要な支援・助言を感じている	必要な支援・助言を感じていない	必要を感じないがまだ実施している	必要を感じないため実施していない	その他	回答無効	計	自ら＋助言により実施	有効である	やや有効	どちらともいえない	あまり有効でない	有効でない	回答無効	計	有効＋やや有効	負担である	やや負担である	どちらともいえない	あまり負担でない	負担でない	回答無効	計	負担＋やや負担						
雇用管理上の配慮措置																														
1 採用前の職場実習	42.3	16.2	16.9	15.5	7.7	1.4	100.0	58.5	52.1	16.2	25.4	0.7	0.0	5.6	68.3	68.3	8.5	28.9	29.6	16.2	10.6	6.3	100.0	37.3						
2 援助者の配置	16.9	15.5	19.0	42.3	4.9	1.4	100.0	32.4	28.9	16.9	41.5	5.6	2.1	4.9	100.0	45.8	15.5	16.2	40.1	11.3	11.3	5.6	100.0	31.7						
3 担当者への選定	54.9	11.3	13.4	14.8	4.2	1.4	100.0	66.2	46.5	24.6	21.1	1.4	0.0	6.3	100.0	71.1	7.7	24.6	31.0	15.5	13.4	7.7	100.0	32.4						
4 定期面談の実施	58.5	9.2	14.1	12.0	4.2	2.1	100.0	67.6	45.8	25.4	21.8	1.4	0.7	4.9	100.0	71.1	8.5	23.2	27.5	21.8	12.9	6.3	100.0	31.7						
5 就業環境の整備	25.4	9.2	5.6	54.2	4.9	0.7	100.0	34.5	24.6	14.1	46.5	5.6	3.5	5.6	100.0	38.7	6.3	19.7	38.0	12.0	16.7	10.0	100.0	26.1						
6 休憩場所の確保	26.8	4.9	8.5	47.2	11.3	1.4	100.0	31.7	21.8	16.2	50.7	2.1	2.8	6.3	100.0	38.0	5.6	15.5	35.9	12.0	23.2	7.7	100.0	21.1						
7 照明等への対応	14.8	0.7	6.3	68.3	7.7	2.1	100.0	15.5	20.4	9.2	55.6	4.9	3.5	6.3	100.0	29.6	14.8	12.0	45.1	7.7	14.1	6.3	100.0	26.8						
8 業務等の設定	68.3	9.9	9.2	7.0	4.2	1.4	100.0	78.2	59.9	17.6	16.9	0.7	0.7	4.2	100.0	77.5	7.0	24.6	28.2	17.6	17.6	4.9	100.0	31.7						
9 マニュアル等の作成	23.2	4.9	16.2	41.5	10.6	3.5	100.0	28.2	29.6	14.1	42.3	4.2	2.1	7.7	100.0	43.7	14.8	26.8	30.3	7.0	12.7	8.5	100.0	41.5						
10 作業内容等の見直し	38.7	9.9	13.4	28.2	7.7	2.1	100.0	45.6	38.7	22.5	28.2	2.8	0.7	7.0	100.0	61.3	11.3	28.2	31.0	9.2	13.4	7.0	100.0	39.4						
11 業務可能な機器提供	14.1	4.9	6.3	68.3	4.9	1.4	100.0	19.0	21.1	12.0	44.4	10.6	4.9	7.0	100.0	33.1	14.8	14.8	40.1	7.0	14.8	8.5	100.0	29.6						
12 通勤・服薬の配慮	50.0	7.0	4.2	31.7	5.6	1.4	100.0	57.0	45.8	14.8	28.2	2.1	2.1	7.0	100.0	60.6	4.9	9.9	32.4	20.4	24.6	7.7	100.0	14.8						
13 体調変化への対応	55.6	6.3	26.1	6.3	26.1	0.7	100.0	62.0	47.2	19.7	23.2	1.4	2.8	5.6	100.0	66.9	9.9	14.8	33.1	16.9	18.3	7.0	100.0	24.6						
14 労働時間等の調節	45.8	4.2	2.8	40.8	4.9	1.4	100.0	50.0	41.5	19.0	25.4	3.5	4.2	6.3	100.0	60.6	9.2	15.5	33.8	14.1	21.1	6.3	100.0	24.6						
15 休憩制度の設定	43.0	3.5	7.0	36.6	7.7	2.1	100.0	46.5	38.0	14.8	33.1	3.5	3.5	7.0	100.0	52.8	8.5	20.4	35.9	12.7	21.8	7.0	100.0	28.9						
16 ミニ・カンパニー課題への対応	50.0	9.2	7.0	26.8	4.9	2.1	100.0	59.2	43.7	24.6	22.5	2.8	0.7	5.6	100.0	68.3	9.9	12.7	33.8	11.3	17.6	8.5	100.0	28.9						
17 同僚への配慮等の説明	52.8	8.5	4.9	24.6	5.6	3.5	100.0	61.3	43.0	21.1	25.4	2.8	0.7	7.0	100.0	64.1	4.9	16.9	31.7	19.7	20.4	6.3	100.0	21.8						
18 配慮した教育訓練	12.7	1.4	18.3	57.0	8.5	2.1	100.0	18.3	22.5	15.5	47.9	6.3	0.7	7.0	100.0	38.0	9.2	18.3	46.5	7.7	11.3	7.0	100.0	27.5						
19 研修の共有と目標決定	42.3	6.3	22.5	29.6	7.0	4.2	100.0	48.6	36.6	23.9	27.5	4.2	0.7	7.0	100.0	60.6	6.3	16.9	38.0	15.5	16.2	7.0	100.0	23.2						
20 職場外課題への対応	40.1	8.5	10.6	29.6	7.0	4.2	100.0	48.6	30.3	21.1	38.0	2.8	2.1	5.6	100.0	51.4	9.9	16.9	35.2	16.2	15.5	6.3	100.0	26.8						
21 主治医との情報共有	16.9	5.6	11.3	55.6	7.7	2.8	100.0	22.5	24.6	14.8	45.8	3.5	3.5	7.7	100.0	39.4	12.0	13.4	37.3	12.7	16.9	7.7	100.0	25.4						
22 産業保健スタッフの活用	18.3	4.2	11.3	53.5	9.9	2.8	100.0	22.5	21.8	14.8	45.1	5.6	4.2	8.5	100.0	36.6	7.7	13.4	40.8	12.0	18.3	7.7	100.0	21.1						

表 1-32 雇用管理上の配慮・措置実施状況（続き）

その他の精神障害

乗数

雇用管理上の配慮措置	①雇用管理上の措置・配慮を実施していますか				②実施する措置・配慮は有効ですか				③実施する措置・配慮はどの程度負担ですか				有効無効 計	負担でない 回答無効	負担でない 回答無効	負担でない 回答無効	負担でない 回答無効	負担でない 回答無効	負担でない 回答無効	負担でない 回答無効	負担でない 回答無効	負担でない 回答無効	負担でない 回答無効	負担でない 回答無効	負担でない 回答無効	負担でない 回答無効	負担でない 回答無効	負担でない 回答無効	負担でない 回答無効	負担でない 回答無効	負担でない 回答無効	負担でない 回答無効	負担でない 回答無効	負担でない 回答無効	負担でない 回答無効	負担でない 回答無効	負担でない 回答無効	負担でない 回答無効	負担でない 回答無効	負担でない 回答無効	負担でない 回答無効	負担でない 回答無効	負担でない 回答無効	負担でない 回答無効	負担でない 回答無効	負担でない 回答無効	負担でない 回答無効	負担でない 回答無効	負担でない 回答無効	負担でない 回答無効	負担でない 回答無効	負担でない 回答無効	負担でない 回答無効	負担でない 回答無効	負担でない 回答無効	負担でない 回答無効	負担でない 回答無効	負担でない 回答無効	負担でない 回答無効	負担でない 回答無効	負担でない 回答無効	負担でない 回答無効	負担でない 回答無効	負担でない 回答無効	負担でない 回答無効	負担でない 回答無効	負担でない 回答無効	負担でない 回答無効	負担でない 回答無効	負担でない 回答無効	負担でない 回答無効	負担でない 回答無効	負担でない 回答無効	負担でない 回答無効	負担でない 回答無効	負担でない 回答無効	負担でない 回答無効	負担でない 回答無効	負担でない 回答無効	負担でない 回答無効	負担でない 回答無効	負担でない 回答無効	負担でない 回答無効	負担でない 回答無効	負担でない 回答無効	負担でない 回答無効	負担でない 回答無効	負担でない 回答無効	負担でない 回答無効	負担でない 回答無効	負担でない 回答無効	負担でない 回答無効	負担でない 回答無効	負担でない 回答無効	負担でない 回答無効	負担でない 回答無効	負担でない 回答無効	負担でない 回答無効	負担でない 回答無効	負担でない 回答無効	負担でない 回答無効	負担でない 回答無効	負担でない 回答無効	負担でない 回答無効	負担でない 回答無効	負担でない 回答無効	負担でない 回答無効	負担でない 回答無効	負担でない 回答無効	負担でない 回答無効	負担でない 回答無効	負担でない 回答無効	負担でない 回答無効	負担でない 回答無効	負担でない 回答無効	負担でない 回答無効	負担でない 回答無効	負担でない 回答無効	負担でない 回答無効	負担でない 回答無効	負担でない 回答無効	負担でない 回答無効	負担でない 回答無効	負担でない 回答無効	負担でない 回答無効	負担でない 回答無効	負担でない 回答無効	負担でない 回答無効	負担でない 回答無効	負担でない 回答無効	負担でない 回答無効	負担でない 回答無効	負担でない 回答無効	負担でない 回答無効	負担でない 回答無効	負担でない 回答無効	負担でない 回答無効	負担でない 回答無効	負担でない 回答無効	負担でない 回答無効	負担でない 回答無効	負担でない 回答無効	負担でない 回答無効	負担でない 回答無効	負担でない 回答無効	負担でない 回答無効	負担でない 回答無効	負担でない 回答無効	負担でない 回答無効	負担でない 回答無効	負担でない 回答無効	負担でない 回答無効	負担でない 回答無効	負担でない 回答無効	負担でない 回答無効	負担でない 回答無効	負担でない 回答無効	負担でない 回答無効	負担でない 回答無効	負担でない 回答無効	負担でない 回答無効	負担でない 回答無効	負担でない 回答無効	負担でない 回答無効	負担でない 回答無効	負担でない 回答無効	負担でない 回答無効	負担でない 回答無効	負担でない 回答無効	負担でない 回答無効	負担でない 回答無効	負担でない 回答無効	負担でない 回答無効	負担でない 回答無効	負担でない 回答無効	負担でない 回答無効	負担でない 回答無効	負担でない 回答無効	負担でない 回答無効	負担でない 回答無効	負担でない 回答無効	負担でない 回答無効	負担でない 回答無効	負担でない 回答無効	負担でない 回答無効	負担でない 回答無効	負担でない 回答無効	負担でない 回答無効	負担でない 回答無効	負担でない 回答無効	負担でない 回答無効	負担でない 回答無効	負担でない 回答無効	負担でない 回答無効	負担でない 回答無効	負担でない 回答無効	負担でない 回答無効	負担でない 回答無効	負担でない 回答無効	負担でない 回答無効	負担でない 回答無効	負担でない 回答無効	負担でない 回答無効	負担でない 回答無効	負担でない 回答無効	負担でない 回答無効	負担でない 回答無効	負担でない 回答無効	負担でない 回答無効	負担でない 回答無効	負担でない 回答無効	負担でない 回答無効	負担でない 回答無効	負担でない 回答無効	負担でない 回答無効	負担でない 回答無効	負担でない 回答無効	負担でない 回答無効	負担でない 回答無効	負担でない 回答無効	負担でない 回答無効	負担でない 回答無効	負担でない 回答無効	負担でない 回答無効	負担でない 回答無効	負担でない 回答無効	負担でない 回答無効	負担でない 回答無効	負担でない 回答無効	負担でない 回答無効	負担でない 回答無効	負担でない 回答無効	負担でない 回答無効	負担でない 回答無効	負担でない 回答無効	負担でない 回答無効	負担でない 回答無効	負担でない 回答無効	負担でない 回答無効	負担でない 回答無効	負担でない 回答無効	負担でない 回答無効	負担でない 回答無効	負担でない 回答無効	負担でない 回答無効	負担でない 回答無効	負担でない 回答無効	負担でない 回答無効	負担でない 回答無効	負担でない 回答無効	負担でない 回答無効	負担でない 回答無効	負担でない 回答無効	負担でない 回答無効	負担でない 回答無効	負担でない 回答無効	負担でない 回答無効	負担でない 回答無効	負担でない 回答無効	負担でない 回答無効	負担でない 回答無効	負担でない 回答無効	負担でない 回答無効	負担でない 回答無効	負担でない 回答無効	負担でない 回答無効	負担でない 回答無効	負担でない 回答無効	負担でない 回答無効	負担でない 回答無効	負担でない 回答無効	負担でない 回答無効	負担でない 回答無効	負担でない 回答無効	負担でない 回答無効	負担でない 回答無効	負担でない 回答無効	負担でない 回答無効	負担でない 回答無効	負担でない 回答無効	負担でない 回答無効	負担でない 回答無効	負担でない 回答無効	負担でない 回答無効	負担でない 回答無効	負担でない 回答無効	負担でない 回答無効	負担でない 回答無効	負担でない 回答無効	負担でない 回答無効	負担でない 回答無効	負担でない 回答無効	負担でない 回答無効	負担でない 回答無効	負担でない 回答無効	負担でない 回答無効	負担でない 回答無効	負担でない 回答無効	負担でない 回答無効	負担でない 回答無効	負担でない 回答無効	負担でない 回答無効	負担でない 回答無効	負担でない 回答無効	負担でない 回答無効	負担でない 回答無効	負担でない 回答無効	負担でない 回答無効	負担でない 回答無効	負担でない 回答無効	負担でない 回答無効	負担でない 回答無効	負担でない 回答無効	負担でない 回答無効	負担でない 回答無効	負担でない 回答無効	負担でない 回答無効	負担でない 回答無効	負担でない 回答無効	負担でない 回答無効	負担でない 回答無効	負担でない 回答無効	負担でない 回答無効	負担でない 回答無効	負担でない 回答無効	負担でない 回答無効	負担でない 回答無効	負担でない 回答無効	負担でない 回答無効	負担でない 回答無効	負担でない 回答無効	負担でない 回答無効	負担でない 回答無効	負担でない 回答無効	負担でない 回答無効	負担でない 回答無効	負担でない 回答無効	負担でない 回答無効	負担でない 回答無効	負担でない 回答無効	負担でない 回答無効	負担でない 回答無効	負担でない 回答無効	負担でない 回答無効	負担でない 回答無効	負担でない 回答無効	負担でない 回答無効	負担でない 回答無効	負担でない 回答無効	負担でない 回答無効	負担でない 回答無効	負担でない 回答無効	負担でない 回答無効	負担でない 回答無効	負担でない 回答無効	負担でない 回答無効	負担でない 回答無効	負担でない 回答無効	負担でない 回答無効	負担でない 回答無効	負担でない 回答無効	負担でない 回答無効	負担でない 回答無効	負担でない 回答無効	負担でない 回答無効	負担でない 回答無効	負担でない 回答無効	負担でない 回答無効	負担でない 回答無効

割合（％）

雇用管理上の配慮措置	①雇用管理上の措置・配慮を実施していますか				②実施する措置・配慮は有効ですか				③実施する措置・配慮はどの程度負担ですか				計	負担＋や負担									
	自ら必要を感じ実施している	支援・助言により必要を感じている	必要を感じないが、まだ実施している	必要を感じない	自ら＋助言により実施	有効である	やや有効	どちらともいえない	あまり有効でない	有効でない	回答無効	計											
1 採用前の職場実習	28.3	19.4	18.3	24.1	8.9	100.0	47.6	53.4	18.8	20.9	2.1	1.6	72.3	8.9	28.3	25.7	17.8	15.7	3.7	100.0	37.2		
2 援助者の配置	18.3	14.1	18.3	42.4	6.3	100.0	32.5	33.5	19.4	34.0	6.8	2.1	4.2	100.0	52.9	15.2	25.7	29.8	11.5	12.6	5.2	100.0	40.8
3 担当者の選定	63.4	12.6	4.7	15.7	2.6	100.0	75.9	56.0	25.7	13.6	1.6	0.0	3.1	100.0	81.7	10.5	29.3	20.4	21.5	13.1	5.2	100.0	39.8
4 定例面談の実施	51.8	15.2	15.2	10.5	6.8	100.0	67.0	49.2	29.3	15.7	1.0	1.0	3.7	100.0	78.5	10.5	19.9	25.7	21.5	16.8	5.8	100.0	30.4
5 就業環境の整備	29.3	12.0	5.2	46.1	6.8	100.0	41.4	30.9	16.8	35.6	7.3	6.3	3.1	100.0	47.6	6.8	15.7	34.0	16.2	22.5	4.7	100.0	22.5
6 休憩場所の確保	32.5	9.4	10.5	37.7	8.9	100.0	41.9	37.2	14.7	38.7	3.7	1.0	4.7	100.0	51.8	5.8	7.9	32.5	16.8	31.4	5.8	100.0	13.6
7 照明等への対応	16.8	4.7	8.4	62.3	7.3	100.0	21.5	25.7	9.9	51.3	5.2	3.1	4.7	100.0	35.6	11.0	13.1	37.7	10.5	20.4	7.3	100.0	24.1
8 業務等への対応	72.8	10.5	3.1	9.9	2.6	100.0	83.2	62.3	20.4	12.0	1.6	0.5	3.1	100.0	82.7	6.8	21.5	22.0	20.9	24.1	4.7	100.0	28.3
9 マニュアル等の作成	25.7	6.8	14.7	48.7	3.1	100.0	32.5	34.6	22.5	30.9	6.8	1.0	4.2	100.0	57.1	18.3	26.2	28.3	11.5	11.0	4.7	100.0	44.5
10 作業内容等の見直し	41.4	7.9	10.5	35.6	3.1	100.0	49.2	41.9	23.0	27.7	2.1	0.0	5.2	100.0	64.9	12.6	21.5	30.9	15.2	13.1	6.8	100.0	34.0
11 業務可能な機器提供	21.5	5.2	7.3	60.7	3.7	100.0	26.7	29.3	14.1	42.4	4.7	4.2	5.2	100.0	43.5	11.5	18.8	39.3	7.9	16.2	6.3	100.0	30.4
12 通称・服薬の配慮	57.6	7.9	2.1	26.2	5.2	100.0	65.4	54.5	16.2	23.6	1.6	0.5	3.7	100.0	70.7	3.1	8.9	33.0	21.5	29.3	4.2	100.0	12.0
13 体調変化への対応	69.6	8.9	3.1	14.1	2.6	100.0	78.5	58.1	17.3	18.8	0.5	4.7	100.0	75.4	8.4	19.9	26.2	17.8	22.0	5.8	100.0	28.3	
14 労働時間等の調節	52.9	7.9	3.7	30.9	4.2	100.0	60.7	52.4	17.8	23.0	3.1	0.5	3.1	100.0	70.2	5.8	18.8	29.3	17.8	24.1	4.2	100.0	24.6
15 休憩制度の設定	51.8	6.8	7.3	26.2	6.8	100.0	58.6	50.8	16.8	26.2	2.6	0.0	3.7	100.0	67.5	6.3	9.9	34.6	16.2	28.3	4.7	100.0	16.2
16 ミニ・カンパニー課題への対応	56.0	9.4	4.7	22.5	6.3	100.0	65.4	50.3	22.0	22.0	1.6	0.0	4.2	100.0	72.3	9.4	24.1	29.3	14.1	17.8	5.2	100.0	33.5
17 同僚への配慮等の説明	52.4	15.2	7.9	19.4	4.7	100.0	67.5	50.8	22.0	20.9	1.0	2.1	3.1	100.0	72.8	5.2	15.7	29.3	20.9	24.6	4.2	100.0	20.9
18 配慮した教育訓練	8.9	7.3	15.7	60.2	6.3	100.0	16.2	24.1	14.7	50.8	4.7	1.0	4.7	100.0	38.7	11.0	19.4	42.4	9.4	12.0	5.8	100.0	30.4
19 評価の共有と目標決定	43.5	7.3	20.4	22.0	5.8	100.0	50.8	35.6	23.6	32.5	3.1	0.5	4.7	100.0	59.2	7.9	15.7	34.0	18.3	18.8	5.2	100.0	23.6
20 職場外課題への対応	36.1	13.6	6.8	35.6	6.8	100.0	48.7	34.6	24.1	32.5	3.1	1.0	4.7	100.0	58.6	12.0	22.5	30.4	15.2	14.7	5.2	100.0	34.6
21 主治医との情報共有	9.9	7.3	13.1	58.1	10.5	100.0	17.3	22.5	17.8	49.7	4.7	0.5	4.7	100.0	40.3	8.9	13.6	42.4	9.9	13.6	6.3	100.0	27.7
22 産業保健スタッフの活用	13.1	3.1	12.6	60.7	9.9	100.0	16.2	22.0	14.1	52.4	5.2	0.5	5.8	100.0	36.1	7.3	12.6	48.7	8.9	14.7	7.9	100.0	19.9

割合（％）

③実施する措置・配慮はどの程度負担ですか														
負担である	やや負担である	どちらともいえない	あまり負担でない	負担でない	回答無効	計	負担＋やや負担							
8.9	28.3	25.7	17.8	15.7	3.7	100.0	37.2							
15.2	25.7	29.8	11.5	12.6	5.2	100.0	40.8							
10.5	29.3	20.4	21.5	13.1	5.2	100.0	39.8							
10.5	19.9	25.7	21.5	16.8	5.8	100.0	30.4							
6.8	15.7	34.0	16.2	22.5	4.7	100.0	22.5							
5.8	7.9	32.5	16.8	31.4	5.8	100.0	13.6							
11.0	13.1	37.7	10.5	20.4	7.3	100.0	24.1							
6.8	21.5	22.0	20.9	24.1	4.7	100.0	28.3							
18.3	26.2	28.3	11.5	11.0	4.7	100.0	44.5							
12.6	21.5	30.9	15.2	13.1	6.8	100.0	34.0							
11.5	18.8	39.3	7.9	16.2	6.3	100.0	30.4							
3.1	8.9	33.0	21.5	29.3	4.2	100.0	12.0							
8.4	19.9	26.2	17.8	22.0	5.8	100.0	28.3							
5.8	18.8	29.3	17.8	24.1	4.2	100.0	24.6							
6.3	9.9	34.6	16.2	28.3	4.7	100.0	16.2							
9.4	24.1	29.3	14.1	17.8	5.2	100.0	33.5							
5.2	15.7	29.3	20.9	24.6	4.2	100.0	20.9							
11.0	19.4	42.4	9.4	12.0	5.8	100.0	30.4							
7.9	15.7	34.0	18.3	18.8	5.2	100.0	23.6							
12.0	22.5	30.4	15.2	14.7	5.2	100.0	34.6							
8.9	18.8	42.4	9.9	13.6	6.3	100.0	27.7							
7.3	12.6	48.7	8.9	14.7	7.9	100.0	19.9							

表 1-32 雇用管理上の配慮・措置実施状況（続き）

疾患名不明
乗数

実施状況	①雇用管理上の措置・配慮を実施していますか					②実施する措置・配慮は有効ですか					③実施する措置・配慮はどの程度負担ですか					負担＋や負担					
	必要な支援・助言を感じ実施している	必要を感じたがまだ実施していない	必要がないため実施していない	その他	回答無効	計	自ら＋助言により実施	有効である	やや有効	どちらともいえない	あまり有効でない	回答無効	計	有効＋やや有効	負担である		やや負担である	どちらともいえない	あまり負担でない	回答無効	計
雇用管理上の配慮措置																					
1 採用前の職場実習	138	97	156	141	50	44	626	235	282	160	121	6	51	626	442	54	194	194	87	44	53
2 援助者の配置	55	54	144	295	35	43	626	109	172	131	231	22	18	52	626	303	113	208	51	58	626
3 担当者の選定	297	57	114	98	29	41	626	344	267	178	120	7	7	47	626	445	56	177	173	100	50
4 定例面談の実施	264	53	108	117	46	38	626	317	256	176	136	8	7	43	626	432	48	169	181	116	43
5 就業環境の整備	110	41	55	346	31	43	626	151	124	107	278	32	34	51	626	231	50	231	255	71	52
6 休憩場所の確保	135	28	60	318	44	41	626	163	137	88	300	32	18	51	626	172	37	257	87	104	54
7 照明等への対応	64	13	49	426	31	43	626	77	96	76	331	39	31	53	626	229	87	92	258	64	71
8 業務内容の設定	386	63	25	80	34	38	626	449	339	129	102	7	2	47	626	468	43	126	192	127	91
9 マニュアル等の作成	110	42	98	298	39	39	626	152	185	131	226	19	14	51	626	316	92	173	199	65	44
10 作業内容等の見直し	190	45	70	246	35	40	626	235	219	140	186	16	14	51	626	359	228	268	67	55	52
11 業務可能な機器提供	67	16	53	418	30	42	626	83	134	87	293	34	25	53	626	221	93	98	268	54	57
12 通勤・服薬の配慮	280	38	35	216	38	39	626	298	258	122	178	8	10	50	626	380	41	205	122	119	50
13 体調変化への対応	354	61	23	126	26	36	626	415	301	144	122	7	3	49	626	445	41	128	204	112	88
14 労働時間等の調節	300	42	27	187	30	40	626	342	285	126	146	10	9	50	626	411	39	121	203	116	94
15 休憩制度の設定	266	37	47	187	48	41	626	303	251	107	199	7	11	51	626	358	39	98	225	104	53
16 ミニ・カンパニー課題への対応	290	59	43	162	34	38	626	349	258	147	161	6	5	49	626	405	37	112	223	120	87
17 関係への配慮等の説明	245	48	76	178	39	40	626	293	227	132	191	14	12	50	626	359	31	109	240	108	53
18 配慮した教育訓練	31	12	119	377	43	44	626	43	126	106	309	16	14	55	626	232	66	130	265	59	49
19 評価の共有と目標決定	206	26	131	178	42	43	626	232	183	172	193	18	7	53	626	335	34	122	247	100	68
20 職場外課題への対応	167	57	56	245	58	43	626	224	171	129	254	7	10	55	626	306	70	137	247	61	56
21 主治医との情報共有	40	29	113	351	49	44	626	69	120	122	307	13	10	54	626	242	71	136	270	49	54
22 産業保健スタッフの活用	70	20	96	346	51	43	626	90	128	110	306	17	14	51	626	238	55	96	307	62	52

割合（%）

雇用管理上の配慮措置	①雇用管理上の措置・配慮を実施していますか					②実施する措置・配慮は有効ですか					③実施する措置・配慮はどの程度負担ですか					負担＋や負担
	自ら必要を感じ実施している	支援・助言による必要を感じ実施している	必要を感じたがまだ実施していない	必要がないため実施していない	その他	回答無効	計	自ら＋助言により実施	有効である	やや有効	どちらともいえない	あまり有効でない	有効でない	回答無効	計	
1 採用前の職場実習	22.0	15.5	24.9	22.5	8.0	7.0	100.0	37.5	45.0	25.6	19.3	1.0	1.0	8.1	39.6	
2 援助者の配置	8.8	8.6	23.0	47.1	5.6	6.9	100.0	17.4	27.5	20.9	36.9	3.5	2.9	8.3	40.1	
3 担当者の選定	45.8	9.1	15.7	18.2	4.6	6.5	100.0	55.0	42.7	28.4	19.2	1.1	1.1	7.5	37.2	
4 定例面談の実施	42.2	8.5	17.3	18.7	7.3	6.1	100.0	50.6	40.9	28.1	21.7	1.3	1.1	6.9	34.7	
5 就業環境の整備	17.6	6.5	8.8	55.3	5.0	6.9	100.0	24.1	19.8	17.1	44.4	5.1	5.4	8.1	28.9	
6 休憩場所の確保	21.6	4.5	9.6	50.8	7.0	6.5	100.0	26.0	21.9	14.1	47.9	5.1	2.9	8.1	19.8	
7 照明等への対応	10.2	2.1	7.8	68.1	5.0	6.9	100.0	12.3	15.3	12.1	52.9	6.2	5.0	8.5	28.6	
8 業務等の設定	61.7	10.1	4.0	12.8	3.4	6.1	100.0	71.7	54.2	20.6	16.3	1.1	0.3	7.5	27.0	
9 マニュアル等の作成	17.6	6.7	15.7	47.6	6.2	6.2	100.0	24.3	29.6	20.9	36.1	3.0	2.2	8.1	42.3	
10 作業内容等の見直し	30.4	7.2	11.2	39.3	5.6	6.4	100.0	37.5	35.0	22.4	29.7	2.6	2.2	8.1	39.0	
11 業務可能な機器提供	10.7	2.6	8.5	66.8	4.8	6.7	100.0	13.3	21.4	13.9	46.8	5.4	4.0	8.5	30.5	
12 通勤・服薬の配慮	41.5	6.1	5.6	34.5	6.1	6.2	100.0	47.6	41.2	19.5	28.4	1.3	1.6	8.0	20.8	
13 体調変化への対応	56.5	9.7	3.7	20.1	4.2	5.8	100.0	66.3	48.1	23.0	19.5	1.1	0.5	7.8	27.0	
14 労働時間等の調節	47.9	6.7	4.3	29.9	4.8	6.4	100.0	54.6	45.5	20.1	23.3	1.6	1.4	8.0	25.6	
15 休憩制度の設定	42.5	5.9	7.5	29.9	7.7	6.5	100.0	48.4	40.1	17.1	31.8	1.1	1.8	8.1	21.9	
16 ミニ・カンパニー課題への対応	46.3	9.4	6.9	25.9	5.4	6.1	100.0	55.8	41.2	23.5	25.7	1.0	0.8	7.8	23.8	
17 関係への配慮等の説明	39.1	7.7	12.1	28.4	6.2	6.4	100.0	46.8	36.3	21.1	30.5	2.2	1.9	8.0	22.4	
18 配慮した教育訓練	5.0	1.9	19.0	60.2	6.9	7.0	100.0	6.9	20.1	16.9	49.4	2.6	2.2	8.8	31.3	
19 関係の共有と目標決定	32.9	4.2	20.9	28.4	6.7	6.9	100.0	37.1	29.2	27.5	30.8	2.9	1.1	8.5	24.9	
20 職場外課題への対応	26.7	9.1	8.9	39.1	9.3	6.9	100.0	35.8	27.3	20.6	40.6	1.1	1.6	8.8	33.1	
21 主治医との情報共有	6.4	4.6	18.1	56.1	7.8	7.0	100.0	11.0	19.2	19.5	49.0	2.1	1.6	8.6	100.0	
22 産業保健スタッフの活用	11.2	3.2	15.3	55.3	8.1	6.9	100.0	14.4	20.4	17.6	48.9	2.7	2.2	8.1	24.1	

表 1－33 精神障害者保健福祉手帳の等級別雇用管理上の配慮・措置実施状況

1 採用前の職場実習

実数

	自ら必要を感じ実施している	支援機関の支援・助言により必要を感じ実施している	必要性を感じるがまだ実施していない	必要がないため実施していない	その他	回答無効	計	自ら＋助言により実施
1級	17	24	35	17	4	2	99	41
2級	498	326	303	231	92	77	1,527	824
3級	485	266	380	410	143	89	1,773	751
等級不明	45	29	31	31	14	10	160	74

2 援助者の配置

実数

	自ら必要を感じ実施している	支援機関の支援・助言により必要を感じ実施している	必要性を感じるがまだ実施していない	必要がないため実施していない	その他	回答無効	計	自ら＋助言により実施
1級	12	11	24	45	5	2	99	23
2級	252	191	350	587	64	83	1,527	443
3級	276	148	418	741	109	81	1,773	424
等級不明	17	18	37	74	6	8	160	35

3 担当者の選定

実数

	自ら必要を感じ実施している	支援機関の支援・助言により必要を感じ実施している	必要性を感じるがまだ実施していない	必要がないため実施していない	その他	回答無効	計	自ら＋助言により実施
1級	41	16	13	22	4	3	99	57
2級	884	175	159	192	39	78	1,527	1,059
3級	1,010	179	177	275	57	75	1,773	1,189
等級不明	69	24	21	34	4	8	160	93

4 定期面談の実施

実数

	自ら必要を感じ実施している	支援機関の支援・助言により必要を感じ実施している	必要性を感じるがまだ実施していない	必要がないため実施していない	その他	回答無効	計	自ら＋助言により実施
1級	42	19	16	10	9	3	99	61
2級	799	152	233	197	71	75	1,527	951
3級	978	206	215	213	84	77	1,773	1,184
等級不明	82	19	24	21	7	7	160	101

5 就業環境の整備

実数

	自ら必要を感じ実施している	支援機関の支援・助言により必要を感じ実施している	必要性を感じるがまだ実施していない	必要がないため実施していない	その他	回答無効	計	自ら＋助言により実施
1級	15	11	16	51	2	4	99	26
2級	423	132	112	736	48	76	1,527	555
3級	433	139	114	932	77	78	1,773	572
等級不明	32	17	7	89	7	8	160	49

6 休憩場所の確保

実数

	自ら必要を感じ実施している	支援機関の支援・助言により必要を感じ実施している	必要性を感じるがまだ実施していない	必要がないため実施していない	その他	回答無効	計	自ら＋助言により実施
1級	17	13	13	45	6	5	99	30
2級	451	82	160	648	109	77	1,527	533
3級	475	87	181	802	147	81	1,773	562
等級不明	46	12	7	75	12	8	160	58

7 照明等への対応

実数

	自ら必要を感じ実施している	支援機関の支援・助言により必要を感じ実施している	必要性を感じるがまだ実施していない	必要がないため実施していない	その他	回答無効	計	自ら＋助言により実施
1級	12	10	8	56	6	7	99	22
2級	213	74	134	964	64	78	1,527	287
3級	215	56	141	1,176	106	79	1,773	271
等級不明	19	3	14	107	10	7	160	22

8 業務等の設定

実数

	自ら必要を感じ実施している	支援機関の支援・助言により必要を感じ実施している	必要性を感じるがまだ実施していない	必要がないため実施していない	その他	回答無効	計	自ら＋助言により実施
1級	60	20	3	9	4	3	99	80
2級	989	174	66	158	70	70	1,527	1,163
3級	1,156	200	94	175	72	76	1,773	1,356
等級不明	94	21	10	24	4	7	160	115

1 採用前の職場実習

割合(%)

	自ら必要を感じ実施している	支援機関の支援・助言により必要を感じ実施している	必要性を感じるがまだ実施していない	必要がないため実施していない	その他	回答無効	計	自ら＋助言により実施
1級	17.2	24.2	35.4	17.2	4.0	2.0	100.0	41.4
2級	32.6	21.3	19.8	15.1	6.0	5.0	100.0	54.0
3級	27.4	15.0	21.4	23.1	8.1	5.0	100.0	42.4
等級不明	28.1	18.1	19.4	19.4	8.8	6.3	100.0	46.3

2 援助者の配置

割合(%)

	自ら必要を感じ実施している	支援機関の支援・助言により必要を感じ実施している	必要性を感じるがまだ実施していない	必要がないため実施していない	その他	回答無効	計	自ら＋助言により実施
1級	12.1	11.1	24.2	45.5	5.1	2.0	100.0	23.2
2級	16.5	12.5	22.9	38.4	4.2	5.4	100.0	29.0
3級	15.6	8.3	23.6	41.8	6.1	4.6	100.0	23.9
等級不明	10.6	11.3	23.1	46.3	3.8	5.0	100.0	21.9

3 担当者の選定

割合(%)

	自ら必要を感じ実施している	支援機関の支援・助言により必要を感じ実施している	必要性を感じるがまだ実施していない	必要がないため実施していない	その他	回答無効	計	自ら＋助言により実施
1級	41.4	16.2	13.1	22.2	4.0	3.0	100.0	57.6
2級	57.9	11.5	10.4	12.6	2.6	5.1	100.0	69.4
3級	57.0	10.1	10.0	15.5	3.2	4.2	100.0	67.1
等級不明	43.1	15.0	13.1	21.3	2.5	5.0	100.0	58.1

4 定期面談の実施

割合(%)

	自ら必要を感じ実施している	支援機関の支援・助言により必要を感じ実施している	必要性を感じるがまだ実施していない	必要がないため実施していない	その他	回答無効	計	自ら＋助言により実施
1級	42.4	19.2	16.2	10.1	9.1	3.0	100.0	61.6
2級	52.3	10.0	15.3	12.9	4.6	4.9	100.0	62.3
3級	55.2	11.6	12.1	12.0	4.7	4.3	100.0	66.8
等級不明	51.3	11.9	15.0	13.1	4.4	4.4	100.0	63.1

5 就業環境の整備

割合(%)

	自ら必要を感じ実施している	支援機関の支援・助言により必要を感じ実施している	必要性を感じるがまだ実施していない	必要がないため実施していない	その他	回答無効	計	自ら＋助言により実施
1級	15.2	11.1	16.2	51.5	2.0	4.0	100.0	26.3
2級	27.7	8.6	7.3	48.2	3.1	5.0	100.0	36.3
3級	24.4	7.8	6.4	52.6	3.3	4.4	100.0	32.3
等級不明	20.0	10.6	4.4	55.6	4.4	5.0	100.0	30.6

6 休憩場所の確保

割合(%)

	自ら必要を感じ実施している	支援機関の支援・助言により必要を感じ実施している	必要性を感じるがまだ実施していない	必要がないため実施していない	その他	回答無効	計	自ら＋助言により実施
1級	17.2	13.1	13.1	45.5	6.1	5.1	100.0	30.3
2級	29.5	5.4	10.5	42.4	7.1	5.0	100.0	34.9
3級	26.8	4.9	10.2	45.2	8.3	4.6	100.0	31.7
等級不明	28.8	7.5	4.4	46.9	7.5	5.0	100.0	36.3

7 照明等への対応

割合(%)

	自ら必要を感じ実施している	支援機関の支援・助言により必要を感じ実施している	必要性を感じるがまだ実施していない	必要がないため実施していない	その他	回答無効	計	自ら＋助言により実施
1級	12.1	10.1	8.1	56.6	6.1	7.1	100.0	22.2
2級	13.9	4.8	8.8	63.1	4.2	5.1	100.0	18.8
3級	12.1	3.2	8.0	66.3	6.0	4.5	100.0	15.3
等級不明	11.9	1.9	8.8	66.9	6.3	4.4	100.0	13.8

8 業務等の設定

割合(%)

	自ら必要を感じ実施している	支援機関の支援・助言により必要を感じ実施している	必要性を感じるがまだ実施していない	必要がないため実施していない	その他	回答無効	計	自ら＋助言により実施
1級	60.6	20.2	3.0	9.1	4.0	3.0	100.0	80.8
2級	64.8	11.4	4.3	10.3	4.6	4.6	100.0	76.2
3級	65.2	11.3	5.3	9.9	4.1	4.3	100.0	76.5
等級不明	58.8	13.1	6.3	15.0	2.5	4.4	100.0	71.9

表 1－33 精神障害者保健福祉手帳の等級別雇用管理上の配慮・措置実施状況（続き）

9 マニュアル等の作成

実数

	自ら必要を感じ実施している	支援機関の支援・助言により必要を感じ実施している	必要性を感じるがまだ実施していない	必要がないため実施していない	その他	回答無効	計	自ら＋助言により実施
1級	15	18	18	37	6	5	99	33
2級	368	113	274	624	73	75	1,527	481
3級	382	132	292	776	106	85	1,773	514
等級不明	30	11	29	76	7	7	160	41

10 作業内容等の見直し

実数

	自ら必要を感じ実施している	支援機関の支援・助言により必要を感じ実施している	必要性を感じるがまだ実施していない	必要がないため実施していない	その他	回答無効	計	自ら＋助言により実施
1級	29	17	14	31	5	3	99	46
2級	615	139	166	474	58	75	1,527	754
3級	689	142	182	611	69	80	1,773	831
等級不明	53	13	22	61	4	7	160	66

11 業務 possible の機器提供

実数

	自ら必要を感じ実施している	支援機関の支援・助言により必要を感じ実施している	必要性を感じるがまだ実施していない	必要がないため実施していない	その他	回答無効	計	自ら＋助言により実施
1級	11	9	14	57	4	4	99	20
2級	251	58	119	956	62	81	1,527	309
3級	250	46	167	1,131	94	85	1,773	296
等級不明	26	9	15	97	6	7	160	35

12 通院・服薬の配慮

実数

	自ら必要を感じ実施している	支援機関の支援・助言により必要を感じ実施している	必要性を感じるがまだ実施していない	必要がないため実施していない	その他	回答無効	計	自ら＋助言により実施
1級	43	17	4	26	5	4	99	60
2級	804	120	66	404	58	75	1,527	924
3級	913	119	77	503	85	76	1,773	1,032
等級不明	65	13	9	58	8	7	160	78

13 体調変化への対応

実数

	自ら必要を感じ実施している	支援機関の支援・助言により必要を感じ実施している	必要性を感じるがまだ実施していない	必要がないため実施していない	その他	回答無効	計	自ら＋助言により実施
1級	61	16	4	13	3	2	99	77
2級	1,009	133	49	218	41	77	1,527	1,142
3級	1,137	145	67	290	60	74	1,773	1,282
等級不明	94	13	8	33	5	7	160	107

14 労働時間等の調節

実数

	自ら必要を感じ実施している	支援機関の支援・助言により必要を感じ実施している	必要性を感じるがまだ実施していない	必要がないため実施していない	その他	回答無効	計	自ら＋助言により実施
1級	43	20	2	26	4	4	99	63
2級	839	110	44	415	47	72	1,527	949
3級	889	108	82	536	82	76	1,773	997
等級不明	89	14	7	42	0	8	160	103

15 休暇制度の設定

実数

	自ら必要を感じ実施している	支援機関の支援・助言により必要を感じ実施している	必要性を感じるがまだ実施していない	必要がないため実施していない	その他	回答無効	計	自ら＋助言により実施
1級	48	11	9	23	3	5	99	59
2級	800	85	118	361	87	76	1,527	885
3級	825	86	153	504	124	81	1,773	911
等級不明	87	11	14	34	7	7	160	98

16 コミュニケーション課題への対応

実数

	自ら必要を感じ実施している	支援機関の支援・助言により必要を感じ実施している	必要性を感じるがまだ実施していない	必要がないため実施していない	その他	回答無効	計	自ら＋助言により実施
1級	41	14	9	26	5	4	99	55
2級	810	159	92	337	52	77	1,527	969
3級	928	148	96	444	80	77	1,773	1,076
等級不明	69	14	16	49	4	8	160	83

9 マニュアル等の作成

割合(%)

	自ら必要を感じ実施している	支援機関の支援・助言により必要を感じ実施している	必要性を感じるがまだ実施していない	必要がないため実施していない	その他	回答無効	計	自ら＋助言により実施
1級	15.2	18.2	18.2	37.4	6.1	5.1	100.0	33.3
2級	24.1	7.4	17.9	40.9	4.8	4.9	100.0	31.5
3級	21.5	7.4	16.5	43.8	6.0	4.8	100.0	29.0
等級不明	18.8	6.9	18.1	47.5	4.4	4.4	100.0	25.6

10 作業内容等の見直し

割合(%)

	自ら必要を感じ実施している	支援機関の支援・助言により必要を感じ実施している	必要性を感じるがまだ実施していない	必要がないため実施していない	その他	回答無効	計	自ら＋助言により実施
1級	29.3	17.2	14.1	31.3	5.1	3.0	100.0	46.5
2級	40.3	9.1	10.9	31.0	3.8	4.9	100.0	49.4
3級	38.9	8.0	10.3	34.5	3.9	4.5	100.0	46.9
等級不明	33.1	8.1	13.8	38.1	2.5	4.4	100.0	41.3

11 業務 possible の機器提供

割合(%)

	自ら必要を感じ実施している	支援機関の支援・助言により必要を感じ実施している	必要性を感じるがまだ実施していない	必要がないため実施していない	その他	回答無効	計	自ら＋助言により実施
1級	11.1	9.1	14.1	57.6	4.0	4.0	100.0	20.2
2級	16.4	3.8	7.8	62.6	4.1	5.3	100.0	20.2
3級	14.1	2.6	9.4	63.8	5.3	4.8	100.0	16.7
等級不明	16.3	5.6	9.4	60.6	3.8	4.4	100.0	21.9

12 通院・服薬の配慮

割合(%)

	自ら必要を感じ実施している	支援機関の支援・助言により必要を感じ実施している	必要性を感じるがまだ実施していない	必要がないため実施していない	その他	回答無効	計	自ら＋助言により実施
1級	43.4	17.2	4.0	26.3	5.1	4.0	100.0	60.6
2級	52.7	7.9	4.3	26.5	3.8	4.9	100.0	60.5
3級	51.5	6.7	4.3	28.4	4.8	4.3	100.0	58.2
等級不明	40.6	8.1	5.6	36.3	5.0	4.4	100.0	48.8

13 体調変化への対応

割合(%)

	自ら必要を感じ実施している	支援機関の支援・助言により必要を感じ実施している	必要性を感じるがまだ実施していない	必要がないため実施していない	その他	回答無効	計	自ら＋助言により実施
1級	61.6	16.2	4.0	13.1	3.0	2.0	100.0	77.8
2級	66.1	8.7	3.2	14.3	2.7	5.0	100.0	74.8
3級	64.1	8.2	3.8	16.4	3.4	4.2	100.0	72.3
等級不明	58.8	8.1	5.0	20.6	3.1	4.4	100.0	66.9

14 労働時間等の調節

割合(%)

	自ら必要を感じ実施している	支援機関の支援・助言により必要を感じ実施している	必要性を感じるがまだ実施していない	必要がないため実施していない	その他	回答無効	計	自ら＋助言により実施
1級	43.4	20.2	2.0	26.3	4.0	4.0	100.0	63.6
2級	54.9	7.2	2.9	27.2	3.1	4.7	100.0	62.1
3級	50.1	6.1	4.6	30.2	4.6	4.3	100.0	56.2
等級不明	55.6	8.8	4.4	26.3	0.0	5.0	100.0	64.4

15 休暇制度の設定

割合(%)

	自ら必要を感じ実施している	支援機関の支援・助言により必要を感じ実施している	必要性を感じるがまだ実施していない	必要がないため実施していない	その他	回答無効	計	自ら＋助言により実施
1級	48.5	11.1	9.1	23.2	3.0	5.1	100.0	59.6
2級	52.4	5.6	7.7	23.6	5.7	5.0	100.0	58.0
3級	46.5	4.9	8.6	28.4	7.0	4.6	100.0	51.4
等級不明	54.4	6.9	8.8	21.3	4.4	4.4	100.0	61.3

16 コミュニケーション課題への対応

割合(%)

	自ら必要を感じ実施している	支援機関の支援・助言により必要を感じ実施している	必要性を感じるがまだ実施していない	必要がないため実施していない	その他	回答無効	計	自ら＋助言により実施
1級	41.4	14.1	9.1	26.3	5.1	4.0	100.0	55.6
2級	53.0	10.4	6.0	22.1	3.4	5.0	100.0	63.5
3級	52.3	8.3	5.4	25.0	4.5	4.3	100.0	60.7
等級不明	43.1	8.8	10.0	30.6	2.5	5.0	100.0	51.9

表 1-33 精神障害者保健福祉手帳の等級別雇用管理上の配慮・措置実施状況（続き）

17 同僚への配慮等の説明
実数

	自ら必要を感じ実施している	支援機関の支援・助言により必要を感じ実施している	必要性を感じるがまだ実施していない	必要がないため実施していない	その他	回答無効	計	自ら＋助言により実施
1級	43	15	7	20	8	6	99	58
2級	756	174	138	298	81	80	1,527	930
3級	888	161	161	400	82	81	1,773	1,049
等級不明	68	13	17	46	7	9	160	81

18 配慮した教育訓練
実数

	自ら必要を感じ実施している	支援機関の支援・助言により必要を感じ実施している	必要性を感じるがまだ実施していない	必要がないため実施していない	その他	回答無効	計	自ら＋助言により実施
1級	8	6	22	51	8	4	99	14
2級	118	56	315	861	93	84	1,527	174
3級	127	60	353	1,026	122	85	1,773	187
等級不明	15	5	32	92	9	7	160	20

19 評価の共有と目標決定
実数

	自ら必要を感じ実施している	支援機関の支援・助言により必要を感じ実施している	必要性を感じるがまだ実施していない	必要がないため実施していない	その他	回答無効	計	自ら＋助言により実施
1級	32	10	14	28	9	6	99	42
2級	589	96	342	355	70	75	1,527	685
3級	739	105	335	397	113	84	1,773	844
等級不明	55	8	34	48	8	7	160	63

20 職場外課題への対応
実数

	自ら必要を感じ実施している	支援機関の支援・助言により必要を感じ実施している	必要性を感じるがまだ実施していない	必要がないため実施していない	その他	回答無効	計	自ら＋助言により実施
1級	25	19	8	33	8	6	99	44
2級	550	178	170	458	96	75	1,527	728
3級	647	162	186	555	141	82	1,773	809
等級不明	48	10	23	59	13	7	160	58

21 主治医との情報共有
実数

	自ら必要を感じ実施している	支援機関の支援・助言により必要を感じ実施している	必要性を感じるがまだ実施していない	必要がないため実施していない	その他	回答無効	計	自ら＋助言により実施
1級	9	10	11	53	10	6	99	19
2級	192	96	285	772	106	76	1,527	288
3級	185	106	310	947	145	80	1,773	291
等級不明	10	5	41	88	9	7	160	15

22 産業保健スタッフの活用
実数

	自ら必要を感じ実施している	支援機関の支援・助言により必要を感じ実施している	必要性を感じるがまだ実施していない	必要がないため実施していない	その他	回答無効	計	自ら＋助言により実施
1級	12	9	12	50	10	6	99	21
2級	166	61	268	856	100	76	1,527	227
3級	272	46	296	940	137	82	1,773	318
等級不明	19	1	29	88	16	7	160	20

17 同僚への配慮等の説明
割合(%)

	自ら必要を感じ実施している	支援機関の支援・助言により必要を感じ実施している	必要性を感じるがまだ実施していない	必要がないため実施していない	その他	回答無効	計	自ら＋助言により実施
1級	43.4	15.2	7.1	20.2	8.1	6.1	100.0	58.6
2級	49.5	11.4	9.0	19.5	5.3	5.2	100.0	60.9
3級	50.1	9.1	9.1	22.6	4.6	4.6	100.0	59.2
等級不明	42.5	8.1	10.6	28.8	4.4	5.6	100.0	50.6

18 配慮した教育訓練
割合(%)

	自ら必要を感じ実施している	支援機関の支援・助言により必要を感じ実施している	必要性を感じるがまだ実施していない	必要がないため実施していない	その他	回答無効	計	自ら＋助言により実施
1級	8.1	6.1	22.2	51.5	8.1	4.0	100.0	14.1
2級	7.7	3.7	20.6	56.4	6.1	5.5	100.0	11.4
3級	7.2	3.4	19.9	57.9	6.9	4.8	100.0	10.5
等級不明	9.4	3.1	20.0	57.5	5.6	4.4	100.0	12.5

19 評価の共有と目標決定
割合(%)

	自ら必要を感じ実施している	支援機関の支援・助言により必要を感じ実施している	必要性を感じるがまだ実施していない	必要がないため実施していない	その他	回答無効	計	自ら＋助言により実施
1級	32.3	10.1	14.1	28.3	9.1	6.1	100.0	42.4
2級	38.6	6.3	22.4	23.2	4.6	4.9	100.0	44.9
3級	41.7	5.9	18.9	22.4	6.4	4.7	100.0	47.6
等級不明	34.4	5.0	21.3	30.0	5.0	4.4	100.0	39.4

20 職場外課題への対応
割合(%)

	自ら必要を感じ実施している	支援機関の支援・助言により必要を感じ実施している	必要性を感じるがまだ実施していない	必要がないため実施していない	その他	回答無効	計	自ら＋助言により実施
1級	25.3	19.2	8.1	33.3	8.1	6.1	100.0	44.4
2級	36.0	11.7	11.1	30.0	6.3	4.9	100.0	47.7
3級	36.5	9.1	10.5	31.3	8.0	4.6	100.0	45.6
等級不明	30.0	6.3	14.4	36.9	8.1	4.4	100.0	36.3

21 主治医との情報共有
割合(%)

	自ら必要を感じ実施している	支援機関の支援・助言により必要を感じ実施している	必要性を感じるがまだ実施していない	必要がないため実施していない	その他	回答無効	計	自ら＋助言により実施
1級	9.1	10.1	11.1	53.5	10.1	6.1	100.0	19.2
2級	12.6	6.3	18.7	50.6	6.9	5.0	100.0	18.9
3級	10.4	6.0	17.5	53.4	8.2	4.5	100.0	16.4
等級不明	6.3	3.1	25.6	55.0	5.6	4.4	100.0	9.4

22 産業保健スタッフの活用
割合(%)

	自ら必要を感じ実施している	支援機関の支援・助言により必要を感じ実施している	必要性を感じるがまだ実施していない	必要がないため実施していない	その他	回答無効	計	自ら＋助言により実施
1級	12.1	9.1	12.1	50.5	10.1	6.1	100.0	21.2
2級	10.9	4.0	17.6	56.1	6.5	5.0	100.0	14.9
3級	15.3	2.6	16.7	53.0	7.7	4.6	100.0	17.9
等級不明	11.9	0.6	18.1	55.0	10.0	4.4	100.0	12.5

表１－34 主な疾患別雇用管理上の配慮・措置実施状況

1 採用前の職場実習
実数

	自ら必要を感じ実施している	支援機関の支援・助言により必要を感じ実施している	必要性を感じるがまだ実施していない	必要がないため実施していない	その他	回答無効	計	自ら＋助言により実施
統合失調症	188	112	101	69	25	18	513	300
気分障害	266	154	229	202	65	55	971	420
てんかん	35	21	33	40	15	6	150	56
高次脳機能障害	29	16	19	21	12	2	99	45
ASD	199	118	78	78	22	17	512	317
ADHD	69	50	54	51	32	7	263	119
LD	9	6	7	6	0	1	29	15
その他の発達障害	60	23	24	22	11	2	142	83
その他の精神障害	54	37	35	46	17	2	191	91
疾患名不明	138	97	156	141	50	44	626	235

2 援助者の配置
実数

	自ら必要を感じ実施している	支援機関の支援・助言により必要を感じ実施している	必要性を感じるがまだ実施していない	必要がないため実施していない	その他	回答無効	計	自ら＋助言により実施
統合失調症	112	59	119	178	27	18	513	171
気分障害	138	79	255	396	48	55	971	217
てんかん	11	10	32	79	13	5	150	21
高次脳機能障害	16	14	22	38	6	3	99	30
ASD	113	64	117	181	19	18	512	177
ADHD	48	33	60	104	14	4	263	81
LD	5	1	11	10	1	1	29	6
その他の発達障害	24	22	27	60	7	2	142	46
その他の精神障害	35	27	35	81	12	1	191	62
疾患名不明	55	54	144	295	35	43	626	109

3 担当者の選定
実数

	自ら必要を感じ実施している	支援機関の支援・助言により必要を感じ実施している	必要性を感じるがまだ実施していない	必要がないため実施していない	その他	回答無効	計	自ら＋助言により実施
統合失調症	305	74	46	59	11	18	513	379
気分障害	567	96	94	139	27	48	971	663
てんかん	63	16	14	44	6	7	150	79
高次脳機能障害	54	10	10	22	0	3	99	64
ASD	330	68	43	52	6	13	512	398
ADHD	172	25	21	27	13	5	263	197
LD	12	4	9	4	0	0	29	16
その他の発達障害	78	16	19	21	6	2	142	94
その他の精神障害	121	24	9	30	5	2	191	145
疾患名不明	287	57	98	114	29	41	626	344

4 定期面談の実施
実数

	自ら必要を感じ実施している	支援機関の支援・助言により必要を感じ実施している	必要性を感じるがまだ実施していない	必要がないため実施していない	その他	回答無効	計	自ら＋助言により実施
統合失調症	289	63	53	62	28	18	513	352
気分障害	564	111	120	100	26	50	971	675
てんかん	72	16	26	21	10	5	150	88
高次脳機能障害	50	12	18	11	6	2	99	62
ASD	290	61	64	62	20	15	512	351
ADHD	164	27	31	25	12	4	263	191
LD	10	5	8	3	3	0	29	15
その他の発達障害	83	13	20	17	6	3	142	96
その他の精神障害	99	29	19	20	13	1	191	128
疾患名不明	264	53	108	117	46	38	626	317

5 就業環境の整備
実数

	自ら必要を感じ実施している	支援機関の支援・助言により必要を感じ実施している	必要性を感じるがまだ実施していない	必要がないため実施していない	その他	回答無効	計	自ら＋助言により実施
統合失調症	160	51	35	231	18	18	513	211
気分障害	250	69	70	499	33	50	971	319
てんかん	24	9	10	93	8	6	150	33
高次脳機能障害	23	12	3	54	5	2	99	35
ASD	166	59	37	224	11	15	512	225
ADHD	73	16	14	148	8	4	263	89
LD	6	3	3	17	0	0	29	9
その他の発達障害	36	13	8	77	7	1	142	49
その他の精神障害	56	23	10	88	13	1	191	79
疾患名不明	110	41	55	346	31	43	626	151

6 休憩場所の確保
実数

	自ら必要を感じ実施している	支援機関の支援・助言により必要を感じ実施している	必要性を感じるがまだ実施していない	必要がないため実施していない	その他	回答無効	計	自ら＋助言により実施
統合失調症	157	39	66	192	41	18	513	196
気分障害	282	44	105	395	90	55	971	326
てんかん	31	6	11	84	12	6	150	37
高次脳機能障害	24	8	4	55	6	2	99	32
ASD	175	24	54	218	26	15	512	199
ADHD	73	11	22	134	18	5	263	84
LD	5	2	2	18	2	0	29	7
その他の発達障害	38	7	12	67	16	2	142	45
その他の精神障害	62	18	20	72	17	2	191	80
疾患名不明	135	28	60	318	44	41	626	163

1 採用前の職場実習
割合(%)

	自ら必要を感じ実施している	支援機関の支援・助言により必要を感じ実施している	必要性を感じるがまだ実施していない	必要がないため実施していない	その他	回答無効	計	自ら＋助言により実施
統合失調症	36.6	21.8	19.7	13.5	4.9	3.5	100.0	58.5
気分障害	27.4	15.9	23.6	20.8	6.7	5.7	100.0	43.3
てんかん	23.3	14.0	22.0	26.7	10.0	4.0	100.0	37.3
高次脳機能障害	29.3	16.2	19.2	21.2	12.1	2.0	100.0	45.5
ASD	38.9	23.0	15.2	15.2	4.3	3.3	100.0	61.9
ADHD	26.2	19.0	20.5	19.4	12.2	2.7	100.0	45.2
LD	31.0	20.7	24.1	20.7	0.0	3.4	100.0	51.7
その他の発達障害	42.3	16.2	16.9	15.5	7.7	1.4	100.0	58.5
その他の精神障害	28.3	19.4	18.3	24.1	8.9	1.0	100.0	47.6
疾患名不明	22.0	15.5	24.9	22.5	8.0	7.0	100.0	37.5

2 援助者の配置
割合(%)

	自ら必要を感じ実施している	支援機関の支援・助言により必要を感じ実施している	必要性を感じるがまだ実施していない	必要がないため実施していない	その他	回答無効	計	自ら＋助言により実施
統合失調症	21.8	11.5	23.2	34.7	5.3	3.5	100.0	33.3
気分障害	14.2	8.1	26.3	40.8	4.9	5.7	100.0	22.3
てんかん	7.3	6.7	21.3	52.7	8.7	3.3	100.0	14.0
高次脳機能障害	16.2	14.1	22.2	38.4	6.1	3.0	100.0	30.3
ASD	22.1	12.5	22.9	35.4	3.7	3.5	100.0	34.6
ADHD	18.3	12.5	22.8	39.5	5.3	1.5	100.0	30.8
LD	17.2	3.4	37.9	34.5	3.4	3.4	100.0	20.7
その他の発達障害	16.9	15.5	19.0	42.3	4.9	1.4	100.0	32.4
その他の精神障害	18.3	14.1	18.3	42.4	6.3	0.5	100.0	32.5
疾患名不明	8.8	8.6	23.0	47.1	5.6	6.9	100.0	17.4

3 担当者の選定
割合(%)

	自ら必要を感じ実施している	支援機関の支援・助言により必要を感じ実施している	必要性を感じるがまだ実施していない	必要がないため実施していない	その他	回答無効	計	自ら＋助言により実施
統合失調症	59.5	14.4	9.0	11.5	2.1	3.5	100.0	73.9
気分障害	58.4	9.9	9.7	14.3	2.8	4.9	100.0	68.3
てんかん	42.0	10.7	9.3	29.3	4.0	4.7	100.0	52.7
高次脳機能障害	54.5	10.1	10.1	22.2	0.0	3.0	100.0	64.6
ASD	64.5	13.3	8.4	10.2	1.2	2.5	100.0	77.7
ADHD	65.4	9.5	8.0	10.3	4.9	1.9	100.0	74.9
LD	41.4	13.8	31.0	13.8	0.0	0.0	100.0	55.2
その他の発達障害	54.9	11.3	13.4	14.8	4.2	1.4	100.0	66.2
その他の精神障害	63.4	12.6	4.7	15.7	2.6	1.0	100.0	75.9
疾患名不明	45.8	9.1	15.7	18.2	4.6	6.5	100.0	55.0

4 定期面談の実施
割合(%)

	自ら必要を感じ実施している	支援機関の支援・助言により必要を感じ実施している	必要性を感じるがまだ実施していない	必要がないため実施していない	その他	回答無効	計	自ら＋助言により実施
統合失調症	56.3	12.3	10.3	12.1	5.5	3.5	100.0	68.6
気分障害	58.1	11.4	12.4	10.3	2.7	5.1	100.0	69.5
てんかん	48.0	10.7	17.3	14.0	6.7	3.3	100.0	58.7
高次脳機能障害	50.5	12.1	18.2	11.1	6.1	2.0	100.0	62.6
ASD	56.6	11.9	12.5	12.1	3.9	2.9	100.0	68.6
ADHD	62.4	10.3	11.8	9.5	4.6	1.5	100.0	72.6
LD	34.5	17.2	27.6	10.3	10.3	0.0	100.0	51.7
その他の発達障害	58.5	9.2	14.1	12.0	4.2	2.1	100.0	67.6
その他の精神障害	51.8	15.2	15.2	10.5	6.8	0.5	100.0	67.0
疾患名不明	42.2	8.5	17.3	18.7	7.3	6.1	100.0	50.6

5 就業環境の整備
割合(%)

	自ら必要を感じ実施している	支援機関の支援・助言により必要を感じ実施している	必要性を感じるがまだ実施していない	必要がないため実施していない	その他	回答無効	計	自ら＋助言により実施
統合失調症	31.2	9.9	6.8	45.0	3.5	3.5	100.0	41.1
気分障害	25.7	7.1	7.2	51.4	3.4	5.1	100.0	32.9
てんかん	16.0	6.0	6.7	62.0	5.3	4.0	100.0	22.0
高次脳機能障害	23.2	12.1	3.0	54.5	5.1	2.0	100.0	35.4
ASD	32.4	11.5	7.2	43.8	2.1	2.9	100.0	43.9
ADHD	27.8	6.1	5.3	56.3	3.0	1.5	100.0	33.8
LD	20.7	10.3	10.3	58.6	0.0	0.0	100.0	31.0
その他の発達障害	25.4	9.2	5.6	54.2	4.9	0.7	100.0	34.5
その他の精神障害	29.3	12.0	5.2	46.1	6.8	0.5	100.0	41.4
疾患名不明	17.6	6.5	8.8	55.3	5.0	6.9	100.0	24.1

6 休憩場所の確保
割合(%)

	自ら必要を感じ実施している	支援機関の支援・助言により必要を感じ実施している	必要性を感じるがまだ実施していない	必要がないため実施していない	その他	回答無効	計	自ら＋助言により実施
統合失調症	30.6	7.6	12.9	37.4	8.0	3.5	100.0	38.2
気分障害	29.0	4.5	10.8	40.7	9.3	5.7	100.0	33.6
てんかん	20.7	4.0	7.3	56.0	8.0	4.0	100.0	24.7
高次脳機能障害	24.2	8.1	4.0	55.6	6.1	2.0	100.0	32.3
ASD	34.2	4.7	10.5	42.6	5.1	2.9	100.0	38.9
ADHD	27.8	4.2	8.4	51.0	6.8	1.9	100.0	31.9
LD	17.2	6.9	6.9	62.1	6.9	0.0	100.0	24.1
その他の発達障害	26.8	4.9	8.5	47.2	11.3	1.4	100.0	31.7
その他の精神障害	32.5	9.4	10.5	37.7	8.9	1.0	100.0	41.9
疾患名不明	21.6	4.5	9.6	50.8	7.0	6.5	100.0	26.0

表１－34 主な疾患別雇用管理上の配慮・措置実施状況（続き）

7 照明等への対応

実数	自ら必要を感じ実施している	支援機関の支援・助言により必要を感じ実施している	必要性を感じるがまだ実施していない	必要がないため実施していない	その他	回答無効	計	自ら十助言により実施
統合失調症	75	35	48	319	19	17	513	110
気分障害	117	35	86	618	61	54	971	152
てんかん	16	5	17	93	13	6	150	21
高次脳機能障害	11	4	3	75	3	3	99	15
ASD	85	28	54	317	14	14	512	113
ADHD	37	10	14	178	19	5	263	47
LD	3	2	2	22	0	0	29	5
その他の発達障害	21	1	9	97	11	3	142	22
その他の精神障害	32	9	16	119	14	1	191	41
疾患名不明	64	13	49	426	31	43	626	77

8 業務等の設定

実数	自ら必要を感じ実施している	支援機関の支援・助言により必要を感じ実施している	必要性を感じるがまだ実施していない	必要がないため実施していない	その他	回答無効	計	自ら十助言により実施
統合失調症	334	73	15	56	20	15	513	407
気分障害	609	111	49	108	45	49	971	720
てんかん	84	17	9	23	12	5	150	101
高次脳機能障害	65	6	12	10	4	2	99	71
ASD	370	68	24	27	10	13	512	438
ADHD	185	30	15	21	9	3	263	215
LD	20	1	2	5	1	0	29	21
その他の発達障害	97	14	13	10	6	2	142	111
その他の精神障害	139	20	6	19	5	2	191	159
疾患名不明	386	63	25	60	34	38	626	449

9 マニュアル等の作成

実数	自ら必要を感じ実施している	支援機関の支援・助言により必要を感じ実施している	必要性を感じるがまだ実施していない	必要がないため実施していない	その他	回答無効	計	自ら十助言により実施
統合失調症	120	61	96	199	20	17	513	181
気分障害	191	54	190	428	53	55	971	245
てんかん	19	7	22	84	12	6	150	26
高次脳機能障害	27	8	14	42	6	2	99	35
ASD	160	56	81	177	23	15	512	216
ADHD	74	22	45	101	16	5	263	96
LD	8	0	8	12	1	0	29	8
その他の発達障害	33	7	23	59	15	5	142	40
その他の精神障害	49	13	28	93	6	2	191	62
疾患名不明	110	42	98	298	39	39	626	152

10 作業内容等の見直し

実数	自ら必要を感じ実施している	支援機関の支援・助言により必要を感じ実施している	必要性を感じるがまだ実施していない	必要がないため実施していない	その他	回答無効	計	自ら十助言により実施
統合失調症	232	63	47	139	14	18	513	295
気分障害	357	73	127	329	35	50	971	430
てんかん	45	10	11	69	8	7	150	55
高次脳機能障害	49	10	5	30	3	2	99	59
ASD	237	55	46	144	17	13	512	292
ADHD	118	22	28	86	6	3	263	140
LD	15	0	6	7	1	0	29	15
その他の発達障害	55	14	19	40	11	9	142	69
その他の精神障害	79	15	20	68	6	3	191	94
疾患名不明	190	45	70	246	35	40	626	235

11 業務可能な機器提供

実数	自ら必要を感じ実施している	支援機関の支援・助言により必要を感じ実施している	必要性を感じるがまだ実施していない	必要がないため実施していない	その他	回答無効	計	自ら十助言により実施
統合失調症	97	25	57	293	21	20	513	122
気分障害	153	28	91	593	50	56	971	181
てんかん	14	2	17	99	12	6	150	16
高次脳機能障害	20	3	2	69	3	2	99	23
ASD	95	19	51	315	16	16	512	114
ADHD	30	11	18	184	16	4	263	41
LD	2	0	1	26	0	0	29	2
その他の発達障害	20	7	9	97	7	2	142	27
その他の精神障害	41	10	14	116	7	3	191	51
疾患名不明	67	16	53	418	30	42	626	83

12 通院・服薬の配慮

実数	自ら必要を感じ実施している	支援機関の支援・助言により必要を感じ実施している	必要性を感じるがまだ実施していない	必要がないため実施していない	その他	回答無効	計	自ら十助言により実施
統合失調症	307	57	15	103	13	18	513	364
気分障害	535	73	51	221	42	49	971	608
てんかん	69	10	9	43	12	7	150	79
高次脳機能障害	50	8	2	31	5	3	99	58
ASD	246	37	20	182	12	15	512	283
ADHD	148	13	9	77	13	3	263	161
LD	15	0	1	12	1	0	29	15
その他の発達障害	71	10	6	45	8	2	142	81
その他の精神障害	110	15	4	50	10	2	191	125
疾患名不明	260	38	35	216	38	39	626	298

7 照明等への対応

割合(%)	自ら必要を感じ実施している	支援機関の支援・助言により必要を感じ実施している	必要性を感じるがまだ実施していない	必要がないため実施していない	その他	回答無効	計	自ら十助言により実施
統合失調症	14.6	6.8	9.4	62.2	3.7	3.3	100.0	21.4
気分障害	12.0	3.6	8.9	63.6	6.3	5.6	100.0	15.7
てんかん	10.7	3.3	11.3	62.0	8.7	4.0	100.0	14.0
高次脳機能障害	11.1	4.0	3.0	75.8	3.0	3.0	100.0	15.2
ASD	16.6	5.5	10.5	61.9	2.7	2.7	100.0	22.1
ADHD	14.1	3.8	5.3	67.7	7.2	1.9	100.0	17.9
LD	10.3	6.9	6.9	75.9	0.0	0.0	100.0	17.2
その他の発達障害	14.8	0.7	6.3	68.3	7.7	2.1	100.0	15.5
その他の精神障害	16.8	4.7	8.4	62.3	7.3	0.5	100.0	21.5
疾患名不明	10.2	2.1	7.8	68.1	5.0	6.9	100.0	12.3

8 業務等の設定

割合(%)	自ら必要を感じ実施している	支援機関の支援・助言により必要を感じ実施している	必要性を感じるがまだ実施していない	必要がないため実施していない	その他	回答無効	計	自ら十助言により実施
統合失調症	65.1	14.2	2.9	10.9	3.9	2.9	100.0	79.3
気分障害	62.7	11.4	5.0	11.1	4.6	5.0	100.0	74.2
てんかん	56.0	11.3	6.0	15.3	8.0	3.3	100.0	67.3
高次脳機能障害	65.7	6.1	12.1	10.1	4.0	2.0	100.0	71.7
ASD	72.3	13.3	4.7	5.3	2.0	2.5	100.0	85.5
ADHD	70.3	11.4	5.7	8.0	3.4	1.1	100.0	81.7
LD	69.0	3.4	6.9	17.2	3.4	0.0	100.0	72.4
その他の発達障害	68.3	9.9	9.2	7.0	4.2	1.4	100.0	78.2
その他の精神障害	72.8	10.5	3.1	9.9	2.6	1.0	100.0	83.2
疾患名不明	61.7	10.1	4.0	12.8	5.4	6.1	100.0	71.7

9 マニュアル等の作成

割合(%)	自ら必要を感じ実施している	支援機関の支援・助言により必要を感じ実施している	必要性を感じるがまだ実施していない	必要がないため実施していない	その他	回答無効	計	自ら十助言により実施
統合失調症	23.4	11.9	18.7	38.8	3.9	3.3	100.0	35.3
気分障害	19.7	5.6	19.6	44.1	5.5	5.7	100.0	25.2
てんかん	12.7	4.7	14.7	56.0	8.0	4.0	100.0	17.3
高次脳機能障害	27.3	8.1	14.1	42.4	6.1	2.0	100.0	35.4
ASD	31.3	10.9	15.8	34.6	4.5	2.9	100.0	42.2
ADHD	28.1	8.4	17.1	38.4	6.1	1.9	100.0	36.5
LD	27.6	0.0	27.6	41.4	3.4	0.0	100.0	27.6
その他の発達障害	23.2	4.9	16.2	41.5	10.6	3.5	100.0	28.2
その他の精神障害	25.7	6.8	14.7	48.7	3.1	1.0	100.0	32.5
疾患名不明	17.6	6.7	15.7	47.6	6.2	6.2	100.0	24.3

10 作業内容等の見直し

割合(%)	自ら必要を感じ実施している	支援機関の支援・助言により必要を感じ実施している	必要性を感じるがまだ実施していない	必要がないため実施していない	その他	回答無効	計	自ら十助言により実施
統合失調症	45.2	12.3	9.2	27.1	2.7	3.5	100.0	57.5
気分障害	36.8	7.5	13.1	33.9	3.6	5.1	100.0	44.3
てんかん	30.0	6.7	7.3	46.0	5.3	4.7	100.0	36.7
高次脳機能障害	49.5	10.1	5.1	30.3	3.0	2.0	100.0	59.6
ASD	46.3	10.7	9.0	28.1	3.3	2.5	100.0	57.0
ADHD	44.9	8.4	10.6	32.7	2.3	1.1	100.0	53.2
LD	51.7	0.0	20.7	24.1	3.4	0.0	100.0	51.7
その他の発達障害	38.7	9.9	13.4	28.2	7.7	2.1	100.0	48.6
その他の精神障害	41.4	7.9	10.5	35.6	3.1	1.6	100.0	49.2
疾患名不明	30.4	7.2	11.2	39.3	5.6	6.4	100.0	37.5

11 業務可能な機器提供

割合(%)	自ら必要を感じ実施している	支援機関の支援・助言により必要を感じ実施している	必要性を感じるがまだ実施していない	必要がないため実施していない	その他	回答無効	計	自ら十助言により実施
統合失調症	18.9	4.9	11.1	57.1	4.1	3.9	100.0	23.8
気分障害	15.8	2.9	9.4	61.1	5.1	5.8	100.0	18.6
てんかん	9.3	1.3	11.3	66.0	8.0	4.0	100.0	10.7
高次脳機能障害	20.2	3.0	2.0	69.7	3.0	2.0	100.0	23.2
ASD	18.6	3.7	10.0	61.5	3.1	3.1	100.0	22.3
ADHD	11.4	4.2	6.8	70.0	6.1	1.5	100.0	15.6
LD	6.9	0.0	3.4	89.7	0.0	0.0	100.0	6.9
その他の発達障害	14.1	4.9	6.3	68.3	4.9	1.4	100.0	19.0
その他の精神障害	21.5	5.2	7.3	60.7	3.7	1.6	100.0	26.7
疾患名不明	10.7	2.6	8.5	66.8	4.8	6.7	100.0	13.3

12 通院・服薬の配慮

割合(%)	自ら必要を感じ実施している	支援機関の支援・助言により必要を感じ実施している	必要性を感じるがまだ実施していない	必要がないため実施していない	その他	回答無効	計	自ら十助言により実施
統合失調症	59.8	11.1	2.9	20.1	2.5	3.5	100.0	71.0
気分障害	55.1	7.5	5.3	22.8	4.3	5.0	100.0	62.6
てんかん	46.0	6.7	6.0	28.7	8.0	4.7	100.0	52.7
高次脳機能障害	50.5	8.1	2.0	31.3	5.1	3.0	100.0	58.6
ASD	48.0	7.2	3.9	35.5	2.3	2.9	100.0	55.3
ADHD	56.3	4.9	3.4	29.3	4.9	1.1	100.0	61.2
LD	51.7	0.0	3.4	41.4	3.4	0.0	100.0	51.7
その他の発達障害	50.0	7.0	4.2	31.7	5.6	1.4	100.0	57.0
その他の精神障害	57.6	7.9	2.1	26.2	5.2	1.0	100.0	65.4
疾患名不明	41.5	6.1	5.6	34.5	6.1	6.2	100.0	47.6

表１－34 主な疾患別雇用管理上の配慮・措置実施状況（続き）

13 体調変化への対応
実数

	自ら必要を感じ実施している	支援機関の支援・助言により必要を感じ実施している	必要性を感じるがまだ実施していない	必要がないため実施していない	その他	回答無効	計	自ら＋助言により実施
統合失調症	360	51	15	51	18	18	513	411
気分障害	676	80	40	103	22	50	971	750
てんかん	98	13	2	21	10	6	150	111
高次脳機能障害	61	6	3	24	3	2	99	67
ASD	336	44	16	96	6	14	512	380
ADHD	173	22	10	43	11	4	263	195
LD	20	2	1	6	0	0	29	22
その他の発達障害	79	9	9	37	7	1	142	88
その他の精神障害	133	17	6	27	5	3	191	150
疾患名不明	354	61	23	126	26	36	626	415

13 体調変化への対応
割合(%)

	自ら必要を感じ実施している	支援機関の支援・助言により必要を感じ実施している	必要性を感じるがまだ実施していない	必要がないため実施していない	その他	回答無効	計	自ら＋助言により実施
統合失調症	70.2	9.9	2.9	9.9	3.5	3.5	100.0	80.1
気分障害	69.6	8.2	4.1	10.6	2.3	5.1	100.0	77.9
てんかん	65.3	8.7	1.3	14.0	6.7	4.0	100.0	74.0
高次脳機能障害	61.6	6.1	3.0	24.2	3.0	2.0	100.0	67.7
ASD	65.6	8.6	3.1	18.8	1.2	2.7	100.0	74.2
ADHD	65.8	8.4	3.8	16.3	4.2	1.5	100.0	74.1
LD	69.0	6.9	3.4	20.7	0.0	0.0	100.0	75.9
その他の発達障害	55.6	6.3	6.3	26.1	4.9	0.7	100.0	62.0
その他の精神障害	69.6	8.9	3.1	14.1	2.6	1.6	100.0	78.5
疾患名不明	56.5	9.7	3.7	20.1	4.2	5.8	100.0	66.3

14 労働時間等の調節
実数

	自ら必要を感じ実施している	支援機関の支援・助言により必要を感じ実施している	必要性を感じるがまだ実施していない	必要がないため実施していない	その他	回答無効	計	自ら＋助言により実施
統合失調症	331	45	16	92	13	16	513	376
気分障害	532	74	45	226	43	51	971	606
てんかん	79	12	4	42	7	6	150	91
高次脳機能障害	51	8	2	33	3	2	99	59
ASD	257	31	18	187	7	12	512	288
ADHD	118	12	6	109	14	4	263	130
LD	12	1	5	11	0	0	29	13
その他の発達障害	65	6	4	58	7	2	142	71
その他の精神障害	101	15	7	59	8	1	191	116
疾患名不明	300	42	27	187	30	40	626	342

14 労働時間等の調節
割合(%)

	自ら必要を感じ実施している	支援機関の支援・助言により必要を感じ実施している	必要性を感じるがまだ実施していない	必要がないため実施していない	その他	回答無効	計	自ら＋助言により実施
統合失調症	64.5	8.8	3.1	17.9	2.5	3.1	100.0	73.3
気分障害	54.8	7.6	4.6	23.3	4.4	5.3	100.0	62.4
てんかん	52.7	8.0	2.7	28.0	4.7	4.0	100.0	60.7
高次脳機能障害	51.5	8.1	2.0	33.3	3.0	2.0	100.0	59.6
ASD	50.2	6.1	3.5	36.5	1.4	2.3	100.0	56.3
ADHD	44.9	4.6	2.3	41.4	5.3	1.5	100.0	49.4
LD	41.4	3.4	17.2	37.9	0.0	0.0	100.0	44.8
その他の発達障害	45.8	4.2	2.8	40.8	4.9	1.4	100.0	50.0
その他の精神障害	52.9	7.9	3.7	30.9	4.2	0.5	100.0	60.7
疾患名不明	47.9	6.7	4.3	29.9	4.8	6.4	100.0	54.6

15 休暇制度の設定
実数

	自ら必要を感じ実施している	支援機関の支援・助言により必要を感じ実施している	必要性を感じるがまだ実施していない	必要がないため実施していない	その他	回答無効	計	自ら＋助言により実施
統合失調症	292	35	34	108	28	16	513	327
気分障害	504	48	89	217	60	53	971	552
てんかん	75	9	11	38	12	5	150	84
高次脳機能障害	48	2	9	31	6	3	99	50
ASD	270	28	46	128	24	16	512	298
ADHD	119	10	19	92	18	5	263	129
LD	13	2	5	7	2	0	29	15
その他の発達障害	61	5	10	52	11	3	142	66
その他の精神障害	99	13	14	50	13	2	191	112
疾患名不明	266	37	47	187	48	41	626	303

15 休暇制度の設定
割合(%)

	自ら必要を感じ実施している	支援機関の支援・助言により必要を感じ実施している	必要性を感じるがまだ実施していない	必要がないため実施していない	その他	回答無効	計	自ら＋助言により実施
統合失調症	56.9	6.8	6.6	21.1	5.5	3.1	100.0	63.7
気分障害	51.9	4.9	9.2	22.3	6.2	5.5	100.0	56.8
てんかん	50.0	6.0	7.3	25.3	8.0	3.3	100.0	56.0
高次脳機能障害	48.5	2.0	9.1	31.3	6.1	3.0	100.0	50.5
ASD	52.7	5.5	9.0	25.0	4.7	3.1	100.0	58.2
ADHD	45.2	3.8	7.2	35.0	6.8	1.9	100.0	49.0
LD	44.8	6.9	17.2	24.1	6.9	0.0	100.0	51.7
その他の発達障害	43.0	3.5	7.0	36.6	7.7	2.1	100.0	46.5
その他の精神障害	51.8	6.8	7.3	26.2	6.8	1.0	100.0	58.6
疾患名不明	42.5	5.9	7.5	29.9	7.7	6.5	100.0	48.4

16 コミュニケーション課題への対応
実数

	自ら必要を感じ実施している	支援機関の支援・助言により必要を感じ実施している	必要性を感じるがまだ実施していない	必要がないため実施していない	その他	回答無効	計	自ら＋助言により実施
統合失調症	285	51	33	105	20	19	513	336
気分障害	503	84	58	238	35	53	971	587
てんかん	67	12	8	49	8	6	150	79
高次脳機能障害	48	11	7	28	3	2	99	59
ASD	300	59	27	101	12	13	512	359
ADHD	143	23	9	73	11	4	263	166
LD	13	2	3	11	0	0	29	15
その他の発達障害	71	13	10	38	7	3	142	84
その他の精神障害	107	18	9	43	12	2	191	125
疾患名不明	290	59	43	162	34	38	626	349

16 コミュニケーション課題への対応
割合(%)

	自ら必要を感じ実施している	支援機関の支援・助言により必要を感じ実施している	必要性を感じるがまだ実施していない	必要がないため実施していない	その他	回答無効	計	自ら＋助言により実施
統合失調症	55.6	9.9	6.4	20.5	3.9	3.7	100.0	65.5
気分障害	51.8	8.7	6.0	24.5	3.6	5.5	100.0	60.5
てんかん	44.7	8.0	5.3	32.7	5.3	4.0	100.0	52.7
高次脳機能障害	48.5	11.1	7.1	28.3	3.0	2.0	100.0	59.6
ASD	58.6	11.5	5.3	19.7	2.3	2.5	100.0	70.1
ADHD	54.4	8.7	3.4	27.8	4.2	1.5	100.0	63.1
LD	44.8	6.9	10.3	37.9	0.0	0.0	100.0	51.7
その他の発達障害	50.0	9.2	7.0	26.8	4.9	2.1	100.0	59.2
その他の精神障害	56.0	9.4	4.7	22.5	6.3	1.0	100.0	65.4
疾患名不明	46.3	9.4	6.9	25.9	5.4	6.1	100.0	55.8

17 同僚への配慮等の説明
実数

	自ら必要を感じ実施している	支援機関の支援・助言により必要を感じ実施している	必要性を感じるがまだ実施していない	必要がないため実施していない	その他	回答無効	計	自ら＋助言により実施
統合失調症	279	55	34	100	26	19	513	334
気分障害	468	97	88	218	46	54	971	565
てんかん	69	15	15	34	11	6	150	84
高次脳機能障害	54	14	8	17	4	2	99	68
ASD	294	54	47	88	14	15	512	348
ADHD	142	32	22	45	16	6	263	174
LD	15	2	3	8	1	0	29	17
その他の発達障害	75	12	7	35	8	5	142	87
その他の精神障害	100	29	15	37	9	1	191	129
疾患名不明	245	48	76	178	39	40	626	293

17 同僚への配慮等の説明
割合(%)

	自ら必要を感じ実施している	支援機関の支援・助言により必要を感じ実施している	必要性を感じるがまだ実施していない	必要がないため実施していない	その他	回答無効	計	自ら＋助言により実施
統合失調症	54.4	10.7	6.6	19.5	5.1	3.7	100.0	65.1
気分障害	48.2	10.0	9.1	22.5	4.7	5.6	100.0	58.2
てんかん	46.0	10.0	10.0	22.7	7.3	4.0	100.0	56.0
高次脳機能障害	54.5	14.1	8.1	17.2	4.0	2.0	100.0	68.7
ASD	57.4	10.5	9.2	17.2	2.7	2.9	100.0	68.0
ADHD	54.0	12.2	8.4	17.1	6.1	2.3	100.0	66.2
LD	51.7	6.9	10.3	27.6	3.4	0.0	100.0	58.6
その他の発達障害	52.8	8.5	4.9	24.6	5.6	3.5	100.0	61.3
その他の精神障害	52.4	15.2	7.9	19.4	4.7	0.5	100.0	67.5
疾患名不明	39.1	7.7	12.1	28.4	6.2	6.4	100.0	46.8

18 配慮した教育訓練
実数

	自ら必要を感じ実施している	支援機関の支援・助言により必要を感じ実施している	必要性を感じるがまだ実施していない	必要がないため実施していない	その他	回答無効	計	自ら＋助言により実施
統合失調症	59	34	113	255	32	20	513	93
気分障害	65	25	202	564	59	56	971	90
てんかん	5	3	28	92	15	7	150	8
高次脳機能障害	6	3	22	55	11	2	99	9
ASD	38	24	116	292	28	14	512	62
ADHD	25	12	54	150	17	5	263	37
LD	2	1	5	21	0	0	29	3
その他の発達障害	18	2	26	81	12	3	142	20
その他の精神障害	17	14	30	115	12	3	191	31
疾患名不明	31	12	119	377	43	44	626	43

18 配慮した教育訓練
割合(%)

	自ら必要を感じ実施している	支援機関の支援・助言により必要を感じ実施している	必要性を感じるがまだ実施していない	必要がないため実施していない	その他	回答無効	計	自ら＋助言により実施
統合失調症	11.5	6.6	22.0	49.7	6.2	3.9	100.0	18.1
気分障害	6.7	2.6	20.8	58.1	6.1	5.8	100.0	9.3
てんかん	3.3	2.0	18.7	61.3	10.0	4.7	100.0	5.3
高次脳機能障害	6.1	3.0	22.2	55.6	11.1	2.0	100.0	9.1
ASD	7.4	4.7	22.7	57.0	5.5	2.7	100.0	12.1
ADHD	9.5	4.6	20.5	57.0	6.5	1.9	100.0	14.1
LD	6.9	3.4	17.2	72.4	0.0	0.0	100.0	10.3
その他の発達障害	12.7	1.4	18.3	57.0	8.5	2.1	100.0	14.1
その他の精神障害	8.9	7.3	15.7	60.2	6.3	1.6	100.0	16.2
疾患名不明	5.0	1.9	19.0	60.2	6.9	7.0	100.0	6.9

表 1－34 主な疾患別雇用管理上の配慮・措置実施状況（続き）

19 評価の共有と目標決定
実数

	自ら必要 を感じ実 施してい る	支援機関 の支援・ 助言によ り必要を 感じ実施 している	必要性を 感じるが まだ実施 していな い	必要がな いため実 施してい ない	その他	回答無効	計	自ら十助 言により 実施
統合失調症	201	39	102	126	27	18	513	240
気分障害	389	57	207	214	52	52	971	446
てんかん	63	7	19	41	14	6	150	70
高次脳機能障害	41	5	24	22	5	2	99	46
ASD	227	44	111	99	17	14	512	271
ADHD	127	18	43	55	16	4	263	145
LD	10	1	9	7	2	0	29	11
その他の発達障害	60	9	32	30	7	4	142	69
その他の精神障害	83	14	39	42	11	2	191	97
疾患名不明	206	26	131	178	42	43	626	232

19 評価の共有と目標決定
割合 (%)

	自ら必要 を感じ実 施してい る	支援機関 の支援・ 助言によ り必要を 感じ実施 している	必要性を 感じるが まだ実施 していな い	必要がな いため実 施してい ない	その他	回答無効	計	自ら十助 言により 実施
統合失調症	39.2	7.6	19.9	24.6	5.3	3.5	100.0	46.8
気分障害	40.1	5.9	21.3	22.0	5.4	5.4	100.0	45.9
てんかん	42.0	4.7	12.7	27.3	9.3	4.0	100.0	46.7
高次脳機能障害	41.4	5.1	24.2	22.2	5.1	2.0	100.0	46.5
ASD	44.3	8.6	21.7	19.3	3.3	2.7	100.0	52.9
ADHD	48.3	6.8	16.3	20.9	6.1	1.5	100.0	55.1
LD	34.5	3.4	31.0	24.1	6.9	0.0	100.0	37.9
その他の発達障害	42.3	6.3	22.5	21.1	4.9	2.8	100.0	48.6
その他の精神障害	43.5	7.3	20.4	22.0	5.8	1.0	100.0	50.8
疾患名不明	32.9	4.2	20.9	28.4	6.7	6.9	100.0	37.1

20 職場外課題への対応
実数

	自ら必要 を感じ実 施してい る	支援機関 の支援・ 助言によ り必要を 感じ実施 している	必要性を 感じるが まだ実施 していな い	必要がな いため実 施してい ない	その他	回答無効	計	自ら十助 言により 実施
統合失調症	217	66	53	126	34	17	513	283
気分障害	365	100	127	265	64	50	971	465
てんかん	50	12	19	51	12	6	150	62
高次脳機能障害	32	12	13	33	7	2	99	44
ASD	192	56	51	165	35	13	512	248
ADHD	110	25	21	81	21	5	263	135
LD	10	2	6	8	2	1	29	12
その他の発達障害	57	12	15	42	10	6	142	69
その他の精神障害	69	26	13	68	13	2	191	95
疾患名不明	167	57	56	245	58	43	626	224

20 職場外課題への対応
割合 (%)

	自ら必要 を感じ実 施してい る	支援機関 の支援・ 助言によ り必要を 感じ実施 している	必要性を 感じるが まだ実施 していな い	必要がな いため実 施してい ない	その他	回答無効	計	自ら十助 言により 実施
統合失調症	42.3	12.9	10.3	24.6	6.6	3.3	100.0	55.2
気分障害	37.6	10.3	13.1	27.3	6.6	5.1	100.0	47.9
てんかん	33.3	8.0	12.7	34.0	8.0	4.0	100.0	41.3
高次脳機能障害	32.3	12.1	13.1	33.3	7.1	2.0	100.0	44.4
ASD	37.5	10.9	10.0	32.2	6.8	2.5	100.0	48.4
ADHD	41.8	9.5	8.0	30.8	8.0	1.9	100.0	51.3
LD	34.5	6.9	20.7	27.6	6.9	3.4	100.0	41.4
その他の発達障害	40.1	8.5	10.6	29.6	7.0	4.2	100.0	48.6
その他の精神障害	36.1	13.6	6.8	35.6	6.8	1.0	100.0	49.7
疾患名不明	26.7	9.1	8.9	39.1	9.3	6.9	100.0	35.8

21 主治医との情報共有
実数

	自ら必要 を感じ実 施してい る	支援機関 の支援・ 助言によ り必要を 感じ実施 している	必要性を 感じるが まだ実施 していな い	必要がな いため実 施してい ない	その他	回答無効	計	自ら十助 言により 実施
統合失調症	97	39	94	231	35	17	513	136
気分障害	122	58	201	468	72	50	971	180
てんかん	15	8	25	81	16	5	150	23
高次脳機能障害	10	6	19	52	10	2	99	16
ASD	47	36	98	289	27	15	512	83
ADHD	19	15	44	160	21	4	263	34
LD	1	4	6	15	3	0	29	5
その他の発達障害	24	8	16	79	11	4	142	32
その他の精神障害	19	14	25	111	20	2	191	33
疾患名不明	40	29	113	351	49	44	626	69

21 主治医との情報共有
割合 (%)

	自ら必要 を感じ実 施してい る	支援機関 の支援・ 助言によ り必要を 感じ実施 している	必要性を 感じるが まだ実施 していな い	必要がな いため実 施してい ない	その他	回答無効	計	自ら十助 言により 実施
統合失調症	18.9	7.6	18.3	45.0	6.8	3.3	100.0	26.5
気分障害	12.6	6.0	20.7	48.2	7.4	5.1	100.0	18.5
てんかん	10.0	5.3	16.7	54.0	10.7	3.3	100.0	15.3
高次脳機能障害	10.1	6.1	19.2	52.5	10.1	2.0	100.0	16.2
ASD	9.2	7.0	19.1	56.4	5.3	2.9	100.0	16.2
ADHD	7.2	5.7	16.7	60.8	8.0	1.5	100.0	12.9
LD	3.4	13.8	20.7	51.7	10.3	0.0	100.0	17.2
その他の発達障害	16.9	5.6	11.3	55.6	7.7	2.8	100.0	22.5
その他の精神障害	9.9	7.3	13.1	58.1	10.5	1.0	100.0	17.3
疾患名不明	6.4	4.6	18.1	56.1	7.8	7.0	100.0	11.0

22 産業保健スタッフの活用
実数

	自ら必要 を感じ実 施してい る	支援機関 の支援・ 助言によ り必要を 感じ実施 している	必要性を 感じるが まだ実施 していな い	必要がな いため実 施してい ない	その他	回答無効	計	自ら十助 言により 実施
統合失調症	54	26	92	281	41	19	513	80
気分障害	158	25	201	475	63	49	971	183
てんかん	19	5	26	80	15	5	150	24
高次脳機能障害	7	7	18	57	7	3	99	14
ASD	67	18	86	297	28	16	512	85
ADHD	39	5	31	165	18	5	263	44
LD	2	0	6	20	1	0	29	2
その他の発達障害	26	6	16	76	14	4	142	32
その他の精神障害	25	6	24	116	19	1	191	31
疾患名不明	70	20	96	346	51	43	626	90

22 産業保健スタッフの活用
割合 (%)

	自ら必要 を感じ実 施してい る	支援機関 の支援・ 助言によ り必要を 感じ実施 している	必要性を 感じるが まだ実施 していな い	必要がな いため実 施してい ない	その他	回答無効	計	自ら十助 言により 実施
統合失調症	10.5	5.1	17.9	54.8	8.0	3.7	100.0	15.6
気分障害	16.3	2.6	20.7	48.9	6.5	5.0	100.0	18.8
てんかん	12.7	3.3	17.3	53.3	10.0	3.3	100.0	16.0
高次脳機能障害	7.1	7.1	18.2	57.6	7.1	3.0	100.0	14.1
ASD	13.1	3.5	16.8	58.0	5.5	3.1	100.0	16.6
ADHD	14.8	1.9	11.8	62.7	6.8	1.9	100.0	16.7
LD	6.9	0.0	20.7	69.0	3.4	0.0	100.0	6.9
その他の発達障害	18.3	4.2	11.3	53.5	9.9	2.8	100.0	22.5
その他の精神障害	13.1	3.1	12.6	60.7	9.9	0.5	100.0	16.2
疾患名不明	11.2	3.2	15.3	55.3	8.1	6.9	100.0	14.4

24 雇用管理上の配慮・措置の負担の程度

全体として「負担である」又は「やや負担である」との回答割合が高いのは、「9 本人の障害特性に応じてマニュアル・工程表等を作成する」(46.0%)、「10 本人の障害特性に応じて作業手順を見直す」(42.1%)、「1 採用前に職場実習を行い、仕事への適合性を見る」(40.3%)、「3 業務指導や相談に関して担当者を決める」(39.5%)、「2 職場適応のための援助者(職場支援員、企業在籍型ジョブコーチ等)を配置する」(39.0%)であった。割合が低いのは、「12 通院時間の確保、服薬管理など雇用管理上の配慮をする」(17.6%)、「6 できるだけ静かな場所で休憩できるようにする」(18.2%)、「15 必要に応じて休暇を付与するなど休みやすい制度を設ける」(21.6%)であった。

等級別には、負担の程度に大きな違いは見られない(表1-32、図1-12)。

主な疾患別の特徴はおおむね近似しているが、細かく見ると、「1 採用前に職場実習を行い、仕事への適合性を見る」(51.7%)、「2 職場適応のための援助者(職場支援員、企業在籍型ジョブコーチ等)を配置する」(55.2%)と「3 業務指導や相談に関して担当者を決める」(58.6%)では、LDの負担の程度がやや高く、「4 上司や雇用管理担当者による定期的な面談を行う」、ではLD(51.7%)、ADHD(44.9%)、ASD(43.2%)が、「5 他の社員との距離を取るなど本人の就業環境を整備する」では高次脳機能障害(36.4%)、ASD(34.4%)、ADHD(34.2%)が、「7 照明や室内の音などの物理的環境についての対応や機器の提供等を行う」ではADHD(34.2%)とASD(33.0%)が、「9 本人の障害特性に応じてマニュアル・工程表等を作成する」では高次脳機能障害(58.6%)とLD(58.6%)が、「10 本人の障害特性に応じて作業内容や作業手順を見直す」ではLD(58.6%)、高次脳機能障害(52.5%)、ADHD(51.3%)が、「11 業務を可能・容易にするための機器を提供する」ではLD(41.4%)、「16 上司や同僚とのコミュニケーションに課題がある場合に対応する」ではASD(38.7%)が、「18 障害特性に配慮した教育訓練を受けさせる」ではLD(44.8%)の負担の程度がやや高い(図1-14、表1-35)。なお、LDはサンプルサイズが特に小さいこと(n=29)に留意する必要がある。

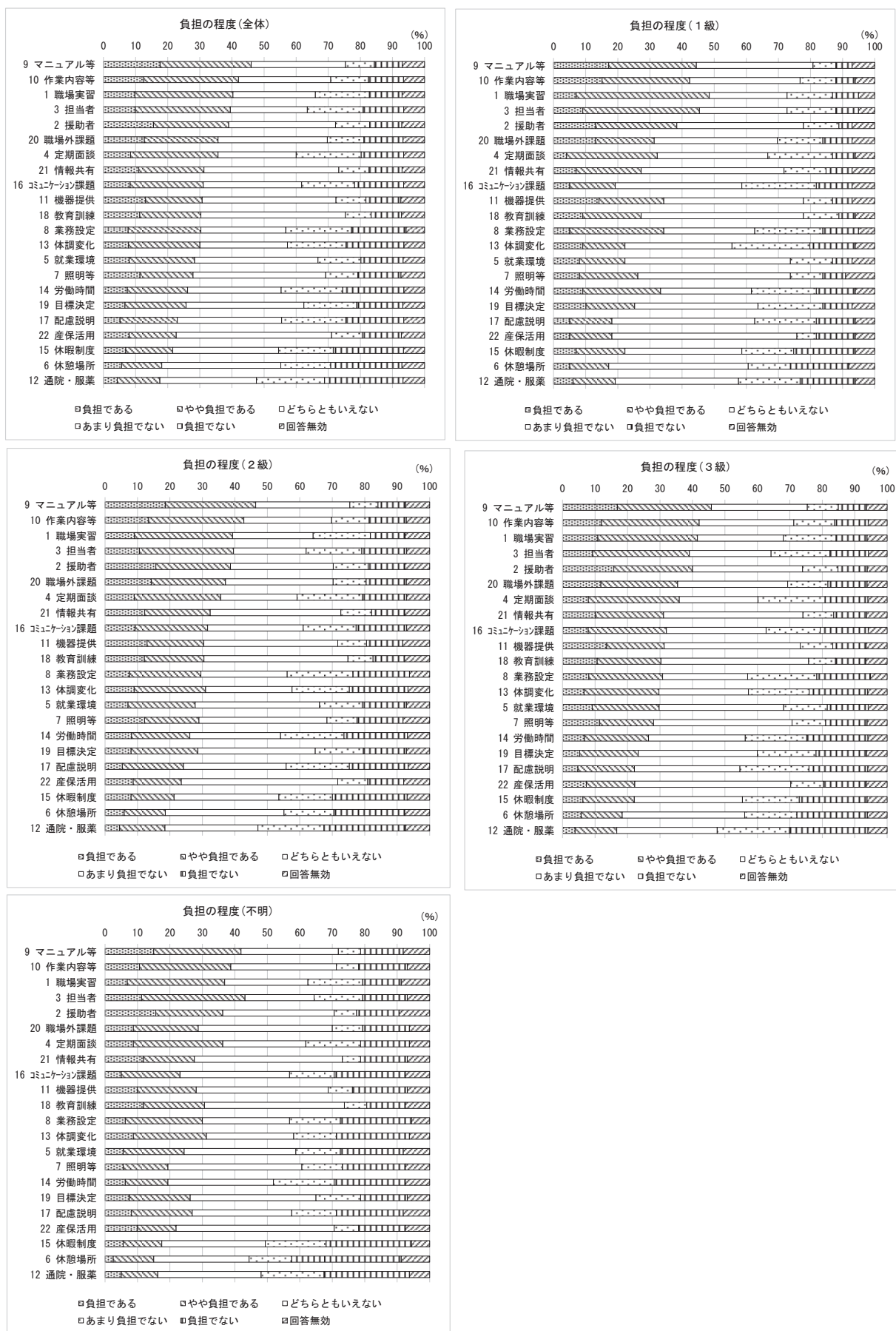


図 1-12 精神障害者保健福祉手帳の等級別雇用管理上の配慮・措置の負担の程度

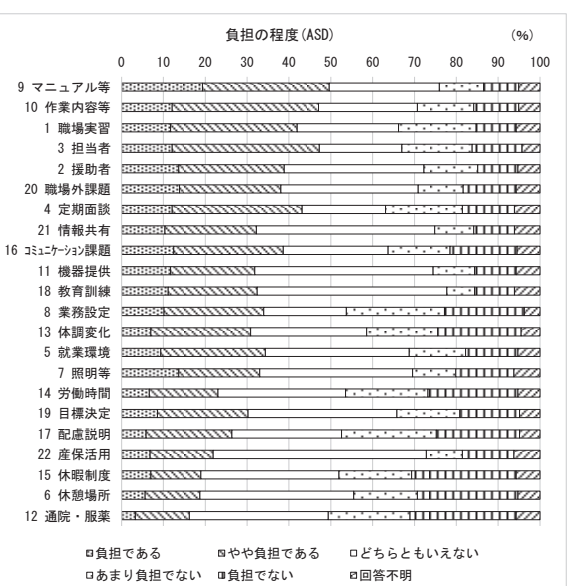
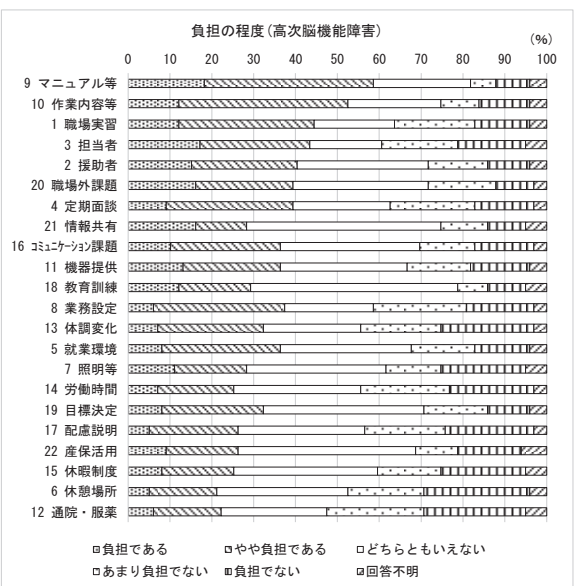
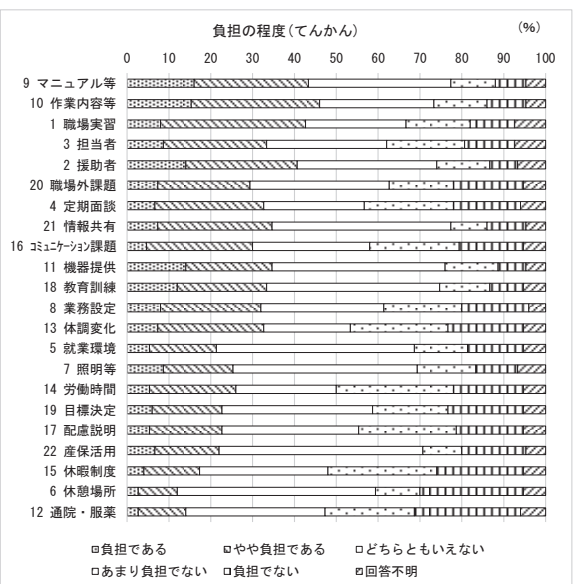
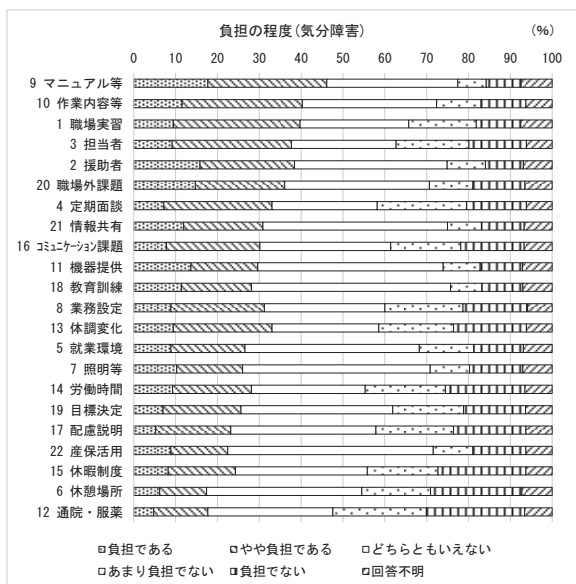
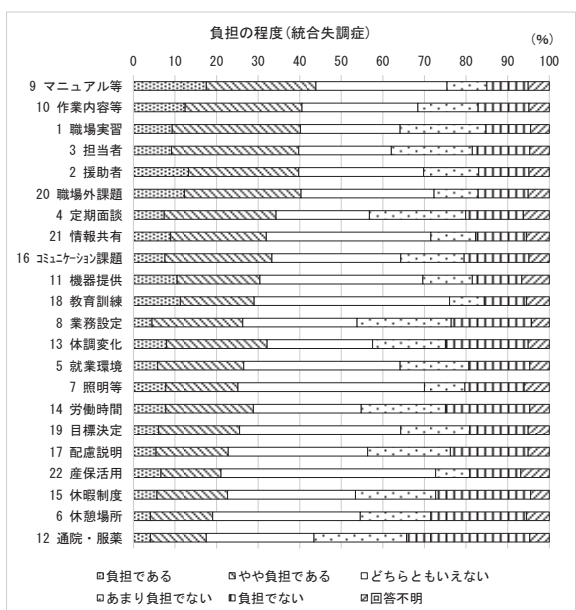
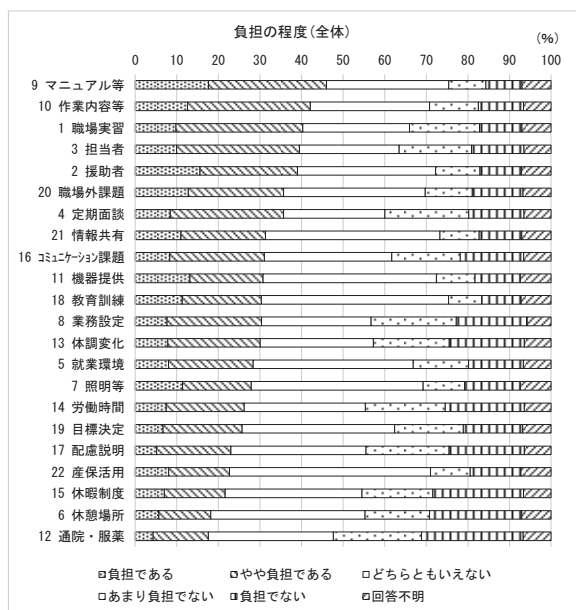


図1-13 主な疾患別雇用管理上の配慮・措置の負担の程度

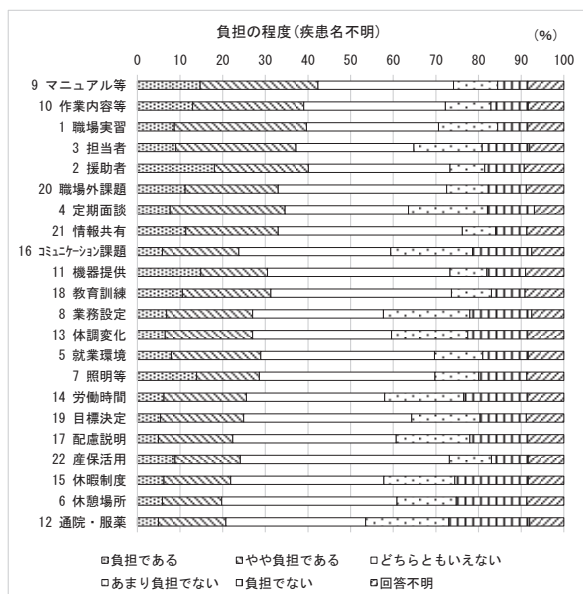
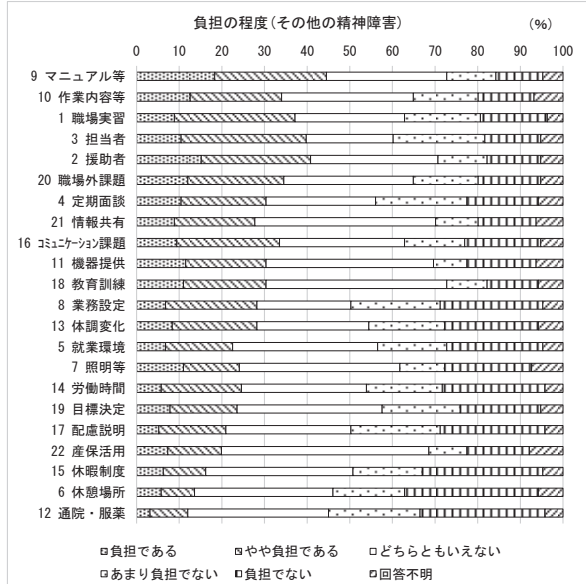
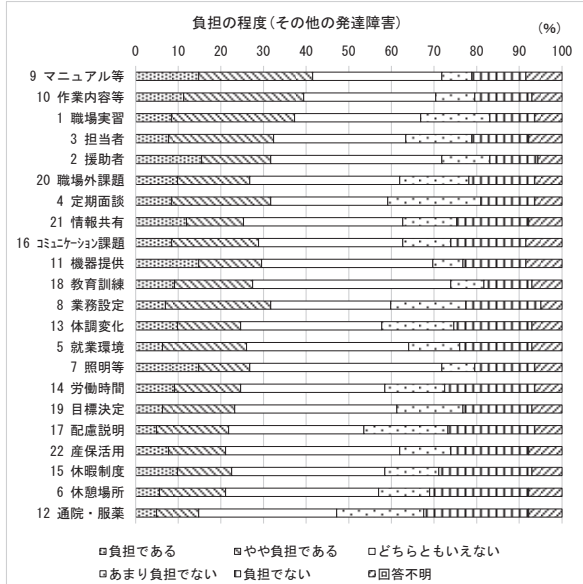
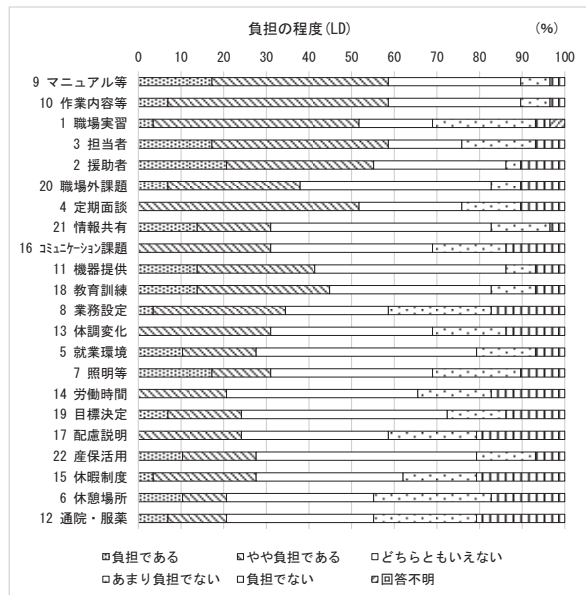
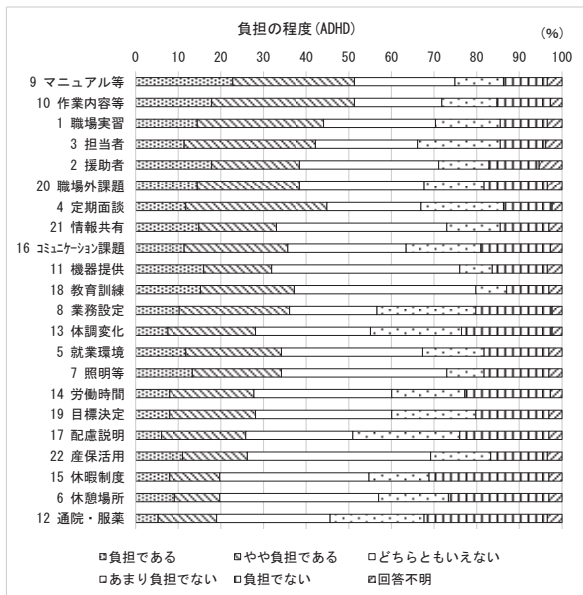


図 1-13 主な疾患別雇用管理上の配慮・措置の負担の程度 (続き)

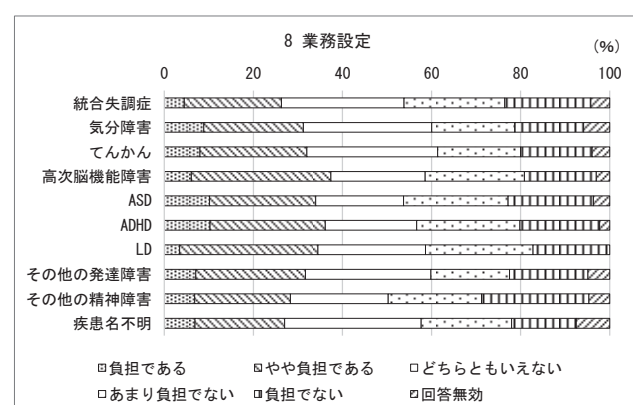
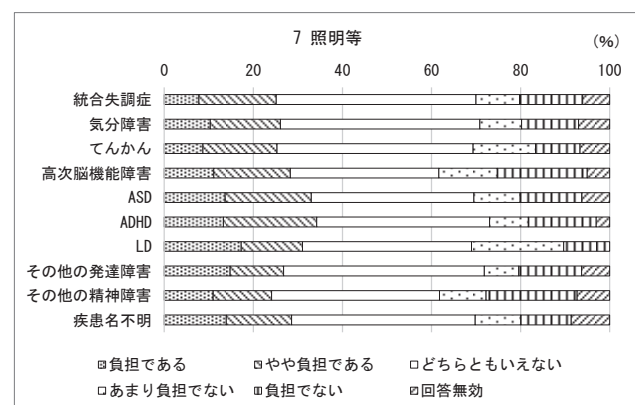
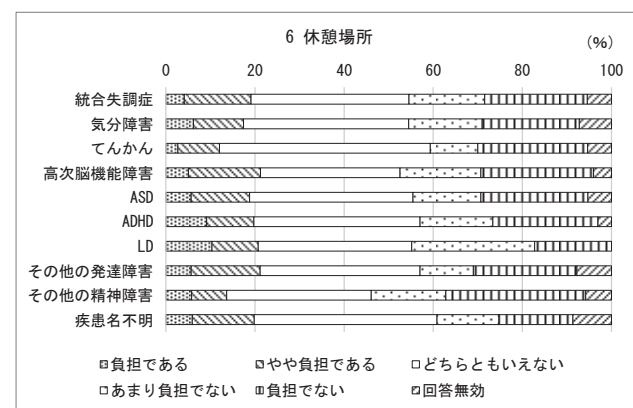
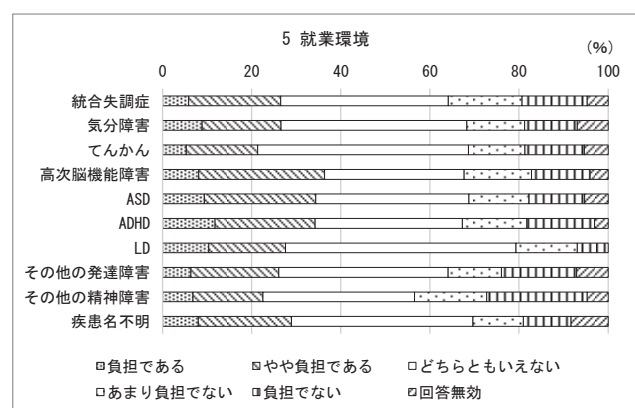
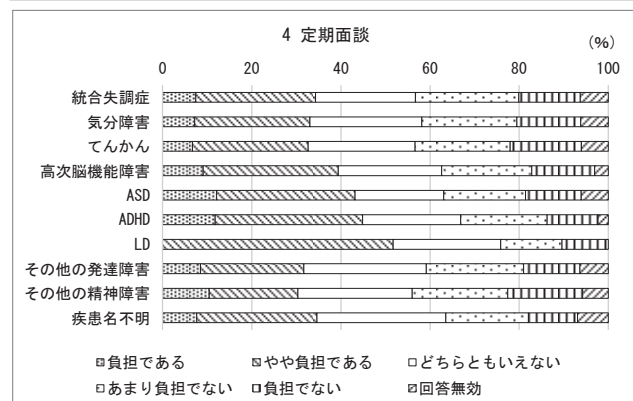
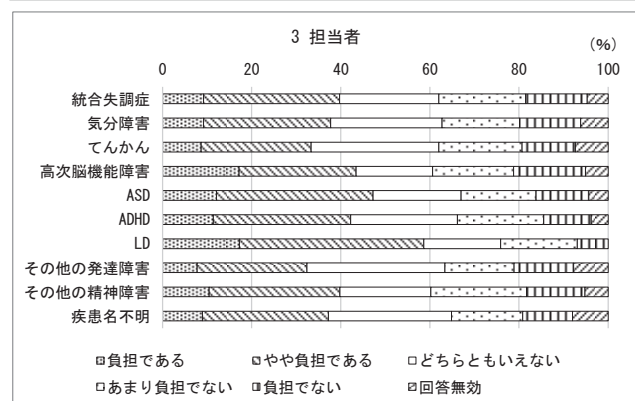
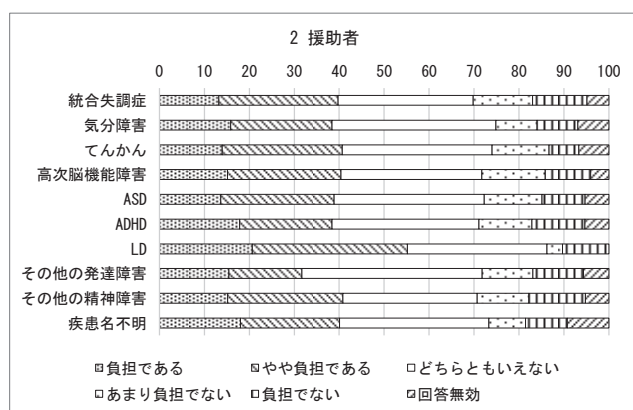
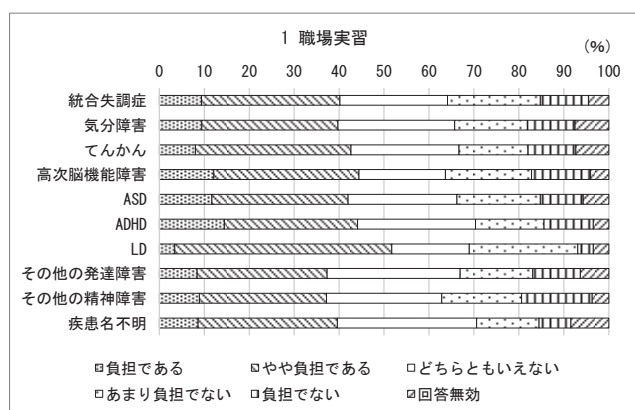


図 1-14 配慮・措置別・主な疾患別雇用管理上の配慮・措置の負担の程度

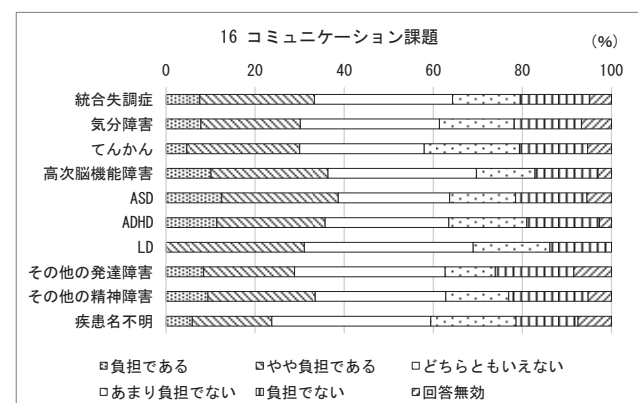
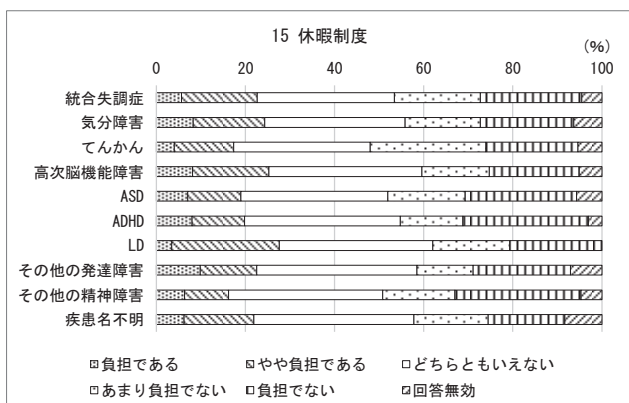
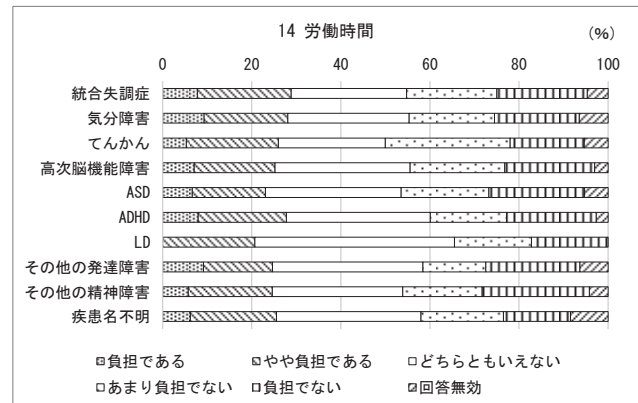
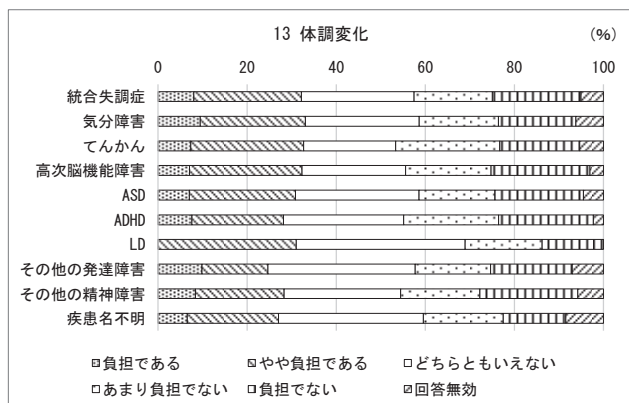
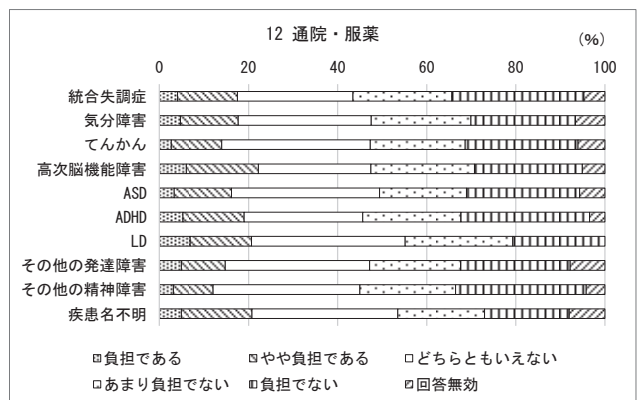
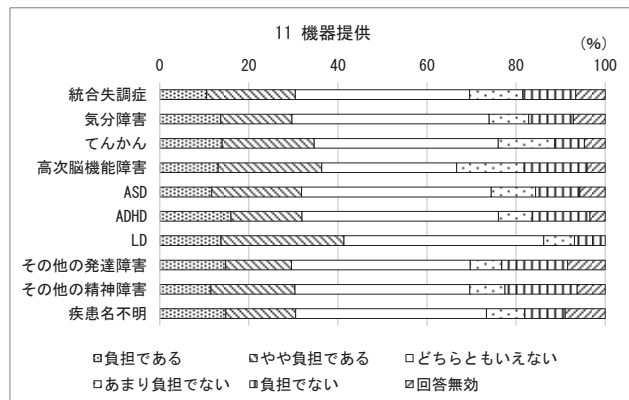
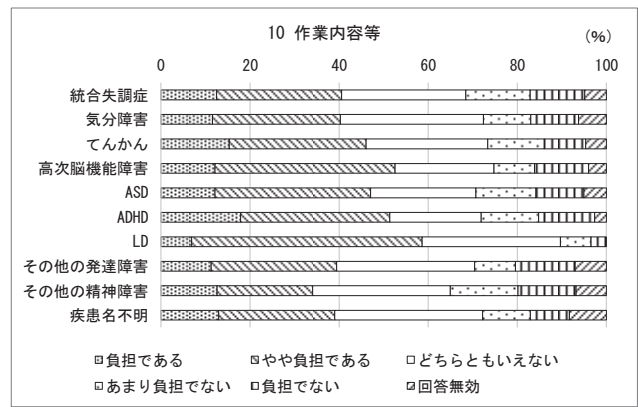
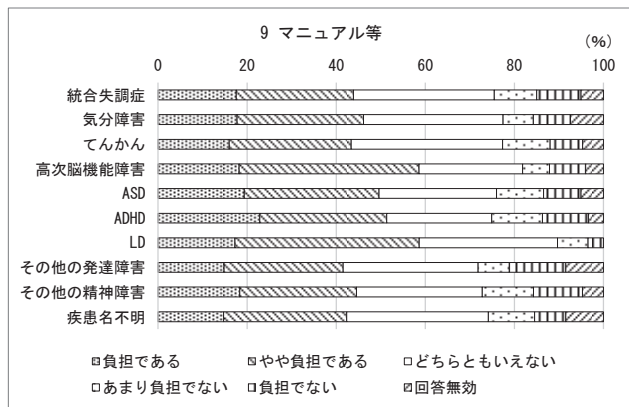


図 1-14 配慮・措置別・主な疾患別雇用管理上の配慮・措置の負担の程度（続き）

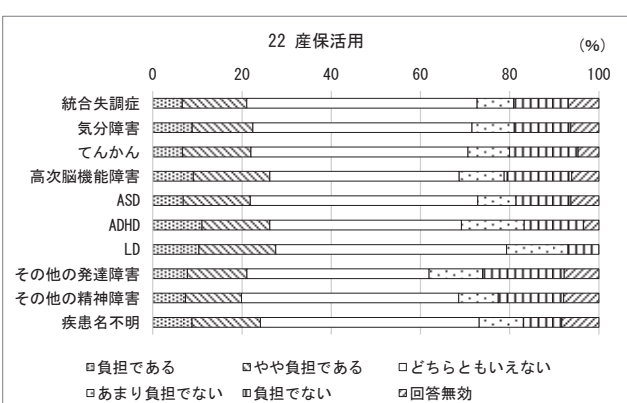
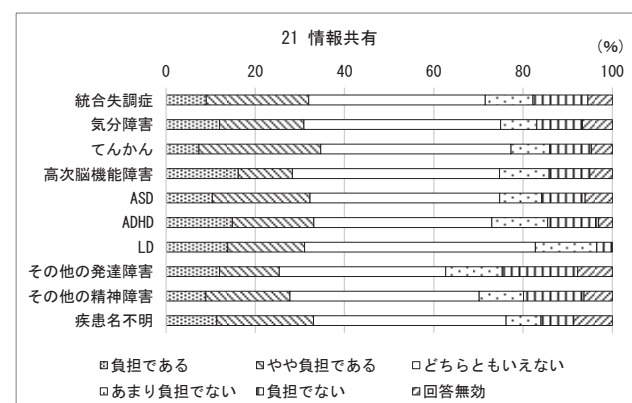
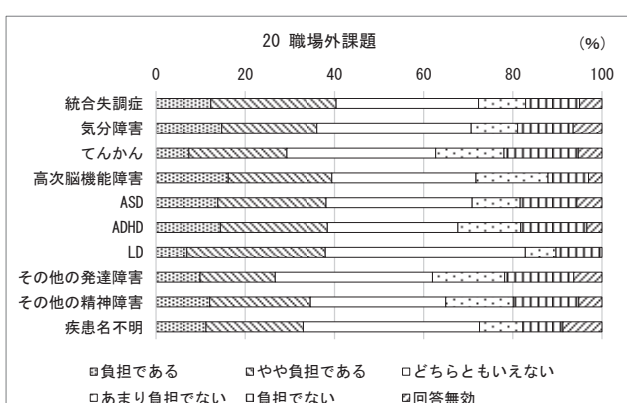
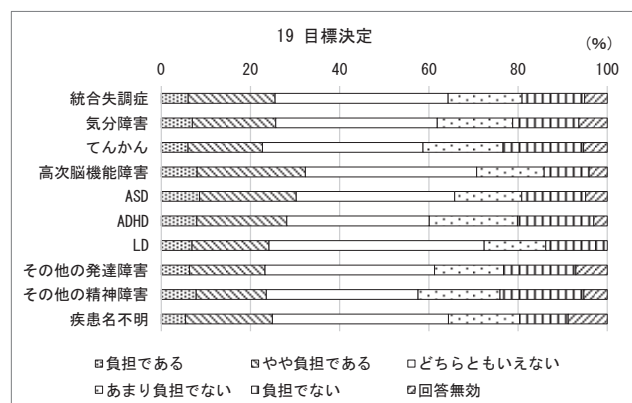
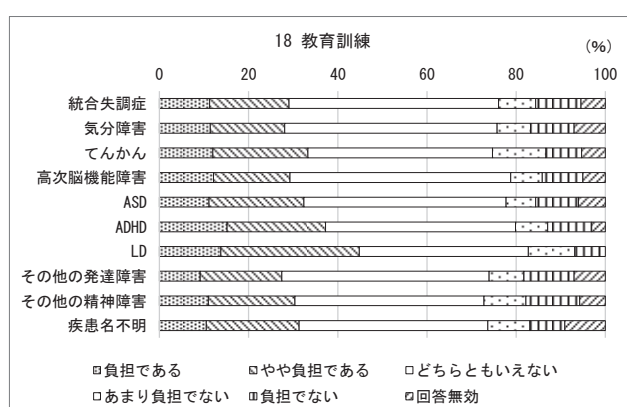
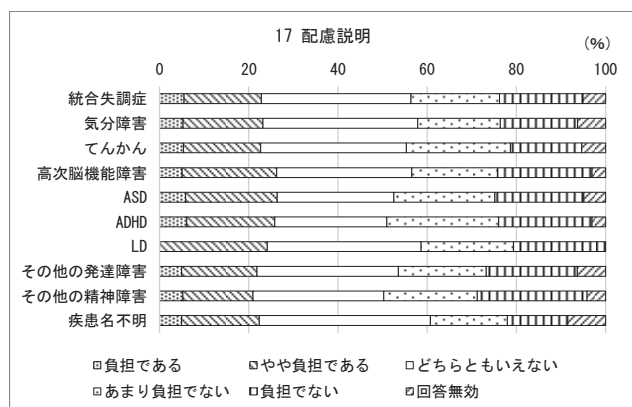


図 1-14 配慮・措置別・主な疾患別雇用管理上の配慮・措置の負担の程度（続き）

表 1－35 配慮・措置別・主な疾患別雇用管理上の配慮・措置の負担の程度

1 採用前の職場実習
実数

	負担である	やや負担である	どちらともいえない	あまり負担でない	負担でない	回答無効	計	負担＋やや負担
統合失調	48	158	123	106	55	23	513	206
気分障害	92	294	252	157	103	73	971	386
てんかん	12	52	36	23	16	11	150	64
高次脳	12	32	19	19	13	4	99	44
ASD	60	155	124	95	49	29	512	215
ADHD	38	78	69	40	29	9	263	116
LD	1	14	5	7	1	1	29	15
その他の発達障害	12	41	42	23	15	9	142	53
その他の精神障害	17	54	49	34	30	7	191	71
疾患名不明	54	194	194	87	44	53	626	248

2 援助者の配置
実数

	負担である	やや負担である	どちらともいえない	あまり負担でない	負担でない	回答無効	計	負担＋やや負担
統合失調	68	136	154	68	62	25	513	204
気分障害	154	219	354	89	88	67	971	373
てんかん	21	40	50	19	10	10	150	61
高次脳	15	25	31	14	10	4	99	40
ASD	70	129	171	66	49	27	512	199
ADHD	47	54	86	31	31	14	263	101
LD	6	10	9	1	3	0	29	16
その他の発達障害	22	23	57	16	16	8	142	45
その他の精神障害	29	49	57	22	24	10	191	78
疾患名不明	113	138	208	51	58	58	626	251

3 担当者の選定
実数

	負担である	やや負担である	どちらともいえない	あまり負担でない	負担でない	回答無効	計	負担＋やや負担
統合失調	47	157	114	100	71	24	513	204
気分障害	89	277	243	169	133	60	971	366
てんかん	13	37	43	28	18	11	150	50
高次脳	17	26	17	18	16	5	99	43
ASD	62	180	101	86	61	22	512	242
ADHD	30	81	63	51	28	10	263	111
LD	5	12	5	5	2	0	29	17
その他の発達障害	11	35	44	22	19	11	142	46
その他の精神障害	20	56	39	41	25	10	191	76
疾患名不明	56	177	173	100	70	50	626	233

4 定期面談の実施
実数

	負担である	やや負担である	どちらともいえない	あまり負担でない	負担でない	回答無効	計	負担＋やや負担
統合失調	38	138	115	119	71	32	513	176
気分障害	70	251	244	207	139	60	971	321
てんかん	10	39	36	32	24	9	150	49
高次脳	9	30	23	20	14	3	99	39
ASD	62	159	102	94	64	31	512	221
ADHD	31	87	58	51	30	6	263	118
LD	0	15	7	4	3	0	29	15
その他の発達障害	12	33	39	31	18	9	142	45
その他の精神障害	20	38	49	41	32	11	191	58
疾患名不明	48	169	181	116	69	43	626	217

5 就業環境の整備
実数

	負担である	やや負担である	どちらともいえない	あまり負担でない	負担でない	回答無効	計	負担＋やや負担
統合失調	30	106	193	85	75	24	513	136
気分障害	86	172	405	126	115	67	971	258
てんかん	8	24	71	19	20	8	150	32
高次脳	8	28	31	15	13	4	99	36
ASD	48	128	176	69	64	27	512	176
ADHD	31	59	87	38	40	8	263	90
LD	3	5	15	4	2	0	29	8
その他の発達障害	9	28	54	17	24	10	142	37
その他の精神障害	13	30	65	31	43	9	191	43
疾患名不明	50	131	255	71	67	52	626	181

6 休憩場所の確保
実数

	負担である	やや負担である	どちらともいえない	あまり負担でない	負担でない	回答無効	計	負担＋やや負担
統合失調	21	77	182	87	118	28	513	98
気分障害	60	109	360	160	212	70	971	169
てんかん	4	14	71	16	37	8	150	18
高次脳	5	16	31	18	25	4	99	21
ASD	29	67	188	78	123	27	512	96
ADHD	24	28	98	43	62	8	263	52
LD	3	3	10	8	5	0	29	6
その他の発達障害	8	22	51	17	33	11	142	30
その他の精神障害	11	15	62	32	60	11	191	26
疾患名不明	37	87	257	87	104	54	626	124

1 採用前の職場実習
割合(%)

	負担である	やや負担である	どちらともいえない	あまり負担でない	負担でない	回答無効	計	負担＋やや負担
統合失調症	9.4	30.8	24.0	20.7	10.7	4.5	100.0	40.2
気分障害	9.5	30.3	26.0	16.2	10.6	7.5	100.0	39.8
てんかん	8.0	34.7	24.0	15.3	10.7	7.3	100.0	42.7
高次脳機能障害	12.1	32.3	19.2	19.2	13.1	4.0	100.0	44.4
ASD	11.7	30.3	24.2	18.6	9.6	5.7	100.0	42.0
ADHD	14.4	29.7	26.2	15.2	11.0	3.4	100.0	44.1
LD	3.4	48.3	17.2	24.1	3.4	3.4	100.0	51.7
その他の発達障害	8.5	28.9	29.6	16.2	10.6	6.3	100.0	37.3
その他の精神障害	8.9	28.3	25.7	17.8	15.7	3.7	100.0	37.2
疾患名不明	8.6	31.0	31.0	13.9	7.0	8.5	100.0	39.6

2 援助者の配置
割合(%)

	負担である	やや負担である	どちらともいえない	あまり負担でない	負担でない	回答無効	計	負担＋やや負担
統合失調症	13.3	26.5	30.0	13.3	12.1	4.9	100.0	39.8
気分障害	15.9	22.6	36.5	9.2	9.1	6.9	100.0	38.4
てんかん	14.0	26.7	33.3	12.7	6.7	6.7	100.0	40.7
高次脳機能障害	15.2	25.3	31.3	14.1	10.1	4.0	100.0	40.4
ASD	13.7	25.2	33.4	12.9	9.6	5.3	100.0	38.9
ADHD	17.9	20.5	32.7	11.8	11.8	5.3	100.0	38.4
LD	20.7	34.5	31.0	3.4	10.3	0.0	100.0	55.2
その他の発達障害	15.5	16.2	40.1	11.3	11.3	5.6	100.0	31.7
その他の精神障害	15.2	25.7	29.8	11.5	12.6	5.2	100.0	40.8
疾患名不明	18.1	22.0	33.2	8.1	9.3	9.3	100.0	40.1

3 担当者の選定
割合(%)

	負担である	やや負担である	どちらともいえない	あまり負担でない	負担でない	回答無効	計	負担＋やや負担
統合失調症	9.2	30.6	22.2	19.5	13.8	4.7	100.0	39.8
気分障害	9.2	28.5	25.0	17.4	13.7	6.2	100.0	37.7
てんかん	8.7	24.7	28.7	18.7	12.0	7.3	100.0	33.3
高次脳機能障害	17.2	26.3	17.2	18.2	16.2	5.1	100.0	43.4
ASD	12.1	35.2	19.7	16.8	11.9	4.3	100.0	47.3
ADHD	11.4	30.8	24.0	19.4	10.6	3.8	100.0	42.2
LD	17.2	41.4	17.2	17.2	6.9	0.0	100.0	58.6
その他の発達障害	7.7	24.6	31.0	15.5	13.4	7.7	100.0	32.4
その他の精神障害	10.5	29.3	20.4	21.5	13.1	5.2	100.0	39.8
疾患名不明	8.9	28.3	27.6	16.0	11.2	8.0	100.0	37.2

4 定期面談の実施
割合(%)

	負担である	やや負担である	どちらともいえない	あまり負担でない	負担でない	回答無効	計	負担＋やや負担
統合失調症	7.4	26.9	22.4	23.2	13.8	6.2	100.0	34.3
気分障害	7.2	25.8	25.1	21.3	14.3	6.2	100.0	33.1
てんかん	6.7	26.0	24.0	21.3	16.0	6.0	100.0	32.7
高次脳機能障害	9.1	30.3	23.2	20.2	14.1	3.0	100.0	39.4
ASD	12.1	31.1	19.9	18.4	12.5	6.1	100.0	43.2
ADHD	11.8	33.1	22.1	19.4	11.4	2.3	100.0	44.9
LD	0.0	51.7	24.1	13.8	10.3	0.0	100.0	51.7
その他の発達障害	8.5	23.2	27.5	21.8	12.7	6.3	100.0	31.7
その他の精神障害	10.5	19.9	25.7	21.5	16.8	5.8	100.0	30.4
疾患名不明	7.7	27.0	28.9	18.5	11.0	6.9	100.0	34.7

5 就業環境の整備
割合(%)

	負担である	やや負担である	どちらともいえない	あまり負担でない	負担でない	回答無効	計	負担＋やや負担
統合失調症	5.8	20.7	37.6	16.6	14.6	4.7	100.0	26.5
気分障害	8.9	17.7	41.7	13.0	11.8	6.9	100.0	26.6
てんかん	5.3	16.0	47.3	12.7	13.3	5.3	100.0	21.3
高次脳機能障害	8.1	28.3	31.3	15.2	13.1	4.0	100.0	36.4
ASD	9.4	25.0	34.4	13.5	12.5	5.3	100.0	34.4
ADHD	11.8	22.4	33.1	14.4	15.2	3.0	100.0	34.2
LD	10.3	17.2	51.7	13.8	6.9	0.0	100.0	27.6
その他の発達障害	6.3	19.7	38.0	12.0	16.9	7.0	100.0	26.1
その他の精神障害	6.8	15.7	34.0	16.2	22.5	4.7	100.0	22.5
疾患名不明	8.0	20.9	40.7	11.3	10.7	8.3	100.0	28.9

6 休憩場所の確保
割合(%)

	負担である	やや負担である	どちらともいえない	あまり負担でない	負担でない	回答無効	計	負担＋やや負担
統合失調症	4.1	15.0	35.5	17.0	23.0	5.5	100.0	19.1
気分障害	6.2	11.2	37.1	16.5	21.8	7.2	100.0	17.4
てんかん	2.7	9.3	47.3	10.7	24.7	5.3	100.0	12.0
高次脳機能障害	5.1	16.2	31.3	18.2	25.3	4.0	100.0	21.2
ASD	5.7	13.1	36.7	15.2	24.0	5.3	100.0	18.8
ADHD	9.1	10.6	37.3	16.3	23.6	3.0	100.0	19.8
LD	10.3	10.3	34.5	27.6	17.2	0.0	100.0	20.7
その他の発達障害	5.6	15.5	35.9	12.0	23.2	7.7	100.0	21.1
その他の精神障害	5.8	7.9	32.5	16.8	31.4	5.8	100.0	13.6
疾患名不明	5.9	13.9	41.1	13.9	16.6	8.6	100.0	19.8

表 1－35 配慮・措置別・主な疾患別雇用管理上の配慮・措置の負担の程度（続き）

7 照明等への対応

実数

	負担である	やや負担である	どちらともいえない	あまり負担でない	負担でない	回答無効	計	負担＋やや負担
統合失調	40	89	230	50	73	31	513	129
気分障害	100	153	435	91	124	68	971	253
てんかん	13	25	66	21	15	10	150	38
高次脳	11	17	33	13	20	5	99	28
ASD	70	99	187	53	71	32	512	169
ADHD	35	55	102	23	40	8	263	90
LD	5	4	11	6	3	0	29	9
その他の発達障害	21	17	64	11	20	9	142	38
その他の精神障害	21	25	72	20	39	14	191	46
疾患名不明	87	92	258	64	71	54	626	179

7 照明等への対応

割合(%)

	負担である	やや負担である	どちらともいえない	あまり負担でない	負担でない	回答無効	計	負担＋やや負担
統合失調症	7.8	17.3	44.8	9.7	14.2	6.0	100.0	25.1
気分障害	10.3	15.8	44.8	9.4	12.8	7.0	100.0	26.1
てんかん	8.7	16.7	44.0	14.0	10.0	6.7	100.0	25.3
高次脳機能障害	11.1	17.2	33.3	13.1	20.2	5.1	100.0	28.3
ASD	13.7	19.3	36.5	10.4	13.9	6.3	100.0	33.0
ADHD	13.3	20.9	38.8	8.7	15.2	3.0	100.0	34.2
LD	17.2	13.8	37.9	20.7	10.3	0.0	100.0	31.0
その他の発達障害	14.8	12.0	45.1	7.7	14.1	6.3	100.0	26.8
その他の精神障害	11.0	13.1	37.7	10.5	20.4	7.3	100.0	24.1
疾患名不明	13.9	14.7	41.2	10.2	11.3	8.6	100.0	28.6

8 業務等の設定

実数

	負担である	やや負担である	どちらともいえない	あまり負担でない	負担でない	回答無効	計	負担＋やや負担
統合失調	23	112	141	116	99	22	513	135
気分障害	86	217	280	181	150	57	971	303
てんかん	12	36	44	28	24	6	150	48
高次脳	6	31	21	22	16	3	99	37
ASD	52	122	101	120	98	19	512	174
ADHD	27	68	54	61	47	6	263	95
LD	1	9	7	7	5	0	29	10
その他の発達障害	10	35	40	25	25	7	142	45
その他の精神障害	13	41	42	40	46	9	191	54
疾患名不明	43	126	192	127	91	47	626	169

8 業務等の設定

割合(%)

	負担である	やや負担である	どちらともいえない	あまり負担でない	負担でない	回答無効	計	負担＋やや負担
統合失調症	4.5	21.8	27.5	22.6	19.3	4.3	100.0	26.3
気分障害	8.9	22.3	28.8	18.6	15.4	5.9	100.0	31.2
てんかん	8.0	24.0	29.3	18.7	16.0	4.0	100.0	32.0
高次脳機能障害	6.1	31.3	21.2	22.2	16.2	3.0	100.0	37.4
ASD	10.2	23.8	19.7	23.4	19.1	3.7	100.0	34.0
ADHD	10.3	25.9	20.5	23.2	17.9	2.3	100.0	36.1
LD	3.4	31.0	24.1	24.1	17.2	0.0	100.0	34.5
その他の発達障害	7.0	24.6	28.2	17.6	17.6	4.9	100.0	31.7
その他の精神障害	6.8	21.5	22.0	20.9	24.1	4.7	100.0	28.3
疾患名不明	6.9	20.1	30.7	20.3	14.5	7.5	100.0	27.0

9 マニュアル等の作成

実数

	負担である	やや負担である	どちらともいえない	あまり負担でない	負担でない	回答無効	計	負担＋やや負担
統合失調	90	135	162	49	51	26	513	225
気分障害	172	276	304	66	81	72	971	448
てんかん	24	41	51	16	11	7	150	65
高次脳	18	40	23	6	8	4	99	58
ASD	99	155	135	54	43	26	512	254
ADHD	60	75	62	30	27	9	263	135
LD	5	12	9	2	1	0	29	17
その他の発達障害	21	38	43	10	18	12	142	59
その他の精神障害	35	50	54	22	21	9	191	85
疾患名不明	92	173	199	65	44	53	626	265

9 マニュアル等の作成

割合(%)

	負担である	やや負担である	どちらともいえない	あまり負担でない	負担でない	回答無効	計	負担＋やや負担
統合失調症	17.5	26.3	31.6	9.6	9.9	5.1	100.0	43.9
気分障害	17.7	28.4	31.3	6.8	8.3	7.4	100.0	46.1
てんかん	16.0	27.3	34.0	10.7	7.3	4.7	100.0	43.3
高次脳機能障害	18.2	40.4	23.2	6.1	8.1	4.0	100.0	58.6
ASD	19.3	30.3	26.4	10.5	8.4	5.1	100.0	49.6
ADHD	22.8	28.5	23.6	11.4	10.3	3.4	100.0	51.3
LD	17.2	41.4	31.0	6.9	3.4	0.0	100.0	58.6
その他の発達障害	14.8	26.8	30.3	7.0	12.7	8.5	100.0	41.5
その他の精神障害	18.3	26.2	28.3	11.5	11.0	4.7	100.0	44.5
疾患名不明	14.7	27.6	31.8	10.4	7.0	8.5	100.0	42.3

10 作業内容等の見直し

実数

	負担である	やや負担である	どちらともいえない	あまり負担でない	負担でない	回答無効	計	負担＋やや負担
統合失調	64	144	143	74	63	25	513	208
気分障害	112	279	312	103	104	61	971	391
てんかん	23	46	41	19	14	7	150	69
高次脳	12	40	22	9	12	4	99	52
ASD	62	179	121	69	55	26	512	241
ADHD	47	88	54	34	33	7	263	135
LD	2	15	9	2	1	0	29	17
その他の発達障害	16	40	44	13	19	10	142	56
その他の精神障害	24	41	59	29	25	13	191	65
疾患名不明	81	163	208	67	55	52	626	244

10 作業内容等の見直し

割合(%)

	負担である	やや負担である	どちらともいえない	あまり負担でない	負担でない	回答無効	計	負担＋やや負担
統合失調症	12.5	28.1	27.9	14.4	12.3	4.9	100.0	40.5
気分障害	11.5	28.7	32.1	10.6	10.7	6.3	100.0	40.3
てんかん	15.3	30.7	27.3	12.7	9.3	4.7	100.0	46.0
高次脳機能障害	12.1	40.4	22.2	9.1	12.1	4.0	100.0	52.5
ASD	12.1	35.0	23.6	13.5	10.7	5.1	100.0	47.1
ADHD	17.9	33.5	20.5	12.9	12.5	2.7	100.0	51.3
LD	6.9	51.7	31.0	6.9	3.4	0.0	100.0	58.6
その他の発達障害	11.3	28.2	31.0	9.2	13.4	7.0	100.0	39.4
その他の精神障害	12.6	21.5	30.9	15.2	13.1	6.8	100.0	34.0
疾患名不明	12.9	26.0	33.2	10.7	8.8	8.3	100.0	39.0

11 業務可能な機器提供

実数

	負担である	やや負担である	どちらともいえない	あまり負担でない	負担でない	回答無効	計	負担＋やや負担
統合失調	54	102	201	61	61	34	513	156
気分障害	133	155	430	86	98	69	971	288
てんかん	21	31	62	19	10	7	150	52
高次脳	13	23	30	15	14	4	99	36
ASD	60	103	218	51	51	29	512	163
ADHD	42	42	116	20	34	9	263	84
LD	4	8	13	2	2	0	29	12
その他の発達障害	21	21	57	10	21	12	142	42
その他の精神障害	22	36	75	15	31	12	191	58
疾患名不明	93	98	268	54	57	56	626	191

11 業務可能な機器提供

割合(%)

	負担である	やや負担である	どちらともいえない	あまり負担でない	負担でない	回答無効	計	負担＋やや負担
統合失調症	10.5	19.9	39.2	11.9	11.9	6.6	100.0	30.4
気分障害	13.7	16.0	44.3	8.9	10.1	7.1	100.0	29.7
てんかん	14.0	20.7	41.3	12.7	6.7	4.7	100.0	34.7
高次脳機能障害	13.1	23.2	30.3	15.2	14.1	4.0	100.0	36.4
ASD	11.7	20.1	42.6	10.0	10.0	5.7	100.0	31.8
ADHD	16.0	16.0	44.1	7.6	12.9	3.4	100.0	31.9
LD	13.8	27.6	44.8	6.9	6.9	0.0	100.0	41.4
その他の発達障害	14.8	14.8	40.1	7.0	14.8	8.5	100.0	29.6
その他の精神障害	11.5	18.8	39.3	7.9	16.2	6.3	100.0	30.4
疾患名不明	14.9	15.7	42.8	8.6	9.1	8.9	100.0	30.5

12 通院・服薬の配慮

実数

	負担である	やや負担である	どちらともいえない	あまり負担でない	負担でない	回答無効	計	負担＋やや負担
統合失調	21	69	133	114	152	24	513	90
気分障害	46	126	290	217	228	64	971	172
てんかん	4	17	50	32	38	9	150	21
高次脳	6	16	25	23	24	5	99	22
ASD	17	66	170	100	130	29	512	83
ADHD	14	36	70	58	76	9	263	50
LD	2	4	10	7	6	0	29	6
その他の発達障害	7	14	46	29	35	11	142	21
その他の精神障害	6	17	63	41	56	8	191	23
疾患名不明	31	99	205	122	119	50	626	130

12 通院・服薬の配慮

割合(%)

	負担である	やや負担である	どちらともいえない	あまり負担でない	負担でない	回答無効	計	負担＋やや負担
統合失調症	4.1	13.5	25.9	22.2	29.6	4.7	100.0	17.5
気分障害	4.7	13.0	29.9	22.3	23.5	6.6	100.0	17.7
てんかん	2.7	11.3	33.3	21.3	25.3	6.0	100.0	14.0
高次脳機能障害	6.1	16.2	25.3	23.2	24.2	5.1	100.0	22.2
ASD	3.3	12.9	33.2	19.5	25.4	5.7	100.0	16.2
ADHD	5.3	13.7	26.6	22.1	28.9	3.4	100.0	19.0
LD	6.9	13.8	34.5	24.1	20.7	0.0	100.0	20.7
その他の発達障害	4.9	9.9	32.4	20.4	24.6	7.7	100.0	14.8
その他の精神障害	3.1	8.9	33.0	21.5	29.3	4.2	100.0	12.0
疾患名不明	5.0	15.8	32.7	19.5	19.0	8.0	100.0	20.8

表 1－35 配慮・措置別・主な疾患別雇用管理上の配慮・措置の負担の程度（続き）

13 体調変化への対応

実数

	負担である	やや負担である	どちらともいえない	あまり負担でない	負担でない	回答無効	計	負担＋やや負担
統合失調	41	124	130	90	102	26	513	165
気分障害	92	229	248	173	169	60	971	321
てんかん	11	38	31	35	27	8	150	49
高次脳	7	25	23	19	22	3	99	32
ASD	36	122	142	87	102	23	512	158
ADHD	20	54	71	56	56	6	263	74
LD	0	9	11	5	4	0	29	9
その他の発達障害	14	21	47	24	26	10	142	35
その他の精神障害	16	38	50	34	42	11	191	54
疾患名不明	41	128	204	112	88	53	626	169

13 体調変化への対応

割合(%)

	負担である	やや負担である	どちらともいえない	あまり負担でない	負担でない	回答無効	計	負担＋やや負担
統合失調症	8.0	24.2	25.3	17.5	19.9	5.1	100.0	32.2
気分障害	9.5	23.6	25.5	17.8	17.4	6.2	100.0	33.1
てんかん	7.3	25.3	20.7	23.3	18.0	5.3	100.0	32.7
高次脳機能障害	7.1	25.3	23.2	19.2	22.2	3.0	100.0	32.3
ASD	7.0	23.8	27.7	17.0	19.9	4.5	100.0	30.9
ADHD	7.6	20.5	27.0	21.3	21.3	2.3	100.0	28.1
LD	0.0	31.0	37.9	17.2	13.8	0.0	100.0	31.0
その他の発達障害	9.9	14.8	33.1	16.9	18.3	7.0	100.0	24.6
その他の精神障害	8.4	19.9	26.2	17.8	22.0	5.8	100.0	28.3
疾患名不明	6.5	20.4	32.6	17.9	14.1	8.5	100.0	27.0

14 労働時間等の調節

実数

	負担である	やや負担である	どちらともいえない	あまり負担でない	負担でない	回答無効	計	負担＋やや負担
統合失調	40	108	133	104	104	24	513	148
気分障害	90	183	264	186	185	63	971	273
てんかん	8	31	36	42	25	8	150	39
高次脳	7	18	30	21	20	3	99	25
ASD	34	84	156	101	110	27	512	118
ADHD	21	52	85	45	53	7	263	73
LD	0	6	13	5	5	0	29	6
その他の発達障害	13	22	48	20	30	9	142	35
その他の精神障害	11	36	56	34	46	8	191	47
疾患名不明	39	121	203	116	94	53	626	160

14 労働時間等の調節

割合(%)

	負担である	やや負担である	どちらともいえない	あまり負担でない	負担でない	回答無効	計	負担＋やや負担
統合失調症	7.8	21.1	25.9	20.3	20.3	4.7	100.0	28.8
気分障害	9.3	18.8	27.2	19.2	19.1	6.5	100.0	28.1
てんかん	5.3	20.7	24.0	28.0	16.7	5.3	100.0	26.0
高次脳機能障害	7.1	18.2	30.3	21.2	20.2	3.0	100.0	25.3
ASD	6.6	16.4	30.5	19.7	21.5	5.3	100.0	23.0
ADHD	8.0	19.8	32.3	17.1	20.2	2.7	100.0	27.8
LD	0.0	20.7	44.8	17.2	17.2	0.0	100.0	20.7
その他の発達障害	9.2	15.5	33.8	14.1	21.1	6.3	100.0	24.6
その他の精神障害	5.8	18.8	29.3	17.8	24.1	4.2	100.0	24.6
疾患名不明	6.2	19.3	32.4	18.5	15.0	8.5	100.0	25.6

15 休暇制度の設定

実数

	負担である	やや負担である	どちらともいえない	あまり負担でない	負担でない	回答無効	計	負担＋やや負担
統合失調	29	87	158	99	117	23	513	116
気分障害	80	156	306	164	204	61	971	236
てんかん	6	20	46	39	31	8	150	26
高次脳	8	17	34	15	20	5	99	25
ASD	36	61	169	89	128	29	512	97
ADHD	21	31	92	37	74	8	263	52
LD	1	7	10	5	6	0	29	8
その他の発達障害	14	18	51	18	31	10	142	32
その他の精神障害	12	19	66	31	54	9	191	31
疾患名不明	39	98	225	104	108	52	626	137

15 休暇制度の設定

割合(%)

	負担である	やや負担である	どちらともいえない	あまり負担でない	負担でない	回答無効	計	負担＋やや負担
統合失調症	5.7	17.0	30.8	19.3	22.8	4.5	100.0	22.6
気分障害	8.2	16.1	31.5	16.9	21.0	6.3	100.0	24.3
てんかん	4.0	13.3	30.7	26.0	20.7	5.3	100.0	17.3
高次脳機能障害	8.1	17.2	34.3	15.2	20.2	5.1	100.0	25.3
ASD	7.0	11.9	33.0	17.4	25.0	5.7	100.0	18.9
ADHD	8.0	11.8	35.0	14.1	28.1	3.0	100.0	19.8
LD	3.4	24.1	34.5	17.2	20.7	0.0	100.0	27.6
その他の発達障害	9.9	12.7	35.9	12.7	21.8	7.0	100.0	22.5
その他の精神障害	6.3	9.9	34.6	16.2	28.3	4.7	100.0	16.2
疾患名不明	6.2	15.7	35.9	16.6	17.3	8.3	100.0	21.9

16 コミュニケーション課題への対応

実数

	負担である	やや負担である	どちらともいえない	あまり負担でない	負担でない	回答無効	計	負担＋やや負担
統合失調	39	132	159	78	80	25	513	171
気分障害	76	217	303	163	147	65	971	293
てんかん	7	38	42	32	23	8	150	45
高次脳	10	26	33	13	14	3	99	36
ASD	64	134	128	76	82	28	512	198
ADHD	30	64	73	46	43	7	263	94
LD	0	9	11	5	4	0	29	9
その他の発達障害	12	29	48	16	25	12	142	41
その他の精神障害	18	46	56	27	34	10	191	64
疾患名不明	37	112	223	120	87	47	626	149

16 コミュニケーション課題への対応

割合(%)

	負担である	やや負担である	どちらともいえない	あまり負担でない	負担でない	回答無効	計	負担＋やや負担
統合失調症	7.6	25.7	31.0	15.2	15.6	4.9	100.0	33.3
気分障害	7.8	22.3	31.2	16.8	15.1	6.7	100.0	30.2
てんかん	4.7	25.3	28.0	21.3	15.3	5.3	100.0	30.0
高次脳機能障害	10.1	26.3	33.3	13.1	14.1	3.0	100.0	36.4
ASD	12.5	26.2	25.0	14.8	16.0	5.5	100.0	38.7
ADHD	11.4	24.3	27.8	17.5	16.3	2.7	100.0	35.7
LD	0.0	31.0	37.9	17.2	13.8	0.0	100.0	31.0
その他の発達障害	8.5	20.4	33.8	11.3	17.6	8.5	100.0	28.9
その他の精神障害	9.4	24.1	29.3	14.1	17.8	5.2	100.0	33.5
疾患名不明	5.9	17.9	35.6	19.2	13.9	7.5	100.0	23.8

17 同僚への配慮等の説明

実数

	負担である	やや負担である	どちらともいえない	あまり負担でない	負担でない	回答無効	計	負担＋やや負担
統合失調	28	89	172	102	96	26	513	117
気分障害	51	174	337	180	168	61	971	225
てんかん	8	26	49	35	24	8	150	34
高次脳	5	21	30	19	21	3	99	26
ASD	30	105	134	116	102	25	512	135
ADHD	16	52	66	66	55	8	263	68
LD	0	7	10	6	6	0	29	7
その他の発達障害	7	24	45	28	29	9	142	31
その他の精神障害	10	30	56	40	47	8	191	40
疾患名不明	31	109	240	108	85	53	626	140

17 同僚への配慮等の説明

割合(%)

	負担である	やや負担である	どちらともいえない	あまり負担でない	負担でない	回答無効	計	負担＋やや負担
統合失調症	5.5	17.3	33.5	19.9	18.7	5.1	100.0	22.8
気分障害	5.3	17.9	34.7	18.5	17.3	6.3	100.0	23.2
てんかん	5.3	17.3	32.7	23.3	16.0	5.3	100.0	22.7
高次脳機能障害	5.1	21.2	30.3	19.2	21.2	3.0	100.0	26.3
ASD	5.9	20.5	26.2	22.7	19.9	4.9	100.0	26.4
ADHD	6.1	19.8	25.1	25.1	20.9	3.0	100.0	25.9
LD	0.0	24.1	34.5	20.7	20.7	0.0	100.0	24.1
その他の発達障害	4.9	16.9	31.7	19.7	20.4	6.3	100.0	21.8
その他の精神障害	5.2	15.7	29.3	20.9	24.6	4.2	100.0	20.9
疾患名不明	5.0	17.4	38.3	17.3	13.6	8.5	100.0	22.4

18 配慮した教育訓練

実数

	負担である	やや負担である	どちらともいえない	あまり負担でない	負担でない	回答無効	計	負担＋やや負担
統合失調	58	91	241	43	52	28	513	149
気分障害	111	162	462	73	95	68	971	273
てんかん	18	32	62	18	12	8	150	50
高次脳	12	17	49	7	9	5	99	29
ASD	57	109	232	34	49	31	512	166
ADHD	40	58	112	19	26	8	263	98
LD	4	9	11	3	2	0	29	13
その他の発達障害	13	26	66	11	16	10	142	39
その他の精神障害	21	37	81	18	23	11	191	58
疾患名不明	66	130	265	59	49	57	626	196

18 配慮した教育訓練

割合(%)

	負担である	やや負担である	どちらともいえない	あまり負担でない	負担でない	回答無効	計	負担＋やや負担
統合失調症	11.3	17.7	47.0	8.4	10.1	5.5	100.0	29.0
気分障害	11.4	16.7	47.6	7.5	9.8	7.0	100.0	28.1
てんかん	12.0	21.3	41.3	12.0	8.0	5.3	100.0	33.3
高次脳機能障害	12.1	17.2	49.5	7.1	9.1	5.1	100.0	29.3
ASD	11.1	21.3	45.3	6.6	9.6	6.1	100.0	32.4
ADHD	15.2	22.1	42.6	7.2	9.9	3.0	100.0	37.3
LD	13.8	31.0	37.9	10.3	6.9	0.0	100.0	44.8
その他の発達障害	9.2	18.3	46.5	7.7	11.3	7.0	100.0	27.5
その他の精神障害	11.0	19.4	42.4	9.4	12.0	5.8	100.0	30.4
疾患名不明	10.5	20.8	42.3	9.4	7.8	9.1	100.0	31.3

表 1－35 配慮・措置別・主な疾患別雇用管理上の配慮・措置の負担の程度（続き）

19 評価の共有と目標決定

表数	負担である	やや負担である	どちらともいえない	あまり負担でない	負担でない	回答無効	計	負担＋やや負担
統合失調	31	100	199	85	72	26	513	131
気分障害	68	181	352	164	144	62	971	249
てんかん	9	25	54	27	27	8	150	34
高次脳	8	24	38	15	10	4	99	32
ASD	44	111	182	77	73	25	512	155
ADHD	21	53	84	52	45	8	263	74
LD	2	5	14	4	4	0	29	7
その他の発達障害	9	24	54	22	23	10	142	33
その他の精神障害	15	30	65	35	36	10	191	45
疾患名不明	34	122	247	100	68	55	626	156

19 評価の共有と目標決定

割合(%)	負担である	やや負担である	どちらともいえない	あまり負担でない	負担でない	回答無効	計	負担＋やや負担
統合失調症	6.0	19.5	38.8	16.6	14.0	5.1	100.0	25.5
気分障害	7.0	18.6	36.3	16.9	14.8	6.4	100.0	25.6
てんかん	6.0	16.7	36.0	18.0	18.0	5.3	100.0	22.7
高次脳機能障害	8.1	24.2	38.4	15.2	10.1	4.9	100.0	32.3
ASD	8.6	21.7	35.5	15.0	14.3	4.9	100.0	30.3
ADHD	8.0	20.2	31.9	19.8	17.1	3.0	100.0	28.1
LD	6.9	17.2	48.3	13.8	13.8	0.0	100.0	24.1
その他の発達障害	6.3	16.9	38.0	15.5	16.2	7.0	100.0	23.2
その他の精神障害	7.9	15.7	34.0	18.3	18.8	5.2	100.0	23.6
疾患名不明	5.4	19.5	39.5	16.0	10.9	8.8	100.0	24.9

20 職場外課題への対応

表数	負担である	やや負担である	どちらともいえない	あまり負担でない	負担でない	回答無効	計	負担＋やや負担
統合失調	63	144	164	54	62	26	513	207
気分障害	143	207	336	101	121	63	971	350
てんかん	11	33	50	23	25	8	150	44
高次脳	16	23	32	16	9	3	99	39
ASD	71	124	168	55	65	29	512	195
ADHD	38	63	77	37	39	9	263	101
LD	2	9	13	2	3	0	29	11
その他の発達障害	14	24	50	23	22	9	142	38
その他の精神障害	23	43	58	29	28	10	191	66
疾患名不明	70	137	247	61	56	55	626	207

20 職場外課題への対応

割合(%)	負担である	やや負担である	どちらともいえない	あまり負担でない	負担でない	回答無効	計	負担＋やや負担
統合失調症	12.3	28.1	32.0	10.5	12.1	5.1	100.0	40.4
気分障害	14.7	21.3	34.6	10.4	12.5	6.5	100.0	36.0
てんかん	7.3	22.0	33.3	15.3	16.7	5.3	100.0	29.3
高次脳機能障害	16.2	23.2	32.3	16.2	9.1	3.0	100.0	39.4
ASD	13.9	24.2	32.8	10.7	12.7	5.7	100.0	38.1
ADHD	14.4	24.0	28.3	14.1	14.8	3.4	100.0	38.4
LD	6.9	31.0	44.8	6.9	10.3	0.0	100.0	37.9
その他の発達障害	9.9	16.9	35.2	16.2	15.5	6.3	100.0	26.8
その他の精神障害	12.0	22.5	30.4	15.2	14.7	5.2	100.0	34.6
疾患名不明	11.2	21.9	39.5	9.7	8.9	8.8	100.0	33.3

21 主治医との情報共有

表数	負担である	やや負担である	どちらともいえない	あまり負担でない	負担でない	回答無効	計	負担＋やや負担
統合失調	46	118	203	55	63	28	513	164
気分障害	116	184	428	79	99	65	971	300
てんかん	11	41	64	13	14	7	150	52
高次脳	16	12	46	11	9	5	99	28
ASD	53	112	218	48	50	31	512	165
ADHD	39	48	105	33	30	8	263	87
LD	4	5	15	4	1	0	29	9
その他の発達障害	17	19	53	18	24	11	142	36
その他の精神障害	17	36	81	19	26	12	191	53
疾患名不明	71	136	270	49	46	54	626	207

21 主治医との情報共有

割合(%)	負担である	やや負担である	どちらともいえない	あまり負担でない	負担でない	回答無効	計	負担＋やや負担
統合失調症	9.0	23.0	39.6	10.7	12.3	5.5	100.0	32.0
気分障害	11.9	18.9	44.1	8.1	10.2	6.7	100.0	30.9
てんかん	7.3	27.3	42.7	8.7	9.3	4.7	100.0	34.7
高次脳機能障害	16.2	12.1	46.5	11.1	9.1	5.1	100.0	28.3
ASD	10.4	21.9	42.6	9.4	9.8	6.1	100.0	32.2
ADHD	14.8	18.3	39.9	12.5	11.4	3.0	100.0	33.1
LD	13.8	17.2	51.7	13.8	3.4	0.0	100.0	31.0
その他の発達障害	12.0	13.4	37.3	12.7	16.9	7.7	100.0	25.4
その他の精神障害	8.9	18.8	42.4	9.9	13.6	6.3	100.0	27.7
疾患名不明	11.3	21.7	43.1	7.8	7.3	8.6	100.0	33.3

22 産業保健スタッフの活用

表数	負担である	やや負担である	どちらともいえない	あまり負担でない	負担でない	回答無効	計	負担＋やや負担
統合失調	34	74	265	42	63	35	513	108
気分障害	86	132	477	92	123	61	971	218
てんかん	10	23	73	14	23	7	150	33
高次脳	9	17	42	10	15	6	99	26
ASD	35	77	261	44	63	32	512	112
ADHD	29	40	113	37	35	9	263	69
LD	3	5	15	4	2	0	29	8
その他の発達障害	11	19	58	17	26	11	142	30
その他の精神障害	14	24	93	17	28	15	191	38
疾患名不明	55	96	307	62	54	52	626	151

22 産業保健スタッフの活用

割合(%)	負担である	やや負担である	どちらともいえない	あまり負担でない	負担でない	回答無効	計	負担＋やや負担
統合失調症	6.6	14.4	51.7	8.2	12.3	6.8	100.0	21.1
気分障害	8.9	13.6	49.1	9.5	12.7	6.3	100.0	22.5
てんかん	6.7	15.3	48.7	9.3	15.3	4.7	100.0	22.0
高次脳機能障害	9.1	17.2	42.4	10.1	15.2	6.1	100.0	26.3
ASD	6.8	15.0	51.0	8.6	12.3	6.3	100.0	21.9
ADHD	11.0	15.2	43.0	14.1	13.3	3.4	100.0	26.2
LD	10.3	17.2	51.7	13.8	6.9	0.0	100.0	27.6
その他の発達障害	7.7	13.4	40.8	12.0	18.3	7.7	100.0	21.1
その他の精神障害	7.3	12.6	48.7	8.9	14.7	7.9	100.0	19.9
疾患名不明	8.8	15.3	49.0	9.9	8.6	8.3	100.0	24.3

25 対象者の職種と配慮・措置

調査票Bの間8対象者の職種と調査票Bの間19の対象者に対する事業所の配慮・措置の実施割合等を、職種別に算出し、比較検討する。実施割合等を求める際の、職種別対象者数は、回答不明を除外するなどしてその都度異なるため、適宜明記することとする。

(1) 対象者の職種と配慮・措置の実施

対象者に対する事業所の配慮・措置の項目ごとに、職種別の標本サイズを表1-36に、実施割合を図1-15に示す。なお、実施有無のカテゴリーは、「実施」（「自ら必要を感じ実施している」＋「就労支援機関の支援・助言により必要を感じ実施している」）、「未実施」（「必要性を感じるがまだ実施していない」＋「必要がないため実施していない」）とし、「その他」及び「回答不明」は除外した。

表1-36 事業所の配慮・措置の実施有無における配慮・措置項目別、職種別標本サイズ

	01職場実習	02援助者	03担当者	04定期面談	05就業環境	06休憩場所	07照明等	08業務設定	09マニュアル等	10作業内容等	11機器提供
管理	21	20	21	21	20	22	21	21	21	21	21
専門・技術	273	277	288	282	288	276	280	279	278	284	278
事務	953	994	1,018	999	1,005	967	991	1,015	981	1,004	987
販売	79	84	84	85	89	86	86	82	84	87	86
サービス	387	395	404	400	400	379	395	401	395	409	398
保安	10	12	10	11	12	11	10	10	11	10	11
農林漁業	32	33	35	32	32	32	31	31	33	36	34
生産工程	498	515	521	513	523	492	504	525	513	511	512
輸送・機械運転	25	25	24	24	24	21	25	25	24	25	24
建設・採掘	7	11	13	13	12	12	13	12	13	13	12
運搬・清掃・包装等	616	612	641	619	626	606	625	624	615	626	626
その他	266	265	278	272	272	252	265	274	273	278	272
	12通院服薬	13体調変化	14労働時間	15休暇制度	16コミュニケーション課題	17配慮説明	18教育訓練	19目標決定	20職場外課題	21情報共有	22産保活用
管理	22	22	20	20	22	20	19	21	22	21	20
専門・技術	284	291	290	285	285	279	269	274	279	274	280
事務	1,004	1,016	991	960	1,002	1,000	982	973	959	971	965
販売	88	87	89	85	85	85	83	84	84	83	82
サービス	395	407	404	388	400	387	384	394	383	385	389
保安	13	11	13	12	13	12	13	13	11	12	13
農林漁業	33	36	36	36	34	33	32	35	30	32	33
生産工程	520	518	521	512	517	509	503	511	505	488	499
輸送・機械運転	24	24	25	25	25	24	25	25	24	25	24
建設・採掘	13	12	13	13	12	11	10	13	11	13	13
運搬・清掃・包装等	620	637	638	613	626	620	608	628	602	599	601
その他	268	274	273	262	276	272	260	260	258	258	247

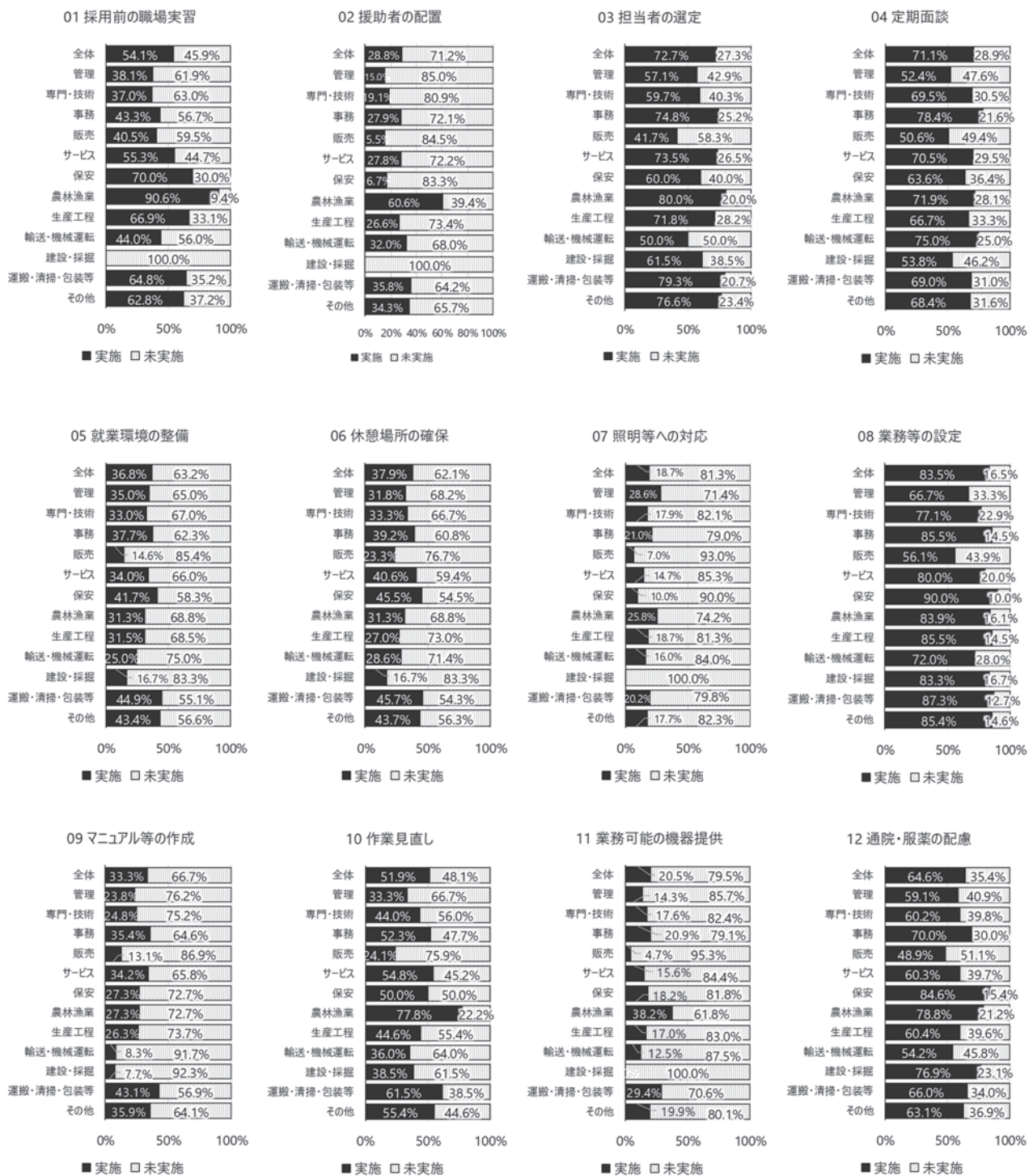


図 1-15 事業所の配慮・措置の項目ごとの職種別実施割合

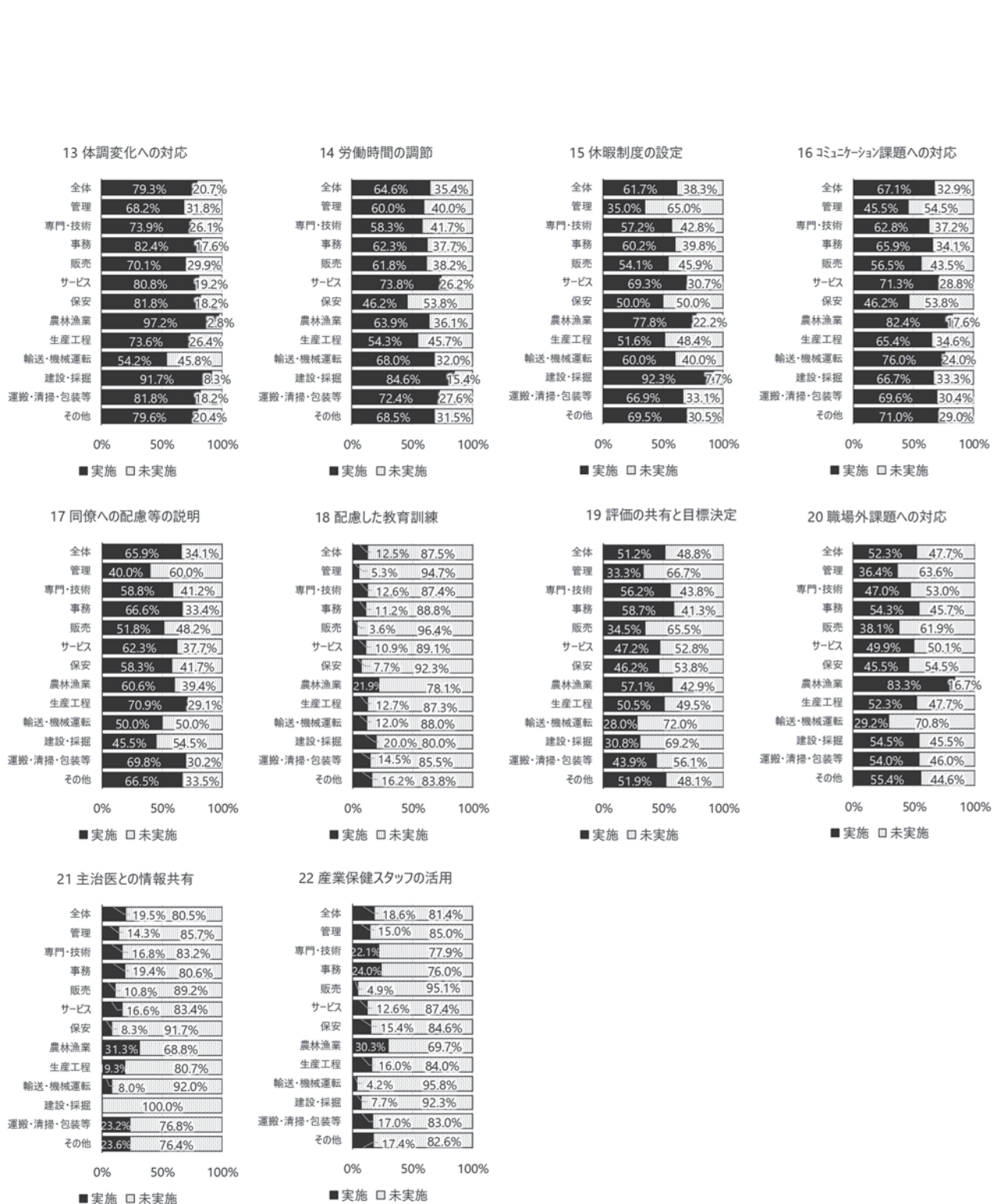


図 1-15 事業所の配慮・措置の項目ごとの職種別実施割合（続き）

ア 採用前の職場実習

対象者に対する事業所の「採用前の職場実習」の実施割合は、全体で 54.1%であり、半数を超える程度であった。実施しているという回答のなかった「建設・採掘」を除き、職種別に見ると、「農業、林業、漁業」が最も大きく 90.6%であった。次いで、「保安」が 70.0%であった。ただし、この項目における

「保安」はn=10であり、標本サイズが小さい³ため、それを除くと、続くのが「生産工程」が66.9%、「運搬・清掃・包装等」が64.8%であった。

イ 援助者の配置

対象者に対する事業所の「援助者の配置」の実施割合は、全体で28.8%であり、大きくはなかった。職種別に見ると、「農業、林業、漁業」が60.6%と最も大きく、次いで「運搬・清掃・包装等」が35.8%、「その他」が34.3%であった。内容が明確でない「その他」を除くと、続くのは「輸送・機械運転」の32.0%であった。

ウ 担当者の選定

対象者に対する事業所の「担当者の選定」の実施割合は、全体で72.7%であり、大きかった。職種別に見ると、「農業、林業、漁業」が80.0%で最も大きかった。次いで、「運搬・清掃・包装等」が79.3%、続く「その他」が76.6%であった。「その他」を除くと、続くのは「事務」の74.8%であった。

エ 定期面談

対象者に対する事業所の「定期面談」の実施割合は、全体で71.1%と大きかった。また、全ての事業内容カテゴリーにおいて、実施割合が50%を超えていた。職種別に見ると、「事務」が78.4%で最も大きかった。次いで、「輸送・機械運転」が75.0%で大きく、続く「農業、林業、漁業」が71.9%であった。

オ 就業環境の整備

対象者に対する事業所の「就業環境の整備」の実施割合は、全体で36.8%であり、大きくはなかった。職種別に見ると、「運搬・清掃・包装等」が44.9%と最も大きかった。次いで、「その他」が43.4%と大きく、続く「保安」が41.7%であった。ただし、この項目における「保安」はn=12であり、標本サイズが小さいため、「その他」及び「保安」を除くと、続くのは、「事務」の37.7%、「管理」の35.0%であった。

カ 休憩場所の確保

対象者に対する事業所の「休憩場所の確保」の実施割合は、全体で37.9%と大きくはなかった。職種別に見ると、「運搬・清掃・包装等」が45.7%で最も大きかった。次いで、「保安」が45.5%で大きく、続く「その他」が43.7%であった。ただし、この項目における「保安」はn=11であり、標本サイズが小さいため、「その他」及び「保安」を除くと、続くのは、「サービス」の40.6%、「事務」の39.2%であった。

キ 照明等への対応

対象者に対する事業所の「照明等への対応」の実施割合は、全体で18.7%と小さく、実施しているという回答のなかった「建設・採掘」を除き、職種別に見ると、「管理」が28.6%と最も大きかった。次いで、「農業、林業、漁業」が25.8%と大きく、続く「事務」が21.0%であった。

³ 標本サイズの大きさに明確な基準はないが、本項では、20未満を「標本サイズが小さい」ものとして扱う。

ク 業務等の設定

対象者に対する事業所の「業務等の設定」の実施割合は、全体で 83.5%と大きかった。職種別に見ると、「保安」が 90.0%であり、最も大きかった。次いで、「運搬・清掃・包装等」が大きく 87.3%、続く「事務」及び「生産工程」が 85.5%であった。なお、「保安」(n=10)の標本サイズは小さいため、「その他」及び「保存」を除くと、続くのは、「農業、林業、漁業」の 83.9%であった。

ケ マニュアル等の作成

対象者に対する事業所の「マニュアル等の作成」の実施割合は、全体で 33.3%と大きくはなかった。職種別に見ると、「運搬・清掃・包装等」が最も大きく 43.1%であった。次いで、「その他」が 35.9%であり、続く「事務」が 35.4%であった。「その他」を除くと、続くのは「サービス」の 34.2%であった。

コ 作業内容等の見直し

対象者に対する事業所の「作業内容等の見直し」の実施割合は、全体で 51.9%と、半数を超える程度であった。職種別に見ると、「農業、林業、漁業」が最も大きく 77.8%であった。次いで「運搬・清掃・包装等」が 61.5%で大きく、続く「その他」が 55.4%であった。「その他」を除くと、続くのは「サービス」の 54.8%であった。

サ 業務可能な機器提供

対象者に対する事業所の「業務可能な機器提供」の実施割合は、全体で 20.5%と大きくはなかった。職種別に見ると、「農業、林業、漁業」が最も大きく 38.2%であった。次いで、「運搬・清掃・包装等」が大きく 29.4%、続く「事務」が 20.9%であった。

シ 通院・服薬の配慮

対象者に対する事業所の「通院・服薬の配慮」の実施割合は全体で 64.6%と、半数を超える程度であった。職種別に見ると、「保安」が最も大きく 84.6%で最も大きく、次いで「農業、林業、漁業」が大きく 78.8%、続く「建設・採掘」が 76.9%であった。「保安」(n=13)、「建設・採掘」(n=13)の標本サイズが小さいため、これらを除くと、続くのは「事務」(70.0%)、「運搬・清掃・包装等」(66.0%)であった。

ス 体調変化への対応

対象者に対する事業所の「体調変化への対応」の実施割合は、全体で 79.3%と大きかった。職種別に見ると「農業、林業、漁業」が 97.2%であった。次いで、「建設・採掘」が大きく 91.7%であった。続く「事務」が 82.4%であった。「建設・採掘」(n=12)の標本サイズが小さいため、それを除くと、続くのは「保安」及び「運搬・清掃・包装等」の 81.8%であった。なお、「保安」も標本サイズが n=11 と小さいため留意が必要である。

セ 労働時間等の調節

対象者に対する事業所の「労働時間等の調節」の実施割合は、全体で 64.6%と、半数を超える程度であった。職種別に見ると「建設・採掘」が 84.6%で最も大きかった。次いで、「サービス」が大きく、73.8%であった。続く「運搬・清掃・包装等」が 72.4%であった。「建設・採掘」は n=13 と標本サイズが小さいため、それを除くと、続くのは、「その他」の 68.5%であり、「その他」を除いた場合は、「輸送・機械運転」の 68.0%であった。

ソ 休暇制度の設定

対象者に対する事業所の「休暇制度の設定」の実施割合は、全体で 61.7%と、半数を超える程度であった。職種別に見ると、「建設・採掘」が 92.3%で最も大きかった。次いで、「農業、林業、漁業」が大きく 77.8%、続く「その他」が 69.5%であった。「建設・採掘」の標本サイズが n=13 と小さいため、「建設・採掘」及び「その他」を除くと、続くのは「サービス」(69.3%)、「運搬・清掃・包装等」(66.9%)であった。

タ コミュニケーション課題への対応

対象者に対する事業所の「コミュニケーション課題への対応」の実施割合は、全体で 67.1%と、半数を超える程度であった。職種別に見ると、「農業、林業、漁業」が 82.4%で最も大きかった。次いで、「輸送・機械運転」が 76.0%で多く、続いて「サービス」が 71.3%であった。

チ 同僚への配慮等の説明

対象者に対する事業所の「同僚への配慮等の説明」の実施割合は、全体で 65.9%と、半数を超える程度であった。職種別に見ると、「生産工程」が最も多く 70.9%であった。次いで、「運搬・清掃・包装等」が 69.8%、続く「事務」が 66.6%であった。

ツ 配慮した教育訓練

対象者に対する事業所の「配慮した教育訓練」の実施割合は、全体で 12.5%と小さかった。職種別に見ると、「農業、林業、漁業」が 21.9%であり、最も大きかった。次いで、「建設・採掘」が 20.0%で大きく、続く「その他」が 16.2%であった。「建設・採掘」の標本サイズが n=10 と小さいため、「建設・採掘」及び「その他」を除くと、続くのは「運搬・清掃・包装等」(14.5%)、「生産工程」(12.7%)であった。

テ 評価の共有と目標決定

対象者に対する事業所の「評価の共有と目標決定」の実施割合は、全体で 51.2%と、半数を超える程度であった。職種別に見ると、「事務」が 58.7%と最も大きく、次いで「農業、林業、漁業」が 57.1%、続く「専門・技術」が 56.2%であった。

ト 職場外の課題への対応

対象者に対する事業所の「職場外の課題への対応」の実施割合は、全体で 52.3%と、半数を超える程度であった。職種別に見ると、「農業、林業、漁業」が 83.3%と最も大きいほか、次いで、「その他」が 55.4%、続く「建設・採掘」が 54.5%であった。「建設・採掘」の標本サイズが n=11 と小さいため、「建設・採掘」及び「その他」を除くと、続くのは「事務」(54.3%)、「運搬・清掃・包装等」(54.0%)であった。

ナ 主治医との情報共有

対象者に対する事業所の「主治医との情報共有」の実施割合は、全体で 19.5%と小さかった。職種別に見ると、「農業、林業、漁業」が 31.3%で最も大きかった。次いで、「その他」が 23.6%、続く「運搬・清掃・包装等」が 23.2%であった。「その他」を除くと、続くのは「事務」の 19.4%であった。

ニ 産業保健スタッフの活用

対象者に対する事業所の「産業保健スタッフの活用」の実施割合は、全体で 18.6%と小さかった。種別に見ると、「農業、林業、漁業」が 30.3%で最も大きかった。次いで、「事務」が多く 24.0%、続く「専門・技術」が 22.1%であった。

(2) 対象者の職種と配慮・措置の有効性

対象者に対する事業所の配慮・措置の項目ごとに、それらの配慮・措置を実施している対象者であり、有効性について回答のある対象者の数を、職種別の標本サイズとして表 1-37 に示す。その際、有効性のカテゴリーは、「有効である」、「やや有効である」、「どちらともいえない」、「あまり有効でない」、「有効でない」とし、「回答不明」は除外した。そのうちの有効と回答した対象者の割合（「有効である」＋「やや有効である」）を表 1-38 に示す。そののちに、対象者に対する事業所の配慮・措置の項目ごとに、それらを実施した場合の、職種別の有効性の回答割合を図 1-16 に示す。

表 1-37 対象者に対する事業所の配慮・措置の実施の有効性における配慮・措置項目・職種別標本サイズ

職種	01 職場実習	02 援助者	03 担当者	04 定期面談	05 就業環境	06 休憩場所	07 照明等	08 業務設定	09 マニュアル等	10 作業見直し	11 機器提供
全体	1,699	924	2,399	2,300	1,204	1,177	598	2,727	1,066	1,695	660
管理	8	3	12	11	7	7	6	14	5	7	3
専門・技術	99	53	169	192	94	91	50	213	67	123	49
事務	413	277	754	779	376	376	207	862	347	522	206
販売	32	13	35	43	13	20	6	46	11	21	4
サービス	213	110	295	280	135	153	57	320	135	224	62
保安	7	2	6	7	5	5	1	9	3	5	2
農林漁業	27	19	26	21	10	10	8	25	9	27	13
生産工程	327	133	368	336	161	126	89	439	130	219	83
輸送・運転	11	8	12	18	6	6	4	18	2	9	3
建設・採掘	0	0	8	7	2	2	0	10	1	5	0
運搬・清掃	396	216	504	423	278	273	124	542	261	382	182
その他の職業	166	90	210	183	117	108	46	229	95	151	53
職種	12 通院服薬	13 体調変化	14 労働時間	15 休暇制度	16 コミュニケーション	17 配慮説明	18 教育訓練	19 評価共有	20 職場外課題	21 情報共有	22 産保活用
全体	2,098	2,611	2,116	1,956	2,185	2,122	392	1,636	1,641	607	581
管理	13	15	12	7	10	8	1	7	8	3	3
専門・技術	171	214	167	160	177	162	34	153	130	46	62
事務	699	830	611	575	653	663	110	566	520	187	232
販売	43	61	55	46	48	44	3	29	31	9	4
サービス	237	327	298	268	283	241	42	185	190	63	49
保安	11	9	6	6	6	7	1	6	5	1	2
農林漁業	24	33	22	26	26	19	7	20	24	8	8
生産工程	304	368	274	257	329	354	61	252	257	91	77
輸送・運転	13	13	17	15	19	12	3	7	7	2	1
建設・採掘	10	11	11	12	8	5	2	4	6	0	1
運搬・清掃	407	517	458	404	433	429	87	274	322	138	101
その他の職業	166	213	185	180	193	178	41	133	141	59	41

表 1－38 事業所の配慮・措置の実施有効性における「有効」の割合

職種	01 職場実習	02 援助者	03 担当者	04 定期面談	05 就業環境	06 休憩場所	07 照明等	08 業務設定	09 マニュアル等	10 作業見直し	11 機器提供
全体	95.2%	92.1%	94.7%	93.7%	88.3%	88.6%	86.8%	94.2%	95.4%	93.6%	90.5%
管理	100.0%	100.0%	83.3%	72.7%	57.1%	71.4%	66.7%	85.7%	100.0%	85.7%	100.0%
専門・技術	88.9%	83.0%	94.7%	93.2%	87.2%	90.1%	84.0%	93.9%	94.0%	94.3%	89.8%
事務	95.6%	93.1%	94.6%	94.1%	88.8%	91.0%	88.9%	94.2%	95.4%	94.1%	90.8%
販売	81.3%	84.6%	80.0%	97.7%	76.9%	45.0%	66.7%	84.8%	72.7%	100.0%	100.0%
サービス	95.3%	91.8%	96.3%	91.4%	88.1%	92.2%	91.2%	95.0%	94.8%	94.6%	91.9%
保安	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	80.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%
農林漁業	96.3%	94.7%	100.0%	100.0%	80.0%	80.0%	87.5%	96.0%	88.9%	96.3%	84.6%
生産工程	96.3%	94.7%	95.7%	95.2%	88.2%	87.3%	80.9%	95.2%	96.2%	95.9%	83.1%
輸送・運転	90.9%	100.0%	100.0%	94.4%	66.7%	83.3%	100.0%	94.4%	100.0%	77.8%	66.7%
建設・採掘	—	—	87.5%	85.7%	0.0%	0.0%	—	100.0%	100.0%	60.0%	—
運搬・清掃	96.2%	92.1%	93.7%	92.7%	89.9%	87.9%	87.9%	94.3%	95.4%	92.4%	91.2%
その他の職業	95.8%	90.0%	96.2%	95.6%	90.6%	88.9%	87.0%	93.0%	98.9%	90.7%	98.1%
職種	12 通院服薬	13 体調変化	14 労働時間	15 休暇制度	16 コミュニケーション	17 配慮説明	18 教育訓練	19 評価共有	20 職場外課題	21 情報共有	22 産保活用
全体	93.5%	91.4%	92.6%	91.8%	90.5%	91.9%	89.0%	89.4%	86.3%	89.8%	89.5%
管理	84.6%	80.0%	91.7%	85.7%	90.0%	75.0%	100.0%	85.7%	87.5%	100.0%	100.0%
専門・技術	94.2%	94.4%	91.0%	88.1%	93.2%	89.5%	79.4%	85.0%	90.0%	87.0%	91.9%
事務	94.6%	92.4%	93.3%	93.4%	93.0%	91.7%	87.3%	90.3%	86.9%	93.0%	91.4%
販売	100.0%	86.9%	89.1%	87.0%	93.8%	90.9%	33.3%	75.9%	71.0%	100.0%	75.0%
サービス	89.0%	90.2%	93.6%	94.0%	88.0%	93.8%	90.5%	92.4%	86.3%	96.8%	85.7%
保安	100.0%	88.9%	100.0%	100.0%	100.0%	85.7%	100.0%	83.3%	80.0%	100.0%	50.0%
農林漁業	91.7%	100.0%	100.0%	100.0%	92.3%	100.0%	85.7%	95.0%	75.0%	75.0%	87.5%
生産工程	94.1%	92.9%	91.6%	92.6%	91.2%	93.2%	86.9%	91.3%	86.4%	90.1%	89.6%
輸送・運転	84.6%	92.3%	94.1%	86.7%	78.9%	91.7%	66.7%	85.7%	85.7%	50.0%	0.0%
建設・採掘	90.0%	72.7%	81.8%	75.0%	87.5%	80.0%	100.0%	50.0%	66.7%	—	100.0%
運搬・清掃	92.1%	89.4%	91.5%	90.1%	88.5%	90.0%	94.3%	86.9%	86.3%	86.2%	87.1%
その他の職業	96.4%	90.1%	95.1%	90.6%	87.0%	95.5%	97.6%	92.5%	86.5%	83.1%	90.2%

※「—」の記号は、回答がなく計算できなかったことを示す。また、丸め誤差の関係で、図 1－15 の「有効」＋「やや有効」の数値と若干ずれることがある。

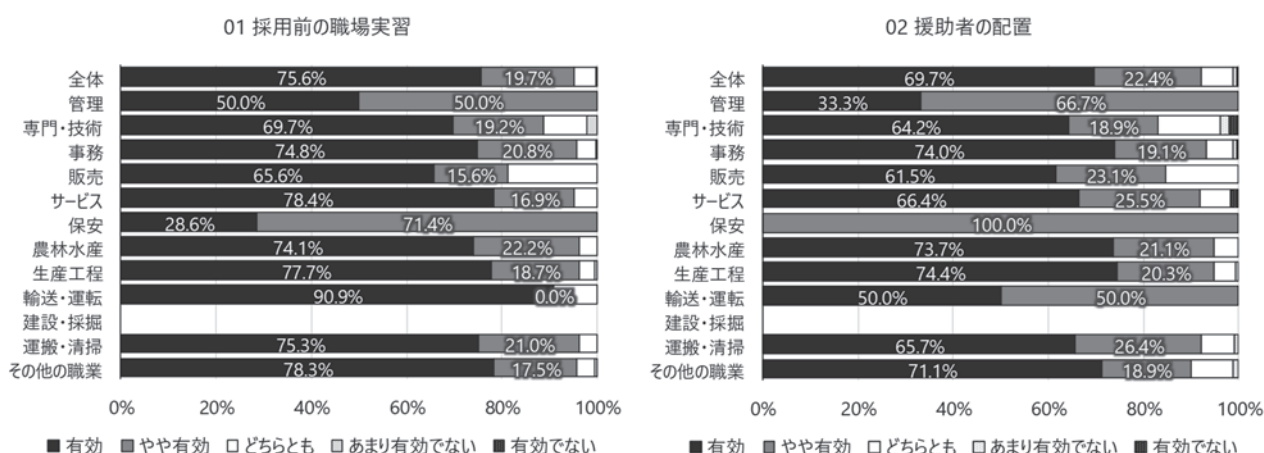


図 1－16 対象者に対する事業所の配慮・措置実施の項目ごとの職種別の有効性

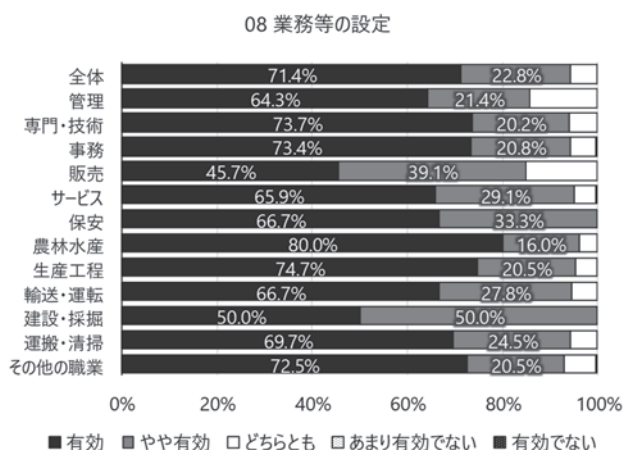
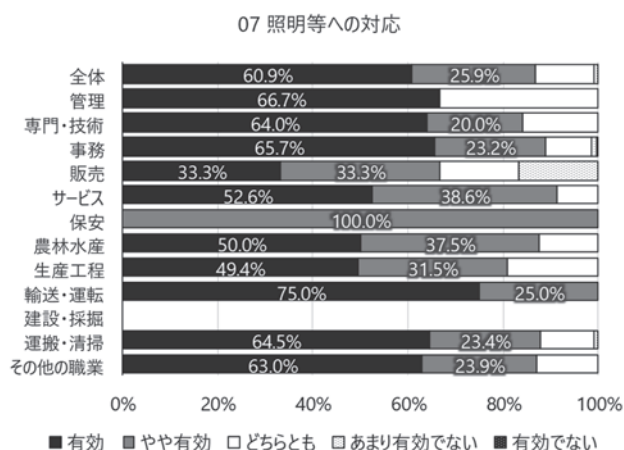
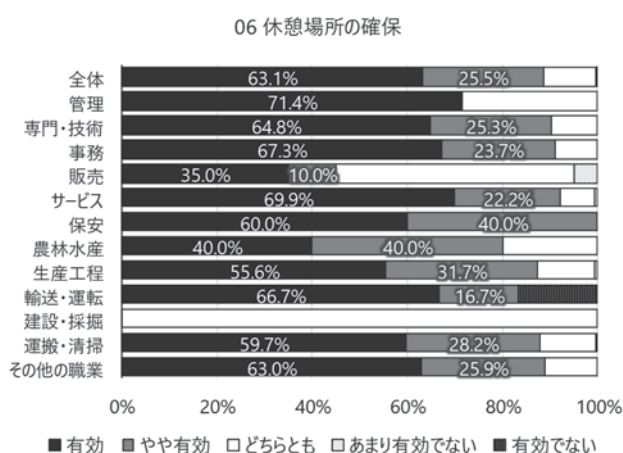
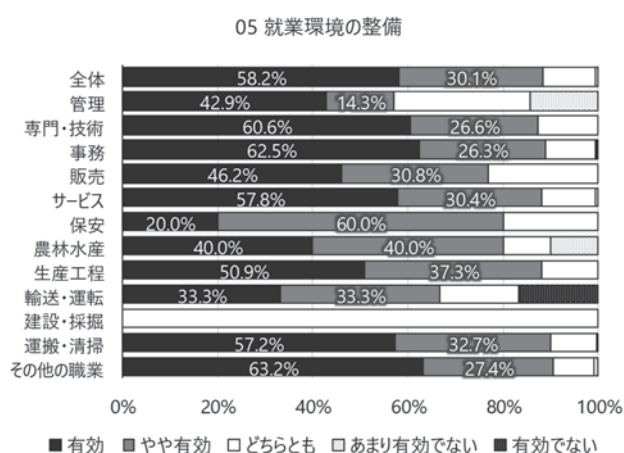
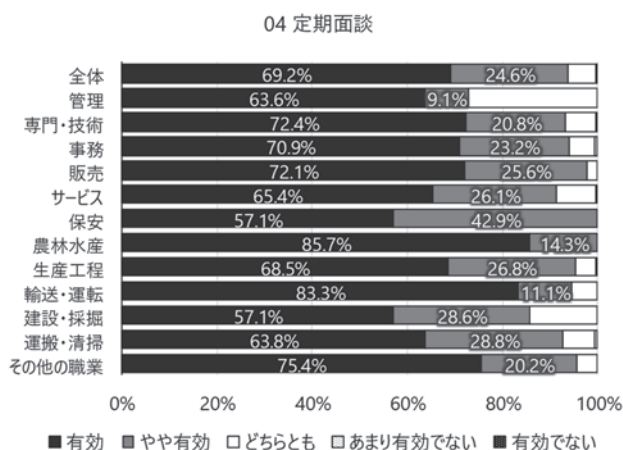
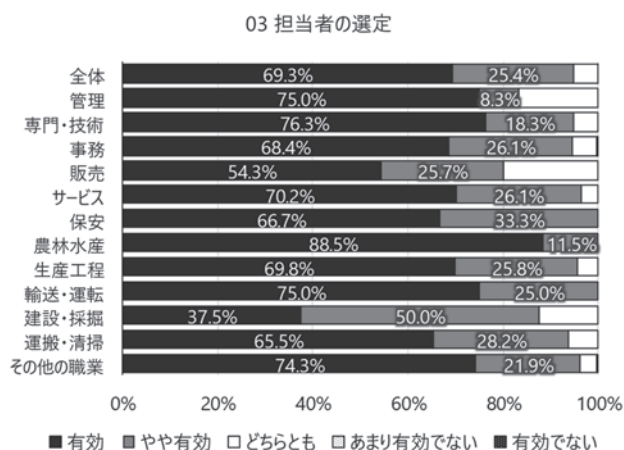


図 1-16 対象者に対する事業所の配慮・措置実施の項目ごとの職種別の有効性（続き）

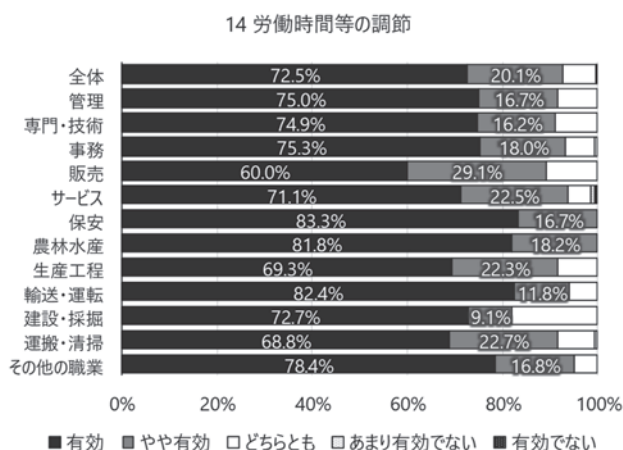
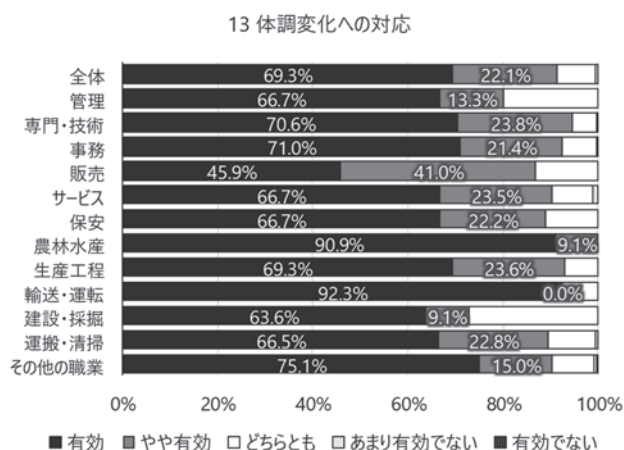
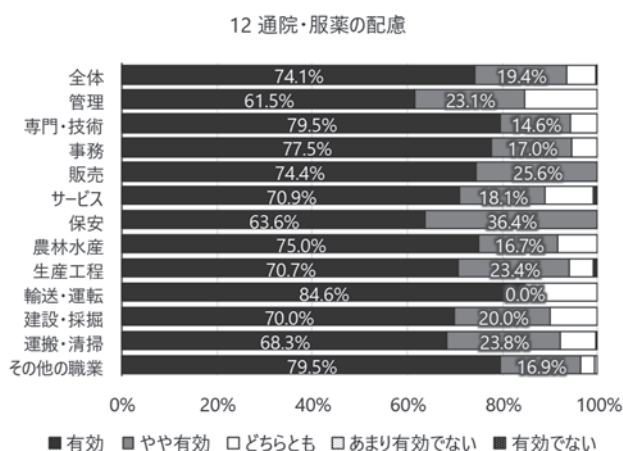
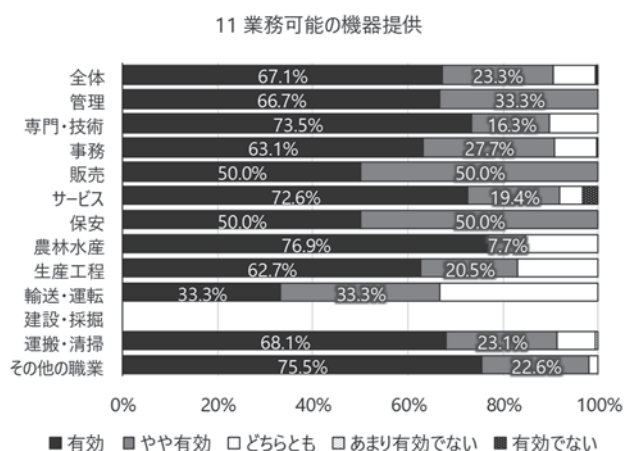
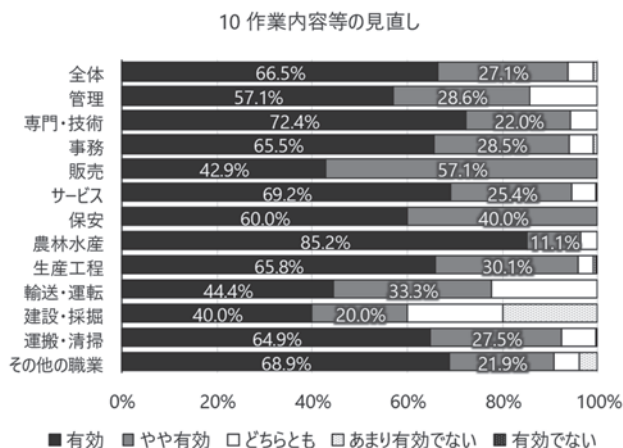
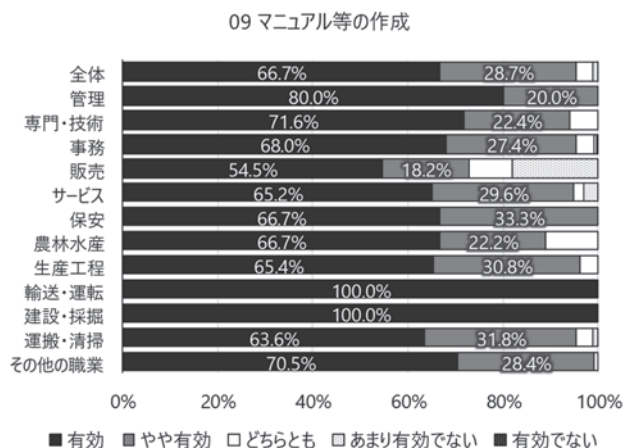


図1-16 対象者に対する事業所の配慮・措置実施の項目ごとの職種別の有効性（続き）

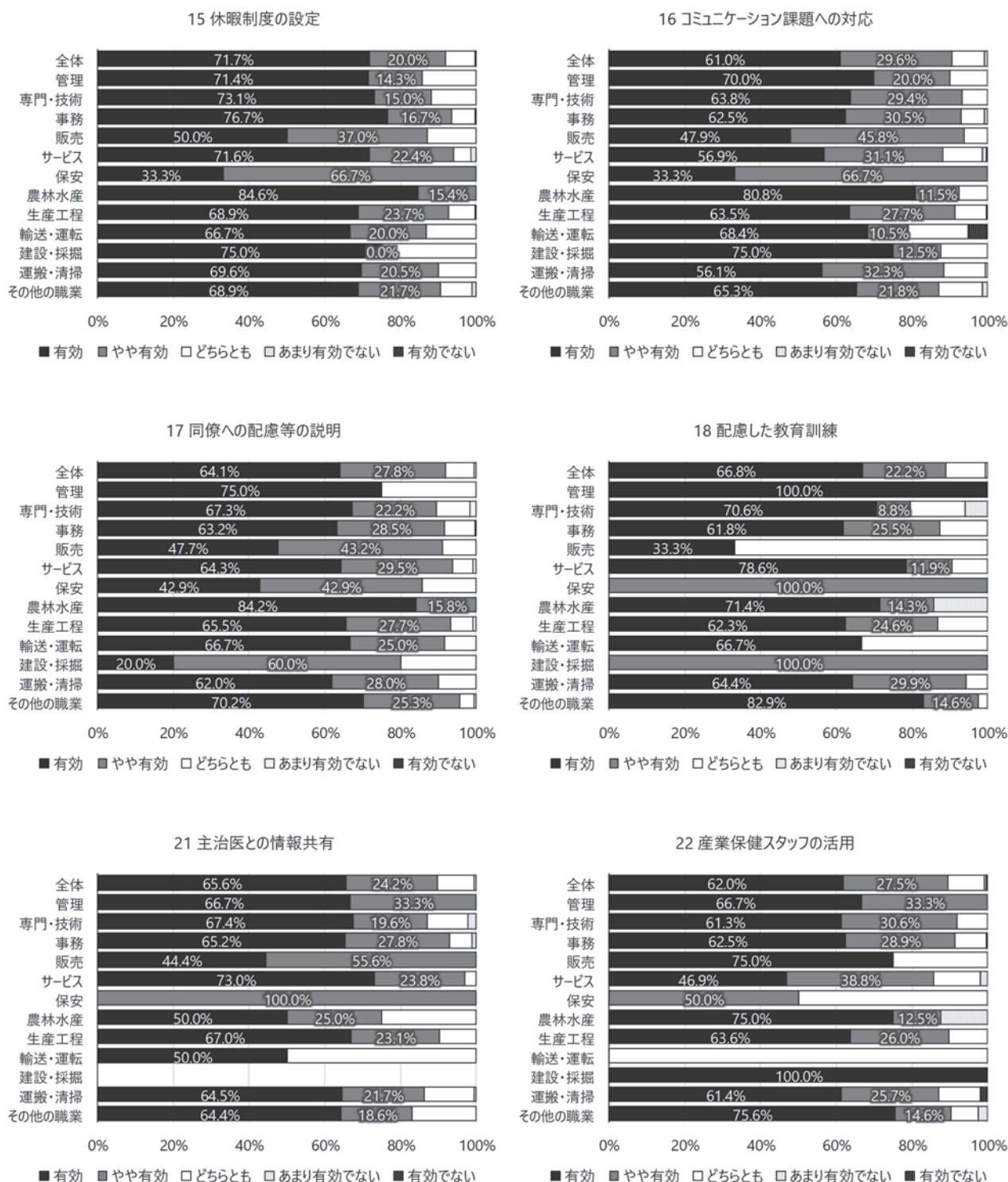


図 1-16 対象者に対する事業所の配慮・措置実施の項目ごとの職種別の有効性（続き）

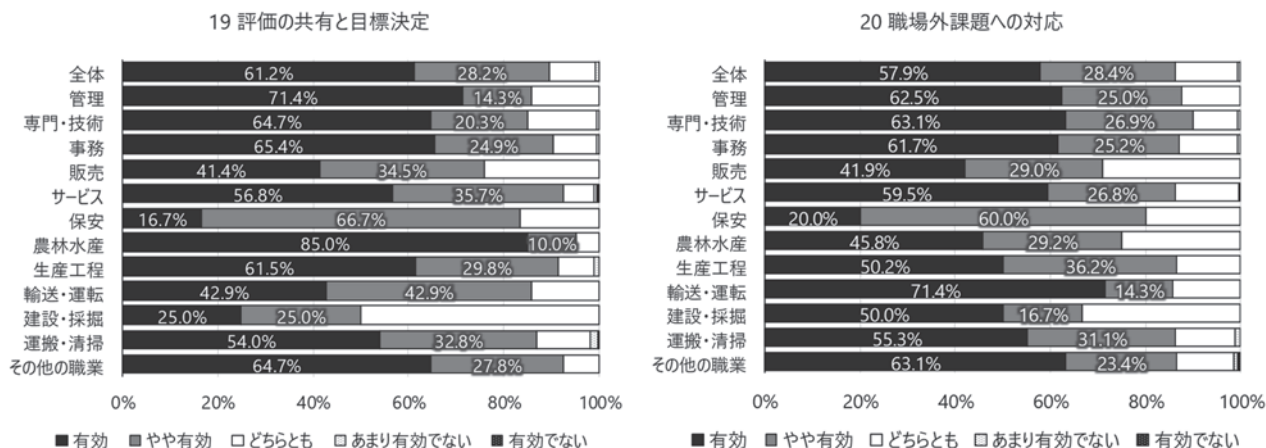


図 1-16 対象者に対する事業所の配慮・措置実施の項目ごとの職種別の有効性（続き）

ア 採用前の職場実習

対象者に対する事業所の「採用前の職場実習」の実施について、「有効」（「有効である」＋「やや有効である」）の回答割合は、全体で 95.2%であった。職種別に見ると、「有効」の回答割合は、「管理」及び「保安」が 100%で最大であった。次いで、「農業・林業・漁業」及び「生産工程」が大きく 96.3%、続く「運搬・清掃・包装等」が 96.2%であった。なお、標本サイズが小さい「管理」（n=8）、「保安」（n=7）、を除くと、内容が明確でない「その他」（95.8%）以外では、「事務」の 95.6%、「サービス」の 95.3%が大きかった。

イ 援助者の配置

対象者に対する事業所の「援助者の配置」の実施について、「有効」の回答割合は、全体で 92.1%であった。職種別に見ると、「有効」の回答割合は、「管理」、「保安」、「輸送・機械運転」が 100%で最大であった。次いで、「農業、林業、漁業」及び「生産工程」が大きく 94.7%、続く「事務」が 93.1%であった。なお、「管理」（n=3）、「保安」（n=2）、「農業、林業、漁業」（n=19）「輸送・機械運転」（n=8）の標本サイズが小さいため、それらを除くと「運搬・清掃・包装等」の 92.1%、「サービス」の 91.8%が大きかった。

ウ 担当者の選定

対象者に対する事業所の「担当者の選定」の実施について、「有効」の回答割合は、全体で 94.7%であった。職種別に見ると、「有効」の回答割合は、「保安」、「農業、林業、漁業」、「輸送、機械運転」が 100%で最大であった。次いで、「サービス」が大きく 96.3%、続く「その他」が 96.2%であった。なお、「保安」（n=6）、「輸送、機械運転」（n=12）の標本サイズが小さいため、それらと「その他」を除くと、「生産工程」の 95.7%、「専門・技術」の 94.7%が大きかった。

エ 定期面談の実施

対象者に対する事業所の「定期面談」の実施について、「有効」の回答割合は、全体で 93.7%であった。職種別に見ると、「有効」の回答割合は、「保安」及び「農業、林業、漁業」が 100%で最大であった。次いで、「販売」が大きく 97.7%、続く「その他」が 95.6%であった。「保安」（n=7）の標本サイズ

が小さいため、「その他」と「保安」を除くと、「生産工程」の95.2%、「輸送・機械運転」の94.4%が大きかった。なお、「輸送・機械運転」(n=18)も標本サイズが小さいため留意が必要である。

オ 就業環境の整備

対象者に対する事業所の「就業環境の整備」の実施について、「有効」の回答割合は、全体で88.3%であった。職種別に見ると、「有効」の回答割合は、「その他」が90.6%で最大であった。次いで、「運搬・清掃・包装等」が大きく89.9%、続く「事務」が88.8%であった。「その他」を除くと、「生産工程」の88.2%が大きかった。

カ 休憩場所の確保

対象者に対する事業所の「休憩場所の確保」の実施について、「有効」の回答割合は、全体で88.6%であった。職種別に見ると、「有効」の回答割合は、「保安」が100%で最大であった。次いで、「サービス」が92.2%、続く「事務」が91.0%であった。標本サイズの小さい「保安」(n=5)を除くと、「専門・技術」の90.1%が大きかった。

キ 照明等への対応

対象者に対する事業所の「照明等への対応」の実施について、「有効」の回答割合は、全体で86.8%であった。職種別に見ると、「有効」の回答割合は、「保安」及び「輸送・機械運転」が100%で最大であった。次いで、「サービス」が91.2%、続く「事務」が88.9%であった。標本サイズが小さい「保安」(n=1)、「輸送・機械運転」(n=4)を除くと、「運搬・清掃・包装等」の87.9%、「農業、林業、漁業」の87.5%が大きかった。なお、「農業、林業、漁業」(n=8)も標本サイズが小さいため留意が必要である。

ク 業務等の設定

対象者に対する事業所の「業務等の設定」の実施について、「有効」の回答割合は、全体で94.2%であった。職種別に見ると、「有効」の回答割合は、「保安」及び「建設・採掘」が100%で最大であった。次いで、「農業、林業、漁業」が大きく96.0%、続く「生産工程」が95.2%であった。「保安」(n=9)、「建設・採掘」(n=10)は標本サイズが小さいため、それらを除くと、「サービス」の95.0%、「輸送・機械運転」の94.4%が大きかった。なお、「輸送・機械運転」(n=18)も表サイズが小さいため留意が必要である。

ケ マニュアル等の作成

対象者に対する事業所の「マニュアル等の作成」の実施について、「有効」の回答割合は、全体で95.4%であった。職種別に見ると、「有効」の回答割合は、「管理」、「保安」、「輸送・機械運転」、「建設・採掘」が100%で最大であった。次いで、「その他」が98.9%、続く「生産工程」が96.2%であった。「管理」(n=5)、「保安」(n=3)、「輸送・機械運転」(n=2)、「建設・採掘」(n=1)の標本サイズは小さいため、それらと「その他」を除くと、「事務」の95.4%、「サービス」94.8%が大きかった。

コ 作業内容等の見直し

対象者に対する事業所の「作業内容等の見直し」の実施について、「有効」の回答割合は、全体で93.6%であった。職種別に見ると、「販売」及び「保安」が100%で最大であった。次いで、「農業、林業、漁業」が96.3%、続く「生産工程」が95.9%であった。「保安」(n=5)の標本サイズが小さいため、それらを除くと、「サービス」の94.6%が大きかった。

サ 業務可能の機器提供

対象者に対する事業所の「業務可能の機器提供」の実施について、「有効」の回答割合は、全体で 90.5% であった。職種別に見ると、「管理」、「販売」、「保安」が 100% で最大であった。次いで、「その他」が 98.1%、続く「サービス」が 91.9% であった。「管理」(n=3)、「販売」(n=4)、「保安」(n=2)の標本サイズが小さいため、それら及び「その他」を除くと、「運搬・清掃・包装等」の 91.2%、「事務」の 90.8% が大きかった。

シ 通院・服薬への配慮

対象者に対する事業所の「通院・服薬への配慮」の実施について、「有効」の回答割合は、全体で 93.5% であった。職種別に見ると、「有効」の回答割合は、「販売」及び「保安」が 100% で最大であった。次いで、「その他」が大きく 96.4%、続く「事務」が 94.6% であった。「保安」(n=11)の標本サイズが小さいため、それと「その他」を除くと、「専門・技術」の 94.2%、「生産工程」の 94.1% が大きかった。

ス 体調変化への対応

対象者に対する事業所の「体調変化への対応」の実施について、「有効」の回答割合は、全体で 91.4% であった。職種別に見ると、「有効」の回答割合は、「農業、林業、漁業」が 100% で最大であった。次いで、「専門・技術」が大きく 94.4%、続く「生産工程」が 92.9% であった。

セ 労働時間等の調節

対象者に対する事業所の「労働時間等の調節」の実施について、「有効」の回答割合は、全体で 92.6% であった。職種別に見ると、「有効」の回答割合は、「保安」及び「農業、林業、漁業」が 100% で最大であった。次いで、「その他」が大きく 95.1%、続く「輸送・機械運転」が 94.1% であった。「保安」(n=6)、「輸送・機械運転」(n=17)の標本サイズが小さいため、それらと「その他」を除くと、「サービス」の 93.6%、「事務」の 93.3%、「管理」の 91.7% が大きかった。なお、「管理」(n=12)も標本サイズが小さいため留意が必要である。

ソ 休暇制度の設定

対象者に対する事業所の「休暇制度の設定」の実施について、「有効」の回答割合は、全体で 91.8% であった。職種別に見ると、「有効」の回答割合は、「保安」及び「農業、林業、漁業」が 100% で最大であった。次いで、「サービス」が大きく 94.0%、続く「事務」が 93.4% であった。「保安」(n=6)の標本サイズが小さいため、それを除くと、「生産工程」の 92.6% が大きかった。

タ コミュニケーション課題への対応

対象者に対する事業所の「コミュニケーション課題への対応」の実施について、「有効」の回答割合は、全体で 90.5% であった。職種別に見ると、「有効」の回答割合は、「保安」100% で最大であった。次いで、「販売」が大きく 93.8%、続く「専門・技術」が 93.2% であった。「保安」(n=6)の標本サイズが小さいため、それを除くと、「事務」の 93.0% が大きかった。

チ 同僚への配慮等の説明

対象者に対する事業所の「同僚への配慮等の説明」の実施について、「有効」の回答割合は、全体で 91.9% であった。職種別に見ると、「有効」の回答割合は、「農業、林業、漁業」が 100% で最大であっ

た。次いで、「その他」が大きく 95.5%、続く「サービス」が 93.8%であった。「農業、林業、漁業」(n=19)の標本サイズが小さいため、それと「その他」を除くと、「生産工程」の 93.2%が大きかった。

ツ 配慮した教育訓練

対象者に対する事業所の「配慮した教育訓練」の実施について、「有効」の回答割合は、全体で 89.0%であった。職種別に見ると、「有効」の回答割合は、「管理」、「保安」、「建設・採掘」が 100%で最大であった。次いで、「その他」が大きく 97.6%、続く「運搬・清掃・包装等」が 94.3%であった。「管理」(n=1)、「保安」(n=1)、「建設・採掘」(n=2)の標本サイズが小さいため、それらと「その他」を除くと、「サービス」の 90.5%、「事務」の 87.3%が大きかった。

テ 評価の共有と目標決定

対象者に対する事業所の「評価の共有と目標決定」の実施について、「有効」の回答割合は、全体で 89.4%であった。職種別に見ると、「有効」の回答割合は、「農業、林業、漁業」が 95.0%で最大であった。次いで、「その他」が大きく 92.5%、続く「サービス」が 92.4%であった。「その他」を除くと、「生産工程」の 91.3%が大きかった。

ト 職場外課題への対応

対象者に対する事業所の「職場外課題への対応」の実施について、「有効」の回答割合は、全体で 86.3%であった。職種別に見ると、「有効」の回答割合は、「専門・技術」が 90.0%で最大であった。次いで、「管理」が大きく 87.5%、続く「事務」が 86.9%であった。「管理」(n=8)の標本サイズが小さいため、それと、それに続く「その他」(86.5%)を除くと、「生産工程」の 86.4%が大きかった。

ナ 主治医との情報共有

対象者に対する事業所の「主治医との情報共有」の実施について、「有効」の回答割合は、全体で 89.8%であった。職種別に見ると、「有効」の回答割合は、「管理」、「販売」、「保安」が 100%で最大であった。次いで、「サービス」が大きく 96.8%、続く「事務」が 93.0%であった。「管理」(n=3)、「販売」(n=9)、「保安」(n=1)の標本サイズが小さいため、それらを除くと、「生産工程」の 90.1%が大きかった。

二 産業保健スタッフの活用

対象者に対する事業所の「産業保健スタッフの活用」の実施について、「有効」の回答割合は、全体で 89.5%であった。職種別に見ると、「有効」の回答割合は、「管理」、「建設・採掘」が 100%で最大であった。次いで、「専門・技術」が大きく 91.9%、続く「事務」が 91.4%であった。「管理」(n=3)、「建設・採掘」(n=1)の標本サイズが小さいため、それらと、それらに続く「その他」(90.2%)を除くと、「生産工程」の 89.6%が大きかった。

(3) 対象者の職種と配慮・措置の負担の程度

対象者に対する事業所の配慮・措置の項目ごとに、それらの配慮・措置を実施している対象者であり、負担の程度について回答のある対象者の数を、職種別の標本サイズとして表 1-39 に示す。その際、負担の程度のカテゴリーは、「負担である」、「やや負担である」、「どちらともいえない」、「あまり負担でない」、「負担でない」とし、「回答無効」は除外した。そのうちの負担と回答した対象者の割合（「負担である」＋「やや負担である」）を表 1-40 に示す。そののちに、対象者に対する事業所の配慮・措置の項目ごとに、それらを実施した場合の、職種別の負担の程度の回答割合を図 1-17 に示す。

表 1－39 事業所の配慮・措置の実施の負担の程度における配慮・措置項目別、職種別標本サイズ

職種	01 職場実習	02 援助者	03 担当者	04 定期面談	05 就業環境	06 休憩場所	07 照明等	08 業務設定	09 マニュアル等	10 作業見直し	11 機器提供
全体	1,682	917	2,382	2,289	1,204	1,179	598	2,711	1,061	1,687	660
管理	6	2	14	15	6	4	5	19	9	12	3
専門・技術	147	84	218	196	110	115	58	238	99	159	59
事務	514	282	724	712	358	339	159	827	332	506	199
販売	51	34	66	62	35	35	21	72	33	56	21
サービス	199	112	277	268	150	144	73	314	98	186	75
保安	8	2	11	7	5	6	3	13	4	6	6
農林水産	17	9	26	23	13	14	7	29	11	17	6
生産工程	262	139	378	363	182	189	93	423	176	270	94
輸送・運転	8	7	17	13	6	10	5	20	5	7	6
建設・採掘	5	3	10	12	5	3	1	13	4	6	3
運搬・清掃	324	168	443	434	236	218	119	514	202	306	129
その他の職業	141	75	198	184	98	102	54	229	88	156	59
職種	12 通院服薬	13 体調変化	14 労働時間	15 休暇制度	16 コミュニケーション	17 配慮説明	18 教育訓練	19 評価共有	20 職場外課題	21 情報共有	22 産保活用
全体	2,084	2,602	2,113	1,947	2,183	2,120	391	1,636	1,632	606	577
管理	16	20	13	15	16	15	5	14	14	3	7
専門・技術	189	236	191	174	199	190	28	134	141	44	40
事務	602	787	626	582	659	645	119	511	494	181	197
販売	60	76	60	60	64	60	24	47	58	25	20
サービス	251	305	251	237	265	254	39	173	193	70	71
保安	11	10	9	9	10	10	3	6	7	4	4
農林水産	22	23	19	18	19	21	3	18	17	9	6
生産工程	342	405	323	292	343	333	55	270	255	97	76
輸送・運転	15	19	18	13	11	12	2	12	12	5	4
建設・採掘	6	9	7	8	7	9	1	6	7	1	2
運搬・清掃	394	498	416	366	404	395	83	309	294	115	97
その他の職業	176	214	180	173	186	176	29	136	140	52	53

表 1－40 事業所の配慮・措置の実施の負担の程度における「負担」の割合

職種	01 職場実習	02 援助者	03 担当者	04 定期面談	05 就業環境	06 休憩場所	07 照明等	08 業務設定	09 マニュアル等	10 作業見直し	11 機器提供
全体	37.6%	31.4%	43.1%	36.4%	35.1%	12.0%	28.3%	32.0%	51.0%	47.5%	26.7%
管理	50.0%	50.0%	71.4%	40.0%	50.0%	0.0%	40.0%	36.8%	66.7%	75.0%	0.0%
専門・技術	41.5%	34.5%	48.2%	43.4%	40.0%	13.9%	29.3%	36.1%	59.6%	53.5%	27.1%
事務	37.9%	30.1%	41.4%	33.4%	31.6%	11.5%	29.6%	31.6%	49.4%	44.5%	22.6%
販売	33.3%	35.3%	40.9%	38.7%	28.6%	5.7%	28.6%	29.2%	57.6%	53.6%	28.6%
サービス	32.7%	34.8%	39.4%	34.7%	41.3%	14.6%	38.4%	31.8%	52.0%	43.0%	30.7%
保安	50.0%	100.0%	36.4%	14.3%	60.0%	0.0%	0.0%	23.1%	50.0%	33.3%	0.0%
農林水産	58.8%	11.1%	42.3%	34.8%	38.5%	14.3%	14.3%	31.0%	45.5%	52.9%	16.7%
生産工程	37.8%	31.7%	49.7%	41.3%	35.2%	14.8%	24.7%	35.2%	55.1%	49.6%	30.9%
輸送・運転	50.0%	14.3%	29.4%	46.2%	50.0%	10.0%	0.0%	20.0%	80.0%	42.9%	33.3%
建設・採掘	20.0%	33.3%	50.0%	33.3%	20.0%	33.3%	100.0%	38.5%	50.0%	50.0%	33.3%
運搬・清掃	34.6%	31.0%	40.2%	33.9%	35.6%	9.2%	21.8%	28.0%	44.6%	47.4%	27.9%
その他の職業	43.3%	28.0%	42.4%	38.6%	31.6%	11.8%	33.3%	34.5%	47.7%	49.4%	28.8%
職種	12 通院服薬	13 体調変化	14 労働時間	15 休暇制度	16 コミュニケーション	17 配慮説明	18 教育訓練	19 評価共有	20 職場外課題	21 情報共有	22 産保活用
全体	16.9%	33.5%	29.2%	18.3%	38.3%	25.6%	32.5%	25.6%	40.0%	34.0%	21.8%
管理	37.5%	55.0%	53.8%	33.3%	56.3%	40.0%	80.0%	28.6%	57.1%	66.7%	57.1%
専門・技術	19.6%	39.0%	33.0%	21.3%	40.7%	28.9%	32.1%	33.6%	42.6%	25.0%	15.0%
事務	16.6%	33.7%	28.6%	16.2%	38.8%	24.5%	31.9%	22.9%	39.3%	33.1%	19.8%
販売	25.0%	39.5%	28.3%	21.7%	39.1%	28.3%	50.0%	34.0%	32.8%	44.0%	35.0%
サービス	19.5%	31.1%	29.1%	18.6%	37.4%	26.4%	38.5%	25.4%	39.4%	34.3%	22.5%
保安	9.1%	30.0%	22.2%	11.1%	40.0%	0.0%	66.7%	16.7%	14.3%	0.0%	0.0%
農林水産	13.6%	30.4%	36.8%	33.3%	26.3%	28.6%	66.7%	22.2%	52.9%	11.1%	0.0%
生産工程	17.3%	33.6%	32.5%	19.2%	39.9%	30.3%	23.6%	24.8%	38.4%	36.1%	26.3%
輸送・運転	6.7%	26.3%	33.3%	7.7%	36.4%	8.3%	0.0%	33.3%	50.0%	60.0%	25.0%
建設・採掘	0.0%	11.1%	14.3%	0.0%	28.6%	44.4%	0.0%	33.3%	28.6%	100.0%	0.0%
運搬・清掃	12.7%	30.1%	25.7%	18.6%	36.4%	21.8%	28.9%	25.6%	40.5%	34.8%	24.7%
その他の職業	18.2%	36.0%	27.8%	17.9%	35.5%	23.9%	27.6%	25.7%	43.6%	34.6%	17.0%

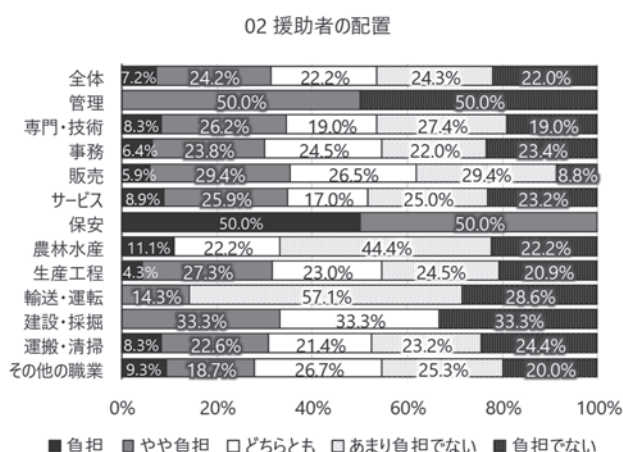
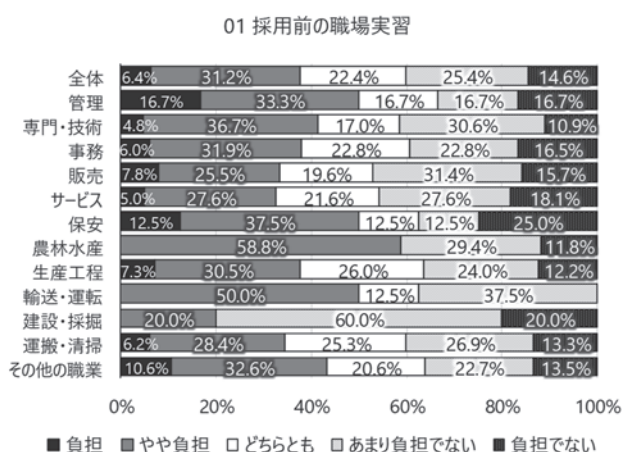


図 1－17 事業所の配慮・措置の項目ごとの職種別実施の負担の程度

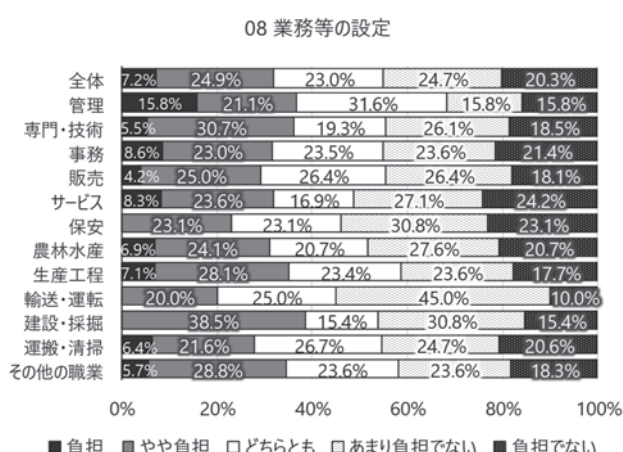
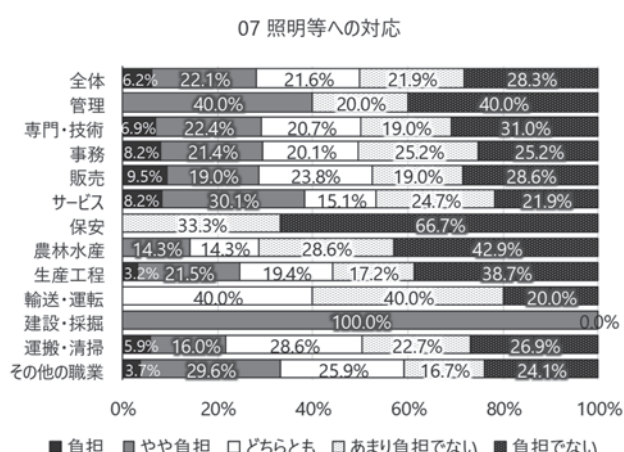
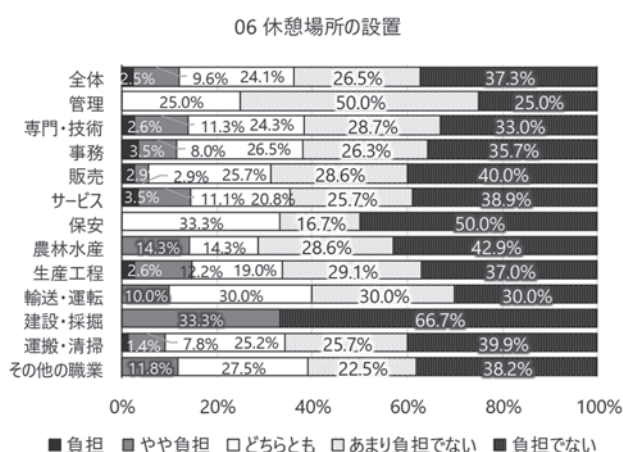
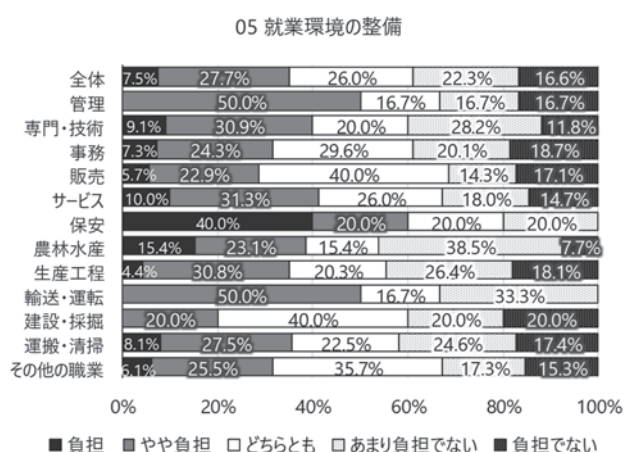
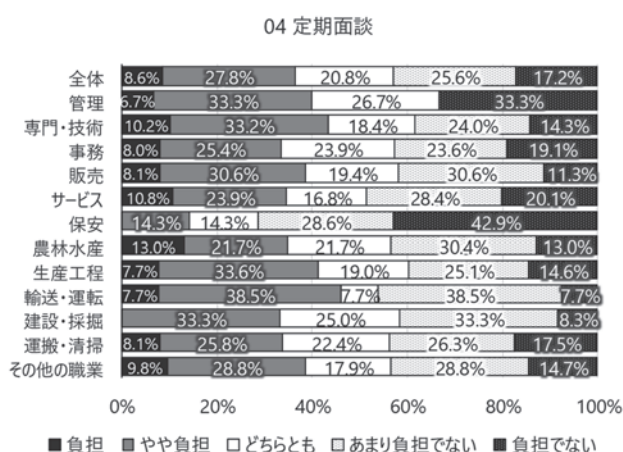
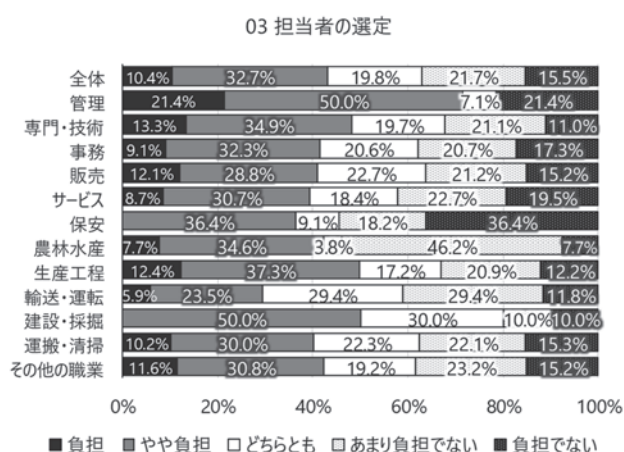


図1-17 事業所の配慮・措置の項目ごとの職種別実施の負担の程度（続き）

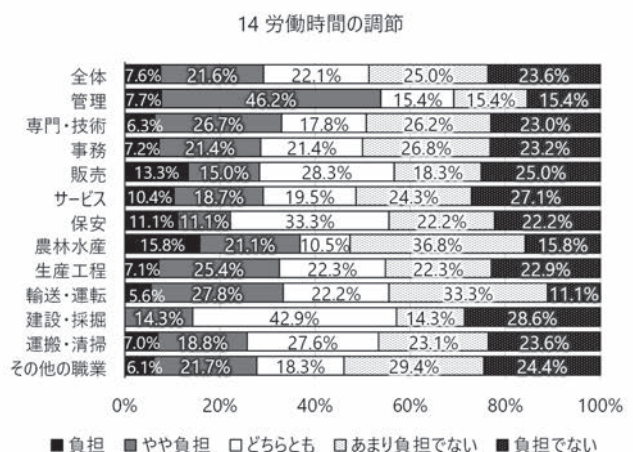
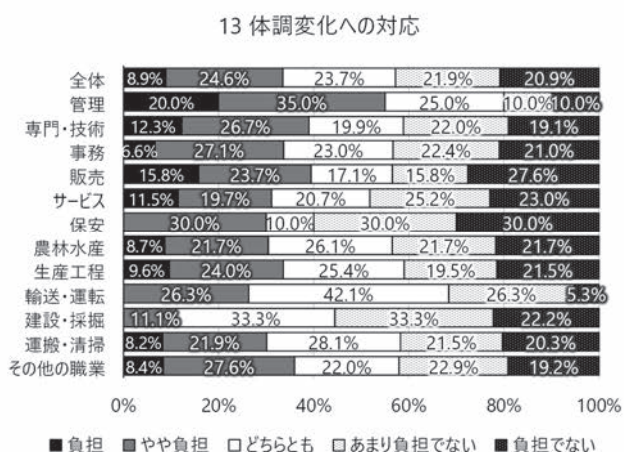
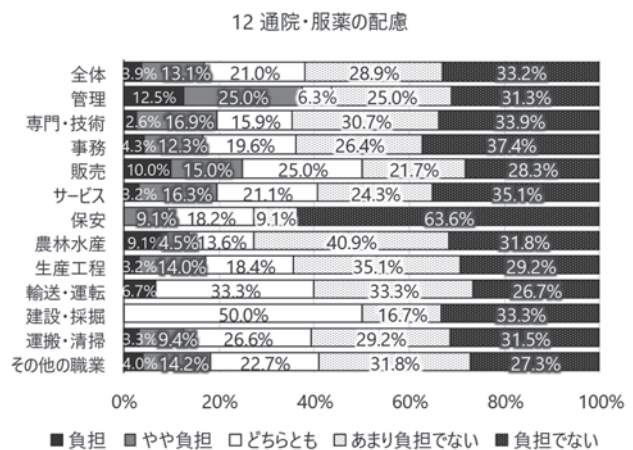
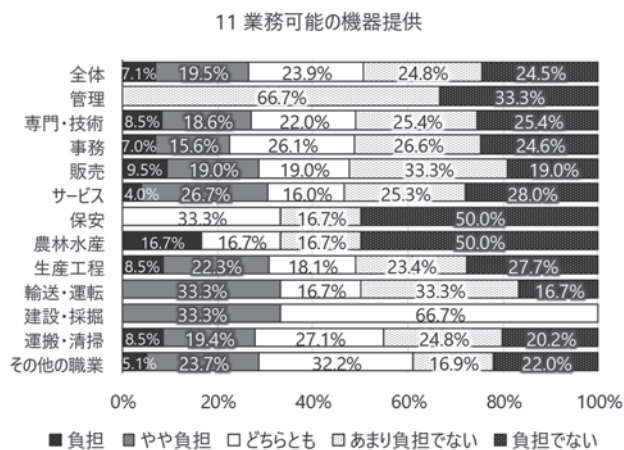
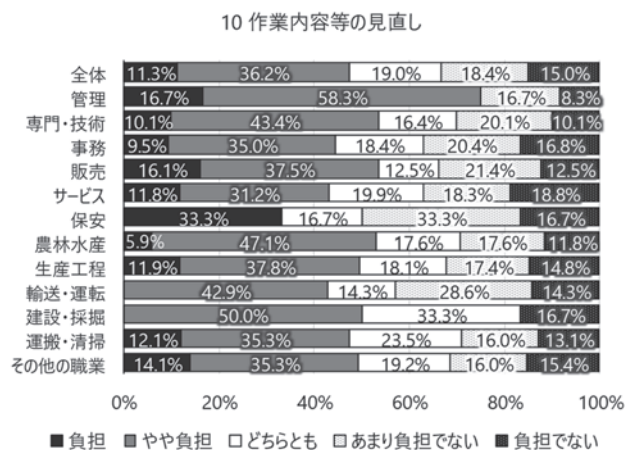
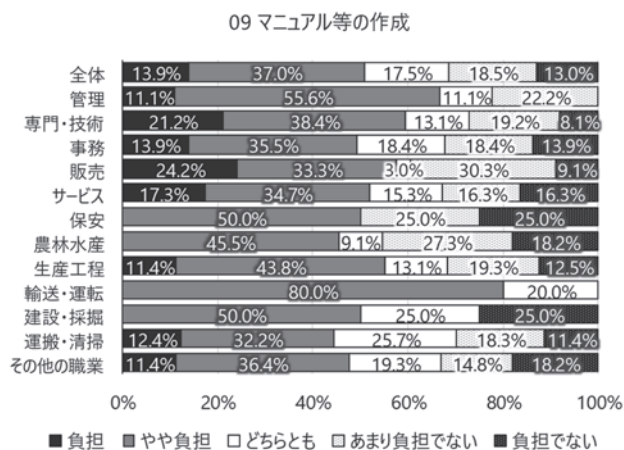


図1-17 事業所の配慮・措置の項目ごとの職種別実施の負担の程度（続き）

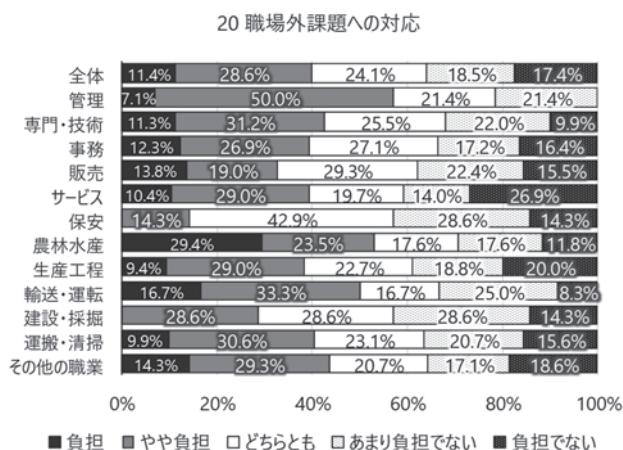
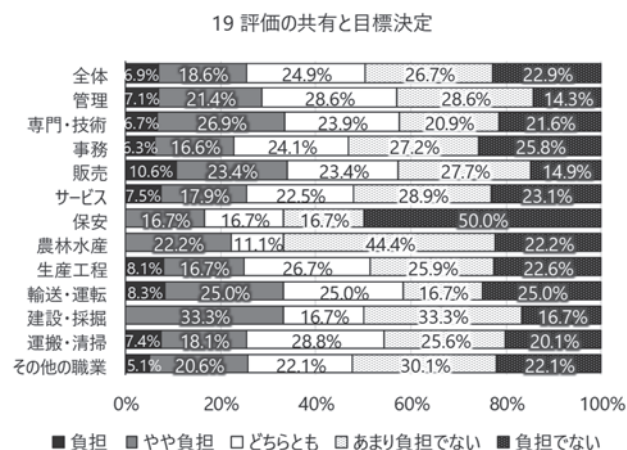
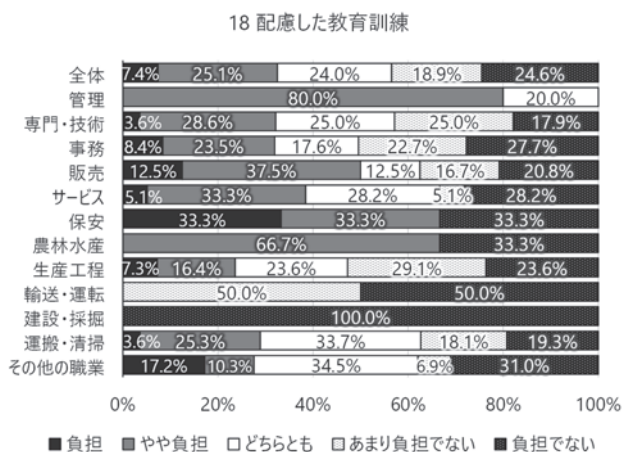
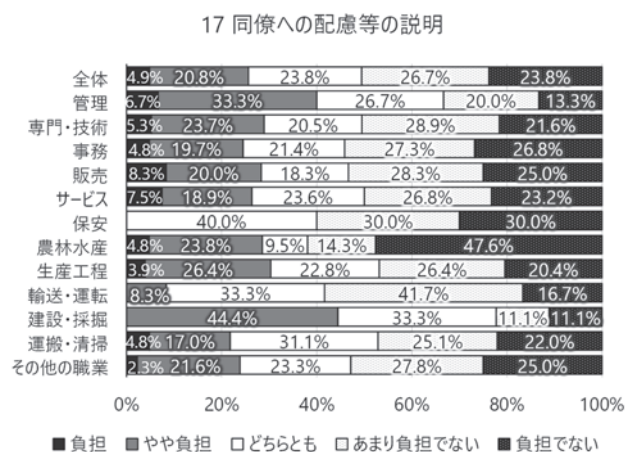
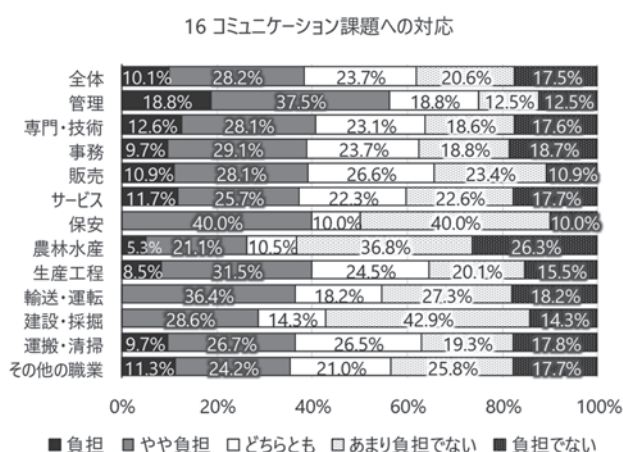
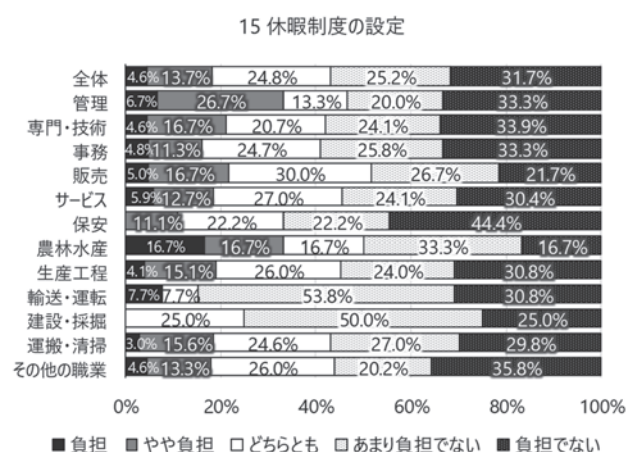


図1-17 事業所の配慮・措置の項目ごとの職種別実施の負担の程度（続き）

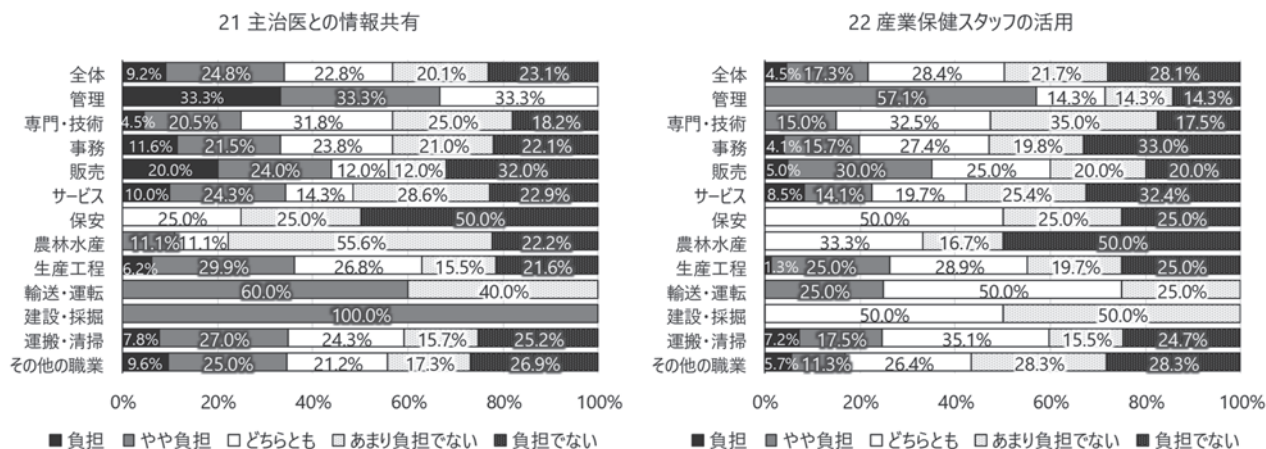


図 1-17 事業所の配慮・措置の項目ごとの職種別実施の負担の程度（続き）

ア 採用前の職場実習

対象者に対する事業所の「採用前の職場実習」の実施について、「負担」（「負担である」＋「やや負担である」）の回答割合は、全体で 37.6%であった。職種別に見ると、「負担」の回答割合は、「農業、林業、漁業」が 58.8%で最大であった。次いで、「管理」、「保安」、「輸送・機械運転」が大きく 50.0%、続く「その他」が 43.3%であった。「管理」（n=6）、「保安」（n=8）、「農業、林業、漁業」（n=17）、「輸送・機械運転」（n=8）の標本サイズが小さいため、それら及び「その他」を除くと、続く「専門・技術」の 41.5%、「事務」の 37.9%、「生産工程」の 37.8%が大きかった。

イ 援助者の配置

対象者に対する事業所の「援助者の配置」の実施について、「負担」の回答割合は、全体で 31.4%であった。職種別に見ると、「負担」の回答割合は、「保安」が 100%で最大であった。次いで、「管理」が大きく 50%、続く「販売」が 35.3%であった。「管理」（n=2）、「保安」（n=2）の標本サイズが小さいため、それらを除くと、続く「サービス」の 34.8%、「専門・技術」の 34.5%が大きかった。

ウ 担当者の選定

対象者に対する事業所の「担当者の選定」の実施について、「負担」の回答割合は、全体で 43.1%であった。職種別に見ると、「負担」の回答割合は、「管理」が 71.4%で最大であった。次いで、「建設・採掘」が大きく 50%、続く「生産工程」が 49.7%であった。「管理」（n=14）、「建設・採掘」（n=10）の標本サイズが小さいため、それらと「その他」（42.4%）を除くと、続く「専門・技術」の 48.2%、「農業、林業、漁業」の 42.3%が大きかった。

エ 定期面談

対象者に対する事業所の「定期面談」の実施について、「負担」の回答割合は、全体で 36.4%であった。職種別に見ると、「負担」の回答割合は、「輸送・機械運転」が 46.2%で最大であった。次いで、「専門・技術」が大きく 43.4%、続く「生産工程」が 41.3%であった。「輸送・機械運転」（n=13）の標本サ

イズが小さいため、それを除くと、続く「管理」の40.0%が大きかった。なお、「管理」(n=15)も標本サイズが小さいことに留意が必要である。

オ 就業環境の整備

対象者に対する事業所の「就業環境の整備」の実施について、「負担」の回答割合は、全体で35.1%であった。職種別に見ると、「負担」の回答割合は、「保安」が60.0%で最大であった。次いで、「管理」及び「輸送・機械運転」が大きく50.0%、続く「サービス」が41.3%であった。「管理」(n=6)、「保安」(n=5)、「輸送・機械運転」(n=6)の標本サイズが小さいため、それらを除くと、続く「専門・技術」の40.0%、「農業、林業、漁業」の38.5%が大きかった。なお、「農業、林業、漁業」(n=13)も標本サイズが小さいことに留意が必要である。

カ 休憩場所の確保

対象者に対する事業所の「休憩場所の確保」の実施について、「負担」の回答割合は、全体で12.0%であった。職種別に見ると、「負担」の回答割合は、「建設・採掘」が33.3%で最大であった。次いで、「生産工程」が14.8%、続く「サービス」が14.6%であった。「建設・採掘」(n=3)の標本サイズが小さいため、それを除くと、続く「農業、林業、漁業」の14.3%が大きかった。なお、「農業、林業、漁業」(n=14)も標本サイズが小さいことに留意が必要である。

キ 照明等への対応

対象者に対する事業所の「照明等への対応」の実施について、「負担」の回答割合は、全体で28.3%であった。職種別に見ると、「負担」の回答割合は、「建設・採掘」が100%で最大であった。次いで、「管理」が40.0%、続く「サービス」が38.4%であった。「管理」(n=5)、「建設・採掘」(n=1)の標本サイズが小さいため、それらと「その他」(33.3%)を除くと、続く「事務」の29.6%、「専門・技術」の29.3%が大きかった。

ク 業務等の設定

対象者に対する事業所の「業務等の設定」の実施について、「負担」の回答割合は、全体で32.0%であった。職種別に見ると、「負担」の回答割合は、「建設・採掘」が38.5%で最大であった。次いで、「管理」が大きく36.8%、続く「専門・技術」が36.1%であった。「管理」(n=19)、「建設・採掘」(n=13)の標本サイズが小さいため、それらと「その他」(34.5%)を除くと、「生産工程」の35.2%、「サービス」の31.8%が大きかった。

ケ マニュアル等の作成

対象者に対する事業所の「マニュアル等の作成」の実施について、「負担」の回答割合は、全体で51.0%であった。職種別に見ると、「負担」の回答割合は、「輸送・機械運転」が80.0%で最大であった。次いで、「管理」が66.7%、続く「専門・技術」が59.6%であった。「管理」(n=9)、「輸送・機械運転」(n=5)の標本サイズが小さいため、それらを除くと、続く「販売」の57.6%、「生産工程」の55.1%が大きかった。

コ 作業内容等の見直し

対象者に対する事業所の「作業内容等の見直し」の実施について、「負担」の回答割合は、全体で47.5%であった。職種別に見ると、「負担」の回答割合は、「管理」が75.0%で最大であった。次いで、「販売」

が53.6%で大きく、続く「専門・技術」が53.5%であった。「管理」(n=12)の標本サイズが小さいため、それを除くと、続く「農業、林業、漁業」の52.9%が大きかった。なお、「農業、林業、漁業」(n=17)も標本サイズが小さいことに留意が必要である。

サ 業務可能の機器提供

対象者に対する事業所の「業務可能の機器提供」の実施について、「負担」の回答割合は、全体で26.7%であった。職種別に見ると、「負担」の回答割合は、「輸送・機械運転」及び「建設・採掘」が33.3%で最大であった。次いで、「生産工程」が30.9%、続く「サービス」が30.7%であった。なお、「輸送・機械運転」(n=6)及び「建設・採掘」(n=3)の標本サイズが小さいため、それらと「その他」(28.8%)を除くと、続く「販売」の28.6%が大きかった。

シ 通院・服薬への配慮

対象者に対する事業所の「通院・服薬への配慮」の実施について、「負担」の回答割合は、全体で16.9%であった。職種別に見ると、「負担」の回答割合は、「管理」が37.5%で最大であった。次いで、「販売」が大きく25.0%、続く「専門・技術」が19.6%であった。「管理」(n=16)の標本サイズが小さいため、それを除くと、続く「サービス」の19.5%が大きかった。

ス 体調変化への対応

対象者に対する事業所の「体調変化への対応」の実施について、「負担」の回答割合は、全体で33.5%であった。職種別に見ると、「負担」の回答割合は、「管理」が55.0%で最大であった。次いで、「販売」が大きく39.5%、続く「専門・技術」が39.0%であった。

セ 労働時間等の調節

対象者に対する事業所の「労働時間等の調節」の実施について、「負担」の回答割合は、全体で29.2%であった。職種別に見ると、「負担」の回答割合は、「管理」が53.8%で最大であった。次いで、「農業、林業、漁業」が大きく36.8%、続く「輸送・機械運転」が33.3%であった。「管理」(n=13)、「輸送・機械運転」(n=18)の標本サイズが小さいため、それらを除くと、続く「専門・技術」の33.0%、「生産工程」の32.5%が大きかった。

ソ 休暇制度の設定

対象者に対する事業所の「休暇制度の設定」の実施について、「負担」の回答割合は、全体で18.3%であった。職種別に見ると、「負担」の回答割合は、「管理」及び「農業、林業、漁業」が33.3%で最大であった。次いで、「販売」が大きく21.7%、続く「専門・技術」が21.3%であった。「管理」(n=15)、「農業、林業、漁業」(n=18)の標本サイズが小さいため、それらを除くと、続く「生産工程」の19.2%が大きかった。

タ コミュニケーション課題への対応

対象者に対する事業所の「コミュニケーション課題への対応」の実施について、「負担」の回答割合は、全体で38.3%であった。職種別に見ると、「負担」の回答割合は、「管理」が56.3%で最大であった。次いで、「専門・技術」が大きく40.7%、続く「保安」が40.0%であった。「管理」(n=16)及び「保安」(n=10)の標本サイズが小さいため、それらを除くと、続く「生産工程」の39.9%、「販売」の39.1%が大きかった。

チ 同僚への配慮等の説明

対象者に対する事業所の「同僚への配慮等の説明」の実施について、「負担」の回答割合は、全体で25.6%であった。職種別に見ると、「負担」の回答割合は、「建設・採掘」が44.4%で最大であった。次いで、「管理」が大きく40.0%、続く「生産工程」が30.3%であった。「管理」(n=15)及び「建設・採掘」(n=9)の標本サイズが小さいため、続く「専門・技術」の28.9%、「農業、林業、漁業」の28.6%が大きかった。

ツ 配慮した教育訓練

対象者に対する事業所の「配慮した教育訓練」の実施について、「負担」の回答割合は、全体で32.5%であった。職種別に見ると、「負担」の回答割合は、「管理」が80.0%で最大であった。次いで、「保安」及び「農業、林業、漁業」が大きく66.7%、続く「販売」が50.0%であった。「管理」(n=5)、「保安」(n=3)、「農業、林業、漁業」(n=3)の標本サイズが小さいため、それらを除くと、続く「サービス」の38.5%、「専門・技術」の32.1%が大きかった。

テ 評価の共有と目標決定

対象者に対する事業所の「評価の共有と目標決定」の実施について、「負担」の回答割合は、全体で25.6%であった。職種別に見ると、「負担」の回答割合は、「販売」が34.0%で最大であった。次いで、「専門・技術」が大きく33.6%、続く「管理」は28.6%であった。「管理」(n=14)の標本サイズが小さいため、それらを除くと、続く「輸送・機械運転」及び「建設・採掘」の33.3%が大きかった。なお、「輸送・機械運転」(n=12)、「建設・採掘」(n=6)も標本サイズが小さいことに留意が必要である。

ト 職場外課題への対応

対象者に対する事業所の「職場外課題への対応」の実施について、「負担」の回答割合は、全体で40.0%であった。職種別に見ると、「負担」の回答割合は、「管理」が57.1%で最大であった。次いで、「農業、林業、漁業」が大きく52.9%、続く「輸送・機械運転」が50.0%であった。なお、「管理」(n=14)、「農業、林業、漁業」(n=17)、「輸送・機械運転」(n=12)の標本サイズが小さいことから、それらと「その他」(43.6%)を除くと、続く「専門・技術」(42.6%)、「運搬・清掃・包装」(40.5%)、「サービス」(39.4%)が大きかった。

ナ 主治医との情報共有

対象者に対する事業所の「主治医との情報共有」の実施について、「負担」の回答割合は、全体で34.0%であった。職種別に見ると、「負担」の回答割合は、「建設・採掘」が100%で最大であった。次いで、「管理」が大きく66.7%、続く「輸送・機械運転」が60.0%であった。「管理」(n=3)、「輸送・機械運転」(n=5)、「建設・採掘」(n=1)の標本サイズが小さいため、それらを除くと、続く「販売」の44.0%、「生産工程」(36.1%)、「運搬・清掃・包装等」(34.8%)が大きかった。

ニ 産業保健スタッフの活用

対象者に対する事業所の「産業保健スタッフの活用」の実施について、「負担」の回答割合は、全体で21.8%であった。職種別に見ると、「負担」の回答割合は、「管理」が57.1%で最大であった。次いで、「販売」が大きく35.0%、続く「生産工程」が26.3%であった。「管理」(n=7)の標本サイズが小さい

め、それを除くと、続く「輸送・機械運転」の 25.0%が大きかった。なお、「輸送・機械運転」(n=4)も標本サイズが小さいことに留意が必要である。

(4) 考察

企業等の事業内容と企業等が全体で行う配慮・措置の関連を検討した。その結果、「03 特性に応じた配置」や「05 配慮した労働条件」、「09 定期面談」といった配慮・措置が比較的实施されているといった一般的な傾向は確認された。しかし、企業等の事業内容によって、その実施されやすさが変化するかどうかは確認できなかった。

次に、対象者の職種と事業所の配慮・措置の関連を、①配慮・措置の実施有無、②配慮・措置実施の有効性、③配慮・措置実施の負担の程度について検討した。

①について、標本サイズが小さいために不安定に変動する職種カテゴリーは検討の対象としないこととすると、多くの配慮・措置項目において「専門・技術」、「事務」、「サービス」、「生産工程」、「運搬・清掃・包装等」、「その他」が比較的实施の割合が大きかった。一方、「販売」は比較的实施の割合が小さかった。

②及び③については、標本サイズが小さく、不安定に変動する職種カテゴリーが上位に入ることが多く、必ずしも明瞭な結果を得られたわけではなかった。しかし、②の場合、配慮・措置実施の有効性は一般に極めて高く、多くの職種で 80%を超えていた。また、③の場合、配慮・措置実施の負担の程度は約 10~50%であり、比較的負担となっている配慮・措置とそこまでは負担となっていない配慮・措置があることが伺える。③では、標本サイズが小さなカテゴリーである「管理」などの他、標本サイズが必ずしも小さくない「専門・技術」、「販売」、「サービス」、「生産工程」においても一定程度負担が大きいとされる配慮・措置項目があった。

第 2 章

障害者（当事者）調査結果

第2章 障害者（当事者）調査結果

第1節 障害者の就業状況に関する調査（調査票C）の単純集計

1 性別

企業調査の対象企業等に雇用される精神障害者(以下「対象者」という。)の性別は、男性が1,685人(64.8%)、女性が859人(33.0%)であった(表2-1)。

表2-1 性別

性別	人数	%
① 男性	1,685	64.8
② 女性	859	33.0
③ 回答しない	30	1.2
回答無効	27	1.0
計	2,601	100.0

2 年齢

対象者の年齢は、30代が733人(28.2%)と最も多く、次いで40代が669人(25.7%)、50代が553人(21.3%)であった(表2-2)。

表2-2 年齢

年齢	人数	%
① 10代	14	0.5
② 20代	483	18.6
③ 30代	733	28.2
④ 40代	669	25.7
⑤ 50代	553	21.3
⑥ 60代	121	4.7
⑦ 70歳以上	3	0.1
回答無効	25	1.0
計	2,601	100.0

3 主な疾患

対象者の主な疾患は、気分障害が728人(28.0%)と最も多く、次いでASDが549人(21.1%)、統合失調症が523人(20.1%)、ADHDが265人(10.2%)であった(表2-3)。

表 2－3 主な疾患

主な疾患	人数	%
① 統合失調症	523	20.1
② 気分障害	728	28.0
③ てんかん	135	5.2
④ 高次脳機能障害	88	3.4
⑤ ASD	549	21.1
⑥ ADHD	265	10.2
⑦ LD	20	0.8
⑧ その他の発達障害	36	1.4
⑨ その他の精神障害	173	6.7
回答無効	84	3.2
計	2,601	100.0

4 重複する疾患(障害)

対象者の主な疾患以外で診断等を受けた重複する疾患(障害)について回答を求めたところ、気分障害が 279 人(10.7%)と最も多く、次いで ADHD が 185 人(7.1%)、ASD が 157 人(6.0%)であった(表 2－4)。

表 2－4 重複する疾患(障害)(複数回答)

(複数回答 n=2,601)

重複する疾患(障害)	計	%
① 統合失調症	51	2.0
② 気分障害	279	10.7
③ てんかん	50	1.9
④ 高次脳機能障害	14	0.5
⑤ ASD	157	6.0
⑥ ADHD	185	7.1
⑦ LD	38	1.5
⑧ その他の発達障害	30	1.2
⑨ その他の精神障害	151	5.8
⑩ 身体障害	44	1.7
⑪ 知的障害	74	2.8
⑫ その他	115	4.4
計	1,188	45.7

※割合(%)は主な疾患の人数の計(n=2,601)を分母として計算した。

5 精神障害者保健福祉手帳の等級

対象者の手帳の等級は、1 級が 49 人(1.9%)、2 級が 1,171 人(45.0%)、3 級が 1,314 人(50.5%)

であった(表2-5)。

なお、厚生労働省「令和5年度障害者雇用実態調査」における、精神障害者(ただし発達障害のみにより手帳の交付を受けている者を除く)の「障害の程度・疾病別雇用者数の割合」において、事業所が手帳により精神障害者であることを確認しているもので、かつその等級が明らかなものの割合をみると、1級が3.7%、2級が35.5%、3級が43.0%であった。

表2-5 手帳の等級

手帳の等級	人数	%
① 1級	49	1.9
② 2級	1,171	45.0
③ 3級	1,314	50.5
回答無効	67	2.6
計	2,601	100.0

6 勤め先の会社・事業所の形態

対象者の勤め先の会社・事業所の形態は、①一般の企業・事業所(特例子会社、就労継続支援A型事業所を除く)(以下「一般の企業・事業所」という。)が2,354人(90.5%)と最も多く、次いで③就労継続支援A型事業所が136人(5.2%)、②特例子会社が44人(1.7%)であった(表2-6)。

表2-6 勤め先の会社・事業所の形態

勤め先の会社・事業所の形態	人数	%
① 一般の企業・事業所 (特例子会社、就労継続支援A型事業所を除く)	2,354	90.5
② 特例子会社	44	1.7
③ 就労継続支援A型事業所	136	5.2
回答無効	67	2.6
計	2,601	100.0

7 雇用形態

対象者の雇用形態は、正社員が746人(28.7%)正社員以外(契約社員、嘱託、パートタイマー等)が1,818人(69.9%)であった(表2-7)。

なお、厚生労働省「令和5年度障害者雇用実態調査」の精神障害者(ただし発達障害のみにより手帳の交付を受けている者を除く)の正社員の割合は32.7%(平成30年度は25.5%)であった。

表 2－7 雇用形態

雇用形態	人数	%
① 正社員	746	28.7
② 正社員以外（契約社員、嘱託、パートタイマー等）	1,818	69.9
回答無効	37	1.4
計	2,601	100.0

8 職種

対象者の職種は、③事務的職業が 857 人(32.9%)と最も多く、次いで⑪運搬・清掃・包装等の職業が 406 人(15.6%)、⑧生産工程の職業が 349 人(13.4%)であった(表 2－8)。

表 2－8 職種

職種	人数	%
① 管理的職業	24	0.9
② 専門・技術的職業	233	9.0
③ 事務的職業	857	32.9
④ 販売の職業	57	2.2
⑤ サービスの職業	290	11.1
⑥ 保安の職業	15	0.6
⑦ 農林漁業の職業	32	1.2
⑧ 生産工程の職業	349	13.4
⑨ 輸送・機械運転の職業	13	0.5
⑩ 建設・採掘の職業	6	0.2
⑪ 運搬・清掃・包装等の職業	406	15.6
⑫ その他の職業	264	10.1
回答無効	55	2.1
計	2,601	100.0

9 所定労働時間

対象者の 1 週間の所定労働時間は、30 時間以上が 1,657 人(63.7%)と最も多く、次いで 20 時間以上 30 時間未満が 579 人(22.3%)、10 時間以上 20 時間未満が 173 人(6.7%)であった(表 2－9)。

表 2－9 所定労働時間

所定労働時間	人数	%
① 10 時間未満	154	5.9
② 10 時間以上 20 時間未満	173	6.7
③ 20 時間以上 30 時間未満	579	22.3
④ 30 時間以上	1,657	63.7
回答無効	38	1.5
計	2,601	100.0

10 所定休日

対象者の1週間の所定休日は、完全週休2日が1,645人(63.2%)と最も多く、次いでその他の週休2日(4週6休など)が361人(13.9%)、週休3日が247人(9.5%)であった(表2-10)。

表2-10 所定休日

所定休日	人数	%
① 週休4日以上	105	4.0
② 週休3日	247	9.5
③ 完全週休2日	1,645	63.2
④ その他の週休2日(4週6休など)	361	13.9
⑤ 週休1日	47	1.8
⑥ その他	160	6.2
回答無効	36	1.4
計	2,601	100.0

11 勤続年数

対象者の勤続年数は、5年以上10年未満が693人(26.6%)と最も多く、次いで1年以上3年未満が664人(25.5%)、3年以上5年未満が537人(20.6%)、10年以上が375人(14.4%)であった(表2-11)。

表2-11 勤続年数

勤続年数	人数	%
① 3か月未満	43	1.7
② 3か月以上6か月未満	100	3.8
③ 6か月以上1年未満	148	5.7
④ 1年以上3年未満	664	25.5
⑤ 3年以上5年未満	537	20.6
⑥ 5年以上10年未満	693	26.6
⑦ 10年以上	375	14.4
回答無効	41	1.6
計	2,601	100.0

12 手帳の取得時期

手帳の取得時期について対象者に尋ねたところ、採用前と回答した対象者が2,073人(79.7%)と多く、採用後と回答した対象者が406人(15.6%)であった(表2-12)。

表 2-12 手帳の取得時期

手帳の取得時期	人数	%
① 採用前	2,073	79.7
② 採用後	406	15.6
回答無効	122	4.7
計	2,601	100.0

13 採用後の手帳取得後の期間

採用後に手帳を取得した対象者(n=406)に、手帳取得後の期間を尋ねたところ、5年以上10年未満が112人(27.6%)と最も多く、次いで1年以上3年未満が104人(25.6%)、3年以上5年未満が89人(21.9%)、10年以上が59人(14.5%)であった(表2-13)。

表 2-13 採用後の手帳取得後の期間

採用後の手帳取得後の期間	人数	%
① 3か月未満	3	0.7
② 3か月以上6か月未満	10	2.5
③ 6か月以上1年未満	27	6.7
④ 1年以上3年未満	104	25.6
⑤ 3年以上5年未満	89	21.9
⑥ 5年以上10年未満	112	27.6
⑦ 10年以上	59	14.5
回答無効	2	0.5
計	406	100.0

14 現在の収入

現在の収入について当てはまるものを全て選ぶよう対象者に尋ねたところ、①勤務先の賃金が2,508人(96.4%)と最も多く、次いで②障害年金が1,085人(41.7%)、③家族の補助が315人(12.1%)であった(表2-14)。

表 2-14 現在の収入（複数回答）

(複数回答 n=2,601)

現在の収入	人数	%
① 勤務先の賃金	2,508	96.4
② 障害年金	1,085	41.7
③ 家族の補助	315	12.1
④ その他の収入	164	6.3
回答無効	72	2.8

15 就職した時に利用した就労支援機関

対象者が就職した時に利用した就労支援機関は、①ハローワークが1,670人(64.2%)と最も多く、

次いで④就労移行支援事業所が 625 人(24.0%)、③障害者就業・生活支援センターが 566 人(21.8%)、障害者職業センターが 330 人(12.7%)、⑪医療機関が 299 人(11.5%)であった(表 2-15)。

表 2-15 就職した時に利用した就労支援機関（複数回答）

(複数回答 n=2,601)

就職した時に利用した就労支援機関	人数	%
① ハローワーク	1,670	64.2
② 障害者職業センター	330	12.7
③ 障害者就業・生活支援センター	566	21.8
④ 就労移行支援事業所	625	24.0
⑤ 就労継続支援 A 型事業所	144	5.5
⑥ 就労継続支援 B 型事業所	162	6.2
⑦ 学校	177	6.8
⑧ 発達障害者支援センター	56	2.2
⑨ 地域若者サポートステーション	54	2.1
⑩ 自治体設置の就労支援機関	83	3.2
⑪ 医療機関	299	11.5
⑫ 保健所・精神保健福祉センター	61	2.3
⑬ その他	180	6.9
⑭ 利用した機関はない	295	11.3
回答無効	67	2.6

16 現在、利用している就労支援機関

対象者が現在、利用している就労支援機関については、⑭「利用している機関はない」が 981 人(37.7%) と最も多く、次いで③障害者就業・生活支援センターが 466 人(17.9%)、⑫医療機関が 452 人(17.4%)、①ハローワークが 314 人(12.1%)、④就労移行支援事業所が 195 人(7.5%)であった(表 2-16)。

表 2-16 現在、利用している就労支援機関（複数回答）

(複数回答 n=2,601)

現在、利用している就労支援機関	人数	%
① ハローワーク	314	12.1
② 障害者職業センター	115	4.4
③ 障害者就業・生活支援センター	466	17.9
④ 就労移行支援事業所	195	7.5
⑤ 就労定着支援事業所	187	7.2
⑥ 就労継続支援 A 型事業所	111	4.3
⑦ 就労継続支援 B 型事業所	31	1.2
⑧ 学校	9	0.3
⑨ 発達障害者支援センター	34	1.3
⑩ 地域若者サポートステーション	6	0.2
⑪ 自治体設置の就労支援機関	59	2.3
⑫ 医療機関	452	17.4
⑬ 保健所・精神保健福祉センター	54	2.1
⑭ その他	78	3.0
⑮ 利用している機関はない	981	37.7
回答無効	166	6.4

17 仕事や生活の相談ができる人（就労支援機関以外）

就労支援機関以外で仕事や生活の相談ができる人を対象者に尋ねたところ、①家族が 1,933 人 (74.3%) と最も多く、次いで③上司・同僚が 1,384 人 (53.2%)、②友人が 895 人 (34.4%) であった (表 2-17)。

表 2-17 仕事や生活の相談ができる人（就労支援機関以外）

(複数回答 n=2,601)

仕事や生活の相談者(就労支援機関以外)	人数	%
① 家族	1,933	74.3
② 友人	895	34.4
③ 上司・同僚	1,384	53.2
④ 相談できる人はいない	230	8.8
⑤ その他	338	13.0
回答無効	67	2.6

18 配慮・措置

(1) 調査票 C の問 18 と問 22 の項目について新たに振りなおした番号と最略記

調査票 C の問 18 の「現在、職場で会社から受けている配慮・措置」、「その中で役に立っていると思う配慮・措置」、「現在は受けていないが、あるとよいと回答した配慮・措置」で尋ねた配慮・措置 23 項目及び問 22 で尋ねた配慮・措置 24 項目について、これ以降の記述において、新たに振りなおした番号と最略記を用いることがあるため、対応表を表 2-18 に示す。

表 2-18 調査票C問 18 と問 22 の項目について新たに振りなおした番号と最略記

調査票C問18と問22の項目について新たに振りなおした番号	調査票C問18と問22の項目	最略記
①	業務遂行の支援や本人・周囲に助言する者等の配置	援助者
②	業務指導や相談に関して担当者を決める	担当者
③	上司や人事などによる定期的な面談	定期面談
④	仕事に集中できる場所の確保	就業環境
⑤	静かな休憩スペースの確保	休憩場所
⑥	感覚過敏等への配慮として、照明や室内の音などの物理的環境について対応する	照明等
⑦	能力が発揮できる仕事・部署への配置	業務設定
⑧	業務実施方法についてのわかりやすい指示	マニュアル等
⑨	業務内容の簡略化などの配慮	作業内容等
⑩	作業を容易にする設備・機器の整備	機器提供
⑪	通院時間の確保、服薬管理など雇用管理上の配慮	通院・服薬
⑫	症状や体調に応じた仕事量の調整	体調変化
⑬	短時間勤務など労働時間の配慮	労働時間
⑭	調子の悪い時に休みを取りやすくする	休暇制度
⑮	短時間勤務からの勤務時間の延長	時間延長
⑯	職場でのコミュニケーション、人間関係への配慮	コミュニケーション課題
⑰	職場内の他の労働者に障害の内容や必要な配慮等を説明する	配慮説明
⑱	教育訓練・研修の充実	教育訓練
⑲	能力に応じた評価、昇進、昇格	目標決定
⑳	症状や私生活面で困ったときに気に相談できる	職場外課題
㉑	上司などによる主治医との相談内容の共有	情報共有
㉒	外部の支援機関との連携体制の確保	連携確保
㉓	(調査票C問18) その他	その他
㉔	(調査票C問22) 正社員の登用	正社員の登用
㉕	(調査票C問22) その他	その他

※「最略記」は、可能な項目については表 1-31の「最略記」と同じ表記を用いた。

(2) 現在、職場で会社から受けている配慮・措置

現在、対象者が職場で会社から受けている配慮・措置について、⑭休暇制度が 1,626 人(62.5%)と最も多く、次いで①援助者が 1,601 人(61.6%)、⑧マニュアル等が 1,588 人(61.1%)、⑪通院・服薬が 1,529 人(58.8%)、⑦業務設定が 1,482 人(57.0%)であった(表 2-19)。

(3) 現在、職場で会社から受けている配慮・措置の中で役に立っていると回答した配慮・措置

現在、対象者が職場で会社から受けている配慮・措置の中で、役に立っていると回答した配慮・措置は、①援助者が 873 人(33.6%)と最も多く、次いで⑭休暇制度が 861 人(33.1%)、⑧マニュアル等が 838 人(32.2%)であった、⑦業務設定が 777 人(29.9%)であった(表 2-19)。

(4) 現在は受けていないが、あるとよいと回答した配慮・措置

対象者が現在は受けていないが、あるとよいと回答した配慮・措置は、⑲目標決定が 943 人(36.3%)と最も多く、次いで㉑情報共有が 910 人(35.0%)、⑥照明等が 885 人(34.0%)、⑱教育訓練が 802 人(30.8%)であった(表 2-19)。

表 2-19 配慮・措置（複数回答）

(複数回答 n=2,601) 上段：人数 下段：%

配慮・措置	(1) 現在、職場で会社から受けている配慮・措置	(2) 役に立っていると回答した配慮・措置	(3) あるとよいと回答した配慮・措置
①援助者	1,601 (61.6)	873 (33.6)	458 (17.6)
②担当者	1,384 (53.2)	736 (28.3)	565 (21.7)
③定期面談	1,389 (53.4)	720 (27.7)	658 (25.3)
④就業環境	1,406 (54.1)	707 (27.2)	544 (20.9)
⑤休憩場所	1,234 (47.4)	620 (23.8)	775 (29.8)
⑥照明等	739 (28.4)	367 (14.1)	885 (34.0)
⑦業務設定	1,482 (57.0)	777 (29.9)	536 (20.6)
⑧マニュアル等	1,588 (61.1)	838 (32.2)	493 (19.0)
⑨作業内容等	1,284 (49.4)	631 (24.3)	564 (21.7)
⑩機器提供	1,094 (42.1)	548 (21.1)	660 (25.4)
⑪通院・服薬	1,529 (58.8)	761 (29.3)	389 (15.0)
⑫体調変化	1,443 (55.5)	735 (28.3)	553 (21.3)
⑬労働時間	1,384 (53.2)	727 (28.0)	454 (17.5)
⑭休暇制度	1,626 (62.5)	861 (33.1)	475 (18.3)
⑮時間延長	1,051 (40.4)	513 (19.7)	577 (22.2)
⑯コミュニケーション課題	1,398 (53.7)	741 (28.5)	617 (23.7)
⑰配慮説明	1,084 (41.7)	521 (20.0)	716 (27.5)
⑱教育訓練	907 (34.9)	443 (17.0)	802 (30.8)
⑲目標決定	925 (35.6)	458 (17.6)	943 (36.3)
⑳職場外課題	1,217 (46.8)	624 (24.0)	694 (26.7)
㉑情報共有	703 (27.0)	353 (13.6)	910 (35.0)
㉒連携確保	971 (37.3)	517 (19.9)	784 (30.1)
㉓その他	169 (6.5)	69 (2.7)	250 (9.6)
回答無効	278 (10.7)	828 (31.8)	723 (27.8)

19 就職を決めた理由

対象者が現在の会社・事業所に就職を決めた理由は、①職種・仕事の内容が 1,865 人(71.7%)と最も多く、次いで⑦障害への理解・配慮が 1,248 人(48.0%)、⑥通勤時間・通勤手段が 1,066 人(41.0%)、③労働時間が 971 人(37.3%)であった(表 2-20)。

表 2-20 就職を決めた理由（複数回答）

（複数回答 n=2,601）

就職を決めた理由	人数	%
① 職種・仕事の内容	1,865	71.7
② 賃金	641	24.6
③ 労働時間	971	37.3
④ 勤務日数	737	28.3
⑤ 正社員であること	407	15.6
⑥ 通勤時間・通勤手段	1,066	41.0
⑦ 障害への理解・配慮	1,248	48.0
⑧ 特例子会社であること	18	0.7
⑨ 就労継続支援 A 型事業所であること	82	3.2
⑩ その他	287	11.0
回答無効	83	3.2

20 前の仕事の有無

現在の仕事につく前に別の仕事をしていたのかを対象者に尋ねたところ、前の仕事が「あり」とする対象者が 2,030 人(78.0%)と多く、前の仕事が「なし」とする対象者が 520 人(20.0%)であった(表 2-21)。

表 2-21 前の仕事の有無

前の仕事の有無	人数	%
① あり	2,030	78.0
② なし	520	20.0
回答無効	51	2.0
計	2,601	100.0

21 前の仕事を辞めた理由

現在の仕事につく前に別の仕事をしていた対象者(n=2,030)に、辞めた理由を尋ねたところ、②「職場の雰囲気、人間関係」が 956 人(47.1%)と最も多く、次いで⑤「障害・病気のため働けなくなった」が 722 人(35.6%)、①「仕事内容が合わなかった」が 588 人(29.0%)であった(表 2-22)。

表 2-22 前の仕事を辞めた理由（複数回答）

（複数回答 n=2,030）

前の仕事を辞めた理由	人数	%
① 仕事内容が合わなかった	588	29.0
② 職場の雰囲気、人間関係	956	47.1
③ 賃金・労働条件に不満	372	18.3
④ 会社の障害への配慮が不十分	457	22.5
⑤ 障害・病気のため働けなくなった	722	35.6
⑥ 疲れやすく体力、意欲が続かなかった	470	23.2
⑦ 作業、能率面で適応できなかった	464	22.9
⑧ 症状が悪化（再発）した	484	23.8
⑨ 将来への不安	350	17.2
⑩ キャリアアップのため	172	8.5
⑪ 会社側の都合（倒産、整理解雇など）	205	10.1
⑫ 契約期間の満了、定年	161	7.9
⑬ 家庭の事情（結婚、出産、育児、介護、家業など）	104	5.1
⑭ その他	186	9.2
回答無効	587	28.9

22 前の会社・事業所にもしあれば仕事を続けていたと回答した配慮・措置

現在の仕事につく前に別の仕事をしていた対象者(n=2,030)に、前の会社・事業所にもしあれば仕事を続けていたと回答した配慮・措置を尋ねたところ、⑩コミュニケーション課題が888人(43.7%)と最も多く、次いで⑭休暇制度が723人(35.6%)、⑫体調変化が682人(33.6%)、①援助者が621人(30.6%)、③定期面談が525人(25.9%)、⑦業務設定が498人(24.5%)であった(表2-23)。

表 2-23 前の会社・事業所にもしあれば仕事を続けていたと回答した配慮・措置（複数回答）

（複数回答n=2,030）

もしあれば仕事を続けていた と回答した配慮・措置	人数	%
①援助者	621	30.6
②担当者	358	17.6
③定期面談	525	25.9
④就業環境	369	18.2
⑤休憩場所	408	20.1
⑥照明等	177	8.7
⑦業務設定	498	24.5
⑧マニュアル等	485	23.9
⑨作業内容等	381	18.8
⑩機器提供	231	11.4
⑪通院・服薬	250	12.3
⑫体調変化	682	33.6
⑬労働時間	347	17.1
⑭休暇制度	723	35.6
⑮時間延長	143	7.0
⑯コミュニケーション課題	888	43.7
⑰配慮説明	356	17.5
⑱教育訓練	258	12.7
⑲目標決定	378	18.6
⑳職場外課題	465	22.9
㉑情報共有	295	14.5
㉒連携確保	265	13.1
㉓正社員の登用	261	12.9
㉔その他	269	13.3
回答無効	278	13.7

第2節 対象者の手帳等級と各項目のクロス集計

1 手帳等級別性別

対象者の性別を手帳の等級別にみると、1級(n=49)では男性が31人(63.3%)と多く、女性が17人(34.7%)であった。2級(n=1,171)では男性が747人(63.8%)と多く、女性が406人(34.7%)であった。3級(n=1,314)では男性が872人(66.4%)と多く、女性が423人(32.2%)であった(表2-24)。

表2-24 手帳等級別性別

性別	手帳等級								計	
	1級		2級		3級		回答無効			
	人数	%	人数	%	人数	%	人数	%	人数	%
① 男性	31	63.3	747	63.8	872	66.4	35	52.2	1,685	64.8
② 女性	17	34.7	406	34.7	423	32.2	13	19.4	859	33.0
③ 回答しない	0	0.0	13	1.1	14	1.1	3	4.5	30	1.2
回答無効	1	2.0	5	0.4	5	0.4	16	23.9	27	1.0
計	49	100.0	1,171	100.0	1,314	100.0	67	100.0	2,601	100.0

2 手帳等級別年齢

対象者の年齢を手帳の等級別にみると、1級(n=49)では20代が14人(28.6%)と最も多く、次いで30代が13人(26.5%)、40代が11人(22.4%)であった。2級(n=1,171)では30代が318人(27.2%)と最も多く、次いで40代が314人(26.8%)、50代が259人(22.1%)であった。3級(n=1,314)では30代が390人(29.7%)と最も多く、次いで40代が334人(25.4%)、50代が277人(21.1%)であった(表2-25)。

表2-25 手帳等級別年齢

年齢	手帳等級								計	
	1級		2級		3 級		回答無効			
	人数	%	人数	%	人数	%	人数	%	人数	%
① 10代	1	2.0	6	0.5	7	0.5	0	0.0	14	0.5
② 20代	14	28.6	211	18.0	243	18.5	15	22.4	483	18.6
③ 30代	13	26.5	318	27.2	390	29.7	12	17.9	733	28.2
④ 40代	11	22.4	314	26.8	334	25.4	10	14.9	669	25.7
⑤ 50代	5	10.2	259	22.1	277	21.1	12	17.9	553	21.3
⑥ 60代	4	8.2	58	5.0	57	4.3	2	3.0	121	4.7
⑦ 70歳以上	0	0.0	1	0.1	2	0.2	0	0.0	3	0.1
回答無効	1	2.0	4	0.3	4	0.3	16	23.9	25	1.0
計	49	100.0	1,171	100.0	1,314	100.0	67	100.0	2,601	100.0

3 手帳等級別主な疾患

対象者の主な疾患を手帳の等級別にみると、1級(n=49)では、てんかんが12人(24.5%)と最も多く、次いで、統合失調症が11人(22.4%)、気分障害が8人(16.3%)であった。2級(n=1,171)では統合失調症が345人(29.5%)と最も多く、次いで気分障害が296人(25.3%)、ASDが252人(21.5%)で

あった。3級(n=1,314)では気分障害が415人(31.6%)と最も多く、次いでASDが289人(22.0%)、ADHDが183人(13.9%)、統合失調症が164人(12.5%)であった(表2-26)。

表2-26 手帳等級別主な疾患

主な疾患	手帳等級								計	
	1級		2級		3級		回答無効			
	人数	%	人数	%	人数	%	人数	%	人数	%
① 統合失調症	11	22.4	345	29.5	164	12.5	3	4.5	523	20.1
② 気分障害	8	16.3	296	25.3	415	31.6	9	13.4	728	28.0
③ てんかん	12	24.5	54	4.6	66	5.0	3	4.5	135	5.2
④ 高次脳機能障害	2	4.1	41	3.5	43	3.3	2	3.0	88	3.4
⑤ ASD	4	8.2	252	21.5	289	22.0	4	6.0	549	21.1
⑥ ADHD	5	10.2	76	6.5	183	13.9	1	1.5	265	10.2
⑦ LD	1	2.0	8	0.7	10	0.8	1	1.5	20	0.8
⑧ その他の発達障害	2	4.1	16	1.4	15	1.1	3	4.5	36	1.4
⑨ その他の精神障害	1	2.0	62	5.3	110	8.4	0	0.0	173	6.7
回答無効	3	6.1	21	1.8	19	1.4	41	61.2	84	3.2
計	49	100.0	1,171	100.0	1,314	100.0	67	100.0	2,601	100.0

4 手帳等級別重複する疾患(障害)

対象者の重複する疾患(障害)を手帳の等級別にみると、1級(n=25)では気分障害が5人(10.2%)、ASDが5人(10.2%)と多く、次いでADHDが3人(6.1%)、LDが3人(6.1%)、身体障害が3人(6.1%)であった。2級(n=549)では気分障害が122人(10.4%)と最も多く、次いでADHDが81人(6.9%)、その他の精神障害が70人(6.0%)、ASDが60人(5.1%)であった。3級(n=601)では気分障害が152人(11.6%)と最も多く、次いでADHDが101人(7.7%)、ASDが92人(7.0%)、その他の精神障害が79人(6.0%)であった(表2-27)。

表2-27 手帳等級別重複する疾患(障害)(複数回答)

重複する疾患（障害）	手帳等級								計	
	1級		2級		3級		回答無効			
	人数	%	人数	%	人数	%	人数	%	人数	%
① 統合失調症	1	2.0	31	2.6	19	1.4	0	0.0	51	2.0
② 気分障害	5	10.2	122	10.4	152	11.6	0	0.0	279	10.7
③ てんかん	0	0.0	31	2.6	19	1.4	0	0.0	50	1.9
④ 高次脳機能障害	0	0.0	11	0.9	3	0.2	0	0.0	14	0.5
⑤ ASD	5	10.2	60	5.1	92	7.0	0	0.0	157	6.0
⑥ ADHD	3	6.1	81	6.9	101	7.7	0	0.0	185	7.1
⑦ LD	3	6.1	14	1.2	20	1.5	1	1.5	38	1.5
⑧ その他の発達障害	1	2.0	18	1.5	11	0.8	0	0.0	30	1.2
⑨ その他の精神障害	2	4.1	70	6.0	79	6.0	0	0.0	151	5.8
⑩ 身体障害	3	6.1	24	2.0	13	1.0	4	6.0	44	1.7
⑪ 知的障害	1	2.0	38	3.2	27	2.1	8	11.9	74	2.8
⑫ その他	1	2.0	49	4.2	65	4.9	0	0.0	115	4.4
各手帳等級の重複する疾患（障害）がある人数	25	51.0	549	46.9	601	45.7	13	19.4	1,188	45.7

※割合(%)は表2-26の各等級ごとの計の人数(1級49、2級1,171、3級1,314、回答無効67、等級計2,601)をそれぞれ分母とした。

5 手帳等級別勤め先の会社・事業所の形態

対象者の勤め先の会社・事業所の形態を手帳の等級別にみると、1級(n=49)では①一般の企業・事業所が43人(87.8%)と最も多く、次いで③就労継続支援A型事業所が4人(8.2%)、②特例子会社は0人(0.0%)であった。2級(n=1,171)では①一般の企業・事業所が1,050人(89.7%)と最も多く、次いで③就労継続支援A型事業所が81人(6.9%)、②特例子会社が17人(1.5%)であった。3級(n=1,314)では①一般の企業・事業所が1,224人(93.2%)と最も多く、次いで③就労継続支援A型事業所が47人(3.6%)、②特例子会社が27人(2.1%)であった(表2-28)。

表2-28 手帳等級別勤め先の会社・事業所の形態

勤め先の会社・事業所の形態	手帳等級								計	
	1級		2級		3級		回答無効			
	人数	%	人数	%	人数	%	人数	%	人数	%
① 一般の企業・事業所 (特例子会社、就労継続支援 A 型事業所を除く)	43	87.8	1,050	89.7	1,224	93.2	37	55.2	2,354	90.5
② 特例子会社	0	0.0	17	1.5	27	2.1	0	0.0	44	1.7
③ 就労継続支援 A 型事業所	4	8.2	81	6.9	47	3.6	4	6.0	136	5.2
回答無効	2	4.1	23	2.0	16	1.2	26	38.8	67	2.6
計	49	100.0	1,171	100.0	1,314	100.0	67	100.0	2,601	100.0

6 手帳等級別雇用形態

対象者の雇用形態を手帳の等級別にみると、1級(n=49)では正社員以外(契約社員、嘱託、パートタイマー等)が27人(55.1%)と多く、正社員が21人(42.9%)であった。2級(n=1,171)も正社員以外(契約社員、嘱託、パートタイマー等)が914人(78.1%)と多く、正社員が250人(21.3%)であった。3級(n=1,314)も正社員以外(契約社員、嘱託、パートタイマー等)が843人(64.2%)と多く、正社員が468人(35.6%)であった(表2-29)。

表2-29 手帳等級別雇用形態

雇用形態	手帳等級								計	
	1級		2級		3級		回答無効			
	人数	%	人数	%	人数	%	人数	%	人数	%
① 正社員	21	42.9	250	21.3	468	35.6	7	10.4	746	28.7
② 正社員以外 （契約社員、嘱託、パートタイマー等）	27	55.1	914	78.1	843	64.2	34	50.7	1,818	69.9
回答無効	1	2.0	7	0.6	3	0.2	26	38.8	37	1.4
計	49	100.0	1,171	100.0	1,314	100.0	67	100.0	2,601	100.0

7 手帳等級別職種

対象者の職種を手帳の等級別にみると、1級(n=49)では③事務的職業が10人(20.4%)と最も多く、次いで⑤サービスの職業が8人(16.3%)、⑪運搬・清掃・包装等の職業が8人(16.3%)であった。2級(n=1,171)も③事務的職業が323人(27.6%)と最も多く、次いで⑪運搬・清掃・包装等の職業が229人

(19.6%)、⑧生産工程の職業が174人(14.9%)、⑤サービスの職業が134人(11.4%)であった。3級(n=1,314)も③事務的職業が520人(39.6%)と最も多く、次いで⑧生産工程の職業が162人(12.3%)、⑪運搬・清掃・包装等の職業が161人(12.3%)であった(表2-30)。

表2-30 手帳等級別職種

職種	手帳等級								計	
	1級		2級		3級		回答無効			
	人数	%	人数	%	人数	%	人数	%	人数	%
① 管理的職業	1	2.0	9	0.8	14	1.1	0	0.0	24	0.9
② 専門・技術の職業	3	6.1	82	7.0	141	10.7	7	10.4	233	9.0
③ 事務的職業	10	20.4	323	27.6	520	39.6	4	6.0	857	32.9
④ 販売の職業	0	0.0	23	2.0	32	2.4	2	3.0	57	2.2
⑤ サービスの職業	8	16.3	134	11.4	139	10.6	9	13.4	290	11.1
⑥ 保安の職業	0	0.0	4	0.3	10	0.8	1	1.5	15	0.6
⑦ 農林漁業の職業	2	4.1	20	1.7	10	0.8	0	0.0	32	1.2
⑧ 生産工程の職業	6	12.2	174	14.9	162	12.3	7	10.4	349	13.4
⑨ 輸送・機械運転の職業	3	6.1	4	0.3	6	0.5	0	0.0	13	0.5
⑩ 建設・採掘の職業	0	0.0	3	0.3	3	0.2	0	0.0	6	0.2
⑪ 運搬・清掃・包装等の職業	8	16.3	229	19.6	161	12.3	8	11.9	406	15.6
⑫ その他の職業	7	14.3	154	13.2	99	7.5	4	6.0	264	10.1
回答無効	1	2.0	12	1.0	17	1.3	25	37.3	55	2.1
計	49	100.0	1,171	100.0	1,314	100.0	67	100.0	2,601	100.0

8 手帳等級別所定労働時間

対象者の所定労働時間を手帳の等級別にみると、1級(n=49)では30時間以上が26人(53.1%)と最も多く、次いで20時間以上30時間未満が11人(22.4%)、10時間未満が7人(14.3%)であった。2級(n=1,171)では30時間以上が652人(55.7%)と最も多く、次いで20時間以上30時間未満が325人(27.8%)であった。3級(n=1,314)では30時間以上が957人(72.8%)と最も多く、次いで20時間以上30時間未満が230人(17.5%)であった(表2-31)。

表2-31 手帳等級別所定労働時間

所定労働時間	手帳等級								計	
	1級		2級		3級		回答無効			
	人数	%	人数	%	人数	%	人数	%	人数	%
① 10時間未満	7	14.3	73	6.2	70	5.3	4	6.0	154	5.9
② 10時間以上20時間未満	4	8.2	113	9.6	55	4.2	1	1.5	173	6.7
③ 20時間以上30時間未満	11	22.4	325	27.8	230	17.5	13	19.4	579	22.3
④ 30時間以上	26	53.1	652	55.7	957	72.8	22	32.8	1,657	63.7
回答無効	1	2.0	8	0.7	2	0.2	27	40.3	38	1.5
計	49	100.0	1,171	100.0	1,314	100.0	67	100.0	2,601	100.0

9 手帳等級別所定休日

対象者の所定休日を手帳の等級別にみると、1級(n=49)では完全週休2日が29人(59.2%)と最も多く、次いでその他の週休2日(4週6休など)が7人(14.3%)であった。2級(n=1,171)では完全週休2

日が709人(60.5%)と最も多く、次いでその他の週休2日(4週6休など)が148人(12.6%)、週休3日が146人(12.5%)であった。3級(n=1,314)では完全週休2日が882人(67.1%)と最も多く、次いで、その他の週休2日(4週6休など)が201人(15.3%)、週休3日が96人(7.3%)であった(表2-32)。

表2-32 手帳等級別所定休日

所定休日	手帳等級								計	
	1級		2級		3 級		回答無効			
	人数	%	人数	%	人数	%	人数	%	人数	%
① 週休4日以上	4	8.2	58	5.0	42	3.2	1	1.5	105	4.0
② 週休3日	2	4.1	146	12.5	96	7.3	3	4.5	247	9.5
③ 完全週休2日	29	59.2	709	60.5	882	67.1	25	37.3	1,645	63.2
④ その他の週休2日（4週6休など）	7	14.3	148	12.6	201	15.3	5	7.5	361	13.9
⑤ 週休1日	2	4.1	23	2.0	19	1.4	3	4.5	47	1.8
⑥ その他	5	10.2	82	7.0	70	5.3	3	4.5	160	6.2
回答無効	0	0.0	5	0.4	4	0.3	27	40.3	36	1.4
計	49	100.0	1,171	100.0	1,314	100.0	67	100.0	2,601	100.0

10 手帳等級別勤続年数

対象者の勤続年数を手帳の等級別にみると、1級(n=49)では5年以上10年未満が16人(32.7%)と最も多く、次いで1年以上3年未満が12人(24.5%)、3年以上5年未満が9人(18.4%)、10年以上が9人(18.4%)であった。2級(n=1,171)では5年以上10年未満が333人(28.4%)と最も多く、次いで1年以上3年未満が307人(26.2%)、3年以上5年未満が255人(21.8%)、10年以上が135人(11.5%)であった。3級(n=1,314)では5年以上10年未満が336人(25.6%)と最も多く、次いで1年以上3年未満が331人(25.2%)、3年以上5年未満が269人(20.5%)、10年以上が221人(16.8%)であった(表2-33)。

表2-33 手帳等級別勤続年数

勤続年数	手帳等級								計	
	1級		2級		3級		回答無効			
	人数	%	人数	%	人数	%	人数	%	人数	%
① 3か月未満	0	0.0	23	2.0	20	1.5	0	0.0	43	1.7
② 3か月以上6か月未満	1	2.0	40	3.4	58	4.4	1	1.5	100	3.8
③ 6か月以上1年未満	2	4.1	67	5.7	71	5.4	8	11.9	148	5.7
④ 1年以上3年未満	12	24.5	307	26.2	331	25.2	14	20.9	664	25.5
⑤ 3年以上5年未満	9	18.4	255	21.8	269	20.5	4	6.0	537	20.6
⑥ 5年以上10年未満	16	32.7	333	28.4	336	25.6	8	11.9	693	26.6
⑦ 10年以上	9	18.4	135	11.5	221	16.8	10	14.9	375	14.4
回答無効	0	0.0	11	0.9	8	0.6	22	32.8	41	1.6
計	49	100.0	1,171	100.0	1,314	100.0	67	100.0	2,601	100.0

11 手帳等級別手帳の取得時期

対象者の手帳の取得時期を手帳の等級別にみると、1級(n=49)では採用前が40人(81.6%)と多く、

採用後は7人(14.3%)であった。2級(n=1,171)では採用前が996人(85.1%)と多く、採用後は128人(10.9%)であった。3級(n=1,314)では採用前が1,006人(76.6%)と多く、採用後は266人(20.2%)であった(表2-34)。

表2-34 手帳の取得時期

手帳の取得時期	手帳等級								計	
	1級		2級		3級		回答無効			
	人数	%	人数	%	人数	%	人数	%	人数	%
① 採用前	40	81.6	996	85.1	1,006	76.6	31	46.3	2,073	79.7
② 採用後	7	14.3	128	10.9	266	20.2	5	7.5	406	15.6
回答無効	2	4.1	47	4.0	42	3.2	31	46.3	122	4.7
計	49	100.0	1,171	100.0	1,314	100.0	67	100.0	2,601	100.0

12 手帳等級別採用後の手帳取得後の期間

対象者の採用後(n=406)の手帳取得後の期間を手帳の等級別にみると、1級(n=7)では1年以上3年未満が3人(42.9%)と最も多く、次いで5年以上10年未満が2人(28.6%)であった。2級(n=128)では5年以上10年未満が34人(26.6%)と最も多く、次いで1年以上3年未満が32人(25.0%)、3年以上5年未満が23人(18.0%)であった。3級(n=266)では5年以上10年未満が75人(28.2%)と最も多く、次いで1年以上3年未満が67人(25.2%)、3年以上5年未満が64人(24.1%)であった(表2-35)。

表2-35 手帳等級別採用後の手帳取得後の期間

採用後の手帳取得後の期間	手帳等級								計	
	1級		2級		3級		回答無効			
	人数	%	人数	%	人数	%	人数	%	人数	%
① 3か月未満	0	0.0	0	0.0	3	1.1	0	0.0	3	0.7
② 3か月以上 6か月未満	0	0.0	3	2.3	7	2.6	0	0.0	10	2.5
③ 6か月以上 1年未満	0	0.0	13	10.2	14	5.3	0	0.0	27	6.7
④ 1年以上 3年未満	3	42.9	32	25.0	67	25.2	2	40.0	104	25.6
⑤ 3年以上 5年未満	1	14.3	23	18.0	64	24.1	1	20.0	89	21.9
⑥ 5年以上10年未満	2	28.6	34	26.6	75	28.2	1	20.0	112	27.6
⑦ 10年以上	1	14.3	22	17.2	35	13.2	1	20.0	59	14.5
回答無効	0	0.0	1	0.8	1	0.4	0	0.0	2	0.5
計	7	100.0	128	100.0	266	100.0	5	100.0	406	100.0

13 手帳等級別現在の収入

対象者の現在の収入を手帳の等級別にみると、1級(n=49)では①勤務先の賃金とする対象者が49人(100.0%)と最も多く、次いで②障害年金が20人(40.8%)、④その他の収入が3人(6.1%)であった。2級(n=1,171)では①勤務先の賃金とする回答が1,136人(97.0%)と最も多く、次いで②障害年金が739人(63.1%)、③家族の補助が132人(11.3%)であった。3級(n=1,314)では①勤務先の賃金が1,285人(97.8%)と多く、次いで②障害年金が311人(23.7%)、③家族の補助が179人(13.6%)であった(表2

－36)。

表 2－36 手帳等級別現在の収入（複数回答）

現在の収入	手帳等級								計	
	1級		2級		3級		回答無効			
	人数	%	人数	%	人数	%	人数	%	人数	%
① 勤務先の賃金	49	100.0	1,136	97.0	1,285	97.8	38	56.7	2,508	96.4
② 障害年金	20	40.8	739	63.1	311	23.7	15	22.4	1,085	41.7
③ 家族の補助	2	4.1	132	11.3	179	13.6	2	3.0	315	12.1
④ その他の収入	3	6.1	67	5.7	92	7.0	2	3.0	164	6.3
回答無効	0	0.0	22	1.9	22	1.7	28	41.8	72	2.8
手帳の等級ごとの人数	49	100.0	1,171	100.0	1,314	100.0	67	100.0	2,601	100.0

※割合(%)は、手帳の等級ごとの人数の計を分母として計算した。

14 手帳等級別就職した時に利用した就労支援機関

対象者が就職した時に利用した就労支援機関を手帳の等級別にみると、1級(n=49)では①ハローワークが32人(65.3%)と最も多く、次いで⑦学校が11人(22.4%)、③障害者就業・生活支援センターは9人(18.4%)であった。2級(n=1,171)では①ハローワークが772人(65.9%)と最も多く、次いで③障害者就業・生活支援センターが306人(26.1%)、④就労移行支援事業所が300人(25.6%)であった。3級(n=1,314)では①ハローワークが835人(63.5%)と最も多く、次いで④就労移行支援事業所が312人(23.7%)、③障害者就業・生活支援センターが246人(18.7%)であった(表2－37)。

表 2-37 手帳等級別就職した時に利用した就労支援機関（複数回答）

就職した時に利用した就労支援機関	手帳等級								計	
	1級		2級		3級		回答無効			
	人数	%	人数	%	人数	%	人数	%	人数	%
① ハローワーク	32	65.3	772	65.9	835	63.5	31	46.3	1,670	64.2
② 障害者職業センター	5	10.2	150	12.8	166	12.6	9	13.4	330	12.7
③ 障害者就業・生活支援センター	9	18.4	306	26.1	246	18.7	5	7.5	566	21.8
④ 就労移行支援事業所	8	16.3	300	25.6	312	23.7	5	7.5	625	24.0
⑤ 就労継続支援 A 型事業所	5	10.2	81	6.9	57	4.3	1	1.5	144	5.5
⑥ 就労継続支援 B 型事業所	5	10.2	97	8.3	58	4.4	2	3.0	162	6.2
⑦ 学校	11	22.4	60	5.1	101	7.7	5	7.5	177	6.8
⑧ 発達障害者支援センター	2	4.1	22	1.9	32	2.4	0	0.0	56	2.2
⑨ 地域若者サポートステーション	0	0.0	21	1.8	33	2.5	0	0.0	54	2.1
⑩ 自治体設置の就労支援機関	0	0.0	39	3.3	44	3.3	0	0.0	83	3.2
⑪ 医療機関	4	8.2	139	11.9	154	11.7	2	3.0	299	11.5
⑫ 保健所・精神保健福祉センター	1	2.0	27	2.3	33	2.5	0	0.0	61	2.3
⑬ その他	2	4.1	75	6.4	99	7.5	4	6.0	180	6.9
⑭ 利用した機関はない	5	10.2	113	9.6	172	13.1	5	7.5	295	11.3
回答無効	1	2.0	28	2.4	18	1.4	20	29.9	67	2.6
手帳の等級ごとの人数	49	100.0	1,171	100.0	1,314	100.0	67	100.0	2,601	100.0

※割合(%)は、手帳の等級ごとの人数の計を分母として計算した。

15 手帳等級別、現在、利用している就労支援機関

対象者が現在、利用している就労機関を手帳の等級別にみると、1級(n=49)では、⑮「利用している機関はない」が22人(44.9%)と最も多く、次いで①ハローワークが8人(16.3%)、③障害者就業・生活支援センターが6人(12.2%)、⑫医療機関も6人(12.2%)であった。2級(n=1,171)では、⑮「利用している機関はない」が388人(33.1%)と最も多く、次いで③障害者就業・生活支援センターが248人(21.2%)、⑫医療機関が204人(17.4%)、①ハローワークが161人(13.7%)であった。3級(n=1,314)では、⑮「利用している機関はない」が553人(42.1%)と最も多く、次いで⑫医療機関が239人(18.2%)、③障害者就業・生活支援センターが207人(15.8%)であった(表2-38)。

表 2-38 手帳等級別、現在、利用している就労支援機関（複数回答）

現在、利用している就労支援機関	手帳等級								計	
	1級		2級		3級		回答無効			
	人数	%	人数	%	人数	%	人数	%	人数	%
①ハローワーク	8	16.3	161	13.7	137	10.4	8	11.9	314	12.1
②障害者職業センター	1	2.0	54	4.6	59	4.5	1	1.5	115	4.4
③障害者就業・生活支援センター	6	12.2	248	21.2	207	15.8	5	7.5	466	17.9
④就労移行支援事業所	0	0.0	103	8.8	92	7.0	0	0.0	195	7.5
⑤就労定着支援事業所	1	2.0	101	8.6	83	6.3	2	3.0	187	7.2
⑥就労継続支援 A 型事業所	5	10.2	66	5.6	38	2.9	2	3.0	111	4.3
⑦就労継続支援 B 型事業所	2	4.1	17	1.5	11	0.8	1	1.5	31	1.2
⑧学校	0	0.0	3	0.3	5	0.4	1	1.5	9	0.3
⑨発達障害者支援センター	1	2.0	14	1.2	19	1.4	0	0.0	34	1.3
⑩地域若者サポートステーション	0	0.0	3	0.3	3	0.2	0	0.0	6	0.2
⑪自治体設置の就労支援機関	0	0.0	31	2.6	28	2.1	0	0.0	59	2.3
⑫医療機関	6	12.2	204	17.4	239	18.2	3	4.5	452	17.4
⑬保健所・精神保健福祉センター	1	2.0	24	2.0	29	2.2	0	0.0	54	2.1
⑭その他	1	2.0	35	3.0	39	3.0	3	4.5	78	3.0
⑮利用している機関はない	22	44.9	388	33.1	553	42.1	18	26.9	981	37.7
回答無効	4	8.2	74	6.3	59	4.5	29	43.3	166	6.4
手帳の等級ごとの人数	49	100.0	1,171	100.0	1,314	100.0	67	100.0	2,601	100.0

※割合(%)は、手帳の等級ごとの人数の計を分母として計算した。

16 手帳等級別仕事や生活の相談者（就労支援機関以外）

対象者の仕事や生活の相談者（就労支援機関以外）を手帳の等級別にみると、1級(n=49)では①家族が35人(71.4%)と最も多く、次いで③上司・同僚が25人(51.0%)、②友人が14人(28.6%)であった。2級(n=1,171)では①家族が883人(75.4%)と最も多く、次いで③上司・同僚が644人(55.0%)、②友人が404人(34.5%)であった。3級(n=1,314)では①家族が977人(74.4%)と最も多く、次いで③上司・同僚が692人(52.7%)、②友人が462人(35.2%)であった(表2-39)。

表 2-39 手帳等級別仕事や生活の相談者（就労支援機関以外）（複数回答）

仕事や生活の相談者 (就労支援機関以外)	手帳等級								計	
	1級		2級		3級		回答無効			
	人数	%	人数	%	人数	%	人数	%	人数	%
① 家族	35	71.4	883	75.4	977	74.4	38	56.7	1,933	74.3
② 友人	14	28.6	404	34.5	462	35.2	15	22.4	895	34.4
③ 上司・同僚	25	51.0	644	55.0	692	52.7	23	34.3	1,384	53.2
④ 相談できる人はいない	3	6.1	89	7.6	135	10.3	3	4.5	230	8.8
⑤ その他	6	12.2	163	13.9	168	12.8	1	1.5	338	13.0
回答無効	0	0.0	20	1.7	24	1.8	23	34.3	67	2.6
手帳の等級ごとの人数	49	100.0	1,171	100.0	1,314	100.0	67	100.0	2,601	100.0

※割合(%)は、手帳の等級ごとの人数の計を分母として計算した。

17 手帳等級別配慮・措置

(1) 手帳等級別、現在、職場で会社から受けている配慮・措置

対象者の現在、職場で会社から受けている配慮・措置を手帳の等級別にみると、1級(n=49)では⑭休暇制度が36人(73.5%)と最も多く、次いで③定期面談が34人(69.4%)、④就業環境が33人(67.3%)、⑧マニュアル等が33人(67.3%)、⑪通院・服薬が33人(67.3%)、⑫体調変化が33人(67.3%)であった。2級(n=1,171)では⑧マニュアル等が775人(66.2%)と最も多く、次いで⑭休暇制度が760人(64.9%)、①援助者は755人(64.5%)であった。3級(n=1,314)では⑭休暇制度が799人(60.8%)と最も多く、次いで①援助者が787人(59.9%)、⑦業務設定が760人(57.8%)であった(表2-40)。

表2-40 手帳等級別、現在、職場で会社から受けている配慮・措置(複数回答)

(1)現在、職場で会社から受けている配慮・措置	手帳等級								計	
	1級		2級		3級		回答無効			
	人数	%	人数	%	人数	%	人数	%	人数	%
①援助者	32	65.3	755	64.5	787	59.9	27	40.3	1,601	61.6
②担当者	27	55.1	642	54.8	688	52.4	27	40.3	1,384	53.2
③定期面談	34	69.4	638	54.5	698	53.1	19	28.4	1,389	53.4
④就業環境	33	67.3	674	57.6	674	51.3	25	37.3	1,406	54.1
⑤休憩場所	28	57.1	587	50.1	592	45.1	27	40.3	1,234	47.4
⑥照明等	16	32.7	354	30.2	346	26.3	23	34.3	739	28.4
⑦業務設定	31	63.3	664	56.7	760	57.8	27	40.3	1,482	57.0
⑧マニュアル等	33	67.3	775	66.2	754	57.4	26	38.8	1,588	61.1
⑨作業内容等	29	59.2	617	52.7	614	46.7	24	35.8	1,284	49.4
⑩機器提供	25	51.0	535	45.7	509	38.7	25	37.3	1,094	42.1
⑪通院・服薬	33	67.3	712	60.8	755	57.5	29	43.3	1,529	58.8
⑫体調変化	33	67.3	674	57.6	708	53.9	28	41.8	1,443	55.5
⑬労働時間	30	61.2	693	59.2	631	48.0	30	44.8	1,384	53.2
⑭休暇制度	36	73.5	760	64.9	799	60.8	31	46.3	1,626	62.5
⑮勤務時間延長	24	49.0	512	43.7	497	37.8	18	26.9	1,051	40.4
⑯コミュニケーション課題	32	65.3	644	55.0	696	53.0	26	38.8	1,398	53.7
⑰配慮説明	28	57.1	503	43.0	530	40.3	23	34.3	1,084	41.7
⑱教育訓練	22	44.9	423	36.1	438	33.3	24	35.8	907	34.9
⑲目標決定	19	38.8	418	35.7	466	35.5	22	32.8	925	35.6
⑳職場外課題	28	57.1	577	49.3	591	45.0	21	31.3	1,217	46.8
㉑情報共有	20	40.8	322	27.5	339	25.8	22	32.8	703	27.0
㉒連携確保	20	40.8	454	38.8	477	36.3	20	29.9	971	37.3
㉓その他	4	8.2	82	7.0	82	6.2	1	1.5	169	6.5
回答無効	3	6.1	112	9.6	131	10.0	32	47.8	278	10.7
手帳の等級ごとの人数	49	100.0	1,171	100.0	1,314	100.0	67	100.0	2,601	100.0

※割合(%)は、手帳の等級ごとの人数の計を分母として計算した。

(2) 手帳等級別役に立っていると回答した配慮・措置

対象者が役に立っていると回答した配慮・措置を手帳の等級別にみると、1級(n=49)では⑪通院・服

薬が 19 人(38.8%)と最も多く、次いで①援助者が 17 人(34.7%)、⑧マニュアル等が 17 人(34.7%)、⑤休憩場所が 16 人(32.7%)、⑦業務設定が 16 人(32.7%)、⑭休暇制度が 16 人(32.7%)、⑯コミュニケーション課題が 16 人(32.7%)であった。2 級(n=1,171)では①援助者が 413 人(35.3%)と最も多く、次いで⑧マニュアル等が 404 人(34.5%)、⑭休暇制度が 399 人(34.1%)であった。3 級(n=1,314)では①援助者が 430 人(32.7%)と最も多く、次いで⑭休暇制度が 429 人(32.6%)、⑧マニュアル等が 405 人(30.8%)であった(表 2-41)。

表 2-41 手帳等級別役に立っていると回答した配慮・措置（複数回答）

(2)役に立っていると回答した 配慮・措置	手帳等級								計	
	1級		2級		3 級		回答無効			
	人数	%	人数	%	人数	%	人数	%	人数	%
①援助者	17	34.7	413	35.3	430	32.7	13	19.4	873	33.6
②担当者	14	28.6	340	29.0	369	28.1	13	19.4	736	28.3
③定期面談	15	30.6	337	28.8	359	27.3	9	13.4	720	27.7
④就業環境	15	30.6	337	28.8	342	26.0	13	19.4	707	27.2
⑤休憩場所	16	32.7	303	25.9	289	22.0	12	17.9	620	23.8
⑥照明等	9	18.4	173	14.8	174	13.2	11	16.4	367	14.1
⑦業務設定	16	32.7	345	29.5	401	30.5	15	22.4	777	29.9
⑧マニュアル等	17	34.7	404	34.5	405	30.8	12	17.9	838	32.2
⑨作業内容等	14	28.6	299	25.5	305	23.2	13	19.4	631	24.3
⑩機器提供	11	22.4	279	23.8	247	18.8	11	16.4	548	21.1
⑪通院・服薬	19	38.8	345	29.5	383	29.1	14	20.9	761	29.3
⑫体調変化	15	30.6	341	29.1	364	27.7	15	22.4	735	28.3
⑬労働時間	13	26.5	354	30.2	345	26.3	15	22.4	727	28.0
⑭休暇制度	16	32.7	399	34.1	429	32.6	17	25.4	861	33.1
⑮勤務時間延長	14	28.6	254	21.7	237	18.0	8	11.9	513	19.7
⑯コミュニケーション課題	16	32.7	351	30.0	363	27.6	11	16.4	741	28.5
⑰配慮説明	13	26.5	257	21.9	242	18.4	9	13.4	521	20.0
⑱教育訓練	8	16.3	219	18.7	204	15.5	12	17.9	443	17.0
⑲目標決定	9	18.4	213	18.2	224	17.0	12	17.9	458	17.6
⑳職場外課題	12	24.5	303	25.9	299	22.8	10	14.9	624	24.0
㉑情報共有	10	20.4	163	13.9	168	12.8	12	17.9	353	13.6
㉒連携確保	10	20.4	232	19.8	267	20.3	8	11.9	517	19.9
㉓その他	3	6.1	34	2.9	31	2.4	1	1.5	69	2.7
回答無効	16	32.7	355	30.3	418	31.8	39	58.2	828	31.8
手帳の等級ごとの人数	49	100.0	1,171	100.0	1,314	100.0	67	100.0	2,601	100.0

※割合(%)は、手帳の等級ごとの人数の計を分母として計算した。

(3) 手帳等級別、現在は受けていないが、あるとよいと回答した配慮・措置

対象者が現在は受けていないが、あるとよいと回答した配慮・措置を手帳の等級別にみると、1 級(n=49)では⑲目標決定が 20 人(40.8%)と最も多く、次いで⑥照明等が 16 人(32.7%)、㉑情報共有が 14 人(28.6%)、㉒連携確保が 13 人(26.5%)であった。2 級(n=1,171)では⑲目標決定が 415 人(35.4%)と

最も多く、次いで②情報共有が411人(35.1%)、⑥照明等が391人(33.4%)、⑱教育訓練が366人(31.3%)であった。3級(n=1,314)では⑲目標決定が498人(37.9%)と最も多く、次いで②情報共有が479人(36.5%)、⑥照明等が470人(35.8%)であった(表2-42)。

表2-42 手帳等級別、現在は受けていないが、あるとよいと回答した配慮・措置(複数回答)

(3)あるとよいと回答した 配慮・措置	手帳等級								計	
	1級		2級		3 級		回答無効			
	人数	%	人数	%	人数	%	人数	%	人数	%
①援助者	10	20.4	187	16.0	255	19.4	6	9.0	458	17.6
②担当者	10	20.4	245	20.9	304	23.1	6	9.0	565	21.7
③定期面談	6	12.2	285	24.3	355	27.0	12	17.9	658	25.3
④就業環境	4	8.2	222	19.0	309	23.5	9	13.4	544	20.9
⑤休憩場所	10	20.4	343	29.3	417	31.7	5	7.5	775	29.8
⑥照明等	16	32.7	391	33.4	470	35.8	8	11.9	885	34.0
⑦業務設定	8	16.3	245	20.9	277	21.1	6	9.0	536	20.6
⑧マニュアル等	9	18.4	194	16.6	284	21.6	6	9.0	493	19.0
⑨作業内容等	10	20.4	241	20.6	306	23.3	7	10.4	564	21.7
⑩機器提供	12	24.5	281	24.0	362	27.5	5	7.5	660	25.4
⑪通院・服薬	7	14.3	164	14.0	213	16.2	5	7.5	389	15.0
⑫体調変化	9	18.4	251	21.4	287	21.8	6	9.0	553	21.3
⑬労働時間	8	16.3	177	15.1	264	20.1	5	7.5	454	17.5
⑭休暇制度	8	16.3	202	17.3	261	19.9	4	6.0	475	18.3
⑮勤務時間延長	10	20.4	246	21.0	308	23.4	13	19.4	577	22.2
⑯コミュニケーション課題	9	18.4	280	23.9	319	24.3	9	13.4	617	23.7
⑰配慮説明	12	24.5	317	27.1	378	28.8	9	13.4	716	27.5
⑱教育訓練	12	24.5	366	31.3	417	31.7	7	10.4	802	30.8
⑲目標決定	20	40.8	415	35.4	498	37.9	10	14.9	943	36.3
⑳職場外課題	12	24.5	303	25.9	369	28.1	10	14.9	694	26.7
㉑情報共有	14	28.6	411	35.1	479	36.5	6	9.0	910	35.0
㉒連携確保	13	26.5	350	29.9	412	31.4	9	13.4	784	30.1
㉓その他	6	12.2	113	9.6	129	9.8	2	3.0	250	9.6
回答無効	17	34.7	343	29.3	320	24.4	43	64.2	723	27.8
手帳の等級ごとの人数	49	100.0	1,171	100.0	1,314	100.0	67	100.0	2,601	100.0

※割合(%)は、手帳の等級ごとの人数の計を分母として計算した。

18 手帳等級別就職を決めた理由

対象者が就職を決めた理由を手帳の等級別にみると、1級(n=49)では①職種・仕事の内容が36人(73.5%)と最も多く、次いで⑦障害への理解・配慮が20人(40.8%)、⑥通勤時間・通勤手段が16人(32.7%)であった。2級(n=1,171)では①職種・仕事の内容が852人(72.8%)と最も多く、次いで⑦障害への理解・配慮が596人(50.9%)、⑥通勤時間・通勤手段が516人(44.1%)であった。3級(n=1,314)では①職種・仕事の内容が948人(72.1%)と最も多く、次いで⑦障害への理解・配慮が613人(46.7%)、⑥通勤時間・通勤手段が516人(39.3%)であった(表2-43)。

表 2－43 手帳等級別就職を決めた理由（複数回答）

就職を決めた理由	手帳等級								計	
	1級		2級		3級		回答無効			
	人数	%	人数	%	人数	%	人数	%	人数	%
① 職種・仕事の内容	36	73.5	852	72.8	948	72.1	29	43.3	1,865	71.7
② 賃金	9	18.4	287	24.5	334	25.4	11	16.4	641	24.6
③ 労働時間	13	26.5	467	39.9	473	36.0	18	26.9	971	37.3
④ 勤務日数	7	14.3	352	30.1	368	28.0	10	14.9	737	28.3
⑤ 正社員であること	10	20.4	131	11.2	261	19.9	5	7.5	407	15.6
⑥ 通勤時間・通勤手段	16	32.7	516	44.1	516	39.3	18	26.9	1,066	41.0
⑦ 障害への理解・配慮	20	40.8	596	50.9	613	46.7	19	28.4	1,248	48.0
⑧ 特例子会社であること	0	0.0	5	0.4	13	1.0	0	0.0	18	0.7
⑨ 就労継続支援 A 型事業所であること	3	6.1	50	4.3	27	2.1	2	3.0	82	3.2
⑩ その他	6	12.2	120	10.2	157	11.9	4	6.0	287	11.0
回答無効	2	4.1	25	2.1	35	2.7	21	31.3	83	3.2
手帳の等級ごとの人数	49	100.0	1,171	100.0	1,314	100.0	67	100.0	2,601	100.0

※割合(%)は、手帳の等級ごとの人数の計を分母として計算した。

19 手帳等級別前の仕事の有無

対象者が現在の仕事につく前に別の仕事をしていたのかを手帳の等級別にみると、1級(n=49)では前の仕事が、「あり」とする対象者が29人(59.2%)と多く、前の仕事が、「なし」とする対象者が19人(38.8%)であった。2級(n=1,171)では前の仕事が、「あり」とする対象者が933人(79.7%)と多く、前の仕事が、「なし」とする対象者が229人(19.6%)であった。3級(n=1,314)では前の仕事が、「あり」とする対象者が1,033人(78.6%)と多く、前の仕事が、「なし」とする対象者が261人(19.9%)であった(表2-44)。

表 2－44 手帳等級別前の仕事の有無

前の仕事の有無	手帳等級								計	
	1級		2級		3級		回答無効			
	人数	%	人数	%	人数	%	人数	%	人数	%
① あり	29	59.2	933	79.7	1,033	78.6	35	52.2	2,030	78.0
② なし	19	38.8	229	19.6	261	19.9	11	16.4	520	20.0
回答無効	1	2.0	9	0.8	20	1.5	21	31.3	51	2.0
計	49	100.0	1,171	100.0	1,314	100.0	67	100.0	2,601	100.0

20 手帳等級別前の仕事を辞めた理由

現在の仕事につく前に別の仕事をしていた対象者(n=2,030)について、前の仕事を辞めた理由を手帳の等級別にみると、1級(n=29)では②「職場の雰囲気、人間関係」が12人(41.4%)と最も多く、次いで⑤「障害・病気のため働けなくなった」が6人(20.7%)、⑦「作業、能率面で適応できなかった」が6人(20.7%)、⑨「将来への不安」が6人(20.7%)、④「会社の障害への配慮が不十分」が5人(17.2%)、⑧「症状が悪化(再発)した」が5人(17.2%)、⑬「家庭の事情(結婚、出産、育児、介

護、家業など)」が5人(17.2%)であった。2級(n=933)では②「職場の雰囲気、人間関係」が423人(45.3%)と最も多く、次いで⑤「障害・病気のため働けなくなった」が335人(35.9%)、①「仕事の内容が合わなかった」が254人(27.2%)であった。3級(n=1,033)では②職場の雰囲気、人間関係」が509人(49.3%)と最も多く、次いで⑤「障害・病気のため働けなくなった」が371人(35.9%)、①「仕事の内容が合わなかった」が326人(31.6%)であった(表2-45)。

表2-45 手帳等級別前の仕事を辞めた理由(複数回答)

前の仕事を辞めた理由	手帳等級								計	
	1級		2級		3級		回答無効			
	人数	%	人数	%	人数	%	人数	%	人数	%
① 仕事の内容が合わなかった	3	10.3	254	27.2	326	31.6	5	14.3	588	29.0
② 職場の雰囲気、人間関係	12	41.4	423	45.3	509	49.3	12	34.3	956	47.1
③ 賃金・労働条件に不満	1	3.4	173	18.5	195	18.9	3	8.6	372	18.3
④ 会社の障害への配慮が不十分	5	17.2	199	21.3	252	24.4	1	2.9	457	22.5
⑤ 障害・病気のため働けなくなった	6	20.7	335	35.9	371	35.9	10	28.6	722	35.6
⑥ 疲れやすく体力・意欲が続かなかった	2	6.9	209	22.4	255	24.7	4	11.4	470	23.2
⑦ 作業、能率面で適応できなかった	6	20.7	194	20.8	259	25.1	5	14.3	464	22.9
⑧ 症状が悪化（再発）した	5	17.2	222	23.8	252	24.4	5	14.3	484	23.8
⑨ 将来への不安	6	20.7	146	15.6	195	18.9	3	8.6	350	17.2
⑩ キャリアアップのため	1	3.4	72	7.7	97	9.4	2	5.7	172	8.5
⑪ 会社側の都合（倒産、整理解雇など）	4	13.8	84	9.0	115	11.1	2	5.7	205	10.1
⑫ 契約期間の満了、定年	3	10.3	70	7.5	86	8.3	2	5.7	161	7.9
⑬ 家庭の事情（結婚、出産、育児、介護、家業など）	5	17.2	51	5.5	44	4.3	4	11.4	104	5.1
⑭ その他	2	6.9	91	9.8	92	8.9	1	2.9	186	9.2
回答無効	0	0.0	10	1.1	5	0.5	4	11.4	19	0.9
前の仕事が「あり」とする対象者の手帳の等級ごとの人数	29	100.0	933	100.0	1,033	100.0	35	100.0	2,030	100.0

※割合(%)は、前の仕事「あり」とする対象者の手帳の等級ごとの人数の計を分母として計算した。

21 手帳等級別前の会社・事業所にもしあれば仕事を続けていたと回答した配慮・措置

現在の仕事につく前に別の仕事をしていた対象者(n=2,030)について、前の会社・事業所にもしあれば仕事を続けていたと回答した配慮・措置を手帳の等級別にみると、1級(n=29)では⑩コミュニケーション課題が12人(41.4%)と最も多く、次いで⑭休暇制度が11人(37.9%)、⑫体調変化が10人(34.5%)であった。2級(n=933)では⑩コミュニケーション課題が402人(43.1%)と最も多く、次いで⑭休暇制度が336人(36.0%)、⑫体調変化が318人(34.1%)であった。3級(n=1,033)では⑩コミュニケーション課題が464人(44.9%)と最も多く、次いで⑭休暇制度が370人(35.8%)、⑫体調変化が348人(33.7%)であった(表2-46)。

表2-46 手帳等級別、前の会社・事業所にもしあれば仕事を続けていたと回答した配慮・措置
(複数回答)

もしあれば仕事を続けていたと回答した配慮・措置	手帳等級								計	
	1級		2級		3級		回答無効			
	人数	%	人数	%	人数	%	人数	%	人数	%
①援助者	6	20.7	297	31.8	310	30.0	8	22.9	621	30.6
②担当者	3	10.3	165	17.7	185	17.9	5	14.3	358	17.6
③定期面談	8	27.6	242	25.9	268	25.9	7	20.0	525	25.9
④就業環境	6	20.7	152	16.3	207	20.0	4	11.4	369	18.2
⑤休憩場所	6	20.7	191	20.5	209	20.2	2	5.7	408	20.1
⑥照明等	2	6.9	77	8.3	96	9.3	2	5.7	177	8.7
⑦業務設定	5	17.2	214	22.9	271	26.2	8	22.9	498	24.5
⑧マニュアル等	5	17.2	201	21.5	275	26.6	4	11.4	485	23.9
⑨作業内容等	2	6.9	163	17.5	215	20.8	1	2.9	381	18.8
⑩機器提供	3	10.3	94	10.1	134	13.0	0	0.0	231	11.4
⑪通院・服薬	4	13.8	124	13.3	118	11.4	4	11.4	250	12.3
⑫体調変化	10	34.5	318	34.1	348	33.7	6	17.1	682	33.6
⑬労働時間	4	13.8	171	18.3	170	16.5	2	5.7	347	17.1
⑭休暇制度	11	37.9	336	36.0	370	35.8	6	17.1	723	35.6
⑮勤務時間延長	2	6.9	81	8.7	59	5.7	1	2.9	143	7.0
⑯コミュニケーション課題	12	41.4	402	43.1	464	44.9	10	28.6	888	43.7
⑰配慮説明	4	13.8	158	16.9	190	18.4	4	11.4	356	17.5
⑱教育訓練	2	6.9	128	13.7	127	12.3	1	2.9	258	12.7
⑲目標決定	7	24.1	169	18.1	200	19.4	2	5.7	378	18.6
⑳職場外課題	5	17.2	228	24.4	226	21.9	6	17.1	465	22.9
㉑情報共有	4	13.8	143	15.3	146	14.1	2	5.7	295	14.5
㉒連携確保	3	10.3	124	13.3	136	13.2	2	5.7	265	13.1
㉓正社員への登用	3	10.3	127	13.6	129	12.5	2	5.7	261	12.9
㉔ その他	1	3.4	133	14.3	135	13.1	0	0.0	269	13.3
回答無効	7	24.1	129	13.8	126	12.2	16	45.7	278	13.7
前の仕事が「あり」とする対象者の手帳の等級ごとの人数	29	100.0	933	100.0	1,033	100.0	35	100.0	2,030	100.0

※割合(%)は、前の仕事が「あり」とする対象者の手帳の等級ごとの人数の計を分母として計算した。

第3節 主な疾患と各項目のクロス集計

1 主な疾患別性別

対象者の性別を主な疾患別にみると、気分障害(n=728)では男性が438人(60.2%)と多く、女性が275人(37.8%)であった。ASD(n=549)では男性が408人(74.3%)と多く、女性が134人(24.4%)であった。統合失調症(n=523)では男性が317人(60.6%)と多く、女性が201人(38.4%)であった。ADHD(n=265)では男性が178人(67.2%)と多く、女性が83人(31.3%)であった(表2-47)。

表2-47 主な疾患別性別

性別	主な疾患										計
	統合失調症	気分障害	てんかん	高次脳機能障害	ASD	ADHD	LD	その他の発達障害	その他の精神障害	回答無効	
① 男性	317 (60.6)	438 (60.2)	91 (67.4)	74 (84.1)	408 (74.3)	178 (67.2)	14 (70.0)	27 (75.0)	91 (52.6)	47 (56.0)	1,685 (64.8)
② 女性	201 (38.4)	275 (37.8)	42 (31.1)	14 (15.9)	134 (24.4)	83 (31.3)	6 (30.0)	9 (25.0)	77 (44.5)	18 (21.4)	859 (33.0)
③ 回答しない	3 (0.6)	11 (1.5)	1 (0.7)	0 (0.0)	5 (0.9)	3 (1.1)	0 (0.0)	0 (0.0)	4 (2.3)	3 (3.6)	30 (1.2)
回答無効	2 (0.4)	4 (0.5)	1 (0.7)	0 (0.0)	2 (0.4)	1 (0.4)	0 (0.0)	0 (0.0)	1 (0.6)	16 (19.0)	27 (1.0)
計	523 (100.0)	728 (100.0)	135 (100.0)	88 (100.0)	549 (100.0)	265 (100.0)	20 (100.0)	36 (100.0)	173 (100.0)	84 (100.0)	2,601 (100.0)

2 主な疾患別年齢

対象者の年齢を主な疾患別にみると、気分障害(n=728)では40代が240人(33.0%)と最も多く、次いで50代が213人(29.3%)、30代が156人(21.4%)であった。ASD(n=549)では30代が218人(39.7%)と最も多く、次いで20代が185人(33.7%)、40代が90人(16.4%)であった。統合失調症(n=523)では50代が167人(31.9%)と最も多く、次いで40代が166人(31.7%)、30代が124人(23.7%)であった。ADHD(n=265)では、30代が100人(37.7%)と最も多く、次いで20代が87人(32.8%)、40代が48人(18.1%)であった(表2-48)。

表 2-48 主な疾患別年齢

上段：人数 下段：%

年齢	主な疾患										計
	統合失調症	気分障害	てんかん	高次脳機能障害	ASD	ADHD	LD	その他の発達障害	その他の精神障害	回答無効	
① 10代	0 (0.0)	0 (0.0)	1 (0.7)	0 (0.0)	7 (1.3)	4 (1.5)	1 (5.0)	0 (0.0)	1 (0.6)	0 (0.0)	14 (0.5)
② 20代	30 (5.7)	62 (8.5)	33 (24.4)	8 (9.1)	185 (33.7)	87 (32.8)	11 (55.0)	16 (44.4)	38 (22.0)	13 (15.5)	483 (18.6)
③ 30代	124 (23.7)	156 (21.4)	39 (28.9)	14 (15.9)	218 (39.7)	100 (37.7)	5 (25.0)	10 (27.8)	48 (27.7)	19 (22.6)	733 (28.2)
④ 40代	166 (31.7)	240 (33.0)	35 (25.9)	27 (30.7)	90 (16.4)	48 (18.1)	2 (10.0)	6 (16.7)	42 (24.3)	13 (15.5)	669 (25.7)
⑤ 50代	167 (31.9)	213 (29.3)	21 (15.6)	23 (26.1)	43 (7.8)	25 (9.4)	1 (5.0)	4 (11.1)	38 (22.0)	18 (21.4)	553 (21.3)
⑥ 60代	33 (6.3)	53 (7.3)	5 (3.7)	15 (17.0)	5 (0.9)	1 (0.4)	0 (0.0)	0 (0.0)	5 (2.9)	4 (4.8)	121 (4.7)
⑦ 70歳以上	1 (0.2)	0 (0.0)	0 (0.0)	1 (1.1)	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	1 (1.2)	3 (0.1)
回答無効	2 (0.4)	4 (0.5)	1 (0.7)	0 (0.0)	1 (0.2)	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	1 (0.6)	16 (19.0)	25 (1.0)
計	523 (100.0)	728 (100.0)	135 (100.0)	88 (100.0)	549 (100.0)	265 (100.0)	20 (100.0)	36 (100.0)	173 (100.0)	84 (100.0)	2,601 (100.0)

3 主な疾患別重複する疾患(障害)

対象者の重複する疾患(障害)を主な疾患別にみると、ASD(n=316)では重複する疾患(障害)が ADHD である対象者が 113 人(20.6%)と最も多く、次いで気分障害が 91 人(16.6%)、その他の精神障害が 28 人(5.1%)であった。気分障害(n=259)では、重複する疾患(障害)がその他の精神障害である対象者が 68 人(9.3%)と最も多く、次いで ASD が 43 人(5.9%)、ADHD が 42 人(5.8%)、その他が 42 人(5.8%)であった。ADHD(n=212)では、重複する疾患(障害)が ASD である対象者が 77 人(29.1%)と最も多く、次いで気分障害が 65 人(24.5%)、その他の精神障害が 23 人(8.7%)であった。統合失調症(n=149)では重複する疾患(障害)が気分障害である対象者が 63 人(12.0%)と最も多く、次いで ASD が 15 人(2.9%)、その他の精神障害が 15 人(2.9%)、ADHD が 13 人(2.5%)、その他が 13 人(2.5%)であった(表 2-49)。

表 2-49 主な疾患別重複する疾患(障害)(複数回答)

重複する疾患（障害）	主な疾患																		計			
	統合失調症		気分障害		てんかん		高次脳機能障害		ASD		ADHD		LD		その他の発達障害		その他の精神障害			回答無効		
	人数	%	人数	%	人数	%	人数	%	人数	%	人数	%	人数	%	人数	%	人数	%		人数	%	
① 統合失調症	0	0.0	25	3.4	7	5.2	0	0.0	6	1.1	6	2.3	1	5.0	1	2.8	3	1.7	2	2.4	51	2.0
② 気分障害	63	12.0	0	0.0	10	7.4	8	9.1	91	16.6	65	24.5	3	15.0	4	11.1	29	16.8	6	7.1	279	10.7
③ てんかん	8	1.5	10	1.4	0	0.0	12	13.6	10	1.8	6	2.3	0	0.0	0	0.0	2	1.2	2	2.4	50	1.9
④ 高次脳機能障害	0	0.0	2	0.3	5	3.7	0	0.0	2	0.4	1	0.4	0	0.0	0	0.0	2	1.2	2	2.4	14	0.5
⑤ ASD	15	2.9	43	5.9	8	5.9	1	1.1	0	0.0	77	29.1	2	10.0	2	5.6	6	3.5	3	3.6	157	6.0
⑥ ADHD	13	2.5	42	5.8	7	5.2	3	3.4	113	20.6	0	0.0	0	0.0	1	2.8	3	1.7	3	3.6	185	7.1
⑦ LD	2	0.4	4	0.5	2	1.5	0	0.0	13	2.4	15	5.7	0	0.0	1	2.8	1	0.6	0	0.0	38	1.5
⑧ その他の発達障害	7	1.3	5	0.7	0	0.0	2	2.3	9	1.6	3	1.1	0	0.0	0	0.0	3	1.7	1	1.2	30	1.2
⑨ その他の精神障害	15	2.9	68	9.3	6	4.4	1	1.1	28	5.1	23	8.7	1	5.0	6	16.7	0	0.0	3	3.6	151	5.8
⑩ 身体障害	9	1.7	5	0.7	6	4.4	10	11.4	1	0.2	1	0.4	1	5.0	2	5.6	3	1.7	6	7.1	44	1.7
⑪ 知的障害	4	0.8	13	1.8	9	6.7	3	3.4	17	3.1	5	1.9	1	5.0	7	19.4	11	6.4	4	4.8	74	2.8
⑫ その他	13	2.5	42	5.8	5	3.7	9	10.2	26	4.7	10	3.8	1	5.0	3	8.3	6	3.5	0	0.0	115	4.4
重複する疾患（障害）がある人数	149	28.5	259	35.6	65	48.1	49	55.7	316	57.6	212	80.0	10	50.0	27	75.0	69	39.9	32	38.1	1,188	45.7

割合(%)は、表2-3の主な疾患ごとの人数の計(①統合失調症523、②気分障害728、③てんかん135、④高次脳機能障害88、⑤ASD549、⑥ADHD265、⑦LD20、⑧その他の発達障害36、⑨その他の精神障害173、⑩回答無効84、主な疾患の人数の計2,601)をそれぞれ分母とした。

4 主な疾患別手帳の等級

対象者の手帳の等級を主な疾患別にみると、気分障害(n=728)では3級が415人(57.0%)と最も多く、次いで2級が296人(40.7%)、1級が8人(1.1%)であった。ASD(n=549)では3級が289人(52.6%)と最も多く、次いで2級が252人(45.9%)、1級が4人(0.7%)であった。統合失調症(n=523)では2級が345人(66.0%)と最も多く、次いで3級が164人(31.4%)、1級が11人(2.1%)であった。ADHD(n=265)では3級が183人(69.1%)と最も多く、次いで2級が76人(28.7%)、1級が5人(1.9%)であった(表2-50)。

表2-50 主な疾患別手帳の等級

手帳の等級	主な疾患										計
	統合失調症	気分障害	てんかん	高次脳機能障害	ASD	ADHD	LD	その他の発達障害	その他の精神障害	回答無効	
① 1級	11 (2.1)	8 (1.1)	12 (8.9)	2 (2.3)	4 (0.7)	5 (1.9)	1 (5.0)	2 (5.6)	1 (0.6)	3 (3.6)	49 (1.9)
② 2級	345 (66.0)	296 (40.7)	54 (40.0)	41 (46.6)	252 (45.9)	76 (28.7)	8 (40.0)	16 (44.4)	62 (35.8)	21 (25.0)	1,171 (45.0)
③ 3級	164 (31.4)	415 (57.0)	66 (48.9)	43 (48.9)	289 (52.6)	183 (69.1)	10 (50.0)	15 (41.7)	110 (63.6)	19 (22.6)	1,314 (50.5)
回答無効	3 (0.6)	9 (1.2)	3 (2.2)	2 (2.3)	4 (0.7)	1 (0.4)	1 (5.0)	3 (8.3)	0 (0.0)	41 (48.8)	67 (2.6)
計	523 (100.0)	728 (100.0)	135 (100.0)	88 (100.0)	549 (100.0)	265 (100.0)	20 (100.0)	36 (100.0)	173 (100.0)	84 (100.0)	2,601 (100.0)

5 主な疾患別勤め先の会社・事業所の形態

対象者の勤め先の会社・事業所の形態を主な疾患別にみると、気分障害(n=728)では①一般の企業・事業所が672人(92.3%)と最も多く、次いで③就労継続支援A型事業所が39人(5.4%)、②特例子会社が11人(1.5%)であった。ASD(n=549)では①一般の企業・事業所が515人(93.8%)と最も多く、次いで③就労継続支援A型事業所が18人(3.3%)、②特例子会社が11人(2.0%)であった。統合失調症(n=523)では①一般の企業・事業所が451人(86.2%)と最も多く、次いで③就労継続支援A型事業所が47人(9.0%)、②特例子会社が12人(2.3%)であった。ADHD(n=265)では①一般の企業・事業所が252人(95.1%)と最も多く、次いで③就労継続支援A型事業所が7人(2.6%)、②特例子会社が5人(1.9%)であった(表2-51)。

表2-51 主な疾患別勤め先の会社・事業所の形態

勤め先の会社・事業所の形態	主な疾患										計
	統合失調症	気分障害	てんかん	高次脳機能障害	ASD	ADHD	LD	その他の発達障害	その他の精神障害	回答無効	
① 一般の企業・事業所 (特例子会社、就労継続支援A型事業所を除く)	451 (86.2)	672 (92.3)	125 (92.6)	79 (89.8)	515 (93.8)	252 (95.1)	19 (95.0)	31 (86.1)	159 (91.9)	51 (60.7)	2,354 (90.5)
② 特例子会社	12 (2.3)	11 (1.5)	2 (1.5)	1 (1.1)	11 (2.0)	5 (1.9)	0 (0.0)	0 (0.0)	2 (1.2)	0 (0.0)	44 (1.7)
③ 就労継続支援A型事業所	47 (9.0)	39 (5.4)	5 (3.7)	4 (4.5)	18 (3.3)	7 (2.6)	0 (0.0)	5 (13.9)	8 (4.6)	3 (3.6)	136 (5.2)
回答無効	13 (2.5)	6 (0.8)	3 (2.2)	4 (4.5)	5 (0.9)	1 (0.4)	1 (5.0)	0 (0.0)	4 (2.3)	30 (35.7)	67 (2.6)
計	523 (100.0)	728 (100.0)	135 (100.0)	88 (100.0)	549 (100.0)	265 (100.0)	20 (100.0)	36 (100.0)	173 (100.0)	84 (100.0)	2,601 (100.0)

6 主な疾患別雇用形態

対象者の雇用形態を主な疾患別にみると、気分障害(n=728)では正社員以外(契約社員、嘱託、パートタイマー等)が492人(67.6%)と多く、正社員が233人(32.0%)であった。ASD(n=549)では正社員以外(契約社員、嘱託、パートタイマー等)が388人(70.7%)と多く、正社員が160人(29.1%)であった。統合失調症(n=523)では正社員以外(契約社員、嘱託、パートタイマー等)が446人(85.3%)と多く、正社員が73人(14.0%)であった。ADHD(n=265)では正社員以外(契約社員、嘱託、パートタイマー等)が156人(58.9%)と多く、正社員が109人(41.1%)であった(表2-52)。

表2-52 主な疾患別雇用形態

上段：人数 下段：%

雇用形態	主な疾患										計
	統合失調症	気分障害	てんかん	高次脳機能障害	ASD	ADHD	LD	その他の発達障害	その他の精神障害	回答無効	
① 正社員	73 (14.0)	233 (32.0)	56 (41.5)	35 (39.8)	160 (29.1)	109 (41.1)	4 (20.0)	10 (27.8)	49 (28.3)	17 (20.2)	746 (28.7)
② 正社員以外 (契約社員、嘱託、パートタイマー等)	446 (85.3)	492 (67.6)	79 (58.5)	52 (59.1)	388 (70.7)	156 (58.9)	16 (80.0)	26 (72.2)	123 (71.1)	40 (47.6)	1,818 (69.9)
回答無効	4 (0.8)	3 (0.4)	0 (0.0)	1 (1.1)	1 (0.2)	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	1 (0.6)	27 (32.1)	37 (1.4)
計	523 (100.0)	728 (100.0)	135 (100.0)	88 (100.0)	549 (100.0)	265 (100.0)	20 (100.0)	36 (100.0)	173 (100.0)	84 (100.0)	2,601 (100.0)

7 主な疾患別職種

対象者の職種を主な疾患別にみると、気分障害(n=728)では③事務的職業が275人(37.8%)と最も多く、次いで②専門・技術の職業が99人(13.6%)、⑧生産工程の職業が85人(11.7%)であった。ASD(n=549)では③事務的職業が198人(36.1%)と最も多く、次いで⑧生産工程の職業が107人(19.5%)、⑪運搬・清掃・包装等の職業が100人(18.2%)であった。統合失調症(n=523)では③事務的職業が130人(24.9%)と最も多く、次いで⑪運搬・清掃・包装等の職業が111人(21.2%)であった。ADHD(n=265)では③事務的職業が91人(34.3%)と最も多く、次いで⑤サービスの職業が39人(14.7%)、⑪運搬・清掃・包装等の職業が35人(13.2%)であった(表2-53)。

表 2-53 主な疾患別職種

上段：人数 下段：%

職種	主な疾患										計
	統合失調症	気分障害	てんかん	高次脳機能障害	ASD	ADHD	LD	その他の発達障害	その他の精神障害	回答無効	
① 管理的職業	3 (0.6)	8 (1.1)	1 (0.7)	1 (1.1)	5 (0.9)	4 (1.5)	0 (0.0)	0 (0.0)	1 (0.6)	1 (1.2)	24 (0.9)
② 専門・技術の職業	30 (5.7)	99 (13.6)	14 (10.4)	9 (10.2)	30 (5.5)	32 (12.1)	1 (5.0)	1 (2.8)	11 (6.4)	6 (7.1)	233 (9.0)
③ 事務的職業	130 (24.9)	275 (37.8)	43 (31.9)	29 (33.0)	198 (36.1)	91 (34.3)	6 (30.0)	6 (16.7)	72 (41.6)	7 (8.3)	857 (32.9)
④ 販売の職業	10 (1.9)	16 (2.2)	6 (4.4)	1 (1.1)	11 (2.0)	4 (1.5)	0 (0.0)	4 (11.1)	4 (2.3)	1 (1.2)	57 (2.2)
⑤ サービスの職業	65 (12.4)	81 (11.1)	21 (15.6)	11 (12.5)	37 (6.7)	39 (14.7)	3 (15.0)	5 (13.9)	19 (11.0)	9 (10.7)	290 (11.1)
⑥ 保安の職業	3 (0.6)	2 (0.3)	1 (0.7)	0 (0.0)	4 (0.7)	4 (1.5)	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	1 (1.2)	15 (0.6)
⑦ 農林漁業の職業	9 (1.7)	5 (0.7)	1 (0.7)	0 (0.0)	9 (1.6)	2 (0.8)	1 (5.0)	1 (2.8)	4 (2.3)	0 (0.0)	32 (1.2)
⑧ 生産工程の職業	63 (12.0)	85 (11.7)	15 (11.1)	11 (12.5)	107 (19.5)	31 (11.7)	3 (15.0)	8 (22.2)	18 (10.4)	8 (9.5)	349 (13.4)
⑨ 輸送・機械運転の職業	0 (0.0)	9 (1.2)	0 (0.0)	0 (0.0)	1 (0.2)	3 (1.1)	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	13 (0.5)
⑩ 建設・採掘の職業	0 (0.0)	1 (0.1)	0 (0.0)	2 (2.3)	0 (0.0)	2 (0.8)	0 (0.0)	1 (2.8)	0 (0.0)	0 (0.0)	6 (0.2)
⑪ 運搬・清掃・包装等の職業	111 (21.2)	81 (11.1)	21 (15.6)	14 (15.9)	100 (18.2)	35 (13.2)	5 (25.0)	2 (5.6)	19 (11.0)	18 (21.4)	406 (15.6)
⑫ その他の職業	94 (18.0)	55 (7.6)	9 (6.7)	8 (9.1)	43 (7.8)	17 (6.4)	1 (5.0)	8 (22.2)	23 (13.3)	6 (7.1)	264 (10.1)
回答無効	5 (1.0)	11 (1.5)	3 (2.2)	2 (2.3)	4 (0.7)	1 (0.4)	0 (0.0)	0 (0.0)	2 (1.2)	27 (32.1)	55 (2.1)
計	523 (100.0)	728 (100.0)	135 (100.0)	88 (100.0)	549 (100.0)	265 (100.0)	20 (100.0)	36 (100.0)	173 (100.0)	84 (100.0)	2,601 (100.0)

8 主な疾患別所定労働時間

対象者の所定労働時間を主な疾患別にみると、気分障害(n=728)では30時間以上が475人(65.2%)と最も多く、次いで20時間以上30時間未満が155人(21.3%)、10時間以上20時間未満が55人(7.6%)であった。ASD(n=549)では30時間以上が392人(71.4%)と最も多く、次いで20時間以上30時間未満が102人(18.6%)、10時間未満が33人(6.0%)であった。統合失調症(n=523)では30時間以上が258人(49.3%)と最も多く、次いで20時間以上30時間未満が173人(33.1%)、10時間以上20時間未満が60人(11.5%)であった。ADHD(n=265)では30時間以上が208人(78.5%)と最も多く、次いで20時間以上30時間未満が32人(12.1%)、10時間未満が15人(5.7%)であった(表2-54)。

表 2-54 主な疾患別所定労働時間

上段：人数 下段：%

所定労働時間	主な疾患										計
	統合失調症	気分障害	てんかん	高次脳機能障害	ASD	ADHD	LD	その他の発達障害	その他の精神障害	回答無効	
① 10時間未満	28 (5.4)	41 (5.6)	11 (8.1)	4 (4.5)	33 (6.0)	15 (5.7)	4 (20.0)	3 (8.3)	8 (4.6)	7 (8.3)	154 (5.9)
② 10時間以上20時間未満	60 (11.5)	55 (7.6)	9 (6.7)	4 (4.5)	21 (3.8)	10 (3.8)	0 (0.0)	3 (8.3)	8 (4.6)	3 (3.6)	173 (6.7)
③ 20時間以上30時間未満	173 (33.1)	155 (21.3)	26 (19.3)	22 (25.0)	102 (18.6)	32 (12.1)	3 (15.0)	9 (25.0)	43 (24.9)	14 (16.7)	579 (22.3)
④ 30時間以上	258 (49.3)	475 (65.2)	88 (65.2)	58 (65.9)	392 (71.4)	208 (78.5)	13 (65.0)	20 (55.6)	113 (65.3)	32 (38.1)	1,657 (63.7)
回答無効	4 (0.8)	2 (0.3)	1 (0.7)	0 (0.0)	1 (0.2)	0 (0.0)	0 (0.0)	1 (2.8)	1 (0.6)	28 (33.3)	38 (1.5)
計	523 (100.0)	728 (100.0)	135 (100.0)	88 (100.0)	549 (100.0)	265 (100.0)	20 (100.0)	36 (100.0)	173 (100.0)	84 (100.0)	2,601 (100.0)

9 主な疾患別所定休日

対象者の所定休日を主な疾患別にみると、気分障害(n=728)では完全週休2日が464人(63.7%)と最も多く、次いでその他の週休2日(4週6休など)が105人(14.4%)、週休3日が72人(9.9%)であった。ASD(n=549)では完全週休2日が395人(71.9%)と最も多く、次いでその他の週休2日(4週6休など)が72人(13.1%)、週休3日が33人(6.0%)であった。統合失調症(n=523)では完全週休2日が304人(58.1%)と最も多く、次いで週休3日が79人(15.1%)、その他の週休2日(4週6休など)が59人(11.3%)であった。ADHD(n=265)では完全週休2日が163人(61.5%)と最も多く、次いでその他の週休2日(4週6休日など)が55人(20.8%)、週休3日が18人(6.8%)であった(表2-55)。

表2-55 主な疾患別所定休日

上段：人数 下段：%

所定休日	主な疾患										計
	統合失調症	気分障害	てんかん	高次脳機能障害	ASD	ADHD	LD	その他の発達障害	その他の精神障害	回答無効	
① 週休4日以上	29 (5.5)	44 (6.0)	3 (2.2)	0 (0.0)	13 (2.4)	6 (2.3)	1 (5.0)	4 (11.1)	5 (2.9)	0 (0.0)	105 (4.0)
② 週休3日	79 (15.1)	72 (9.9)	11 (8.1)	6 (6.8)	33 (6.0)	18 (6.8)	3 (15.0)	3 (8.3)	16 (9.2)	6 (7.1)	247 (9.5)
③ 完全週休2日	304 (58.1)	464 (63.7)	84 (62.2)	59 (67.0)	395 (71.9)	163 (61.5)	10 (50.0)	18 (50.0)	112 (64.7)	36 (42.9)	1,645 (63.2)
④ その他の週休2日 (4週6休など)	59 (11.3)	105 (14.4)	23 (17.0)	15 (17.0)	72 (13.1)	55 (20.8)	3 (15.0)	7 (19.4)	18 (10.4)	4 (4.8)	361 (13.9)
⑤ 週休1日	8 (1.5)	7 (1.0)	4 (3.0)	2 (2.3)	8 (1.5)	7 (2.6)	1 (5.0)	0 (0.0)	6 (3.5)	4 (4.8)	47 (1.8)
⑥ その他	41 (7.8)	34 (4.7)	8 (5.9)	6 (6.8)	28 (5.1)	15 (5.7)	2 (10.0)	4 (11.1)	15 (8.7)	7 (8.3)	160 (6.2)
回答無効	3 (0.6)	2 (0.3)	2 (1.5)	0 (0.0)	0 (0.0)	1 (0.4)	0 (0.0)	0 (0.0)	1 (0.6)	27 (32.1)	36 (1.4)
計	523 (100.0)	728 (100.0)	135 (100.0)	88 (100.0)	549 (100.0)	265 (100.0)	20 (100.0)	36 (100.0)	173 (100.0)	84 (100.0)	2,601 (100.0)

10 主な疾患別勤続年数

対象者の勤続年数を主な疾患別にみると、気分障害(n=728)では1年以上3年未満が189人(26.0%)と最も多く、次いで5年以上10年未満が172人(23.6%)、3年以上5年未満が139人(19.1%)、10年以上が119人(16.3%)であった。ASD(n=549)では5年以上10年未満が156人(28.4%)と最も多く、次いで1年以上3年未満が148人(27.0%)、3年以上5年未満が128人(23.3%)、10年以上が56人(10.2%)であった。統合失調症(n=523)では5年以上10年未満が147人(28.1%)と最も多く、次いで1年以上3年未満が125人(23.9%)、3年以上5年未満が124人(23.7%)、10年以上が75人(14.3%)であった。ADHD(n=265)では1年以上3年未満が77人(29.1%)と最も多く、次いで5年以上10年未満が68人(25.7%)、3年以上5年未満が58人(21.9%)、10年以上が25人(9.4%)であった(表2-56)。

表 2-56 主な疾患別勤続年数

上段：人数 下段：%

勤続年数	主な疾患										計
	統合失調症	気分障害	てんかん	高次脳機能障害	ASD	ADHD	LD	その他の発達障害	その他の精神障害	回答無効	
① 3か月未満	6 (1.1)	17 (2.3)	0 (0.0)	1 (1.1)	9 (1.6)	4 (1.5)	0 (0.0)	0 (0.0)	5 (2.9)	1 (1.2)	43 (1.7)
② 3か月以上6か月未満	19 (3.6)	32 (4.4)	2 (1.5)	1 (1.1)	23 (4.2)	14 (5.3)	1 (5.0)	0 (0.0)	7 (4.0)	1 (1.2)	100 (3.8)
③ 6か月以上1年未満	20 (3.8)	55 (7.6)	6 (4.4)	6 (6.8)	25 (4.6)	19 (7.2)	1 (5.0)	1 (2.8)	12 (6.9)	3 (3.6)	148 (5.7)
④ 1年以上3年未満	125 (23.9)	189 (26.0)	32 (23.7)	17 (19.3)	148 (27.0)	77 (29.1)	6 (30.0)	10 (27.8)	42 (24.3)	18 (21.4)	664 (25.5)
⑤ 3年以上5年未満	124 (23.7)	139 (19.1)	14 (10.4)	10 (11.4)	128 (23.3)	58 (21.9)	3 (15.0)	10 (27.8)	42 (24.3)	9 (10.7)	537 (20.6)
⑥ 5年以上10年未満	147 (28.1)	172 (23.6)	47 (34.8)	22 (25.0)	156 (28.4)	68 (25.7)	7 (35.0)	12 (33.3)	42 (24.3)	20 (23.8)	693 (26.6)
⑦ 10年以上	75 (14.3)	119 (16.3)	32 (23.7)	30 (34.1)	56 (10.2)	25 (9.4)	2 (10.0)	3 (8.3)	23 (13.3)	10 (11.9)	375 (14.4)
回答無効	7 (1.3)	5 (0.7)	2 (1.5)	1 (1.1)	4 (0.7)	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	22 (26.2)	41 (1.6)
計	523 (100.0)	728 (100.0)	135 (100.0)	88 (100.0)	549 (100.0)	265 (100.0)	20 (100.0)	36 (100.0)	173 (100.0)	84 (100.0)	2,601 (100.0)

11 主な疾患別手帳の取得時期

対象者の手帳の取得時期を主な疾患別にみると、気分障害(n=728)では採用前が542人(74.5%)と多く、採用後は153人(21.0%)であった。ASD(n=549)では採用前が473人(86.2%)と多く、採用後は60人(10.9%)であった。統合失調症(n=523)では採用前が466人(89.1%)と多く、採用後は36人(6.9%)であった。ADHD(n=265)では採用前が204人(77.0%)と多く、採用後は54人(20.4%)であった(表2-57)。

表 2-57 主な疾患別手帳の取得時期

上段：人数 下段：%

手帳の取得時期	主な疾患										計
	統合失調症	気分障害	てんかん	高次脳機能障害	ASD	ADHD	LD	その他の発達障害	その他の精神障害	回答無効	
① 採用前	466 (89.1)	542 (74.5)	97 (71.9)	57 (64.8)	473 (86.2)	204 (77.0)	17 (85.0)	27 (75.0)	148 (85.5)	42 (50.0)	2,073 (79.7)
② 採用後	36 (6.9)	153 (21.0)	36 (26.7)	27 (30.7)	60 (10.9)	54 (20.4)	1 (5.0)	8 (22.2)	20 (11.6)	11 (13.1)	406 (15.6)
回答無効	21 (4.0)	33 (4.5)	2 (1.5)	4 (4.5)	16 (2.9)	7 (2.6)	2 (10.0)	1 (2.8)	5 (2.9)	31 (36.9)	122 (4.7)
計	523 (100.0)	728 (100.0)	135 (100.0)	88 (100.0)	549 (100.0)	265 (100.0)	20 (100.0)	36 (100.0)	173 (100.0)	84 (100.0)	2,601 (100.0)

12 主な疾患別採用後の手帳取得後の期間

採用後に手帳を取得した対象者(n=406)の手帳取得後の期間を主な疾患別にみると、気分障害(n=153)では1年以上3年未満が45人(29.4%)と最も多く、次いで5年以上10年未満が35人(22.9%)、3年以上5年未満が32人(20.9%)、10年以上が25人(16.3%)であった。ASD(n=60)では1年以上3年未満が15人(25.0%)、3年以上5年未満が15人(25.0%)と最も多く、次いで5年以上10年未満が13人(21.7%)、6か月以上1年未満が8人(13.3%)であった。ADHD(n=54)では1年以上3年未満が21人(38.9%)と多く、次いで5年以上10年未満が16人(29.6%)、3年以上5年未満が10人(18.5%)であ

った。統合失調症(n=36)では10年以上が13人(36.1%)と最も多く、次いで1年以上3年未満が7人(19.4%)、3年以上5年未満が6人(16.7%)、5年以上10年未満が5人(13.9%)であった。てんかん(n=36)では5年以上10年未満が13人(36.1%)と最も多く、次いで3年以上5年未満が7人(19.4%)、10年以上が7人(19.4%)、1年以上3年未満が6人(16.7%)であった(表2-58)。

表2-58 主な疾患別採用後の手帳取得後の期間

上段：人数 下段：%

採用後の手帳取得後の期間	主な疾患										計
	統合失調症	気分障害	てんかん	高次脳機能障害	ASD	ADHD	LD	その他の発達障害	その他の精神障害	回答無効	
① 3か月未満	1 (2.8)	0 (0.0)	1 (2.8)	0 (0.0)	1 (1.7)	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	3 (0.7)
② 3か月以上6か月未満	1 (2.8)	4 (2.6)	0 (0.0)	0 (0.0)	2 (3.3)	3 (5.6)	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	10 (2.5)
③ 6か月以上1年未満	3 (8.3)	10 (6.5)	2 (5.6)	0 (0.0)	8 (13.3)	3 (5.6)	0 (0.0)	1 (12.5)	0 (0.0)	0 (0.0)	27 (6.7)
④ 1年以上3年未満	7 (19.4)	45 (29.4)	6 (16.7)	4 (14.8)	15 (25.0)	21 (38.9)	0 (0.0)	3 (37.5)	1 (5.0)	2 (18.2)	104 (25.6)
⑤ 3年以上5年未満	6 (16.7)	32 (20.9)	7 (19.4)	3 (11.1)	15 (25.0)	10 (18.5)	1 (100.0)	3 (37.5)	9 (45.0)	3 (27.3)	89 (21.9)
⑥ 5年以上10年未満	5 (13.9)	35 (22.9)	13 (36.1)	16 (59.3)	13 (21.7)	16 (29.6)	0 (0.0)	1 (12.5)	10 (50.0)	3 (27.3)	112 (27.6)
⑦ 10年以上	13 (36.1)	25 (16.3)	7 (19.4)	4 (14.8)	6 (10.0)	1 (1.9)	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	3 (27.3)	59 (14.5)
回答無効	0 (0.0)	2 (1.3)	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	2 (0.5)
計	36 (100.0)	153 (100.0)	36 (100.0)	27 (100.0)	60 (100.0)	54 (100.0)	1 (100.0)	8 (100.0)	20 (100.0)	11 (100.0)	406 (100.0)

13 主な疾患別現在の収入

対象者の現在の収入を主な疾患別にみると、気分障害(n=728)では①勤務先の賃金が711人(97.7%)と最も多く、次いで②障害年金が317人(43.5%)、③家族の補助が99人(13.6%)であった。ASD(n=549)では①勤務先の賃金が537人(97.8%)と最も多く、次いで②障害年金が207人(37.7%)、③家族の補助が63人(11.5%)であった。統合失調症(n=523)では①勤務先の賃金が512人(97.9%)と最も多く、次いで②障害年金が332人(63.5%)、③家族の補助が65人(12.4%)であった。ADHD(n=265)では①勤務先の賃金が262人(98.9%)と最も多く、次いで②障害年金が71人(26.8%)、③家族の補助が32人(12.1%)であった(表2-59)。

表2-59 主な疾患別現在の収入(複数回答)

現在の収入	主な疾患																				計	
	統合失調症		気分障害		てんかん		高次脳機能障害		ASD		ADHD		LD		その他の発達障害		その他の精神障害		回答無効			
	人数	%	人数	%	人数	%	人数	%	人数	%	人数	%	人数	%	人数	%	人数	%	人数	%		
① 勤務先の賃金	512	97.9	711	97.7	131	97.0	85	96.6	537	97.8	262	98.9	19	95.0	34	94.4	166	96.0	51	60.7	2,508	96.4
② 障害年金	332	63.5	317	43.5	41	30.4	41	46.6	207	37.7	71	26.8	6	30.0	11	30.6	39	22.5	20	23.8	1,085	41.7
③ 家族の補助	65	12.4	99	13.6	12	8.9	8	9.1	63	11.5	32	12.1	2	10.0	4	11.1	28	16.2	2	2.4	315	12.1
④ その他の収入	40	7.6	44	6.0	9	6.7	8	9.1	32	5.8	16	6.0	1	5.0	1	2.8	8	4.6	5	6.0	164	6.3
回答無効	9	1.7	11	1.5	1	0.7	2	2.3	8	1.5	2	0.8	0	0.0	0	0.0	6	3.5	33	39.3	72	2.8
主な疾患ごとの人数	523	100.0	728	100.0	135	100.0	88	100.0	549	100.0	265	100.0	20	100.0	36	100.0	173	100.0	84	100.0	2,601	100.0
割合（％）は、主な疾患ごとの人数の計を分母として計算した。																						

割合(%)は、主な疾患ごとの人数の計を分母として計算した。

14 主な疾患別就職した時に利用した就労支援機関

対象者が就職した時に利用した就労支援機関を主な疾患別にみると、気分障害(n=728)では①ハロー

ワークが476人(65.4%)と最も多く、次いで④就労移行支援事業所が177人(24.3%)、⑭「利用した機関はない」が119人(16.3%)であった。ASD(n=549)では①ハローワークが378人(68.9%)と最も多く、次いで③障害者就業・生活支援センターが170人(31.0%)、④就労移行支援事業所が158人(28.8%)であった。統合失調症(n=523)では①ハローワークが374人(71.5%)と最も多く、次いで③障害者就業・生活支援センターが132人(25.2%)、④就労移行支援事業所が121人(23.1%)であった。ADHD(n=265)では①ハローワークが149人(56.2%)と最も多く、次いで、④就労移行支援事業所が78人(29.4%)、③障害者就業・生活支援センターが45人(17.0%)であった(表2-60)。

表2-60 主な疾患別就職した時に利用した就労支援機関（複数回答）

就職した時に利用した就労支援機関	主な疾患																				計	
	統合失調症		気分障害		てんかん		高次脳機能障害		ASD		ADHD		LD		その他の発達障害		その他の精神障害		回答無効			
	人数	%	人数	%	人数	%	人数	%	人数	%	人数	%	人数	%	人数	%	人数	%	人数	%	人数	%
①ハローワーク	374	71.5	476	65.4	71	52.6	43	48.9	378	68.9	149	56.2	9	45.0	15	41.7	114	65.9	41	48.8	1,670	64.2
②障害者職業センター	56	10.7	56	7.7	18	13.3	15	17.0	116	21.1	34	12.8	3	15.0	4	11.1	16	9.2	12	14.3	330	12.7
③障害者就業・生活支援センター	132	25.2	111	15.2	29	21.5	17	19.3	170	31.0	45	17.0	5	25.0	7	19.4	43	24.9	7	8.3	566	21.8
④就労移行支援事業所	121	23.1	177	24.3	15	11.1	12	13.6	158	28.8	78	29.4	3	15.0	7	19.4	46	26.6	8	9.5	625	24.0
⑤就労継続支援A型事業所	33	6.3	51	7.0	3	2.2	5	5.7	31	5.6	7	2.6	0	0.0	3	8.3	6	3.5	5	6.0	144	5.5
⑥就労継続支援B型事業所	58	11.1	47	6.5	7	5.2	4	4.5	27	4.9	4	1.5	0	0.0	0	0.0	12	6.9	3	3.6	162	6.2
⑦学校	12	2.3	24	3.3	16	11.9	3	3.4	63	11.5	30	11.3	6	30.0	4	11.1	9	5.2	10	11.9	177	6.8
⑧発達障害者支援センター	0	0.0	5	0.7	0	0.0	0	0.0	33	6.0	14	5.3	0	0.0	2	5.6	0	0.0	2	2.4	56	2.2
⑨地域若者サポートステーション	3	0.6	8	1.1	0	0.0	0	0.0	22	4.0	8	3.0	1	5.0	2	5.6	8	4.6	2	2.4	54	2.1
⑩自治体設置の就労支援機関	17	3.3	24	3.3	3	2.2	1	1.1	20	3.6	6	2.3	0	0.0	1	2.8	10	5.8	1	1.2	83	3.2
⑪医療機関	66	12.6	75	10.3	8	5.9	3	3.4	88	16.0	32	12.1	1	5.0	3	8.3	19	11.0	4	4.8	299	11.5
⑫保健所・精神保健福祉センター	13	2.5	19	2.6	1	0.7	1	1.1	14	2.6	7	2.6	0	0.0	0	0.0	6	3.5	0	0.0	61	2.3
⑬その他	35	6.7	46	6.3	11	8.1	6	6.8	35	6.4	24	9.1	1	5.0	4	11.1	13	7.5	5	6.0	180	6.9
⑭利用した機関はない	27	5.2	119	16.3	26	19.3	25	28.4	29	5.3	39	14.7	0	0.0	6	16.7	17	9.8	7	8.3	295	11.3
⑮回答無効	10	1.9	16	2.2	5	3.7	2	2.3	8	1.5	2	0.8	0	0.0	1	2.8	1	0.6	22	26.2	67	2.6
主な疾患ごとの人数	523	100.0	728	100.0	135	100.0	88	100.0	549	100.0	265	100.0	20	100.0	36	100.0	173	100.0	84	100.0	2,601	100.0
割合（％）は、主な疾患ごとの人数の計を分母として計算した。																						

割合(%)は、主な疾患ごとの人数の計を分母として計算した。

15 主な疾患別、現在、利用している就労支援機関

現在、対象者が利用している就労支援機関を主な疾患別にみると、気分障害(n=728)では⑮「利用している機関はない」が303人(41.6%)と最も多く、次いで⑫医療機関が128人(17.6%)、③障害者就業・生活支援センターが95人(13.0%)であった。ASD(n=549)では⑮「利用している機関はない」が189人(34.4%)と最も多く、次いで③障害者就業・生活支援センターが128人(23.3%)、⑫医療機関が114人(20.8%)であった。統合失調症(n=523)では⑮「利用している機関はない」が153人(29.3%)と最も多く、次いで③障害者就業・生活支援センターが118人(22.6%)、⑫医療機関が88人(16.8%)であった。ADHD(n=265)では⑮「利用している機関はない」が112人(42.3%)と最も多く、次いで⑫医療機関が56人(21.1%)、③障害者就業・生活支援センターが39人(14.7%)であった(表2-61)。

表2-61 主な疾患別、現在、利用している就労支援機関（複数回答）

現在、利用している就労機関	主な疾患																				計	
	統合失調症		気分障害		てんかん		高次脳機能障害		ASD		ADHD		LD		その他の発達障害		その他の精神障害		回答無効			
	人数	%	人数	%	人数	%	人数	%	人数	%	人数	%	人数	%	人数	%	人数	%	人数	%		
①ハローワーク	78	14.9	93	12.8	13	9.6	7	8.0	64	11.7	22	8.3	4	20.0	1	2.8	20	11.6	12	14.3	314	12.1
②障害者職業センター	25	4.8	23	3.2	5	3.7	3	3.4	33	6.0	14	5.3	3	15.0	0	0.0	4	2.3	5	6.0	115	4.4
③障害者就業・生活支援センター	118	22.6	95	13.0	22	16.3	9	10.2	128	23.3	39	14.7	6	30.0	8	22.2	33	19.1	8	9.5	466	17.9
④就労移行支援事務所	42	8.0	62	8.5	4	3.0	3	3.4	36	6.6	29	10.9	1	5.0	1	2.8	12	6.9	5	6.0	195	7.5
⑤就労定着支援事業所	38	7.3	60	8.2	2	1.5	3	3.4	51	9.3	18	6.8	2	10.0	0	0.0	12	6.9	1	1.2	187	7.2
⑥就労継続支援A型事業所	39	7.5	31	4.3	5	3.7	2	2.3	17	3.1	4	1.5	0	0.0	3	8.3	8	4.6	2	2.4	111	4.3
⑦就労継続支援B型事業所	10	1.9	7	1.0	1	0.7	1	1.1	5	0.9	1	0.4	0	0.0	0	0.0	5	2.9	1	1.2	31	1.2
⑧学校	0	0.0	1	0.1	1	0.7	0	0.0	2	0.4	3	1.1	0	0.0	1	2.8	0	0.0	1	1.2	9	0.3
⑨発達障害者支援センター	0	0.0	2	0.3	0	0.0	0	0.0	20	3.6	10	3.8	1	5.0	1	2.8	0	0.0	0	0.0	34	1.3
⑩地域若者サポートステーション	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	3	0.5	2	0.8	0	0.0	0	0.0	1	0.6	0	0.0	6	0.2
⑪自治体設置の就労支援機関	12	2.3	15	2.1	2	1.5	2	2.3	14	2.6	6	2.3	0	0.0	2	5.6	5	2.9	1	1.2	59	2.3
⑫医療機関	88	16.8	128	17.6	10	7.4	9	10.2	114	20.8	56	21.1	3	15.0	3	8.3	33	19.1	8	9.5	452	17.4
⑬保健所・精神保健福祉センター	10	1.9	18	2.5	2	1.5	2	2.3	13	2.4	7	2.6	1	5.0	0	0.0	1	0.6	0	0.0	54	2.1
⑭その他	14	2.7	21	2.9	6	4.4	1	1.1	19	3.5	6	2.3	0	0.0	1	2.8	8	4.6	2	2.4	78	3.0
⑮利用していない機関はない	153	29.3	303	41.6	71	52.6	49	55.7	189	34.4	112	42.3	4	20.0	18	50.0	61	35.3	21	25.0	981	37.7
⑯回答無効	39	7.5	39	5.4	8	5.9	5	5.7	19	3.5	7	2.6	4	20.0	3	8.3	9	5.2	33	39.3	166	6.4
主な疾患ごとの人数	523	100.0	728	100.0	135	100.0	88	100.0	549	100.0	265	100.0	20	100.0	36	100.0	173	100.0	84	100.0	2,601	100.0

割合（％）は、主な疾患ごとの人数の計を分母として計算した。

16 主な疾患別仕事や生活の相談者（就労支援機関以外）

対象者の仕事や生活の相談者（就労支援機関以外）を主な疾患別にみると、気分障害（n=728）では①家族が523人（71.8％）と最も多く、次いで③上司・同僚が388人（53.3％）、②友人が290人（39.8％）であった。ASD（n=549）では①家族が419人（76.3％）と最も多く、次いで③上司・同僚が293人（53.4％）、②友人が125人（22.8％）であった。統合失調症（n=523）では①家族が404人（77.2％）と最も多く、次いで③上司・同僚が293人（56.0％）、②友人が196人（37.5％）であった。ADHD（n=265）では①家族が199人（75.1％）と最も多く、次いで③上司・同僚が149人（56.2％）、②友人が108人（40.8％）であった（表2-62）。

表2-62 主な疾患別仕事や生活の相談者（就労支援機関以外）（複数回答）

仕事や生活の相談者 (就労支援機関以外)	主な疾患																		計			
	統合失調症		気分障害		てんかん		高次脳機能障害		ASD		ADHD		LD		その他の発達障害		その他の精神障害			回答無効		
	人数	%	人数	%	人数	%	人数	%	人数	%	人数	%	人数	%	人数	%	人数	%		人数	%	
①家族	404	77.2	523	71.8	102	75.6	71	80.7	419	76.3	199	75.1	18	90.0	30	83.3	124	71.7	43	51.2	1,933	74.3
②友人	196	37.5	290	39.8	49	36.3	29	33.0	125	22.8	108	40.8	7	35.0	16	44.4	59	34.1	16	19.0	895	34.4
③上司・同僚	293	56.0	388	53.3	73	54.1	39	44.3	293	53.4	149	56.2	11	55.0	16	44.4	95	54.9	27	32.1	1,384	53.2
④相談できる人はいない	30	5.7	77	10.6	15	11.1	7	8.0	53	9.7	28	10.6	0	0.0	3	8.3	14	8.1	3	3.6	230	8.8
⑤その他	79	15.1	100	13.7	11	8.1	2	2.3	73	13.3	29	10.9	1	5.0	8	22.2	29	16.8	6	7.1	338	13.0
回答無効	11	2.1	10	1.4	1	0.7	4	4.5	9	1.6	2	0.8	1	5.0	0	0.0	3	1.7	26	31.0	67	2.6
主な疾患ごとの人数	523	100.0	728	100.0	135	100.0	88	100.0	549	100.0	265	100.0	20	100.0	36	100.0	173	100.0	84	100.0	2,601	100.0

割合（％）は、主な疾患ごとの人数の計を分母として計算した。

17 主な疾患別、配慮・措置

（1）主な疾患別現在、職場で会社から受けている配慮・措置

現在、対象者が職場で会社から受けている配慮・措置を主な疾患別にみると、気分障害（n=728）では⑭休暇制度が482人（66.2％）と最も多く、次いで⑪通院・服薬が445人（61.1％）、①援助者が442人（60.7％）であった。ASD（n=549）では①援助者が353人（64.3％）と最も多く、次いで⑧マニュアル等が340人（61.9％）、⑭休暇制度が324人（59.0％）であった。統合失調症（n=523）では⑧マニュアル等が349人（66.7％）と最も多く、次いで⑭休暇制度が339人（64.8％）、⑪通院・服薬が335人（64.1％）であった。ADHD（n=265）では①援助者が170人（64.2％）と最も多く、次いで⑧マニュアル等が165人（62.3％）、⑪通院・服薬が158人（59.6％）であった（表2-63）。

表2-63 主な疾患別、現在、職場で会社から受けている配慮・措置（複数回答）

(1)現在、職場で会社から受けている配慮・措置	主な疾患																				計	
	統合失調症		気分障害		てんかん		高次脳機能障害		ASD		ADHD		LD		その他の発達障害		その他の精神障害		回答無効			
	人数	%	人数	%	人数	%	人数	%	人数	%	人数	%	人数	%	人数	%	人数	%	人数	%		
①援助者	326	62.3	442	60.7	79	58.5	49	55.7	353	64.3	170	64.2	18	90.0	22	61.1	109	63.0	33	39.3	1,601	61.6
②担当者	268	51.2	399	54.8	70	51.9	40	45.5	294	53.6	152	57.4	17	85.0	24	66.7	94	54.3	26	31.0	1,384	53.2
③定期面談	289	55.3	392	53.8	64	47.4	46	52.3	294	53.6	154	58.1	15	75.0	22	61.1	88	50.9	25	29.8	1,389	53.4
④就業環境	315	60.2	402	55.2	72	53.3	46	52.3	265	48.3	137	51.7	17	85.0	21	58.3	92	53.2	39	46.4	1,406	54.1
⑤休憩場所	283	54.1	325	44.6	60	44.4	45	51.1	252	45.9	123	46.4	17	85.0	17	47.2	78	45.1	34	40.5	1,234	47.4
⑥照明等	165	31.5	202	27.7	37	27.4	27	30.7	145	26.4	71	26.8	10	50.0	15	41.7	45	26.0	22	26.2	739	28.4
⑦業務設定	309	59.1	415	57.0	81	60.0	47	53.4	310	56.5	152	57.4	15	75.0	20	55.6	98	56.6	35	41.7	1,482	57.0
⑧マニュアル等	349	66.7	414	56.9	82	60.7	51	58.0	340	61.9	165	62.3	15	75.0	25	69.4	111	64.2	36	42.9	1,588	61.1
⑨作業内容等	302	57.7	335	46.0	72	53.3	39	44.3	266	48.5	134	50.6	14	70.0	21	58.3	73	42.2	28	33.3	1,284	49.4
⑩機器提供	267	51.1	293	40.2	58	43.0	36	40.9	209	38.1	108	40.8	10	50.0	18	50.0	68	39.3	27	32.1	1,094	42.1
⑪通院・服薬	335	64.1	445	61.1	94	69.6	53	60.2	274	49.9	158	59.6	13	65.0	21	58.3	104	60.1	32	38.1	1,529	58.8
⑫体調変化	307	58.7	428	58.8	86	63.7	44	50.0	278	50.6	145	54.7	13	65.0	19	52.8	95	54.9	28	33.3	1,443	55.5
⑬労働時間	327	62.5	412	56.6	70	51.9	47	53.4	251	45.7	122	46.0	13	65.0	22	61.1	87	50.3	33	39.3	1,384	53.2
⑭休暇制度	339	64.8	482	66.2	91	67.4	53	60.2	324	59.0	154	58.1	16	80.0	23	63.9	111	64.2	33	39.3	1,626	62.5
⑮勤務時間延長	231	44.2	316	43.4	52	38.5	40	45.5	185	33.7	99	37.4	14	70.0	19	52.8	71	41.0	24	28.6	1,051	40.4
⑯コミュニケーション課題	296	56.6	392	53.8	71	52.6	42	47.7	289	52.6	142	53.6	16	80.0	23	63.9	91	52.6	36	42.9	1,398	53.7
⑰配慮説明	230	44.0	288	39.6	59	43.7	37	42.0	230	41.9	112	42.3	14	70.0	19	52.8	66	38.2	29	34.5	1,084	41.7
⑱教育訓練	206	39.4	255	35.0	46	34.1	26	29.5	166	30.2	88	33.2	10	50.0	17	47.2	64	37.0	29	34.5	907	34.9
⑲目標決定	198	37.9	251	34.5	56	41.5	30	34.1	174	31.7	104	39.2	7	35.0	15	41.7	61	35.3	29	34.5	925	35.6
⑳職場外課題	271	51.8	334	45.9	68	50.4	38	43.2	247	45.0	119	44.9	13	65.0	18	50.0	84	48.6	25	29.8	1,217	46.8
㉑情報共有	153	29.3	199	27.3	39	28.9	30	34.1	125	22.8	67	25.3	12	60.0	13	36.1	45	26.0	20	23.8	703	27.0
㉒連携確保	201	38.4	260	35.7	41	30.4	29	33.0	228	41.5	101	38.1	10	50.0	13	36.1	66	38.2	22	26.2	971	37.3
㉓その他	37	7.1	49	6.7	7	5.2	10	11.4	37	6.7	12	4.5	0	0.0	3	8.3	11	6.4	3	3.6	169	6.5
回答無効	48	9.2	67	9.2	14	10.4	13	14.8	56	10.2	25	9.4	0	0.0	4	11.1	15	8.7	36	42.9	278	10.7
主な疾患ごとの人数	523	100.0	728	100.0	135	100.0	88	100.0	549	100.0	265	100.0	20	100.0	36	100.0	173	100.0	84	100.0	2,601	100.0

割合（％）は、主な疾患ごとの人数の計を分母として計算した。

（２）主な疾患別役に立っていると回答した配慮・措置

対象者が役に立っていると回答した配慮・措置を主な疾患別にみると、気分障害(n=728)では⑭休暇制度が263人(36.1%)と最も多く、次いで⑫体調変化が230人(31.6%)、①援助者が229人(31.5%)であった。ASD(n=549)では①援助者が206人(37.5%)と最も多く、次いで⑧マニュアル等が197人(35.9%)、⑭休暇制度が191人(34.8%)、⑦業務設定が185人(33.7%)であった。統合失調症(n=523)では①援助者が178人(34.0%)と最も多く、次いで⑧マニュアル等が168人(32.1%)、⑭休暇制度が164人(31.4%)であった。ADHD(n=265)では①援助者が98人(37.0%)、⑧マニュアル等が98人(37.0%)と最も多く、次いで②担当者が84人(31.7%)、⑪通院・服薬が81人(30.6%)であった(表2-64)。

表 2－64 主な疾患別役に立っていると回答した配慮・措置（複数回答）

(2)役に立っていると回答した配慮・措置	主な疾患																				計	
	統合失調症		気分障害		てんかん		高次脳機能障害		ASD		ADHD		LD		その他の発達障害		その他の精神障害		回答無効			
	人数	%	人数	%	人数	%	人数	%	人数	%	人数	%	人数	%	人数	%	人数	%	人数	%	人数	%
①援助者	178	34.0	229	31.5	38	28.1	31	35.2	206	37.5	98	37.0	6	30.0	10	27.8	61	35.3	16	19.0	873	33.6
②担当者	130	24.9	221	30.4	30	22.2	16	18.2	166	30.2	84	31.7	6	30.0	14	38.9	54	31.2	15	17.9	736	28.3
③定期面談	147	28.1	216	29.7	25	18.5	18	20.5	162	29.5	79	29.8	7	35.0	10	27.8	47	27.2	9	10.7	720	27.7
④就業環境	151	28.9	203	27.9	29	21.5	21	23.9	145	26.4	74	27.9	10	50.0	11	30.6	45	26.0	18	21.4	707	27.2
⑤休憩場所	136	26.0	167	22.9	28	20.7	21	23.9	143	26.0	56	21.1	9	45.0	6	16.7	34	19.7	20	23.8	620	23.8
⑥照明等	76	14.5	103	14.1	19	14.1	13	14.8	77	14.0	40	15.1	4	20.0	6	16.7	16	9.2	13	15.5	367	14.1
⑦業務設定	145	27.7	225	30.9	36	26.7	19	21.6	185	33.7	79	29.8	6	30.0	12	33.3	53	30.6	17	20.2	777	29.9
⑧マニュアル等	168	32.1	225	30.9	37	27.4	21	23.9	197	35.9	98	37.0	7	35.0	12	33.3	55	31.8	18	21.4	838	32.2
⑨作業内容等	137	26.2	170	23.4	26	19.3	19	21.6	146	26.6	63	23.8	6	30.0	14	38.9	36	20.8	14	16.7	631	24.3
⑩機器提供	129	24.7	154	21.2	23	17.0	17	19.3	118	21.5	44	16.6	5	25.0	7	19.4	37	21.4	14	16.7	548	21.1
⑪通院・服薬	154	29.4	228	31.3	43	31.9	24	27.3	146	26.6	81	30.6	6	30.0	9	25.0	53	30.6	17	20.2	761	29.3
⑫体調変化	151	28.9	230	31.6	34	25.2	20	22.7	147	26.8	71	26.8	6	30.0	12	33.3	47	27.2	17	20.2	735	28.3
⑬労働時間	156	29.8	228	31.3	29	21.5	23	26.1	148	27.0	60	22.6	5	25.0	16	44.4	44	25.4	18	21.4	727	28.0
⑭休暇制度	164	31.4	263	36.1	43	31.9	24	27.3	191	34.8	80	30.2	6	30.0	13	36.1	61	35.3	16	19.0	861	33.1
⑮勤務時間延長	108	20.7	162	22.3	23	17.0	17	19.3	95	17.3	42	15.8	6	30.0	13	36.1	34	19.7	13	15.5	513	19.7
⑯コミュニケーション課題	155	29.6	215	29.5	36	26.7	20	22.7	166	30.2	70	26.4	7	35.0	8	22.2	49	28.3	15	17.9	741	28.5
⑰配慮説明	105	20.1	137	18.8	26	19.3	17	19.3	123	22.4	54	20.4	7	35.0	8	22.2	33	19.1	11	13.1	521	20.0
⑱教育訓練	105	20.1	125	17.2	15	11.1	11	12.5	93	16.9	42	15.8	3	15.0	5	13.9	30	17.3	14	16.7	443	17.0
⑲目標決定	100	19.1	129	17.7	27	20.0	14	15.9	88	16.0	51	19.2	2	10.0	6	16.7	27	15.6	14	16.7	458	17.6
⑳職場外課題	129	24.7	176	24.2	37	27.4	20	22.7	132	24.0	62	23.4	6	30.0	8	22.2	43	24.9	11	13.1	624	24.0
㉑情報共有	65	12.4	103	14.1	15	11.1	13	14.8	71	12.9	35	13.2	4	20.0	7	19.4	27	15.6	13	15.5	353	13.6
㉒連携確保	94	18.0	152	20.9	18	13.3	13	14.8	129	23.5	58	21.9	2	10.0	5	13.9	34	19.7	12	14.3	517	19.9
㉓その他	9	1.7	21	2.9	1	0.7	3	3.4	20	3.6	6	2.3	0	0.0	3	8.3	5	2.9	1	1.2	69	2.7
回答無効	162	31.0	230	31.6	46	34.1	38	43.2	158	28.8	80	30.2	5	25.0	14	38.9	51	29.5	44	52.4	828	31.8
主な疾患ごとの人数	523	100.0	728	100.0	135	100.0	88	100.0	549	100.0	265	100.0	20	100.0	36	100.0	173	100.0	84	100.0	2,601	100.0

割合（％）は、主な疾患ごとの人数の計を分母として計算した。

（３）主な疾患別、現在は受けていないが、あるとよいと回答した配慮・措置

対象者があるとよいと回答した配慮・措置を主な疾患別にみると、気分障害(n=728)では⑩目標決定が 320 人(44.0％)と最も多く、次いで⑥照明等が 293 人(40.2％)、⑪情報共有が 292 人(40.1％)であった。ASD(n=549)では⑩目標決定が 180 人(32.8％)と最も多く、次いで⑥照明等が 178 人(32.4％)、⑪情報共有が 176 人(32.1％)であった。統合失調症(n=523)では⑪情報共有が 175 人(33.5％)と最も多く、次いで⑩目標決定が 164 人(31.4％)、⑥照明等が 156 人(29.8％)であった。ADHD(n=265)では⑥照明等が 106 人(40.0％)と最も多く、次いで⑩目標決定が 99 人(37.4％)、⑪情報共有が 99 人(37.4％)、⑱教育訓練が 97 人(36.6％)であった(表 2－65)。

表 2－65 主な疾患別、現在は受けていないが、あるとよいと回答した配慮・措置（複数回答）

(3)あるとよいと回答した 配慮・措置	主な疾患																				計	
	統合失調症		気分障害		てんかん		高次脳機能障害		ASD		ADHD		LD		その他の 発達障害		その他の 精神障害		回答無効			
	人数	%	人数	%	人数	%	人数	%	人数	%	人数	%	人数	%	人数	%	人数	%	人数	%		
①援助者	81	15.5	160	22.0	34	25.2	16	18.2	70	12.8	52	19.6	0	0.0	9	25.0	26	15.0	10	11.9	458	17.6
②担当者	112	21.4	184	25.3	33	24.4	19	21.6	102	18.6	56	21.1	1	5.0	7	19.4	35	20.2	16	19.0	565	21.7
③定期面談	118	22.6	214	29.4	45	33.3	20	22.7	124	22.6	65	24.5	2	10.0	9	25.0	44	25.4	17	20.2	658	25.3
④就業環境	76	14.5	177	24.3	31	23.0	15	17.0	118	21.5	75	28.3	0	0.0	6	16.7	38	22.0	8	9.5	544	20.9
⑤休憩場所	117	22.4	274	37.6	44	32.6	21	23.9	154	28.1	90	34.0	1	5.0	10	27.8	54	31.2	10	11.9	775	29.8
⑥照明等	156	29.8	293	40.2	53	39.3	23	26.1	178	32.4	106	40.0	5	25.0	11	30.6	49	28.3	11	13.1	885	34.0
⑦業務設定	87	16.6	176	24.2	29	21.5	14	15.9	114	20.8	61	23.0	2	10.0	10	27.8	35	20.2	8	9.5	536	20.6
⑧マニュアル等	69	13.2	176	24.2	27	20.0	17	19.3	100	18.2	63	23.8	3	15.0	5	13.9	25	14.5	8	9.5	493	19.0
⑨作業内容等	77	14.7	193	26.5	34	25.2	20	22.7	115	20.9	68	25.7	2	10.0	6	16.7	37	21.4	12	14.3	564	21.7
⑩機器提供	98	18.7	228	31.3	39	28.9	23	26.1	132	24.0	79	29.8	6	30.0	10	27.8	36	20.8	9	10.7	660	25.4
⑪通院・服薬	57	10.9	126	17.3	20	14.8	12	13.6	97	17.7	37	14.0	2	10.0	6	16.7	22	12.7	10	11.9	389	15.0
⑫体調変化	97	18.5	176	24.2	29	21.5	21	23.9	108	19.7	62	23.4	3	15.0	9	25.0	34	19.7	14	16.7	553	21.3
⑬労働時間	62	11.9	148	20.3	31	23.0	16	18.2	88	16.0	58	21.9	4	20.0	6	16.7	29	16.8	12	14.3	454	17.5
⑭休暇制度	85	16.3	140	19.2	26	19.3	13	14.8	102	18.6	56	21.1	2	10.0	9	25.0	28	16.2	14	16.7	475	18.3
⑮勤務時間延長	98	18.7	187	25.7	37	27.4	14	15.9	119	21.7	68	25.7	0	0.0	7	19.4	34	19.7	13	15.5	577	22.2
⑯コミュニケーション課題	105	20.1	191	26.2	38	28.1	19	21.6	125	22.8	71	26.8	3	15.0	9	25.0	44	25.4	12	14.3	617	23.7
⑰配慮説明	119	22.8	240	33.0	45	33.3	23	26.1	141	25.7	80	30.2	2	10.0	10	27.8	44	25.4	12	14.3	716	27.5
⑱教育訓練	140	26.8	257	35.3	48	35.6	29	33.0	159	29.0	97	36.6	6	30.0	10	27.8	48	27.7	8	9.5	802	30.8
⑲目標決定	164	31.4	320	44.0	52	38.5	29	33.0	180	32.8	99	37.4	8	40.0	14	38.9	67	38.7	10	11.9	943	36.3
⑳職場外課題	119	22.8	239	32.8	41	30.4	22	25.0	125	22.8	73	27.5	4	20.0	11	30.6	42	24.3	18	21.4	694	26.7
㉑情報共有	175	33.5	292	40.1	55	40.7	21	23.9	176	32.1	99	37.4	4	20.0	15	41.7	55	31.8	18	21.4	910	35.0
㉒連携確保	139	26.6	267	36.7	52	38.5	26	29.5	138	25.1	78	29.4	6	30.0	13	36.1	47	27.2	18	21.4	784	30.1
㉓その他	36	6.9	84	11.5	18	13.3	8	9.1	46	8.4	31	11.7	1	5.0	5	13.9	15	8.7	6	7.1	250	9.6
回答無効	162	31.0	162	22.3	31	23.0	34	38.6	153	27.9	61	23.0	8	40.0	11	30.6	52	30.1	49	58.3	723	27.8
主な疾患ごとの人数	523	100.0	728	100.0	135	100.0	88	100.0	549	100.0	265	100.0	20	100.0	36	100.0	173	100.0	84	100.0	2,601	100.0

割合（％）は、主な疾患ごとの人数の計を分母として計算した。

割合（％）は、主な疾患ごとの人数の計を分母として計算した。

18 主な疾患別就職を決めた理由

対象者が就職を決めた理由を主な疾患別にみると、気分障害(n=728)では①職種・仕事の内容が 546 人(75.0%)と最も多く、次いで⑦障害への理解・配慮が 337 人(46.3%)、⑥通勤時間・通勤手段が 302 人(41.5%)であった。ASD(n=549)では①職種・仕事の内容が 403 人(73.4%)と最も多く、次いで⑦障害への理解・配慮が 274 人(49.9%)、⑥通勤時間・通勤手段が 234 人(42.6%)であった。統合失調症(n=523)では①職種・仕事の内容が 377 人(72.1%)と最も多く、次いで⑦障害への理解・配慮が 283 人(54.1%)、③労働時間が 244 人(46.7%)であった。ADHD(n=265)では①職種・仕事の内容が 188 人(70.9%)と最も多く、次いで⑦障害への理解・配慮が 118 人(44.5%)、⑥通勤時間・通勤手段が 90 人(34.0%)であった(表 2－66)。

表 2－66 主な疾患別就職を決めた理由（複数回答）

就職を決めた理由	主な疾患																				計	
	統合失調症		気分障害		てんかん		高次脳機能障害		ASD		ADHD		LD		その他の発達障害		その他の精神障害		回答無効			
	人数	%	人数	%	人数	%	人数	%	人数	%	人数	%	人数	%	人数	%	人数	%	人数	%		
①職種・仕事の内容	377	72.1	546	75.0	94	69.6	46	52.3	403	73.4	188	70.9	15	75.0	27	75.0	128	74.0	41	48.8	1,865	71.7
②賃金	144	27.5	193	26.5	29	21.5	14	15.9	129	23.5	73	27.5	2	10.0	5	13.9	35	20.2	17	20.2	641	24.6
③労働時間	244	46.7	287	39.4	46	34.1	24	27.3	198	36.1	76	28.7	6	30.0	9	25.0	59	34.1	22	26.2	971	37.3
④勤務日数	164	31.4	218	29.9	38	28.1	19	21.6	152	27.7	67	25.3	3	15.0	9	25.0	46	26.6	21	25.0	737	28.3
⑤正社員であること	29	5.5	129	17.7	39	28.9	17	19.3	88	16.0	68	25.7	2	10.0	3	8.3	23	13.3	9	10.7	407	15.6
⑥通勤時間・通勤手段	222	42.4	302	41.5	63	46.7	31	35.2	234	42.6	90	34.0	6	30.0	17	47.2	81	46.8	20	23.8	1,066	41.0
⑦障害への理解・配慮	283	54.1	337	46.3	60	44.4	36	40.9	274	49.9	118	44.5	12	60.0	15	41.7	89	51.4	24	28.6	1,248	48.0
⑧特例子会社であること	6	1.1	6	0.8	0	0.0	0	0.0	2	0.4	4	1.5	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	18	0.7
⑨就労継続支援 A 型事業所であること	28	5.4	24	3.3	5	3.7	1	1.1	11	2.0	4	1.5	0	0.0	2	5.6	6	3.5	1	1.2	82	3.2
⑩その他	40	7.6	77	10.6	16	11.9	16	18.2	67	12.2	37	14.0	1	5.0	3	8.3	25	14.5	5	6.0	287	11.0
回答無効	11	2.1	13	1.8	3	2.2	9	10.2	12	2.2	3	1.1	1	5.0	2	5.6	2	1.2	27	32.1	83	3.2
主な疾患ごとの人数	523	100.0	728	100.0	135	100.0	88	100.0	549	100.0	265	100.0	20	100.0	36	100.0	173	100.0	84	100.0	2,601	100.0
割合（%）は、主な疾患ごとの人数の計を分母として計算した。																						

割合（％）は、主な疾患ごとの人数の計を分母として計算した。

19 主な疾患別前の仕事の有無

現在の仕事につく前に対象者が別の仕事をしていたのかを主な疾患別にみると、気分障害(n=728)で

は前の仕事が、「あり」とする対象者が630人(86.5%)と多く、前の仕事が、「なし」とする対象者が87人(12.0%)であった。ASD(n=549)は前の仕事が、「あり」とする対象者が377人(68.7%)と多く、前の仕事が、「なし」とする対象者が166人(30.2%)であった。統合失調症(n=523)では前の仕事が、「あり」とする対象者が456人(87.2%)と多く、前の仕事が、「なし」とする対象者が64人(12.2%)であった。ADHD(n=265)では前の仕事が、「あり」とする対象者が198人(74.7%)と多く、前の仕事が、「なし」とする対象者が66人(24.9%)であった(表2-67)。

表2-67 主な疾患別前の仕事の有無

前の仕事の有無	主な疾患										計
	統合失調症	気分障害	てんかん	高次脳機能障害	ASD	ADHD	LD	その他の発達障害	その他の精神障害	回答無効	
① あり	456 (87.2)	630 (86.5)	93 (68.9)	65 (73.9)	377 (68.7)	198 (74.7)	9 (45.0)	21 (58.3)	133 (76.9)	48 (57.1)	2,030 (78.0)
② なし	64 (12.2)	87 (12.0)	42 (31.1)	20 (22.7)	166 (30.2)	66 (24.9)	11 (55.0)	14 (38.9)	37 (21.4)	13 (15.5)	520 (20.0)
回答無効	3 (0.6)	11 (1.5)	0 (0.0)	3 (3.4)	6 (1.1)	1 (0.4)	0 (0.0)	1 (2.8)	3 (1.7)	23 (27.4)	51 (2.0)
計	523 (100.0)	728 (100.0)	135 (100.0)	88 (100.0)	549 (100.0)	265 (100.0)	20 (100.0)	36 (100.0)	173 (100.0)	84 (100.0)	2,601 (100.0)

20 主な疾患別前の仕事を辞めた理由

現在の仕事につく前に別の仕事をしていた対象者(n=2,030)に、前の仕事を辞めた理由を尋ねたところ、気分障害(n=630)では⑤「障害・病気のため働けなくなった」が304人(48.3%)と最も多く、次いで②「職場の雰囲気、人間関係」が302人(47.9%)、⑧「症状が悪化(再発)した」が216人(34.3%)であった。統合失調症(n=456)は⑤「障害・病気のため働けなくなった」が198人(43.4%)と最も多く、次いで②「職場の雰囲気、人間関係」が175人(38.4%)、①「仕事の内容が合わなかった」が115人(25.2%)であった。ASD(n=377)では②「職場の雰囲気、人間関係」が200人(53.1%)と最も多く、次いで①「仕事の内容が合わなかった」が153人(40.6%)、⑦「作業、能率面で適応できなかった」が143人(37.9%)であった。ADHD(n=198)では②「職場の雰囲気、人間関係」が126人(63.6%)と最も多く、次いで①「仕事の内容が合わなかった」が84人(42.4%)、⑦「作業、能率面で適応できなかった」が70人(35.4%)であった(表2-68)。

表 2－68 主な疾患別前の仕事を辞めた理由（複数回答）

前の仕事を辞めた理由	主な疾患																				計	
	統合失調症		気分障害		てんかん		高次脳機能障害		ASD		ADHD		LD		その他の発達障害		その他の精神障害		回答無効			
	人数	%	人数	%	人数	%	人数	%	人数	%	人数	%	人数	%	人数	%	人数	%	人数	%		
①仕事の内容及び合わなかった	115	25.2	151	24.0	12	12.9	10	15.4	153	40.6	84	42.4	4	44.4	8	38.1	41	30.8	10	20.8	588	29.0
②職場の雰囲気、人間関係	175	38.4	302	47.9	31	33.3	16	24.6	200	53.1	126	63.6	4	44.4	14	66.7	65	48.9	23	47.9	956	47.1
③賃金・労働条件に不満	68	14.9	121	19.2	23	24.7	9	13.8	68	18.0	52	26.3	0	0.0	1	4.8	23	17.3	7	14.6	372	18.3
④会社の障害への配慮が不十分	80	17.5	150	23.8	19	20.4	12	18.5	94	24.9	57	28.8	4	44.4	5	23.8	28	21.1	8	16.7	457	22.5
⑤障害・病気のため働けなくなった	198	43.4	304	48.3	21	22.6	23	35.4	72	19.1	46	23.2	0	0.0	3	14.3	43	32.3	12	25.0	722	35.6
⑥疲れやすく体力・意欲が続かなかった	96	21.1	176	27.9	10	10.8	3	4.6	91	24.1	51	25.8	2	22.2	6	28.6	28	21.1	7	14.6	470	23.2
⑦作業、能率面で適応できなかった	81	17.8	106	16.8	10	10.8	10	15.4	143	37.9	70	35.4	3	33.3	7	33.3	23	17.3	11	22.9	464	22.9
⑧症状が悪化（再発）した	98	21.5	216	34.3	15	16.1	1	1.5	63	16.7	44	22.2	1	11.1	5	23.8	35	26.3	6	12.5	484	23.8
⑨将来への不安	63	13.8	108	17.1	18	19.4	3	4.6	82	21.8	39	19.7	0	0.0	3	14.3	25	18.8	9	18.8	350	17.2
⑩キャリアアップのため	37	8.1	59	9.4	8	8.6	4	6.2	36	9.5	12	6.1	0	0.0	1	4.8	12	9.0	3	6.3	172	8.5
⑪会社側の都合（倒産、整理解雇など）	48	10.5	48	7.6	13	14.0	6	9.2	49	13.0	20	10.1	2	22.2	0	0.0	13	9.8	6	12.5	205	10.1
⑫契約期間の満了、定年	30	6.6	41	6.5	6	6.5	3	4.6	48	12.7	18	9.1	0	0.0	3	14.3	10	7.5	2	4.2	161	7.9
⑬家庭の事情（結婚、出産、育児、介護、家業など）	13	2.9	44	7.0	7	7.5	6	9.2	8	2.1	12	6.1	0	0.0	0	0.0	9	6.8	5	10.4	104	5.1
⑭その他	40	8.8	43	6.8	9	9.7	7	10.8	45	11.9	17	8.6	0	0.0	3	14.3	18	13.5	4	8.3	186	9.2
⑮回答無効	3	0.7	3	0.5	5	5.4	0	0.0	1	0.3	1	0.5	0	0.0	0	0.0	1	0.8	5	10.4	19	0.9
前の仕事がありとする対象者の主な疾患ごとの人数	456	100.0	630	100.0	93	100.0	65	100.0	377	100.0	198	100.0	9	100.0	21	100.0	133	100.0	48	100.0	2,030	100.0
割合（％）は、前の仕事がありとする対象者の主な疾患ごとの人数の計を分母として計算した。																						

割合（％）は、前の仕事がありとする対象者の主な疾患ごとの人数の計を分母として計算した。

21 主な疾患別前の会社・事業所にもしあれば仕事を続けていたと回答した配慮・措置

現在の仕事につく前に別の仕事をしていた対象者(n=2,030)に、前の会社・事業所にもしあれば仕事を続けていたと回答した配慮・措置を尋ねたところ、気分障害(n=630)では⑩コミュニケーション課題が279人(44.3%)と最も多く、次いで⑭休暇制度が265人(42.1%)、⑫体調変化が257人(40.8%)であった。統合失調症(n=456)では⑩コミュニケーション課題が185人(40.6%)と最も多く、次いで⑭休暇制度が164人(36.0%)、⑫体調変化が152人(33.3%)であった。ASD(n=377)では⑩コミュニケーション課題が190人(50.4%)と最も多く、次いで①援助者が125人(33.2%)、⑧マニュアル等が124人(32.9%)であった。ADHD(n=198)では⑩コミュニケーション課題が107人(54.0%)と最も多く、次いで⑭休暇制度が74人(37.4%)、⑧マニュアル等が73人(36.9%)、①援助者が70人(35.4%)であった(表2－69)。

表 2－69 主な疾患別前の会社・事業所にもしあれば仕事を続けていたと回答した配慮・措置（複数回答）

もしあれば仕事を続けていた と回答した配慮・措置	主な疾患																				計	
	統合失調症		気分障害		てんかん		高次脳機能障害		ASD		ADHD		LD		その他の 発達障害		その他の 精神障害		回答無効			
	人数	%	人数	%	人数	%	人数	%	人数	%	人数	%	人数	%	人数	%	人数	%	人数	%		
①援助者	127	27.9	203	32.2	18	19.4	11	16.9	125	33.2	70	35.4	5	55.6	8	38.1	38	28.6	16	33.3	621	30.6
②担当者	70	15.4	122	19.4	10	10.8	5	7.7	80	21.2	35	17.7	0	0.0	4	19.0	21	15.8	11	22.9	358	17.6
③定期面談	120	26.3	188	29.8	18	19.4	7	10.8	96	25.5	45	22.7	2	22.2	4	19.0	34	25.6	11	22.9	525	25.9
④就業環境	79	17.3	122	19.4	10	10.8	9	13.8	70	18.6	39	19.7	2	22.2	7	33.3	22	16.5	9	18.8	369	18.2
⑤休憩場所	97	21.3	143	22.7	8	8.6	6	9.2	80	21.2	41	20.7	1	11.1	4	19.0	22	16.5	6	12.5	408	20.1
⑥照明等	27	5.9	60	9.5	4	4.3	1	1.5	49	13.0	21	10.6	1	11.1	1	4.8	10	7.5	3	6.3	177	8.7
⑦業務設定	80	17.5	156	24.8	16	17.2	6	9.2	117	31.0	66	33.3	2	22.2	9	42.9	34	25.6	12	25.0	498	24.5
⑧マニュアル等	87	19.1	124	19.7	16	17.2	11	16.9	124	32.9	73	36.9	3	33.3	7	33.3	28	21.1	12	25.0	485	23.9
⑨作業内容等	61	13.4	118	18.7	8	8.6	9	13.8	103	27.3	55	27.8	1	11.1	2	9.5	20	15.0	4	8.3	381	18.8
⑩機器提供	39	8.6	74	11.7	4	4.3	3	4.6	54	14.3	34	17.2	1	11.1	6	28.6	9	6.8	7	14.6	231	11.4
⑪通院・服薬	59	12.9	93	14.8	13	14.0	4	6.2	36	9.5	26	13.1	1	11.1	1	4.8	10	7.5	7	14.6	250	12.3
⑫体調変化	152	33.3	257	40.8	27	29.0	13	20.0	106	28.1	63	31.8	2	22.2	9	42.9	41	30.8	12	25.0	682	33.6
⑬労働時間	79	17.3	144	22.9	9	9.7	5	7.7	59	15.6	28	14.1	1	11.1	2	9.5	14	10.5	6	12.5	347	17.1
⑭休暇制度	164	36.0	265	42.1	25	26.9	6	9.2	122	32.4	74	37.4	2	22.2	5	23.8	43	32.3	17	35.4	723	35.6
⑮勤務時間延長	33	7.2	49	7.8	7	7.5	0	0.0	26	6.9	15	7.6	0	0.0	0	0.0	11	8.3	2	4.2	143	7.0
⑯コミュニケーション課題	185	40.6	279	44.3	32	34.4	14	21.5	190	50.4	107	54.0	5	55.6	10	47.6	48	36.1	18	37.5	888	43.7
⑰配慮説明	64	14.0	111	17.6	15	16.1	12	18.5	76	20.2	45	22.7	0	0.0	5	23.8	20	15.0	8	16.7	356	17.5
⑱教育訓練	50	11.0	72	11.4	10	10.8	3	4.6	57	15.1	37	18.7	1	11.1	2	9.5	20	15.0	6	12.5	258	12.7
⑲目標決定	80	17.5	121	19.2	18	19.4	6	9.2	73	19.4	38	19.2	1	11.1	6	28.6	23	17.3	12	25.0	378	18.6
⑳職場外課題	107	23.5	166	26.3	14	15.1	6	9.2	84	22.3	49	24.7	1	11.1	3	14.3	23	17.3	12	25.0	465	22.9
㉑情報共有	69	15.1	94	14.9	7	7.5	3	4.6	62	16.4	30	15.2	0	0.0	2	9.5	18	13.5	10	20.8	295	14.5
㉒連携確保	53	11.6	89	14.1	7	7.5	2	3.1	60	15.9	26	13.1	0	0.0	3	14.3	18	13.5	7	14.6	265	13.1
㉓正社員への登用	56	12.3	76	12.1	15	16.1	4	6.2	47	12.5	29	14.6	1	11.1	2	9.5	22	16.5	9	18.8	261	12.9
㉔その他	48	10.5	96	15.2	14	15.1	17	26.2	42	11.1	30	15.2	0	0.0	2	9.5	19	14.3	1	2.1	269	13.3
⑮回答無効	73	16.0	55	8.7	16	17.2	19	29.2	49	13.0	24	12.1	2	22.2	1	4.8	24	18.0	15	31.3	278	13.7
前の仕事がありとする対象者の 主な疾患ごとの人数	456	100.0	630	100.0	93	100.0	65	100.0	377	100.0	198	100.0	9	100.0	21	100.0	133	100.0	48	100.0	2,030	100.0

※割合(%)は、前の仕事がありとする対象者の主な疾患ごとの人数の計を分母として計算した。

第4節 勤続年数に影響を与えると思われる項目とのクロス集計

本節では、採用前に手帳を取得した対象者(n=2,073)と採用後(n=406)に手帳を取得した対象者のそれぞれについて、勤続年数と手帳等級、勤続年数と主な疾患でクロス集計を行い、さらに、勤続年数と職種、勤続年数と雇用形態、雇用形態と所定労働時間、勤続年数と所定労働時間でもクロス集計を行った。

1 採用前に手帳を取得した対象者の手帳等級別勤続年数

採用前に手帳を取得した対象者(n=2,073)の勤続年数を手帳の等級別にみると、1級(n=40)では5年以上10年未満が15人(37.5%)と最も多く、次いで1年以上3年未満が10人(25.0%)、3年以上5年未満が8人(20.0%)であった。2級(n=996)では1年以上3年未満が287人(28.8%)と最も多く、次いで5年以上10年未満が278人(27.9%)、3年以上5年未満が235人(23.6%)であった。3級(n=1,006)では1年以上3年未満が299人(29.7%)と最も多く、次いで5年以上10年未満が253人(25.1%)、3年以上5年未満が233人(23.2%)であった(表2-70、図2-1)。

表2-70 採用前に手帳を取得した対象者の手帳等級別勤続年数

勤続年数	手帳等級								計	
	1級		2級		3 級		回答無効			
	人数	%	人数	%	人数	%	人数	%	人数	%
① 3か月未満	0	0.0	21	2.1	19	1.9	0	0.0	40	1.9
② 3か月以上 6か月未満	1	2.5	38	3.8	57	5.7	1	3.2	97	4.7
③ 6か月以上 1年未満	2	5.0	63	6.3	67	6.7	4	12.9	136	6.6
④ 1年以上 3年未満	10	25.0	287	28.8	299	29.7	11	35.5	607	29.3
⑤ 3年以上 5年未満	8	20.0	235	23.6	233	23.2	4	12.9	480	23.2
⑥ 5年以上10年未満	15	37.5	278	27.9	253	25.1	5	16.1	551	26.6
⑦ 10年以上	4	10.0	72	7.2	73	7.3	6	19.4	155	7.5
回答無効	0	0.0	2	0.2	5	0.5	0	0.0	7	0.3
計	40	100.0	996	100.0	1,006	100.0	31	100.0	2,073	100.0

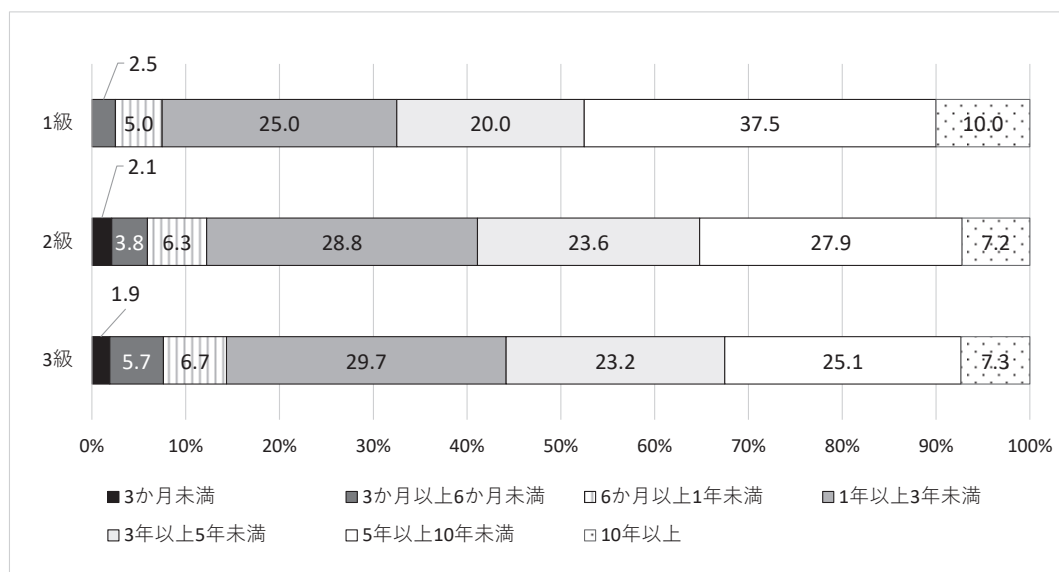


図2-1¹ 採用前に手帳を取得した対象者の手帳等級別勤続年数

¹ 100%積み上げ帯グラフには回答無効は含まれない。

2 採用後に手帳を取得した対象者の手帳等級別勤続年数

採用後に手帳を取得した対象者(n=406)の勤続年数を手帳の等級別にみると、1級(n=7)では10年以上が5人(71.4%)と最も多く、次いで3年以上5年未満が1人(14.3%)、5年以上10年未満が1人(14.3%)であった。2級(n=128)では10年以上が61人(47.7%)と最も多く、次いで5年以上10年未満が37人(28.9%)、3年以上5年未満が16人(12.5%)であった。3級(n=266)では10年以上が140人(52.6%)と最も多く、次いで5年以上10年未満が76人(28.6%)、3年以上5年未満が28人(10.5%)であった(表2-71、図2-2)。

表2-71 採用後に手帳を取得した対象者の手帳等級別勤続年数

勤続年数	手帳等級								計	
	1級		2級		3 級		回答無効			
	計	%	計	%	計	%	計	%	計	%
① 3か月未満	0	0.0	2	1.6	0	0.0	0	0.0	2	0.5
② 3か月以上 6か月未満	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0
③ 6か月以上 1 年未満	0	0.0	2	1.6	1	0.4	0	0.0	3	0.7
④ 1 年以上 3 年未満	0	0.0	10	7.8	20	7.5	0	0.0	30	7.4
⑤ 3 年以上 5 年未満	1	14.3	16	12.5	28	10.5	0	0.0	45	11.1
⑥ 5 年以上10年未満	1	14.3	37	28.9	76	28.6	2	40.0	116	28.6
⑦ 10年以上	5	71.4	61	47.7	140	52.6	2	40.0	208	51.2
回答無効	0	0.0	0	0.0	1	0.4	1	20.0	2	0.5
計	7	100.0	128	100.0	266	100.0	5	100.0	406	100.0

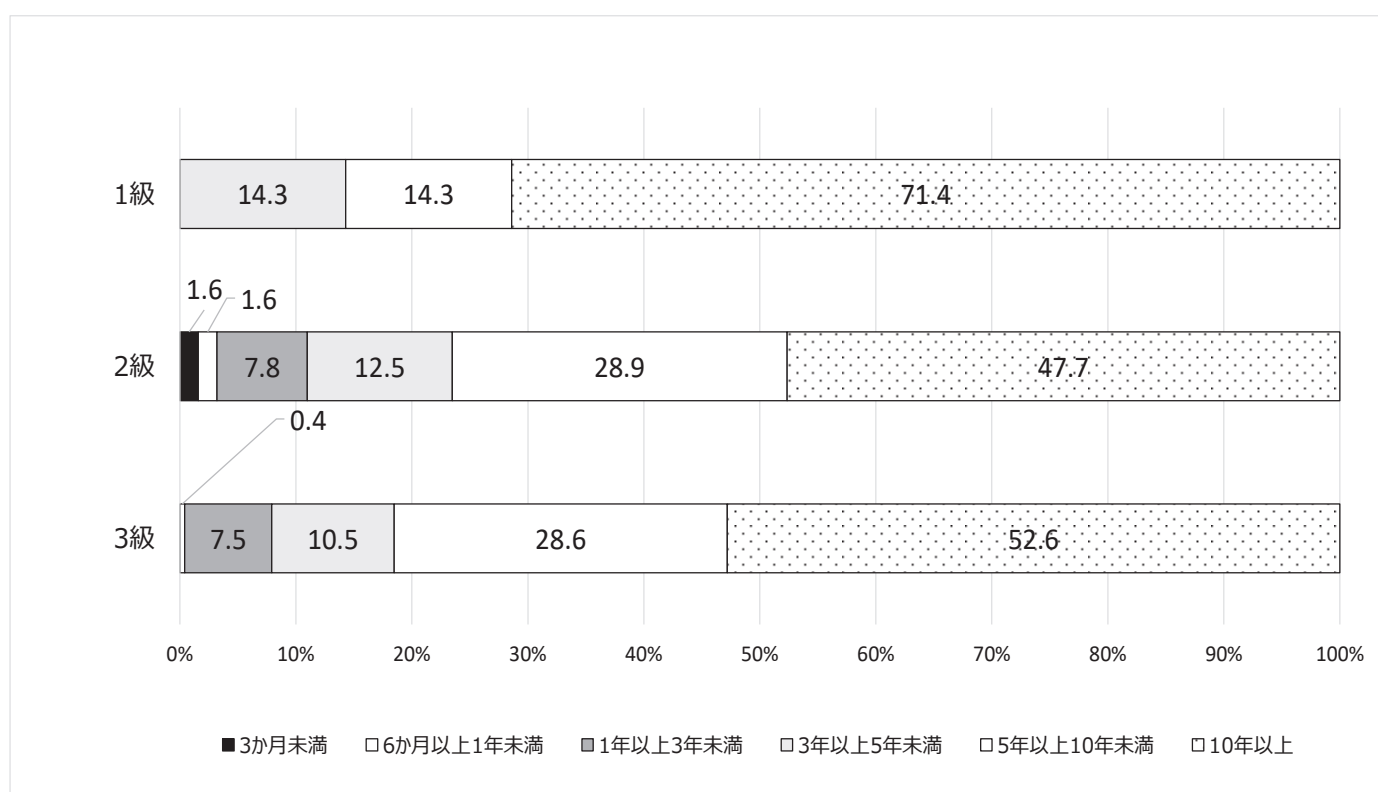


図2-2² 採用後に手帳を取得した対象者の手帳等級別勤続年数

² 100%積み上げ帯グラフには回答無効は含まれない。

3 採用前に手帳を取得した対象者の主な疾患別勤続年数

採用前に手帳を取得した対象者(n=2,073)の勤続年数を主な疾患別にみると、気分障害(n=542)では1年以上3年未満が171人(31.5%)と最も多く、次いで5年以上10年未満が123人(22.7%)、3年以上5年未満が121人(22.3%)であった。ASD(n=473)では1年以上3年未満が139人(29.4%)と最も多く、次いで5年以上10年未満が134人(28.3%)、3年以上5年未満が115人(24.3%)であった。統合失調症(n=466)では5年以上10年未満が137人(29.4%)と最も多く、次いで3年以上5年未満が117人(25.1%)、1年以上3年未満が114人(24.5%)であった。ADHD(n=204)では1年以上3年未満が73人(35.8%)と最も多く、次いで3年以上5年未満が48人(23.5%)、5年以上10年未満が42人(20.6%)であった(表2-72、図2-3)。

表2-72 採用前に手帳を取得した対象者の主な疾患別勤続年数

上段：人数 下段：%

勤続年数	主な疾患										計
	統合失調症	気分障害	てんかん	高次脳機能障害	ASD	ADHD	LD	その他の発達障害	その他の精神障害	回答無効	
① 3か月未満	5 (1.1)	16 (3.0)	0 (0.0)	1 (1.8)	9 (1.9)	4 (2.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	5 (3.4)	0 (0.0)	40 (1.9)
② 3か月以上6か月未満	18 (3.9)	31 (5.7)	2 (2.1)	1 (1.8)	22 (4.7)	14 (6.9)	1 (5.9)	0 (0.0)	7 (4.7)	1 (2.4)	97 (4.7)
③ 6か月以上1年未満	17 (3.6)	51 (9.4)	5 (5.2)	6 (10.5)	24 (5.1)	17 (8.3)	1 (5.9)	1 (3.7)	12 (8.1)	2 (4.8)	136 (6.6)
④ 1年以上3年未満	114 (24.5)	171 (31.5)	29 (29.9)	14 (24.6)	139 (29.4)	73 (35.8)	5 (29.4)	8 (29.6)	39 (26.4)	15 (35.7)	607 (29.3)
⑤ 3年以上5年未満	117 (25.1)	121 (22.3)	12 (12.4)	9 (15.8)	115 (24.3)	48 (23.5)	2 (11.8)	7 (25.9)	42 (28.4)	7 (16.7)	480 (23.2)
⑥ 5年以上10年未満	137 (29.4)	123 (22.7)	36 (37.1)	16 (28.1)	134 (28.3)	42 (20.6)	7 (41.2)	11 (40.7)	32 (21.6)	13 (31.0)	551 (26.6)
⑦ 10年以上	54 (11.6)	28 (5.2)	12 (12.4)	9 (15.8)	30 (6.3)	6 (2.9)	1 (5.9)	0 (0.0)	11 (7.4)	4 (9.5)	155 (7.5)
回答無効	4 (0.9)	1 (0.2)	1 (1.0)	1 (1.8)	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	7 (0.3)
計	466 (100.0)	542 (100.0)	97 (100.0)	57 (100.0)	473 (100.0)	204 (100.0)	17 (100.0)	27 (100.0)	148 (100.0)	42 (100.0)	2,073 (100.0)

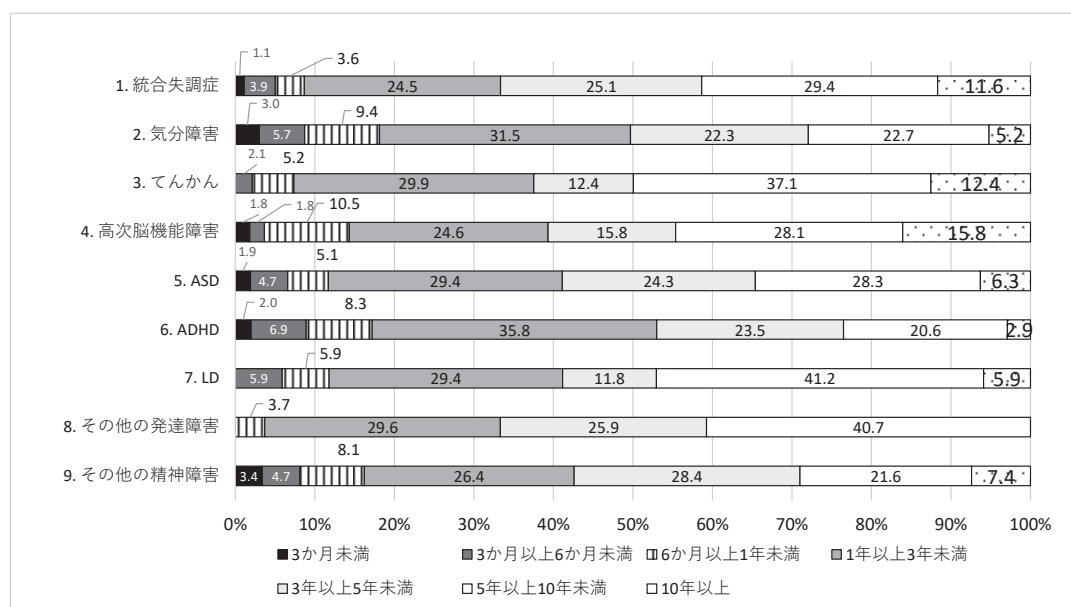


図2-3³ 採用前に手帳を取得した対象者の主な疾患別勤続年数

³ 100%積み上げ帯グラフには回答無効は含まれない。

4 採用後に手帳を取得した対象者の主な疾患別勤続年数

採用後に手帳を取得した対象者(n=406)の勤続年数を主な疾患別にみると、気分障害(n=153)では10年以上が87人(56.9%)と最も多く、次いで5年以上10年未満が38人(24.8%)、3年以上5年未満が14人(9.2%)であった。ASD(n=60)では10年以上が26人(43.3%)と最も多く、次いで5年以上10年未満が17人(28.3%)、3年以上5年未満が12人(20.0%)であった。ADHD(n=54)では5年以上10年未満が25人(46.3%)と最も多く、次いで10年以上が18人(33.3%)、3年以上5年未満が8人(14.8%)であった。統合失調症(n=36)では10年以上が19人(52.8%)と最も多く、次いで5年以上10年未満が6人(16.7%)、1年以上3年未満が5人(13.9%)、3年以上5年未満が3人(8.3%)であった(表2-73、図2-4)。

表2-73 採用後に手帳を取得した対象者の主な疾患別勤続年数

勤続年数	主な疾患										計
	統合失調症	気分障害	てんかん	高次脳機能障害	ASD	ADHD	LD	その他の発達障害	その他の精神障害	回答無効	
① 3か月未満	1 (2.8)	1 (0.7)	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	2 (0.5)
② 3か月以上6か月未満	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)
③ 6か月以上1年未満	2 (5.6)	1 (0.7)	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	3 (0.7)
④ 1年以上3年未満	5 (13.9)	10 (6.5)	3 (8.3)	0 (0.0)	5 (8.3)	3 (5.6)	0 (0.0)	2 (25.0)	2 (10.0)	0 (0.0)	30 (7.4)
⑤ 3年以上5年未満	3 (8.3)	14 (9.2)	2 (5.6)	1 (3.7)	12 (20.0)	8 (14.8)	1 (100.0)	3 (37.5)	0 (0.0)	1 (9.1)	45 (11.1)
⑥ 5年以上10年未満	6 (16.7)	38 (24.8)	11 (30.6)	5 (18.5)	17 (28.3)	25 (46.3)	0 (0.0)	1 (12.5)	8 (40.0)	5 (45.5)	116 (28.6)
⑦ 10年以上	19 (52.8)	87 (56.9)	20 (55.6)	21 (77.8)	26 (43.3)	18 (33.3)	0 (0.0)	2 (25.0)	10 (50.0)	5 (45.5)	208 (51.2)
回答無効	0 (0.0)	2 (1.3)	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	2 (0.5)
計	36 (100.0)	153 (100.0)	36 (100.0)	27 (100.0)	60 (100.0)	54 (100.0)	1 (100.0)	8 (100.0)	20 (100.0)	11 (100.0)	406 (100.0)

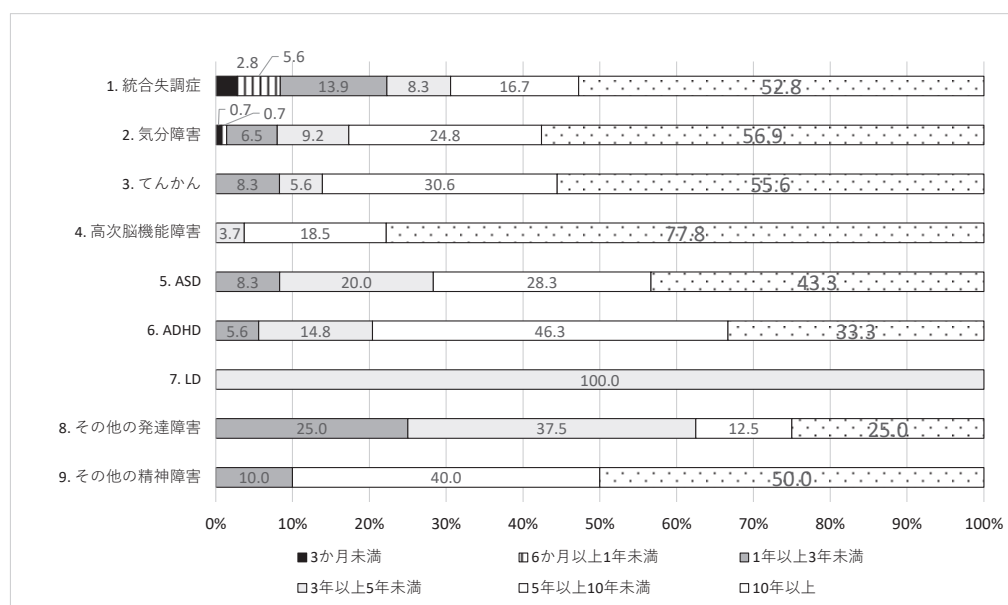


図2-4⁴ 採用後に手帳を取得した対象者の主な疾患別勤続年数

⁴ 100%積み上げ帯グラフには回答無効は含まれない。

5 職種別勤続年数

対象者の勤続年数を職種別にみると、事務的職業(n=857)では、1年以上3年未満が244人(28.5%)と最も多く、次いで、5年以上10年未満が201人(23.5%)、3年以上5年未満が171人(20.0%)であった。運搬・清掃・包装の職業(n=406)では、1年以上3年未満が120人(29.6%)と最も多く、次いで5年以上10年未満が110人(27.1%)、3年以上5年未満が75人(18.5%)であった。生産工程の職業(n=349)では、5年以上10年未満が112人(32.1%)と最も多く、次いで1年以上3年未満が72人(20.6%)、3年以上5年未満が72人(20.6%)、10年以上が56人(16.0%)であった。サービスの職業(n=290)では、5年以上10年未満が84人(29.0%)と最も多く、次いで1年以上3年未満が75人(25.9%)、3年以上5年未満が67人(23.1%)であった(表2-74、図2-5)。

表2-74 職種別勤続年数

上段：人数 下段：%

勤続年数	職種	管理的職業	専門・技術の職業	事務的職業	販売の職業	サービスの職業	保安の職業	農林漁業の職業	生産工程の職業	輸送・機械運転の職業	建設・採掘の職業	運搬・清掃・包装の職業	その他の職業	回答無効	計
① 3か月未満		0 (0.0)	1 (0.4)	20 (2.3)	0 (0.0)	5 (1.7)	1 (6.7)	1 (3.1)	4 (1.1)	0 (0.0)	2 (33.3)	5 (1.2)	4 (1.5)	0 (0.0)	43 (1.7)
② 3か月以上6か月未満		0 (0.0)	11 (4.7)	38 (4.4)	3 (5.3)	9 (3.1)	0 (0.0)	2 (6.3)	9 (2.6)	1 (7.7)	0 (0.0)	14 (3.4)	12 (4.5)	1 (1.8)	100 (3.8)
③ 6か月以上1年未満		1 (4.2)	10 (4.3)	64 (7.5)	1 (1.8)	14 (4.8)	1 (6.7)	1 (3.1)	19 (5.4)	1 (7.7)	0 (0.0)	20 (4.9)	14 (5.3)	2 (3.6)	148 (5.7)
④ 1年以上3年未満		4 (16.7)	52 (22.3)	244 (28.5)	11 (19.3)	75 (25.9)	3 (20.0)	6 (18.8)	72 (20.6)	4 (30.8)	1 (16.7)	120 (29.6)	63 (23.9)	9 (16.4)	664 (25.5)
⑤ 3年以上5年未満		2 (8.3)	50 (21.5)	171 (20.0)	11 (19.3)	67 (23.1)	6 (40.0)	10 (31.3)	72 (20.6)	3 (23.1)	0 (0.0)	75 (18.5)	61 (23.1)	9 (16.4)	537 (20.6)
⑥ 5年以上10年未満		3 (12.5)	65 (27.9)	201 (23.5)	18 (31.6)	84 (29.0)	2 (13.3)	8 (25.0)	112 (32.1)	2 (15.4)	2 (33.3)	110 (27.1)	76 (28.8)	10 (18.2)	693 (26.6)
⑦ 10年以上		13 (54.2)	44 (18.9)	116 (13.5)	13 (22.8)	35 (12.1)	1 (6.7)	4 (12.5)	56 (16.0)	2 (15.4)	1 (16.7)	52 (12.8)	33 (12.5)	5 (9.1)	375 (14.4)
回答無効		1 (4.2)	0 (0.0)	3 (0.4)	0 (0.0)	1 (0.3)	1 (6.7)	0 (0.0)	5 (1.4)	0 (0.0)	0 (0.0)	10 (2.5)	1 (0.4)	19 (34.5)	41 (1.6)
計		24 (100.0)	233 (100.0)	857 (100.0)	57 (100.0)	290 (100.0)	15 (100.0)	32 (100.0)	349 (100.0)	13 (100.0)	6 (100.0)	406 (100.0)	264 (100.0)	55 (100.0)	2,601 (100.0)

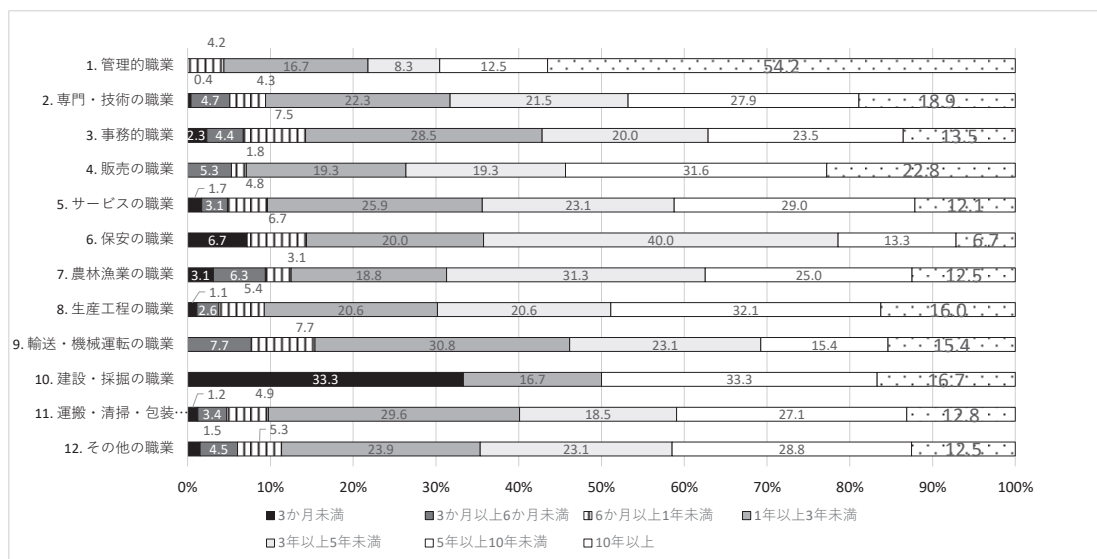


図2-5⁵ 職種別勤続年数

⁵ 100%積み上げ帯グラフには回答無効は含まれない。

6 雇用形態別勤続年数

対象者の勤続年数を雇用形態別にみると正社員以外（契約社員、嘱託、パートタイマー等）（n=1,818）では、1年以上3年未満が521人（28.7%）と最も多く、次いで5年以上10年未満が453人（24.9%）、3年以上5年未満が395人（21.7%）であった。正社員（n=746）では、5年以上10年未満が235人（31.5%）と最も多く、次いで10年以上が199人（26.7%）、3年以上5年未満が138人（18.5%）であった（表2-75、図2-6）。

表2-75 雇用形態別勤続年数

勤続年数	正社員		正社員以外（契約社員、嘱託、パートタイマー等）		回答無効		計	
	人数	%	人数	%	人数	%	人数	%
① 3か月未満	6	0.8	37	2.0	0	0.0	43	1.7
② 3か月以上6か月未満	18	2.4	82	4.5	0	0.0	100	3.8
③ 6か月以上1年未満	11	1.5	137	7.5	0	0.0	148	5.7
④ 1年以上3年未満	135	18.1	521	28.7	8	21.6	664	25.5
⑤ 3年以上5年未満	138	18.5	395	21.7	4	10.8	537	20.6
⑥ 5年以上10年未満	235	31.5	453	24.9	5	13.5	693	26.6
⑦ 10年以上	199	26.7	175	9.6	1	2.7	375	14.4
回答無効	4	0.5	18	1.0	19	51.4	41	1.6
計	746	100.0	1,818	100.0	37	100.0	2,601	100.0

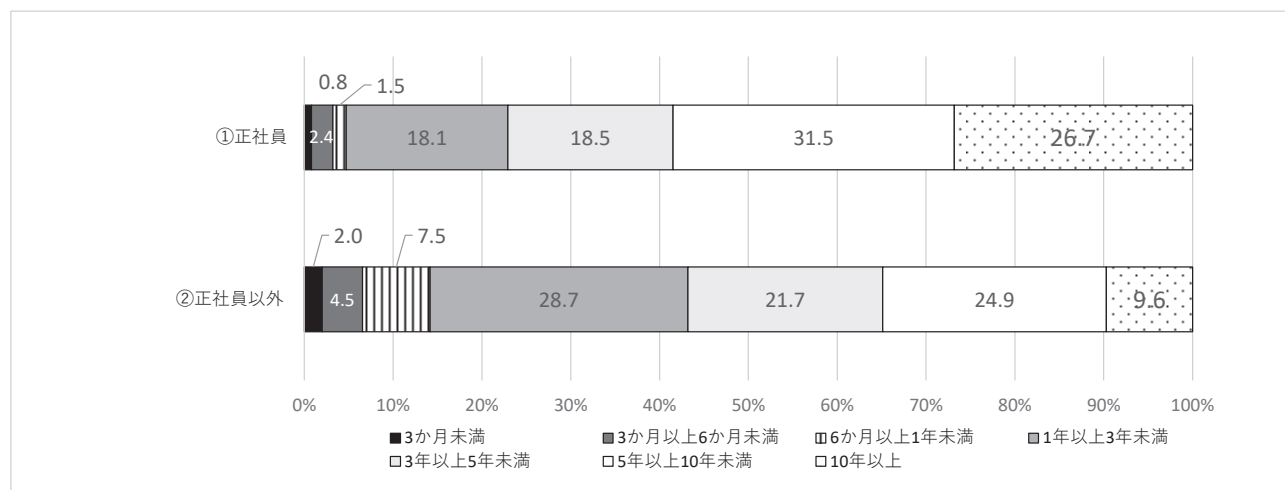


図2-6⁶ 雇用形態別勤続年数

7 雇用形態別所定労働時間

対象者の所定労働時間を雇用形態別にみると、正社員（n=746）では、30時間以上が657人（88.1%）と最も多く、次いで20時間以上30時間未満が29人（3.9%）、10時間以上20時間未満が13人（1.7%）であった。

⁶ 100%積み上げ帯グラフには回答無効は含まれない。

正社員以外(契約社員、嘱託、パートタイマー等) (n=1,818) も 30 時間以上が 996 人(54.8%)と最も多く、次いで 20 時間以上 30 時間未満が 547 人(30.1%)、10 時間以上 20 時間未満が 159 人(8.7%)であった(表 2-76、図 2-7)。

表 2-76 雇用形態別所定労働時間

雇用形態	10時間未満		10時間以上 20時間未満		20時間以上 30時間未満		30時間以上		回答無効		計	
	人数	%	人数	%	人数	%	人数	%	人数	%	人数	%
① 正社員	42	5.6	13	1.7	29	3.9	657	88.1	5	0.7	746	100.0
② 正社員以外 (契約社員、嘱託、パートタイマー等)	110	6.1	159	8.7	547	30.1	996	54.8	6	0.3	1,818	100.0
回答無効	2	5.4	1	2.7	3	8.1	4	10.8	27	73.0	37	100.0

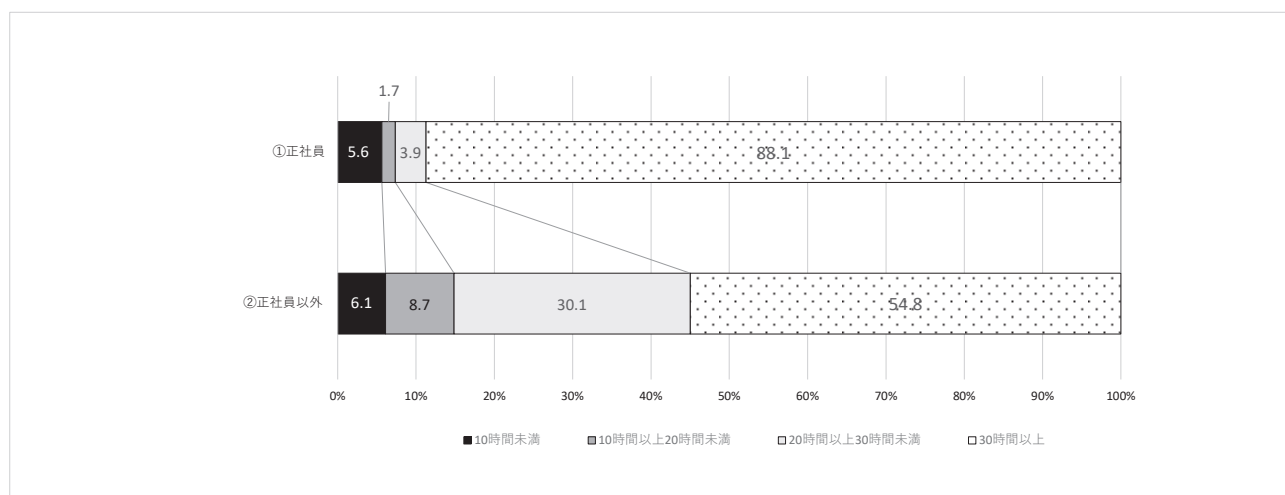


図 2-7⁷ 雇用形態別所定労働時間

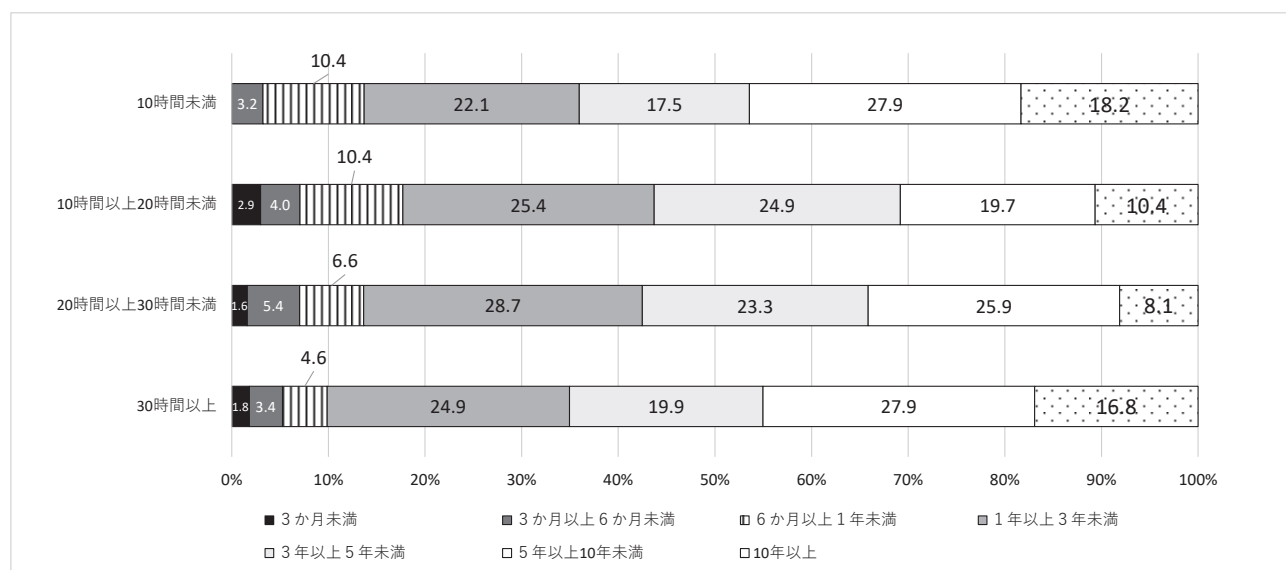
8 所定労働時間別勤続年数

対象者の勤続年数を所定労働時間別にみると、30 時間以上(n=1,657)では、5 年以上 10 年未満が 462 人(27.9%)と最も多く、次いで 1 年以上 3 年未満が 413 人(24.9%)、3 年以上 5 年未満が 329 人(19.9%)、10 年以上が 278 人(16.8%)であった。20 時間以上 30 時間未満(n=579)では、1 年以上 3 年未満が 166 人(28.7%)と最も多く、次いで 5 年以上 10 年未満が 150 人(25.9%)、3 年以上 5 年未満が 135 人(23.3%)、10 年以上が 47 人(8.1%)であった。10 時間以上 20 時間未満(n=173)では 1 年以上 3 年未満が 44 人(25.4%)と最も多く、次いで、3 年以上 5 年未満が 43 人(24.9%)、5 年以上 10 年未満が 34 人(19.7%)であった(表 2-77、図 2-8)。

⁷ 100%積み上げ帯グラフには回答無効は含まれない。

表 2－77 所定労働時間別勤続年数

勤続年数	10時間未満		10時間以上 20時間未満		20時間以上 30時間未満		30時間以上		回答無効		計	
	人数	%	人数	%	人数	%	人数	%	人数	%	人数	%
① 3か月未満	0	0.0	5	2.9	9	1.6	29	1.8	0	0.0	43	1.7
② 3か月以上6か月未満	5	3.2	7	4.0	31	5.4	57	3.4	0	0.0	100	3.8
③ 6か月以上1年未満	16	10.4	18	10.4	38	6.6	76	4.6	0	0.0	148	5.7
④ 1年以上3年未満	34	22.1	44	25.4	166	28.7	413	24.9	7	18.4	664	25.5
⑤ 3年以上5年未満	27	17.5	43	24.9	135	23.3	329	19.9	3	7.9	537	20.6
⑥ 5年以上10年未満	43	27.9	34	19.7	150	25.9	462	27.9	4	10.5	693	26.6
⑦ 10年以上	28	18.2	18	10.4	47	8.1	278	16.8	4	10.5	375	14.4
回答無効	1	0.6	4	2.3	3	0.5	13	0.8	20	52.6	41	1.6
計	154	100.0	173	100.0	579	100.0	1,657	100.0	38	100.0	2,601	100.0

図 2－8⁸ 所定労働時間別勤続年数

引用文献

厚生労働省「令和5年度障害者雇用実態調査」（2024）

〈 https://www.mhlw.go.jp/stf/newpage_39062.html 〉（2024年9月9日閲覧）⁸ 100%積み上げ帯グラフには回答無効は含まれない。

第 3 章

対象者に対する事業所の配慮・措置の
実施に影響を与える要因の探索的検討

第3章 対象者に対する事業所の配慮・措置の実施に影響を与える要因の探索的検討

本章では、まず、就業状況のひとつである調査票Bの間19「事業所の対象者に対する配慮・措置」について、主な疾患及び手帳等級以外の要因も含め、幅広く関連を検討する（第1節）。次いで、調査票Bの間19と調査票Cの間18との簡単な比較を行う（第2節）。

なお、調査票Bの回答主体は、調査票Bの「調査をお願いしたい人」という項において、「企業等の人事・労務担当の方か、現場でなければ回答が難しい場合には、対象となる精神障害のある従業員が働く職場のご担当の方」と規定した。これは、調査票Bで聞く対象者の個別状況について、現場レベルで回答できる人を想定したためである。そこで、調査票Aの回答主体である「企業等」と区別することも踏まえ、調査票の回答主体は、“対象者の勤務する職場”という意味で「事業所」という語を用いて表現する。

第1節 対象者に対する事業所の配慮・措置の実施に影響を与える要因の検討

1 本節の目的

精神障害者の主な疾患及び手帳等級と主な就業状況との関連は、第1章で確認した。第1章では、精神障害者の就業状況は、主な疾患による部分的な違いは見られるものの、特定の疾患によって結果が著しく異なることは確認できなかった。また、就業状況が手帳等級によって大きく変わるようなことも確認できなかった。

本節では、主な疾患及び手帳等級を含む様々な要因のうち、就業状況に影響する要因が何か、第1章より幅広く検討することを目的としている。ただし、就業状況の指標は、本調査研究全体の目的である「雇用する事業所にとっての労務管理上の負担の程度との関連を把握すること」に鑑み、職場定着に関わると考えられる変数として、事業所が対象者に行う配慮・措置に限定する。事業所による配慮・措置の必要かつ十分な実施は、精神障害者に限らず、障害のある労働者が現在の業務継続を希望することに一定の影響を持つことが明らかにされている（障害者職業総合センター、2024）。このような配慮・措置の実施が難しかったり、有効でなかったり、過度に負担であったりすれば、事業所による配慮・措置実施が継続されず、職場定着が難しくなる者も出てくると考えられる。障害を社会モデルとして捉えるとき、このような対象者の特性と企業等全体、あるいは事業所のあり方や取組と職場定着との関連を検討することには一定の意味があると思われる。とりわけ、配慮・措置の実施を促進する要因が明らかになれば、精神障害者が現在の業務の継続を希望する可能性を高め、さらなる職場定着を促すことにつながるかもしれない。

以上の理由から、本節では、調査票Bの間19「対象者に対する事業所の配慮・措置の実施」を被説明変数とし、調査票A及びBの各項目を説明変数とした多重回帰モデルを作成することで、被説明変数に関連する説明変数を幅広く検討する。

なお、調査票Bの間19は、対象者に対する事業所の配慮・措置の22項目について、① 事業所の配慮・措置がその対象者に対して行われているか行われていないか（実施有無）、② 事業所の配慮・措置をその対象者に対して行った場合にどの程度有効か（有効性）、③ 事業所の配慮・措置をその対象者に

対して行った場合にどの程度負担か（負担の程度）の三つを問うている。本節では、まず、分析1として①を取り上げ、対象者に対する事業所の配慮・措置の実施有無に関連する変数を検討し、次いで、分析2として②有効性、分析3として③負担の程度を取り上げる。

2 本節の方法

（1）一般化線形モデル（GLM）

前項で、対象者に対する事業所の配慮・措置を被説明変数（従属変数）、その他の項目を説明変数（独立変数）とした多重回帰モデルを用いると述べた。回帰モデルとは、ある変数を別の変数との関連において説明するためのモデルであり、多重回帰モデルは、ある被説明変数を説明するための説明変数の数が複数のモデルである。多重回帰モデルにおいては、被説明変数と説明変数Aの関連を検討するのに、説明変数A以外の説明変数を1つ以上投入することで、説明変数A以外の説明変数の被説明変数への影響をコントロールした状態で、被説明変数と説明変数Aとの関連を検討することができる（太郎丸, 2005, p. 110-113）。本節では、調査票Bの間19の①～③の値を説明するために、その他の複数の説明変数を用いて回帰式を作る多重回帰モデルを採用することで、対象者に対する事業所の配慮・措置の実施有無、その有効性、負担の程度の変動を説明するのに必要な変数を検討する。

なお、このモデルを作成するための方法には、分散分析や重回帰分析といった線形モデルの考え方を、線形モデルを作成する際に用いられるデータ分布（正規分布）以外の分布にまで拡張した、応用範囲の広い一般化線形モデル（generalized linear model: GLM）を用いる（久保, 2012, p. 5）。なお、この分析は、IBM SPSS Statistics for Windows ver. 28を用いて実施した。統計的有意水準は、 $p < 0.05$ とした。

（2）被説明変数

被説明変数は、調査票Bの間19の22項目についての①～③である。以下では、①～③のそれぞれを分析においてどのように扱うかを述べる。なお、調査票Bの間19の22項目は略記とする（対応表は表1-31[p. 64]を参照）。

ア 調査票Bの間19①：対象者に対する事業所の配慮・措置の実施有無

調査票Bの間19①は、事業所が対象者に実施する可能性がある、22の雇用管理上の配慮・措置項目について、「1＝自ら必要を感じ実施している」、「2＝就労支援機関等の支援・助言により必要を感じ実施している」、「3＝必要性を感じるがまだ実施していない」、「4＝必要がないため実施していない」、「5＝その他」から1つを選ぶよう求めた設問である。選択肢は名義尺度であることから、結果を単純化するため、選択肢1及び2を「1＝実施」としてまとめ、選択肢3及び4を「0＝未実施」としてまとめた。「その他」は回答無効と共に除外した。

以上の手続きにより、この被説明変数は1か0の2値の変数となる。したがって、この被説明変数のGLMでは、誤差構造に二項分布、リンク関数にロジットリンク関数を指定した。その際、「0＝未実施」を、基準とするカテゴリー（reference category）として設定したため、各説明変数に対して与えられる回帰係数は、当該配慮等の実施を促進する傾向を示す場合に正の値（+）、抑制する傾向を示す場合に負の値（-）となる。

イ 調査票Bの間 19②：対象者に対する事業所の配慮・措置の実施の有効性

調査票Bの間 19②は、事業所が対象者に実施する可能性がある、22 の雇用管理上の配慮・措置項目について、実施の有無は関係なく、どの程度有効か、「1＝有効である」、「2＝やや有効である」、「3＝どちらともいえない」、「4＝あまり有効でない」、「5＝有効でない」から1つ選ぶよう求めた設問である。本節では、上記アにおいて、「実施＝1」であるケースのみを取り上げ、その配慮・措置を実施した場合の有効性を被説明変数とする。その際、上記のような5件法のデータは厳密には離散型の順序尺度であるが、萩生田・繁杣（1996）や狩野・三浦（2020, p. 150）によれば、連続変数とみなしても大きな問題はないとの見解が示されていることから、本調査研究でも連続変数とみなして分析を行う。

この被説明変数の GLM では、被説明変数を連続変数とすることから、誤差構造に正規分布、リンク関数に恒等式を指定した。その際、直感的なわかりやすさを考慮し、「有効である」が最大値（＝5）、「有効でない」が最小値（＝1に）なるよう得点を付した。したがって、各説明変数に対して与えられる回帰係数は、当該配慮等の実施の有効性を高める傾向を示す場合に正の値（＋）、低める傾向を示す場合に負の値（－）となる。

ウ 調査票Bの間 19③：対象者に対する事業所の配慮・措置の実施の負担の程度

調査票Bの間 19③は、事業所が対象者に実施する可能性がある、22 の雇用管理上の配慮・措置項目について、実施の有無は関係なく、どの程度負担か、「1＝負担である」、「2＝やや負担である」、「3＝どちらともいえない」、「4＝あまり負担でない」、「5＝負担でない」から1つ選ぶよう求めた設問である。本節では、上記イと同様に、上記アにおいて「実施＝1」であったケースのみを取り上げ、その配慮・措置を実施した場合の負担の程度を説明変数とする。本変数の尺度水準は、イと同様、連続変数とみなす。

この被説明変数の GLM では、誤差構造に正規分布、リンク関数に恒等式を指定した。その際、上記イと同様に、直感的なわかりやすさを考慮し、「負担である」が最大値（＝5）、「負担でない」が最小値（＝1に）なるよう得点を付した。したがって、各説明変数に対して与えられる回帰係数は、当該配慮等の実施の負担の程度を大きくする傾向を示す場合に正の値（＋）、小さくする傾向を示す場合に負の値（－）となる。

（3）説明変数

ア データセット

説明変数のデータセットの概要を表3－1に示す。これ以降、説明変数は特に必要がない限り、表3－1に記載した「略記」を用いる。

前項で、被説明変数は調査票Bの間 19 としたが、表3－1を見ると、説明変数に調査票Aの回答が反映されている。これは、調査票AとBは同じ整理番号を付されており、調査票Bの各ケースに、対象者が働く事業所を有する企業等の情報を反映させることができるためである。

例えば、事業所Xが、調査票Bで対象者Nについて回答したとする。事業所Xは企業Yの一支店であり、企業Yは調査票Aに回答している。この場合、企業Yが回答した調査票Aと事業所Xの回答した調査票Bは同じ整理番号で管理されているため、両者を関連付けることができる。

本節では、GLM を用いた分析のため、この仕組みを用いて、事業所が回答した調査票Bに会社・法人

が回答した調査票Aの回答を反映させたデータセットを作成した。

なお、調査票A及びBの各設問は、調査研究委員会において対象者に対する事業所の配慮・措置の実施や有効性、負担の程度等に影響すると提起されたものであり、原則として、被説明変数である調査票Bの問19以外のすべての変数を説明変数としてモデル化する。しかし、説明変数が多くなりすぎると、モデルの推定が不正確になったり、結果の解釈が難しくなったりする可能性があるため、すべての変数の要素を残しながら、可能な限りその数が少なくなるよう、説明変数の加工、除外を行った。項目全体を除外したのは、調査票Bの問13「現在連携している就労支援機関」及び問14「就労支援機関との連携状況」を更に詳細に聞いた項目である調査票Bの問15「就労支援機関との連携方法」のみである。その他の項目の加工については次項イで述べる。

表３－１ 一般化線形モデルを用いた分析における説明変数のデータセット概要

調査票	質問番号	記号	質問内容	略記	変数変形*1	変数の形態	調査票カテゴリ	除外*2	分析用カテゴリ	基準カテゴリ*3
A票	問1	A01	企業・法人の従業員数	従業員数	—	質的変数	1～6	—	1～6	6=1,000人以上
	問2	A02	企業・法人の事業内容	事業内容	—	質的変数	1～17	2, 5	1, 3～4, 6～17	15=医療、福祉
	問3	A03_01	企業・法人の雇用している身体障害者数	雇用身体障害者数	—	量的変数	(人数)	—	(人数)	—
		A03_02	企業・法人の雇用している知的障害者数	雇用知的障害者数	—	量的変数	(人数)	—	(人数)	—
		A03_03	企業・法人の雇用している精神障害者数	雇用精神障害者数	—	量的変数	(人数)	—	(人数)	—
	問4	A04	企業・法人の雇用管理上の配慮・措置	企業・法人(全体)の配慮・措置	—	—	—	—	—	—
		A04_01	障害者雇用に関する従業員の理解促進のための研修等の実施	従業員の理解促進	—	質的変数	0, 1	—	0, 1	0=選択なし
		A04_02	支援員やジョブコーチ等、障害者への業務指導や職場適応を援助する専門の援助者の配置	専門援助者の配置	—	質的変数	0, 1	—	0, 1	0=選択なし
		A04_03	障害特性に応じた配置先の決定、業務の選定、創出等	特性に応じた配置等	—	質的変数	0, 1	—	0, 1	0=選択なし
		A04_04	作業手順の簡素化・見直し、作業マニュアルのハズマイズ、チェックリストの作成等	作業手順の簡素化等	—	質的変数	0, 1	—	0, 1	0=選択なし
		A04_05	通院・体調等に配慮した出勤時刻、勤務時間、休暇・休憩など労働条件の設定・調整	配慮した労働条件	—	質的変数	0, 1	—	0, 1	0=選択なし
		A04_06	パーティションの設置など障害特性に配慮した物理的就業環境の整備	物理的就業環境の整備	—	質的変数	0, 1	—	0, 1	0=選択なし
		A04_07	感覚過敏への対応など機器の提供	感覚過敏対応等の機器提供	—	質的変数	0, 1	—	0, 1	0=選択なし
		A04_08	任意の時間での休憩室の利用許可など福利厚生に関する配慮	休憩室等の福利厚生	—	質的変数	0, 1	—	0, 1	0=選択なし
		A04_09	定期的な面談による体調及び業務管理	定期面談	—	質的変数	0, 1	—	0, 1	0=選択なし
		A04_10	障害特性を踏まえた人事評価	特性を踏まえた人事評価	—	質的変数	0, 1	—	0, 1	0=選択なし
		A04_11	障害に配慮した教育訓練メニューの設定	配慮した教育訓練	—	質的変数	0, 1	—	0, 1	0=選択なし
		A04_12	日常生活の支援に関する手順等の整備(医療機関又は支援機関との連携を含む)	日常生活支援の整備	—	質的変数	0, 1	—	0, 1	0=選択なし
		A04_13	能力と希望に応じたすべての精神障害者を対象とした正社員登用	能力希望に応じた正社員登用	—	質的変数	0, 1	—	0, 1	0=選択なし
	問5	A05	企業・法人の雇用管理担当部署・者*4	雇用管理担当部署・者	—	—	—	—	—	—
		A05_01	業務面の指導	業務面の指導	組合せ	質的変数	1～7	3, 6	1, 2, 4, 5, 7	1=配属先
		A05_02	必要な合理的配慮の確認	必要な配慮の確認	組合せ	質的変数	1～7	3, 5	1, 2, 4, 6, 7	1=配属先
		A05_03	体調・健康面に関する相談	体調等の相談	組合せ	質的変数	1～7	—	1～7	1=配属先
	問6	A06	企業・法人の活用している助成金	助成金	活用有無	質的変数	0, 1	—	0, 1	0=選択なし
B票	問1	B01	対象者の事業所の事業形態	事業形態	—	質的変数	1～3	—	1～3	1=一般の企業・事業所
	問2	B02	対象者の性別	性別	—	質的変数	1～3	3	0, 1	0=女性
	問3	B03	対象者の年齢	年齢	—	質的変数	1～7	7	1～6	6=60代
	問4	B04	対象者の精神障害の種類(疾患名)	主たる疾患	LDを8に	質的変数	1～10	—	1～6, 8～10	2=気分障害
	問5	B05	問4以外で診断を受けた障害の種類	重複する疾患(障害)	重複の有無	質的変数	1～12	—	0, 1	0=選択なし
	問6	B06	対象者の精神障害者保健福祉手帳の等級	手帳等級	—	質的変数	1～4	4	1～3	3=3級
	問7	B07	対象者の雇用形態	雇用形態	—	質的変数	1, 2	—	0, 1	0=正社員以外
	問8	B08	対象者の職種	職種	—	質的変数	1～12	6, 10	1-5, 7-9, 11, 12	3=事務的職業
	問9	B09	対象者の週の所定労働時間	所定労働時間	—	質的変数	1～4	—	1～4	4=30時間以上
	問10～12	B10	手帳を所持して現在の企業・法人で勤務した期間*5	手帳所持勤務期間	合成	質的変数	1～4	—	1～4	4=1年以上
	問13～14	B13	支援機関との連携状況*6	支援機関との連携状況	合成	質的変数	0～3	—	0～3	0=連携なし
	問16	B16	対象者の体調変化を把握するために行っていること	体調把握法	—	—	—	—	—	—
		B16_01	日常の様子を注意深く見て、声をかけている	声かけ	—	質的変数	0, 1	—	0, 1	0=選択なし
		B16_02	本人に日誌をつけてもらっている(体調管理ソフトによるものを含む)	日誌	—	質的変数	0, 1	—	0, 1	0=選択なし
		B16_03	定期的な面談を行い、体調を確認している	定期面談	—	質的変数	0, 1	—	0, 1	0=選択なし
	問17	B17	対象者の就業上の課題	就業上の課題	—	—	—	—	—	—
		B17_01	指示に対する理解力	指示理解力	—	量的変数	1～5	—	1～5	—
		B17_02	職務遂行の正確さ	職務遂行正確性	—	量的変数	1～5	—	1～5	—
		B17_03	職務遂行の能率	職務遂行能率	—	量的変数	1～5	—	1～5	—
		B17_04	とっさの事態に対する判断力	とっさの判断力	—	量的変数	1～5	—	1～5	—
		B17_05	報告・連絡・相談をする	報告・連絡・相談	—	量的変数	1～5	—	1～5	—
		B17_06	症状の安定	症状の安定	—	量的変数	1～5	—	1～5	—
		B17_07	勤労意欲	勤労意欲	—	量的変数	1～5	—	1～5	—
		B17_08	出勤等の労働習慣	労働習慣	—	量的変数	1～5	—	1～5	—
		B17_09	仕事に必要なコミュニケーション	コミュニケーション	—	量的変数	1～5	—	1～5	—
		B17_10	自身の障害に対する自己理解	自己理解	—	量的変数	1～5	—	1～5	—
		B17_11	記憶や注意などの認知特性	認知特性	—	量的変数	1～5	—	1～5	—
	問18	B18	対象者の雇用にあたり、これまでに就労支援機関から受けた支援サービス	支援サービス	—	—	—	—	—	—
		B18_01	採用を希望する精神障害者の障害状況や職業能力、必要な配慮等に関する情報提供	対象者に関する情報提供	—	質的変数	0, 1	—	0, 1	0=選択なし
		B18_02	障害者雇用支援制度や雇用事例などの情報提供	制度・事例の情報提供	—	質的変数	0, 1	—	0, 1	0=選択なし
		B18_03	職場内での障害理解を進めるための情報提供や研修	障害理解のための研修等	—	質的変数	0, 1	—	0, 1	0=選択なし
		B18_04	業務や労働条件の設定	業務や労働条件の設定	—	質的変数	0, 1	—	0, 1	0=選択なし
		B18_05	障害者本人の障害理解の促進	障害者本人の障害理解の促進	—	質的変数	0, 1	—	0, 1	0=選択なし
		B18_06	業務指示や作業手順の示し方等の設定	業務指示・手順の示し方設定	—	質的変数	0, 1	—	0, 1	0=選択なし
		B18_07	職務再設計	職務再設計	—	質的変数	0, 1	—	0, 1	0=選択なし
		B18_08	日々の業務及び健康管理	日々の業務・健康管理	—	質的変数	0, 1	—	0, 1	0=選択なし
		B18_09	日常生活管理	日常生活管理	—	質的変数	0, 1	—	0, 1	0=選択なし
		B18_10	家族との仲介等、会社と家庭の間の調整	会社と家庭の間の調整	—	質的変数	0, 1	—	0, 1	0=選択なし
		B18_11	職場不適応になった際の職場定着に向けた取組	職場定着に向けた取組	—	質的変数	0, 1	—	0, 1	0=選択なし

*1 「変数変形」は回答された変数をそのまま使っているのではなく、何らかの改変を施していることを意味する。 *2 極端な値が出るなど、結果が不安定になるために除外したサンプルサイズの小さいカテゴリを示す。 *3 質的変数は、基準とするカテゴリと比較した場合の結果を示すため、基準とするカテゴリを示す。

*4 雇用管理担当部署・者は、3つの部署・者から複数選択で回答を求めたが、それらの組合せパターンを本項目のカテゴリとした。 *5 手帳所持勤務期間は、問11で1=採用前なら問10の回答、2=採用後なら問12の回答を選択することとし、1年以上の場合すべて「1年以上」のカテゴリに集約した。 *6 問13と問14の回答で矛盾が生じるものは除外した。

イ 変数の加工

データセットの変数は、アンケートで記入された回答をそのまま用いているものではなく、すべての変

数において、回答不明（無効回答及び無回答）を除外した。また、いくつかの変数は加工したり、カテゴリーを除外したりした。以下、特別な加工・除外を行った変数について説明を行う。

(7) 調査票 A の問 2 「事業内容」

調査票 A 問 2 で、企業等に回答を求めた「事業内容」は、選択肢として「1=農業、林業、漁業」から「17=サービス業(他に分類されないもの)」まで 17 のカテゴリーがある（表 3-2）。

表 3-2 企業等の事業内容のカテゴリーと略記

カテゴリー番号	カテゴリー名	略記	カテゴリー番号	カテゴリー名	略記
1	農業、林業、漁業	農林漁業	10	不動産業、物品賃貸業	不動産等
2	鉱業、採石業、砂利採取業	鉱業等	11	学術研究、専門・技術サービス業	学術専門
3	建設業	建設業	12	宿泊業、飲食サービス業	宿泊飲食
4	製造業	製造業	13	生活関連サービス業、娯楽業	生活娯楽
5	電気、ガス、熱供給、水道業	電気業等	14	教育、学習支援業	教育学習
6	情報通信業	情報通信	15	医療、福祉	医療福祉
7	運輸業、郵便業	運輸郵便	16	複合サービス事業（協同組合等）	複合サービス
8	卸売業、小売業	卸売小売	17	サービス業（他に分類されないもの）	サービス業
9	金融業、保険業	金融保険			

「2=鉱業等」は第 1 章第 1 節 2 で述べたように回答がなかったため除外した。また、「1=農林漁業」及び「5=電気業等」は回答が少なく、これらのカテゴリーを含めると GLM の計算結果が不安定になることから除外した¹。

(4) 調査票 A の問 5 「雇用管理担当部署・者」

調査票 A 問 5 では、「1=業務面の指導」、「2=必要な配慮の確認」、「3=体調等の相談」の 3 つの雇用管理業務を担当する部署・者について、「配属先の上司・担当者」（以下「配属先」という。）、「人事・労務・総務部門」（以下「人事等」という。）、「産業医を含む産業保健スタッフ」（以下「産保スタッフ」という。）の 3 部署・者から全て選ぶよう求めた。なお、ここでは「4=その他（人間関係等）の相談」は、「人間関係等の相談」以外も含むと考えられるため、内容が不明確となる可能性がある。そこで、雇用管理業務の項目から除外した。

また、本調査研究では、調査研究委員会において、各担当部署・者は個別に雇用管理業務を行うより、他部署・者と適切に連携しながら行ったほうが、対象者に対する事業所の配慮・措置実施等にも良い影響があるとの仮説が提起されたことから、雇用管理業務を実施する担当部署・者の組合せのパターンを本変数のカテゴリーとした（表 3-3）。

¹ GLM の計算結果を不安定化する完全分離（目的変数が説明変数によって完全に分類される）かそれに近い疑似分離が生じていた。

表 3-3 雇用管理担当部署・者のカテゴリと雇用管理業務別の度数

カテゴリ 番号	組合せの パターン	配属先の上 司・担当者	人事・労務・ 総務部門	産業医を含 む産業保健 スタッフ	「業務面の 指導」の度 数	「必要な配 慮の確認」 の度数	「体調等の 相談」の度 数
1	配属先	○	×	×	2,845	1,143	1,041
2	人事等	×	○	×	122	635	356
3	産保スタッフ	×	×	○	0	5	86
4	配属+人事	○	○	×	543	1,459	1,037
5	配属+産保	○	×	○	29	17	173
6	人事+産保	×	○	○	2	34	124
7	配属+人事+産保	○	○	○	46	261	766
合計					3,587	3,554	3,583

* 組合せのパターンは、「配属先の上司・担当者」を「配属先」ないし「配属」、「人事・労務・総務部門」を「人事等」ないし「人事」、「産業医を含む産業保健スタッフ」を「産保スタッフ」ないし「産保」と適宜略している。

表 3-3 の右 3 列に雇用管理業務別の度数を示したが、いくつかのカテゴリで度数が非常に小さくなり、GLM の計算が不安定になることがあった。そのため、度数が小さく、GLM の計算が不安定になるカテゴリとして、「業務面の指導」業務においては、カテゴリ番号 3 の組合せ「産保スタッフ」(n=0) とカテゴリ番号 6 「人事+産保」(n=2) を除外した。「必要な配慮の確認」業務においては、カテゴリ番号 3 「産保スタッフ」(n=5)、カテゴリ番号 5 「配属+産保」(n=17) を除外した。「体調等の相談」業務においては除外したカテゴリはなかった。

(ウ) 調査票 A の問 6 「助成金」

調査票 A 問 6 では、企業等が精神障害者の雇用に関して活用する助成金を「1 = 障害のある人の雇入れに対する助成金」(以下「雇入れ」という。)、 「2 = 作業施設・福祉施設等、障害のある人のための環境整備に対する助成金」(以下「環境整備」という。)、 「3 = 業務を支援する人等、障害のある人のための人的支援に対する助成金」(以下「人的支援」という。)、 「4 = その他(職場復帰のための助成金、通勤援助のための助成金)」(以下「その他」という。)の中から当てはまるもの全てを選ぶことを求め、助成金の活用がない場合は「5 = 活用している助成金はない」(以下「活用なし」という。)を選択するように求めた。

表 3-4 助成金の選択数

	雇入れ	環境整備	人的支援	その他	活用あり	活用なし
選択数	1,659 (45.6%)	20 (0.5%)	49 (1.3%)	14 (0.4%)	1,694 (46.6%)	1,789 (49.2%)
未選択数	1,931 (53.1%)	3,570 (98.1%)	3,541 (97.3%)	3,576 (98.3%)	1,789 (49.2%)	1,801 (49.5%)
回答不明	48 (1.3%)	48 (1.3%)	48 (1.3%)	48 (1.3%)	155 (4.3%)	48 (1.3%)
合計	3,638 (100.0%)	3,638 (100.0%)	3,638 (100.0%)	3,638 (100.0%)	3,638 (100.0%)	3,638 (100.0%)

※「活用あり」は「雇入れ」、「環境整備」、「人的資源」、「その他」で 1 つ以上の選択があるケース数。「活用あり」の「回答不明」が「雇入れ」などより多くなっているのは、「活用なし」も含め 1 つも選択が無かったケースを回答不明としたため。

本項目は、1～4 と 5 が排他的な関係にあり、1～4 は複数選択となっている。1～4 は、それぞれ選択／未選択の 2 値変数として説明変数になり得る。しかし、表 3-4 に示すように、「2 = 環境整備」、

「3＝人的支援」、「4＝その他」の助成金の活用は少なく、それらを独立した説明変数として扱うと、GLMの計算を不安定にする可能性ある。そこで、1～4のうちのどれか1つでも選択がある場合は「1＝活用あり」とし、5に選択がある場合は「0＝活用なし」の2値変数となるよう加工を行った。

(イ) 調査票Bの問4「主たる疾患」

調査票B問4「主たる疾患」では、10の選択肢がある。このうち、「7＝LD」(n=29)が少ないことから、「8＝その他の発達障害」に含めた。また、無回答等により回答が不明であったものは、「10＝不明」に含めた。

(ロ) 調査票Bの問5「重複する疾患(障害)」

調査票B問5「重複する疾患(障害)」では、13の選択肢があり、これらは複数選択となっている。したがって、それぞれを選択／未選択の2値の説明変数とすることができる。しかし、本項目の一つひとつのカテゴリの度数は小さく、不明(n=663)を除くと、気分障害がn=140で最大であり、それ以外は100に満たなかった。そこで、重複する疾患(障害)の13項目に1つでも選択があった場合を「1＝重複あり」、なかった場合を「0＝重複なし」として、重複する疾患(障害)全体で2値変数とした。

(ハ) 調査票Bの問6「手帳等級」

調査票Bの問6「手帳等級」では、「1級」、「2級」、「3級」の他に「不明」を設定していた。本調査研究では、1～3級の関係を明確にすることが本調査研究の1つの大きな目的であるため、「不明」を除外した。

(ニ) 調査票Bの問8「職種」

調査票Bの問8「職種」では、12の選択肢がある。このうち「6＝保安の職業」(n=13)、「10＝建設・採掘の職業」(n=14)の度数が小さく、GLMの計算が不安定となったため、除外した。

(ヒ) 調査票Bの問10「勤続年数」、問11「手帳取得時期」、問12「手帳所持期間」

調査票Bの問10～12は、対象者の「勤続年数」、「手帳取得時期」、「手帳所持期間」を聞いている。これらは互いに重なり合うことがある概念であるため、「手帳を所持して現在の職場で勤務した期間」(以下「手帳所持勤務期間」という。)として統合する。

まず、問11「手帳取得時期」が「採用前」であれば、問10「勤続年数」を用い、「採用後」であれば問12「手帳所持期間」を用いることとした。ただし問10と問12は選択肢のカテゴリが、問10では「4＝1年以上3年未満」、「5＝3年以上5年未満」、「6＝5年以上」、問12では「4＝1年以上」、「5＝不明」と一部異なる部分がある。そこで、問10の選択肢4～6を「4＝1年以上」に統合した。

(ヘ) 調査票Bの問13「連携している就労支援機関」、問14「就労支援機関との連携状況」

問13「連携している就労支援機関」には15の選択肢があり、選択肢15は「連携する機関はない」である。一方、問14「就労支援機関との連携状況」は、「1＝採用前からつながっていた」、「2＝採用後からつながっている」、「3＝現在はつながっているが、採用前は不明」、「4＝つながっていない」である。

問13で何らかの機関と連携があると回答しているにも関わらず、問14で「4＝つながっていない」という回答を選ぶなど、明確に矛盾がある場合を除外し、「0＝連携なし」、「1＝採用前から連携」(以下「採用前連携」という。)、 「2＝採用後に連携」(以下「採用後連携」という。)、 「3＝連携はあるが時期不明」(以下「連携時期不明」という。)の4カテゴリを作成した。

ウ 調整変数

本調査研究では主たる結果としないが、被説明変数と説明変数の関連に影響する可能性がある調整変数（moderator variables）として（林・内藤，2023）、対象者の基本属性（調査票 B 問 2「性別」及び問 3「年齢」）を設定する。その際、度数が小さい項目として性別においては「3＝回答しない」（n=54）を、年齢においては「7＝70 歳以上」（n=10）を除外した。

エ 説明変数がカテゴリカル変数である場合について

説明変数がカテゴリカル変数（質的変数）である場合、基準となるカテゴリーを定め、その基準カテゴリーと被説明変数との関連に対する、他のカテゴリーと被説明変数との関連の強さが有意か否かを、逸脱度検定を用いて確認した。

3 結果

（1）分析 1 対象者に対する事業所の配慮・措置の実施有無

ア モデルの有意性

調査票 B 問 19「対象者に対する事業所の配慮・措置」22 項目の①実施有無と各説明変数（表 3－1 参照）との関連を確かめるために GLM を用いた。モデルは項目ごとに作成したため 22 個である。これらのモデルの有効性を確認するため、説明変数なしのモデルと比較した尤度比検定の結果を表 3－5 に示す。

表 3－5 「対象者に対する事業所の配慮・措置の実施有無」の GLM の尤度比検定の結果

被説明変数	誤差構造	リンク関数	標本サイズ	実施数	未実施数	逸脱度	AIC	BIC	尤度比 χ^2	自由度	p
B19①01 職場実習	2項	ロジット	2,179	945	1,234	2260.371	2486.371	3128.959	721.922	112	0.000
B19①02 援助者	2項	ロジット	2,214	709	1,505	1969.459	2195.459	2952.848	807.102	112	0.000
B19①03 担当者	2項	ロジット	2,296	1,749	547	1956.150	2182.150	2830.648	565.056	112	0.000
B19①04 定期面談	2項	ロジット	2,391	1,647	744	2089.220	2315.220	2968.299	875.769	112	0.000
B19①05 就業環境	2項	ロジット	2,260	1,393	867	2499.155	2725.155	3371.868	510.317	112	0.000
B19①06 休憩場所	2項	ロジット	2,166	1,329	837	2457.841	2683.841	3325.753	432.135	112	0.000
B19①07 照明等	2項	ロジット	2,219	1,771	448	1846.797	2072.797	2717.441	385.584	112	0.000
B19①08 業務設定	2項	ロジット	2,265	349	1,916	1617.073	1843.073	2490.035	329.595	112	0.000
B19①09 マニュアル等	2項	ロジット	2,203	1,430	773	2191.021	2417.021	3060.847	664.036	112	0.000
B19①10 作業内容等	2項	ロジット	2,250	1,044	1,206	2494.008	2720.008	3366.219	613.480	112	0.000
B19①11 機器提供	2項	ロジット	2,226	1,764	462	1952.229	2178.229	2823.229	321.357	112	0.000
B19①12 通院・服薬	2項	ロジット	2,250	758	1,492	2453.413	2679.413	3325.625	421.863	112	0.000
B19①13 体調変化	2項	ロジット	2,286	457	1,829	1814.493	2040.493	2688.498	472.792	112	0.000
B19①14 労働時間	2項	ロジット	2,265	803	1,462	2290.617	2516.617	3163.579	654.803	112	0.000
B19①15 休暇制度	2項	ロジット	2,197	828	1,369	2396.835	2622.835	3266.353	514.255	112	0.000
B19①16 コミュニケーション課題	2項	ロジット	2,251	695	1,556	2354.131	2580.131	3226.392	428.547	112	0.000
B19①17 配慮説明	2項	ロジット	2,234	707	1,527	2355.627	2581.627	3227.032	433.218	112	0.000
B19①18 教育訓練	2項	ロジット	2,181	1,902	279	1286.377	1512.377	2155.069	381.735	112	0.000
B19①19 目標決定	2項	ロジット	2,228	1,015	1,213	2556.172	2782.172	3427.273	514.873	112	0.000
B19①20 職場外課題	2項	ロジット	2,183	982	1,201	2523.621	2749.621	3392.416	480.653	112	0.000
B19①21 情報共有	2項	ロジット	2,177	1,723	454	1790.603	2016.603	2659.087	438.737	112	0.000
B19①22 産保活用	2項	ロジット	2,188	1,761	427	1616.478	1842.478	2485.532	543.570	112	0.000

※ p は尤度比 χ^2 と自由度を用いた尤度比検定の有意確率である

この検定では、有意水準を $\alpha = 0.05$ に設定した場合、有意確率が $p < 0.05$ であれば、説明変数を全く使わないモデルに比べ有意に説明力が大きいモデルと考えられる。表3－5では、すべてのモデルで $p < 0.05$ であった。そのため、調査票Bの間19①の22項目に関するモデルはいずれも有意であると考えられる。

イ 説明変数との関連

調査票B間19①の各項目についての22個のモデルにおいて、どの説明変数が被説明変数と有意に関連しているかを示した表3－6を示す。回帰係数等の値は巻末資料に収載する。

表3－6の上側に位置する表頭項目として、調査票B間19の22項目を並べ、その項目番号を記した。各列は、それぞれの項目についてのモデルとした。表の左側に位置する表側項目には、各説明変数を並べた。各セル中の三角形は、上向き（白抜き△）で「実施を促進する可能性」、下向き（黒塗り▼）で「実施を抑制する可能性」を示した。

以下、(7) 調査票A（企業等全体の取組）に関する説明変数と（イ）調査票B（各対象者の個別状況）に関する説明変数に分けて、対象者に対する事業所の配慮・措置の実施有無と有意に関連することの多いものを中心に、主な結果を記述する。

(7) 企業等全体の取組（調査票Aの各説明変数との関連）

a 企業等の従業員数（A01）

「1,000人以上」を基準カテゴリーとすると、それより規模の小さな企業等（1,000人未満の企業等）では、対象者に対する事業所の配慮・措置の実施において有意に抑制的な傾向を示した項目（02=援助者の配置、03=担当者の選定、04=定期面談の実施、05=就業環境の整備、09=マニュアル等の作成、22=産業保健スタッフの活用）と有意に促進的な傾向を示した項目（13=体調変化への対応、14=労働時間等の調節、15=休暇制度の設定、17=同僚への配慮等の説明、20=職場外課題への対応、21=主治医との情報共有）が見られた。

b 企業等の主な事業内容（A02）

「医療福祉」を基準カテゴリーとすると、それ以外の多くの事業内容カテゴリーにおいては、対象者に対する事業所の配慮・措置の実施において有意に抑制的な項目が、促進的な項目に比べ多かった。一方、「建設業」、「金融保険」、「サービス業」の3つの事業内容カテゴリーでは、対象者に対する事業所の配慮・措置の実施に有意に促進的な項目が、抑制的な項目に比べ多かった。

c 企業等全体で取り組む精神障害のある人に対する雇用管理上の措置・配慮（A04）

企業等全体で取り組む配慮・措置のそれぞれの項目が「未実施」であることを基準カテゴリーとすると、企業等全体で取り組む配慮・措置のそれぞれの項目が「実施」される場合、事業所の配慮・措置の実施は、抑制的であるよりも促進的であることが多かった。しかし、企業等全体の配慮・措置「12=日常生活支援の整備」の実施は、対象者に対する事業所の複数の配慮・措置（04=定期面談の実施、05=就業環境の整備、09=マニュアル等の作成）の実施について有意に抑制的であり、促進的な配慮・措置（01=採用前の職場実習、21=主治医との情報共有）よりも多かった。

表 3－6 調査票 B 問 19①の各項目と説明変数との関連

パラメータ		職場実習	援助者	担当者	定期面談	就業環境	休憩場所	照明等	業務設定	マニュアル等	作業内容等	機器提供	過労・疲労	体調変化	労働時間	休暇制度	メンタルケア課題	配慮説明	教育訓練	目標決定	職場外課題	情報共有	産保活用
A票問1[企業・法人の従業員数]		01	02	03	04	05	06	07	08	09	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20	21	22
(Ref=1,000人以上)	50人未満		▼			▼									▲								
	50～99人			▼	▼					▼				▲	▲	▲							▼
	100～299人					▼								▲	▲	▲							▼
	300～499人		▼											▲	▲	▲		▲			▲	▲	▼
	500～999人													▲	▲	▲		▲			▲	▲	
A票問2[企業・法人の事業内容]		01	02	03	04	05	06	07	08	09	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20	21	22
(Ref=医療福祉)	建設業												▲			▼					▲		
	製造業				▼						▼				▼	▼							
	情報通信															▼	▼						▲
	運輸郵便				▼					▼						▼	▼						▲
	卸売小売				▼	▼											▼	▼					
	金融保険	▼				▼					▼						▲				▲	▲	▲
	不動産等	▼						▼							▼							▼	
	学術専門								▼							▼	▼				▼		
	宿泊飲食	▲				▼											▼	▼					
	生活娯楽			▼	▼	▼	▼	▼			▼			▼	▼	▼							
	教育学習	▼																		▼			
	複合サービス		▼	▼							▼											▼	
サービス業		▲								▼			▲							▲			
A票問3[雇用障害者数]		01	02	03	04	05	06	07	08	09	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20	21	22
01=雇用身体障害者数 (連続変数)		▲				▼				▲					▲				▲				
02=雇用知的障害者数 (連続変数)																							
03=雇用精神障害者数 (連続変数)											▼											▲	
A票問4[企業・法人全体の配慮・措置]		01	02	03	04	05	06	07	08	09	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20	21	22
01=従業員の理解促進 実施(Ref=未実施)							▲			▲	▲	▼		▼				▲					
02=専門援助者の配置 実施(Ref=未実施)			▲	▲												▲		▼			▲		
03=特性に応じた配置等 実施(Ref=未実施)		▲				▲	▲		▲					▲	▲		▲				▲		
04=作業手順の簡素化等 実施(Ref=未実施)					▲				▲	▲	▲	▲								▲			
05=配慮した労働条件 実施(Ref=未実施)			▲										▲	▲	▲	▲		▲				▲	
06=物理的作業環境の整備 実施(Ref=未実施)						▲	▲	▲											▼		▲		
07=感覚過敏対応等の機器提供 実施(Ref=未実施)									▲			▲				▼				▲			▲
08=休憩室等の福利厚生 実施(Ref=未実施)		▼						▲				▲	▲	▲	▲	▲	▲			▲			
09=定期面談 実施(Ref=未実施)					▲			▲				▲								▲			
10=特性を踏まえた人事評価 実施(Ref=未実施)			▲			▲					▲					▲	▲	▲		▲			
11=配慮した教育訓練 実施(Ref=未実施)			▼													▲			▲				
12=日常生活支援の整備 実施(Ref=未実施)		▲			▼	▼				▼												▲	
13=能力希望に応じた正社員登用 実施(Ref=未実施)			▲											▲	▲		▲						
A票問5[企業・法人の雇用管理担当部署・者]		01	02	03	04	05	06	07	08	09	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20	21	22
01=業務面の指導								▲				▲	▼								▲		
(Ref=配属先)	人事等																						
	配属＋人事	▼					▲										▼						
	配属＋産保										▼				▼		▼				▼		
	配属＋人事＋産保		▲																				▲
02=必要な配慮の確認					▼						▲			▲			▲	▲	▼				
(Ref=配属先)	人事等			▲			▲							▲	▼		▲	▲		▼		▲	
	配属＋人事						▲				▲				▲			▲		▼			
	人事＋産保							▲			▲				▲				▼				
	配属＋人事＋産保	▼									▲		▼		▼				▼				
03=体調等の相談									▼		▼			▼			▼	▼		▼			
(Ref=配属先)	人事等										▼												
	産保スタッフ						▼															▲	▲
	配属＋人事						▼				▼				▲								
	配属＋産保				▼		▼		▼		▼							▼				▲	▲
	人事＋産保		▼			▼	▼				▼		▲			▲							▲
配属＋人事＋産保					▼									▲								▲	
A票問6[企業・法人の活用している助成金]		01	02	03	04	05	06	07	08	09	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20	21	22
活用(Ref=未活用)		▲																					
B票問1[対象者の事業所の事業形態]		01	02	03	04	05	06	07	08	09	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20	21	22
(Ref＝一般の企業)	特例子会社			▲		▲																	
	A型事業所											▲				▼		▼		▲	▲		▼
B票問4[対象者の主な疾患]		01	02	03	04	05	06	07	08	09	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20	21	22
(Ref=気分障害)	統合失調症			▼									▲						▲				
	てんかん				▼										▲								
	高次脳機能障害																					▼	
	ASD							▲							▼								▼
	ADHD														▼								▼
	その他の発達障害			▼	▼										▼								
	その他の精神障害																			▲			
不明の精神障害				▼						▲													

パラメータ	職場実習	援助者	担当者	定期面談	就業環境	休養場所	照明等	業務設定	マニュアル等	作業内容等	機器提供	通院・服薬	体調変化	労働時間	休暇制度	3Dコンピュータ課題	配慮説明	教育訓練	目標決定	職場外課題	情報共有	産保活用
B票問5[重複する疾患（障害）]	01	02	03	04	05	06	07	08	09	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20	21	22
あり(Ref=なし)																						
B票問6[対象者の手帳等級]	01	02	03	04	05	06	07	08	09	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20	21	22
(Ref=3級) 1級							▲															
2級	▲						▲							▼								
B票問7[対象者の雇用形態]	01	02	03	04	05	06	07	08	09	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20	21	22
正社員(Ref=正社員以外)	▼	▼	▼					▼	▼	▼			▼	▼	▼			▼	▲			
B票問8[対象者の職種]	01	02	03	04	05	06	07	08	09	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20	21	22
(Ref=事務) 管理							▲															
専門・技術													▼					▲				
販売			▼		▼			▼			▼											
サービス							▼					▼										
農林漁業		▲			▼						▲				▲					▲		▲
生産工程	▲	▲			▲											▲	▲					
輸送・機械運転	▲	▲			▲									▲		▲	▲					
運搬・清掃・包装等	▲	▲			▲	▲			▲		▲			▲	▲	▲	▲				▲	
その他	▲															▲						
B票問9[対象者の週所定労働時間]	01	02	03	04	05	06	07	08	09	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20	21	22
(Ref=30時間以上) 10時間未満			▼					▼														
10時間以上20時間未満				▼										▲								
20時間以上30時間未満														▲			▲					
B票問10～12[対象者の手帳所持勤務期間]	01	02	03	04	05	06	07	08	09	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20	21	22
(Ref=1年以上) 3か月未満														▼								
3か月以上6か月未満																						
6か月以上1年未満																▼						
B票問13～14[支援機関との連携状況]	01	02	03	04	05	06	07	08	09	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20	21	22
(Ref=連携なし) 採用前連携	▲	▲	▲	▲	▲	▲	▲		▲	▲	▲				▲		▲	▲		▲	▲	
採用後連携	▲	▲	▲	▲	▲	▲	▲		▲	▲	▲						▲	▲			▲	
連携時期不明	▲	▲	▲	▲	▲	▲	▲		▲		▲					▲	▲	▲		▲	▲	
B票問16[対象者の体調変化把握方法]	01	02	03	04	05	06	07	08	09	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20	21	22
01=声がけ 実施(Ref=未実施)	▲			▲			▲	▲		▲	▲	▲	▲			▲	▲			▲		
02=日誌 実施(Ref=未実施)		▲	▲		▲				▲	▲	▲	▲	▲			▲	▲					
03=定期面談 実施(Ref=未実施)			▲	▲				▲		▲	▼	▲	▲	▲		▲	▲		▲	▲		▲
B票問17[対象者の就業上の課題]	01	02	03	04	05	06	07	08	09	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20	21	22
01=指示に対する理解力 (連続変数)										▲		▲				▲				▲	▲	
02=職務遂行の正確さ (連続変数)																						
03=職務遂行の能率 (連続変数)							▼				▼				▼							
04=とっさの事態に対する判断力 (連続変数)			▲					▲	▲	▲					▲		▲					
05=報告・連絡・相談をする (連続変数)					▼				▼						▼				▼			
06=症状の安定 (連続変数)			▲		▲							▲	▲	▲		▲				▲		
07=勤労意欲 (連続変数)						▲									▲						▲	
08=出退勤等の労働習慣 (連続変数)												▲	▲	▲								
09=仕事に必要なコミュニケーション (連続変数)						▲																
10=自身の障害に対する自己理解 (連続変数)			▼		▼	▼						▼	▼		▼		▼					
11=記憶や注意などの認知特性 (連続変数)														▼						▲		
B票問18[支援機関に受けたサービス]	01	02	03	04	05	06	07	08	09	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20	21	22
01=対象者に関する情報提供 活用(Ref=未活用)	▲		▲				▲												▲			
02=制度・事例の情報提供 活用(Ref=未活用)		▲		▼			▲															
03=障害理解のための研修等 活用(Ref=未活用)						▼														▲		
04=業務や労働条件の設定 活用(Ref=未活用)	▲														▼	▼	▼					
05=障害者本人の障害理解の促進 活用(Ref=未活用)					▲					▲		▲					▲				▲	
06=業務指示や作業手順の示し方設定 活用(Ref=未活用)		▲	▲						▲	▲						▲		▲				▲
07=職務再設計 活用(Ref=未活用)	▼					▲																
08=日々の業務・健康管理 活用(Ref=未活用)					▲	▲		▲					▲	▲				▲			▲	
09=日常生活管理 活用(Ref=未活用)	▼																					▼
10=会社と家庭の間の調整 活用(Ref=未活用)			▲				▲			▲	▲								▲		▲	
11=職場定着に向けた取組 活用(Ref=未活用)		▲															▲				▲	
【調整変数】	01	02	03	04	05	06	07	08	09	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20	21	22
B票問2[対象者の性別] 男性(Ref=女性)	▲									▼	▲							▲				
B票問3[対象者の年齢]																						
10代		▲	▲																			
(Ref=60代) 20代	▲	▲																		▲		
30代															▼					▲		
40代				▲														▲		▲	▲	
50代										▲									▲	▲		

d 企業等の雇用管理業務の担当部署・者（A05）

「01=業務面の指導」、「02=必要な配慮の確認」、「03=体調等の相談」を担当する部署・者について、それぞれ「配属先のみ」だった場合を基準カテゴリーとして検討した。なお、標本サイズが小さく、GLMの算出を不安定にする担当部署・者のカテゴリーは除外した（本節2(3)イ(i)も参照）。

「01=業務面の指導」は、「配属+産保」で抑制的、「配属+人事+産保」で、対象者に対する事業所の配慮・措置が有意に促進的になる項目が複数見られたが、全体で一貫した傾向は見いだせなかった。一方、「02=必要な配慮の確認」は、「人事等」、「配属+人事」、「人事+産保」の3カテゴリーにおいて、対象者に対する事業所の配慮・措置の実施に有意に促進的な項目が、抑制的な項目より多かった。配属先、人事等、産保スタッフのすべてが関わるカテゴリーでのみ、対象者に対する事業所の配慮・措置の実施に有意に抑制的な項目が多かった。

それとは反対に、「03=体調等の相談」は、「人事等」、「配属+人事」、「配属+産保」、「人事+産保」の4カテゴリーにおいて、対象者に対する事業所の配慮・措置の実施が有意に抑制的になる項目が、促進的になる項目よりも多かった。「産保スタッフ」のみが関わるカテゴリー及びすべてが関わるカテゴリーでは、有意に促進的になる項目が多かった。

(i) 各対象者の個別状況との関連（調査票Bの各説明変数との関連）

a 対象者の主な疾患（B04）

「気分障害」を基準カテゴリーとしたが、主な疾患のカテゴリーの多くの項目において有意な結果は得られなかった。ただし、対象者に対する事業所の配慮・措置の4つの項目（03=担当者の選定、04=定期的な面談、14=労働時間等の調整、21=主治医との情報共有）は、複数の疾患で、その実施について、有意に抑制的な傾向が見られた。

b 対象者の手帳等級（B06）

「3級」を基準カテゴリーとしたが、各等級カテゴリーの多くの項目において有意な結果は得られなかった。ただし、「1級」で事業所の配慮・措置「07=照明等への対応」が有意に促進的であり、「2級」では「01=採用前の職場実習」、「07=照明等への対応」が有意に促進的、「14=労働時間等の調整」が有意に抑制的であった。

c 対象者の雇用形態（B07）

「正社員以外」である場合を基準カテゴリーとすると、対象者の雇用形態が「正社員」である場合、対象者に対する事業所の配慮・措置の10の項目で実施が有意に抑制的になる傾向が見られた。

d 対象者の職種（B08）

「事務」を基準カテゴリーとすると、「農林漁業」、「生産工程」、「輸送・機械運転」、「運搬・清掃・包装等」、「その他の職業」において、対象者に対する事業所の配慮・措置項目の複数の項目（2～11項目）の実施が有意に促進的になり、それらの職種では「農林漁業」の1項目（05=就業環境の整備）を除いて実施が有意に抑制的になる項目は見られなかった。

反対に、「販売」では4項目、「サービス」では2項目の事業所の配慮・措置で実施が抑制的になる傾向が見られ、それらの職種では実施が促進的になる項目は見られなかった。

e 支援機関との連携 (B13)

対象者と支援機関との連携がない「連携なし」を基準カテゴリーとすると、採用前であれ採用後であれ、対象者と支援機関との連携がある3つのカテゴリーにおいて、対象者に対する事業所の配慮・措置の7～15の項目で実施が有意に促進的になる傾向が見られた。また、連携がある3カテゴリーでは、実施が有意に抑制的になった項目はなかった。

f 対象者の体調変化把握方法 (B16)

事業所が「01=声がけ」、「02=日誌」、「03=定期面談」のそれぞれの方法で、対象者の体調変化の把握を行っていない「未実施」を基準カテゴリーとすると、それらの体調変化把握方法を実施している場合は、対象者に対する事業所の配慮・措置の10～12の項目において実施が有意に促進的になる傾向が見られた。実施が有意に抑制的になったのは、「03=定期面談」を実施していた場合の、対象者に対する事業所の配慮・措置「11=業務可能な機器提供」のみであった。

g 対象者の就業上の課題 (B17)

対象者の就業上の課題は、11項目の就業上の課題について、その大きさを5段階で評価するよう求めたものである。大きさは、「課題はない＝1点」から「課題あり＝5点」と課題が大きくなるにつれ得点も大きくなるように設定し、連続変数として扱っている。

就業上の課題11項目と対象者に対する事業所の配慮・措置の実施についての関連は、(A)就業上の課題が大きくなると対象者に対する事業所の配慮・措置の実施も促進的になる、(B)就業上の課題が大きくなると対象者に対する事業所の配慮・措置の実施は抑制的になる、(C)それら以外の3つのパターンがあった。表3-7に、表3-6に示した就業上の課題を、(A)～(C)に分類して示す。

表3-7 対象者の就業上の課題と対象者に対する事業所の配慮・措置の実施の関係

B票問17[対象者の就業上の課題]		01	02	03	04	05	06	07	08	09	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20	21	22
(A) 課題大で促進的	01=指示に対する理解力			▲					▲	▲	▲		▲				▲				▲	▲	
	04=とっさの事態に対する判断力								▲	▲	▲						▲						
	06=症状の安定			▲		▲							▲	▲	▲		▲				▲		
	07=勤労意欲						▲									▲						▲	
	08=労働習慣												▲	▲	▲								
	09=仕事に必要なコミュニケーション					▲																	
(B) 課題大で抑制的	03=職務遂行の能率							▼				▼				▼							
	05=報告・連絡・相談をする					▼				▼						▼				▼			
	10=自身の障害に対する自己理解			▼		▼	▼						▼	▼		▼		▼					
(C) その他	02=職務遂行の正確さ																						
	11=記憶や注意などの認知特性														▼						▲		

(2) 分析2 事業所の配慮・措置の実施の有効性

ア モデルの有意性

調査票Bの問19の「対象者に対する事業所の配慮・措置」22項目の②有効性と各説明変数(表3-1参照)との関連を確かめるためにGLMを用いた。モデルは項目ごとに作成したため22個である。これらのモデルの有効性を確認するため、説明変数なしのモデルと比較した尤度比検定の結果を表3-8に示す。この検定では、有意水準を $\alpha=0.05$ とした場合、有意確率が $p<0.05$ であれば有意なモデルと

考えられる。

すべてのモデルで $p < 0.05$ であったため、調査票 B の問 19②の 22 項目に関するモデルはいずれも有意であると考えられる。

表 3－8 「対象者に対する事業所の配慮・措置の実施の有効性」の GLM の尤度比検定の結果

被説明変数	誤差構造	リンク関数	標本サイズ	逸脱度	AIC	BIC	尤度比 χ^2	自由度	p
B19①01 職場実習	正規	恒等式	1,225	306.803	2008.400	2591.019	274.934	112	0.000
B19①02 援助者	正規	恒等式	702	264.052	1533.782	2052.931	188.705	112	0.000
B19①03 担当者	正規	恒等式	1,736	491.343	2963.380	3585.745	263.264	112	0.000
B19①04 定期面談	正規	恒等式	1,634	508.660	2958.201	3573.663	294.621	112	0.000
B19①05 就業環境	正規	恒等式	860	328.033	1839.691	2381.981	238.007	112	0.000
B19①06 休憩場所	正規	恒等式	825	312.143	1767.414	2304.968	241.093	112	0.000
B19①07 物理的環境	正規	恒等式	438	141.176	975.080	1440.453	212.785	112	0.000
B19①08 業務設定	正規	恒等式	1,904	577.860	3361.026	3993.921	262.330	112	0.000
B19①09 マニュアル	正規	恒等式	764	192.743	1343.950	1872.747	289.785	112	0.000
B19①10 作業見直し	正規	恒等式	1,191	379.782	2246.656	2826.066	260.757	112	0.000
B19①11 機器提供	正規	恒等式	456	129.306	947.371	1417.335	261.838	112	0.000
B19①12 通院服薬	正規	恒等式	1,478	477.320	2751.861	3355.884	258.280	112	0.000
B19①13 体調変化	正規	恒等式	1,812	681.235	3597.591	4224.840	340.149	112	0.000
B19①14 労働時間	正規	恒等式	1,450	469.443	2707.651	3309.494	264.492	112	0.000
B19①15 休暇制度	正規	恒等式	1,355	467.497	2631.383	3225.500	231.959	112	0.000
B19①16 コミュニケーション	正規	恒等式	1,541	614.081	3183.355	3792.136	271.495	112	0.000
B19①17 配慮説明	正規	恒等式	1,518	563.972	3032.858	3639.925	206.906	112	0.000
B19①18 教育訓練	正規	恒等式	274	53.552	558.281	970.178	268.048	112	0.000
B19①19 評価共有	正規	恒等式	1,203	453.001	2467.020	3047.573	306.530	112	0.000
B19①20 職場外課題	正規	恒等式	1,190	514.549	2607.357	3186.672	254.465	112	0.000
B19①21 情報共有	正規	恒等式	446	109.929	869.077	1336.514	255.765	112	0.000
B19①22 産保活用	正規	恒等式	420	143.514	968.904	1429.493	199.844	112	0.000

※ p は尤度比 χ^2 と自由度を用いた尤度比検定の有意確率である

イ 説明変数との関連

調査票 B 問 19②の各項目についての 22 個のモデルにおいて、どの説明変数が被説明変数と有意に関連しているかを示した表 3－9 を示す。回帰係数等の値は巻末資料に収載する。

表 3－9 の上側に位置する表頭項目として、調査票 B 問 19 の 22 項目を並べ、その項目番号を記した。各列は、それぞれの項目についてのモデルとした。表の左側に位置する表側項目には、各説明変数を並べた。各セル中の三角形は、上向き（白抜き△）で「有効性を促進する（高める）可能性」、下向き（黒塗り▼）で「有効性を抑制する（低める）可能性」を示した。

以下、(ア) 調査票 A（企業等全体の取組）に関する説明変数と (イ) 調査票 B（各対象者の個別状況）に関する説明変数に分けて、事業所の配慮・措置の有効性と有意に関連することの多いものを中心に、主な結果を記述する。

表 3－9 調査票 B 問 19②の各項目と説明変数との関連

パラメータ	職場実習	援助者	担当者	定期面談	就業環境	休憩場所	照明等	業務設定	マニュアル等	作業内容等	機器提供	通院・療養	体調変化	労働時間	休暇制度	レスポンス課題	配慮説明	教育訓練	目標決定	職場外課題	情報共有	産保活用
A票問1[企業・法人の従業員数]	01	02	03	04	05	06	07	08	09	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20	21	22
(Ref=1,000人以上) 50人未満		▲	▼						▼	▼						▼		▼				
50～99人		▲		▲								▲							▲		▲	
100～299人							▼															
300～499人	▲	▲																▲				
500～999人				▲	▲							▲			▲			▲	▲	▲	▲	
A票問2[企業・法人の事業内容]	01	02	03	04	05	06	07	08	09	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20	21	22
(Ref=医療福祉) 建設業	▲					▲																
製造業				▼	▼															▼	▼	
情報通信		▼									▲		▲						▲			
運輸郵便	▲									▼								▲				▼
卸売小売																▼				▼	▼	
金融保険		▼												▲	▲							
不動産等			▲				▲			▲			▲	▲				▼				
学術専門			▲														▼	▼			▼	
宿泊飲食																						
生活娯楽																				▼	▼	
教育学習		▼								▼												
複合サービス										▼												
サービス業		▼			▼	▼						▼				▼	▼			▼	▼	
A票問3[雇用障害者数]	01	02	03	04	05	06	07	08	09	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20	21	22
01=雇用身体障害者数 (連続変数)		▲								▲			▲					▼				
02=雇用知的障害者数 (連続変数)					▼													▲				
03=雇用精神障害者数 (連続変数)						▲													▲			
A票問4[企業・法人全体の配慮・措置]	01	02	03	04	05	06	07	08	09	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20	21	22
01=従業員の理解促進 実施(Ref=未実施)							▼															
02=専門援助者の配置 実施(Ref=未実施)					▼	▼	▼		▼	▼	▼		▼			▼			▼			▼
03=特性に応じた配置等 実施(Ref=未実施)		▼						▲										▲				
04=作業手順の簡素化等 実施(Ref=未実施)	▲							▲		▲	▲											
05=配慮した労働条件 実施(Ref=未実施)	▲		▲		▲	▲		▲					▲	▲	▲					▲		
06=物理的就業環境の整備 実施(Ref=未実施)		▲			▲	▲			▲								▲					
07=感覚過敏対応等の機器提供 実施(Ref=未実施)																		▼				
08=休憩室等の福利厚生 実施(Ref=未実施)									▲		▲	▲			▲			▲		▲		
09=定期面談 実施(Ref=未実施)												▲										
10=特性を踏まえた人事評価 実施(Ref=未実施)										▲												
11=配慮した教育訓練 実施(Ref=未実施)	▲	▲							▲				▲	▲	▲		▲	▲		▲	▲	▲
12=日常生活支援の整備 実施(Ref=未実施)							▲		▼						▼							
13=能力希望に応じた正社員登用 実施(Ref=未実施)												▼						▲				▲
A票問5[企業・法人の雇用管理担当部署・者]	01	02	03	04	05	06	07	08	09	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20	21	22
01=業務面の指導 人事等					▲												▲		▲			
(Ref=配属先) 配属+人事											▲		▼									
配属+産保										▲												
配属+人事+産保																						
02=必要な配慮の確認 人事等																▼			▼			
(Ref=配属先) 配属+人事				▼			▼		▼	▼	▼								▼			
人事+産保	▼		▼	▼		▼	▼			▼	▼	▼	▼						▼	▼		
配属+人事+産保						▼	▼		▼	▼	▼	▼				▼						
03=体調等の相談 人事等											▼							▲				
(Ref=配属先) 産保スタッフ					▲			▲											▲			
配属+人事							▲															
配属+産保	▼				▼															▼	▼	
人事+産保	▲	▲		▲	▲	▲	▲			▲						▲		▼				
配属+人事+産保				▲	▲	▲	▲	▲	▲	▲	▲		▲			▲					▲	
A票問6[企業・法人の活用している助成金]	01	02	03	04	05	06	07	08	09	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20	21	22
活用(Ref=未活用)																						▼
B票問1[対象者の事業所の事業形態]	01	02	03	04	05	06	07	08	09	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20	21	22
(Ref=一般の企業) 特例子会社	▲						▼				▼											
A型事業所		▼								▼	▼			▼				▲				▼
B票問4[対象者の主な疾患]	01	02	03	04	05	06	07	08	09	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20	21	22
(Ref=気分障害) 統合失調症																						▼
てんかん																		▲				
高次脳機能障害								▲													▲	
ASD								▲														
ADHD						▲		▲			▼				▲		▲					
その他の発達障害																						
その他の精神障害									▼									▼				
不明の精神障害											▲						▲					

パラメータ		職場実習	援助者	担当者	定期面談	就業環境	休憩場所	照明等	業務設定	マニュアル等	作業内容等	機器提供	通称・服装	体調変化	労働時間	休暇制度	メンタリング課題	配慮説明	教育訓練	目標決定	職場外課題	情報共有	確保活用
B票問5[重複する疾患（障害）]		01	02	03	04	05	06	07	08	09	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20	21	22
あり(Ref=なし)		▼								▲													
B票問6[対象者の手帳等級]		01	02	03	04	05	06	07	08	09	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20	21	22
(Ref=3級) 1級								▼		▼		▼								▼			▼
2級																							
B票問7[対象者の雇用形態]		01	02	03	04	05	06	07	08	09	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20	21	22
正社員(Ref=正社員以外)										▼													
B票問8[対象者の職種]		01	02	03	04	05	06	07	08	09	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20	21	22
(Ref=事務) 管理																							
専門・技術																							
販売					▲		▼		▼											▼			
サービス				▲						▲		▲	▼										▼
農林漁業						▼								▲					▼			▼	
生産工程				▲	▲				▲		▲	▲						▲				▲	
輸送・機械運転						▼	▼												▼			▼	
運搬・清掃・包装等										▲		▲								▼			
その他				▲	▲	▲						▲						▲	▲				
B票問9[対象者の週所定労働時間]		01	02	03	04	05	06	07	08	09	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20	21	22
(Ref=30時間以上) 10時間未満																							
10時間以上20時間未満		▲												▲	▲								
20時間以上30時間未満		▲												▲						▲			
B票問10～12[対象者の手帳所持勤務期間]		01	02	03	04	05	06	07	08	09	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20	21	22
(Ref=1年以上) 3か月未満																		▲					
3か月以上6か月未満						▼																	
6か月以上1年未満													▼										▼
B票問13～14[支援機関との連携状況]		01	02	03	04	05	06	07	08	09	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20	21	22
(Ref=連携なし) 採用前連携																			▼			▼	
採用後連携														▼								▼	
連携時期不明		▼												▼		▼							
B票問16[対象者の体調変化把握方法]		01	02	03	04	05	06	07	08	09	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20	21	22
01=声がけ 実施(Ref=未実施)							▲	▲						▲	▲				▲				
02=日誌 実施(Ref=未実施)																				▼			
03=定期面談 実施(Ref=未実施)				▲	▲											▲	▲			▲			▲
B票問17[対象者の就業上の課題]		01	02	03	04	05	06	07	08	09	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20	21	22
01=指示に対する理解力 (連続変数)		▼															▼						▼
02=職務遂行の正確さ (連続変数)								▼									▲		▼				▲
03=職務遂行の能率 (連続変数)														▼									
04=とっさの事態に対する判断力 (連続変数)		▲						▲															▼
05=報告・連絡・相談をする (連続変数)						▼			▼										▼				
06=症状の安定 (連続変数)																							
07=勤労意欲 (連続変数)				▼				▼									▼			▼		▲	
08=出退勤等の労働習慣 (連続変数)							▼		▼	▼	▼	▼	▼	▼	▼	▼							
09=仕事に必要なコミュニケーション (連続変数)						▼		▼									▼		▼	▼	▼	▼	
10=自身の障害に対する自己理解 (連続変数)				▼		▼		▼	▼		▼	▼	▼	▼	▼	▼			▼		▼	▼	
11=記憶や注意などの認知特性 (連続変数)																							
B票問18[支援機関に受けたサービス]		01	02	03	04	05	06	07	08	09	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20	21	22
01=対象者に関する情報提供 活用(Ref=未活用)			▲				▼								▲				▲				
02=制度・事例の情報提供 活用(Ref=未活用)							▲										▼		▼		▼		
03=障害理解のための研修等 活用(Ref=未活用)							▲		▲														
04=業務や労働条件の設定 活用(Ref=未活用)								▼										▼	▼				▼
05=障害者本人の障害理解の促進 活用(Ref=未活用)							▼														▲		
06=業務指示や作業手順の示し方設定 活用(Ref=未活用)							▲																
07=職務再設計 活用(Ref=未活用)		▼						▲		▲													
08=日々の業務・健康管理 活用(Ref=未活用)											▲												
09=日常生活管理 活用(Ref=未活用)													▲					▲		▲	▲		
10=会社と家庭の間の調整 活用(Ref=未活用)		▲				▲	▲			▲										▲	▲	▲	
11=職場定着に向けた取組 活用(Ref=未活用)																▼							▼
【調整変数】		01	02	03	04	05	06	07	08	09	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20	21	22
B票問2[対象者の性別] 男性(Ref=女性)			▼							▼				▼									
B票問3[対象者の年齢] 10代														▼				▼					
(Ref=60代) 20代																		▼					
30代																		▼					
40代																			▼	▼			
50代																						▲	

(7) 企業等全体の取組（調査票 A の各説明変数との関連）

a 企業等の従業員数（A01）

「1,000 人以上」を基準カテゴリーとすると、「50 人未満」のカテゴリーでは、対象者に対する事業所の配慮・措置の実施の有効性を有意に低める可能性のある項目が 5 項目あった。有意に高める可能性のある項目は、「02=援助者の配置」のみであった。

一方、それ以外のカテゴリー（50 人以上から 999 人までの諸カテゴリー）では、「100～299 人」のカテゴリーを除き、対象者に対する事業所の配慮・措置実施の有効性を有意に高める可能性のある項目が複数あった。複数のカテゴリーにおいて有効性を高める可能性のある項目は、「02=援助者の配置」、「04=定期面談の実施」、「12=通院・服薬の配慮」、「18=配慮した教育訓練」、「19=評価の共有と目標決定」、「21=主治医との情報共有」の各項目であった。なお、「100～299 人」のカテゴリーでは、対象者に対する事業所の配慮・措置「07=照明等への対応」において、有効性を有意に低める可能性が見られた。

b 企業等の主な事業内容（A02）

「医療福祉」を基準カテゴリーとしたが、事業内容カテゴリーごとの、対象者に対する事業所の配慮・措置の多くの項目において有意な結果は得られず、全体的に目立った傾向性は確認できなかった。ただし、部分的に見ると、「建設業」、「情報通信」、「不動産等」では、対象者に対する事業所の配慮・措置の 2～5 の項目において、有効性を有意に高める可能性が示された。また、「サービス業」では、対象者に対する事業所の配慮・措置の 8 項目において有効性が有意に低くなる可能性が示され、事業内容カテゴリーの中で関連が有意になった項目数が（高める可能性、低める可能性の両方を通じて）最多であった。

c 企業等全体で取り組む精神障害のある人に対する雇用管理上の措置・配慮（A04）

企業等全体で取り組む配慮・措置のそれぞれの項目が「未実施」であることを基準カテゴリーとすると、企業等全体で取り組む配慮・措置のそれぞれの項目の「実施」は、対象者に対する事業所の配慮・措置の実施の有効性について、全体的に高める可能性が多く示された。

しかし、企業等全体の配慮・措置である「02=専門援助者の配置」の実施は、対象者に対する事業所の配慮・措置の 10 項目の実施の有効性を低める可能性を示したが、有効性を高める可能性は示さなかった。

d 企業等の雇用管理業務の担当部署・者（A05）

「01=業務面の指導」、「02=必要な配慮の確認」、「03=体調等の相談」を担当する部署・者について、それぞれ「配属先」のみだった場合を基準カテゴリーとして、表 3-3 に示した各カテゴリーについて検討した。

「01=業務面の指導」では、いずれの担当部署・者のカテゴリーにおいても、対象者に対する事業所の配慮・措置の実施の際の有効性について有意に関連するものが少なく、何らかの傾向を見いだすことが難しかった。一方、「02=必要な配慮の確認」では、すべての担当部署・者のカテゴリーにおいて、対象者に対する事業所の配慮・措置の複数の項目が実施の有効性を有意に低め、有効性を高める可能性のある項目は見られなかった。また、「03=体調等の相談」は、「産保スタッフ」、「人事+産保」及び「配属+人事+産保」の 3 つのカテゴリーで、対象者に対する事業所の配慮・措置の多くの項目について、実施の有効性を有意に高める可能性が示された。ただし、「03=体調等の相談」における「配属+産保」のカ

テゴリーは、対象者に対する事業所の配慮・措置の4項目について、実施の有効性を有意に低める可能性が示され、有効性を高める可能性は示されなかった。

(イ) 各対象者の個別状況との関連（調査票Bの各説明変数との関連）

a 対象者の疾患（B04）

「気分障害」を基準カテゴリーとしたが、各疾患カテゴリーの多くの項目において有意な結果は得られなかった。ただし、ASD、ADHD、不明の精神疾患の3カテゴリーにおいて、対象者に対する事業所の配慮・措置の実施の有効性を有意に高める可能性のある項目が2～4項目見られた。

b 対象者の手帳等級（B06）

「3級」を基準カテゴリーとしたが、各等級カテゴリーの多くの項目において有意な結果は得られなかった。ただし、「1級」において、対象者に対する事業所の配慮・措置の実施の有効性を有意に低める可能性のある項目が5項目見られた。一方、「2級」については、いずれの配慮・措置項目も有意ではなかった。

c 対象者の職種（B08）

「事務」を基準カテゴリーとしたが、対象者に対する事業所の配慮・措置の実施の有効性との関連が有意になるものは必ずしも多くなかった。しかし、明確なものではないが、事業所の配慮・措置の有効性を有意に高める可能性のある項目が多い職種と低める可能性のある項目が多い職種がある。

以下に、事業所の配慮・措置の実施を有意に高める可能性がある項目が多い職種と、それぞれの職種において有効性を高める可能性を示した対象者に対する事業所の配慮・措置の項目を挙げる。

- ・ 「サービス」：03=担当者の選定、09=マニュアル等の作成、11=業務 possible の機器提供
- ・ 「生産工程」：03=担当者の選定、04=定期面談の実施、08=業務等の設定、10=作業内容等の見直し、11=業務 possible の機器提供、17=同僚への配慮等の説明、21=主治医との情報共有
- ・ 「運搬・清掃・包装等」：09=マニュアル等の作成、11=業務 possible の機器提供
- ・ 「その他の職業」：03=担当者の選定、04=定期面談の実施、05=就業環境の整備、11=業務 possible の機器提供、17=同僚への配慮等の説明、18=配慮した教育訓練

これらのうち、複数現れた対象者に対する事業所の配慮・措置項目は、「03=担当者の選定」、「04=定期面談の実施」、「09=マニュアル等の作成」、「11=業務 possible の機器提供」、「17=同僚への配慮等の説明」であった。

同様に、「事務」を基準カテゴリーとして、事業所の配慮・措置実施の有効性について有意に低める可能性がある項目が多い職種と、それぞれの職種において有効性を低める可能性がある配慮・措置の項目を挙げると、次のとおりである。

- ・ 「販売」：06=休憩場所の確保、08=業務等の設定、19=評価の共有と目標決定
- ・ 「農林漁業」：05=就業環境の整備、18=配慮した教育訓練、21=主治医との情報共有
- ・ 「輸送・機械運転」：05=就業環境の整備、06=休憩場所の確保、18=配慮した教育訓練、21=主治医との情報共有

これらのうち、複数現れた事業所の配慮・措置項目は、「05=就業環境の整備」、「06=休憩場所の確保」、「18=配慮した教育訓練」、「21=主治医との情報共有」であった。

d 支援機関との連携 (B13)

支援機関との連携がない「連携なし」を基準カテゴリーとしたが、各連携カテゴリーの多くの項目で有意な結果は得られなかった。ただし、それぞれの連携のカテゴリーにおいて、有効性を有意に低める対象者に対する事業所の配慮・措置の項目が2～3見られた。

e 対象者の体調変化把握方法 (B16)

事業所が対象者の体調変化の把握を行っていない「未実施」を基準カテゴリーとした場合、「01=声がけ」により体調変化の把握を行っていると、対象者に対する事業所の配慮・措置項目のうち5つの項目の実施において有効性を有意に高める可能性が示された。また同様に、「03=定期面談」により体調変化の把握を行っていると、対象者に対する事業所の配慮・措置項目のうち6つの項目の実施において有効性を有意に高める可能性が示された。一方、「02=日誌」により体調変化の把握を行っている場合は、ほとんどの項目で基準カテゴリーである「未実施」との差が認められず、「19=評価の共有と目標決定」の実施においては有効性を有意に低める可能性が示された。

f 対象者の就業上の課題 (B17)

対象者の就業上の課題 11 項目と対象者に対する事業所の配慮・措置の各項目の実施の有効性との関連は、就業上の課題が大きくなることで、対象者に対する事業所の配慮・措置各項目の実施の有効性を有意に高める場合よりも、有意に低める場合が多かった。

対象者の就業上の課題が大きくなると、実施の有効性を有意に高める可能性がある、対象者に対する事業所の配慮・措置項目は、「02=職務遂行の正確さ」に課題がある場合の「16=コミュニケーション課題への対応」及び「22=産業保健スタッフの活用」、「04=とっさの事態に対する判断力」に課題がある場合の「01=採用前の職場実習」及び「08=業務等の設定」であった。

反対に、対象者の就業上の課題が大きくなると、実施の有効性を有意に低める可能性がある、対象者に対する事業所の配慮・措置項目が最も多かったのは、「10=自身の障害に対する自己理解」であり、11の配慮・措置項目で有効性を有意に低める可能性が示された。次いで多かったのは、「08=出退勤等の労働習慣」で、対象者に対する事業所の配慮・措置7項目で有効性を有意に低める可能性が示された。

(3) 分析3 事業所の配慮・措置の実施の負担の程度

ア モデルの有意性

調査票Bの問19の「事業所の配慮・措置」22項目の③負担の程度と各説明変数(表3-1参照)との関連を確かめるためにGLMを用いた。これらのモデルの有効性を確認するため、説明変数なしのモデルと比較した尤度比検定の結果を表3-10に示す。この検定では、有意水準を $\alpha=0.05$ とした場合、有意確率が $p<0.05$ であれば有意なモデルと考えられる。

すべてのモデルで $p<0.05$ であったため、調査票Bの問19③の22項目に関するモデルはいずれも有意であると考えられる。

イ 説明変数との関連

調査票B問19③の各項目についての22個のモデルにおいて、どの説明変数が被説明変数と有意に関連しているかを示した表3-11を示す。回帰係数等の値は巻末資料に収載する。

表3-11の上側に位置する表頭項目として、調査票B問19の22項目を並べ、その項目番号を記し

た。各列は、それぞれの項目についてのモデルとした。表の左側に位置する表側項目には、各説明変数を並べた。各セル中の三角形は、上向き（白抜き△）で「負担の程度を大きくする可能性」、下向き（黒塗り▼）で「負担の程度を小さくする可能性」を示した。

以下、(ア) 調査票 A（企業等全体の取組）に関する説明変数と (イ) 調査票 B（各対象者の個別状況）に関する説明変数に分けて、事業所の配慮・措置の実施の負担の程度と有意に関連することの多いものを中心に、主な結果を記述する。

表 3-10 「対象者に対する事業所の配慮・措置の実施の負担の程度」の GLM の尤度比検定の結果

被説明変数	誤差構造	リンク関数	標本サイズ	逸脱度	AIC	BIC	尤度比 χ^2	自由度	p
B19③01 職場実習	正規	恒等式	1,214	1309.008	3764.656	4346.248	324.817	112	0.000
B19③02 援助者	正規	恒等式	694	739.329	2241.397	2759.239	250.259	112	0.000
B19③03 担当者	正規	恒等式	1,720	2080.012	5436.034	6057.343	485.829	112	0.000
B19③04 定期面談	正規	恒等式	1,624	1920.697	5109.213	5723.975	443.789	112	0.000
B19③05 就業環境	正規	恒等式	857	881.203	2683.928	3225.820	302.546	112	0.000
B19③06 休憩場所	正規	恒等式	822	730.809	2464.077	3001.216	243.352	112	0.000
B19③07 照明等	正規	恒等式	435	399.678	1425.638	1890.227	256.723	112	0.000
B19③08 業務設定	正規	恒等式	1,895	2423.404	6071.861	6704.216	371.600	112	0.000
B19③09 マニュアル等	正規	恒等式	762	912.302	2527.641	3056.139	246.656	112	0.000
B19③10 作業内容等	正規	恒等式	1,187	1441.210	3826.902	4405.929	362.573	112	0.000
B19③11 機器提供	正規	恒等式	453	460.917	1521.407	1990.618	185.343	112	0.000
B19③12 通院・服薬	正規	恒等式	1,466	1538.301	4458.903	5061.996	353.295	112	0.000
B19③13 体調変化	正規	恒等式	1,802	2377.044	5840.937	6467.555	404.634	112	0.000
B19③14 労働時間	正規	恒等式	1,445	1794.580	4641.809	5243.257	391.110	112	0.000
B19③15 休暇制度	正規	恒等式	1,348	1516.965	4212.643	4806.170	299.166	112	0.000
B19③16 コミュニケーション課題	正規	恒等式	1,540	1943.415	4956.634	5565.341	423.386	112	0.000
B19③17 配慮説明	正規	恒等式	1,509	1770.765	4751.743	5358.132	329.771	112	0.000
B19③18 教育訓練	正規	恒等式	272	194.336	908.452	1319.514	223.850	112	0.000
B19③19 目標決定	正規	恒等式	1,199	1396.261	3813.234	4393.408	319.753	112	0.000
B19③20 職場外課題	正規	恒等式	1,180	1468.904	3835.118	4413.471	352.071	112	0.000
B19③21 情報共有	正規	恒等式	445	464.098	1509.555	1976.736	206.745	112	0.000
B19③22 産保活用	正規	恒等式	417	350.230	1338.630	1798.402	231.482	112	0.000

※ p は尤度比 χ^2 と自由度を用いた尤度比検定の有意確率である

(ア) 企業等全体の取組（調査票 A の各説明変数との関連）

a 企業等の従業員数（A01）

「1,000 人以上」を基準カテゴリーとした場合、1,000 人未満のすべてのカテゴリーで、対象者に対する事業所の配慮・措置の実施の負担の程度を有意に小さくする項目が複数見られた。

b 企業等の主な事業内容（A02）

「医療福祉」を基準カテゴリーとしたが、各事業内容カテゴリーの多くの項目において有意な結果は見られず、全体の目立った傾向性は確認できなかった。ただし、部分的ではあるが、対象者に対する事業所の配慮・措置の実施の負担の程度について、それを大きくする事業内容カテゴリーと小さくする事

業内容カテゴリーが見られる。

以下に、負担の程度を有意に大きくする項目が複数あり、有意に小さくする項目よりもその項目数が多い事業内容カテゴリーを挙げる。

- ・ 「運輸業、郵便業」：02=援助者の配置、17=同僚への配慮等の説明
- ・ 「卸売業、小売業」：05=就業環境の整備、07=照明等への対応
- ・ 「宿泊業、飲食サービス業」：02=援助者の配置、18=配慮した教育訓練
- ・ 「教育、学習支援業」：03=担当者の選定、04=定期面談の実施、05=就業環境の整備、17=同僚への配慮等の説明

これらのうち、複数現れた対象者に対する事業所の配慮・措置項目は、「02=援助者の配置」、「05=就業環境の整備」、「17=同僚への配慮等の説明」であった。

他方、対象者に対する事業所の配慮・措置の実施の負担の程度を有意に小さくする項目が複数あり、有意に大きくする項目よりもその項目数が多い事業内容カテゴリーを挙げる。

- ・ 「建設業」：04=定期面談の実施、08=業務等の設定、12=通院・服薬の配慮、18=配慮した教育訓練、19=評価の共有と目標決定
- ・ 「金融業、保険業」：04=定期面談の実施、08=業務等の設定、09=マニュアル等の作成、10=作業内容等の見直し、19=評価の共有と目標決定、22=産業保健スタッフの活用
- ・ 「不動産業、物品賃貸業」：06=休憩場所の確保、11=業務 possible の機器提供、12=通院・服薬の配慮、13=体調変化への対応、14=労働時間等の調節、15=休暇制度の設定、22=産業保健スタッフの活用
- ・ 「生活関連サービス業、娯楽業」：05=就業環境の整備、08=業務等の設定、11=業務 possible の機器提供、19=評価の共有と目標決定、22=産業保健スタッフの活用
- ・ 「サービス業（他に分類されないもの）」：14=労働時間等の調節、22=産業保健スタッフの活用

これらのうち、複数現れた対象者に対する事業所の配慮・措置項目は、「04=定期面談の実施」、「08=業務等の設定」、「11=業務 possible の機器提供」、「12=通院・服薬の配慮」、「14=労働時間等の調節」、「19=評価の共有と目標決定」、「22=産業保健スタッフの活用」であった。

表3-11 調査票B問19③の各項目と説明変数との関連

パラメータ		職場実習	援助者	担当者	定期面談	就業環境	休憩場所	照明等	業務設定	マニュアル等	作業内容等	機器提供	通院・服薬	体調変化	労働時間	休暇制度	メンタルケア講座	配慮説明	教育訓練	目標決定	職場外課題	情報共有	産保活用	
A票問1[企業・法人の従業員数]		01	02	03	04	05	06	07	08	09	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20	21	22	
(Ref=1,000人以上)	50人未満				▼								▼									▼		
	50～99人	▼		▼	▼				▼				▼					▼		▼	▼			
	100～299人		▼	▼	▼		▼					▼	▼			▼			▼	▼		▼		
	300～499人	▼	▼		▼			▼	▼			▼	▼	▼				▼	▼	▼			▼	
	500～999人	▼	▼				▼	▼			▲		▼		▼	▼			▼	▼				
A票問2[企業・法人の事業内容]		01	02	03	04	05	06	07	08	09	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20	21	22	
(Ref=医療福祉)	建設業				▼				▼				▼						▼	▼				
	製造業																							
	情報通信												▲											
	運輸郵便		▲															▲						
	卸売小売					▲		▲																
	金融保険				▼		▲		▼	▼	▼									▼			▼	
	不動産等						▼					▼	▼	▼	▼	▼			▲				▼	
	学術専門																	▲						
	宿泊飲食		▲																▲					
	生活娯楽					▼			▼			▼								▲	▼			▼
	教育学習			▲	▲	▲												▲						
	複合サービス					▲																		
	サービス業															▼						▲	▼	
A票問3[雇用障害者数]		01	02	03	04	05	06	07	08	09	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20	21	22	
01=雇用身体障害者数 (連続変数)			▲	▼					▼		▼			▼					▲			▼		
02=雇用知的障害者数 (連続変数)				▲																				
03=雇用精神障害者数 (連続変数)							▼	▼					▼							▼				
A票問4[企業・法人全体の配慮・措置]		01	02	03	04	05	06	07	08	09	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20	21	22	
01=従業員の理解促進 実施(Ref=未実施)		▼	▼														▼		▼					
02=専門援助者の配置 実施(Ref=未実施)																								
03=特性に応じた配置等 実施(Ref=未実施)						▼	▼												▼					
04=作業手順の簡素化等 実施(Ref=未実施)								▲	▲	▲								▲				▲	▲	
05=配慮した労働条件 実施(Ref=未実施)																					▼		▼	
06=物理的就業環境の整備 実施(Ref=未実施)																								
07=感覚過敏対応等の機器提供 実施(Ref=未実施)			▲	▼		▼			▼															
08=休憩室等の福利厚生 実施(Ref=未実施)													▼		▼		▼	▼		▼			▼	
09=定期面談 実施(Ref=未実施)								▲	▲			▼	▼		▼	▼								
10=特性を踏まえた人事評価 実施(Ref=未実施)		▼		▼	▼						▼		▲		▼				▼					
11=配慮した教育訓練 実施(Ref=未実施)										▼										▲				
12=日常生活支援の整備 実施(Ref=未実施)										▼														
13=能力希望に応じた正社員登用 実施(Ref=未実施)						▲								▲	▲	▲	▲					▼		
A票問5[企業・法人の雇用管理担当部署・者]		01	02	03	04	05	06	07	08	09	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20	21	22	
01=業務面の指導 人事等				▼	▼	▼					▼						▼	▼	▼	▼	▼	▼		
(Ref=配属先)	配属＋人事	▲			▲				▲		▲		▲	▲	▲					▲	▲	▲		
	配属＋産保																							
	配属＋人事＋産保																▼		▼			▲		
02=必要な配慮の確認 人事等		▲					▲					▲												
(Ref=配属先)	配属＋人事						▲																	
	人事＋産保	▲					▲	▲											▲					
	配属＋人事＋産保		▼				▲								▲		▲		▲			▼		
03=体調等の相談 人事等														▲				▲	▲					
(Ref=配属先)	産保スタッフ												▲				▲	▲	▲					
	配属＋人事												▲					▲	▲	▲				
	配属＋産保	▲	▲			▲		▲				▲						▲	▲	▲	▲	▲		
	人事＋産保										▲						▲	▲			▲			
	配属＋人事＋産保						▼																	
A票問6[企業・法人の活用している助成金]		01	02	03	04	05	06	07	08	09	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20	21	22	
活用(Ref=未活用)		▼		▲			▼																	
B票問1[対象者の事業所の事業形態]		01	02	03	04	05	06	07	08	09	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20	21	22	
(Ref＝一般の企業)	特例子会社		▼	▼	▼			▼	▼		▼	▼		▼	▼		▼	▼			▼	▼		
	A型事業所	▼	▼	▼	▼	▼			▼	▼	▼		▼	▼	▼		▼	▼		▼	▼			
B票問4[対象者の主な疾患]		01	02	03	04	05	06	07	08	09	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20	21	22	
(Ref=気分障害)	統合失調症	▲													▲						▲		▲	
	てんかん																							
	高次脳機能障害																							
	ASD								▼									▼						
	ADHD		▼										▼	▼										
	その他の発達障害			▼											▼							▼		
	その他の精神障害																							
不明の精神障害							▲																	

パラメータ	職場実習	援助者	担当者	定期面談	就業環境	休憩場所	照明等	業務設定	マニュアル等	作業内容等	機器提供	通称・服装	体調変化	労働時間	休暇制度	メンタートラック課題	配慮説明	教育訓練	目標決定	職場外課題	情報共有	産保活用
B票問5[重複する疾患（障害）]	01	02	03	04	05	06	07	08	09	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20	21	22
あり(Ref=なし)																						
B票問6[対象者の手帳等級]	01	02	03	04	05	06	07	08	09	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20	21	22
(Ref=3級) 1級																						
2級	▼			▼																	▼	
B票問7[対象者の雇用形態]	01	02	03	04	05	06	07	08	09	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20	21	22
正社員(Ref=正社員以外)																						
B票問8[対象者の職種]	01	02	03	04	05	06	07	08	09	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20	21	22
(Ref=事務) 管理																						
専門・技術		▲	▲	▲								▲	▲	▲	▲	▲	▲		▲		▲	
販売					▼		▼					▲	▲	▲	▲		▲	▲				
サービス												▲	▲	▲	▲		▲					
農林漁業												▲						▲				
生産工程												▲						▲	▲			
輸送・機械運転								▼	▼	▼								▲				
運搬・清掃・包装等								▼	▼	▼							▲	▲	▼		▲	
その他								▼	▼	▼									▼			
B票問9[対象者の週所定労働時間]	01	02	03	04	05	06	07	08	09	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20	21	22
(Ref=30時間以上) 10時間未満							▼		▼	▼	▼							▲		▼		
10時間以上20時間未満														▼								▲
20時間以上30時間未満					▼														▼			
B票問10～12[対象者の手帳所持勤務期間]	01	02	03	04	05	06	07	08	09	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20	21	22
(Ref=1年以上) 3か月未満		▼			▼																	
3か月以上6か月未満																			▼			
6か月以上1年未満		▼		▲							▲											
B票問13～14[支援機関との連携状況]	01	02	03	04	05	06	07	08	09	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20	21	22
(Ref=連携なし) 採用前連携																						
採用後連携			▲															▲				
連携時期不明	▲		▲									▲						▲				
B票問16[対象者の体調変化把握方法]	01	02	03	04	05	06	07	08	09	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20	21	22
01=声かけ 実施(Ref=未実施)				▼	▼		▼							▼				▲			▲	
02=日誌 実施(Ref=未実施)			▲	▲					▲	▲			▲				▲		▲	▲	▲	▲
03=定期面談 実施(Ref=未実施)			▼	▼	▼	▼										▼						
B票問17[対象者の就業上の課題]	01	02	03	04	05	06	07	08	09	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20	21	22
01=指示に対する理解力 (連続変数)						▲																
02=職務遂行の正確さ (連続変数)				▼			▼															
03=職務遂行の能率 (連続変数)	▲	▲																	▲			
04=とっさの事態に対する判断力 (連続変数)	▲		▲	▲	▲			▲	▲		▲		▲		▲	▲	▲		▲	▲		▲
05=報告・連絡・相談をする (連続変数)													▲		▲	▲	▲					
06=症状の安定 (連続変数)			▲				▲					▲	▲	▲		▲				▲		
07=勤労意欲 (連続変数)																						▼
08=出退勤等の労働習慣 (連続変数)													▲	▲	▲							
09=仕事に必要なコミュニケーション (連続変数)							▲									▲	▲					
10=自身の障害に対する自己理解 (連続変数)	▲	▲	▲	▲	▲	▲		▲		▲	▼	▲	▲	▲	▲	▲	▲			▲	▲	
11=記憶や注意などの認知特性 (連続変数)											▼					▼			▼		▼	
B票問18[支援機関に受けたサービス]	01	02	03	04	05	06	07	08	09	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20	21	22
01=対象者に関する情報提供 活用(Ref=未活用)												▼										
02=制度・事例の情報提供 活用(Ref=未活用)	▼	▼															▲			▼		
03=障害理解のための研修等 活用(Ref=未活用)					▼					▼												▼
04=業務や労働条件の設定 活用(Ref=未活用)																			▼	▼		
05=障害者本人の障害理解の促進 活用(Ref=未活用)							▲															
06=業務指示や作業手順の示し方設定 活用(Ref=未活用)					▼																	
07=職務再設計 活用(Ref=未活用)							▼															
08=日々の業務・健康管理 活用(Ref=未活用)											▼										▼	
09=日常生活管理 活用(Ref=未活用)	▼									▲												
10=会社と家庭の間の調整 活用(Ref=未活用)		▼		▲					▲							▲		▼				
11=職場定着に向けた取組 活用(Ref=未活用)	▼																			▼		▲
【調整変数】	01	02	03	04	05	06	07	08	09	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20	21	22
B票問2[対象者の性別] 男性(Ref=女性)													▲									
B票問3[対象者の年齢] 10代																						
(Ref=60代) 20代																						▲
30代																						
40代																						
50代																						▲

c 企業等全体で取り組む精神障害のある人に対する雇用管理上の措置・配慮（A04）

企業等全体で取り組む13の雇用管理上の配慮・措置項目について、項目ごとに基準カテゴリーを「未実施」に設定し、それらの「実施」が、対象者に対する事業所の配慮・措置の実施の負担の程度を大きくするか小さくするかを検討した。その結果、企業等全体の配慮・措置の各項目において有意な結果は多くなく、全体の目立った傾向性は確認できなかった。しかし、明確なものではないが、対象者に対する事業所の配慮・措置の実施の負担の程度を有意に大きくする項目数が多いものと有意に小さくする項目数が多いものとが見られた。

以下に、対象者に対する事業所の配慮・措置の実施の負担の程度を有意に大きくする項目数が、有意に小さくする項目数よりも多い企業等全体の取組と、対象者に対する事業所の配慮・措置の実施の負担の程度を大きくする項目を挙げる。

- ・ 「04=作業手順の簡素化等」：07=照明等への対応、08=業務等の設定、09=マニュアル等の作成
- ・ 「13=能力・希望に応じた正社員登用」：05=就業環境の整備、13=体調変化への対応、14=労働時間等の調節、15=休暇制度の設定、16=コミュニケーション課題への対応

他方、対象者に対する事業所の配慮・措置の実施の、負担の程度を有意に小さくする項目数が、有意に大きくする項目数よりも多いことから、企業等全体の配慮・措置の取組の実施は、対象者に対する事業所の配慮・措置の各項目の実施の負担の程度を小さくする可能性が大きいと考えられる。以下に、対象者に対する事業所の配慮・措置の実施の負担の程度を小さくする可能性が大きい企業等全体の取組と、対象者に対する事業所の配慮・措置項目を挙げる。

- ・ 「01=従業員の理解促進」：01=採用前の職場実習、02=援助者の配置、16=コミュニケーション課題への対応、18=配慮した教育訓練
- ・ 「03=特性に応じた配置等」：05=就業環境の整備、06=休憩場所の確保、18=配慮した教育訓練
- ・ 「05=配慮した労働条件」：20=職場外課題への対応、22=産業保健スタッフの活用
- ・ 「07=感覚過敏対応等の機器提供」：03=担当者の選定、05=就業環境の整備、08=業務等の設定、19=評価の共有と目標決定、21=主治医との情報共有
- ・ 「08=休憩室等の福利厚生」：12=通院・服薬の配慮、14=労働時間等の調節、16=コミュニケーション課題への対応、17=同僚への配慮等の説明、19=評価の共有と目標決定、22=産業保健スタッフの活用
- ・ 「09=定期面談」：11=業務可能な機器提供、12=通院・服薬の配慮、14=労働時間等の調節、15=休暇制度の設定
- ・ 「10=特性を踏まえた人事評価」：01=採用前の職場実習、03=担当者の選定、04=定期面談の実施、10=作業内容等の見直し、14=労働時間等の調節、18=配慮した教育訓練

d 企業等の雇用管理業務の担当部署・者（A05）

企業等における雇用管理業務のうち、「01=業務面の指導」は、担当部署・者として「配属先」を基準カテゴリーとした場合、担当部署・者が「人事等」である場合において、対象者に対する事業所の配慮・措置の複数項目で実施の負担の程度が有意に小さくなる可能性が見られた。反対に、「01=業務面の指導」の担当部署・者として「配属先」と「人事等」が共に選択されている場合（配属＋人事）においては、

対象者に対する事業所の配慮・措置の複数項目で実施の負担の程度が有意に大きくなる可能性が見られた。

企業等における雇用管理業務のうち、「02=必要な合理的配慮の確認」及び「03=体調・健康面に関する相談」は、担当部署・者として「配属先」を基準カテゴリーとした場合、「配属先」が担当するより、別の部署・者（「人事等」、「産保スタッフ」）や、複数の部署で担当する場合に、対象者に対する事業所の配慮・措置の実施の負担の程度が有意に大きくなる傾向が見られた。

(イ) 各対象者の個別状況との関連（調査票 B の各説明変数との関連）

a 対象者の事業所の事業形態（B01）

対象者の勤務する事業所について、「一般の企業・事業所」を基準カテゴリーとした場合、対象者の勤務する事業所が「特例子会社」及び「就労継続支援 A 型事業所」であると、対象者に対する事業所の配慮・措置の実施の負担の程度が有意に小さくなる傾向が見られた。

b 対象者の主な疾患（B04）

主な疾患の各カテゴリーと、対象者に対する事業所の配慮・措置の実施の負担の程度との関連は、多くの項目において有意な結果は得られなかった。ただし、「気分障害」を基準カテゴリーとした場合、対象者の主な疾患が「統合失調症」であると、事業所の配慮・措置の 4 つの項目において、実施の負担の程度が有意に大きくなる可能性が見られた。また、対象者の主な疾患が「ASD」であると 2 つの項目、「ADHD」であると 3 つの項目、「その他の発達障害」であると 3 つの項目において、対象者に対する事業所の配慮・措置の実施における負担の程度が有意に小さくなる可能性が見られた。

c 手帳等級（B06）

手帳等級の各カテゴリーと、対象者に対する事業所の配慮・措置の実施の負担の程度との関連は、多くの項目において有意な結果は得られなかった。ただし、「3 級」を基準カテゴリーとした場合、対象者の手帳等級が「2 級」である場合には、対象者に対する事業所の配慮・措置の 3 つの項目において、実施の負担の程度が有意に小さくなる可能性が見られた。

d 対象者の職種（B08）

「事務」を基準カテゴリーとした場合、対象者の職種が「専門・技術」である場合には、対象者に対する事業所の配慮・措置の 11 の項目において、実施の負担の程度が有意に大きくなる可能性が見られた。その他に、対象者に対する事業所の配慮・措置の実施の負担の程度が対象者に対する事業所の配慮・措置の複数の項目で有意に大きくなる可能性があり、かつその数が有意に小さくなる可能性のある項目よりも多かった職種は、「販売」、「サービス」、「農林漁業」、「生産工程」であった。また、「販売」、「輸送・機械運転」、「運搬・清掃・包装等」、「その他」では、負担の程度が対象者に対する事業所の配慮・措置の複数の項目で有意に小さくなる傾向が見られた。

e 支援機関との連携（B13～14）

就労支援機関と連携していないこと（連携なし）を基準カテゴリーとしたが、連携がある場合の各カテゴリーでは、対象者に対する事業所の配慮・措置の多くの項目で有意な結果は得られなかった。ただし、「採用後連携」の 2 項目及び「連携時期不明」の 4 項目で有意に促進的な傾向が見られた。

f 対象者の体調変化の把握方法 (B16)

事業所が対象者の体調変化の把握を「01=声がけ」、「02=日誌」、「03=定期面談」のいずれの方法でも行っていないこと（未実施）を基準カテゴリーとすると、「01=声がけ」を行っている場合、対象者に対する事業所の配慮・措置の4項目において実施の負担の程度が有意に小さく、2つの項目で有意に大きくなる可能性が見られ、「03=定期面談」を行っているとは5つの項目で実施の負担の程度が有意に小さくなる可能性が見られた。一方、「02=日誌」を行っている場合は、10の項目において、対象者に対する事業所の配慮・措置の実施の負担の程度が有意に大きくなる可能性が見られた。

g 対象者の就業上の課題 (B17)

対象者の就業上の課題が大きくなると、対象者に対する事業所の配慮・措置の実施の負担の程度も有意に大きくなる傾向が見られた。対象者に対する事業所の配慮・措置の複数の項目で実施の負担の程度が有意に大きくなる可能性が見られたのは、対象者の就業上の課題「03=職務遂行の能率」（3項目）、「04=とっさの事態に対する判断力」（14項目）、「06=症状の安定」（7項目）、「08=出退勤等の労働習慣」（3項目）、「09=仕事に必要なコミュニケーション」（3項目）、「10=自身の障害に対する自己理解」（16項目）であった。

他方、対象者に対する事業所の配慮・措置の複数の項目で実施の負担の程度が有意に小さくなったのは、「02=職務遂行の正確さ」（2項目）、「11=記憶や注意などの認知特性」（4項目）であった。

4 本節の考察

ここでは、上記3で見た分析1（対象者に対する事業所の配慮・措置の実施有無）、分析2（対象者に対する事業所の配慮・措置の実施の有効性）、分析3（対象者に対する事業所の配慮・措置の実施の負担の程度）の結果について、次の5つの視点で考察を行う。まず、(1)本調査研究の主要な視点である対象者の「主な疾患及び手帳等級」である。次いで、対象者と事業所の関わり方に関連する事柄として、(2)「対象者の就業上の課題」、(3)「配慮・措置以外の就業状況」を検討する。最後に、対象者及び事業所以外の要因として、(4)「企業等全体の属性・取組」及び(5)「就労支援機関との連携」を検討する。

(1) 主な疾患及び手帳等級と事業所の配慮・措置の関連

ア 分析1：対象者に対する事業所の配慮・措置の実施有無と主な疾患及び手帳等級の関連

主な疾患と対象者に対する事業所の配慮・措置実施の関連は必ずしも明確な結果ではなかった。例えば、統合失調症のある人であれば、基準カテゴリーとした気分障害のある人に比べ、「03=担当者の選定」の配慮・措置の実施が抑制される可能性が大きく、「12=通院・服薬の配慮」及び「18=配慮した教育訓練」といった配慮・措置は促進される可能性が大きいと考えられる。他方、てんかんのある人であれば、「04=定期面談の実施」の配慮・措置の実施は抑制される可能性が大きく、「14=労働時間等の調節」の配慮・措置の実施は促進される可能性が大きいと考えられる。このように特定の主な疾患が特定の配慮・実施項目と関連することは考えられるが、主な疾患の特定のものが多くの配慮・措置項目の実施に影響するなどの明確な傾向は観察されなかった。

手帳等級との関連は、主な疾患以上に明確ではない。3級に比べると、1級は「07=照明等への対応」の、2級は「01=採用前の職場実習」と「07=照明等への対応」の実施に促進的であり、2級の「14=労

働時間等の調節」は実施に抑制的であった。しかし、これら以外の関連は有意でなく、等級間での配慮・措置実施の差が一般的であるとは言えない結果であった。

イ 分析2：対象者に対する事業所の配慮・措置の実施の有効性と主な疾患及び手帳等級の関連

主な疾患及び手帳等級と、対象者に対する事業所の配慮・措置の実施の有効性との関連は、明瞭な結果はほとんど得られず、強く影響するものではないと考えられる。

ウ 分析3：対象者に対する事業所の配慮・措置の実施の負担の程度と主な疾患及び手帳等級の関連

主な疾患及び手帳等級と事業所の配慮・措置の実施の負担の程度との関連は、イと同様に、明瞭な結果はほとんど得られず、強く影響するものではないと考えられる。

(2) 対象者の就業上の課題と対象者に対する事業所の配慮・措置の関連

本項目では、対象者の就業上の課題の大きさが、対象者に対する事業所の配慮・措置の実施を有意に促進的にするか抑制的にするか、有効性を有意に高めるか低めるか、負担の程度を有意に大きくするか小さくするかを検討した。その結果を、表3-12にまとめた。

ア 分析1：対象者に対する事業所の配慮・措置の実施有無と対象者の就業上の課題の関連

対象者に対する事業所の配慮・措置のいずれかの項目の実施を促進する可能性のある就業上の課題は、「指示に対する理解力」、「とっさの事態に対する判断力」、「症状の安定」、「勤労意欲」、「出退勤等の労働習慣」、「仕事に必要なコミュニケーション」、「記憶や注意などの認知特性」の7項目であった。これらの課題が大きいと、対象者に対する事業所の配慮・措置の実施を促進する可能性が考えられる。言い換えるなら、これらの課題が認められると判断される場合、事業所等の担当者は、対象者に対し、必要な配慮・措置を実施する、あるいは実施を検討すると考えられる。これらの就業上の課題は、課題が大きくなると対象者に対する事業所の配慮・措置の実施の可能性も大きくなることから、その実施によって一定程度対処・補完できると認識される傾向があるのかもしれない。

次いで、対象者に対する事業所の配慮・措置のいずれかの項目の実施を抑制する可能性のある就業上の課題は、「職務遂行の能率」、「報告・連絡・相談をする」、「自身の障害に対する自己理解」、「記憶や注意などの認知特性」の4項目であった。これらの項目は、「職務遂行の能率」で「07=照明等への対応」、「11=業務可能な機器提供」、「15=休暇制度の設定」、「報告・連絡・相談をする」で「05=就業環境の整備」、「09=マニュアル等の作成」、「15=休暇制度の設定」、「19=評価共有」、「記憶や注意などの認知特性」で「14=労働時間等の調節」といった対象者に対する事業所の配慮・措置の実施を抑制的なものになっている。これらの配慮・措置項目は、それぞれの課題の改善に寄与しないと判断された項目かもしれない。中でも、「自分の障害に対する自己理解」は、対象者に対する事業所の配慮・措置の7項目で実施に抑制的であった。対象者が自分の障害のことをある程度理解していること、それを事業所に伝えられることは、事業所が種々の配慮・措置を行うに際し、重要な情報源となりうる。したがって、この課題が大きくなると、多くの配慮・措置の実施の検討に支障が生じる可能性が考えられる。

表 3－12 事業所の配慮・措置の実施有無、有効性、負担の程度と就業上の課題との関連

就業上の課題	事業所の配慮・措置の実施		事業所の配慮・措置実施の有効性		事業所の配慮・措置実施の負担の程度	
	促進的	抑制的	高める	低める	大きくする	小さくする
1 指示理解力	10=作業内容等 12=通院・服薬 16=コミュニケーション課題 20=職場外課題 21=情報共有			01=職場実習 16=コミュニケーション課題 22=産保活用	06=休憩場所	
2 職務遂行正確性			16=コミュニケーション課題 22=産保活用	08=業務設定 18=教育訓練		04=定期面談 07=照明等
3 職務遂行能率		07=照明等 11=機器提供 15=休暇制度		13=体調変化	01=職場実習 02=援助者 19=目標決定	
4 とっさの判断力	03=担当者 08=業務設定 09=マニュアル等 10=作業内容等 15=休暇制度 17=配慮説明		01=職場実習 08=業務設定	22=産保活用	01=職場実習 03=担当者 04=定期面談 05=就業環境 08=業務設定 09=マニュアル等 11=機器提供 13=体調変化 15=休暇制度 16=コミュニケーション課題 17=配慮説明 19=目標決定 20=職場外課題 22=産保活用	
5 報告・連絡・相談		05=就業環境 09=マニュアル等 15=休暇制度 19=目標決定		05=就業環境 09=マニュアル等 18=教育訓練		
6 症状の安定	03=担当者 05=就業環境 12=通院・服薬 13=体調変化 14=労働時間 16=コミュニケーション課題 20=職場外課題				03=担当者 07=照明等 12=通院・服薬 13=体調変化 14=労働時間 16=コミュニケーション課題 20=職場外課題	
7 勤労意欲	06=休憩場所 15=休暇制度 21=情報共有		21=情報共有	03=担当者 08=業務設定 16=コミュニケーション課題 19=目標決定		22=産保活用
8 労働習慣	12=通院・服薬 13=体調変化 14=労働時間			07=照明等 09=マニュアル等 10=作業内容等 11=機器提供 13=体調変化 14=労働時間 15=休暇制度	13=体調変化 14=労働時間 15=休暇制度	
9 コミュニケーション	05=就業環境			07=照明等 16=コミュニケーション課題 19=目標決定 20=職場外課題 21=情報共有	08=業務設定 16=コミュニケーション課題 17=配慮説明	
10 自己理解		03=担当者 05=就業環境 06=休憩場所 12=通院・服薬 13=体調変化 15=休暇制度 17=配慮説明		03=担当者 05=就業環境 08=業務設定 09=マニュアル等 11=機器提供 12=通院・服薬 13=体調変化 14=労働時間 15=休暇制度 19=目標決定 21=情報共有	01=職場実習 02=援助者 03=担当者 04=定期面談 05=就業環境 06=休憩場所 08=業務設定 10=作業内容等 12=通院・服薬 13=体調変化 14=労働時間 15=休暇制度 16=コミュニケーション課題 17=配慮説明 20=職場外課題 21=情報共有	
11 認知特性	20=職場外課題	14=労働時間				11=機器提供 16=コミュニケーション課題 19=目標決定 21=情報共有

イ 分析２：対象者に対する事業所の配慮・措置の実施の有効性と対象者の就業上の課題の関連

第１章でも触れたように、対象者に対する配慮・措置を実施している事業所は、基本的にその配慮・措置を有効と考える傾向がある。その配慮・措置を実施している場合の「有効である」と「やや有効である」の割合は、図３－１に示すように、いずれも高い。表３－１２の「事業所の配慮・措置実施の有効性」列は、それを前提として、対象者の就業上の各課題の大きさが、配慮・措置の実施の有効性をさらに高めるのか、幾分か低めるかを表したものと考えることが妥当であろう。

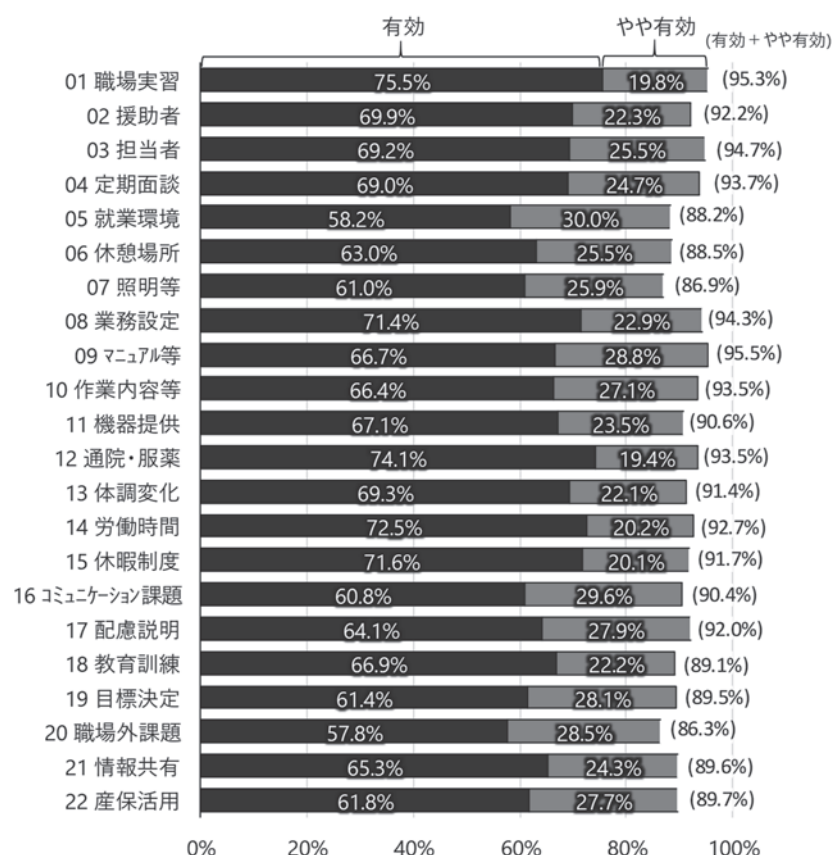


図３－１ 事業所が各配慮・措置を実施している場合の「有効である」と「やや有効である」の割合
(各項目の標本サイズは第１章の表１－３７を参照)

改めて表３－１２の「事業所の配慮・措置実施の有効性」の列を見ると、就業上の課題が大きくなると、対象者に対する事業所の配慮・措置の実施の有効性が低くなる可能性を示す項目が多かった。特に、「指示に対する理解力」、「職務遂行の能率」、「報告・連絡・相談をする」、「出退勤等の労働習慣」、「仕事に必要なコミュニケーション」、「自身の障害に対する自己理解」の５つの就業上の課題は、課題が大きくなると、対象者に対する事業所の配慮・措置実施の有効性を低める可能性のある項目のみが観察された。前項アで、対象者に対する事業所の配慮・措置の実施について促進的と考えられた就業上の課題の中には、「指示に対する理解力」や「出退勤等の労働習慣」、「仕事に必要なコミュニケーション」のように、有効性を低めると捉えられる課題も見られた。しかし、対象者に対する事業所の配慮・措置実施の有効性は、上で述べたとおり、実施していると回答されたケースに限れば、有効と回答する割合が大きいた

め、仮に抑制的な傾向が表れたからといって、その配慮・措置が直ちに無効と判断できるわけではない点には留意が必要である。

一方、「とっさの事態に対する判断力」、「出退勤等の勤労意欲」については、前者の課題が大きいと「01=採用前の職場実習」、「08=業務等の設定」の、後者の課題が大きいと「03=担当者の選定」、「08=業務等の設定」、「16=コミュニケーション課題への対応」、「19=評価の共有と目標決定」の実施の有効性を高める可能性が示された。就業上の特定の課題が大きい場合はこの配慮・措置が有効という、課題と配慮・措置の一対一対応が見出されたわけではないが、例えば「とっさの事態に対する判断力」に課題がある場合、「01=採用前の職場実習」、「08=業務等の設定」の実施を検討することが雇用管理上の選択肢となるかもしれない。これは、「とっさの事態に対する判断」に課題があることが就労支援機関等のアセスメントで事前にわかっている場合、職場実習を行うことで、実際の職場でどのような課題が生じるかあらかじめ把握し、その上で、対象者の特性に合った業務等を設定することが有効である、と解釈することもできる。このように、対象者に対する事業所の配慮・措置実施の有効性と対象者の就業上の課題の関連からは、対象者に何らかの就業上の課題がある場合、事業所としてどのような配慮・措置の実施を検討すべきか、部分的な示唆が得られるかもしれない。

ウ 分析3：対象者に対する事業所の配慮・措置の実施の負担の程度と対象者の就業上の課題の関連

就業上の課題が大きくなると、対象者に対する事業所の配慮・措置の多くの項目で、実施の負担の程度が大きくなる傾向が見られた。「指示に対する理解力」、「職務遂行の能率」、「とっさの事態に対する判断力」、「症状の安定」、「出退勤等の労働習慣」、「仕事に必要なコミュニケーション」、「自身の障害に対する自己理解」の7項目で、就業上の課題が大きくなると、対象者に対する事業所の配慮・措置実施の負担の程度も大きくなる可能性が示された。特に「とっさの事態に対する判断力」では14の配慮・措置項目、「自身の障害に対する自己理解」は16の配慮・措置項目で、実施の負担の程度が大きくなる可能性が示された。

この負担の程度が大きくなる可能性が見られた、対象者に対する事業所の配慮・措置項目も、前項イと同様に、上記アで実施に促進的であった項目が見られる。例えば、「とっさの事態に対する判断力」に課題がある場合の「03=担当者の選定」、「09=マニュアル等の作成」、「15=休暇制度の設定」、「17=同僚への配慮等の説明」といった、対象者に対する事業所の配慮・措置項目の実施は促進されるものの、同時に負担の程度も大きくなる可能性が示されている。これは、「とっさの事態に対する判断力」に課題がある対象者に対応する場合、事業所等の担当者は、各配慮・措置の必要性を理解し、実施しているが、同時に負担の程度も大きくなっていると解釈すべきだろう。このような事象は、「症状の安定」や「出退勤等の労働習慣」でも見られる。

なお、「自身の障害に対する自己理解」については、課題が大きくなると、「03=担当者の選定」、「05=就業環境の整備」、「12=通院・服薬の配慮」、「13=体調変化への対応」、「15=休暇制度の設定」といった対象者に対する事業所の配慮・措置項目の実施は抑制的になり、実施した場合も有効性は低下し、負担の程度も大きくなると考えられる結果が示された。これは、対象者が自身の障害特性などの自己理解が進んでいない場合、対応する事業所等の担当者は、その人に必要な配慮・措置の見当をつけづらく、仮に実施したとしてもその配慮・措置が適当でないなどの理由で効果が得られにくく、負担に感じるこ

が多くなることを示唆しているかもしれない。障害者職業総合センター（2018）によれば、「職リハにおいて自己理解を促進するための支援を提供することは重要なことであり、職リハの支援における基本的な観点である」（p.7）。したがって、入職前に、支援機関などで一定程度「自己理解」に対する支援を進めておくことは事業所における配慮・措置の促進に寄与するものと考えられる。

（３）対象者の種々の就業状況と対象者に対する事業所の配慮・措置の関連

本項目では、対象者に対する事業所の配慮・措置と対象者の種々の就業状況との関連を検討する。対象者の種々の就業状況として、対象者が勤務する事業所の事業形態（B01）、対象者の雇用形態（B07）、職種（B08）、所定労働時間（B09）、手帳所持勤務期間（B10）、対象者について実施される体調変化の把握方法（B16）を取り上げる。

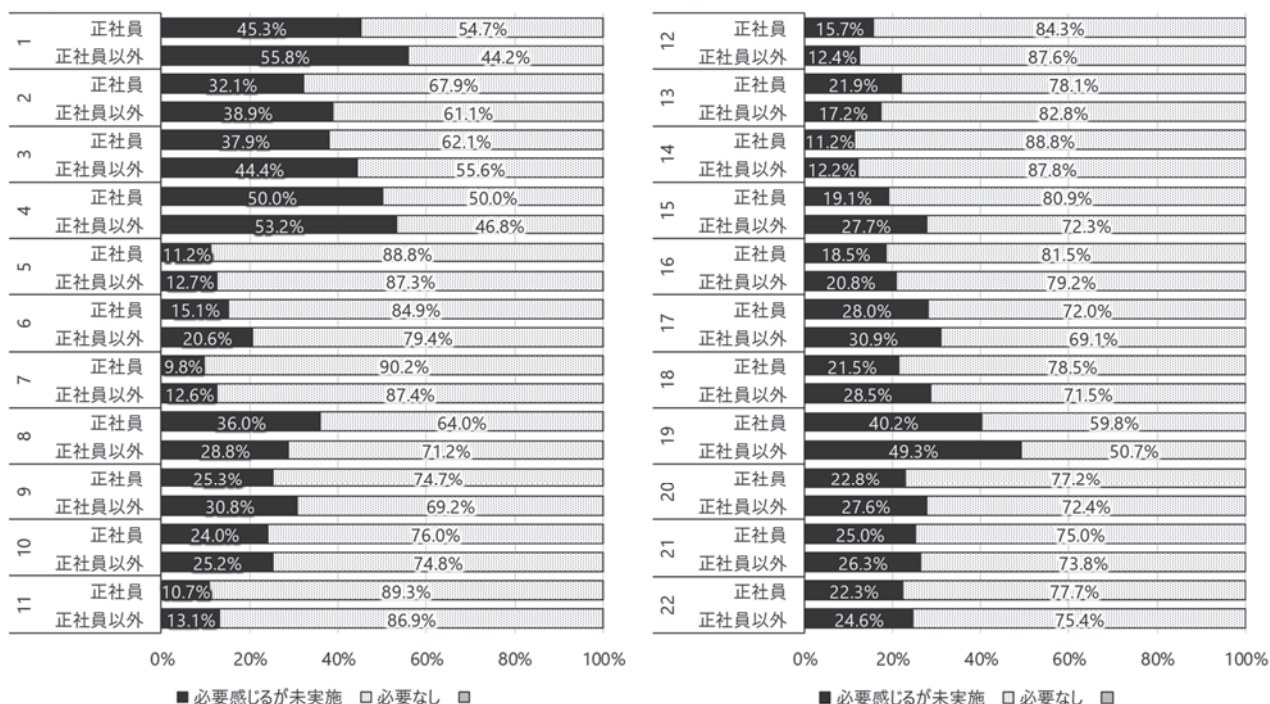
ア 分析１：対象者に対する事業所の配慮・措置の実施有無と対象者の種々の就業状況の関連

対象者に対する事業所の配慮・措置の実施の有無と対象者の現在の就業状況を示す各種の変数の関連を検討する。対象者の就業状況の中でも、雇用形態、職種、対象者について実施される体調変化の把握方法は、対象者に対する事業所の配慮・措置実施と一定の関連があると考えられた。他方、対象者が勤務する事業所の事業形態、所定労働時間、手帳所持勤務期間などは明確な傾向が見られなかった。

関連があると考えられた「雇用形態」は、対象者が「正社員」である場合、対象者に対する事業所の配慮・措置の多くの項目において、その実施が抑制的になる可能性が示された。これには、「正社員に対して特別な配慮・措置は実施しづらい」、「正社員は配慮・措置を実施する必要性が低い人が多い」など、様々な理由が考えられる。この点について直接確認する設問はないが、調査票Bの問19①の、実施していない場合の選択肢（「必要性を感じるがまだ実施していない」、「必要がないため実施していない」）が各配慮・措置を実施しない大まかな状況説明になっているため、その割合を正社員と正社員以外で比較し、各配慮・措置を実施しない状況の検討を行う。

表３－13 雇用形態ごとの、対象者に対する事業所の配慮・措置を実施していない状況

項目	正社員		正社員以外		回答不明		合計
	必要を感じる が未実施	必要なし	必要を感じる が未実施	必要なし	必要を感じる が未実施	必要なし	
1 職場実習	252	304	501	397	4	2	1,460
2 援助者	254	537	593	931	4	7	2,326
3 担当者	147	241	232	291	4	1	916
4 定期面談	157	157	336	296	3	2	951
5 就業環境	80	635	174	1,200	1	7	2,097
6 休憩場所	101	566	267	1,030	0	7	1,971
7 照明等	82	757	227	1,580	1	12	2,659
8 業務設定	81	144	93	230	1	0	549
9 マニュアル等	192	568	433	973	2	10	2,178
10 作業内容等	144	456	249	741	1	7	1,598
11 機器提供	89	741	232	1,538	1	10	2,611
12 通院・服薬	64	343	94	665	2	2	1,170
13 体調変化	60	214	72	346	0	1	693
14 労働時間	58	460	80	576	1	1	1,176
15 休暇制度	92	389	209	545	1	4	1,240
16 コミュニケーション課題	70	308	147	560	2	4	1,091
17 配慮説明	109	280	223	499	0	4	1,115
18 教育訓練	187	684	549	1,377	4	11	2,812
19 目標決定	175	260	565	582	2	6	1,590
20 職場外課題	115	390	279	731	3	4	1,522
21 情報共有	198	593	462	1,298	3	7	2,561
22 産保活用	168	585	450	1,380	4	10	2,597



※ 雇用形態の回答不明を除いた。図の左に記した番号は、対象者に対する事業所配慮・措置の項目で、表3-13の番号と対応している。
 図3-2 雇用形態ごとの、対象者に対する事業所の配慮・措置を実施していない状況の回答割合

表3-13に、雇用形態ごとの、対象者に対する事業所の配慮・措置を実施していない場合の回答を示した。図3-2は、それから雇用形態の回答が不明なケースを除いた場合の回答割合である。22項目中19の項目で、正社員以外の「必要を感じるがまだ実施していない」の割合が大きかった。また、「08=業務等の設定」、「12=通院・服薬の配慮」、「13=体調変化への対応」は、正社員の「必要を感じるがまだ実施していない」の割合が大きかった。これについて、正社員と正社員以外とで対象者に対する事業所の配慮・措置を実施しない場合の回答に差があるか統計的に検討するため、独立性の検定を行ったところ、9つの配慮・措置項目で有意な差が認められた¹。有意な差が認められた9項目すべてで正社員以外の「必要を感じるがまだ実施していない」の回答割合が有意に大きく、正社員の「必要がないため実施していない」の割合が大きかった。このことは、「必要を感じるがまだ実施していない」配慮・措置が正社員より正社員以外で多く見られ、「必要がないため実施していない」配慮・措置が正社員以外より正社員で多く見られることを示しており、相対的に「正社員は配慮・措置を実施する必要性が低い人が多い」可能性を示している。

また、「職種」ごとの傾向としては、「販売」、「サービス」では対象者に対する事業所の配慮・措置の実施が抑制的、「農林漁業」、「生産工程」、「輸送・機械運転」、「運搬・清掃・包装等」が促進的であった。

¹ 有意差が認められたのは、次の8項目である。「01=採用前の職場実習」($\chi^2(1)=15.067, p<0.05, V=0.102$)、「02=援助者の配置」($\chi^2(1)=10.377, p<0.05, V=0.067$)、「06=休憩場所の確保」($\chi^2(1)=8.572, p<0.05, V=0.066$)、「07=照明等への対応」($\chi^2(1)=4.320, p<0.05, V=0.040$)、「09=業務等の設定」($\chi^2(1)=7.358, p<0.05, V=0.058$)、「15=休暇制度の設定」($\chi^2(1)=11.761, p<0.05, V=0.098$)、「18=配慮した教育訓練」($\chi^2(1)=15.309, p<0.05, V=0.074$)、「19=評価の共有と目標設定」($\chi^2(1)=10.328, p<0.05, V=0.081$)、「20=職場外課題への対応」($\chi^2(1)=4.118, p<0.05, V=0.052$)。なお、これらの効果量であるクラメルの連関係数(V)はいずれも0.2に満たない小さな値であり、留意が必要である。

前者は対外的・対人的な仕事が多い職種であるのに対し、後者は対外的・対人的な仕事が相対的に少ない職種であるためと考えられる。業務の内容によって、配慮・措置の適用のしやすさは変わるが、更に詳細に分析できれば、必要な配慮・措置から業務内容を検討することが可能になるかもしれない。

対象者について実施される体調変化の把握方法は、「01=声がけ」、「02=日誌」、「03=定期面談」の3つを取り上げたが、いずれの方法も、対象者に対する事業所の配慮・措置の多くの項目の実施について促進的であった。対象者の体調を定期的に把握するよう心掛けることは、体調変化に当たり臨機応変な対応が可能になるのと同時に、その都度必要な配慮・措置を実施しやすくなるためと考えられる。

イ 分析2：対象者に対する事業所の配慮・措置の実施の有効性と対象者の種々の就業状況の関連

対象者の職種は、対象者に対する事業所の配慮・措置実施の有効性を高める可能性があるものと低める可能性があるものとがあった。有効性を高める可能性がある職種は、サービス、生産工程、運搬・清掃・包装等、その他であり、複数の職種と有意に関連していた対象者に対する事業所の配慮・措置項目は「03=担当者の選定」、「04=定期面談の実施」、「09=マニュアル等の作成」、「11=業務可能な機器提供」、「17=同僚への配慮等の説明」であった。これらの職種は、精神障害者が担当することが比較的多いものであり¹、対象者に対する事業所の配慮・措置項目も、それらの職種において実施しやすいものであると考えられる。一方、有効性を低める可能性がある職種は販売、農林漁業、輸送・機械運転であり、複数の職種と有意に関連していた対象者に対する事業所の配慮・措置項目は「05=就業環境の整備」、「06=休憩場所の確保」、「18=配慮した教育訓練」、「19=評価の共有と目標決定」、「21=主治医との情報共有」であった。これらの職種は、上記のサービス等、配慮・措置の有効性を高める可能性がある職種と比べると、精神障害者が担当することが少ないものであり²、対象者に対する事業所の配慮・措置もこれらの職種において実施する場面が想定しにくいことが、有効性を低める理由の一つとして考えられる。精神障害者が就くことの多い職種とそうではない職種とで、対象者に対する事業所の配慮・措置実施の有効性の判断が分かれた。精神障害者の職域の拡大を考えると、精神障害者が相対的に就くことの少ないと考えられる職種において必要な配慮・措置が実施されるよう、具体例を示すなどの施策の検討が必要になるだろう。

対象者の体調変化の把握方法については、「声がけ」及び「定期面談」を実施している状況においては、対象者に対する事業所の配慮・措置実施の有効性が高くなる可能性が考えられたが、「日誌」を実施している場合はあまり関連が見られず、「19=評価の共有と目標決定」においてのみ有効性を低める傾向が見られた。体調変化の把握は、一般に、事業所の配慮・措置実施の有効性を高めるのに効果的であると考えられる。一方、日誌による体調変化の把握は、各配慮・措置実施の有効性と関連性が薄いため、それを高めることも低めることも関連が想定しにくいと考えられる。これは、日誌という体調把握方法が、声がけ及び定期面談とは異なる、少なくとも同一ではない意味ないし役割を持っている可能性を示

¹ 第1章第2節11によれば、精神障害者が担当する職種として、サービスが11.9%、生産工程が15.5%、運搬・清掃・包装等が18.7%であった。また、障害者職業総合センター（2024）が行った調査では、精神障害者が担当する職種として、サービスが4.8%、生産工程が2.7%、運搬・清掃・包装等が14.0%であった。調査方法が異なるため、割合には違いが見られるが、後者の調査ではサービスが4位、生産工程が5位、運搬・清掃・包装等が2位と、精神障害者が担当する職種としてはいずれも上位である。

² 第1章第2節11によれば、精神障害者が担当する職種として、販売が2.7%、農林漁業が1.0%、輸送・機械運転が0.7%であった。また、障害者職業総合センター（2024）が行った調査では、精神障害者が担当する職種として、販売が2.5%、農林漁業が1.3%、輸送・機械運転が0.8%であった。上記注と同様に、調査方法が異なるため、割合には違いが見られるが、後者の調査では販売が6位、農林漁業が7位、輸送・機械運転が10位と、相対的に下位になる傾向がある。

唆する。この点についてはさらなる検討が必要と思われる。なお、日誌を用いた体調変化の把握の取組は、第1章の表1-28に示した体調変化把握方法と主な疾患のクロス集計表を見ると、統合失調症、ASD、ADHD、LD、その他の発達障害で実施率が10%を超え、比較的よく行われていた。

ウ 分析3：対象者に対する事業所の配慮・措置の実施の負担の程度と対象者の種々の就業状況の関連

対象者の勤務する事業所の事業形態、職種、対象者の体調変化の把握方法は、事業所の配慮・措置の実施の負担の程度と一定の関連があると考えられた。他方、対象者の雇用形態、所定労働時間、手帳所持勤務期間などとの関連については明確な傾向が見られなかった。

対象者の勤務する事業所の事業形態は、一般の事業所を基準カテゴリーとした場合、特例子会社、就労継続支援A型事業所のいずれにおいても、対象者に対する事業所の配慮・措置の多くの項目で実施の負担の程度を小さくする可能性が示された。障害者雇用を前提にした事業所と、一般の事業所では、前者において負担の程度が小さくなると考えられる。

対象者の職種については、専門・技術、販売、サービス、農林漁業、生産工程において、負担の程度が大きくなる可能性が見られ、輸送・機械運転、その他において小さくなる可能性が見られた。特に専門・技術では、対象者に対する事業所の配慮・措置の多くの項目で実施の負担の程度が大きくなる傾向が見られた。専門・技術は、日本標準職業分類によれば、「高度の専門的水準において、科学的知識を応用した技術的な仕事に従事するもの、及び医療・教育・法律・芸術・その他の専門的性質の仕事に従事するものをいう」とあり、そのような仕事を行う人に対し、配慮・措置を行うことの難しさを表していると考えられる。

体調変化の把握方法については、前項イにおいて、対象者に対する事業所の配慮・措置実施の有効性を高める可能性のあった「声がけ」と「定期面談」が、本項においても、基本的には対象者に対する事業所の配慮・措置の実施の負担の程度を小さくする方向に働いていた。一方、前項イにおいて、対象者に対する事業所の配慮・措置実施の有効性と関連が見られなかった「日誌」は、本項においてはむしろ事業所の配慮・措置の実施の負担の程度を大きくする方向に働いていた。「声がけ」、「日誌」、「定期面談」は事業所の配慮・措置の実施に際してはおおむね促進的であったが、「日誌」は実施の有効性と関連が見られず、実施の負担の程度を増大させる可能性が見られた。それらは、すべて体調把握を目的とした活動であるが、それぞれの意味や役割を改めて考える必要があるかもしれない。

(4) 企業等全体の属性及び取組等と対象者に対する事業所の配慮・措置の関連

ア 分析1：対象者に対する事業所の配慮・措置の実施有無と企業等全体の属性及び取組等の関連

対象者に対する事業所の配慮・措置の実施と企業等全体の属性及び取組との関連は、「企業等の従業員数」(A01)、「企業等の事業内容」(A02)、「企業等全体の配慮・措置の取組」(A04)、「雇用管理担当部署・者」(A05)で特徴的な傾向が見られた。

企業等の従業員数(A01)について、1,000人以上の従業員数の企業等に比べると、それよりも小さな企業等では、事業所が実施しやすい配慮・措置項目と実施しにくい配慮・措置項目が見られた。複数のカテゴリーで有意となった、実施しやすい配慮・措置項目は、「13=体調変化への対応」、「14=労働時間等の調節」、「15=休暇制度の設定」、「17=同僚への配慮等の説明」であった。また、複数のカテゴリーで有意となった、実施しにくい配慮・措置項目は、「02=援助者の配置」、「05=就業環境の整備」「22=産業

保健スタッフの活用」であった。前者は、新たな人や物の配置を必ずしも前提とするものではなく、後者はいずれも新たな人や物の配置が必要な項目である。多くの従業員を抱える企業等と比較的従業員が少ない企業等では、コスト面などで事業所が実施しやすい配慮・措置の項目が異なる可能性がある。

企業等の事業内容（A02）を「医療福祉」と比べたとき、対象者に対する事業所の配慮・措置の実施に抑制的なものが多かった。これは企業等が「医療福祉」の事業内容である場合、傘下の事業所が配慮・措置を実施しやすいということを示唆する。

企業等全体の配慮・措置の取組（A04）については、多くの項目で事業所の複数の配慮・措置項目の実施に対し促進的に働いていた。例えば、企業等全体で「02=専門援助者の配置」を実施している場合、事業所単位でも「02=援助者の配置」を行う可能性が有意に大きい。企業等全体で「09=定期面談による体調・業務の管理」を行っている場合も同様で、事業所単位でも「04=定期面談の実施」を行う可能性が有意に大きくなる。このように、企業等全体の配慮・措置の取組は、対象者に対する事業所の配慮・措置の実施に対し促進的に働く重要な要因の1つと考えられる。

企業等の雇用管理業務を担当する部署・者（A05）については、「01=業務面の指導」、「02=必要な配慮の確認」、「03=体調等の相談」の3つの業務を取り上げた。「01=業務面の指導」ははっきりした傾向は見いだせなかったが、「02=必要な配慮の確認」は対象者に対する事業所の配慮・措置について比較的促進的であり、「03=体調等の相談」は比較的抑制的であった。「02=必要な配慮の確認」は単独であれ他の部署との協働であれ「人事・労務・総務部門」の関わりが、対象者に対する事業所の配慮・措置実施に対し促進的であるように見える。「03=体調等の相談」については、対象者に対する事業所の配慮・措置実施に抑制的な結果が多いものの、促進的な結果が表れている部分においては「産業医を含む産業保健スタッフ」が関わっていることが多かった。「02=必要な配慮の確認」には「人事・労務・総務部門」、「03=体調等の相談」には「産業医を含む産業保健スタッフ」が関係することが、対象者に対する事業所の配慮・措置の実施に一定程度有効である可能性が考えられる。また、これらの結果は、「人事・労務・総務部門」や「産業医を含む産業保健スタッフ」が属するであろう部署と、「配属先の上司・担当者」が属する部署の関わり方について検討することが有効であることも示唆しているように思われる。

イ 分析2：対象者に対する事業所の配慮・措置の実施の有効性と企業等全体の属性及び取組等の関連

企業等の属性について、従業員数（A01）は、1,000人以上の企業等を基準にすると、50人未満の企業等において、対象者に対する事業所の配慮・措置の実施の有効性が低くなり、それ以外の従業員数の企業等においては有効性が高くなるが多かった。50人未満の企業等において有効性が低くなった「03=担当者の選定」や「09=マニュアル等の作成」などは、少ない従業員で対応すること、雇用している精神障害者も少ないことなどの理由から実施の有効性を得られにくくなっているのかもしれない。一方、企業等の属性の1つである事業内容（A02）については、目立った傾向は確認できなかった。

また、企業等全体で取り組む配慮・措置（A04）は、それらが実施されている方が、対象者に対する事業所の配慮・措置実施の有効性が高くなる傾向が見られた。例えば、企業等全体で「05=配慮した労働条件」を実施している場合、対象者に対する事業所の配慮・措置における労働条件の配慮に近い項目「14=労働時間等の調節」実施の有効性が高くなっていた。上記アで、企業等全体で取り組む配慮・措置が事業所の配慮・措置の実施にとって重要な要素である可能性を述べたが、事業所の配慮・措置実施の有

効性に対しても、企業等全体の配慮・措置の取組は促進的に働く重要な要素の1つと考えられる。ただし、企業等全体で取り組む配慮・措置のうち「02=専門援助者の配置」は多くの事業所の配慮・措置項目において有効性を低くする可能性が見られたが、理由は不明である

次に、企業等の各雇用管理業務における担当部署・者（A05）の関わり方について確認する。まず、「業務面の指導」業務では、対象者に対する事業所の配慮・措置の各項目実施の有効性との関連が有意となった担当部署・者カテゴリーは少なく、傾向を見出すことはできなかった。一方、「必要な配慮の確認」業務では、配属先以外の担当部署・者カテゴリーが関与する場合、対象者に対する事業所の配慮・措置の各項目実施の有効性を有意に低くする可能性が見られた。また、「体調等の相談」業務では、配属先以外の担当部署・者カテゴリーが関与する場合、有効性を有意に高める可能性が見られた。上記アで見たように、対象者に対する事業所の配慮・措置実施については、「必要な配慮の確認」で人事等の関与が、「体調等の相談」で産業保健スタッフの関与が促進的に働く傾向があったが、この結果は、「必要な配慮の確認」は人事等の関与より配属先のみが関与する、「体調等の相談」は人事等と産業保健スタッフを含む複数部署が関与する企業等の事業所において、配慮・措置実施の有効性が相対的に高くなることを示している。「必要な配慮の確認」は実施においては人事等の関与が促進的であるが、配属先のみが関与が効果的であるという違いがある。この正確な理由は今のところ不明であるが、少なくともここでは、必要な配慮を配属先が理解していること、体調等の確認に人事等と産業保健スタッフが関与することが各種配慮・措置の有効性を高める可能性があることが推測できる。

ウ 分析3：事業所の配慮・措置の実施の負担の程度と企業等全体の属性及び取組等の関連

企業等の従業員数（A01）が1,000人以上であることを基準とした場合、従業員1,000人未満の全カテゴリーの多くの項目で、対象者に対する事業所の配慮・措置の実施の負担の程度が小さくなる可能性を示した。反対に、1,000人以上の企業等は、1,000人未満の企業等と比べると、対象者に対する事業所の配慮・措置の実施の負担の程度が大きくなる傾向があると言える。一方、企業等の属性の1つである事業内容（A02）については、目立った傾向は確認できなかった。

また、企業等全体で取り組む配慮・措置（A04）については、対象者に対する事業所の配慮・措置の実施の負担の程度が小さくなる傾向が多いように見える。上記ア、イほど明確な傾向は見いだせなかったものの、企業等全体で取り組む配慮・措置が、対象者に対する事業所の配慮・措置の実施の負担の程度を小さくする効果があるなら、上記ア、イで見たことと併せて、企業等全体で精神障害者に対する配慮・措置の方針を持ち、それを実行することは、対象者に対する事業所の配慮・措置の実施を促進し、実施の有効性を高め、実施による負担の程度を小さくする可能性があり、精神障害者の雇用に当たり非常に重要な要素と考えられる。

次に、企業等の雇用管理業務の担当部署・者（A05）については、「業務面の指導」、「必要な配慮の確認」、「体調等の相談」のいずれにおいても、対象者に対する事業所の配慮・措置の実施の負担の程度を大きくする傾向が見られた。細かく見ると、「業務面の指導」では、配属先が人事等と協働する場合に、対象者に対する事業所の配慮・措置の実施の負担の程度が大きくなり、人事等のみで行う場合に負担の程度が小さくなる傾向が見える。「必要な配慮の確認」及び「体調等の相談」に関しては、そのような細かな傾向は見いだしにくい。ただし、上記ア、イの結果を踏まえると、「必要な配慮の確認」業務を部署

間で協働的に実施する場合、対象者に対する事業所の配慮・措置の実施は促進的になるが、その配慮・措置実施の有効性は低くなり、負担の程度は大きくなる傾向が見られた。「必要な配慮の確認」業務を部署間で協働的に実施する場合、対象者に対する事業所の配慮・措置の実施は促進されるが、その有効性は感じにくくなり、負担の程度も増加する可能性がある。また、「体調等の相談」業務については、部署間での協働は、対象者に対する事業所の配慮・措置の実施に対してあまり促進的ではないが、産業保健スタッフとの協働が一部の配慮・措置の実施を促進する場合がある。加えて、他部署、とりわけ人事等と産業保健スタッフを含む協働は、配慮・措置実施の有効性についても部分的に高める傾向がある。ただし、配慮・措置の負担の程度については、どのような担当部署・者カテゴリーで臨んでも、「業務面の指導」、「必要な配慮の確認」と同様に大きくなる傾向が見られる。

本調査研究では、企業等の雇用管理業務の担当部署・者（A05）の設問がある調査票Aを企業等全体の状況が分かる人に、対象者に対する事業所の配慮・措置（B19）の設問がある調査票Bを現場の状況が分かる人に回答を求めた。調査票AとBとで回答者が明確に分けられるわけではないが、ここまで見てきた企業等の雇用管理業務の担当部署・者と対象者に対する事業所の配慮・措置の関連に関する結果から、企業等全体の状況を把握し施策を展開する人と、対象者や対象者が働く現場の状況が分かる人との間に、社内の各部署・者の協働における認識のズレが生じている可能性が示唆される。社内における様々な立場の人々の協働の在り方について、本調査研究の結果から言えることは少ない。したがって、今後、より詳しい調査・研究を行う必要があるだろう。

（5）就労支援機関との連携と対象者に対する事業所の配慮・措置の関係

ア 分析1：対象者に対する事業所の配慮・措置の実施有無と就労支援機関との連携の関連

就労支援機関との連携と対象者に対する事業所の配慮・措置の実施の関連については、対象者に対する事業所の配慮・措置の多くの項目の実施について促進的になっており、抑制的な傾向は認められなかった。事業所において対象者に配慮・措置を実施するうえで、支援機関との連携は重要な要因の1つである可能性がある。

イ 分析2：対象者に対する事業所の配慮・措置実施の有効性と就労支援機関との連携の関連

就労支援機関との連携と対象者に対する事業所の配慮・措置実施の有効性との関連は、明瞭な結果はほとんど得られず、強く影響するものではないと考えられる。

ウ 分析3：対象者に対する事業所の配慮・措置の実施の負担の程度と就労支援機関との連携の関連

就労支援機関との連携と事業所の配慮・措置の実施の負担の程度との関連は、明瞭な結果はほとんど得られず、強く影響するものではないと考えられる。

5 本節のまとめ

（1）対象者の主な疾患と手帳等級

対象者の主な疾患と対象者に対する事業所の配慮・措置実施との関連は、疾患によって実施に促進的／実施に抑制的な傾向のある配慮・措置はあるものの、ある特定の疾患で多くの配慮が実施される／実施されない傾向が大きくなるといった傾向は見られなかった。手帳等級と対象者に対する事業所の配慮・措置実施との関連はさらに小さかった。

(2) 対象者の就業上の課題

対象者の就業上の課題と対象者に対する事業所の配慮・措置実施については関連が見られた。対象者に対する事業所の配慮・措置の実施に当たっては、いくつかの就業上の課題が促進的に関わっており、事業所は対象者の特性に合わせて配慮・措置を実施している可能性が考えられた。また、対象者に対する事業所の配慮・措置を実施した際の有効性及び負担の程度については、就業上の課題が大きくなると有効性が低くなり、負担の程度が大きくなる傾向が見られた。なお、就業上の課題のなかでも「自己理解」の課題が大きいと、対象者に対する事業所の配慮・措置の実施は抑制的になり、有効性は低く、負担の程度は大きくなる可能性が見られた。そのため、対象者が「自己理解」に課題がある場合、対象者に対する事業所の配慮・措置実施の目処が立ちにくくなる可能性が示唆された。

(3) 対象者の種々の就業状況

対象者の種々の就業状況については、まず、対象者が「正社員」であることが、対象者に対する事業所の配慮・措置実施について抑制的に働いていた。また、対象者に対する事業所の配慮・措置の実施は、対象者が対外的・対人的な業務のある職種である場合においても抑制的であった。一方、対象者に対する事業所の配慮・措置実施の有効性については、精神障害者が従事することの多い職種において高くなる可能性が示された。

体調変化の把握は「声がけ」、「日誌」、「定期面談」のいずれかもしくは複数を行っていることが、対象者に対する事業所の配慮・措置実施にとって促進的であったが、それらの配慮・措置の実施の有効性については「声がけ」、「定期面談」で有意に高くなり、負担の程度については「声がけ」、「定期面談」で有意に小さく、「日誌」で有意に大きくなる傾向が見られた。

(4) 企業等全体の属性や取組

従業員数が 1,000 人以上の大きな企業等と比較すると、1,000 人未満の企業等は、人や物の配置が必要な、対象者に対する事業所の配慮・措置の実施が抑制的であり、従業員数が 50 人未満の小さな企業等では対象者に対する事業所の配慮・措置実施の有効性が低くなりやすかった。また、対象者に対する事業所の配慮・措置の実施の負担の程度は、1,000 人未満の従業員規模の企業等で小さくなりやすかった。

企業等の主な事業内容は、対象者に対する事業所の配慮・措置の実施においては、「医療福祉」と比較したとき、それ以外である場合に抑制的であったが、有効性、負担の程度に関しては特段の傾向は見られなかった。

企業等全体の配慮・措置の取組は、対象者に対する事業所の配慮・措置の多くの項目の実施について促進的に働いていた。また、企業等全体の配慮・措置の取組は、対象者に対する事業所の配慮・措置実施の有効性を高める傾向が強く、負担の程度については、実施有無や有効性ほどではないが、部分的に負担の程度を小さくする傾向が見られた。企業等全体の取組は、対象者に対する事業所の配慮・措置の実施、有効性、負担の程度に影響を与える重要な要素と考えられる。

精神障害者の雇用管理業務担当部署・者については、雇用管理業務を単一の部署・者で担当するのではなく、複数の部署・者での連携がある方が、対象者に対する事業所の配慮・措置などの実施のハードルが低くなり、実施について促進的であろうとの仮説があったが、結果は業務内容によって異なってい

た。「業務面の指導」は、対象者に対する事業所の配慮・措置の実施の負担の程度について、人事等が単独で実施する場合に小さくなった。「必要な配慮の確認」は、対象者に対する事業所の配慮・措置の実施については人事等の関与がある場合は促進的になるが、実施の有効性についてはおおむね低く、実施の負担の程度についてはおおむね大きくなる傾向が見られた。「体調等の相談」は、対象者に対する事業所の配慮・措置の実施については抑制的な傾向が強いものの、産業保険スタッフが関与した一部について促進的であった。実施の有効性はおおむね高くなる傾向にあったが、負担の程度も大きくなる傾向にあった。

(5) 就労支援機関との連携

対象者に対する事業所の配慮・措置の実施に当たって、就労支援機関との連携があることは、促進的な傾向が強く、重要な要素であると考えられる。しかし、対象者に対する事業所の配慮・措置実地の有効性や負担の程度とは特段の関連は見られなかった。

第2節 雇用管理上の配慮・措置の必要性に関する事業所・障害者（対象者）間の認識

1 本節の目的

配慮・措置に係る事業所の担当者と当該配慮・措置の対象者の認識の違いを検討するため、事業所の担当者を対象とした調査票Bと対象者を対象とした調査票Cの、配慮・措置の実施状況等を比較する。

2 本節の方法と結果

（1）調査票Bと調査票Cの比較を目的とした質問項目の整理

配慮・措置に関する問である調査票Bの問19と調査票Cの問18の比較に当たり、その対応関係を表3-14「調査票B問19と調査票C問18の対応」で整理した上で、各項目について、略記及び最略記を定義した。これ以降で用いる番号は、C票問18の番号の1から21番である。

表3-14 調査票B問19と調査票C問18の対応

B票問19 番号	略記	最略記	C票問18 番号	C票問18 項目
1	採用前の職場実習	職場実習	—	（該当なし）
2	援助者の配置	援助者	1	業務遂行の支援や本人・周囲に助言する者等の配置
3	担当者の選定	担当者	2	業務指導や相談に関して担当者を決める
4	定期面談の実施	定期面談	3	上司や人事などによる定期的な面談
5	就業環境の整備	就業環境	4	仕事に集中できる場所の確保
6	休憩場所の確保	休憩場所	5	静かな休憩スペースの確保
7	照明等への対応	照明等	6	感覚過敏等への配慮として、照明や室内の音などの物理的環境についての対応
8	業務等の設定	業務設定	7	能力が発揮できる仕事・部署への配置
9	マニュアル等の作成	マニュアル等	8	業務実施方法についてのわかりやすい指示
10	作業内容等の見直し	作業内容等	9	業務内容の簡略化などの配慮
11	業務可能な機器提供	機器提供	10	作業を容易にする設備・機器の整備
12	通院・服薬の配慮	通院・服薬	11	通院時間の確保、服薬管理など雇用管理上の配慮
13	体調変化への対応	体調変化	12	症状や体調に応じた仕事量の調整
14	労働時間等の調節	労働時間	13	短時間勤務など労働時間の配慮
15	休暇制度の設定	休暇制度	14	調子の悪い時に休みを取りやすくする
16	コミュニケーション課題への対応	コミュニケーション課題	16	職場でのコミュニケーション、人間関係への配慮
17	同僚への配慮等の説明	配慮説明	17	職場内の他の労働者に障害の内容や必要な配慮等を説明する
18	教育訓練の実施	教育訓練	18	教育訓練・研修の充実
19	評価の共有と目標決定	目標決定	19	能力に応じた評価、昇進、昇格
20	職場外課題への対応	職場外課題	20	症状や私生活面で困ったときに相談できる
21	主治医との情報共有	情報共有	21	上司などによる主治医との相談内容の共有
22	産業保健スタッフの活用	産保活用	—	（該当なし）

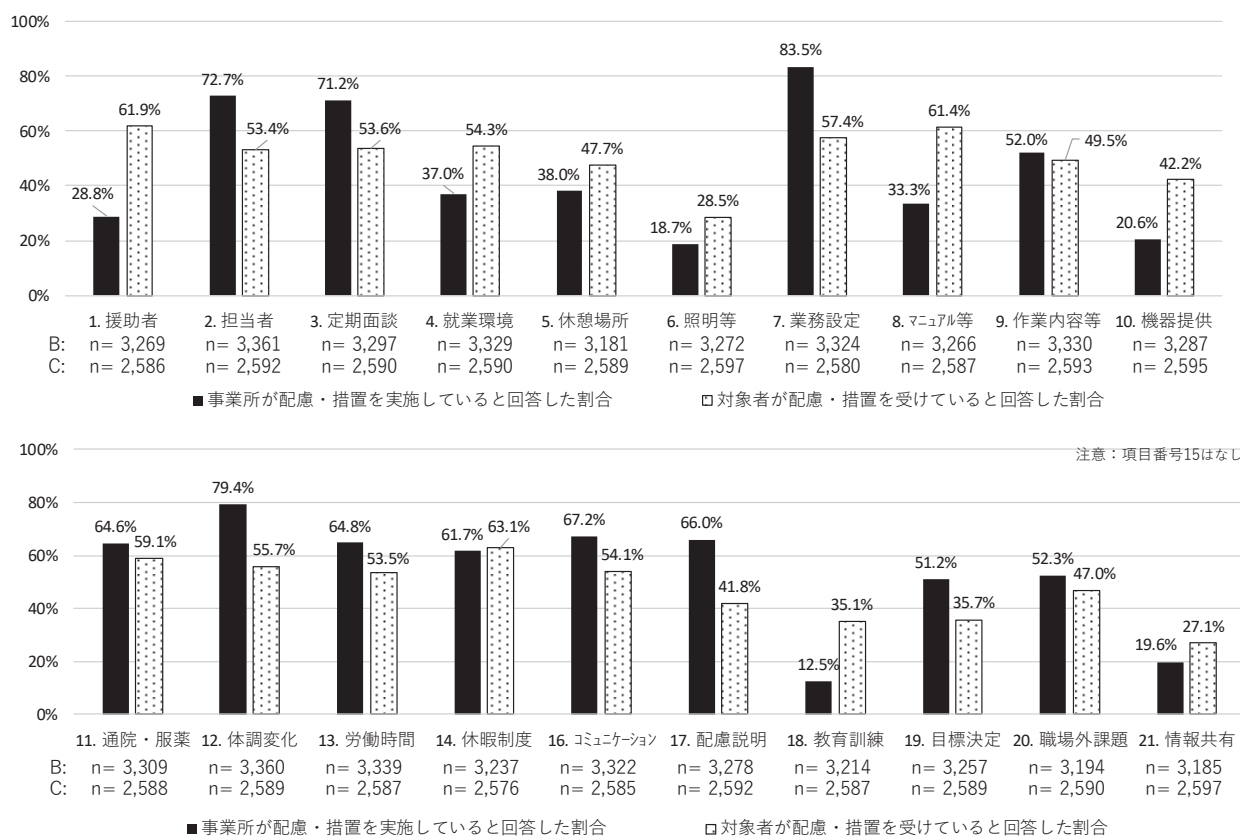
※ C票問18の15は、B票問19に対応する項目がないため、ここでは扱わない。

なお、本項（2）は、調査票Bについては、本章第1節2（2）アで述べた方法で求めた、事業所の担当者がその配慮・措置を実施していると回答した対象者数の全対象者数（「その他」及び回答無効を除く）に占める割合を、調査票Cについては、その配慮・措置を対象者が受けていると回答した回答数の全回答数（回答無効を除く）に占める割合を用いる。本項（3）は、調査票Bについては、事業所の担当者がその配慮・措置を実施していると回答した対象者のうち「有効」または「やや有効」と回答した対象者数の割合（巻末資料10-11に掲載）を、調査票Cについては、対象者がその配慮・措置を受けていると回答したもののうち役に立っていると回答した回答数の割合（表2-19の（2）の度数÷（1）の度数）を用いる。

(2) 事業所の担当者が実施していると回答した配慮・措置と対象者が事業所から受けていると回答した配慮・措置の比較

事業所の担当者が実施していると回答した調査票 B の配慮・措置の上位 3 項目は、「7. 業務設定」(能力が発揮できる仕事・部署への配置)が 83.5%と割合が最も高く、次いで、「12. 体調変化」(症状や体調に応じた仕事量の調整)が 79.4%、「2. 担当者」(業務指導や相談に関して担当者を決める)が 72.7%であった。

一方、対象者が配慮・措置を受けていると回答した調査票 C の配慮・措置の上位 3 項目は、「14. 休暇制度」(調子の悪い時に休みを取りやすくする)が 63.1%と最も高く、次いで、「1. 援助者」(業務遂行の支援や本人・周囲に助言する者等の配置)が 61.9%、「8. マニュアル等」(業務実施方法についてのわかりやすい指示)が 61.4%であった(図 3-3)。



※ 「事業所が配慮・措置を実施していると回答した割合」は、「その他」と回答した対象者及び回答不明だった対象者を除く全対象者数に占める事業所が配慮・措置を実施している(「自ら必要を感じ実施している」、「就労支援機関等の支援・助言により必要を感じ実施している」)と回答した対象者数の割合である。また、「対象者が配慮・措置を受けていると回答した割合」は、回答無効であった対象者を除く回答数に占める対象者自身が事業所に配慮等を受けているとした回答数の割合である。

※ グラフの下に n は、B が調査票 B、C が調査票 C の標本サイズを示す。C の標本サイズは、2,601 から下記の除外数を引いたものである。

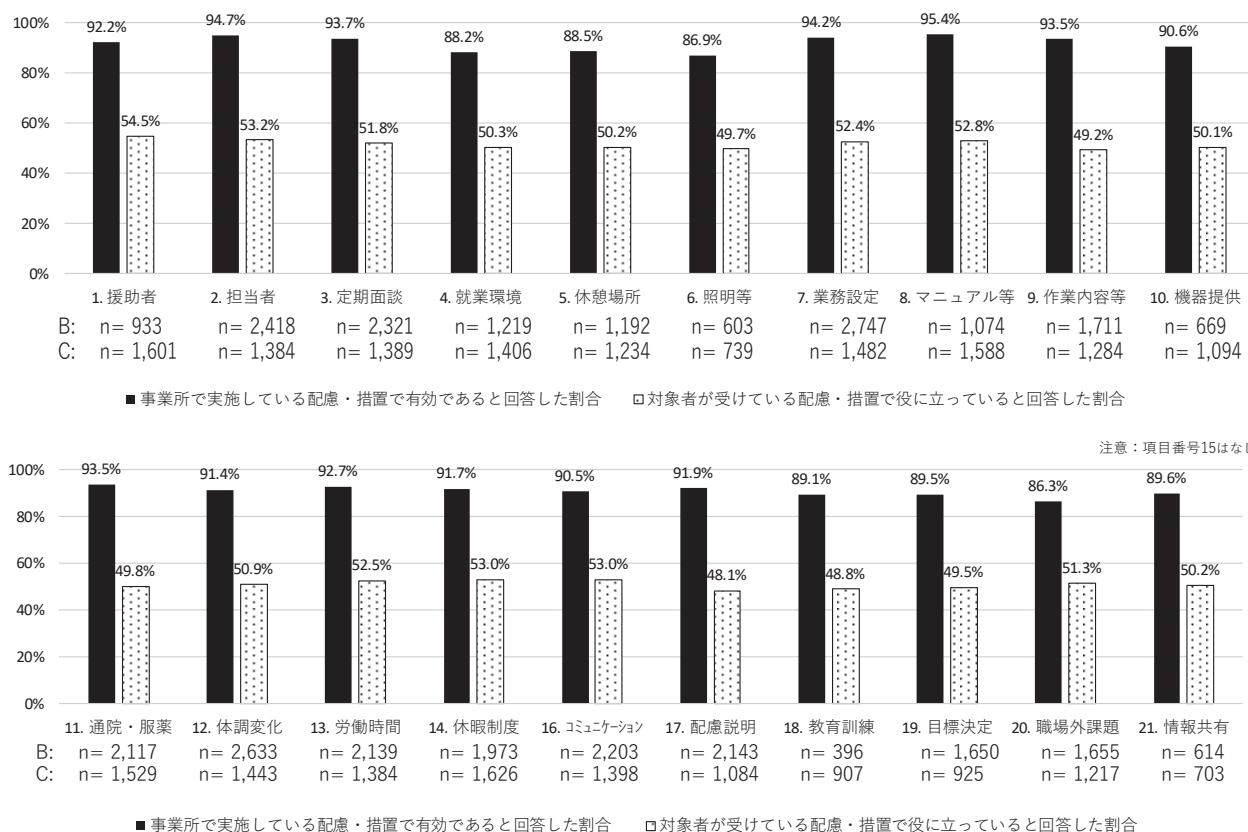
※ 除外した回答不明数は、以下のとおり。1.援助者=15、2.担当者=9、3.定期面談=11、4.就業環境=11、5.休憩場所=12、6.照明等=4、7.業務設定=21、8.マニュアル等=14、9.作業内容等=8、10.機器提供=1,501、11.通院・服薬=13、12.体調変化=12、13.労働時間=14、14.休暇制度=25、16.コミュニケーション=16、17.配慮説明=9、18.教育訓練=14、19.目標決定=12、20.職場外課題=11、21.情報共有=4

図 3-3 事業所の担当者が実施していると回答した配慮・措置と対象者が事業所から受けていると回答した配慮・措置

（３）事業所の担当者が有効であると回答した配慮・措置と対象者が役に立っていると回答した配慮・措置の比較

事業所の担当者が有効であると回答した調査票 B の配慮・措置の上位 3 項目は、「8. マニュアル等」（業務実施方法についてのわかりやすい指示）が 95.4%と最も高く、次いで、「2. 担当者」（業務指導や相談に関して担当者を決める）が 94.7%、「7. 業務設定」（能力が発揮できる仕事・部署への配置）が 94.2%であった。

一方、対象者が役に立っていると回答した調査票 C の配慮・措置の上位 3 項目は、「1. 援助者」（職務遂行の支援や本人・周囲に助言する者等の配置）が 54.5%と最も高く、次いで、「2. 担当者」（業務指導や相談に関して担当者を決める）が 53.2%、「14. 休暇制度」（調子の悪い時に休みを取りやすくする）が 53.0%、「16. コミュニケーション」（職場でのコミュニケーション、人間関係への配慮）が 53.0%であった（図 3-4）。なお、上位 3 項目に「2. 担当者」（業務指導や相談に関して担当者を決める）が共通して含まれていた。



※ 「事業所で実施している配慮・措置で有効であると回答した割合」は、「その他」と回答し対象者及び回答無効だった回答を除く事業所の担当者が配慮・措置を実施していると回答した対象者数に占める有効である（「有効である」、「やや有効である」）と回答した対象者数の割合である。また、「対象者が受けている配慮・措置で役に立っていると回答した割合」は、回答無効であった回答を除く対象者自身が事業所に配慮等を受けていると回答した回答数に占める「役に立っている」と回答した回答数の割合である。

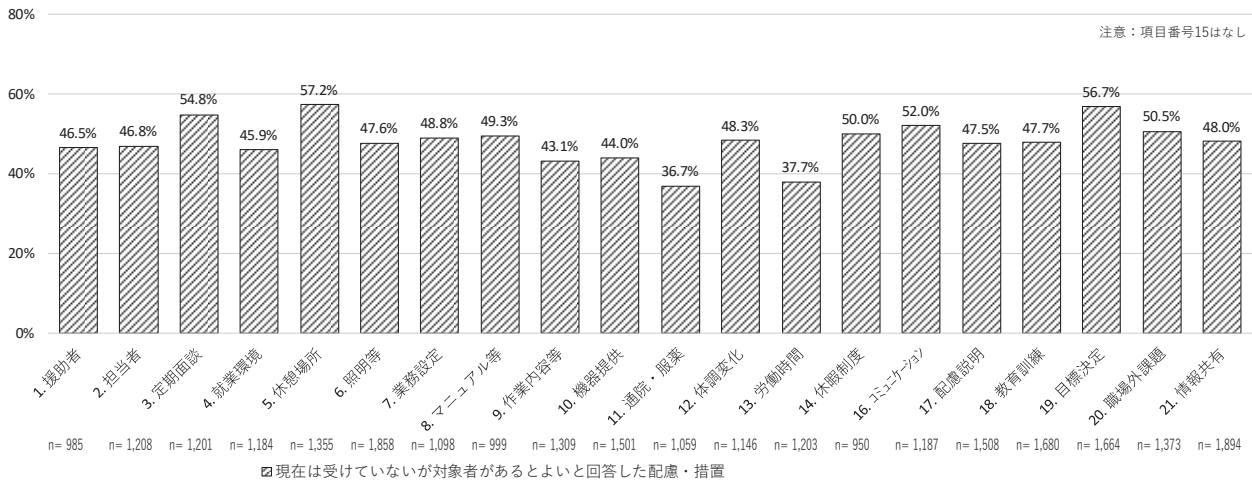
※ グラフの下に n は、B が調査票 B、C が調査票 C の標本サイズを示す。

※ 調査票 B の「事業所で実施している配慮・措置で有効であると回答した割合」は巻末資料 10-11 に示した。調査票 C の「対象者が受けている配慮・措置で役に立っていると回答した割合」は、表 2-19 の (2) の度数 ÷ (1) の度数で求められる。

図 3-4 事業所の担当者が有効であると回答した配慮・措置と対象者が役に立っていると回答した配慮・措置

（４）対象者があるとよいと回答した配慮・措置

調査票 C において、対象者が現在を受けていないが、あるとよいと回答した配慮・措置の上位 3 項目は、「５．休憩場所」（静かな休憩スペースの確保）が 57.2%と最も高く、次いで、「19. 目標決定」（能力に応じた評価、昇進、昇格）が 56.7%、「３．定期面談」（上司や人事などによる定期的な面談）が 54.8%であった（図 3－５）。



※ 「現在を受けていないがあるとよいと回答した割合」は、回答無効だった回答を除く、対象者自身が事業所に配慮等を受けていないと回答した対象者のうち、「あるとよい」と回答した割合である。

※ この割合は、表 2－19（３）に示した現在を受けていないが「あるとよい」とした回答者数を全体の標本サイズ 2,601 から表 2－19 の（１）及び上記「除外した回答不明数」を引いた数で除すことで算出した。

※ 除外した回答不明数は、以下のとおり。1.援助者=15、2.担当者= 9、3.定期面談=11、4.就業環境=11、5.休憩場所=12、6.照明等= 4、7.業務設定=21、8.マニュアル等=14、9.作業内容等= 8、10.機器提供=1,501、11.通院・服薬=13、12.体調変化=12、13.労働時間=14、14.休暇制度=25、16.コミュニケーション=16、17.配慮説明= 9、18.教育訓練=14、19.目標決定=12、20.職場外課題=11、21.情報共有= 4

図 3－５ 対象者があるとよいと回答した配慮・措置

引用文献

- 萩生田 伸子・繁耕 算男（1996）. 順序付きカテゴリカルデータへの因子分析の適用に関するいくつかの注意点. 心理学研究, 67, 1-8.
- 林 洋一郎・内藤 知加恵（2023）. 仮説検証型研究における仮説の形式：主効果，調整，媒介，調整媒介についてのチュートリアル. 産業・組織心理学研究, 36(2), 189-211.
- 狩野 裕・三浦 麻子（2020）. 新装版 AMOS, EQS, CALIS によるグラフィカル多変量解析：目で見える共分散構造分析. 現代数学社.
- 久保 拓弥（2012）. データ解析のための統計モデリング入門：一般化線形モデル・階層ベイズモデル・MCMC. 岩波書店.
- 障害者職業総合センター.（2018）. 職業リハビリテーション場面における自己理解を促進するための支援に関する研究. 調査研究報告書, No. 140.
- 障害者職業総合センター（2024）. 障害者の雇用の実態等に関する調査研究. 調査研究報告書, No. 176.
- 太郎丸 博（2005）. 人文・社会科学のためのカテゴリカル・データ解析入門. ナカニシヤ出版.

第 4 章

考察

第4章 考察

第1節 調査票A及びBの集計結果から

1 企業調査（調査票A）

調査票Aでは、精神障害のある従業員を雇用する企業・法人の人事・労務担当者に対し、雇用管理上の配慮・措置や助成金の活用といった雇用管理について聞いた。回答のあった企業・法人は2,553件には、従業員数が100～299人の企業・法人が最も多く、4割超であった。主な事業内容は、「医療、福祉」、「製造業」、「卸売業、小売業」が上位3カテゴリーで、6割超であった。

各企業・法人の雇用障害者数を従業員規模別にみると、身体障害者は300人以上の企業に多く、他方、精神障害者は300人未満の規模の企業で多くっており、身体障害者が大企業に多く雇用される中で、中小企業が精神障害者の雇用を進めることで雇用義務を果たしている可能性が考えられる。

企業・法人全体で、精神障害のある従業員に対する雇用管理上の配慮・措置として取り組んでいることについて、13項目から複数選択で聞いたところ、「障害特性に応じた配置先の決定、業務の選定・創出等」が最も多く、次いで「通院・体調等に配慮した出退勤時刻、勤務時間、休暇・休憩など労働条件の設定・調整」、「定期的な面談による体調及び業務管理」であり、従業員規模に関わらずこれら3項目の選択が上位3項目で、多くの企業で取り組まれていることが分かる。一方、「感覚過敏への対応など機器の提供」、「障害に配慮した教育訓練メニューの設定」、「パーティションの設置など障害特性に配慮した物理的就業環境の整備」などの配慮・措置は実施率が低かった。

「業務面の指導」、「必要な合理的配慮の確認」、「体調・健康面に関する相談」、「その他（人間関係等）の相談」について、担当部署・担当者が、「配属先の上司・担当者」、「人事・労務・総務部門」、「産業医を含む産業保健スタッフ」のいずれに該当するかを複数選択で聞いたところ、「業務面の指導」は主として「配属先」が行っていること、それ以外の雇用管理は「配属先」と「人事等」が連携することが多いこと、「体調等の相談」についてはそれらに加え、産業保健スタッフが関わるものが一定程度多いことが分かった。

2 現場調査（調査票B）

調査票Bは、精神障害のある個々の従業員の状況や当該従業員の雇用管理について、人事・労務担当者又は現場の担当者に聞いたものである。回答の対象となった精神障害のある従業員の数は3,638人であった。

対象者の主な疾患は、気分障害が最も多く、次いで不明、統合失調症、ASDの順であった。等級別では3級の者が半数近くを占め、次いで2級が4割を超えていた。1級の者は1割に満たなかった。主な疾患別ごとに等級別の割合をみると、てんかんについては1級である者の割合が他の疾患に比較してやや多い傾向がみられた。

現在連携している就労支援機関については、「連携する機関はない」を除き、「ハローワーク・労働局」が最も多く、次いで「障害者就業・生活支援センター」、「就労移行支援事業所」であった。主な疾患別にみると、統合失調症、気分障害、てんかんは「ハローワーク・労働局」が最も多く、高次脳機能障害とASD、ADHD、LD、その他の発達障害は「障害者就業・生活支援センター」が最も多かった。

就業上の課題では、「とっさの事態に対する判断力」について「課題あり」又は「やや課題あり」とする割合が最も高くなっている。等級別・主な疾患別では、多くの場合、大きな差は見られないが、主な疾患別では高次脳機能障害で「記憶や注意などの認知特性」を始め多くの項目で「課題あり」又は「やや課題あり」の割合が高いほか、気分障害で「症状の安定」、ASD で「仕事に必要なコミュニケーション」で「課題あり」又は「やや課題あり」とする割合が高く、障害特性が反映されたものである可能性がある。

就労支援機関とのつながりの時期については、等級別では、1 級及び3 級で「つながっていない」が最も多く、次いで「採用前からつながっていた」が多かった。2 級は「採用前からつながっていた」が多く、「つながっていない」はその次であった。主な疾患別では「採用前からつながっていた」が最も多かったのは、統合失調症、気分障害、ASD、ADHD、その他の発達障害、その他の精神障害であり、「つながっていない」が最も多かったのはてんかん、LD であった。高次脳機能障害は「採用前からつながっていた」と「つながっていない」が同数であった。

雇用管理上の配慮・措置の実施状況では、「本人の適性・能力に合った業務や配置部署を決定する」、「体調に変化があり、職務遂行や勤怠に影響する場合に対応する」、「業務指導や相談に関して担当者を決める」、「上司や雇用管理担当者による定期的な面談を行う」などの実施率が高く、「特性に配慮した教育訓練を受けさせる」、「本人の就業状況に関して、産業保健スタッフを活用する」、「照明や室内の音などの物理的環境についての対応や機器の提供等を行う」などの実施率が低かった。等級別・疾患別では、いくつかの項目（「照明や室内の音などの物理的環境についての対応や機器の提供等を行う」、「本人の障害特性に応じてマニュアル・工程表等を作成する」、「体調に変化があり、職務遂行や勤怠に影響する場合に対応する」）で等級が上がるほど実施率が高くなっていたほかは、目立った特徴は見られなかった。

雇用管理上の配慮・措置の有効性に関しては、「有効」又は「やや有効」との回答割合が大きいものは、「本人の適性・能力に合った業務や配置部署を決定する」、「業務指導や相談に関して担当者を決める」、「体調に変化があり、職務遂行や勤怠に影響する場合に対応する」などであり、概して実施率の高いもののほど「有効」又は「やや有効」と答える傾向が見られた。その中で「採用前に職場実習を行い、仕事への適合性を見る」は、実施率に比べて「有効」又は「やや有効」と答える割合が大きかった。

雇用管理上の配慮・措置の負担の程度については、「負担である」又は「やや負担である」との回答の割合が高いものは、「本人の障害特性に応じてマニュアル・工程表等を作成する」、「本人の障害特性に応じて作業手順を見直す」、「採用前に職場実習を行い、仕事への適合性を見る」などであった。等級別・主な疾患別には細かい違いはあるものの大きな特徴は見られなかった。

3 企業・法人及び対象者に対する事業所の配慮・措置の実施等の事業内容別・職種別状況

精神障害者の雇用管理における、より具体的な情報として、特に①企業・法人の事業内容（調査票Aの問2）と企業・法人全体が行う配慮・措置（同問4）の関係、②対象者の職種（調査票Bの問8）と対象者に対する事業所が行う配慮・措置（同問19）の関係を、各配慮措置項目につき事業内容別、職種別の集計を行い検討した。

①については、明確な結果は得られなかった。②については、標本サイズが小さいために不安定に変

動する職種カテゴリーは検討の対象としないこととすると、事業所の配慮・措置の実施率については、多くの配慮・措置項目において「専門・技術」、「事務」、「サービス」、「生産工程」、「運搬・清掃・包装等」、「その他」で大きくなった一方で、「販売」では小さくなった。②の有効性及び負担の程度については、その配慮・措置の実施を前提としたため、標本サイズが更に小さくなり、不安定に変動する職種カテゴリーが上位に入ることが多くなったことから、必ずしも明瞭な結果を得られたわけではない。しかし、有効性については、標本サイズが小さく不安定な職種カテゴリーでない場合、一般に大きくなる傾向が見られた。③の負担の程度は、職種と配慮・措置の組み合わせで様々に異なるが、職種では「専門・技術」、「販売」、「サービス」、「生産工程」で大きくなりやすく、配慮・措置の項目では「マニュアル等の作成」が大きくなりやすかった。

第2節 調査票Cの集計結果から

1 就業状況

調査票Cは、性別、年齢、主な疾患、手帳等級、雇用形態、職種、勤続年数、就職した時に利用した就労支援機関、現在の勤め先の会社・事業所から受けている配慮・措置等について精神障害のある個々の従業員本人に対し聞いたものである。回答のあった者2,601人については、男性が6割超、女性が3割超であった。また、年齢は30代が最も多く、次いで40代が多かった。主な疾患については、気分障害が最も多く、次いでASD、統合失調症が多かった。

手帳等級については、3級が最も多く、次いで2級が多かったが、1級は少なかった。

雇用形態については、正社員以外（契約社員、嘱託、パートタイマー等）が多かった。

職種については、事務的職業が最も多く、次いで運搬・清掃・包装等の職業、生産工程の職業、サービスの職業、専門・技術的職業が多かった。

所定労働時間については、30時間以上が最も多く、次いで20時間以上30時間未満が多かった。

勤続年数については、5年以上10年未満が最も多く、次いで1年以上3年未満、3年以上5年未満が多かった。また、10年以上も14.4%と一定の割合を占めていた。

就職した時に利用した就労支援機関については、ハローワークが最も多く、次いで就労移行支援事業所、障害者就業・生活支援センターが多かった。

現在の勤め先の会社・事業所から受けている配慮・措置等¹について、現在、職場で会社から受けている配慮・措置では⑭休暇制度が最も多く、次いで①援助者、⑧マニュアル等が多かった。また、対象者が役に立っていると回答した配慮・措置では①援助者が最も多く、次いで⑭休暇制度、⑧マニュアル等が多かった。他方、現在は受けていないが、あるとよいと回答した配慮・措置では、⑲目標決定が最も多く、次いで②情報共有、⑥照明等、⑱教育訓練が多かった。

2 手帳等級別の状況

主な疾患の種類、職種、勤続年数、現在の勤め先の会社・事業所から受けている配慮・措置等について、手帳等級別に整理した。

主な疾患を手帳等級別にみると、1級では、てんかんと統合失調症が最も多く、次いで気分障害が多かった。2級では統合失調症が最も多く、次いで気分障害、ASDが多かった。3級では気分障害が最も多く、次いでASD、統合失調症が多かった。

職種を手帳等級別にみると、手帳等級にかかわらず、事務的職業が最も多かった。

勤続年数を手帳等級別にみると、手帳等級にかかわらず、5年以上10年未満が最も多く、次いで1年以上3年未満が多かった。

現在、職場で会社から受けている配慮・措置を手帳等級別にみたところ、1級では⑭休暇制度が最も多く、次いで③定期面談が多かった。2級では⑧マニュアル等が最も多く、次いで⑭休暇制度、①援助者が多かった。3級では⑭休暇制度が最も多く、次いで①援助者が多かった。

¹ 配慮・措置等は「現在、職場で会社から受けている配慮・措置」、「その中で役に立っていると思う配慮・措置」、「現在は受けていないが、あるとよいと回答した配慮・措置」を指す。また以下本節では表2-18 (p.145) で示した略記を用いることがある。

対象者が役に立っていると回答した配慮・措置を手帳等級別にみたところ、1級では⑪通院・服薬が最も多く、次いで①援助者、⑧マニュアル等、⑤休憩場所、⑦業務設定、⑭休暇制度、⑯コミュニケーション課題であった。2級では①援助者が最も多く、次いで⑧マニュアル等、⑭休暇制度が多かった。3級では①援助者が最も多く、次いで⑭休暇制度、⑧マニュアル等が多かった。

現在は受けていないが、あるとよいと回答した配慮・措置を手帳等級別にみたところ、手帳等級にかかわらず、⑯目標決定が最も多かった。

3 主な疾患別の状況

年齢、雇用形態、職種、勤続年数、現在の勤め先の会社・事業所から受けている配慮・措置等について、主な疾患別に整理した。

年齢を主な疾患別にみると、気分障害では40代が最も多く、次いで50代が多かった。ASDでは30代が最も多く、次いで20代が多かった。統合失調症では50代が最も多く、次いで40代が多かった。ADHDでは、30代が最も多く、次いで20代が多かった。

雇用形態を主な疾患別にみると、統合失調症で正社員以外（契約社員、嘱託、パートタイマー等）の割合が多い傾向がみられた。

職種を主な疾患別にみると、主な疾患の種別にかかわらず、事務的職業が最も多い傾向がみられた。

勤続年数を主な疾患別にみると、気分障害では1年以上3年未満が最も多く、次いで5年以上10年未満が多かった。ASDでは5年以上10年未満が最も多く、次いで1年以上3年未満が多かった。統合失調症では5年以上10年未満が最も多く、次いで1年以上3年未満が多かった。ADHDでは1年以上3年未満が最も多く、次いで5年以上10年未満が多かった。

現在、職場で会社から受けている配慮・措置を主な疾患別にみたところ、気分障害では⑭休暇制度が最も多く、次いで⑪通院・服薬が多かった。ASDでは①援助者が最も多く、次いで⑧マニュアル等が多かった。統合失調症では⑧マニュアル等が最も多く、次いで⑭休暇制度が多かった。ADHDでは①援助者が最も多く、次いで⑧マニュアル等が多かった。

対象者が役に立っていると回答した配慮・措置を主な疾患別にみたところ、気分障害では⑭休暇制度が最も多く、次いで⑫体調変化、①援助者が多かった。ASDでは①援助者が最も多く、次いで⑧マニュアル等が多かった。統合失調症では①援助者が最も多く、次いで⑧マニュアル等が多かった。ADHDでは①援助者と⑧マニュアル等が最も多く、次いで②担当者が多かった。主な疾患の種別にかかわらず、援助者の割合が多い傾向がみられた。

現在は受けていないが、あるとよいと回答した配慮・措置を主な疾患別にみたところ、気分障害では⑯目標決定が最も多く、次いで⑥照明等、②情報共有が多かった。ASDでは⑯目標決定が最も多く、次いで⑥照明等、②情報共有が多かった。統合失調症では②情報共有が最も多く、次いで⑯目標決定、⑥照明等が多かった。ADHDでは⑥照明等が最も多く、次いで⑯目標決定、②情報共有が多かった。主な疾患の種別にかかわらず、対象者があるとよいと回答した配慮・措置のうち⑯目標決定、⑥照明等、②情報共有に多い傾向がみられた。

4 勤続年数

手帳を取得した時期が採用前か採用後かで区分した上で、それぞれの勤続年数を手帳等級別にみると、手帳等級に関わらず、採用後に手帳を取得した方が、10年以上の勤続年数の割合が高かった。

手帳を取得した時期が採用前か採用後かで区分した上で、それぞれの勤続年数を主な疾患別にみると、採用前に手帳を取得した対象者については、気分障害では1年以上3年未満が最も多く、次いで5年以上10年未満が多かった。ASDでは1年以上3年未満が最も多く、次いで5年以上10年未満が多かった。統合失調症では5年以上10年未満が最も多く、次いで3年以上5年未満が多かった。ADHDでは1年以上3年未満が最も多く、3年以上5年未満が多かった。一方、採用後に手帳を取得した対象者については、気分障害では10年以上が最も多く、次いで5年以上10年未満が多かった。ASDでは10年以上が最も多く、次いで5年以上10年未満が多かった。ADHDでは5年以上10年未満が最も多く、次いで10年以上が多かった。統合失調症では10年以上が最も多く、次いで5年以上10年未満が多かった。採用前と比較して、採用後に手帳を取得した方が、疾患別で差異はあるものの、5年以上10年未満や10年以上の割合が高い傾向が見られた。

勤続年数を雇用形態別にみると、正社員以外（契約社員、嘱託、パートタイマー等）では、1年以上3年未満が最も多く、正社員では、5年以上10年未満が最も多く、次いで10年以上が多かった。

また、雇用形態、勤続年数をそれぞれ所定労働時間別にみたが、大きな特徴は見られなかった。

第3節 調査票A～Cの分析結果から

1 対象者に対する事業所の配慮・措置の実施状況等に関連する要因

精神障害者の職場定着に関係すると考えられる配慮・措置の実施状況とそれらを変動させる要因を検討するため、一般化線形モデル（GLM）を用いて、調査票Bの問19で聞いた対象者に対する事業所の配慮・措置の①実施有無、②有効性、③負担の程度の3点の関連を確認した。

手帳等級と対象者に対する事業所の配慮・措置実施との関連は上記①～③の全てにおいて、一貫した傾向は認められなかった。主な疾患と対象者に対する事業所の配慮・措置実施との関連は、ある疾患とある配慮・措置項目というように、部分的な関係は見られたものの、複数の配慮・措置項目にわたって実施有無等に特徴が見られたカテゴリーは確認されなかった。この結果は、第1章で確認されたことと整合的であった。

対象者に対する事業所の配慮・措置の実施状況等に関連する要因として、「就業上の課題」、「雇用形態」、「職種」、「体調変化の把握」、「企業等の従業員数」、「企業等の事業内容」、「企業等全体の配慮・措置の実施」、「企業等の雇用管理業務の担当部署・者」、「就労支援機関との連携」があった。

対象者の「就業上の課題」が大きい場合、一部の配慮・措置の実施が促進される傾向が示された。ただし、「自身の障害に対する自己理解」の課題が大きいと、反対に、配慮・措置の実施が抑制された。また、対象者の就業上の課題は、配慮・措置の有効性を低め、負担の程度を大きくする傾向も見られた。

対象者の種々の就業状況を表す「雇用形態」、「職種」、「体調変化の把握」は、正社員であること、対外的・対人的な業務を含む職種であることにおいて、対象者に対する事業所の配慮・措置の実施が抑制され、体調変化の把握が「声がけ」や「定期面談」などの形で行われることによって実施が促進される傾向が見られた。また、精神障害者が従事することの多い「事務」と比較し、同じく精神障害者が従事することの多い「サービス」や「生産工程」といった職種では、対象者に対する事業所の配慮・措置の有効性が高まると捉えられる傾向が見られた。更に、体調変化の把握として「声がけ」及び「定期面談」を行っている場合は、事業所の配慮・措置は有効性が高まると捉えられやすく、しかも、負担の程度も小さくなる傾向があった。

企業等全体の属性に目を向けると、従業員数が1,000人未満の企業等は、1,000人以上の企業等と比べ、対象者に対する事業所の配慮・措置の実施が抑制される傾向が見られた。また、企業等の事業内容が「医療、福祉」である場合と比べると、そうでない場合に、対象者に対する事業所の配慮・措置の実施が抑制される傾向が見られた。一方、企業等全体が配慮・措置の取組を行う場合、対象者に対する事業所の配慮・措置の実施を促進し、有効性も高める傾向が見られた。加えて、企業等の一部の配慮・措置の取組については、それを実施することで、対象者に対する事業所の配慮・措置の負担の程度を小さくする傾向も見られた。この結果は、企業等が組織的に配慮・措置の取組を行うことの重要性を示唆するものと考えられる。

事業所が対象者に対して配慮・措置を実施するに当たり、もう一つの重要な要因と考えられるものは、就労支援機関との連携であった。事業所が就労支援機関と連携することは、対象者に対する事業所の配慮・措置の実施を有意に促進する傾向が見られた。一方で、対象者に対する事業所の配慮・措置の実施の有効性や負担の程度に関しては、大きな関連が見られなかったことから、就労支援機関と連携するこ

とは特に対象者に対する事業所の配慮・措置の実施に影響があるものと考えられる。

2 事業所の配慮・措置の実施状況等と精神障害者の受ける配慮・措置の実施状況等の比較

事業所の実施する配慮・措置（調査票Bの問19）と精神障害者が受ける配慮・措置（調査票Cの問18）について単純な比較を行った。その結果、対象者に対して事業所が実施していると回答した配慮・措置と対象者が受けていると回答した配慮・措置の割合は、事業所と精神障害者の間で一致しないことがあった。調査票間の文言が一定でないなど、比較が難しい面はあるが、配慮・措置を実施している、配慮・措置を受けているという点で、必ずしも両者の認識が一致していない可能性が考えられる。障害者職業総合センター（2024）は、障害のある労働者が現在の業務の継続を希望することに配慮実施の有無が影響している可能性を示したが、業務の継続を希望する可能性を高めるためには、障害のある労働者自身が「配慮を受けている」という認識を持っている必要がある。また、障害者職業総合センター（2021）では、障害者の雇用を継続させている企業等は、いずれも企業等と障害者のコミュニケーションが図られていることが指摘されていた。これらのことから、精神障害者の職場定着のためには、企業等ないし事業所と精神障害者の間で配慮・措置を実施している、配慮・措置を受けているという認識が一致していることが望ましく、そのために、配慮の決定及び実施に当たっては、両者が話し合いを持ち、コミュニケーションを円滑にするなどして、お互いの認識をすり合わせることで効果的であると考えられる。

第4節 総合考察

第1章～第3章の結果からは、手帳の等級及び主な疾患の種類が精神障害者の就業状況に関連すると考えられる十分な結果は得られなかった。少なくとも、等級によって就業状況が変わるわけではなく、また、個々の疾患に特定の就業の状況も確認できなかった。

一方、第3章第1節のGLMによる分析の結果から、対象者の就業上の課題や企業等全体の配慮・措置の取組、あるいは就労支援機関との連携といったことが、対象者に対する事業所の配慮・措置の実施を促進させる可能性があることが示唆された。また、企業等全体の配慮・措置の取組は、対象者に対する事業所の配慮・措置の実施を促進するばかりでなく、その有効性を高めたり負担の程度を小さくしたりすることに関わっている可能性も示唆された。また、第3章第2節の結果からは、対象者に対する配慮・措置を実施する事業所とその配慮・措置を受ける対象者の間で配慮・措置についての認識の擦り合わせが有効である可能性が考えられた。

本調査研究のデータは、企業等、事業所、精神障害のある従業員のそれぞれより多岐に渡って収集された。それらのデータについて、第1章及び第2章において基本的な集計を示した。しかし、第3章で行えた分析は事業所の配慮・措置を被説明変数にしたGLMなど一部にとどまる。本調査研究報告書で触れられたことの他にも興味深い変数間の関係は存在すると考えられる。その一部を巻末資料に収載したが、詳細な分析を行うには至っていない。これらの結果の検討は今後の課題である。

引用文献

障害者職業総合センター（2021）. プライバシーガイドライン、障害者差別禁止指針及び合理的配慮指針に係る取組の実態把握に関する調査研究. 調査研究報告書, No.157

障害者職業総合センター（2024）. 障害者の雇用の実態等に関する調査研究. 調査研究報告書, No. 176.

卷末資料

1.「精神障害者の等級・疾患と就業状況との関連に関する調査研究」に係る
調査研究委員会委員名簿

(座長) 朝日 雅也	社会福祉法人久美愛園 みどりくみらい研究所 所長
宇野 京子	岡山公共職業安定所 精神・発達障害者雇用サポーター(企業支援分)
北岡 祐子	医療法人尚生会 就労移行支援事業(創)シー・エー・シー 所長
小松 美和	東京都立中部総合精神保健福祉センター 医療審査医長
田中 克俊	北里大学大学院医療系研究科 教授
西浦 竹彦	NPO法人大阪精神障害者就労支援ネットワーク(JSN) 理事長 西浦クリニック院長
細川 孝志	青山商事株式会社 井原商品センター センター長

(五十音順・敬称略)

(注) 所属は令和6年4月時点の内容となっていること。

2. 「精神障害者の等級・疾患と就業状況との関連に関する調査研究」に係る 調査研究委員会開催概要について

1 開催方法 WEB 開催方式

2 開催日時及び議題

○ 第1回

開催日時：令和4年8月10日（水） 10:00～12:00

議 題： (1) 「精神障害者の等級・疾患と就業状況との関連に関する調査研究」
の研究計画及びスケジュールについて
(2) 企業・当事者アンケートの作成に向けた医療・支援機関に対する
ヒアリングの実施について
(3) その他

○ 第2回

開催日時：令和5年2月27日（月） 13:30～15:30

議 題： (1) 企業・当事者アンケートの作成に向けた医療・支援機関に対する
ヒアリング調査の結果について
(2) 令和5年度に実施するアンケート調査について
(3) その他

○ 第3回

開催日時：令和6年3月8日（金） 10:00～12:00

議 題： (1) 「障害者の就業状況に関する調査」にかかる調査結果と今後の分
析について
(2) その他

○ 第4回

開催日時：令和6年7月29日（月） 10:00～12:00

議 題： (1) 「障害者の就業状況に関する調査」の調査結果の概要(案)について
(2) その他

以上

3. 専門家ヒアリング対象者一覧

No.	対象者氏名	所属・役職	分野	実施日
1	相澤 欽一	職業リハビリテーション学会 理事	学識経験者	2022年 6月13日
2	窪田 彰 高木 純一	医療法人社団草思会 ・ 錦糸町クボタクリニック院長 ・ 錦糸町就労支援センター所長	医療機関 ・ 就労支援機関	2022年 6月21日
3	丸井 規博 大石 裕一郎	医療法人博友会 ・ まるいクリニック院長 ・ 就労支援センター アステップむろまち所長	医療機関 ・ 就労支援機関	2022年 6月22日

4. ヒアリング調査実施先一覧

	区分	ヒアリング機関及び対象者名	実施日時
1	医療 就労支援	医療法人尚生会 湊川病院院長 白井 豊氏 就労移行支援事業(創)シー・エー・シー所長 北岡祐子氏 外	2022年10月21日(金) 14:00-16:00
2	雇用企業等	トッパン・フォームズ株式会社 日野センター 総務本部人事部日野分室 鈴木 康之氏 外	10月13日(木) 13:15-15:00
3	雇用企業等	株式会社湘南ゼミナールオーシャン 宮崎台事業所 事業所長 前山 光憲氏 外	10月17日(月) 15:00-16:30
4	雇用企業等	公益社団法人 全国障害者雇用事業所協会 雇用 丸物 正直氏 外	10月11日(火) 15:00-16:30
5	就労支援	日野市障害者生活・就労支援事業所くらしごと (NPO法人やまぼうし) 就労支援コーディネーター 阪野 啓代氏・岩崎 ともみ氏	10月31日(月) 13:30-15:00
6	就労支援	社会福祉法人JHC板橋会 障害者就業・生活支援センター「ワーキング・トライ」 センター長：若宮翔子氏 ・ 清家政江氏	11月22日(火) 14:15-15:45
7	医療	医療法人 三家クリニック 医療福祉相談室 PSW 溝上亮二氏	11月24日(木) 15:30-17:00
8	医療 就労支援	公益財団法人住吉偕成会 住吉病院 院長 中谷 真樹氏 すみよし障がい者就業・生活支援センター 就業・生活支援センター 副所長 藤原 真由美氏 外	11月30日(水) 9:30-11:00
9	就労支援	株式会社東京リハビリテーションサービス 作業療法士 扇 浩幸氏	11月30日(水) 13:00-14:30
10	医療	医療法人社団永生会 永生病院 高次脳機能障害支援事業推進室 西村 彩氏	11月30日(水) 14:30-16:00
11	就労支援	特定非営利活動法人東京ソテリア 地域活動支援センターはるえ野 松本 直之氏	11月25日(金) 14:00-15:15

作業療法にかかる分野の支援者のご紹介については「東京都作業療法士会 就労支援委員会 齊藤陽子委員長のご協力をいただきました。

調査票の返送について

- 1 この調査票にご記入された方は、調査票A及び調査票Bの回答のうち、WEBアンケートでの回答ではなく調査票（紙）で回答したものを、まとめて同封の返信用封筒（若草色）でご返送いただくをお願いしております。
- 2 このため、この調査票に記入が終わったら、とりまとめ先にご提出ください。
- 3 返送にあたっては、調査票（紙）での回答を調査票Aと調査票Bをまとめて、ご返送ください。

調査データの取扱い

調査データは「個人情報の保護に関する法律」及び当機構の規定等に基づき、障害者職業総合センター研究部門において厳重に管理します。

調査データの分析・発表等においては、法人名、事業所名、個人情報特定されることはありません。また、それらの情報は、調査研究以外の目的には一切使用せず、個人が特定される情報が外部に漏れることはありません。

回答の内容や回答がなかったことによって、皆様の不利益になることをありません。

なお、自由記述欄に個人を特定する情報を入力・記入しないようご注意ください。

回答期限

令和5(2023)年8月10日(木)

上記期日までに郵送による返送が必要な回答を取りまとめ、若草色の返信用封筒（郵便切手は不要）にてご投函ください。

問合せ先

独立行政法人 高齢・障害・求職者雇用支援機構

障害者職業総合センター

障害者支援部門 浅賀、渋谷、三浦、五十嵐

電話 043-297-9032 FAX 043-297-9058

メール hsdv@feed.go.jp

障害者の就業状況に関する調査 調査票A (企業・法人を対象とした調査)

整理番号

この調査について

この調査は、厚生労働省からの要請により、独立行政法人高齢・障害・求職者雇用支援機構 障害者職業総合センターが実施するものです。この調査では民間の企業・法人で雇用されている精神障害のある方々（企業・法人の本社、支店、工場、事務所等の事業所で働く精神障害のある従業員の方となりますが、特例子会社は親会社の事業所の一つとみなします。）が、どのような働き方をしているかを把握することで、障害者雇用率制度についての今後の検討のための材料とさせていただきます。

お忙しいところ誠に恐縮ですが、調査にご協力くださるようよろしくお願い申し上げます。

WEBアンケートによる回答のお願い

本調査では、インターネット上のWEBアンケートを標準回答方式としておりますので、できるだけインターネット上の回答サイトからご回答いただくようお願いしております。

詳しくは別紙2「調査の実施・回答ガイド(調査票A・B用)」に記載していますので、できればWEBアンケートをご活用ください。WEBアンケートで回答される方は、この先を読まれる必要はありません。別紙1をご一読の上、別紙2をご参照ください。

なお、何らかの理由でWEBアンケートではなく調査票（紙）での回答を希望される方は、このまま進んでいただき、この調査票に回答を記入の上、返送の手続きをお願いいたします。

調査をお願いしたい方

企業・法人の本社で人事・労務を担当されている方

回答に当たってのお願い

- 1 【本調査へのご協力】 本調査へのご協力は任意です。強制ではありません。回答が難しい設問がありましたら空欄でも構いません。
- 2 【整理番号の転記】 大変お手数ですが、回答をいただく場合、今回お送りした依頼状「障害者の就業状況に関する調査ご協力をお願い」に記載されている「整理番号」が必要となりますので、このページの上にある「整理番号」の欄に転記してください。
- 3 【問い合わせ】 ご不明な点がありましたら、下記の問合せ先までご連絡ください。

問3 貴社・貴法人で雇用している障害者について、障害の種類別に人数をお答えください。(障害の程度や労働時間に関係なく、実人数をお答えください。障害が重複している場合は、主たる障害についてお答えください。)

身体障害者	人
知的障害者	人
精神障害者	人

※ 障害の種類は、以下のとおりです。

- 「身体障害者」とは身体障害者手帳をお持ちの方をいいます。
- 「知的障害者」とは療育手帳（「愛の手帳」等の名称の場合もあります）をお持ちの方又は知的障害者判定機関（児童相談所、知的障害者更生相談所、精神保健福祉センター、精神保健指定医又は障害者職業センター）により知的障害があると判定された方をいいます。
- 「精神障害者」とは精神障害者保健福祉手帳をお持ちの方をいいます。

(次のページに続きます)

問1 貴社・貴法人の従業員数について、当てはまる番号1つに○を付けてください。

※ 正社員、契約社員、パートタイマー等の身分にかかわらず、貴社で雇用している労働者の実人数でお答えください。ただし、派遣社員は除きます。

1	50人未満	2	50～99人	3	100～299人
4	300～499人	5	500～999人	6	1,000人以上

問2 貴社・貴法人の主な事業内容について、当てはまる番号1つに○を付けてください。事業が複数ある場合には、代表的なものを1つお答えください。

※ 詳しくは、p. 7の「産業分類表」を参照してください。

1	農業、林業、漁業	2	鉱業、採石業、砂利採取業	3	建設業
4	製造業	5	電気・ガス・熱供給・水道業	6	情報通信業
7	運輸業、郵便業	8	卸売業、小売業	9	金融業、保険業
10	不動産業、物品賃貸業	11	学術研究、専門・技術サービス業	12	宿泊業、飲食サービス業
13	生活関連サービス業、娯楽業	14	教育、学習支援業	15	医療、福祉
16	複合サービス事業（協同組合等）	17	サービス業（他に分類されないもの）		

(次のページに続きます)

問4 精神障害者の雇用管理上の措置・配慮について、貴社・貴法人で実施しているものをすべて選び、番号に○を付けてください。

1	障害者雇用に関する従業員の理解促進のための研修等の実施
2	支援員やジョブコーチ等、障害者への業務指導や職場適応を援助する専門の援助者の配置
3	障害特性に応じた配置先の決定、業務の選定・創出等
4	作業手順の簡素化・見直し、作業マニュアルのカスタマイズ、チェックリストの作成等
5	通院・体調等に配慮した出勤時刻、勤務時間、休暇・休憩など労働条件の設定・調整
6	パーテーションの設置など障害特性に配慮した物理的就業環境の整備
7	感覚過敏への対応など機器の提供
8	任意の時間での休憩室の利用許可など福利厚生に関する配慮
9	定期的な面談による体調及び業務管理
10	障害特性を踏まえた人事評価
11	障害に配慮した教育訓練メニューの設定
12	日常生活の支援に関する手順等の整備（医療機関又は支援機関との連携を含む）
13	能力と希望に応じたすべての精神障害者を対象とした正社員登用

(次のページに続きます)

問5 精神障害のある労働者の雇用管理について、どこ部署・人が担当していますか。該当するものをすべて選び、○を付けてください。

	配属先の上司 ・担当者	人事・労務・ 総務部門	産業医を含む 産業保健スタッフ
1 業務面の指導	1	2	3
2 必要な合理的配慮の確認	1	2	3
3 体調・健康面に関する相談	1	2	3
4 その他（人間関係等）の相談	1	2	3

問6 精神障害者の雇用に関して貴社・貴法人で活用している助成金があれば、当てはまる助成金の番号すべてに○を付けてください。（精神障害者の雇用に関するものに限りです。）

1	障害のある人の雇入れに対する助成金
2	作業施設・福祉施設等、障害のある人のための環境整備に対する助成金
3	業務を支援する人等、障害がある人のための人的支援に対する助成金
4	その他の助成金（職場復帰のための助成金、通勤援助のための助成金）
5	活用している助成金はない

アンケートは以上で終了です。
ご協力ありがとうございました。

問2については、下記の産業分類表を参照してください。

〔産業分類表〕

1	農業、林業、漁業	農業、畜産業、園芸業、林業、漁業など
2	鉱業、採石業、砂利採取業	金属鉱業、石炭鉱業、採石業、砂利採取業など
3	建設業	土木工事業、造園工事業、建設工事業、大工工事業、設備工事業、電気工事業など
4	製造業	食料品、繊維、木・紙製品、印刷、化学、プラスチック製品、窯業、鉄鋼、金属、機械、輸送用機械など
5	電気、ガス、熱供給、水道業	電気業、ガス業、熱供給業、水道業
6	情報通信業	通信業、放送業、情報サービス業、映像・音声・文字情報制作業など
7	運輸業、郵便業	旅客運送、貨物運送、倉庫業、郵便業など
8	卸売業、小売業	卸売業、小売業
9	金融業、保険業	銀行業、金融機関、貸金業、証券業、保険業など
10	不動産業、物品賃貸業	不動産業、物品賃貸業、リース、レンタル
11	学術研究、専門・技術サービス業	研究機関、法律事務所、コンサルタント業、広告業など
12	宿泊業、飲食サービス業	旅館、ホテル、飲食店
13	生活関連サービス業、娯楽業	クリーニング、理美容業、銭湯、旅行業、冠婚葬祭業、娯楽業など
14	教育、学習支援業	学校教育、学習支援業など
15	医療、福祉	病院・診療所、社会福祉、介護事業など
16	複合サービス事業（協同組合等）	農林水産業協同組合など

調査票の返送について

- 1 この調査票にご記入された方は、調査票A及び調査票Bの回答のうち、WEBアンケートでの回答ではなく調査票（紙）で回答したものを、まとめて同封の返信用封筒（若草色）でご返送いただくとお願いしております。
- 2 このため、この調査票に記入が終わったら、とりまとめ先にご提出ください。

調査データの取扱い

調査データは「**個人情報情報の保護に関する法律**」及び当機構の規定等に基づき、障害者職業総合センター研究部門において厳重に管理します。

調査データの分析・発表等においては、法人名、事業所名、個人情報情報が特定されることはありません。また、それらの情報は、調査研究以外の目的には一切使用せず、個人が特定される情報が外部に漏れることはありません。

回答の内容や回答がなかったことによって、皆様の不利益になることはありません。

なお、自由記述欄に個人を特定する情報を入力・記入しないようご注意ください。

回答期限

令和5年(2023)年8月10日(木)

上記期日までに郵送による返送が必要な回答を取りまとめ、若草色の返信用封筒（郵便切手は不要）にてご投函ください。

問合せ先

独立行政法人 高齢・障害・求職者雇用支援機構

障害者職業総合センター

障害者支援部門 浅賀、渋谷、三浦、五十嵐

電話 043-297-9032 FAX 043-297-9058

メール hsdv@jeed.go.jp

障害者の就業状況に関する調査
調査票B

(精神障害のある従業員についての現場調査)

整理番号

この調査について

この調査は、厚生労働省からの要請により、独立行政法人高齢・障害・求職者雇用支援機構 障害者職業総合センターが実施するものです。この調査では民間の企業・法人で雇用されている精神障害のある方々（企業・法人の本社、支店、工場、事務所等の事業所で働く精神障害のある従業員の方）となりますが、特別子会社は親会社の事業所の一つとみなします。が、どのような働き方をしているかを把握することで、障害者雇用率制度についての今後の検討のための材料とさせていただきますことを目的としています。

お忙しいところ誠に恐縮ですが、調査にご協力いただきますようお願い申し上げます。

WEBアンケートによる回答のお願い

本調査では、インターネット上のWEBアンケートを標準回答方式としておりますので、できるだけインターネット上の回答サイトからご回答いただくとお願いしております。

詳しくは別紙2「**調査の実施・回答ガイド（調査票A・B用）**」に記載していますので、ご確認ください。WEBアンケートで回答される方は、以下を読まれる必要はありません。別紙1を一通り読の上、別紙2をご参照ください。

なお、何らかの理由でWEBアンケートではなく調査票（紙）での回答を希望される方は、このまま進んでいただき、この調査票に回答を記入の上、返送の手続きをお願いいたします。

調査をお願いしたい方

企業・法人の人事・労務担当の方か、現場でなければ回答が難しい場合には、対象となる精神障害のある従業員が働くご担当の方

回答に当たってのお願い

- 1 【本調査へのご協力】 本調査へのご協力は任意です。強制ではありません。また、回答が難しい設問がありましたら空欄でも構いません。
- 2 【整理番号の転記】 大変お手数ですが、回答をいただく場合、今回お送りした依頼状「**障害者の就業状況に関する調査ご協力のお願い**」に記載されている「**整理番号**」が必要になりますので、このページの上にある「整理番号」の欄に転記してください。
- 3 【問い合わせ】 ご不明な点がありましたら、次頁の問合せ先までご連絡ください。

本調査票では貴社・貴法人で雇用している精神障害のある従業員の方(以下対象者)とい
います。)、お一人お一人の状況をお伺いします。障害のある従業員の方、お一人につき一部
の調査票でお答えください。

問1 貴事業所の事業形態について、当てはまる番号1つに○を付けてください。

1	一般の企業・事業所 (2、3を除く)	2	特例子会社	3	就労継続支援A型事業所

問2 対象者の性別について、当てはまる番号1つに○を付けてください。

1	男性	2	女性	3	回答しない

問3 対象者の年齢について、当てはまる番号1つに○を付けてください。

1	10代	2	20代	3	30代	4	40代
5	50代	6	60代	7	70歳以上		

(次のページに続きます)

問4 対象者の精神障害の種類(疾患名)について、当てはまる番号1つに○を付けてください。
複数の疾患に該当する場合は、主なもの1つを選んでください。

1	統合失調症	2	気分障害 (うつ病、そううつ病、双極性障害)
3	てんかん	4	高次脳機能障害
5	ASD (自閉スペクトラム症、自閉症、高機能自閉症、アスペルガー症候群、広汎 性発達障害)		
6	ADHD (注意欠如・多動性障害、注意欠陥・多動性障害、多動性障害、注意欠陥 多動症)		
7	LD (学習障害、限局性学習障害、読字障害、書字障害、計算障害)		
8	その他の発達障害・疾患名不明の発達障害		
9	その他の精神障害 (具体的に)		
10	不明		

問5 問4で○を付けたもの以外で診断等を受けた障害の種類があれば、以下の中から当てはま
る番号すべてに○を付けてください。

1	統合失調症	2	気分障害 (うつ病、そううつ病、双極性障害)
3	てんかん	4	高次脳機能障害
5	ASD (自閉スペクトラム症、自閉症、高機能自閉症、アスペルガー症候群、広汎 性発達障害)		
6	ADHD (注意欠如・多動性障害、注意欠陥・多動性障害、多動性障害、注意欠陥 多動症)		
7	LD (学習障害、限局性学習障害、読字障害、書字障害、計算障害)		
8	その他の発達障害・疾患名不明の発達障害		
9	その他の精神障害 (具体的に)		
10	身体障害	11	知的障害
12	その他 ()	13	不明

問6 対象者の精神障害者保健福祉手帳の等級について、当てはまる番号1つに○を付けてくだ
さい。

1	1 級	2	2 級	3	3 級	4	不明

(次のページに続きます)

問7 対象者の雇用形態について、当てはまる番号1つに○を付けてください。

1	正社員	2	正社員以外（契約社員、嘱託、パートタイマー等）

問8 対象者の職種について、当てはまる番号1つに○を付けてください。

※ 詳しくは、p.12の「職種分類表」をご参照ください。

1	管理的職業	2	専門・技術の職業	3	事務的職業
4	販売の職業	5	サービスの職業	6	保安の職業
7	農林漁業の職業	8	生産工程の職業	9	輸送・機械運転の職業
10	建設・採掘の職業	11	運輸・清掃・包装等の職業	12	その他の職業

問9 対象者の週の所定労働時間について、当てはまる番号1つに○を付けてください。

1	10時間未満	2	10時間以上20時間未満	3	20時間以上30時間未満
4	30時間以上				

問10 対象者の勤続年数について、当てはまる番号1つに○を付けてください。

1	3か月未満	2	3か月以上6か月未満	3	6か月以上1年未満
4	1年以上3年未満	5	3年以上5年未満	6	5年以上

(次のページに続きます)

問11 対象者が精神障害者保健福祉手帳を取得したのは、現在の会社・法人に採用される前ですか、それとも採用後ですか。当てはまる番号1つに○を付けてください。

(お分かりになる範囲で結構です。本人に確認する必要はありません。)

1	採用前	2	採用後	3	不明

問12 精神障害者保健福祉手帳を取得してからどのくらいの期間になりますか。当てはまる番号1つに○を付けてください。(お分かりになる範囲で結構です。本人に確認する必要があります。)

1	3か月未満	2	3か月以上6か月未満	3	6か月以上1年未満
4	1年以上	5	不明		

問13 対象者の雇用に関して連携している就労支援機関の番号をすべて選び、番号に○を付けてください。

1	ハローワーク・労働局	2	障害者職業センター	3	障害者就業・生活支援センター
4	就労移行支援事業所	5	就労定着支援事業所	6	就労継続支援 A 型事業所
7	就労継続支援 B 型事業所	8	学校	9	発達障害者支援センター
10	地域若者サポートステーション	11	自治体設置の就労支援機関	12	医療機関
13	保健所・精神保健福祉センター	14	その他 (具体的に)		
15	連携する機関はない				

問14 対象者と前問で選んだ就労支援機関とのつながりについて、当てはまる番号1つに○を付けてください。就労支援機関が複数ある場合は、最もつながりの深いもの1つについてお答えください。

1	採用前からつながっていた	2	採用後からつながっている
3	現在はつながっていないが、採用前は不明	4	つながっていない

(次のページに続きます)

問15 対象者について、前問で回答いただいた就労支援機関から事業所の担当者が助言を得たり、情報を共有するなどの連携の方法について、当てはまる番号すべてに○を付けてください。

1	来訪の上、面談して行っている
2	Web面談で行っている
3	電話やメールなどで行っている
4	特段行っていない

問15の回答で「1（来訪）」に○を付けた場合の頻度を1つ選んで○を付けてください。

1	月に1回以上	2	3か月に1回程度	3	半年に1度程度
4	年に1回程度				

問15の回答で「2（Web面談）」に○を付けた場合の頻度を1つ選んで○を付けてください。

1	月に1回以上	2	3か月に1回程度	3	半年に1度程度
4	年に1回程度				

問16 対象者の体調の変化を把握するためにに行っていることをすべて選び、番号に○を付けてください。

1	日常の様子を注意深く見て、声をかけている
2	本人に日誌をつけてもらっている（体調管理ソフトによるものを含む）
3	定期的に面談を行い、体調を確認している
4	その他（具体的に ）

(次のページに続きます)

問17 対象者の就業上の1から11の課題について、当てはまる番号1つに○を付けてください。

		課題はない	あまり課題はない	どちらとも言えない	やや課題あり	課題あり
1	指示に対する理解力	1	2	3	4	5
2	職務遂行の正確さ	1	2	3	4	5
3	職務遂行の能率	1	2	3	4	5
4	とっさの事態に対する判断力	1	2	3	4	5
5	報告・連絡・相談をする	1	2	3	4	5
6	症状の安定	1	2	3	4	5
7	勤労意欲	1	2	3	4	5
8	出退勤等の労働習慣	1	2	3	4	5
9	仕事に必要なコミュニケーション	1	2	3	4	5
10	自身の障害に対する自己理解	1	2	3	4	5
11	記憶や注意などの認知特性	1	2	3	4	5

(次のページに続きます)

問18 対象者の雇用に当たり、これまでに就労支援機関から受けた支援サービスをすべて選び、番号に○を付けてください。

1	採用を希望する精神障害者の障害状況や職業能力、必要な配慮等に関する情報提供
2	障害者雇用支援制度や雇用事例などの情報提供
3	職場内での障害理解等を進めるための情報提供や研修
4	業務や労働条件の設定
5	障害者本人の障害理解の促進
6	業務指示や作業手順の示し方等の設定
7	職務再設計
8	日々の業務及び健康管理
9	日常生活管理
10	家族との仲介等、会社と家庭の間の調整
11	職場不適合になった際の職場定着に向けた取組

(次のページに続きます)

問19 以下の1から22の雇用管理上の配慮・措置について、①から③の質問に当てはまるものをそれぞれ1つ選び、④ 1～22の慮を実施し		
	自ら必要を感じ実施している	就労支援機関等の支援・助言により必要を感じ実施している
1	採用前に職場実習を行い、仕事への適合性を見る	1 2
2	職場適応のための援助者（職場支援員、企業在籍型ジョブコーチ等）を配置する	1 2
3	業務指導や相談に関して担当者を決める	1 2
4	上司や雇用管理担当者による定期的な面談を行う	1 2
5	他の社員との距離を取るなど本人の就業環境を整備する	1 2
6	できるだけ静かな場所での就業環境を整備できるようにする	1 2
7	照明や室内の音などの物理的環境についての対応や機器の提供等を行う	1 2
8	本人の適性・能力に合った業務や配置部署を設定する	1 2
9	本人の障害特性に応じてマニュアル・工程表等を作成する	1 2
10	本人の障害特性に応じて作業内容や作業手順を見直す	1 2
11	業務を可能・容易にするための機器を提供する	1 2
12	通院時間の確保、服薬管理など雇用管理上の配慮をする	1 2
13	体調に変化があり、職務遂行や勤怠に影響する場合に対応する	1 2
14	本人の状況に応じて勤務日数や労働時間の調節を行う	1 2
15	必要に応じて休暇を付与するなど休みやすい制度を設ける	1 2
16	上司や同僚とのコミュニケーションに課題がある場合に対応する	1 2
17	本人のプライバシーに配慮した上で他の労働者に対し、障害の内容や必要な配慮等を説明する	1 2
18	障害特性に配慮した教育訓練を受けさせる	1 2
19	業績や能力の評価を本人と共有し、状況に応じた次の目標を決める	1 2
20	体調面や生活面など職場以外に課題がある場合に対応する	1 2
21	本人の就業状況について、管理者が直接または支援機関を介して主治医と情報を共有する	1 2
22	本人の就業状況に関して、産業保健スタッフを活用する	1 2

問8については、下記の職種分類表を参照してください。

問8については、下記の職種分類表を参照してください。

1	管理的職業	事業経営方針の決定・経営方針に基づく執行計画の樹立・作業の監督・統制など、経営体の全般または課（課相当を含む）以上の内部組織の経営・管理に従事するものをいう。 例：部長、課長、会社工場長（取締役であるもの）など
2	専門・技術の職業	高度の専門的水準において、科学的知識を応用した技術的な仕事に従事するもの、及び医療・教育・法律・芸術・その他の専門的性質の仕事に従事するものをいう。 例：科学研究者、電気技術者、鉱工業技術者、測量士補、システム・エンジニア、プログラマー、医師、薬剤師、助産師、看護師、理学療法士、歯科衛生士、栄養士、看護助手、保育士、弁護士、弁理士、司法書士、公認会計士、会計士補、税理士、記者、デザイナー、カメラマン、プロデューサー、アシスタント・ディレクターなど
3	事務的職業	一般的知識・経験に基づいて、庶務・文書・人事・調査・企画・会計などの仕事、生産関連・営業販売・運輸・通信に関する事務、および事務用機器の操作の仕事に従事するものをいう。 例：事務員、レジスター係（精算のみ）、集金人、検針員、出札・改札係、速記者、ワード・プロセッサ操作員、キーパンチャーなど
4	販売の職業	有体的商品の仕入・販売、不動産・有価証券などの売上の仕事、有体的商品・不動産・有価証券などの売上の仲立・取次・代理などの販売類似の仕事、商品の売買・製造・サービスなどに関する取引上の勤務・交渉・受注・契約締結、保険の代理・募金などの営業の仕事に従事するものをいう。 例：販売店員、レジスター係（精算及び販売）、商品移動販売従事者、再生資源卸売・回収従事者、不動産仲立人、保険外交員など
5	サービスの職業	個人の家庭における家事サービス、介護・身の回り用務・調理・接客・娯楽など個人に対するサービス、及び他に分類されないサービスの仕事に従事するものをいう。 例：調理人、調理師、ウェイトレス・ウェ이터、キャディー、インフォメーション係、ビル管理人、観光ガイドなど
6	保安の職業	国家の防衛、個人の生命・身体・財産の保護、公共の安全・秩序の維持、火災の鎮圧などの仕事をいう。 例：警備員、監視員
7	農林漁業の職業	農作物の栽培・収穫の作業、養蚕、家畜・家禽、家さん（禽）、その他の動物の飼育の作業、材木の育成・伐採・搬出の作業、水産動植物の捕獲・採取・養殖の作業等に従事するものをいう。 例：農作物業者、養畜業者、植木職、造園師、漁労業者、海草・貝類採取業者など
8	生産工程の職業	生産工程における、生産設備の制御・監視の仕事、機械・器具・手道具などを用いた原材料の加工・製品の製造の作業、機械の組立・修理の作業、製品（半製品・原材料を含む）の検査の作業等に従事するものをいう。 例：製鉄工、鋳造工、溶接工、旋盤工、機械組立業者、板金工、自動車整備工、修理工、パン・菓子製造工、紡績工
9	輸送・機械運転の職業	電車・自動車・船舶・航空機の運転・操縦、位置機関・位置機械、建設機械の運転などの仕事に従事するものをいう。 例：電車運転士、トラック・バス・タクシー運転者、航空機関士、車掌など
10	建設・採掘の職業	主に身体を使って行う、建設の作業、電気工事の作業、建設・土木工事現場における土砂の掘削などの作業、鉱物の採掘・採取の作業に従事するものをいう。 例：電気工事業者、探掘工、鉄筋工、大工、屋根ふき工、左官、畳工、配管工、土木工など
11	運輸・清掃・包装等の職業	主に身体を使って行う定型的な作業のうち、貨物・資材・荷物の運搬、建物・道路・公園の清掃、品物の包装などの作業をいう。 例：郵便配達、荷物配達員、荷造り作業員、清掃員、ごみ収集作業員、製品包装作業員など
12	その他	上記以外の仕事に従事するものをいう。

- 12 -

番号に○を付けてください。

[illegible]

ご協力ありがとうございました。

**障害者の就業状況に関する調査
調査票 C**
(精神障害のある従業員本人を対象とした調査)

この調査について

この調査は、厚生労働省からの要請により、独立行政法人高齢・障害・求職者雇用支援機構 障害者職業総合センターが実施するものです。この調査では民間の企業・法人で雇用されている精神障害のある方々が、どのような働き方をしているかを把握することで、障害のある方々の効果的な雇用施策の検討に役立てることを目的としています。

本調査票は、企業・法人で雇用されている精神障害のある方（精神障害者保健福祉手帳をお持ちの方）ご本人に回答していただくものです。

お忙しいところ誠に恐縮ですが、調査にご協力くださるよう、お願い申し上げます。

WEBアンケートによる回答のお願い

本調査では、インターネット上のWEBアンケートを標準回答方式としておりますので、できるだけインターネット上の回答サイトからご回答していただくようお願いしております。

詳しくは「**調査の回答ガイド（調査票C用）**」に記載していますので、可能であればWEBアンケートをご活用ください。WEBアンケートで回答される方は、この先を読まれる必要はありません。

なお、何らかの理由でWEBアンケートではなく調査票（紙）での回答を希望される方は、このまま進んでいただき、この調査票に回答を記入の上、返信用封筒によりご返送ください。

回答に当たってのお願い

- 1 【本調査へのご協力】本調査へのご協力は任意です。強制ではありません。回答が難しい設問がありましたら空欄でも構いません。
- 2 【回答内容の保護】本調査の回答内容について、所属の組織に提供されることは決いてありません。安心してご回答ください。
- 3 ご不明な点がありましたら、次頁の問合せ先までご連絡ください。

返送方法

この調査票に回答を記入後、所属先に提出せず、一緒に渡された返信用封筒（水色）により当機構に直接ご返送ください。

調査データの取扱い

調査データは「個人情報保護に関する法律」及び当機構の規定等に基づき、障害者職業総合センター研究部門において厳重に管理します。

調査データの分析・発表等においては、法人名、事業所名、個人情報が特定されることはありません。また、それらの情報は、調査研究以外の目的には一切使用せず、個人が特定される情報が外部に漏れることはありません。

回答の内容や回答がなかったことによって、皆様の不利益になることはありません。

なお、自由記述欄に個人を特定する情報を入力・記入しないようご注意ください。

回答期限

令和5(2023)年8月10日(木)

上記の期限までに、水色の返信用封筒（郵便切手は不要）にてご投函下さい。

問合せ先

独立行政法人 高齢・障害・求職者雇用支援機構

障害者職業総合センター

障害者支援部門 浅賀、渋谷、三浦、五十嵐

電話 043-297-9032 FAX 043-297-9058

メール hsdv@jeed.go.jp

問1 あなたの性別について、当てはまる番号1つに○を付けてください。

1	男性	2	女性	3	回答しない

問2 あなたの年齢について、当てはまる番号1つに○を付けてください。

1	10代	2	20代	3	30代	4	40代
5	50代	6	60代	7	70歳以上		

(次のページに続きます)

問3 あなたの精神障害の種類(疾患名)について、当てはまるものを1つ選び、番号に○を付けてください。複数の疾患に該当する場合は、**主なもの1つ**を選んでください。

1	統合失調症	2	気分障害 (うつ病、そううつ病、双極性障害)
3	てんかん	4	高次脳機能障害
5	ASD (自閉スペクトラム症、自閉症、高機能自閉症、アスペルガー症候群、広汎性発達障害)		
6	ADHD (注意欠如・多動性障害、注意欠陥・多動性障害、多動性障害、注意欠陥多動症)		
7	LD (学習障害、限局性学習障害、読字障害、書字障害、計算障害)		
8	その他の発達障害 (具体的に)		
9	その他の精神障害 (具体的に)		

問4 問3で○をつけたもの以外で診断等を受けた障害(疾患等)があれば、以下の中から当てはまる番号すべてに○を付けてください。

1	統合失調症	2	気分障害 (うつ病、そううつ病、双極性障害)
3	てんかん	4	高次脳機能障害
5	ASD (自閉スペクトラム症、自閉症、高機能自閉症、アスペルガー症候群、広汎性発達障害)		
6	ADHD (注意欠如・多動性障害、注意欠陥・多動性障害、多動性障害、注意欠陥多動症)		
7	LD (学習障害、限局性学習障害、読字障害、書字障害、計算障害)		
8	その他の発達障害 (具体的に)		
9	その他の精神障害 (具体的に)		
10	身体障害	11	知的障害
12	その他 ()		

問5 あなたがお持ちの精神障害者保健福祉手帳の等級について、当てはまる番号1つに○を付けてください。

1	1級	2	2級	3	3級

(次のページに続きます)

問6 あなたの勤め先の会社・事業所について、当てはまる番号1つに○を付けてください。

1	一般の企業・事業所 (2、3を除く)	2	特例子会社	3	就労継続支援A型事業所

問7 あなたの仕事の雇用形態について、当てはまる番号1つに○を付けてください。

1	正社員	2	正社員以外 (契約社員、嘱託、パートタイマー等)

問8 あなたの仕事の職種について、当てはまる番号1つに○を付けてください。

※ 詳しくは、p11.の職種分類表を参照してください。

1	管理的職業	2	専門・技術の職業	3	事務的職業
4	販売の職業	5	サービスの職業	6	保安の職業
7	農林漁業の職業	8	生産工程の職業	9	輸送・機械運転の職業
10	建設・採掘の職業	11	運搬・清掃・包装等の職業	12	その他の職業

問9 あなたの1週間の所定労働時間について、当てはまる番号1つに○を付けてください。

1	10時間未満	2	10時間以上20時間未満	3	20時間以上30時間未満
4	30時間以上				

問10 あなたの1週間の所定休日について、当てはまる番号1つに○を付けてください。

1	週休4日以上	2	週休3日	3	完全週休2日
4	その他の週休2日 (4週6休など)	5	週休1日	6	その他

(次のページに続きます)

問11 現在の会社・法人での勤続年数について、当てはまる番号1つに○を付けてください。

1	3か月未満	2	3か月以上6か月未満	3	6か月以上1年未満
4	1年以上3年未満	5	3年以上5年未満	6	5年以上10年未満
7	10年以上				

問12 あなたが精神障害者保健福祉手帳を取得したのは、現在の会社・法人に採用される前ですか、それとも採用後ですか。当てはまる番号1つに○を付けてください。

1	採用前	2	採用後

問13 精神障害者保健福祉手帳を取得してからどのくらいの期間になりますか。当てはまる番号1つに○を付けてください。

1	3か月未満	2	3か月以上6か月未満	3	6か月以上1年未満
4	1年以上3年未満	5	3年以上5年未満	6	5年以上10年未満
7	10年以上				

問14 あなたの現在の収入について、当てはまるものをすべて選び、番号に○をつけてください。

1	勤務先の賃金	2	障害年金
3	家族の収入	4	その他の収入

(次のページに続きます)

問15 あなたが就職したときに利用した就労支援機関の番号をすべて選び、番号に○を付けてください。

1	ハローワーク	2	障害者職業センター	3	障害者就業・生活支援センター
4	就労移行支援事業所	5	就労継続支援 A 型事業所	6	就労継続支援 B 型事業所
7	学校	8	発達障害者支援センター	9	地域若者サポートステーション
10	自治体設置の就労支援機関	11	医療機関	12	保健所・精神保健福祉センター
13	その他（具体的に	)		14	利用した機関はない

問16 あなたが現在、利用している就労支援機関をすべて選び、番号に○を付けてください。

1	ハローワーク	2	障害者職業センター	3	障害者就業・生活支援センター
4	就労移行支援事業所	5	就労定着支援事業所	6	就労継続支援 A 型事業所
7	就労継続支援 B 型事業所	8	学校	9	発達障害者支援センター
10	地域若者サポートステーション	11	自治体設置の就労支援機関	12	医療機関
13	保健所・精神保健福祉センター	14	その他（具体的に）		
15	利用している機関はない				

問17 問16の機関以外に、あなたが仕事や生活の相談ができる人をすべて選び、番号に○を付けてください。

1	家族	2	友人	3	上司・同僚
4	相談できる人はいない	14	その他（	)	

(次のページに続きます)

問18 あなたが①現在、職場で会社から受けている配慮・措置、②その中で役に立っていると思う配慮・措置、③現在は受けていないが、あるとよいと思う配慮・措置をすべて選び、○を付けてください。

	①現在、受けている配慮・措置	②役に立っている配慮・措置	③あるとよい配慮・措置	
1	業務遂行の支援や本人・周囲に助言する者等の配置	1	2	3
2	業務指導や相談に関して担当者を決める	1	2	3
3	上司や人事などによる定期的な面談	1	2	3
4	仕事に集中できる場所の確保	1	2	3
5	静かな休憩スペースの確保	1	2	3
6	感覚過敏等への配慮として、照明や室内の音などの物理的環境について対応する	1	2	3
7	能力が発揮できる仕事・部署への配置	1	2	3
8	業務実施方法についてのわかりやすい指示	1	2	3
9	業務内容の簡略化などの配慮	1	2	3
10	作業を容易にする設備・機器の整備	1	2	3
11	通院時間の確保、服装管理など雇用管理上の配慮	1	2	3
12	症状や体調に応じた仕事量の調整	1	2	3
13	短時間勤務など労働時間の配慮	1	2	3
14	調子の悪い時に休みを取りやすくする	1	2	3
15	短時間勤務からの勤務時間の延長	1	2	3
16	職場でのコミュニケーション、人間関係への配慮	1	2	3
17	職場内の他の労働者に障害の内容や必要な配慮等を説明する	1	2	3
18	教育訓練・研修の充実	1	2	3
19	能力に応じた評価、昇進、昇格	1	2	3
20	症状や私生活面で困ったときに相談できる	1	2	3
21	上司などによる主治医との相談内容の共有	1	2	3
22	外部の支援機関との連携体制の確保	1	2	3
23	その他（具体的に)	1	2	3

(次のページに続きます)

問19 あなたが現在の会社・事業所に就職を決めた理由は何か。当てはまるものをすべて選び、番号に○を付けてください。

1	職種・仕事の内容	2	賃金	3	労働時間
4	勤務日数	5	正社員であること	6	通勤時間・通勤手段
7	障害への理解・配慮	8	特別子会社であること		
9	就労継続支援 A 型事業所であること				
10	その他（具体的に）				

問20 あなたは現在の仕事につく前に、別の仕事をしていたことがありますか。当てはまる番号1
つに○を付けてください。

1	あり		2	なし

アンケートは終了です。
ご協力ありがとうございました。

(別の仕事をしていたことがある人にお聞きます。)

問21 前の仕事を辞めた理由は何ですか。当てはまる番号をすべて選び、○を付けてください。

1	仕事内容が合わなかった	2	職場の雰囲気、人間関係
3	賃金・労働条件に不満	4	会社の障害への配慮が不十分
5	障害・病気のため働けなくなった	6	疲れやすく体力、意欲が続かなかった
7	作業、能率面で適応できなかった	8	症状が悪化（再発）した
9	将来への不安	10	キャリアアップのため
11	会社側の都合（倒産、整理解雇など）	12	契約期間の満了、定年
13	家庭の事情（結婚、出産、育児、介護、家業など）		
14	その他（具体的に）		

(次のページに続きます)

9

問22 前の会社・事業所でどのような配慮や措置があれば、仕事を続けたいと思いますか。このような配慮や措置があれば仕事を辞めなかったと思うものを選び、当てはまる番号すべてに○を付けてください。

1	業務遂行の支援や本人・周囲に助言する者等の配置
2	業務指導や相談に関して担当者を決める
3	上司や人事などによる定期的な面談
4	仕事に集中できる場所の確保
5	静かな休憩スペースの確保
6	感覚過敏等への配慮として、照明や室内の音などの物理的環境について対応する
7	能力が発揮できる仕事・部署への配置
8	業務実施方法についてのわかりやすい指示
9	業務内容の簡略化などの配慮
10	作業を容易にする設備・機器的整備
11	通院時間の確保、服薬管理など雇用管理上の配慮
12	症状や体調に応じた仕事量の調整
13	短時間勤務など労働時間の配慮
14	調子の悪い時に休みを取りやすくする
15	短時間勤務からの勤務時間の延長
16	職場でのコミュニケーション、人間関係への配慮
17	職場内その他の労働者に障害の内容や必要な配慮等を説明する
18	教育訓練・研修の充実
19	能力に応じた評価、昇進、昇格
20	症状や私生活面で困ったときに相談できる
21	上司などによる主治医との相談内容の共有
22	外部の支援機関との連携体制の確保
23	正社員への登用
24	その他（具体的に）

アンケートは以上で終了です。

ご協力ありがとうございました。

- 10 -

問8については、下記の職種分類表を参照してください。

【職種分類表】

1	管理的職業	事業経営方針の決定・経営方針に基づく執行計画の樹立・作業の監督・統制など、経営体の全般または課（課相当を含む）以上の内部組織の経営・管理に従事するものをいう。 例：部長、課長、会社工場長（取締役であるもの）など
2	専門・技術の職業	高度の専門的水準において、科学的知識を応用した技術的な仕事に従事するもの、及び医療・教育・法律・芸術・その他の専門的性質の仕事に従事するものをいう。 例：科学研究者、電気技術者、鉱工業技術者、測量士、測量士補、システム・エンジニア、プログラマー、医師、薬剤師、助産師、看護師、理学療法士、歯科衛生士、栄養士、看護助手、保育士、弁理士、司法書士、公認会計士、会計士補、税理士、記者、デザイナー、カメラマン、プロデューサー、アシスタント・ディレクターなど
3	事務的職業	一般的な知識・経験に基づいて、庶務・文書・人事・調査・企画・会計などの仕事、生産関連・営業販売・運輸・通信に関する事務、および事務用機器の操作の仕事に従事するものをいう。 例：事務員、レジスター係（精算のみ）、集金人、検針員、出札・改札係、速記者、ワード・プロセッサー操作員、キーハンチヤーなど
4	販売の職業	有体的商品の仕入・販売、不動産・有価証券などの売買の仕事、有体的商品・不動産・有価証券などの売買の仲立・取次・代理などの販売類似の仕事、商品の売買・製造・サービスなどに関する取引上の勧誘・交渉・受注・契約締結、保険の代理・算集などの営業の仕事に従事するものをいう。 例：販売店員、レジスター係（精算及び販売）、商品移動販売従事者、再生資源卸売・回収従事者、不動産仲立人、保険外交員など
5	サービスの職業	個人の家庭における家事サービス、介護・身の回り用務・調理・接客・娯楽など個人に対するサービス、及び他に分類されないサービスの仕事に従事するものをいう。 例：調理人、調理師、ウェイトレス・ウェ이터、キャディー、インフォメーション係、ビル管理人、観光ガイドなど
6	保安の職業	国家の防衛、個人の生命・身体・財産の保護、公共の安全・秩序の維持、火災の鎮圧などの仕事をいう。 例：警備員、監視員
7	農林漁業の職業	農作物の栽培・収穫の作業、養蚕、家畜・家禽（禽）、その他の動物の飼育の作業、材木の育成・伐採・搬出の作業、水産動植物の捕獲・採取・養殖の作業等に従事するものをいう。 例：農耕作業者、養蚕作業者、植木職、造園師、漁労作業者、海草・貝類採取作業者など
8	生産工程の職業	生産工程における、生産設備の制御・監視の仕事、機械・器具・手道具などを用いた原材料の加工・製品の製造の作業、機械の組立・修理の作業、製品（半製品・原材料を含む）の検査の作業等に従事するものをいう。 例：製鉄工、鋳造工、溶接工、旋盤工、機械組立作業者、板金工、自動車整備工、修理工、パン・菓子製造工、紡績工
9	輸送・機械運転の職業	電車・自動車・船舶・航空機の運転・操縦、定置機関・定置機械・建設機械の運転などの仕事に従事するものをいう。 例：電車運転士、トラック・バス・タクシー運転者、航空機関士、車掌など
10	建設・採掘の職業	主に身体を使って行う、建設の作業、電気工事の作業、建設・土木工事現場における土砂の掘削などの作業、鉱物の採掘・採取の作業に従事するものをいう。 例：電気工事作業者、採掘工、鉄筋工、大工、屋根ふき工、左官、量工、配管工、土木工など
11	運搬・清掃・包装等の職業	主に身体を使って行う定型的な作業のうち、貨物・資材・荷物の運搬、建物・道路・公園の清掃、品物の包装などの作業をいう。 例：郵便配達員、荷物配達員、荷造り作業員、清掃員、ごみ収集作業員、製品包装作業員など
12	その他	上記以外の仕事に従事するものをいう。

6-1 単純集計表（調査票A）

番号	質問項目	回答方法	選択肢 (集計項目)	①回答者数	選択率(%) (①÷②)*100	②回答者数計
問 1	企業規模	単一	1 50人未満	36	1.4	2,553
			2 50～99人	365	14.3	
			3 100～299人	1,133	44.4	
			4 300～499人	389	15.2	
			5 500～999人	342	13.4	
			6 1,000人以上	282	11.0	
			回答不明	6	0.2	
問 2	事業内容	単一	1 農業、林業、漁業	15	0.6	2,553
			2 鉱業、採石業、砂利採取業	0	0.0	
			3 建設業	96	3.8	
			4 製造業	584	22.9	
			5 電気・ガス・熱供給・水道業	5	0.2	
			6 情報通信業	96	3.8	
			7 運輸行、郵便業	97	3.8	
			8 卸売業、小売業	305	11.9	
			9 金融業、保険業	58	2.3	
			10 不動産業、物品賃貸業	33	1.3	
			11 学術研究、専門・技術サービス業	42	1.6	
			12 宿泊業、飲食サービス業	61	2.4	
			13 生活関連サービス業、娯楽業	40	1.6	
			14 教育、学習支援業	63	2.5	
			15 医療、福祉	707	27.7	
			16 複合サービス事業（協同組合等）	45	1.8	
			17 サービス業（他に分類されないもの）	299	11.7	
			回答不明	7	0.3	
問 3	障害種別人数	単一	身体障害者			2,553
			0人	527	20.6	
			1人	543	21.3	
			2人以上5人未満	775	30.4	
			5人以上10人未満	317	12.4	
			10人以上100人未満	243	9.5	
			100人以上500人未満	7	0.3	
			500人以上	1	0.0	
			回答不明	140	5.5	
			知的障害者			2,553
			0人	1,025	40.1	
			1人	382	15.0	
			2人以上5人未満	484	18.9	
			5人以上10人未満	183	7.2	
			10人以上100人未満	177	6.9	
			100人以上500人未満	8	0.3	
			500人以上	0	0.0	
			回答不明	294	11.6	
			精神障害者			2,553
			1人	1,254	49.1	
			2人以上5人未満	889	34.8	
			5人以上10人未満	229	9.0	
			10人以上100人未満	155	6.1	
			100人以上500人未満	4	0.2	
			500人以上	0	0.0	
			回答不明	22	0.9	

番号	質問項目	回答方法	選択肢 (集計項目)	①回答者数	選択率(%) (①÷②)*100	②回答者数計
問 4	雇用管理上の措置・配慮	複数	1 障害者雇用に関する従業員の理解促進のための研修等の実施	411	16.1	2,553
			2 支援員やジョブコーチ等、障害者への業務指導や職場適応を援助する専門の援助者の配置	518	20.3	
			3 障害特性に応じた配置先の決定、業務の選定・創出等	2,013	78.8	
			4 作業手順の簡素化・見直し、作業マニュアルのカスタマイズ、チェックリストの作成等	714	28.0	
			5 通院・体調等に配慮した出退勤時刻、勤務時間、休暇・休息など労働条件の設定・調整	1,450	56.8	
			6 パーテーションの設置など障害特性に配慮した物理的就業環境の整備	183	7.2	
			7 感覚過敏への対応など機器の提供	43	1.7	
			8 任意の時間での休憩室の利用許可など福利厚生に関する配慮	454	17.8	
			9 定期的な面談による体調及び業務管理	1,339	52.4	
			10 障害特性を踏まえた人事評価	533	20.9	
			11 障害に配慮した教育訓練メニューの設定	167	6.5	
			12 日常生活の支援に関する手順等の整備（医療機関又は支援機関との連携含む）	291	11.4	
			13 能力と希望に応じた全ての精神障害者を対象とした正社員登用	373	14.6	
問 5	精神障害のある労働者の雇用管理担当	複数	業務面の指導			2,553
			1 配属先の上司・担当者	2,443	95.7	
			2 人事・労務・総務部門	512	20.1	
			3 産業医を含む産業保健スタッフ	49	1.9	
			チェックなし	5	0.2	
			必要な合理的配慮の確認			2,553
			1 配属先の上司・担当者	2,012	78.8	
			2 人事・労務・総務部門	1,656	64.9	
			3 産業医を含む産業保健スタッフ	186	7.3	
			チェックなし	33	1.3	
			体調・健康面に関する相談			2,553
			1 配属先の上司・担当者	2,099	82.2	
			2 人事・労務・総務部門	1,620	63.5	
			3 産業医を含む産業保健スタッフ	729	28.6	
			チェックなし	11	0.4	
			その他			2,553
			1 配属先の上司・担当者	2,017	79.0	
			2 人事・労務・総務部門	1,727	67.6	
			3 産業医を含む産業保健スタッフ	297	11.6	
			チェックなし	37	1.4	
問 6	活用した助成金	複数	1 雇入れに対する助成金	1,053	41.2	2,553
			2 環境整備に対する助成金	17	0.7	
			3 人的支援に対する助成金	27	1.1	
			4 その他の助成金	10	0.4	
			5 活用している助成金はない	1,393	54.6	
			回答不明	84	3.3	

6-2 単純集計表（調査票B）

番号	質問項目	回答方法	選択肢 (集計項目)	①回答者数	選択率(%) (①÷②)*100	②回答者数計
問 1	事業形態	単一	1 一般の企業・事業所（2・3を除く）	3,446	94.7	3,638
			2 特例子会社	43	1.2	
			3 就労継続支援A型事業所	136	3.7	
			回答不明	13	0.4	
問 2	性別	単一	1 男性	2,365	65.0	3,638
			2 女性	1,210	33.3	
			3 回答しない	54	1.5	
			回答不明	9	0.2	
問 3	年齢	単一	1 10代	26	0.7	3,638
			2 20代	692	19.0	
			3 30代	1,015	27.9	
			4 40代	969	26.6	
			5 50代	739	20.3	
			6 60代	170	4.7	
			7 70歳以上	10	0.3	
			回答不明	17	0.5	
問 4	主な精神障害	単一	1 統合失調症	513	14.1	3,638
			2 気分障害	971	26.7	
			3 てんかん	150	4.1	
			4 高次脳機能障害	99	2.7	
			5 ASD	512	14.1	
			6 ADHD	263	7.2	
			7 LD	29	0.8	
			8 その他の発達障害・疾患名不明の発達障害	142	3.9	
			9 その他の精神障害	191	5.3	
			10 不明	626	17.2	
			回答不明	142	3.9	
問 5	重複する疾患	複数	1 統合失調症	33	2.5	1,323
			2 気分障害	140	10.6	
			3 てんかん	36	2.7	
			4 高次脳機能障害	8	0.6	
			5 ASD	70	5.3	
			6 ADHD	90	6.8	
			7 LD	22	1.7	
			8 その他の発達障害・疾患名不明の発達障害	27	2.0	
			9 その他の精神障害	53	4.0	
			10 身体障害	26	2.0	
			11 知的障害	71	5.4	
			12 その他	84	6.3	
			13 不明	663	50.1	
			回答不明	0	0.0	
			回答なし（重複なし）	2,395		
問 6	等級	単一	1 1級	99	2.7	3,638
			2 2級	1,527	42.0	
			3 3級	1,773	48.7	
			4 不明	160	4.4	
			回答不明	79	2.2	
問 7	雇用形態	単一	1 正社員	1,095	30.1	3,638
			2 正社員以外（契約社員、嘱託、パートタイマー等）	2,523	69.4	
			回答不明	20	0.5	

番号	質問項目	回答方法	選択肢 (集計項目)	①回答者数	選択率(%) (①÷②)*100	②回答者数計
問8	職種	単一	1 管理的職業 2 専門・技術の職業 3 事務的職業 4 販売の職業 5 サービスの職業 6 保安の職業 7 農林漁業の職業 8 生産工程の職業 9 輸送・機械運転の職業 10 建設・採掘の職業 11 運搬・清掃・包装等の職業 12 その他の職業 回答不明	25 311 1,102 98 432 13 38 564 25 14 679 307 30	0.7 8.5 30.3 2.7 11.9 0.4 1.0 15.5 0.7 0.4 18.7 8.4 0.8	3,638
問9	所定労働時間（週）	単一	1 10時間未満 2 10時間以上20時間未満 3 20時間以上30時間未満 4 30時間以上 回答不明	78 189 833 2,524 14	2.1 5.2 22.9 69.4 0.4	3,638
問10	勤続年数	単一	1 3か月未満 2 3か月以上6か月未満 3 6か月以上1年未満 4 1年以上3年未満 5 3年以上5年未満 6 5年以上 回答不明	67 133 189 949 737 1,539 24	1.8 3.7 5.2 26.1 20.3 42.3 0.7	3,638
問11	手帳取得時期	単一	1 採用前 2 採用後 3 不明 回答不明	2,880 580 125 53	79.2 15.9 3.4 1.5	3,638
問12	取得後の期間 ※問11で「2 採用後」 と回答した方が回答対象	単一	1 3か月未満 2 3か月以上6か月未満 3 6か月以上1年未満 4 1年以上 5 不明 回答不明	13 9 42 499 14 3	2.2 1.6 7.2 86.0 2.4 0.5	580
問13	雇用に関して現在連携している就労支援機関	複数	1 ハローワーク・労働局 2 障害者職業センター 3 障害者就業・生活支援センター 4 就労移行支援事業所 5 就労定着支援事業所 6 就労継続支援A型事業所 7 就労継続支援B型事業所 8 学校 9 発達障害者支援センター 10 地域若者サポートステーション 11 自治体設置の就労支援機関 12 医療機関 13 保健所・精神保健福祉センター 14 その他 15 連携する機関はない	936 208 779 351 170 91 74 81 12 8 82 235 14 136 1,357	25.7 5.7 21.4 9.6 4.7 2.5 2.0 2.2 0.3 0.2 2.3 6.5 0.4 3.7 37.3	3,638

番号	質問項目	回答方法	選択肢 (集計項目)	①回答者数	選択率(%) (①÷②)*100	②回答者数計
問14	支援機関とのつながり	単一	1 採用前からつながっていた 2 採用後からつながっている 3 現在はつながっているが、採用前は不明 4 つながっていない 回答不明	1,414 389 187 1,261 387	38.9 10.7 5.1 34.7 10.6	3,638
問15	連携の方法	複数	1 支援機関職員が来訪の上、面談して行っている 2 Web面談で行っている 3 電話やメールなどで行っている 4 特段行っていない	1,081 45 608 1,734	29.7 1.2 16.7 47.7	3,638
問15－1	来訪頻度 (問15で1と回答)	単一	1 月に1回以上 2 3ヵ月に1回程度 3 半年に1回程度 4 年に1回程度 回答不明	254 351 241 214 21	23.5 32.5 22.3 19.8 1.9	1,081
問15－2	Web面談頻度 (問15で2と回答)	単一	1 月に1回以上 2 3ヵ月に1回程度 3 半年に1回程度 4 年に1回程度 回答不明	22 11 10 2 0	48.9 24.4 22.2 4.4 0.0	45
問16	体調変化の把握	複数	1 日常の様子を注意深く見て、声がけ 2 本人に日誌をつけてもらっている 3 定期的に面談を行い、体調を確認 4 その他	2,922 329 1,676 256	80.3 9.0 46.1 7.0	3,638

番号	質問項目	回答方法		課題はない	あまり課題はない	どちらとも言えない	やや課題あり	課題あり	回答不明	回答者数計
問17	就労上の課題	単一	問17－1 指示に対する理解力							
			回答者数	1,112	1,342	469	486	91	138	3,638
			割合(%)	30.6	36.9	12.9	13.4	2.5	3.8	
			問17－2 職務遂行の正確さ							
			回答者数	1,079	1,315	545	473	90	136	3,638
			割合(%)	29.7	36.1	15.0	13.0	2.5	3.7	
			問17－3 職務遂行の能率							
			回答者数	872	1,190	716	568	149	143	3,638
			割合(%)	24.0	32.7	19.7	15.6	4.1	3.9	
			問17－4 とっさの事態に対する判断力							
			回答者数	480	768	950	864	438	138	3,638
			割合(%)	13.2	21.1	26.1	23.7	12.0	3.8	
			問17－5 報告・連絡・相談をする							
			回答者数	1,020	1,265	661	459	92	141	3,638
			割合(%)	28.0	34.8	18.2	12.6	2.5	3.9	
			問17－6 症状の安定							
			回答者数	809	1,202	763	510	216	138	3,638
			割合(%)	22.2	33.0	21.0	14.0	5.9	3.8	
			問17－7 勤労意欲							
			回答者数	1,360	1,256	591	229	66	136	3,638
			割合(%)	37.4	34.5	16.2	6.3	1.8	3.7	
			問17－8 出退勤等の労働習慣							
			回答者数	1,730	1,137	309	228	96	138	3,638
			割合(%)	47.6	31.3	8.5	6.3	2.6	3.8	
			問17－9 仕事に必要なコミュニケーション							
			回答者数	944	1,247	708	499	103	137	3,638
			割合(%)	25.9	34.3	19.5	13.7	2.8	3.8	
			問17－10 自身の障害に対する自己理解							
			回答者数	1,154	1,228	860	199	54	143	3,638
			割合(%)	31.7	33.8	23.6	5.5	1.5	3.9	
			問17－11 記憶や注意などの認知特性							
			回答者数	1,076	1,232	700	409	83	138	3,638
			割合(%)	29.6	33.9	19.2	11.2	2.3	3.8	

番号	質問項目	回答方法	選択肢 (集計項目)	①回答者数	選択率(%) (①÷②)*100	②回答者数計
問18	就労支援機関から受けたサービス	複数	1 障害状況や職業能力、配慮事項	1,604	44.1	3,638
			2 雇用支援制度や雇用事例	648	17.8	
			3 障害理解等を進める情報・研修	485	13.3	
			4 業務や労働条件の設定	683	18.8	
			5 本人の障害理解の促進	527	14.5	
			6 業務指示や手順の示し方等	565	15.5	
			7 職務再設計	79	2.2	
			8 日々の業務及び健康管理	569	15.6	
			9 日常生活管理	406	11.2	
			10 家族との仲介、会社と家庭の間の調整	307	8.4	
			11 職場不適応時の定着に向けた取組	167	4.6	

番号	質問項目	回答方法		自ら必要を感じ実施している	支援・助言により必要を感じ実施している	必要性を感じるがまだ実施していない	必要がないため実施していない	その他	回答不明	回答者数計
問19	雇用管理上の措置・配慮	単一	① 実施状況							
			1 採用前に職場実習を行い、仕事への適合性を見る							
			回答者数	1,068	662	757	703	261	187	3,638
			割合(%)	29.4	18.2	20.8	19.3	7.2	5.1	
			2 職場適応のための援助者（職場支援員、企業在籍型ジョブコーチ等）を配置する							
			回答者数	570	373	851	1,475	187	182	3,638
			割合(%)	15.7	10.3	23.4	40.5	5.1	5.0	
			3 業務指導や相談に関して担当者を決める							
			回答者数	2,043	402	383	533	104	173	3,638
			割合(%)	56.2	11.1	10.5	14.7	2.9	4.8	
			4 上司や雇用管理担当者による定期的な面談を行う							
			回答者数	1,938	408	496	455	174	167	3,638
			割合(%)	53.3	11.2	13.6	12.5	4.8	4.6	
			5 他の社員との距離を取るなど本人の就業環境を整備する							
			回答者数	924	308	255	1,842	135	174	3,638
			割合(%)	25.4	8.5	7.0	50.6	3.7	4.8	
			6 できるだけ静かな場所で休憩できるようにする							
			回答者数	1,011	199	368	1,603	279	178	3,638
			割合(%)	27.8	5.5	10.1	44.1	7.7	4.9	
			7 照明や室内の音などの物理的環境についての対応や機器の提供等を行う							
			回答者数	470	143	310	2,349	189	177	3,638
			割合(%)	12.9	3.9	8.5	64.6	5.2	4.9	
			8 本人の適性・能力に合った業務や配置部署を設定する							
			回答者数	2,348	427	175	374	152	162	3,638
			割合(%)	64.5	11.7	4.8	10.3	4.2	4.5	
			9 本人の障害特性に応じてマニュアル・工程表等を作成する							
			回答者数	808	280	627	1,551	195	177	3,638
			割合(%)	22.2	7.7	17.2	42.6	5.4	4.9	
			10 本人の障害特性に応じて作業内容や作業手順を見直す							
			回答者数	1,413	319	394	1,204	137	171	3,638
			割合(%)	38.8	8.8	10.8	33.1	3.8	4.7	
			11 業務を可能・容易にするための機器を提供する							
			回答者数	551	125	322	2,289	168	183	3,638
			割合(%)	15.1	3.4	8.9	62.9	4.6	5.0	
			12 通院時間の確保、服薬管理など雇用管理上の配慮をする							
			回答者数	1,865	274	160	1,010	160	169	3,638
			割合(%)	51.3	7.5	4.4	27.8	4.4	4.6	
			13 体調に変化があり、職務遂行や勤怠に影響する場合に対応する							
			回答者数	2,351	316	132	561	110	168	3,638
			割合(%)	64.6	8.7	3.6	15.4	3.0	4.6	
			14 本人の状況に応じて勤務日数や労働時間の調節を行う							
			回答者数	1,906	257	139	1,037	134	165	3,638
			割合(%)	52.4	7.1	3.8	28.5	3.7	4.5	

番号	質問項目	回答方法		自ら必要と感じ実施している	支援・助言により必要を感じ実施している	必要性を感じるがまだ実施していない	必要がないため実施していない	その他	回答不明	回答者数計
問19	雇用管理上の措置・配慮	単一	① 実施状況							
			15 必要に応じて休暇を付与するなど休みやすい制度を設ける							
			回答者数	1,799	198	302	938	225	176	3,638
			割合(%)	49.5	5.4	8.3	25.8	6.2	4.8	
			16 上司や同僚とのコミュニケーションに課題がある場合に対応する							
			回答者数	1,888	343	219	872	144	172	3,638
			割合(%)	51.9	9.4	6.0	24.0	4.0	4.7	
			17 本人のプライバシーに配慮した上で他の労働者に対し、障害の内容や必要な配慮等を説明する							
			回答者数	1,792	371	332	783	178	182	3,638
			割合(%)	49.3	10.2	9.1	21.5	4.9	5.0	
			18 障害特性に配慮した教育訓練を受けさせる							
			回答者数	271	131	740	2,072	237	187	3,638
			割合(%)	7.4	3.6	20.3	57.0	6.5	5.1	
			19 業績や能力の評価を本人と共有し、状況に応じた次の目標を決める							
			回答者数	1,440	227	742	848	204	177	3,638
			割合(%)	39.6	6.2	20.4	23.3	5.6	4.9	
			20 体調面や生活面など職場以外に課題がある場合に対応する							
			回答者数	1,296	376	397	1,125	268	176	3,638
			割合(%)	35.6	10.3	10.9	30.9	7.4	4.8	
			21 本人の就業状況について、管理者が直接または支援機関を介して主治医と情報を共有する							
			回答者数	404	220	663	1,898	277	176	3,638
			割合(%)	11.1	6.0	18.2	52.2	7.6	4.8	
			22 本人の就業状況に関して、産業保健スタッフを活用する							
			回答者数	474	118	622	1,975	272	177	3,638
			割合(%)	13.0	3.2	17.1	54.3	7.5	4.9	

番号	質問項目	回答方法		有効である	やや有効である	どちらともいえない	あまり有効でない	有効でない	回答不明	回答者数計
問19	雇用管理上の措置・配慮	単一	② 有効性							
			1 採用前に職場実習を行い、仕事への適合性を見る							
			回答者数	1,887	781	677	43	27	223	3,638
			割合(%)	51.9	21.5	18.6	1.2	0.7	6.1	
			2 職場適応のための援助者（職場支援員、企業在籍型ジョブコーチ等）を配置する							
			回答者数	1,221	730	1,243	132	85	227	3,638
			割合(%)	33.6	20.1	34.2	3.6	2.3	6.2	
			3 業務指導や相談に関して担当者を決める							
			回答者数	1,899	874	583	47	24	211	3,638
			割合(%)	52.2	24.0	16.0	1.3	0.7	5.8	
			4 上司や雇用管理担当者による定期的な面談を行う							
			回答者数	1,852	898	606	53	21	208	3,638
			割合(%)	50.9	24.7	16.7	1.5	0.6	5.7	
			5 他の社員との距離を取るなど本人の就業環境を整備する							
			回答者数	974	612	1,428	247	155	222	3,638
			割合(%)	26.8	16.8	39.3	6.8	4.3	6.1	
			6 できるだけ静かな場所で休憩できるようにする							
			回答者数	1,056	586	1,492	165	102	237	3,638
			割合(%)	29.0	16.1	41.0	4.5	2.8	6.5	
			7 照明や室内の音などの物理的環境についての対応や機器の提供等を行う							
			回答者数	724	456	1,812	247	148	251	3,638
			割合(%)	19.9	12.5	49.8	6.8	4.1	6.9	
			8 本人の適性・能力に合った業務や配置部署を設定する							
			回答者数	2,129	792	473	38	15	191	3,638
			割合(%)	58.5	21.8	13.0	1.0	0.4	5.3	
			9 本人の障害特性に応じてマニュアル・工程表等を作成する							
			回答者数	1,213	798	1,171	161	63	232	3,638
			割合(%)	33.3	21.9	32.2	4.4	1.7	6.4	
			10 本人の障害特性に応じて作業内容や作業手順を見直す							
			回答者数	1,492	834	940	110	39	223	3,638
			割合(%)	41.0	22.9	25.8	3.0	1.1	6.1	

番号	質問項目	回答方法		有効である	やや有効である	どちらとも いえない	あまり 有効でない	有効でない	回答不明	回答者数計
問19	雇用管理上の 措置・配慮	単一	② 有効性							
			11 業務を可能・容易にするための機器を提供する							
			回答者数	884	504	1,646	224	129	251	3,638
			割合(%)	24.3	13.9	45.2	6.2	3.5	6.9	
			12 通院時間の確保、服薬管理など雇用管理上の配慮をする							
			回答者数	1,828	619	864	57	49	221	3,638
			割合(%)	50.2	17.0	23.7	1.6	1.3	6.1	
			13 体調に変化があり、職務遂行や勤怠に影響する場合に対応する							
			回答者数	2,020	744	600	33	25	216	3,638
			割合(%)	55.5	20.5	16.5	0.9	0.7	5.9	
			14 本人の状況に応じて勤務日数や労働時間の調節を行う							
			回答者数	1,848	676	784	74	37	219	3,638
			割合(%)	50.8	18.6	21.6	2.0	1.0	6.0	
			15 必要に応じて休暇を付与するなど休みやすい制度を設ける							
			回答者数	1,693	648	948	76	50	223	3,638
			割合(%)	46.5	17.8	26.1	2.1	1.4	6.1	
			16 上司や同僚とのコミュニケーションに課題がある場合に対応する							
			回答者数	1,651	889	794	53	23	228	3,638
			割合(%)	45.4	24.4	21.8	1.5	0.6	6.3	
			17 本人のプライバシーに配慮した上で他の労働者に対し、障害の内容や必要な配慮等を説明する							
			回答者数	1,615	829	859	82	38	215	3,638
			割合(%)	44.4	22.8	23.6	2.3	1.0	5.9	
			18 障害特性に配慮した教育訓練を受けさせる							
			回答者数	823	548	1,784	157	75	251	3,638
			割合(%)	22.6	15.1	49.0	4.3	2.1	6.9	
			19 業績や能力の評価を本人と共有し、状況に応じた次の目標を決める							
			回答者数	1,290	892	1,085	100	43	228	3,638
			割合(%)	35.5	24.5	29.8	2.7	1.2	6.3	
			20 体調面や生活面など職場以外に課題がある場合に対応する							
			回答者数	1,254	795	1,223	87	48	231	3,638
			割合(%)	34.5	21.9	33.6	2.4	1.3	6.3	
			21 本人の就業状況について、管理者が直接または支援機関を介して主治医と情報を共有する							
			回答者数	900	663	1,653	118	60	244	3,638
			割合(%)	24.7	18.2	45.4	3.2	1.6	6.7	
			22 本人の就業状況に関して、産業保健スタッフを活用する							
			回答者数	789	591	1,770	155	80	253	3,638
			割合(%)	21.7	16.2	48.7	4.3	2.2	7.0	

番号	質問項目	回答方法		負担である	やや負担である	どちらとも いえない	あまり 負担でない	負担でない	回答不明	回答者数計
問19	雇用管理上の 措置・配慮	単一	③ 負担の程度							
			1 採用前に職場実習を行い、仕事への適合性を見る							
			回答者数	357	1,109	935	611	371	255	3,638
			割合(%)	9.8	30.5	25.7	16.8	10.2	7.0	
			2 職場適応のための援助者（職場支援員、企業在籍型ジョブコーチ等）を配置する							
			回答者数	567	852	1,209	388	364	258	3,638
			割合(%)	15.6	23.4	33.2	10.7	10.0	7.1	
			3 業務指導や相談に関して担当者を決める							
			回答者数	363	1,074	872	632	460	237	3,638
			割合(%)	10.0	29.5	24.0	17.4	12.6	6.5	
			4 上司や雇用管理担当者による定期的な面談を行う							
			回答者数	307	991	886	735	481	238	3,638
			割合(%)	8.4	27.2	24.4	20.2	13.2	6.5	
			5 他の社員との距離を取るなど本人の就業環境を整備する							
			回答者数	292	740	1,399	486	478	243	3,638
			割合(%)	8.0	20.3	38.5	13.4	13.1	6.7	
			6 できるだけ静かな場所で休憩できるようにする							
			回答者数	207	454	1,349	565	806	257	3,638
			割合(%)	5.7	12.5	37.1	15.5	22.2	7.1	

番号	質問項目	回答方法		負担である	やや負担である	どちらとも いえない	あまり 負担でない	負担でない	回答不明	回答者数計
問19	雇用管理上の 措置・配慮	単一	③ 負担の程度							
			7 照明や室内の音などの物理的環境についての対応や機器の提供等を行う							
			回答者数	414	601	1,503	363	489	268	3,638
			割合(%)	11.4	16.5	41.3	10.0	13.4	7.4	
			8 本人の適性・能力に合った業務や配置部署を設定する							
			回答者数	280	825	960	745	618	210	3,638
			割合(%)	7.7	22.7	26.4	20.5	17.0	5.8	
			9 本人の障害特性に応じてマニュアル・工程表等を作成する							
			回答者数	642	1,031	1,069	326	317	253	3,638
			割合(%)	17.6	28.3	29.4	9.0	8.7	7.0	
			10 本人の障害特性に応じて作業内容や作業手順を見直す							
			回答者数	458	1,073	1,044	427	396	240	3,638
			割合(%)	12.6	29.5	28.7	11.7	10.9	6.6	
			11 業務を可能・容易にするための機器を提供する							
			回答者数	478	641	1,516	338	396	269	3,638
			割合(%)	13.1	17.6	41.7	9.3	10.9	7.4	
			12 通院時間の確保、服薬管理など雇用管理上の配慮をする							
			回答者数	157	483	1,093	771	890	244	3,638
			割合(%)	4.3	13.3	30.0	21.2	24.5	6.7	
			13 体調に変化があり、職務遂行や勤怠に影響する場合に対応する							
			回答者数	285	809	990	663	657	234	3,638
			割合(%)	7.8	22.2	27.2	18.2	18.1	6.4	
			14 本人の状況に応じて勤務日数や労働時間の調節を行う							
			回答者数	271	683	1,059	698	693	234	3,638
			割合(%)	7.4	18.8	29.1	19.2	19.0	6.4	
			15 必要に応じて休暇を付与するなど休みやすい制度を設ける							
			回答者数	254	532	1,197	620	795	240	3,638
			割合(%)	7.0	14.6	32.9	17.0	21.9	6.6	
			16 上司や同僚とのコミュニケーションに課題がある場合に対応する							
			回答者数	303	827	1,115	599	555	239	3,638
			割合(%)	8.3	22.7	30.6	16.5	15.3	6.6	
			17 本人のプライバシーに配慮した上で他の労働者に対し、障害の内容や必要な配慮等を説明する							
			回答者数	188	649	1,182	726	658	235	3,638
			割合(%)	5.2	17.8	32.5	20.0	18.1	6.5	
			18 障害特性に配慮した教育訓練を受けさせる							
			回答者数	412	692	1,637	291	344	262	3,638
			割合(%)	11.3	19.0	45.0	8.0	9.5	7.2	
			19 業績や能力の評価を本人と共有し、状況に応じた次の目標を決める							
			回答者数	244	692	1,334	600	520	248	3,638
			割合(%)	6.7	19.0	36.7	16.5	14.3	6.8	
			20 体調面や生活面など職場以外に課題がある場合に対応する							
			回答者数	464	834	1,239	413	443	245	3,638
			割合(%)	12.8	22.9	34.1	11.4	12.2	6.7	
			21 本人の就業状況について、管理者が直接または支援機関を介して主治医と情報を共有する							
			回答者数	401	738	1,527	342	374	256	3,638
			割合(%)	11.0	20.3	42.0	9.4	10.3	7.0	
			22 本人の就業状況に関して、産業保健スタッフを活用する							
			回答者数	293	532	1,759	346	444	264	3,638
			割合(%)	8.1	14.6	48.4	9.5	12.2	7.3	

6-3 単純集計（調査票C）

番号	質問項目	回答方法	選択肢 (集計項目)	①回答者数	選択率(%) (①÷②)*100	②回答者数計
問1	性別	単一	1 男性	1,685	64.8	2,601
			2 女性	859	33.0	
			3 回答しない	30	1.2	
			回答不明	27	1.0	
問2	年代	単一	1 10代	14	0.5	2,601
			2 20代	483	18.6	
			3 30代	733	28.2	
			4 40代	669	25.7	
			5 50代	553	21.3	
			6 60代	121	4.7	
			7 70歳以上	3	0.1	
			回答不明	25	1.0	
問3	主な疾患	単一	1 統合失調症	523	20.1	2,601
			2 気分障害	728	28.0	
			3 てんかん	135	5.2	
			4 高次脳機能障害	88	3.4	
			5 ASD	549	21.1	
			6 ADHD	265	10.2	
			7 LD	20	0.8	
			8 その他の発達障害・疾患名不明の発達障害	36	1.4	
			9 その他の精神障害	173	6.7	
			10 不明	0	0.0	
			回答不明	84	3.2	
問4	重複する疾患	複数	1 統合失調症	52	2.0	2,601
			2 気分障害	279	10.7	
			3 てんかん	50	1.9	
			4 高次脳機能障害	14	0.5	
			5 ASD	158	6.1	
			6 ADHD	185	7.1	
			7 LD	39	1.5	
			8 その他の発達障害・疾患名不明の発達障害	30	1.2	
			9 その他の精神障害	152	5.8	
			10 身体障害	44	1.7	
			11 知的障害	74	2.8	
			12 その他	115	4.4	
			回答不明	0	0.0	
			回答なし（重複なし）	1,647		
問5	手帳等級	単一	1 1級	49	1.9	2,601
			2 2級	1,171	45.0	
			3 3級	1,314	50.5	
			回答不明	67	2.6	
問6	事業形態	単一	1 一般の企業・事業所（2・3を除く）	2,354	90.5	2,601
			2 特例子会社	44	1.7	
			3 就労継続支援A型事業所	136	5.2	
			回答不明	67	2.6	
問7	雇用形態	単一	1 正社員	746	28.7	2,601
			2 正社員以外（契約社員、嘱託、パートタイマー等）	1,818	69.9	
			回答不明	37	1.4	

番号	質問項目	回答方法	選択肢 (集計項目)	①回答者数	選択率(%) (①÷②)*100	②回答者数計
問 8	職種	単一	1 管理的職業 2 専門・技術の職業 3 事務的職業 4 販売の職業 5 サービスの職業 6 保安の職業 7 農林漁業の職業 8 生産工程の職業 9 輸送・機械運転の職業 10 建設・採掘の職業 11 運搬・清掃・包装等の職業 12 その他の職業 回答不明	24 233 857 57 290 15 32 349 13 6 406 264 55	0.9 9.0 32.9 2.2 11.1 0.6 1.2 13.4 0.5 0.2 15.6 10.1 2.1	2,601
問 9	所定労働時間（週）	単一	1 10時間未満 2 10時間以上20時間未満 3 20時間以上30時間未満 4 30時間以上 回答不明	154 173 579 1,657 38	5.9 6.7 22.3 63.7 1.5	2,601
問10	所定休日（週）	単一	1 週休4日以上 2 週休3日 3 完全週休2日 4 その他の週休2日 5 週休1日 6 その他 回答不明	105 247 1,645 361 47 160 36	4.0 9.5 63.2 13.9 1.8 6.2 1.4	2,601
問11	勤続年数	単一	1 3か月未満 2 3か月以上6か月未満 3 6か月以上1年未満 4 1年以上3年未満 5 3年以上5年未満 6 5年以上10年未満 7 10年以上 回答不明	43 100 148 664 537 693 375 41	1.7 3.8 5.7 25.5 20.6 26.6 14.4 1.6	2,601
問12	手帳取得時期	単一	1 採用前 2 採用後 回答不明	2,073 406 122	79.7 15.6 4.7	2,601
問13	取得後期間 ※問12で「2 採用後」 と回答した方が回答対象	単一	1 3か月未満 2 3か月以上6か月未満 3 6か月以上1年未満 4 1年以上3年未満 5 3年以上5年未満 6 5年以上10年未満 7 10年以上 回答不明	3 10 27 104 89 112 59 2	0.7 2.5 6.7 25.6 21.9 27.6 14.5 0.5	406
問14	現在の収入	複数	1 勤務先の賃金 2 障害年金 3 家族の補助 4 その他の収入 回答不明	2,508 1,085 315 164 72	96.4 41.7 12.1 6.3 2.8	2,601

番号	質問項目	回答方法	選択肢 (集計項目)	①回答者数	選択率(%) (①÷②)*100	②回答者数計
問15	利用した就労支援機関	複数	1 ハローワーク	1,670	64.2	2,601
			2 障害者職業センター	330	12.7	
			3 障害者就業・生活支援センター	566	21.8	
			4 就労移行支援事業所	625	24.0	
			5 就労継続支援A型事業所	144	5.5	
			6 就労継続支援B型事業所	162	6.2	
			7 学校	177	6.8	
			8 発達障害者支援センター	56	2.2	
			9 地域若者サポートステーション	54	2.1	
			10 自治体設置の就労支援機関	83	3.2	
			11 医療機関	299	11.5	
			12 保健所・精神保健福祉センター	61	2.3	
			13 その他	180	6.9	
			14 利用した支援機関はない	295	11.3	
			回答不明	67	2.6	
問16	現在利用している 就労支援機関	複数	1 ハローワーク	314	12.1	2,601
			2 障害者職業センター	115	4.4	
			3 障害者就業・生活支援センター	466	17.9	
			4 就労移行支援事業所	195	7.5	
			5 就労定着支援事業所	187	7.2	
			6 就労継続支援A型事業所	111	4.3	
			7 就労継続支援B型事業所	31	1.2	
			8 学校	9	0.3	
			9 発達障害者支援センター	34	1.3	
			10 地域若者サポートステーション	6	0.2	
			11 自治体設置の就労支援機関	59	2.3	
			12 医療機関	452	17.4	
			13 保健所・精神保健福祉センター	54	2.1	
			14 その他	78	3.0	
			15 利用している機関はない	981	37.7	
			回答不明	166	6.4	
問17	相談できる人	複数	1 家族	1,933	74.3	2,601
			2 友人	895	34.4	
			3 上司・同僚	1,384	53.2	
			4 相談できる人はいない	230	8.8	
			5 その他	338	13.0	
			回答不明	67	2.6	

番号	質問項目	回答方法	①現在、受けている配慮・措置	②役に立っている配慮・措置	③あるとよい配慮・措置	回答者数計
問18	会社の配慮・措置	複数	1 業務遂行の支援や本人・周囲に助言する者等の配置			
			回答者数	1,599	873	458
			割合(%)	61.5	33.6	17.6
			2 業務指導や相談に関して担当者を決める			
			回答者数	1,382	736	565
			割合(%)	53.1	28.3	21.7
			3 上司や人事などによる定期的な面談			
			回答者数	1,386	720	658
			割合(%)	53.3	27.7	25.3
			4 仕事に集中できる場所の確保			
			回答者数	1,405	707	544
			割合(%)	54.0	27.2	20.9
			5 静かな休憩スペースの確保			
			回答者数	1,233	620	775
			割合(%)	47.4	23.8	29.8
			6 感覚過敏等への配慮として、照明や室内の音などの物理的環境について対応する			
			回答者数	738	367	885
			割合(%)	28.4	14.1	34.0

番号	質問項目	回答方法		①現在、受けている配 慮・措置	②役に立っている配慮・ 措置	③あるとよい配慮・措置	回答者数計
問18	会社の配慮・措置	複数	7 能力が発揮できる仕事・部署への配置				
			回答者数	1,481	777	536	2,601
			割合(%)	56.9	29.9	20.6	
			8 マニュアル				
			回答者数	1,587	838	493	2,601
			割合(%)	61.0	32.2	19.0	
			9 業務内容の簡略化などの配慮				
			回答者数	1,282	631	564	2,601
			割合(%)	49.3	24.3	21.7	
			10 作業を容易にする設備・機器の整備				
			回答者数	1,094	548	660	2,601
			割合(%)	42.1	21.1	25.4	
			11 通院時間の確保、服薬管理など雇用管理上の配慮				
			回答者数	1,529	761	389	2,601
			割合(%)	58.8	29.3	15.0	
			12 症状や体調に応じた仕事量の調整				
			回答者数	1,443	735	553	2,601
			割合(%)	55.5	28.3	21.3	
			13 短時間勤務など労働時間の配慮				
			回答者数	1,383	727	454	2,601
			割合(%)	53.2	28.0	17.5	
			14 調子の悪い時に休みを取りやすくする				
			回答者数	1,626	861	475	2,601
			割合(%)	62.5	33.1	18.3	
			15 短時間勤務からの勤務時間の延長				
			回答者数	1,051	513	577	2,601
			割合(%)	40.4	19.7	22.2	
			16 職場でのコミュニケーション、人間関係への配慮				
			回答者数	1,397	741	617	2,601
			割合(%)	53.7	28.5	23.7	
17 職場内の他の労働者に障害の内容や必要な配慮等を説明する							
回答者数	1,083	521	716	2,601			
割合(%)	41.6	20.0	27.5				
18 教育訓練・研修の充実							
回答者数	907	443	802	2,601			
割合(%)	34.9	17.0	30.8				
19 能力に応じた評価、昇進、昇格							
回答者数	925	458	943	2,601			
割合(%)	35.6	17.6	36.3				
20 症状や私生活面で困ったときに相談できる							
回答者数	1,216	624	694	2,601			
割合(%)	46.8	24.0	26.7				
21 上司などによる主治医との相談内容の共有							
回答者数	703	353	910	2,601			
割合(%)	27.0	13.6	35.0				
22 外部の支援機関との連携体制の確保							
回答者数	971	517	784	2,601			
割合(%)	37.3	19.9	30.1				
23 その他							
回答者数	169	69	250	2,601			
割合(%)	6.5	2.7	9.6				

番号	質問項目	回答方法	選択肢 (集計項目)	①回答者数	選択率(%) (①÷②)*100	②回答者数計
問19	就職を決めた理由	複数	1 職種・仕事の内容 2 賃金 3 労働時間 4 勤務日数 5 正社員であること 6 通勤時間・通勤手段 7 障害への理解・配慮 8 特例子会社であること 9 就労継続支援A型事業所であること 10 その他 回答不明	1,865 641 971 737 407 1,066 1,248 18 82 287 83	71.7 24.6 37.3 28.3 15.6 41.0 48.0 0.7 3.2 11.0 3.2	2,601
問20	前職の有無	単一	1 あり 2 なし 回答不明	2,030 520 51	78.0 20.0 2.0	2,601
問21	前職の離職理由 ※問20で「1 あり」と回答した方が回答対象	複数	1 仕事内容が合わなかった 2 職場の雰囲気、人間関係 3 賃金・労働条件に不満 4 会社の障害への配慮が不十分 5 障害・病気のため働けなくなった 6 疲れやすく体力、意欲が続かなかった 7 作業、能率面で適応できなかった 8 症状が悪化（再発）した 9 将来への不安 10 キャリアアップのため 11 会社側の都合（倒産・整理解雇など） 12 契約期間の満了、定年 13 家庭の事情（結婚、出産、育児、介護、家業など） 14 その他 回答不明	588 956 372 457 722 470 464 484 350 172 205 161 104 186 19	29.0 47.1 18.3 22.5 35.6 23.2 22.9 23.8 17.2 8.5 10.1 7.9 5.1 9.2 0.9	2,030
問22	あれば仕事を辞めなかったと思う配慮・措置 ※問20で「1 あり」と回答した方が回答対象	複数	1 業務遂行の支援 2 業務指導や相談 3 定期的な面談 4 場所の確保 5 休憩スペースの確保 6 照明等物理的環境 7 業務内容・配属 8 業務実施方法についてのわかりやすい指示 9 作業手順見直し 10 作業用機器 11 通院服薬 12 仕事量の調整 13 勤怠への対応 14 休暇付与 15 短時間勤務からの勤務時間の延長 16 コミュニケーション 17 障害の説明 18 特性に応じた教育訓練 19 能力に応じた評価、昇進、昇格 20 困ったときに相談できる 21 上司などによる主治医との情報共有 22 外部の支援機関との連携体制の確保 23 正社員への登用 24 その他 回答不明	629 360 528 374 416 179 505 490 384 237 255 685 351 729 145 898 362 262 381 470 299 268 263 271 278	31.0 17.7 26.0 18.4 20.5 8.8 24.9 24.1 18.9 11.7 12.6 33.7 17.3 35.9 7.1 44.2 17.8 12.9 18.8 23.2 14.7 13.2 13.0 13.3 13.7	2,030

7-1① 等級別集計表（調査票B【1級】）

番号	質問項目	回答方法	選択肢 (集計項目)	①回答者数	選択率(%) (①÷②)*100	②回答者数計
問 1	事業形態	単一	1 一般の企業・事業所（2・3を除く）	96	97.0	99
			2 特例子会社	0	0.0	
			3 就労継続支援A型事業所	3	3.0	
			回答不明	0	0.0	
問 2	性別	単一	1 男性	63	63.6	99
			2 女性	33	33.3	
			3 回答しない	3	3.0	
			回答不明	0	0.0	
問 3	年齢	単一	1 10代	1	1.0	99
			2 20代	15	15.2	
			3 30代	26	26.3	
			4 40代	33	33.3	
			5 50代	18	18.2	
			6 60代	5	5.1	
			7 70歳以上	0	0.0	
			回答不明	1	1.0	
問 4	主な精神障害	単一	1 統合失調症	25	25.3	99
			2 気分障害	17	17.2	
			3 てんかん	19	19.2	
			4 高次脳機能障害	3	3.0	
			5 ASD	8	8.1	
			6 ADHD	5	5.1	
			7 LD	1	1.0	
			8 その他の発達障害・疾患名不明の発達障害	2	2.0	
			9 その他の精神障害	1	1.0	
			10 不明	15	15.2	
			回答不明	3	3.0	
問 5	重複する疾患	複数	1 統合失調症	1	2.2	45
			2 気分障害	7	15.6	
			3 てんかん	2	4.4	
			4 高次脳機能障害	2	4.4	
			5 ASD	1	2.2	
			6 ADHD	2	4.4	
			7 LD	2	4.4	
			8 その他の発達障害・疾患名不明の発達障害	1	2.2	
			9 その他の精神障害	1	2.2	
			10 身体障害	3	6.7	
			11 知的障害	2	4.4	
			12 その他	2	4.4	
			13 不明	19	42.2	
			回答不明	0	0.0	
			回答なし（重複なし）	60		
問 7	雇用形態	単一	1 正社員	34	34.3	99
			2 正社員以外（契約社員、嘱託、パートタイマー等）	65	65.7	
			回答不明	0	0.0	

番号	質問項目	回答方法	選択肢 (集計項目)	①回答者数	選択率(%) (①÷②)*100	②回答者数計
問 8	職種	単一	1 管理的職業	0	0.0	99
			2 専門・技術の職業	12	12.1	
			3 事務的職業	26	26.3	
			4 販売の職業	1	1.0	
			5 サービスの職業	12	12.1	
			6 保安の職業	0	0.0	
			7 農林漁業の職業	1	1.0	
			8 生産工程の職業	14	14.1	
			9 輸送・機械運転の職業	2	2.0	
			10 建設・採掘の職業	0	0.0	
			11 運搬・清掃・包装等の職業	22	22.2	
			12 その他の職業	9	9.1	
			回答不明	0	0.0	
問 9	所定労働時間（週）	単一	1 10時間未満	2	2.0	99
			2 10時間以上20時間未満	6	6.1	
			3 20時間以上30時間未満	24	24.2	
			4 30時間以上	67	67.7	
			回答不明	0	0.0	
問10	勤続年数	単一	1 3か月未満	0	0.0	99
			2 3か月以上6か月未満	4	4.0	
			3 6か月以上1年未満	3	3.0	
			4 1年以上3年未満	27	27.3	
			5 3年以上5年未満	19	19.2	
			6 5年以上	46	46.5	
			回答不明	0	0.0	
問11	手帳取得時期	単一	1 採用前	85	85.9	99
			2 採用後	11	11.1	
			3 不明	2	2.0	
			回答不明	1	1.0	
問12	取得後の期間 ※問11で「2 採用後」 と回答した方が回答対象	単一	1 3か月未満	0	0.0	11
			2 3か月以上6か月未満	0	0.0	
			3 6か月以上1年未満	1	9.1	
			4 1年以上	10	90.9	
			5 不明	0	0.0	
			回答不明	0	0.0	
問13	雇用に関して現在連携し ている就労支援機関	複数	1 ハローワーク・労働局	23	23.2	99
			2 障害者職業センター	4	4.0	
			3 障害者就業・生活支援センター	22	22.2	
			4 就労移行支援事業所	5	5.1	
			5 就労定着支援事業所	1	1.0	
			6 就労継続支援A型事業所	2	2.0	
			7 就労継続支援B型事業所	3	3.0	
			8 学校	4	4.0	
			9 発達障害者支援センター	1	1.0	
			10 地域若者サポートステーション	0	0.0	
			11 自治体設置の就労支援機関	1	1.0	
			12 医療機関	4	4.0	
			13 保健所・精神保健福祉センター	0	0.0	
			14 その他	3	3.0	
			15 連携する機関はない	47	47.5	

番号	質問項目	回答方法	選択肢 (集計項目)	①回答者数	選択率(%) (①÷②)*100	②回答者数計
問14	支援機関とのつながり	単一	1 採用前からつながっていた 2 採用後からつながっている 3 現在はつながっているが、採用前は不明 4 つながっていない 回答不明	32 10 1 43 13	32.3 10.1 1.0 43.4 13.1	99
問15	連携の方法	複数	1 支援機関職員が来訪の上、面談して行っている 2 Web面談で行っている 3 電話やメールなどで行っている 4 特段行っていない	18 0 12 62	18.2 0.0 12.1 62.6	99
問15－1	来訪頻度 (問15で1と回答)	単一	1 月に1回以上 2 3ヵ月に1回程度 3 半年に1回程度 4 年に1回程度 回答不明	4 6 5 3 0	22.2 33.3 27.8 16.7 0.0	18
問15－2	Web面談頻度 (問15で2と回答)	単一	1 月に1回以上 2 3ヵ月に1回程度 3 半年に1回程度 4 年に1回程度 回答不明	0 0 0 0 0	— — — — —	0
問16	体調変化の把握	複数	1 日常の様子を注意深く見て、声がけ 2 本人に日誌をつけてもらっている 3 定期的に面談を行い、体調を確認 4 その他	77 7 46 8	77.8 7.1 46.5 8.1	99

番号	質問項目	回答方法		課題はない	あまり課題はない	どちらとも言えない	やや課題あり	課題あり	回答不明	回答者数計
問17	就労上の課題	単一	問17－1 指示に対する理解力							
			回答者数	23	41	13	15	4	3	99
			割合(%)	23.2	41.4	13.1	15.2	4.0	3.0	
			問17－2 職務遂行の正確さ							
			回答者数	24	42	12	13	5	3	99
			割合(%)	24.2	42.4	12.1	13.1	5.1	3.0	
			問17－3 職務遂行の能率							
			回答者数	18	39	21	14	4	3	99
			割合(%)	18.2	39.4	21.2	14.1	4.0	3.0	
			問17－4 とっさの事態に対する判断力							
			回答者数	10	22	34	17	13	3	99
			割合(%)	10.1	22.2	34.3	17.2	13.1	3.0	
			問17－5 報告・連絡・相談をする							
			回答者数	23	41	18	11	3	3	99
			割合(%)	23.2	41.4	18.2	11.1	3.0	3.0	
			問17－6 症状の安定							
			回答者数	16	35	23	15	7	3	99
			割合(%)	16.2	35.4	23.2	15.2	7.1	3.0	
			問17－7 勤労意欲							
			回答者数	29	36	21	6	4	3	99
			割合(%)	29.3	36.4	21.2	6.1	4.0	3.0	
			問17－8 出退勤等の労働習慣							
			回答者数	37	37	12	8	2	3	99
			割合(%)	37.4	37.4	12.1	8.1	2.0	3.0	
			問17－9 仕事に必要なコミュニケーション							
			回答者数	24	46	13	12	1	3	99
			割合(%)	24.2	46.5	13.1	12.1	1.0	3.0	
			問17－10 自身の障害に対する自己理解							
			回答者数	27	36	23	7	3	3	99
			割合(%)	27.3	36.4	23.2	7.1	3.0	3.0	
			問17－11 記憶や注意などの認知特性							
			回答者数	20	41	19	11	5	3	99
			割合(%)	20.2	41.4	19.2	11.1	5.1	3.0	

番号	質問項目	回答方法	選択肢 (集計項目)	①回答者数	選択率(%) (①÷②)*100	②回答者数計
問18	就労支援機関から受けたサービス	複数	1 障害状況や職業能力、配慮事項	36	36.4	99
			2 雇用支援制度や雇用事例	13	13.1	
			3 障害理解等を進める情報・研修	7	7.1	
			4 業務や労働条件の設定	17	17.2	
			5 本人の障害理解の促進	11	11.1	
			6 業務指示や手順の示し方等	9	9.1	
			7 職務再設計	1	1.0	
			8 日々の業務及び健康管理	14	14.1	
			9 日常生活管理	9	9.1	
			10 家族との仲介、会社と家庭の間の調整	9	9.1	
			11 職場不適応時の定着に向けた取組	2	2.0	

番号	質問項目	回答方法		自ら必要を感じ実施している	支援・助言により必要を感じ実施している	必要性を感じるがまだ実施していない	必要がないため実施していない	その他	回答不明	回答者数計
問19	雇用管理上の措置・配慮	単一	① 実施状況							
			1 採用前に職場実習を行い、仕事への適合性を見る							
			回答者数	17	24	35	17	4	2	99
			割合(%)	17.2	24.2	35.4	17.2	4.0	2.0	
			2 職場適応のための援助者（職場支援員、企業在籍型ジョブコーチ等）を配置する							
			回答者数	12	11	24	45	5	2	99
			割合(%)	12.1	11.1	24.2	45.5	5.1	2.0	
			3 業務指導や相談に関して担当者を決める							
			回答者数	41	16	13	22	4	3	99
			割合(%)	41.4	16.2	13.1	22.2	4.0	3.0	
			4 上司や雇用管理担当者による定期的な面談を行う							
			回答者数	42	19	16	10	9	3	99
			割合(%)	42.4	19.2	16.2	10.1	9.1	3.0	
			5 他の社員との距離を取るなど本人の就業環境を整備する							
			回答者数	15	11	16	51	2	4	99
			割合(%)	15.2	11.1	16.2	51.5	2.0	4.0	
			6 できるだけ静かな場所で休憩できるようにする							
			回答者数	17	13	13	45	6	5	99
			割合(%)	17.2	13.1	13.1	45.5	6.1	5.1	
			7 照明や室内の音などの物理的環境についての対応や機器の提供等を行う							
			回答者数	12	10	8	56	6	7	99
			割合(%)	12.1	10.1	8.1	56.6	6.1	7.1	
			8 本人の適性・能力に合った業務や配置部署を設定する							
			回答者数	60	20	3	9	4	3	99
			割合(%)	60.6	20.2	3.0	9.1	4.0	3.0	
			9 本人の障害特性に応じてマニュアル・工程表等を作成する							
			回答者数	15	18	18	37	6	5	99
			割合(%)	15.2	18.2	18.2	37.4	6.1	5.1	
10 本人の障害特性に応じて作業内容や作業手順を見直す										
回答者数	29	17	14	31	5	3	99			
割合(%)	29.3	17.2	14.1	31.3	5.1	3.0				
11 業務を可能・容易にするための機器を提供する										
回答者数	11	9	14	57	4	4	99			
割合(%)	11.1	9.1	14.1	57.6	4.0	4.0				
12 通院時間の確保、服薬管理など雇用管理上の配慮をする										
回答者数	43	17	4	26	5	4	99			
割合(%)	43.4	17.2	4.0	26.3	5.1	4.0				
13 体調に変化があり、職務遂行や勤怠に影響する場合に対応する										
回答者数	61	16	4	13	3	2	99			
割合(%)	61.6	16.2	4.0	13.1	3.0	2.0				
14 本人の状況に応じて勤務日数や労働時間の調節を行う										
回答者数	43	20	2	26	4	4	99			
割合(%)	43.4	20.2	2.0	26.3	4.0	4.0				

番号	質問項目	回答方法		自ら必要感じ実施している	支援・助言により必要を感じ実施している	必要性を感じるがまだ実施していない	必要がないため実施していない	その他	回答不明	回答者数計
問19	雇用管理上の措置・配慮	単一	① 実施状況							
			15 必要に応じて休暇を付与するなど休みやすい制度を設ける							
			回答者数	48	11	9	23	3	5	99
			割合(%)	48.5	11.1	9.1	23.2	3.0	5.1	
			16 上司や同僚とのコミュニケーションに課題がある場合に対応する							
			回答者数	41	14	9	26	5	4	99
			割合(%)	41.4	14.1	9.1	26.3	5.1	4.0	
			17 本人のプライバシーに配慮した上で他の労働者に対し、障害の内容や必要な配慮等を説明する							
			回答者数	43	15	7	20	8	6	99
			割合(%)	43.4	15.2	7.1	20.2	8.1	6.1	
			18 障害特性に配慮した教育訓練を受けさせる							
			回答者数	8	6	22	51	8	4	99
			割合(%)	8.1	6.1	22.2	51.5	8.1	4.0	
			19 業績や能力の評価を本人と共有し、状況に応じた次の目標を決める							
			回答者数	32	10	14	28	9	6	99
			割合(%)	32.3	10.1	14.1	28.3	9.1	6.1	
			20 体調面や生活面など職場以外に課題がある場合に対応する							
			回答者数	25	19	8	33	8	6	99
			割合(%)	25.3	19.2	8.1	33.3	8.1	6.1	
			21 本人の就業状況について、管理者が直接または支援機関を介して主治医と情報を共有する							
			回答者数	9	10	11	53	10	6	99
			割合(%)	9.1	10.1	11.1	53.5	10.1	6.1	
			22 本人の就業状況に関して、産業保健スタッフを活用する							
			回答者数	12	9	12	50	10	6	99
			割合(%)	12.1	9.1	12.1	50.5	10.1	6.1	

番号	質問項目	回答方法		有効である	やや有効である	どちらともいえない	あまり有効でない	有効でない	回答不明	回答者数計
問19	雇用管理上の措置・配慮	単一	② 有効性							
			1 採用前に職場実習を行い、仕事への適合性を見る							
			回答者数	47	28	18	2	0	4	99
			割合(%)	47.5	28.3	18.2	2.0	0.0	4.0	
			2 職場適応のための援助者（職場支援員、企業在籍型ジョブコーチ等）を配置する							
			回答者数	28	16	44	1	4	6	99
			割合(%)	28.3	16.2	44.4	1.0	4.0	6.1	
			3 業務指導や相談に関して担当者を決める							
			回答者数	45	21	24	4	1	4	99
			割合(%)	45.5	21.2	24.2	4.0	1.0	4.0	
			4 上司や雇用管理担当者による定期的な面談を行う							
			回答者数	37	35	20	1	2	4	99
			割合(%)	37.4	35.4	20.2	1.0	2.0	4.0	
			5 他の社員との距離を取るなど本人の就業環境を整備する							
			回答者数	20	16	45	6	6	6	99
			割合(%)	20.2	16.2	45.5	6.1	6.1	6.1	
			6 できるだけ静かな場所で休憩できるようにする							
			回答者数	21	15	47	3	6	7	99
			割合(%)	21.2	15.2	47.5	3.0	6.1	7.1	
			7 照明や室内の音などの物理的環境についての対応や機器の提供等を行う							
			回答者数	15	17	49	8	3	7	99
			割合(%)	15.2	17.2	49.5	8.1	3.0	7.1	
			8 本人の適性・能力に合った業務や配置部署を設定する							
			回答者数	54	29	11	1	0	4	99
			割合(%)	54.5	29.3	11.1	1.0	0.0	4.0	
			9 本人の障害特性に応じてマニュアル・工程表等を作成する							
			回答者数	27	29	32	2	2	7	99
			割合(%)	27.3	29.3	32.3	2.0	2.0	7.1	
			10 本人の障害特性に応じて作業内容や作業手順を見直す							
			回答者数	36	26	26	3	2	6	99
			割合(%)	36.4	26.3	26.3	3.0	2.0	6.1	

番号	質問項目	回答方法		有効である	やや有効である	どちらとも いえない	あまり 有効でない	有効でない	回答不明	回答者数計
問19	雇用管理上の 措置・配慮	単一	② 有効性							
			11 業務を可能・容易にするための機器を提供する							
			回答者数	16	21	43	7	6	6	99
			割合(%)	16.2	21.2	43.4	7.1	6.1	6.1	
			12 通院時間の確保、服薬管理など雇用管理上の配慮をする							
			回答者数	42	23	28	0	1	5	99
			割合(%)	42.4	23.2	28.3	0.0	1.0	5.1	
			13 体調に変化があり、職務遂行や勤怠に影響する場合に対応する							
			回答者数	49	29	14	1	1	5	99
			割合(%)	49.5	29.3	14.1	1.0	1.0	5.1	
			14 本人の状況に応じて勤務日数や労働時間の調節を行う							
			回答者数	45	25	19	2	2	6	99
			割合(%)	45.5	25.3	19.2	2.0	2.0	6.1	
			15 必要に応じて休暇を付与するなど休みやすい制度を設ける							
			回答者数	41	22	26	1	2	7	99
			割合(%)	41.4	22.2	26.3	1.0	2.0	7.1	
			16 上司や同僚とのコミュニケーションに課題がある場合に対応する							
			回答者数	37	28	25	2	1	6	99
			割合(%)	37.4	28.3	25.3	2.0	1.0	6.1	
			17 本人のプライバシーに配慮した上で他の労働者に対し、障害の内容や必要な配慮等を説明する							
			回答者数	39	21	29	3	1	6	99
			割合(%)	39.4	21.2	29.3	3.0	1.0	6.1	
			18 障害特性に配慮した教育訓練を受けさせる							
			回答者数	17	18	52	5	1	6	99
			割合(%)	17.2	18.2	52.5	5.1	1.0	6.1	
			19 業績や能力の評価を本人と共有し、状況に応じた次の目標を決める							
			回答者数	25	23	39	4	1	7	99
			割合(%)	25.3	23.2	39.4	4.0	1.0	7.1	
			20 体調面や生活面など職場以外に課題がある場合に対応する							
			回答者数	25	33	30	1	2	8	99
			割合(%)	25.3	33.3	30.3	1.0	2.0	8.1	
			21 本人の就業状況について、管理者が直接または支援機関を介して主治医と情報を共有する							
			回答者数	16	17	49	7	3	7	99
			割合(%)	16.2	17.2	49.5	7.1	3.0	7.1	
			22 本人の就業状況に関して、産業保健スタッフを活用する							
			回答者数	16	14	53	6	4	6	99
			割合(%)	16.2	14.1	53.5	6.1	4.0	6.1	

番号	質問項目	回答方法		負担である	やや負担である	どちらとも いえない	あまり 負担でない	負担でない	回答不明	回答者数計
問19	雇用管理上の 措置・配慮	単一	③ 負担の程度							
			1 採用前に職場実習を行い、仕事への適合性を見る							
			回答者数	7	41	24	14	8	5	99
			割合(%)	7.1	41.4	24.2	14.1	8.1	5.1	
			2 職場適応のための援助者（職場支援員、企業在籍型ジョブコーチ等）を配置する							
			回答者数	13	25	39	11	4	7	99
			割合(%)	13.1	25.3	39.4	11.1	4.0	7.1	
			3 業務指導や相談に関して担当者を決める							
			回答者数	9	36	27	15	7	5	99
			割合(%)	9.1	36.4	27.3	15.2	7.1	5.1	
			4 上司や雇用管理担当者による定期的な面談を行う							
			回答者数	4	28	34	20	7	6	99
			割合(%)	4.0	28.3	34.3	20.2	7.1	6.1	
			5 他の社員との距離を取るなど本人の就業環境を整備する							
			回答者数	8	14	51	13	6	7	99
			割合(%)	8.1	14.1	51.5	13.1	6.1	7.1	
			6 できるだけ静かな場所で休憩できるようにする							
			回答者数	5	12	43	13	18	8	99
			割合(%)	5.1	12.1	43.4	13.1	18.2	8.1	

番号	質問項目	回答方法		負担である	やや負担である	どちらとも いえない	あまり 負担でない	負担でない	回答不明	回答者数計
問19	雇用管理上の 措置・配慮	単一	③ 負担の程度							
			7 照明や室内の音などの物理的環境についての対応や機器の提供等を行う							
			回答者数	8	18	47	10	7	9	99
			割合(%)	8.1	18.2	47.5	10.1	7.1	9.1	
			8 本人の適性・能力に合った業務や配置部署を設定する							
			回答者数	5	29	28	21	11	5	99
			割合(%)	5.1	29.3	28.3	21.2	11.1	5.1	
			9 本人の障害特性に応じてマニュアル・工程表等を作成する							
			回答者数	17	27	36	7	5	7	99
			割合(%)	17.2	27.3	36.4	7.1	5.1	7.1	
			10 本人の障害特性に応じて作業内容や作業手順を見直す							
			回答者数	15	27	34	11	6	6	99
			割合(%)	15.2	27.3	34.3	11.1	6.1	6.1	
			11 業務を可能・容易にするための機器を提供する							
			回答者数	14	20	43	9	6	7	99
			割合(%)	14.1	20.2	43.4	9.1	6.1	7.1	
			12 通院時間の確保、服薬管理など雇用管理上の配慮をする							
			回答者数	6	13	38	19	17	6	99
			割合(%)	6.1	13.1	38.4	19.2	17.2	6.1	
			13 体調に変化があり、職務遂行や勤怠に影響する場合に対応する							
			回答者数	9	13	33	24	14	6	99
			割合(%)	9.1	13.1	33.3	24.2	14.1	6.1	
			14 本人の状況に応じて勤務日数や労働時間の調節を行う							
			回答者数	9	24	28	20	12	6	99
			割合(%)	9.1	24.2	28.3	20.2	12.1	6.1	
			15 必要に応じて休暇を付与するなど休みやすい制度を設ける							
			回答者数	7	15	36	16	19	6	99
			割合(%)	7.1	15.2	36.4	16.2	19.2	6.1	
			16 上司や同僚とのコミュニケーションに課題がある場合に対応する							
			回答者数	5	14	39	23	11	7	99
			割合(%)	5.1	14.1	39.4	23.2	11.1	7.1	
			17 本人のプライバシーに配慮した上で他の労働者に対し、障害の内容や必要な配慮等を説明する							
			回答者数	5	13	44	19	12	6	99
			割合(%)	5.1	13.1	44.4	19.2	12.1	6.1	
			18 障害特性に配慮した教育訓練を受けさせる							
			回答者数	9	18	50	11	5	6	99
			割合(%)	9.1	18.2	50.5	11.1	5.1	6.1	
			19 業績や能力の評価を本人と共有し、状況に応じた次の目標を決める							
			回答者数	10	15	38	20	9	7	99
			割合(%)	10.1	15.2	38.4	20.2	9.1	7.1	
			20 体調面や生活面など職場以外に課題がある場合に対応する							
			回答者数	13	18	38	14	9	7	99
			割合(%)	13.1	18.2	38.4	14.1	9.1	7.1	
			21 本人の就業状況について、管理者が直接または支援機関を介して主治医と情報を共有する							
			回答者数	7	20	44	13	8	7	99
			割合(%)	7.1	20.2	44.4	13.1	8.1	7.1	
			22 本人の就業状況に関して、産業保健スタッフを活用する							
			回答者数	5	13	57	6	12	6	99
			割合(%)	5.1	13.1	57.6	6.1	12.1	6.1	

7-1② 等級別集計表（調査票B【2級】）

番号	質問項目	回答方法	選択肢 (集計項目)	①回答者数	選択率(%) (①÷②)*100	②回答者数計
問 1	事業形態	単一	1 一般の企業・事業所（2・3を除く）	1,429	93.6	1,527
			2 特例子会社	19	1.2	
			3 就労継続支援A型事業所	74	4.8	
			回答不明	5	0.3	
問 2	性別	単一	1 男性	992	65.0	1,527
			2 女性	518	33.9	
			3 回答しない	14	0.9	
			回答不明	3	0.2	
問 3	年齢	単一	1 10代	10	0.7	1,527
			2 20代	278	18.2	
			3 30代	422	27.6	
			4 40代	406	26.6	
			5 50代	334	21.9	
			6 60代	70	4.6	
			7 70歳以上	5	0.3	
			回答不明	2	0.1	
問 4	主な精神障害	単一	1 統合失調症	303	19.8	1,527
			2 気分障害	361	23.6	
			3 てんかん	55	3.6	
			4 高次脳機能障害	45	2.9	
			5 ASD	225	14.7	
			6 ADHD	69	4.5	
			7 LD	11	0.7	
			8 その他の発達障害・疾患名不明の発達障害	57	3.7	
			9 その他の精神障害	82	5.4	
			10 不明	262	17.2	
			回答不明	57	3.7	
問 5	重複する疾患	複数	1 統合失調症	18	3.1	576
			2 気分障害	58	10.1	
			3 てんかん	22	3.8	
			4 高次脳機能障害	4	0.7	
			5 ASD	26	4.5	
			6 ADHD	36	6.3	
			7 LD	3	0.5	
			8 その他の発達障害・疾患名不明の発達障害	11	1.9	
			9 その他の精神障害	27	4.7	
			10 身体障害	13	2.3	
			11 知的障害	30	5.2	
			12 その他	38	6.6	
			13 不明	290	50.3	
			回答不明	0	0.0	
			回答なし（重複なし）	981		
問 7	雇用形態	単一	1 正社員	343	22.5	1,527
			2 正社員以外（契約社員、嘱託、パートタイマー等）	1,181	77.3	
			回答不明	3	0.2	

番号	質問項目	回答方法	選択肢 (集計項目)	①回答者数	選択率(%) (①÷②)*100	②回答者数計
問 8	職種	単一	1 管理的職業	7	0.5	1,527
			2 専門・技術の職業	102	6.7	
			3 事務的職業	393	25.7	
			4 販売の職業	41	2.7	
			5 サービスの職業	194	12.7	
			6 保安の職業	5	0.3	
			7 農林漁業の職業	19	1.2	
			8 生産工程の職業	254	16.6	
			9 輸送・機械運転の職業	9	0.6	
			10 建設・採掘の職業	7	0.5	
			11 運搬・清掃・包装等の職業	340	22.3	
			12 その他の職業	149	9.8	
			回答不明	7	0.5	
問 9	所定労働時間（週）	単一	1 10時間未満	30	2.0	1,527
			2 10時間以上20時間未満	102	6.7	
			3 20時間以上30時間未満	446	29.2	
			4 30時間以上	949	62.1	
			回答不明	0	0.0	
問10	勤続年数	単一	1 3か月未満	33	2.2	1,527
			2 3か月以上6か月未満	49	3.2	
			3 6か月以上1年未満	93	6.1	
			4 1年以上3年未満	389	25.5	
			5 3年以上5年未満	319	20.9	
			6 5年以上	640	41.9	
			回答不明	4	0.3	
問11	手帳取得時期	単一	1 採用前	1,293	84.7	1,527
			2 採用後	180	11.8	
			3 不明	36	2.4	
			回答不明	18	1.2	
問12	取得後の期間 ※問11で「2 採用後」 と回答した方が回答対象	単一	1 3か月未満	6	3.3	180
			2 3か月以上6か月未満	3	1.7	
			3 6か月以上1年未満	15	8.3	
			4 1年以上	147	81.7	
			5 不明	7	3.9	
			回答不明	2	1.1	
問13	雇用に関して現在連携し ている就労支援機関	複数	1 ハローワーク・労働局	417	27.3	1,527
			2 障害者職業センター	84	5.5	
			3 障害者就業・生活支援センター	383	25.1	
			4 就労移行支援事業所	144	9.4	
			5 就労定着支援事業所	70	4.6	
			6 就労継続支援A型事業所	52	3.4	
			7 就労継続支援B型事業所	36	2.4	
			8 学校	33	2.2	
			9 発達障害者支援センター	6	0.4	
			10 地域若者サポートステーション	0	0.0	
			11 自治体設置の就労支援機関	31	2.0	
			12 医療機関	113	7.4	
			13 保健所・精神保健福祉センター	2	0.1	
			14 その他	58	3.8	
			15 連携する機関はない	488	32.0	

番号	質問項目	回答方法	選択肢 (集計項目)	①回答者数	選択率(%) (①÷②)*100	②回答者数計
問14	支援機関とのつながり	単一	1 採用前からつながっていた 2 採用後からつながっている 3 現在はつながっているが、採用前は不明 4 つながっていない 回答不明	657 186 87 456 141	43.0 12.2 5.7 29.9 9.2	1,527
問15	連携の方法	複数	1 支援機関職員が来訪の上、面談して行っている 2 Web面談で行っている 3 電話やメールなどで行っている 4 特段行っていない	499 15 292 680	32.7 1.0 19.1 44.5	1,527
問15ー1	来訪頻度 (問15で1と回答)	単一	1 月に1回以上 2 3ヵ月に1回程度 3 半年に1回程度 4 年に1回程度 回答不明	118 156 116 105 4	23.6 31.3 23.2 21.0 0.8	499
問15ー2	Web面談頻度 (問15で2と回答)	単一	1 月に1回以上 2 3ヵ月に1回程度 3 半年に1回程度 4 年に1回程度 回答不明	8 3 3 1 0	53.3 20.0 20.0 6.7 0.0	15
問16	体調変化の把握	複数	1 日常の様子を注意深く見て、声がけ 2 本人に日誌をつけてもらっている 3 定期的に面談を行い、体調を確認 4 その他	1,270 146 662 105	83.2 9.6 43.4 6.9	1,527

番号	質問項目	回答方法		課題はない	あまり課題はない	どちらとも言えない	やや課題あり	課題あり	回答不明	回答者数計
問17	就労上の課題	単一	問17ー1 指示に対する理解力							
			回答者数	432	571	198	217	43	66	1,527
			割合(%)	28.3	37.4	13.0	14.2	2.8	4.3	
			問17ー2 職務遂行の正確さ							
			回答者数	435	530	229	229	37	67	1,527
			割合(%)	28.5	34.7	15.0	15.0	2.4	4.4	
			問17ー3 職務遂行の能率							
			回答者数	352	485	304	244	73	69	1,527
			割合(%)	23.1	31.8	19.9	16.0	4.8	4.5	
			問17ー4 とっさの事態に対する判断力							
			回答者数	171	315	403	382	188	68	1,527
			割合(%)	11.2	20.6	26.4	25.0	12.3	4.5	
			問17ー5 報告・連絡・相談をする							
			回答者数	409	504	298	206	42	68	1,527
			割合(%)	26.8	33.0	19.5	13.5	2.8	4.5	
			問17ー6 症状の安定							
			回答者数	331	480	325	228	97	66	1,527
			割合(%)	21.7	31.4	21.3	14.9	6.4	4.3	
			問17ー7 勤労意欲							
			回答者数	553	521	253	104	29	67	1,527
			割合(%)	36.2	34.1	16.6	6.8	1.9	4.4	
			問17ー8 出退勤等の労働習慣							
			回答者数	707	486	135	88	44	67	1,527
			割合(%)	46.3	31.8	8.8	5.8	2.9	4.4	
			問17ー9 仕事に必要なコミュニケーション							
			回答者数	364	511	320	222	43	67	1,527
			割合(%)	23.8	33.5	21.0	14.5	2.8	4.4	
			問17ー10 自身の障害に対する自己理解							
			回答者数	435	520	385	96	21	70	1,527
			割合(%)	28.5	34.1	25.2	6.3	1.4	4.6	
			問17ー11 記憶や注意などの認知特性							
			回答者数	443	508	299	172	38	67	1,527
			割合(%)	29.0	33.3	19.6	11.3	2.5	4.4	

番号	質問項目	回答方法	選択肢 (集計項目)	①回答者数	選択率(%) (①÷②)*100	②回答者数計
問18	就労支援機関から受けたサービス	複数	1 障害状況や職業能力、配慮事項	734	48.1	1,527
			2 雇用支援制度や雇用事例	306	20.0	
			3 障害理解等を進める情報・研修	237	15.5	
			4 業務や労働条件の設定	315	20.6	
			5 本人の障害理解の促進	247	16.2	
			6 業務指示や手順の示し方等	275	18.0	
			7 職務再設計	37	2.4	
			8 日々の業務及び健康管理	272	17.8	
			9 日常生活管理	195	12.8	
			10 家族との仲介、会社と家庭の間の調整	139	9.1	
			11 職場不適応時の定着に向けた取組	81	5.3	

番号	質問項目	回答方法		自ら必要感じ実施している	支援・助言により必要を感じ実施している	必要性を感じるがまだ実施していない	必要がないため実施していない	その他	回答不明	回答者数計
問19	雇用管理上の措置・配慮	単一	① 実施状況							
			1 採用前に職場実習を行い、仕事への適合性を見る							
			回答者数	498	326	303	231	92	77	1,527
			割合(%)	32.6	21.3	19.8	15.1	6.0	5.0	
			2 職場適応のための援助者（職場支援員、企業在籍型ジョブコーチ等）を配置する							
			回答者数	252	191	350	587	64	83	1,527
			割合(%)	16.5	12.5	22.9	38.4	4.2	5.4	
			3 業務指導や相談に関して担当者を決める							
			回答者数	884	175	159	192	39	78	1,527
			割合(%)	57.9	11.5	10.4	12.6	2.6	5.1	
			4 上司や雇用管理担当者による定期的な面談を行う							
			回答者数	799	152	233	197	71	75	1,527
			割合(%)	52.3	10.0	15.3	12.9	4.6	4.9	
			5 他の社員との距離を取るなど本人の就業環境を整備する							
			回答者数	423	132	112	736	48	76	1,527
			割合(%)	27.7	8.6	7.3	48.2	3.1	5.0	
			6 できるだけ静かな場所で休憩できるようにする							
			回答者数	451	82	160	648	109	77	1,527
			割合(%)	29.5	5.4	10.5	42.4	7.1	5.0	
			7 照明や室内の音などの物理的環境についての対応や機器の提供等を行う							
			回答者数	213	74	134	964	64	78	1,527
			割合(%)	13.9	4.8	8.8	63.1	4.2	5.1	
			8 本人の適性・能力に合った業務や配置部署を設定する							
			回答者数	989	174	66	158	70	70	1,527
			割合(%)	64.8	11.4	4.3	10.3	4.6	4.6	
			9 本人の障害特性に応じてマニュアル・工程表等を作成する							
			回答者数	368	113	274	624	73	75	1,527
			割合(%)	24.1	7.4	17.9	40.9	4.8	4.9	
			10 本人の障害特性に応じて作業内容や作業手順を見直す							
			回答者数	615	139	166	474	58	75	1,527
割合(%)	40.3	9.1	10.9	31.0	3.8	4.9				
11 業務を可能・容易にするための機器を提供する										
回答者数	251	58	119	956	62	81	1,527			
割合(%)	16.4	3.8	7.8	62.6	4.1	5.3				
12 通院時間の確保、服薬管理など雇用管理上の配慮をする										
回答者数	804	120	66	404	58	75	1,527			
割合(%)	52.7	7.9	4.3	26.5	3.8	4.9				
13 体調に変化があり、職務遂行や勤怠に影響する場合に対応する										
回答者数	1,009	133	49	218	41	77	1,527			
割合(%)	66.1	8.7	3.2	14.3	2.7	5.0				
14 本人の状況に応じて勤務日数や労働時間の調節を行う										
回答者数	839	110	44	415	47	72	1,527			
割合(%)	54.9	7.2	2.9	27.2	3.1	4.7				

番号	質問項目	回答方法		自ら必要を感じ実施している	支援・助言により必要を感じ実施している	必要性を感じるがまだ実施していない	必要がないため実施していない	その他	回答不明	回答者数計
問19	雇用管理上の措置・配慮	単一	① 実施状況							
			15 必要に応じて休暇を付与するなど休みやすい制度を設ける							
			回答者数	800	85	118	361	87	76	1,527
			割合(%)	52.4	5.6	7.7	23.6	5.7	5.0	
			16 上司や同僚とのコミュニケーションに課題がある場合に対応する							
			回答者数	810	159	92	337	52	77	1,527
			割合(%)	53.0	10.4	6.0	22.1	3.4	5.0	
			17 本人のプライバシーに配慮した上で他の労働者に対し、障害の内容や必要な配慮等を説明する							
			回答者数	756	174	138	298	81	80	1,527
			割合(%)	49.5	11.4	9.0	19.5	5.3	5.2	
			18 障害特性に配慮した教育訓練を受けさせる							
			回答者数	118	56	315	861	93	84	1,527
			割合(%)	7.7	3.7	20.6	56.4	6.1	5.5	
			19 業績や能力の評価を本人と共有し、状況に応じた次の目標を決める							
			回答者数	589	96	342	355	70	75	1,527
			割合(%)	38.6	6.3	22.4	23.2	4.6	4.9	
			20 体調面や生活面など職場以外に課題がある場合に対応する							
			回答者数	550	178	170	458	96	75	1,527
			割合(%)	36.0	11.7	11.1	30.0	6.3	4.9	
			21 本人の就業状況について、管理者が直接または支援機関を介して主治医と情報を共有する							
			回答者数	192	96	285	772	106	76	1,527
			割合(%)	12.6	6.3	18.7	50.6	6.9	5.0	
			22 本人の就業状況に関して、産業保健スタッフを活用する							
			回答者数	166	61	268	856	100	76	1,527
			割合(%)	10.9	4.0	17.6	56.1	6.5	5.0	

番号	質問項目	回答方法		有効である	やや有効である	どちらともいえない	あまり有効でない	有効でない	回答不明	回答者数計
問19	雇用管理上の措置・配慮	単一	② 有効性							
			1 採用前に職場実習を行い、仕事への適合性を見る							
			回答者数	837	330	232	18	12	98	1,527
			割合(%)	54.8	21.6	15.2	1.2	0.8	6.4	
			2 職場適応のための援助者（職場支援員、企業在籍型ジョブコーチ等）を配置する							
			回答者数	525	306	514	53	31	98	1,527
			割合(%)	34.4	20.0	33.7	3.5	2.0	6.4	
			3 業務指導や相談に関して担当者を定める							
			回答者数	807	367	232	19	8	94	1,527
			割合(%)	52.8	24.0	15.2	1.2	0.5	6.2	
			4 上司や雇用管理担当者による定期的な面談を行う							
			回答者数	746	370	278	23	15	95	1,527
			割合(%)	48.9	24.2	18.2	1.5	1.0	6.2	
			5 他の社員との距離を取るなど本人の就業環境を整備する							
			回答者数	389	309	575	98	59	97	1,527
			割合(%)	25.5	20.2	37.7	6.4	3.9	6.4	
			6 できるだけ静かな場所で休憩できるようにする							
			回答者数	448	261	616	54	45	103	1,527
			割合(%)	29.3	17.1	40.3	3.5	2.9	6.7	
			7 照明や室内の音などの物理的環境についての対応や機器の提供等を行う							
			回答者数	314	199	750	86	63	115	1,527
			割合(%)	20.6	13.0	49.1	5.6	4.1	7.5	
			8 本人の適性・能力に合った業務や配置部署を設定する							
			回答者数	889	339	199	13	6	81	1,527
			割合(%)	58.2	22.2	13.0	0.9	0.4	5.3	
			9 本人の障害特性に応じてマニュアル・工程表等を作成する							
			回答者数	518	342	476	70	24	97	1,527
			割合(%)	33.9	22.4	31.2	4.6	1.6	6.4	
			10 本人の障害特性に応じて作業内容や作業手順を見直す							
			回答者数	644	348	374	48	15	98	1,527
			割合(%)	42.2	22.8	24.5	3.1	1.0	6.4	

番号	質問項目	回答方法		有効である	やや有効である	どちらとも いえない	あまり 有効でない	有効でない	回答不明	回答者数計
問19	雇用管理上の 措置・配慮	単一	② 有効性							
			11 業務を可能・容易にするための機器を提供する							
			回答者数	390	208	682	86	48	113	1,527
			割合(%)	25.5	13.6	44.7	5.6	3.1	7.4	
			12 通院時間の確保、服薬管理など雇用管理上の配慮をする							
			回答者数	764	264	357	22	21	99	1,527
			割合(%)	50.0	17.3	23.4	1.4	1.4	6.5	
			13 体調に変化があり、職務遂行や勤怠に影響する場合に対応する							
			回答者数	836	313	257	16	10	95	1,527
			割合(%)	54.7	20.5	16.8	1.0	0.7	6.2	
			14 本人の状況に応じて勤務日数や労働時間の調節を行う							
			回答者数	787	292	305	35	16	92	1,527
			割合(%)	51.5	19.1	20.0	2.3	1.0	6.0	
			15 必要に応じて休暇を付与するなど休みやすい制度を設ける							
			回答者数	728	268	382	35	19	95	1,527
			割合(%)	47.7	17.6	25.0	2.3	1.2	6.2	
			16 上司や同僚とのコミュニケーションに課題がある場合に対応する							
			回答者数	689	377	331	17	11	102	1,527
			割合(%)	45.1	24.7	21.7	1.1	0.7	6.7	
			17 本人のプライバシーに配慮した上で他の労働者に対し、障害の内容や必要な配慮等を説明する							
			回答者数	684	373	336	30	12	92	1,527
			割合(%)	44.8	24.4	22.0	2.0	0.8	6.0	
			18 障害特性に配慮した教育訓練を受けさせる							
			回答者数	347	235	747	60	28	110	1,527
			割合(%)	22.7	15.4	48.9	3.9	1.8	7.2	
			19 業績や能力の評価を本人と共有し、状況に応じた次の目標を決める							
			回答者数	514	399	457	40	18	99	1,527
			割合(%)	33.7	26.1	29.9	2.6	1.2	6.5	
			20 体調面や生活面など職場以外に課題がある場合に対応する							
			回答者数	538	318	520	33	18	100	1,527
			割合(%)	35.2	20.8	34.1	2.2	1.2	6.5	
			21 本人の就業状況について、管理者が直接または支援機関を介して主治医と情報を共有する							
			回答者数	389	280	685	41	24	108	1,527
			割合(%)	25.5	18.3	44.9	2.7	1.6	7.1	
			22 本人の就業状況に関して、産業保健スタッフを活用する							
			回答者数	299	257	763	63	29	116	1,527
			割合(%)	19.6	16.8	50.0	4.1	1.9	7.6	

番号	質問項目	回答方法		負担である	やや負担である	どちらとも いえない	あまり 負担でない	負担でない	回答不明	回答者数計
問19	雇用管理上の 措置・配慮	単一	③ 負担の程度							
			1 採用前に職場実習を行い、仕事への適合性を見る							
			回答者数	139	461	379	269	164	115	1,527
			割合(%)	9.1	30.2	24.8	17.6	10.7	7.5	
			2 職場適応のための援助者（職場支援員、企業在籍型ジョブコーチ等）を配置する							
			回答者数	239	351	484	163	173	117	1,527
			割合(%)	15.7	23.0	31.7	10.7	11.3	7.7	
			3 業務指導や相談に関して担当者を決める							
			回答者数	162	443	341	262	211	108	1,527
			割合(%)	10.6	29.0	22.3	17.2	13.8	7.1	
			4 上司や雇用管理担当者による定期的な面談を行う							
			回答者数	138	406	359	308	208	108	1,527
			割合(%)	9.0	26.6	23.5	20.2	13.6	7.1	
			5 他の社員との距離を取るなど本人の就業環境を整備する							
			回答者数	108	316	585	200	209	109	1,527
			割合(%)	7.1	20.7	38.3	13.1	13.7	7.1	
			6 できるだけ静かな場所で休憩できるようにする							
			回答者数	91	193	558	234	334	117	1,527
			割合(%)	6.0	12.6	36.5	15.3	21.9	7.7	

番号	質問項目	回答方法		負担である	やや負担である	どちらとも いえない	あまり 負担でない	負担でない	回答不明	回答者数計
問19	雇用管理上の 措置・配慮	単一	③ 負担の程度							
			7 照明や室内の音などの物理的環境についての対応や機器の提供等を行う							
			回答者数	186	256	602	141	217	125	1,527
			割合(%)	12.2	16.8	39.4	9.2	14.2	8.2	
			8 本人の適性・能力に合った業務や配置部署を設定する							
			回答者数	116	335	406	309	266	95	1,527
			割合(%)	7.6	21.9	26.6	20.2	17.4	6.2	
			9 本人の障害特性に応じてマニュアル・工程表等を作成する							
			回答者数	284	425	443	132	130	113	1,527
			割合(%)	18.6	27.8	29.0	8.6	8.5	7.4	
			10 本人の障害特性に応じて作業内容や作業手順を見直す							
			回答者数	205	448	413	176	175	110	1,527
			割合(%)	13.4	29.3	27.0	11.5	11.5	7.2	
			11 業務を可能・容易にするための機器を提供する							
			回答者数	198	266	631	135	170	127	1,527
			割合(%)	13.0	17.4	41.3	8.8	11.1	8.3	
			12 通院時間の確保、服薬管理など雇用管理上の配慮をする							
			回答者数	69	213	437	311	384	113	1,527
			割合(%)	4.5	13.9	28.6	20.4	25.1	7.4	
			13 体調に変化があり、職務遂行や勤怠に影響する場合に対応する							
			回答者数	137	336	407	269	276	102	1,527
			割合(%)	9.0	22.0	26.7	17.6	18.1	6.7	
			14 本人の状況に応じて勤務日数や労働時間の調節を行う							
			回答者数	125	274	427	298	299	104	1,527
			割合(%)	8.2	17.9	28.0	19.5	19.6	6.8	
			15 必要に応じて休暇を付与するなど休みやすい制度を設ける							
			回答者数	123	202	493	252	351	106	1,527
			割合(%)	8.1	13.2	32.3	16.5	23.0	6.9	
			16 上司や同僚とのコミュニケーションに課題がある場合に対応する							
			回答者数	142	341	449	249	238	108	1,527
			割合(%)	9.3	22.3	29.4	16.3	15.6	7.1	
			17 本人のプライバシーに配慮した上で他の労働者に対し、障害の内容や必要な配慮等を説明する							
			回答者数	82	287	483	297	277	101	1,527
			割合(%)	5.4	18.8	31.6	19.4	18.1	6.6	
			18 障害特性に配慮した教育訓練を受けさせる							
			回答者数	185	280	678	118	148	118	1,527
			割合(%)	12.1	18.3	44.4	7.7	9.7	7.7	
			19 業績や能力の評価を本人と共有し、状況に応じた次の目標を決める							
			回答者数	123	313	553	226	203	109	1,527
			割合(%)	8.1	20.5	36.2	14.8	13.3	7.1	
			20 体調面や生活面など職場以外に課題がある場合に対応する							
			回答者数	218	349	506	156	188	110	1,527
			割合(%)	14.3	22.9	33.1	10.2	12.3	7.2	
			21 本人の就業状況について、管理者が直接または支援機関を介して主治医と情報を共有する							
			回答者数	187	308	614	145	156	117	1,527
			割合(%)	12.2	20.2	40.2	9.5	10.2	7.7	
			22 本人の就業状況に関して、産業保健スタッフを活用する							
			回答者数	133	226	736	141	169	122	1,527
			割合(%)	8.7	14.8	48.2	9.2	11.1	8.0	

7-1③ 等級別集計表（調査票B【3級】）

番号	質問項目	回答方法	選択肢 (集計項目)	①回答者数	選択率(%) (①÷②)*100	②回答者数計
問 1	事業形態	単一	1 一般の企業・事業所（2・3を除く）	1,694	95.5	1,773
			2 特例子会社	23	1.3	
			3 就労継続支援A型事業所	52	2.9	
			回答不明	4	0.2	
問 2	性別	単一	1 男性	1,162	65.5	1,773
			2 女性	582	32.8	
			3 回答しない	27	1.5	
			回答不明	2	0.1	
問 3	年齢	単一	1 10代	10	0.6	1,773
			2 20代	359	20.2	
			3 30代	508	28.7	
			4 40代	452	25.5	
			5 50代	356	20.1	
			6 60代	78	4.4	
			7 70歳以上	5	0.3	
			回答不明	5	0.3	
問 4	主な精神障害	単一	1 統合失調症	163	9.2	1,773
			2 気分障害	541	30.5	
			3 てんかん	66	3.7	
			4 高次脳機能障害	44	2.5	
			5 ASD	260	14.7	
			6 ADHD	178	10.0	
			7 LD	13	0.7	
			8 その他の発達障害・疾患名不明の発達障害	69	3.9	
			9 その他の精神障害	96	5.4	
			10 不明	296	16.7	
			回答不明	47	2.7	
問 5	重複する疾患	複数	1 統合失調症	11	1.8	600
			2 気分障害	69	11.5	
			3 てんかん	9	1.5	
			4 高次脳機能障害	2	0.3	
			5 ASD	40	6.7	
			6 ADHD	48	8.0	
			7 LD	15	2.5	
			8 その他の発達障害・疾患名不明の発達障害	10	1.7	
			9 その他の精神障害	23	3.8	
			10 身体障害	7	1.2	
			11 知的障害	20	3.3	
			12 その他	37	6.2	
			13 不明	309	51.5	
			回答不明	0	0.0	
			回答なし（重複なし）	1,208		
問 7	雇用形態	単一	1 正社員	656	37.0	1,773
			2 正社員以外（契約社員、嘱託、パートタイマー等）	1,115	62.9	
			回答不明	2	0.1	

番号	質問項目	回答方法	選択肢 (集計項目)	①回答者数	選択率(%) (①÷②)*100	②回答者数計
問8	職種	単一	1 管理的職業 2 専門・技術の職業 3 事務的職業 4 販売の職業 5 サービスの職業 6 保安の職業 7 農林漁業の職業 8 生産工程の職業 9 輸送・機械運転の職業 10 建設・採掘の職業 11 運搬・清掃・包装等の職業 12 その他の職業 回答不明	16 169 642 45 182 8 14 265 12 7 276 130 7	0.9 9.5 36.2 2.5 10.3 0.5 0.8 14.9 0.7 0.4 15.6 7.3 0.4	1,773
問9	所定労働時間（週）	単一	1 10時間未満 2 10時間以上20時間未満 3 20時間以上30時間未満 4 30時間以上 回答不明	33 58 305 1,376 1	1.9 3.3 17.2 77.6 0.1	1,773
問10	勤続年数	単一	1 3か月未満 2 3か月以上6か月未満 3 6か月以上1年未満 4 1年以上3年未満 5 3年以上5年未満 6 5年以上 回答不明	30 70 83 476 344 767 3	1.7 3.9 4.7 26.8 19.4 43.3 0.2	1,773
問11	手帳取得時期	単一	1 採用前 2 採用後 3 不明 回答不明	1,337 364 51 21	75.4 20.5 2.9 1.2	1,773
問12	取得後の期間 ※問11で「2 採用後」 と回答した方が回答対象	単一	1 3か月未満 2 3か月以上6か月未満 3 6か月以上1年未満 4 1年以上 5 不明 回答不明	6 5 25 325 3 0	1.6 1.4 6.9 89.3 0.8 0.0	364
問13	雇用に関して現在連携している就労支援機関	複数	1 ハローワーク・労働局 2 障害者職業センター 3 障害者就業・生活支援センター 4 就労移行支援事業所 5 就労定着支援事業所 6 就労継続支援A型事業所 7 就労継続支援B型事業所 8 学校 9 発達障害者支援センター 10 地域若者サポートステーション 11 自治体設置の就労支援機関 12 医療機関 13 保健所・精神保健福祉センター 14 その他 15 連携する機関はない	421 104 323 185 85 32 29 33 3 6 43 106 10 61 749	23.7 5.9 18.2 10.4 4.8 1.8 1.6 1.9 0.2 0.3 2.4 6.0 0.6 3.4 42.2	1,773

番号	質問項目	回答方法	選択肢 (集計項目)	①回答者数	選択率(%) (①÷②)*100	②回答者数計
問14	支援機関とのつながり	単一	1 採用前からつながっていた 2 採用後からつながっている 3 現在はつながっているが、採用前は不明 4 つながっていない 回答不明	633 168 82 682 208	35.7 9.5 4.6 38.5 11.7	1,773
問15	連携の方法	複数	1 支援機関職員が来訪の上、面談して行っている 2 Web面談で行っている 3 電話やメールなどで行っている 4 特段行っていない	488 30 275 875	27.5 1.7 15.5 49.4	1,773
問15－1	来訪頻度 (問15で1と回答)	単一	1 月に1回以上 2 3ヵ月に1回程度 3 半年に1回程度 4 年に1回程度 回答不明	113 167 104 88 16	23.2 34.2 21.3 18.0 3.3	488
問15－2	Web面談頻度 (問15で2と回答)	単一	1 月に1回以上 2 3ヵ月に1回程度 3 半年に1回程度 4 年に1回程度 回答不明	14 8 7 1 0	46.7 26.7 23.3 3.3 0.0	30
問16	体調変化の把握	複数	1 日常の様子を注意深く見て、声がけ 2 本人に日誌をつけてもらっている 3 定期的に面談を行い、体調を確認 4 その他	1,399 156 877 127	78.9 8.8 49.5 7.2	1,773

番号	質問項目	回答方法		課題はない	あまり課題はない	どちらとも言えない	やや課題あり	課題あり	回答不明	回答者数計
問17	就労上の課題	単一	問17－1 指示に対する理解力							
			回答者数	590	641	224	218	39	61	1,773
			割合(%)	33.3	36.2	12.6	12.3	2.2	3.4	
			問17－2 職務遂行の正確さ							
			回答者数	554	657	263	196	45	58	1,773
			割合(%)	31.2	37.1	14.8	11.1	2.5	3.3	
			問17－3 職務遂行の能率							
			回答者数	449	587	343	270	62	62	1,773
			割合(%)	25.3	33.1	19.3	15.2	3.5	3.5	
			問17－4 とっさの事態に対する判断力							
			回答者数	267	388	449	407	204	58	1,773
			割合(%)	15.1	21.9	25.3	23.0	11.5	3.3	
			問17－5 報告・連絡・相談をする							
			回答者数	531	645	292	208	36	61	1,773
			割合(%)	29.9	36.4	16.5	11.7	2.0	3.4	
			問17－6 症状の安定							
			回答者数	418	615	350	232	98	60	1,773
			割合(%)	23.6	34.7	19.7	13.1	5.5	3.4	
			問17－7 勤労意欲							
			回答者数	696	611	275	102	31	58	1,773
			割合(%)	39.3	34.5	15.5	5.8	1.7	3.3	
			問17－8 出退勤等の労働習慣							
			回答者数	882	532	138	117	46	58	1,773
			割合(%)	49.7	30.0	7.8	6.6	2.6	3.3	
			問17－9 仕事に必要なコミュニケーション							
			回答者数	502	609	331	225	47	59	1,773
			割合(%)	28.3	34.3	18.7	12.7	2.7	3.3	
			問17－10 自身の障害に対する自己理解							
			回答者数	639	583	387	78	28	58	1,773
			割合(%)	36.0	32.9	21.8	4.4	1.6	3.3	
			問17－11 記憶や注意などの認知特性							
			回答者数	546	616	323	195	34	59	1,773
			割合(%)	30.8	34.7	18.2	11.0	1.9	3.3	

番号	質問項目	回答方法	選択肢 (集計項目)	①回答者数	選択率(%) (①÷②)*100	②回答者数計
問18	就労支援機関から受けたサービス	複数	1 障害状況や職業能力、配慮事項	725	40.9	1,773
			2 雇用支援制度や雇用事例	295	16.6	
			3 障害理解等を進める情報・研修	215	12.1	
			4 業務や労働条件の設定	291	16.4	
			5 本人の障害理解の促進	242	13.6	
			6 業務指示や手順の示し方等	249	14.0	
			7 職務再設計	35	2.0	
			8 日々の業務及び健康管理	251	14.2	
			9 日常生活管理	181	10.2	
			10 家族との仲介、会社と家庭の間の調整	139	7.8	
			11 職場不適応時の定着に向けた取組	71	4.0	

番号	質問項目	回答方法		自ら必要感じ実施している	支援・助言により必要を感じ実施している	必要性を感じるがまだ実施していない	必要がないため実施していない	その他	回答不明	回答者数計
問19	雇用管理上の措置・配慮	単一	① 実施状況							
			1 採用前に職場実習を行い、仕事への適合性を見る							
			回答者数	485	266	380	410	143	89	1,773
			割合(%)	27.4	15.0	21.4	23.1	8.1	5.0	
			2 職場適応のための援助者（職場支援員、企業在籍型ジョブコーチ等）を配置する							
			回答者数	276	148	418	741	109	81	1,773
			割合(%)	15.6	8.3	23.6	41.8	6.1	4.6	
			3 業務指導や相談に関して担当者を決める							
			回答者数	1,010	179	177	275	57	75	1,773
			割合(%)	57.0	10.1	10.0	15.5	3.2	4.2	
			4 上司や雇用管理担当者による定期的な面談を行う							
			回答者数	978	206	215	213	84	77	1,773
			割合(%)	55.2	11.6	12.1	12.0	4.7	4.3	
			5 他の社員との距離を取るなど本人の就業環境を整備する							
			回答者数	433	139	114	932	77	78	1,773
			割合(%)	24.4	7.8	6.4	52.6	4.3	4.4	
			6 できるだけ静かな場所で休憩できるようにする							
			回答者数	475	87	181	802	147	81	1,773
			割合(%)	26.8	4.9	10.2	45.2	8.3	4.6	
			7 照明や室内の音などの物理的環境についての対応や機器の提供等を行う							
			回答者数	215	56	141	1,176	106	79	1,773
			割合(%)	12.1	3.2	8.0	66.3	6.0	4.5	
			8 本人の適性・能力に合った業務や配置部署を設定する							
			回答者数	1,156	200	94	175	72	76	1,773
			割合(%)	65.2	11.3	5.3	9.9	4.1	4.3	
			9 本人の障害特性に応じてマニュアル・工程表等を作成する							
			回答者数	382	132	292	776	106	85	1,773
			割合(%)	21.5	7.4	16.5	43.8	6.0	4.8	
			10 本人の障害特性に応じて作業内容や作業手順を見直す							
			回答者数	689	142	182	611	69	80	1,773
			割合(%)	38.9	8.0	10.3	34.5	3.9	4.5	
			11 業務を可能・容易にするための機器を提供する							
			回答者数	250	46	167	1,131	94	85	1,773
			割合(%)	14.1	2.6	9.4	63.8	5.3	4.8	
			12 通院時間の確保、服薬管理など雇用管理上の配慮をする							
			回答者数	913	119	77	503	85	76	1,773
			割合(%)	51.5	6.7	4.3	28.4	4.8	4.3	
			13 体調に変化があり、職務遂行や勤怠に影響する場合に対応する							
			回答者数	1,137	145	67	290	60	74	1,773
			割合(%)	64.1	8.2	3.8	16.4	3.4	4.2	
			14 本人の状況に応じて勤務日数や労働時間の調節を行う							
			回答者数	889	108	82	536	82	76	1,773
			割合(%)	50.1	6.1	4.6	30.2	4.6	4.3	

番号	質問項目	回答方法		自ら必要を感じ実施している	支援・助言により必要を感じ実施している	必要性を感じるがまだ実施していない	必要がないため実施していない	その他	回答不明	回答者数計
問19	雇用管理上の措置・配慮	単一	① 実施状況	15 必要に応じて休暇を付与するなど休みやすい制度を設ける						
			回答者数	825	86	153	504	124	81	1,773
			割合(%)	46.5	4.9	8.6	28.4	7.0	4.6	
			16 上司や同僚とのコミュニケーションに課題がある場合に対応する							
			回答者数	928	148	96	444	80	77	1,773
			割合(%)	52.3	8.3	5.4	25.0	4.5	4.3	
			17 本人のプライバシーに配慮した上で他の労働者に対し、障害の内容や必要な配慮等を説明する							
			回答者数	888	161	161	400	82	81	1,773
			割合(%)	50.1	9.1	9.1	22.6	4.6	4.6	
			18 障害特性に配慮した教育訓練を受けさせる							
			回答者数	127	60	353	1,026	122	85	1,773
			割合(%)	7.2	3.4	19.9	57.9	6.9	4.8	
			19 業績や能力の評価を本人と共有し、状況に応じた次の目標を決める							
			回答者数	739	105	335	397	113	84	1,773
			割合(%)	41.7	5.9	18.9	22.4	6.4	4.7	
			20 体調面や生活面など職場以外に課題がある場合に対応する							
			回答者数	647	162	186	555	141	82	1,773
			割合(%)	36.5	9.1	10.5	31.3	8.0	4.6	
			21 本人の就業状況について、管理者が直接または支援機関を介して主治医と情報を共有する							
			回答者数	185	106	310	947	145	80	1,773
			割合(%)	10.4	6.0	17.5	53.4	8.2	4.5	
			22 本人の就業状況に関して、産業保健スタッフを活用する							
			回答者数	272	46	296	940	137	82	1,773
			割合(%)	15.3	2.6	16.7	53.0	7.7	4.6	

番号	質問項目	回答方法		有効である	やや有効である	どちらともいえない	あまり有効でない	有効でない	回答不明	回答者数計
問19	雇用管理上の措置・配慮	単一	② 有効性	1 採用前に職場実習を行い、仕事への適合性を見る						
			回答者数	885	374	377	21	14	102	1,773
			割合(%)	49.9	21.1	21.3	1.2	0.8	5.8	
			2 職場適応のための援助者（職場支援員、企業在籍型ジョブコーチ等）を配置する							
			回答者数	598	361	603	62	46	103	1,773
			割合(%)	33.7	20.4	34.0	3.5	2.6	5.8	
			3 業務指導や相談に関して担当者を定める							
			回答者数	943	422	279	21	12	96	1,773
			割合(%)	53.2	23.8	15.7	1.2	0.7	5.4	
			4 上司や雇用管理担当者による定期的な面談を行う							
			回答者数	963	424	267	22	4	93	1,773
			割合(%)	54.3	23.9	15.1	1.2	0.2	5.2	
			5 他の社員との距離を取るなど本人の就業環境を整備する							
			回答者数	505	250	715	129	75	99	1,773
			割合(%)	28.5	14.1	40.3	7.3	4.2	5.6	
			6 できるだけ静かな場所で休憩できるようにする							
			回答者数	522	275	733	94	43	106	1,773
			割合(%)	29.4	15.5	41.3	5.3	2.4	6.0	
			7 照明や室内の音などの物理的環境についての対応や機器の提供等を行う							
			回答者数	358	211	886	135	74	109	1,773
			割合(%)	20.2	11.9	50.0	7.6	4.2	6.1	
			8 本人の適性・能力に合った業務や配置部署を設定する							
			回答者数	1,057	371	228	21	8	88	1,773
			割合(%)	59.6	20.9	12.9	1.2	0.5	5.0	
			9 本人の障害特性に応じてマニュアル・工程表等を作成する							
			回答者数	605	368	580	79	32	109	1,773
			割合(%)	34.1	20.8	32.7	4.5	1.8	6.1	
			10 本人の障害特性に応じて作業内容や作業手順を見直す							
			回答者数	722	410	473	52	18	98	1,773
			割合(%)	40.7	23.1	26.7	2.9	1.0	5.5	

番号	質問項目	回答方法		有効である	やや有効である	どちらとも いえない	あまり 有効でない	有効でない	回答不明	回答者数計
問19	雇用管理上の 措置・配慮	単一	② 有効性							
			11 業務を可能・容易にするための機器を提供する							
			回答者数	420	244	815	114	68	112	1,773
			割合(%)	23.7	13.8	46.0	6.4	3.8	6.3	
			12 通院時間の確保、服薬管理など雇用管理上の配慮をする							
			回答者数	906	300	419	29	25	94	1,773
			割合(%)	51.1	16.9	23.6	1.6	1.4	5.3	
			13 体調に変化があり、職務遂行や勤怠に影響する場合に対応する							
			回答者数	1,008	352	291	15	12	95	1,773
			割合(%)	56.9	19.9	16.4	0.8	0.7	5.4	
			14 本人の状況に応じて勤務日数や労働時間の調節を行う							
			回答者数	881	326	413	35	15	103	1,773
			割合(%)	49.7	18.4	23.3	2.0	0.8	5.8	
			15 必要に応じて休暇を付与するなど休みやすい制度を設ける							
			回答者数	800	317	490	37	27	102	1,773
			割合(%)	45.1	17.9	27.6	2.1	1.5	5.8	
			16 上司や同僚とのコミュニケーションに課題がある場合に対応する							
			回答者数	823	426	384	30	9	101	1,773
			割合(%)	46.4	24.0	21.7	1.7	0.5	5.7	
			17 本人のプライバシーに配慮した上で他の労働者に対し、障害の内容や必要な配慮等を説明する							
			回答者数	795	385	432	45	20	96	1,773
			割合(%)	44.8	21.7	24.4	2.5	1.1	5.4	
			18 障害特性に配慮した教育訓練を受けさせる							
			回答者数	403	263	873	82	39	113	1,773
			割合(%)	22.7	14.8	49.2	4.6	2.2	6.4	
			19 業績や能力の評価を本人と共有し、状況に応じた次の目標を決める							
			回答者数	666	417	523	44	19	104	1,773
			割合(%)	37.6	23.5	29.5	2.5	1.1	5.9	
			20 体調面や生活面など職場以外に課題がある場合に対応する							
			回答者数	624	399	575	46	25	104	1,773
			割合(%)	35.2	22.5	32.4	2.6	1.4	5.9	
			21 本人の就業状況について、管理者が直接または支援機関を介して主治医と情報を共有する							
			回答者数	442	329	806	60	27	109	1,773
			割合(%)	24.9	18.6	45.5	3.4	1.5	6.1	
			22 本人の就業状況に関して、産業保健スタッフを活用する							
			回答者数	429	291	831	73	38	111	1,773
			割合(%)	24.2	16.4	46.9	4.1	2.1	6.3	

番号	質問項目	回答方法		負担である	やや負担である	どちらとも いえない	あまり 負担でない	負担でない	回答不明	回答者数計
問19	雇用管理上の 措置・配慮	単一	③ 負担の程度							
			1 採用前に職場実習を行い、仕事への適合性を見る							
			回答者数	193	543	469	289	169	110	1,773
			割合(%)	10.9	30.6	26.5	16.3	9.5	6.2	
			2 職場適応のための援助者（職場支援員、企業在籍型ジョブコーチ等）を配置する							
			回答者数	280	430	601	193	160	109	1,773
			割合(%)	15.8	24.3	33.9	10.9	9.0	6.1	
			3 業務指導や相談に関して担当者を決める							
			回答者数	164	528	446	321	211	103	1,773
			割合(%)	9.2	29.8	25.2	18.1	11.9	5.8	
			4 上司や雇用管理担当者による定期的な面談を行う							
			回答者数	141	496	430	367	234	105	1,773
			割合(%)	8.0	28.0	24.3	20.7	13.2	5.9	
			5 他の社員との距離を取るなど本人の就業環境を整備する							
			回答者数	162	365	680	239	223	104	1,773
			割合(%)	9.1	20.6	38.4	13.5	12.6	5.9	
			6 できるだけ静かな場所で休憩できるようにする							
			回答者数	102	223	669	285	386	108	1,773
			割合(%)	5.8	12.6	37.7	16.1	21.8	6.1	

番号	質問項目	回答方法		負担である	やや負担である	どちらとも いえない	あまり 負担でない	負担でない	回答不明	回答者数計
問19	雇用管理上の 措置・配慮	単一	③ 負担の程度							
			7 照明や室内の音などの物理的環境についての対応や機器の提供等を行う							
			回答者数	202	295	756	184	226	110	1,773
			割合(%)	11.4	16.6	42.6	10.4	12.7	6.2	
			8 本人の適性・能力に合った業務や配置部署を設定する							
			回答者数	143	403	465	377	293	92	1,773
			割合(%)	8.1	22.7	26.2	21.3	16.5	5.2	
			9 本人の障害特性に応じてマニュアル・工程表等を作成する							
			回答者数	299	514	523	170	155	112	1,773
			割合(%)	16.9	29.0	29.5	9.6	8.7	6.3	
			10 本人の障害特性に応じて作業内容や作業手順を見直す							
			回答者数	212	534	517	221	185	104	1,773
			割合(%)	12.0	30.1	29.2	12.5	10.4	5.9	
			11 業務を可能・容易にするための機器を提供する							
			回答者数	241	314	743	178	182	115	1,773
			割合(%)	13.6	17.7	41.9	10.0	10.3	6.5	
			12 通院時間の確保、服薬管理など雇用管理上の配慮をする							
			回答者数	68	228	548	394	430	105	1,773
			割合(%)	3.8	12.9	30.9	22.2	24.3	5.9	
			13 体調に変化があり、職務遂行や勤怠に影響する場合に対応する							
			回答者数	118	408	489	332	319	107	1,773
			割合(%)	6.7	23.0	27.6	18.7	18.0	6.0	
			14 本人の状況に応じて勤務日数や労働時間の調節を行う							
			回答者数	121	348	528	336	335	105	1,773
			割合(%)	6.8	19.6	29.8	19.0	18.9	5.9	
			15 必要に応じて休暇を付与するなど休みやすい制度を設ける							
			回答者数	111	280	591	311	370	110	1,773
			割合(%)	6.3	15.8	33.3	17.5	20.9	6.2	
			16 上司や同僚とのコミュニケーションに課題がある場合に対応する							
			回答者数	140	427	544	296	262	104	1,773
			割合(%)	7.9	24.1	30.7	16.7	14.8	5.9	
			17 本人のプライバシーに配慮した上で他の労働者に対し、障害の内容や必要な配慮等を説明する							
			回答者数	84	308	577	376	322	106	1,773
			割合(%)	4.7	17.4	32.5	21.2	18.2	6.0	
			18 障害特性に配慮した教育訓練を受けさせる							
			回答者数	189	348	807	147	165	117	1,773
			割合(%)	10.7	19.6	45.5	8.3	9.3	6.6	
			19 業績や能力の評価を本人と共有し、状況に応じた次の目標を決める							
			回答者数	94	319	650	321	276	113	1,773
			割合(%)	5.3	18.0	36.7	18.1	15.6	6.4	
			20 体調面や生活面など職場以外に課題がある場合に対応する							
			回答者数	209	419	601	220	214	110	1,773
			割合(%)	11.8	23.6	33.9	12.4	12.1	6.2	
			21 本人の就業状況について、管理者が直接または支援機関を介して主治医と情報を共有する							
			回答者数	180	371	761	169	180	112	1,773
			割合(%)	10.2	20.9	42.9	9.5	10.2	6.3	
			22 本人の就業状況に関して、産業保健スタッフを活用する							
			回答者数	130	264	852	179	234	114	1,773
			割合(%)	7.3	14.9	48.1	10.1	13.2	6.4	

7-1④ 等級別集計表（調査票B【不明】）

番号	質問項目	回答方法	選択肢 (集計項目)	①回答者数	選択率(%) (①÷②)*100	②回答者数計
問 1	事業形態	単一	1 一般の企業・事業所（2・3を除く）	152	95.0	160
			2 特例子会社	1	0.6	
			3 就労継続支援A型事業所	5	3.1	
			回答不明	2	1.3	
問 2	性別	単一	1 男性	96	60.0	160
			2 女性	54	33.8	
			3 回答しない	9	5.6	
			回答不明	1	0.6	
問 3	年齢	単一	1 10代	4	2.5	160
			2 20代	29	18.1	
			3 30代	43	26.9	
			4 40代	48	30.0	
			5 50代	20	12.5	
			6 60代	14	8.8	
			7 70歳以上	0	0.0	
			回答不明	2	1.3	
問 4	主な精神障害	単一	1 統合失調症	13	8.1	160
			2 気分障害	43	26.9	
			3 てんかん	8	5.0	
			4 高次脳機能障害	2	1.3	
			5 ASD	15	9.4	
			6 ADHD	7	4.4	
			7 LD	4	2.5	
			8 その他の発達障害・疾患名不明の発達障害	11	6.9	
			9 その他の精神障害	6	3.8	
			10 不明	50	31.3	
			回答不明	1	0.6	
問 5	重複する疾患	複数	1 統合失調症	2	2.5	80
			2 気分障害	5	6.3	
			3 てんかん	2	2.5	
			4 高次脳機能障害	0	0.0	
			5 ASD	2	2.5	
			6 ADHD	2	2.5	
			7 LD	1	1.3	
			8 その他の発達障害・疾患名不明の発達障害	4	5.0	
			9 その他の精神障害	2	2.5	
			10 身体障害	2	2.5	
			11 知的障害	11	13.8	
			12 その他	7	8.8	
			13 不明	40	50.0	
			回答不明	0	0.0	
			回答なし（重複なし）	86		
問 7	雇用形態	単一	1 正社員	45	28.1	160
			2 正社員以外（契約社員、嘱託、パートタイマー等）	114	71.3	
			回答不明	1	0.6	

番号	質問項目	回答方法	選択肢 (集計項目)	①回答者数	選択率(%) (①÷②)*100	②回答者数計
問8	職種	単一	1 管理的職業 2 専門・技術の職業 3 事務的職業 4 販売の職業 5 サービスの職業 6 保安の職業 7 農林漁業の職業 8 生産工程の職業 9 輸送・機械運転の職業 10 建設・採掘の職業 11 運搬・清掃・包装等の職業 12 その他の職業 回答不明	1 23 30 7 32 0 2 22 2 0 28 12 1	0.6 14.4 18.8 4.4 20.0 0.0 1.3 13.8 1.3 0.0 17.5 7.5 0.6	160
問9	所定労働時間（週）	単一	1 10時間未満 2 10時間以上20時間未満 3 20時間以上30時間未満 4 30時間以上 回答不明	12 18 39 91 0	7.5 11.3 24.4 56.9 0.0	160
問10	勤続年数	単一	1 3か月未満 2 3か月以上6か月未満 3 6か月以上1年未満 4 1年以上3年未満 5 3年以上5年未満 6 5年以上 回答不明	3 6 5 40 42 64 0	1.9 3.8 3.1 25.0 26.3 40.0 0.0	160
問11	手帳取得時期	単一	1 採用前 2 採用後 3 不明 回答不明	109 17 32 2	68.1 10.6 20.0 1.3	160
問12	取得後の期間 ※問11で「2 採用後」 と回答した方が回答対象	単一	1 3か月未満 2 3か月以上6か月未満 3 6か月以上1年未満 4 1年以上 5 不明 回答不明	1 0 1 10 4 1	5.9 0.0 5.9 58.8 23.5 5.9	17
問13	雇用に関して現在連携している就労支援機関	複数	1 ハローワーク・労働局 2 障害者職業センター 3 障害者就業・生活支援センター 4 就労移行支援事業所 5 就労定着支援事業所 6 就労継続支援A型事業所 7 就労継続支援B型事業所 8 学校 9 発達障害者支援センター 10 地域若者サポートステーション 11 自治体設置の就労支援機関 12 医療機関 13 保健所・精神保健福祉センター 14 その他 15 連携する機関はない	50 11 36 11 9 2 3 7 0 1 6 6 1 11 50	31.3 6.9 22.5 6.9 5.6 1.3 1.9 4.4 0.0 0.6 3.8 3.8 0.6 6.9 31.3	160

番号	質問項目	回答方法	選択肢 (集計項目)	①回答者数	選択率(%) (①÷②)*100	②回答者数計
問14	支援機関とのつながり	単一	1 採用前からつながっていた 2 採用後からつながっている 3 現在はつながっているが、採用前は不明 4 つながっていない 回答不明	66 17 10 56 11	41.3 10.6 6.3 35.0 6.9	160
問15	連携の方法	複数	1 支援機関職員が来訪の上、面談して行っている 2 Web面談で行っている 3 電話やメールなどで行っている 4 特段行っていない	50 0 19 82	31.3 0.0 11.9 51.3	160
問15－1	来訪頻度 (問15で1と回答)	単一	1 月に1回以上 2 3ヵ月に1回程度 3 半年に1回程度 4 年に1回程度 回答不明	12 14 11 13 0	24.0 28.0 22.0 26.0 0.0	50
問15－2	Web面談頻度 (問15で2と回答)	単一	1 月に1回以上 2 3ヵ月に1回程度 3 半年に1回程度 4 年に1回程度 回答不明	0 0 0 0 0	#DIV/0! #DIV/0! #DIV/0! #DIV/0! #DIV/0!	0
問16	体調変化の把握	複数	1 日常の様子を注意深く見て、声がけ 2 本人に日誌をつけてもらっている 3 定期的に面談を行い、体調を確認 4 その他	115 14 62 10	71.9 8.8 38.8 6.3	160

番号	質問項目	回答方法		課題はない	あまり課題はない	どちらとも言えない	やや課題あり	課題あり	回答不明	回答者数計
問17	就労上の課題	単一	問17－1 指示に対する理解力							
			回答者数	50	56	25	25	2	2	160
			割合(%)	31.3	35.0	15.6	15.6	1.3	1.3	
			問17－2 職務遂行の正確さ							
			回答者数	49	55	28	24	2	2	160
			割合(%)	30.6	34.4	17.5	15.0	1.3	1.3	
			問17－3 職務遂行の能率							
			回答者数	39	52	32	29	6	2	160
			割合(%)	24.4	32.5	20.0	18.1	3.8	1.3	
			問17－4 とっさの事態に対する判断力							
			回答者数	24	31	38	41	23	3	160
			割合(%)	15.0	19.4	23.8	25.6	14.4	1.9	
			問17－5 報告・連絡・相談をする							
			回答者数	48	43	33	27	6	3	160
			割合(%)	30.0	26.9	20.6	16.9	3.8	1.9	
			問17－6 症状の安定							
			回答者数	29	47	47	23	12	2	160
			割合(%)	18.1	29.4	29.4	14.4	7.5	1.3	
			問17－7 勤労意欲							
			回答者数	61	59	27	10	1	2	160
			割合(%)	38.1	36.9	16.9	6.3	0.6	1.3	
			問17－8 出退勤等の労働習慣							
			回答者数	73	51	18	12	4	2	160
			割合(%)	45.6	31.9	11.3	7.5	2.5	1.3	
			問17－9 仕事に必要なコミュニケーション							
			回答者数	43	48	32	24	11	2	160
			割合(%)	26.9	30.0	20.0	15.0	6.9	1.3	
			問17－10 自身の障害に対する自己理解							
			回答者数	38	63	44	10	2	3	160
			割合(%)	23.8	39.4	27.5	6.3	1.3	1.9	
			問17－11 記憶や注意などの認知特性							
			回答者数	52	46	40	18	2	2	160
			割合(%)	32.5	28.8	25.0	11.3	1.3	1.3	

番号	質問項目	回答方法	選択肢 (集計項目)	①回答者数	選択率(%) (①÷②)*100	②回答者数計
問18	就労支援機関から受けたサービス	複数	1 障害状況や職業能力、配慮事項 2 雇用支援制度や雇用事例 3 障害理解等を進める情報・研修 4 業務や労働条件の設定 5 本人の障害理解の促進 6 業務指示や手順の示し方等 7 職務再設計 8 日々の業務及び健康管理 9 日常生活管理 10 家族との仲介、会社と家庭の間の調整 11 職場不適応時の定着に向けた取組	78 28 17 48 20 22 5 23 15 13 10	48.8 17.5 10.6 30.0 12.5 13.8 3.1 14.4 9.4 8.1 6.3	160

番号	質問項目	回答方法		自ら必要を感じ実施している	支援・助言により必要を感じ実施している	必要性を感じるがまだ実施していない	必要がないため実施していない	その他	回答不明	回答者数計
問19	雇用管理上の措置・配慮	単一	① 実施状況							
			1 採用前に職場実習を行い、仕事への適合性を見る							
			回答者数	45	29	31	31	14	10	160
			割合(%)	28.1	18.1	19.4	19.4	8.8	6.3	
			2 職場適応のための援助者（職場支援員、企業在籍型ジョブコーチ等）を配置する							
			回答者数	17	18	37	74	6	8	160
			割合(%)	10.6	11.3	23.1	46.3	3.8	5.0	
			3 業務指導や相談に関して担当者を決める							
			回答者数	69	24	21	34	4	8	160
			割合(%)	43.1	15.0	13.1	21.3	2.5	5.0	
			4 上司や雇用管理担当者による定期的な面談を行う							
			回答者数	82	19	24	21	7	7	160
			割合(%)	51.3	11.9	15.0	13.1	4.4	4.4	
			5 他の社員との距離を取るなど本人の就業環境を整備する							
			回答者数	32	17	7	89	7	8	160
			割合(%)	20.0	10.6	4.4	55.6	4.4	5.0	
			6 できるだけ静かな場所で休憩できるようにする							
			回答者数	46	12	7	75	12	8	160
			割合(%)	28.8	7.5	4.4	46.9	7.5	5.0	
			7 照明や室内の音などの物理的環境についての対応や機器の提供等を行う							
			回答者数	19	3	14	107	10	7	160
			割合(%)	11.9	1.9	8.8	66.9	6.3	4.4	
			8 本人の適性・能力に合った業務や配置部署を設定する							
			回答者数	94	21	10	24	4	7	160
			割合(%)	58.8	13.1	6.3	15.0	2.5	4.4	
			9 本人の障害特性に応じてマニュアル・工程表等を作成する							
			回答者数	30	11	29	76	7	7	160
			割合(%)	18.8	6.9	18.1	47.5	4.4	4.4	
			10 本人の障害特性に応じて作業内容や作業手順を見直す							
			回答者数	53	13	22	61	4	7	160
			割合(%)	33.1	8.1	13.8	38.1	2.5	4.4	
			11 業務を可能・容易にするための機器を提供する							
			回答者数	26	9	15	97	6	7	160
			割合(%)	16.3	5.6	9.4	60.6	3.8	4.4	
			12 通院時間の確保、服薬管理など雇用管理上の配慮をする							
			回答者数	65	13	9	58	8	7	160
			割合(%)	40.6	8.1	5.6	36.3	5.0	4.4	
			13 体調に変化があり、職務遂行や勤怠に影響する場合に対応する							
			回答者数	94	13	8	33	5	7	160
			割合(%)	58.8	8.1	5.0	20.6	3.1	4.4	
			14 本人の状況に応じて勤務日数や労働時間の調節を行う							
			回答者数	89	14	7	42	0	8	160
			割合(%)	55.6	8.8	4.4	26.3	0.0	5.0	

番号	質問項目	回答方法		自ら必要を感じ実施している	支援・助言により必要を感じ実施している	必要性を感じるがまだ実施していない	必要がないため実施していない	その他	回答不明	回答者数計
問19	雇用管理上の措置・配慮	単一	① 実施状況							
			15 必要に応じて休暇を付与するなど休みやすい制度を設ける							
			回答者数	87	11	14	34	7	7	160
			割合(%)	54.4	6.9	8.8	21.3	4.4	4.4	
			16 上司や同僚とのコミュニケーションに課題がある場合に対応する							
			回答者数	69	14	16	49	4	8	160
			割合(%)	43.1	8.8	10.0	30.6	2.5	5.0	
			17 本人のプライバシーに配慮した上で他の労働者に対し、障害の内容や必要な配慮等を説明する							
			回答者数	68	13	17	46	7	9	160
			割合(%)	42.5	8.1	10.6	28.8	4.4	5.6	
			18 障害特性に配慮した教育訓練を受けさせる							
			回答者数	15	5	32	92	9	7	160
			割合(%)	9.4	3.1	20.0	57.5	5.6	4.4	
			19 業績や能力の評価を本人と共有し、状況に応じた次の目標を決める							
			回答者数	55	8	34	48	8	7	160
			割合(%)	34.4	5.0	21.3	30.0	5.0	4.4	
			20 体調面や生活面など職場以外に課題がある場合に対応する							
			回答者数	48	10	23	59	13	7	160
			割合(%)	30.0	6.3	14.4	36.9	8.1	4.4	
			21 本人の就業状況について、管理者が直接または支援機関を介して主治医と情報を共有する							
			回答者数	10	5	41	88	9	7	160
			割合(%)	6.3	3.1	25.6	55.0	5.6	4.4	
			22 本人の就業状況に関して、産業保健スタッフを活用する							
			回答者数	19	1	29	88	16	7	160
			割合(%)	11.9	0.6	18.1	55.0	10.0	4.4	

番号	質問項目	回答方法		有効である	やや有効である	どちらともいえない	あまり有効でない	有効でない	回答不明	回答者数計
問19	雇用管理上の措置・配慮	単一	② 有効性							
			1 採用前に職場実習を行い、仕事への適合性を見る							
			回答者数	84	29	34	2	0	11	160
			割合(%)	52.5	18.1	21.3	1.3	0.0	6.9	
			2 職場適応のための援助者（職場支援員、企業在籍型ジョブコーチ等）を配置する							
			回答者数	47	34	53	14	2	10	160
			割合(%)	29.4	21.3	33.1	8.8	1.3	6.3	
			3 業務指導や相談に関して担当者を定める							
			回答者数	72	42	34	2	1	9	160
			割合(%)	45.0	26.3	21.3	1.3	0.6	5.6	
			4 上司や雇用管理担当者による定期的な面談を行う							
			回答者数	77	46	27	1	0	9	160
			割合(%)	48.1	28.8	16.9	0.6	0.0	5.6	
			5 他の社員との距離を取るなど本人の就業環境を整備する							
			回答者数	41	26	64	10	8	11	160
			割合(%)	25.6	16.3	40.0	6.3	5.0	6.9	
			6 できるだけ静かな場所で休憩できるようにする							
			回答者数	47	25	62	9	5	12	160
			割合(%)	29.4	15.6	38.8	5.6	3.1	7.5	
			7 照明や室内の音などの物理的環境についての対応や機器の提供等を行う							
			回答者数	26	20	89	10	5	10	160
			割合(%)	16.3	12.5	55.6	6.3	3.1	6.3	
			8 本人の適性・能力に合った業務や配置部署を設定する							
			回答者数	94	32	22	2	1	9	160
			割合(%)	58.8	20.0	13.8	1.3	0.6	5.6	
			9 本人の障害特性に応じてマニュアル・工程表等を作成する							
			回答者数	45	43	52	5	4	11	160
			割合(%)	28.1	26.9	32.5	3.1	2.5	6.9	
			10 本人の障害特性に応じて作業内容や作業手順を見直す							
			回答者数	66	32	44	4	3	11	160
			割合(%)	41.3	20.0	27.5	2.5	1.9	6.9	

番号	質問項目	回答方法		有効である	やや有効である	どちらとも いえない	あまり 有効でない	有効でない	回答不明	回答者数計
問19	雇用管理上の 措置・配慮	単一	② 有効性							
			11 業務を可能・容易にするための機器を提供する							
			回答者数	46	21	65	10	7	11	160
			割合(%)	28.8	13.1	40.6	6.3	4.4	6.9	
			12 通院時間の確保、服薬管理など雇用管理上の配慮をする							
			回答者数	79	19	44	5	1	12	160
			割合(%)	49.4	11.9	27.5	3.1	0.6	7.5	
			13 体調に変化があり、職務遂行や勤怠に影響する場合に対応する							
			回答者数	88	33	25	1	2	11	160
			割合(%)	55.0	20.6	15.6	0.6	1.3	6.9	
			14 本人の状況に応じて勤務日数や労働時間の調節を行う							
			回答者数	92	21	31	2	3	11	160
			割合(%)	57.5	13.1	19.4	1.3	1.9	6.9	
			15 必要に応じて休暇を付与するなど休みやすい制度を設ける							
			回答者数	89	26	31	3	1	10	160
			割合(%)	55.6	16.3	19.4	1.9	0.6	6.3	
			16 上司や同僚とのコミュニケーションに課題がある場合に対応する							
			回答者数	77	36	32	2	1	12	160
			割合(%)	48.1	22.5	20.0	1.3	0.6	7.5	
			17 本人のプライバシーに配慮した上で他の労働者に対し、障害の内容や必要な配慮等を説明する							
			回答者数	71	32	39	2	3	13	160
			割合(%)	44.4	20.0	24.4	1.3	1.9	8.1	
			18 障害特性に配慮した教育訓練を受けさせる							
			回答者数	45	21	71	8	4	11	160
			割合(%)	28.1	13.1	44.4	5.0	2.5	6.9	
			19 業績や能力の評価を本人と共有し、状況に応じた次の目標を決める							
			回答者数	59	35	45	8	2	11	160
			割合(%)	36.9	21.9	28.1	5.0	1.3	6.9	
			20 体調面や生活面など職場以外に課題がある場合に対応する							
			回答者数	48	28	64	6	2	12	160
			割合(%)	30.0	17.5	40.0	3.8	1.3	7.5	
			21 本人の就業状況について、管理者が直接または支援機関を介して主治医と情報を共有する							
			回答者数	41	22	75	8	4	10	160
			割合(%)	25.6	13.8	46.9	5.0	2.5	6.3	
			22 本人の就業状況に関して、産業保健スタッフを活用する							
			回答者数	35	20	80	11	4	10	160
			割合(%)	21.9	12.5	50.0	6.9	2.5	6.3	

番号	質問項目	回答方法		負担である	やや負担である	どちらとも いえない	あまり 負担でない	負担でない	回答不明	回答者数計
問19	雇用管理上の 措置・配慮	単一	③ 負担の程度							
			1 採用前に職場実習を行い、仕事への適合性を見る							
			回答者数	11	48	41	27	19	14	160
			割合(%)	6.9	30.0	25.6	16.9	11.9	8.8	
			2 職場適応のための援助者（職場支援員、企業在籍型ジョブコーチ等）を配置する							
			回答者数	25	33	55	11	21	15	160
			割合(%)	15.6	20.6	34.4	6.9	13.1	9.4	
			3 業務指導や相談に関して担当者を決める							
			回答者数	18	51	34	24	22	11	160
			割合(%)	11.3	31.9	21.3	15.0	13.8	6.9	
			4 上司や雇用管理担当者による定期的な面談を行う							
			回答者数	14	44	41	27	24	10	160
			割合(%)	8.8	27.5	25.6	16.9	15.0	6.3	
			5 他の社員との距離を取るなど本人の就業環境を整備する							
			回答者数	9	30	55	22	31	13	160
			割合(%)	5.6	18.8	34.4	13.8	19.4	8.1	
			6 できるだけ静かな場所で休憩できるようにする							
			回答者数	4	20	47	21	54	14	160
			割合(%)	2.5	12.5	29.4	13.1	33.8	8.8	

番号	質問項目	回答方法		負担である	やや負担である	どちらとも いえない	あまり 負担でない	負担でない	回答不明	回答者数計
問19	雇用管理上の 措置・配慮	単一	③ 負担の程度							
			7 照明や室内の音などの物理的環境についての対応や機器の提供等を行う							
			回答者数	9	22	66	20	31	12	160
			割合(%)	5.6	13.8	41.3	12.5	19.4	7.5	
			8 本人の適性・能力に合った業務や配置部署を設定する							
			回答者数	10	38	43	25	35	9	160
			割合(%)	6.3	23.8	26.9	15.6	21.9	5.6	
			9 本人の障害特性に応じてマニュアル・工程表等を作成する							
			回答者数	24	43	48	11	21	13	160
			割合(%)	15.0	26.9	30.0	6.9	13.1	8.1	
			10 本人の障害特性に応じて作業内容や作業手順を見直す							
			回答者数	17	45	52	11	24	11	160
			割合(%)	10.6	28.1	32.5	6.9	15.0	6.9	
			11 業務を可能・容易にするための機器を提供する							
			回答者数	16	29	65	12	27	11	160
			割合(%)	10.0	18.1	40.6	7.5	16.9	6.9	
			12 通院時間の確保、服薬管理など雇用管理上の配慮をする							
			回答者数	8	18	51	31	42	10	160
			割合(%)	5.0	11.3	31.9	19.4	26.3	6.3	
			13 体調に変化があり、職務遂行や勤怠に影響する場合に対応する							
			回答者数	14	36	43	21	36	10	160
			割合(%)	8.8	22.5	26.9	13.1	22.5	6.3	
			14 本人の状況に応じて勤務日数や労働時間の調節を行う							
			回答者数	10	21	52	30	35	12	160
			割合(%)	6.3	13.1	32.5	18.8	21.9	7.5	
			15 必要に応じて休暇を付与するなど休みやすい制度を設ける							
			回答者数	9	19	51	30	42	9	160
			割合(%)	5.6	11.9	31.9	18.8	26.3	5.6	
			16 上司や同僚とのコミュニケーションに課題がある場合に対応する							
			回答者数	8	29	54	22	35	12	160
			割合(%)	5.0	18.1	33.8	13.8	21.9	7.5	
			17 本人のプライバシーに配慮した上で他の労働者に対し、障害の内容や必要な配慮等を説明する							
			回答者数	13	30	49	22	33	13	160
			割合(%)	8.1	18.8	30.6	13.8	20.6	8.1	
			18 障害特性に配慮した教育訓練を受けさせる							
			回答者数	19	30	69	11	19	12	160
			割合(%)	11.9	18.8	43.1	6.9	11.9	7.5	
			19 業績や能力の評価を本人と共有し、状況に応じた次の目標を決める							
			回答者数	12	30	62	22	23	11	160
			割合(%)	7.5	18.8	38.8	13.8	14.4	6.9	
			20 体調面や生活面など職場以外に課題がある場合に対応する							
			回答者数	14	32	66	15	23	10	160
			割合(%)	8.8	20.0	41.3	9.4	14.4	6.3	
			21 本人の就業状況について、管理者が直接または支援機関を介して主治医と情報を共有する							
			回答者数	19	25	73	9	23	11	160
			割合(%)	11.9	15.6	45.6	5.6	14.4	6.9	
			22 本人の就業状況に関して、産業保健スタッフを活用する							
			回答者数	16	19	78	12	23	12	160
			割合(%)	10.0	11.9	48.8	7.5	14.4	7.5	

7-2① 等級別集計票（調査票C【1級】）

番号	質問項目	回答方法	選択肢 (集計項目)	①回答者数	選択率(%) (①÷②)*100	②回答者数計
問1	性別	単一	1 男性	31	63.3	49
			2 女性	17	34.7	
			3 回答しない	0	0.0	
			回答不明	1	2.0	
問2	年代	単一	1 10代	1	2.0	49
			2 20代	14	28.6	
			3 30代	13	26.5	
			4 40代	11	22.4	
			5 50代	5	10.2	
			6 60代	4	8.2	
			7 70歳以上	0	0.0	
			回答不明	1	2.0	
問3	主な疾患	単一	1 統合失調症	11	22.4	49
			2 気分障害	8	16.3	
			3 てんかん	12	24.5	
			4 高次脳機能障害	2	4.1	
			5 ASD	4	8.2	
			6 ADHD	5	10.2	
			7 LD	1	2.0	
			8 その他の発達障害・疾患名不明の発達障害	2	4.1	
			9 その他の精神障害	1	2.0	
			10 不明	1	2.0	
			回答不明	2	4.1	
問4	重複する疾患	複数	1 統合失調症	5	10.2	49
			2 気分障害	0	0.0	
			3 てんかん	0	0.0	
			4 高次脳機能障害	5	10.2	
			5 ASD	3	6.1	
			6 ADHD	3	6.1	
			7 LD	1	2.0	
			8 その他の発達障害・疾患名不明の発達障害	2	4.1	
			9 その他の精神障害	3	6.1	
			10 身体障害	1	2.0	
			11 知的障害	1	2.0	
			12 その他	0	0.0	
			回答なし（重複なし）	33		
問6	事業形態	単一	1 一般の企業・事業所（2・3を除く）	43	87.8	49
			2 特例子会社	0	0.0	
			3 就労継続支援A型事業所	4	8.2	
			回答不明	2	4.1	
問7	雇用形態	単一	1 正社員	21	42.9	49
			2 正社員以外（契約社員、嘱託、パートタイマー等）	27	55.1	
			回答不明	1	2.0	

番号	質問項目	回答方法	選択肢 (集計項目)	①回答者数	選択率(%) (①÷②)*100	②回答者数計
問 8	職種	単一	1 管理的職業	1	2.0	49
			2 専門・技術の職業	3	6.1	
			3 事務的職業	10	20.4	
			4 販売の職業	0	0.0	
			5 サービスの職業	8	16.3	
			6 保安の職業	0	0.0	
			7 農林漁業の職業	2	4.1	
			8 生産工程の職業	6	12.2	
			9 輸送・機械運転の職業	3	6.1	
			10 建設・採掘の職業	0	0.0	
			11 運搬・清掃・包装等の職業	8	16.3	
			12 その他の職業	7	14.3	
			回答不明	1	2.0	
問 9	所定労働時間（週）	単一	1 10時間未満	7	14.3	49
			2 10時間以上20時間未満	4	8.2	
			3 20時間以上30時間未満	11	22.4	
			4 30時間以上	26	53.1	
			回答不明	1	2.0	
問10	所定休日（週）	単一	1 週休4日以上	4	8.2	49
			2 週休3日	2	4.1	
			3 完全週休2日	29	59.2	
			4 その他の週休2日	7	14.3	
			5 週休1日	2	4.1	
			6 その他	5	10.2	
			回答不明	0	0.0	
問11	勤続年数	単一	1 3か月未満	0	0.0	49
			2 3か月以上6か月未満	1	2.0	
			3 6か月以上1年未満	2	4.1	
			4 1年以上3年未満	12	24.5	
			5 3年以上5年未満	9	18.4	
			6 5年以上10年未満	16	32.7	
			7 10年以上	9	18.4	
			回答不明	0	0.0	
問12	手帳取得時期	単一	1 採用前	40	81.6	49
			2 採用後	7	14.3	
			回答不明	2	4.1	
問13	取得後期間 ※問12で「2 採用後」 と回答した方が回答対象	単一	1 3か月未満	0	0.0	7
			2 3か月以上6か月未満	0	0.0	
			3 6か月以上1年未満	0	0.0	
			4 1年以上3年未満	3	42.9	
			5 3年以上5年未満	1	14.3	
			6 5年以上10年未満	2	28.6	
			7 10年以上	1	14.3	
			回答不明	0	0.0	
問14	現在の収入	複数	1 勤務先の賃金	49	100.0	49
			2 障害年金	20	40.8	
			3 家族の補助	2	4.1	
			4 その他の収入	3	6.1	
			回答不明	0	0.0	

番号	質問項目	回答方法	選択肢 (集計項目)	①回答者数	選択率(%) (①÷②)*100	②回答者数計
問15	利用した就労支援機関	複数	1 ハローワーク 2 障害者職業センター 3 障害者就業・生活支援センター 4 就労移行支援事業所 5 就労継続支援A型事業所 6 就労継続支援B型事業所 7 学校 8 発達障害者支援センター 9 地域若者サポートステーション 10 自治体設置の就労支援機関 11 医療機関 12 保健所・精神保健福祉センター 13 その他 14 利用した支援機関はない	32 5 9 8 5 5 11 2 0 0 4 1 2 5	65.3 10.2 18.4 16.3 10.2 10.2 22.4 4.1 0.0 0.0 8.2 2.0 4.1 10.2	49
問16	現在利用している 就労支援機関	複数	1 ハローワーク 2 障害者職業センター 3 障害者就業・生活支援センター 4 就労移行支援事業所 5 就労定着支援事業所 6 就労継続支援A型事業所 7 就労継続支援B型事業所 8 学校 9 発達障害者支援センター 10 地域若者サポートステーション 11 自治体設置の就労支援機関 12 医療機関 13 保健所・精神保健福祉センター 14 その他 15 利用している機関はない	8 1 6 0 1 5 2 0 1 0 0 6 1 1 22	16.3 2.0 12.2 0.0 2.0 10.2 4.1 0.0 2.0 0.0 0.0 12.2 2.0 2.0 44.9	49
問17	相談できる人	複数	1 家族 2 友人 3 上司・同僚 4 相談できる人はいない 5 その他	35 14 25 3 6	71.4 28.6 51.0 6.1 12.2	49

番号	質問項目	回答方法		①現在、受けている配 慮・措置	②役に立っている配慮・ 措置	③あるとよい配慮・措置	回答者数計
問18	会社の配慮・措置	複数	1 業務遂行の支援や本人・周囲に助言する者等の配置				
			回答者数	32	17	10	49
			割合(%)	65.3	34.7	20.4	
			2 業務指導や相談に関して担当者を決める				
			回答者数	27	14	10	49
			割合(%)	55.1	28.6	20.4	
			3 上司や人事などによる定期的な面談				
			回答者数	34	15	6	49
			割合(%)	69.4	30.6	12.2	
			4 仕事に集中できる場所の確保				
			回答者数	33	15	4	49
			割合(%)	67.3	30.6	8.2	
			5 静かな休憩スペースの確保				
			回答者数	28	16	10	49
			割合(%)	57.1	32.7	20.4	
			6 感覚過敏等への配慮として、照明や室内の音などの物理的環境について対応する				
			回答者数	16	9	16	49
			割合(%)	32.7	18.4	32.7	

番号	質問項目	回答方法		①現在、受けている配慮・措置	②役に立っている配慮・措置	③あるとよい配慮・措置	回答者数計
問18	会社の配慮・措置	複数	7 能力が発揮できる仕事・部署への配置				
			回答者数	31	16	8	49
			割合(%)	63.3	32.7	16.3	
			8 業務実施方法についてのわかりやすい指示				
			回答者数	33	17	9	49
			割合(%)	67.3	34.7	18.4	
			9 業務内容の簡略化などの配慮				
			回答者数	29	14	10	49
			割合(%)	59.2	28.6	20.4	
			10 作業を容易にする設備・機器の整備				
			回答者数	25	11	12	49
			割合(%)	51.0	22.4	24.5	
			11 通院時間の確保、服薬管理など雇用管理上の配慮				
			回答者数	33	19	7	49
			割合(%)	67.3	38.8	14.3	
			12 症状や体調に応じた仕事量の調整				
			回答者数	33	15	9	49
			割合(%)	67.3	30.6	18.4	
			13 短時間勤務など労働時間の配慮				
			回答者数	30	13	8	49
			割合(%)	61.2	26.5	16.3	
			14 調子の悪い時に休みを取りやすくする				
			回答者数	36	16	8	49
			割合(%)	73.5	32.7	16.3	
			15 短時間勤務からの勤務時間の延長				
			回答者数	24	14	10	49
			割合(%)	49.0	28.6	20.4	
			16 職場でのコミュニケーション、人間関係への配慮				
			回答者数	32	16	9	49
			割合(%)	65.3	32.7	18.4	
			17 職場内の他の労働者に障害の内容や必要な配慮等を説明する				
			回答者数	28	13	12	49
割合(%)	57.1	26.5	24.5				
18 教育訓練・研修の充実							
回答者数	22	8	12	49			
割合(%)	44.9	16.3	24.5				
19 能力に応じた評価、昇進、昇格							
回答者数	19	9	20	49			
割合(%)	38.8	18.4	40.8				
20 症状や私生活面で困ったときに相談できる							
回答者数	28	12	12	49			
割合(%)	57.1	24.5	24.5				
21 上司などによる主治医との相談内容の共有							
回答者数	20	10	14	49			
割合(%)	40.8	20.4	28.6				
22 外部の支援機関との連携体制の確保							
回答者数	20	10	13	49			
割合(%)	40.8	20.4	26.5				
23 その他							
回答者数	4	3	6	49			
割合(%)	8.2	6.1	12.2				

番号	質問項目	回答方法	選択肢 (集計項目)	①回答者数	選択率(%) (①÷②)*100	②回答者数計
問19	就職を決めた理由	複数	1 職種・仕事の内容 2 賃金 3 労働時間 4 勤務日数 5 正社員であること 6 通勤時間・通勤手段 7 障害への理解・配慮 8 特例子会社であること 9 就労継続支援A型事業所であること 10 その他	36 9 13 7 10 16 20 0 3 6	73.5 18.4 26.5 14.3 20.4 32.7 40.8 0.0 6.1 12.2	49
問20	前職の有無	単一	1 あり 2 なし 回答不明	29 19 1	59.2 38.8 2.0	49
問21	前職の離職理由 ※問20で「1 あり」と 回答した方が回答対象	複数	1 仕事内容が合わなかった 2 職場の雰囲気、人間関係 3 賃金・労働条件に不満 4 会社の障害への配慮が不十分 5 障害・病気のため働けなくなった 6 疲れやすく体力、意欲が続かなかった 7 作業、能率面で適応できなかった 8 症状が悪化（再発）した 9 将来への不安 10 キャリアアップのため 11 会社側の都合（倒産・整理解雇など） 12 契約期間の満了、定年 13 家庭の事情（結婚、出産、育児、介護、家業など） 14 その他	3 12 1 5 6 2 6 5 6 1 4 3 5 2	10.3 41.4 3.4 17.2 20.7 6.9 20.7 17.2 20.7 3.4 13.8 10.3 17.2 6.9	29
問22	あれば仕事を辞めなかつ たと思う配慮・措置 ※問20で「1 あり」と 回答した方が回答対象	複数	1 業務遂行の支援 2 業務指導や相談 3 定期的な面談 4 場所の確保 5 休憩スペースの確保 6 照明等物理的環境 7 業務内容・配属 8 業務実施方法についてのわかりやすい指示 9 作業手順見直し 10 作業用機器 11 通院服薬 12 仕事量の調整 13 勤怠への対応 14 休暇付与 15 短時間勤務からの勤務時間の延長 16 コミュニケーション 17 障害の説明 18 特性に応じた教育訓練 19 能力に応じた評価、昇進、昇格 20 困ったときに相談できる 21 上司などによる主治医との情報共有 22 外部の支援機関との連携体制の確保 23 正社員への登用 24 その他	6 3 8 6 6 2 5 5 2 3 4 10 4 11 2 12 4 2 7 5 4 3 3 1	20.7 10.3 27.6 20.7 20.7 6.9 17.2 17.2 6.9 10.3 13.8 34.5 13.8 37.9 6.9 41.4 13.8 6.9 24.1 17.2 13.8 10.3 10.3 3.4	29

7-2② 等級別集計票（調査票C【2級】）

番号	質問項目	回答方法	選択肢 (集計項目)	①回答者数	選択率(%) (①÷②)*100	②回答者数計
問 1	性別	単一	1 男性	747	63.8	1171
			2 女性	406	34.7	
			3 回答しない	13	1.1	
			回答不明	5	0.4	
問 2	年代	単一	1 10代	6	0.5	1171
			2 20代	211	18.0	
			3 30代	318	27.2	
			4 40代	314	26.8	
			5 50代	259	22.1	
			6 60代	58	5.0	
			7 70歳以上	1	0.1	
			回答不明	4	0.3	
問 3	主な疾患	単一	1 統合失調症	345	29.5	1171
			2 気分障害	296	25.3	
			3 てんかん	54	4.6	
			4 高次脳機能障害	41	3.5	
			5 ASD	252	21.5	
			6 ADHD	76	6.5	
			7 LD	8	0.7	
			8 その他の発達障害・疾患名不明の発達障害	16	1.4	
			9 その他の精神障害	62	5.3	
			10 不明	10	0.9	
			回答不明	11	0.9	
問 4	重複する疾患	複数	1 統合失調症	122	10.4	1171
			2 気分障害	31	2.6	
			3 てんかん	11	0.9	
			4 高次脳機能障害	61	5.2	
			5 ASD	81	6.9	
			6 ADHD	14	1.2	
			7 LD	18	1.5	
			8 その他の発達障害・疾患名不明の発達障害	70	6.0	
			9 その他の精神障害	24	2.0	
			10 身体障害	38	3.2	
			11 知的障害	49	4.2	
			12 その他	0	0.0	
			回答なし（重複なし）	731		
問 6	事業形態	単一	1 一般の企業・事業所（2・3を除く）	1050	89.7	1171
			2 特例子会社	17	1.5	
			3 就労継続支援A型事業所	81	6.9	
			回答不明	23	2.0	
問 7	雇用形態	単一	1 正社員	250	21.3	1171
			2 正社員以外（契約社員、嘱託、パートタイマー等）	914	78.1	
			回答不明	7	0.6	

番号	質問項目	回答方法	選択肢 (集計項目)	①回答者数	選択率(%) (①÷②)*100	②回答者数計
問 8	職種	単一	1 管理的職業	9	0.8	1171
			2 専門・技術の職業	82	7.0	
			3 事務的職業	323	27.6	
			4 販売の職業	23	2.0	
			5 サービスの職業	134	11.4	
			6 保安の職業	4	0.3	
			7 農林漁業の職業	20	1.7	
			8 生産工程の職業	174	14.9	
			9 輸送・機械運転の職業	4	0.3	
			10 建設・採掘の職業	3	0.3	
			11 運搬・清掃・包装等の職業	229	19.6	
			12 その他の職業	154	13.2	
			回答不明	12	1.0	
問 9	所定労働時間（週）	単一	1 10時間未満	73	6.2	1171
			2 10時間以上20時間未満	113	9.6	
			3 20時間以上30時間未満	325	27.8	
			4 30時間以上	652	55.7	
			回答不明	8	0.7	
問10	所定休日（週）	単一	1 週休4日以上	58	5.0	1171
			2 週休3日	146	12.5	
			3 完全週休2日	709	60.5	
			4 その他の週休2日	148	12.6	
			5 週休1日	23	2.0	
			6 その他	82	7.0	
			回答不明	5	0.4	
問11	勤続年数	単一	1 3か月未満	23	2.0	1171
			2 3か月以上6か月未満	40	3.4	
			3 6か月以上1年未満	67	5.7	
			4 1年以上3年未満	307	26.2	
			5 3年以上5年未満	255	21.8	
			6 5年以上10年未満	333	28.4	
			7 10年以上	135	11.5	
			回答不明	11	0.9	
問12	手帳取得時期	単一	1 採用前	996	85.1	1171
			2 採用後	128	10.9	
			回答不明	47	4.0	
問13	取得後期間 ※問12で「2 採用後」 と回答した方が回答対象	単一	1 3か月未満	0	0.0	128
			2 3か月以上6か月未満	3	2.3	
			3 6か月以上1年未満	13	10.2	
			4 1年以上3年未満	32	25.0	
			5 3年以上5年未満	23	18.0	
			6 5年以上10年未満	34	26.6	
			7 10年以上	22	17.2	
			回答不明	1	0.8	
問14	現在の収入	複数	1 勤務先の賃金	1136	97.0	1171
			2 障害年金	739	63.1	
			3 家族の補助	132	11.3	
			4 その他の収入	67	5.7	
			回答不明	22	1.9	

番号	質問項目	回答方法	選択肢 (集計項目)	①回答者数	選択率(%) (①÷②)*100	②回答者数計
問15	利用した就労支援機関	複数	1 ハローワーク	772	65.9	1171
			2 障害者職業センター	150	12.8	
			3 障害者就業・生活支援センター	306	26.1	
			4 就労移行支援事業所	300	25.6	
			5 就労継続支援A型事業所	81	6.9	
			6 就労継続支援B型事業所	97	8.3	
			7 学校	60	5.1	
			8 発達障害者支援センター	22	1.9	
			9 地域若者サポートステーション	21	1.8	
			10 自治体設置の就労支援機関	39	3.3	
			11 医療機関	139	11.9	
			12 保健所・精神保健福祉センター	27	2.3	
			13 その他	75	6.4	
			14 利用した支援機関はない	113	9.6	
問16	現在利用している 就労支援機関	複数	1 ハローワーク	161	13.7	1171
			2 障害者職業センター	54	4.6	
			3 障害者就業・生活支援センター	248	21.2	
			4 就労移行支援事業所	103	8.8	
			5 就労定着支援事業所	101	8.6	
			6 就労継続支援A型事業所	66	5.6	
			7 就労継続支援B型事業所	17	1.5	
			8 学校	3	0.3	
			9 発達障害者支援センター	14	1.2	
			10 地域若者サポートステーション	3	0.3	
			11 自治体設置の就労支援機関	31	2.6	
			12 医療機関	204	17.4	
			13 保健所・精神保健福祉センター	24	2.0	
			14 その他	35	3.0	
			15 利用している機関はない	388	33.1	
問17	相談できる人	複数	1 家族	883	75.4	1171
			2 友人	404	34.5	
			3 上司・同僚	644	55.0	
			4 相談できる人はいない	89	7.6	
			5 その他	163	13.9	

番号	質問項目	回答方法		①現在、受けている配慮・措置	②役に立っている配慮・措置	③あるとよい配慮・措置	回答者数計
問18	会社の配慮・措置	複数	1 業務遂行の支援や本人・周囲に助言する者等の配置				
			回答者数	755	413	187	1171
			割合(%)	64.5	35.3	16.0	
			2 業務指導や相談に関して担当者を決める				
			回答者数	642	340	245	1171
			割合(%)	54.8	29.0	20.9	
			3 上司や人事などによる定期的な面談				
			回答者数	638	337	285	1171
			割合(%)	54.5	28.8	24.3	
			4 仕事に集中できる場所の確保				
			回答者数	674	337	222	1171
			割合(%)	57.6	28.8	19.0	
			5 静かな休憩スペースの確保				
			回答者数	587	303	343	1171
			割合(%)	50.1	25.9	29.3	
			6 感覚過敏等への配慮として、照明や室内の音などの物理的環境について対応する				
			回答者数	354	173	391	1171
			割合(%)	30.2	14.8	33.4	

番号	質問項目	回答方法		①現在、受けている配 慮・措置	②役に立っている配慮・ 措置	③あるとよい配慮・措置	回答者数計
問18	会社の配慮・措置	複数	7	能力が発揮できる仕事・部署への配置			
			回答者数	664	345	245	1171
			割合(%)	56.7	29.5	20.9	
			8	業務実施方法についてのわかりやすい指示			
			回答者数	775	404	194	1171
			割合(%)	66.2	34.5	16.6	
			9	業務内容の簡略化などの配慮			
			回答者数	617	299	241	1171
			割合(%)	52.7	25.5	20.6	
			10	作業を容易にする設備・機器の整備			
			回答者数	535	279	281	1171
			割合(%)	45.7	23.8	24.0	
			11	通院時間の確保、服薬管理など雇用管理上の配慮			
			回答者数	712	345	164	1171
			割合(%)	60.8	29.5	14.0	
			12	症状や体調に応じた仕事量の調整			
			回答者数	674	341	251	1171
			割合(%)	57.6	29.1	21.4	
			13	短時間勤務など労働時間の配慮			
			回答者数	693	354	177	1171
			割合(%)	59.2	30.2	15.1	
			14	調子の悪い時に休みを取りやすくする			
			回答者数	760	399	202	1171
			割合(%)	64.9	34.1	17.3	
			15	短時間勤務からの勤務時間の延長			
			回答者数	512	254	246	1171
			割合(%)	43.7	21.7	21.0	
			16	職場でのコミュニケーション、人間関係への配慮			
			回答者数	644	351	280	1171
			割合(%)	55.0	30.0	23.9	
			17	職場内の他の労働者に障害の内容や必要な配慮等を説明する			
			回答者数	503	257	317	1171
			割合(%)	43.0	21.9	27.1	
18	教育訓練・研修の充実						
回答者数	423	219	366	1171			
割合(%)	36.1	18.7	31.3				
19	能力に応じた評価、昇進、昇格						
回答者数	418	213	415	1171			
割合(%)	35.7	18.2	35.4				
20	症状や私生活面で困ったときに相談できる						
回答者数	577	303	303	1171			
割合(%)	49.3	25.9	25.9				
21	上司などによる主治医との相談内容の共有						
回答者数	322	163	411	1171			
割合(%)	27.5	13.9	35.1				
22	外部の支援機関との連携体制の確保						
回答者数	454	232	350	1171			
割合(%)	38.8	19.8	29.9				
23	その他						
回答者数	82	34	113	1171			
割合(%)	7.0	2.9	9.6				

番号	質問項目	回答方法	選択肢 (集計項目)	①回答者数	選択率(%) (①÷②)*100	②回答者数計
問19	就職を決めた理由	複数	1 職種・仕事の内容 2 賃金 3 労働時間 4 勤務日数 5 正社員であること 6 通勤時間・通勤手段 7 障害への理解・配慮 8 特例子会社であること 9 就労継続支援A型事業所であること 10 その他	852 287 467 352 131 516 596 5 50 120	72.8 24.5 39.9 30.1 11.2 44.1 50.9 0.4 4.3 10.2	1171
問20	前職の有無	単一	1 あり 2 なし 回答不明	933 229 9	79.7 19.6 0.8	1171
問21	前職の離職理由 ※問20で「1 あり」と回答した方が回答対象	複数	1 仕事内容が合わなかった 2 職場の雰囲気、人間関係 3 賃金・労働条件に不満 4 会社の障害への配慮が不十分 5 障害・病気のため働けなくなった 6 疲れやすく体力、意欲が続かなかった 7 作業、能率面で適応できなかった 8 症状が悪化（再発）した 9 将来への不安 10 キャリアアップのため 11 会社側の都合（倒産・整理解雇など） 12 契約期間の満了、定年 13 家庭の事情（結婚、出産、育児、介護、家業など） 14 その他	254 423 173 199 335 209 194 222 146 72 84 70 51 91	27.2 45.3 18.5 21.3 35.9 22.4 20.8 23.8 15.6 7.7 9.0 7.5 5.5 9.8	933
問22	あれば仕事を辞めなかったと思う配慮・措置 ※問20で「1 あり」と回答した方が回答対象	複数	1 業務遂行の支援 2 業務指導や相談 3 定期的な面談 4 場所の確保 5 休憩スペースの確保 6 照明等物理的環境 7 業務内容・配属 8 業務実施方法についてのわかりやすい指示 9 作業手順見直し 10 作業用機器 11 通院服薬 12 仕事量の調整 13 勤怠への対応 14 休暇付与 15 短時間勤務からの勤務時間の延長 16 コミュニケーション 17 障害の説明 18 特性に応じた教育訓練 19 能力に応じた評価、昇進、昇格 20 困ったときに相談できる 21 上司などによる主治医との情報共有 22 外部の支援機関との連携体制の確保 23 正社員への登用 24 その他	297 165 242 152 191 77 214 201 163 94 124 318 171 336 81 402 158 128 169 228 143 124 127 133	31.8 17.7 25.9 16.3 20.5 8.3 22.9 21.5 17.5 10.1 13.3 34.1 18.3 36.0 8.7 43.1 16.9 13.7 18.1 24.4 15.3 13.3 13.6 14.3	933

7-2③ 等級別集計票（調査票C【3級】）

番号	質問項目	回答方法	選択肢 (集計項目)	①回答者数	選択率(%) (①÷②)*100	②回答者数計
問 1	性別	単一	1 男性	872	66.4	1314
			2 女性	423	32.2	
			3 回答しない	14	1.1	
			回答不明	5	0.4	
問 2	年代	単一	1 10代	7	0.5	1314
			2 20代	243	18.5	
			3 30代	390	29.7	
			4 40代	334	25.4	
			5 50代	277	21.1	
			6 60代	57	4.3	
			7 70歳以上	2	0.2	
			回答不明	4	0.3	
問 3	主な疾患	単一	1 統合失調症	164	12.5	1314
			2 気分障害	415	31.6	
			3 てんかん	66	5.0	
			4 高次脳機能障害	43	3.3	
			5 ASD	289	22.0	
			6 ADHD	183	13.9	
			7 LD	10	0.8	
			8 その他の発達障害・疾患名不明の発達障害	15	1.1	
			9 その他の精神障害	110	8.4	
			10 不明	7	0.5	
			回答不明	12	0.9	
問 4	重複する疾患	複数	1 統合失調症	152	11.6	1314
			2 気分障害	19	1.4	
			3 てんかん	3	0.2	
			4 高次脳機能障害	92	7.0	
			5 ASD	101	7.7	
			6 ADHD	21	1.6	
			7 LD	11	0.8	
			8 その他の発達障害・疾患名不明の発達障害	80	6.1	
			9 その他の精神障害	13	1.0	
			10 身体障害	27	2.1	
			11 知的障害	65	4.9	
			12 その他	0	0.0	
			回答なし（重複なし）	828		
問 6	事業形態	単一	1 一般の企業・事業所（2・3を除く）	1224	93.2	1314
			2 特例子会社	27	2.1	
			3 就労継続支援A型事業所	47	3.6	
			回答不明	16	1.2	
問 7	雇用形態	単一	1 正社員	468	35.6	1314
			2 正社員以外（契約社員、嘱託、パートタイマー等）	843	64.2	
			回答不明	3	0.2	

番号	質問項目	回答方法	選択肢 (集計項目)	①回答者数	選択率(%) (①÷②)*100	②回答者数計
問 8	職種	単一	1 管理的職業	14	1.1	1314
			2 専門・技術の職業	141	10.7	
			3 事務的職業	520	39.6	
			4 販売の職業	32	2.4	
			5 サービスの職業	139	10.6	
			6 保安の職業	10	0.8	
			7 農林漁業の職業	10	0.8	
			8 生産工程の職業	162	12.3	
			9 輸送・機械運転の職業	6	0.5	
			10 建設・採掘の職業	3	0.2	
			11 運搬・清掃・包装等の職業	161	12.3	
			12 その他の職業	99	7.5	
			回答不明	17	1.3	
問 9	所定労働時間（週）	単一	1 10時間未満	70	5.3	1314
			2 10時間以上20時間未満	55	4.2	
			3 20時間以上30時間未満	230	17.5	
			4 30時間以上	957	72.8	
			回答不明	2	0.2	
問10	所定休日（週）	単一	1 週休4日以上	42	3.2	1314
			2 週休3日	96	7.3	
			3 完全週休2日	882	67.1	
			4 その他の週休2日	201	15.3	
			5 週休1日	19	1.4	
			6 その他	70	5.3	
			回答不明	4	0.3	
問11	勤続年数	単一	1 3か月未満	20	1.5	1314
			2 3か月以上6か月未満	58	4.4	
			3 6か月以上1年未満	71	5.4	
			4 1年以上3年未満	331	25.2	
			5 3年以上5年未満	269	20.5	
			6 5年以上10年未満	336	25.6	
			7 10年以上	221	16.8	
			回答不明	8	0.6	
問12	手帳取得時期	単一	1 採用前	1006	76.6	1314
			2 採用後	266	20.2	
			回答不明	42	3.2	
問13	取得後期間 ※問12で「2 採用後」 と回答した方が回答対象	単一	1 3か月未満	3	1.1	266
			2 3か月以上6か月未満	7	2.6	
			3 6か月以上1年未満	14	5.3	
			4 1年以上3年未満	67	25.2	
			5 3年以上5年未満	64	24.1	
			6 5年以上10年未満	75	28.2	
			7 10年以上	35	13.2	
			回答不明	1	0.4	
問14	現在の収入	複数	1 勤務先の賃金	1285	97.8	1314
			2 障害年金	311	23.7	
			3 家族の補助	179	13.6	
			4 その他の収入	92	7.0	
			回答不明	22	1.7	

番号	質問項目	回答方法	選択肢 (集計項目)	①回答者数	選択率(%) (①÷②)*100	②回答者数計
問15	利用した就労支援機関	複数	1 ハローワーク 2 障害者職業センター 3 障害者就業・生活支援センター 4 就労移行支援事業所 5 就労継続支援A型事業所 6 就労継続支援B型事業所 7 学校 8 発達障害者支援センター 9 地域若者サポートステーション 10 自治体設置の就労支援機関 11 医療機関 12 保健所・精神保健福祉センター 13 その他 14 利用した支援機関はない	835 166 246 312 57 58 101 32 33 44 154 33 99 172	63.5 12.6 18.7 23.7 4.3 4.4 7.7 2.4 2.5 3.3 11.7 2.5 7.5 13.1	1314
問16	現在利用している 就労支援機関	複数	1 ハローワーク 2 障害者職業センター 3 障害者就業・生活支援センター 4 就労移行支援事業所 5 就労定着支援事業所 6 就労継続支援A型事業所 7 就労継続支援B型事業所 8 学校 9 発達障害者支援センター 10 地域若者サポートステーション 11 自治体設置の就労支援機関 12 医療機関 13 保健所・精神保健福祉センター 14 その他 15 利用している機関はない	137 59 207 92 83 38 11 5 19 3 28 239 29 39 553	10.4 4.5 15.8 7.0 6.3 2.9 0.8 0.4 1.4 0.2 2.1 18.2 2.2 3.0 42.1	1314
問17	相談できる人	複数	1 家族 2 友人 3 上司・同僚 4 相談できる人はいない 5 その他	977 462 692 135 168	74.4 35.2 52.7 10.3 12.8	1314

番号	質問項目	回答方法		①現在、受けている配 慮・措置	②役に立っている配慮・ 措置	③あるとよい配慮・措置	回答者数計
問18	会社の配慮・措置	複数	1 業務遂行の支援や本人・周囲に助言する者等の配置 回答者数 割合(%)	787 59.9	430 32.7	255 19.4	1314
			2 業務指導や相談に関して担当者を定める 回答者数 割合(%)	688 52.4	369 28.1	304 23.1	1314
			3 上司や人事などによる定期的な面談 回答者数 割合(%)	698 53.1	359 27.3	355 27.0	1314
			4 仕事に集中できる場所の確保 回答者数 割合(%)	674 51.3	342 26.0	309 23.5	1314
			5 静かな休憩スペースの確保 回答者数 割合(%)	592 45.1	289 22.0	417 31.7	1314
			6 感覚過敏等への配慮として、照明や室内の音などの物理的環境について対応する 回答者数 割合(%)	346 26.3	174 13.2	470 35.8	1314

番号	質問項目	回答方法		①現在、受けている配 慮・措置	②役に立っている配慮・ 措置	③あるとよい配慮・措置	回答者数計
問18	会社の配慮・措置	複数	7 能力が発揮できる仕事・部署への配置				
			回答者数	760	401	277	1314
			割合(%)	57.8	30.5	21.1	
			8 業務実施方法についてのわかりやすい指示				
			回答者数	754	405	284	1314
			割合(%)	57.4	30.8	21.6	
			9 業務内容の簡略化などの配慮				
			回答者数	613	305	306	1314
			割合(%)	46.7	23.2	23.3	
			10 作業を容易にする設備・機器の整備				
			回答者数	509	247	362	1314
			割合(%)	38.7	18.8	27.5	
			11 通院時間の確保、服薬管理など雇用管理上の配慮				
			回答者数	755	383	213	1314
			割合(%)	57.5	29.1	16.2	
			12 症状や体調に応じた仕事量の調整				
			回答者数	708	364	287	1314
			割合(%)	53.9	27.7	21.8	
			13 短時間勤務など労働時間の配慮				
			回答者数	631	345	264	1314
			割合(%)	48.0	26.3	20.1	
			14 調子の悪い時に休みを取りやすくする				
			回答者数	799	429	261	1314
			割合(%)	60.8	32.6	19.9	
			15 短時間勤務からの勤務時間の延長				
			回答者数	497	237	308	1314
			割合(%)	37.8	18.0	23.4	
			16 職場でのコミュニケーション、人間関係への配慮				
			回答者数	696	363	319	1314
			割合(%)	53.0	27.6	24.3	
			17 職場内の他の労働者に障害の内容や必要な配慮等を説明する				
			回答者数	530	242	378	1314
			割合(%)	40.3	18.4	28.8	
18 教育訓練・研修の充実							
回答者数	438	204	417	1314			
割合(%)	33.3	15.5	31.7				
19 能力に応じた評価、昇進、昇格							
回答者数	466	224	498	1314			
割合(%)	35.5	17.0	37.9				
20 症状や私生活面で困ったときに相談できる							
回答者数	591	299	369	1314			
割合(%)	45.0	22.8	28.1				
21 上司などによる主治医との相談内容の共有							
回答者数	339	168	479	1314			
割合(%)	25.8	12.8	36.5				
22 外部の支援機関との連携体制の確保							
回答者数	477	267	412	1314			
割合(%)	36.3	20.3	31.4				
23 その他							
回答者数	82	31	129	1314			
割合(%)	6.2	2.4	9.8				

番号	質問項目	回答方法	選択肢 (集計項目)	①回答者数	選択率(%) (①÷②)*100	②回答者数計
問19	就職を決めた理由	複数	1 職種・仕事の内容 2 賃金 3 労働時間 4 勤務日数 5 正社員であること 6 通勤時間・通勤手段 7 障害への理解・配慮 8 特例子会社であること 9 就労継続支援A型事業所であること 10 その他	948 334 473 368 261 516 613 13 27 157	72.1 25.4 36.0 28.0 19.9 39.3 46.7 1.0 2.1 11.9	1314
問20	前職の有無	単一	1 あり 2 なし 回答不明	1033 261 20	78.6 19.9 1.5	1314
問21	前職の離職理由 ※問20で「1 あり」と回答した方が回答対象	複数	1 仕事内容が合わなかった 2 職場の雰囲気、人間関係 3 賃金・労働条件に不満 4 会社の障害への配慮が不十分 5 障害・病気のため働けなくなった 6 疲れやすく体力、意欲が続かなかった 7 作業、能率面で適応できなかった 8 症状が悪化（再発）した 9 将来への不安 10 キャリアアップのため 11 会社側の都合（倒産・整理解雇など） 12 契約期間の満了、定年 13 家庭の事情（結婚、出産、育児、介護、家業など） 14 その他	326 509 195 252 371 255 259 252 195 97 115 86 44 92	31.6 49.3 18.9 24.4 35.9 24.7 25.1 24.4 18.9 9.4 11.1 8.3 4.3 8.9	1033
問22	あれば仕事を辞めなかったと思う配慮・措置 ※問20で「1 あり」と回答した方が回答対象	複数	1 業務遂行の支援 2 業務指導や相談 3 定期的な面談 4 場所の確保 5 休憩スペースの確保 6 照明等物理的環境 7 業務内容・配属 8 業務実施方法についてのわかりやすい指示 9 作業手順見直し 10 作業用機器 11 通院服薬 12 仕事量の調整 13 勤怠への対応 14 休暇付与 15 短時間勤務からの勤務時間の延長 16 コミュニケーション 17 障害の説明 18 特性に応じた教育訓練 19 能力に応じた評価、昇進、昇格 20 困ったときに相談できる 21 上司などによる主治医との情報共有 22 外部の支援機関との連携体制の確保 23 正社員への登用 24 その他	310 185 268 207 209 96 271 275 215 134 118 348 170 370 59 464 190 127 200 226 146 136 129 135	30.0 17.9 25.9 20.0 20.2 9.3 26.2 26.6 20.8 13.0 11.4 33.7 16.5 35.8 5.7 44.9 18.4 12.3 19.4 21.9 14.1 13.2 12.5 13.1	1033

8-1① 主な疾患別集計表（調査票B 【統合失調症】）

番号	質問項目	回答方法	選択肢 (集計項目)	①回答者数	選択率(%) (①÷②)*100	②回答者数計
問 1	事業形態	単一	1 一般の企業・事業所（2・3を除く）	450	87.7	513
			2 特例子会社	14	2.7	
			3 就労継続支援A型事業所	46	9.0	
			回答不明	3	0.6	
問 2	性別	単一	1 男性	331	64.5	513
			2 女性	175	34.1	
			3 回答しない	7	1.4	
			回答不明	0	0	
問 3	年齢	単一	1 10代	0	0.0	513
			2 20代	30	5.8	
			3 30代	127	24.8	
			4 40代	176	34.3	
			5 50代	144	28.1	
			6 60代	32	6.2	
			7 70歳以上	2	0.4	
			回答不明	2	0.4	
問 5	重複する疾患	複数	1 統合失調症	0	0.0	513
			2 気分障害	35	6.8	
			3 てんかん	6	1.2	
			4 高次脳機能障害	0	0.0	
			5 ASD	7	1.4	
			6 ADHD	4	0.8	
			7 LD	0	0.0	
			8 その他の発達障害・疾患名不明の発達障害	2	0.4	
			9 その他の精神障害	3	0.6	
			10 身体障害	2	0.4	
			11 知的障害	5	1.0	
			12 その他	6	1.2	
			13 不明	80	15.6	
			回答不明	0	0.0	
			回答なし（重複なし）	372		
問 6	等級	単一	1 1級	25	4.9	513
			2 2級	303	59.1	
			3 3級	163	31.8	
			4 不明	13	2.5	
			回答不明	9	1.8	
問 7	雇用形態	単一	1 正社員	93	18.1	513
			2 正社員以外（契約社員、嘱託、パートタイマー等）	419	81.7	
			回答不明	1	0.2	
問 8	職種	単一	1 管理的職業	1	0.2	513
			2 専門・技術の職業	25	4.9	
			3 事務的職業	127	24.8	
			4 販売の職業	9	1.8	
			5 サービスの職業	65	12.7	
			6 保安の職業	3	0.6	
			7 農林漁業の職業	11	2.1	
			8 生産工程の職業	67	13.1	
			9 輸送・機械運転の職業	1	0.2	
			10 建設・採掘の職業	3	0.6	
			11 運搬・清掃・包装等の職業	129	25.1	
			12 その他の職業	68	13.3	
			回答不明	4	0.8	
問 9	所定労働時間（週）	単一	1 10時間未満	7	1.4	513
			2 10時間以上20時間未満	42	8.2	
			3 20時間以上30時間未満	185	36.1	
			4 30時間以上	278	54.2	
			回答不明	1	0.2	

番号	質問項目	回答方法	選択肢 (集計項目)	①回答者数	選択率(%) (①÷②)*100	②回答者数計
問10	勤続年数	単一	1 3か月未満 2 3か月以上6か月未満 3 6か月以上1年未満 4 1年以上3年未満 5 3年以上5年未満 6 5年以上 回答不明	9 19 22 109 125 228 1	1.8 3.7 4.3 21.2 24.4 44.4 0.2	513
問11	手帳取得時期	単一	1 採用前 2 採用後 3 不明 回答不明	458 38 7 10	89.3 7.4 1.4 1.9	513
問12	取得後の期間 ※問11で「2 採用後」 と回答した方が回答対象	単一	1 3か月未満 2 3か月以上6か月未満 3 6か月以上1年未満 4 1年以上 5 不明 回答不明	3 1 1 32 1 0	7.9 2.6 2.6 84.2 2.6 0.0	38
問13	雇用に関して現在連携し ている就労支援機関	複数	1 ハローワーク・労働局 2 障害者職業センター 3 障害者就業・生活支援センター 4 就労移行支援事業所 5 就労定着支援事業所 6 就労継続支援A型事業所 7 就労継続支援B型事業所 8 学校 9 発達障害者支援センター 10 地域若者サポートステーション 11 自治体設置の就労支援機関 12 医療機関 13 保健所・精神保健福祉センター 14 その他 15 連携する機関はない	175 21 135 57 24 26 18 4 1 2 12 68 1 26 109	34.1 4.1 26.3 11.1 4.7 5.1 3.5 0.8 0.2 0.4 2.3 13.3 0.2 5.1 21.2	513
問14	支援機関とのつながり	単一	1 採用前からつながっていた 2 採用後からつながっている 3 現在はつながっているが、採用前は不明 4 つながっていない 回答不明	253 78 29 113 40	49.3 15.2 5.7 22.0 7.8	513
問15	連携の方法	複数	1 支援機関職員が来訪の上、面談して行っている 2 Web面談で行っている 3 電話やメールなどで行っている 4 特段行っていない	188 4 97 234	36.6 0.8 18.9 45.6	513
問15ー1	来訪頻度 (問15で1と回答)	単一	1 月に1回以上 2 3ヵ月に1回程度 3 半年に1回程度 4 年に1回程度 回答不明	57 50 37 42 2	30.3 26.6 19.7 22.3 1.1	188
問15ー2	Web面談頻度 (問15で2と回答)	単一	1 月に1回以上 2 3ヵ月に1回程度 3 半年に1回程度 4 年に1回程度 回答不明	1 0 2 1 0	25.0 0.0 50.0 25.0 0.0	4
問16	体調変化の把握	複数	1 日常の様子を注意深く見て、声がけ 2 本人に日誌をつけてもらっている 3 定期的に面談を行い、体調を確認 4 その他	450 62 255 30	11250.0 1550.0 6375.0 750.0	4

番号	質問項目	回答方法		課題はない	あまり課題はない	どちらとも言えない	やや課題あり	課題あり	回答不明	回答者数計
問17	就労上の課題	単一	問17ー1 指示に対する理解力							
			回答者数	154	212	60	63	14	10	513
			割合(%)	30.0	41.3	11.7	12.3	2.7	1.9	
			問17ー2 職務遂行の正確さ							
			回答者数	161	190	70	71	12	9	513
			割合(%)	31.4	37.0	13.6	13.8	2.3	1.8	
			問17ー3 職務遂行の能率							
			回答者数	117	192	92	74	28	10	513
			割合(%)	22.8	37.4	17.9	14.4	5.5	1.9	
			問17ー4 とっさの事態に対する判断力							
			回答者数	50	114	160	116	64	9	513
			割合(%)	9.7	22.2	31.2	22.6	12.5	1.8	
			問17ー5 報告・連絡・相談をする							
			回答者数	146	194	91	57	15	10	513
			割合(%)	28.5	37.8	17.7	11.1	2.9	1.9	
			問17ー6 症状の安定							
			回答者数	101	183	106	78	34	11	513
			割合(%)	19.7	35.7	20.7	15.2	6.6	2.1	
			問17ー7 勤労意欲							
			回答者数	176	195	88	37	7	10	513
			割合(%)	34.3	38.0	17.2	7.2	1.4	1.9	
			問17ー8 出退勤等の労働習慣							
			回答者数	237	183	33	37	14	9	513
			割合(%)	46.2	35.7	6.4	7.2	2.7	1.8	
			問17ー9 仕事に必要なコミュニケーション							
			回答者数	137	184	99	72	12	9	513
			割合(%)	26.7	35.9	19.3	14.0	2.3	1.8	
			問17ー10 自身の障害に対する自己理解							
			回答者数	167	180	118	26	12	10	513
			割合(%)	32.6	35.1	23.0	5.1	2.3	1.9	
			問17ー11 記憶や注意などの認知特性							
			回答者数	155	191	105	41	12	9	513
			割合(%)	30.2	37.2	20.5	8.0	2.3	1.8	

番号	質問項目	回答方法	選択肢 (集計項目)	①回答者数	選択率(%) (①÷②)*100	②回答者数計
問18	就労支援機関から受けたサービス	複数	1 障害状況や職業能力、配慮事項	277	54.0	513
			2 雇用支援制度や雇用事例	94	18.3	
			3 障害理解等を進める情報・研修	86	16.8	
			4 業務や労働条件の設定	138	26.9	
			5 本人の障害理解の促進	112	21.8	
			6 業務指示や手順の示し方等	92	17.9	
			7 職務再設計	17	3.3	
			8 日々の業務及び健康管理	104	20.3	
			9 日常生活管理	96	18.7	
			10 家族との仲介、会社と家庭の間の調整	58	11.3	
			11 職場不適応時の定着に向けた取組	35	6.8	

番号	質問項目	回答方法		自ら必要を感じ実施している	支援・助言により必要を感じ実施している	必要性を感じるがまだ実施していない	必要がないため実施していない	その他	回答不明	回答者数計
問19	雇用管理上の措置・配慮	単一	① 実施状況							
			1 採用前に職場実習を行い、仕事への適合性を見る							
			回答者数	188	112	101	69	25	18	513
			割合(%)	36.6	21.8	19.7	13.5	4.9	3.5	
			2 職場適応のための援助者（職場支援員、企業在籍型ジョブコーチ等）を配置する							
			回答者数	112	59	119	178	27	18	513
			割合(%)	21.8	11.5	23.2	34.7	5.3	3.5	
			3 業務指導や相談に関して担当者を決める							
			回答者数	305	74	46	59	11	18	513
			割合(%)	59.5	14.4	9.0	11.5	2.1	3.5	
			4 上司や雇用管理担当者による定期的な面談を行う							
			回答者数	289	63	53	62	28	18	513
			割合(%)	56.3	12.3	10.3	12.1	5.5	3.5	
			5 他の社員との距離を取るなど本人の就業環境を整備する							
			回答者数	160	51	35	231	18	18	513
			割合(%)	31.2	9.9	6.8	45.0	3.5	3.5	
			6 できるだけ静かな場所で休憩できるようにする							
			回答者数	157	39	66	192	41	18	513
			割合(%)	30.6	7.6	12.9	37.4	8.0	3.5	
			7 照明や室内の音などの物理的環境についての対応や機器の提供等を行う							
			回答者数	75	35	48	319	19	17	513
			割合(%)	14.6	6.8	9.4	62.2	3.7	3.3	
			8 本人の適性・能力に合った業務や配置部署を設定する							
			回答者数	334	73	15	56	20	15	513
			割合(%)	65.1	14.2	2.9	10.9	3.9	2.9	
			9 本人の障害特性に応じてマニュアル・工程表等を作成する							
			回答者数	120	61	96	199	20	17	513
			割合(%)	23.4	11.9	18.7	38.8	3.9	3.3	
			10 本人の障害特性に応じて作業内容や作業手順を見直す							
			回答者数	232	63	47	139	14	18	513
			割合(%)	45.2	12.3	9.2	27.1	2.7	3.5	
			11 業務を可能・容易にするための機器を提供する							
			回答者数	97	25	57	293	21	20	513
			割合(%)	18.9	4.9	11.1	57.1	4.1	3.9	
			12 通院時間の確保、服薬管理など雇用管理上の配慮をする							
			回答者数	307	57	15	103	13	18	513
			割合(%)	59.8	11.1	2.9	20.1	2.5	3.5	
			13 体調に変化があり、職務遂行や勤怠に影響する場合に対応する							
			回答者数	360	51	15	51	18	18	513
			割合(%)	70.2	9.9	2.9	9.9	3.5	3.5	
			14 本人の状況に応じて勤務日数や労働時間の調節を行う							
			回答者数	331	45	16	92	13	16	513
			割合(%)	64.5	8.8	3.1	17.9	2.5	3.1	
			15 必要に応じて休暇を付与するなど休みやすい制度を設ける							
			回答者数	292	35	34	108	28	16	513
			割合(%)	56.9	6.8	6.6	21.1	5.5	3.1	
			16 上司や同僚とのコミュニケーションに課題がある場合に対応する							
			回答者数	285	51	33	105	20	19	513
			割合(%)	55.6	9.9	6.4	20.5	3.9	3.7	
			17 本人のプライバシーに配慮した上で他の労働者に対し、障害の内容や必要な配慮等を説明する							
			回答者数	279	55	34	100	26	19	513
			割合(%)	54.4	10.7	6.6	19.5	5.1	3.7	
			18 障害特性に配慮した教育訓練を受けさせる							
			回答者数	59	34	113	255	32	20	513
			割合(%)	11.5	6.6	22.0	49.7	6.2	3.9	
			19 業績や能力の評価を本人と共有し、状況に応じた次の目標を決める							
			回答者数	201	39	102	126	27	18	513
			割合(%)	39.2	7.6	19.9	24.6	5.3	3.5	

番号	質問項目	回答方法		自ら必要感じ実施している	支援・助言により必要を感じ実施している	必要性を感じるがまだ実施していない	必要がないため実施していない	その他	回答不明	回答者数計
問19	雇用管理上の措置・配慮	単一	① 実施状況							
			20 体調面や生活面など職場以外に課題がある場合に対応する							
			回答者数	217	66	53	126	34	17	513
			割合(%)	42.3	12.9	10.3	24.6	6.6	3.3	
			21 本人の就業状況について、管理者が直接または支援機関を介して主治医と情報を共有する							
			回答者数	97	39	94	231	35	17	513
			割合(%)	18.9	7.6	18.3	45.0	6.8	3.3	
			22 本人の就業状況に関して、産業保健スタッフを活用する							
			回答者数	54	26	92	281	41	19	513
			割合(%)	10.5	5.1	17.9	54.8	8.0	3.7	

番号	質問項目	回答方法		有効である	やや有効である	どちらともいえない	あまり有効でない	有効でない	回答不明	回答者数計
問19	雇用管理上の措置・配慮	単一	② 有効性							
			1 採用前に職場実習を行い、仕事への適合性を見る							
			回答者数	304	101	83	7	1	17	513
			割合(%)	59.3	19.7	16.2	1.4	0.2	3.3	
			2 職場適応のための援助者（職場支援員、企業在籍型ジョブコーチ等）を配置する							
			回答者数	199	97	174	15	7	21	513
			割合(%)	38.8	18.9	33.9	2.9	1.4	4.1	
			3 業務指導や相談に関して担当者を決める							
			回答者数	288	130	63	9	3	20	513
			割合(%)	56.1	25.3	12.3	1.8	0.6	3.9	
			4 上司や雇用管理担当者による定期的な面談を行う							
			回答者数	270	132	76	7	3	25	513
			割合(%)	52.6	25.7	14.8	1.4	0.6	4.9	
			5 他の社員との距離を取るなど本人の就業環境を整備する							
			回答者数	152	109	170	41	21	20	513
			割合(%)	29.6	21.2	33.1	8.0	4.1	3.9	
			6 できるだけ静かな場所で休憩できるようにする							
			回答者数	165	102	181	26	16	23	513
			割合(%)	32.2	19.9	35.3	5.1	3.1	4.5	
			7 照明や室内の音などの物理的環境についての対応や機器の提供等を行う							
			回答者数	108	76	234	41	25	29	513
			割合(%)	21.1	14.8	45.6	8.0	4.9	5.7	
			8 本人の適性・能力に合った業務や配置部署を設定する							
			回答者数	323	101	63	6	3	17	513
			割合(%)	63.0	19.7	12.3	1.2	0.6	3.3	
			9 本人の障害特性に応じてマニュアル・工程表等を作成する							
			回答者数	184	128	143	29	6	23	513
			割合(%)	35.9	25.0	27.9	5.7	1.2	4.5	
			10 本人の障害特性に応じて作業内容や作業手順を見直す							
			回答者数	249	118	106	15	3	22	513
			割合(%)	48.5	23.0	20.7	2.9	0.6	4.3	
			11 業務を可能・容易にするための機器を提供する							
			回答者数	145	72	213	36	15	32	513
			割合(%)	28.3	14.0	41.5	7.0	2.9	6.2	
			12 通院時間の確保、服薬管理など雇用管理上の配慮をする							
			回答者数	311	84	87	8	6	17	513
			割合(%)	60.6	16.4	17.0	1.6	1.2	3.3	
			13 体調に変化があり、職務遂行や勤怠に影響する場合に対応する							
			回答者数	329	88	64	6	5	21	513
			割合(%)	64.1	17.2	12.5	1.2	1.0	4.1	

番号	質問項目	回答方法		有効である	やや有効である	どちらとも いえない	あまり 有効でない	有効でない	回答不明	回答者数計
問19	雇用管理上の 措置・配慮	単一	② 有効性							
			14 本人の状況に応じて勤務日数や労働時間の調節を行う							
			回答者数	313	91	76	9	4	20	513
			割合(%)	61.0	17.7	14.8	1.8	0.8	3.9	
			15 必要に応じて休暇を付与するなど休みやすい制度を設ける							
			回答者数	271	90	114	14	5	19	513
			割合(%)	52.8	17.5	22.2	2.7	1.0	3.7	
			16 上司や同僚とのコミュニケーションに課題がある場合に対応する							
			回答者数	248	120	106	12	5	22	513
			割合(%)	48.3	23.4	20.7	2.3	1.0	4.3	
			17 本人のプライバシーに配慮した上で他の労働者に対し、障害の内容や必要な配慮等を説明する							
			回答者数	248	116	110	14	3	22	513
			割合(%)	48.3	22.6	21.4	2.7	0.6	4.3	
			18 障害特性に配慮した教育訓練を受けさせる							
			回答者数	134	78	243	21	12	25	513
			割合(%)	26.1	15.2	47.4	4.1	2.3	4.9	
			19 業績や能力の評価を本人と共有し、状況に応じた次の目標を決める							
			回答者数	196	104	163	17	9	24	513
			割合(%)	38.2	20.3	31.8	3.3	1.8	4.7	
			20 体調面や生活面など職場以外に課題がある場合に対応する							
			回答者数	213	102	151	19	7	21	513
			割合(%)	41.5	19.9	29.4	3.7	1.4	4.1	
			21 本人の就業状況について、管理者が直接または支援機関を介して主治医と情報を共有する							
			回答者数	172	83	206	22	8	22	513
			割合(%)	33.5	16.2	40.2	4.3	1.6	4.3	
			22 本人の就業状況に関して、産業保健スタッフを活用する							
			回答者数	109	74	261	25	14	30	513
			割合(%)	21.2	14.4	50.9	4.9	2.7	5.8	

番号	質問項目	回答方法		負担である	やや負担である	どちらとも いえない	あまり 負担でない	負担でない	回答不明	回答者数計
問19	雇用管理上の 措置・配慮	単一	③ 負担の程度							
			1 採用前に職場実習を行い、仕事への適合性を見る							
			回答者数	48	158	123	106	55	23	513
			割合(%)	9.4	30.8	24.0	20.7	10.7	4.5	
			2 職場適応のための援助者（職場支援員、企業在籍型ジョブコーチ等）を配置する							
			回答者数	68	136	154	68	62	25	513
			割合(%)	13.3	26.5	30.0	13.3	12.1	4.9	
			3 業務指導や相談に関して担当者を決める							
			回答者数	47	157	114	100	71	24	513
			割合(%)	9.2	30.6	22.2	19.5	13.8	4.7	
			4 上司や雇用管理担当者による定期的な面談を行う							
			回答者数	38	138	115	119	71	32	513
			割合(%)	7.4	26.9	22.4	23.2	13.8	6.2	
			5 他の社員との距離を取るなど本人の就業環境を整備する							
			回答者数	30	106	193	85	75	24	513
			割合(%)	5.8	20.7	37.6	16.6	14.6	4.7	
			6 できるだけ静かな場所で休憩できるようにする							
			回答者数	21	77	182	87	118	28	513
			割合(%)	4.1	15.0	35.5	17.0	23.0	5.5	

番号	質問項目	回答方法		負担である	やや負担である	どちらとも いえない	あまり 負担でない	負担でない	回答不明	回答者数計
問19	雇用管理上の 措置・配慮	単一	③ 負担の程度							
			7 照明や室内の音などの物理的環境についての対応や機器の提供等を行う							
			回答者数	40	89	230	50	73	31	513
			割合(%)	7.8	17.3	44.8	9.7	14.2	6.0	
			8 本人の適性・能力に合った業務や配置部署を設定する							
			回答者数	23	112	141	116	99	22	513
			割合(%)	4.5	21.8	27.5	22.6	19.3	4.3	
			9 本人の障害特性に応じてマニュアル・工程表等を作成する							
			回答者数	90	135	162	49	51	26	513
			割合(%)	17.5	26.3	31.6	9.6	9.9	5.1	
			10 本人の障害特性に応じて作業内容や作業手順を見直す							
			回答者数	64	144	143	74	63	25	513
			割合(%)	12.5	28.1	27.9	14.4	12.3	4.9	
			11 業務を可能・容易にするための機器を提供する							
			回答者数	54	102	201	61	61	34	513
			割合(%)	10.5	19.9	39.2	11.9	11.9	6.6	
			12 通院時間の確保、服薬管理など雇用管理上の配慮をする							
			回答者数	21	69	133	114	152	24	513
			割合(%)	4.1	13.5	25.9	22.2	29.6	4.7	
			13 体調に変化があり、職務遂行や勤怠に影響する場合に対応する							
			回答者数	41	124	130	90	102	26	513
			割合(%)	8.0	24.2	25.3	17.5	19.9	5.1	
			14 本人の状況に応じて勤務日数や労働時間の調節を行う							
			回答者数	40	108	133	104	104	24	513
			割合(%)	7.8	21.1	25.9	20.3	20.3	4.7	
			15 必要に応じて休暇を付与するなど休みやすい制度を設ける							
			回答者数	29	87	158	99	117	23	513
			割合(%)	5.7	17.0	30.8	19.3	22.8	4.5	
			16 上司や同僚とのコミュニケーションに課題がある場合に対応する							
			回答者数	39	132	159	78	80	25	513
			割合(%)	7.6	25.7	31.0	15.2	15.6	4.9	
			17 本人のプライバシーに配慮した上で他の労働者に対し、障害の内容や必要な配慮等を説明する							
			回答者数	28	89	172	102	96	26	513
			割合(%)	5.5	17.3	33.5	19.9	18.7	5.1	
			18 障害特性に配慮した教育訓練を受けさせる							
			回答者数	58	91	241	43	52	28	513
			割合(%)	11.3	17.7	47.0	8.4	10.1	5.5	
			19 業績や能力の評価を本人と共有し、状況に応じた次の目標を決める							
			回答者数	31	100	199	85	72	26	513
			割合(%)	6.0	19.5	38.8	16.6	14.0	5.1	
			20 体調面や生活面など職場以外に課題がある場合に対応する							
			回答者数	63	144	164	54	62	26	513
			割合(%)	12.3	28.1	32.0	10.5	12.1	5.1	
			21 本人の就業状況について、管理者が直接または支援機関を介して主治医と情報を共有する							
			回答者数	46	118	203	55	63	28	513
			割合(%)	9.0	23.0	39.6	10.7	12.3	5.5	
			22 本人の就業状況に関して、産業保健スタッフを活用する							
			回答者数	34	74	265	42	63	35	513
			割合(%)	6.6	14.4	51.7	8.2	12.3	6.8	

8-1② 主な疾患別集計表（調査票B 【気分障害】）

番号	質問項目	回答方法	選択肢 (集計項目)	①回答者数	選択率(%) (①÷②)*100	②回答者数計
問1	事業形態	単一	1 一般の企業・事業所（2・3を除く）	925	95.3	971
			2 特例子会社	9	0.9	
			3 就労継続支援A型事業所	34	3.5	
			回答不明	3	0.3	
問2	性別	単一	1 男性	593	61.1	971
			2 女性	368	37.9	
			3 回答しない	9	0.9	
			回答不明	1	0.1	
問3	年齢	単一	1 10代	0	0.0	971
			2 20代	103	10.6	
			3 30代	240	24.7	
			4 40代	303	31.2	
			5 50代	270	27.8	
			6 60代	51	5.3	
			7 70歳以上	2	0.2	
			回答不明	2	0.2	
問5	重複する疾患	複数	1 統合失調症	17	1.8	971
			2 気分障害	0	0.0	
			3 てんかん	10	1.0	
			4 高次脳機能障害	0	0.0	
			5 ASD	13	1.3	
			6 ADHD	21	2.2	
			7 LD	3	0.3	
			8 その他の発達障害・疾患名不明の発達障害	6	0.6	
			9 その他の精神障害	23	2.4	
			10 身体障害	3	0.3	
			11 知的障害	13	1.3	
			12 その他	13	1.3	
			13 不明	209	21.5	
			回答不明	0	0.0	
			回答なし（重複なし）	649		
問6	等級	単一	1 1級	17	1.8	971
			2 2級	361	37.2	
			3 3級	541	55.7	
			4 不明	43	4.4	
			回答不明	9	0.9	
問7	雇用形態	単一	1 正社員	316	32.5	971
			2 正社員以外（契約社員、嘱託、パートタイマー等）	652	67.1	
			回答不明	3	0.3	
問8	職種	単一	1 管理的職業	11	1.1	971
			2 専門・技術の職業	99	10.2	
			3 事務的職業	358	36.9	
			4 販売の職業	26	2.7	
			5 サービスの職業	118	12.2	
			6 保安の職業	8	0.8	
			7 農林漁業の職業	7	0.7	
			8 生産工程の職業	135	13.9	
			9 輸送・機械運転の職業	11	1.1	
			10 建設・採掘の職業	3	0.3	
			11 運搬・清掃・包装等の職業	123	12.7	
			12 その他の職業	68	7.0	
			回答不明	4	0.4	
問9	所定労働時間（週）	単一	1 10時間未満	24	2.5	971
			2 10時間以上20時間未満	46	4.7	
			3 20時間以上30時間未満	236	24.3	
			4 30時間以上	665	68.5	
			回答不明	0	0.0	

番号	質問項目	回答方法	選択肢 (集計項目)	①回答者数	選択率(%) (①÷②)*100	②回答者数計
問10	勤続年数	単一	1 3か月未満 2 3か月以上6か月未満 3 6か月以上1年未満 4 1年以上3年未満 5 3年以上5年未満 6 5年以上 回答不明	20 28 62 281 190 388 2	2.1 2.9 6.4 28.9 19.6 40.0 0.2	971
問11	手帳取得時期	単一	1 採用前 2 採用後 3 不明 回答不明	728 206 27 10	75.0 21.2 2.8 1.0	971
問12	取得後の期間 ※問11で「2 採用後」 と回答した方が回答対象	単一	1 3か月未満 2 3か月以上6か月未満 3 6か月以上1年未満 4 1年以上 5 不明 回答不明	4 5 13 178 6 0	1.9 2.4 6.3 86.4 2.9 0.0	206
問13	雇用に関して現在連携し ている就労支援機関	複数	1 ハローワーク・労働局 2 障害者職業センター 3 障害者就業・生活支援センター 4 就労移行支援事業所 5 就労定着支援事業所 6 就労継続支援A型事業所 7 就労継続支援B型事業所 8 学校 9 発達障害者支援センター 10 地域若者サポートステーション 11 自治体設置の就労支援機関 12 医療機関 13 保健所・精神保健福祉センター 14 その他 15 連携する機関はない	263 38 185 109 39 21 10 12 1 1 26 61 6 48 386	27.1 3.9 19.1 11.2 4.0 2.2 1.0 1.2 0.1 0.1 2.7 6.3 0.6 4.9 39.8	971
問14	支援機関とのつながり	単一	1 採用前からつながっていた 2 採用後からつながっている 3 現在はつながっているが、採用前は不明 4 つながっていない 回答不明	382 85 46 356 102	39.3 8.8 4.7 36.7 10.5	971
問15	連携の方法	複数	1 支援機関職員が来訪の上、面談して行っている 2 Web面談で行っている 3 電話やメールなどで行っている 4 特段行っていない	269 18 158 459	27.7 1.9 16.3 47.3	971
問15ー1	来訪頻度 (問15で1と回答)	単一	1 月に1回以上 2 3ヵ月に1回程度 3 半年に1回程度 4 年に1回程度 回答不明	71 77 61 51 9	26.4 28.6 22.7 19.0 3.3	269
問15ー2	Web面談頻度 (問15で2と回答)	単一	1 月に1回以上 2 3ヵ月に1回程度 3 半年に1回程度 4 年に1回程度 回答不明	9 6 3 0 0	50.0 33.3 16.7 0.0 0.0	18
問16	体調変化の把握	複数	1 日常の様子を注意深く見て、声がけ 2 本人に日誌をつけてもらっている 3 定期的に面談を行い、体調を確認 4 その他	765 85 495 65	4250.0 472.2 2750.0 361.1	18

番号	質問項目	回答方法		課題はない	あまり課題はない	どちらとも言えない	やや課題あり	課題あり	回答不明	回答者数計
問17	就労上の課題	単一	問17－1 指示に対する理解力							
			回答者数	367	364	113	86	12	29	971
			割合(%)	37.8	37.5	11.6	8.9	1.2	3.0	
			問17－2 職務遂行の正確さ							
			回答者数	325	360	143	96	17	30	971
			割合(%)	33.5	37.1	14.7	9.9	1.8	3.1	
			問17－3 職務遂行の能率							
			回答者数	283	317	191	115	32	33	971
			割合(%)	29.1	32.6	19.7	11.8	3.3	3.4	
			問17－4 とっさの事態に対する判断力							
			回答者数	168	244	261	199	70	29	971
			割合(%)	17.3	25.1	26.9	20.5	7.2	3.0	
			問17－5 報告・連絡・相談をする							
			回答者数	335	338	165	92	11	30	971
			割合(%)	34.5	34.8	17.0	9.5	1.1	3.1	
			問17－6 症状の安定							
			回答者数	159	268	241	185	89	29	971
			割合(%)	16.4	27.6	24.8	19.1	9.2	3.0	
			問17－7 勤労意欲							
			回答者数	340	343	156	81	22	29	971
			割合(%)	35.0	35.3	16.1	8.3	2.3	3.0	
			問17－8 出退勤等の労働習慣							
			回答者数	428	293	101	87	33	29	971
			割合(%)	44.1	30.2	10.4	9.0	3.4	3.0	
			問17－9 仕事に必要なコミュニケーション							
			回答者数	284	359	187	97	14	30	971
			割合(%)	29.2	37.0	19.3	10.0	1.4	3.1	
			問17－10 自身の障害に対する自己理解							
			回答者数	338	337	200	55	13	28	971
			割合(%)	34.8	34.7	20.6	5.7	1.3	2.9	
			問17－11 記憶や注意などの認知特性							
			回答者数	344	336	175	75	11	30	971
			割合(%)	35.4	34.6	18.0	7.7	1.1	3.1	

番号	質問項目	回答方法	選択肢 (集計項目)	①回答者数	選択率(%) (①÷②)*100	②回答者数計
問18	就労支援機関から受けたサービス	複数	1 障害状況や職業能力、配慮事項	390	40.2	971
			2 雇用支援制度や雇用事例	156	16.1	
			3 障害理解等を進める情報・研修	106	10.9	
			4 業務や労働条件の設定	157	16.2	
			5 本人の障害理解の促進	138	14.2	
			6 業務指示や手順の示し方等	112	11.5	
			7 職務再設計	13	1.3	
			8 日々の業務及び健康管理	148	15.2	
			9 日常生活管理	99	10.2	
			10 家族との仲介、会社と家庭の間の調整	50	5.1	
			11 職場不適応時の定着に向けた取組	44	4.5	

番号	質問項目	回答方法		自ら必要感じ実施している	支援・助言により必要を感じ実施している	必要性を感じるがまだ実施していない	必要がないため実施していない	その他	回答不明	回答者数計
問19	雇用管理上の措置・配慮	単一	① 実施状況							
			1 採用前に職場実習を行い、仕事への適合性を見る							
			回答者数	266	154	229	202	65	55	971
			割合(%)	27.4	15.9	23.6	20.8	6.7	5.7	
			2 職場適応のための援助者（職場支援員、企業在籍型ジョブコーチ等）を配置する							
			回答者数	138	79	255	396	48	55	971
			割合(%)	14.2	8.1	26.3	40.8	4.9	5.7	
			3 業務指導や相談に関して担当者を決める							
			回答者数	567	96	94	139	27	48	971
			割合(%)	58.4	9.9	9.7	14.3	2.8	4.9	
			4 上司や雇用管理担当者による定期的な面談を行う							
			回答者数	564	111	120	100	26	50	971
			割合(%)	58.1	11.4	12.4	10.3	2.7	5.1	
			5 他の社員との距離を取るなど本人の就業環境を整備する							
			回答者数	250	69	70	499	33	50	971
			割合(%)	25.7	7.1	7.2	51.4	3.4	5.1	
			6 できるだけ静かな場所で休憩できるようにする							
			回答者数	282	44	105	395	90	55	971
			割合(%)	29.0	4.5	10.8	40.7	9.3	5.7	
			7 照明や室内の音などの物理的環境についての対応や機器の提供等を行う							
			回答者数	117	35	86	618	61	54	971
			割合(%)	12.0	3.6	8.9	63.6	6.3	5.6	
			8 本人の適性・能力に合った業務や配置部署を設定する							
			回答者数	609	111	49	108	45	49	971
			割合(%)	62.7	11.4	5.0	11.1	4.6	5.0	
			9 本人の障害特性に応じてマニュアル・工程表等を作成する							
			回答者数	191	54	190	428	53	55	971
			割合(%)	19.7	5.6	19.6	44.1	5.5	5.7	
			10 本人の障害特性に応じて作業内容や作業手順を見直す							
			回答者数	357	73	127	329	35	50	971
			割合(%)	36.8	7.5	13.1	33.9	3.6	5.1	
			11 業務を可能・容易にするための機器を提供する							
			回答者数	153	28	91	593	50	56	971
			割合(%)	15.8	2.9	9.4	61.1	5.1	5.8	
			12 通院時間の確保、服薬管理など雇用管理上の配慮をする							
			回答者数	535	73	51	221	42	49	971
			割合(%)	55.1	7.5	5.3	22.8	4.3	5.0	
			13 体調に変化があり、職務遂行や勤怠に影響する場合に対応する							
			回答者数	676	80	40	103	22	50	971
			割合(%)	69.6	8.2	4.1	10.6	2.3	5.1	
			14 本人の状況に応じて勤務日数や労働時間の調節を行う							
			回答者数	532	74	45	226	43	51	971
			割合(%)	54.8	7.6	4.6	23.3	4.4	5.3	
			15 必要に応じて休暇を付与するなど休みやすい制度を設ける							
			回答者数	504	48	89	217	60	53	971
			割合(%)	51.9	4.9	9.2	22.3	6.2	5.5	
			16 上司や同僚とのコミュニケーションに課題がある場合に対応する							
			回答者数	503	84	58	238	35	53	971
			割合(%)	51.8	8.7	6.0	24.5	3.6	5.5	
			17 本人のプライバシーに配慮した上で他の労働者に対し、障害の内容や必要な配慮等を説明する							
			回答者数	468	97	88	218	46	54	971
			割合(%)	48.2	10.0	9.1	22.5	4.7	5.6	
			18 障害特性に配慮した教育訓練を受けさせる							
			回答者数	65	25	202	564	59	56	971
			割合(%)	6.7	2.6	20.8	58.1	6.1	5.8	
			19 業績や能力の評価を本人と共有し、状況に応じた次の目標を決める							
			回答者数	389	57	207	214	52	52	971
			割合(%)	40.1	5.9	21.3	22.0	5.4	5.4	

番号	質問項目	回答方法		自ら必要感じ実施している	支援・助言により必要を感じ実施している	必要性を感じるがまだ実施していない	必要がないため実施していない	その他	回答不明	回答者数計
問19	雇用管理上の措置・配慮	単一	① 実施状況							
			20 体調面や生活面など職場以外に課題がある場合に対応する							
			回答者数	365	100	127	265	64	50	971
			割合(%)	37.6	10.3	13.1	27.3	6.6	5.1	
			21 本人の就業状況について、管理者が直接または支援機関を介して主治医と情報を共有する							
			回答者数	122	58	201	468	72	50	971
			割合(%)	12.6	6.0	20.7	48.2	7.4	5.1	
			22 本人の就業状況に関して、産業保健スタッフを活用する							
回答者数	158	25	201	475	63	49	971			
割合(%)	16.3	2.6	20.7	48.9	6.5	5.0				

番号	質問項目	回答方法		有効である	やや有効である	どちらともいえない	あまり有効でない	有効でない	回答不明	回答者数計
問19	雇用管理上の措置・配慮	単一	② 有効性							
			1 採用前に職場実習を行い、仕事への適合性を見る							
			回答者数	475	211	202	12	9	62	971
			割合(%)	48.9	21.7	20.8	1.2	0.9	6.4	
			2 職場適応のための援助者（職場支援員、企業在籍型ジョブコーチ等）を配置する							
			回答者数	309	204	344	34	19	61	971
			割合(%)	31.8	21.0	35.4	3.5	2.0	6.3	
			3 業務指導や相談に関して担当者を決める							
			回答者数	512	228	160	11	7	53	971
			割合(%)	52.7	23.5	16.5	1.1	0.7	5.5	
			4 上司や雇用管理担当者による定期的な面談を行う							
			回答者数	534	219	147	15	4	52	971
			割合(%)	55.0	22.6	15.1	1.5	0.4	5.4	
			5 他の社員との距離を取るなど本人の就業環境を整備する							
			回答者数	264	149	396	62	39	61	971
			割合(%)	27.2	15.3	40.8	6.4	4.0	6.3	
			6 できるだけ静かな場所で休憩できるようにする							
			回答者数	291	156	393	44	22	65	971
			割合(%)	30.0	16.1	40.5	4.5	2.3	6.7	
			7 照明や室内の音などの物理的環境についての対応や機器の提供等を行う							
			回答者数	191	116	504	66	28	66	971
			割合(%)	19.7	11.9	51.9	6.8	2.9	6.8	
			8 本人の適性・能力に合った業務や配置部署を設定する							
			回答者数	536	231	134	13	3	54	971
			割合(%)	55.2	23.8	13.8	1.3	0.3	5.6	
			9 本人の障害特性に応じてマニュアル・工程表等を作成する							
			回答者数	302	201	338	45	19	66	971
			割合(%)	31.1	20.7	34.8	4.6	2.0	6.8	
			10 本人の障害特性に応じて作業内容や作業手順を見直す							
			回答者数	374	226	270	33	10	58	971
			割合(%)	38.5	23.3	27.8	3.4	1.0	6.0	
			11 業務を可能・容易にするための機器を提供する							
			回答者数	237	136	447	54	32	65	971
			割合(%)	24.4	14.0	46.0	5.6	3.3	6.7	
			12 通院時間の確保、服薬管理など雇用管理上の配慮をする							
			回答者数	502	164	224	12	9	60	971
			割合(%)	51.7	16.9	23.1	1.2	0.9	6.2	
			13 体調に変化があり、職務遂行や勤怠に影響する場合に対応する							
			回答者数	565	207	129	7	5	58	971
			割合(%)	58.2	21.3	13.3	0.7	0.5	6.0	

番号	質問項目	回答方法		有効である	やや有効である	どちらとも いえない	あまり 有効でない	有効でない	回答不明	回答者数計
問19	雇用管理上の 措置・配慮	単一	② 有効性							
			14 本人の状況に応じて勤務日数や労働時間の調節を行う							
			回答者数	510	188	194	15	4	60	971
			割合(%)	52.5	19.4	20.0	1.5	0.4	6.2	
			15 必要に応じて休暇を付与するなど休みやすい制度を設ける							
			回答者数	466	185	231	20	12	57	971
			割合(%)	48.0	19.1	23.8	2.1	1.2	5.9	
			16 上司や同僚とのコミュニケーションに課題がある場合に対応する							
			回答者数	439	250	197	16	5	64	971
			割合(%)	45.2	25.7	20.3	1.6	0.5	6.6	
			17 本人のプライバシーに配慮した上で他の労働者に対し、障害の内容や必要な配慮等を説明する							
			回答者数	413	218	245	25	11	59	971
			割合(%)	42.5	22.5	25.2	2.6	1.1	6.1	
			18 障害特性に配慮した教育訓練を受けさせる							
			回答者数	210	136	483	52	22	68	971
			割合(%)	21.6	14.0	49.7	5.4	2.3	7.0	
			19 業績や能力の評価を本人と共有し、状況に応じた次の目標を決める							
			回答者数	357	234	287	23	10	60	971
			割合(%)	36.8	24.1	29.6	2.4	1.0	6.2	
			20 体調面や生活面など職場以外に課題がある場合に対応する							
			回答者数	351	217	299	29	10	65	971
			割合(%)	36.1	22.3	30.8	3.0	1.0	6.7	
			21 本人の就業状況について、管理者が直接または支援機関を介して主治医と情報を共有する							
			回答者数	250	182	433	29	12	65	971
			割合(%)	25.7	18.7	44.6	3.0	1.2	6.7	
			22 本人の就業状況に関して、産業保健スタッフを活用する							
			回答者数	229	163	454	48	16	61	971
			割合(%)	23.6	16.8	46.8	4.9	1.6	6.3	

番号	質問項目	回答方法		負担である	やや負担である	どちらとも いえない	あまり 負担でない	負担でない	回答不明	回答者数計
問19	雇用管理上の 措置・配慮	単一	③ 負担の程度							
			1 採用前に職場実習を行い、仕事への適合性を見る							
			回答者数	92	294	252	157	103	73	971
			割合(%)	9.5	30.3	26.0	16.2	10.6	7.5	
			2 職場適応のための援助者（職場支援員、企業在籍型ジョブコーチ等）を配置する							
			回答者数	154	219	354	89	88	67	971
			割合(%)	15.9	22.6	36.5	9.2	9.1	6.9	
			3 業務指導や相談に関して担当者を決める							
			回答者数	89	277	243	169	133	60	971
			割合(%)	9.2	28.5	25.0	17.4	13.7	6.2	
			4 上司や雇用管理担当者による定期的な面談を行う							
			回答者数	70	251	244	207	139	60	971
			割合(%)	7.2	25.8	25.1	21.3	14.3	6.2	
			5 他の社員との距離を取るなど本人の就業環境を整備する							
			回答者数	86	172	405	126	115	67	971
			割合(%)	8.9	17.7	41.7	13.0	11.8	6.9	
			6 できるだけ静かな場所で休憩できるようにする							
			回答者数	60	109	360	160	212	70	971
			割合(%)	6.2	11.2	37.1	16.5	21.8	7.2	

番号	質問項目	回答方法		負担である	やや負担である	どちらとも いえない	あまり 負担でない	負担でない	回答不明	回答者数計
問19	雇用管理上の 措置・配慮	単一	③ 負担の程度							
			7 照明や室内の音などの物理的環境についての対応や機器の提供等を行う							
			回答者数	100	153	435	91	124	68	971
			割合(%)	10.3	15.8	44.8	9.4	12.8	7.0	
			8 本人の適性・能力に合った業務や配置部署を設定する							
			回答者数	86	217	280	181	150	57	971
			割合(%)	8.9	22.3	28.8	18.6	15.4	5.9	
			9 本人の障害特性に応じてマニュアル・工程表等を作成する							
			回答者数	172	276	304	66	81	72	971
			割合(%)	17.7	28.4	31.3	6.8	8.3	7.4	
			10 本人の障害特性に応じて作業内容や作業手順を見直す							
			回答者数	112	279	312	103	104	61	971
			割合(%)	11.5	28.7	32.1	10.6	10.7	6.3	
			11 業務を可能・容易にするための機器を提供する							
			回答者数	133	155	430	86	98	69	971
			割合(%)	13.7	16.0	44.3	8.9	10.1	7.1	
			12 通院時間の確保、服薬管理など雇用管理上の配慮をする							
			回答者数	46	126	290	217	228	64	971
			割合(%)	4.7	13.0	29.9	22.3	23.5	6.6	
			13 体調に変化があり、職務遂行や勤怠に影響する場合に対応する							
			回答者数	92	229	248	173	169	60	971
			割合(%)	9.5	23.6	25.5	17.8	17.4	6.2	
			14 本人の状況に応じて勤務日数や労働時間の調節を行う							
			回答者数	90	183	264	186	185	63	971
			割合(%)	9.3	18.8	27.2	19.2	19.1	6.5	
			15 必要に応じて休暇を付与するなど休みやすい制度を設ける							
			回答者数	80	156	306	164	204	61	971
			割合(%)	8.2	16.1	31.5	16.9	21.0	6.3	
			16 上司や同僚とのコミュニケーションに課題がある場合に対応する							
			回答者数	76	217	303	163	147	65	971
			割合(%)	7.8	22.3	31.2	16.8	15.1	6.7	
			17 本人のプライバシーに配慮した上で他の労働者に対し、障害の内容や必要な配慮等を説明する							
			回答者数	51	174	337	180	168	61	971
			割合(%)	5.3	17.9	34.7	18.5	17.3	6.3	
			18 障害特性に配慮した教育訓練を受けさせる							
			回答者数	111	162	462	73	95	68	971
			割合(%)	11.4	16.7	47.6	7.5	9.8	7.0	
			19 業績や能力の評価を本人と共有し、状況に応じた次の目標を決める							
			回答者数	68	181	352	164	144	62	971
			割合(%)	7.0	18.6	36.3	16.9	14.8	6.4	
			20 体調面や生活面など職場以外に課題がある場合に対応する							
			回答者数	143	207	336	101	121	63	971
			割合(%)	14.7	21.3	34.6	10.4	12.5	6.5	
			21 本人の就業状況について、管理者が直接または支援機関を介して主治医と情報を共有する							
			回答者数	116	184	428	79	99	65	971
			割合(%)	11.9	18.9	44.1	8.1	10.2	6.7	
			22 本人の就業状況に関して、産業保健スタッフを活用する							
			回答者数	86	132	477	92	123	61	971
			割合(%)	8.9	13.6	49.1	9.5	12.7	6.3	

8-1③ 主な疾患別集計表（調査票B 【てんかん】）

番号	質問項目	回答方法	選択肢 (集計項目)	①回答者数	選択率(%) (①÷②)*100	②回答者数計
問 1	事業形態	単一	1 一般の企業・事業所（2・3を除く）	145	96.7	150
			2 特例子会社	0	0.0	
			3 就労継続支援A型事業所	4	2.7	
			回答不明	1	0.7	
問 2	性別	単一	1 男性	102	68.0	150
			2 女性	46	30.7	
			3 回答しない	2	1.3	
			回答不明	0	0	
問 3	年齢	単一	1 10代	1	0.7	150
			2 20代	36	24.0	
			3 30代	47	31.3	
			4 40代	42	28.0	
			5 50代	18	12.0	
			6 60代	6	4.0	
			7 70歳以上	0	0.0	
			回答不明	0	0.0	
問 5	重複する疾患	複数	1 統合失調症	1	0.7	150
			2 気分障害	2	1.3	
			3 てんかん	0	0.0	
			4 高次脳機能障害	4	2.7	
			5 ASD	2	1.3	
			6 ADHD	2	1.3	
			7 LD	3	2.0	
			8 その他の発達障害・疾患名不明の発達障害	3	2.0	
			9 その他の精神障害	2	1.3	
			10 身体障害	1	0.7	
			11 知的障害	4	2.7	
			12 その他	1	0.7	
			13 不明	26	17.3	
			回答不明	0	0.0	
			回答なし（重複なし）	102		
問 6	等級	単一	1 1級	19	12.7	150
			2 2級	55	36.7	
			3 3級	66	44.0	
			4 不明	8	5.3	
			回答不明	2	1.3	
問 7	雇用形態	単一	1 正社員	71	47.3	150
			2 正社員以外（契約社員、嘱託、パートタイマー等）	79	52.7	
			回答不明	0	0.0	
問 8	職種	単一	1 管理的職業	2	1.3	150
			2 専門・技術の職業	18	12.0	
			3 事務的職業	56	37.3	
			4 販売の職業	3	2.0	
			5 サービスの職業	15	10.0	
			6 保安の職業	0	0.0	
			7 農林漁業の職業	1	0.7	
			8 生産工程の職業	23	15.3	
			9 輸送・機械運転の職業	0	0.0	
			10 建設・採掘の職業	1	0.7	
			11 運搬・清掃・包装等の職業	23	15.3	
			12 その他の職業	8	5.3	
			回答不明	0	0.0	
問 9	所定労働時間（週）	単一	1 10時間未満	2	1.3	150
			2 10時間以上20時間未満	2	1.3	
			3 20時間以上30時間未満	23	15.3	
			4 30時間以上	123	82.0	
			回答不明	0	0.0	

番号	質問項目	回答方法	選択肢 (集計項目)	①回答者数	選択率(%) (①÷②)*100	②回答者数計
問10	勤続年数	単一	1 3か月未満 2 3か月以上6か月未満 3 6か月以上1年未満 4 1年以上3年未満 5 3年以上5年未満 6 5年以上 回答不明	0 7 6 29 22 86 0	0.0 4.7 4.0 19.3 14.7 57.3 0.0	150
問11	手帳取得時期	単一	1 採用前 2 採用後 3 不明 回答不明	101 43 5 1	67.3 28.7 3.3 0.7	150
問12	取得後の期間 ※問11で「2 採用後」 と回答した方が回答対象	単一	1 3か月未満 2 3か月以上6か月未満 3 6か月以上1年未満 4 1年以上 5 不明 回答不明	1 0 3 37 2 0	2.3 0.0 7.0 86.0 4.7 0.0	43
問13	雇用に関して現在連携し ている就労支援機関	複数	1 ハローワーク・労働局 2 障害者職業センター 3 障害者就業・生活支援センター 4 就労移行支援事業所 5 就労定着支援事業所 6 就労継続支援A型事業所 7 就労継続支援B型事業所 8 学校 9 発達障害者支援センター 10 地域若者サポートステーション 11 自治体設置の就労支援機関 12 医療機関 13 保健所・精神保健福祉センター 14 その他 15 連携する機関はない	32 8 18 7 7 2 2 4 0 1 1 10 1 5 80	21.3 5.3 12.0 4.7 4.7 1.3 1.3 2.7 0.0 0.7 0.7 6.7 0.7 3.3 53.3	150
問14	支援機関とのつながり	単一	1 採用前からつながっていた 2 採用後からつながっている 3 現在はつながっているが、採用前は不明 4 つながっていない 回答不明	49 14 3 68 16	32.7 9.3 2.0 45.3 10.7	150
問15	連携の方法	複数	1 支援機関職員が来訪の上、面談して行っている 2 Web面談で行っている 3 電話やメールなどで行っている 4 特段行っていない	29 1 18 93	19.3 0.7 12.0 62.0	150
問15ー1	来訪頻度 (問15で1と回答)	単一	1 月に1回以上 2 3ヵ月に1回程度 3 半年に1回程度 4 年に1回程度 回答不明	6 8 9 6 0	20.7 27.6 31.0 20.7 0.0	29
問15ー2	Web面談頻度 (問15で2と回答)	単一	1 月に1回以上 2 3ヵ月に1回程度 3 半年に1回程度 4 年に1回程度 回答不明	1 0 0 0 0	100.0 0.0 0.0 0.0 0.0	1
問16	体調変化の把握	複数	1 日常の様子を注意深く見て、声がけ 2 本人に日誌をつけてもらっている 3 定期的に面談を行い、体調を確認 4 その他	118 7 67 12	78.7 4.7 44.7 8.0	150

番号	質問項目	回答方法		課題はない	あまり課題はない	どちらとも言えない	やや課題あり	課題あり	回答不明	回答者数計
問17	就労上の課題	単一	問17－1 指示に対する理解力							
			回答者数	55	48	17	22	4	4	150
			割合(%)	36.7	32.0	11.3	14.7	2.7	2.7	
			問17－2 職務遂行の正確さ							
			回答者数	50	53	18	21	4	4	150
			割合(%)	33.3	35.3	12.0	14.0	2.7	2.7	
			問17－3 職務遂行の能率							
			回答者数	44	41	33	22	6	4	150
			割合(%)	29.3	27.3	22.0	14.7	4.0	2.7	
			問17－4 とっさの事態に対する判断力							
			回答者数	35	28	35	34	14	4	150
			割合(%)	23.3	18.7	23.3	22.7	9.3	2.7	
			問17－5 報告・連絡・相談をする							
			回答者数	58	49	19	16	3	5	150
			割合(%)	38.7	32.7	12.7	10.7	2.0	3.3	
			問17－6 症状の安定							
			回答者数	49	43	30	19	5	4	150
			割合(%)	32.7	28.7	20.0	12.7	3.3	2.7	
			問17－7 勤労意欲							
			回答者数	73	48	17	6	2	4	150
			割合(%)	48.7	32.0	11.3	4.0	1.3	2.7	
			問17－8 出退勤等の労働習慣							
			回答者数	85	43	8	9	1	4	150
			割合(%)	56.7	28.7	5.3	6.0	0.7	2.7	
			問17－9 仕事に必要なコミュニケーション							
			回答者数	62	41	24	17	2	4	150
			割合(%)	41.3	27.3	16.0	11.3	1.3	2.7	
			問17－10 自身の障害に対する自己理解							
			回答者数	69	48	18	8	3	4	150
			割合(%)	46.0	32.0	12.0	5.3	2.0	2.7	
			問17－11 記憶や注意などの認知特性							
			回答者数	58	40	18	29	1	4	150
			割合(%)	38.7	26.7	12.0	19.3	0.7	2.7	

番号	質問項目	回答方法	選択肢 (集計項目)	①回答者数	選択率(%) (①÷②)*100	②回答者数計
問18	就労支援機関から受けたサービス	複数	1 障害状況や職業能力、配慮事項	48	32.0	150
			2 雇用支援制度や雇用事例	23	15.3	
			3 障害理解等を進める情報・研修	10	6.7	
			4 業務や労働条件の設定	27	18.0	
			5 本人の障害理解の促進	15	10.0	
			6 業務指示や手順の示し方等	14	9.3	
			7 職務再設計	1	0.7	
			8 日々の業務及び健康管理	18	12.0	
			9 日常生活管理	15	10.0	
			10 家族との仲介、会社と家庭の間の調整	10	6.7	
			11 職場不適応時の定着に向けた取組	2	1.3	

番号	質問項目	回答方法		自ら必要感じ実施している	支援・助言により必要を感じ実施している	必要性を感じるがまだ実施していない	必要がないため実施していない	その他	回答不明	回答者数計
問19	雇用管理上の措置・配慮	単一	① 実施状況							
			1 採用前に職場実習を行い、仕事への適合性を見る							
			回答者数	35	21	33	40	15	6	150
			割合(%)	23.3	14.0	22.0	26.7	10.0	4.0	
			2 職場適応のための援助者（職場支援員、企業在籍型ジョブコーチ等）を配置する							
			回答者数	11	10	32	79	13	5	150
			割合(%)	7.3	6.7	21.3	52.7	8.7	3.3	
			3 業務指導や相談に関して担当者を決める							
			回答者数	63	16	14	44	6	7	150
			割合(%)	42.0	10.7	9.3	29.3	4.0	4.7	
			4 上司や雇用管理担当者による定期的な面談を行う							
			回答者数	72	16	26	21	10	5	150
			割合(%)	48.0	10.7	17.3	14.0	6.7	3.3	
			5 他の社員との距離を取るなど本人の就業環境を整備する							
			回答者数	24	9	10	93	8	6	150
			割合(%)	16.0	6.0	6.7	62.0	5.3	4.0	
			6 できるだけ静かな場所で休憩できるようにする							
			回答者数	31	6	11	84	12	6	150
			割合(%)	20.7	4.0	7.3	56.0	8.0	4.0	
			7 照明や室内の音などの物理的環境についての対応や機器の提供等を行う							
			回答者数	16	5	17	93	13	6	150
			割合(%)	10.7	3.3	11.3	62.0	8.7	4.0	
			8 本人の適性・能力に合った業務や配置部署を設定する							
			回答者数	84	17	9	23	12	5	150
			割合(%)	56.0	11.3	6.0	15.3	8.0	3.3	
			9 本人の障害特性に応じてマニュアル・工程表等を作成する							
			回答者数	19	7	22	84	12	6	150
			割合(%)	12.7	4.7	14.7	56.0	8.0	4.0	
			10 本人の障害特性に応じて作業内容や作業手順を見直す							
			回答者数	45	10	11	69	8	7	150
			割合(%)	30.0	6.7	7.3	46.0	5.3	4.7	
			11 業務を可能・容易にするための機器を提供する							
			回答者数	14	2	17	99	12	6	150
			割合(%)	9.3	1.3	11.3	66.0	8.0	4.0	
			12 通院時間の確保、服薬管理など雇用管理上の配慮をする							
			回答者数	69	10	9	43	12	7	150
			割合(%)	46.0	6.7	6.0	28.7	8.0	4.7	
			13 体調に変化があり、職務遂行や勤怠に影響する場合に対応する							
			回答者数	98	13	2	21	10	6	150
			割合(%)	65.3	8.7	1.3	14.0	6.7	4.0	
			14 本人の状況に応じて勤務日数や労働時間の調節を行う							
			回答者数	79	12	4	42	7	6	150
			割合(%)	52.7	8.0	2.7	28.0	4.7	4.0	
			15 必要に応じて休暇を付与するなど休みやすい制度を設ける							
			回答者数	75	9	11	38	12	5	150
			割合(%)	50.0	6.0	7.3	25.3	8.0	3.3	
			16 上司や同僚とのコミュニケーションに課題がある場合に対応する							
			回答者数	67	12	8	49	8	6	150
			割合(%)	44.7	8.0	5.3	32.7	5.3	4.0	
			17 本人のプライバシーに配慮した上で他の労働者に対し、障害の内容や必要な配慮等を説明する							
			回答者数	69	15	15	34	11	6	150
			割合(%)	46.0	10.0	10.0	22.7	7.3	4.0	
			18 障害特性に配慮した教育訓練を受けさせる							
			回答者数	5	3	28	92	15	7	150
			割合(%)	3.3	2.0	18.7	61.3	10.0	4.7	
			19 業績や能力の評価を本人と共有し、状況に応じた次の目標を決める							
			回答者数	63	7	19	41	14	6	150
			割合(%)	42.0	4.7	12.7	27.3	9.3	4.0	

番号	質問項目	回答方法		自ら必要感じ実施している	支援・助言により必要を感じ実施している	必要性を感じるがまだ実施していない	必要がないため実施していない	その他	回答不明	回答者数計
問19	雇用管理上の措置・配慮	単一	① 実施状況							
			20 体調面や生活面など職場以外に課題がある場合に対応する							
			回答者数	50	12	19	51	12	6	150
			割合(%)	33.3	8.0	12.7	34.0	8.0	4.0	
			21 本人の就業状況について、管理者が直接または支援機関を介して主治医と情報を共有する							
			回答者数	15	8	25	81	16	5	150
			割合(%)	10.0	5.3	16.7	54.0	10.7	3.3	
			22 本人の就業状況に関して、産業保健スタッフを活用する							
回答者数	19	5	26	80	15	5	150			
割合(%)	12.7	3.3	17.3	53.3	10.0	3.3				

番号	質問項目	回答方法		有効である	やや有効である	どちらともいえない	あまり有効でない	有効でない	回答不明	回答者数計
問19	雇用管理上の措置・配慮	単一	② 有効性							
			1 採用前に職場実習を行い、仕事への適合性を見る							
			回答者数	73	33	31	3	2	8	150
			割合(%)	48.7	22.0	20.7	2.0	1.3	5.3	
			2 職場適応のための援助者（職場支援員、企業在籍型ジョブコーチ等）を配置する							
			回答者数	35	34	67	3	4	7	150
			割合(%)	23.3	22.7	44.7	2.0	2.7	4.7	
			3 業務指導や相談に関して担当者を決める							
			回答者数	64	35	41	0	1	9	150
			割合(%)	42.7	23.3	27.3	0.0	0.7	6.0	
			4 上司や雇用管理担当者による定期的な面談を行う							
			回答者数	80	33	28	0	1	8	150
			割合(%)	53.3	22.0	18.7	0.0	0.7	5.3	
			5 他の社員との距離を取るなど本人の就業環境を整備する							
			回答者数	33	22	68	11	9	7	150
			割合(%)	22.0	14.7	45.3	7.3	6.0	4.7	
			6 できるだけ静かな場所で休憩できるようにする							
			回答者数	36	25	72	3	6	8	150
			割合(%)	24.0	16.7	48.0	2.0	4.0	5.3	
			7 照明や室内の音などの物理的環境についての対応や機器の提供等を行う							
			回答者数	31	17	78	10	6	8	150
			割合(%)	20.7	11.3	52.0	6.7	4.0	5.3	
			8 本人の適性・能力に合った業務や配置部署を設定する							
			回答者数	84	36	23	1	0	6	150
			割合(%)	56.0	24.0	15.3	0.7	0.0	4.0	
			9 本人の障害特性に応じてマニュアル・工程表等を作成する							
			回答者数	41	35	56	6	5	7	150
			割合(%)	27.3	23.3	37.3	4.0	3.3	4.7	
			10 本人の障害特性に応じて作業内容や作業手順を見直す							
			回答者数	56	33	46	6	2	7	150
			割合(%)	37.3	22.0	30.7	4.0	1.3	4.7	
			11 業務を可能・容易にするための機器を提供する							
			回答者数	26	27	75	11	4	7	150
			割合(%)	17.3	18.0	50.0	7.3	2.7	4.7	
			12 通院時間の確保、服薬管理など雇用管理上の配慮をする							
			回答者数	75	27	38	1	1	8	150
			割合(%)	50.0	18.0	25.3	0.7	0.7	5.3	
			13 体調に変化があり、職務遂行や動意に影響する場合に対応する							
			回答者数	88	33	22	0	0	7	150
			割合(%)	58.7	22.0	14.7	0.0	0.0	4.7	

番号	質問項目	回答方法		有効である	やや有効である	どちらとも いえない	あまり 有効でない	有効でない	回答不明	回答者数計
問19	雇用管理上の 措置・配慮	単一	② 有効性							
			14 本人の状況に応じて勤務日数や労働時間の調節を行う							
			回答者数	80	33	27	0	2	8	150
			割合(%)	53.3	22.0	18.0	0.0	1.3	5.3	
			15 必要に応じて休暇を付与するなど休みやすい制度を設ける							
			回答者数	71	31	36	4	0	8	150
			割合(%)	47.3	20.7	24.0	2.7	0.0	5.3	
			16 上司や同僚とのコミュニケーションに課題がある場合に対応する							
			回答者数	61	40	41	0	0	8	150
			割合(%)	40.7	26.7	27.3	0.0	0.0	5.3	
			17 本人のプライバシーに配慮した上で他の労働者に対し、障害の内容や必要な配慮等を説明する							
			回答者数	64	38	39	2	0	7	150
			割合(%)	42.7	25.3	26.0	1.3	0.0	4.7	
			18 障害特性に配慮した教育訓練を受けさせる							
			回答者数	26	29	80	4	5	6	150
			割合(%)	17.3	19.3	53.3	2.7	3.3	4.0	
			19 業績や能力の評価を本人と共有し、状況に応じた次の目標を決める							
			回答者数	55	36	48	3	2	6	150
			割合(%)	36.7	24.0	32.0	2.0	1.3	4.0	
			20 体調面や生活面など職場以外に課題がある場合に対応する							
			回答者数	49	41	51	1	2	6	150
			割合(%)	32.7	27.3	34.0	0.7	1.3	4.0	
			21 本人の就業状況について、管理者が直接または支援機関を介して主治医と情報を共有する							
			回答者数	36	32	68	5	3	6	150
			割合(%)	24.0	21.3	45.3	3.3	2.0	4.0	
			22 本人の就業状況に関して、産業保健スタッフを活用する							
			回答者数	34	27	74	6	4	5	150
			割合(%)	22.7	18.0	49.3	4.0	2.7	3.3	

番号	質問項目	回答方法		負担である	やや負担である	どちらとも いえない	あまり 負担でない	負担でない	回答不明	回答者数計
問19	雇用管理上の 措置・配慮	単一	③ 負担の程度							
			1 採用前に職場実習を行い、仕事への適合性を見る							
			回答者数	12	52	36	23	16	11	150
			割合(%)	8.0	34.7	24.0	15.3	10.7	7.3	
			2 職場適応のための援助者（職場支援員、企業在籍型ジョブコーチ等）を配置する							
			回答者数	21	40	50	19	10	10	150
			割合(%)	14.0	26.7	33.3	12.7	6.7	6.7	
			3 業務指導や相談に関して担当者を決める							
			回答者数	13	37	43	28	18	11	150
			割合(%)	8.7	24.7	28.7	18.7	12.0	7.3	
			4 上司や雇用管理担当者による定期的な面談を行う							
			回答者数	10	39	36	32	24	9	150
			割合(%)	6.7	26.0	24.0	21.3	16.0	6.0	
			5 他の社員との距離を取るなど本人の就業環境を整備する							
			回答者数	8	24	71	19	20	8	150
			割合(%)	5.3	16.0	47.3	12.7	13.3	5.3	
			6 できるだけ静かな場所で休憩できるようにする							
			回答者数	4	14	71	16	37	8	150
			割合(%)	2.7	9.3	47.3	10.7	24.7	5.3	

番号	質問項目	回答方法		負担である	やや負担である	どちらとも いえない	あまり 負担でない	負担でない	回答不明	回答者数計
問19	雇用管理上の 措置・配慮	単一	③ 負担の程度							
			7 照明や室内の音などの物理的環境についての対応や機器の提供等を行う							
			回答者数	13	25	66	21	15	10	150
			割合(%)	8.7	16.7	44.0	14.0	10.0	6.7	
			8 本人の適性・能力に合った業務や配置部署を設定する							
			回答者数	12	36	44	28	24	6	150
			割合(%)	8.0	24.0	29.3	18.7	16.0	4.0	
			9 本人の障害特性に応じてマニュアル・工程表等を作成する							
			回答者数	24	41	51	16	11	7	150
			割合(%)	16.0	27.3	34.0	10.7	7.3	4.7	
			10 本人の障害特性に応じて作業内容や作業手順を見直す							
			回答者数	23	46	41	19	14	7	150
			割合(%)	15.3	30.7	27.3	12.7	9.3	4.7	
			11 業務を可能・容易にするための機器を提供する							
			回答者数	21	31	62	19	10	7	150
			割合(%)	14.0	20.7	41.3	12.7	6.7	4.7	
			12 通院時間の確保、服薬管理など雇用管理上の配慮をする							
			回答者数	4	17	50	32	38	9	150
			割合(%)	2.7	11.3	33.3	21.3	25.3	6.0	
			13 体調に変化があり、職務遂行や勤怠に影響する場合に対応する							
			回答者数	11	38	31	35	27	8	150
			割合(%)	7.3	25.3	20.7	23.3	18.0	5.3	
			14 本人の状況に応じて勤務日数や労働時間の調節を行う							
			回答者数	8	31	36	42	25	8	150
			割合(%)	5.3	20.7	24.0	28.0	16.7	5.3	
			15 必要に応じて休暇を付与するなど休みやすい制度を設ける							
			回答者数	6	20	46	39	31	8	150
			割合(%)	4.0	13.3	30.7	26.0	20.7	5.3	
			16 上司や同僚とのコミュニケーションに課題がある場合に対応する							
			回答者数	7	38	42	32	23	8	150
			割合(%)	4.7	25.3	28.0	21.3	15.3	5.3	
			17 本人のプライバシーに配慮した上で他の労働者に対し、障害の内容や必要な配慮等を説明する							
			回答者数	8	26	49	35	24	8	150
			割合(%)	5.3	17.3	32.7	23.3	16.0	5.3	
			18 障害特性に配慮した教育訓練を受けさせる							
			回答者数	18	32	62	18	12	8	150
			割合(%)	12.0	21.3	41.3	12.0	8.0	5.3	
			19 業績や能力の評価を本人と共有し、状況に応じた次の目標を決める							
			回答者数	9	25	54	27	27	8	150
			割合(%)	6.0	16.7	36.0	18.0	18.0	5.3	
			20 体調面や生活面など職場以外に課題がある場合に対応する							
			回答者数	11	33	50	23	25	8	150
			割合(%)	7.3	22.0	33.3	15.3	16.7	5.3	
			21 本人の就業状況について、管理者が直接または支援機関を介して主治医と情報を共有する							
			回答者数	11	41	64	13	14	7	150
			割合(%)	7.3	27.3	42.7	8.7	9.3	4.7	
			22 本人の就業状況に関して、産業保健スタッフを活用する							
			回答者数	10	23	73	14	23	7	150
			割合(%)	6.7	15.3	48.7	9.3	15.3	4.7	

8-1④ 主な疾患別集計表（調査票B 【高次脳機能障害】）

番号	質問項目	回答方法	選択肢 (集計項目)	①回答者数	選択率(%) (①÷②)*100	②回答者数計
問1	事業形態	単一	1 一般の企業・事業所（2・3を除く）	94	94.9	99
			2 特例子会社	0	0.0	
			3 就労継続支援A型事業所	4	4.0	
			回答不明	1	1.0	
問2	性別	単一	1 男性	84	84.8	99
			2 女性	13	13.1	
			3 回答しない	0	0.0	
			回答不明	2	2.0	
問3	年齢	単一	1 10代	0	0.0	99
			2 20代	7	7.1	
			3 30代	16	16.2	
			4 40代	30	30.3	
			5 50代	33	33.3	
			6 60代	11	11.1	
			7 70歳以上	0	0.0	
			回答不明	2	2.0	
問5	重複する疾患	複数	1 統合失調症	1	1.0	99
			2 気分障害	1	1.0	
			3 てんかん	9	9.1	
			4 高次脳機能障害	0	0.0	
			5 ASD	1	1.0	
			6 ADHD	1	1.0	
			7 LD	0	0.0	
			8 その他の発達障害・疾患名不明の発達障害	1	1.0	
			9 その他の精神障害	0	0.0	
			10 身体障害	6	6.1	
			11 知的障害	1	1.0	
			12 その他	7	7.1	
			13 不明	17	17.2	
			回答不明	0	0.0	
			回答なし（重複なし）	58		
問6	等級	単一	1 1級	3	3.0	99
			2 2級	45	45.5	
			3 3級	44	44.4	
			4 不明	2	2.0	
			回答不明	5	5.1	
問7	雇用形態	単一	1 正社員	41	41.4	99
			2 正社員以外（契約社員、嘱託、パートタイマー等）	58	58.6	
			回答不明	0	0.0	
問8	職種	単一	1 管理的職業	2	2.0	99
			2 専門・技術の職業	10	10.1	
			3 事務的職業	24	24.2	
			4 販売の職業	1	1.0	
			5 サービスの職業	12	12.1	
			6 保安の職業	0	0.0	
			7 農林漁業の職業	3	3.0	
			8 生産工程の職業	15	15.2	
			9 輸送・機械運転の職業	1	1.0	
			10 建設・採掘の職業	1	1.0	
			11 運搬・清掃・包装等の職業	25	25.3	
			12 その他の職業	4	4.0	
			回答不明	1	1.0	
問9	所定労働時間（週）	単一	1 10時間未満	2	2.0	99
			2 10時間以上20時間未満	4	4.0	
			3 20時間以上30時間未満	23	23.2	
			4 30時間以上	69	69.7	
			回答不明	1	1.0	

番号	質問項目	回答方法	選択肢 (集計項目)	①回答者数	選択率(%) (①÷②)*100	②回答者数計
問10	勤続年数	単一	1 3か月未満 2 3か月以上6か月未満 3 6か月以上1年未満 4 1年以上3年未満 5 3年以上5年未満 6 5年以上 回答不明	0 0 7 16 16 58 2	0.0 0.0 7.1 16.2 16.2 58.6 2.0	99
問11	手帳取得時期	単一	1 採用前 2 採用後 3 不明 回答不明	69 28 1 1	69.7 28.3 1.0 1.0	99
問12	取得後の期間 ※問11で「2 採用後」 と回答した方が回答対象	単一	1 3か月未満 2 3か月以上6か月未満 3 6か月以上1年未満 4 1年以上 5 不明 回答不明	0 0 1 27 0 0	0.0 0.0 3.6 96.4 0.0 0.0	28
問13	雇用に関して現在連携し ている就労支援機関	複数	1 ハローワーク・労働局 2 障害者職業センター 3 障害者就業・生活支援センター 4 就労移行支援事業所 5 就労定着支援事業所 6 就労継続支援A型事業所 7 就労継続支援B型事業所 8 学校 9 発達障害者支援センター 10 地域若者サポートステーション 11 自治体設置の就労支援機関 12 医療機関 13 保健所・精神保健福祉センター 14 その他 15 連携する機関はない	21 5 26 8 4 4 2 1 0 0 2 12 1 3 42	21.2 5.1 26.3 8.1 4.0 4.0 2.0 1.0 0.0 0.0 2.0 12.1 1.0 3.0 42.4	99
問14	支援機関とのつながり	単一	1 採用前からつながっていた 2 採用後からつながっている 3 現在はつながっているが、採用前は不明 4 つながっていない 回答不明	35 18 2 35 9	35.4 18.2 2.0 35.4 9.1	99
問15	連携の方法	複数	1 支援機関職員が来訪の上、面談して行っている 2 Web面談で行っている 3 電話やメールなどで行っている 4 特段行っていない	28 0 16 51	28.3 0.0 16.2 51.5	99
問15ー1	来訪頻度 (問15で1と回答)	単一	1 月に1回以上 2 3ヵ月に1回程度 3 半年に1回程度 4 年に1回程度 回答不明	4 7 9 8 0	14.3 25.0 32.1 28.6 0.0	28
問15ー2	Web面談頻度 (問15で2と回答)	単一	1 月に1回以上 2 3ヵ月に1回程度 3 半年に1回程度 4 年に1回程度 回答不明	0 0 0 0 0	— — — — —	0
問16	体調変化の把握	複数	1 日常の様子を注意深く見て、声がけ 2 本人に日誌をつけてもらっている 3 定期的に面談を行い、体調を確認 4 その他	81 4 36 8	81.8 4.0 36.4 8.1	99

番号	質問項目	回答方法		課題はない	あまり課題はない	どちらとも言えない	やや課題あり	課題あり	回答不明	回答者数計
問17	就労上の課題	単一	問17-1 指示に対する理解力							
			回答者数	18	30	15	26	9	1	99
			割合(%)	18.2	30.3	15.2	26.3	9.1	1.0	
			問17-2 職務遂行の正確さ							
			回答者数	14	37	18	17	12	1	99
			割合(%)	14.1	37.4	18.2	17.2	12.1	1.0	
			問17-3 職務遂行の能率							
			回答者数	11	30	18	29	10	1	99
			割合(%)	11.1	30.3	18.2	29.3	10.1	1.0	
			問17-4 とっさの事態に対する判断力							
			回答者数	10	16	18	26	28	1	99
			割合(%)	10.1	16.2	18.2	26.3	28.3	1.0	
			問17-5 報告・連絡・相談をする							
			回答者数	18	32	15	25	8	1	99
			割合(%)	18.2	32.3	15.2	25.3	8.1	1.0	
			問17-6 症状の安定							
			回答者数	24	41	18	12	3	1	99
			割合(%)	24.2	41.4	18.2	12.1	3.0	1.0	
			問17-7 勤労意欲							
			回答者数	39	31	20	5	3	1	99
			割合(%)	39.4	31.3	20.2	5.1	3.0	1.0	
			問17-8 出退勤等の労働習慣							
			回答者数	57	31	7	3	0	1	99
			割合(%)	57.6	31.3	7.1	3.0	0.0	1.0	
			問17-9 仕事に必要なコミュニケーション							
			回答者数	28	25	18	21	6	1	99
			割合(%)	28.3	25.3	18.2	21.2	6.1	1.0	
			問17-10 自身の障害に対する自己理解							
			回答者数	24	28	29	12	5	1	99
			割合(%)	24.2	28.3	29.3	12.1	5.1	1.0	
			問17-11 記憶や注意などの認知特性							
			回答者数	9	21	18	32	18	1	99
			割合(%)	9.1	21.2	18.2	32.3	18.2	1.0	

番号	質問項目	回答方法	選択肢 (集計項目)	①回答者数	選択率(%) (①÷②)*100	②回答者数計
問18	就労支援機関から受けたサービス	複数	1 障害状況や職業能力、配慮事項	42	42.4	99
			2 雇用支援制度や雇用事例	25	25.3	
			3 障害理解等を進める情報・研修	19	19.2	
			4 業務や労働条件の設定	22	22.2	
			5 本人の障害理解の促進	13	13.1	
			6 業務指示や手順の示し方等	19	19.2	
			7 職務再設計	4	4.0	
			8 日々の業務及び健康管理	16	16.2	
			9 日常生活管理	6	6.1	
			10 家族との仲介、会社と家庭の間の調整	13	13.1	
			11 職場不適應時の定着に向けた取組	5	5.1	

番号	質問項目	回答方法		自ら必要を感じ実施している	支援・助言により必要を感じ実施している	必要性を感じるがまだ実施していない	必要がないため実施していない	その他	回答不明	回答者数計
問19	雇用管理上の措置・配慮	単一	① 実施状況							
			1 採用前に職場実習を行い、仕事への適合性を見る							
			回答者数	29	16	19	21	12	2	99
			割合(%)	29.3	16.2	19.2	21.2	12.1	2.0	
			2 職場適応のための援助者（職場支援員、企業在籍型ジョブコーチ等）を配置する							
			回答者数	16	14	22	38	6	3	99
			割合(%)	16.2	14.1	22.2	38.4	6.1	3.0	
			3 業務指導や相談に関して担当者を決める							
			回答者数	54	10	10	22	0	3	99
			割合(%)	54.5	10.1	10.1	22.2	0.0	3.0	
			4 上司や雇用管理担当者による定期的な面談を行う							
			回答者数	50	12	18	11	6	2	99
			割合(%)	50.5	12.1	18.2	11.1	6.1	2.0	
			5 他の社員との距離を取るなど本人の就業環境を整備する							
			回答者数	23	12	3	54	5	2	99
			割合(%)	23.2	12.1	3.0	54.5	5.1	2.0	
			6 できるだけ静かな場所で休憩できるようにする							
			回答者数	24	8	4	55	6	2	99
			割合(%)	24.2	8.1	4.0	55.6	6.1	2.0	
			7 照明や室内の音などの物理的環境についての対応や機器の提供等を行う							
			回答者数	11	4	3	75	3	3	99
			割合(%)	11.1	4.0	3.0	75.8	3.0	3.0	
			8 本人の適性・能力に合った業務や配置部署を設定する							
			回答者数	65	6	12	10	4	2	99
			割合(%)	65.7	6.1	12.1	10.1	4.0	2.0	
			9 本人の障害特性に応じてマニュアル・工程表等を作成する							
			回答者数	27	8	14	42	6	2	99
			割合(%)	27.3	8.1	14.1	42.4	6.1	2.0	
			10 本人の障害特性に応じて作業内容や作業手順を見直す							
			回答者数	49	10	5	30	3	2	99
			割合(%)	49.5	10.1	5.1	30.3	3.0	2.0	
			11 業務を可能・容易にするための機器を提供する							
			回答者数	20	3	2	69	3	2	99
			割合(%)	20.2	3.0	2.0	69.7	3.0	2.0	
			12 通院時間の確保、服薬管理など雇用管理上の配慮をする							
			回答者数	50	8	2	31	5	3	99
			割合(%)	50.5	8.1	2.0	31.3	5.1	3.0	
			13 体調に変化があり、職務遂行や勤怠に影響する場合に対応する							
			回答者数	61	6	3	24	3	2	99
			割合(%)	61.6	6.1	3.0	24.2	3.0	2.0	
			14 本人の状況に応じて勤務日数や労働時間の調節を行う							
			回答者数	51	8	2	33	3	2	99
			割合(%)	51.5	8.1	2.0	33.3	3.0	2.0	
			15 必要に応じて休暇を付与するなど休みやすい制度を設ける							
			回答者数	48	2	9	31	6	3	99
			割合(%)	48.5	2.0	9.1	31.3	6.1	3.0	
			16 上司や同僚とのコミュニケーションに課題がある場合に対応する							
			回答者数	48	11	7	28	3	2	99
			割合(%)	48.5	11.1	7.1	28.3	3.0	2.0	
			17 本人のプライバシーに配慮した上で他の労働者に対し、障害の内容や必要な配慮等を説明する							
			回答者数	54	14	8	17	4	2	99
			割合(%)	54.5	14.1	8.1	17.2	4.0	2.0	
			18 障害特性に配慮した教育訓練を受けさせる							
			回答者数	6	3	22	55	11	2	99
			割合(%)	6.1	3.0	22.2	55.6	11.1	2.0	
			19 業績や能力の評価を本人と共有し、状況に応じた次の目標を決める							
			回答者数	41	5	24	22	5	2	99
			割合(%)	41.4	5.1	24.2	22.2	5.1	2.0	

番号	質問項目	回答方法		自ら必要を感じ実施している	支援・助言により必要を感じ実施している	必要性を感じるがまだ実施していない	必要がないため実施していない	その他	回答不明	回答者数計
問19	雇用管理上の措置・配慮	単一	① 実施状況							
			20 体調面や生活面など職場以外に課題がある場合に対応する							
			回答者数	32	12	13	33	7	2	99
			割合(%)	32.3	12.1	13.1	33.3	7.1	2.0	
			21 本人の就業状況について、管理者が直接または支援機関を介して主治医と情報を共有する							
			回答者数	10	6	19	52	10	2	99
			割合(%)	10.1	6.1	19.2	52.5	10.1	2.0	
			22 本人の就業状況に関して、産業保健スタッフを活用する							
回答者数	7	7	18	57	7	3	99			
割合(%)	7.1	7.1	18.2	57.6	7.1	3.0				

番号	質問項目	回答方法		有効である	やや有効である	どちらともいえない	あまり有効でない	有効でない	回答不明	回答者数計
問19	雇用管理上の措置・配慮	単一	② 有効性							
			1 採用前に職場実習を行い、仕事への適合性を見る							
			回答者数	44	29	21	2	0	3	99
			割合(%)	44.4	29.3	21.2	2.0	0.0	3.0	
			2 職場適応のための援助者（職場支援員、企業在籍型ジョブコーチ等）を配置する							
			回答者数	35	25	29	5	2	3	99
			割合(%)	35.4	25.3	29.3	5.1	2.0	3.0	
			3 業務指導や相談に関して担当者を決める							
			回答者数	54	24	12	4	1	4	99
			割合(%)	54.5	24.2	12.1	4.0	1.0	4.0	
			4 上司や雇用管理担当者による定期的な面談を行う							
			回答者数	46	29	17	3	2	2	99
			割合(%)	46.5	29.3	17.2	3.0	2.0	2.0	
			5 他の社員との距離を取るなど本人の就業環境を整備する							
			回答者数	26	17	40	11	2	3	99
			割合(%)	26.3	17.2	40.4	11.1	2.0	3.0	
			6 できるだけ静かな場所で休憩できるようにする							
			回答者数	28	11	41	11	5	3	99
			割合(%)	28.3	11.1	41.4	11.1	5.1	3.0	
			7 照明や室内の音などの物理的環境についての対応や機器の提供等を行う							
			回答者数	22	7	47	11	8	4	99
			割合(%)	22.2	7.1	47.5	11.1	8.1	4.0	
			8 本人の適性・能力に合った業務や配置部署を設定する							
			回答者数	56	23	16	1	1	2	99
			割合(%)	56.6	23.2	16.2	1.0	1.0	2.0	
			9 本人の障害特性に応じてマニュアル・工程表等を作成する							
			回答者数	35	23	30	8	0	3	99
			割合(%)	35.4	23.2	30.3	8.1	0.0	3.0	
			10 本人の障害特性に応じて作業内容や作業手順を見直す							
			回答者数	42	24	26	4	0	3	99
			割合(%)	42.4	24.2	26.3	4.0	0.0	3.0	
			11 業務を可能・容易にするための機器を提供する							
			回答者数	30	14	37	10	5	3	99
			割合(%)	30.3	14.1	37.4	10.1	5.1	3.0	
			12 通院時間の確保、服薬管理など雇用管理上の配慮をする							
			回答者数	52	15	23	2	2	5	99
			割合(%)	52.5	15.2	23.2	2.0	2.0	5.1	
			13 体調に変化があり、職務遂行や勤怠に影響する場合に対応する							
			回答者数	57	20	18	2	0	2	99
			割合(%)	57.6	20.2	18.2	2.0	0.0	2.0	

番号	質問項目	回答方法		有効である	やや有効である	どちらとも いえない	あまり 有効でない	有効でない	回答不明	回答者数計
問19	雇用管理上の 措置・配慮	単一	② 有効性							
			14 本人の状況に応じて勤務日数や労働時間の調節を行う							
			回答者数	54	15	26	2	0	2	99
			割合(%)	54.5	15.2	26.3	2.0	0.0	2.0	
			15 必要に応じて休暇を付与するなど休みやすい制度を設ける							
			回答者数	43	18	31	2	1	4	99
			割合(%)	43.4	18.2	31.3	2.0	1.0	4.0	
			16 上司や同僚とのコミュニケーションに課題がある場合に対応する							
			回答者数	43	25	27	2	0	2	99
			割合(%)	43.4	25.3	27.3	2.0	0.0	2.0	
			17 本人のプライバシーに配慮した上で他の労働者に対し、障害の内容や必要な配慮等を説明する							
			回答者数	49	24	20	4	0	2	99
			割合(%)	49.5	24.2	20.2	4.0	0.0	2.0	
			18 障害特性に配慮した教育訓練を受けさせる							
			回答者数	21	10	54	8	1	5	99
			割合(%)	21.2	10.1	54.5	8.1	1.0	5.1	
			19 業績や能力の評価を本人と共有し、状況に応じた次の目標を決める							
			回答者数	34	20	37	4	1	3	99
			割合(%)	34.3	20.2	37.4	4.0	1.0	3.0	
			20 体調面や生活面など職場以外に課題がある場合に対応する							
			回答者数	33	23	39	2	0	2	99
			割合(%)	33.3	23.2	39.4	2.0	0.0	2.0	
			21 本人の就業状況について、管理者が直接または支援機関を介して主治医と情報を共有する							
			回答者数	21	18	48	5	3	4	99
			割合(%)	21.2	18.2	48.5	5.1	3.0	4.0	
			22 本人の就業状況に関して、産業保健スタッフを活用する							
			回答者数	23	15	50	5	1	5	99
			割合(%)	23.2	15.2	50.5	5.1	1.0	5.1	

番号	質問項目	回答方法		負担である	やや負担である	どちらとも いえない	あまり 負担でない	負担でない	回答不明	回答者数計
問19	雇用管理上の 措置・配慮	単一	③ 負担の程度							
			1 採用前に職場実習を行い、仕事への適合性を見る							
			回答者数	12	32	19	19	13	4	99
			割合(%)	12.1	32.3	19.2	19.2	13.1	4.0	
			2 職場適応のための援助者（職場支援員、企業在籍型ジョブコーチ等）を配置する							
			回答者数	15	25	31	14	10	4	99
			割合(%)	15.2	25.3	31.3	14.1	10.1	4.0	
			3 業務指導や相談に関して担当者を決める							
			回答者数	17	26	17	18	16	5	99
			割合(%)	17.2	26.3	17.2	18.2	16.2	5.1	
			4 上司や雇用管理担当者による定期的な面談を行う							
			回答者数	9	30	23	20	14	3	99
			割合(%)	9.1	30.3	23.2	20.2	14.1	3.0	
			5 他の社員との距離を取るなど本人の就業環境を整備する							
			回答者数	8	28	31	15	13	4	99
			割合(%)	8.1	28.3	31.3	15.2	13.1	4.0	
			6 できるだけ静かな場所で休憩できるようにする							
			回答者数	5	16	31	18	25	4	99
			割合(%)	5.1	16.2	31.3	18.2	25.3	4.0	

番号	質問項目	回答方法		負担である	やや負担である	どちらとも いえない	あまり 負担でない	負担でない	回答不明	回答者数計
問19	雇用管理上の 措置・配慮	単一	③ 負担の程度							
			7 照明や室内の音などの物理的環境についての対応や機器の提供等を行う							
			回答者数	11	17	33	13	20	5	99
			割合(%)	11.1	17.2	33.3	13.1	20.2	5.1	
			8 本人の適性・能力に合った業務や配置部署を設定する							
			回答者数	6	31	21	22	16	3	99
			割合(%)	6.1	31.3	21.2	22.2	16.2	3.0	
			9 本人の障害特性に応じてマニュアル・工程表等を作成する							
			回答者数	18	40	23	6	8	4	99
			割合(%)	18.2	40.4	23.2	6.1	8.1	4.0	
			10 本人の障害特性に応じて作業内容や作業手順を見直す							
			回答者数	12	40	22	9	12	4	99
			割合(%)	12.1	40.4	22.2	9.1	12.1	4.0	
			11 業務を可能・容易にするための機器を提供する							
			回答者数	13	23	30	15	14	4	99
			割合(%)	13.1	23.2	30.3	15.2	14.1	4.0	
			12 通院時間の確保、服薬管理など雇用管理上の配慮をする							
			回答者数	6	16	25	23	24	5	99
			割合(%)	6.1	16.2	25.3	23.2	24.2	5.1	
			13 体調に変化があり、職務遂行や勤怠に影響する場合に対応する							
			回答者数	7	25	23	19	22	3	99
			割合(%)	7.1	25.3	23.2	19.2	22.2	3.0	
			14 本人の状況に応じて勤務日数や労働時間の調節を行う							
			回答者数	7	18	30	21	20	3	99
			割合(%)	7.1	18.2	30.3	21.2	20.2	3.0	
			15 必要に応じて休暇を付与するなど休みやすい制度を設ける							
			回答者数	8	17	34	15	20	5	99
			割合(%)	8.1	17.2	34.3	15.2	20.2	5.1	
			16 上司や同僚とのコミュニケーションに課題がある場合に対応する							
			回答者数	10	26	33	13	14	3	99
			割合(%)	10.1	26.3	33.3	13.1	14.1	3.0	
			17 本人のプライバシーに配慮した上で他の労働者に対し、障害の内容や必要な配慮等を説明する							
			回答者数	5	21	30	19	21	3	99
			割合(%)	5.1	21.2	30.3	19.2	21.2	3.0	
			18 障害特性に配慮した教育訓練を受けさせる							
			回答者数	12	17	49	7	9	5	99
			割合(%)	12.1	17.2	49.5	7.1	9.1	5.1	
			19 業績や能力の評価を本人と共有し、状況に応じた次の目標を決める							
			回答者数	8	24	38	15	10	4	99
			割合(%)	8.1	24.2	38.4	15.2	10.1	4.0	
			20 体調面や生活面など職場以外に課題がある場合に対応する							
			回答者数	16	23	32	16	9	3	99
			割合(%)	16.2	23.2	32.3	16.2	9.1	3.0	
			21 本人の就業状況について、管理者が直接または支援機関を介して主治医と情報を共有する							
			回答者数	16	12	46	11	9	5	99
			割合(%)	16.2	12.1	46.5	11.1	9.1	5.1	
			22 本人の就業状況に関して、産業保健スタッフを活用する							
			回答者数	9	17	42	10	15	6	99
			割合(%)	9.1	17.2	42.4	10.1	15.2	6.1	

8-1⑤ 主な疾患別集計表（調査票B 【ASD】）

番号	質問項目	回答方法	選択肢 (集計項目)	①回答者数	選択率(%) (①÷②)*100	②回答者数計
問 1	事業形態	単一	1 一般の企業・事業所（2・3を除く）	482	94.1	512
			2 特例子会社	8	1.6	
			3 就労継続支援A型事業所	21	4.1	
			回答不明	1	0.2	
問 2	性別	単一	1 男性	362	70.7	512
			2 女性	138	27.0	
			3 回答しない	10	2.0	
			回答不明	2	0.4	
問 3	年齢	単一	1 10代	10	2.0	512
			2 20代	202	39.5	
			3 30代	198	38.7	
			4 40代	69	13.5	
			5 50代	28	5.5	
			6 60代	3	0.6	
			7 70歳以上	0	0.0	
			回答不明	2	0.4	
問 5	重複する疾患	複数	1 統合失調症	3	0.6	512
			2 気分障害	39	7.6	
			3 てんかん	8	1.6	
			4 高次脳機能障害	1	0.2	
			5 ASD	0	0.0	
			6 ADHD	48	9.4	
			7 LD	4	0.8	
			8 その他の発達障害・疾患名不明の発達障害	3	0.6	
			9 その他の精神障害	8	1.6	
			10 身体障害	1	0.2	
			11 知的障害	15	2.9	
			12 その他	7	1.4	
			13 不明	78	15.2	
			回答不明	0	0.0	
			回答なし（重複なし）	314		
問 6	等級	単一	1 1級	8	1.6	512
			2 2級	225	43.9	
			3 3級	260	50.8	
			4 不明	15	2.9	
			回答不明	4	0.8	
問 7	雇用形態	単一	1 正社員	139	27.1	512
			2 正社員以外（契約社員、嘱託、パートタイマー等）	373	72.9	
			回答不明	0	0.0	
問 8	職種	単一	1 管理的職業	1	0.2	512
			2 専門・技術の職業	33	6.4	
			3 事務的職業	183	35.7	
			4 販売の職業	8	1.6	
			5 サービスの職業	51	10.0	
			6 保安の職業	0	0.0	
			7 農林漁業の職業	6	1.2	
			8 生産工程の職業	99	19.3	
			9 輸送・機械運転の職業	0	0.0	
			10 建設・採掘の職業	0	0.0	
			11 運搬・清掃・包装等の職業	92	18.0	
			12 その他の職業	37	7.2	
			回答不明	2	0.4	
問 9	所定労働時間（週）	単一	1 10時間未満	9	1.8	512
			2 10時間以上20時間未満	16	3.1	
			3 20時間以上30時間未満	100	19.5	
			4 30時間以上	387	75.6	
			回答不明	0	0.0	

番号	質問項目	回答方法	選択肢 (集計項目)	①回答者数	選択率(%) (①÷②)*100	②回答者数計
問10	勤続年数	単一	1 3か月未満 2 3か月以上6か月未満 3 6か月以上1年未満 4 1年以上3年未満 5 3年以上5年未満 6 5年以上 回答不明	13 23 20 159 106 190 1	2.5 4.5 3.9 31.1 20.7 37.1 0.2	512
問11	手帳取得時期	単一	1 採用前 2 採用後 3 不明 回答不明	458 39 8 7	89.5 7.6 1.6 1.4	512
問12	取得後の期間 ※問11で「2 採用後」 と回答した方が回答対象	単一	1 3か月未満 2 3か月以上6か月未満 3 6か月以上1年未満 4 1年以上 5 不明 回答不明	0 1 5 31 1 1	0.0 2.6 12.8 79.5 2.6 2.6	39
問13	雇用に関して現在連携し ている就労支援機関	複数	1 ハローワーク・労働局 2 障害者職業センター 3 障害者就業・生活支援センター 4 就労移行支援事業所 5 就労定着支援事業所 6 就労継続支援A型事業所 7 就労継続支援B型事業所 8 学校 9 発達障害者支援センター 10 地域若者サポートステーション 11 自治体設置の就労支援機関 12 医療機関 13 保健所・精神保健福祉センター 14 その他 15 連携する機関はない	124 51 156 68 43 17 12 19 4 0 13 24 1 15 140	24.2 10.0 30.5 13.3 8.4 3.3 2.3 3.7 0.8 0.0 2.5 4.7 0.2 2.9 27.3	512
問14	支援機関とのつながり	単一	1 採用前からつながっていた 2 採用後からつながっている 3 現在はつながっているが、採用前は不明 4 つながっていない 回答不明	245 70 27 129 41	47.9 13.7 5.3 25.2 8.0	512
問15	連携の方法	複数	1 支援機関職員が来訪の上、面談して行っている 2 Web面談で行っている 3 電話やメールなどで行っている 4 特段行っていない	211 7 124 207	41.2 1.4 24.2 40.4	512
問15ー1	来訪頻度 (問15で1と回答)	単一	1 月に1回以上 2 3ヵ月に1回程度 3 半年に1回程度 4 年に1回程度 回答不明	50 80 48 30 3	23.7 37.9 22.7 14.2 1.4	211
問15ー2	Web面談頻度 (問15で2と回答)	単一	1 月に1回以上 2 3ヵ月に1回程度 3 半年に1回程度 4 年に1回程度 回答不明	3 1 2 1 0	42.9 14.3 28.6 14.3 0.0	7
問16	体調変化の把握	複数	1 日常の様子を注意深く見て、声がけ 2 本人に日誌をつけてもらっている 3 定期的に面談を行い、体調を確認 4 その他	446 83 267 30	87.1 16.2 52.1 5.9	512

番号	質問項目	回答方法		課題はない	あまり課題はない	どちらとも言えない	やや課題あり	課題あり	回答不明	回答者数計
問17	就労上の課題	単一	問17－1 指示に対する理解力							
			回答者数	116	192	87	86	22	9	512
			割合(%)	22.7	37.5	17.0	16.8	4.3	1.8	
			問17－2 職務遂行の正確さ							
			回答者数	135	191	81	87	10	8	512
			割合(%)	26.4	37.3	15.8	17.0	2.0	1.6	
			問17－3 職務遂行の能率							
			回答者数	94	169	112	103	25	9	512
			割合(%)	18.4	33.0	21.9	20.1	4.9	1.8	
			問17－4 とっさの事態に対する判断力							
			回答者数	32	87	134	164	87	8	512
			割合(%)	6.3	17.0	26.2	32.0	17.0	1.6	
			問17－5 報告・連絡・相談をする							
			回答者数	108	186	103	90	17	8	512
			割合(%)	21.1	36.3	20.1	17.6	3.3	1.6	
			問17－6 症状の安定							
			回答者数	132	178	96	75	23	8	512
			割合(%)	25.8	34.8	18.8	14.6	4.5	1.6	
			問17－7 勤労意欲							
			回答者数	203	164	86	43	8	8	512
			割合(%)	39.6	32.0	16.8	8.4	1.6	1.6	
			問17－8 出退勤等の労働習慣							
			回答者数	259	157	45	27	15	9	512
			割合(%)	50.6	30.7	8.8	5.3	2.9	1.8	
			問17－9 仕事に必要なコミュニケーション							
			回答者数	87	159	120	113	24	9	512
			割合(%)	17.0	31.1	23.4	22.1	4.7	1.8	
			問17－10 自身の障害に対する自己理解							
			回答者数	138	190	133	36	6	9	512
			割合(%)	27.0	37.1	26.0	7.0	1.2	1.8	
			問17－11 記憶や注意などの認知特性							
			回答者数	130	183	109	70	12	8	512
			割合(%)	25.4	35.7	21.3	13.7	2.3	1.6	

番号	質問項目	回答方法	選択肢 (集計項目)	①回答者数	選択率(%) (①÷②)*100	②回答者数計
問18	就労支援機関から受けたサービス	複数	1 障害状況や職業能力、配慮事項	305	59.6	512
			2 雇用支援制度や雇用事例	120	23.4	
			3 障害理解等を進める情報・研修	109	21.3	
			4 業務や労働条件の設定	117	22.9	
			5 本人の障害理解の促進	108	21.1	
			6 業務指示や手順の示し方等	147	28.7	
			7 職務再設計	13	2.5	
			8 日々の業務及び健康管理	105	20.5	
			9 日常生活管理	79	15.4	
			10 家族との仲介、会社と家庭の間の調整	75	14.6	
			11 職場不適應時の定着に向けた取組	28	5.5	

番号	質問項目	回答方法		自ら必要感じ実施している	支援・助言により必要を感じ実施している	必要性を感じるがまだ実施していない	必要がないため実施していない	その他	回答不明	回答者数計
問19	雇用管理上の措置・配慮	単一	① 実施状況							
			1 採用前に職場実習を行い、仕事への適合性を見る							
			回答者数	199	118	78	78	22	17	512
			割合(%)	38.9	23.0	15.2	15.2	4.3	3.3	
			2 職場適応のための援助者（職場支援員、企業在籍型ジョブコーチ等）を配置する							
			回答者数	113	64	117	181	19	18	512
			割合(%)	22.1	12.5	22.9	35.4	3.7	3.5	
			3 業務指導や相談に関して担当者を決める							
			回答者数	330	68	43	52	6	13	512
			割合(%)	64.5	13.3	8.4	10.2	1.2	2.5	
			4 上司や雇用管理担当者による定期的な面談を行う							
			回答者数	290	61	64	62	20	15	512
			割合(%)	56.6	11.9	12.5	12.1	3.9	2.9	
			5 他の社員との距離を取るなど本人の就業環境を整備する							
			回答者数	166	59	37	224	11	15	512
			割合(%)	32.4	11.5	7.2	43.8	2.1	2.9	
			6 できるだけ静かな場所で休憩できるようにする							
			回答者数	175	24	54	218	26	15	512
			割合(%)	34.2	4.7	10.5	42.6	5.1	2.9	
			7 照明や室内の音などの物理的環境についての対応や機器の提供等を行う							
			回答者数	85	28	54	317	14	14	512
			割合(%)	16.6	5.5	10.5	61.9	2.7	2.7	
			8 本人の適性・能力に合った業務や配置部署を設定する							
			回答者数	370	68	24	27	10	13	512
			割合(%)	72.3	13.3	4.7	5.3	2.0	2.5	
			9 本人の障害特性に応じてマニュアル・工程表等を作成する							
			回答者数	160	56	81	177	23	15	512
			割合(%)	31.3	10.9	15.8	34.6	4.5	2.9	
			10 本人の障害特性に応じて作業内容や作業手順を見直す							
			回答者数	237	55	46	144	17	13	512
			割合(%)	46.3	10.7	9.0	28.1	3.3	2.5	
			11 業務を可能・容易にするための機器を提供する							
			回答者数	95	19	51	315	16	16	512
			割合(%)	18.6	3.7	10.0	61.5	3.1	3.1	
			12 通院時間の確保、服薬管理など雇用管理上の配慮をする							
			回答者数	246	37	20	182	12	15	512
			割合(%)	48.0	7.2	3.9	35.5	2.3	2.9	
			13 体調に変化があり、職務遂行や勤怠に影響する場合に対応する							
			回答者数	336	44	16	96	6	14	512
			割合(%)	65.6	8.6	3.1	18.8	1.2	2.7	
			14 本人の状況に応じて勤務日数や労働時間の調節を行う							
			回答者数	257	31	18	187	7	12	512
			割合(%)	50.2	6.1	3.5	36.5	1.4	2.3	
			15 必要に応じて休暇を付与するなど休みやすい制度を設ける							
			回答者数	270	28	46	128	24	16	512
			割合(%)	52.7	5.5	9.0	25.0	4.7	3.1	
			16 上司や同僚とのコミュニケーションに課題がある場合に対応する							
			回答者数	300	59	27	101	12	13	512
			割合(%)	58.6	11.5	5.3	19.7	2.3	2.5	
			17 本人のプライバシーに配慮した上で他の労働者に対し、障害の内容や必要な配慮等を説明する							
			回答者数	294	54	47	88	14	15	512
			割合(%)	57.4	10.5	9.2	17.2	2.7	2.9	
			18 障害特性に配慮した教育訓練を受けさせる							
			回答者数	38	24	116	292	28	14	512
			割合(%)	7.4	4.7	22.7	57.0	5.5	2.7	
			19 業績や能力の評価を本人と共有し、状況に応じた次の目標を決める							
			回答者数	227	44	111	99	17	14	512
			割合(%)	44.3	8.6	21.7	19.3	3.3	2.7	

番号	質問項目	回答方法		自ら必要を感じ実施している	支援・助言により必要を感じ実施している	必要性を感じるがまだ実施していない	必要がないため実施していない	その他	回答不明	回答者数計
問19	雇用管理上の措置・配慮	単一	① 実施状況							
			20 体調面や生活面など職場以外に課題がある場合に対応する							
			回答者数	192	56	51	165	35	13	512
			割合(%)	37.5	10.9	10.0	32.2	6.8	2.5	
			21 本人の就業状況について、管理者が直接または支援機関を介して主治医と情報を共有する							
			回答者数	47	36	98	289	27	15	512
			割合(%)	9.2	7.0	19.1	56.4	5.3	2.9	
			22 本人の就業状況に関して、産業保健スタッフを活用する							
回答者数	67	18	86	297	28	16	512			
割合(%)	13.1	3.5	16.8	58.0	5.5	3.1				

番号	質問項目	回答方法		有効である	やや有効である	どちらともいえない	あまり有効でない	有効でない	回答不明	回答者数計
問19	雇用管理上の措置・配慮	単一	② 有効性							
			1 採用前に職場実習を行い、仕事への適合性を見る							
			回答者数	308	97	75	6	3	23	512
			割合(%)	60.2	18.9	14.6	1.2	0.6	4.5	
			2 職場適応のための援助者（職場支援員、企業在籍型ジョブコーチ等）を配置する							
			回答者数	205	101	152	17	14	23	512
			割合(%)	40.0	19.7	29.7	3.3	2.7	4.5	
			3 業務指導や相談に関して担当者を決める							
			回答者数	306	112	68	4	1	21	512
			割合(%)	59.8	21.9	13.3	0.8	0.2	4.1	
			4 上司や雇用管理担当者による定期的な面談を行う							
			回答者数	276	127	78	6	1	24	512
			割合(%)	53.9	24.8	15.2	1.2	0.2	4.7	
			5 他の社員との距離を取るなど本人の就業環境を整備する							
			回答者数	167	92	187	30	14	22	512
			割合(%)	32.6	18.0	36.5	5.9	2.7	4.3	
			6 できるだけ静かな場所で休憩できるようにする							
			回答者数	178	80	198	19	11	26	512
			割合(%)	34.8	15.6	38.7	3.7	2.1	5.1	
			7 照明や室内の音などの物理的環境についての対応や機器の提供等を行う							
			回答者数	119	65	253	28	19	28	512
			割合(%)	23.2	12.7	49.4	5.5	3.7	5.5	
			8 本人の適性・能力に合った業務や配置部署を設定する							
			回答者数	342	109	42	2	3	14	512
			割合(%)	66.8	21.3	8.2	0.4	0.6	2.7	
			9 本人の障害特性に応じてマニュアル・工程表等を作成する							
			回答者数	201	127	140	16	6	22	512
			割合(%)	39.3	24.8	27.3	3.1	1.2	4.3	
			10 本人の障害特性に応じて作業内容や作業手順を見直す							
			回答者数	234	121	116	14	5	22	512
			割合(%)	45.7	23.6	22.7	2.7	1.0	4.3	
			11 業務を可能・容易にするための機器を提供する							
			回答者数	136	73	236	29	11	27	512
			割合(%)	26.6	14.3	46.1	5.7	2.1	5.3	
			12 通院時間の確保、服薬管理など雇用管理上の配慮をする							
			回答者数	249	80	136	12	11	24	512
			割合(%)	48.6	15.6	26.6	2.3	2.1	4.7	
			13 体調に変化があり、職務遂行や勤怠に影響する場合に対応する							
			回答者数	270	117	97	4	4	20	512
			割合(%)	52.7	22.9	18.9	0.8	0.8	3.9	

番号	質問項目	回答方法		有効である	やや有効である	どちらとも いえない	あまり 有効でない	有効でない	回答不明	回答者数計
問19	雇用管理上の 措置・配慮	単一	② 有効性							
			14 本人の状況に応じて勤務日数や労働時間の調節を行う							
			回答者数	247	91	127	16	6	25	512
			割合(%)	48.2	17.8	24.8	3.1	1.2	4.9	
			15 必要に応じて休暇を付与するなど休みやすい制度を設ける							
			回答者数	247	92	128	8	10	27	512
			割合(%)	48.2	18.0	25.0	1.6	2.0	5.3	
			16 上司や同僚とのコミュニケーションに課題がある場合に対応する							
			回答者数	248	130	100	5	2	27	512
			割合(%)	48.4	25.4	19.5	1.0	0.4	5.3	
			17 本人のプライバシーに配慮した上で他の労働者に対し、障害の内容や必要な配慮等を説明する							
			回答者数	248	132	98	12	2	20	512
			割合(%)	48.4	25.8	19.1	2.3	0.4	3.9	
			18 障害特性に配慮した教育訓練を受けさせる							
			回答者数	128	76	247	24	7	30	512
			割合(%)	25.0	14.8	48.2	4.7	1.4	5.9	
			19 業績や能力の評価を本人と共有し、状況に応じた次の目標を決める							
			回答者数	193	148	129	17	2	23	512
			割合(%)	37.7	28.9	25.2	3.3	0.4	4.5	
			20 体調面や生活面など職場以外に課題がある場合に対応する							
			回答者数	185	113	172	8	8	26	512
			割合(%)	36.1	22.1	33.6	1.6	1.6	5.1	
			21 本人の就業状況について、管理者が直接または支援機関を介して主治医と情報を共有する							
			回答者数	127	94	239	15	8	29	512
			割合(%)	24.8	18.4	46.7	2.9	1.6	5.7	
			22 本人の就業状況に関して、産業保健スタッフを活用する							
			回答者数	102	88	259	20	9	34	512
			割合(%)	19.9	17.2	50.6	3.9	1.8	6.6	

番号	質問項目	回答方法		負担である	やや負担である	どちらとも いえない	あまり 負担でない	負担でない	回答不明	回答者数計
問19	雇用管理上の 措置・配慮	単一	③ 負担の程度							
			1 採用前に職場実習を行い、仕事への適合性を見る							
			回答者数	60	155	124	95	49	29	512
			割合(%)	11.7	30.3	24.2	18.6	9.6	5.7	
			2 職場適応のための援助者（職場支援員、企業在籍型ジョブコーチ等）を配置する							
			回答者数	70	129	171	66	49	27	512
			割合(%)	13.7	25.2	33.4	12.9	9.6	5.3	
			3 業務指導や相談に関して担当者を決める							
			回答者数	62	180	101	86	61	22	512
			割合(%)	12.1	35.2	19.7	16.8	11.9	4.3	
			4 上司や雇用管理担当者による定期的な面談を行う							
			回答者数	62	159	102	94	64	31	512
			割合(%)	12.1	31.1	19.9	18.4	12.5	6.1	
			5 他の社員との距離を取るなど本人の就業環境を整備する							
			回答者数	48	128	176	69	64	27	512
			割合(%)	9.4	25.0	34.4	13.5	12.5	5.3	
			6 できるだけ静かな場所で休憩できるようにする							
			回答者数	29	67	188	78	123	27	512
			割合(%)	5.7	13.1	36.7	15.2	24.0	5.3	

番号	質問項目	回答方法		負担である	やや負担である	どちらとも いえない	あまり 負担でない	負担でない	回答不明	回答者数計
問19	雇用管理上の 措置・配慮	単一	③ 負担の程度							
			7 照明や室内の音などの物理的環境についての対応や機器の提供等を行う							
			回答者数	70	99	187	53	71	32	512
			割合(%)	13.7	19.3	36.5	10.4	13.9	6.3	
			8 本人の適性・能力に合った業務や配置部署を設定する							
			回答者数	52	122	101	120	98	19	512
			割合(%)	10.2	23.8	19.7	23.4	19.1	3.7	
			9 本人の障害特性に応じてマニュアル・工程表等を作成する							
			回答者数	99	155	135	54	43	26	512
			割合(%)	19.3	30.3	26.4	10.5	8.4	5.1	
			10 本人の障害特性に応じて作業内容や作業手順を見直す							
			回答者数	62	179	121	69	55	26	512
			割合(%)	12.1	35.0	23.6	13.5	10.7	5.1	
			11 業務を可能・容易にするための機器を提供する							
			回答者数	60	103	218	51	51	29	512
			割合(%)	11.7	20.1	42.6	10.0	10.0	5.7	
			12 通院時間の確保、服薬管理など雇用管理上の配慮をする							
			回答者数	17	66	170	100	130	29	512
			割合(%)	3.3	12.9	33.2	19.5	25.4	5.7	
			13 体調に変化があり、職務遂行や勤怠に影響する場合に対応する							
			回答者数	36	122	142	87	102	23	512
			割合(%)	7.0	23.8	27.7	17.0	19.9	4.5	
			14 本人の状況に応じて勤務日数や労働時間の調節を行う							
			回答者数	34	84	156	101	110	27	512
			割合(%)	6.6	16.4	30.5	19.7	21.5	5.3	
			15 必要に応じて休暇を付与するなど休みやすい制度を設ける							
			回答者数	36	61	169	89	128	29	512
			割合(%)	7.0	11.9	33.0	17.4	25.0	5.7	
			16 上司や同僚とのコミュニケーションに課題がある場合に対応する							
			回答者数	64	134	128	76	82	28	512
			割合(%)	12.5	26.2	25.0	14.8	16.0	5.5	
			17 本人のプライバシーに配慮した上で他の労働者に対し、障害の内容や必要な配慮等を説明する							
			回答者数	30	105	134	116	102	25	512
			割合(%)	5.9	20.5	26.2	22.7	19.9	4.9	
			18 障害特性に配慮した教育訓練を受けさせる							
			回答者数	57	109	232	34	49	31	512
			割合(%)	11.1	21.3	45.3	6.6	9.6	6.1	
			19 業績や能力の評価を本人と共有し、状況に応じた次の目標を決める							
			回答者数	44	111	182	77	73	25	512
			割合(%)	8.6	21.7	35.5	15.0	14.3	4.9	
			20 体調面や生活面など職場以外に課題がある場合に対応する							
			回答者数	71	124	168	55	65	29	512
			割合(%)	13.9	24.2	32.8	10.7	12.7	5.7	
			21 本人の就業状況について、管理者が直接または支援機関を介して主治医と情報を共有する							
			回答者数	53	112	218	48	50	31	512
			割合(%)	10.4	21.9	42.6	9.4	9.8	6.1	
			22 本人の就業状況に関して、産業保健スタッフを活用する							
			回答者数	35	77	261	44	63	32	512
			割合(%)	6.8	15.0	51.0	8.6	12.3	6.3	

8-1⑥ 主な疾患別集計表（調査票B 【ADHD】）

番号	質問項目	回答方法	選択肢 (集計項目)	①回答者数	選択率(%) (①÷②)*100	②回答者数計
問 1	事業形態	単一	1 一般の企業・事業所（2・3を除く）	257	97.7	263
			2 特例子会社	1	0.4	
			3 就労継続支援A型事業所	5	1.9	
			回答不明	0	0.0	
問 2	性別	単一	1 男性	173	65.8	263
			2 女性	88	33.5	
			3 回答しない	2	0.8	
			回答不明	0	0.0	
問 3	年齢	単一	1 10代	2	0.8	263
			2 20代	84	31.9	
			3 30代	100	38.0	
			4 40代	56	21.3	
			5 50代	17	6.5	
			6 60代	2	0.8	
			7 70歳以上	0	0.0	
			回答不明	2	0.8	
問 5	重複する疾患	複数	1 統合失調症	3	1.1	263
			2 気分障害	39	14.8	
			3 てんかん	2	0.8	
			4 高次脳機能障害	1	0.4	
			5 ASD	38	14.4	
			6 ADHD	0	0.0	
			7 LD	10	3.8	
			8 その他の発達障害・疾患名不明の発達障害	6	2.3	
			9 その他の精神障害	4	1.5	
			10 身体障害	2	0.8	
			11 知的障害	6	2.3	
			12 その他	2	0.8	
			13 不明	47	17.9	
			回答不明	0	0.0	
			回答なし（重複なし）	127		
問 6	等級	単一	1 1級	5	1.9	263
			2 2級	69	26.2	
			3 3級	178	67.7	
			4 不明	7	2.7	
			回答不明	4	1.5	
問 7	雇用形態	単一	1 正社員	110	41.8	263
			2 正社員以外（契約社員、嘱託、パートタイマー等）	152	57.8	
			回答不明	1	0.4	
問 8	職種	単一	1 管理的職業	1	0.4	263
			2 専門・技術の職業	33	12.5	
			3 事務的職業	88	33.5	
			4 販売の職業	7	2.7	
			5 サービスの職業	23	8.7	
			6 保安の職業	1	0.4	
			7 農林漁業の職業	2	0.8	
			8 生産工程の職業	49	18.6	
			9 輸送・機械運転の職業	3	1.1	
			10 建設・採掘の職業	2	0.8	
			11 運搬・清掃・包装等の職業	34	12.9	
			12 その他の職業	19	7.2	
			回答不明	1	0.4	
問 9	所定労働時間（週）	単一	1 10時間未満	10	3.8	263
			2 10時間以上20時間未満	4	1.5	
			3 20時間以上30時間未満	28	10.6	
			4 30時間以上	221	84.0	
			回答不明	0	0.0	

番号	質問項目	回答方法	選択肢 (集計項目)	①回答者数	選択率(%) (①÷②)*100	②回答者数計
問10	勤続年数	単一	1 3か月未満 2 3か月以上6か月未満 3 6か月以上1年未満 4 1年以上3年未満 5 3年以上5年未満 6 5年以上 回答不明	6 16 15 87 55 84 0	2.3 6.1 5.7 33.1 20.9 31.9 0.0	263
問11	手帳取得時期	単一	1 採用前 2 採用後 3 不明 回答不明	205 48 5 5	77.9 18.3 1.9 1.9	263
問12	取得後の期間 ※問11で「2 採用後」 と回答した方が回答対象	単一	1 3か月未満 2 3か月以上6か月未満 3 6か月以上1年未満 4 1年以上 5 不明 回答不明	0 0 3 45 0 0	0.0 0.0 6.3 93.8 0.0 0.0	48
問13	雇用に関して現在連携し ている就労支援機関	複数	1 ハローワーク・労働局 2 障害者職業センター 3 障害者就業・生活支援センター 4 就労移行支援事業所 5 就労定着支援事業所 6 就労継続支援A型事業所 7 就労継続支援B型事業所 8 学校 9 発達障害者支援センター 10 地域若者サポートステーション 11 自治体設置の就労支援機関 12 医療機関 13 保健所・精神保健福祉センター 14 その他 15 連携する機関はない	57 26 58 40 11 3 4 5 2 0 5 14 1 9 100	21.7 9.9 22.1 15.2 4.2 1.1 1.5 1.9 0.8 0.0 1.9 5.3 0.4 3.4 38.0	263
問14	支援機関とのつながり	単一	1 採用前からつながっていた 2 採用後からつながっている 3 現在はつながっているが、採用前は不明 4 つながっていない 回答不明	101 30 18 99 15	38.4 11.4 6.8 37.6 5.7	263
問15	連携の方法	複数	1 支援機関職員が来訪の上、面談して行っている 2 Web面談で行っている 3 電話やメールなどで行っている 4 特段行っていない	92 9 53 127	35.0 3.4 20.2 48.3	263
問15ー1	来訪頻度 (問15で1と回答)	単一	1 月に1回以上 2 3ヵ月に1回程度 3 半年に1回程度 4 年に1回程度 回答不明	25 30 19 16 2	27.2 32.6 20.7 17.4 2.2	92
問15ー2	Web面談頻度 (問15で2と回答)	単一	1 月に1回以上 2 3ヵ月に1回程度 3 半年に1回程度 4 年に1回程度 回答不明	5 3 1 0 0	55.6 33.3 11.1 0.0 0.0	9
問16	体調変化の把握	複数	1 日常の様子を注意深く見て、声がけ 2 本人に日誌をつけてもらっている 3 定期的に面談を行い、体調を確認 4 その他	215 34 138 20	81.7 12.9 52.5 7.6	263

番号	質問項目	回答方法		課題はない	あまり課題はない	どちらとも言えない	やや課題あり	課題あり	回答不明	回答者数計
問17	就労上の課題	単一	問17－1 指示に対する理解力							
			回答者数	68	108	30	44	8	5	263
			割合(%)	25.9	41.1	11.4	16.7	3.0	1.9	
			問17－2 職務遂行の正確さ							
			回答者数	66	96	39	45	12	5	263
			割合(%)	25.1	36.5	14.8	17.1	4.6	1.9	
			問17－3 職務遂行の能率							
			回答者数	52	96	48	50	12	5	263
			割合(%)	19.8	36.5	18.3	19.0	4.6	1.9	
			問17－4 とっさの事態に対する判断力							
			回答者数	20	52	69	67	50	5	263
			割合(%)	7.6	19.8	26.2	25.5	19.0	1.9	
			問17－5 報告・連絡・相談をする							
			回答者数	68	96	41	47	6	5	263
			割合(%)	25.9	36.5	15.6	17.9	2.3	1.9	
			問17－6 症状の安定							
			回答者数	70	84	53	35	16	5	263
			割合(%)	26.6	31.9	20.2	13.3	6.1	1.9	
			問17－7 勤労意欲							
			回答者数	112	87	41	11	7	5	263
			割合(%)	42.6	33.1	15.6	4.2	2.7	1.9	
			問17－8 出退勤等の労働習慣							
			回答者数	125	83	25	15	10	5	263
			割合(%)	47.5	31.6	9.5	5.7	3.8	1.9	
			問17－9 仕事に必要なコミュニケーション							
			回答者数	72	95	44	40	7	5	263
			割合(%)	27.4	36.1	16.7	15.2	2.7	1.9	
			問17－10 自身の障害に対する自己理解							
			回答者数	89	96	57	10	6	5	263
			割合(%)	33.8	36.5	21.7	3.8	2.3	1.9	
			問17－11 記憶や注意などの認知特性							
			回答者数	57	96	47	45	13	5	263
			割合(%)	21.7	36.5	17.9	17.1	4.9	1.9	

番号	質問項目	回答方法	選択肢 (集計項目)	①回答者数	選択率(%) (①÷②)*100	②回答者数計
問18	就労支援機関から受けたサービス	複数	1 障害状況や職業能力、配慮事項	134	51.0	263
			2 雇用支援制度や雇用事例	61	23.2	
			3 障害理解等を進める情報・研修	40	15.2	
			4 業務や労働条件の設定	44	16.7	
			5 本人の障害理解の促進	54	20.5	
			6 業務指示や手順の示し方等	51	19.4	
			7 職務再設計	6	2.3	
			8 日々の業務及び健康管理	47	17.9	
			9 日常生活管理	34	12.9	
			10 家族との仲介、会社と家庭の間の調整	30	11.4	
			11 職場不適応時の定着に向けた取組	13	4.9	

番号	質問項目	回答方法		自ら必要を感じ実施している	支援・助言により必要を感じ実施している	必要性を感じるがまだ実施していない	必要がないため実施していない	その他	回答不明	回答者数計
問19	雇用管理上の措置・配慮	単一	① 実施状況							
			1 採用前に職場実習を行い、仕事への適合性を見る							
			回答者数	69	50	54	51	32	7	263
			割合(%)	26.2	19.0	20.5	19.4	12.2	2.7	
			2 職場適応のための援助者（職場支援員、企業在籍型ジョブコーチ等）を配置する							
			回答者数	48	33	60	104	14	4	263
			割合(%)	18.3	12.5	22.8	39.5	5.3	1.5	
			3 業務指導や相談に関して担当者を決める							
			回答者数	172	25	21	27	13	5	263
			割合(%)	65.4	9.5	8.0	10.3	4.9	1.9	
			4 上司や雇用管理担当者による定期的な面談を行う							
			回答者数	164	27	31	25	12	4	263
			割合(%)	62.4	10.3	11.8	9.5	4.6	1.5	
			5 他の社員との距離を取るなど本人の就業環境を整備する							
			回答者数	73	16	14	148	8	4	263
			割合(%)	27.8	6.1	5.3	56.3	3.0	1.5	
			6 できるだけ静かな場所で休憩できるようにする							
			回答者数	73	11	22	134	18	5	263
			割合(%)	27.8	4.2	8.4	51.0	6.8	1.9	
			7 照明や室内の音などの物理的環境についての対応や機器の提供等を行う							
			回答者数	37	10	14	178	19	5	263
			割合(%)	14.1	3.8	5.3	67.7	7.2	1.9	
			8 本人の適性・能力に合った業務や配置部署を設定する							
			回答者数	185	30	15	21	9	3	263
			割合(%)	70.3	11.4	5.7	8.0	3.4	1.1	
			9 本人の障害特性に応じてマニュアル・工程表等を作成する							
			回答者数	74	22	45	101	16	5	263
			割合(%)	28.1	8.4	17.1	38.4	6.1	1.9	
			10 本人の障害特性に応じて作業内容や作業手順を見直す							
			回答者数	118	22	28	86	6	3	263
			割合(%)	44.9	8.4	10.6	32.7	2.3	1.1	
			11 業務を可能・容易にするための機器を提供する							
			回答者数	30	11	18	184	16	4	263
			割合(%)	11.4	4.2	6.8	70.0	6.1	1.5	
			12 通院時間の確保、服薬管理など雇用管理上の配慮をする							
			回答者数	148	13	9	77	13	3	263
			割合(%)	56.3	4.9	3.4	29.3	4.9	1.1	
			13 体調に変化があり、職務遂行や勤怠に影響する場合に対応する							
			回答者数	173	22	10	43	11	4	263
			割合(%)	65.8	8.4	3.8	16.3	4.2	1.5	
			14 本人の状況に応じて勤務日数や労働時間の調節を行う							
			回答者数	118	12	6	109	14	4	263
			割合(%)	44.9	4.6	2.3	41.4	5.3	1.5	
			15 必要に応じて休暇を付与するなど休みやすい制度を設ける							
			回答者数	119	10	19	92	18	5	263
			割合(%)	45.2	3.8	7.2	35.0	6.8	1.9	
			16 上司や同僚とのコミュニケーションに課題がある場合に対応する							
			回答者数	143	23	9	73	11	4	263
			割合(%)	54.4	8.7	3.4	27.8	4.2	1.5	
			17 本人のプライバシーに配慮した上で他の労働者に対し、障害の内容や必要な配慮等を説明する							
			回答者数	142	32	22	45	16	6	263
			割合(%)	54.0	12.2	8.4	17.1	6.1	2.3	
			18 障害特性に配慮した教育訓練を受けさせる							
			回答者数	25	12	54	150	17	5	263
			割合(%)	9.5	4.6	20.5	57.0	6.5	1.9	
			19 業績や能力の評価を本人と共有し、状況に応じた次の目標を決める							
			回答者数	127	18	43	55	16	4	263
			割合(%)	48.3	6.8	16.3	20.9	6.1	1.5	

番号	質問項目	回答方法		自ら必要を感じ実施している	支援・助言により必要を感じ実施している	必要性を感じるがまだ実施していない	必要がないため実施していない	その他	回答不明	回答者数計
問19	雇用管理上の措置・配慮	単一	① 実施状況							
			20 体調面や生活面など職場以外に課題がある場合に対応する							
			回答者数	110	25	21	81	21	5	263
			割合(%)	41.8	9.5	8.0	30.8	8.0	1.9	
			21 本人の就業状況について、管理者が直接または支援機関を介して主治医と情報を共有する							
			回答者数	19	15	44	160	21	4	263
			割合(%)	7.2	5.7	16.7	60.8	8.0	1.5	
			22 本人の就業状況に関して、産業保健スタッフを活用する							
回答者数	39	5	31	165	18	5	263			
割合(%)	14.8	1.9	11.8	62.7	6.8	1.9				

番号	質問項目	回答方法		有効である	やや有効である	どちらともいえない	あまり有効でない	有効でない	回答不明	回答者数計
問19	雇用管理上の措置・配慮	単一	② 有効性							
			1 採用前に職場実習を行い、仕事への適合性を見る							
			回答者数	149	52	52	2	1	7	263
			割合(%)	56.7	19.8	19.8	0.8	0.4	2.7	
			2 職場適応のための援助者（職場支援員、企業在籍型ジョブコーチ等）を配置する							
			回答者数	111	49	75	9	10	9	263
			割合(%)	42.2	18.6	28.5	3.4	3.8	3.4	
			3 業務指導や相談に関して担当者を決める							
			回答者数	162	49	39	4	3	6	263
			割合(%)	61.6	18.6	14.8	1.5	1.1	2.3	
			4 上司や雇用管理担当者による定期的な面談を行う							
			回答者数	167	48	38	5	0	5	263
			割合(%)	63.5	18.3	14.4	1.9	0.0	1.9	
			5 他の社員との距離を取るなど本人の就業環境を整備する							
			回答者数	85	32	101	25	14	6	263
			割合(%)	32.3	12.2	38.4	9.5	5.3	2.3	
			6 できるだけ静かな場所で休憩できるようにする							
			回答者数	82	44	102	18	10	7	263
			割合(%)	31.2	16.7	38.8	6.8	3.8	2.7	
			7 照明や室内の音などの物理的環境についての対応や機器の提供等を行う							
			回答者数	59	39	121	25	11	8	263
			割合(%)	22.4	14.8	46.0	9.5	4.2	3.0	
			8 本人の適性・能力に合った業務や配置部署を設定する							
			回答者数	175	56	25	2	1	4	263
			割合(%)	66.5	21.3	9.5	0.8	0.4	1.5	
			9 本人の障害特性に応じてマニュアル・工程表等を作成する							
			回答者数	113	51	77	11	4	7	263
			割合(%)	43.0	19.4	29.3	4.2	1.5	2.7	
			10 本人の障害特性に応じて作業内容や作業手順を見直す							
			回答者数	129	51	65	9	4	5	263
			割合(%)	49.0	19.4	24.7	3.4	1.5	1.9	
			11 業務を可能・容易にするための機器を提供する							
			回答者数	64	28	134	14	16	7	263
			割合(%)	24.3	10.6	51.0	5.3	6.1	2.7	
			12 通院時間の確保、服薬管理など雇用管理上の配慮をする							
			回答者数	142	39	68	4	5	5	263
			割合(%)	54.0	14.8	25.9	1.5	1.9	1.9	
			13 体調に変化があり、職務遂行や勤怠に影響する場合に対応する							
			回答者数	162	39	52	2	3	5	263
			割合(%)	61.6	14.8	19.8	0.8	1.1	1.9	

番号	質問項目	回答方法		有効である	やや有効である	どちらとも いえない	あまり 有効でない	有効でない	回答不明	回答者数計
問19	雇用管理上の 措置・配慮	単一	② 有効性							
			14 本人の状況に応じて勤務日数や労働時間の調節を行う							
			回答者数	135	39	76	4	4	5	263
			割合(%)	51.3	14.8	28.9	1.5	1.5	1.9	
			15 必要に応じて休暇を付与するなど休みやすい制度を設ける							
			回答者数	136	36	72	10	4	5	263
			割合(%)	51.7	13.7	27.4	3.8	1.5	1.9	
			16 上司や同僚とのコミュニケーションに課題がある場合に対応する							
			回答者数	139	59	54	3	4	4	263
			割合(%)	52.9	22.4	20.5	1.1	1.5	1.5	
			17 本人のプライバシーに配慮した上で他の労働者に対し、障害の内容や必要な配慮等を説明する							
			回答者数	151	47	57	2	2	4	263
			割合(%)	57.4	17.9	21.7	0.8	0.8	1.5	
			18 障害特性に配慮した教育訓練を受けさせる							
			回答者数	72	37	130	10	8	6	263
			割合(%)	27.4	14.1	49.4	3.8	3.0	2.3	
			19 業績や能力の評価を本人と共有し、状況に応じた次の目標を決める							
			回答者数	111	61	75	5	6	5	263
			割合(%)	42.2	23.2	28.5	1.9	2.3	1.9	
			20 体調面や生活面など職場以外に課題がある場合に対応する							
			回答者数	106	50	92	6	4	5	263
			割合(%)	40.3	19.0	35.0	2.3	1.5	1.9	
			21 本人の就業状況について、管理者が直接または支援機関を介して主治医と情報を共有する							
			回答者数	67	46	130	11	4	5	263
			割合(%)	25.5	17.5	49.4	4.2	1.5	1.9	
			22 本人の就業状況に関して、産業保健スタッフを活用する							
			回答者数	71	35	131	13	7	6	263
			割合(%)	27.0	13.3	49.8	4.9	2.7	2.3	

番号	質問項目	回答方法		負担である	やや負担である	どちらとも いえない	あまり 負担でない	負担でない	回答不明	回答者数計
問19	雇用管理上の 措置・配慮	単一	③ 負担の程度							
			1 採用前に職場実習を行い、仕事への適合性を見る							
			回答者数	38	78	69	40	29	9	263
			割合(%)	14.4	29.7	26.2	15.2	11.0	3.4	
			2 職場適応のための援助者（職場支援員、企業在籍型ジョブコーチ等）を配置する							
			回答者数	47	54	86	31	31	14	263
			割合(%)	17.9	20.5	32.7	11.8	11.8	5.3	
			3 業務指導や相談に関して担当者を決める							
			回答者数	30	81	63	51	28	10	263
			割合(%)	11.4	30.8	24.0	19.4	10.6	3.8	
			4 上司や雇用管理担当者による定期的な面談を行う							
			回答者数	31	87	58	51	30	6	263
			割合(%)	11.8	33.1	22.1	19.4	11.4	2.3	
			5 他の社員との距離を取るなど本人の就業環境を整備する							
			回答者数	31	59	87	38	40	8	263
			割合(%)	11.8	22.4	33.1	14.4	15.2	3.0	
			6 できるだけ静かな場所で休憩できるようにする							
			回答者数	24	28	98	43	62	8	263
			割合(%)	9.1	10.6	37.3	16.3	23.6	3.0	

番号	質問項目	回答方法		負担である	やや負担である	どちらとも いえない	あまり 負担でない	負担でない	回答不明	回答者数計
問19	雇用管理上の 措置・配慮	単一	③ 負担の程度							
			7 照明や室内の音などの物理的環境についての対応や機器の提供等を行う							
			回答者数	35	55	102	23	40	8	263
			割合(%)	13.3	20.9	38.8	8.7	15.2	3.0	
			8 本人の適性・能力に合った業務や配置部署を設定する							
			回答者数	27	68	54	61	47	6	263
			割合(%)	10.3	25.9	20.5	23.2	17.9	2.3	
			9 本人の障害特性に応じてマニュアル・工程表等を作成する							
			回答者数	60	75	62	30	27	9	263
			割合(%)	22.8	28.5	23.6	11.4	10.3	3.4	
			10 本人の障害特性に応じて作業内容や作業手順を見直す							
			回答者数	47	88	54	34	33	7	263
			割合(%)	17.9	33.5	20.5	12.9	12.5	2.7	
			11 業務を可能・容易にするための機器を提供する							
			回答者数	42	42	116	20	34	9	263
			割合(%)	16.0	16.0	44.1	7.6	12.9	3.4	
			12 通院時間の確保、服薬管理など雇用管理上の配慮をする							
			回答者数	14	36	70	58	76	9	263
			割合(%)	5.3	13.7	26.6	22.1	28.9	3.4	
			13 体調に変化があり、職務遂行や勤怠に影響する場合に対応する							
			回答者数	20	54	71	56	56	6	263
			割合(%)	7.6	20.5	27.0	21.3	21.3	2.3	
			14 本人の状況に応じて勤務日数や労働時間の調節を行う							
			回答者数	21	52	85	45	53	7	263
			割合(%)	8.0	19.8	32.3	17.1	20.2	2.7	
			15 必要に応じて休暇を付与するなど休みやすい制度を設ける							
			回答者数	21	31	92	37	74	8	263
			割合(%)	8.0	11.8	35.0	14.1	28.1	3.0	
			16 上司や同僚とのコミュニケーションに課題がある場合に対応する							
			回答者数	30	64	73	46	43	7	263
			割合(%)	11.4	24.3	27.8	17.5	16.3	2.7	
			17 本人のプライバシーに配慮した上で他の労働者に対し、障害の内容や必要な配慮等を説明する							
			回答者数	16	52	66	66	55	8	263
			割合(%)	6.1	19.8	25.1	25.1	20.9	3.0	
			18 障害特性に配慮した教育訓練を受けさせる							
			回答者数	40	58	112	19	26	8	263
			割合(%)	15.2	22.1	42.6	7.2	9.9	3.0	
			19 業績や能力の評価を本人と共有し、状況に応じた次の目標を決める							
			回答者数	21	53	84	52	45	8	263
			割合(%)	8.0	20.2	31.9	19.8	17.1	3.0	
			20 体調面や生活面など職場以外に課題がある場合に対応する							
			回答者数	38	63	77	37	39	9	263
			割合(%)	14.4	24.0	29.3	14.1	14.8	3.4	
			21 本人の就業状況について、管理者が直接または支援機関を介して主治医と情報を共有する							
			回答者数	39	48	105	33	30	8	263
			割合(%)	14.8	18.3	39.9	12.5	11.4	3.0	
			22 本人の就業状況に関して、産業保健スタッフを活用する							
			回答者数	29	40	113	37	35	9	263
			割合(%)	11.0	15.2	43.0	14.1	13.3	3.4	

8-1⑦ 主な疾患別集計表（調査票B 【LD】）

番号	質問項目	回答方法	選択肢 (集計項目)	①回答者数	選択率(%) (①÷②)*100	②回答者数計
問1	事業形態	単一	1 一般の企業・事業所（2・3を除く）	28	96.6	29
			2 特例子会社	1	3.4	
			3 就労継続支援A型事業所	0	0.0	
			回答不明	0	0.0	
問2	性別	単一	1 男性	17	58.6	29
			2 女性	12	41.4	
			3 回答しない	0	0.0	
			回答不明	0	0.0	
問3	年齢	単一	1 10代	1	3.4	29
			2 20代	13	44.8	
			3 30代	5	17.2	
			4 40代	5	17.2	
			5 50代	4	13.8	
			6 60代	1	3.4	
			7 70歳以上	0	0.0	
			回答不明	0	0.0	
問5	重複する疾患	複数	1 統合失調症	1	7.7	13
			2 気分障害	1	7.7	
			3 てんかん	0	0.0	
			4 高次脳機能障害	0	0.0	
			5 ASD	1	7.7	
			6 ADHD	0	0.0	
			7 LD	0	0.0	
			8 その他の発達障害・疾患名不明の発達障害	0	0.0	
			9 その他の精神障害	0	0.0	
			10 身体障害	0	0.0	
			11 知的障害	2	15.4	
			12 その他	1	7.7	
			13 不明	7	53.8	
			回答不明	0	0.0	
			回答なし（重複なし）	16		
問6	等級	単一	1 1級	1	3.4	29
			2 2級	11	37.9	
			3 3級	13	44.8	
			4 不明	4	13.8	
			回答不明	0	0.0	
問7	雇用形態	単一	1 正社員	10	34.5	29
			2 正社員以外（契約社員、嘱託、パートタイマー等）	19	65.5	
			回答不明	0	0.0	
問8	職種	単一	1 管理的職業	0	0.0	29
			2 専門・技術の職業	2	6.9	
			3 事務的職業	7	24.1	
			4 販売の職業	3	10.3	
			5 サービスの職業	2	6.9	
			6 保安の職業	0	0.0	
			7 農林漁業の職業	0	0.0	
			8 生産工程の職業	7	24.1	
			9 輸送・機械運転の職業	0	0.0	
			10 建設・採掘の職業	0	0.0	
			11 運搬・清掃・包装等の職業	6	20.7	
			12 その他の職業	2	6.9	
			回答不明	0	0.0	
問9	所定労働時間（週）	単一	1 10時間未満	0	0.0	29
			2 10時間以上20時間未満	4	13.8	
			3 20時間以上30時間未満	3	10.3	
			4 30時間以上	22	75.9	
			回答不明	0	0.0	

番号	質問項目	回答方法	選択肢 (集計項目)	①回答者数	選択率(%) (①÷②)*100	②回答者数計
問10	勤続年数	単一	1 3か月未満	0	0.0	29
			2 3か月以上6か月未満	2	6.9	
			3 6か月以上1年未満	1	3.4	
			4 1年以上3年未満	13	44.8	
			5 3年以上5年未満	4	13.8	
			6 5年以上	9	31.0	
			回答不明	0	0.0	
問11	手帳取得時期	単一	1 採用前	23	79.3	29
			2 採用後	4	13.8	
			3 不明	1	3.4	
			回答不明	1	3.4	
問12	取得後の期間 ※問11で「2 採用後」 と回答した方が回答対象	単一	1 3か月未満	0	0.0	4
			2 3か月以上6か月未満	0	0.0	
			3 6か月以上1年未満	1	25.0	
			4 1年以上	2	50.0	
			5 不明	1	25.0	
			回答不明	0	0.0	
問13	雇用に関して現在連携し ている就労支援機関	複数	1 ハローワーク・労働局	6	20.7	29
			2 障害者職業センター	2	6.9	
			3 障害者就業・生活支援センター	9	31.0	
			4 就労移行支援事業所	3	10.3	
			5 就労定着支援事業所	1	3.4	
			6 就労継続支援A型事業所	0	0.0	
			7 就労継続支援B型事業所	0	0.0	
			8 学校	1	3.4	
			9 発達障害者支援センター	1	3.4	
			10 地域若者サポートステーション	0	0.0	
			11 自治体設置の就労支援機関	0	0.0	
			12 医療機関	1	3.4	
			13 保健所・精神保健福祉センター	0	0.0	
			14 その他	2	6.9	
			15 連携する機関はない	10	34.5	
問14	支援機関とのつながり	単一	1 採用前からつながっていた	9	31.0	29
			2 採用後からつながっている	3	10.3	
			3 現在はつながっているが、採用前は不明	3	10.3	
			4 つながっていない	12	41.4	
			回答不明	2	6.9	
問15	連携の方法	複数	1 支援機関職員が来訪の上、面談して行っている	10	34.5	29
			2 Web面談で行っている	0	0.0	
			3 電話やメールなどで行っている	10	34.5	
			4 特段行っていない	10	34.5	
問15ー1	来訪頻度 (問15で1と回答)	単一	1 月に1回以上	2	20.0	10
			2 3ヵ月に1回程度	2	20.0	
			3 半年に1回程度	4	40.0	
			4 年に1回程度	2	20.0	
			回答不明	0	0.0	
問15ー2	Web面談頻度 (問15で2と回答)	単一	1 月に1回以上	0	—	0
			2 3ヵ月に1回程度	0	—	
			3 半年に1回程度	0	—	
			4 年に1回程度	0	—	
			回答不明	0	—	
問16	体調変化の把握	複数	1 日常の様子を注意深く見て、声がけ	25	86.2	29
			2 本人に日誌をつけてもらっている	3	10.3	
			3 定期的に面談を行い、体調を確認	10	34.5	
			4 その他	1	3.4	

番号	質問項目	回答方法		課題はない	あまり課題はない	どちらとも言えない	やや課題あり	課題あり	回答不明	回答者数計
問17	就労上の課題	単一	問17-1 指示に対する理解力							
			回答者数	6	10	5	8	0	0	29
			割合(%)	20.7	34.5	17.2	27.6	0.0	0.0	
			問17-2 職務遂行の正確さ							
			回答者数	8	8	4	9	0	0	29
			割合(%)	27.6	27.6	13.8	31.0	0.0	0.0	
			問17-3 職務遂行の能率							
			回答者数	5	8	7	9	0	0	29
			割合(%)	17.2	27.6	24.1	31.0	0.0	0.0	
			問17-4 とっさの事態に対する判断力							
			回答者数	2	6	5	10	6	0	29
			割合(%)	6.9	20.7	17.2	34.5	20.7	0.0	
			問17-5 報告・連絡・相談をする							
			回答者数	8	11	7	3	0	0	29
			割合(%)	27.6	37.9	24.1	10.3	0.0	0.0	
			問17-6 症状の安定							
			回答者数	9	12	6	2	0	0	29
			割合(%)	31.0	41.4	20.7	6.9	0.0	0.0	
			問17-7 勤労意欲							
			回答者数	12	12	4	1	0	0	29
			割合(%)	41.4	41.4	13.8	3.4	0.0	0.0	
			問17-8 出退勤等の労働習慣							
			回答者数	12	12	4	1	0	0	29
			割合(%)	41.4	41.4	13.8	3.4	0.0	0.0	
			問17-9 仕事に必要なコミュニケーション							
			回答者数	7	12	7	3	0	0	29
			割合(%)	24.1	41.4	24.1	10.3	0.0	0.0	
			問17-10 自身の障害に対する自己理解							
			回答者数	6	13	10	0	0	0	29
			割合(%)	20.7	44.8	34.5	0.0	0.0	0.0	
			問17-11 記憶や注意などの認知特性							
			回答者数	5	11	8	5	0	0	29
			割合(%)	17.2	37.9	27.6	17.2	0.0	0.0	

番号	質問項目	回答方法	選択肢 (集計項目)	①回答者数	選択率(%) (①÷②)*100	②回答者数計
問18	就労支援機関から受けたサービス	複数	1 障害状況や職業能力、配慮事項	14	48.3	29
			2 雇用支援制度や雇用事例	1	3.4	
			3 障害理解等を進める情報・研修	7	24.1	
			4 業務や労働条件の設定	5	17.2	
			5 本人の障害理解の促進	5	17.2	
			6 業務指示や手順の示し方等	6	20.7	
			7 職務再設計	3	10.3	
			8 日々の業務及び健康管理	4	13.8	
			9 日常生活管理	7	24.1	
			10 家族との仲介、会社と家庭の間の調整	2	6.9	
			11 職場不適応時の定着に向けた取組	0	0.0	

番号	質問項目	回答方法		自ら必要を感じ実施している	支援・助言により必要を感じ実施している	必要性を感じるがまだ実施していない	必要がないため実施していない	その他	回答不明	回答者数計
問19	雇用管理上の措置・配慮	単一	① 実施状況							
			1 採用前に職場実習を行い、仕事への適合性を見る							
			回答者数	9	6	7	6	0	1	29
			割合(%)	31.0	20.7	24.1	20.7	0.0	3.4	
			2 職場適応のための援助者（職場支援員、企業在籍型ジョブコーチ等）を配置する							
			回答者数	5	1	11	10	1	1	29
			割合(%)	17.2	3.4	37.9	34.5	3.4	3.4	
			3 業務指導や相談に関して担当者を決める							
			回答者数	12	4	9	4	0	0	29
			割合(%)	41.4	13.8	31.0	13.8	0.0	0.0	
			4 上司や雇用管理担当者による定期的な面談を行う							
			回答者数	10	5	8	3	3	0	29
			割合(%)	34.5	17.2	27.6	10.3	10.3	0.0	
			5 他の社員との距離を取るなど本人の就業環境を整備する							
			回答者数	6	3	3	17	0	0	29
			割合(%)	20.7	10.3	10.3	58.6	0.0	0.0	
			6 できるだけ静かな場所で休憩できるようにする							
			回答者数	5	2	2	18	2	0	29
			割合(%)	17.2	6.9	6.9	62.1	6.9	0.0	
			7 照明や室内の音などの物理的環境についての対応や機器の提供等を行う							
			回答者数	3	2	2	22	0	0	29
			割合(%)	10.3	6.9	6.9	75.9	0.0	0.0	
			8 本人の適性・能力に合った業務や配置部署を設定する							
			回答者数	20	1	2	5	1	0	29
			割合(%)	69.0	3.4	6.9	17.2	3.4	0.0	
			9 本人の障害特性に応じてマニュアル・工程表等を作成する							
			回答者数	8	0	8	12	1	0	29
			割合(%)	27.6	0.0	27.6	41.4	3.4	0.0	
			10 本人の障害特性に応じて作業内容や作業手順を見直す							
			回答者数	15	0	6	7	1	0	29
			割合(%)	51.7	0.0	20.7	24.1	3.4	0.0	
			11 業務を可能・容易にするための機器を提供する							
			回答者数	2	0	1	26	0	0	29
			割合(%)	6.9	0.0	3.4	89.7	0.0	0.0	
			12 通院時間の確保、服薬管理など雇用管理上の配慮をする							
			回答者数	15	0	1	12	1	0	29
			割合(%)	51.7	0.0	3.4	41.4	3.4	0.0	
			13 体調に変化があり、職務遂行や勤怠に影響する場合に対応する							
			回答者数	20	2	1	6	0	0	29
			割合(%)	69.0	6.9	3.4	20.7	0.0	0.0	
			14 本人の状況に応じて勤務日数や労働時間の調節を行う							
			回答者数	12	1	5	11	0	0	29
			割合(%)	41.4	3.4	17.2	37.9	0.0	0.0	
			15 必要に応じて休暇を付与するなど休みやすい制度を設ける							
			回答者数	13	2	5	7	2	0	29
			割合(%)	44.8	6.9	17.2	24.1	6.9	0.0	
			16 上司や同僚とのコミュニケーションに課題がある場合に対応する							
			回答者数	13	2	3	11	0	0	29
			割合(%)	44.8	6.9	10.3	37.9	0.0	0.0	
			17 本人のプライバシーに配慮した上で他の労働者に対し、障害の内容や必要な配慮等を説明する							
			回答者数	15	2	3	8	1	0	29
			割合(%)	51.7	6.9	10.3	27.6	3.4	0.0	
			18 障害特性に配慮した教育訓練を受けさせる							
			回答者数	2	1	5	21	0	0	29
			割合(%)	6.9	3.4	17.2	72.4	0.0	0.0	
			19 業績や能力の評価を本人と共有し、状況に応じた次の目標を決める							
			回答者数	10	1	9	7	2	0	29
			割合(%)	34.5	3.4	31.0	24.1	6.9	0.0	

番号	質問項目	回答方法		自ら必要感じ実施している	支援・助言により必要を感じ実施している	必要性を感じるがまだ実施していない	必要がないため実施していない	その他	回答不明	回答者数計
問19	雇用管理上の措置・配慮	単一	① 実施状況							
			20 体調面や生活面など職場以外に課題がある場合に対応する							
			回答者数	10	2	6	8	2	1	29
			割合(%)	34.5	6.9	20.7	27.6	6.9	3.4	
			21 本人の就業状況について、管理者が直接または支援機関を介して主治医と情報を共有する							
			回答者数	1	4	6	15	3	0	29
			割合(%)	3.4	13.8	20.7	51.7	10.3	0.0	
			22 本人の就業状況に関して、産業保健スタッフを活用する							
回答者数	2	0	6	20	1	0	29			
割合(%)	6.9	0.0	20.7	69.0	3.4	0.0				

番号	質問項目	回答方法		有効である	やや有効である	どちらともいえない	あまり有効でない	有効でない	回答不明	回答者数計
問19	雇用管理上の措置・配慮	単一	② 有効性							
			1 採用前に職場実習を行い、仕事への適合性を見る							
			回答者数	16	10	0	0	1	2	29
			割合(%)	55.2	34.5	0.0	0.0	3.4	6.9	
			2 職場適応のための援助者（職場支援員、企業在籍型ジョブコーチ等）を配置する							
			回答者数	10	6	10	1	2	0	29
			割合(%)	34.5	20.7	34.5	3.4	6.9	0.0	
			3 業務指導や相談に関して担当者を決める							
			回答者数	12	8	8	1	0	0	29
			割合(%)	41.4	27.6	27.6	3.4	0.0	0.0	
			4 上司や雇用管理担当者による定期的な面談を行う							
			回答者数	12	8	8	1	0	0	29
			割合(%)	41.4	27.6	27.6	3.4	0.0	0.0	
			5 他の社員との距離を取るなど本人の就業環境を整備する							
			回答者数	7	8	11	2	1	0	29
			割合(%)	24.1	27.6	37.9	6.9	3.4	0.0	
			6 できるだけ静かな場所で休憩できるようにする							
			回答者数	5	7	13	1	3	0	29
			割合(%)	17.2	24.1	44.8	3.4	10.3	0.0	
			7 照明や室内の音などの物理的環境についての対応や機器の提供等を行う							
			回答者数	4	8	13	2	2	0	29
			割合(%)	13.8	27.6	44.8	6.9	6.9	0.0	
			8 本人の適性・能力に合った業務や配置部署を設定する							
			回答者数	13	12	3	1	0	0	29
			割合(%)	44.8	41.4	10.3	3.4	0.0	0.0	
			9 本人の障害特性に応じてマニュアル・工程表等を作成する							
			回答者数	7	9	10	2	1	0	29
			割合(%)	24.1	31.0	34.5	6.9	3.4	0.0	
			10 本人の障害特性に応じて作業内容や作業手順を見直す							
			回答者数	9	13	5	2	0	0	29
			割合(%)	31.0	44.8	17.2	6.9	0.0	0.0	
			11 業務を可能・容易にするための機器を提供する							
			回答者数	4	4	16	1	4	0	29
			割合(%)	13.8	13.8	55.2	3.4	13.8	0.0	
			12 通院時間の確保、服薬管理など雇用管理上の配慮をする							
			回答者数	13	6	8	2	0	0	29
			割合(%)	44.8	20.7	27.6	6.9	0.0	0.0	
			13 体調に変化があり、職務遂行や勤怠に影響する場合に対応する							
			回答者数	12	10	6	1	0	0	29
			割合(%)	41.4	34.5	20.7	3.4	0.0	0.0	

番号	質問項目	回答方法		有効である	やや有効である	どちらとも いえない	あまり 有効でない	有効でない	回答不明	回答者数計
問19	雇用管理上の 措置・配慮	単一	② 有効性							
			14 本人の状況に応じて勤務日数や労働時間の調節を行う							
			回答者数	10	7	8	4	0	0	29
			割合(%)	34.5	24.1	27.6	13.8	0.0	0.0	
			15 必要に応じて休暇を付与するなど休みやすい制度を設ける							
			回答者数	11	9	9	0	0	0	29
			割合(%)	37.9	31.0	31.0	0.0	0.0	0.0	
			16 上司や同僚とのコミュニケーションに課題がある場合に対応する							
			回答者数	10	10	9	0	0	0	29
			割合(%)	34.5	34.5	31.0	0.0	0.0	0.0	
			17 本人のプライバシーに配慮した上で他の労働者に対し、障害の内容や必要な配慮等を説明する							
			回答者数	12	9	7	0	1	0	29
			割合(%)	41.4	31.0	24.1	0.0	3.4	0.0	
			18 障害特性に配慮した教育訓練を受けさせる							
			回答者数	6	6	15	1	1	0	29
			割合(%)	20.7	20.7	51.7	3.4	3.4	0.0	
			19 業績や能力の評価を本人と共有し、状況に応じた次の目標を決める							
			回答者数	8	7	13	1	0	0	29
			割合(%)	27.6	24.1	44.8	3.4	0.0	0.0	
			20 体調面や生活面など職場以外に課題がある場合に対応する							
			回答者数	8	11	10	0	0	0	29
			割合(%)	27.6	37.9	34.5	0.0	0.0	0.0	
			21 本人の就業状況について、管理者が直接または支援機関を介して主治医と情報を共有する							
			回答者数	5	5	16	1	2	0	29
			割合(%)	17.2	17.2	55.2	3.4	6.9	0.0	
			22 本人の就業状況に関して、産業保健スタッフを活用する							
			回答者数	4	5	17	0	3	0	29
			割合(%)	13.8	17.2	58.6	0.0	10.3	0.0	

番号	質問項目	回答方法		自ら必要を感じ実施 している	支援・助言により 必要を感じ実施し ている	必要性を感じるが まだ実施していな い	必要がないため実 施していない	その他	回答不明	回答者数計
問19	雇用管理上の 措置・配慮	単一	③ 負担の程度							
			1 採用前に職場実習を行い、仕事への適合性を見る							
			回答者数	1	14	5	7	1	1	29
			割合(%)	3.4	48.3	17.2	24.1	3.4	3.4	
			2 職場適応のための援助者（職場支援員、企業在籍型ジョブコーチ等）を配置する							
			回答者数	6	10	9	1	3	0	29
			割合(%)	20.7	34.5	31.0	3.4	10.3	0.0	
			3 業務指導や相談に関して担当者を定める							
			回答者数	5	12	5	5	2	0	29
			割合(%)	17.2	41.4	17.2	17.2	6.9	0.0	
			4 上司や雇用管理担当者による定期的な面談を行う							
			回答者数	0	15	7	4	3	0	29
			割合(%)	0.0	51.7	24.1	13.8	10.3	0.0	
			5 他の社員との距離を取るなど本人の就業環境を整備する							
			回答者数	3	5	15	4	2	0	29
			割合(%)	10.3	17.2	51.7	13.8	6.9	0.0	
			6 できるだけ静かな場所で休憩できるようにする							
			回答者数	3	3	10	8	5	0	29
			割合(%)	10.3	10.3	34.5	27.6	17.2	0.0	

番号	質問項目	回答方法		自ら必要感じ実施している	支援・助言により必要を感じ実施している	必要性を感じるがまだ実施していない	必要がないため実施していない	その他	回答不明	回答者数計
問19	雇用管理上の措置・配慮	単一	③ 負担の程度							
			7 照明や室内の音などの物理的環境についての対応や機器の提供等を行う							
			回答者数	5	4	11	6	3	0	29
			割合(%)	17.2	13.8	37.9	20.7	10.3	0.0	
			8 本人の適性・能力に合った業務や配置部署を設定する							
			回答者数	1	9	7	7	5	0	29
			割合(%)	3.4	31.0	24.1	24.1	17.2	0.0	
			9 本人の障害特性に応じてマニュアル・工程表等を作成する							
			回答者数	5	12	9	2	1	0	29
			割合(%)	17.2	41.4	31.0	6.9	3.4	0.0	
			10 本人の障害特性に応じて作業内容や作業手順を見直す							
			回答者数	2	15	9	2	1	0	29
			割合(%)	6.9	51.7	31.0	6.9	3.4	0.0	
			11 業務を可能・容易にするための機器を提供する							
			回答者数	4	8	13	2	2	0	29
			割合(%)	13.8	27.6	44.8	6.9	6.9	0.0	
			12 通院時間の確保、服薬管理など雇用管理上の配慮をする							
			回答者数	2	4	10	7	6	0	29
			割合(%)	6.9	13.8	34.5	24.1	20.7	0.0	
			13 体調に変化があり、職務遂行や勤怠に影響する場合に対応する							
			回答者数	0	9	11	5	4	0	29
			割合(%)	0.0	31.0	37.9	17.2	13.8	0.0	
			14 本人の状況に応じて勤務日数や労働時間の調節を行う							
			回答者数	0	6	13	5	5	0	29
			割合(%)	0.0	20.7	44.8	17.2	17.2	0.0	
			15 必要に応じて休暇を付与するなど休みやすい制度を設ける							
			回答者数	1	7	10	5	6	0	29
			割合(%)	3.4	24.1	34.5	17.2	20.7	0.0	
			16 上司や同僚とのコミュニケーションに課題がある場合に対応する							
			回答者数	0	9	11	5	4	0	29
			割合(%)	0.0	31.0	37.9	17.2	13.8	0.0	
			17 本人のプライバシーに配慮した上で他の労働者に対し、障害の内容や必要な配慮等を説明する							
			回答者数	0	7	10	6	6	0	29
			割合(%)	0.0	24.1	34.5	20.7	20.7	0.0	
			18 障害特性に配慮した教育訓練を受けさせる							
			回答者数	4	9	11	3	2	0	29
			割合(%)	13.8	31.0	37.9	10.3	6.9	0.0	
			19 業績や能力の評価を本人と共有し、状況に応じた次の目標を決める							
			回答者数	2	5	14	4	4	0	29
			割合(%)	6.9	17.2	48.3	13.8	13.8	0.0	
			20 体調面や生活面など職場以外に課題がある場合に対応する							
			回答者数	2	9	13	2	3	0	29
			割合(%)	6.9	31.0	44.8	6.9	10.3	0.0	
			21 本人の就業状況について、管理者が直接または支援機関を介して主治医と情報を共有する							
			回答者数	4	5	15	4	1	0	29
			割合(%)	13.8	17.2	51.7	13.8	3.4	0.0	
			22 本人の就業状況に関して、産業保健スタッフを活用する							
			回答者数	3	5	15	4	2	0	29
			割合(%)	10.3	17.2	51.7	13.8	6.9	0.0	

8-1⑧ 主な疾患別集計表（調査票B 【その他の発達障害】）

番号	質問項目	回答方法	選択肢 (集計項目)	①回答者数	選択率(%) (①÷②)*100	②回答者数計
問1	事業形態	単一	1 一般の企業・事業所（2・3を除く）	136	95.8	142
			2 特例子会社	2	1.4	
			3 就労継続支援A型事業所	3	2.1	
			回答不明	1	0.7	
問2	性別	単一	1 男性	111	78.2	142
			2 女性	28	19.7	
			3 回答しない	2	1.4	
			回答不明	1	0.7	
問3	年齢	単一	1 10代	2	1.4	142
			2 20代	41	28.9	
			3 30代	53	37.3	
			4 40代	28	19.7	
			5 50代	16	11.3	
			6 60代	0	0.0	
			7 70歳以上	0	0.0	
			回答不明	2	1.4	
問5	重複する疾患	複数	1 統合失調症	1	1.4	71
			2 気分障害	10	14.1	
			3 てんかん	1	1.4	
			4 高次脳機能障害	0	0.0	
			5 ASD	3	4.2	
			6 ADHD	2	2.8	
			7 LD	1	1.4	
			8 その他の発達障害・疾患名不明の発達障害	0	0.0	
			9 その他の精神障害	4	5.6	
			10 身体障害	0	0.0	
			11 知的障害	11	15.5	
			12 その他	2	2.8	
			13 不明	36	50.7	
			回答不明	0	0.0	
			回答なし（重複なし）	73		
問6	等級	単一	1 1級	2	1.4	142
			2 2級	57	40.1	
			3 3級	69	48.6	
			4 不明	11	7.7	
			回答不明	3	2.1	
問7	雇用形態	単一	1 正社員	58	40.8	142
			2 正社員以外（契約社員、嘱託、パートタイマー等）	84	59.2	
			回答不明	0	0.0	
問8	職種	単一	1 管理的職業	0	0.0	142
			2 専門・技術の職業	11	7.7	
			3 事務的職業	35	24.6	
			4 販売の職業	2	1.4	
			5 サービスの職業	13	9.2	
			6 保安の職業	0	0.0	
			7 農林漁業の職業	0	0.0	
			8 生産工程の職業	30	21.1	
			9 輸送・機械運転の職業	2	1.4	
			10 建設・採掘の職業	0	0.0	
			11 運搬・清掃・包装等の職業	32	22.5	
			12 その他の職業	17	12.0	
			回答不明	0	0.0	
問9	所定労働時間（週）	単一	1 10時間未満	7	4.9	142
			2 10時間以上20時間未満	6	4.2	
			3 20時間以上30時間未満	23	16.2	
			4 30時間以上	106	74.6	
			回答不明	0	0.0	

番号	質問項目	回答方法	選択肢 (集計項目)	①回答者数	選択率(%) (①÷②)*100	②回答者数計
問10	勤続年数	単一	1 3か月未満 2 3か月以上6か月未満 3 6か月以上1年未満 4 1年以上3年未満 5 3年以上5年未満 6 5年以上 回答不明	1 6 8 34 30 63 0	0.7 4.2 5.6 23.9 21.1 44.4 0.0	142
問11	手帳取得時期	単一	1 採用前 2 採用後 3 不明 回答不明	105 31 6 0	73.9 21.8 4.2 0.0	142
問12	取得後の期間 ※問11で「2 採用後」 と回答した方が回答対象	単一	1 3か月未満 2 3か月以上6か月未満 3 6か月以上1年未満 4 1年以上 5 不明 回答不明	1 0 3 27 0 0	3.2 0.0 9.7 87.1 0.0 0.0	31
問13	雇用に関して現在連携し ている就労支援機関	複数	1 ハローワーク・労働局 2 障害者職業センター 3 障害者就業・生活支援センター 4 就労移行支援事業所 5 就労定着支援事業所 6 就労継続支援A型事業所 7 就労継続支援B型事業所 8 学校 9 発達障害者支援センター 10 地域若者サポートステーション 11 自治体設置の就労支援機関 12 医療機関 13 保健所・精神保健福祉センター 14 その他 15 連携する機関はない	35 18 47 12 7 2 3 8 1 2 5 3 1 8 45	24.6 12.7 33.1 8.5 4.9 1.4 2.1 5.6 0.7 1.4 3.5 2.1 0.7 5.6 31.7	142
問14	支援機関とのつながり	単一	1 採用前からつながっていた 2 採用後からつながっている 3 現在はつながっているが、採用前は不明 4 つながっていない 回答不明	69 16 8 44 5	48.6 11.3 5.6 31.0 3.5	142
問15	連携の方法	複数	1 支援機関職員が来訪の上、面談して行っている 2 Web面談で行っている 3 電話やメールなどで行っている 4 特段行っていない	59 1 25 65	41.5 0.7 17.6 45.8	142
問15ー1	来訪頻度 (問15で1と回答)	単一	1 月に1回以上 2 3ヵ月に1回程度 3 半年に1回程度 4 年に1回程度 回答不明	2 30 9 17 1	3.4 50.8 15.3 28.8 1.7	59
問15ー2	Web面談頻度 (問15で2と回答)	単一	1 月に1回以上 2 3ヵ月に1回程度 3 半年に1回程度 4 年に1回程度 回答不明	0 0 1 0 0	0.0 0.0 100.0 0.0 0.0	1
問16	体調変化の把握	複数	1 日常の様子を注意深く見て、声がけ 2 本人に日誌をつけてもらっている 3 定期的に面談を行い、体調を確認 4 その他	108 16 61 12	76.1 11.3 43.0 8.5	142

番号	質問項目	回答方法		課題はない	あまり課題はない	どちらとも言えない	やや課題あり	課題あり	回答不明	回答者数計
問17	就労上の課題	単一	問17-1 指示に対する理解力							
			回答者数	35	58	19	25	2	3	142
			割合(%)	24.6	40.8	13.4	17.6	1.4	2.1	
			問17-2 職務遂行の正確さ							
			回答者数	32	55	26	21	5	3	142
			割合(%)	22.5	38.7	18.3	14.8	3.5	2.1	
			問17-3 職務遂行の能率							
			回答者数	21	50	38	26	4	3	142
			割合(%)	14.8	35.2	26.8	18.3	2.8	2.1	
			問17-4 とっさの事態に対する判断力							
			回答者数	11	16	49	50	12	4	142
			割合(%)	7.7	11.3	34.5	35.2	8.5	2.8	
			問17-5 報告・連絡・相談をする							
			回答者数	26	48	35	23	6	4	142
			割合(%)	18.3	33.8	24.6	16.2	4.2	2.8	
			問17-6 症状の安定							
			回答者数	36	62	31	5	5	3	142
			割合(%)	25.4	43.7	21.8	3.5	3.5	2.1	
			問17-7 勤労意欲							
			回答者数	60	50	19	9	1	3	142
			割合(%)	42.3	35.2	13.4	6.3	0.7	2.1	
			問17-8 出退勤等の労働習慣							
			回答者数	70	50	12	4	3	3	142
			割合(%)	49.3	35.2	8.5	2.8	2.1	2.1	
			問17-9 仕事に必要なコミュニケーション							
			回答者数	25	54	32	22	6	3	142
			割合(%)	17.6	38.0	22.5	15.5	4.2	2.1	
			問17-10 自身の障害に対する自己理解							
			回答者数	39	49	42	9	0	3	142
			割合(%)	27.5	34.5	29.6	6.3	0.0	2.1	
			問17-11 記憶や注意などの認知特性							
			回答者数	32	49	42	14	2	3	142
			割合(%)	22.5	34.5	29.6	9.9	1.4	2.1	

番号	質問項目	回答方法	選択肢 (集計項目)	①回答者数	選択率(%) (①÷②)*100	②回答者数計
問18	就労支援機関から受けたサービス	複数	1 障害状況や職業能力、配慮事項	76	53.5	142
			2 雇用支援制度や雇用事例	35	24.6	
			3 障害理解等を進める情報・研修	29	20.4	
			4 業務や労働条件の設定	37	26.1	
			5 本人の障害理解の促進	18	12.7	
			6 業務指示や手順の示し方等	28	19.7	
			7 職務再設計	5	3.5	
			8 日々の業務及び健康管理	24	16.9	
			9 日常生活管理	16	11.3	
			10 家族との仲介、会社と家庭の間の調整	16	11.3	
			11 職場不適応時の定着に向けた取組	4	2.8	

番号	質問項目	回答方法		自ら必要を感じ実施している	支援・助言により必要を感じ実施している	必要性を感じるがまだ実施していない	必要がないため実施していない	その他	回答不明	回答者数計
問19	雇用管理上の措置・配慮	単一	① 実施状況							
			1 採用前に職場実習を行い、仕事への適合性を見る							
			回答者数	60	23	24	22	11	2	142
			割合(%)	42.3	16.2	16.9	15.5	7.7	1.4	
			2 職場適応のための援助者（職場支援員、企業在籍型ジョブコーチ等）を配置する							
			回答者数	24	22	27	60	7	2	142
			割合(%)	16.9	15.5	19.0	42.3	4.9	1.4	
			3 業務指導や相談に関して担当者を決める							
			回答者数	78	16	19	21	6	2	142
			割合(%)	54.9	11.3	13.4	14.8	4.2	1.4	
			4 上司や雇用管理担当者による定期的な面談を行う							
			回答者数	83	13	20	17	6	3	142
			割合(%)	58.5	9.2	14.1	12.0	4.2	2.1	
			5 他の社員との距離を取るなど本人の就業環境を整備する							
			回答者数	36	13	8	77	7	1	142
			割合(%)	25.4	9.2	5.6	54.2	4.9	0.7	
			6 できるだけ静かな場所で休憩できるようにする							
			回答者数	38	7	12	67	16	2	142
			割合(%)	26.8	4.9	8.5	47.2	11.3	1.4	
			7 照明や室内の音などの物理的環境についての対応や機器の提供等を行う							
			回答者数	21	1	9	97	11	3	142
			割合(%)	14.8	0.7	6.3	68.3	7.7	2.1	
			8 本人の適性・能力に合った業務や配置部署を設定する							
			回答者数	97	14	13	10	6	2	142
			割合(%)	68.3	9.9	9.2	7.0	4.2	1.4	
			9 本人の障害特性に応じてマニュアル・工程表等を作成する							
			回答者数	33	7	23	59	15	5	142
			割合(%)	23.2	4.9	16.2	41.5	10.6	3.5	
			10 本人の障害特性に応じて作業内容や作業手順を見直す							
			回答者数	55	14	19	40	11	3	142
			割合(%)	38.7	9.9	13.4	28.2	7.7	2.1	
			11 業務を可能・容易にするための機器を提供する							
			回答者数	20	7	9	97	7	2	142
			割合(%)	14.1	4.9	6.3	68.3	4.9	1.4	
			12 通院時間の確保、服薬管理など雇用管理上の配慮をする							
			回答者数	71	10	6	45	8	2	142
			割合(%)	50.0	7.0	4.2	31.7	5.6	1.4	
			13 体調に変化があり、職務遂行や勤怠に影響する場合に対応する							
			回答者数	79	9	9	37	7	1	142
			割合(%)	55.6	6.3	6.3	26.1	4.9	0.7	
			14 本人の状況に応じて勤務日数や労働時間の調節を行う							
			回答者数	65	6	4	58	7	2	142
			割合(%)	45.8	4.2	2.8	40.8	4.9	1.4	
			15 必要に応じて休暇を付与するなど休みやすい制度を設ける							
			回答者数	61	5	10	52	11	3	142
			割合(%)	43.0	3.5	7.0	36.6	7.7	2.1	
			16 上司や同僚とのコミュニケーションに課題がある場合に対応する							
			回答者数	71	13	10	38	7	3	142
			割合(%)	50.0	9.2	7.0	26.8	4.9	2.1	
			17 本人のプライバシーに配慮した上で他の労働者に対し、障害の内容や必要な配慮等を説明する							
			回答者数	75	12	7	35	8	5	142
			割合(%)	52.8	8.5	4.9	24.6	5.6	3.5	
			18 障害特性に配慮した教育訓練を受けさせる							
			回答者数	18	2	26	81	12	3	142
			割合(%)	12.7	1.4	18.3	57.0	8.5	2.1	
			19 業績や能力の評価を本人と共有し、状況に応じた次の目標を決める							
			回答者数	60	9	32	30	7	4	142
			割合(%)	42.3	6.3	22.5	21.1	4.9	2.8	

番号	質問項目	回答方法		自ら必要感じ実施している	支援・助言により必要を感じ実施している	必要性を感じるがまだ実施していない	必要がないため実施していない	その他	回答不明	回答者数計
問19	雇用管理上の措置・配慮	単一	① 実施状況							
			20 体調面や生活面など職場以外に課題がある場合に対応する							
			回答者数	57	12	15	42	10	6	142
			割合(%)	40.1	8.5	10.6	29.6	7.0	4.2	
			21 本人の就業状況について、管理者が直接または支援機関を介して主治医と情報を共有する							
			回答者数	24	8	16	79	11	4	142
			割合(%)	16.9	5.6	11.3	55.6	7.7	2.8	
			22 本人の就業状況に関して、産業保健スタッフを活用する							
回答者数	26	6	16	76	14	4	142			
割合(%)	18.3	4.2	11.3	53.5	9.9	2.8				

番号	質問項目	回答方法		有効である	やや有効である	どちらともいえない	あまり有効でない	有効でない	回答不明	回答者数計
問19	雇用管理上の措置・配慮	単一	② 有効性							
			1 採用前に職場実習を行い、仕事への適合性を見る							
			回答者数	74	23	36	1	0	8	142
			割合(%)	52.1	16.2	25.4	0.7	0.0	5.6	
			2 職場適応のための援助者（職場支援員、企業在籍型ジョブコーチ等）を配置する							
			回答者数	41	24	59	8	3	7	142
			割合(%)	28.9	16.9	41.5	5.6	2.1	4.9	
			3 業務指導や相談に関して担当者を決める							
			回答者数	66	35	30	2	0	9	142
			割合(%)	46.5	24.6	21.1	1.4	0.0	6.3	
			4 上司や雇用管理担当者による定期的な面談を行う							
			回答者数	65	36	31	2	1	7	142
			割合(%)	45.8	25.4	21.8	1.4	0.7	4.9	
			5 他の社員との距離を取るなど本人の就業環境を整備する							
			回答者数	35	20	66	8	5	8	142
			割合(%)	24.6	14.1	46.5	5.6	3.5	5.6	
			6 できるだけ静かな場所で休憩できるようにする							
			回答者数	31	23	72	3	4	9	142
			割合(%)	21.8	16.2	50.7	2.1	2.8	6.3	
			7 照明や室内の音などの物理的環境についての対応や機器の提供等を行う							
			回答者数	29	13	79	7	5	9	142
			割合(%)	20.4	9.2	55.6	4.9	3.5	6.3	
			8 本人の適性・能力に合った業務や配置部署を設定する							
			回答者数	85	25	24	1	1	6	142
			割合(%)	59.9	17.6	16.9	0.7	0.7	4.2	
			9 本人の障害特性に応じてマニュアル・工程表等を作成する							
			回答者数	42	20	60	6	3	11	142
			割合(%)	29.6	14.1	42.3	4.2	2.1	7.7	
			10 本人の障害特性に応じて作業内容や作業手順を見直す							
			回答者数	55	32	40	4	1	10	142
			割合(%)	38.7	22.5	28.2	2.8	0.7	7.0	
			11 業務を可能・容易にするための機器を提供する							
			回答者数	30	17	63	15	7	10	142
			割合(%)	21.1	12.0	44.4	10.6	4.9	7.0	
			12 通院時間の確保、服薬管理など雇用管理上の配慮をする							
			回答者数	65	21	40	3	3	10	142
			割合(%)	45.8	14.8	28.2	2.1	2.1	7.0	
			13 体調に変化があり、職務遂行や勤怠に影響する場合に対応する							
			回答者数	67	28	33	2	4	8	142
			割合(%)	47.2	19.7	23.2	1.4	2.8	5.6	

番号	質問項目	回答方法		有効である	やや有効である	どちらとも いえない	あまり 有効でない	有効でない	回答不明	回答者数計
問19	雇用管理上の 措置・配慮	単一	② 有効性							
			14 本人の状況に応じて勤務日数や労働時間の調節を行う							
			回答者数	59	27	36	5	6	9	142
			割合(%)	41.5	19.0	25.4	3.5	4.2	6.3	
			15 必要に応じて休暇を付与するなど休みやすい制度を設ける							
			回答者数	54	21	47	5	5	10	142
			割合(%)	38.0	14.8	33.1	3.5	3.5	7.0	
			16 上司や同僚とのコミュニケーションに課題がある場合に対応する							
			回答者数	62	35	32	4	1	8	142
			割合(%)	43.7	24.6	22.5	2.8	0.7	5.6	
			17 本人のプライバシーに配慮した上で他の労働者に対し、障害の内容や必要な配慮等を説明する							
			回答者数	61	30	36	4	1	10	142
			割合(%)	43.0	21.1	25.4	2.8	0.7	7.0	
			18 障害特性に配慮した教育訓練を受けさせる							
			回答者数	32	22	68	9	1	10	142
			割合(%)	22.5	15.5	47.9	6.3	0.7	7.0	
			19 業績や能力の評価を本人と共有し、状況に応じた次の目標を決める							
			回答者数	52	34	39	6	1	10	142
			割合(%)	36.6	23.9	27.5	4.2	0.7	7.0	
			20 体調面や生活面など職場以外に課題がある場合に対応する							
			回答者数	43	30	54	4	3	8	142
			割合(%)	30.3	21.1	38.0	2.8	2.1	5.6	
			21 本人の就業状況について、管理者が直接または支援機関を介して主治医と情報を共有する							
			回答者数	35	21	65	5	5	11	142
			割合(%)	24.6	14.8	45.8	3.5	3.5	7.7	
			22 本人の就業状況に関して、産業保健スタッフを活用する							
			回答者数	31	21	64	8	6	12	142
			割合(%)	21.8	14.8	45.1	5.6	4.2	8.5	

番号	質問項目	回答方法		有効である	やや有効である	どちらとも いえない	あまり 有効でない	有効でない	回答不明	回答者数計
問19	雇用管理上の 措置・配慮	単一	③ 負担の程度							
			1 採用前に職場実習を行い、仕事への適合性を見る							
			回答者数	12	41	42	23	15	9	142
			割合(%)	8.5	28.9	29.6	16.2	10.6	6.3	
			2 職場適応のための援助者（職場支援員、企業在籍型ジョブコーチ等）を配置する							
			回答者数	22	23	57	16	16	8	142
			割合(%)	15.5	16.2	40.1	11.3	11.3	5.6	
			3 業務指導や相談に関して担当者を決める							
			回答者数	11	35	44	22	19	11	142
			割合(%)	7.7	24.6	31.0	15.5	13.4	7.7	
			4 上司や雇用管理担当者による定期的な面談を行う							
			回答者数	12	33	39	31	18	9	142
			割合(%)	8.5	23.2	27.5	21.8	12.7	6.3	
			5 他の社員との距離を取るなど本人の就業環境を整備する							
			回答者数	9	28	54	17	24	10	142
			割合(%)	6.3	19.7	38.0	12.0	16.9	7.0	
			6 できるだけ静かな場所で休憩できるようにする							
			回答者数	8	22	51	17	33	11	142
			割合(%)	5.6	15.5	35.9	12.0	23.2	7.7	

番号	質問項目	回答方法		有効である	やや有効である	どちらとも いえない	あまり 有効でない	有効でない	回答不明	回答者数計
問19	雇用管理上の 措置・配慮	単一	③ 負担の程度							
			7 照明や室内の音などの物理的環境についての対応や機器の提供等を行う							
			回答者数	21	17	64	11	20	9	142
			割合(%)	14.8	12.0	45.1	7.7	14.1	6.3	
			8 本人の適性・能力に合った業務や配置部署を設定する							
			回答者数	10	35	40	25	25	7	142
			割合(%)	7.0	24.6	28.2	17.6	17.6	4.9	
			9 本人の障害特性に応じてマニュアル・工程表等を作成する							
			回答者数	21	38	43	10	18	12	142
			割合(%)	14.8	26.8	30.3	7.0	12.7	8.5	
			10 本人の障害特性に応じて作業内容や作業手順を見直す							
			回答者数	16	40	44	13	19	10	142
			割合(%)	11.3	28.2	31.0	9.2	13.4	7.0	
			11 業務を可能・容易にするための機器を提供する							
			回答者数	21	21	57	10	21	12	142
			割合(%)	14.8	14.8	40.1	7.0	14.8	8.5	
			12 通院時間の確保、服薬管理など雇用管理上の配慮をする							
			回答者数	7	14	46	29	35	11	142
			割合(%)	4.9	9.9	32.4	20.4	24.6	7.7	
			13 体調に変化があり、職務遂行や勤怠に影響する場合に対応する							
			回答者数	14	21	47	24	26	10	142
			割合(%)	9.9	14.8	33.1	16.9	18.3	7.0	
			14 本人の状況に応じて勤務日数や労働時間の調節を行う							
			回答者数	13	22	48	20	30	9	142
			割合(%)	9.2	15.5	33.8	14.1	21.1	6.3	
			15 必要に応じて休暇を付与するなど休みやすい制度を設ける							
			回答者数	14	18	51	18	31	10	142
			割合(%)	9.9	12.7	35.9	12.7	21.8	7.0	
			16 上司や同僚とのコミュニケーションに課題がある場合に対応する							
			回答者数	12	29	48	16	25	12	142
			割合(%)	8.5	20.4	33.8	11.3	17.6	8.5	
			17 本人のプライバシーに配慮した上で他の労働者に対し、障害の内容や必要な配慮等を説明する							
			回答者数	7	24	45	28	29	9	142
			割合(%)	4.9	16.9	31.7	19.7	20.4	6.3	
			18 障害特性に配慮した教育訓練を受けさせる							
			回答者数	13	26	66	11	16	10	142
			割合(%)	9.2	18.3	46.5	7.7	11.3	7.0	
			19 業績や能力の評価を本人と共有し、状況に応じた次の目標を決める							
			回答者数	9	24	54	22	23	10	142
			割合(%)	6.3	16.9	38.0	15.5	16.2	7.0	
			20 体調面や生活面など職場以外に課題がある場合に対応する							
			回答者数	14	24	50	23	22	9	142
			割合(%)	9.9	16.9	35.2	16.2	15.5	6.3	
			21 本人の就業状況について、管理者が直接または支援機関を介して主治医と情報を共有する							
			回答者数	17	19	53	18	24	11	142
			割合(%)	12.0	13.4	37.3	12.7	16.9	7.7	
			22 本人の就業状況に関して、産業保健スタッフを活用する							
			回答者数	11	19	58	17	26	11	142
			割合(%)	7.7	13.4	40.8	12.0	18.3	7.7	

8-1⑨ 主な疾患別集計表（調査票B 【その他の精神障害】）

番号	質問項目	回答方法	選択肢 (集計項目)	①回答者数	選択率(%) (①÷②)*100	②回答者数計
問1	事業形態	単一	1 一般の企業・事業所（2・3を除く）	180	94.2	191
			2 特例子会社	2	1.0	
			3 就労継続支援A型事業所	8	4.2	
			回答不明	1	0.5	
問2	性別	単一	1 男性	113	59.2	191
			2 女性	74	38.7	
			3 回答しない	4	2.1	
			回答不明	0	0.0	
問3	年齢	単一	1 10代	1	0.5	191
			2 20代	39	20.4	
			3 30代	42	22.0	
			4 40代	54	28.3	
			5 50代	44	23.0	
			6 60代	11	5.8	
			7 70歳以上	0	0.0	
			回答不明	0	0.0	
問5	重複する疾患	複数	1 統合失調症	0	0.0	76
			2 気分障害	8	10.5	
			3 てんかん	0	0.0	
			4 高次脳機能障害	0	0.0	
			5 ASD	1	1.3	
			6 ADHD	3	3.9	
			7 LD	0	0.0	
			8 その他の発達障害・疾患名不明の発達障害	2	2.6	
			9 その他の精神障害	0	0.0	
			10 身体障害	3	3.9	
			11 知的障害	6	7.9	
			12 その他	6	7.9	
			13 不明	47	61.8	
			回答不明	0	0.0	
			回答なし（重複なし）	116		
問6	等級	単一	1 1級	1	0.5	191
			2 2級	82	42.9	
			3 3級	96	50.3	
			4 不明	6	3.1	
			回答不明	6	3.1	
問7	雇用形態	単一	1 正社員	47	24.6	191
			2 正社員以外（契約社員、嘱託、パートタイマー等）	144	75.4	
			回答不明	0	0.0	
問8	職種	単一	1 管理的職業	0	0.0	191
			2 専門・技術の職業	21	11.0	
			3 事務的職業	64	33.5	
			4 販売の職業	3	1.6	
			5 サービスの職業	21	11.0	
			6 保安の職業	0	0.0	
			7 農林漁業の職業	2	1.0	
			8 生産工程の職業	22	11.5	
			9 輸送・機械運転の職業	2	1.0	
			10 建設・採掘の職業	2	1.0	
			11 運搬・清掃・包装等の職業	35	18.3	
			12 その他の職業	17	8.9	
			回答不明	2	1.0	
問9	所定労働時間（週）	単一	1 10時間未満	4	2.1	191
			2 10時間以上20時間未満	11	5.8	
			3 20時間以上30時間未満	50	26.2	
			4 30時間以上	126	66.0	
			回答不明	0	0.0	

番号	質問項目	回答方法	選択肢 (集計項目)	①回答者数	選択率(%) (①÷②)*100	②回答者数計
問10	勤続年数	単一	1 3か月未満 2 3か月以上6か月未満 3 6か月以上1年未満 4 1年以上3年未満 5 3年以上5年未満 6 5年以上 回答不明	10 7 14 53 35 72 0	5.2 3.7 7.3 27.7 18.3 37.7 0.0	191
問11	手帳取得時期	単一	1 採用前 2 採用後 3 不明 回答不明	156 27 6 2	81.7 14.1 3.1 1.0	191
問12	取得後の期間 ※問11で「2 採用後」 と回答した方が回答対象	単一	1 3か月未満 2 3か月以上6か月未満 3 6か月以上1年未満 4 1年以上 5 不明 回答不明	2 0 3 21 0 1	7.4 0.0 11.1 77.8 0.0 3.7	27
問13	雇用に関して現在連携し ている就労支援機関	複数	1 ハローワーク・労働局 2 障害者職業センター 3 障害者就業・生活支援センター 4 就労移行支援事業所 5 就労定着支援事業所 6 就労継続支援A型事業所 7 就労継続支援B型事業所 8 学校 9 発達障害者支援センター 10 地域若者サポートステーション 11 自治体設置の就労支援機関 12 医療機関 13 保健所・精神保健福祉センター 14 その他 15 連携する機関はない	58 8 37 17 10 3 2 3 0 0 2 13 0 8 65	30.4 4.2 19.4 8.9 5.2 1.6 1.0 1.6 0.0 0.0 1.0 6.8 0.0 4.2 34.0	191
問14	支援機関とのつながり	単一	1 採用前からつながっていた 2 採用後からつながっている 3 現在はつながっているが、採用前は不明 4 つながっていない 回答不明	73 23 15 59 21	38.2 12.0 7.9 30.9 11.0	191
問15	連携の方法	複数	1 支援機関職員が来訪の上、面談して行っている 2 Web面談で行っている 3 電話やメールなどで行っている 4 特段行っていない	56 4 33 83	29.3 2.1 17.3 43.5	191
問15ー1	来訪頻度 (問15で1と回答)	単一	1 月に1回以上 2 3ヵ月に1回程度 3 半年に1回程度 4 年に1回程度 回答不明	15 24 11 5 1	26.8 42.9 19.6 8.9 1.8	56
問15ー2	Web面談頻度 (問15で2と回答)	単一	1 月に1回以上 2 3ヵ月に1回程度 3 半年に1回程度 4 年に1回程度 回答不明	3 0 1 0 0	75.0 0.0 25.0 0.0 0.0	4
問16	体調変化の把握	複数	1 日常の様子を注意深く見て、声がけ 2 本人に日誌をつけてもらっている 3 定期的に面談を行い、体調を確認 4 その他	165 13 84 18	86.4 6.8 44.0 9.4	191

番号	質問項目	回答方法		課題はない	あまり課題はない	どちらとも言えない	やや課題あり	課題あり	回答不明	回答者数計
問17	就労上の課題	単一	問17－1 指示に対する理解力							
			回答者数	70	70	27	21	1	2	191
			割合(%)	36.6	36.6	14.1	11.0	0.5	1.0	
			問17－2 職務遂行の正確さ							
			回答者数	64	68	32	24	1	2	191
			割合(%)	33.5	35.6	16.8	12.6	0.5	1.0	
			問17－3 職務遂行の能率							
			回答者数	55	59	44	28	3	2	191
			割合(%)	28.8	30.9	23.0	14.7	1.6	1.0	
			問17－4 とっさの事態に対する判断力							
			回答者数	25	46	58	32	27	3	191
			割合(%)	13.1	24.1	30.4	16.8	14.1	1.6	
			問17－5 報告・連絡・相談をする							
			回答者数	55	65	41	22	5	3	191
			割合(%)	28.8	34.0	21.5	11.5	2.6	1.6	
			問17－6 症状の安定							
			回答者数	47	66	41	23	12	2	191
			割合(%)	24.6	34.6	21.5	12.0	6.3	1.0	
			問17－7 勤労意欲							
			回答者数	77	64	40	3	5	2	191
			割合(%)	40.3	33.5	20.9	1.6	2.6	1.0	
			問17－8 出退勤等の労働習慣							
			回答者数	98	60	16	7	6	4	191
			割合(%)	51.3	31.4	8.4	3.7	3.1	2.1	
			問17－9 仕事に必要なコミュニケーション							
			回答者数	51	72	40	16	10	2	191
			割合(%)	26.7	37.7	20.9	8.4	5.2	1.0	
			問17－10 自身の障害に対する自己理解							
			回答者数	70	63	44	7	3	4	191
			割合(%)	36.6	33.0	23.0	3.7	1.6	2.1	
			問17－11 記憶や注意などの認知特性							
			回答者数	69	64	28	23	3	4	191
			割合(%)	36.1	33.5	14.7	12.0	1.6	2.1	

番号	質問項目	回答方法	選択肢 (集計項目)	①回答者数	選択率(%) (①÷②)*100	②回答者数計
問18	就労支援機関から受けたサービス	複数	1 障害状況や職業能力、配慮事項	98	51.3	191
			2 雇用支援制度や雇用事例	35	18.3	
			3 障害理解等を進める情報・研修	33	17.3	
			4 業務や労働条件の設定	40	20.9	
			5 本人の障害理解の促進	29	15.2	
			6 業務指示や手順の示し方等	31	16.2	
			7 職務再設計	7	3.7	
			8 日々の業務及び健康管理	37	19.4	
			9 日常生活管理	18	9.4	
			10 家族との仲介、会社と家庭の間の調整	15	7.9	
			11 職場不適応時の定着に向けた取組	12	6.3	

番号	質問項目	回答方法		自ら必要を感じ実施している	支援・助言により必要を感じ実施している	必要性を感じるがまだ実施していない	必要がないため実施していない	その他	回答不明	回答者数計
問19	雇用管理上の措置・配慮	単一	① 実施状況							
			1 採用前に職場実習を行い、仕事への適合性を見る							
			回答者数	54	37	35	46	17	2	191
			割合(%)	28.3	19.4	18.3	24.1	8.9	1.0	
			2 職場適応のための援助者（職場支援員、企業在籍型ジョブコーチ等）を配置する							
			回答者数	35	27	35	81	12	1	191
			割合(%)	18.3	14.1	18.3	42.4	6.3	0.5	
			3 業務指導や相談に関して担当者を決める							
			回答者数	121	24	9	30	5	2	191
			割合(%)	63.4	12.6	4.7	15.7	2.6	1.0	
			4 上司や雇用管理担当者による定期的な面談を行う							
			回答者数	99	29	29	20	13	1	191
			割合(%)	51.8	15.2	15.2	10.5	6.8	0.5	
			5 他の社員との距離を取るなど本人の就業環境を整備する							
			回答者数	56	23	10	88	13	1	191
			割合(%)	29.3	12.0	5.2	46.1	6.8	0.5	
			6 できるだけ静かな場所で休憩できるようにする							
			回答者数	62	18	20	72	17	2	191
			割合(%)	32.5	9.4	10.5	37.7	8.9	1.0	
			7 照明や室内の音などの物理的環境についての対応や機器の提供等を行う							
			回答者数	32	9	16	119	14	1	191
			割合(%)	16.8	4.7	8.4	62.3	7.3	0.5	
			8 本人の適性・能力に合った業務や配置部署を設定する							
			回答者数	139	20	6	19	5	2	191
			割合(%)	72.8	10.5	3.1	9.9	2.6	1.0	
			9 本人の障害特性に応じてマニュアル・工程表等を作成する							
			回答者数	49	13	28	93	6	2	191
			割合(%)	25.7	6.8	14.7	48.7	3.1	1.0	
			10 本人の障害特性に応じて作業内容や作業手順を見直す							
			回答者数	79	15	20	68	6	3	191
			割合(%)	41.4	7.9	10.5	35.6	3.1	1.6	
			11 業務を可能・容易にするための機器を提供する							
			回答者数	41	10	14	116	7	3	191
			割合(%)	21.5	5.2	7.3	60.7	3.7	1.6	
			12 通院時間の確保、服薬管理など雇用管理上の配慮をする							
			回答者数	110	15	4	50	10	2	191
			割合(%)	57.6	7.9	2.1	26.2	5.2	1.0	
			13 体調に変化があり、職務遂行や勤怠に影響する場合に対応する							
			回答者数	133	17	6	27	5	3	191
			割合(%)	69.6	8.9	3.1	14.1	2.6	1.6	
			14 本人の状況に応じて勤務日数や労働時間の調節を行う							
			回答者数	101	15	7	59	8	1	191
			割合(%)	52.9	7.9	3.7	30.9	4.2	0.5	
			15 必要に応じて休暇を付与するなど休みやすい制度を設ける							
			回答者数	99	13	14	50	13	2	191
			割合(%)	51.8	6.8	7.3	26.2	6.8	1.0	
			16 上司や同僚とのコミュニケーションに課題がある場合に対応する							
			回答者数	107	18	9	43	12	2	191
			割合(%)	56.0	9.4	4.7	22.5	6.3	1.0	
			17 本人のプライバシーに配慮した上で他の労働者に対し、障害の内容や必要な配慮等を説明する							
			回答者数	100	29	15	37	9	1	191
			割合(%)	52.4	15.2	7.9	19.4	4.7	0.5	
			18 障害特性に配慮した教育訓練を受けさせる							
			回答者数	17	14	30	115	12	3	191
			割合(%)	8.9	7.3	15.7	60.2	6.3	1.6	
			19 業績や能力の評価を本人と共有し、状況に応じた次の目標を決める							
			回答者数	83	14	39	42	11	2	191
			割合(%)	43.5	7.3	20.4	22.0	5.8	1.0	

番号	質問項目	回答方法		自ら必要を感じ実施している	支援・助言により必要を感じ実施している	必要性を感じるがまだ実施していない	必要がないため実施していない	その他	回答不明	回答者数計
問19	雇用管理上の措置・配慮	単一	① 実施状況							
			20 体調面や生活面など職場以外に課題がある場合に対応する							
			回答者数	69	26	13	68	13	2	191
			割合(%)	36.1	13.6	6.8	35.6	6.8	1.0	
			21 本人の就業状況について、管理者が直接または支援機関を介して主治医と情報を共有する							
			回答者数	19	14	25	111	20	2	191
			割合(%)	9.9	7.3	13.1	58.1	10.5	1.0	
			22 本人の就業状況に関して、産業保健スタッフを活用する							
回答者数	25	6	24	116	19	1	191			
割合(%)	13.1	3.1	12.6	60.7	9.9	0.5				

番号	質問項目	回答方法		有効である	やや有効である	どちらともいえない	あまり有効でない	有効でない	回答不明	回答者数計
問19	雇用管理上の措置・配慮	単一	② 有効性							
			1 採用前に職場実習を行い、仕事への適合性を見る							
			回答者数	102	36	40	4	3	6	191
			割合(%)	53.4	18.8	20.9	2.1	1.6	3.1	
			2 職場適応のための援助者（職場支援員、企業在籍型ジョブコーチ等）を配置する							
			回答者数	64	37	65	13	4	8	191
			割合(%)	33.5	19.4	34.0	6.8	2.1	4.2	
			3 業務指導や相談に関して担当者を決める							
			回答者数	107	49	26	3	0	6	191
			割合(%)	56.0	25.7	13.6	1.6	0.0	3.1	
			4 上司や雇用管理担当者による定期的な面談を行う							
			回答者数	94	56	30	2	2	7	191
			割合(%)	49.2	29.3	15.7	1.0	1.0	3.7	
			5 他の社員との距離を取るなど本人の就業環境を整備する							
			回答者数	59	32	68	14	12	6	191
			割合(%)	30.9	16.8	35.6	7.3	6.3	3.1	
			6 できるだけ静かな場所で休憩できるようにする							
			回答者数	71	28	74	7	2	9	191
			割合(%)	37.2	14.7	38.7	3.7	1.0	4.7	
			7 照明や室内の音などの物理的環境についての対応や機器の提供等を行う							
			回答者数	49	19	98	10	6	9	191
			割合(%)	25.7	9.9	51.3	5.2	3.1	4.7	
			8 本人の適性・能力に合った業務や配置部署を設定する							
			回答者数	119	39	23	3	1	6	191
			割合(%)	62.3	20.4	12.0	1.6	0.5	3.1	
			9 本人の障害特性に応じてマニュアル・工程表等を作成する							
			回答者数	66	43	59	13	2	8	191
			割合(%)	34.6	22.5	30.9	6.8	1.0	4.2	
			10 本人の障害特性に応じて作業内容や作業手順を見直す							
			回答者数	80	44	53	4	0	10	191
			割合(%)	41.9	23.0	27.7	2.1	0.0	5.2	
			11 業務を可能・容易にするための機器を提供する							
			回答者数	56	27	81	9	8	10	191
			割合(%)	29.3	14.1	42.4	4.7	4.2	5.2	
			12 通院時間の確保、服薬管理など雇用管理上の配慮をする							
			回答者数	104	31	45	3	1	7	191
			割合(%)	54.5	16.2	23.6	1.6	0.5	3.7	
			13 体調に変化があり、職務遂行や勤怠に影響する場合に対応する							
			回答者数	111	33	36	1	1	9	191
			割合(%)	58.1	17.3	18.8	0.5	0.5	4.7	

番号	質問項目	回答方法		有効である	やや有効である	どちらとも いえない	あまり 有効でない	有効でない	回答不明	回答者数計
問19	雇用管理上の 措置・配慮	単一	② 有効性							
			14 本人の状況に応じて勤務日数や労働時間の調節を行う							
			回答者数	100	34	44	6	1	6	191
			割合(%)	52.4	17.8	23.0	3.1	0.5	3.1	
			15 必要に応じて休暇を付与するなど休みやすい制度を設ける							
			回答者数	97	32	50	5	0	7	191
			割合(%)	50.8	16.8	26.2	2.6	0.0	3.7	
			16 上司や同僚とのコミュニケーションに課題がある場合に対応する							
			回答者数	96	42	42	3	0	8	191
			割合(%)	50.3	22.0	22.0	1.6	0.0	4.2	
			17 本人のプライバシーに配慮した上で他の労働者に対し、障害の内容や必要な配慮等を説明する							
			回答者数	97	42	40	2	4	6	191
			割合(%)	50.8	22.0	20.9	1.0	2.1	3.1	
			18 障害特性に配慮した教育訓練を受けさせる							
			回答者数	46	28	97	9	2	9	191
			割合(%)	24.1	14.7	50.8	4.7	1.0	4.7	
			19 業績や能力の評価を本人と共有し、状況に応じた次の目標を決める							
			回答者数	68	45	62	6	1	9	191
			割合(%)	35.6	23.6	32.5	3.1	0.5	4.7	
			20 体調面や生活面など職場以外に課題がある場合に対応する							
			回答者数	66	46	62	6	2	9	191
			割合(%)	34.6	24.1	32.5	3.1	1.0	4.7	
			21 本人の就業状況について、管理者が直接または支援機関を介して主治医と情報を共有する							
			回答者数	43	34	95	9	1	9	191
			割合(%)	22.5	17.8	49.7	4.7	0.5	4.7	
			22 本人の就業状況に関して、産業保健スタッフを活用する							
			回答者数	42	27	100	10	1	11	191
			割合(%)	22.0	14.1	52.4	5.2	0.5	5.8	

番号	質問項目	回答方法		有効である	やや有効である	どちらとも いえない	あまり 有効でない	有効でない	回答不明	回答者数計
問19	雇用管理上の 措置・配慮	単一	③ 負担の程度							
			1 採用前に職場実習を行い、仕事への適合性を見る							
			回答者数	17	54	49	34	30	7	191
			割合(%)	8.9	28.3	25.7	17.8	15.7	3.7	
			2 職場適応のための援助者（職場支援員、企業在籍型ジョブコーチ等）を配置する							
			回答者数	29	49	57	22	24	10	191
			割合(%)	15.2	25.7	29.8	11.5	12.6	5.2	
			3 業務指導や相談に関して担当者を決める							
			回答者数	20	56	39	41	25	10	191
			割合(%)	10.5	29.3	20.4	21.5	13.1	5.2	
			4 上司や雇用管理担当者による定期的な面談を行う							
			回答者数	20	38	49	41	32	11	191
			割合(%)	10.5	19.9	25.7	21.5	16.8	5.8	
			5 他の社員との距離を取るなど本人の就業環境を整備する							
			回答者数	13	30	65	31	43	9	191
			割合(%)	6.8	15.7	34.0	16.2	22.5	4.7	
			6 できるだけ静かな場所で休憩できるようにする							
			回答者数	11	15	62	32	60	11	191
			割合(%)	5.8	7.9	32.5	16.8	31.4	5.8	

番号	質問項目	回答方法		有効である	やや有効である	どちらとも いえない	あまり 有効でない	有効でない	回答不明	回答者数計
問19	雇用管理上の 措置・配慮	単一	③ 負担の程度							
			7 照明や室内の音などの物理的環境についての対応や機器の提供等を行う							
			回答者数	21	25	72	20	39	14	191
			割合(%)	11.0	13.1	37.7	10.5	20.4	7.3	
			8 本人の適性・能力に合った業務や配置部署を設定する							
			回答者数	13	41	42	40	46	9	191
			割合(%)	6.8	21.5	22.0	20.9	24.1	4.7	
			9 本人の障害特性に応じてマニュアル・工程表等を作成する							
			回答者数	35	50	54	22	21	9	191
			割合(%)	18.3	26.2	28.3	11.5	11.0	4.7	
			10 本人の障害特性に応じて作業内容や作業手順を見直す							
			回答者数	24	41	59	29	25	13	191
			割合(%)	12.6	21.5	30.9	15.2	13.1	6.8	
			11 業務を可能・容易にするための機器を提供する							
			回答者数	22	36	75	15	31	12	191
			割合(%)	11.5	18.8	39.3	7.9	16.2	6.3	
			12 通院時間の確保、服薬管理など雇用管理上の配慮をする							
			回答者数	6	17	63	41	56	8	191
			割合(%)	3.1	8.9	33.0	21.5	29.3	4.2	
			13 体調に変化があり、職務遂行や勤怠に影響する場合に対応する							
			回答者数	16	38	50	34	42	11	191
			割合(%)	8.4	19.9	26.2	17.8	22.0	5.8	
			14 本人の状況に応じて勤務日数や労働時間の調節を行う							
			回答者数	11	36	56	34	46	8	191
			割合(%)	5.8	18.8	29.3	17.8	24.1	4.2	
			15 必要に応じて休暇を付与するなど休みやすい制度を設ける							
			回答者数	12	19	66	31	54	9	191
			割合(%)	6.3	9.9	34.6	16.2	28.3	4.7	
			16 上司や同僚とのコミュニケーションに課題がある場合に対応する							
			回答者数	18	46	56	27	34	10	191
			割合(%)	9.4	24.1	29.3	14.1	17.8	5.2	
			17 本人のプライバシーに配慮した上で他の労働者に対し、障害の内容や必要な配慮等を説明する							
			回答者数	10	30	56	40	47	8	191
			割合(%)	5.2	15.7	29.3	20.9	24.6	4.2	
			18 障害特性に配慮した教育訓練を受けさせる							
			回答者数	21	37	81	18	23	11	191
			割合(%)	11.0	19.4	42.4	9.4	12.0	5.8	
			19 業績や能力の評価を本人と共有し、状況に応じた次の目標を決める							
			回答者数	15	30	65	35	36	10	191
			割合(%)	7.9	15.7	34.0	18.3	18.8	5.2	
			20 体調面や生活面など職場以外に課題がある場合に対応する							
			回答者数	23	43	58	29	28	10	191
			割合(%)	12.0	22.5	30.4	15.2	14.7	5.2	
			21 本人の就業状況について、管理者が直接または支援機関を介して主治医と情報を共有する							
			回答者数	17	36	81	19	26	12	191
			割合(%)	8.9	18.8	42.4	9.9	13.6	6.3	
			22 本人の就業状況に関して、産業保健スタッフを活用する							
			回答者数	14	24	93	17	28	15	191
			割合(%)	7.3	12.6	48.7	8.9	14.7	7.9	

8-1⑩ 主な疾患別集計表（調査票B 【不明】）

番号	質問項目	回答方法	選択肢 (集計項目)	①回答者数	選択率(%) (①÷②)*100	②回答者数計
問 1	事業形態	単一	1 一般の企業・事業所（２・３を除く）	609	97.3	626
			2 特例子会社	6	1.0	
			3 就労継続支援A型事業所	9	1.4	
			回答不明	2	0.3	
問 2	性別	単一	1 男性	388	62.0	626
			2 女性	219	35.0	
			3 回答しない	18	2.9	
			回答不明	1	0.2	
問 3	年齢	単一	1 10代	8	1.3	626
			2 20代	117	18.7	
			3 30代	155	24.8	
			4 40代	162	25.9	
			5 50代	133	21.2	
			6 60代	45	7.2	
			7 70歳以上	5	0.8	
			回答不明	1	0.2	
問 5	重複する疾患	複数	1 統合失調症	2	1.1	182
			2 気分障害	1	0.5	
			3 てんかん	0	0.0	
			4 高次脳機能障害	1	0.5	
			5 ASD	0	0.0	
			6 ADHD	3	1.6	
			7 LD	1	0.5	
			8 その他の発達障害・疾患名不明の発達障害	3	1.6	
			9 その他の精神障害	7	3.8	
			10 身体障害	7	3.8	
			11 知的障害	4	2.2	
			12 その他	38	20.9	
			13 不明	115	63.2	
			回答不明	0	0.0	
			回答なし（重複なし）	447		
問 6	等級	単一	1 1級	15	2.4	626
			2 2級	262	41.9	
			3 3級	296	47.3	
			4 不明	50	8.0	
			回答不明	3	0.5	
問 7	雇用形態	単一	1 正社員	179	28.6	626
			2 正社員以外（契約社員、嘱託、パートタイマー等）	445	71.1	
			回答不明	2	0.3	
問 8	職種	単一	1 管理的職業	7	1.1	626
			2 専門・技術の職業	52	8.3	
			3 事務的職業	134	21.4	
			4 販売の職業	27	4.3	
			5 サービスの職業	89	14.2	
			6 保安の職業	1	0.2	
			7 農林漁業の職業	4	0.6	
			8 生産工程の職業	99	15.8	
			9 輸送・機械運転の職業	4	0.6	
			10 建設・採掘の職業	2	0.3	
			11 運搬・清掃・包装等の職業	156	24.9	
			12 その他の職業	48	7.7	
			回答不明	3	0.5	
問 9	所定労働時間（週）	単一	1 10時間未満	11	1.8	626
			2 10時間以上20時間未満	41	6.5	
			3 20時間以上30時間未満	125	20.0	
			4 30時間以上	448	71.6	
			回答不明	1	0.2	

番号	質問項目	回答方法	選択肢 (集計項目)	①回答者数	選択率(%) (①÷②)*100	②回答者数計
問10	勤続年数	単一	1 3か月未満	7	1.1	626
			2 3か月以上6か月未満	21	3.4	
			3 6か月以上1年未満	23	3.7	
			4 1年以上3年未満	137	21.9	
			5 3年以上5年未満	127	20.3	
			6 5年以上	310	49.5	
			回答不明	1	0.2	
問11	手帳取得時期	単一	1 採用前	472	75.4	626
			2 採用後	95	15.2	
			3 不明	55	8.8	
			回答不明	4	0.6	
問12	取得後の期間 ※問11で「2 採用後」 と回答した方が回答対象	単一	1 3か月未満	2	2.1	95
			2 3か月以上6か月未満	1	1.1	
			3 6か月以上1年未満	8	8.4	
			4 1年以上	81	85.3	
			5 不明	3	3.2	
			回答不明	0	0.0	
問13	雇用に関して現在連携し ている就労支援機関	複数	1 ハローワーク・労働局	121	19.3	626
			2 障害者職業センター	24	3.8	
			3 障害者就業・生活支援センター	84	13.4	
			4 就労移行支援事業所	21	3.4	
			5 就労定着支援事業所	17	2.7	
			6 就労継続支援A型事業所	11	1.8	
			7 就労継続支援B型事業所	19	3.0	
			8 学校	22	3.5	
			9 発達障害者支援センター	2	0.3	
			10 地域若者サポートステーション	2	0.3	
			11 自治体設置の就労支援機関	14	2.2	
			12 医療機関	20	3.2	
			13 保健所・精神保健福祉センター	2	0.3	
			14 その他	10	1.6	
			15 連携する機関はない	339	54.2	
問14	支援機関とのつながり	単一	1 採用前からつながっていた	157	25.1	626
			2 採用後からつながっている	36	5.8	
			3 現在はつながっているが、採用前は不明	30	4.8	
			4 つながっていない	310	49.5	
			回答不明	93	14.9	
問15	連携の方法	複数	1 支援機関職員が来訪の上、面談して行っている	104	16.6	626
			2 Web面談で行っている	1	0.2	
			3 電話やメールなどで行っている	61	9.7	
			4 特段行っていない	351	56.1	
問15ー1	来訪頻度 (問15で1と回答)	単一	1 月に1回以上	14	13.5	104
			2 3ヵ月に1回程度	34	32.7	
			3 半年に1回程度	26	25.0	
			4 年に1回程度	29	27.9	
			回答不明	1	1.0	
問15ー2	Web面談頻度 (問15で2と回答)	単一	1 月に1回以上	0	0.0	1
			2 3ヵ月に1回程度	1	100.0	
			3 半年に1回程度	0	0.0	
			4 年に1回程度	0	0.0	
			回答不明	0	0.0	
問16	体調変化の把握	複数	1 日常の様子を注意深く見て、声がけ	439	70.1	626
			2 本人に日誌をつけてもらっている	15	2.4	
			3 定期的に面談を行い、体調を確認	213	34.0	
			4 その他	50	8.0	

番号	質問項目	回答方法		課題はない	あまり課題はない	どちらとも言えない	やや課題あり	課題あり	回答不明	回答者数計
問17	就労上の課題	単一	問17ー1 指示に対する理解力							
			回答者数	193	208	85	80	15	45	626
			割合(%)	30.8	33.2	13.6	12.8	2.4	7.2	
			問17ー2 職務遂行の正確さ							
			回答者数	195	211	98	63	14	45	626
			割合(%)	31.2	33.7	15.7	10.1	2.2	7.2	
			問17ー3 職務遂行の能率							
			回答者数	167	185	113	93	22	46	626
			割合(%)	26.7	29.6	18.1	14.9	3.5	7.3	
			問17ー4 とっさの事態に対する判断力							
			回答者数	114	129	138	133	67	45	626
			割合(%)	18.2	20.6	22.0	21.2	10.7	7.2	
			問17ー5 報告・連絡・相談をする							
			回答者数	171	197	129	70	13	46	626
			割合(%)	27.3	31.5	20.6	11.2	2.1	7.3	
			問17ー6 症状の安定							
			回答者数	162	215	119	66	20	44	626
			割合(%)	25.9	34.3	19.0	10.5	3.2	7.0	
			問17ー7 勤労意欲							
			回答者数	233	213	103	25	7	45	626
			割合(%)	37.2	34.0	16.5	4.0	1.1	7.2	
			問17ー8 出退勤等の労働習慣							
			回答者数	310	183	52	26	11	44	626
			割合(%)	49.5	29.2	8.3	4.2	1.8	7.0	
			問17ー9 仕事に必要なコミュニケーション							
			回答者数	166	201	122	71	21	45	626
			割合(%)	26.5	32.1	19.5	11.3	3.4	7.2	
			問17ー10 自身の障害に対する自己理解							
			回答者数	186	181	181	25	5	48	626
			割合(%)	29.7	28.9	28.9	4.0	0.8	7.7	
			問17ー11 記憶や注意などの認知特性							
			回答者数	184	202	130	57	8	45	626
			割合(%)	29.4	32.3	20.8	9.1	1.3	7.2	

番号	質問項目	回答方法	選択肢 (集計項目)	①回答者数	選択率(%) (①÷②)*100	②回答者数計
問18	就労支援機関から受けたサービス	複数	1 障害状況や職業能力、配慮事項	178	28.4	626
			2 雇用支援制度や雇用事例	78	12.5	
			3 障害理解等を進める情報・研修	35	5.6	
			4 業務や労働条件の設定	84	13.4	
			5 本人の障害理解の促進	27	4.3	
			6 業務指示や手順の示し方等	49	7.8	
			7 職務再設計	7	1.1	
			8 日々の業務及び健康管理	50	8.0	
			9 日常生活管理	24	3.8	
			10 家族との仲介、会社と家庭の間の調整	31	5.0	
			11 職場不適応時の定着に向けた取組	21	3.4	

番号	質問項目	回答方法		自ら必要を感じ実施している	支援・助言により必要を感じ実施している	必要性を感じるがまだ実施していない	必要がないため実施していない	その他	回答不明	回答者数計
問19	雇用管理上の措置・配慮	単一	① 実施状況							
			1 採用前に職場実習を行い、仕事への適合性を見る							
			回答者数	138	97	156	141	50	44	626
			割合(%)	22.0	15.5	24.9	22.5	8.0	7.0	
			2 職場適応のための援助者（職場支援員、企業在籍型ジョブコーチ等）を配置する							
			回答者数	55	54	144	295	35	43	626
			割合(%)	8.8	8.6	23.0	47.1	5.6	6.9	
			3 業務指導や相談に関して担当者を決める							
			回答者数	287	57	98	114	29	41	626
			割合(%)	45.8	9.1	15.7	18.2	4.6	6.5	
			4 上司や雇用管理担当者による定期的な面談を行う							
			回答者数	264	53	108	117	46	38	626
			割合(%)	42.2	8.5	17.3	18.7	7.3	6.1	
			5 他の社員との距離を取るなど本人の就業環境を整備する							
			回答者数	110	41	55	346	31	43	626
			割合(%)	17.6	6.5	8.8	55.3	5.0	6.9	
			6 できるだけ静かな場所で休憩できるようにする							
			回答者数	135	28	60	318	44	41	626
			割合(%)	21.6	4.5	9.6	50.8	7.0	6.5	
			7 照明や室内の音などの物理的環境についての対応や機器の提供等を行う							
			回答者数	64	13	49	426	31	43	626
			割合(%)	10.2	2.1	7.8	68.1	5.0	6.9	
			8 本人の適性・能力に合った業務や配置部署を設定する							
			回答者数	386	63	25	80	34	38	626
			割合(%)	61.7	10.1	4.0	12.8	5.4	6.1	
			9 本人の障害特性に応じてマニュアル・工程表等を作成する							
			回答者数	110	42	98	298	39	39	626
			割合(%)	17.6	6.7	15.7	47.6	6.2	6.2	
			10 本人の障害特性に応じて作業内容や作業手順を見直す							
			回答者数	190	45	70	246	35	40	626
			割合(%)	30.4	7.2	11.2	39.3	5.6	6.4	
			11 業務を可能・容易にするための機器を提供する							
			回答者数	67	16	53	418	30	42	626
			割合(%)	10.7	2.6	8.5	66.8	4.8	6.7	
			12 通院時間の確保、服薬管理など雇用管理上の配慮をする							
			回答者数	260	38	35	216	38	39	626
			割合(%)	41.5	6.1	5.6	34.5	6.1	6.2	
			13 体調に変化があり、職務遂行や勤怠に影響する場合に対応する							
			回答者数	354	61	23	126	26	36	626
			割合(%)	56.5	9.7	3.7	20.1	4.2	5.8	
			14 本人の状況に応じて勤務日数や労働時間の調節を行う							
			回答者数	300	42	27	187	30	40	626
			割合(%)	47.9	6.7	4.3	29.9	4.8	6.4	
			15 必要に応じて休暇を付与するなど休みやすい制度を設ける							
			回答者数	266	37	47	187	48	41	626
			割合(%)	42.5	5.9	7.5	29.9	7.7	6.5	
			16 上司や同僚とのコミュニケーションに課題がある場合に対応する							
			回答者数	290	59	43	162	34	38	626
			割合(%)	46.3	9.4	6.9	25.9	5.4	6.1	
			17 本人のプライバシーに配慮した上で他の労働者に対し、障害の内容や必要な配慮等を説明する							
			回答者数	245	48	76	178	39	40	626
			割合(%)	39.1	7.7	12.1	28.4	6.2	6.4	
			18 障害特性に配慮した教育訓練を受けさせる							
			回答者数	31	12	119	377	43	44	626
			割合(%)	5.0	1.9	19.0	60.2	6.9	7.0	
			19 業績や能力の評価を本人と共有し、状況に応じた次の目標を決める							
			回答者数	206	26	131	178	42	43	626
			割合(%)	32.9	4.2	20.9	28.4	6.7	6.9	

番号	質問項目	回答方法		自ら必要感じ実施している	支援・助言により必要を感じ実施している	必要性を感じるがまだ実施していない	必要がないため実施していない	その他	回答不明	回答者数計
問19	雇用管理上の措置・配慮	単一	① 実施状況							
			20 体調面や生活面など職場以外に課題がある場合に対応する							
			回答者数	167	57	56	245	58	43	626
			割合(%)	26.7	9.1	8.9	39.1	9.3	6.9	
			21 本人の就業状況について、管理者が直接または支援機関を介して主治医と情報を共有する							
			回答者数	40	29	113	351	49	44	626
			割合(%)	6.4	4.6	18.1	56.1	7.8	7.0	
			22 本人の就業状況に関して、産業保健スタッフを活用する							
			回答者数	70	20	96	346	51	43	626
			割合(%)	11.2	3.2	15.3	55.3	8.1	6.9	

番号	質問項目	回答方法		有効である	やや有効である	どちらともいえない	あまり有効でない	有効でない	回答不明	回答者数計
問19	雇用管理上の措置・配慮	単一	② 有効性							
			1 採用前に職場実習を行い、仕事への適合性を見る							
			回答者数	282	160	121	6	6	51	626
			割合(%)	45.0	25.6	19.3	1.0	1.0	8.1	
			2 職場適応のための援助者（職場支援員、企業在籍型ジョブコーチ等）を配置する							
			回答者数	172	131	231	22	18	52	626
			割合(%)	27.5	20.9	36.9	3.5	2.9	8.3	
			3 業務指導や相談に関して担当者を決める							
			回答者数	267	178	120	7	7	47	626
			割合(%)	42.7	28.4	19.2	1.1	1.1	7.5	
			4 上司や雇用管理担当者による定期的な面談を行う							
			回答者数	256	176	136	8	7	43	626
			割合(%)	40.9	28.1	21.7	1.3	1.1	6.9	
			5 他の社員との距離を取るなど本人の就業環境を整備する							
			回答者数	124	107	278	32	34	51	626
			割合(%)	19.8	17.1	44.4	5.1	5.4	8.1	
			6 できるだけ静かな場所で休憩できるようにする							
			回答者数	137	88	300	32	18	51	626
			割合(%)	21.9	14.1	47.9	5.1	2.9	8.1	
			7 照明や室内の音などの物理的環境についての対応や機器の提供等を行う							
			回答者数	96	76	331	39	31	53	626
			割合(%)	15.3	12.1	52.9	6.2	5.0	8.5	
			8 本人の適性・能力に合った業務や配置部署を設定する							
			回答者数	339	129	102	7	2	47	626
			割合(%)	54.2	20.6	16.3	1.1	0.3	7.5	
			9 本人の障害特性に応じてマニュアル・工程表等を作成する							
			回答者数	185	131	226	19	14	51	626
			割合(%)	29.6	20.9	36.1	3.0	2.2	8.1	
			10 本人の障害特性に応じて作業内容や作業手順を見直す							
			回答者数	219	140	186	16	14	51	626
			割合(%)	35.0	22.4	29.7	2.6	2.2	8.1	
			11 業務を可能・容易にするための機器を提供する							
			回答者数	134	87	293	34	25	53	626
			割合(%)	21.4	13.9	46.8	5.4	4.0	8.5	
			12 通院時間の確保、服薬管理など雇用管理上の配慮をする							
			回答者数	258	122	178	8	10	50	626
			割合(%)	41.2	19.5	28.4	1.3	1.6	8.0	
			13 体調に変化があり、職務遂行や勤怠に影響する場合に対応する							
			回答者数	301	144	122	7	3	49	626
			割合(%)	48.1	23.0	19.5	1.1	0.5	7.8	

番号	質問項目	回答方法		有効である	やや有効である	どちらとも いえない	あまり 有効でない	有効でない	回答不明	回答者数計
問19	雇用管理上の 措置・配慮	単一	② 有効性							
			14 本人の状況に応じて勤務日数や労働時間の調節を行う							
			回答者数	285	126	146	10	9	50	626
			割合(%)	45.5	20.1	23.3	1.6	1.4	8.0	
			15 必要に応じて休暇を付与するなど休みやすい制度を設ける							
			回答者数	251	107	199	7	11	51	626
			割合(%)	40.1	17.1	31.8	1.1	1.8	8.1	
			16 上司や同僚とのコミュニケーションに課題がある場合に対応する							
			回答者数	258	147	161	6	5	49	626
			割合(%)	41.2	23.5	25.7	1.0	0.8	7.8	
			17 本人のプライバシーに配慮した上で他の労働者に対し、障害の内容や必要な配慮等を説明する							
			回答者数	227	132	191	14	12	50	626
			割合(%)	36.3	21.1	30.5	2.2	1.9	8.0	
			18 障害特性に配慮した教育訓練を受けさせる							
			回答者数	126	106	309	16	14	55	626
			割合(%)	20.1	16.9	49.4	2.6	2.2	8.8	
			19 業績や能力の評価を本人と共有し、状況に応じた次の目標を決める							
			回答者数	183	172	193	18	7	53	626
			割合(%)	29.2	27.5	30.8	2.9	1.1	8.5	
			20 体調面や生活面など職場以外に課題がある場合に対応する							
			回答者数	171	129	254	7	10	55	626
			割合(%)	27.3	20.6	40.6	1.1	1.6	8.8	
			21 本人の就業状況について、管理者が直接または支援機関を介して主治医と情報を共有する							
			回答者数	120	122	307	13	10	54	626
			割合(%)	19.2	19.5	49.0	2.1	1.6	8.6	
			22 本人の就業状況に関して、産業保健スタッフを活用する							
			回答者数	128	110	306	17	14	51	626
			割合(%)	20.4	17.6	48.9	2.7	2.2	8.1	

番号	質問項目	回答方法		有効である	やや有効である	どちらとも いえない	あまり 有効でない	有効でない	回答不明	回答者数計
問19	雇用管理上の 措置・配慮	単一	③ 負担の程度							
			1 採用前に職場実習を行い、仕事への適合性を見る							
			回答者数	54	194	194	87	44	53	626
			割合(%)	8.6	31.0	31.0	13.9	7.0	8.5	
			2 職場適応のための援助者（職場支援員、企業在籍型ジョブコーチ等）を配置する							
			回答者数	113	138	208	51	58	58	626
			割合(%)	18.1	22.0	33.2	8.1	9.3	9.3	
			3 業務指導や相談に関して担当者を決める							
			回答者数	56	177	173	100	70	50	626
			割合(%)	8.9	28.3	27.6	16.0	11.2	8.0	
			4 上司や雇用管理担当者による定期的な面談を行う							
			回答者数	48	169	181	116	69	43	626
			割合(%)	7.7	27.0	28.9	18.5	11.0	6.9	
			5 他の社員との距離を取るなど本人の就業環境を整備する							
			回答者数	50	131	255	71	67	52	626
			割合(%)	8.0	20.9	40.7	11.3	10.7	8.3	
			6 できるだけ静かな場所で休憩できるようにする							
			回答者数	37	87	257	87	104	54	626
			割合(%)	5.9	13.9	41.1	13.9	16.6	8.6	

番号	質問項目	回答方法		有効である	やや有効である	どちらとも いえない	あまり 有効でない	有効でない	回答不明	回答者数計
問19	雇用管理上の 措置・配慮	単一	③ 負担の程度							
			7 照明や室内の音などの物理的環境についての対応や機器の提供等を行う							
			回答者数	87	92	258	64	71	54	626
			割合(%)	13.9	14.7	41.2	10.2	11.3	8.6	
			8 本人の適性・能力に合った業務や配置部署を設定する							
			回答者数	43	126	192	127	91	47	626
			割合(%)	6.9	20.1	30.7	20.3	14.5	7.5	
			9 本人の障害特性に応じてマニュアル・工程表等を作成する							
			回答者数	92	173	199	65	44	53	626
			割合(%)	14.7	27.6	31.8	10.4	7.0	8.5	
			10 本人の障害特性に応じて作業内容や作業手順を見直す							
			回答者数	81	163	208	67	55	52	626
			割合(%)	12.9	26.0	33.2	10.7	8.8	8.3	
			11 業務を可能・容易にするための機器を提供する							
			回答者数	93	98	268	54	57	56	626
			割合(%)	14.9	15.7	42.8	8.6	9.1	8.9	
			12 通院時間の確保、服薬管理など雇用管理上の配慮をする							
			回答者数	31	99	205	122	119	50	626
			割合(%)	5.0	15.8	32.7	19.5	19.0	8.0	
			13 体調に変化があり、職務遂行や勤怠に影響する場合に対応する							
			回答者数	41	128	204	112	88	53	626
			割合(%)	6.5	20.4	32.6	17.9	14.1	8.5	
			14 本人の状況に応じて勤務日数や労働時間の調節を行う							
			回答者数	39	121	203	116	94	53	626
			割合(%)	6.2	19.3	32.4	18.5	15.0	8.5	
			15 必要に応じて休暇を付与するなど休みやすい制度を設ける							
			回答者数	39	98	225	104	108	52	626
			割合(%)	6.2	15.7	35.9	16.6	17.3	8.3	
			16 上司や同僚とのコミュニケーションに課題がある場合に対応する							
			回答者数	37	112	223	120	87	47	626
			割合(%)	5.9	17.9	35.6	19.2	13.9	7.5	
			17 本人のプライバシーに配慮した上で他の労働者に対し、障害の内容や必要な配慮等を説明する							
			回答者数	31	109	240	108	85	53	626
			割合(%)	5.0	17.4	38.3	17.3	13.6	8.5	
			18 障害特性に配慮した教育訓練を受けさせる							
			回答者数	66	130	265	59	49	57	626
			割合(%)	10.5	20.8	42.3	9.4	7.8	9.1	
			19 業績や能力の評価を本人と共有し、状況に応じた次の目標を決める							
			回答者数	34	122	247	100	68	55	626
			割合(%)	5.4	19.5	39.5	16.0	10.9	8.8	
			20 体調面や生活面など職場以外に課題がある場合に対応する							
			回答者数	70	137	247	61	56	55	626
			割合(%)	11.2	21.9	39.5	9.7	8.9	8.8	
			21 本人の就業状況について、管理者が直接または支援機関を介して主治医と情報を共有する							
			回答者数	71	136	270	49	46	54	626
			割合(%)	11.3	21.7	43.1	7.8	7.3	8.6	
			22 本人の就業状況に関して、産業保健スタッフを活用する							
			回答者数	55	96	307	62	54	52	626
			割合(%)	8.8	15.3	49.0	9.9	8.6	8.3	

8-2① 主な疾患別集計表（調査票C【統合失調症】）

番号	質問項目	回答方法	選択肢 (集計項目)	①回答者数	選択率(%) (①÷②)*100	②回答者数計
問1	性別	単一	1 男性	317	60.6	523
			2 女性	201	38.4	
			3 回答しない	3	0.6	
			回答不明	2	0.4	
問2	年代	単一	1 10代	0	0.0	523
			2 20代	30	5.7	
			3 30代	124	23.7	
			4 40代	166	31.7	
			5 50代	167	31.9	
			6 60代	33	6.3	
			7 70歳以上	1	0.2	
			回答不明	2	0.4	
問4	重複する疾患	複数	1 統合失調症	1	0.2	523
			2 気分障害	63	12.0	
			3 てんかん	8	1.5	
			4 高次脳機能障害	0	0.0	
			5 ASD	15	2.9	
			6 ADHD	13	2.5	
			7 LD	2	0.4	
			8 その他の発達障害・疾患名不明の発達障害	7	1.3	
			9 その他の精神障害	15	2.9	
			10 身体障害	9	1.7	
			11 知的障害	4	0.8	
			12 その他	13	2.5	
			回答なし（重複なし）	398		
問5	手帳等級	単一	1 1級	11	2.1	523
			2 2級	345	66.0	
			3 3級	164	31.4	
			回答不明	3	0.6	
問6	事業形態	単一	1 一般の企業・事業所（2・3を除く）	451	86.2	523
			2 特例子会社	12	2.3	
			3 就労継続支援A型事業所	47	9.0	
			回答不明	13	2.5	
問7	雇用形態	単一	1 正社員	73	14.0	523
			2 正社員以外（契約社員、嘱託、パートタイマー等）	446	85.3	
			回答不明	4	0.8	
問8	職種	単一	1 管理的職業	3	0.6	523
			2 専門・技術の職業	30	5.7	
			3 事務的職業	130	24.9	
			4 販売の職業	10	1.9	
			5 サービスの職業	65	12.4	
			6 保安の職業	3	0.6	
			7 農林漁業の職業	9	1.7	
			8 生産工程の職業	63	12.0	
			9 輸送・機械運転の職業	0	0.0	
			10 建設・採掘の職業	0	0.0	
			11 運搬・清掃・包装等の職業	111	21.2	
			12 その他の職業	94	18.0	
			回答不明	5	1.0	
問9	所定労働時間（週）	単一	1 10時間未満	28	5.4	523
			2 10時間以上20時間未満	60	11.5	
			3 20時間以上30時間未満	173	33.1	
			4 30時間以上	258	49.3	
			回答不明	4	0.8	

番号	質問項目	回答方法	選択肢 (集計項目)	①回答者数	選択率(%) (①÷②)*100	②回答者数計
問10	所定休日（週）	単一	1 週休4日以上 2 週休3日 3 完全週休2日 4 その他の週休2日 5 週休1日 6 その他 回答不明	29 79 304 59 8 41 3	5.5 15.1 58.1 11.3 1.5 7.8 0.6	523
問11	勤続年数	単一	1 3か月未満 2 3か月以上6か月未満 3 6か月以上1年未満 4 1年以上3年未満 5 3年以上5年未満 6 5年以上10年未満 7 10年以上 回答不明	6 19 20 125 124 147 75 7	1.1 3.6 3.8 23.9 23.7 28.1 14.3 1.3	523
問12	手帳取得時期	単一	1 採用前 2 採用後 回答不明	466 36 21	89.1 6.9 4.0	523
問13	取得後期間 ※問12で「2 採用後」 と回答した方が回答対象	単一	1 3か月未満 2 3か月以上6か月未満 3 6か月以上1年未満 4 1年以上3年未満 5 3年以上5年未満 6 5年以上10年未満 7 10年以上 回答不明	1 1 3 7 6 5 13 0	2.8 2.8 8.3 19.4 16.7 13.9 36.1 0.0	36
問14	現在の収入	複数	1 勤務先の賃金 2 障害年金 3 家族の補助 4 その他の収入 回答不明	512 332 65 40 9	97.9 63.5 12.4 7.6 1.7	523
問15	利用した就労支援機関	複数	1 ハローワーク 2 障害者職業センター 3 障害者就業・生活支援センター 4 就労移行支援事業所 5 就労継続支援A型事業所 6 就労継続支援B型事業所 7 学校 8 発達障害者支援センター 9 地域若者サポートステーション 10 自治体設置の就労支援機関 11 医療機関 12 保健所・精神保健福祉センター 13 その他 14 利用した支援機関はない	374 56 132 121 33 58 12 0 3 17 66 13 35 27	71.5 10.7 25.2 23.1 6.3 11.1 2.3 0.0 0.6 3.3 12.6 2.5 6.7 5.2	523

番号	質問項目	回答方法	選択肢 (集計項目)	①回答者数	選択率(%) (①÷②)*100	②回答者数計
問16	現在利用している 就労支援機関	複数	1 ハローワーク	78	14.9	523
			2 障害者職業センター	25	4.8	
			3 障害者就業・生活支援センター	118	22.6	
			4 就労移行支援事業所	42	8.0	
			5 就労定着支援事業所	38	7.3	
			6 就労継続支援A型事業所	39	7.5	
			7 就労継続支援B型事業所	10	1.9	
			8 学校	0	0.0	
			9 発達障害者支援センター	0	0.0	
			10 地域若者サポートステーション	0	0.0	
			11 自治体設置の就労支援機関	12	2.3	
			12 医療機関	88	16.8	
			13 保健所・精神保健福祉センター	10	1.9	
			14 その他	14	2.7	
			15 利用している機関はない	153	29.3	
問17	相談できる人	複数	1 家族	404	77.2	523
			2 友人	196	37.5	
			3 上司・同僚	293	56.0	
			4 相談できる人はいない	30	5.7	
			5 その他	79	15.1	

番号	質問項目	回答方法		①現在、受けている配 慮・措置	②役に立っている配慮・ 措置	③あるとよい配慮・措置	回答者数計
問18	会社の配慮・措置	複数	1 業務遂行の支援や本人・周囲に助言する者等の配置				
			回答者数	326	178	81	523
			割合(%)	62.3	34.0	15.5	
			2 業務指導や相談に関して担当者を決める				
			回答者数	268	130	112	523
			割合(%)	51.2	24.9	21.4	
			3 上司や人事などによる定期的な面談				
			回答者数	289	147	118	523
			割合(%)	55.3	28.1	22.6	
			4 仕事に集中できる場所の確保				
			回答者数	315	151	76	523
			割合(%)	60.2	28.9	14.5	
			5 静かな休憩スペースの確保				
			回答者数	283	136	117	523
			割合(%)	54.1	26.0	22.4	
			6 感覚過敏等への配慮として、照明や室内の音などの物理的環境について対応する				
			回答者数	165	76	156	523
			割合(%)	31.5	14.5	29.8	
			7 能力が発揮できる仕事・部署への配置				
			回答者数	309	145	87	523
			割合(%)	59.1	27.7	16.6	
			8 マニュアル				
			回答者数	349	168	69	523
			割合(%)	66.7	32.1	13.2	
			9 業務内容の簡略化などの配慮				
			回答者数	302	137	77	523
割合(%)	57.7	26.2	14.7				
10 作業を容易にする設備・機器の整備							
回答者数	267	129	98	523			
割合(%)	51.1	24.7	18.7				
11 通院時間の確保、服薬管理など雇用管理上の配慮							
回答者数	335	154	57	523			
割合(%)	64.1	29.4	10.9				

番号	質問項目	回答方法		①現在、受けている配 慮・措置	②役に立っている配慮・ 措置	③あるとよい配慮・措置	回答者数計
問18	会社の配慮・措置	複数	12 症状や体調に応じた仕事量の調整				
			回答者数	307	151	97	523
			割合(%)	58.7	28.9	18.5	
			13 短時間勤務など労働時間の配慮				
			回答者数	327	156	62	523
			割合(%)	62.5	29.8	11.9	
			14 調子の悪い時に休みを取りやすくする				
			回答者数	339	164	85	523
			割合(%)	64.8	31.4	16.3	
			15 短時間勤務からの勤務時間の延長				
			回答者数	231	108	98	523
			割合(%)	44.2	20.7	18.7	
			16 職場でのコミュニケーション、人間関係への配慮				
			回答者数	296	155	105	523
			割合(%)	56.6	29.6	20.1	
			17 職場内の他の労働者に障害の内容や必要な配慮等を説明する				
			回答者数	230	105	119	523
			割合(%)	44.0	20.1	22.8	
			18 教育訓練・研修の充実				
			回答者数	206	105	140	523
			割合(%)	39.4	20.1	26.8	
			19 能力に応じた評価、昇進、昇格				
			回答者数	198	100	164	523
			割合(%)	37.9	19.1	31.4	
			20 症状や私生活面で困ったときに相談できる				
			回答者数	271	129	119	523
割合(%)	51.8	24.7	22.8				
21 上司などによる主治医との相談内容の共有							
回答者数	153	65	175	523			
割合(%)	29.3	12.4	33.5				
22 外部の支援機関との連携体制の確保							
回答者数	201	94	139	523			
割合(%)	38.4	18.0	26.6				
23 その他							
回答者数	37	9	36	523			
割合(%)	7.1	1.7	6.9				

番号	質問項目	回答方法	選択肢 (集計項目)	①回答者数	選択率(%) ((①÷②)*100)	②回答者数計
問19	就職を決めた理由	複数	1 職種・仕事の内容	377	72.1	523
			2 賃金	144	27.5	
			3 労働時間	244	46.7	
			4 勤務日数	164	31.4	
			5 正社員であること	29	5.5	
			6 通勤時間・通勤手段	222	42.4	
			7 障害への理解・配慮	283	54.1	
			8 特例子会社であること	6	1.1	
			9 就労継続支援A型事業所であること	28	5.4	
			10 その他	40	7.6	
問20	前職の有無	単一	1 あり	456	87.2	523
			2 なし	64	12.2	
			回答不明	3	0.6	

番号	質問項目	回答方法	選択肢 (集計項目)	①回答者数	選択率(%) (①÷②)*100	②回答者数計
問21	前職の離職理由 ※問20で「1 あり」と 回答した方が回答対象	複数	1 仕事内容が合わなかった	115	25.2	456
			2 職場の雰囲気、人間関係	175	38.4	
			3 賃金・労働条件に不満	68	14.9	
			4 会社の障害への配慮が不十分	80	17.5	
			5 障害・病気のため働けなくなった	198	43.4	
			6 疲れやすく体力、意欲が続かなかった	96	21.1	
			7 作業、能率面で適応できなかった	81	17.8	
			8 症状が悪化（再発）した	98	21.5	
			9 将来への不安	63	13.8	
			10 キャリアアップのため	37	8.1	
			11 会社側の都合（倒産・整理解雇など）	48	10.5	
			12 契約期間の満了、定年	30	6.6	
			13 家庭の事情（結婚、出産、育児、介護、家業など）	13	2.9	
			14 その他	40	8.8	
問22	あれば仕事を辞めなかつ たと思う配慮・措置 ※問20で「1 あり」と 回答した方が回答対象	複数	1 業務遂行の支援	127	27.9	456
			2 業務指導や相談	70	15.4	
			3 定期的な面談	120	26.3	
			4 場所の確保	79	17.3	
			5 休憩スペースの確保	97	21.3	
			6 照明等物理的環境	27	5.9	
			7 業務内容・配属	80	17.5	
			8 業務実施方法についてのわかりやすい指示	87	19.1	
			9 作業手順見直し	61	13.4	
			10 作業用機器	39	8.6	
			11 通院服薬	59	12.9	
			12 仕事量の調整	152	33.3	
			13 勤怠への対応	79	17.3	
			14 休暇付与	164	36.0	
			15 短時間勤務からの勤務時間の延長	33	7.2	
			16 コミュニケーション	185	40.6	
			17 障害の説明	64	14.0	
			18 特性に応じた教育訓練	50	11.0	
			19 能力に応じた評価、昇進、昇格	80	17.5	
			20 困ったときに相談できる	107	23.5	
			21 上司などによる主治医との情報共有	69	15.1	
			22 外部の支援機関との連携体制の確保	53	11.6	
			23 正社員への登用	56	12.3	
			24 その他	48	10.5	

8-2② 主な疾患別集計表（調査票C【気分障害】）

番号	質問項目	回答方法	選択肢 (集計項目)	①回答者数	選択率(%) (①÷②)*100	②回答者数計
問1	性別	単一	1 男性	438	60.2	728
			2 女性	275	37.8	
			3 回答しない	11	1.5	
			回答不明	4	0.5	
問2	年代	単一	1 10代	0	0.0	728
			2 20代	62	8.5	
			3 30代	156	21.4	
			4 40代	240	33.0	
			5 50代	213	29.3	
			6 60代	53	7.3	
			7 70歳以上	0	0.0	
			回答不明	4	0.5	
問4	重複する疾患	複数	1 統合失調症	25	3.4	728
			2 気分障害	0	0.0	
			3 てんかん	10	1.4	
			4 高次脳機能障害	2	0.3	
			5 ASD	43	5.9	
			6 ADHD	42	5.8	
			7 LD	4	0.5	
			8 その他の発達障害・疾患名不明の発達障害	5	0.7	
			9 その他の精神障害	68	9.3	
			10 身体障害	5	0.7	
			11 知的障害	13	1.8	
			12 その他	42	5.8	
			回答なし（重複なし）	504		
問5	手帳等級	単一	1 1級	8	1.1	728
			2 2級	296	40.7	
			3 3級	415	57.0	
			回答不明	9	1.2	
問6	事業形態	単一	1 一般の企業・事業所（2・3を除く）	672	92.3	728
			2 特例子会社	11	1.5	
			3 就労継続支援A型事業所	39	5.4	
			回答不明	6	0.8	
問7	雇用形態	単一	1 正社員	233	32.0	728
			2 正社員以外（契約社員、嘱託、パートタイマー等）	492	67.6	
			回答不明	3	0.4	
問8	職種	単一	1 管理的職業	8	1.1	728
			2 専門・技術の職業	99	13.6	
			3 事務的職業	275	37.8	
			4 販売の職業	16	2.2	
			5 サービスの職業	81	11.1	
			6 保安の職業	2	0.3	
			7 農林漁業の職業	5	0.7	
			8 生産工程の職業	85	11.7	
			9 輸送・機械運転の職業	9	1.2	
			10 建設・採掘の職業	1	0.1	
			11 運搬・清掃・包装等の職業	81	11.1	
			12 その他の職業	55	7.6	
			回答不明	11	1.5	
問9	所定労働時間（週）	単一	1 10時間未満	41	5.6	728
			2 10時間以上20時間未満	55	7.6	
			3 20時間以上30時間未満	155	21.3	
			4 30時間以上	475	65.2	
			回答不明	2	0.3	

番号	質問項目	回答方法	選択肢 (集計項目)	①回答者数	選択率(%) (①÷②)*100	②回答者数計
問10	所定休日（週）	単一	1 週休4日以上	44	6.0	728
			2 週休3日	72	9.9	
			3 完全週休2日	464	63.7	
			4 その他の週休2日	105	14.4	
			5 週休1日	7	1.0	
			6 その他	34	4.7	
			回答不明	2	0.3	
問11	勤続年数	単一	1 3か月未満	17	2.3	728
			2 3か月以上6か月未満	32	4.4	
			3 6か月以上1年未満	55	7.6	
			4 1年以上3年未満	189	26.0	
			5 3年以上5年未満	139	19.1	
			6 5年以上10年未満	172	23.6	
			7 10年以上	119	16.3	
			回答不明	5	0.7	
問12	手帳取得時期	単一	1 採用前	542	74.5	728
			2 採用後	153	21.0	
			回答不明	33	4.5	
問13	取得後期間 ※問12で「2 採用後」 と回答した方が回答対象	単一	1 3か月未満	0	0.0	153
			2 3か月以上6か月未満	4	2.6	
			3 6か月以上1年未満	10	6.5	
			4 1年以上3年未満	45	29.4	
			5 3年以上5年未満	32	20.9	
			6 5年以上10年未満	35	22.9	
			7 10年以上	25	16.3	
			回答不明	2	1.3	
問14	現在の収入	複数	1 勤務先の賃金	711	97.7	728
			2 障害年金	317	43.5	
			3 家族の補助	99	13.6	
			4 その他の収入	44	6.0	
			回答不明	11	1.5	
問15	利用した就労支援機関	複数	1 ハローワーク	476	65.4	728
			2 障害者職業センター	56	7.7	
			3 障害者就業・生活支援センター	111	15.2	
			4 就労移行支援事業所	177	24.3	
			5 就労継続支援A型事業所	51	7.0	
			6 就労継続支援B型事業所	47	6.5	
			7 学校	24	3.3	
			8 発達障害者支援センター	5	0.7	
			9 地域若者サポートステーション	8	1.1	
			10 自治体設置の就労支援機関	24	3.3	
			11 医療機関	75	10.3	
			12 保健所・精神保健福祉センター	19	2.6	
			13 その他	46	6.3	
			14 利用した支援機関はない	119	16.3	

番号	質問項目	回答方法	選択肢 (集計項目)	①回答者数	選択率(%) (①÷②)*100	②回答者数計
問16	現在利用している 就労支援機関	複数	1 ハローワーク	93	12.8	728
			2 障害者職業センター	23	3.2	
			3 障害者就業・生活支援センター	95	13.0	
			4 就労移行支援事業所	62	8.5	
			5 就労定着支援事業所	60	8.2	
			6 就労継続支援A型事業所	31	4.3	
			7 就労継続支援B型事業所	7	1.0	
			8 学校	1	0.1	
			9 発達障害者支援センター	2	0.3	
			10 地域若者サポートステーション	0	0.0	
			11 自治体設置の就労支援機関	15	2.1	
			12 医療機関	128	17.6	
			13 保健所・精神保健福祉センター	18	2.5	
			14 その他	21	2.9	
			15 利用している機関はない	303	41.6	
問17	相談できる人	複数	1 家族	523	71.8	728
			2 友人	290	39.8	
			3 上司・同僚	388	53.3	
			4 相談できる人はいない	77	10.6	
			5 その他	100	13.7	

番号	質問項目	回答方法		①現在、受けている配 慮・措置	②役に立っている配慮・ 措置	③あるとよい配慮・措置	回答者数計
問18	会社の配慮・措置	複数	1 業務遂行の支援や本人・周囲に助言する者等の配置				
			回答者数 割合(%)	442 60.7	229 31.5	160 22.0	728
			2 業務指導や相談に関して担当者を決める				
			回答者数 割合(%)	399 54.8	221 30.4	184 25.3	728
			3 上司や人事などによる定期的な面談				
			回答者数 割合(%)	392 53.8	216 29.7	214 29.4	728
			4 仕事に集中できる場所の確保				
			回答者数 割合(%)	402 55.2	203 27.9	177 24.3	728
			5 静かな休憩スペースの確保				
			回答者数 割合(%)	325 44.6	167 22.9	274 37.6	728
			6 感覚過敏等への配慮として、照明や室内の音などの物理的環境について対応する				
			回答者数 割合(%)	202 27.7	103 14.1	293 40.2	728
			7 能力が発揮できる仕事・部署への配置				
			回答者数 割合(%)	415 57.0	225 30.9	176 24.2	728
			8 業務実施方法についてのわかりやすい指示				
			回答者数 割合(%)	414 56.9	225 30.9	176 24.2	728
			9 業務内容の簡略化などの配慮				
			回答者数 割合(%)	335 46.0	170 23.4	193 26.5	728
			10 作業を容易にする設備・機器の整備				
			回答者数 割合(%)	293 40.2	154 21.2	228 31.3	728
			11 通院時間の確保、服薬管理など雇用管理上の配慮				
			回答者数 割合(%)	445 61.1	228 31.3	126 17.3	728

番号	質問項目	回答方法		①現在、受けている配 慮・措置	②役に立っている配慮・ 措置	③あるとよい配慮・措置	回答者数計
問18	会社の配慮・措置	複数	12 症状や体調に応じた仕事量の調整				
			回答者数	428	230	176	728
			割合(%)	58.8	31.6	24.2	
			13 短時間勤務など労働時間の配慮				
			回答者数	412	228	148	728
			割合(%)	56.6	31.3	20.3	
			14 調子の悪い時に休みを取りやすくする				
			回答者数	482	263	140	728
			割合(%)	66.2	36.1	19.2	
			15 短時間勤務からの勤務時間の延長				
			回答者数	316	162	187	728
			割合(%)	43.4	22.3	25.7	
			16 職場でのコミュニケーション、人間関係への配慮				
			回答者数	392	215	191	728
			割合(%)	53.8	29.5	26.2	
			17 職場内の他の労働者に障害の内容や必要な配慮等を説明する				
			回答者数	288	137	240	728
			割合(%)	39.6	18.8	33.0	
			18 教育訓練・研修の充実				
			回答者数	255	125	257	728
			割合(%)	35.0	17.2	35.3	
			19 能力に応じた評価、昇進、昇格				
			回答者数	251	129	320	728
			割合(%)	34.5	17.7	44.0	
20 症状や私生活面で困ったときに相談できる							
回答者数	334	176	239	728			
割合(%)	45.9	24.2	32.8				
21 上司などによる主治医との相談内容の共有							
回答者数	199	103	292	728			
割合(%)	27.3	14.1	40.1				
22 外部の支援機関との連携体制の確保							
回答者数	260	152	267	728			
割合(%)	35.7	20.9	36.7				
23 その他							
回答者数	49	21	84	728			
割合(%)	6.7	2.9	11.5				

番号	質問項目	回答方法	選択肢 (集計項目)	①回答者数	選択率(%) (①÷②)*100	②回答者数計
問19	就職を決めた理由	複数	1 職種・仕事の内容	546	75.0	728
			2 賃金	193	26.5	
			3 労働時間	287	39.4	
			4 勤務日数	218	29.9	
			5 正社員であること	129	17.7	
			6 通勤時間・通勤手段	302	41.5	
			7 障害への理解・配慮	337	46.3	
			8 特例子会社であること	6	0.8	
			9 就労継続支援A型事業所であること	24	3.3	
			10 その他	77	10.6	
問20	前職の有無	単一	1 あり	630	86.5	728
			2 なし	87	12.0	
			回答不明	11	1.5	

番号	質問項目	回答方法	選択肢 (集計項目)	①回答者数	選択率(%) (①÷②)*100	②回答者数計
問21	前職の離職理由 ※問20で「1 あり」と 回答した方が回答対象	複数	1 仕事内容が合わなかった	151	24.0	630
			2 職場の雰囲気、人間関係	302	47.9	
			3 賃金・労働条件に不満	121	19.2	
			4 会社の障害への配慮が不十分	150	23.8	
			5 障害・病気のため働けなくなった	304	48.3	
			6 疲れやすく体力、意欲が続かなかった	176	27.9	
			7 作業、能率面で適応できなかった	106	16.8	
			8 症状が悪化（再発）した	216	34.3	
			9 将来への不安	108	17.1	
			10 キャリアアップのため	59	9.4	
			11 会社側の都合（倒産・整理解雇など）	48	7.6	
			12 契約期間の満了、定年	41	6.5	
			13 家庭の事情（結婚、出産、育児、介護、家業など）	44	7.0	
			14 その他	43	6.8	
問22	あれば仕事を辞めなかつ たと思う配慮・措置 ※問20で「1 あり」と 回答した方が回答対象	複数	1 業務遂行の支援	203	32.2	630
			2 業務指導や相談	122	19.4	
			3 定期的な面談	188	29.8	
			4 場所の確保	122	19.4	
			5 休憩スペースの確保	143	22.7	
			6 照明等物理的環境	60	9.5	
			7 業務内容・配属	156	24.8	
			8 業務実施方法についてのわかりやすい指示	124	19.7	
			9 作業手順見直し	118	18.7	
			10 作業用機器	74	11.7	
			11 通院服薬	93	14.8	
			12 仕事量の調整	257	40.8	
			13 勤怠への対応	144	22.9	
			14 休暇付与	265	42.1	
			15 短時間勤務からの勤務時間の延長	49	7.8	
			16 コミュニケーション	279	44.3	
			17 障害の説明	111	17.6	
			18 特性に応じた教育訓練	72	11.4	
			19 能力に応じた評価、昇進、昇格	121	19.2	
			20 困ったときに相談できる	166	26.3	
			21 上司などによる主治医との情報共有	94	14.9	
			22 外部の支援機関との連携体制の確保	89	14.1	
			23 正社員への登用	76	12.1	
			24 その他	96	15.2	

8-2③ 主な疾患別集計表（調査票C【てんかん】）

番号	質問項目	回答方法	選択肢 (集計項目)	①回答者数	選択率(%) (①÷②)*100	②回答者数計
問1	性別	単一	1 男性	91	67.4	135
			2 女性	42	31.1	
			3 回答しない	1	0.7	
			回答不明	1	0.7	
問2	年代	単一	1 10代	1	0.7	135
			2 20代	33	24.4	
			3 30代	39	28.9	
			4 40代	35	25.9	
			5 50代	21	15.6	
			6 60代	5	3.7	
			7 70歳以上	0	0.0	
			回答不明	1	0.7	
問4	重複する疾患	複数	1 統合失調症	7	5.2	135
			2 気分障害	10	7.4	
			3 てんかん	0	0.0	
			4 高次脳機能障害	5	3.7	
			5 ASD	8	5.9	
			6 ADHD	7	5.2	
			7 LD	2	1.5	
			8 その他の発達障害・疾患名不明の発達障害	0	0.0	
			9 その他の精神障害	6	4.4	
			10 身体障害	6	4.4	
			11 知的障害	9	6.7	
			12 その他	5	3.7	
			回答なし（重複なし）	84		
問5	手帳等級	単一	1 1級	12	8.9	135
			2 2級	54	40.0	
			3 3級	66	48.9	
			回答不明	3	2.2	
問6	事業形態	単一	1 一般の企業・事業所（2・3を除く）	125	92.6	135
			2 特例子会社	2	1.5	
			3 就労継続支援A型事業所	5	3.7	
			回答不明	3	2.2	
問7	雇用形態	単一	1 正社員	56	41.5	135
			2 正社員以外（契約社員、嘱託、パートタイマー等）	79	58.5	
			回答不明	0	0.0	
問8	職種	単一	1 管理的職業	1	0.7	135
			2 専門・技術の職業	14	10.4	
			3 事務的職業	43	31.9	
			4 販売の職業	6	4.4	
			5 サービスの職業	21	15.6	
			6 保安の職業	1	0.7	
			7 農林漁業の職業	1	0.7	
			8 生産工程の職業	15	11.1	
			9 輸送・機械運転の職業	0	0.0	
			10 建設・採掘の職業	0	0.0	
			11 運搬・清掃・包装等の職業	21	15.6	
			12 その他の職業	9	6.7	
			回答不明	3	2.2	
問9	所定労働時間（週）	単一	1 10時間未満	11	8.1	135
			2 10時間以上20時間未満	9	6.7	
			3 20時間以上30時間未満	26	19.3	
			4 30時間以上	88	65.2	
			回答不明	1	0.7	

番号	質問項目	回答方法	選択肢 (集計項目)	①回答者数	選択率(%) (①÷②)*100	②回答者数計
問10	所定休日（週）	単一	1 週休4日以上 2 週休3日 3 完全週休2日 4 その他の週休2日 5 週休1日 6 その他 回答不明	3 11 84 23 4 8 2	2.2 8.1 62.2 17.0 3.0 5.9 1.5	135
問11	勤続年数	単一	1 3か月未満 2 3か月以上6か月未満 3 6か月以上1年未満 4 1年以上3年未満 5 3年以上5年未満 6 5年以上10年未満 7 10年以上 回答不明	0 2 6 32 14 47 32 2	0.0 1.5 4.4 23.7 10.4 34.8 23.7 1.5	135
問12	手帳取得時期	単一	1 採用前 2 採用後 回答不明	97 36 2	71.9 26.7 1.5	135
問13	取得後期間 ※問12で「2 採用後」 と回答した方が回答対象	単一	1 3か月未満 2 3か月以上6か月未満 3 6か月以上1年未満 4 1年以上3年未満 5 3年以上5年未満 6 5年以上10年未満 7 10年以上 回答不明	1 0 2 6 7 13 7 0	2.8 0.0 5.6 16.7 19.4 36.1 19.4 0.0	36
問14	現在の収入	複数	1 勤務先の賃金 2 障害年金 3 家族の補助 4 その他の収入 回答不明	131 41 12 9 1	97.0 30.4 8.9 6.7 0.7	135
問15	利用した就労支援機関	複数	1 ハローワーク 2 障害者職業センター 3 障害者就業・生活支援センター 4 就労移行支援事業所 5 就労継続支援A型事業所 6 就労継続支援B型事業所 7 学校 8 発達障害者支援センター 9 地域若者サポートステーション 10 自治体設置の就労支援機関 11 医療機関 12 保健所・精神保健福祉センター 13 その他 14 利用した支援機関はない	71 18 29 15 3 7 16 0 0 3 8 1 11 26	52.6 13.3 21.5 11.1 2.2 5.2 11.9 0.0 0.0 2.2 5.9 0.7 8.1 19.3	135

番号	質問項目	回答方法	選択肢 (集計項目)	①回答者数	選択率(%) (①÷②)*100	②回答者数計
問16	現在利用している 就労支援機関	複数	1 ハローワーク	13	9.6	135
			2 障害者職業センター	5	3.7	
			3 障害者就業・生活支援センター	22	16.3	
			4 就労移行支援事業所	4	3.0	
			5 就労定着支援事業所	2	1.5	
			6 就労継続支援A型事業所	5	3.7	
			7 就労継続支援B型事業所	1	0.7	
			8 学校	1	0.7	
			9 発達障害者支援センター	0	0.0	
			10 地域若者サポートステーション	0	0.0	
			11 自治体設置の就労支援機関	2	1.5	
			12 医療機関	10	7.4	
			13 保健所・精神保健福祉センター	2	1.5	
			14 その他	6	4.4	
			15 利用している機関はない	71	52.6	
問17	相談できる人	複数	1 家族	102	75.6	135
			2 友人	49	36.3	
			3 上司・同僚	73	54.1	
			4 相談できる人はいない	15	11.1	
			5 その他	11	8.1	

番号	質問項目	回答方法		①現在、受けている配 慮・措置	②役に立っている配慮・ 措置	③あるとよい配慮・措置	回答者数計
問18	会社の配慮・措置	複数	1 業務遂行の支援や本人・周囲に助言する者等の配置				
			回答者数	79	38	34	135
			割合(%)	58.5	28.1	25.2	
			2 業務指導や相談に関して担当者を決める				
			回答者数	70	30	33	135
			割合(%)	51.9	22.2	24.4	
			3 上司や人事などによる定期的な面談				
			回答者数	64	25	45	135
			割合(%)	47.4	18.5	33.3	
			4 仕事に集中できる場所の確保				
			回答者数	72	29	31	135
			割合(%)	53.3	21.5	23.0	
			5 静かな休憩スペースの確保				
			回答者数	60	28	44	135
			割合(%)	44.4	20.7	32.6	
			6 感覚過敏等への配慮として、照明や室内の音などの物理的環境について対応する				
			回答者数	37	19	53	135
			割合(%)	27.4	14.1	39.3	
			7 能力が発揮できる仕事・部署への配置				
			回答者数	81	36	29	135
			割合(%)	60.0	26.7	21.5	
			8 業務実施方法についてのわかりやすい指示				
回答者数	82	37	27	135			
割合(%)	60.7	27.4	20.0				
9 業務内容の簡略化などの配慮							
回答者数	72	26	34	135			
割合(%)	53.3	19.3	25.2				
10 作業を容易にする設備・機器の整備							
回答者数	58	23	39	135			
割合(%)	43.0	17.0	28.9				
11 通院時間の確保、服薬管理など雇用管理上の配慮							
回答者数	94	43	20	135			
割合(%)	69.6	31.9	14.8				

番号	質問項目	回答方法		①現在、受けている配 慮・措置	②役に立っている配慮・ 措置	③あるとよい配慮・措置	回答者数計
問18	会社の配慮・措置	複数	12 症状や体調に応じた仕事量の調整				
			回答者数	86	34	29	135
			割合(%)	63.7	25.2	21.5	
			13 短時間勤務など労働時間の配慮				
			回答者数	70	29	31	135
			割合(%)	51.9	21.5	23.0	
			14 調子の悪い時に休みを取りやすくする				
			回答者数	91	43	26	135
			割合(%)	67.4	31.9	19.3	
			15 短時間勤務からの勤務時間の延長				
			回答者数	52	23	37	135
			割合(%)	38.5	17.0	27.4	
			16 職場でのコミュニケーション、人間関係への配慮				
			回答者数	71	36	38	135
			割合(%)	52.6	26.7	28.1	
			17 職場内の他の労働者に障害の内容や必要な配慮等を説明する				
			回答者数	59	26	45	135
			割合(%)	43.7	19.3	33.3	
			18 教育訓練・研修の充実				
			回答者数	46	15	48	135
			割合(%)	34.1	11.1	35.6	
			19 能力に応じた評価、昇進、昇格				
			回答者数	56	27	52	135
			割合(%)	41.5	20.0	38.5	
			20 症状や私生活面で困ったときに相談できる				
			回答者数	68	37	41	135
割合(%)	50.4	27.4	30.4				
21 上司などによる主治医との相談内容の共有							
回答者数	39	15	55	135			
割合(%)	28.9	11.1	40.7				
22 外部の支援機関との連携体制の確保							
回答者数	41	18	52	135			
割合(%)	30.4	13.3	38.5				
23 その他							
回答者数	7	1	18	135			
割合(%)	5.2	0.7	13.3				

番号	質問項目	回答方法	選択肢 (集計項目)	①回答者数	選択率(%) ((①÷②)*100	②回答者数計
問19	就職を決めた理由	複数	1 職種・仕事の内容	94	69.6	135
			2 賃金	29	21.5	
			3 労働時間	46	34.1	
			4 勤務日数	38	28.1	
			5 正社員であること	39	28.9	
			6 通勤時間・通勤手段	63	46.7	
			7 障害への理解・配慮	60	44.4	
			8 特例子会社であること	0	0.0	
			9 就労継続支援A型事業所であること	5	3.7	
			10 その他	16	11.9	
問20	前職の有無	単一	1 あり	93	68.9	135
			2 なし	42	31.1	
			回答不明	0	0.0	

番号	質問項目	回答方法	選択肢 (集計項目)	①回答者数	選択率(%) (①÷②)*100	②回答者数計
問21	前職の離職理由 ※問20で「1 あり」と 回答した方が回答対象	複数	1 仕事内容が合わなかった	12	12.9	93
			2 職場の雰囲気、人間関係	31	33.3	
			3 賃金・労働条件に不満	23	24.7	
			4 会社の障害への配慮が不十分	19	20.4	
			5 障害・病気のため働けなくなった	21	22.6	
			6 疲れやすく体力、意欲が続かなかった	10	10.8	
			7 作業、能率面で適応できなかった	10	10.8	
			8 症状が悪化（再発）した	15	16.1	
			9 将来への不安	18	19.4	
			10 キャリアアップのため	8	8.6	
			11 会社側の都合（倒産・整理解雇など）	13	14.0	
			12 契約期間の満了、定年	6	6.5	
			13 家庭の事情（結婚、出産、育児、介護、家業など）	7	7.5	
			14 その他	9	9.7	
問22	あれば仕事を辞めなかつ たと思う配慮・措置 ※問20で「1 あり」と 回答した方が回答対象	複数	1 業務遂行の支援	18	19.4	93
			2 業務指導や相談	10	10.8	
			3 定期的な面談	18	19.4	
			4 場所の確保	10	10.8	
			5 休憩スペースの確保	8	8.6	
			6 照明等物理的環境	4	4.3	
			7 業務内容・配属	16	17.2	
			8 業務実施方法についてのわかりやすい指示	16	17.2	
			9 作業手順見直し	8	8.6	
			10 作業用機器	4	4.3	
			11 通院服薬	13	14.0	
			12 仕事量の調整	27	29.0	
			13 勤怠への対応	9	9.7	
			14 休暇付与	25	26.9	
			15 短時間勤務からの勤務時間の延長	7	7.5	
			16 コミュニケーション	32	34.4	
			17 障害の説明	15	16.1	
			18 特性に応じた教育訓練	10	10.8	
			19 能力に応じた評価、昇進、昇格	18	19.4	
			20 困ったときに相談できる	14	15.1	
			21 上司などによる主治医との情報共有	7	7.5	
			22 外部の支援機関との連携体制の確保	7	7.5	
			23 正社員への登用	15	16.1	
			24 その他	14	15.1	

8-2④ 主な疾患別集計表（調査票C【高次脳機能障害】）

番号	質問項目	回答方法	選択肢 (集計項目)	①回答者数	選択率(%) (①÷②)*100	②回答者数計
問1	性別	単一	1 男性	74	84.1	88
			2 女性	14	15.9	
			3 回答しない	0	0.0	
			回答不明	0	0.0	
問2	年代	単一	1 10代	0	0.0	88
			2 20代	8	9.1	
			3 30代	14	15.9	
			4 40代	27	30.7	
			5 50代	23	26.1	
			6 60代	15	17.0	
			7 70歳以上	1	1.1	
			回答不明	0	0.0	
問4	重複する疾患	複数	1 統合失調症	0	0.0	88
			2 気分障害	8	9.1	
			3 てんかん	12	13.6	
			4 高次脳機能障害	0	0.0	
			5 ASD	1	1.1	
			6 ADHD	3	3.4	
			7 LD	0	0.0	
			8 その他の発達障害・疾患名不明の発達障害	2	2.3	
			9 その他の精神障害	1	1.1	
			10 身体障害	10	11.4	
			11 知的障害	3	3.4	
			12 その他	9	10.2	
			回答なし（重複なし）	52		
問5	手帳等級	単一	1 1級	2	2.3	88
			2 2級	41	46.6	
			3 3級	43	48.9	
			回答不明	2	2.3	
問6	事業形態	単一	1 一般の企業・事業所（2・3を除く）	79	89.8	88
			2 特例子会社	1	1.1	
			3 就労継続支援A型事業所	4	4.5	
			回答不明	4	4.5	
問7	雇用形態	単一	1 正社員	35	39.8	88
			2 正社員以外（契約社員、嘱託、パートタイマー等）	52	59.1	
			回答不明	1	1.1	
問8	職種	単一	1 管理的職業	1	1.1	88
			2 専門・技術の職業	9	10.2	
			3 事務的職業	29	33.0	
			4 販売の職業	1	1.1	
			5 サービスの職業	11	12.5	
			6 保安の職業	0	0.0	
			7 農林漁業の職業	0	0.0	
			8 生産工程の職業	11	12.5	
			9 輸送・機械運転の職業	0	0.0	
			10 建設・採掘の職業	2	2.3	
			11 運搬・清掃・包装等の職業	14	15.9	
			12 その他の職業	8	9.1	
			回答不明	2	2.3	
問9	所定労働時間（週）	単一	1 10時間未満	4	4.5	88
			2 10時間以上20時間未満	4	4.5	
			3 20時間以上30時間未満	22	25.0	
			4 30時間以上	58	65.9	
			回答不明	0	0.0	

番号	質問項目	回答方法	選択肢 (集計項目)	①回答者数	選択率(%) (①÷②)*100	②回答者数計
問10	所定休日（週）	単一	1 週休4日以上 2 週休3日 3 完全週休2日 4 その他の週休2日 5 週休1日 6 その他 回答不明	0 6 59 15 2 6 0	0.0 6.8 67.0 17.0 2.3 6.8 0.0	88
問11	勤続年数	単一	1 3か月未満 2 3か月以上6か月未満 3 6か月以上1年未満 4 1年以上3年未満 5 3年以上5年未満 6 5年以上10年未満 7 10年以上 回答不明	1 1 6 17 10 22 30 1	1.1 1.1 6.8 19.3 11.4 25.0 34.1 1.1	88
問12	手帳取得時期	単一	1 採用前 2 採用後 回答不明	57 27 4	64.8 30.7 4.5	88
問13	取得後期間 ※問12で「2 採用後」 と回答した方が回答対象	単一	1 3か月未満 2 3か月以上6か月未満 3 6か月以上1年未満 4 1年以上3年未満 5 3年以上5年未満 6 5年以上10年未満 7 10年以上 回答不明	0 0 0 4 3 16 4 0	0.0 0.0 0.0 14.8 11.1 59.3 14.8 0.0	27
問14	現在の収入	複数	1 勤務先の賃金 2 障害年金 3 家族の補助 4 その他の収入 回答不明	85 41 8 8 2	96.6 46.6 9.1 9.1 2.3	88
問15	利用した就労支援機関	複数	1 ハローワーク 2 障害者職業センター 3 障害者就業・生活支援センター 4 就労移行支援事業所 5 就労継続支援A型事業所 6 就労継続支援B型事業所 7 学校 8 発達障害者支援センター 9 地域若者サポートステーション 10 自治体設置の就労支援機関 11 医療機関 12 保健所・精神保健福祉センター 13 その他 14 利用した支援機関はない	43 15 17 12 5 4 3 0 0 1 3 1 6 25	48.9 17.0 19.3 13.6 5.7 4.5 3.4 0.0 0.0 1.1 3.4 1.1 6.8 28.4	88

番号	質問項目	回答方法	選択肢 (集計項目)	①回答者数	選択率(%) (①÷②)*100	②回答者数計
問16	現在利用している 就労支援機関	複数	1 ハローワーク	7	8.0	88
			2 障害者職業センター	3	3.4	
			3 障害者就業・生活支援センター	9	10.2	
			4 就労移行支援事業所	3	3.4	
			5 就労定着支援事業所	3	3.4	
			6 就労継続支援A型事業所	2	2.3	
			7 就労継続支援B型事業所	1	1.1	
			8 学校	0	0.0	
			9 発達障害者支援センター	0	0.0	
			10 地域若者サポートステーション	0	0.0	
			11 自治体設置の就労支援機関	2	2.3	
			12 医療機関	9	10.2	
			13 保健所・精神保健福祉センター	2	2.3	
			14 その他	1	1.1	
			15 利用している機関はない	49	55.7	
問17	相談できる人	複数	1 家族	71	80.7	88
			2 友人	29	33.0	
			3 上司・同僚	39	44.3	
			4 相談できる人はいない	7	8.0	
			5 その他	2	2.3	

番号	質問項目	回答方法		①現在、受けている配 慮・措置	②役に立っている配慮・ 措置	③あるとよい配慮・措置	回答者数計
問18	会社の配慮・措置	複数	1 業務遂行の支援や本人・周囲に助言する者等の配置				
			回答者数	49	31	16	88
			割合(%)	55.7	35.2	18.2	
			2 業務指導や相談に関して担当者を決める				
			回答者数	40	16	19	88
			割合(%)	45.5	18.2	21.6	
			3 上司や人事などによる定期的な面談				
			回答者数	46	18	20	88
			割合(%)	52.3	20.5	22.7	
			4 仕事に集中できる場所の確保				
			回答者数	46	21	15	88
			割合(%)	52.3	23.9	17.0	
			5 静かな休憩スペースの確保				
			回答者数	45	21	21	88
			割合(%)	51.1	23.9	23.9	
			6 感覚過敏等への配慮として、照明や室内の音などの物理的環境について対応する				
			回答者数	27	13	23	88
			割合(%)	30.7	14.8	26.1	
			7 能力が発揮できる仕事・部署への配置				
			回答者数	47	19	14	88
			割合(%)	53.4	21.6	15.9	
			8 業務実施方法についてのわかりやすい指示				
回答者数	51	21	17	88			
割合(%)	58.0	23.9	19.3				
9 業務内容の簡略化などの配慮							
回答者数	39	19	20	88			
割合(%)	44.3	21.6	22.7				
10 作業を容易にする設備・機器の整備							
回答者数	36	17	23	88			
割合(%)	40.9	19.3	26.1				
11 通院時間の確保、服薬管理など雇用管理上の配慮							
回答者数	53	24	12	88			
割合(%)	60.2	27.3	13.6				

番号	質問項目	回答方法		①現在、受けている配 慮・措置	②役に立っている配慮・ 措置	③あるとよい配慮・措置	回答者数計
問18	会社の配慮・措置	複数	12 症状や体調に応じた仕事量の調整				
			回答者数 割合(%)	44 50.0	20 22.7	21 23.9	88
			13 短時間勤務など労働時間の配慮				
			回答者数 割合(%)	47 53.4	23 26.1	16 18.2	88
			14 調子の悪い時に休みを取りやすくする				
			回答者数 割合(%)	53 60.2	24 27.3	13 14.8	88
			15 短時間勤務からの勤務時間の延長				
			回答者数 割合(%)	40 45.5	17 19.3	14 15.9	88
			16 職場でのコミュニケーション、人間関係への配慮				
			回答者数 割合(%)	42 47.7	20 22.7	19 21.6	88
			17 職場内の他の労働者に障害の内容や必要な配慮等を説明する				
			回答者数 割合(%)	37 42.0	17 19.3	23 26.1	88
			18 教育訓練・研修の充実				
			回答者数 割合(%)	26 29.5	11 12.5	29 33.0	88
			19 能力に応じた評価、昇進、昇格				
			回答者数 割合(%)	30 34.1	14 15.9	29 33.0	88
			20 症状や私生活面で困ったときに相談できる				
			回答者数 割合(%)	38 43.2	20 22.7	22 25.0	88
			21 上司などによる主治医との相談内容の共有				
			回答者数 割合(%)	30 34.1	13 14.8	21 23.9	88
			22 外部の支援機関との連携体制の確保				
			回答者数 割合(%)	29 33.0	13 14.8	26 29.5	88
			23 その他				
			回答者数 割合(%)	10 11.4	3 3.4	8 9.1	88

番号	質問項目	回答方法	選択肢 (集計項目)	①回答者数	選択率(%) ((①÷②)*100)	②回答者数計
問19	就職を決めた理由	複数	1 職種・仕事の内容	46	52.3	88
			2 賃金	14	15.9	
			3 労働時間	24	27.3	
			4 勤務日数	19	21.6	
			5 正社員であること	17	19.3	
			6 通勤時間・通勤手段	31	35.2	
			7 障害への理解・配慮	36	40.9	
			8 特例子会社であること	0	0.0	
			9 就労継続支援A型事業所であること	1	1.1	
			10 その他	16	18.2	
問20	前職の有無	単一	1 あり	65	73.9	88
			2 なし	20	22.7	
			回答不明	3	3.4	

番号	質問項目	回答方法	選択肢 (集計項目)	①回答者数	選択率(%) (①÷②)*100	②回答者数計
問21	前職の離職理由 ※問20で「1 あり」と 回答した方が回答対象	複数	1 仕事内容が合わなかった	10	15.4	65
			2 職場の雰囲気、人間関係	16	24.6	
			3 賃金・労働条件に不満	9	13.8	
			4 会社の障害への配慮が不十分	12	18.5	
			5 障害・病気のため働けなくなった	23	35.4	
			6 疲れやすく体力、意欲が続かなかった	3	4.6	
			7 作業、能率面で適応できなかった	10	15.4	
			8 症状が悪化（再発）した	1	1.5	
			9 将来への不安	3	4.6	
			10 キャリアアップのため	4	6.2	
			11 会社側の都合（倒産・整理解雇など）	6	9.2	
			12 契約期間の満了、定年	3	4.6	
			13 家庭の事情（結婚、出産、育児、介護、家業など）	6	9.2	
			14 その他	7	10.8	
問22	あれば仕事を辞めなかつ たと思う配慮・措置 ※問20で「1 あり」と 回答した方が回答対象	複数	1 業務遂行の支援	11	16.9	65
			2 業務指導や相談	5	7.7	
			3 定期的な面談	7	10.8	
			4 場所の確保	9	13.8	
			5 休憩スペースの確保	6	9.2	
			6 照明等物理的環境	1	1.5	
			7 業務内容・配属	6	9.2	
			8 業務実施方法についてのわかりやすい指示	11	16.9	
			9 作業手順見直し	9	13.8	
			10 作業用機器	3	4.6	
			11 通院服薬	4	6.2	
			12 仕事量の調整	13	20.0	
			13 勤怠への対応	5	7.7	
			14 休暇付与	6	9.2	
			15 短時間勤務からの勤務時間の延長	0	0.0	
			16 コミュニケーション	14	21.5	
			17 障害の説明	12	18.5	
			18 特性に応じた教育訓練	3	4.6	
			19 能力に応じた評価、昇進、昇格	6	9.2	
			20 困ったときに相談できる	6	9.2	
			21 上司などによる主治医との情報共有	3	4.6	
			22 外部の支援機関との連携体制の確保	2	3.1	
			23 正社員への登用	4	6.2	
			24 その他	17	26.2	

8-2⑤ 主な疾患別集計表（調査票C【ASD】）

番号	質問項目	回答方法	選択肢 (集計項目)	①回答者数	選択率(%) (①÷②)*100	②回答者数計
問 1	性別	単一	1 男性	408	74.3	549
			2 女性	134	24.4	
			3 回答しない	5	0.9	
			回答不明	2	0.4	
問 2	年代	単一	1 10代	7	1.3	549
			2 20代	185	33.7	
			3 30代	218	39.7	
			4 40代	90	16.4	
			5 50代	43	7.8	
			6 60代	5	0.9	
			7 70歳以上	0	0.0	
			回答不明	1	0.2	
問 4	重複する疾患	複数	1 統合失調症	6	1.1	549
			2 気分障害	91	16.6	
			3 てんかん	10	1.8	
			4 高次脳機能障害	2	0.4	
			5 ASD	1	0.2	
			6 ADHD	113	20.6	
			7 LD	13	2.4	
			8 その他の発達障害・疾患名不明の発達障害	9	1.6	
			9 その他の精神障害	28	5.1	
			10 身体障害	1	0.2	
			11 知的障害	17	3.1	
			12 その他	26	4.7	
			回答なし（重複なし）	300		
問 5	手帳等級	単一	1 1級	4	0.7	549
			2 2級	252	45.9	
			3 3級	289	52.6	
			回答不明	4	0.7	
問 6	事業形態	単一	1 一般の企業・事業所（2・3を除く）	515	93.8	549
			2 特例子会社	11	2.0	
			3 就労継続支援A型事業所	18	3.3	
			回答不明	5	0.9	
問 7	雇用形態	単一	1 正社員	160	29.1	549
			2 正社員以外（契約社員、嘱託、パートタイマー等）	388	70.7	
			回答不明	1	0.2	
問 8	職種	単一	1 管理的職業	5	0.9	549
			2 専門・技術の職業	30	5.5	
			3 事務的職業	198	36.1	
			4 販売の職業	11	2.0	
			5 サービスの職業	37	6.7	
			6 保安の職業	4	0.7	
			7 農林漁業の職業	9	1.6	
			8 生産工程の職業	107	19.5	
			9 輸送・機械運転の職業	1	0.2	
			10 建設・採掘の職業	0	0.0	
			11 運搬・清掃・包装等の職業	100	18.2	
			12 その他の職業	43	7.8	
			回答不明	4	0.7	
問 9	所定労働時間（週）	単一	1 10時間未満	33	6.0	549
			2 10時間以上20時間未満	21	3.8	
			3 20時間以上30時間未満	102	18.6	
			4 30時間以上	392	71.4	
			回答不明	1	0.2	

番号	質問項目	回答方法	選択肢 (集計項目)	①回答者数	選択率(%) (①÷②)*100	②回答者数計
問10	所定休日（週）	単一	1 週休4日以上 2 週休3日 3 完全週休2日 4 その他の週休2日 5 週休1日 6 その他 回答不明	13 33 395 72 8 28 0	2.4 6.0 71.9 13.1 1.5 5.1 0.0	549
問11	勤続年数	単一	1 3か月未満 2 3か月以上6か月未満 3 6か月以上1年未満 4 1年以上3年未満 5 3年以上5年未満 6 5年以上10年未満 7 10年以上 回答不明	9 23 25 148 128 156 56 4	1.6 4.2 4.6 27.0 23.3 28.4 10.2 0.7	549
問12	手帳取得時期	単一	1 採用前 2 採用後 回答不明	473 60 16	86.2 10.9 2.9	549
問13	取得後期間 ※問12で「2 採用後」 と回答した方が回答対象	単一	1 3か月未満 2 3か月以上6か月未満 3 6か月以上1年未満 4 1年以上3年未満 5 3年以上5年未満 6 5年以上10年未満 7 10年以上 回答不明	1 2 8 15 15 13 6 0	1.7 3.3 13.3 25.0 25.0 21.7 10.0 0.0	60
問14	現在の収入	複数	1 勤務先の賃金 2 障害年金 3 家族の補助 4 その他の収入 回答不明	537 207 63 32 8	97.8 37.7 11.5 5.8 1.5	549
問15	利用した就労支援機関	複数	1 ハローワーク 2 障害者職業センター 3 障害者就業・生活支援センター 4 就労移行支援事業所 5 就労継続支援A型事業所 6 就労継続支援B型事業所 7 学校 8 発達障害者支援センター 9 地域若者サポートステーション 10 自治体設置の就労支援機関 11 医療機関 12 保健所・精神保健福祉センター 13 その他 14 利用した支援機関はない	378 116 170 158 31 27 63 33 22 20 88 14 35 29	68.9 21.1 31.0 28.8 5.6 4.9 11.5 6.0 4.0 3.6 16.0 2.6 6.4 5.3	549

番号	質問項目	回答方法	選択肢 (集計項目)	①回答者数	選択率(%) (①÷②)*100	②回答者数計
問16	現在利用している 就労支援機関	複数	1 ハローワーク	64	11.7	549
			2 障害者職業センター	33	6.0	
			3 障害者就業・生活支援センター	128	23.3	
			4 就労移行支援事業所	36	6.6	
			5 就労定着支援事業所	51	9.3	
			6 就労継続支援A型事業所	17	3.1	
			7 就労継続支援B型事業所	5	0.9	
			8 学校	2	0.4	
			9 発達障害者支援センター	20	3.6	
			10 地域若者サポートステーション	3	0.5	
			11 自治体設置の就労支援機関	14	2.6	
			12 医療機関	114	20.8	
			13 保健所・精神保健福祉センター	13	2.4	
			14 その他	19	3.5	
			15 利用している機関はない	189	34.4	
問17	相談できる人	複数	1 家族	419	76.3	549
			2 友人	125	22.8	
			3 上司・同僚	293	53.4	
			4 相談できる人はいない	53	9.7	
			5 その他	73	13.3	

番号	質問項目	回答方法		①現在、受けている配 慮・措置	②役に立っている配慮・ 措置	③あるとよい配慮・措置	回答者数計
問18	会社の配慮・措置	複数	1 業務遂行の支援や本人・周囲に助言する者等の配置				
			回答者数	353	206	70	549
			割合(%)	64.3	37.5	12.8	
			2 業務指導や相談に関して担当者を決める				
			回答者数	294	166	70	549
			割合(%)	53.6	30.2	12.8	
			3 上司や人事などによる定期的な面談				
			回答者数	293	162	70	549
			割合(%)	53.4	29.5	12.8	
			4 仕事に集中できる場所の確保				
			回答者数	265	145	70	549
			割合(%)	48.3	26.4	12.8	
			5 静かな休憩スペースの確保				
			回答者数	252	143	70	549
			割合(%)	45.9	26.0	12.8	
			6 感覚過敏等への配慮として、照明や室内の音などの物理的環境について対応する				
			回答者数	145	77	70	549
			割合(%)	26.4	14.0	12.8	
			7 能力が発揮できる仕事・部署への配置				
			回答者数	310	185	70	549
			割合(%)	56.5	33.7	12.8	
			8 業務実施方法についてのわかりやすい指示				
回答者数	340	197	70	549			
割合(%)	61.9	35.9	12.8				
9 業務内容の簡略化などの配慮							
回答者数	266	146	70	549			
割合(%)	48.5	26.6	12.8				
10 作業を容易にする設備・機器の整備							
回答者数	209	118	70	549			
割合(%)	38.1	21.5	12.8				
11 通院時間の確保、服薬管理など雇用管理上の配慮							
回答者数	274	146	70	549			
割合(%)	49.9	26.6	12.8				

番号	質問項目	回答方法		①現在、受けている配 慮・措置	②役に立っている配慮・ 措置	③あるとよい配慮・措置	回答者数計
問18	会社の配慮・措置	複数	12 症状や体調に応じた仕事量の調整				
			回答者数	278	147	70	549
			割合(%)	50.6	26.8	12.8	
			13 短時間勤務など労働時間の配慮				
			回答者数	251	148	70	549
			割合(%)	45.7	27.0	12.8	
			14 調子の悪い時に休みを取りやすくする				
			回答者数	324	191	70	549
			割合(%)	59.0	34.8	12.8	
			15 短時間勤務からの勤務時間の延長				
			回答者数	185	95	70	549
			割合(%)	33.7	17.3	12.8	
			16 職場でのコミュニケーション、人間関係への配慮				
			回答者数	289	166	70	549
			割合(%)	52.6	30.2	12.8	
			17 職場内の他の労働者に障害の内容や必要な配慮等を説明する				
			回答者数	230	123	70	549
			割合(%)	41.9	22.4	12.8	
			18 教育訓練・研修の充実				
			回答者数	166	93	70	549
			割合(%)	30.2	16.9	12.8	
			19 能力に応じた評価、昇進、昇格				
			回答者数	174	88	70	549
			割合(%)	31.7	16.0	12.8	
			20 症状や私生活面で困ったときに相談できる				
			回答者数	247	132	70	549
割合(%)	45.0	24.0	12.8				
21 上司などによる主治医との相談内容の共有							
回答者数	125	71	70	549			
割合(%)	22.8	12.9	12.8				
22 外部の支援機関との連携体制の確保							
回答者数	228	129	70	549			
割合(%)	41.5	23.5	12.8				
23 その他							
回答者数	37	20	70	549			
割合(%)	6.7	3.6	12.8				

番号	質問項目	回答方法	選択肢 (集計項目)	①回答者数	選択率(%) ((①÷②)*100	②回答者数計
問19	就職を決めた理由	複数	1 職種・仕事の内容	403	73.4	549
			2 賃金	129	23.5	
			3 労働時間	198	36.1	
			4 勤務日数	152	27.7	
			5 正社員であること	88	16.0	
			6 通勤時間・通勤手段	234	42.6	
			7 障害への理解・配慮	274	49.9	
			8 特例子会社であること	2	0.4	
			9 就労継続支援A型事業所であること	11	2.0	
			10 その他	67	12.2	
問20	前職の有無	単一	1 あり	377	68.7	549
			2 なし	166	30.2	
			回答不明	6	1.1	

番号	質問項目	回答方法	選択肢 (集計項目)	①回答者数	選択率(%) (①÷②)*100	②回答者数計
問21	前職の離職理由 ※問20で「1 あり」と 回答した方が回答対象	複数	1 仕事内容が合わなかった	153	40.6	377
			2 職場の雰囲気、人間関係	200	53.1	
			3 賃金・労働条件に不満	68	18.0	
			4 会社の障害への配慮が不十分	94	24.9	
			5 障害・病気のため働けなくなった	72	19.1	
			6 疲れやすく体力、意欲が続かなかった	91	24.1	
			7 作業、能率面で適応できなかった	143	37.9	
			8 症状が悪化（再発）した	63	16.7	
			9 将来への不安	82	21.8	
			10 キャリアアップのため	36	9.5	
			11 会社側の都合（倒産・整理解雇など）	49	13.0	
			12 契約期間の満了、定年	48	12.7	
			13 家庭の事情（結婚、出産、育児、介護、家業など）	8	2.1	
			14 その他	45	11.9	
問22	あれば仕事を辞めなかつ たと思う配慮・措置 ※問20で「1 あり」と 回答した方が回答対象	複数	1 業務遂行の支援	125	33.2	377
			2 業務指導や相談	80	21.2	
			3 定期的な面談	96	25.5	
			4 場所の確保	70	18.6	
			5 休憩スペースの確保	80	21.2	
			6 照明等物理的環境	49	13.0	
			7 業務内容・配属	117	31.0	
			8 業務実施方法についてのわかりやすい指示	124	32.9	
			9 作業手順見直し	103	27.3	
			10 作業用機器	54	14.3	
			11 通院服薬	36	9.5	
			12 仕事量の調整	106	28.1	
			13 勤怠への対応	59	15.6	
			14 休暇付与	122	32.4	
			15 短時間勤務からの勤務時間の延長	26	6.9	
			16 コミュニケーション	190	50.4	
			17 障害の説明	76	20.2	
			18 特性に応じた教育訓練	57	15.1	
			19 能力に応じた評価、昇進、昇格	73	19.4	
			20 困ったときに相談できる	84	22.3	
			21 上司などによる主治医との情報共有	62	16.4	
			22 外部の支援機関との連携体制の確保	60	15.9	
			23 正社員への登用	47	12.5	
			24 その他	42	11.1	

8-2⑥ 主な疾患別集計表（調査票C【ADHD】）

番号	質問項目	回答方法	選択肢 (集計項目)	①回答者数	選択率(%) (①÷②)*100	②回答者数計
問 1	性別	単一	1 男性	178	67.2	265
			2 女性	83	31.3	
			3 回答しない	3	1.1	
			回答不明	1	0.4	
問 2	年代	単一	1 10代	4	1.5	265
			2 20代	87	32.8	
			3 30代	100	37.7	
			4 40代	48	18.1	
			5 50代	25	9.4	
			6 60代	1	0.4	
			7 70歳以上	0	0.0	
			回答不明	0	0.0	
問 4	重複する疾患	複数	1 統合失調症	6	2.3	265
			2 気分障害	65	24.5	
			3 てんかん	6	2.3	
			4 高次脳機能障害	1	0.4	
			5 ASD	77	29.1	
			6 ADHD	0	0.0	
			7 LD	15	5.7	
			8 その他の発達障害・疾患名不明の発達障害	3	1.1	
			9 その他の精神障害	23	8.7	
			10 身体障害	1	0.4	
			11 知的障害	5	1.9	
			12 その他	10	3.8	
			回答なし（重複なし）	107		
問 5	手帳等級	単一	1 1級	5	1.9	265
			2 2級	76	28.7	
			3 3級	183	69.1	
			回答不明	1	0.4	
問 6	事業形態	単一	1 一般の企業・事業所（2・3を除く）	252	95.1	265
			2 特例子会社	5	1.9	
			3 就労継続支援A型事業所	7	2.6	
			回答不明	1	0.4	
問 7	雇用形態	単一	1 正社員	109	41.1	265
			2 正社員以外（契約社員、嘱託、パートタイマー等）	156	58.9	
			回答不明	0	0.0	
問 8	職種	単一	1 管理的職業	4	1.5	265
			2 専門・技術の職業	32	12.1	
			3 事務的職業	91	34.3	
			4 販売の職業	4	1.5	
			5 サービスの職業	39	14.7	
			6 保安の職業	4	1.5	
			7 農林漁業の職業	2	0.8	
			8 生産工程の職業	31	11.7	
			9 輸送・機械運転の職業	3	1.1	
			10 建設・採掘の職業	2	0.8	
			11 運搬・清掃・包装等の職業	35	13.2	
			12 その他の職業	17	6.4	
			回答不明	1	0.4	
問 9	所定労働時間（週）	単一	1 10時間未満	15	5.7	265
			2 10時間以上20時間未満	10	3.8	
			3 20時間以上30時間未満	32	12.1	
			4 30時間以上	208	78.5	
			回答不明	0	0.0	

番号	質問項目	回答方法	選択肢 (集計項目)	①回答者数	選択率(%) (①÷②)*100	②回答者数計
問10	所定休日（週）	単一	1 週休4日以上 2 週休3日 3 完全週休2日 4 その他の週休2日 5 週休1日 6 その他 回答不明	6 18 163 55 7 15 1	2.3 6.8 61.5 20.8 2.6 5.7 0.4	265
問11	勤続年数	単一	1 3か月未満 2 3か月以上6か月未満 3 6か月以上1年未満 4 1年以上3年未満 5 3年以上5年未満 6 5年以上10年未満 7 10年以上 回答不明	4 14 19 77 58 68 25 0	1.5 5.3 7.2 29.1 21.9 25.7 9.4 0.0	265
問12	手帳取得時期	単一	1 採用前 2 採用後 回答不明	204 54 7	77.0 20.4 2.6	265
問13	取得後期間 ※問12で「2 採用後」 と回答した方が回答対象	単一	1 3か月未満 2 3か月以上6か月未満 3 6か月以上1年未満 4 1年以上3年未満 5 3年以上5年未満 6 5年以上10年未満 7 10年以上 回答不明	0 3 3 21 10 16 1 0	0.0 5.6 5.6 38.9 18.5 29.6 1.9 0.0	54
問14	現在の収入	複数	1 勤務先の賃金 2 障害年金 3 家族の補助 4 その他の収入 回答不明	262 71 32 16 2	98.9 26.8 12.1 6.0 0.8	265
問15	利用した就労支援機関	複数	1 ハローワーク 2 障害者職業センター 3 障害者就業・生活支援センター 4 就労移行支援事業所 5 就労継続支援A型事業所 6 就労継続支援B型事業所 7 学校 8 発達障害者支援センター 9 地域若者サポートステーション 10 自治体設置の就労支援機関 11 医療機関 12 保健所・精神保健福祉センター 13 その他 14 利用した支援機関はない	149 34 45 78 7 4 30 14 8 6 32 7 24 39	56.2 12.8 17.0 29.4 2.6 1.5 11.3 5.3 3.0 2.3 12.1 2.6 9.1 14.7	265

番号	質問項目	回答方法	選択肢 (集計項目)	①回答者数	選択率(%) (①÷②)*100	②回答者数計
問16	現在利用している 就労支援機関	複数	1 ハローワーク	22	8.3	265
			2 障害者職業センター	14	5.3	
			3 障害者就業・生活支援センター	39	14.7	
			4 就労移行支援事業所	29	10.9	
			5 就労定着支援事業所	18	6.8	
			6 就労継続支援A型事業所	4	1.5	
			7 就労継続支援B型事業所	1	0.4	
			8 学校	3	1.1	
			9 発達障害者支援センター	10	3.8	
			10 地域若者サポートステーション	2	0.8	
			11 自治体設置の就労支援機関	6	2.3	
			12 医療機関	56	21.1	
			13 保健所・精神保健福祉センター	7	2.6	
			14 その他	6	2.3	
			15 利用している機関はない	112	42.3	
問17	相談できる人	複数	1 家族	199	75.1	265
			2 友人	108	40.8	
			3 上司・同僚	149	56.2	
			4 相談できる人はいない	28	10.6	
			5 その他	29	10.9	

番号	質問項目	回答方法		①現在、受けている配 慮・措置	②役に立っている配慮・ 措置	③あるとよい配慮・措置	回答者数計
問18	会社の配慮・措置	複数	1 業務遂行の支援や本人・周囲に助言する者等の配置				
			回答者数	170	98	52	265
			割合(%)	64.2	37.0	19.6	
			2 業務指導や相談に関して担当者を決める				
			回答者数	152	84	56	265
			割合(%)	57.4	31.7	21.1	
			3 上司や人事などによる定期的な面談				
			回答者数	154	79	65	265
			割合(%)	58.1	29.8	24.5	
			4 仕事に集中できる場所の確保				
			回答者数	137	74	75	265
			割合(%)	51.7	27.9	28.3	
			5 静かな休憩スペースの確保				
			回答者数	123	56	90	265
			割合(%)	46.4	21.1	34.0	
			6 感覚過敏等への配慮として、照明や室内の音などの物理的環境について対応する				
			回答者数	71	40	106	265
			割合(%)	26.8	15.1	40.0	
			7 能力が発揮できる仕事・部署への配置				
			回答者数	152	79	61	265
			割合(%)	57.4	29.8	23.0	
			8 業務実施方法についてのわかりやすい指示				
回答者数	165	98	63	265			
割合(%)	62.3	37.0	23.8				
9 業務内容の簡略化などの配慮							
回答者数	134	63	68	265			
割合(%)	50.6	23.8	25.7				
10 作業を容易にする設備・機器の整備							
回答者数	108	44	79	265			
割合(%)	40.8	16.6	29.8				
11 通院時間の確保、服薬管理など雇用管理上の配慮							
回答者数	158	81	37	265			
割合(%)	59.6	30.6	14.0				

番号	質問項目	回答方法		①現在、受けている配 慮・措置	②役に立っている配慮・ 措置	③あるとよい配慮・措置	回答者数計
問18	会社の配慮・措置	複数	12 症状や体調に応じた仕事量の調整				
			回答者数	145	71	62	265
			割合(%)	54.7	26.8	23.4	
			13 短時間勤務など労働時間の配慮				
			回答者数	122	60	58	265
			割合(%)	46.0	22.6	21.9	
			14 調子の悪い時に休みを取りやすくする				
			回答者数	154	80	56	265
			割合(%)	58.1	30.2	21.1	
			15 短時間勤務からの勤務時間の延長				
			回答者数	99	42	68	265
			割合(%)	37.4	15.8	25.7	
			16 職場でのコミュニケーション、人間関係への配慮				
			回答者数	142	70	71	265
			割合(%)	53.6	26.4	26.8	
			17 職場内の他の労働者に障害の内容や必要な配慮等を説明する				
			回答者数	112	54	80	265
			割合(%)	42.3	20.4	30.2	
			18 教育訓練・研修の充実				
			回答者数	88	42	97	265
			割合(%)	33.2	15.8	36.6	
			19 能力に応じた評価、昇進、昇格				
			回答者数	104	51	99	265
			割合(%)	39.2	19.2	37.4	
			20 症状や私生活面で困ったときに相談できる				
			回答者数	119	62	73	265
			割合(%)	44.9	23.4	27.5	
21 上司などによる主治医との相談内容の共有							
回答者数	67	35	99	265			
割合(%)	25.3	13.2	37.4				
22 外部の支援機関との連携体制の確保							
回答者数	101	58	78	265			
割合(%)	38.1	21.9	29.4				
23 その他							
回答者数	12	6	31	265			
割合(%)	4.5	2.3	11.7				

番号	質問項目	回答方法	選択肢 (集計項目)	①回答者数	選択率(%) ((①÷②)*100	②回答者数計
問19	就職を決めた理由	複数	1 職種・仕事の内容	188	70.9	265
			2 賃金	73	27.5	
			3 労働時間	76	28.7	
			4 勤務日数	67	25.3	
			5 正社員であること	68	25.7	
			6 通勤時間・通勤手段	90	34.0	
			7 障害への理解・配慮	118	44.5	
			8 特例子会社であること	4	1.5	
			9 就労継続支援A型事業所であること	4	1.5	
			10 その他	37	14.0	
問20	前職の有無	単一	1 あり	198	74.7	265
			2 なし	66	24.9	
			回答不明	1	0.4	

番号	質問項目	回答方法	選択肢 (集計項目)	①回答者数	選択率(%) (①÷②)*100	②回答者数計
問21	前職の離職理由 ※問20で「1 あり」と 回答した方が回答対象	複数	1 仕事内容が合わなかった	84	42.4	198
			2 職場の雰囲気、人間関係	126	63.6	
			3 賃金・労働条件に不満	52	26.3	
			4 会社の障害への配慮が不十分	57	28.8	
			5 障害・病気のため働けなくなった	46	23.2	
			6 疲れやすく体力、意欲が続かなかった	51	25.8	
			7 作業、能率面で適応できなかった	70	35.4	
			8 症状が悪化（再発）した	44	22.2	
			9 将来への不安	39	19.7	
			10 キャリアアップのため	12	6.1	
			11 会社側の都合（倒産・整理解雇など）	20	10.1	
			12 契約期間の満了、定年	18	9.1	
			13 家庭の事情（結婚、出産、育児、介護、家業など）	12	6.1	
			14 その他	17	8.6	
問22	あれば仕事を辞めなかつ たと思う配慮・措置 ※問20で「1 あり」と 回答した方が回答対象	複数	1 業務遂行の支援	70	35.4	198
			2 業務指導や相談	35	17.7	
			3 定期的な面談	45	22.7	
			4 場所の確保	39	19.7	
			5 休憩スペースの確保	41	20.7	
			6 照明等物理的環境	21	10.6	
			7 業務内容・配属	66	33.3	
			8 業務実施方法についてのわかりやすい指示	73	36.9	
			9 作業手順見直し	55	27.8	
			10 作業用機器	34	17.2	
			11 通院服薬	26	13.1	
			12 仕事量の調整	63	31.8	
			13 勤怠への対応	28	14.1	
			14 休暇付与	74	37.4	
			15 短時間勤務からの勤務時間の延長	15	7.6	
			16 コミュニケーション	107	54.0	
			17 障害の説明	45	22.7	
			18 特性に応じた教育訓練	37	18.7	
			19 能力に応じた評価、昇進、昇格	38	19.2	
			20 困ったときに相談できる	49	24.7	
			21 上司などによる主治医との情報共有	30	15.2	
			22 外部の支援機関との連携体制の確保	26	13.1	
			23 正社員への登用	29	14.6	
			24 その他	30	15.2	

8-2⑦ 主な疾患別集計表（調査票C【LD】）

番号	質問項目	回答方法	選択肢 (集計項目)	①回答者数	選択率(%) (①÷②)*100	②回答者数計
問 1	性別	単一	1 男性	14	70.0	20
			2 女性	6	30.0	
			3 回答しない	0	0.0	
			回答不明	0	0.0	
問 2	年代	単一	1 10代	1	5.0	20
			2 20代	11	55.0	
			3 30代	5	25.0	
			4 40代	2	10.0	
			5 50代	1	5.0	
			6 60代	0	0.0	
			7 70歳以上	0	0.0	
			回答不明	0	0.0	
問 4	重複する疾患	複数	1 統合失調症	1	5.0	20
			2 気分障害	3	15.0	
			3 てんかん	0	0.0	
			4 高次脳機能障害	0	0.0	
			5 ASD	2	10.0	
			6 ADHD	0	0.0	
			7 LD	1	5.0	
			8 その他の発達障害・疾患名不明の発達障害	0	0.0	
			9 その他の精神障害	1	5.0	
			10 身体障害	1	5.0	
			11 知的障害	1	5.0	
			12 その他	1	5.0	
			回答なし（重複なし）	12		
問 5	手帳等級	単一	1 1級	1	5.0	20
			2 2級	8	40.0	
			3 3級	10	50.0	
			回答不明	1	5.0	
問 6	事業形態	単一	1 一般の企業・事業所（2・3を除く）	19	95.0	20
			2 特例子会社	0	0.0	
			3 就労継続支援A型事業所	0	0.0	
			回答不明	1	5.0	
問 7	雇用形態	単一	1 正社員	4	20.0	20
			2 正社員以外（契約社員、嘱託、パートタイマー等）	16	80.0	
			回答不明	0	0.0	
問 8	職種	単一	1 管理的職業	0	0.0	20
			2 専門・技術の職業	1	5.0	
			3 事務的職業	6	30.0	
			4 販売の職業	0	0.0	
			5 サービスの職業	3	15.0	
			6 保安の職業	0	0.0	
			7 農林漁業の職業	1	5.0	
			8 生産工程の職業	3	15.0	
			9 輸送・機械運転の職業	0	0.0	
			10 建設・採掘の職業	0	0.0	
			11 運搬・清掃・包装等の職業	5	25.0	
			12 その他の職業	1	5.0	
			回答不明	0	0.0	
問 9	所定労働時間（週）	単一	1 10時間未満	4	20.0	20
			2 10時間以上20時間未満	0	0.0	
			3 20時間以上30時間未満	3	15.0	
			4 30時間以上	13	65.0	
			回答不明	0	0.0	

番号	質問項目	回答方法	選択肢 (集計項目)	①回答者数	選択率(%) (①÷②)*100	②回答者数計
問10	所定休日（週）	単一	1 週休4日以上 2 週休3日 3 完全週休2日 4 その他の週休2日 5 週休1日 6 その他 回答不明	1 3 10 3 1 2 0	5.0 15.0 50.0 15.0 5.0 10.0 0.0	20
問11	勤続年数	単一	1 3か月未満 2 3か月以上6か月未満 3 6か月以上1年未満 4 1年以上3年未満 5 3年以上5年未満 6 5年以上10年未満 7 10年以上 回答不明	0 1 1 6 3 7 2 0	0.0 5.0 5.0 30.0 15.0 35.0 10.0 0.0	20
問12	手帳取得時期	単一	1 採用前 2 採用後 回答不明	17 1 2	85.0 5.0 10.0	20
問13	取得後期間 ※問12で「2 採用後」 と回答した方が回答対象	単一	1 3か月未満 2 3か月以上6か月未満 3 6か月以上1年未満 4 1年以上3年未満 5 3年以上5年未満 6 5年以上10年未満 7 10年以上 回答不明	0 0 0 0 1 0 0 0	0.0 0.0 0.0 0.0 100.0 0.0 0.0 0.0	1
問14	現在の収入	複数	1 勤務先の賃金 2 障害年金 3 家族の補助 4 その他の収入 回答不明	19 6 2 1 0	95.0 30.0 10.0 5.0 0.0	20
問15	利用した就労支援機関	複数	1 ハローワーク 2 障害者職業センター 3 障害者就業・生活支援センター 4 就労移行支援事業所 5 就労継続支援A型事業所 6 就労継続支援B型事業所 7 学校 8 発達障害者支援センター 9 地域若者サポートステーション 10 自治体設置の就労支援機関 11 医療機関 12 保健所・精神保健福祉センター 13 その他 14 利用した支援機関はない	9 3 5 3 0 0 6 0 1 0 1 0 1 0	45.0 15.0 25.0 15.0 0.0 0.0 30.0 0.0 5.0 0.0 5.0 0.0 5.0 0.0	20

番号	質問項目	回答方法	選択肢 (集計項目)	①回答者数	選択率(%) (①÷②)*100	②回答者数計
問16	現在利用している 就労支援機関	複数	1 ハローワーク	4	20.0	20
			2 障害者職業センター	3	15.0	
			3 障害者就業・生活支援センター	6	30.0	
			4 就労移行支援事業所	1	5.0	
			5 就労定着支援事業所	2	10.0	
			6 就労継続支援A型事業所	0	0.0	
			7 就労継続支援B型事業所	0	0.0	
			8 学校	0	0.0	
			9 発達障害者支援センター	1	5.0	
			10 地域若者サポートステーション	0	0.0	
			11 自治体設置の就労支援機関	0	0.0	
			12 医療機関	3	15.0	
			13 保健所・精神保健福祉センター	1	5.0	
			14 その他	0	0.0	
			15 利用している機関はない	4	20.0	
問17	相談できる人	複数	1 家族	18	90.0	20
			2 友人	7	35.0	
			3 上司・同僚	11	55.0	
			4 相談できる人はいない	0	0.0	
			5 その他	1	5.0	

番号	質問項目	回答方法		①現在、受けている配 慮・措置	②役に立っている配慮・ 措置	③あるとよい配慮・措置	回答者数計
問18	会社の配慮・措置	複数	1 業務遂行の支援や本人・周囲に助言する者等の配置				
			回答者数 割合(%)	18 90.0	6 30.0	0 0.0	20
			2 業務指導や相談に関して担当者を決める				
			回答者数 割合(%)	17 85.0	6 30.0	1 5.0	20
			3 上司や人事などによる定期的な面談				
			回答者数 割合(%)	15 75.0	7 35.0	2 10.0	20
			4 仕事に集中できる場所の確保				
			回答者数 割合(%)	17 85.0	10 50.0	0 0.0	20
			5 静かな休憩スペースの確保				
			回答者数 割合(%)	17 85.0	9 45.0	1 5.0	20
			6 感覚過敏等への配慮として、照明や室内の音などの物理的環境について対応する				
			回答者数 割合(%)	10 50.0	4 20.0	5 25.0	20
			7 能力が発揮できる仕事・部署への配置				
			回答者数 割合(%)	15 75.0	6 30.0	2 10.0	20
			8 業務実施方法についてのわかりやすい指示				
			回答者数 割合(%)	15 75.0	7 35.0	3 15.0	20
			9 業務内容の簡略化などの配慮				
			回答者数 割合(%)	14 70.0	6 30.0	2 10.0	20
			10 作業を容易にする設備・機器の整備				
			回答者数 割合(%)	10 50.0	5 25.0	6 30.0	20
			11 通院時間の確保、服薬管理など雇用管理上の配慮				
			回答者数 割合(%)	13 65.0	6 30.0	2 10.0	20

番号	質問項目	回答方法		①現在、受けている配 慮・措置	②役に立っている配慮・ 措置	③あるとよい配慮・措置	回答者数計
問18	会社の配慮・措置	複数	12 症状や体調に応じた仕事量の調整				
			回答者数 割合(%)	13 65.0	6 30.0	3 15.0	20
			13 短時間勤務など労働時間の配慮				
			回答者数 割合(%)	13 65.0	5 25.0	4 20.0	20
			14 調子の悪い時に休みを取りやすくする				
			回答者数 割合(%)	16 80.0	6 30.0	2 10.0	20
			15 短時間勤務からの勤務時間の延長				
			回答者数 割合(%)	14 70.0	6 30.0	0 0.0	20
			16 職場でのコミュニケーション、人間関係への配慮				
			回答者数 割合(%)	16 80.0	7 35.0	3 15.0	20
			17 職場内の他の労働者に障害の内容や必要な配慮等を説明する				
			回答者数 割合(%)	14 70.0	7 35.0	2 10.0	20
			18 教育訓練・研修の充実				
			回答者数 割合(%)	10 50.0	3 15.0	6 30.0	20
			19 能力に応じた評価、昇進、昇格				
			回答者数 割合(%)	7 35.0	2 10.0	8 40.0	20
			20 症状や私生活面で困ったときに相談できる				
			回答者数 割合(%)	13 65.0	6 30.0	4 20.0	20
			21 上司などによる主治医との相談内容の共有				
			回答者数 割合(%)	12 60.0	4 20.0	4 20.0	20
			22 外部の支援機関との連携体制の確保				
			回答者数 割合(%)	10 50.0	2 10.0	6 30.0	20
			23 その他				
			回答者数 割合(%)	0 0.0	0 0.0	1 5.0	20

番号	質問項目	回答方法	選択肢 (集計項目)	①回答者数	選択率(%) ((①÷②)*100)	②回答者数計
問19	就職を決めた理由	複数	1 職種・仕事の内容	15	75.0	20
			2 賃金	2	10.0	
			3 労働時間	6	30.0	
			4 勤務日数	3	15.0	
			5 正社員であること	2	10.0	
			6 通勤時間・通勤手段	6	30.0	
			7 障害への理解・配慮	12	60.0	
			8 特例子会社であること	0	0.0	
			9 就労継続支援A型事業所であること	0	0.0	
			10 その他	1	5.0	
問20	前職の有無	単一	1 あり	9	45.0	20
			2 なし	11	55.0	
			回答不明	0	0.0	

番号	質問項目	回答方法	選択肢 (集計項目)	①回答者数	選択率(%) (①÷②)*100	②回答者数計
問21	前職の離職理由 ※問20で「1 あり」と 回答した方が回答対象	複数	1 仕事内容が合わなかった	4	44.4	9
			2 職場の雰囲気、人間関係	4	44.4	
			3 賃金・労働条件に不満	0	0.0	
			4 会社の障害への配慮が不十分	4	44.4	
			5 障害・病気のため働けなくなった	0	0.0	
			6 疲れやすく体力、意欲が続かなかった	2	22.2	
			7 作業、能率面で適応できなかった	3	33.3	
			8 症状が悪化（再発）した	1	11.1	
			9 将来への不安	0	0.0	
			10 キャリアアップのため	0	0.0	
			11 会社側の都合（倒産・整理解雇など）	2	22.2	
			12 契約期間の満了、定年	0	0.0	
			13 家庭の事情（結婚、出産、育児、介護、家業など）	0	0.0	
			14 その他	0	0.0	
問22	あれば仕事を辞めなかつ たと思う配慮・措置 ※問20で「1 あり」と 回答した方が回答対象	複数	1 業務遂行の支援	5	55.6	9
			2 業務指導や相談	0	0.0	
			3 定期的な面談	2	22.2	
			4 場所の確保	2	22.2	
			5 休憩スペースの確保	1	11.1	
			6 照明等物理的環境	1	11.1	
			7 業務内容・配属	2	22.2	
			8 業務実施方法についてのわかりやすい指示	3	33.3	
			9 作業手順見直し	1	11.1	
			10 作業用機器	1	11.1	
			11 通院服薬	1	11.1	
			12 仕事量の調整	2	22.2	
			13 勤怠への対応	1	11.1	
			14 休暇付与	2	22.2	
			15 短時間勤務からの勤務時間の延長	0	0.0	
			16 コミュニケーション	5	55.6	
			17 障害の説明	0	0.0	
			18 特性に応じた教育訓練	1	11.1	
			19 能力に応じた評価、昇進、昇格	1	11.1	
			20 困ったときに相談できる	1	11.1	
			21 上司などによる主治医との情報共有	0	0.0	
			22 外部の支援機関との連携体制の確保	0	0.0	
			23 正社員への登用	1	11.1	
			24 その他	0	0.0	

8-2⑧ 主な疾患別集計表（調査票C【その他の発達障害】）

番号	質問項目	回答方法	選択肢 (集計項目)	①回答者数	選択率(%) (①÷②)*100	②回答者数計
問 1	性別	単一	1 男性	27	75.0	36
			2 女性	9	25.0	
			3 回答しない	0	0.0	
			回答不明	0	0.0	
問 2	年代	単一	1 10代	0	0.0	36
			2 20代	16	44.4	
			3 30代	10	27.8	
			4 40代	6	16.7	
			5 50代	4	11.1	
			6 60代	0	0.0	
			7 70歳以上	0	0.0	
			回答不明	0	0.0	
問 4	重複する疾患	複数	1 統合失調症	1	2.8	36
			2 気分障害	4	11.1	
			3 てんかん	0	0.0	
			4 高次脳機能障害	0	0.0	
			5 ASD	2	5.6	
			6 ADHD	1	2.8	
			7 LD	1	2.8	
			8 その他の発達障害・疾患名不明の発達障害	0	0.0	
			9 その他の精神障害	6	16.7	
			10 身体障害	2	5.6	
			11 知的障害	7	19.4	
			12 その他	3	8.3	
			回答なし（重複なし）	18		
問 5	手帳等級	単一	1 1級	2	5.6	36
			2 2級	16	44.4	
			3 3級	15	41.7	
			回答不明	3	8.3	
問 6	事業形態	単一	1 一般の企業・事業所（2・3を除く）	31	86.1	36
			2 特例子会社	0	0.0	
			3 就労継続支援A型事業所	5	13.9	
			回答不明	0	0.0	
問 7	雇用形態	単一	1 正社員	10	27.8	36
			2 正社員以外（契約社員、嘱託、パートタイマー等）	26	72.2	
			回答不明	0	0.0	
問 8	職種	単一	1 管理的職業	0	0.0	36
			2 専門・技術の職業	1	2.8	
			3 事務的職業	6	16.7	
			4 販売の職業	4	11.1	
			5 サービスの職業	5	13.9	
			6 保安の職業	0	0.0	
			7 農林漁業の職業	1	2.8	
			8 生産工程の職業	8	22.2	
			9 輸送・機械運転の職業	0	0.0	
			10 建設・採掘の職業	1	2.8	
			11 運搬・清掃・包装等の職業	2	5.6	
			12 その他の職業	8	22.2	
			回答不明	0	0.0	
問 9	所定労働時間（週）	単一	1 10時間未満	3	8.3	36
			2 10時間以上20時間未満	3	8.3	
			3 20時間以上30時間未満	9	25.0	
			4 30時間以上	20	55.6	
			回答不明	1	2.8	

番号	質問項目	回答方法	選択肢 (集計項目)	①回答者数	選択率(%) (①÷②)*100	②回答者数計
問10	所定休日（週）	単一	1 週休4日以上 2 週休3日 3 完全週休2日 4 その他の週休2日 5 週休1日 6 その他 回答不明	4 3 18 7 0 4 0	11.1 8.3 50.0 19.4 0.0 11.1 0.0	36
問11	勤続年数	単一	1 3か月未満 2 3か月以上6か月未満 3 6か月以上1年未満 4 1年以上3年未満 5 3年以上5年未満 6 5年以上10年未満 7 10年以上 回答不明	0 0 1 10 10 12 3 0	0.0 0.0 2.8 27.8 27.8 33.3 8.3 0.0	36
問12	手帳取得時期	単一	1 採用前 2 採用後 回答不明	27 8 1	75.0 22.2 2.8	36
問13	取得後期間 ※問12で「2 採用後」 と回答した方が回答対象	単一	1 3か月未満 2 3か月以上6か月未満 3 6か月以上1年未満 4 1年以上3年未満 5 3年以上5年未満 6 5年以上10年未満 7 10年以上 回答不明	0 0 1 3 3 1 0 0	0.0 0.0 12.5 37.5 37.5 12.5 0.0 0.0	8
問14	現在の収入	複数	1 勤務先の賃金 2 障害年金 3 家族の補助 4 その他の収入 回答不明	34 11 4 1 0	94.4 30.6 11.1 2.8 0.0	36
問15	利用した就労支援機関	複数	1 ハローワーク 2 障害者職業センター 3 障害者就業・生活支援センター 4 就労移行支援事業所 5 就労継続支援A型事業所 6 就労継続支援B型事業所 7 学校 8 発達障害者支援センター 9 地域若者サポートステーション 10 自治体設置の就労支援機関 11 医療機関 12 保健所・精神保健福祉センター 13 その他 14 利用した支援機関はない	15 4 7 7 3 0 4 2 2 1 3 0 4 6	41.7 11.1 19.4 19.4 8.3 0.0 11.1 5.6 5.6 2.8 8.3 0.0 11.1 16.7	36

番号	質問項目	回答方法	選択肢 (集計項目)	①回答者数	選択率(%) (①÷②)*100	②回答者数計
問16	現在利用している 就労支援機関	複数	1 ハローワーク	1	2.8	36
			2 障害者職業センター	0	0.0	
			3 障害者就業・生活支援センター	8	22.2	
			4 就労移行支援事業所	1	2.8	
			5 就労定着支援事業所	0	0.0	
			6 就労継続支援A型事業所	3	8.3	
			7 就労継続支援B型事業所	0	0.0	
			8 学校	1	2.8	
			9 発達障害者支援センター	1	2.8	
			10 地域若者サポートステーション	0	0.0	
			11 自治体設置の就労支援機関	2	5.6	
			12 医療機関	3	8.3	
			13 保健所・精神保健福祉センター	0	0.0	
			14 その他	1	2.8	
			15 利用している機関はない	18	50.0	
問17	相談できる人	複数	1 家族	30	83.3	36
			2 友人	16	44.4	
			3 上司・同僚	16	44.4	
			4 相談できる人はいない	3	8.3	
			5 その他	8	22.2	

番号	質問項目	回答方法		①現在、受けている配 慮・措置	②役に立っている配慮・ 措置	③あるとよい配慮・措置	回答者数計
問18	会社の配慮・措置	複数	1 業務遂行の支援や本人・周囲に助言する者等の配置				
			回答者数	22	10	9	36
			割合(%)	61.1	27.8	25.0	
			2 業務指導や相談に関して担当者を決める				
			回答者数	24	14	7	36
			割合(%)	66.7	38.9	19.4	
			3 上司や人事などによる定期的な面談				
			回答者数	22	10	9	36
			割合(%)	61.1	27.8	25.0	
			4 仕事に集中できる場所の確保				
			回答者数	21	11	6	36
			割合(%)	58.3	30.6	16.7	
			5 静かな休憩スペースの確保				
			回答者数	17	6	10	36
			割合(%)	47.2	16.7	27.8	
			6 感覚過敏等への配慮として、照明や室内の音などの物理的環境について対応する				
			回答者数	15	6	11	36
			割合(%)	41.7	16.7	30.6	
			7 能力が発揮できる仕事・部署への配置				
			回答者数	20	12	10	36
			割合(%)	55.6	33.3	27.8	
			8 業務実施方法についてのわかりやすい指示				
回答者数	25	12	5	36			
割合(%)	69.4	33.3	13.9				
9 業務内容の簡略化などの配慮							
回答者数	21	14	6	36			
割合(%)	58.3	38.9	16.7				
10 作業を容易にする設備・機器の整備							
回答者数	18	7	10	36			
割合(%)	50.0	19.4	27.8				
11 通院時間の確保、服薬管理など雇用管理上の配慮							
回答者数	21	9	6	36			
割合(%)	58.3	25.0	16.7				

番号	質問項目	回答方法		①現在、受けている配 慮・措置	②役に立っている配慮・ 措置	③あるとよい配慮・措置	回答者数計
問18	会社の配慮・措置	複数	12 症状や体調に応じた仕事量の調整				
			回答者数 割合(%)	19 52.8	12 33.3	9 25.0	36
			13 短時間勤務など労働時間の配慮				
			回答者数 割合(%)	22 61.1	16 44.4	6 16.7	36
			14 調子の悪い時に休みを取りやすくする				
			回答者数 割合(%)	23 63.9	13 36.1	9 25.0	36
			15 短時間勤務からの勤務時間の延長				
			回答者数 割合(%)	19 52.8	13 36.1	7 19.4	36
			16 職場でのコミュニケーション、人間関係への配慮				
			回答者数 割合(%)	23 63.9	8 22.2	9 25.0	36
			17 職場内の他の労働者に障害の内容や必要な配慮等を説明する				
			回答者数 割合(%)	19 52.8	8 22.2	10 27.8	36
			18 教育訓練・研修の充実				
			回答者数 割合(%)	17 47.2	5 13.9	10 27.8	36
			19 能力に応じた評価、昇進、昇格				
			回答者数 割合(%)	15 41.7	6 16.7	14 38.9	36
			20 症状や私生活面で困ったときに相談できる				
			回答者数 割合(%)	18 50.0	8 22.2	11 30.6	36
			21 上司などによる主治医との相談内容の共有				
			回答者数 割合(%)	13 36.1	7 19.4	15 41.7	36
			22 外部の支援機関との連携体制の確保				
			回答者数 割合(%)	13 36.1	5 13.9	13 36.1	36
			23 その他				
			回答者数 割合(%)	3 8.3	3 8.3	5 13.9	36

番号	質問項目	回答方法	選択肢 (集計項目)	①回答者数	選択率(%) ((①÷②)*100	②回答者数計
問19	就職を決めた理由	複数	1 職種・仕事の内容	27	75.0	36
			2 賃金	5	13.9	
			3 労働時間	9	25.0	
			4 勤務日数	9	25.0	
			5 正社員であること	3	8.3	
			6 通勤時間・通勤手段	17	47.2	
			7 障害への理解・配慮	15	41.7	
			8 特例子会社であること	0	0.0	
			9 就労継続支援A型事業所であること	2	5.6	
			10 その他	3	8.3	
問20	前職の有無	単一	1 あり	21	58.3	36
			2 なし	14	38.9	
			回答不明	1	2.8	

番号	質問項目	回答方法	選択肢 (集計項目)	①回答者数	選択率(%) (①÷②)*100	②回答者数計
問21	前職の離職理由 ※問20で「1 あり」と 回答した方が回答対象	複数	1 仕事内容が合わなかった	8	38.1	21
			2 職場の雰囲気、人間関係	14	66.7	
			3 賃金・労働条件に不満	1	4.8	
			4 会社の障害への配慮が不十分	5	23.8	
			5 障害・病気のため働けなくなった	3	14.3	
			6 疲れやすく体力、意欲が続かなかった	6	28.6	
			7 作業、能率面で適応できなかった	7	33.3	
			8 症状が悪化（再発）した	5	23.8	
			9 将来への不安	3	14.3	
			10 キャリアアップのため	1	4.8	
			11 会社側の都合（倒産・整理解雇など）	0	0.0	
			12 契約期間の満了、定年	3	14.3	
			13 家庭の事情（結婚、出産、育児、介護、家業など）	0	0.0	
			14 その他	3	14.3	
問22	あれば仕事を辞めなかつ たと思う配慮・措置 ※問20で「1 あり」と 回答した方が回答対象	複数	1 業務遂行の支援	8	38.1	21
			2 業務指導や相談	4	19.0	
			3 定期的な面談	4	19.0	
			4 場所の確保	7	33.3	
			5 休憩スペースの確保	4	19.0	
			6 照明等物理的環境	1	4.8	
			7 業務内容・配属	9	42.9	
			8 業務実施方法についてのわかりやすい指示	7	33.3	
			9 作業手順見直し	2	9.5	
			10 作業用機器	6	28.6	
			11 通院服薬	1	4.8	
			12 仕事量の調整	9	42.9	
			13 勤怠への対応	2	9.5	
			14 休暇付与	5	23.8	
			15 短時間勤務からの勤務時間の延長	0	0.0	
			16 コミュニケーション	10	47.6	
			17 障害の説明	5	23.8	
			18 特性に応じた教育訓練	2	9.5	
			19 能力に応じた評価、昇進、昇格	6	28.6	
			20 困ったときに相談できる	3	14.3	
			21 上司などによる主治医との情報共有	2	9.5	
			22 外部の支援機関との連携体制の確保	3	14.3	
			23 正社員への登用	2	9.5	
			24 その他	2	9.5	

8-2⑨ 主な疾患別集計表（調査票C【その他の精神障害】）

番号	質問項目	回答方法	選択肢 (集計項目)	①回答者数	選択率(%) (①÷②)*100	②回答者数計
問 1	性別	単一	1 男性	91	52.6	173
			2 女性	77	44.5	
			3 回答しない	4	2.3	
			回答不明	1	0.6	
問 2	年代	単一	1 10代	1	0.6	173
			2 20代	38	22.0	
			3 30代	48	27.7	
			4 40代	42	24.3	
			5 50代	38	22.0	
			6 60代	5	2.9	
			7 70歳以上	0	0.0	
			回答不明	1	0.6	
問 4	重複する疾患	複数	1 統合失調症	3	1.7	173
			2 気分障害	29	16.8	
			3 てんかん	2	1.2	
			4 高次脳機能障害	2	1.2	
			5 ASD	6	3.5	
			6 ADHD	3	1.7	
			7 LD	1	0.6	
			8 その他の発達障害・疾患名不明の発達障害	3	1.7	
			9 その他の精神障害	1	0.6	
			10 身体障害	3	1.7	
			11 知的障害	11	6.4	
			12 その他	6	3.5	
			回答なし（重複なし）	109		
問 5	手帳等級	単一	1 1級	1	0.6	173
			2 2級	62	35.8	
			3 3級	110	63.6	
			回答不明	0	0.0	
問 6	事業形態	単一	1 一般の企業・事業所（2・3を除く）	159	91.9	173
			2 特例子会社	2	1.2	
			3 就労継続支援A型事業所	8	4.6	
			回答不明	4	2.3	
問 7	雇用形態	単一	1 正社員	49	28.3	173
			2 正社員以外（契約社員、嘱託、パートタイマー等）	123	71.1	
			回答不明	1	0.6	
問 8	職種	単一	1 管理的職業	1	0.6	173
			2 専門・技術の職業	11	6.4	
			3 事務的職業	72	41.6	
			4 販売の職業	4	2.3	
			5 サービスの職業	19	11.0	
			6 保安の職業	0	0.0	
			7 農林漁業の職業	4	2.3	
			8 生産工程の職業	18	10.4	
			9 輸送・機械運転の職業	0	0.0	
			10 建設・採掘の職業	0	0.0	
			11 運搬・清掃・包装等の職業	19	11.0	
			12 その他の職業	23	13.3	
			回答不明	2	1.2	
問 9	所定労働時間（週）	単一	1 10時間未満	8	4.6	173
			2 10時間以上20時間未満	8	4.6	
			3 20時間以上30時間未満	43	24.9	
			4 30時間以上	113	65.3	
			回答不明	1	0.6	

番号	質問項目	回答方法	選択肢 (集計項目)	①回答者数	選択率(%) (①÷②)*100	②回答者数計
問10	所定休日（週）	単一	1 週休4日以上	5	2.9	173
			2 週休3日	16	9.2	
			3 完全週休2日	112	64.7	
			4 その他の週休2日	18	10.4	
			5 週休1日	6	3.5	
			6 その他	15	8.7	
			回答不明	1	0.6	
問11	勤続年数	単一	1 3か月未満	5	2.9	173
			2 3か月以上6か月未満	7	4.0	
			3 6か月以上1年未満	12	6.9	
			4 1年以上3年未満	42	24.3	
			5 3年以上5年未満	42	24.3	
			6 5年以上10年未満	42	24.3	
			7 10年以上	23	13.3	
			回答不明	0	0.0	
問12	手帳取得時期	単一	1 採用前	148	85.5	173
			2 採用後	20	11.6	
			回答不明	5	2.9	
問13	取得後期間 ※問12で「2 採用後」 と回答した方が回答対象	単一	1 3か月未満	0	0.0	20
			2 3か月以上6か月未満	0	0.0	
			3 6か月以上1年未満	0	0.0	
			4 1年以上3年未満	1	5.0	
			5 3年以上5年未満	9	45.0	
			6 5年以上10年未満	10	50.0	
			7 10年以上	0	0.0	
			回答不明	0	0.0	
問14	現在の収入	複数	1 勤務先の賃金	166	96.0	173
			2 障害年金	39	22.5	
			3 家族の補助	28	16.2	
			4 その他の収入	8	4.6	
			回答不明	6	3.5	
問15	利用した就労支援機関	複数	1 ハローワーク	114	65.9	173
			2 障害者職業センター	16	9.2	
			3 障害者就業・生活支援センター	43	24.9	
			4 就労移行支援事業所	46	26.6	
			5 就労継続支援A型事業所	6	3.5	
			6 就労継続支援B型事業所	12	6.9	
			7 学校	9	5.2	
			8 発達障害者支援センター	0	0.0	
			9 地域若者サポートステーション	8	4.6	
			10 自治体設置の就労支援機関	10	5.8	
			11 医療機関	19	11.0	
			12 保健所・精神保健福祉センター	6	3.5	
			13 その他	13	7.5	
			14 利用した支援機関はない	17	9.8	

番号	質問項目	回答方法	選択肢 (集計項目)	①回答者数	選択率(%) (①÷②)*100	②回答者数計
問16	現在利用している 就労支援機関	複数	1 ハローワーク	20	11.6	173
			2 障害者職業センター	4	2.3	
			3 障害者就業・生活支援センター	33	19.1	
			4 就労移行支援事業所	12	6.9	
			5 就労定着支援事業所	12	6.9	
			6 就労継続支援A型事業所	8	4.6	
			7 就労継続支援B型事業所	5	2.9	
			8 学校	0	0.0	
			9 発達障害者支援センター	0	0.0	
			10 地域若者サポートステーション	1	0.6	
			11 自治体設置の就労支援機関	5	2.9	
			12 医療機関	33	19.1	
			13 保健所・精神保健福祉センター	1	0.6	
			14 その他	8	4.6	
			15 利用している機関はない	61	35.3	
問17	相談できる人	複数	1 家族	124	71.7	173
			2 友人	59	34.1	
			3 上司・同僚	95	54.9	
			4 相談できる人はいない	14	8.1	
			5 その他	29	16.8	

番号	質問項目	回答方法		①現在、受けている配 慮・措置	②役に立っている配慮・ 措置	③あるとよい配慮・措置	回答者数計
問18	会社の配慮・措置	複数	1 業務遂行の支援や本人・周囲に助言する者等の配置				
			回答者数	109	61	26	173
			割合(%)	63.0	35.3	15.0	
			2 業務指導や相談に関して担当者を決める				
			回答者数	94	54	35	173
			割合(%)	54.3	31.2	20.2	
			3 上司や人事などによる定期的な面談				
			回答者数	88	47	44	173
			割合(%)	50.9	27.2	25.4	
			4 仕事に集中できる場所の確保				
			回答者数	92	45	38	173
			割合(%)	53.2	26.0	22.0	
			5 静かな休憩スペースの確保				
			回答者数	78	34	54	173
			割合(%)	45.1	19.7	31.2	
			6 感覚過敏等への配慮として、照明や室内の音などの物理的環境について対応する				
			回答者数	45	16	49	173
			割合(%)	26.0	9.2	28.3	
			7 能力が発揮できる仕事・部署への配置				
			回答者数	98	53	35	173
			割合(%)	56.6	30.6	20.2	
			8 業務実施方法についてのわかりやすい指示				
			回答者数	111	55	25	173
			割合(%)	64.2	31.8	14.5	
			9 業務内容の簡略化などの配慮				
			回答者数	73	36	37	173
			割合(%)	42.2	20.8	21.4	
			10 作業を容易にする設備・機器の整備				
			回答者数	68	37	36	173
			割合(%)	39.3	21.4	20.8	
			11 通院時間の確保、服薬管理など雇用管理上の配慮				
			回答者数	104	53	22	173
			割合(%)	60.1	30.6	12.7	

番号	質問項目	回答方法		①現在、受けている配慮・措置	②役に立っている配慮・措置	③あるとよい配慮・措置	回答者数計
問18	会社の配慮・措置	複数	12 症状や体調に応じた仕事量の調整				
			回答者数 割合(%)	95 54.9	47 27.2	34 19.7	173
			13 短時間勤務など労働時間の配慮				
			回答者数 割合(%)	87 50.3	44 25.4	29 16.8	173
			14 調子の悪い時に休みを取りやすくする				
			回答者数 割合(%)	111 64.2	61 35.3	28 16.2	173
			15 短時間勤務からの勤務時間の延長				
			回答者数 割合(%)	71 41.0	34 19.7	34 19.7	173
			16 職場でのコミュニケーション、人間関係への配慮				
			回答者数 割合(%)	91 52.6	49 28.3	44 25.4	173
			17 職場内の他の労働者に障害の内容や必要な配慮等を説明する				
			回答者数 割合(%)	66 38.2	33 19.1	44 25.4	173
			18 教育訓練・研修の充実				
			回答者数 割合(%)	64 37.0	30 17.3	48 27.7	173
			19 能力に応じた評価、昇進、昇格				
			回答者数 割合(%)	61 35.3	27 15.6	67 38.7	173
			20 症状や私生活面で困ったときに相談できる				
			回答者数 割合(%)	84 48.6	43 24.9	42 24.3	173
			21 上司などによる主治医との相談内容の共有				
			回答者数 割合(%)	45 26.0	27 15.6	55 31.8	173
			22 外部の支援機関との連携体制の確保				
			回答者数 割合(%)	66 38.2	34 19.7	47 27.2	173
			23 その他				
			回答者数 割合(%)	11 6.4	5 2.9	15 8.7	173

番号	質問項目	回答方法	選択肢 (集計項目)	①回答者数	選択率(%) (①÷②)*100	②回答者数計
問19	就職を決めた理由	複数	1 職種・仕事の内容	128	74.0	173
			2 賃金	35	20.2	
			3 労働時間	59	34.1	
			4 勤務日数	46	26.6	
			5 正社員であること	23	13.3	
			6 通勤時間・通勤手段	81	46.8	
			7 障害への理解・配慮	89	51.4	
			8 特例子会社であること	0	0.0	
			9 就労継続支援A型事業所であること	6	3.5	
			10 その他	25	14.5	
問20	前職の有無	単一	1 あり	133	76.9	173
			2 なし	37	21.4	
			回答不明	3	1.7	

番号	質問項目	回答方法	選択肢 (集計項目)	①回答者数	選択率(%) (①÷②)*100	②回答者数計
問21	前職の離職理由 ※問20で「1 あり」と 回答した方が回答対象	複数	1 仕事内容が合わなかった 2 職場の雰囲気、人間関係 3 賃金・労働条件に不満 4 会社の障害への配慮が不十分 5 障害・病気のため働けなくなった 6 疲れやすく体力、意欲が続かなかった 7 作業、能率面で適応できなかった 8 症状が悪化（再発）した 9 将来への不安 10 キャリアアップのため 11 会社側の都合（倒産・整理解雇など） 12 契約期間の満了、定年 13 家庭の事情（結婚、出産、育児、介護、家業など） 14 その他	41 65 23 28 43 28 23 35 25 12 13 10 9 18	30.8 48.9 17.3 21.1 32.3 21.1 17.3 26.3 18.8 9.0 9.8 7.5 6.8 13.5	133
問22	あれば仕事を辞めなかつ たと思う配慮・措置 ※問20で「1 あり」と 回答した方が回答対象	複数	1 業務遂行の支援 2 業務指導や相談 3 定期的な面談 4 場所の確保 5 休憩スペースの確保 6 照明等物理的環境 7 業務内容・配属 8 業務実施方法についてのわかりやすい指示 9 作業手順見直し 10 作業用機器 11 通院服薬 12 仕事量の調整 13 勤怠への対応 14 休暇付与 15 短時間勤務からの勤務時間の延長 16 コミュニケーション 17 障害の説明 18 特性に応じた教育訓練 19 能力に応じた評価、昇進、昇格 20 困ったときに相談できる 21 上司などによる主治医との情報共有 22 外部の支援機関との連携体制の確保 23 正社員への登用 24 その他	38 21 34 22 22 10 34 28 20 9 10 41 14 43 11 48 20 20 23 23 18 18 22 19	28.6 15.8 25.6 16.5 16.5 7.5 25.6 21.1 15.0 6.8 7.5 30.8 10.5 32.3 8.3 36.1 15.0 15.0 17.3 17.3 13.5 13.5 16.5 14.3	133

9-1 一般化線形モデルの回帰係数【調査票B問19①実施有無】(1)

*「B」は回帰係数、「95%CI」は回帰係数の95%信頼区間の下限・上限を示す

*「Ref=〇〇」は、〇〇が基準カテゴリであることを示す

パラメータ	対象者に対する事業所の配慮・措置項目											
	01 職場実習		02 援助者		03 担当者		04 定期面談		05 就業環境		06 休憩場所	
A票問1[企業等の従業員数]	B	95%CI	B	95%CI	B	95%CI	B	95%CI	B	95%CI	B	95%CI
(Ref=1,000人以上) 50人未満	0.589	-0.574 - 1.752	-1.847	-3.130 - -0.564	-0.881	-2.087 - 0.326	-0.929	-2.194 - 0.336	-1.359	-2.407 - -0.312	0.863	-0.116 - 1.841
50～99人	0.094	-0.409 - 0.597	-0.227	-0.758 - 0.304	-0.568	-1.123 - -0.014	-0.730	-1.301 - -0.159	-0.470	-0.945 - 0.006	0.356	-0.116 - 0.828
100～299人	-0.165	-0.564 - 0.233	-0.274	-0.696 - 0.149	-0.346	-0.789 - 0.097	-0.062	-0.529 - 0.404	-0.504	-0.879 - -0.130	0.078	-0.297 - 0.453
300～499人	-0.070	-0.498 - 0.358	-0.516	-0.981 - -0.052	-0.361	-0.836 - 0.114	0.092	-0.409 - 0.594	-0.291	-0.693 - 0.110	0.089	-0.317 - 0.495
500～999人	-0.236	-0.644 - 0.173	-0.312	-0.748 - 0.125	-0.159	-0.616 - 0.298	0.413	-0.081 - 0.908	0.006	-0.375 - 0.387	0.125	-0.259 - 0.508
A票問2[企業等の主な事業内容]	01		02		03		04		05		06	
(Ref=医療、福祉) 建設業	0.258	-0.415 - 0.931	0.231	-0.567 - 1.030	-0.263	-1.017 - 0.492	-0.731	-1.557 - 0.095	-0.287	-0.952 - 0.378	-0.193	-0.837 - 0.450
製造業	-0.004	-0.389 - 0.382	0.160	-0.267 - 0.587	-0.008	-0.447 - 0.431	-0.461	-0.915 - -0.008	0.046	-0.316 - 0.407	-0.298	-0.668 - 0.073
情報通信業	-0.609	-1.226 - 0.008	0.540	-0.134 - 1.215	0.050	-0.623 - 0.723	0.387	-0.453 - 1.227	-0.300	-0.861 - 0.262	-0.368	-0.945 - 0.209
運輸業、郵便業	-0.133	-0.752 - 0.485	0.216	-0.448 - 0.880	-0.408	-1.055 - 0.238	-0.964	-1.657 - -0.270	-0.398	-0.997 - 0.201	-0.160	-0.742 - 0.422
卸売業、小売業	0.333	-0.081 - 0.748	0.380	-0.062 - 0.822	-0.015	-0.476 - 0.446	-0.606	-1.063 - -0.149	-0.419	-0.810 - -0.028	-0.226	-0.619 - 0.167
金融業、保険業	-1.348	-2.088 - -0.608	0.393	-0.390 - 1.176	-0.181	-0.949 - 0.587	0.147	-0.812 - 1.106	-1.072	-1.791 - -0.354	0.143	-0.499 - 0.784
不動産業他	-0.909	-1.780 - -0.038	0.472	-0.438 - 1.383	-0.816	-1.770 - 0.137	-0.011	-1.303 - 1.280	0.124	-0.673 - 0.921	0.191	-0.609 - 0.992
学術・専門・技術	-0.277	-1.161 - 0.607	0.165	-0.940 - 1.269	-0.185	-1.109 - 0.740	0.198	-0.908 - 1.305	-0.015	-0.888 - 0.858	-0.532	-1.376 - 0.312
宿泊・飲食	1.158	0.255 - 2.060	-0.057	-1.027 - 0.914	-0.412	-1.366 - 0.542	-0.154	-1.094 - 0.787	-1.072	-1.978 - -0.166	0.110	-0.658 - 0.879
娯楽	0.717	-0.157 - 1.590	-0.032	-0.869 - 0.805	-1.262	-2.044 - -0.481	-1.147	-2.019 - -0.276	-0.971	-1.726 - -0.216	-0.802	-1.589 - -0.014
教育、学習支援	-1.105	-1.865 - -0.344	0.077	-0.796 - 0.951	-0.303	-1.043 - 0.438	0.231	-0.557 - 1.019	0.527	-0.130 - 1.183	-0.056	-0.732 - 0.619
複合サービス事業	0.022	-0.801 - 0.846	-1.303	-2.345 - -0.261	-1.421	-2.220 - -0.621	-1.215	-2.012 - -0.419	-0.518	-1.276 - 0.239	-0.350	-1.119 - 0.419
サービス業	-0.084	-0.466 - 0.299	0.573	0.144 - 1.003	-0.051	-0.478 - 0.377	-0.059	-0.521 - 0.402	-0.268	-0.637 - 0.100	-0.311	-0.687 - 0.066
A票問3[企業等の雇用障害者数]	01		02		03		04		05		06	
01=雇用身体障害者数 (連続変数)	0.012	0.002 - 0.023	-0.002	-0.011 - 0.006	0.002	-0.008 - 0.011	0.000	-0.013 - 0.013	-0.014	-0.027 - -0.002	0.005	-0.002 - 0.012
02=雇用知的障害者数 (連続変数)	0.002	-0.008 - 0.013	-0.002	-0.008 - 0.004	-0.001	-0.010 - 0.009	0.000	-0.010 - 0.010	0.002	-0.005 - 0.009	-0.005	-0.012 - 0.002
03=雇用精神障害者数 (連続変数)	-0.012	-0.026 - 0.003	0.007	-0.009 - 0.023	-0.007	-0.027 - 0.013	0.000	-0.027 - 0.027	0.003	-0.011 - 0.016	-0.003	-0.016 - 0.010
A票問4[企業等全体の配慮・措置]	01		02		03		04		05		06	
01=従業員の理解促進 実施(Ref=未実施)	0.220	-0.069 - 0.510	-0.300	-0.608 - 0.008	0.202	-0.143 - 0.547	0.020	-0.337 - 0.378	0.134	-0.131 - 0.399	0.280	0.014 - 0.546
02=専門援助者の配置 実施(Ref=未実施)	0.224	-0.057 - 0.506	1.832	1.552 - 2.112	0.418	0.076 - 0.760	0.265	-0.069 - 0.599	0.409	0.156 - 0.661	0.196	-0.065 - 0.456
03=特性に応じた配置等 実施(Ref=未実施)	0.591	0.290 - 0.892	0.178	-0.174 - 0.530	0.208	-0.093 - 0.509	0.173	-0.152 - 0.498	0.388	0.093 - 0.683	0.410	0.114 - 0.707
04=作業手順の簡素化等 実施(Ref=未実施)	-0.042	-0.297 - 0.212	-0.154	-0.428 - 0.121	0.251	-0.039 - 0.541	0.364	0.063 - 0.665	-0.025	-0.262 - 0.211	0.067	-0.173 - 0.307
05=配慮した労働条件 実施(Ref=未実施)	-0.029	-0.263 - 0.205	0.312	0.045 - 0.579	0.027	-0.223 - 0.277	0.094	-0.169 - 0.357	0.121	-0.103 - 0.345	0.110	-0.117 - 0.338
06=物理的就業環境の整備 実施(Ref=未実施)	0.017	-0.376 - 0.410	0.257	-0.136 - 0.650	0.348	-0.166 - 0.862	0.105	-0.406 - 0.617	1.053	0.699 - 1.407	0.406	0.057 - 0.755
07=感覚過敏対応等の機器提供 実施(Ref=未実施)	0.159	-0.612 - 0.930	-0.013	-0.765 - 0.739	-0.089	-1.031 - 0.854	0.404	-0.720 - 1.528	-0.140	-0.816 - 0.536	-0.431	-1.112 - 0.251
08=休憩室等の福利厚生 実施(Ref=未実施)	-0.335	-0.629 - -0.040	-0.156	-0.460 - 0.149	0.220	-0.135 - 0.576	0.106	-0.264 - 0.476	0.224	-0.040 - 0.487	0.945	0.683 - 1.207
09=定期面談 実施(Ref=未実施)	0.058	-0.192 - 0.309	0.078	-0.205 - 0.361	0.195	-0.065 - 0.455	0.798	0.533 - 1.062	0.165	-0.073 - 0.403	-0.078	-0.320 - 0.164
10=特性を踏まえた人事評価 実施(Ref=未実施)	0.028	-0.247 - 0.302	0.292	0.003 - 0.582	0.116	-0.198 - 0.430	0.146	-0.193 - 0.483	0.287	0.036 - 0.539	0.489	-0.107 - 0.404
11=配慮した教育訓練 実施(Ref=未実施)	0.271	-0.140 - 0.683	-0.431	-0.854 - -0.009	0.107	-0.427 - 0.641	0.301	-0.299 - 0.900	-0.072	-0.441 - 0.298	0.156	-0.221 - 0.532
12=日常生活支援の整備 実施(Ref=未実施)	0.493	0.153 - 0.833	0.304	-0.031 - 0.639	-0.003	-0.422 - 0.415	-0.470	-0.902 - -0.039	-0.386	-0.693 - -0.079	-0.184	-0.491 - 0.124
13=能力希望に応じた正社員登用 実施(Ref=未実施)	0.136	-0.182 - 0.454	0.429	0.077 - 0.780	0.098	-0.256 - 0.453	0.168	-0.226 - 0.563	-0.073	-0.376 - 0.230	-0.132	-0.438 - 0.175
A票問5[企業等の雇用管理担当部署・者]	01		02		03		04		05		06	
01=業務面の指導 (Ref=配属先) 人事等	0.379	-0.305 - 1.063	0.245	-0.419 - 0.910	0.037	-0.673 - 0.747	-0.302	-1.018 - 0.414	0.231	-0.353 - 0.815	0.438	-0.138 - 1.013
配属+人事	-0.385	-0.705 - -0.065	0.068	-0.281 - 0.417	0.162	-0.227 - 0.551	-0.102	-0.496 - 0.292	0.152	-0.148 - 0.452	0.491	0.188 - 0.793
配属+産保	-0.933	-3.023 - 1.156	-0.934	-2.589 - 0.721	-1.634	-3.382 - -0.115	-0.658	-2.913 - 1.597	-1.675	-3.621 - 0.270	-0.683	-2.418 - 1.052
配属+人事+産保	-0.335	-1.459 - 0.788	1.439	0.357 - 2.520	0.454	-0.978 - 1.886	-0.642	-2.112 - 0.827	0.041	-0.971 - 1.053	0.667	-0.350 - 1.684
02=必要な配慮の確認 (Ref=配属先) 人事等	-0.116	-0.482 - 0.250	-0.392	-0.793 - 0.010	-0.179	-0.551 - 0.193	-0.497	-0.887 - -0.106	-0.078	-0.427 - 0.270	0.141	-0.216 - 0.498
配属+人事	-0.069	-0.398 - 0.259	-0.187	-0.540 - 0.167	0.373	0.021 - 0.725	0.253	-0.122 - 0.629	0.038	-0.271 - 0.346	0.403	0.088 - 0.717
人事+産保	0.588	-0.561 - 1.737	0.565	-0.645 - 1.775	-0.258	-1.389 - 0.874	0.579	-0.889 - 2.046	0.025	-1.000 - 1.049	1.552	0.597 - 2.506
配属+人事+産保	-0.746	-1.314 - -0.179	-0.633	-1.290 - 0.024	0.537	-0.085 - 1.159	0.193	-0.514 - 0.899	-0.354	-0.883 - 0.175	0.251	-0.274 - 0.776
03=体調等の相談 (Ref=配属先) 人事等	0.037	-0.442 - 0.516	0.345	-0.162 - 0.851	0.298	-0.195 - 0.792	0.333	-0.173 - 0.839	0.048	-0.402 - 0.499	-0.246	-0.700 - 0.209
産保スタッフ	-0.486	-1.201 - 0.229	-0.049	-0.874 - 0.777	-0.021	-0.784 - 0.742	-0.739	-1.568 - 0.090	0.209	-0.478 - 0.895	-1.521	-2.376 - -0.665
配属+人事	0.046	-0.301 - 0.392	0.279	-0.096 - 0.654	0.210	-0.160 - 0.579	0.079	-0.310 - 0.468	0.144	-0.185 - 0.472	-0.660	-0.997 - -0.324
配属+産保	-0.252	-0.852 - 0.348	0.379	-0.291 - 1.048	-0.429	-0.998 - 0.139	-0.651	-1.280 - -0.022	0.000	-0.531 - 0.532	-0.897	-1.446 - -0.348
人事+産保	0.193	-0.443 - 0.829	-1.144	-1.938 - -0.349	0.628	-0.108 - 1.365	-0.202	-0.914 - 0.511	-0.975	-1.603 - -0.347	-0.977	-1.576 - -0.378
配属+人事+産保	0.052	-0.342 - 0.447	0.217	-0.216 - 0.650	-0.112	-0.533 - 0.310	0.120	-0.349 - 0.589	-0.086	-0.459 - 0.287	-0.711	-1.091 - -0.331
A票問6[企業等の活用している助成金]	01		02		03		04		05		06	
活用(Ref=未活用)	0.453	0.231 - 0.675	0.247	-0.003 - 0.496	0.127	-0.122 - 0.376	0.073	-0.189 - 0.336	-0.123	-0.338 - 0.091	-0.027	-0.245 - 0.191
B票問1[対象者の事業所の事業形態]	01		02		03		04		05		06	
(Ref=一般の企業) 特例子会社	0.249	-0.996 - 1.493	0.383	0.240 - 1.006	0.504	-0.434 - 1.441	0.470	-0.575 - 1.515	0.552	-0.036 - 1.140	0.060	-0.523 - 0.643
就労継続支援A型事業所	0.386	-0.295 - 1.067	1.090	-0.060 - 2.240	1.628	0.064 - 3.192	1.182	-0.556 - 2.919	1.556	0.451 - 2.661	-0.326	-1.413 - 0.761
B票問4[対象者の主な疾患]	01		02		03		04		05		06	
(Ref=気分障害) 統合失調症	0.043	-0.301 - 0.386	0.162	-0.201 - 0.526	-0.422	-0.818 - -0.025	-0.255	-0.674 - 0.164	0.317	-0.004 - 0.638	0.052	-0.271 - 0.375
てんかん	-0.095	-0.652 - 0.461	-0.238	-0.939 - 0.463	-0.466	-1.019 - 0.088	-0.669	-1.272 - -0.067	-0.077	-0.635 - 0.482	-0.272	-0.816 - 0.273
高次脳機能障害	-0.285	-0.966 - 0.396	0.438	-0.321 - 1.198	-0.358	-1.025 - 0.309	0.341	-0.398 - 1.080	0.388	-0.251 - 1.028	0.329	-0.308 - 0.967
ASD	0.200	-0.159 - 0.560	-0.005	-0.394 - 0.384	-0.225	-0.639 - 0.189	-0.403	-0.841 - 0.035	0.301	-0.035 - 0.637	0.186	-0.153 - 0.524
ADHD	-0.071	-0.525 - 0.382	0.121	0.354 - 0.597	0.259	-0.269 - 0.786	-0.040	-0.587 - 0.506	-0.088	-0.510 - 0.335	-0.359	-0.790 - 0.073
その他の発達障害	0.332	-0.229 - 0.894	0.171	-0.396 - 0.737	-0.599	-1.163 - -0.036	-0.620	-1.211 - -0.029	0.183	-0.313 - 0.678	0.082	-0.427 - 0.591
その他の精神障害	0.033	-0.460 - 0.527	0.497	-0.024 - 1.019	0.023	-0.551 - 0.597	-0.015	-0.629 - 0.599	0.329	-0.134 - 0.793	0.403	-0.064 - 0.870
不明の精神障害	0.111	-0.220 - 0.442	0.195	-0.195 - 0.586	-0.233	-0.580 - 0.115	-0.455	-0.822 - -0.088	0.217	-0.107 - 0.541	0.137	-0.188 - 0.461

B票問5[対象者の重複する疾患（障害）]		01		02		03		04		05		06		
あり(Ref=なし)		0.069	-0.155 - 0.294	0.088	-0.157 - 0.334	-0.054	-0.299 - 0.191	-0.040	-0.299 - 0.219	0.176	-0.034 - 0.386	0.162	-0.051 - 0.375	
パラメータ		職場実習		援助者		担当者		定期面談		就業環境		休憩場所		
B票問6[対象者の手帳の等級]		01		02		03		04		05		06		
(Ref=3級)	1級	-0.267	-0.898 - 0.365	-0.004	-0.713 - 0.705	-0.454	-1.098 - 0.189	-0.319	-1.047 - 0.409	-0.333	-0.957 - 0.290	0.317	-0.285 - 0.919	
	2級	0.235	0.015 - 0.455	0.028	-0.211 - 0.267	-0.007	-0.250 - 0.235	-0.032	-0.288 - 0.225	0.014	-0.193 - 0.221	0.021	-0.188 - 0.229	
B票問7[対象者の雇用形態]		01		02		03		04		05		06		
正社員(Ref=正社員以外)		-0.351	-0.636 - -0.066	-0.440	-0.781 - -0.100	-0.374	-0.672 - -0.075	0.105	-0.225 - 0.434	-0.172	-0.449 - 0.104	-0.113	-0.391 - 0.164	
B票問8[対象者の職種]		01		02		03		04		05		06		
(Ref=事務)	専門・技術	0.195	-0.248 - 0.637	-0.184	-0.725 - 0.357	-0.377	-0.821 - 0.067	-0.378	-0.883 - 0.127	0.145	-0.273 - 0.562	0.219	-0.206 - 0.644	
	管理	0.490	-0.817 - 1.796	-0.560	-2.908 - 1.787	0.429	-1.629 - 0.772	-1.011	-2.258 - 0.236	0.169	-1.182 - 1.520	0.192	-1.032 - 1.415	
	販売	0.034	-0.732 - 0.800	0.041	-0.888 - 0.971	-0.766	-1.520 - -0.012	0.415	-0.374 - 1.204	-0.890	-1.769 - -0.010	-0.317	-1.089 - 0.456	
	サービス	0.299	-0.099 - 0.697	0.210	-0.235 - 0.654	-0.145	-0.583 - 0.292	-0.104	-0.575 - 0.368	-0.050	-0.432 - 0.333	0.126	-0.258 - 0.511	
	農林漁業	1.530	-0.041 - 3.101	2.653	1.252 - 4.053	0.657	-0.928 - 2.241	0.697	-0.845 - 2.240	-1.579	-2.941 - -0.216	-1.013	-2.256 - 0.230	
	生産工程	0.577	0.176 - 0.978	0.007	-0.444 - 0.458	-0.007	-0.447 - 0.434	0.162	-0.304 - 0.627	-0.176	-0.562 - 0.210	-0.018	-0.408 - 0.371	
	輸送・機械運転	1.713	0.299 - 3.126	2.065	0.704 - 3.426	0.967	-0.553 - 2.488	0.643	-1.122 - 2.407	1.293	0.036 - 2.550	0.826	-0.645 - 2.296	
	運搬・清掃・包装等	0.598	0.267 - 0.930	0.594	0.228 - 0.960	0.231	-0.142 - 0.603	0.205	-0.181 - 0.592	0.443	0.130 - 0.755	0.473	0.158 - 0.787	
	その他の職業	0.693	0.235 - 1.151	0.253	-0.234 - 0.740	0.209	-0.307 - 0.725	0.037	-0.492 - 0.566	0.179	-0.241 - 0.598	0.276	-0.150 - 0.701	
B票問9[対象者の週所定労働時間]		01		02		03		04		05		06		
(Ref=30時間以上)	10時間未満	-0.774	-1.550 - 0.002	0.279	-0.501 - 1.058	-0.868	-1.585 - -0.151	-0.038	-0.884 - 0.808	-0.347	-1.072 - 0.377	-0.251	-0.990 - 0.488	
	10時間以上20時間未満	-0.046	-0.568 - 0.476	0.028	-0.532 - 0.588	0.035	-0.547 - 0.618	-0.642	-1.208 - -0.077	-0.373	-0.866 - 0.119	-0.027	-0.525 - 0.471	
	20時間以上30時間未満	0.126	-0.156 - 0.408	0.096	-0.202 - 0.394	0.131	-0.196 - 0.458	-0.272	-0.599 - 0.056	0.052	-0.210 - 0.313	0.073	-0.192 - 0.338	
B票問10～12[対象者の手帳所持勤務期間]		01		02		03		04		05		06		
(Ref= 1年以上)	3か月未満	-0.156	-0.859 - 0.548	0.634	-0.092 - 1.361	-0.080	-0.898 - 0.739	0.496	-0.507 - 1.499	0.223	-0.441 - 0.886	0.348	-0.294 - 0.989	
	3か月以上6か月未満	0.062	-0.494 - 0.618	0.195	-0.374 - 0.765	-0.063	-0.699 - 0.574	0.146	-0.588 - 0.880	-0.289	-0.819 - 0.240	-0.275	-0.812 - 0.262	
	6か月以上1年未満	-0.143	-0.575 - 0.290	0.107	-0.354 - 0.568	0.044	-0.450 - 0.537	-0.113	-0.649 - 0.424	-0.251	-0.658 - 0.156	-0.260	-0.680 - 0.160	
B票問13～14[支援機関との連携]		01		02		03		04		05		06		
(Ref=連携なし)	採用前連携	0.797	0.520 - 1.074	0.962	0.637 - 1.287	0.378	0.070 - 0.687	0.679	0.343 - 1.016	0.580	0.308 - 0.852	0.470	0.196 - 0.745	
	採用後連携	0.586	0.200 - 0.972	0.861	0.448 - 1.274	0.545	0.066 - 1.024	0.519	0.047 - 0.992	0.542	0.181 - 0.903	0.010	-0.362 - 0.383	
	連携時期不明	0.586	0.130 - 1.041	0.754	0.247 - 1.262	0.692	0.155 - 1.229	0.769	0.223 - 1.315	1.077	0.644 - 1.510	0.559	0.119 - 0.999	
B票問16[対象者の体調変化把握法]		01		02		03		04		05		06		
01＝声がけ	実施(Ref=未実施)	0.312	0.017 - 0.607	0.320	-0.024 - 0.664	0.220	-0.085 - 0.524	0.519	0.181 - 0.856	0.154	-0.127 - 0.435	0.262	-0.025 - 0.549	
02＝日誌	実施(Ref=未実施)	0.498	0.098 - 0.898	0.524	0.149 - 0.899	0.359	-0.161 - 0.879	0.502	-0.039 - 1.043	0.449	0.102 - 0.797	0.321	-0.027 - 0.670	
03＝定期面談	実施(Ref=未実施)	0.106	-0.138 - 0.350	0.044	-0.222 - 0.311	0.718	0.452 - 0.984	2.366	2.045 - 2.687	0.093	-0.135 - 0.322	0.133	-0.100 - 0.366	
B票問17[対象者の就業上の課題]		01		02		03		04		05		06		
01＝指示に対する理解力	(連続変数)	-0.148	-0.317 - 0.021	0.002	-0.179 - 0.183	0.050	-0.139 - 0.239	0.074	-0.120 - 0.268	0.073	-0.082 - 0.229	-0.094	-0.250 - 0.063	
02＝職務遂行の正確さ	(連続変数)	0.048	-0.126 - 0.222	-0.177	-0.364 - 0.010	-0.106	-0.306 - 0.094	0.016	-0.187 - 0.219	-0.096	-0.257 - 0.065	-0.048	-0.213 - 0.118	
03＝職務遂行の能率	(連続変数)	-0.037	-0.201 - 0.126	-0.016	-0.191 - 0.159	0.034	-0.154 - 0.221	-0.041	-0.230 - 0.148	0.015	-0.135 - 0.165	-0.115	-0.269 - 0.039	
04＝とっさの事態に対する判断力	(連続変数)	0.073	-0.061 - 0.207	0.137	-0.007 - 0.281	0.340	0.188 - 0.491	0.140	-0.018 - 0.297	0.053	-0.072 - 0.178	0.112	-0.015 - 0.239	
05＝報告・連絡・相談をする	(連続変数)	0.102	-0.041 - 0.246	0.033	-0.120 - 0.186	0.017	-0.145 - 0.179	-0.121	-0.285 - 0.043	-0.150	-0.284 - 0.016	-0.093	-0.228 - 0.043	
06＝症状の安定	(連続変数)	0.025	-0.091 - 0.141	-0.045	-0.172 - 0.083	0.141	0.012 - 0.271	0.070	-0.068 - 0.207	0.119	0.010 - 0.228	0.079	-0.031 - 0.189	
07＝勤労意欲	(連続変数)	0.003	-0.150 - 0.156	0.137	-0.030 - 0.304	0.080	-0.090 - 0.250	-0.047	-0.222 - 0.128	0.096	-0.046 - 0.238	0.178	0.034 - 0.321	
08＝出退勤等の労働習慣	(連続変数)	-0.018	-0.156 - 0.119	-0.039	-0.191 - 0.113	0.136	-0.021 - 0.292	0.155	-0.006 - 0.315	0.033	-0.094 - 0.161	0.059	-0.068 - 0.187	
09＝仕事に必要なコミュニケーション	(連続変数)	-0.033	-0.171 - 0.104	0.015	-0.136 - 0.165	-0.129	-0.280 - 0.023	-0.048	-0.204 - 0.108	0.304	0.175 - 0.434	0.120	-0.010 - 0.249	
10＝自身の障害に対する自己理解	(連続変数)	0.022	-0.125 - 0.168	-0.052	-0.213 - 0.109	-0.188	-0.350 - -0.027	0.019	-0.148 - 0.186	-0.233	-0.370 - -0.096	-0.227	-0.365 - -0.088	
11＝記憶や注意などの認知特性	(連続変数)	0.012	-0.134 - 0.158	-0.020	-0.176 - 0.136	-0.130	-0.293 - 0.033	-0.163	-0.332 - 0.005	-0.074	-0.209 - 0.061	0.036	-0.100 - 0.173	
B票問18[支援機関に受けたサービス]		01		02		03		04		05		06		
01＝対象者に関する情報提供	活用(Ref=未活用)	0.708	0.455 - 0.960	0.007	-0.273 - 0.286	0.430	0.135 - 0.726	-0.281	-0.597 - 0.036	-0.010	-0.255 - 0.235	0.018	-0.230 - 0.265	
02＝制度・事例の情報提供	活用(Ref=未活用)	0.217	-0.090 - 0.524	0.305	0.003 - 0.606	0.151	-0.217 - 0.519	-0.363	-0.719 - -0.007	-0.029	-0.304 - 0.247	0.209	-0.067 - 0.486	
03＝障害理解のための研修等	活用(Ref=未活用)	0.296	-0.056 - 0.649	0.278	-0.056 - 0.612	-0.136	-0.559 - 0.287	0.150	-0.265 - 0.565	0.168	-0.138 - 0.473	-0.367	-0.689 - 0.046	
04＝業務や労働条件の設定	活用(Ref=未活用)	0.355	0.058 - 0.652	-0.125	-0.425 - 0.176	-0.022	-0.380 - 0.336	-0.025	-0.377 - 0.328	-0.160	-0.430 - 0.110	0.019	-0.251 - 0.288	
05＝障害者本人の障害理解の促進	活用(Ref=未活用)	0.022	-0.312 - 0.356	0.062	-0.266 - 0.390	0.193	-0.256 - 0.642	0.121	-0.300 - 0.541	0.384	0.090 - 0.678	-0.031	-0.335 - 0.274	
06＝業務指示・手順の示し方設定	活用(Ref=未活用)	0.275	-0.073 - 0.622	0.484	0.153 - 0.816	0.596	0.136 - 1.056	0.010	-0.396 - 0.416	0.153	-0.153 - 0.459	-0.109	-0.429 - 0.211	
07＝職務再設計	活用(Ref=未活用)	-0.910	-1.590 - -0.230	0.475	-0.240 - 1.189	-0.358	-1.315 - 0.599	0.318	-0.569 - 1.205	0.323	-0.313 - 0.959	0.831	0.175 - 1.487	
08＝日々の業務・健康管理	活用(Ref=未活用)	0.248	-0.080 - 0.575	0.040	-0.281 - 0.361	0.242	-0.180 - 0.664	0.196	-0.204 - 0.595	0.339	0.046 - 0.631	0.308	0.009 - 0.606	
09＝日常生活管理	活用(Ref=未活用)	-0.456	-0.821 - -0.090	-0.223	-0.595 - 0.149	-0.140	-0.646 - 0.367	-0.415	-0.893 - 0.062	-0.196	-0.542 - 0.150	0.075	-0.274 - 0.424	
10＝会社と家庭の間の調整	活用(Ref=未活用)	0.072	-0.332 - 0.476	0.181	-0.199 - 0.560	0.861	0.275 - 1.447	0.409	-0.075 - 0.893	0.334	-0.013 - 0.682	-0.330	-0.687 - 0.027	
11＝職場定着に向けた取組	活用(Ref=未活用)	0.069	-0.453 - 0.590	0.697	0.172 - 1.222	0.656	-0.130 - 1.443	-0.519	-1.149 - 0.111	-0.330	-0.810 - 0.149	0.336	-0.136 - 0.807	
【調整変数】		01		02		03		04		05		06		
B票問2[対象者の性別]		男性(Ref=女性)	0.257	0.026 - 0.488	0.172	-0.085 - 0.429	0.115	-0.143 - 0.373	0.127	-0.144 - 0.398	-0.202	-0.421 - 0.017	-0.089	-0.308 - 0.130
B票3問3[対象者の年齢]		(Ref=60代)												
	10代	0.019	-1.556 - 1.593	2.676	0.959 - 4.392	-0.734	-2.502 - 1.034	-0.726	-2.543 - 1.091	0.138	-1.275 - 1.552	-0.589	-2.092 - 0.915	
	20代	0.688	0.089 - 1.287	0.678	0.012 - 1.344	0.215	-0.409 - 0.839	0.369	-0.325 - 1.062	-0.112	-0.667 - 0.443	0.104	-0.460 - 0.667	
	30代	0.097	-0.469 - 0.664	0.359	-0.281 - 0.999	0.088	-0.498 - 0.674	0.410	-0.248 - 1.069	-0.135	-0.661 - 0.392	0.156	-0.378 - 0.690	
	40代	0.435	-0.126 - 0.995	0.509	-0.123 - 1.141	0.356	-0.225 - 0.937	0.752	0.101 - 1.404	0.114	-0.406 - 0.634	0.258	-0.270 - 0.785	
	50代	0.229	-0.337 - 0.794	0.522	-0.118 - 1.161	0.503	-0.085 - 1.092	0.590	-0.068 - 1.247	0.001	-0.526 - 0.529	0.218	-0.315 - 0.755	

9-1 一般化線形モデルの回帰係数【調査票B問19①実施有無】(2)

*「B」は回帰係数、「95%CI」は回帰係数の95%信頼区間の下限・上限を示す

*「Ref=○○」は、○○が基準カテゴリであることを示す

パラメータ	対象者に対する事業所の配慮・措置項目											
	07 照明等		08 業務設定		09 マニュアル等		10 作業内容等		11 機器提供		12 通院服薬	
A票問1[企業等の従業員数]	B	95%CI	B	95%CI	B	95%CI	B	95%CI	B	95%CI	B	95%CI
(Ref=1,000人以上) 50人未満	-0.238	-1.305 - 0.829	0.681	-0.661 - 2.023	0.642	-0.329 - 1.613	-0.193	-1.180 - 0.794	0.856	-0.109 - 1.820	0.222	-0.863 - 1.307
50～99人	-0.030	-0.579 - 0.519	0.598	-0.035 - 1.232	-0.539	-1.060 - -0.019	-0.202	-0.674 - 0.270	0.160	-0.379 - 0.699	0.042	-0.438 - 0.523
100～299人	-0.183	-0.624 - 0.257	0.210	-0.264 - 0.685	-0.207	-0.608 - 0.193	-0.050	-0.417 - 0.317	0.049	-0.388 - 0.487	0.041	-0.337 - 0.418
300～499人	-0.307	-0.795 - 0.181	0.492	-0.037 - 1.021	-0.161	-0.595 - 0.273	-0.041	-0.438 - 0.355	0.023	-0.453 - 0.500	0.264	-0.147 - 0.674
500～999人	-0.172	-0.629 - 0.286	0.339	-0.158 - 0.836	-0.065	-0.472 - 0.343	0.001	-0.378 - 0.380	-0.189	-0.644 - 0.266	0.198	-0.188 - 0.584
A票問2[企業等の主な事業内容]	07		08		09		10		11		12	
(Ref=医療・福祉) 建設業	-0.407	-1.238 - 0.423	-0.001	-0.828 - 0.827	-0.705	-1.486 - 0.075	-0.135	-0.799 - 0.528	0.180	-0.564 - 0.924	0.895	0.181 - 1.608
製造業	0.332	-0.095 - 0.760	-0.063	-0.552 - 0.427	-0.372	-0.770 - 0.026	-0.411	-0.780 - -0.042	0.305	-0.105 - 0.716	0.030	-0.338 - 0.399
情報通信業	0.206	-0.438 - 0.850	-0.238	-0.965 - 0.489	0.581	-0.023 - 1.186	-0.265	-0.828 - 0.298	0.276	-0.372 - 0.925	0.029	-0.537 - 0.595
運輸業、郵便業	-0.309	-1.083 - 0.466	-0.138	-0.876 - 0.600	-1.190	-1.911 - -0.468	-0.138	-0.719 - 0.443	-0.120	-0.832 - 0.593	0.418	-0.199 - 1.035
卸売業、小売業	-0.151	-0.640 - 0.337	0.243	-0.296 - 0.781	-0.241	-0.665 - 0.183	-0.169	-0.552 - 0.215	0.148	-0.300 - 0.596	0.210	-0.180 - 0.600
金融業、保険業	-0.547	-1.378 - 0.285	-0.338	-1.162 - 0.487	-0.376	-1.104 - 0.352	-1.015	-1.683 - -0.348	-0.878	-1.860 - 0.104	0.488	-0.196 - 1.172
不動産業他	-1.263	-2.471 - -0.055	-0.215	-1.353 - 0.923	-0.588	-1.474 - 0.298	0.150	-0.682 - 0.982	-0.536	-1.544 - 0.471	0.647	-0.360 - 1.655
学術・専門・技術	0.171	-0.846 - 1.189	-1.080	-2.024 - -0.137	0.206	-0.649 - 1.061	0.153	-0.652 - 0.958	-0.002	-1.009 - 1.006	0.114	-0.703 - 0.932
宿泊・飲食	-0.032	-1.064 - 0.999	0.099	-0.943 - 1.141	-0.461	-1.347 - 0.426	-0.063	-0.859 - 0.732	-0.902	-2.180 - 0.377	0.232	-0.589 - 1.053
娯楽	-1.249	-2.489 - -0.010	-0.490	-1.373 - 0.394	-0.726	-1.537 - 0.086	-1.208	-1.945 - -0.471	0.105	-0.735 - 0.945	-0.682	-1.381 - 0.017
教育、学習支援	0.507	-0.262 - 1.275	0.531	-0.389 - 1.451	-0.103	-0.821 - 0.616	0.091	-0.564 - 0.746	0.114	-0.694 - 0.921	0.363	-0.338 - 1.064
複合サービス事業	-0.103	-1.012 - 0.806	0.350	-0.689 - 1.389	0.018	-0.774 - 0.811	-1.126	-1.877 - -0.374	0.140	-0.743 - 1.024	0.119	-0.608 - 0.846
サービス業	-0.104	-0.569 - 0.360	-0.342	-0.822 - 0.137	-0.408	-0.814 - -0.002	-0.303	-0.674 - 0.068	0.031	-0.404 - 0.466	0.695	0.306 - 1.084
A票問3[企業等の雇用障害者数]	07		08		09		10		11		12	
01=雇用身体障害者数 (連続変数)	0.000	-0.010 - 0.009	-0.003	-0.012 - 0.007	0.013	0.001 - 0.024	0.004	-0.003 - 0.012	0.003	-0.007 - 0.012	-0.002	-0.011 - 0.007
02=雇用知的障害者数 (連続変数)	-0.002	-0.011 - 0.006	-0.001	-0.008 - 0.006	-0.006	-0.013 - 0.000	0.001	-0.006 - 0.008	0.000	-0.007 - 0.007	0.004	-0.004 - 0.013
03=雇用精神障害者数 (連続変数)	-0.006	-0.020 - 0.008	-0.009	-0.025 - 0.008	-0.008	-0.021 - 0.005	-0.018	-0.031 - -0.005	-0.012	-0.027 - 0.004	0.001	-0.013 - 0.016
A票問4[企業等全体の配慮・措置]	07		08		09		10		11		12	
01=従業員の理解促進 実施(Ref=未実施)	-0.127	-0.447 - 0.193	-0.238	-0.608 - 0.132	0.369	0.093 - 0.646	0.317	0.047 - 0.586	-0.335	-0.650 - -0.020	0.144	-0.134 - 0.422
02=専門援助者の配置 実施(Ref=未実施)	0.159	-0.151 - 0.469	0.323	-0.057 - 0.702	0.250	-0.025 - 0.525	0.380	0.118 - 0.642	0.223	-0.074 - 0.520	0.021	-0.245 - 0.288
03=特性に応じた配置等 実施(Ref=未実施)	0.165	-0.207 - 0.537	1.090	0.779 - 1.402	0.003	-0.320 - 0.326	0.223	-0.058 - 0.504	0.300	-0.068 - 0.667	0.125	-0.154 - 0.404
04=作業手順の簡素化等 実施(Ref=未実施)	0.110	-0.176 - 0.396	0.344	0.002 - 0.686	1.377	1.132 - 1.622	0.558	0.321 - 0.795	0.402	0.130 - 0.674	0.038	-0.207 - 0.283
05=配慮した労働条件 実施(Ref=未実施)	-0.181	-0.460 - 0.099	0.013	-0.274 - 0.300	0.204	-0.045 - 0.453	0.168	-0.052 - 0.389	0.142	-0.130 - 0.413	0.934	0.719 - 1.150
06=物理的就業環境の整備 実施(Ref=未実施)	1.137	0.765 - 1.509	0.179	-0.373 - 0.731	-0.032	-0.407 - 0.343	0.263	-0.119 - 0.645	0.142	-0.240 - 0.525	-0.104	-0.496 - 0.287
07=感覚過敏対応等の機器提供 実施(Ref=未実施)	0.457	-0.205 - 1.120	1.871	0.164 - 3.591	0.151	-0.565 - 0.866	-0.609	-1.304 - 0.086	0.783	0.124 - 1.442	-0.074	-0.807 - 0.658
08=休憩室等の福利厚生 実施(Ref=未実施)	0.774	0.475 - 1.073	0.143	-0.255 - 0.540	0.216	-0.065 - 0.498	0.137	-0.139 - 0.413	0.293	-0.002 - 0.589	0.404	0.113 - 0.695
09=定期面談 実施(Ref=未実施)	0.377	0.075 - 0.680	-0.286	-0.588 - 0.016	0.031	-0.234 - 0.296	-0.088	-0.319 - 0.144	0.479	0.189 - 0.769	-0.072	-0.307 - 0.164
10=特性を踏まえた人事評価 実施(Ref=未実施)	0.285	-0.013 - 0.582	0.287	0.091 - 0.665	0.088	-0.366 - 0.190	0.286	0.030 - 0.541	0.209	-0.079 - 0.497	-0.093	-0.357 - 0.170
11=配慮した教育訓練 実施(Ref=未実施)	-0.036	-0.462 - 0.389	0.136	-0.494 - 0.766	-0.221	-0.609 - 0.167	0.255	-0.155 - 0.666	0.386	-0.011 - 0.784	-0.178	-0.571 - 0.216
12=日常生活支援の整備 実施(Ref=未実施)	-0.291	-0.646 - 0.063	0.100	-0.378 - 0.577	-0.345	-0.670 - -0.020	-0.154	-0.479 - 0.170	-0.207	-0.547 - 0.134	0.009	-0.316 - 0.333
13=能力希望に応じた正社員登用 実施(Ref=未実施)	-0.139	-0.513 - 0.235	0.286	-0.140 - 0.713	-0.017	-0.344 - 0.310	0.198	-0.107 - 0.503	0.045	-0.300 - 0.391	0.101	-0.206 - 0.409
A票問5[企業等の雇用管理担当部署・者]	07		08		09		10		11		12	
01=業務面の指導 (Ref=配属先) 人事等	0.760	0.087 - 1.433	-0.410	-1.129 - 0.309	0.083	-0.585 - 0.751	0.125	-0.488 - 0.738	0.750	0.120 - 1.381	-0.568	-1.135 - -0.002
配属+人事	0.108	-0.246 - 0.462	-0.276	-0.691 - 0.138	0.162	-0.170 - 0.494	0.175	-0.135 - 0.485	0.073	-0.269 - 0.415	-0.209	-0.519 - 0.100
配属+産保	-0.040	-1.814 - 1.734	0.591	-1.335 - 2.518	-1.773	-3.630 - 0.085	-1.560	-3.057 - -0.064	-0.178	-2.025 - 1.668	-1.326	-2.747 - 0.095
配属+人事+産保	-1.254	-2.847 - 0.339	0.355	-1.256 - 1.967	0.290	-0.737 - 1.317	-0.951	-1.965 - 0.062	-0.316	-1.525 - 0.894	0.728	-0.508 - 1.963
02=必要な配慮の確認 (Ref=配属先) 人事等	-0.205	-0.634 - 0.224	-0.016	-0.446 - 0.413	0.070	-0.305 - 0.445	0.471	0.129 - 0.812	-0.073	-0.494 - 0.347	0.076	-0.266 - 0.418
配属+人事	-0.158	-0.538 - 0.222	0.309	-0.106 - 0.725	-0.195	-0.525 - 0.135	0.286	-0.021 - 0.593	0.099	-0.264 - 0.462	-0.191	-0.500 - 0.118
人事+産保	0.827	-0.212 - 1.867	1.229	-0.478 - 2.936	-0.548	-1.877 - 0.782	1.304	0.192 - 2.416	-0.627	-1.963 - 0.709	0.678	-0.413 - 1.770
配属+人事+産保	-0.460	-1.100 - 0.180	-0.109	-0.771 - 0.553	0.151	-0.395 - 0.697	0.594	0.056 - 1.133	0.128	-0.461 - 0.717	-0.552	-1.071 - -0.032
03=体調等の相談 (Ref=配属先) 人事等	-0.233	-0.799 - 0.333	-0.589	-1.125 - -0.052	-0.290	-0.796 - 0.215	-0.957	-1.406 - -0.507	-0.072	-0.611 - 0.467	-0.311	-0.744 - 0.123
産保スタッフ	0.091	-0.742 - 0.924	-0.455	-1.282 - 0.373	0.657	-0.081 - 1.395	-0.030	-0.699 - 0.639	-0.045	-0.917 - 0.828	-0.271	-0.942 - 0.401
配属+人事	0.077	-0.334 - 0.489	-0.323	-0.761 - 0.114	-0.143	-0.500 - 0.213	-0.438	-0.763 - -0.113	0.004	-0.385 - 0.393	-0.037	-0.364 - 0.289
配属+産保	0.063	-0.594 - 0.720	-0.726	-1.353 - -0.099	-0.406	-0.973 - 0.161	-0.569	-1.109 - -0.029	0.297	-0.312 - 0.906	-0.298	-0.825 - 0.228
人事+産保	-0.456	-1.205 - 0.294	-0.446	-1.242 - 0.350	-0.456	-1.138 - 0.226	-1.231	-1.869 - -0.593	-0.212	-0.943 - 0.519	0.725	0.062 - 1.387
配属+人事+産保	0.060	-0.394 - 0.513	-0.059	-0.568 - 0.450	0.017	-0.380 - 0.414	-0.196	-0.568 - 0.175	-0.057	-0.498 - 0.384	0.226	-0.151 - 0.603
A票問6[企業等の活用している助成金]	07		08		09		10		11		12	
活用(Ref=未活用)	-0.078	-0.342 - 0.187	-0.003	-0.286 - 0.281	-0.020	-0.253 - 0.214	0.153	-0.061 - 0.368	-0.003	-0.257 - 0.252	-0.031	-0.246 - 0.183
B票問1[対象者の事業所の事業形態]	07		08		09		10		11		12	
(Ref=一般の企業) 特例子会社	0.624	-0.005 - 1.253	0.247	0.801 - 1.295	-0.333	-0.924 - 0.258	0.548	-0.137 - 1.234	0.640	0.025 - 1.255	0.222	-0.446 - 0.890
就労継続支援A型事業所	-0.141	-1.445 - 1.164	-0.520	-1.752 - 0.713	0.119	-0.910 - 1.148	0.640	-0.388 - 1.669	0.246	-0.856 - 1.348	0.308	-0.910 - 1.527
B票問4[対象者の主な疾患]	07		08		09		10		11		12	
(Ref=気分障害) 統合失調症	0.048	-0.337 - 0.432	-0.367	-0.797 - 0.064	0.207	-0.141 - 0.556	0.015	-0.312 - 0.342	-0.123	-0.491 - 0.245	0.384	0.028 - 0.739
てんかん	0.074	-0.600 - 0.747	-0.239	-0.858 - 0.380	-0.453	-1.110 - 0.204	-0.123	-0.651 - 0.406	-0.538	-1.250 - 0.174	-0.053	-0.569 - 0.462
高次脳機能障害	-0.441	-1.348 - 0.467	-0.525	-1.231 - 0.182	0.602	-0.067 - 1.271	0.434	-0.192 - 1.060	-0.400	-1.198 - 0.399	0.195	-0.435 - 0.824
ASD	0.411	0.013 - 0.808	0.297	-0.193 - 0.788	0.332	-0.027 - 0.692	0.189	-0.153 - 0.530	0.035	-0.348 - 0.418	-0.327	-0.666 - 0.012
ADHD	0.042	-0.481 - 0.565	0.300	-0.272 - 0.872	0.406	-0.040 - 0.852	0.021	-0.391 - 0.434	-0.382	-0.902 - 0.139	-0.121	-0.536 - 0.295
その他の発達障害	0.415	-0.170 - 0.999	-0.010	-0.641 - 0.620	0.036	-0.532 - 0.603	0.255	-0.264 - 0.774	-0.109	-0.686 - 0.467	0.310	-0.196 - 0.815
その他の精神障害	0.457	-0.064 - 0.978	0.236	-0.409 - 0.882	0.263	-0.236 - 0.762	0.130	-0.331 - 0.592	0.390	-0.105 - 0.884	0.257	-0.241 - 0.755
不明の精神障害	-0.108	-0.529 - 0.313	0.204	-0.202 - 0.609	0.390	0.034 - 0.746	0.043	-0.270 - 0.358	-0.322	-0.726 - 0.082	0.020	-0.290 - 0.336

B票問5[対象者の重複する疾患（障害）]		07		08		09		10		11		12	
あり(Ref=なし)		-0.003	-0.264 - 0.257	-0.121	-0.397 - 0.156	0.157	-0.075 - 0.389	0.079	-0.131 - 0.289	-0.040	-0.291 - 0.211	0.027	-0.185 - 0.239
パラメータ		照明等		業務設定		マニュアル等		作業内容等		機器提供		通院服薬	
B票問6[対象者の手帳の等級]		07		08		09		10		11		12	
(Ref=3級) 1級		1.083	0.429 - 1.738	0.046	-0.709 - 0.801	0.491	-0.144 - 1.125	-0.055	-0.654 - 0.544	0.389	-0.291 - 1.069	0.058	-0.549 - 0.666
	2級	0.271	0.019 - 0.523	-0.023	-0.300 - 0.254	0.050	-0.175 - 0.275	-0.104	-0.312 - 0.104	0.109	-0.134 - 0.352	-0.063	-0.273 - 0.147
B票問7[対象者の雇用形態]		07		08		09		10		11		12	
正社員(Ref=正社員以外)		-0.333	-0.680 - 0.014	-0.353	-0.692 - -0.014	-0.496	-0.799 - -0.192	-0.417	-0.685 - -0.148	-0.110	-0.443 - 0.223	-0.227	-0.495 - 0.041
B票問8[対象者の職種]		07		08		09		10		11		12	
(Ref=事務) 専門・技術		0.108	-0.403 - 0.618	-0.080	-0.589 - 0.429	-0.241	-0.714 - 0.232	0.038	-0.377 - 0.452	-0.179	-0.700 - 0.342	-0.115	-0.528 - 0.298
	管理	1.346	0.043 2.650	-0.821	2.052 - 0.409	0.926	-0.430 - 2.282	0.615	-0.644 - 1.873	0.671	0.731 - 2.073	-0.471	-1.663 - 0.722
	販売	-1.184	-2.467 - 0.099	-1.089	-1.852 - -0.325	-0.721	-1.673 - 0.232	-0.687	-1.442 - 0.068	-2.316	-4.354 - -0.277	-0.611	-1.274 - 0.051
	サービス	-0.603	-1.097 - -0.109	-0.282	-0.780 - 0.215	0.040	-0.365 - 0.445	0.005	-0.374 - 0.384	-0.294	-0.761 - 0.173	-0.452	-0.835 - -0.069
	農林漁業	0.171	-1.022 - 1.365	-0.700	-2.108 - 0.708	0.408	-0.767 - 1.583	0.997	-0.299 - 2.294	1.465	-0.403 - 2.528	1.211	-0.343 - 2.767
	生産工程	-0.191	-0.648 - 0.266	0.295	-0.212 - 0.801	0.023	-0.394 - 0.440	0.155	-0.224 - 0.534	-0.388	-0.840 - 0.064	-0.012	-0.397 - 0.373
	輸送・機械運転	0.423	-1.214 - 0.260	-0.257	-1.670 - 1.156	0.255	-1.434 - 1.944	0.738	-0.526 - 2.003	1.200	-0.254 - 2.655	0.322	-1.047 - 1.692
	運搬・清掃・包装等	-0.185	-0.566 - 0.195	0.113	-0.323 - 0.549	0.353	-0.014 - 0.692	0.300	-0.017 - 0.617	0.447	-0.094 - 0.800	-0.111	-0.434 - 0.213
	その他の職業	-0.340	-0.859 - 0.179	0.084	-0.481 - 0.648	0.035	-0.436 - 0.505	-0.028	-0.454 - 0.397	-0.086	-0.571 - 0.400	-0.301	-0.738 - 0.136
B票問9[対象者の週所定労働時間]		07		08		09		10		11		12	
(Ref=30時間以上)	10時間未満	-0.134	-1.082 - 0.813	-0.847	-1.648 - -0.047	-0.620	-1.478 - 0.237	-0.091	-0.792 - 0.610	0.002	-0.885 - 0.889	-0.598	-1.280 - 0.085
	10時間以上20時間未満	0.548	-0.015 - 1.110	0.110	-0.562 - 0.783	-0.083	-0.607 - 0.440	-0.271	-0.765 - 0.223	0.413	-0.133 - 0.959	-0.383	-0.881 - 0.114
	20時間以上30時間未満	0.067	-0.256 - 0.390	-0.067	-0.436 - 0.301	-0.061	-0.343 - 0.221	0.086	-0.179 - 0.351	0.129	-0.178 - 0.435	0.139	-0.137 - 0.416
	30時間以上												
B票問10～12[対象者の手帳所持勤務期間]		07		08		09		10		11		12	
(Ref= 1年以上)	3か月未満	-0.229	-1.054 - 0.597	-0.111	-1.001 - 0.779	-0.543	-1.298 - 0.212	0.390	-0.303 - 1.084	0.165	-0.571 - 0.900	0.601	-0.197 - 1.398
	3か月以上6か月未満	-0.361	-1.019 - 0.297	-0.191	-0.890 - 0.509	-0.523	-1.087 - 0.041	-0.510	-1.021 - 0.000	-0.109	-0.736 - 0.519	0.279	-0.289 - 0.848
	6か月以上1年未満	-0.177	-0.677 - 0.323	-0.231	-0.760 - 0.299	-0.172	-0.604 - 0.260	-0.165	-0.565 - 0.236	-0.118	-0.605 - 0.370	-0.216	-0.621 - 0.188
B票問13～14[支援機関との連携]		07		08		09		10		11		12	
(Ref=連携なし) 採用前連携		0.518	0.177 - 0.860	0.155	-0.206 - 0.516	0.395	0.098 - 0.693	0.315	0.047 - 0.583	0.536	0.214 - 0.859	0.226	-0.047 - 0.500
	採用後連携	-0.026	-0.478 - 0.425	-0.064	-0.557 - 0.430	0.373	-0.009 - 0.755	0.387	0.019 - 0.755	0.131	-0.297 - 0.559	-0.076	-0.449 - 0.298
	連携時期不明	1.194	0.696 - 1.692	0.381	-0.219 - 0.980	0.581	0.108 - 1.054	0.420	-0.022 - 0.863	0.607	0.090 - 1.124	0.039	-0.404 - 0.482
B票問16[対象者の体調変化把握法]		07		08		09		10		11		12	
01=声がけ	実施(Ref=未実施)	0.393	0.023 - 0.763	0.532	0.198 - 0.865	0.281	-0.035 - 0.596	0.561	0.281 - 0.840	0.430	0.053 - 0.806	0.331	0.062 - 0.601
02=日誌	実施(Ref=未実施)	-0.074	-0.470 - 0.321	0.331	-0.227 - 0.889	0.966	0.596 - 1.336	0.690	0.304 - 1.077	-0.036	-0.418 - 0.346	0.458	0.062 - 0.854
03=定期面談	実施(Ref=未実施)	0.030	-0.252 - 0.311	0.811	0.500 - 1.123	0.245	-0.004 - 0.494	0.393	0.165 - 0.620	-0.359	-0.629 - -0.088	0.251	0.019 - 0.483
B票問17[対象者の就業上の課題]		07		08		09		10		11		12	
01=指示に対する理解力	(連続変数)	0.088	-0.103 - 0.279	-0.129	-0.343 - 0.086	0.061	-0.106 - 0.229	0.170	0.011 - 0.328	0.157	-0.023 - 0.337	0.161	0.001 - 0.322
02=職務遂行の正確さ	(連続変数)	-0.178	-0.383 - 0.027	-0.093	-0.312 - 0.126	0.020	-0.154 - 0.194	0.072	-0.091 - 0.236	-0.036	-0.232 - 0.159	0.071	-0.096 - 0.238
03=職務遂行の能率	(連続変数)	-0.219	-0.408 - -0.029	-0.171	-0.381 - 0.038	0.027	-0.135 - 0.189	-0.144	-0.297 - 0.008	-0.241	-0.421 - -0.060	-0.094	-0.248 - 0.061
04=とっさの事態に対する判断力	(連続変数)	-0.062	-0.215 - 0.091	0.314	0.136 - 0.492	0.213	0.078 - 0.348	0.243	0.117 - 0.369	0.123	-0.022 - 0.267	0.067	-0.061 - 0.196
05=報告・連絡・相談をする	(連続変数)	-0.056	-0.221 - 0.109	-0.007	-0.191 - 0.176	0.167	-0.312 - 0.021	-0.075	-0.212 - 0.061	-0.055	-0.211 - 0.101	-0.092	-0.228 - 0.044
06=症状の安定	(連続変数)	-0.022	-0.155 - 0.111	0.078	-0.071 - 0.226	-0.058	-0.179 - 0.062	-0.050	-0.161 - 0.060	-0.028	-0.156 - 0.099	0.204	0.091 - 0.317
07=勤労意欲	(連続変数)	0.177	0.000 - 0.354	-0.053	-0.242 - 0.137	0.072	-0.081 - 0.225	0.074	-0.069 - 0.217	-0.035	-0.205 - 0.134	0.006	-0.141 - 0.152
08=出退勤等の労働習慣	(連続変数)	0.094	-0.058 - 0.247	0.026	-0.147 - 0.199	0.004	-0.134 - 0.142	0.036	-0.094 - 0.166	0.068	-0.083 - 0.218	0.163	0.027 - 0.299
09=仕事に必要なコミュニケーション	(連続変数)	0.081	-0.078 - 0.240	0.040	-0.131 - 0.212	-0.007	-0.148 - 0.134	-0.007	-0.137 - 0.123	-0.024	-0.176 - 0.128	-0.020	-0.153 - 0.113
10=自身の障害に対する自己理解	(連続変数)	0.035	-0.130 - 0.201	-0.044	-0.227 - 0.139	-0.015	-0.166 - 0.135	-0.059	-0.198 - 0.081	-0.067	-0.226 - 0.093	-0.141	-0.281 - -0.001
11=記憶や注意などの認知特性	(連続変数)	0.081	-0.085 - 0.247	-0.039	-0.222 - 0.144	-0.057	-0.202 - 0.088	-0.006	-0.143 - 0.131	0.019	-0.136 - 0.174	-0.118	-0.256 - 0.020
B票問18[支援機関に受けたサービス]		07		08		09		10		11		12	
01=対象者に関する情報提供	活用(Ref=未活用)	0.060	-0.235 - 0.355	0.234	-0.107 - 0.575	-0.037	-0.300 - 0.227	-0.013	-0.259 - 0.233	-0.166	-0.451 - 0.120	-0.067	-0.322 - 0.188
02=制度・事例の情報提供	活用(Ref=未活用)	0.394	0.078 - 0.711	0.019	-0.395 - 0.434	-0.019	-0.319 - 0.281	-0.163	-0.449 - 0.123	0.225	-0.086 - 0.536	0.199	-0.091 - 0.489
03=障害理解のための研修等	活用(Ref=未活用)	-0.210	-0.574 - 0.154	-0.213	-0.678 - 0.252	-0.152	-0.486 - 0.182	-0.145	-0.466 - 0.177	-0.054	-0.401 - 0.294	-0.128	-0.457 - 0.201
04=業務や労働条件の設定	活用(Ref=未活用)	-0.100	-0.417 - 0.217	0.180	-0.245 - 0.606	-0.026	-0.320 - 0.268	0.093	-0.187 - 0.372	0.112	-0.192 - 0.416	0.026	-0.258 - 0.310
05=障害者本人の障害理解の促進	活用(Ref=未活用)	-0.046	-0.395 - 0.303	-0.119	-0.579 - 0.341	0.166	-0.153 - 0.485	0.347	0.029 - 0.666	0.245	-0.087 - 0.577	0.472	0.138 - 0.806
06=業務指示・手順の示し方設定	活用(Ref=未活用)	0.122	-0.245 - 0.490	0.374	0.140 - 0.888	0.790	0.465 - 1.116	0.428	0.104 - 0.753	0.014	-0.332 - 0.360	-0.199	-0.525 - 0.128
07=職務再設計	活用(Ref=未活用)	-0.033	-0.704 - 0.639	-0.754	-1.670 - 0.162	-0.021	-0.684 - 0.642	-0.151	-0.845 - 0.543	0.020	-0.627 - 0.667	0.737	-0.025 - 1.499
08=日々の業務・健康管理	活用(Ref=未活用)	0.263	-0.075 - 0.601	0.521	0.039 - 1.003	0.311	-0.001 - 0.623	0.291	-0.015 - 0.596	-0.033	-0.366 - 0.300	0.239	-0.083 - 0.561
09=日常生活管理	活用(Ref=未活用)	-0.091	-0.483 - 0.301	-0.295	-0.818 - 0.228	-0.277	-0.642 - 0.087	-0.008	-0.374 - 0.358	-0.195	-0.580 - 0.191	0.050	-0.331 - 0.432
10=会社と家庭の間の調整	活用(Ref=未活用)	0.458	0.073 - 0.843	0.260	-0.310 - 0.830	0.291	-0.074 - 0.656	0.521	0.137 - 0.905	0.429	0.055 - 0.802	-0.175	-0.542 - 0.192
11=職場定着に向けた取組	活用(Ref=未活用)	-0.114	-0.671 - 0.442	0.004	-0.753 - 0.761	-0.416	-0.929 - 0.096	-0.124	-0.630 - 0.383	0.373	-0.127 - 0.872	0.236	-0.298 - 0.769
【調整変数】		07		08		09		10		11		12	
B票問2[対象者の性別]	男性(Ref=女性)	-0.115	-0.381 - 0.151	0.093	-0.196 - 0.381	-0.014	-0.251 - 0.222	-0.255	-0.476 - -0.034	0.280	0.020 - 0.540	0.095	-0.128 - 0.319
B票3問3[対象者の年齢]	(Ref=60代) 10代	0.343	-1.265 - 1.951	-1.670	-3.514 - 0.173	-0.066	-1.566 - 1.433	-0.887	-2.266 - 0.492	-1.171	-2.990 - 0.649	-0.932	-2.376 - 0.512
	20代	-0.056	-0.779 - 0.663	-0.255	-1.007 - 0.496	0.528	-0.108 - 1.166	0.248	-0.309 - 0.804	-0.090	-0.741 - 0.561	-0.482	-1.063 - 0.099
	30代	0.019	-0.672 - 0.709	-0.152	-0.871 - 0.566	0.431	-0.178 - 1.039	0.399	-0.128 - 0.926	-0.170	-0.790 - 0.450	-0.114	-0.672 - 0.445
	40代	0.320	-0.358 - 0.998	0.044	-0.668 - 0.755	0.419	-0.185 - 1.022	0.439	-0.083 - 0.962	0.084	-0.525 - 0.693	0.012	-0.544 - 0.568
	50代	0.487	-0.196 - 1.171	0.185	-0.534 - 0.903	0.264	-0.350 - 0.878	0.597	0.067 - 1.127	0.098	-0.518 - 0.714	-0.096	-0.656 -

9-1 一般化線形モデルの回帰係数【調査票B問19①実施有無】(3)

* [B]は回帰係数、「95%CI」は回帰係数の95%信頼区間の下限・上限を示す

* [Ref=○○]は、○○が基準カテゴリであることを示す

パラメータ	対象者に対する事業所の配慮・措置項目									
	13 体調変化		14 労働時間		15 休暇制度		16 コミュニケーション課題		17 配慮説明	
A票問1[企業等の従業員数]	B	95%CI	B	95%CI	B	95%CI	B	95%CI	B	95%CI
(Ref=1,000人以上) 50人未満	1.027	-0.553 - 2.607	1.198	0.067 - 2.329	0.244	-0.708 - 1.196	-0.487	-1.534 - 0.561	0.855	-0.245 - 1.956
50～99人	0.761	0.184 - 1.338	0.772	0.271 - 1.272	1.180	0.688 - 1.672	-0.052	-0.550 - 0.447	0.371	-0.121 - 0.863
100～299人	0.572	0.130 - 1.014	0.476	0.094 - 0.858	0.459	0.087 - 0.831	-0.168	-0.548 - 0.213	0.267	-0.125 - 0.658
300～499人	0.926	0.436 - 1.416	0.569	0.153 - 0.986	0.623	0.217 - 1.029	-0.122	-0.534 - 0.290	0.617	0.192 - 1.041
500～999人	0.908	0.437 - 1.379	0.792	0.396 - 1.188	0.678	0.290 - 1.066	0.209	-0.186 - 0.604	0.475	0.076 - 0.874
A票問2[企業等の主な事業内容]	13		14		15		16		17	
(Ref=医療・福祉) 建設業	0.478	-0.467 - 1.424	-0.362	-1.031 - 0.307	-0.821	-1.467 - -0.176	0.241	-0.450 - 0.932	0.241	-0.468 - 0.950
製造業	-0.197	-0.654 - 0.260	-0.441	-0.828 - -0.054	-0.934	-1.306 - -0.562	-0.274	-0.653 - 0.106	-0.136	-0.518 - 0.246
情報通信業	-0.626	-1.312 - 0.060	-0.201	-0.781 - 0.378	-0.725	-1.302 - -0.149	0.245	-0.353 - 0.844	-0.772	-1.353 - -0.191
運輸業、郵便業	0.045	-0.650 - 0.740	-0.100	-0.690 - 0.489	-0.627	-1.194 - -0.060	-0.793	-1.379 - -0.207	0.010	-0.576 - 0.595
卸売業、小売業	-0.132	-0.614 - 0.350	-0.247	-0.661 - 0.168	-0.345	-0.743 - 0.052	-0.366	-0.756 - 0.025	0.197	-0.215 - 0.608
金融業、保険業	-0.416	-1.160 - 0.327	-0.096	-0.767 - 0.574	1.167	0.393 - 1.941	0.054	-0.619 - 0.728	-0.447	-1.118 - 0.224
不動産業他	-0.141	-1.359 - 1.077	-1.506	-2.308 - -0.703	-0.712	-1.602 - 0.178	-0.601	-1.508 - 0.307	1.254	-0.014 - 2.522
学術・専門・技術	-0.153	-1.213 - 0.907	-1.148	-2.009 - -0.288	-1.590	-2.398 - -0.783	0.155	-0.738 - 1.047	-0.210	-1.058 - 0.638
宿泊・飲食	0.192	-0.819 - 1.203	0.970	-0.070 - 2.011	-0.845	-1.672 - -0.018	-0.197	-1.000 - 0.606	-0.172	-0.991 - 0.648
生活関連、娯楽	-1.073	-1.850 - -0.296	-1.125	-1.861 - -0.389	-1.599	-2.323 - -0.874	-0.234	-0.985 - 0.518	-0.568	-1.275 - 0.140
教育、学習支援	0.381	-0.487 - 1.249	0.711	-0.060 - 1.483	0.105	-0.576 - 0.787	0.261	-0.425 - 0.947	0.100	-0.591 - 0.791
04=作業手順の簡素化等	-0.377	-1.242 - 0.488	-0.526	-1.275 - 0.223	0.123	-0.630 - 0.877	0.091	-0.660 - 0.842	-0.398	-1.166 - 0.371
複合サービス事業	-0.271	-0.713 - 0.172	0.080	-0.319 - 0.479	-0.168	-0.556 - 0.220	0.310	-0.087 - 0.706	-0.324	-0.708 - 0.059
サービス業	-0.271	-0.713 - 0.172	0.080	-0.319 - 0.479	-0.168	-0.556 - 0.220	0.310	-0.087 - 0.706	-0.324	-0.708 - 0.059
A票問3[企業等の雇用障害者数]	13		14		15		16		17	
01=雇用身体障害者数 (連続変数)	0.000	-0.008 - 0.009	0.010	0.002 - 0.017	-0.003	-0.011 - 0.005	0.003	-0.005 - 0.011	0.012	-0.001 - 0.026
02=雇用知的障害者数 (連続変数)	0.003	-0.006 - 0.013	-0.005	-0.010 - 0.001	-0.002	-0.007 - 0.004	0.002	-0.006 - 0.010	-0.005	-0.013 - 0.002
03=雇用精神障害者数 (連続変数)	-0.004	-0.023 - 0.015	-0.010	-0.023 - 0.003	0.009	-0.007 - 0.024	-0.010	-0.025 - 0.005	0.003	-0.011 - 0.017
A票問4[企業等全体の配慮・措置]	13		14		15		16		17	
01=従業員の理解促進 実施(Ref=未実施)	-0.610	-0.937 - -0.284	-0.111	-0.397 - 0.175	0.004	-0.274 - 0.281	0.086	-0.203 - 0.376	0.388	0.094 - 0.681
02=専門援助者の配置 実施(Ref=未実施)	0.205	-0.126 - 0.535	0.176	-0.103 - 0.455	0.344	0.073 - 0.615	-0.017	-0.297 - 0.262	-0.306	-0.580 - -0.031
03=特性に応じた配置等 実施(Ref=未実施)	0.500	0.183 - 0.817	0.417	0.126 - 0.709	0.190	-0.090 - 0.469	0.325	0.047 - 0.604	0.168	-0.113 - 0.449
04=作業手順の簡素化等 実施(Ref=未実施)	0.053	-0.246 - 0.352	-0.075	-0.333 - 0.183	0.050	-0.199 - 0.299	0.135	-0.119 - 0.389	0.068	-0.184 - 0.320
05=配慮した労働条件 実施(Ref=未実施)	0.670	0.412 - 0.928	1.238	1.009 - 1.467	0.767	0.546 - 0.988	0.178	-0.047 - 0.403	0.396	0.170 - 0.621
06=物理的就業環境の整備 実施(Ref=未実施)	0.167	-0.337 - 0.671	-0.290	-0.666 - 0.086	-0.153	-0.525 - 0.218	-0.022	-0.418 - 0.373	-0.013	-0.398 - 0.371
07=感覚過敏対応等の機器提供 実施(Ref=未実施)	0.555	-0.413 - 1.524	0.102	-0.564 - 0.769	-0.810	-1.467 - -0.153	0.037	-0.700 - 0.774	0.752	-0.132 - 1.637
08=休憩室等の福利厚生 実施(Ref=未実施)	0.826	0.425 - 1.226	0.390	0.090 - 0.690	0.501	0.207 - 0.794	0.310	0.012 - 0.607	0.132	-0.162 - 0.426
09=定期面談 実施(Ref=未実施)	-0.037	-0.317 - 0.242	0.040	-0.207 - 0.287	0.092	-0.146 - 0.329	0.144	-0.094 - 0.382	-0.001	-0.242 - 0.241
10=特性を踏まえた人事評価 実施(Ref=未実施)	0.248	-0.088 - 0.584	-0.024	-0.301 - 0.254	0.458	0.181 - 0.734	0.344	0.062 - 0.626	0.736	0.448 - 1.024
11=配慮した教育訓練 実施(Ref=未実施)	-0.057	-0.585 - 0.471	0.080	-0.324 - 0.483	0.448	0.023 - 0.873	0.463	-0.010 - 0.936	-0.095	-0.519 - 0.330
12=日常生活支援の整備 実施(Ref=未実施)	0.041	-0.383 - 0.465	-0.297	-0.627 - 0.034	-0.030	-0.362 - 0.301	-0.166	-0.508 - 0.175	-0.131	-0.470 - 0.209
13=能力希望に応じた正社員登用 実施(Ref=未実施)	0.730	0.319 - 1.140	0.397	0.076 - 0.718	0.256	-0.058 - 0.570	0.554	0.224 - 0.884	-0.205	-0.523 - 0.112
A票問5[企業等の雇用管理担当部署・者]	13		14		15		16		17	
01=業務面の指導 (Ref=配属先) 人事等	-0.161	-0.873 - 0.551	0.172	-0.457 - 0.802	0.069	-0.535 - 0.673	-0.268	-0.877 - 0.341	-0.130	-0.758 - 0.499
配属+人事	-0.293	-0.678 - 0.093	0.046	-0.274 - 0.367	-0.432	-0.743 - -0.120	-0.044	-0.363 - 0.275	-0.007	-0.340 - 0.326
配属+産保	-1.717	-3.445 - 0.012	-2.240	-4.103 - -0.378	-1.565	-3.144 - 0.014	-1.578	-3.151 - -0.004	1.003	-0.488 - 4.093
配属+人事+産保	-0.590	-1.930 - 0.751	0.751	-0.356 - 1.858	0.717	-0.484 - 1.919	0.910	-0.341 - 2.161	-0.245	-1.287 - 0.798
02=必要な配慮の確認 (Ref=配属先) 人事等	0.419	0.023 - 0.815	-0.172	-0.539 - 0.196	-0.021	-0.372 - 0.330	0.390	0.035 - 0.744	0.400	0.046 - 0.754
配属+人事	0.497	0.124 - 0.869	-0.609	-0.938 - -0.281	-0.021	-0.336 - 0.294	0.339	0.021 - 0.658	0.450	0.135 - 0.764
人事+産保	1.330	-0.071 - 2.731	1.342	0.229 - 2.454	0.192	-0.814 - 1.199	0.300	-0.685 - 1.285	0.263	-0.747 - 1.273
配属+人事+産保	0.458	-0.172 - 1.089	-0.814	-1.356 - -0.271	-0.030	-0.564 - 0.503	0.153	-0.372 - 0.678	0.383	-0.151 - 0.918
03=体調等の相談 (Ref=配属先) 人事等	-0.577	-1.076 - -0.077	-0.123	-0.593 - 0.348	-0.238	-0.683 - 0.206	-0.566	-1.018 - -0.114	-0.689	-1.142 - -0.237
産保スタッフ	0.678	-0.203 - 1.559	-0.076	-0.781 - 0.628	0.467	-0.249 - 1.182	-0.401	-1.100 - 0.298	-0.668	-1.339 - 0.004
配属+人事	-0.111	-0.502 - 0.280	0.494	0.145 - 0.842	0.069	-0.263 - 0.401	-0.244	-0.585 - 0.097	-0.072	-0.409 - 0.266
配属+産保	-0.368	-0.995 - 0.258	0.094	-0.500 - 0.687	0.197	-0.384 - 0.777	-0.494	-1.037 - 0.049	-0.669	-1.194 - -0.144
人事+産保	0.162	-0.569 - 0.893	0.328	-0.289 - 0.945	0.836	0.209 - 1.462	-0.133	-0.745 - 0.480	0.552	-0.143 - 1.247
配属+人事+産保	0.014	-0.444 - 0.472	0.491	0.103 - 0.880	0.377	-0.006 - 0.759	-0.369	-0.755 - 0.018	-0.181	-0.564 - 0.201
A票問6[企業等の活用している助成金]	13		14		15		16		17	
活用(Ref=未活用)	-0.060	-0.321 - 0.200	0.018	-0.207 - 0.242	0.144	-0.074 - 0.362	0.126	-0.095 - 0.347	0.159	-0.064 - 0.382
B票問1[対象者の事業所の事業形態]	13		14		15		16		17	
(Ref=一般の企業) 特例子会社	0.849	-0.212 - 1.909	-0.007	-0.742 - 0.729	-0.814	-1.464 - -0.164	0.606	-0.182 - 1.394	-1.165	-1.766 - -0.564
就労継続支援A型事業所	0.860	-0.529 - 2.250	0.748	-0.343 - 1.838	-0.190	-1.252 - 0.872	0.760	-0.406 - 1.926	0.119	-1.024 - 1.262
B票問4[対象者の主な疾患]	13		14		15		16		17	
(Ref=気分障害) 統合失調症	-0.048	-0.492 - 0.396	0.211	-0.160 - 0.582	-0.070	-0.412 - 0.273	-0.083	-0.432 - 0.266	-0.176	-0.519 - 0.167
てんかん	0.323	-0.335 - 0.981	0.569	0.018 - 1.120	0.228	-0.292 - 0.749	-0.288	-0.796 - 0.220	-0.102	-0.616 - 0.412
高次脳機能障害	-0.579	-1.266 - 0.107	0.063	-0.604 - 0.731	-0.266	-0.904 - 0.372	-0.024	-0.660 - 0.613	0.344	-0.322 - 1.010
ASD	-0.358	-0.775 - 0.059	-0.392	-0.744 - -0.039	0.129	-0.222 - 0.480	-0.066	-0.425 - 0.293	0.042	-0.316 - 0.400
ADHD	0.057	-0.461 - 0.575	-0.636	-1.054 - -0.218	-0.417	-0.836 - 0.002	0.131	-0.562 - 0.300	0.249	-0.201 - 0.699
その他の発達障害	-0.532	-1.080 - 0.016	-0.569	-1.085 - -0.054	-0.178	-0.688 - 0.331	-0.394	-0.892 - 0.104	-0.016	-0.534 - 0.503
その他の精神障害	-0.126	-0.722 - 0.469	-0.339	-0.827 - 0.149	-0.248	-0.722 - 0.227	0.071	-0.441 - 0.582	0.299	-0.202 - 0.799
不明の精神障害	0.200	-0.574 - 0.173	-0.102	-0.436 - 0.231	-0.093	-0.414 - 0.227	0.050	-0.269 - 0.370	-0.289	-0.605 - 0.028

B票間5[対象者の重複する疾患（障害）]		13	14	15	16	17
あり(Ref=なし)		0.068 -0.189 - 0.325	0.028 -0.194 - 0.251	0.069 -0.146 - 0.285	0.169 -0.051 - 0.389	0.102 -0.119 - 0.322
パラメータ		体調変化	労働時間	休暇制度	コミュニケーション課題	配慮説明
B票間6[対象者の手帳の等級]		13	14	15	16	17
(Ref=3級) 1級		0.072 -0.716 - 0.859	0.102 -0.571 - 0.775	0.368 -0.249 - 0.985	-0.218 -0.820 - 0.384	0.278 -0.364 - 0.919
2級		-0.015 -0.268 - 0.237	-0.241 -0.461 - -0.021	0.002 -0.210 - 0.214	0.004 -0.213 - 0.221	0.044 -0.172 - 0.260
B票間7[対象者の雇用形態]		13	14	15	16	17
正社員(Ref=正社員以外)		-0.399 -0.716 - -0.081	-0.840 -1.115 - -0.565	-0.327 -0.597 - -0.057	-0.189 -0.463 - 0.085	0.028 -0.251 - 0.306
B票間8[対象者の職種]		13	14	15	16	17
(Ref=事務) 専門・技術		-0.519 -1.018 - -0.019	0.179 -0.259 - 0.617	0.112 -0.305 - 0.529	0.279 -0.147 - 0.705	0.307 -0.121 - 0.735
管理		0.632 -1.973 - 0.709	0.639 -0.683 - 1.961	-1.327 -2.655 - 0.000	0.206 -0.901 - 1.313	-0.666 -1.952 - 0.620
販売		-0.188 -0.932 - 0.557	0.743 -0.009 - 1.495	0.012 -0.681 - 0.704	0.584 -0.107 - 1.276	-0.140 -0.834 - 0.555
サービス		-0.172 -0.660 - 0.317	0.179 -0.241 - 0.600	0.318 -0.080 - 0.716	0.370 -0.027 - 0.766	-0.022 -0.412 - 0.369
農林漁業		1.031 -1.087 - 3.150	0.150 -0.988 - 1.289	2.480 -0.921 - 0.439	1.081 -0.285 - 2.447	0.700 -0.518 - 1.919
生産工程		-0.289 -0.747 - 0.169	0.191 -0.202 - 0.584	0.237 -0.138 - 0.611	0.579 -0.188 - 0.971	0.574 -0.180 - 0.968
輸送・機械運転		-0.366 -1.763 - 1.032	1.735 -0.223 - 3.247	1.030 -0.273 - 2.333	2.572 -0.868 - 4.276	-0.045 -1.312 - 1.222
運搬・清掃・包装等						
その他の職業		-0.285 -0.805 - 0.235	-0.092 -0.546 - 0.363	0.298 -0.145 - 0.741	0.500 -0.046 - 0.954	0.055 -0.389 - 0.498
B票間9[対象者の週所定労働時間]		13	14	15	16	17
(Ref=30時間以上) 10時間未満		0.382 -0.541 - 1.306	0.395 -0.363 - 1.152	0.772 -0.009 - 1.553	-0.704 -1.417 - 0.009	0.396 -0.368 - 1.160
10時間以上20時間未満		-0.107 -0.738 - 0.525	1.647 -0.879 - 2.414	-0.007 -0.548 - 0.534	-0.481 -0.988 - 0.025	0.014 -0.508 - 0.537
20時間以上30時間未満		0.201 -0.139 - 0.541	0.756 -0.454 - 1.057	0.065 -0.214 - 0.343	0.084 -0.202 - 0.369	0.346 -0.064 - 0.627
B票間10～12[対象者の手帳所持勤務期間]		13	14	15	16	17
(Ref= 1 年以上) 3か月未満		-0.392 -1.232 - 0.449	-0.673 -1.337 - -0.009	-0.078 -0.789 - 0.632	-0.097 -0.832 - 0.639	-0.327 -0.992 - 0.338
3か月以上6か月未満		-0.295 -0.948 - 0.358	-0.151 -0.706 - 0.404	-0.447 -0.973 - 0.079	0.195 -0.398 - 0.788	0.220 -0.345 - 0.785
6か月以上1年未満		-0.040 -0.547 - 0.467	-0.127 -0.574 - 0.319	0.083 -0.339 - 0.505	-0.470 -0.875 - -0.064	-0.242 -0.660 - 0.176
B票間13～14[支援機関との連携]		13	14	15	16	17
(Ref=連携なし) 採用前連携		0.055 -0.271 - 0.381	-0.005 -0.290 - 0.280	0.429 -0.153 - 0.705	0.240 -0.039 - 0.520	0.332 -0.051 - 0.612
採用後連携		0.097 -0.367 - 0.561	0.021 -0.372 - 0.414	0.254 -0.117 - 0.625	0.278 -0.111 - 0.666	0.287 -0.105 - 0.680
連携時期不明		0.217 -0.368 - 0.803	0.296 -0.178 - 0.771	0.447 -0.010 - 0.903	0.946 -0.440 - 1.453	0.671 -0.189 - 1.153
B票間16[対象者の体調変化把握法]		13	14	15	16	17
01=声かけ 実施(Ref=未実施)		0.395 -0.082 - 0.707	0.153 -0.132 - 0.439	0.265 -0.013 - 0.543	0.442 -0.167 - 0.717	0.456 -0.176 - 0.736
02=日誌 実施(Ref=未実施)		0.613 -0.093 - 1.133	-0.182 -0.553 - 0.189	-0.039 -0.414 - 0.336	0.596 -0.183 - 1.008	0.457 -0.049 - 0.866
03=定期面談 実施(Ref=未実施)		0.434 -0.149 - 0.718	0.392 -0.152 - 0.633	0.079 -0.154 - 0.312	0.529 -0.291 - 0.787	0.345 -0.105 - 0.586
B票間17[対象者の就業上の課題]		13	14	15	16	17
01=指示に対する理解力 (連続変数)		0.152 -0.046 - 0.350	0.136 -0.032 - 0.305	0.003 -0.161 - 0.167	0.238 -0.069 - 0.407	-0.021 -0.188 - 0.146
02=職務遂行の正確さ (連続変数)		-0.026 -0.230 - 0.178	-0.022 -0.199 - 0.154	0.138 -0.033 - 0.309	-0.069 -0.243 - 0.104	-0.051 -0.227 - 0.124
03=職務遂行の能率 (連続変数)		-0.036 -0.228 - 0.155	-0.128 -0.291 - 0.034	-0.158 -0.315 - -0.001	-0.058 -0.220 - 0.104	0.005 -0.156 - 0.166
04=とっさの事態に対する判断力 (連続変数)		-0.004 -0.160 - 0.152	0.109 -0.026 - 0.243	0.137 -0.008 - 0.265	0.110 -0.020 - 0.241	0.299 -0.166 - 0.432
05=報告・連絡・相談をする (連続変数)		0.078 -0.245 - 0.088	-0.137 -0.281 - 0.007	-0.222 -0.362 - -0.083	0.003 -0.139 - 0.145	-0.056 -0.199 - 0.086
06=症状の安定 (連続変数)		0.681 -0.522 - 0.840	0.253 -0.134 - 0.371	-0.034 -0.147 - 0.079	0.187 -0.073 - 0.302	0.102 -0.012 - 0.217
07=勤労意欲 (連続変数)		-0.009 -0.197 - 0.178	0.146 -0.011 - 0.303	0.281 -0.132 - 0.431	0.111 -0.040 - 0.263	0.137 -0.016 - 0.289
08=出退勤等の労働習慣 (連続変数)		0.313 -0.122 - 0.504	0.227 -0.080 - 0.375	0.054 -0.079 - 0.187	-0.070 -0.204 - 0.064	-0.015 -0.150 - 0.120
09=仕事に必要なコミュニケーション (連続変数)		-0.095 -0.255 - 0.065	-0.016 -0.156 - 0.124	0.089 -0.044 - 0.223	0.123 -0.012 - 0.259	-0.014 -0.150 - 0.122
10=自身の障害に対する自己理解 (連続変数)		-0.259 -0.436 - -0.082	-0.069 -0.217 - 0.080	-0.173 -0.315 - -0.031	-0.055 -0.201 - 0.091	-0.196 -0.341 - -0.051
11=記憶や注意などの認知特性 (連続変数)		-0.090 -0.264 - 0.084	-0.168 -0.312 - -0.024	-0.097 -0.239 - 0.044	-0.055 -0.200 - 0.089	0.008 -0.137 - 0.152
B票間18[支援機関に受けたサービス]		13	14	15	16	17
01=対象者に関する情報提供 活用(Ref=未活用)		0.022 -0.292 - 0.337	0.052 -0.214 - 0.317	0.064 -0.195 - 0.323	0.046 -0.215 - 0.308	0.053 -0.208 - 0.314
02=制度・事例の情報提供 活用(Ref=未活用)		0.047 -0.305 - 0.399	0.264 -0.041 - 0.569	-0.028 -0.318 - 0.261	0.102 -0.203 - 0.407	0.075 -0.235 - 0.384
03=障害理解のための研修等 活用(Ref=未活用)						
04=業務や労働条件の設定 活用(Ref=未活用)		-0.315 -0.661 - 0.031	-0.031 -0.331 - 0.269	-0.363 -0.647 - -0.079	-0.423 -0.716 - -0.129	-0.321 -0.617 - -0.025
05=障害者本人の障害理解の促進 活用(Ref=未活用)		0.111 -0.303 - 0.526	0.062 -0.273 - 0.396	0.027 -0.299 - 0.353	0.246 -0.101 - 0.594	0.468 -0.110 - 0.825
06=業務指示・手順の示し方設定 活用(Ref=未活用)		-0.304 -0.698 - 0.090	-0.159 -0.498 - 0.180	0.076 -0.260 - 0.412	0.380 -0.028 - 0.733	0.172 -0.186 - 0.529
07=職務再設計 活用(Ref=未活用)		-0.276 -1.097 - 0.545	-0.388 -1.096 - 0.320	-0.011 -0.685 - 0.664	0.485 -0.350 - 1.320	0.830 -0.079 - 1.739
08=日々の業務・健康管理 活用(Ref=未活用)		0.666 -0.243 - 1.090	0.548 -0.208 - 0.889	0.289 -0.032 - 0.610	0.056 -0.268 - 0.380	-0.013 -0.342 - 0.316
09=日常生活管理 活用(Ref=未活用)		-0.164 -0.656 - 0.329	-0.090 -0.488 - 0.308	0.110 -0.271 - 0.491	-0.286 -0.667 - 0.094	-0.230 -0.612 - 0.152
10=会社と家庭の間の調整 活用(Ref=未活用)		0.178 -0.298 - 0.654	0.012 -0.373 - 0.398	0.114 -0.265 - 0.494	0.252 -0.153 - 0.656	0.323 -0.087 - 0.733
11=職場定着に向けた取組 活用(Ref=未活用)		0.154 -0.525 - 0.833	0.251 -0.298 - 0.800	0.325 -0.194 - 0.845	0.240 -0.316 - 0.797	0.842 -0.228 - 1.455
【調整変数】		13	14	15	16	17
B票間2[対象者の性別] 男性(Ref=女性)		0.083 -0.191 - 0.357	-0.086 -0.321 - 0.148	-0.170 -0.396 - 0.056	-0.189 -0.420 - 0.042	-0.024 -0.251 - 0.203
B票3間3[対象者の年齢] (Ref=60代) 10代		-0.428 -2.061 - 1.205	-1.021 -2.420 - 0.379	-0.128 -1.594 - 1.337	-0.841 -2.317 - 0.635	0.600 -1.303 - 2.502
20代		0.198 -0.580 - 0.856	-0.124 -0.755 - 0.506	-0.569 -1.181 - 0.042	0.273 -0.304 - 0.851	0.010 -0.562 - 0.585
30代		0.024 -0.665 - 0.713	-0.078 -0.685 - 0.528	-0.619 -1.205 - -0.034	0.112 -0.436 - 0.660	-0.079 -0.622 - 0.463
40代		0.293 -0.392 - 0.978	-0.074 -0.676 - 0.528	-0.331 -0.915 - 0.252	0.355 -0.188 - 0.898	0.096 -0.441 - 0.633
50代		0.189 -0.502 - 0.881	0.048 -0.562 - 0.657	-0.585 -1.172 - 0.001	0.362 -0.189 - 0.914	0.007 -0.538 - 0.553

9-1 一般化線形モデルの回帰係数【調査票B問19①実施有無】(4)

* [B]は回帰係数、「95%CI」は回帰係数の95%信頼区間の下限・上限を示す

* [Ref=○○]は、○○が基準カテゴリーであることを示す

パラメータ	対象者に対する事業所の配慮・措置項目									
	18 教育訓練		19 評価共有		20 職場外課題		21 情報共有		22 産保活用	
A票問1[企業等の従業員数]	B	95%CI	B	95%CI	B	95%CI	B	95%CI	B	95%CI
(Ref=1,000人以上) 50人未満	0.543	-0.719 - 1.805	1.052	-0.082 - 2.185	0.122	-0.946 - 1.189	0.813	-0.215 - 1.840	1.100	-0.035 - 2.235
50～99人	0.638	-1.388 - 0.111	-0.090	-0.560 - 0.380	0.468	-0.001 - 0.937	0.066	-0.522 - 0.654	-0.678	-1.324 - -0.033
100～299人	-0.388	-0.950 - -0.175	0.000	-0.369 - 0.368	0.187	-0.177 - 0.551	0.102	-0.360 - 0.565	-0.727	-1.183 - -0.270
300～499人	-0.352	-0.974 - 0.270	-0.084	-0.479 - 0.310	0.196	-0.201 - 0.592	-0.208	-0.731 - 0.314	-0.699	-1.207 - -0.191
500～999人	-0.199	-0.772 - 0.373	0.271	-0.107 - 0.649	0.440	0.066 - 0.814	0.488	0.030 - 0.946	-0.196	-0.641 - 0.249
A票問2[企業等の主な事業内容]	18		19		20		21		22	
(Ref=医療・福祉) 建設業	-0.326	-1.539 - 0.887	-0.085	-0.735 - 0.564	0.698	0.034 - 1.363	-0.135	-1.032 - 0.761	-0.823	-1.890 - 0.244
製造業	0.376	-0.166 - 0.917	-0.122	-0.483 - 0.238	0.239	-0.126 - 0.605	0.103	-0.347 - 0.552	0.275	-0.203 - 0.752
情報通信業	0.278	-0.513 - 1.070	-0.293	-0.837 - 0.251	-0.034	-0.587 - 0.520	0.517	-0.145 - 1.180	0.795	0.152 - 1.438
運輸業、郵便業	0.690	-0.129 - 1.509	0.422	-0.148 - 0.992	0.308	-0.273 - 0.890	0.191	-0.513 - 0.895	0.774	0.084 - 1.463
卸売業、小売業	0.160	-0.434 - 0.754	0.182	-0.200 - 0.565	0.055	-0.322 - 0.432	0.121	-0.366 - 0.609	-0.308	-0.893 - 0.277
金融業、保険業	0.335	-0.635 - 1.305	-0.169	-0.835 - 0.497	0.772	0.106 - 1.438	0.854	0.121 - 1.587	0.942	0.233 - 1.651
不動産業他	0.242	-0.935 - 1.420	0.904	-0.018 - 1.827	0.299	-0.527 - 1.125	-1.710	-3.093 - -0.326	-0.120	-1.216 - 0.976
学術・専門・技術	0.179	-1.187 - 1.545	-0.240	-1.039 - 0.559	-0.980	-1.838 - -0.122	-0.291	-1.501 - 0.919	-0.917	-2.128 - 0.294
宿泊・飲食	-0.410	-1.829 - 1.008	-0.053	-0.849 - 0.743	0.177	-0.623 - 0.977	-0.050	-1.022 - 0.922	-0.127	-1.240 - 0.986
生活関連、娯楽	-0.872	-2.348 - 0.605	-0.238	-0.953 - 0.476	-0.398	-1.119 - 0.323	-0.584	-1.719 - 0.550	-0.156	-1.283 - 0.970
教育、学習支援	0.135	-0.990 - 1.259	-1.040	-1.735 - -0.345	0.346	-0.323 - 1.014	-0.118	-0.972 - 0.736	-0.497	-1.385 - 0.391
04=作業手順の簡素化等	-0.633	-1.961 - 0.695	-0.252	-0.966 - 0.463	-0.554	-1.283 - 0.175	-1.095	-2.181 - -0.008	-1.555	-3.158 - -0.048
複合サービス事業	-0.633	-1.961 - 0.695	-0.252	-0.966 - 0.463	-0.554	-1.283 - 0.175	-1.095	-2.181 - -0.008	-1.555	-3.158 - -0.048
サービス業	-0.251	-0.870 - 0.369	0.243	-0.126 - 0.612	0.504	0.137 - 0.871	0.165	-0.288 - 0.619	0.008	-0.480 - 0.496
A票問3[企業等の雇用障害者数]	18		19		20		21		22	
01=雇用身体障害者数 (連続変数)	0.009	0.001 - 0.017	0.005	-0.004 - 0.014	0.005	-0.003 - 0.012	0.002	-0.007 - 0.011	0.000	-0.007 - 0.008
02=雇用知的障害者数 (連続変数)	-0.002	-0.009 - 0.004	-0.004	-0.010 - 0.002	-0.003	-0.009 - 0.003	-0.007	-0.014 - 0.001	0.000	-0.007 - 0.006
03=雇用精神障害者数 (連続変数)	-0.006	-0.021 - 0.009	0.006	-0.009 - 0.022	-0.005	-0.018 - 0.008	0.020	0.006 - 0.035	0.000	-0.016 - 0.015
A票問4[企業等全体の配慮・措置]	18		19		20		21		22	
01=従業員の理解促進 実施(Ref=未実施)	0.262	-0.118 - 0.641	-0.077	-0.343 - 0.189	-0.074	-0.343 - 0.195	0.165	-0.150 - 0.481	0.122	-0.217 - 0.462
02=専門援助者の配置 実施(Ref=未実施)	-0.100	-0.486 - 0.287	0.029	-0.225 - 0.284	0.414	0.157 - 0.671	0.041	-0.271 - 0.353	-0.065	-0.410 - 0.279
03=特性に応じた配置等 実施(Ref=未実施)	0.406	-0.115 - 0.927	0.302	0.027 - 0.577	0.008	-0.268 - 0.284	0.352	-0.041 - 0.746	0.137	-0.269 - 0.543
04=作業手順の簡素化等 実施(Ref=未実施)	-0.119	-0.485 - 0.247	0.293	0.058 - 0.529	0.073	-0.166 - 0.312	-0.115	-0.410 - 0.179	-0.087	-0.402 - 0.228
05=配慮した労働条件 実施(Ref=未実施)	0.251	-0.119 - 0.621	0.065	-0.151 - 0.281	0.130	-0.087 - 0.347	0.492	0.200 - 0.785	0.253	-0.051 - 0.557
06=物理的就業環境の整備 実施(Ref=未実施)	-0.655	-1.187 - -0.122	0.150	-0.225 - 0.525	0.422	0.041 - 0.803	-0.177	-0.593 - 0.239	-0.110	-0.559 - 0.339
07=感覚過敏対応等の機器提供 実施(Ref=未実施)	0.575	-0.240 - 1.390	0.932	0.138 - 1.726	-0.176	-0.856 - 0.504	-0.452	-1.296 - 0.392	1.066	0.384 - 1.748
08=休憩室等の福利厚生 実施(Ref=未実施)	0.044	-0.338 - 0.425	-0.215	-0.483 - 0.054	0.209	-0.068 - 0.487	-0.128	-0.447 - 0.190	-0.026	-0.380 - 0.329
09=定期面談 実施(Ref=未実施)	0.249	-0.143 - 0.641	0.315	0.088 - 0.542	-0.048	-0.276 - 0.180	0.255	-0.051 - 0.561	0.033	-0.289 - 0.355
10=特性を踏まえた人事評価 実施(Ref=未実施)	0.322	-0.048 - 0.692	0.317	0.060 - 0.573	0.133	-0.124 - 0.390	0.006	-0.314 - 0.302	-0.027	-0.365 - 0.312
11=配慮した教育訓練 実施(Ref=未実施)	1.014	0.565 - 1.463	0.100	-0.302 - 0.502	0.098	-0.297 - 0.492	-0.327	-0.775 - 0.122	0.065	-0.391 - 0.522
12=日常生活支援の整備 実施(Ref=未実施)	0.247	-0.174 - 0.669	0.022	-0.291 - 0.334	0.154	-0.167 - 0.475	0.598	0.260 - 0.936	-0.180	-0.568 - 0.209
13=能力希望に応じた正社員登用 実施(Ref=未実施)	0.287	-0.147 - 0.720	0.223	-0.078 - 0.523	0.232	-0.066 - 0.531	0.041	-0.314 - 0.396	0.290	-0.075 - 0.655
A票問5[企業等の雇用管理担当部署・者]	18		19		20		21		22	
01=業務面の指導 (Ref=配属先) 人事等	0.833	-0.048 - 1.713	-0.401	-0.990 - 0.188	0.723	0.107 - 1.339	0.175	-0.525 - 0.875	0.549	-0.249 - 1.346
配属+人事	-0.024	-0.480 - 0.433	-0.237	-0.540 - 0.067	0.232	-0.073 - 0.537	0.107	-0.248 - 0.461	-0.322	-0.707 - 0.063
配属+産保	1.907	-0.174 - 3.988	0.543	-1.243 - 2.330	-2.864	-4.893 - -0.835	-1.377	-3.262 - 0.507	-0.302	-1.723 - 1.118
配属+人事+産保	1.827	0.620 - 3.034	0.381	-0.772 - 1.534	0.707	-0.459 - 1.873	-1.140	-2.609 - 0.329	1.605	0.408 - 2.803
02=必要な配慮の確認 (Ref=配属先) 人事等	-1.027	-1.606 - -0.448	-0.001	-0.332 - 0.330	-0.134	-0.468 - 0.199	0.077	-0.362 - 0.515	-0.172	-0.655 - 0.311
配属+人事	-0.351	-0.812 - 0.109	0.436	0.135 - 0.738	0.046	-0.253 - 0.344	0.291	-0.100 - 0.682	-0.324	-0.754 - 0.106
人事+産保	-2.193	-4.351 - -0.035	0.376	-0.642 - 1.394	1.192	-0.035 - 2.420	-0.166	-1.377 - 1.045	0.652	-0.326 - 1.630
配属+人事+産保	-1.813	-2.681 - -0.946	0.290	-0.233 - 0.814	0.154	-0.351 - 0.659	0.091	-0.516 - 0.697	0.312	-0.250 - 0.874
03=体調等の相談 (Ref=配属先) 人事等	0.110	-0.614 - 0.835	-0.443	-0.878 - -0.008	-0.221	-0.654 - 0.212	0.021	-0.537 - 0.579	-0.031	-0.737 - 0.674
産保スタッフ	0.631	-0.418 - 1.681	-0.116	-0.778 - 0.545	0.257	-0.435 - 0.948	1.484	0.729 - 2.238	2.294	1.562 - 3.027
配属+人事	-0.048	-0.562 - 0.466	-0.181	-0.497 - 0.134	0.015	-0.302 - 0.333	-0.242	-0.671 - 0.187	0.320	-0.193 - 0.834
配属+産保	-0.592	-1.551 - 0.367	-0.325	-0.862 - 0.211	-0.251	-0.793 - 0.292	0.058	-0.604 - 0.721	1.374	0.751 - 1.997
人事+産保	0.100	-0.814 - 1.014	-0.088	-0.673 - 0.498	0.524	-0.073 - 1.120	0.387	-0.292 - 1.066	2.005	1.353 - 2.657
配属+人事+産保	0.304	-0.250 - 0.858	-0.026	-0.391 - 0.338	0.118	-0.241 - 0.478	0.101	-0.354 - 0.557	1.794	1.306 - 2.281
A票問6[企業等の活用している助成金]	18		19		20		21		22	
活用(Ref=未活用)	0.199	-0.129 - 0.527	-0.158	-0.367 - 0.052	0.200	-0.010 - 0.410	-0.224	-0.490 - 0.042	0.028	-0.252 - 0.307
B票問1[対象者の事業所の事業形態]	18		19		20		21		22	
(Ref=一般の企業) 特例子会社	0.229	-0.524 - 0.982	1.778	0.983 - 2.572	0.808	0.105 - 1.512	-0.547	-1.265 - 0.172	-2.611	-4.209 - -1.013
就労継続支援A型事業所	-1.646	-3.526 - 0.234	0.752	-0.365 - 1.870	1.188	-0.065 - 2.440	0.716	-0.418 - 1.850	-0.049	-1.281 - 1.184
B票問4[対象者の主な疾患]	18		19		20		21		22	
(Ref=気分障害) 統合失調症	0.466	0.013 - 0.918	-0.150	-0.476 - 0.175	0.185	-0.145 - 0.514	0.105	-0.267 - 0.477	-0.032	-0.456 - 0.391
てんかん	0.817	-1.959 - 0.325	-0.147	-0.648 - 0.354	-0.022	-0.530 - 0.486	0.068	-0.592 - 0.729	-0.115	-0.815 - 0.586
高次脳機能障害	0.217	-0.861 - 1.295	-0.152	-0.777 - 0.473	-0.119	-0.739 - 0.502	-0.186	-1.002 - 0.631	0.010	-0.870 - 0.890
ASD	-0.048	-0.562 - 0.465	-0.171	-0.504 - 0.163	-0.042	-0.378 - 0.293	-0.535	-0.961 - -0.110	-0.155	-0.599 - 0.288
ADHD	0.338	-0.263 - 0.938	0.200	-0.216 - 0.617	0.400	-0.016 - 0.815	-0.758	-1.322 - -0.194	-0.147	-0.684 - 0.390
その他の発達障害	0.333	-0.405 - 1.070	0.095	-0.389 - 0.579	0.206	-0.285 - 0.697	0.367	-0.209 - 0.943	0.430	-0.184 - 1.044
その他の精神障害	0.561	-0.047 - 1.168	0.534	0.053 - 1.016	0.329	-0.134 - 0.793	-0.424	-1.033 - 0.185	0.075	-0.521 - 0.671
不明の精神障害	0.063	-0.624 - 0.499	0.113	-0.194 - 0.419	0.125	-0.184 - 0.434	0.162	-0.242 - 0.566	-0.015	-0.449 - 0.420

B票間5[対象者の重複する疾患（障害）]		18		19		20		21		22	
あり(Ref=なし)		-0.314	-0.649 - 0.020	-0.012	-0.218 - 0.195	-0.157	-0.365 - 0.051	0.187	-0.074 - 0.449	-0.077	-0.360 - 0.205
パラメータ		教育訓練		目標決定		職場外課題		情報共有		産保活用	
B票間6[対象者の手帳の等級]		18		19		20		21		22	
(Ref=3級) 1級		0.303	-0.567 - 1.172	-0.090	-0.704 - 0.524	-0.262	-0.857 - 0.333	-0.437	-1.246 - 0.373	0.497	-0.213 - 1.208
	2級	-0.080	-0.397 - 0.237	-0.056	-0.259 - 0.148	-0.080	-0.286 - 0.126	-0.063	-0.319 - 0.192	-0.093	-0.368 - 0.181
B票間7[対象者の雇用形態]		18		19		20		21		22	
正社員(Ref=正社員以外)		-0.506	-0.953 - -0.060	0.415	0.149 - 0.680	-0.163	-0.428 - 0.101	0.335	-0.012 - 0.683	-0.129	-0.477 - 0.219
B票間8[対象者の職種]		18		19		20		21		22	
(Ref=事務) 専門・技術		0.755	0.120 - 1.389	0.384	-0.029 - 0.796	0.092	-0.317 - 0.501	0.210	-0.319 - 0.739	0.063	-0.446 - 0.573
	管理	0.648	-1.707 - 3.003	-0.826	-2.121 - 0.469	-0.166	-1.394 - 1.062	0.627	-0.818 - 2.072	0.029	-1.650 - 1.707
	販売	-0.942	-3.032 - 1.149	-0.531	-1.219 - 0.156	0.015	-0.678 - 0.707	-0.434	-1.577 - 0.709	-1.610	-3.703 - 0.483
	サービス	0.254	-0.354 - 0.862	-0.239	-0.616 - 0.137	-0.127	-0.505 - 0.250	0.038	-0.456 - 0.531	-0.150	-0.708 - 0.407
	農林漁業	0.842	-0.479 - 2.163	0.048	-1.017 - 1.113	1.663	0.089 - 3.238	0.595	-0.621 - 1.812	1.502	0.254 - 2.751
	生産工程	0.063	-0.522 - 0.649	0.045	-0.322 - 0.411	0.082	-0.293 - 0.457	0.054	-0.425 - 0.534	-0.177	-0.685 - 0.330
	輸送・機械運転	0.554	-1.714 - 2.823	-0.661	-1.969 - 0.647	-0.141	-1.466 - 1.184	-0.162	-2.350 - 2.026	-0.854	-3.125 - 1.417
	運搬・清掃・包装等										
	その他の職業	0.391	-0.236 - 1.018	-0.092	-0.516 - 0.333	0.049	-0.378 - 0.476	0.428	-0.070 - 0.926	0.153	-0.416 - 0.721
B票間9[対象者の週所定労働時間]		18		19		20		21		22	
(Ref=30時間以上) 10時間未満		0.041	-1.056 - 1.138	0.152	-0.545 - 0.849	0.407	-0.300 - 1.115	0.179	-0.702 - 1.060	0.409	-0.442 - 1.259
	10時間以上20時間未満	0.591	-0.108 - 1.290	0.220	-0.268 - 0.709	0.203	-0.294 - 0.701	0.449	-0.115 - 1.014	0.122	-0.559 - 0.804
	20時間以上30時間未満	-0.097	-0.500 - 0.306	0.023	-0.239 - 0.285	0.220	-0.043 - 0.482	0.138	-0.189 - 0.466	-0.127	-0.505 - 0.251
B票間10～12[対象者の手帳所持勤務期間]		18		19		20		21		22	
(Ref= 1 年以上) 3か月未満		0.460	-0.470 - 1.391	-0.402	-1.062 - 0.258	-0.414	-1.100 - 0.271	0.101	-0.724 - 0.927	-0.418	-1.412 - 0.577
	3か月以上6か月未満	0.200	-0.492 - 0.893	0.008	-0.522 - 0.537	-0.394	-0.915 - 0.127	-0.089	-0.753 - 0.575	-0.104	-0.801 - 0.593
	6か月以上1年未満	-0.366	-1.000 - 0.269	-0.114	-0.518 - 0.290	-0.312	-0.705 - 0.081	-0.152	-0.649 - 0.345	0.213	-0.286 - 0.712
B票間13～14[支援機関との連携]		18		19		20		21		22	
(Ref=連携なし) 採用前連携		0.464	0.027 - 0.901	0.113	-0.153 - 0.380	0.386	0.120 - 0.652	0.994	0.635 - 1.353	0.062	-0.300 - 0.424
	採用後連携	-0.075	-0.661 - 0.512	-0.092	-0.458 - 0.275	0.121	-0.245 - 0.486	0.730	0.279 - 1.182	0.114	-0.359 - 0.586
	連携時期不明	1.105	0.479 - 1.731	0.003	-0.429 - 0.435	0.456	0.024 - 0.888	0.780	0.236 - 1.324	0.257	-0.316 - 0.829
B票間16[対象者の体調変化把握法]		18		19		20		21		22	
01=声かけ	実施(Ref=未実施)	0.218	-0.254 - 0.690	0.192	-0.076 - 0.459	0.523	0.252 - 0.795	0.336	-0.033 - 0.704	0.055	-0.300 - 0.411
02=日誌	実施(Ref=未実施)	0.422	-0.040 - 0.885	0.628	0.254 - 1.002	0.299	-0.072 - 0.671	0.188	-0.216 - 0.592	0.117	-0.323 - 0.558
03=定期面談	実施(Ref=未実施)	0.322	-0.034 - 0.678	0.717	0.496 - 0.938	0.583	0.361 - 0.806	0.170	-0.115 - 0.456	0.481	0.181 - 0.782
B票間17[対象者の就業上の課題]		18		19		20		21		22	
01=指示に対する理解力	(連続変数)	0.207	-0.029 - 0.442	0.071	-0.084 - 0.225	0.157	0.002 - 0.312	0.199	0.012 - 0.387	0.132	-0.074 - 0.338
02=職務遂行の正確さ	(連続変数)	0.038	-0.211 - 0.288	0.014	-0.148 - 0.176	-0.129	-0.292 - 0.034	-0.122	-0.320 - 0.075	-0.108	-0.325 - 0.108
03=職務遂行の能率	(連続変数)	-0.202	-0.436 - 0.031	0.056	-0.094 - 0.206	-0.073	-0.223 - 0.078	-0.095	-0.282 - 0.092	0.045	-0.157 - 0.248
04=とっさの事態に対する判断力	(連続変数)	0.037	-0.151 - 0.226	0.092	-0.031 - 0.216	0.025	-0.100 - 0.149	0.148	-0.006 - 0.303	-0.114	-0.283 - 0.055
05=報告・連絡・相談をする	(連続変数)	-0.062	-0.267 - 0.142	-0.156	-0.289 - 0.023	-0.086	-0.220 - 0.047	-0.104	-0.267 - 0.059	0.018	-0.162 - 0.198
06=症状の安定	(連続変数)	0.102	-0.064 - 0.269	-0.005	-0.114 - 0.103	0.213	0.104 - 0.322	0.129	-0.001 - 0.260	0.080	-0.059 - 0.219
07=勤労意欲	(連続変数)	0.062	-0.157 - 0.281	-0.108	-0.248 - 0.032	-0.001	-0.143 - 0.141	0.227	0.057 - 0.396	0.172	-0.015 - 0.358
08=出退勤等の労働習慣	(連続変数)	-0.051	-0.253 - 0.152	0.057	-0.070 - 0.184	0.107	-0.023 - 0.237	0.074	-0.077 - 0.225	0.060	-0.104 - 0.224
09=仕事に必要なコミュニケーション	(連続変数)	-0.008	-0.203 - 0.187	-0.076	-0.204 - 0.051	-0.003	-0.131 - 0.125	0.010	-0.147 - 0.167	-0.070	-0.242 - 0.103
10=自身の障害に対する自己理解	(連続変数)	-0.179	-0.385 - 0.027	-0.086	-0.222 - 0.051	-0.084	-0.221 - 0.052	-0.118	-0.281 - 0.045	0.043	-0.138 - 0.223
11=記憶や注意などの認知特性	(連続変数)	0.010	-0.191 - 0.211	0.037	-0.096 - 0.170	0.144	0.009 - 0.278	0.037	-0.126 - 0.200	-0.132	-0.314 - 0.051
B票間18[支援機関に受けたサービス]		18		19		20		21		22	
01=対象者に関する情報提供	活用(Ref=未活用)	0.373	-0.002 - 0.748	0.295	0.050 - 0.540	-0.086	-0.335 - 0.162	-0.135	-0.435 - 0.164	-0.117	-0.447 - 0.213
02=制度・事例の情報提供	活用(Ref=未活用)	0.029	-0.366 - 0.424	0.001	-0.277 - 0.280	-0.129	-0.409 - 0.151	0.282	-0.043 - 0.608	0.148	-0.230 - 0.527
03=障害理解のための研修等	活用(Ref=未活用)			-0.156	-0.469 - 0.157	0.364	0.044 - 0.684	0.150	-0.202 - 0.502	-0.025	-0.436 - 0.386
04=業務や労働条件の設定	活用(Ref=未活用)	-0.179	-0.571 - 0.212	-0.075	-0.349 - 0.199	-0.021	-0.295 - 0.253	-0.234	-0.562 - 0.093	0.040	-0.333 - 0.412
05=障害者本人の障害理解の促進	活用(Ref=未活用)	0.259	-0.148 - 0.667	0.202	-0.106 - 0.509	0.267	-0.050 - 0.583	0.539	0.204 - 0.874	0.073	-0.330 - 0.475
06=業務指示・手順の示し方設定	活用(Ref=未活用)	0.579	0.155 - 1.002	0.101	-0.214 - 0.416	-0.118	-0.435 - 0.200	0.189	-0.172 - 0.549	0.475	0.063 - 0.887
07=職務再設計	活用(Ref=未活用)	0.295	-0.474 - 1.064	-0.264	-0.902 - 0.375	-0.274	-0.930 - 0.381	-0.270	-0.971 - 0.431	-0.087	-0.902 - 0.727
08=日々の業務・健康管理	活用(Ref=未活用)	0.416	0.024 - 0.807	0.193	-0.107 - 0.493	0.169	-0.138 - 0.475	0.560	0.228 - 0.892	0.311	-0.080 - 0.703
09=日常生活管理	活用(Ref=未活用)	-0.105	-0.568 - 0.357	-0.073	-0.423 - 0.276	0.450	0.076 - 0.825	0.069	-0.307 - 0.444	-0.464	-0.926 - 0.002
10=会社と家庭の間の調整	活用(Ref=未活用)	-0.430	-0.947 - 0.087	0.363	0.006 - 0.719	0.274	-0.098 - 0.645	0.421	0.035 - 0.807	0.109	-0.361 - 0.580
11=職場定着に向けた取組	活用(Ref=未活用)	-0.096	-0.742 - 0.549	0.151	-0.342 - 0.643	0.273	-0.256 - 0.802	0.509	0.009 - 1.008	0.465	-0.128 - 1.058
【調整変数】		18		19		20		21		22	
B票間2[対象者の性別]	男性(Ref=女性)	0.613	0.265 - 0.961	0.200	-0.018 - 0.418	-0.089	-0.309 - 0.130	0.128	-0.144 - 0.400	-0.043	-0.332 - 0.246
B票3間3[対象者の年齢]	(Ref=60代) 10代	1.524	-0.250 - 3.299	-0.329	-1.722 - 1.063	-0.698	-2.087 - 0.691	-1.075	-2.973 - 0.823	-0.856	-3.071 - 1.358
	20代	0.621	-0.359 - 1.641	0.883	0.300 - 1.466	0.246	-0.308 - 0.800	-0.377	-1.076 - 0.322	0.195	-0.625 - 1.015
	30代	0.438	-0.547 - 1.422	0.673	0.114 - 1.231	0.220	-0.309 - 0.750	-0.362	-1.026 - 0.302	0.358	-0.429 - 1.145
	40代	1.026	0.054 - 1.997	0.774	0.220 - 1.328	0.586	0.062 - 1.110	-0.081	-0.735 - 0.572	0.458	-0.323 - 1.240
	50代	0.770	-0.216 - 1.756	0.725	0.164 - 1.286	0.593	0.061 - 1.124	0.196	-0.460 - 0.852	0.353	-0.438 - 1.145

9-2 一般化線形モデルの回帰係数【調査票B問19②有効性】(1)

*「B」は回帰係数、「95%CI」は回帰係数の95%信頼区間の下限・上限を示す

*「Ref=○○」は、○○が基準カテゴリであることを示す

パラメータ		対象者に対する事業所の配慮・措置項目												
		01 職場実習		02 援助者		03 担当者		04 定期面談		05 就業環境		06 休憩場所		
A票問1[企業等の従業員数]		B	95%CI	B	95%CI	B	95%CI	B	95%CI	B	95%CI	B	95%CI	
(Ref=1,000人以上)	50人未満	0.124	-0.155 - 0.403	0.772	0.215 - 1.329	-0.279	-0.529 - -0.028	-0.001	-0.272 - 0.270	0.015	-0.436 - 0.465	0.045	-0.341 - 0.432	
	50～99人	0.082	-0.055 - 0.219	0.242	0.007 - 0.477	0.089	-0.035 - 0.212	0.157	0.019 - 0.295	0.145	-0.064 - 0.355	-0.042	-0.258 - 0.173	
	100～299人	0.097	-0.015 - 0.208	0.083	-0.098 - 0.264	0.026	-0.069 - 0.122	0.068	-0.036 - 0.172	0.000	-0.167 - 0.166	-0.071	-0.243 - 0.100	
	300～499人	0.139	0.017 - 0.262	0.375	0.173 - 0.578	0.069	-0.036 - 0.175	0.093	-0.020 - 0.205	0.044	-0.132 - 0.220	-0.116	-0.303 - 0.071	
	500～999人	0.069	-0.049 - 0.187	0.161	-0.030 - 0.352	0.058	-0.040 - 0.157	0.163	0.057 - 0.268	0.196	0.027 - 0.365	0.015	-0.164 - 0.193	
A票問2[企業等の主な事業内容]		01		02		03		04		05		06		
(Ref=医療・福祉)	建設業	0.226	0.023 - 0.429	-0.120	-0.463 - 0.223	0.046	-0.131 - 0.223	0.189	-0.005 - 0.383	0.311	-0.004 - 0.626	0.430	0.126 - 0.734	
	製造業	0.103	-0.009 - 0.216	-0.175	-0.367 - 0.017	-0.032	-0.130 - 0.065	-0.128	-0.235 - -0.022	-0.249	-0.411 - -0.086	0.092	-0.085 - 0.268	
	情報通信業	-0.099	-0.296 - 0.098	-0.300	-0.577 - -0.022	0.015	-0.133 - 0.164	0.002	-0.153 - 0.156	-0.111	-0.364 - 0.141	0.168	-0.090 - 0.426	
	運輸・郵便	0.181	0.000 - 0.362	0.186	-0.102 - 0.473	0.007	-0.155 - 0.168	-0.060	-0.243 - 0.124	0.013	-0.268 - 0.295	0.021	-0.253 - 0.296	
	卸売・小売	-0.011	-0.124 - 0.102	-0.139	-0.334 - 0.056	0.027	-0.076 - 0.131	-0.090	-0.207 - 0.027	-0.019	-0.200 - 0.163	0.118	-0.065 - 0.301	
	金融・保険	0.145	-0.117 - 0.407	-0.428	-0.823 - -0.034	0.125	-0.046 - 0.296	-0.033	-0.209 - 0.143	-0.052	-0.415 - 0.312	-0.152	-0.457 - 0.152	
	不動産業他	-0.157	-0.493 - 0.180	0.028	-0.404 - 0.461	0.372	0.147 - 0.597	-0.142	-0.365 - 0.081	-0.117	-0.443 - 0.209	0.201	-0.121 - 0.523	
	学術・専門	-0.264	-0.571 - 0.043	-0.381	-0.932 - 0.170	0.243	0.014 - 0.472	0.128	-0.111 - 0.366	-0.043	-0.460 - 0.374	0.095	-0.346 - 0.537	
	宿泊・飲食	0.152	-0.059 - 0.363	0.159	-0.267 - 0.585	0.173	-0.055 - 0.401	0.069	-0.169 - 0.308	0.109	-0.361 - 0.578	-0.088	-0.451 - 0.275	
	生活関連・娯楽	0.002	-0.193 - 0.198	0.225	-0.119 - 0.569	0.104	-0.106 - 0.313	-0.155	-0.380 - 0.070	-0.153	-0.531 - 0.224	-0.095	-0.482 - 0.292	
	教育学習支援	-0.090	-0.360 - 0.180	-0.617	-1.037 - -0.198	-0.148	-0.331 - 0.035	-0.109	-0.294 - 0.075	-0.097	-0.370 - 0.176	-0.016	-0.325 - 0.293	
	複合サービス事業	0.054	-0.161 - 0.269	-0.036	-0.502 - 0.430	-0.134	-0.351 - 0.082	-0.156	-0.402 - 0.090	0.114	-0.239 - 0.467	-0.005	-0.351 - 0.341	
	サービス業	0.016	-0.095 - 0.127	-0.242	-0.429 - -0.056	-0.023	-0.122 - 0.075	-0.073	-0.179 - 0.033	-0.182	-0.349 - -0.015	-0.203	-0.380 - -0.026	
A票問3[企業等の雇用障害者数]		01		02		03		04		05		06		
01=雇用身体障害者数		(連続変数)	0.001	-0.001 - 0.003	0.004	0.001 - 0.007	0.000	-0.001 - 0.002	0.000	-0.001 - 0.002	0.000	-0.006 - 0.005	0.001	-0.002 - 0.004
02=雇用知的障害者数		(連続変数)	0.001	-0.001 - 0.003	-0.001	-0.004 - 0.001	0.000	-0.001 - 0.002	0.001	-0.001 - 0.002	-0.003	-0.006 - 0.000	-0.003	-0.006 - 0.000
03=雇用精神障害者数		(連続変数)	-0.003	-0.007 - 0.001	0.003	-0.002 - 0.008	0.001	-0.002 - 0.004	0.002	-0.001 - 0.005	0.004	-0.001 - 0.010	0.007	0.000 - 0.013
A票問4[企業等全体の配慮・措置]		01		02		03		04		05		06		
01=従業員の理解促進		実施(Ref=未実施)	-0.043	-0.120 - 0.034	0.045	-0.083 - 0.173	-0.029	-0.097 - 0.038	0.033	-0.041 - 0.108	-0.003	-0.120 - 0.113	-0.043	-0.165 - 0.079
02=専門援助者の配置		実施(Ref=未実施)	-0.036	-0.108 - 0.036	-0.088	-0.211 - 0.034	-0.016	-0.083 - 0.051	-0.049	-0.124 - 0.026	-0.146	-0.263 - -0.029	-0.134	-0.254 - -0.014
03=特性に応じた配置等		実施(Ref=未実施)	0.023	-0.072 - 0.119	-0.252	-0.421 - -0.083	-0.002	-0.081 - 0.077	0.085	0.000 - 0.170	-0.139	-0.282 - 0.005	-0.089	-0.239 - 0.061
04=作業手順の簡素化等		実施(Ref=未実施)	0.074	0.002 - 0.145	0.118	0.014 - 0.249	0.045	-0.017 - 0.108	0.065	-0.004 - 0.134	0.042	-0.067 - 0.152	-0.013	-0.123 - 0.096
05=配慮した労働条件		実施(Ref=未実施)	0.105	0.036 - 0.174	0.013	-0.115 - 0.140	0.074	0.013 - 0.135	0.065	-0.001 - 0.130	0.123	0.011 - 0.235	0.168	0.056 - 0.279
06=物理的就業環境の整備		実施(Ref=未実施)	0.038	-0.063 - 0.140	0.199	0.043 - 0.355	0.060	-0.028 - 0.148	0.036	-0.059 - 0.131	0.222	0.091 - 0.353	0.170	0.024 - 0.315
07=感覚過敏対応等の機器提供		実施(Ref=未実施)	-0.069	-0.261 - 0.122	-0.181	-0.458 - 0.096	-0.096	-0.253 - 0.061	-0.117	-0.286 - 0.053	0.076	-0.181 - 0.333	0.125	-0.156 - 0.406
08=休憩室等の福利厚生		実施(Ref=未実施)	0.073	-0.008 - 0.154	0.096	-0.034 - 0.226	0.064	-0.005 - 0.133	0.069	-0.005 - 0.142	0.047	-0.066 - 0.160	0.081	-0.030 - 0.193
09=定期面談		実施(Ref=未実施)	0.074	-0.001 - 0.150	-0.024	-0.156 - 0.109	0.058	-0.008 - 0.123	0.055	-0.017 - 0.127	-0.082	-0.197 - 0.033	-0.049	-0.168 - 0.069
10=特性を踏まえた人事評価		実施(Ref=未実施)	0.002	-0.076 - 0.080	-0.079	-0.207 - 0.049	-0.003	-0.070 - 0.064	0.019	-0.054 - 0.092	0.091	-0.022 - 0.203	-0.010	-0.128 - 0.108
11=配慮した教育訓練		実施(Ref=未実施)	0.171	0.065 - 0.276	0.329	0.142 - 0.515	0.048	-0.044 - 0.141	0.003	-0.096 - 0.102	0.070	-0.089 - 0.230	-0.036	-0.201 - 0.129
12=日常生活支援の整備		実施(Ref=未実施)	-0.021	-0.105 - 0.063	-0.051	-0.190 - 0.088	0.020	-0.055 - 0.096	-0.038	-0.124 - 0.048	-0.073	-0.204 - 0.057	0.070	-0.067 - 0.206
13=能力希望に応じた正社員登用		実施(Ref=未実施)	-0.052	-0.145 - 0.040	-0.113	-0.261 - 0.035	0.035	-0.044 - 0.113	-0.038	-0.120 - 0.044	-0.015	-0.152 - 0.122	0.041	-0.101 - 0.182
A票問5[企業等の雇用管理担当部署・者]		01		02		03		04		05		06		
01=業務面の指導(Ref=配属先)	人事等	-0.095	-0.264 - 0.073	0.021	-0.263 - 0.304	0.075	-0.081 - 0.230	-0.069	-0.248 - 0.110	0.276	0.012 - 0.541	0.226	-0.027 - 0.478	
	配属+人事	-0.029	-0.121 - 0.063	0.043	-0.112 - 0.198	0.008	-0.069 - 0.084	-0.061	-0.144 - 0.023	0.064	-0.070 - 0.198	-0.115	-0.250 - 0.019	
	配属+産保	0.504	-0.155 - 1.163	-0.396	-1.054 - 0.261	0.198	-0.221 - 0.618	0.328	-0.131 - 0.787	-0.294	-1.255 - 0.667	0.417	-0.567 - 1.402	
	配属+人事+産保	0.027	-0.280 - 0.333	-0.084	-0.501 - 0.334	0.004	-0.249 - 0.258	0.093	-0.194 - 0.380	-0.192	-0.651 - 0.266	0.030	-0.386 - 0.446	
02=必要な配慮の確認(Ref=配属先)	人事等	-0.036	-0.138 - 0.067	-0.132	-0.321 - 0.056	-0.070	-0.163 - 0.024	-0.028	-0.132 - 0.077	-0.124	-0.289 - 0.042	-0.103	-0.272 - 0.065	
	配属+人事	-0.076	-0.168 - 0.017	0.060	-0.098 - 0.219	-0.044	-0.126 - 0.038	-0.089	-0.177 - 0.000	-0.074	-0.212 - 0.064	-0.117	-0.255 - 0.021	
	人事+産保	-0.828	-1.106 - -0.549	-0.403	-0.847 - 0.041	0.386	-0.652 - -0.121	-0.680	-0.943 - -0.417	0.335	-0.111 - 0.780	-0.433	-0.822 - 0.043	
	配属+人事+産保	-0.126	-0.296 - 0.043	-0.004	-0.291 - 0.283	-0.101	-0.233 - 0.031	-0.116	-0.257 - 0.025	-0.230	-0.477 - 0.017	-0.372	-0.615 - -0.130	
03=体調等の相談(Ref=配属先)	人事等	0.004	-0.125 - 0.132	0.220	-0.011 - 0.451	0.022	-0.098 - 0.143	0.060	-0.076 - 0.196	0.031	-0.189 - 0.250	0.039	-0.176 - 0.254	
	産保スタッフ	0.019	-0.219 - 0.256	0.074	-0.315 - 0.463	0.089	-0.102 - 0.280	0.046	-0.169 - 0.261	0.429	0.112 - 0.745	0.452	-0.004 - 0.907	
	配属+人事	0.022	-0.074 - 0.118	0.010	-0.162 - 0.181	0.014	-0.074 - 0.101	0.062	-0.034 - 0.157	0.048	-0.099 - 0.196	0.131	-0.022 - 0.284	
	配属+産保	-0.203	-0.388 - -0.019	0.015	-0.273 - 0.304	0.028	-0.120 - 0.175	0.142	-0.009 - 0.294	-0.410	-0.665 - 0.155	-0.174	-0.453 - 0.104	
	人事+産保	0.180	0.004 - 0.356	0.476	0.093 - 0.859	0.146	-0.004 - 0.297	0.258	0.086 - 0.430	0.327	0.032 - 0.622	0.300	0.015 - 0.585	
	配属+人事+産保	0.110	-0.006 - 0.225	0.091	-0.105 - 0.286	0.095	-0.004 - 0.194	0.126	0.020 - 0.232	0.257	0.089 - 0.426	0.203	0.028 - 0.378	
A票問6[企業等の活用している助成金]		01		02		03		04		05		06		
活用(Ref=未活用)		0.011	-0.054 - 0.076	0.017	-0.098 - 0.131	-0.016	-0.073 - 0.040	-0.027	-0.089 - 0.035	-0.080	-0.178 - 0.018	-0.070	-0.173 - 0.033	
B票問1[対象者の事業所の事業形態]		01		02		03		04		05		06		
(Ref=一般の企業)		特例子会社	0.395	0.100 - 0.689	-0.135	-0.523 - 0.254	-0.098	-0.352 - 0.155	-0.224	-0.501 - 0.053	0.414	-0.003 - 0.831	-0.265	-0.843 - 0.313
A型事業所			0.062	-0.101 - 0.226	-0.340	-0.588 - -0.092	0.071	-0.076 - 0.217	0.002	-0.156 - 0.161	0.065	-0.172 - 0.303	0.034	-0.210 - 0.277
B票問4[対象者の主な疾患]		01		02		03		04		05		06		
(Ref=気分障害)	統合失調症	0.005	-0.091 - 0.101	-0.128	-0.290 - 0.034	-0.025	-0.110 - 0.059	-0.063	-0.154 - 0.028	-0.012	-0.154 - 0.129	-0.101	-0.244 - 0.042	
	てんかん	0.152	-0.020 - 0.325	-0.185	-0.533 - 0.163	0.033	-0.118 - 0.184	0.050	-0.109 - 0.209	0.118	-0.161 - 0.397	0.106	-0.164 - 0.375	
	高次脳機能障害	-0.061	-0.271 - 0.149	0.222	-0.123 - 0.567	0.065	-0.112 - 0.241	-0.066	-0.254 - 0.121	0.203	-0.096 - 0.501	0.035	-0.269 - 0.338	
	ASD	0.077	-0.023 - 0.177	-0.085	-0.249 - 0.079	0.075	-0.013 - 0.162	0.021	-0.075 - 0.116	0.047	-0.097 - 0.191	0.058	-0.094 - 0.209	
	ADHD	0.115	-0.014 - 0.244	-0.151	-0.353 - 0.051	0.086	-0.021 - 0.192	0.080	-0.034 - 0.193	0.008	-0.182 - 0.199	0.209	0.005 - 0.413	
	その他の発達障害	0.023	-0.120 - 0.167	-0.196	-0.436 - 0.045	0.040	-0.095 - 0.175	-0.040	-0.187 - 0.102	0.054	-0.170 - 0.277	-0.084	-0.321 - 0.152	
	その他の精神障害	0.059	-0.086 - 0.203	0.008	-0.225 - 0.241	0.035	-0.086 - 0.157	-0.037	-0.169 - 0.095	-0.140	-0.348 - 0.068	-0.052	-0.257 - 0.153	
	不明の精神障害	-0.026	-0.129 - 0.078	-0.024	-0.208 - 0.160	0.008	-0.080 - 0.096	0.024	-0.072 - 0.120	-0.005	-0.166 - 0.155	0.039	-0.116 - 0.199	

B票問5[対象者の重複する疾患（障害）]		01	02	03	04	05	06							
あり(Ref=なし)		-0.074	-0.138 - 0.009	-0.002	-0.108 - 0.104	-0.014	-0.070 - 0.042	-0.055	-0.116 - 0.006	0.068	-0.028 - 0.164	-0.086	-0.184 - 0.012	
パラメータ		職場実習		援助者		担当者		定期面談		就業環境		休憩場所		
B票問6[対象者の手帳の等級]		01	02	03	04	05	06							
(Ref=3級)	1級	-0.049	-0.253 - 0.156	0.165	-0.202 - 0.532	0.110	-0.062 - 0.282	-0.038	-0.227 - 0.151	-0.123	-0.440 - 0.194	-0.281	-0.564 - 0.003	
	2級	-0.009	-0.071 - 0.053	0.050	-0.055 - 0.154	-0.002	-0.057 - 0.052	-0.015	-0.074 - 0.044	-0.005	-0.098 - 0.088	-0.001	-0.096 - 0.094	
B票問7[対象者の雇用形態]		01	02	03	04	05	06							
正社員(Ref=正社員以外)		0.046	-0.042 - 0.135	0.059	-0.101 - 0.219	-0.013	-0.087 - 0.062	0.002	-0.076 - 0.081	0.079	-0.051 - 0.208	0.059	-0.075 - 0.193	
B票問8[対象者の職種]		01	02	03	04	05	06							
(Ref=事務)	専門・技術	-0.141	-0.283 - 0.001	-0.229	-0.482 - 0.025	0.109	-0.008 - 0.226	0.008	-0.112 - 0.128	0.000	-0.194 - 0.195	0.029	-0.174 - 0.232	
	管理	-0.283	-0.750 - 0.184	-0.669	-1.980 - 0.641	0.113	-0.332 - 0.559	-0.034	-0.502 - 0.433	-0.551	-1.204 - 0.102	-0.103	-0.686 - 0.480	
	販売	-0.038	-0.277 - 0.201	0.210	-0.224 - 0.644	-0.112	-0.340 - 0.116	0.274	0.050 - 0.497	0.145	-0.322 - 0.611	-0.747	-1.166 - 0.328	
	サービス	0.062	-0.053 - 0.178	-0.084	-0.287 - 0.120	0.106	0.003 - 0.209	-0.083	-0.192 - 0.026	-0.114	-0.300 - 0.071	0.094	-0.085 - 0.273	
	農林漁業	0.100	-0.185 - 0.386	0.104	-0.273 - 0.481	0.271	-0.005 - 0.546	0.133	-0.187 - 0.452	-0.755	-1.505 - 0.005	-0.581	-1.229 - 0.066	
	生産工程	0.022	-0.092 - 0.136	0.167	-0.040 - 0.374	0.163	0.062 - 0.263	0.111	0.003 - 0.218	0.104	-0.074 - 0.283	-0.020	-0.215 - 0.175	
	輸送・機械運転	0.113	-0.291 - 0.518	-0.293	-0.907 - 0.321	0.144	-0.222 - 0.510	0.103	-0.269 - 0.474	-0.918	-1.507 - 0.328	-0.957	-1.701 - 0.213	
	運搬・清掃・包装等	0.037	-0.059 - 0.134	0.008	-0.155 - 0.170	0.051	-0.032 - 0.135	0.025	-0.066 - 0.116	0.072	-0.070 - 0.213	-0.059	-0.203 - 0.086	
	その他の職業	0.092	-0.031 - 0.216	0.012	-0.196 - 0.221	0.162	0.052 - 0.272	0.124	0.001 - 0.247	0.218	0.032 - 0.404	0.040	-0.154 - 0.234	
B票問9[対象者の週所定労働時間]		01	02	03	04	05	06							
(Ref=30時間以上)	10時間未満	-0.076	-0.318 - 0.165	0.130	-0.251 - 0.510	0.089	-0.125 - 0.303	0.052	-0.155 - 0.258	0.011	-0.375 - 0.397	0.126	-0.252 - 0.505	
	10時間以上20時間未満	0.225	0.084 - 0.366	-0.205	-0.448 - 0.038	0.096	-0.034 - 0.226	0.029	-0.127 - 0.186	0.190	-0.045 - 0.424	0.170	-0.052 - 0.391	
	20時間以上30時間未満	0.116	0.040 - 0.193	-0.014	-0.145 - 0.118	0.005	-0.064 - 0.075	-0.028	-0.104 - 0.049	0.001	-0.115 - 0.116	0.054	-0.065 - 0.173	
B票問10～12[対象者の手帳所持勤務期間]		01	02	03	04	05	06							
(Ref= 1年以上)	3か月未満	0.092	-0.106 - 0.290	0.155	-0.134 - 0.443	0.099	-0.074 - 0.272	0.100	-0.076 - 0.276	0.124	-0.150 - 0.398	-0.020	-0.293 - 0.254	
	3か月以上6か月未満	0.084	-0.067 - 0.236	0.096	-0.149 - 0.341	-0.080	-0.216 - 0.057	0.100	-0.042 - 0.241	-0.364	-0.598 - 0.130	0.065	-0.188 - 0.319	
	6か月以上1年未満	-0.026	-0.146 - 0.094	0.016	-0.178 - 0.209	-0.014	-0.118 - 0.090	-0.056	-0.169 - 0.057	-0.044	-0.228 - 0.141	-0.118	-0.313 - 0.076	
B票問13～14[支援機関との連携]		01	02	03	04	05	06							
(Ref=連携なし)	採用前連携	0.047	-0.038 - 0.132	0.064	-0.094 - 0.221	-0.036	-0.109 - 0.036	0.048	-0.031 - 0.127	-0.075	-0.206 - 0.056	-0.016	-0.142 - 0.110	
	採用後連携	0.025	-0.084 - 0.134	0.082	-0.101 - 0.264	-0.046	-0.140 - 0.048	0.045	-0.058 - 0.148	-0.132	-0.294 - 0.030	0.060	-0.108 - 0.228	
	連携時期不明	-0.155	-0.291 - 0.018	-0.022	-0.265 - 0.220	-0.109	-0.222 - 0.005	-0.027	-0.152 - 0.098	-0.117	-0.303 - 0.068	-0.100	-0.297 - 0.097	
B票問16[対象者の体調変化把握法]		01	02	03	04	05	06							
01＝声がけ	実施(Ref=未実施)	-0.058	-0.150 - 0.034	0.001	-0.160 - 0.161	0.036	-0.040 - 0.112	0.044	-0.036 - 0.125	0.034	-0.101 - 0.170	0.145	0.004 - 0.285	
02＝日誌	実施(Ref=未実施)	-0.013	-0.109 - 0.083	-0.107	-0.256 - 0.043	0.032	-0.054 - 0.118	0.013	-0.080 - 0.106	0.002	-0.134 - 0.139	0.073	-0.068 - 0.214	
03＝定期面談	実施(Ref=未実施)	-0.004	-0.074 - 0.067	0.070	-0.052 - 0.193	0.066	0.005 - 0.128	0.148	0.082 - 0.215	0.101	-0.005 - 0.206	0.104	-0.005 - 0.212	
B票問17[対象者の就業上の課題]		01	02	03	04	05	06							
01＝指示に対する理解力	(連続変数)	-0.052	-0.100 - 0.005	0.003	-0.078 - 0.084	-0.024	-0.064 - 0.017	-0.025	-0.069 - 0.019	-0.036	-0.103 - 0.031	-0.042	-0.111 - 0.027	
02＝職務遂行の正確さ	(連続変数)	0.006	-0.042 - 0.054	0.054	-0.027 - 0.135	-0.027	-0.069 - 0.015	-0.027	-0.073 - 0.019	-0.003	-0.075 - 0.069	0.009	-0.068 - 0.085	
03＝職務遂行の能率	(連続変数)	-0.027	-0.072 - 0.018	-0.074	-0.151 - 0.003	0.011	-0.029 - 0.050	0.008	-0.035 - 0.052	0.014	-0.050 - 0.079	-0.031	-0.101 - 0.040	
04＝とっさの事態に対する判断力	(連続変数)	0.040	0.003 - 0.078	0.005	-0.060 - 0.070	0.020	-0.013 - 0.052	0.003	-0.034 - 0.039	0.031	-0.024 - 0.085	-0.031	-0.088 - 0.026	
05＝報告・連絡・相談をする	(連続変数)	-0.015	-0.055 - 0.025	-0.013	-0.084 - 0.058	-0.003	-0.038 - 0.032	-0.036	-0.075 - 0.004	-0.077	-0.137 - 0.017	0.030	-0.032 - 0.092	
06＝症状の安定	(連続変数)	-0.019	-0.052 - 0.013	-0.003	-0.058 - 0.051	0.012	-0.017 - 0.040	0.010	-0.021 - 0.041	-0.004	-0.051 - 0.043	0.021	-0.029 - 0.070	
07＝勤労意欲	(連続変数)	0.025	-0.017 - 0.068	0.006	-0.066 - 0.079	-0.047	-0.083 - 0.011	-0.033	-0.073 - 0.008	0.002	-0.061 - 0.066	0.001	-0.064 - 0.066	
08＝出退勤等の労働習慣	(連続変数)	0.003	-0.036 - 0.042	0.002	-0.063 - 0.068	0.001	-0.031 - 0.034	0.018	-0.018 - 0.054	0.019	-0.037 - 0.075	-0.029	-0.084 - 0.027	
09＝仕事に必要なコミュニケーション	(連続変数)	-0.014	-0.053 - 0.026	0.027	-0.038 - 0.093	-0.022	-0.056 - 0.012	-0.030	-0.067 - 0.007	-0.037	-0.096 - 0.021	-0.033	-0.095 - 0.029	
10＝自身の障害に対する自己理解	(連続変数)	-0.022	-0.063 - 0.019	-0.056	-0.125 - 0.013	-0.060	-0.095 - 0.025	-0.035	-0.074 - 0.004	-0.077	-0.138 - 0.017	-0.054	-0.119 - 0.011	
11＝記憶や注意などの認知特性	(連続変数)	-0.011	-0.052 - 0.030	-0.031	-0.104 - 0.042	0.008	-0.027 - 0.043	0.006	-0.033 - 0.045	0.013	-0.045 - 0.071	0.010	-0.052 - 0.071	
B票問18[支援機関に受けたサービス]		01	02	03	04	05	06							
01＝対象者に関する情報提供	活用(Ref=未活用)	0.041	-0.033 - 0.115	0.143	0.018 - 0.268	0.023	-0.042 - 0.087	-0.018	-0.089 - 0.053	0.098	-0.019 - 0.215	0.054	-0.060 - 0.169	
02＝制度・事例の情報提供	活用(Ref=未活用)	-0.002	-0.077 - 0.073	-0.084	-0.211 - 0.042	-0.057	-0.128 - 0.015	0.051	-0.030 - 0.132	-0.051	-0.172 - 0.071	-0.134	-0.259 - 0.010	
03＝障害理解のための研修等	活用(Ref=未活用)	0.032	-0.049 - 0.114	-0.078	-0.222 - 0.065	0.030	-0.050 - 0.110	-0.010	-0.099 - 0.079	0.097	-0.037 - 0.230	0.157	0.014 - 0.300	
04＝業務や労働条件の設定	活用(Ref=未活用)	0.057	-0.019 - 0.132	0.083	-0.045 - 0.212	0.007	-0.063 - 0.078	0.024	-0.055 - 0.103	0.004	-0.118 - 0.126	-0.058	-0.180 - 0.063	
05＝障害者本人の障害理解の促進	活用(Ref=未活用)	-0.005	-0.088 - 0.078	-0.001	-0.135 - 0.133	-0.005	-0.081 - 0.070	-0.030	-0.116 - 0.056	-0.008	-0.133 - 0.117	-0.174	-0.311 - 0.037	
06＝業務指示・手順の示し方設定	活用(Ref=未活用)	0.027	-0.058 - 0.111	0.037	-0.105 - 0.180	-0.004	-0.083 - 0.075	-0.038	-0.127 - 0.052	-0.062	-0.195 - 0.071	0.285	0.144 - 0.426	
07＝職務再設計	活用(Ref=未活用)	-0.193	-0.368 - 0.017	-0.051	-0.292 - 0.190	0.155	-0.001 - 0.312	0.149	-0.024 - 0.323	0.144	-0.088 - 0.376	0.141	-0.087 - 0.369	
08＝日々の業務・健康管理	活用(Ref=未活用)	0.055	-0.025 - 0.136	0.078	-0.053 - 0.208	0.018	-0.056 - 0.092	0.060	-0.022 - 0.142	-0.032	-0.156 - 0.092	-0.029	-0.162 - 0.104	
09＝日常生活管理	活用(Ref=未活用)	-0.040	-0.133 - 0.054	0.028	-0.119 - 0.176	0.032	-0.053 - 0.117	0.046	-0.050 - 0.142	0.013	-0.131 - 0.156	-0.060	-0.208 - 0.088	
10＝会社と家庭の間の調整	活用(Ref=未活用)	0.167	0.072 - 0.261	0.070	-0.078 - 0.218	0.058	-0.028 - 0.145	0.003	-0.093 - 0.099	0.231	0.091 - 0.372	0.225	0.059 - 0.391	
11＝職場定着に向けた取組	活用(Ref=未活用)	0.035	-0.091 - 0.162	-0.030	-0.219 - 0.159	0.014	-0.103 - 0.132	0.071	-0.063 - 0.206	-0.201	-0.412 - 0.010	-0.069	-0.278 - 0.140	
【調整変数】		01	02	03	04	05	06							
B票問2[対象者の性別]		男性(Ref=女性)	-0.017	-0.084 - 0.051	-0.122	-0.237 - 0.008	-0.017	-0.075 - 0.041	0.003	-0.060 - 0.066	-0.040	-0.138 - 0.058	-0.080	-0.179 - 0.019
B票3問3[対象者の年齢]	(Ref=60代)	10代	-0.251	-0.654 - 0.153	-0.123	-0.682 - 0.436	0.108	-0.271 - 0.488	-0.066	-0.487 - 0.355	-0.074	-0.641 - 0.493	0.202	-0.532 - 0.937
	20代	0.133	-0.053 - 0.320	0.072	-0.256 - 0.400	-0.025	-0.182 - 0.133	-0.118	-0.293 - 0.057	-0.138	-0.386 - 0.111	0.016	-0.244 - 0.276	
	30代	0.085	-0.098 - 0.268	0.100	-0.223 - 0.424	-0.008	-0.159 - 0.143	-0.093	-0.260 - 0.075	-0.096	-0.333 - 0.142	0.045	-0.202 - 0.292	
	40代	0.060	-0.120 - 0.239	0.100	-0.217 - 0.417	0.012	-0.137 - 0.162	-0.163	-0.330 - 0.003	-0.031	-0.266 - 0.204	0.004	-0.241 - 0.249	
	50代	0.132	-0.050 - 0.314	0.099	-0.222 - 0.420	0.039	-0.112 - 0.190	-0.049	-0.218 - 0.119	-0.057	-0.296 - 0.181	0.034	-0.213 - 0.281	

9-2 一般化線形モデルの回帰係数【調査票B問19②有効性】(2)

*「B」は回帰係数、「95%CI」は回帰係数の95%信頼区間の下限・上限を示す

*「Ref=○○」は、○○が基準カテゴリであることを示す

パラメータ		対象者に対する事業所の配慮・措置項目											
		07 照明等		08 業務設定		09 マニュアル等		10 作業内容等		11 機器提供		12 通院服薬	
A票問1[企業等の従業員数]		B	95%CI	B	95%CI	B	95%CI	B	95%CI	B	95%CI	B	95%CI
(Ref=1,000人以上)	50人未満	-0.093	-0.667 - 0.481	0.016	-0.232 - 0.264	-0.548	-0.894 - -0.202	-0.402	-0.736 - -0.067	0.063	-0.440 - 0.567	0.167	-0.108 - 0.441
	50～99人	-0.268	-0.577 - 0.040	-0.012	-0.135 - 0.112	-0.051	-0.255 - 0.153	-0.018	-0.182 - 0.145	0.055	-0.224 - 0.334	0.193	0.047 - 0.340
	100～299人	-0.299	-0.558 - -0.040	0.020	-0.077 - 0.117	0.006	-0.141 - 0.154	-0.030	-0.155 - 0.095	0.018	-0.220 - 0.256	0.059	-0.056 - 0.175
	300～499人	-0.258	-0.541 - 0.025	0.013	-0.091 - 0.118	0.132	-0.028 - 0.292	-0.029	-0.165 - 0.107	-0.078	-0.339 - 0.183	0.080	-0.043 - 0.203
	500～999人	-0.057	-0.311 - 0.197	0.096	-0.004 - 0.195	0.144	0.000 - 0.287	0.085	-0.044 - 0.214	0.225	-0.018 - 0.467	0.162	0.048 - 0.277
A票問2[企業等の主な事業内容]		07		08		09		10		11		12	
(Ref=医療・福祉)	建設業	0.161	-0.297 - 0.618	0.027	-0.145 - 0.198	0.047	-0.237 - 0.331	-0.119	-0.343 - 0.106	0.182	-0.174 - 0.537	0.030	-0.158 - 0.217
	製造業	0.069	-0.162 - 0.299	0.002	-0.093 - 0.098	0.065	-0.083 - 0.213	-0.039	-0.166 - 0.088	0.039	-0.164 - 0.242	-0.036	-0.150 - 0.077
	情報通信業	0.204	-0.117 - 0.524	0.054	-0.091 - 0.199	0.000	-0.195 - 0.195	0.051	-0.141 - 0.244	0.513	0.195 - 0.830	-0.035	-0.207 - 0.138
	運輸業、郵便業	-0.355	-0.814 - 0.104	-0.057	-0.212 - 0.099	0.247	-0.076 - 0.570	0.017	-0.465 - -0.032	0.017	-0.385 - 0.419	-0.015	-0.193 - 0.164
	卸売業、小売業	0.139	-0.124 - 0.402	-0.037	-0.139 - 0.065	0.063	-0.095 - 0.220	-0.051	-0.185 - 0.084	0.192	-0.028 - 0.411	-0.008	-0.131 - 0.114
	金融業、保険業	0.311	-0.144 - 0.765	0.029	-0.143 - 0.201	-0.036	-0.291 - 0.219	-0.012	-0.271 - 0.247	-0.343	-0.878 - 0.192	-0.147	-0.345 - 0.051
	不動産業他	0.853	0.181 - 1.525	0.026	-0.191 - 0.243	-0.197	-0.527 - 0.133	-0.033	-0.303 - 0.237	0.537	0.019 - 1.056	0.146	-0.092 - 0.385
	学術・専門・技術	-0.113	-0.636 - 0.411	0.073	-0.159 - 0.306	-0.040	-0.349 - 0.269	-0.087	-0.361 - 0.186	0.428	-0.062 - 0.918	0.083	-0.172 - 0.339
	宿泊・飲食	0.023	-0.525 - 0.571	0.132	-0.082 - 0.347	0.178	-0.166 - 0.521	0.021	-0.254 - 0.296	-0.182	-0.891 - 0.527	0.120	-0.134 - 0.374
	生活関連、娯楽	-0.288	-1.139 - 0.563	0.184	-0.017 - 0.384	-0.176	-0.544 - 0.193	-0.047	-0.358 - 0.265	0.189	-0.259 - 0.638	-0.068	-0.330 - 0.194
	教育・学習支援	0.028	-0.381 - 0.437	-0.105	-0.276 - 0.066	-0.220	-0.482 - 0.042	-0.346	-0.572 - -0.120	-0.415	-0.830 - 0.000	-0.050	-0.255 - 0.155
	複合サービス事業	0.040	-0.478 - 0.558	0.022	-0.171 - 0.215	0.066	-0.250 - 0.381	-0.403	-0.724 - -0.083	0.350	-0.092 - 0.793	0.050	-0.178 - 0.278
	サービス業	-0.116	-0.388 - 0.156	0.034	-0.063 - 0.132	-0.088	-0.244 - 0.068	-0.038	-0.164 - 0.089	-0.004	-0.219 - 0.210	-0.146	-0.256 - -0.035
A票問3[企業等の雇用障害者数]		07		08		09		10		11		12	
01=雇用身体障害者数	(連続変数)	0.000	-0.009 - 0.010	0.000	-0.002 - 0.003	0.002	0.000 - 0.004	0.003	0.000 - 0.006	0.001	-0.007 - 0.008	0.001	-0.001 - 0.004
02=雇用知的障害者数	(連続変数)	-0.002	-0.008 - 0.004	0.000	-0.002 - 0.001	-0.001	-0.003 - 0.001	-0.001	-0.003 - 0.001	-0.001	-0.009 - 0.007	0.000	-0.001 - 0.002
03=雇用精神障害者数	(連続変数)	0.008	-0.001 - 0.018	0.000	-0.003 - 0.003	0.001	-0.003 - 0.006	-0.004	-0.008 - 0.001	0.008	-0.001 - 0.017	0.003	-0.001 - 0.006
A票問4[企業等全体の配慮・措置]		07		08		09		10		11		12	
01=従業員の理解促進	実施(Ref=未実施)	-0.190	-0.371 - -0.010	0.046	-0.024 - 0.116	-0.030	-0.131 - 0.071	0.004	-0.083 - 0.091	-0.013	-0.171 - 0.144	0.020	-0.062 - 0.102
02=専門援助者の配置	実施(Ref=未実施)	-0.232	-0.414 - -0.049	-0.067	-0.134 - 0.001	-0.185	-0.284 - -0.086	-0.091	-0.177 - -0.006	-0.293	-0.438 - -0.148	-0.062	-0.142 - 0.018
03=特性に応じた配置等	実施(Ref=未実施)	-0.081	-0.297 - 0.135	0.105	0.024 - 0.185	0.047	-0.079 - 0.172	0.043	-0.066 - 0.151	-0.101	-0.299 - 0.097	-0.002	-0.093 - 0.089
04=作業手順の簡素化等	実施(Ref=未実施)	-0.082	-0.232 - 0.068	0.073	0.011 - 0.134	0.117	0.026 - 0.209	0.099	0.019 - 0.178	0.024	-0.106 - 0.155	0.055	-0.019 - 0.130
05=配慮した労働条件	実施(Ref=未実施)	0.149	-0.010 - 0.307	0.066	0.008 - 0.125	-0.007	-0.102 - 0.087	0.064	-0.017 - 0.144	-0.001	-0.142 - 0.141	0.069	-0.005 - 0.144
06=物理的就業環境の整備	実施(Ref=未実施)	0.077	-0.108 - 0.262	0.021	-0.069 - 0.111	0.135	0.011 - 0.260	0.016	-0.096 - 0.128	0.026	-0.152 - 0.204	-0.052	-0.157 - 0.053
07=感覚過敏対応等の機器提供	実施(Ref=未実施)	-0.003	-0.290 - 0.285	-0.146	-0.306 - 0.014	-0.159	-0.373 - 0.056	-0.065	-0.282 - 0.151	0.052	-0.234 - 0.338	-0.006	-0.202 - 0.191
08=休憩室等の福利厚生	実施(Ref=未実施)	0.146	-0.008 - 0.301	0.029	-0.040 - 0.098	0.120	0.023 - 0.216	0.080	-0.006 - 0.166	0.224	0.074 - 0.374	0.095	0.017 - 0.174
09=定期面談	実施(Ref=未実施)	0.129	-0.037 - 0.296	0.041	-0.022 - 0.105	0.087	-0.017 - 0.191	0.049	-0.038 - 0.136	0.087	-0.056 - 0.230	0.149	0.074 - 0.223
10=特性を踏まえた人事評価	実施(Ref=未実施)	-0.146	-0.318 - 0.025	0.009	-0.057 - 0.075	0.198	0.100 - 0.296	0.034	-0.052 - 0.120	0.039	-0.106 - 0.183	-0.035	-0.114 - 0.043
11=配慮した教育訓練	実施(Ref=未実施)	-0.042	-0.282 - 0.198	0.024	-0.073 - 0.122	0.182	0.056 - 0.307	0.099	-0.016 - 0.213	-0.077	-0.263 - 0.108	0.151	0.038 - 0.263
12=日常生活支援の整備	実施(Ref=未実施)	0.231	0.036 - 0.426	0.042	-0.035 - 0.119	-0.128	-0.237 - -0.018	-0.016	-0.114 - 0.081	0.142	-0.037 - 0.321	-0.040	-0.130 - 0.049
13=能力希望に応じた正社員登用	実施(Ref=未実施)	0.026	-0.168 - 0.219	0.028	-0.049 - 0.105	-0.001	-0.116 - 0.114	-0.034	-0.136 - 0.067	0.059	-0.127 - 0.244	-0.100	-0.191 - -0.009
A票問5[企業等の雇用管理担当部署・者]		07		08		09		10		11		12	
01=業務面の指導(Ref=配属先)	人事等	0.043	-0.315 - 0.401	-0.037	-0.199 - 0.124	-0.122	-0.359 - 0.115	0.206	-0.005 - 0.418	0.289	-0.012 - 0.589	-0.084	-0.281 - 0.114
	配属+人事	0.038	-0.150 - 0.225	-0.002	-0.081 - 0.076	-0.027	-0.145 - 0.090	0.003	-0.098 - 0.105	0.236	0.061 - 0.411	-0.021	-0.112 - 0.070
	配属+産保	0.907	-0.149 - 1.963	0.375	-0.043 - 0.794	-0.146	-0.958 - 0.665	0.581	0.014 - 1.147	1.022	-0.022 - 2.065	0.290	-0.247 - 0.828
	配属+人事+産保	0.113	-0.838 - 1.060	-0.024	-0.279 - 0.231	0.153	-0.227 - 0.533	-0.131	-0.514 - 0.253	-0.531	-1.190 - 0.129	0.124	-0.157 - 0.406
02=必要な配慮の確認(Ref=配属先)	人事等	-0.202	-0.447 - 0.043	-0.010	-0.101 - 0.081	0.042	-0.101 - 0.186	-0.039	-0.162 - 0.084	0.045	-0.164 - 0.255	0.077	-0.031 - 0.186
	配属+人事	-0.335	-0.543 - -0.127	-0.049	-0.128 - 0.031	-0.117	-0.234 - -0.001	-0.124	-0.231 - -0.016	-0.424	-0.611 - -0.236	-0.021	-0.117 - 0.074
	人事+産保	-0.541	-1.060 - 0.022	0.055	-0.187 - 0.297	0.024	-0.496 - 0.543	0.089	-0.266 - 0.444	-1.080	-1.888 - -0.272	-0.453	-0.739 - -0.167
	配属+人事+産保	-0.395	-0.763 - -0.028	-0.094	-0.226 - 0.039	-0.290	-0.478 - -0.102	-0.237	-0.408 - -0.066	-0.241	-0.531 - 0.049	-0.231	-0.391 - -0.071
03=体調等の相談(Ref=配属先)	人事等	0.198	-0.140 - 0.536	-0.040	-0.159 - 0.078	0.104	-0.094 - 0.303	-0.081	-0.256 - 0.094	-0.382	-0.667 - -0.097	-0.064	-0.208 - 0.080
	産保スタッフ	0.539	0.102 - 0.976	0.002	-0.183 - 0.186	0.179	-0.085 - 0.443	0.067	-0.167 - 0.301	0.116	-0.327 - 0.559	0.031	-0.198 - 0.260
	配属+人事	0.225	0.005 - 0.444	0.003	-0.082 - 0.088	0.030	-0.099 - 0.159	0.068	-0.044 - 0.180	0.102	-0.085 - 0.289	-0.052	-0.156 - 0.051
	配属+産保	-0.331	-0.700 - 0.038	-0.076	-0.218 - 0.067	0.035	-0.252 - 0.182	0.034	-0.155 - 0.223	-0.074	-0.396 - 0.247	-0.027	-0.201 - 0.147
	人事+産保	0.513	0.116 - 0.909	0.152	-0.002 - 0.307	0.123	-0.133 - 0.380	-0.018	-0.250 - 0.215	0.503	0.130 - 0.876	0.045	-0.125 - 0.215
	配属+人事+産保	0.381	0.132 - 0.629	0.121	0.025 - 0.217	0.196	0.056 - 0.336	0.125	-0.001 - 0.250	0.255	0.032 - 0.477	0.060	-0.054 - 0.173
A票問6[企業等の活用している助成金]		07		08		09		10		11		12	
	活用(Ref=未活用)	-0.003	-0.146 - 0.141	-0.019	-0.075 - 0.037	0.060	-0.026 - 0.146	-0.013	-0.087 - 0.060	0.002	-0.124 - 0.127	-0.037	-0.103 - 0.029
B票問1[対象者の事業所の事業形態]		07		08		09		10		11		12	
(Ref=一般の企業)	特例子会社	-0.851	-1.628 - -0.074	-0.106	-0.398 - 0.186	0.133	-0.285 - 0.550	-0.012	-0.358 - 0.334	-0.696	-1.345 - -0.046	0.015	-0.286 - 0.316
	就労継続支援A型事業所	-0.016	-0.351 - 0.320	0.081	-0.067 - 0.230	0.074	-0.130 - 0.278	0.020	-0.156 - 0.196	-0.687	-0.981 - -0.393	-0.264	-0.436 - -0.093
B票問4[対象者の主な疾患]		07		08		09		10		11		12	
(Ref=気分障害)	統合失調症	-0.067	-0.261 - 0.127	0.045	-0.041 - 0.131	-0.055	-0.185 - 0.075	0.019	-0.090 - 0.129	0.082	-0.098 - 0.262	0.048	-0.046 - 0.142
	てんかん	0.202	-0.142 - 0.546	0.131	-0.012 - 0.274	-0.110	-0.371 - 0.152	0.003	-0.198 - 0.204	0.129	-0.247 - 0.504	0.090	-0.075 - 0.255
	高次脳機能障害	0.269	-0.189 - 0.727	0.132	-0.044 - 0.307	-0.141	-0.386 - 0.103	-0.010	-0.223 - 0.204	0.200	-0.175 - 0.575	0.083	-0.115 - 0.281
	ASD	-0.029	-0.228 - 0.170	0.098	0.012 - 0.184	-0.005	-0.131 - 0.120	-0.005	-0.116 - 0.106	-0.103	-0.290 - 0.084	0.023	-0.083 - 0.129
	ADHD	0.145	-0.130 - 0.420	0.175	0.068 - 0.281	-0.066	-0.220 - 0.088	0.010	-0.127 - 0.147	-0.299	-0.566 - -0.032	-0.126	-0.255 - 0.004
	その他の発達障害	0.097	-0.198 - 0.392	-0.010	-0.140 - 0.120	-0.054	-0.259 - 0.151	-0.084	-0.255 - 0.086	0.073	-0.210 - 0.356	0.069	-0.082 - 0.219
	その他の精神障害	-0.031	-0.304 - 0.241	-0.037	-0.158 - 0.084	-0.294	-0.484 - -0.103	-0.055	-0.219 - 0.108	-0.036	-0.278 - 0.207	0.090	-0.050 - 0.230
	不明の精神障害	-0.033	-0.273 - 0.208	0.034	-0.049 - 0.118	-0.074	-0.215 - 0.067	-0.021	-0.140 - 0.099	0.225	0.006 - 0.443	-0.027	-0.129 - 0.075

B票問5[対象者の重複する疾患（障害）]		07	08	09	10	11	12
あり(Ref=なし)		0.061 -0.085 - 0.208	-0.032 -0.087 - 0.023	0.084 0.000 - 0.168	0.021 -0.053 - 0.095	0.040 -0.085 - 0.165	-0.039 -0.104 - 0.026
パラメータ		照明等	業務設定	マニュアル等	作業内容等	機器提供	通院服薬
B票問6[対象者の手帳の等級]		07	08	09	10	11	12
(Ref=3級)	1級	-0.559 -0.874 - 0.245	-0.096 -0.256 - 0.065	-0.320 -0.565 - 0.075	-0.049 -0.267 - 0.169	-0.502 -0.824 - 0.179	-0.167 -0.351 - 0.017
	2級	-0.032 -0.163 - 0.099	-0.031 -0.085 - 0.023	0.037 -0.046 - 0.120	0.001 -0.071 - 0.073	0.004 -0.118 - 0.126	-0.048 -0.111 - 0.016
B票問7[対象者の雇用形態]		07	08	09	10	11	12
正社員(Ref=正社員以外)		0.063 -0.127 - 0.253	-0.045 -0.116 - 0.026	-0.164 -0.284 - 0.045	-0.083 -0.183 - 0.017	-0.140 -0.312 - 0.033	0.079 -0.007 - 0.164
B票問8[対象者の職種]		07	08	09	10	11	12
(Ref=事務)	専門・技術	0.118 -0.148 - 0.385	0.022 -0.089 - 0.133	0.181 -0.015 - 0.376	0.095 -0.056 - 0.246	0.124 -0.149 - 0.396	-0.034 -0.163 - 0.096
	管理	0.085 -0.577 - 0.746	-0.047 -0.423 - 0.329	0.228 -0.312 - 0.769	0.239 -0.291 - 0.769	0.011 -0.686 - 0.709	-0.291 -0.682 - 0.100
	販売	-0.669 -1.395 - 0.058	-0.221 -0.428 - 0.014	0.004 -0.390 - 0.398	0.081 -0.247 - 0.409	0.522 -0.693 - 1.738	0.131 -0.114 - 0.376
	サービス	0.138 -0.131 - 0.407	-0.019 -0.121 - 0.082	0.159 0.002 - 0.316	0.092 -0.040 - 0.225	0.248 0.003 - 0.493	-0.127 -0.247 - 0.007
	農林漁業	-0.126 -0.727 - 0.476	0.044 -0.259 - 0.346	-0.161 -0.544 - 0.223	0.175 -0.145 - 0.494	0.007 -0.405 - 0.419	-0.148 -0.464 - 0.169
	生産工程	0.037 -0.206 - 0.280	0.106 0.009 - 0.204	0.154 -0.007 - 0.314	0.181 0.048 - 0.315	0.300 0.079 - 0.522	0.012 -0.102 - 0.127
	輸送・機械運転	-0.290 -1.225 - 0.645	0.142 -0.259 - 0.544	0.371 -0.393 - 1.136	0.200 -0.339 - 0.739	-0.506 -1.207 - 0.196	-0.266 -0.721 - 0.189
	運搬・清掃・包装等	0.157 -0.046 - 0.360	-0.007 -0.089 - 0.075	0.125 0.003 - 0.247	0.080 -0.027 - 0.187	0.275 0.105 - 0.445	-0.041 -0.138 - 0.056
	その他の職業	0.138 -0.149 - 0.426	0.061 -0.049 - 0.171	0.134 -0.043 - 0.312	0.042 -0.104 - 0.187	0.338 0.099 - 0.577	0.048 -0.081 - 0.178
B票問9[対象者の週所定労働時間]		07	08	09	10	11	12
(Ref=30時間以上)	10時間未満	0.069 -0.522 - 0.660	-0.071 -0.271 - 0.128	-0.040 -0.392 - 0.312	0.033 -0.238 - 0.303	0.210 -0.265 - 0.684	0.129 -0.134 - 0.393
	10時間以上20時間未満	0.184 -0.108 - 0.475	0.126 -0.004 - 0.255	0.009 -0.186 - 0.204	0.158 -0.015 - 0.332	0.083 -0.179 - 0.344	-0.038 -0.196 - 0.120
	20時間以上30時間未満	0.044 -0.122 - 0.210	0.032 -0.037 - 0.102	0.028 -0.072 - 0.128	0.042 -0.047 - 0.131	-0.034 -0.186 - 0.117	-0.016 -0.097 - 0.065
B票問10～12[対象者の手帳所持勤務期間]		07	08	09	10	11	12
(Ref=1年以上)	3か月未満	0.340 -0.083 - 0.762	0.144 -0.033 - 0.322	0.260 -0.033 - 0.553	0.164 -0.043 - 0.372	0.346 -0.020 - 0.713	-0.054 -0.243 - 0.135
	3か月以上6か月未満	0.008 -0.329 - 0.345	-0.009 -0.144 - 0.127	0.020 -0.189 - 0.229	-0.026 -0.213 - 0.160	0.141 -0.163 - 0.446	-0.058 -0.210 - 0.093
	6か月以上1年未満	-0.011 -0.273 - 0.251	0.005 -0.100 - 0.109	0.005 -0.151 - 0.161	0.005 -0.134 - 0.144	-0.003 -0.256 - 0.250	-0.039 -0.162 - 0.084
B票問13～14[支援機関との連携]		07	08	09	10	11	12
(Ref=連携なし)	採用前連携	-0.165 -0.356 - 0.026	-0.049 -0.120 - 0.023	-0.080 -0.190 - 0.030	-0.072 -0.168 - 0.023	0.020 -0.148 - 0.187	-0.037 -0.122 - 0.047
	採用後連携	-0.208 -0.460 - 0.044	0.000 -0.096 - 0.096	-0.064 -0.200 - 0.073	-0.058 -0.178 - 0.063	0.047 -0.167 - 0.261	-0.098 -0.211 - 0.016
	連携時期不明	-0.151 -0.406 - 0.104	-0.069 -0.182 - 0.044	-0.133 -0.308 - 0.042	-0.068 -0.219 - 0.083	-0.126 -0.394 - 0.142	-0.021 -0.155 - 0.112
B票問16[対象者の体調変化把握法]		07	08	09	10	11	12
01=声がけ	実施(Ref=未実施)	0.224 0.020 - 0.428	0.018 -0.056 - 0.093	-0.082 -0.205 - 0.041	0.058 -0.051 - 0.168	-0.118 -0.315 - 0.080	0.015 -0.074 - 0.105
02=日誌	実施(Ref=未実施)	0.193 -0.003 - 0.388	0.077 -0.011 - 0.166	0.080 -0.026 - 0.186	0.085 -0.018 - 0.188	-0.044 -0.225 - 0.136	0.044 -0.057 - 0.144
03=定期面談	実施(Ref=未実施)	-0.024 -0.175 - 0.126	-0.033 -0.094 - 0.028	-0.010 -0.104 - 0.084	0.059 -0.022 - 0.140	-0.077 -0.208 - 0.053	-0.012 -0.082 - 0.058
B票問17[対象者の就業上の課題]		07	08	09	10	11	12
01=指示に対する理解力	(連続変数)	-0.009 -0.101 - 0.083	-0.028 -0.068 - 0.013	0.045 -0.012 - 0.103	0.009 -0.041 - 0.060	0.040 -0.044 - 0.123	-0.018 -0.067 - 0.030
02=職務遂行の正確さ	(連続変数)	-0.095 -0.199 - 0.009	-0.052 -0.095 - 0.009	-0.012 -0.071 - 0.047	-0.053 -0.107 - 0.001	-0.086 -0.178 - 0.005	-0.013 -0.063 - 0.037
03=職務遂行の能率	(連続変数)	0.011 -0.088 - 0.110	0.001 -0.039 - 0.041	0.032 -0.088 - 0.024	0.003 -0.047 - 0.053	-0.051 -0.135 - 0.032	0.005 -0.042 - 0.053
04=とっさの事態に対する判断力	(連続変数)	-0.045 -0.129 - 0.039	0.054 0.021 - 0.086	0.005 -0.044 - 0.053	0.021 -0.021 - 0.063	-0.024 -0.091 - 0.042	-0.005 -0.043 - 0.033
05=報告・連絡・相談をする	(連続変数)	0.049 -0.044 - 0.142	0.026 0.010 - 0.061	-0.094 -0.146 - 0.042	-0.008 -0.054 - 0.038	0.002 -0.077 - 0.081	0.013 -0.028 - 0.054
06=症状の安定	(連続変数)	-0.015 -0.087 - 0.057	0.013 0.016 - 0.042	0.012 -0.031 - 0.056	0.020 -0.018 - 0.057	0.039 -0.027 - 0.105	0.019 -0.014 - 0.052
07=勤労意欲	(連続変数)	0.069 -0.027 - 0.164	-0.042 -0.079 - 0.005	0.038 -0.016 - 0.093	-0.006 -0.054 - 0.043	0.064 -0.014 - 0.143	-0.039 -0.081 - 0.004
08=出退勤等の労働習慣	(連続変数)	-0.129 -0.211 - 0.048	-0.014 -0.048 - 0.019	0.097 -0.147 - 0.047	-0.099 -0.143 - 0.055	-0.145 -0.219 - 0.070	-0.027 -0.065 - 0.011
09=仕事に必要なコミュニケーション	(連続変数)	-0.095 -0.182 - 0.008	-0.010 -0.044 - 0.023	-0.033 -0.084 - 0.017	-0.043 -0.087 - 0.001	0.047 -0.037 - 0.132	-0.036 -0.076 - 0.004
10=自身の障害に対する自己理解	(連続変数)	0.008 -0.087 - 0.102	-0.052 -0.088 - 0.016	-0.063 -0.117 - 0.009	-0.030 -0.076 - 0.016	-0.137 -0.213 - 0.062	-0.051 -0.093 - 0.008
11=記憶や注意などの認知特性	(連続変数)	0.016 -0.075 - 0.106	-0.016 -0.052 - 0.019	0.000 -0.052 - 0.052	-0.009 -0.053 - 0.034	0.020 -0.056 - 0.095	-0.010 -0.051 - 0.032
B票問18[支援機関に受けたサービス]		07	08	09	10	11	12
01=対象者に関する情報提供	活用(Ref=未活用)	0.038 -0.127 - 0.203	0.051 -0.014 - 0.116	0.079 -0.019 - 0.177	0.049 -0.037 - 0.135	-0.030 -0.173 - 0.113	0.020 -0.057 - 0.097
02=制度・事例の情報提供	活用(Ref=未活用)	-0.034 -0.201 - 0.133	0.017 -0.055 - 0.089	-0.033 -0.138 - 0.072	-0.090 -0.184 - 0.005	-0.139 -0.289 - 0.010	-0.057 -0.142 - 0.029
03=障害理解のための研修等	活用(Ref=未活用)	0.019 -0.174 - 0.212	-0.012 -0.093 - 0.070	0.125 0.011 - 0.238	0.082 -0.021 - 0.186	-0.002 -0.171 - 0.167	0.035 -0.061 - 0.131
04=業務や労働条件の設定	活用(Ref=未活用)	0.100 -0.067 - 0.288	-0.071 -0.142 - 0.000	-0.037 -0.145 - 0.072	-0.069 -0.161 - 0.023	0.022 -0.129 - 0.174	0.077 -0.006 - 0.161
05=障害者本人の障害理解の促進	活用(Ref=未活用)	0.029 -0.162 - 0.220	-0.001 -0.079 - 0.078	0.040 -0.066 - 0.146	0.064 -0.030 - 0.159	0.038 -0.119 - 0.195	0.002 -0.090 - 0.095
06=業務指示・手順の示し方設定	活用(Ref=未活用)	0.026 -0.169 - 0.220	0.016 -0.065 - 0.098	-0.058 -0.170 - 0.053	-0.087 -0.186 - 0.012	-0.065 -0.239 - 0.110	0.001 -0.096 - 0.098
07=職務再設計	活用(Ref=未活用)	0.428 0.067 - 0.790	0.092 -0.073 - 0.258	0.205 0.001 - 0.409	0.184 -0.010 - 0.378	0.084 -0.215 - 0.383	0.025 -0.153 - 0.204
08=日々の業務・健康管理	活用(Ref=未活用)	-0.054 -0.235 - 0.128	0.026 0.051 - 0.103	0.027 -0.078 - 0.132	0.021 -0.073 - 0.114	0.266 0.109 - 0.423	0.071 -0.019 - 0.162
09=日常生活管理	活用(Ref=未活用)	-0.013 -0.213 - 0.187	0.059 0.030 - 0.149	0.036 -0.084 - 0.157	0.071 -0.036 - 0.178	0.020 -0.169 - 0.209	0.058 -0.046 - 0.162
10=会社と家庭の間の調整	活用(Ref=未活用)	0.029 -0.165 - 0.223	0.089 -0.002 - 0.179	0.165 0.041 - 0.288	0.074 -0.036 - 0.185	-0.020 -0.201 - 0.160	-0.022 -0.132 - 0.088
11=職場定着に向けた取組	活用(Ref=未活用)	-0.007 -0.309 - 0.295	-0.068 -0.190 - 0.054	-0.116 -0.299 - 0.067	-0.039 -0.193 - 0.115	-0.115 -0.357 - 0.127	0.023 -0.117 - 0.163
【調整変数】		07	08	09	10	11	12
B票問2[対象者の性別]	男性(Ref=女性)	-0.072 -0.208 - 0.064	0.005 -0.052 - 0.062	-0.185 -0.270 - 0.099	-0.055 -0.129 - 0.019	0.059 -0.069 - 0.188	-0.042 -0.109 - 0.025
B票3問3[対象者の年齢]	(Ref=60代)						
	10代	-0.104 -0.913 - 0.705	-0.286 -0.677 - 0.104	-0.402 -0.905 - 0.101	-0.461 -0.968 - 0.045	0.378 -0.577 - 1.333	0.178 -0.309 - 0.664
	20代	0.239 -0.158 - 0.636	-0.146 -0.295 - 0.003	-0.148 -0.386 - 0.091	0.052 -0.156 - 0.261	-0.018 -0.340 - 0.304	-0.167 -0.344 - 0.010
	30代	0.119 -0.261 - 0.499	-0.135 -0.277 - 0.007	-0.128 -0.359 - 0.103	0.122 -0.077 - 0.322	-0.015 -0.322 - 0.291	-0.091 -0.259 - 0.076
	40代	0.251 -0.122 - 0.624	-0.126 -0.266 - 0.014	-0.034 -0.262 - 0.195	0.105 -0.092 - 0.302	-0.068 -0.363 - 0.226	-0.085 -0.251 - 0.081
	50代	0.230 -0.145 - 0.604	-0.068 -0.210 - 0.074	-0.028 -0.261 - 0.204	0.055 -0.145 - 0.254	-0.175 -0.470 - 0.121	-0.058 -0.226 - 0.110

9-2 一般化線形モデルの回帰係数【調査票B問19②有効性】(3)

*「B」は回帰係数、「95%CI」は回帰係数の95%信頼区間の下限・上限を示す

*「Ref=○○」は、○○が基準カテゴリーであることを示す

パラメータ		対象者に対する事業所の配慮・措置項目									
		13 体調変化		14 労働時間		15 休暇制度		16 コミュニケーション課題		17 配慮説明	
A票問1[企業等の従業員数]		B	95%CI	B	95%CI	B	95%CI	B	95%CI	B	95%CI
(Ref=1,000人以上)	50人未満	-0.121	-0.394 - 0.152	-0.221	-0.515 - 0.074	-0.022	-0.343 - 0.298	-0.376	-0.711 - -0.040	-0.186	-0.489 - 0.117
	50～99人	0.076	-0.066 - 0.218	0.090	-0.061 - 0.242	0.077	-0.078 - 0.231	0.070	-0.086 - 0.226	0.092	-0.061 - 0.245
	100～299人	-0.096	-0.208 - 0.015	-0.051	-0.171 - 0.068	-0.005	-0.133 - 0.123	-0.023	-0.145 - 0.099	-0.032	-0.152 - 0.088
	300～499人	-0.009	-0.129 - 0.112	0.021	-0.108 - 0.151	0.084	-0.055 - 0.223	0.087	-0.048 - 0.222	0.100	-0.030 - 0.231
	500～999人	0.030	-0.083 - 0.143	0.093	-0.028 - 0.213	0.161	0.032 - 0.290	0.064	-0.061 - 0.188	0.038	-0.084 - 0.161
A票問2[企業等の主な事業内容]		13		14		15		16		17	
(Ref=医療・福祉)	建設業	0.021	-0.167 - 0.208	0.004	-0.209 - 0.216	-0.115	-0.358 - 0.128	0.050	-0.169 - 0.269	-0.005	-0.213 - 0.203
	製造業	-0.003	-0.112 - 0.106	-0.017	-0.135 - 0.102	-0.010	-0.134 - 0.115	-0.106	-0.231 - 0.018	-0.080	-0.200 - 0.041
	情報通信業	0.176	0.009 - 0.343	0.175	-0.003 - 0.353	0.081	-0.110 - 0.273	-0.018	-0.199 - 0.162	-0.021	-0.219 - 0.178
	運輸業、郵便業	0.002	-0.172 - 0.175	-0.062	-0.344 - 0.120	0.102	-0.100 - 0.305	0.032	-0.193 - 0.256	-0.094	-0.292 - 0.105
	卸売業、小売業	0.016	-0.099 - 0.132	-0.019	-0.139 - 0.100	0.025	-0.102 - 0.152	-0.194	-0.329 - -0.059	-0.044	-0.171 - 0.082
	金融業、保険業	-0.020	-0.224 - 0.184	0.260	0.036 - 0.483	0.020	-0.179 - 0.220	0.102	-0.127 - 0.331	0.027	-0.192 - 0.246
	不動産業他	0.276	0.038 - 0.515	0.288	0.001 - 0.574	0.262	-0.018 - 0.542	0.000	-0.281 - 0.282	-0.062	-0.304 - 0.179
	学術・専門・技術	0.117	-0.139 - 0.374	-0.079	-0.374 - 0.216	-0.218	-0.547 - 0.112	-0.138	-0.410 - 0.135	-0.325	-0.605 - -0.045
	宿泊・飲食	0.193	-0.047 - 0.433	0.055	-0.174 - 0.285	0.136	-0.171 - 0.442	0.172	-0.109 - 0.453	-0.039	-0.313 - 0.235
	生活関連、娯楽	-0.114	-0.353 - 0.124	-0.180	-0.431 - 0.071	-0.110	-0.403 - 0.184	-0.158	-0.404 - 0.088	-0.233	-0.491 - 0.026
	教育、学習支援	0.076	-0.120 - 0.272	-0.010	-0.206 - 0.186	-0.177	-0.395 - 0.040	-0.129	-0.360 - 0.103	-0.188	-0.415 - 0.038
	複合サービス事業	0.055	-0.173 - 0.283	0.105	-0.119 - 0.330	0.012	-0.231 - 0.255	-0.011	-0.252 - 0.230	-0.043	-0.301 - 0.214
	サービス業	0.038	-0.073 - 0.150	-0.039	-0.150 - 0.072	-0.090	-0.208 - 0.028	-0.132	-0.254 - -0.011	-0.147	-0.274 - -0.020
A票問3[企業等の雇用障害者数]		13		14		15		16		17	
01=雇用身体障害者数 (連続変数)		0.002	0.000 - 0.005	0.000	-0.003 - 0.002	0.001	-0.001 - 0.004	0.001	-0.001 - 0.004	0.002	0.000 - 0.004
02=雇用知的障害者数 (連続変数)		0.000	-0.001 - 0.002	0.001	-0.001 - 0.003	0.001	-0.002 - 0.003	0.000	-0.001 - 0.002	0.001	-0.001 - 0.002
03=雇用精神障害者数 (連続変数)		-0.002	-0.006 - 0.002	0.000	-0.004 - 0.004	-0.001	-0.005 - 0.003	-0.002	-0.006 - 0.001	-0.003	-0.007 - 0.001
A票問4[企業等全体の配慮・措置]		13		14		15		16		17	
01=従業員の理解促進 実施(Ref=未実施)		0.077	-0.004 - 0.157	0.067	-0.017 - 0.150	0.044	-0.046 - 0.134	0.017	-0.069 - 0.104	-0.051	-0.135 - 0.032
02=専門援助者の配置 実施(Ref=未実施)		-0.101	-0.178 - -0.024	-0.032	-0.112 - 0.049	-0.010	-0.094 - 0.074	-0.092	-0.177 - -0.007	-0.029	-0.111 - 0.053
03=特性に応じた配置等 実施(Ref=未実施)		0.042	-0.046 - 0.131	0.015	-0.077 - 0.108	0.003	-0.096 - 0.103	-0.020	-0.121 - 0.082	0.031	-0.065 - 0.128
04=作業手順の簡素化等 実施(Ref=未実施)		0.011	-0.061 - 0.083	-0.015	-0.090 - 0.060	0.017	-0.064 - 0.097	0.034	-0.046 - 0.114	0.045	-0.034 - 0.123
05=配慮した労働条件 実施(Ref=未実施)		0.166	0.098 - 0.234	0.189	0.114 - 0.265	0.121	0.040 - 0.202	0.062	-0.015 - 0.138	0.062	-0.012 - 0.137
06=物理的就業環境の整備 実施(Ref=未実施)		-0.037	-0.139 - 0.066	-0.089	-0.199 - 0.021	-0.034	-0.152 - 0.084	0.043	-0.070 - 0.156	0.133	0.019 - 0.247
07=感覚過敏対応等の機器提供 実施(Ref=未実施)		0.075	-0.108 - 0.258	0.090	-0.111 - 0.290	-0.034	-0.263 - 0.194	0.000	-0.201 - 0.201	-0.134	-0.325 - 0.057
08=休憩室等の福利厚生 実施(Ref=未実施)		-0.061	-0.138 - 0.016	0.053	-0.027 - 0.132	0.137	0.051 - 0.224	0.039	-0.047 - 0.126	0.019	-0.067 - 0.104
09=定期面談 実施(Ref=未実施)		0.061	-0.010 - 0.133	-0.054	-0.129 - 0.020	0.017	-0.064 - 0.099	-0.032	-0.114 - 0.050	-0.017	-0.096 - 0.063
10=特性を踏まえた人事評価 実施(Ref=未実施)		-0.015	-0.090 - 0.060	0.049	-0.031 - 0.129	0.029	-0.054 - 0.112	-0.007	-0.090 - 0.076	0.013	-0.067 - 0.093
11=配慮した教育訓練 実施(Ref=未実施)		0.198	0.089 - 0.307	0.177	0.062 - 0.292	0.032	-0.087 - 0.152	0.132	0.017 - 0.247	0.132	0.015 - 0.249
12=日常生活支援の整備 実施(Ref=未実施)		0.002	-0.086 - 0.089	-0.064	-0.155 - 0.028	-0.120	-0.218 - -0.023	-0.008	-0.105 - 0.089	-0.003	-0.098 - 0.093
13=能力希望に応じた正社員登用 実施(Ref=未実施)		0.029	-0.058 - 0.117	-0.023	-0.116 - 0.070	-0.016	-0.114 - 0.081	0.006	-0.089 - 0.102	0.056	-0.039 - 0.152
A票問5[企業等の雇用管理担当部署・者]		13		14		15		16		17	
01=業務面の指導 (Ref=配属先)	人事等	-0.015	-0.198 - 0.168	-0.089	-0.278 - 0.099	0.070	-0.132 - 0.273	0.147	-0.062 - 0.356	0.260	0.056 - 0.463
	配属+人事	-0.100	-0.188 - -0.012	-0.019	-0.112 - 0.074	0.066	-0.037 - 0.169	-0.058	-0.158 - 0.042	0.043	-0.053 - 0.139
	配属+産保	0.249	-0.209 - 0.708	0.433	-0.411 - 1.277	0.372	-0.365 - 1.108	0.119	-0.479 - 0.717	0.320	-0.122 - 0.762
	配属+人事+産保	0.143	-0.155 - 0.441	0.264	-0.030 - 0.558	0.315	-0.016 - 0.646	0.131	-0.180 - 0.442	-0.153	-0.501 - 0.195
02=必要な配慮の確認 (Ref=配属先)	人事等	0.062	-0.043 - 0.167	0.033	-0.076 - 0.142	0.025	-0.091 - 0.140	-0.125	-0.240 - -0.010	-0.065	-0.179 - 0.048
	配属+人事	-0.014	-0.105 - 0.078	-0.029	-0.125 - 0.067	0.065	-0.035 - 0.166	-0.026	-0.129 - 0.076	-0.020	-0.123 - 0.083
	人事+産保	-0.291	-0.572 - 0.010	-0.291	-0.585 - 0.002	0.163	-0.510 - 0.184	-0.206	-0.533 - 0.121	-0.241	-0.565 - 0.083
	配属+人事+産保	-0.162	-0.312 - -0.011	-0.118	-0.284 - 0.048	-0.139	-0.309 - 0.030	-0.227	-0.395 - -0.060	-0.050	-0.219 - 0.119
03=体調等の相談 (Ref=配属先)	人事等	0.041	-0.099 - 0.180	-0.021	-0.166 - 0.124	0.010	-0.144 - 0.165	0.093	-0.061 - 0.247	-0.047	-0.202 - 0.109
	産保スタッフ	0.076	-0.128 - 0.279	0.195	-0.045 - 0.435	0.075	-0.163 - 0.314	0.211	-0.025 - 0.447	0.214	-0.039 - 0.467
	配属+人事	0.089	-0.009 - 0.188	0.058	-0.046 - 0.161	-0.088	-0.198 - 0.021	0.035	-0.073 - 0.143	-0.009	-0.116 - 0.097
	配属+産保	0.122	-0.040 - 0.284	-0.046	-0.218 - 0.122	-0.094	-0.265 - 0.077	-0.073	-0.253 - 0.107	-0.055	-0.243 - 0.133
	人事+産保	0.072	-0.101 - 0.244	0.012	-0.180 - 0.205	-0.086	-0.281 - 0.109	0.272	0.077 - 0.466	0.081	-0.100 - 0.262
	配属+人事+産保	0.132	0.022 - 0.243	0.047	-0.071 - 0.165	0.029	-0.095 - 0.153	0.141	0.021 - 0.262	0.013	-0.107 - 0.133
A票問6[企業等の活用している助成金]		13		14		15		16		17	
活用(Ref=未活用)		0.030	-0.034 - 0.094	0.010	-0.057 - 0.077	-0.057	-0.129 - 0.015	-0.014	-0.084 - 0.057	-0.018	-0.087 - 0.052
B票問1[対象者の事業所の事業形態]		13		14		15		16		17	
(Ref=一般の企業)	特例子会社	0.159	-0.144 - 0.461	0.138	-0.199 - 0.476	0.066	-0.306 - 0.439	0.112	-0.224 - 0.449	-0.011	-0.338 - 0.317
	就労継続支援A型事業所	-0.057	-0.222 - 0.108	-0.175	-0.346 - -0.004	-0.040	-0.225 - 0.145	0.171	-0.012 - 0.354	0.126	-0.084 - 0.336
B票問4[対象者の主な疾患]		13		14		15		16		17	
(Ref=気分障害)	統合失調症	-0.002	-0.096 - 0.093	-0.019	-0.114 - 0.076	0.001	-0.104 - 0.105	-0.003	-0.111 - 0.105	0.048	-0.057 - 0.153
	てんかん	-0.008	-0.163 - 0.148	0.115	-0.042 - 0.273	0.004	-0.170 - 0.178	0.116	-0.074 - 0.306	0.240	0.063 - 0.417
	高次脳機能障害	0.136	-0.070 - 0.343	0.011	-0.196 - 0.217	0.123	-0.105 - 0.352	0.145	-0.072 - 0.361	0.052	-0.154 - 0.258
	ASD	-0.095	-0.194 - 0.005	-0.048	-0.154 - 0.058	0.016	-0.096 - 0.127	0.144	0.034 - 0.254	0.100	-0.008 - 0.208
	ADHD	-0.046	-0.170 - 0.077	0.042	-0.098 - 0.183	0.160	0.011 - 0.308	0.136	-0.006 - 0.275	0.229	0.097 - 0.362
	その他の発達障害	0.026	-0.129 - 0.181	-0.049	-0.217 - 0.119	0.012	-0.162 - 0.187	0.070	-0.099 - 0.240	0.077	-0.083 - 0.238
	その他の精神障害	-0.085	-0.223 - 0.053	0.024	-0.123 - 0.171	0.120	-0.040 - 0.279	0.073	-0.084 - 0.229	0.102	-0.048 - 0.252
	不明の精神障害	-0.011	-0.107 - 0.085	0.020	-0.080 - 0.120	0.022	-0.087 - 0.131	0.046	-0.064 - 0.156	0.115	0.003 - 0.226

B票問5[対象者の重複する疾患（障害）]		13	14	15	16	17
あり(Ref=なし)		-0.013 -0.076 - 0.050	-0.016 -0.082 - 0.049	-0.019 -0.090 - 0.052	-0.048 -0.119 - 0.022	-0.023 -0.092 - 0.046
パラメータ		体調変化	労働時間	休暇制度	コミュニケーション課題	配慮説明
B票問6[対象者の手帳の等級]		13	14	15	16	17
(Ref=3級) 1級		-0.138 -0.316 - 0.041	-0.078 -0.259 - 0.103	-0.025 -0.218 - 0.169	-0.035 -0.250 - 0.179	-0.067 -0.264 - 0.130
2級		-0.036 -0.098 - 0.026	-0.032 -0.097 - 0.033	0.042 -0.028 - 0.111	-0.023 -0.093 - 0.046	0.012 -0.055 - 0.080
B票問7[対象者の雇用形態]		13	14	15	16	17
正社員(Ref=正社員以外)		0.074 -0.008 - 0.157	0.080 -0.012 - 0.173	-0.030 -0.125 - 0.066	-0.047 -0.140 - 0.045	-0.040 -0.129 - 0.049
B票問8[対象者の職種]		13	14	15	16	17
(Ref=事務) 専門・技術		0.058 -0.068 - 0.184	0.039 -0.094 - 0.172	0.044 -0.097 - 0.185	0.009 -0.132 - 0.151	0.084 -0.054 - 0.223
管理		-0.169 -0.565 - 0.227	0.044 -0.352 - 0.441	-0.295 -0.897 - 0.308	0.043 -0.447 - 0.534	-0.002 -0.562 - 0.559
販売		-0.173 -0.396 - 0.051	-0.130 -0.350 - 0.090	-0.067 -0.318 - 0.184	0.071 -0.178 - 0.320	-0.165 -0.411 - 0.080
サービス		-0.006 -0.119 - 0.108	0.010 -0.106 - 0.125	0.070 -0.054 - 0.195	-0.111 -0.239 - 0.017	0.044 -0.084 - 0.173
農林漁業		0.404 0.088 - 0.720	0.266 -0.090 - 0.622	0.193 -0.118 - 0.504	0.260 -0.080 - 0.599	0.165 -0.187 - 0.517
生産工程		0.103 -0.011 - 0.216	0.080 -0.046 - 0.205	0.032 -0.100 - 0.164	0.111 -0.017 - 0.238	0.162 0.040 - 0.283
輸送・機械運転		0.263 -0.218 - 0.743	0.217 -0.182 - 0.616	-0.441 -0.886 - 0.004	-0.413 -0.834 - 0.008	-0.043 -0.563 - 0.478
運搬・清掃・包装等		-0.002 -0.097 - 0.093	-0.002 -0.101 - 0.098	-0.039 -0.146 - 0.067	-0.037 -0.144 - 0.070	0.008 -0.094 - 0.110
その他の職業		0.089 -0.036 - 0.214	0.100 -0.032 - 0.232	-0.025 -0.163 - 0.113	0.035 -0.105 - 0.176	0.216 0.076 - 0.356
B票問9[対象者の週所定労働時間]		13	14	15	16	17
(Ref=30時間以上) 10時間未満		0.050 -0.167 - 0.266	0.087 -0.140 - 0.314	0.001 -0.216 - 0.218	-0.094 -0.365 - 0.176	-0.019 -0.253 - 0.215
10時間以上20時間未満		0.162 0.014 - 0.309	0.146 0.013 - 0.280	-0.115 -0.270 - 0.039	-0.091 -0.264 - 0.082	0.127 -0.039 - 0.293
20時間以上30時間未満		0.090 0.011 - 0.169	0.052 -0.026 - 0.129	-0.050 -0.137 - 0.036	-0.021 -0.108 - 0.066	0.016 -0.068 - 0.101
B票問10～12[対象者の手帳所持勤務期間]		13	14	15	16	17
(Ref= 1年以上) 3か月未満		0.073 -0.129 - 0.274	0.005 -0.208 - 0.219	0.096 -0.122 - 0.314	0.014 -0.203 - 0.230	0.334 0.107 - 0.561
3か月以上6か月未満		-0.105 -0.260 - 0.050	-0.067 -0.226 - 0.092	0.019 -0.161 - 0.199	0.094 -0.073 - 0.260	-0.115 -0.281 - 0.050
6か月以上1年未満		-0.124 -0.240 - 0.008	-0.075 -0.200 - 0.050	-0.015 -0.147 - 0.117	-0.103 -0.243 - 0.037	-0.014 -0.147 - 0.118
B票問13～14[支援機関との連携]		13	14	15	16	17
(Ref=連携なし) 採用前連携		-0.038 -0.120 - 0.044	0.046 -0.040 - 0.132	-0.043 -0.136 - 0.050	-0.017 -0.108 - 0.074	-0.057 -0.146 - 0.033
採用後連携		-0.137 -0.246 - 0.028	0.008 -0.106 - 0.121	-0.021 -0.144 - 0.103	-0.092 -0.211 - 0.028	-0.013 -0.129 - 0.104
連携時期不明		-0.133 -0.262 - 0.004	-0.081 -0.213 - 0.051	-0.166 -0.310 - 0.022	-0.121 -0.259 - 0.016	-0.100 -0.237 - 0.038
B票問16[対象者の体調変化把握法]		13	14	15	16	17
01=声がけ	実施(Ref=未実施)	0.123 0.038 - 0.207	0.109 0.019 - 0.199	-0.066 -0.166 - 0.033	0.067 -0.031 - 0.164	0.057 -0.039 - 0.153
02=日誌	実施(Ref=未実施)	0.024 -0.075 - 0.123	0.103 -0.006 - 0.212	0.085 -0.030 - 0.200	0.021 -0.086 - 0.129	0.045 -0.061 - 0.151
03=定期面談	実施(Ref=未実施)	0.008 -0.060 - 0.076	0.031 -0.041 - 0.102	0.079 0.002 - 0.155	0.118 0.041 - 0.195	0.037 -0.039 - 0.112
B票問17[対象者の就業上の課題]		13	14	15	16	17
01=指示に対する理解力	(連続変数)	0.015 -0.032 - 0.061	0.004 -0.045 - 0.054	0.004 -0.047 - 0.056	-0.059 -0.109 - 0.009	-0.014 -0.063 - 0.036
02=職務遂行の正確さ	(連続変数)	0.011 -0.037 - 0.059	-0.029 -0.081 - 0.023	0.024 -0.031 - 0.079	0.064 0.010 - 0.118	0.001 -0.051 - 0.054
03=職務遂行の能率	(連続変数)	-0.048 -0.092 - 0.003	-0.004 -0.051 - 0.043	-0.032 -0.083 - 0.018	-0.019 -0.069 - 0.030	-0.037 -0.085 - 0.012
04=とっさの事態に対する判断力	(連続変数)	0.031 -0.006 - 0.068	0.011 -0.028 - 0.050	-0.016 -0.058 - 0.027	-0.016 -0.058 - 0.025	0.010 -0.030 - 0.050
05=報告・連絡・相談をする	(連続変数)	-0.019 -0.059 - 0.021	-0.012 -0.053 - 0.030	-0.028 -0.072 - 0.017	-0.001 -0.045 - 0.043	-0.011 -0.055 - 0.032
06=症状の安定	(連続変数)	-0.019 -0.051 - 0.012	0.009 -0.025 - 0.042	-0.006 -0.043 - 0.032	0.021 -0.015 - 0.057	0.006 -0.029 - 0.042
07=勤労意欲	(連続変数)	-0.003 -0.045 - 0.038	-0.009 -0.052 - 0.034	-0.020 -0.067 - 0.027	-0.056 -0.101 - 0.011	-0.022 -0.066 - 0.022
08=出退勤等の労働習慣	(連続変数)	-0.058 -0.095 - 0.022	-0.050 -0.088 - 0.012	-0.054 -0.096 - 0.012	-0.008 -0.049 - 0.033	0.005 -0.035 - 0.045
09=仕事に必要なコミュニケーション	(連続変数)	-0.019 -0.058 - 0.019	-0.010 -0.050 - 0.031	0.003 -0.039 - 0.045	-0.078 -0.120 - 0.035	-0.007 -0.050 - 0.035
10=自身の障害に対する自己理解	(連続変数)	-0.064 -0.104 - 0.023	-0.076 -0.118 - 0.034	-0.058 -0.104 - 0.012	0.022 -0.022 - 0.067	-0.039 -0.083 - 0.005
11=記憶や注意などの認知特性	(連続変数)	-0.015 -0.055 - 0.025	0.004 -0.038 - 0.047	0.011 -0.034 - 0.056	-0.026 -0.069 - 0.017	0.023 -0.020 - 0.066
B票問18[支援機関に受けたサービス]		13	14	15	16	17
01=対象者に関する情報提供	活用(Ref=未活用)	0.053 -0.021 - 0.127	0.094 0.015 - 0.173	0.030 -0.052 - 0.112	0.052 -0.031 - 0.135	0.029 -0.052 - 0.109
02=制度・事例の情報提供	活用(Ref=未活用)	-0.066 -0.149 - 0.017	-0.066 -0.153 - 0.021	-0.025 -0.118 - 0.069	-0.106 -0.196 - 0.015	0.050 -0.039 - 0.138
03=障害理解のための研修等	活用(Ref=未活用)	-0.002 -0.094 - 0.091	-0.027 -0.123 - 0.069	0.016 -0.087 - 0.119	0.019 -0.082 - 0.120	0.086 -0.010 - 0.182
04=業務や労働条件の設定	活用(Ref=未活用)	0.076 -0.006 - 0.157	0.017 -0.065 - 0.100	0.018 -0.072 - 0.107	0.011 -0.080 - 0.103	-0.112 -0.202 - 0.023
05=障害者本人の障害理解の促進	活用(Ref=未活用)	-0.014 -0.104 - 0.076	0.025 -0.069 - 0.118	-0.019 -0.117 - 0.078	0.087 -0.010 - 0.185	0.018 -0.075 - 0.111
06=業務指示・手順の示し方設定	活用(Ref=未活用)	-0.033 -0.128 - 0.061	-0.005 -0.104 - 0.093	-0.058 -0.160 - 0.043	-0.018 -0.120 - 0.085	0.034 -0.065 - 0.132
07=職務再設計	活用(Ref=未活用)	0.052 -0.135 - 0.238	-0.072 -0.265 - 0.121	0.143 -0.057 - 0.343	0.182 -0.010 - 0.374	0.114 -0.070 - 0.297
08=日々の業務・健康管理	活用(Ref=未活用)	0.061 -0.026 - 0.148	0.081 -0.009 - 0.171	0.005 -0.091 - 0.101	0.013 -0.083 - 0.109	0.024 -0.069 - 0.117
09=日常生活管理	活用(Ref=未活用)	0.139 0.039 - 0.239	0.057 -0.045 - 0.158	0.093 -0.016 - 0.202	0.029 -0.080 - 0.139	0.021 -0.088 - 0.129
10=会社と家庭の間の調整	活用(Ref=未活用)	0.087 -0.017 - 0.191	0.063 -0.045 - 0.171	0.111 -0.004 - 0.225	0.105 -0.005 - 0.216	0.026 -0.082 - 0.134
11=職場定着に向けた取組	活用(Ref=未活用)	-0.016 -0.151 - 0.119	0.018 -0.119 - 0.155	-0.165 -0.314 - 0.016	-0.039 -0.186 - 0.109	0.082 -0.056 - 0.220
【調整変数】		13	14	15	16	17
B票問2[対象者の性別]	男性(Ref=女性)	-0.065 -0.130 - 0.001	-0.010 -0.076 - 0.056	-0.039 -0.110 - 0.033	-0.059 -0.131 - 0.013	-0.052 -0.123 - 0.019
B票3問3[対象者の年齢]	(Ref=60代) 10代	-0.492 -0.929 - 0.056	-0.285 -0.795 - 0.225	-0.021 -0.478 - 0.437	-0.770 -1.243 - 0.297	-0.231 -0.644 - 0.182
	20代	-0.027 -0.201 - 0.148	-0.015 -0.188 - 0.158	0.023 -0.159 - 0.204	-0.221 -0.418 - 0.025	-0.185 -0.373 - 0.002
	30代	-0.012 -0.178 - 0.154	0.096 -0.066 - 0.259	0.139 -0.032 - 0.310	-0.159 -0.347 - 0.030	-0.161 -0.341 - 0.018
	40代	0.005 -0.160 - 0.169	0.037 -0.122 - 0.197	0.104 -0.063 - 0.271	-0.190 -0.376 - 0.003	-0.180 -0.357 - 0.002
	50代	0.014 -0.153 - 0.180	0.121 -0.041 - 0.283	0.161 -0.010 - 0.333	-0.139 -0.329 - 0.050	-0.084 -0.264 - 0.096

9-2 一般化線形モデルの回帰係数【調査票B問19②有効性】(4)

*「B」は回帰係数、「95%CI」は回帰係数の95%信頼区間の下限・上限を示す

*「Ref=○○」は、○○が基準カテゴリであることを示す

パラメータ		対象者に対する事業所の配慮・措置項目									
		18 教育訓練		19 目標決定		20 職場外課題		21 情報共有		22 産保活用	
A票問1[企業等の従業員数]		B	95%CI	B	95%CI	B	95%CI	B	95%CI	B	95%CI
(Ref=1,000人以上)	50人未満	-0.753	-1.375 - -0.130	-0.291	-0.593 - 0.010	-0.045	-0.411 - 0.320	0.013	-0.445 - 0.471	-0.317	-0.938 - 0.304
	50～99人	-0.002	-0.379 - 0.375	0.204	0.026 - 0.382	0.186	-0.002 - 0.373	0.266	0.001 - 0.532	0.074	-0.255 - 0.403
	100～299人	0.273	-0.027 - 0.573	0.095	-0.044 - 0.233	0.128	-0.024 - 0.280	0.140	-0.067 - 0.346	0.019	-0.208 - 0.246
	300～499人	0.662	0.335 - 0.988	0.087	-0.064 - 0.238	0.147	-0.021 - 0.316	0.115	-0.128 - 0.358	0.197	-0.078 - 0.471
	500～999人	0.425	0.134 - 0.715	0.165	0.027 - 0.303	0.253	0.101 - 0.406	0.350	0.135 - 0.565	0.199	-0.019 - 0.417
A票問2[企業等の主な事業内容]		18		19		20		21		22	
(Ref=医療・福祉)	建設業	0.274	-0.363 - 0.910	0.090	-0.161 - 0.341	-0.149	-0.413 - 0.116	-0.186	-0.606 - 0.234	-0.662	-1.371 - 0.046
	製造業	-0.001	-0.268 - 0.266	-0.116	-0.257 - 0.025	-0.209	-0.361 - -0.056	-0.475	-0.688 - -0.261	0.059	-0.194 - 0.312
	情報通信業	0.112	-0.246 - 0.471	0.229	0.025 - 0.433	0.030	-0.202 - 0.262	-0.126	-0.411 - 0.160	-0.112	-0.432 - 0.207
	運輸業、郵便業	0.795	0.363 - 1.228	-0.013	-0.236 - 0.211	0.111	-0.136 - 0.357	-0.077	-0.425 - 0.271	-0.472	-0.839 - -0.104
	卸売業、小売業	-0.032	-0.340 - 0.277	-0.067	-0.219 - 0.085	-0.303	-0.471 - -0.135	-0.481	-0.714 - -0.248	-0.104	-0.434 - 0.225
	金融業、保険業	0.126	-0.346 - 0.598	0.192	-0.047 - 0.431	0.039	-0.221 - 0.299	-0.156	-0.486 - 0.175	-0.245	-0.588 - 0.097
	不動産業他	-0.921	-1.480 - -0.363	0.052	-0.218 - 0.323	0.285	-0.034 - 0.605	0.516	-0.165 - 1.197	0.216	-0.373 - 0.804
	学術・専門・技術	-0.877	-1.537 - -0.216	-0.191	-0.501 - 0.119	0.270	-0.169 - 0.710	-1.295	-1.890 - -0.700	0.149	-0.511 - 0.809
	宿泊・飲食	-0.319	-0.968 - 0.331	0.036	-0.286 - 0.359	0.015	-0.359 - 0.329	0.142	-0.298 - 0.581	0.228	-0.365 - 0.821
	生活関連、娯楽	-0.327	-1.092 - 0.437	-0.110	-0.419 - 0.199	-0.418	-0.726 - -0.110	-1.234	-1.758 - -0.710	0.226	-0.416 - 0.868
	教育、学習支援	0.161	-0.496 - 0.817	0.002	-0.341 - 0.344	0.000	-0.282 - 0.282	-0.274	-0.686 - 0.138	-0.005	-0.540 - 0.530
	複合サービス事業	-0.001	-0.816 - 0.815	0.157	-0.148 - 0.462	0.101	-0.249 - 0.452	-0.040	-0.583 - 0.504	-0.954	-2.092 - 0.184
	サービス業	0.055	-0.271 - 0.381	0.014	-0.124 - 0.153	-0.229	-0.379 - -0.078	-0.483	-0.693 - -0.273	-0.034	-0.331 - 0.264
A票問3[企業等の雇用障害者数]		18		19		20		21		22	
01=雇用身体障害者数	(連続変数)	-0.009	-0.012 - -0.005	0.001	-0.001 - 0.003	0.001	-0.002 - 0.004	0.001	-0.002 - 0.003	0.002	-0.001 - 0.005
02=雇用知的障害者数	(連続変数)	0.007	0.005 - 0.010	0.000	-0.001 - 0.002	0.001	-0.001 - 0.003	0.000	-0.003 - 0.003	0.002	-0.001 - 0.005
03=雇用精神障害者数	(連続変数)	-0.001	-0.009 - 0.008	0.004	0.000 - 0.008	0.004	-0.001 - 0.009	0.005	0.000 - 0.010	0.000	-0.008 - 0.008
A票問4[企業等全体の配慮・措置]		18		19		20		21		22	
01=従業員の理解促進	実施(Ref=未実施)	-0.029	-0.216 - 0.158	0.026	-0.070 - 0.121	-0.048	-0.152 - 0.056	-0.017	-0.160 - 0.127	-0.115	-0.300 - 0.069
02=専門援助者の配置	実施(Ref=未実施)	-0.080	-0.276 - 0.116	-0.097	-0.192 - -0.001	-0.056	-0.157 - 0.045	-0.018	-0.165 - 0.129	-0.244	-0.442 - -0.046
03=特性に応じた配置等	実施(Ref=未実施)	0.456	0.192 - 0.720	0.001	-0.118 - 0.120	-0.040	-0.159 - 0.079	-0.100	-0.290 - 0.091	-0.033	-0.260 - 0.193
04=作業手順の簡素化等	実施(Ref=未実施)	-0.066	-0.258 - 0.126	0.000	-0.082 - 0.098	-0.002	-0.098 - 0.094	-0.056	-0.187 - 0.076	-0.094	-0.260 - 0.071
05=配慮した労働条件	実施(Ref=未実施)	0.082	-0.095 - 0.258	0.057	-0.030 - 0.145	0.160	0.066 - 0.255	0.072	-0.075 - 0.219	-0.002	-0.164 - 0.161
06=物理的就業環境の整備	実施(Ref=未実施)	-0.014	-0.275 - 0.246	-0.011	-0.133 - 0.112	0.007	-0.121 - 0.134	-0.106	-0.283 - 0.071	0.203	-0.002 - 0.408
07=感覚過敏対応等の機器提供	実施(Ref=未実施)	-0.377	-0.736 - -0.018	0.039	-0.167 - 0.246	0.163	-0.074 - 0.400	0.128	-0.246 - 0.502	0.170	-0.132 - 0.472
08=休憩室等の福利厚生	実施(Ref=未実施)	0.295	0.107 - 0.484	0.061	-0.037 - 0.159	0.128	0.027 - 0.230	0.089	-0.056 - 0.234	0.140	-0.051 - 0.331
09=定期面談	実施(Ref=未実施)	-0.005	-0.213 - 0.203	-0.008	-0.105 - 0.089	-0.001	-0.102 - 0.099	0.086	-0.066 - 0.237	0.042	-0.140 - 0.223
10=特性を踏まえた人事評価	実施(Ref=未実施)	0.000	-0.178 - 0.178	-0.029	-0.120 - 0.063	-0.035	-0.138 - 0.068	-0.116	-0.262 - 0.031	0.133	-0.064 - 0.331
11=配慮した教育訓練	実施(Ref=未実施)	0.017	-0.185 - 0.220	0.281	0.155 - 0.407	0.182	0.043 - 0.322	0.210	0.009 - 0.411	0.167	-0.073 - 0.407
12=日常生活支援の整備	実施(Ref=未実施)	-0.012	-0.219 - 0.195	-0.031	-0.139 - 0.077	-0.077	-0.190 - 0.036	-0.111	-0.264 - 0.042	-0.013	-0.229 - 0.203
13=能力希望に応じた正社員登用	実施(Ref=未実施)	0.415	0.187 - 0.643	-0.096	-0.199 - 0.006	-0.053	-0.168 - 0.063	0.037	-0.132 - 0.206	0.191	0.013 - 0.368
A票問5[企業等の雇用管理担当部署・者]		18		19		20		21		22	
01=業務面の指導(Ref=配属先)	人事等	0.141	-0.304 - 0.587	0.403	0.152 - 0.653	0.192	-0.031 - 0.414	0.271	-0.045 - 0.588	0.037	-0.387 - 0.460
	配属+人事	0.190	-0.045 - 0.425	0.059	-0.052 - 0.170	0.066	-0.050 - 0.182	0.145	-0.019 - 0.310	-0.105	-0.322 - 0.111
	配属+産保	1.117	-0.737 - 2.970	0.477	-0.006 - 0.960	0.665	-0.309 - 1.640	0.185	-0.655 - 1.026	0.371	-0.205 - 0.946
	配属+人事+産保	-0.317	-0.877 - 0.243	0.099	-0.235 - 0.433	0.203	-0.149 - 0.556	-0.348	-0.996 - 0.300	-0.035	-0.421 - 0.351
02=必要な配慮の確認(Ref=配属先)	人事等	-0.029	-0.337 - 0.280	-0.199	-0.339 - -0.060	-0.015	-0.161 - 0.132	-0.159	-0.359 - 0.041	0.018	-0.234 - 0.269
	配属+人事	-0.154	-0.368 - 0.060	-0.183	-0.298 - -0.068	0.067	-0.060 - 0.195	-0.134	-0.307 - 0.039	0.127	-0.098 - 0.353
	人事+産保	-1.031	-3.241 - -0.179	-0.655	-0.998 - -0.313	-0.469	-0.828 - -0.109	-0.375	-0.924 - 0.174	-0.002	-0.412 - 0.408
	配属+人事+産保	-0.114	-0.504 - 0.276	-0.171	-0.351 - 0.009	-0.142	-0.338 - 0.055	-0.206	-0.471 - 0.058	-0.076	-0.354 - 0.201
03=体調等の相談(Ref=配属先)	人事等	0.455	0.067 - 0.842	-0.043	-0.227 - 0.142	-0.036	-0.231 - 0.158	-0.049	-0.321 - 0.223	0.372	-0.080 - 0.823
	産保スタッフ	0.311	-0.236 - 0.858	0.374	0.102 - 0.647	0.071	-0.215 - 0.357	0.230	-0.095 - 0.554	0.293	-0.098 - 0.685
	配属+人事	-0.041	-0.301 - 0.218	0.067	-0.056 - 0.190	-0.052	-0.190 - 0.087	-0.015	-0.211 - 0.182	0.018	-0.304 - 0.341
	配属+産保	-0.438	-0.913 - 0.037	0.105	-0.097 - 0.306	-0.256	-0.487 - -0.025	-0.315	-0.612 - -0.018	-0.231	-0.564 - 0.102
	人事+産保	-0.514	-1.006 - -0.023	0.079	-0.132 - 0.289	-0.076	-0.297 - 0.145	0.292	-0.003 - 0.587	0.115	-0.238 - 0.467
	配属+人事+産保	0.198	-0.076 - 0.471	0.094	-0.038 - 0.226	-0.006	-0.156 - 0.144	0.203	0.008 - 0.397	0.097	-0.181 - 0.374
A票問6[企業等の活用している助成金]		18		19		20		21		22	
	活用(Ref=未活用)	-0.015	-0.186 - 0.156	-0.014	-0.096 - 0.069	-0.050	-0.137 - 0.037	-0.060	-0.188 - 0.067	-0.164	-0.315 - -0.013
B票問1[対象者の事業所の事業形態]		18		19		20		21		22	
(Ref=一般の企業)	特例子会社	-0.047	-1.387 - 1.292	-0.181	-0.520 - 0.158	-0.229	-0.610 - 0.152	-0.196	-0.662 - 0.269	0.141	-0.533 - 0.815
	就労継続支援A型事業所	0.421	0.095 - 0.747	0.037	-0.151 - 0.226	-0.003	-0.206 - 0.200	0.157	-0.140 - 0.454	-1.665	-2.609 - -0.721
B票問4[対象者の主な疾患]		18		19		20		21		22	
(Ref=気分障害)	統合失調症	-0.048	-0.250 - 0.153	0.047	-0.076 - 0.170	-0.029	-0.154 - 0.095	-0.059	-0.213 - 0.095	-0.281	-0.498 - -0.063
	てんかん	0.238	-0.327 - 0.803	0.089	-0.110 - 0.287	0.033	-0.193 - 0.258	0.051	-0.234 - 0.336	-0.008	-0.377 - 0.361
	高次脳機能障害	0.471	-0.113 - 1.055	-0.049	-0.300 - 0.202	0.127	-0.144 - 0.397	0.365	0.015 - 0.714	0.203	-0.268 - 0.673
	ASD	-0.065	-0.293 - 0.164	0.080	-0.044 - 0.204	0.054	-0.082 - 0.190	-0.046	-0.235 - 0.143	-0.098	-0.317 - 0.121
	ADHD	-0.016	-0.287 - 0.255	0.134	-0.011 - 0.280	0.042	-0.202 - 0.117	-0.029	-0.283 - 0.225	0.073	-0.195 - 0.340
	その他の発達障害	0.099	-0.246 - 0.443	0.088	-0.092 - 0.269	0.127	-0.071 - 0.325	0.013	-0.223 - 0.248	-0.006	-0.312 - 0.299
	その他の精神障害	-0.459	-0.761 - -0.156	-0.076	-0.239 - 0.087	-0.047	-0.228 - 0.133	-0.188	-0.473 - 0.097	0.150	-0.168 - 0.469
	不明の精神障害	-0.033	-0.341 - 0.276	0.046	-0.080 - 0.171	0.020	-0.118 - 0.158	-0.175	-0.367 - 0.016	-0.026	-0.259 - 0.207

B票問5[対象者の重複する疾患（障害）]		18		19		20		21		22	
あり(Ref=なし)		-0.001	-0.166 - 0.163	-0.021	-0.100 - 0.059	-0.008	-0.094 - 0.078	-0.075	-0.194 - 0.043	-0.066	-0.217 - 0.086
パラメータ		教育訓練		目標決定		職場外課題		情報共有		産保活用	
B票問6[対象者の手帳の等級]		18		19		20		21		22	
(Ref=3級) 1級		-0.133	-0.537 - 0.270	-0.331	-0.575 - -0.088	-0.203	-0.460 - 0.053	-0.219	-0.560 - 0.121	-0.468	-0.809 - -0.128
	2級	0.010	-0.130 - 0.150	-0.009	-0.086 - 0.069	-0.048	-0.131 - 0.035	0.051	-0.064 - 0.166	-0.041	-0.185 - 0.102
B票問7[対象者の雇用形態]		18		19		20		21		22	
正社員(Ref=正社員以外)		-0.155	-0.346 - 0.035	0.028	-0.072 - 0.127	0.043	-0.070 - 0.156	-0.124	-0.290 - 0.041	-0.009	-0.184 - 0.166
B票問8[対象者の職種]		18		19		20		21		22	
(Ref=事務) 専門・技術		0.122	-0.180 - 0.424	-0.220	-0.366 - -0.073	0.051	-0.125 - 0.227	-0.132	-0.369 - 0.104	0.052	-0.211 - 0.314
	管理	1.068	-0.281 - 2.418	0.108	-0.522 - 0.737	0.183	-0.425 - 0.791	-0.051	-0.710 - 0.608	1.074	-0.074 - 2.222
	販売	0.623	-0.514 - 1.760	-0.629	-0.939 - -0.319	-0.279	-0.607 - 0.050	0.438	-0.094 - 0.970	0.117	-1.162 - 1.396
	サービス	0.190	-0.083 - 0.463	-0.108	-0.255 - 0.039	-0.030	-0.190 - 0.131	-0.114	-0.344 - 0.116	-0.500	-0.803 - -0.197
	農林漁業	-0.625	-1.153 - -0.097	0.213	-0.160 - 0.587	-0.286	-0.685 - 0.113	-0.604	-1.181 - -0.027	-0.349	-1.031 - 0.332
	生産工程	-0.084	-0.361 - 0.193	0.014	-0.124 - 0.152	0.046	-0.106 - 0.198	0.228	0.007 - 0.449	0.017	-0.244 - 0.279
	輸送・機械運転	-2.422	-3.673 - -1.171	-0.408	-0.975 - 0.160	-0.371	-1.050 - 0.309	-1.724	-2.914 - -0.535	-1.137	-2.552 - -0.279
	運搬・清掃・包装等	0.089	-0.145 - 0.323	-0.182	-0.305 - -0.059	-0.037	-0.168 - 0.094	-0.164	-0.350 - 0.022	-0.024	-0.243 - 0.195
	その他の職業	0.430	0.122 - 0.738	-0.074	-0.239 - 0.090	0.032	-0.138 - 0.202	-0.222	-0.446 - 0.001	-0.008	-0.331 - 0.316
B票問9[対象者の週所定労働時間]		18		19		20		21		22	
(Ref=30時間以上) 10時間未満		-0.115	-0.699 - 0.470	0.250	-0.020 - 0.520	0.176	-0.107 - 0.460	0.348	-0.067 - 0.762	-0.027	-0.532 - 0.478
	10時間以上20時間未満	0.284	-0.025 - 0.594	0.022	-0.174 - 0.217	0.077	-0.124 - 0.278	-0.223	-0.458 - 0.012	-0.166	-0.543 - 0.210
	20時間以上30時間未満	-0.041	-0.239 - 0.158	0.139	0.036 - 0.243	0.011	-0.095 - 0.117	-0.097	-0.243 - 0.049	0.040	-0.167 - 0.248
B票問10～12[対象者の手帳所持勤務期間]		18		19		20		21		22	
(Ref= 1年以上) 3か月未満		0.238	-0.216 - 0.692	0.033	-0.219 - 0.285	0.008	-0.262 - 0.278	0.187	-0.174 - 0.548	-0.015	-0.557 - 0.528
	3か月以上6か月未満	0.078	-0.220 - 0.375	-0.065	-0.256 - 0.125	0.003	-0.212 - 0.219	0.052	-0.246 - 0.350	-0.002	-0.351 - 0.348
	6か月以上1年未満	0.168	-0.159 - 0.494	0.091	-0.061 - 0.243	0.094	-0.069 - 0.257	-0.098	-0.331 - 0.134	-0.250	-0.498 - -0.002
B票問13～14[支援機関との連携]		18		19		20		21		22	
(Ref=連携なし) 採用前連携		-0.228	-0.436 - -0.021	-0.073	-0.173 - 0.027	0.033	-0.078 - 0.143	-0.268	-0.440 - -0.095	-0.104	-0.289 - 0.082
	採用後連携	-0.218	-0.489 - 0.052	-0.094	-0.230 - 0.041	0.011	-0.132 - 0.154	-0.222	-0.425 - -0.019	-0.052	-0.301 - 0.197
	連携時期不明	0.032	-0.277 - 0.340	-0.022	-0.190 - 0.146	0.031	-0.140 - 0.202	-0.237	-0.488 - 0.014	0.057	-0.235 - 0.349
B票問16[対象者の体調変化把握法]		18		19		20		21		22	
01=声がけ	実施(Ref=未実施)	0.217	0.002 - 0.433	-0.022	-0.127 - 0.083	0.025	-0.098 - 0.148	-0.018	-0.191 - 0.155	0.063	-0.119 - 0.244
02=日誌	実施(Ref=未実施)	0.012	-0.203 - 0.226	-0.141	-0.258 - -0.025	0.037	-0.090 - 0.164	-0.013	-0.185 - 0.159	0.059	-0.153 - 0.271
03=定期面談	実施(Ref=未実施)	0.074	-0.103 - 0.251	0.113	0.026 - 0.199	0.082	-0.012 - 0.176	0.074	-0.061 - 0.209	0.162	0.001 - 0.324
B票問17[対象者の就業上の課題]		18		19		20		21		22	
01=指示に対する理解力	(連続変数)	0.063	-0.030 - 0.156	-0.046	-0.103 - 0.012	-0.026	-0.086 - 0.035	-0.002	-0.083 - 0.079	-0.118	-0.224 - -0.012
02=職務遂行の正確さ	(連続変数)	-0.141	-0.253 - -0.028	-0.021	-0.081 - 0.038	0.003	-0.062 - 0.067	0.016	-0.069 - 0.100	0.120	0.007 - 0.234
03=職務遂行の能率	(連続変数)	-0.012	-0.120 - 0.095	0.012	-0.043 - 0.067	-0.019	-0.077 - 0.040	-0.071	-0.155 - 0.013	0.033	-0.068 - 0.134
04=とっさの事態に対する判断力	(連続変数)	0.094	-0.002 - 0.190	-0.021	-0.068 - 0.026	-0.003	-0.053 - 0.047	-0.029	-0.100 - 0.043	-0.112	-0.198 - -0.026
05=報告・連絡・相談をする	(連続変数)	-0.155	-0.256 - -0.054	0.000	-0.053 - 0.052	0.048	-0.005 - 0.101	-0.001	-0.072 - 0.070	-0.002	-0.101 - 0.098
06=症状の安定	(連続変数)	0.037	0.041 - 0.115	0.027	-0.013 - 0.066	0.018	-0.024 - 0.059	0.031	-0.029 - 0.092	-0.028	-0.096 - 0.040
07=勤労意欲	(連続変数)	0.053	-0.044 - 0.150	-0.076	-0.130 - -0.022	-0.011	-0.064 - 0.043	0.092	0.019 - 0.166	0.030	-0.071 - 0.131
08=出退勤等の労働習慣	(連続変数)	-0.091	-0.186 - 0.003	0.006	-0.042 - 0.055	-0.037	-0.085 - 0.011	-0.030	-0.099 - 0.039	-0.040	-0.129 - 0.050
09=仕事に必要なコミュニケーション	(連続変数)	-0.044	-0.134 - 0.046	-0.052	-0.101 - -0.002	-0.083	-0.135 - -0.031	-0.075	-0.143 - -0.008	-0.060	-0.154 - 0.033
10=自身の障害に対する自己理解	(連続変数)	-0.087	-0.188 - 0.014	-0.050	-0.101 - 0.000	-0.042	-0.094 - 0.011	-0.088	-0.156 - -0.021	-0.024	-0.120 - 0.072
11=記憶や注意などの認知特性	(連続変数)	0.083	-0.016 - 0.183	0.036	-0.013 - 0.086	0.000	-0.054 - 0.054	0.008	-0.063 - 0.078	-0.001	-0.096 - 0.094
B票問18[支援機関に受けたサービス]		18		19		20		21		22	
01=対象者に関する情報提供	活用(Ref=未活用)	0.200	0.007 - 0.392	-0.009	-0.103 - 0.085	0.015	-0.083 - 0.112	0.090	-0.045 - 0.225	0.019	-0.159 - 0.198
02=制度・事例の情報提供	活用(Ref=未活用)	-0.324	-0.512 - -0.135	-0.085	-0.187 - 0.018	-0.113	-0.222 - -0.004	-0.090	-0.234 - 0.053	0.160	-0.032 - 0.353
03=障害理解のための研修等	活用(Ref=未活用)	0.032	-0.170 - 0.233	-0.108	-0.222 - 0.006	-0.096	-0.213 - 0.021	0.057	-0.097 - 0.212	0.171	-0.049 - 0.391
04=業務や労働条件の設定	活用(Ref=未活用)	-0.378	-0.589 - -0.167	0.044	-0.062 - 0.150	-0.067	-0.176 - 0.042	0.065	-0.085 - 0.215	-0.227	-0.440 - -0.014
05=障害者本人の障害理解の促進	活用(Ref=未活用)	0.058	-0.160 - 0.276	0.080	-0.027 - 0.187	0.018	-0.098 - 0.133	0.137	0.001 - 0.273	0.125	-0.089 - 0.339
06=業務指示・手順の示し方設定	活用(Ref=未活用)	0.104	-0.112 - 0.321	0.017	-0.101 - 0.134	0.014	-0.108 - 0.135	-0.004	-0.166 - 0.158	0.161	-0.062 - 0.384
07=職務再設計	活用(Ref=未活用)	0.020	-0.311 - 0.351	0.086	-0.148 - 0.320	0.098	-0.138 - 0.334	0.072	-0.199 - 0.342	0.002	-0.451 - 0.454
08=日々の業務・健康管理	活用(Ref=未活用)	0.132	-0.050 - 0.315	0.079	-0.032 - 0.190	0.042	-0.071 - 0.155	0.123	-0.016 - 0.261	0.095	-0.115 - 0.304
09=日常生活管理	活用(Ref=未活用)	0.246	0.011 - 0.481	-0.044	-0.169 - 0.080	0.139	0.016 - 0.263	0.042	-0.114 - 0.197	0.214	-0.035 - 0.463
10=会社と家庭の間の調整	活用(Ref=未活用)	0.117	-0.123 - 0.357	0.153	0.029 - 0.278	0.161	0.030 - 0.292	0.168	0.011 - 0.326	-0.147	-0.414 - 0.119
11=職場定着に向けた取組	活用(Ref=未活用)	-0.130	-0.418 - 0.157	0.064	-0.102 - 0.231	0.139	-0.032 - 0.310	-0.003	-0.209 - 0.204	-0.390	-0.700 - -0.079
【調整変数】		18		19		20		21		22	
B票問2[対象者の性別]	男性(Ref=女性)	-0.012	-0.175 - 0.151	-0.045	-0.127 - 0.036	-0.031	-0.118 - 0.057	-0.095	-0.210 - 0.021	-0.124	-0.268 - 0.021
B票3問3[対象者の年齢] (Ref=60代)	10代	-0.014	-0.855 - 0.828	-0.210	-0.752 - 0.331	-0.380	-0.998 - 0.237	-0.031	-0.901 - 0.839	-0.367	-1.433 - 0.698
	20代	0.410	-0.071 - 0.891	-0.060	-0.315 - 0.195	-0.090	-0.340 - 0.159	0.288	-0.028 - 0.605	0.071	-0.379 - 0.520
	30代	0.255	-0.217 - 0.726	0.008	-0.239 - 0.254	-0.097	-0.338 - 0.144	0.305	0.003 - 0.607	0.263	-0.172 - 0.697
	40代	0.261	-0.175 - 0.698	0.047	-0.199 - 0.294	-0.008	-0.243 - 0.227	0.285	-0.010 - 0.579	0.235	-0.195 - 0.664
	50代	0.128	-0.340 - 0.596	0.029	-0.220 - 0.278	0.031	-0.207 - 0.269	0.294	-0.001 - 0.590	0.285	-0.161 - 0.732

9-3 一般化線形モデルの回帰係数【調査票B問19③負担の程度】(1)

*「B」は回帰係数、「95%CI」は回帰係数の95%信頼区間の下限・上限を示す

*「Ref=〇〇」は、〇〇が基準カテゴリであることを示す

パラメータ	対象者に対する事業所の配慮・措置項目											
	01 職場実習		02 援助者		03 担当者		04 定期面談		05 就業環境		06 休憩場所	
A票問1[企業等の従業員数]	B	95%CI	B	95%CI	B	95%CI	B	95%CI	B	95%CI	B	95%CI
(Ref=1,000人以上) 50人未満	0.528	-0.054 - 1.110	-0.254	-1.194 - 0.686	0.178	-0.341 - 0.697	-0.604	-1.133 - -0.075	-0.124	-0.864 - 0.615	-0.411	-1.005 - 0.182
50～99人	-0.555	-0.842 - -0.268	-0.255	-0.653 - 0.144	-0.302	-0.559 - -0.045	-0.298	-0.569 - -0.027	-0.289	-0.634 - 0.055	-0.140	-0.471 - 0.192
100～299人	-0.202	-0.436 - 0.032	-0.381	-0.689 - -0.073	-0.224	-0.424 - -0.025	-0.261	-0.465 - -0.057	0.133	-0.141 - 0.407	-0.301	-0.565 - -0.036
300～499人	-0.305	-0.562 - -0.048	-0.650	-0.996 - -0.305	-0.208	-0.428 - 0.013	-0.251	-0.472 - -0.031	-0.066	-0.356 - 0.223	-0.377	-0.667 - -0.087
500～999人	-0.265	-0.511 - -0.018	-0.349	-0.676 - -0.023	-0.164	-0.369 - 0.042	-0.135	-0.341 - 0.072	0.193	-0.086 - 0.471	-0.432	-0.707 - -0.157
A票問2[企業等の主な事業内容]	01		02		03		04		05		06	
(Ref=医療・福祉) 建設業	-0.276	-0.698 - 0.145	0.321	-0.257 - 0.898	-0.273	-0.644 - 0.098	-0.416	-0.791 - -0.042	-0.398	-0.915 - 0.119	-0.406	-0.863 - 0.051
製造業	0.196	-0.039 - 0.431	0.277	-0.049 - 0.603	0.144	-0.059 - 0.347	0.012	-0.198 - 0.221	0.083	-0.185 - 0.351	-0.069	-0.341 - 0.203
情報通信業	-0.003	-0.412 - 0.407	0.285	-0.183 - 0.753	0.286	-0.022 - 0.593	0.115	-0.188 - 0.417	-0.099	-0.513 - 0.315	-0.032	-0.429 - 0.364
運輸業、郵便業	0.204	-0.172 - 0.579	0.562	0.076 - 1.048	0.015	-0.320 - 0.351	0.326	-0.032 - 0.685	0.286	-0.176 - 0.748	-0.120	-0.541 - 0.301
卸売業、小売業	0.116	-0.120 - 0.351	0.230	-0.099 - 0.560	0.072	-0.143 - 0.286	0.096	-0.130 - 0.326	0.366	-0.071 - 0.662	-0.157	-0.438 - 0.123
金融業、保険業	-0.414	-0.959 - 0.130	0.225	-0.442 - 0.892	-0.296	-0.653 - 0.061	-0.684	-1.029 - -0.338	-0.519	-1.116 - -0.078	0.511	0.044 - 0.978
不動産業他	0.436	-0.263 - 1.136	0.166	-0.563 - 0.895	-0.122	-0.587 - 0.343	-0.156	-0.591 - 0.278	0.025	-0.511 - 0.560	-0.701	-1.195 - -0.207
学術、専門・技術	0.258	-0.380 - 0.897	0.365	-0.124 - 0.854	-0.080	-0.604 - 0.414	-0.054	-0.521 - 0.465	0.021	-0.624 - 0.670	-0.168	-0.846 - 0.511
宿泊・飲食	-0.027	-0.471 - 0.418	1.391	0.673 - 2.109	-0.392	-0.871 - 0.087	-0.077	-0.542 - 0.388	-0.037	-0.808 - 0.734	-0.391	-0.948 - 0.166
生活関連、娯楽	-0.335	-0.742 - 0.072	0.113	-0.467 - 0.692	-0.432	-0.865 - 0.001	-0.240	-0.678 - 0.198	-0.646	-1.286 - -0.006	0.308	-0.286 - 0.903
教育、学習支援	-0.161	-0.723 - 0.400	-0.067	-0.776 - 0.642	0.382	0.003 - 0.760	0.429	0.069 - 0.790	0.967	-0.518 - 1.415	-0.275	-0.750 - 0.199
複合サービス事業	-0.293	-0.739 - 0.154	0.541	-0.247 - 1.328	-0.136	-0.592 - 0.320	-0.252	-0.722 - 0.218	0.592	0.012 - 1.171	0.223	-0.308 - 0.754
サービス業	0.049	-0.183 - 0.281	0.113	-0.203 - 0.428	-0.105	-0.309 - 0.098	-0.069	-0.275 - 0.138	0.028	-0.247 - 0.302	-0.145	-0.416 - 0.127
A票問3[企業等の雇用障害者数]	01		02		03		04		05		06	
01=雇用身体障害者数 (連続変数)	-0.002	-0.006 - 0.002	0.007	0.001 - 0.012	-0.004	-0.007 - 0.000	-0.002	-0.005 - 0.002	-0.003	-0.013 - 0.006	0.004	-0.001 - 0.009
02=雇用知的障害者数 (連続変数)	0.002	-0.002 - 0.005	-0.003	-0.008 - 0.002	0.004	0.001 - 0.007	0.003	0.000 - 0.005	0.001	-0.003 - 0.006	0.002	-0.004 - 0.007
03=雇用精神障害者数 (連続変数)	-0.004	-0.013 - 0.004	0.001	-0.007 - 0.009	-0.006	-0.012 - 0.001	0.000	-0.006 - 0.006	-0.002	-0.011 - 0.007	-0.012	-0.022 - -0.002
A票問4[企業等全体の配慮・措置]	01		02		03		04		05		06	
01=従業員の理解促進 実施(Ref=未実施)	-0.167	-0.327 - -0.007	-0.228	-0.444 - -0.012	-0.131	-0.271 - 0.009	-0.135	-0.281 - 0.011	0.070	-0.122 - 0.262	-0.070	-0.258 - 0.118
02=専門援助者の配置 実施(Ref=未実施)	0.000	-0.150 - 0.151	-0.169	-0.377 - 0.039	-0.035	-0.175 - 0.105	-0.118	-0.265 - 0.028	0.153	-0.041 - 0.346	0.135	-0.050 - 0.320
03=特性に応じた配置等 実施(Ref=未実施)	-0.031	-0.230 - 0.168	-0.103	-0.388 - 0.182	0.074	-0.091 - 0.238	-0.036	-0.202 - 0.130	-0.266	-0.502 - -0.030	-0.242	-0.473 - -0.012
04=作業手順の簡素化等 実施(Ref=未実施)	-0.027	-0.176 - 0.122	0.198	-0.026 - 0.421	0.088	-0.042 - 0.217	0.065	-0.070 - 0.199	0.121	-0.059 - 0.302	0.017	-0.152 - 0.186
05=配慮した労働条件 実施(Ref=未実施)	-0.072	-0.215 - 0.072	0.100	-0.116 - 0.317	0.029	-0.097 - 0.156	-0.003	-0.131 - 0.125	0.070	-0.115 - 0.254	-0.075	-0.246 - 0.096
06=物理的作業環境の整備 実施(Ref=未実施)	0.135	-0.078 - 0.341	-0.141	-0.406 - 0.123	0.018	-0.202 - 0.165	0.164	-0.023 - 0.350	-0.042	-0.258 - 0.173	-0.035	-0.259 - 0.189
07=感覚過敏対応等の機器提供 実施(Ref=未実施)	0.165	-0.238 - 0.569	0.486	0.019 - 0.952	-0.464	-0.792 - -0.136	-0.312	-0.646 - 0.022	-0.527	-0.950 - -0.105	-0.016	-0.447 - 0.415
08=休憩室等の福利厚生 実施(Ref=未実施)	-0.083	-0.252 - 0.086	-0.057	-0.277 - 0.163	-0.101	-0.243 - 0.042	-0.051	-0.195 - 0.094	-0.140	-0.326 - 0.046	0.011	-0.161 - 0.183
09=定期面談 実施(Ref=未実施)	0.037	-0.194 - 0.129	0.063	-0.124 - 0.531	0.063	-0.073 - 0.199	0.021	-0.168 - 0.111	0.021	-0.168 - 0.210	-0.167	-0.846 - 0.511
10=特性を踏まえた人事評価 実施(Ref=未実施)	-0.263	-0.425 - -0.100	0.054	-0.163 - 0.272	-0.157	-0.296 - -0.018	-0.153	-0.296 - -0.010	0.127	-0.058 - 0.312	0.095	-0.086 - 0.276
11=配慮した教育訓練 実施(Ref=未実施)	0.028	-0.192 - 0.248	0.067	-0.247 - 0.382	-0.080	-0.272 - 0.112	-0.092	-0.285 - 0.101	-0.017	-0.280 - 0.245	-0.138	-0.390 - 0.115
12=日常生活支援の整備 実施(Ref=未実施)	0.051	-0.124 - 0.225	-0.093	-0.328 - 0.144	0.115	-0.212 - 0.042	0.154	-0.014 - 0.322	0.116	-0.100 - 0.332	0.137	-0.046 - 0.073
13=能力希望に応じた正社員登用 実施(Ref=未実施)	0.042	-0.151 - 0.235	0.077	-0.173 - 0.327	0.125	-0.037 - 0.287	0.135	-0.026 - 0.296	0.237	0.012 - 0.461	0.138	-0.079 - 0.356
A票問5[企業等の雇用管理担当部署・者]	01		02		03		04		05		06	
01=業務面の指導 (Ref=配属先) 人事等	-0.007	-0.359 - 0.345	-0.456	-0.934 - 0.022	-0.450	-0.774 - -0.126	-0.396	-0.745 - -0.047	-0.523	-0.958 - -0.087	-0.246	-0.633 - 0.141
配属+人事	-0.260	-0.453 - -0.068	0.225	-0.039 - 0.488	0.144	-0.016 - 0.303	0.336	0.172 - 0.500	0.202	-0.019 - 0.424	0.191	-0.015 - 0.398
配属+産保	0.493	-0.879 - 1.864	0.316	-0.795 - 1.428	-0.467	-1.334 - 0.400	-0.449	-1.345 - 0.446	-0.816	-2.395 - 0.763	0.425	-1.085 - 1.935
配属+人事+産保	0.585	-0.053 - 1.223	-0.576	-1.282 - 0.129	-0.129	-0.653 - 0.395	-0.531	-1.091 - 0.029	-0.379	-1.133 - 0.375	0.027	-0.643 - 0.697
02=必要な配慮の確認 (Ref=配属先) 人事等	-0.291	-0.504 - -0.077	0.071	-0.251 - 0.392	0.144	-0.050 - 0.338	0.132	-0.072 - 0.336	-0.151	-0.424 - 0.122	0.533	0.275 - 0.792
配属+人事	-0.177	-0.370 - 0.017	-0.198	-0.468 - 0.073	-0.061	-0.232 - 0.110	0.026	-0.147 - 0.199	-0.175	-0.404 - 0.053	0.240	0.027 - 0.452
人事+産保	-0.900	-1.479 - -0.321	0.340	-0.411 - 1.090	-0.071	-0.621 - 0.479	0.464	-0.061 - 0.989	0.046	-0.688 - 0.781	0.620	0.021 - 1.219
配属+人事+産保	-0.103	-0.461 - 0.255	-0.507	-0.999 - -0.015	0.043	-0.231 - 0.316	0.187	-0.091 - 0.464	0.073	-0.334 - 0.480	0.483	0.110 - 0.856
03=体調等の相談 (Ref=配属先) 人事等	0.117	-0.150 - 0.383	-0.075	-0.468 - 0.318	0.049	-0.202 - 0.300	0.213	-0.053 - 0.479	0.352	-0.008 - 0.713	0.053	-0.277 - 0.383
産保スタッフ	0.079	-0.415 - 0.573	-0.137	-0.793 - 0.518	-0.128	-0.523 - 0.268	-0.081	-0.500 - 0.338	0.383	-0.143 - 0.909	-0.443	-1.141 - 0.255
配属+人事	0.019	-0.181 - 0.220	0.067	-0.222 - 0.357	-0.006	-0.187 - 0.176	0.085	-0.101 - 0.271	-0.121	-0.364 - 0.123	-0.186	-0.421 - 0.049
配属+産保	-0.390	-0.779 - -0.002	0.785	0.291 - 1.280	0.168	-0.138 - 0.473	0.141	-0.158 - 0.440	0.442	0.016 - 0.867	0.033	-0.409 - 0.474
人事+産保	0.280	-0.085 - 0.646	-0.028	-0.673 - 0.617	0.086	-0.229 - 0.401	0.223	-0.115 - 0.561	0.002	-0.483 - 0.487	-0.043	-0.480 - 0.393
配属+人事+産保	0.095	-0.148 - 0.337	0.257	-0.075 - 0.589	-0.036	-0.242 - 0.170	-0.033	-0.241 - 0.175	-0.022	-0.299 - 0.256	-0.350	-0.619 - -0.080
A票問6[企業等の活用している助成金]	01		02		03		04		05		06	
活用(Ref=未活用)	-0.140	-0.275 - -0.004	0.070	-0.125 - 0.265	0.130	0.012 - 0.248	0.121	0.000 - 0.243	0.066	-0.095 - 0.227	-0.213	-0.371 - -0.055
B票問1[対象者の事業所の事業形態]	01		02		03		04		05		06	
(Ref=一般の企業) 特例子会社	-0.415	-1.044 - 0.214	-1.134	-1.790 - -0.478	-1.262	-1.786 - -0.738	-1.044	-1.583 - -0.504	-0.415	-1.101 - 0.272	-0.604	-1.490 - 0.282
就労継続支援A型事業所	-0.626	-0.965 - -0.286	-0.490	-0.908 - -0.072	-1.013	-1.315 - -0.710	-0.821	-1.132 - -0.509	-0.723	-1.114 - -0.332	0.169	-0.205 - 0.543
B票問4[対象者の主な疾患]	01		02		03		04		05		06	
(Ref=気分障害) 統合失調症	0.204	0.004 - 0.404	0.092	-0.183 - 0.366	0.168	-0.008 - 0.344	0.080	-0.099 - 0.258	0.070	-0.163 - 0.302	0.100	-0.120 - 0.320
てんかん	-0.125	-0.487 - 0.236	0.268	-0.321 - 0.856	0.006	-0.312 - 0.324	-0.164	-0.477 - 0.148	0.049	-0.469 - 0.507	-0.280	-0.693 - 0.134
高次脳機能障害	-0.061	-0.503 - 0.381	0.178	-0.416 - 0.772	0.268	-0.101 - 0.638	0.125	-0.244 - 0.494	0.004	-0.495 - 0.503	0.125	-0.350 - 0.600
ASD	0.031	-0.177 - 0.239	0.003	-0.275 - 0.281	0.029	-0.152 - 0.210	0.124	-0.062 - 0.311	0.076	-0.161 - 0.313	-0.055	-0.288 - 0.178
ADHD	-0.177	-0.447 - 0.092	-0.535	-0.880 - -0.191	-0.032	-0.255 - 0.191	0.072	-0.149 - 0.294	-0.071	-0.383 - 0.242	-0.169	-0.482 - 0.144
その他の発達障害	-0.012	-0.311 - 0.288	0.083	-0.322 - 0.488	-0.306	-0.586 - -0.026	-0.047	-0.329 - 0.235	-0.139	-0.508 - 0.230	-0.041	-0.404 - 0.321
その他の精神障害	-0.097	-0.398 - 0.205	-0.170	-0.567 - 0.227	0.016	-0.238 - 0.270	-0.170	-0.431 - 0.091	0.209	-0.132 - 0.550	-0.199	-0.514 - 0.116
不明の精神障害	0.004	-0.212 - 0.219	-0.179	-0.490 - 0.131	-0.084	-0.266 - 0.098	0.009	-0.178 - 0.196	0.076	-0.187 - 0.339	0.186	-0.053 - 0.425

B票問5[対象者の重複する疾患（障害）]		01		02		03		04		05		06		
あり(Ref=なし)		0.025	-0.109 - 0.159	-0.086	-0.264 - 0.092	0.014	-0.103 - 0.130	-0.030	-0.150 - 0.089	-0.081	-0.239 - 0.077	0.004	-0.147 - 0.154	
パラメータ		職場実習		援助者		担当者		定期面談		就業環境		休憩場所		
B票問6[対象者の手帳の等級]		01		02		03		04		05		06		
(Ref=3級) 1級		-0.193	-0.617 - 0.232	0.061	-0.558 - 0.679	0.281	-0.074 - 0.636	0.138	-0.230 - 0.507	-0.214	-0.741 - 0.314	0.360	-0.066 - 0.786	
2級		-0.173	-0.302 - 0.044	-0.098	-0.275 - 0.080	-0.110	-0.224 - 0.003	-0.138	-0.254 - 0.022	-0.113	-0.265 - 0.040	0.053	-0.094 - 0.199	
B票問7[対象者の雇用形態]		01		02		03		04		05		06		
正社員(Ref=正社員以外)		-0.050	-0.234 - 0.135	-0.016	-0.287 - 0.256	0.064	-0.091 - 0.218	0.009	-0.145 - 0.162	0.104	-0.109 - 0.317	0.021	-0.185 - 0.226	
B票問8[対象者の職種]		01		02		03		04		05		06		
(Ref=事務) 専門・技術		0.235	-0.062 - 0.533	0.524	0.090 - 0.957	0.261	0.018 - 0.505	0.249	0.015 - 0.482	0.096	-0.224 - 0.416	0.306	-0.006 - 0.617	
管理		0.526	-0.443 - 1.494	0.933	-1.273 - 3.140	0.315	-0.607 - 1.237	0.190	-0.723 - 1.102	0.463	-0.609 - 1.535	0.638	-0.256 - 1.532	
販売		-0.120	-0.625 - 0.386	-0.090	-0.847 - 0.666	0.270	-0.210 - 0.750	-0.127	-0.568 - 0.314	-0.806	-1.572 - 0.041	-0.067	-0.710 - 0.576	
サービス		-0.109	-0.348 - 0.130	-0.122	-0.465 - 0.221	0.037	-0.176 - 0.249	-0.024	-0.237 - 0.189	-0.122	-0.426 - 0.182	-0.188	-0.463 - 0.088	
農林漁業		-0.284	-0.919 - 0.352	0.505	-0.176 - 1.185	-0.116	-0.703 - 0.471	0.235	-0.439 - 0.910	0.086	-1.146 - 1.319	0.392	-0.752 - 1.536	
生産工程		0.052	-0.290 - 0.186	0.080	-0.270 - 0.430	0.038	-0.171 - 0.248	0.120	-0.092 - 0.331	-0.020	-0.313 - 0.273	-0.142	-0.443 - 0.158	
輸送・機械運転		-0.124	-0.965 - 0.717	-0.300	-1.335 - 0.735	-0.712	-1.469 - 0.046	-0.656	-1.381 - 0.069	-0.470	-1.438 - 0.498	-0.543	-1.683 - 0.598	
運搬・清掃・包装等		-0.061	-0.261 - 0.140	0.092	-0.182 - 0.367	0.071	-0.101 - 0.244	0.031	-0.147 - 0.209	-0.077	-0.309 - 0.156	0.137	-0.085 - 0.358	
その他の職業		-0.200	-0.458 - 0.058	-0.012	-0.365 - 0.342	-0.187	-0.415 - 0.042	-0.067	-0.308 - 0.174	-0.216	-0.523 - 0.091	-0.178	-0.477 - 0.121	
B票問9[対象者の週所定労働時間]		01		02		03		04		05		06		
(Ref=30時間以上) 10時間未満		-0.083	-0.585 - 0.419	-0.170	-0.812 - 0.472	-0.317	-0.759 - 0.126	0.047	-0.355 - 0.450	-0.421	-1.055 - 0.213	-0.103	-0.684 - 0.477	
10時間以上20時間未満		0.200	-0.094 - 0.494	-0.085	-0.499 - 0.328	0.018	-0.252 - 0.289	0.086	-0.221 - 0.394	0.006	-0.383 - 0.395	-0.076	-0.420 - 0.269	
20時間以上30時間未満		0.043	-0.115 - 0.201	-0.042	-0.265 - 0.180	-0.043	-0.187 - 0.102	-0.032	-0.182 - 0.119	0.000	-0.190 - 0.190	-0.253	-0.435 - 0.070	
B票問10～12[対象者の手帳所持勤務期間]		01		02		03		04		05		06		
(Ref= 1 年以上) 3か月未満		-0.060	-0.471 - 0.351	-0.488	-0.974 - 0.002	-0.234	-0.593 - 0.124	0.041	-0.302 - 0.384	-0.452	-0.902 - 0.002	-0.008	-0.428 - 0.411	
3か月以上6か月未満		-0.118	-0.433 - 0.198	-0.291	-0.704 - 0.122	0.024	-0.259 - 0.306	0.077	-0.199 - 0.353	-0.216	-0.601 - 0.168	0.099	-0.291 - 0.488	
6か月以上1年未満		-0.047	-0.301 - 0.208	-0.399	-0.732 - 0.066	0.096	-0.122 - 0.314	0.235	0.013 - 0.456	-0.045	-0.349 - 0.260	0.216	-0.085 - 0.517	
B票問13～14[支援機関との連携]		01		02		03		04		05		06		
(Ref=連携なし) 採用前連携		0.091	-0.087 - 0.268	0.100	-0.167 - 0.367	0.053	-0.098 - 0.204	-0.033	-0.188 - 0.121	-0.001	-0.217 - 0.214	0.033	-0.160 - 0.226	
採用後連携		-0.080	-0.307 - 0.146	0.274	-0.036 - 0.583	0.226	0.030 - 0.421	0.174	-0.028 - 0.375	0.123	-0.145 - 0.390	0.145	-0.113 - 0.402	
連携時期不明		-0.306	-0.589 - 0.023	0.304	-0.106 - 0.714	0.267	0.031 - 0.502	0.101	-0.143 - 0.345	-0.022	-0.326 - 0.282	0.228	-0.075 - 0.530	
B票問16[対象者の体調変化把握法]		01		02		03		04		05		06		
01=声がけ	実施(Ref=未実施)	-0.005	-0.196 - 0.186	0.105	-0.165 - 0.375	-0.140	-0.298 - 0.017	-0.179	-0.336 - 0.022	-0.236	-0.459 - 0.013	-0.089	-0.304 - 0.127	
02=日誌	実施(Ref=未実施)	0.110	-0.091 - 0.311	-0.042	-0.294 - 0.211	0.395	0.216 - 0.574	0.299	0.117 - 0.481	0.030	-0.196 - 0.256	-0.141	-0.357 - 0.076	
03=定期面談	実施(Ref=未実施)	-0.055	-0.202 - 0.092	-0.187	-0.395 - 0.021	-0.142	-0.270 - 0.015	-0.157	-0.286 - 0.028	-0.186	-0.360 - 0.012	-0.197	-0.363 - 0.030	
B票問17[対象者の就業上の課題]		01		02		03		04		05		06		
01=指示に対する理解力	(連続変数)	-0.054	-0.154 - 0.046	-0.002	-0.140 - 0.136	0.027	-0.057 - 0.111	-0.016	-0.103 - 0.071	0.098	-0.012 - 0.208	0.111	0.005 - 0.217	
02=職務遂行の正確さ	(連続変数)	0.012	-0.088 - 0.113	-0.045	-0.185 - 0.095	-0.017	-0.105 - 0.071	-0.101	-0.192 - 0.011	-0.068	-0.186 - 0.049	0.004	-0.114 - 0.122	
03=職務遂行の能率	(連続変数)	0.121	0.027 - 0.216	0.134	0.003 - 0.265	0.033	-0.048 - 0.114	0.039	-0.045 - 0.124	-0.006	-0.112 - 0.100	0.030	-0.079 - 0.138	
04=とつさの事態に対する判断力	(連続変数)	0.121	0.043 - 0.200	0.040	-0.070 - 0.150	0.199	0.131 - 0.267	0.212	0.141 - 0.283	0.124	-0.034 - 0.213	-0.085	-0.173 - 0.003	
05=報告・連絡・相談をする	(連続変数)	0.016	-0.067 - 0.100	-0.057	-0.177 - 0.064	-0.013	-0.086 - 0.060	0.041	-0.036 - 0.117	-0.032	-0.131 - 0.066	0.032	-0.064 - 0.128	
06=症状の安定	(連続変数)	0.048	-0.021 - 0.116	0.074	-0.018 - 0.165	0.082	0.023 - 0.141	0.028	-0.032 - 0.088	0.041	-0.036 - 0.119	0.055	-0.021 - 0.130	
07=勤労意欲	(連続変数)	0.017	-0.071 - 0.106	0.060	-0.063 - 0.184	0.032	-0.043 - 0.107	0.045	-0.034 - 0.123	0.050	-0.054 - 0.154	0.017	-0.083 - 0.117	
08=出勤等の労働習慣	(連続変数)	-0.058	-0.139 - 0.023	-0.048	-0.160 - 0.063	-0.042	-0.110 - 0.026	-0.048	-0.118 - 0.022	-0.024	-0.116 - 0.068	-0.059	-0.145 - 0.026	
09=仕事に必要なコミュニケーション	(連続変数)	-0.021	-0.103 - 0.062	-0.009	-0.121 - 0.102	0.040	-0.031 - 0.110	0.044	-0.028 - 0.117	0.077	-0.019 - 0.173	0.079	-0.016 - 0.175	
10=自身の障害に対する自己理解	(連続変数)	0.122	0.036 - 0.207	0.157	0.040 - 0.274	0.085	0.011 - 0.158	0.115	0.039 - 0.192	0.144	0.044 - 0.244	0.129	0.028 - 0.229	
11=記憶や注意などの認知特性	(連続変数)	-0.004	-0.089 - 0.081	-0.055	-0.180 - 0.069	-0.049	-0.122 - 0.024	0.013	-0.063 - 0.090	0.027	-0.069 - 0.122	0.018	-0.077 - 0.113	
B票問18[支援機関に受けたサービス]		01		02		03		04		05		06		
01=対象者に関する情報提供	活用(Ref=未活用)	0.021	-0.134 - 0.175	-0.069	-0.282 - 0.144	0.047	-0.087 - 0.180	-0.013	-0.151 - 0.125	-0.092	-0.284 - 0.101	-0.130	-0.307 - 0.047	
02=制度・事例の情報提供	活用(Ref=未活用)	-0.166	-0.323 - 0.009	-0.225	-0.439 - 0.011	-0.079	-0.226 - 0.069	-0.109	-0.267 - 0.049	-0.170	-0.370 - 0.030	0.052	-0.139 - 0.243	
03=障害理解のための研修等	活用(Ref=未活用)	-0.108	-0.280 - 0.064	0.002	-0.241 - 0.244	-0.060	-0.226 - 0.106	-0.090	-0.264 - 0.084	-0.225	-0.445 - 0.005	-0.209	-0.429 - 0.011	
04=業務や労働条件の設定	活用(Ref=未活用)	0.022	-0.134 - 0.178	-0.105	-0.323 - 0.114	-0.053	-0.199 - 0.094	-0.023	-0.178 - 0.131	0.197	-0.005 - 0.399	0.115	-0.072 - 0.302	
05=障害者本人の障害理解の促進	活用(Ref=未活用)	0.039	-0.134 - 0.212	-0.036	-0.264 - 0.191	0.099	-0.058 - 0.256	0.007	-0.161 - 0.175	0.045	-0.160 - 0.251	-0.080	-0.291 - 0.131	
06=業務指示・手順の示し方設定	活用(Ref=未活用)	-0.011	-0.188 - 0.165	-0.015	-0.258 - 0.228	-0.139	-0.305 - 0.026	-0.090	-0.266 - 0.086	-0.219	-0.438 - 0.000	0.002	-0.214 - 0.218	
07=職務再設計	活用(Ref=未活用)	-0.162	-0.534 - 0.211	0.154	-0.257 - 0.565	0.174	-0.498 - 0.150	-0.218	-0.556 - 0.121	-0.276	-0.663 - 0.110	-0.176	-0.526 - 0.174	
08=日々の業務・健康管理	活用(Ref=未活用)	0.122	-0.045 - 0.290	0.119	-0.102 - 0.340	0.008	-0.146 - 0.163	-0.013	-0.174 - 0.148	0.026	-0.178 - 0.230	0.072	-0.134 - 0.277	
09=日常生活管理	活用(Ref=未活用)	-0.266	-0.462 - 0.069	-0.109	-0.357 - 0.140	-0.170	-0.347 - 0.007	-0.128	-0.316 - 0.061	0.003	-0.233 - 0.239	-0.029	-0.257 - 0.199	
10=会社と家庭の間の調整	活用(Ref=未活用)	0.087	-0.110 - 0.284	-0.280	-0.531 - 0.030	-0.011	-0.191 - 0.168	0.296	0.107 - 0.484	0.199	-0.033 - 0.431	-0.141	-0.395 - 0.114	
11=職場定着に向けた取組	活用(Ref=未活用)	-0.356	-0.624 - 0.089	-0.310	-0.635 - 0.016	-0.104	-0.354 - 0.146	0.110	-0.160 - 0.380	0.254	-0.095 - 0.603	-0.073	-0.398 - 0.252	
【調整変数】		01		02		03		04		05		06		
B票問2[対象者の性別]		男性(Ref=女性)	0.063	-0.079 - 0.205	0.032	-0.162 - 0.227	0.063	-0.057 - 0.183	0.026	-0.097 - 0.148	0.058	-0.103 - 0.219	-0.042	-0.194 - 0.110
B票3問3[対象者の年齢]		(Ref=60代) 10代	0.200	-0.643 - 1.043	-0.638	-1.592 - 0.316	0.260	-0.526 - 1.045	-0.159	-0.979 - 0.662	-0.091	-1.022 - 0.841	-0.436	-1.564 - 0.691
20代			0.143	-0.255 - 0.540	-0.190	-0.757 - 0.378	0.195	-0.131 - 0.522	-0.153	-0.495 - 0.188	-0.035	-0.444 - 0.373	-0.360	-0.766 - 0.046
30代			0.034	-0.355 - 0.423	-0.385	-0.948 - 0.178	0.104	-0.209 - 0.417	-0.053	-0.380 - 0.272	0.293	-0.097		
40代			-0.003	-0.386 - 0.380	-0.445	-0.995 - 0.104	0.021	-0.289 - 0.330	-0.053	-0.377 - 0.271	0.195	-0.191 - 0.582	-0.244	-0.626 - 0.139
50代			-0.002	-0.390 - 0.387	-0.522	-1.077 - 0.034	-0.050	-0.362 - 0.263	-0.272	-0.602 - 0.057	0.044	-0.349 - 0.436	-0.260	-0.646 - 0.12

9-3 一般化線形モデルの回帰係数【調査票B問19③負担の程度】(2)

*「B」は回帰係数、「95%CI」は回帰係数の95%信頼区間の下限・上限を示す

*「Ref=○○」は、○○が基準カテゴリであることを示す

パラメータ		対象者に対する事業所の配慮・措置項目											
		07 照明等		08 業務設定		09 マニュアル等		10 作業内容等		11 機器提供		12 通院服薬	
A票問1[企業等の従業員数]		B	95%CI	B	95%CI	B	95%CI	B	95%CI	B	95%CI	B	95%CI
(Ref=1,000人以上) 50人未満		-0.173	-1.140 - 0.795	-0.114	-0.633 - 0.405	-0.478	-1.231 - 0.276	-0.282	-0.935 - 0.372	0.649	-0.284 - 1.582	-0.652	-1.148 - -0.156
50～99人		0.330	-0.850 - 0.190	-0.315	-0.569 - -0.062	-0.172	-0.616 - 0.273	-0.105	-0.425 - 0.214	0.093	-0.429 - 0.616	-0.395	-0.660 - -0.131
100～299人		-0.386	-0.822 - 0.050	-0.188	-0.388 - 0.013	-0.101	-0.423 - 0.222	-0.101	-0.346 - 0.144	-0.305	-0.748 - 0.138	-0.251	-0.459 - -0.042
300～499人		-0.676	-1.155 - -0.196	-0.130	-0.345 - 0.084	-0.087	-0.436 - 0.262	-0.148	-0.414 - 0.118	-0.569	-1.058 - -0.080	-0.251	-0.475 - -0.028
500～999人		-0.600	-1.027 - -0.173	0.083	-0.122 - 0.288	0.274	-0.040 - 0.587	0.330	0.077 - 0.582	-0.102	-0.555 - 0.350	-0.388	-0.595 - -0.181
A票問2[企業等の主な事業内容]		07		08		09		10		11		12	
(Ref=医療・福祉) 建設業		-0.049	-0.823 - 0.725	-0.442	-0.797 - -0.087	-0.427	-1.045 - 0.192	-0.021	-0.460 - 0.418	-0.251	-0.925 - 0.424	-0.411	-0.749 - -0.073
製造業		0.204	-0.596 - 0.187	-0.106	-0.303 - 0.091	0.044	-0.367 - 0.278	-0.017	-0.265 - 0.231	-0.243	-0.625 - 0.138	-0.175	-0.381 - 0.032
情報通信業		0.184	-0.358 - 0.727	0.132	-0.166 - 0.431	-0.131	-0.556 - 0.295	0.094	-0.282 - 0.470	-0.343	-0.945 - 0.259	0.392	0.080 - 0.703
運輸業、郵便業		-0.373	-1.146 - 0.400	0.257	-0.063 - 0.577	-0.119	-0.822 - 0.584	0.059	-0.364 - 0.481	-0.612	-1.374 - 0.151	-0.002	-0.324 - 0.320
卸売業、小売業		0.503	0.059 - 0.946	-0.001	-0.210 - 0.209	0.321	-0.022 - 0.664	0.106	-0.157 - 0.370	-0.206	-0.624 - 0.212	-0.013	-0.234 - 0.208
金融業、保険業		0.276	-0.494 - 1.045	-0.357	-0.714 - -0.001	-0.942	-1.498 - -0.386	-0.645	-1.151 - -0.138	-0.784	-1.800 - 0.231	-0.009	-0.372 - 0.354
不動産業他		-0.731	-1.863 - 0.402	-0.054	-0.500 - 0.393	0.179	-0.540 - 0.897	-0.504	-1.019 - 0.010	-1.522	-2.505 - -0.538	-0.513	-0.943 - -0.082
学術・専門・技術		0.437	-1.322 - 0.448	-0.080	0.558 - 0.598	0.172	-0.151 - 1.190	-0.008	-0.542 - 0.527	0.281	-0.771 - 0.209	0.237	-0.372 - 0.766
宿泊・飲食		0.121	-0.805 - 1.047	-0.398	-0.839 - 0.042	0.089	-0.659 - 0.837	-0.120	-0.657 - 0.416	-0.116	-1.464 - 1.232	0.019	-0.439 - 0.477
生活関連、娯楽		-0.517	-1.958 - 0.923	-0.725	-1.137 - -0.313	-0.802	-1.606 - 0.001	-0.421	-1.029 - 0.187	-1.006	-1.870 - -0.142	-0.215	-0.688 - 0.257
教育、学習支援		0.655	-0.035 - 1.346	0.024	-0.327 - 0.376	0.141	-0.430 - 0.712	0.226	-0.215 - 0.667	-0.280	-1.071 - 0.512	-0.170	-0.540 - 0.200
複合サービス事業		-0.166	-1.042 - 0.709	-0.153	-0.549 - 0.243	0.413	-0.273 - 1.100	-0.146	-0.772 - 0.479	0.629	-0.209 - 1.467	-0.405	-0.816 - 0.007
サービス業		0.016	-0.446 - 0.479	-0.058	-0.259 - 0.142	0.297	-0.043 - 0.636	-0.124	-0.373 - 0.125	-0.251	-0.659 - 0.157	-0.023	-0.224 - 0.177
A票問3[企業等の雇用障害者数]		07		08		09		10		11		12	
01=雇用身体障害者数 (連続変数)		-0.001	-0.017 - 0.015	-0.005	-0.010 - -0.001	-0.002	-0.006 - 0.003	-0.006	-0.011 - 0.000	0.008	-0.005 - 0.022	-0.003	-0.007 - 0.002
02=雇用知的障害者数 (連続変数)		0.003	-0.007 - 0.012	0.001	-0.003 - 0.004	0.002	-0.002 - 0.006	0.002	-0.002 - 0.006	-0.003	-0.012 - 0.005	0.003	0.000 - 0.005
03=雇用精神障害者数 (連続変数)		-0.023	-0.040 - -0.006	-0.001	-0.008 - 0.005	-0.001	-0.011 - 0.009	0.003	-0.006 - 0.012	-0.014	-0.029 - 0.002	-0.009	-0.015 - -0.002
A票問4[企業等全体の配慮・措置]		07		08		09		10		11		12	
01=従業員の理解促進 実施(Ref=未実施)		-0.159	-0.466 - 0.147	-0.085	-0.229 - 0.059	0.012	-0.209 - 0.233	-0.094	-0.264 - 0.077	-0.064	-0.362 - 0.233	-0.055	-0.204 - 0.094
02=専門援助者の配置 実施(Ref=未実施)		0.247	-0.064 - 0.558	0.009	-0.129 - 0.147	-0.009	-0.226 - 0.209	-0.047	-0.214 - 0.120	-0.169	-0.446 - 0.108	-0.141	-0.286 - 0.004
03=特性に応じた配置等 実施(Ref=未実施)		0.197	-0.169 - 0.564	0.008	-0.158 - 0.174	0.084	-0.190 - 0.358	-0.034	-0.245 - 0.178	-0.034	-0.409 - 0.341	0.044	-0.120 - 0.209
04=作業手順の簡素化等 実施(Ref=未実施)		0.326	0.065 - 0.586	0.129	0.001 - 0.256	0.293	0.093 - 0.492	0.070	-0.085 - 0.225	0.123	-0.127 - 0.373	-0.108	-0.243 - 0.028
05=配慮した労働条件 実施(Ref=未実施)		-0.212	-0.483 - 0.058	-0.030	-0.150 - 0.090	0.041	-0.164 - 0.247	0.077	-0.081 - 0.234	0.212	-0.058 - 0.481	-0.106	-0.241 - 0.028
06=物理的作業環境の整備 実施(Ref=未実施)		0.011	-0.305 - 0.327	0.002	-0.183 - 0.187	-0.168	-0.440 - 0.104	0.042	-0.177 - 0.260	0.212	-0.127 - 0.550	0.041	-0.149 - 0.231
07=感覚過敏対応等の機器提供 実施(Ref=未実施)		-0.112	-0.610 - 0.387	-0.509	-0.837 - -0.181	-0.058	-0.526 - 0.410	-0.378	-0.801 - 0.045	0.172	-0.370 - 0.714	-0.258	-0.615 - 0.099
08=休憩室等の福利厚生 実施(Ref=未実施)		0.013	-0.249 - 0.275	-0.112	-0.255 - 0.030	-0.053	-0.263 - 0.158	0.063	-0.106 - 0.231	-0.275	-0.563 - 0.012	-0.163	-0.306 - -0.020
09=定期面談 実施(Ref=未実施)		0.357	0.103 - 0.611	0.147	0.516 - 0.778	0.274	-0.230 - 0.739	0.031	-0.202 - 0.140	0.711	0.556 - 1.203	0.237	-0.372 - 0.766
10=特性を踏まえた人事評価 実施(Ref=未実施)		-0.001	-0.295 - 0.292	-0.100	-0.236 - 0.035	-0.084	-0.298 - 0.130	-0.226	-0.394 - -0.058	0.135	-0.139 - 0.410	0.201	0.059 - 0.343
11=配慮した教育訓練 実施(Ref=未実施)		0.080	-0.325 - 0.485	0.047	-0.153 - 0.247	-0.342	-0.616 - -0.068	-0.109	-0.333 - 0.116	-0.084	-0.441 - 0.272	0.151	-0.052 - 0.355
12=日常生活支援の整備 実施(Ref=未実施)		-0.057	-0.389 - 0.274	-0.084	-0.137 - 0.075	0.274	-0.133 - 0.034	-0.018	-0.100 - 0.173	-0.059	-0.401 - 0.284	0.033	-0.129 - 0.196
13=能力希望に応じた正社員登用 実施(Ref=未実施)		-0.085	-0.413 - 0.243	-0.025	-0.185 - 0.134	0.166	-0.085 - 0.418	0.165	-0.034 - 0.365	-0.055	-0.408 - 0.298	0.093	-0.072 - 0.257
A票問5[企業等の雇用管理担当部署・者]		07		08		09		10		11		12	
01=業務面の指導 (Ref=配属先) 人事等		-0.598	-1.203 - 0.008	-0.154	-0.486 - 0.177	-0.095	-0.612 - 0.421	-0.591	-1.003 - -0.178	-0.173	-0.743 - 0.397	-0.223	-0.576 - 0.131
配属+人事		-0.108	-0.424 - 0.208	0.238	0.076 - 0.400	0.225	-0.031 - 0.481	0.401	0.204 - 0.598	-0.055	-0.388 - 0.277	0.227	0.061 - 0.393
配属+産保		-0.099	-1.894 - 1.696	-0.156	-1.017 - 0.704	-0.400	-2.168 - 1.369	0.194	-0.911 - 1.300	1.233	-0.748 - 3.214	0.670	-0.299 - 1.640
配属+人事+産保		-1.326	-3.708 - 1.056	0.137	-0.400 - 0.674	0.214	-0.614 - 1.042	-0.482	-1.272 - 0.308	-0.907	-2.351 - 0.537	0.137	-0.385 - 0.660
02=必要な配慮の確認 (Ref=配属先) 人事等		-0.047	-0.463 - 0.369	-0.052	-0.239 - 0.136	0.049	-0.265 - 0.363	0.128	-0.113 - 0.369	-0.345	-0.744 - 0.053	0.259	0.062 - 0.455
配属+人事		-0.326	-0.681 - 0.029	-0.115	-0.279 - 0.049	-0.028	-0.282 - 0.227	-0.012	-0.222 - 0.199	0.011	-0.352 - 0.375	0.000	-0.174 - 0.174
人事+産保		1.861	0.944 - 2.778	0.486	-0.021 - 0.992	-0.069	-1.201 - 1.063	-0.152	-0.845 - 0.540	0.945	-0.575 - 2.465	-0.304	-0.820 - 0.211
配属+人事+産保		0.149	-0.479 - 0.777	-0.013	-0.285 - 0.259	0.230	-0.641 - 0.181	-0.016	-0.351 - 0.319	-0.472	-1.027 - 0.084	0.000	-0.290 - 0.290
03=体調等の相談 (Ref=配属先) 人事等		0.511	-0.059 - 1.082	0.107	-0.137 - 0.351	0.221	-0.212 - 0.653	0.026	-0.316 - 0.367	0.388	-0.153 - 0.930	0.170	-0.090 - 0.430
産保スタッフ		0.428	-0.312 - 1.167	-0.166	-0.545 - 0.213	0.480	-0.095 - 1.056	0.362	-0.094 - 0.818	0.149	-0.689 - 0.987	0.313	-0.104 - 0.730
配属+人事		0.268	-0.103 - 0.638	0.010	-0.166 - 0.185	0.102	-0.179 - 0.384	-0.009	-0.228 - 0.210	0.074	-0.280 - 0.429	0.030	-0.157 - 0.218
配属+産保		0.791	0.135 - 1.446	-0.091	-0.387 - 0.205	0.265	-0.217 - 0.747	0.217	-0.160 - 0.595	0.626	-0.021 - 1.274	0.396	0.076 - 0.716
人事+産保		0.271	-0.399 - 0.940	0.243	-0.076 - 0.561	0.527	-0.032 - 1.087	0.577	0.124 - 1.030	-0.122	-0.831 - 0.588	-0.008	-0.316 - 0.301
配属+人事+産保		0.307	-0.115 - 0.730	0.016	-0.181 - 0.213	0.046	-0.258 - 0.351	0.001	-0.246 - 0.248	0.270	-0.159 - 0.699	0.047	-0.158 - 0.253
A票問6[企業等の活用している助成金]		07		08		09		10		11		12	
活用(Ref=未活用)		-0.064	-0.306 - 0.179	-0.057	-0.172 - 0.058	-0.010	-0.197 - 0.177	0.042	-0.102 - 0.186	0.008	-0.231 - 0.248	-0.008	-0.127 - 0.112
B票問1[対象者の事業所の事業形態]		07		08		09		10		11		12	
(Ref=一般の企業) 特例子会社		-1.659	-2.969 - -0.349	-0.716	-1.315 - -0.117	-0.592	-1.501 - 0.316	-0.937	-1.611 - -0.262	-1.580	-2.784 - -0.377	0.012	-0.531 - 0.555
就労継続支援A型事業所		0.256	-0.318 - 0.831	-0.435	-0.741 - -0.129	-0.506	-0.951 - -0.061	-1.022	-1.366 - -0.678	-0.395	-0.946 - 0.155	-0.350	-0.661 - -0.038
B票問4[対象者の主な疾患]		07		08		09		10		11		12	
(Ref=気分障害) 統合失調症		0.155	-0.172 - 0.482	-0.069	-0.246 - 0.109	-0.105	-0.388 - 0.178	0.079	-0.135 - 0.293	-0.104	-0.445 - 0.236	-0.056	-0.227 - 0.115
てんかん		-0.125	-0.725 - 0.476	-0.113	-0.408 - 0.181	0.129	-0.440 - 0.698	0.274	-0.119 - 0.667	-0.312	-1.024 - 0.401	0.068	-0.232 - 0.369
高次脳機能障害		0.435	-0.366 - 1.236	-0.032	-0.395 - 0.332	-0.069	-0.612 - 0.473	0.057	-0.365 - 0.478	-0.092	-0.836 - 0.653	-0.057	-0.419 - 0.304
ASD		0.154	-0.183 - 0.491	-0.180	-0.358 - -0.003	-0.079	-0.353 - 0.196	0.062	-				

B票問5[対象者の重複する疾患（障害）]		07	08	09	10	11	12
あり(Ref=なし)		-0.165 -0.415 - 0.085	-0.033 -0.146 - 0.081	-0.085 -0.268 - 0.097	0.008 -0.136 - 0.152	-0.080 -0.319 - 0.159	0.079 -0.038 - 0.197
パラメータ		照明等	業務設定	マニュアル等	作業内容等	機器提供	通院服薬
B票問6[対象者の手帳の等級]		07	08	09	10	11	12
(Ref=3級) 1級		0.339 -0.192 - 0.871	0.306 -0.024 - 0.636	0.140 -0.394 - 0.674	-0.072 -0.497 - 0.354	-0.096 -0.705 - 0.513	0.104 -0.228 - 0.436
	2級	0.058 -0.165 - 0.281	-0.045 -0.156 - 0.066	0.064 -0.116 - 0.244	-0.045 -0.185 - 0.095	-0.050 -0.281 - 0.180	-0.079 -0.194 - 0.037
B票問7[対象者の雇用形態]		07	08	09	10	11	12
正社員(Ref=正社員以外)		0.198 -0.123 - 0.518	0.027 -0.119 - 0.174	0.004 -0.257 - 0.264	-0.068 -0.264 - 0.128	-0.132 -0.462 - 0.199	0.070 -0.084 - 0.225
B票問8[対象者の職種]		07	08	09	10	11	12
(Ref=事務) 専門・技術		0.133 -0.319 - 0.585	0.063 -0.165 - 0.291	0.306 -0.121 - 0.733	0.285 -0.011 - 0.580	-0.089 -0.609 - 0.430	0.298 0.065 - 0.531
	管理	0.681 -0.438 - 1.800	0.060 -0.712 - 0.831	0.530 -0.647 - 1.708	0.627 -0.408 - 1.662	0.872 -0.451 - 2.195	0.495 -0.210 - 1.199
	販売	-1.264 -2.491 - -0.037	-0.222 -0.648 - 0.203	-0.411 -1.270 - 0.447	-0.316 -0.956 - 0.325	0.907 -1.393 - 3.208	0.502 0.060 - 0.944
	サービス	0.171 -0.281 - 0.623	-0.172 -0.381 - 0.036	0.084 -0.248 - 0.435	-0.103 -0.363 - 0.157	-0.134 -0.598 - 0.330	0.361 0.144 - 0.579
	農林漁業	-0.144 -1.160 - 0.873	-0.178 -0.847 - 0.491	-0.174 -1.011 - 0.662	-0.308 -0.931 - 0.316	0.024 -0.750 - 0.799	0.852 0.240 - 1.465
	生産工程	0.311 -0.104 - 0.727	-0.071 -0.271 - 0.129	0.057 -0.293 - 0.407	0.010 -0.251 - 0.270	0.279 -0.141 - 0.699	0.356 0.147 - 0.564
	輸送・機械運転	-0.950 -2.528 - 0.627	-1.239 -2.063 - -0.415	-1.823 -3.488 - -0.158	-0.411 -1.464 - 0.647	0.351 -0.977 - 1.680	-0.054 -0.875 - 0.766
	運搬・清掃・包装等	0.093 -0.251 - 0.437	-0.225 -0.393 - -0.056	-0.207 -0.472 - 0.058	-0.225 -0.433 - -0.016	-0.048 -0.370 - 0.275	0.157 -0.017 - 0.332
	その他の職業	0.255 -0.235 - 0.745	-0.374 -0.600 - -0.147	-0.222 -0.610 - 0.165	-0.127 -0.412 - 0.158	0.005 -0.446 - 0.456	0.149 -0.086 - 0.384
B票問9[対象者の週所定労働時間]		07	08	09	10	11	12
(Ref=30時間以上) 10時間未満		-1.704 -2.705 - -0.704	-0.188 -0.604 - 0.227	-1.257 -2.025 - -0.490	-0.951 -1.479 - -0.423	-1.254 -2.154 - -0.354	-0.359 -0.834 - 0.116
	10時間以上20時間未満	-0.270 -0.775 - 0.236	-0.115 -0.383 - 0.152	0.114 -0.316 - 0.544	0.123 -0.220 - 0.465	-0.084 -0.591 - 0.424	0.118 -0.169 - 0.404
	20時間以上30時間未満	-0.077 -0.358 - 0.204	-0.114 -0.257 - 0.030	0.035 -0.183 - 0.253	-0.082 -0.255 - 0.091	-0.104 -0.394 - 0.185	-0.023 -0.170 - 0.123
B票問10～12[対象者の手帳所持勤務期間]		07	08	09	10	11	12
(Ref= 1年以上) 3か月未満		0.706 -0.010 - 1.423	0.046 -0.318 - 0.411	0.344 -0.294 - 0.982	0.050 -0.355 - 0.454	-0.181 -0.878 - 0.516	0.304 -0.041 - 0.649
	3か月以上6か月未満	0.302 -0.267 - 0.871	0.098 -0.181 - 0.376	0.400 -0.056 - 0.856	0.163 -0.200 - 0.527	-0.107 -0.683 - 0.468	0.017 -0.257 - 0.291
	6か月以上1年未満	0.142 -0.307 - 0.591	0.123 -0.094 - 0.340	-0.007 -0.349 - 0.335	0.120 -0.155 - 0.394	0.524 0.037 - 1.011	-0.062 -0.286 - 0.162
B票問13～14[支援機関との連携]		07	08	09	10	11	12
(Ref=連携なし) 採用前連携		0.294 -0.030 - 0.617	0.010 -0.138 - 0.157	-0.113 -0.353 - 0.127	-0.042 -0.228 - 0.145	0.112 -0.206 - 0.430	0.037 -0.116 - 0.190
	採用後連携	0.264 -0.163 - 0.691	0.068 -0.110 - 0.286	0.030 -0.268 - 0.327	0.133 -0.102 - 0.368	0.087 -0.317 - 0.492	0.077 -0.129 - 0.283
	連携時期不明	0.283 -0.150 - 0.715	0.174 -0.059 - 0.408	0.086 -0.297 - 0.468	0.050 -0.245 - 0.345	0.385 -0.123 - 0.894	0.349 0.108 - 0.589
B票問16[対象者の体調変化把握法]		07	08	09	10	11	12
01=声かけ	実施(Ref=未実施)	-0.399 -0.745 - -0.054	-0.121 -0.273 - 0.031	0.039 -0.229 - 0.307	-0.127 -0.341 - 0.087	-0.316 -0.690 - 0.058	0.101 -0.060 - 0.263
02=日誌	実施(Ref=未実施)	-0.145 -0.477 - 0.187	-0.062 -0.244 - 0.120	0.265 0.034 - 0.497	0.287 0.086 - 0.488	0.301 -0.040 - 0.643	-0.005 -0.187 - 0.177
03=定期面談	実施(Ref=未実施)	-0.095 -0.350 - 0.161	-0.065 -0.190 - 0.061	0.005 -0.200 - 0.210	-0.021 -0.179 - 0.138	-0.148 -0.397 - 0.101	0.119 -0.007 - 0.246
B票問17[対象者の就業上の課題]		07	08	09	10	11	12
01=指示に対する理解力	(連続変数)	0.138 -0.018 - 0.295	0.034 -0.049 - 0.117	0.120 -0.006 - 0.246	0.094 -0.005 - 0.193	0.096 -0.062 - 0.254	0.045 -0.042 - 0.132
02=職務遂行の正確さ	(連続変数)	-0.261 -0.438 - -0.084	-0.038 -0.127 - 0.051	-0.101 -0.229 - 0.028	0.027 -0.078 - 0.132	-0.058 -0.232 - 0.115	0.015 -0.075 - 0.105
03=職務遂行の能率	(連続変数)	0.108 -0.060 - 0.275	0.077 -0.005 - 0.159	0.044 -0.077 - 0.166	0.064 -0.034 - 0.162	0.065 -0.093 - 0.224	-0.039 -0.124 - 0.047
04=とつさの事態に対する判断力	(連続変数)	0.120 -0.021 - 0.262	0.068 0.001 - 0.135	0.107 0.001 - 0.213	0.065 -0.017 - 0.147	0.130 -0.003 - 0.258	0.032 -0.037 - 0.101
05=報告・連絡・相談をする	(連続変数)	0.052 -0.108 - 0.211	0.052 -0.021 - 0.124	0.094 -0.020 - 0.208	-0.018 -0.109 - 0.072	0.078 -0.073 - 0.228	-0.013 -0.088 - 0.062
06=症状の安定	(連続変数)	0.178 0.056 - 0.300	0.040 -0.019 - 0.099	0.076 -0.019 - 0.170	0.035 -0.038 - 0.109	0.056 -0.068 - 0.181	0.123 0.063 - 0.183
07=勤労意欲	(連続変数)	0.022 -0.140 - 0.185	0.060 -0.016 - 0.136	-0.027 -0.146 - 0.092	-0.039 -0.133 - 0.056	-0.068 -0.218 - 0.081	0.019 -0.058 - 0.097
08=出退勤等の労働習慣	(連続変数)	-0.079 -0.217 - 0.059	-0.053 -0.122 - 0.016	-0.065 -0.173 - 0.044	-0.018 -0.103 - 0.068	-0.042 -0.184 - 0.100	0.023 -0.046 - 0.092
09=仕事に必要なコミュニケーション	(連続変数)	0.058 -0.089 - 0.206	0.106 0.036 - 0.175	0.037 -0.073 - 0.147	0.034 -0.052 - 0.120	0.094 -0.065 - 0.254	-0.003 -0.076 - 0.070
10=自身の障害に対する自己理解	(連続変数)	0.147 -0.013 - 0.307	0.099 0.024 - 0.173	0.074 -0.043 - 0.192	0.155 0.065 - 0.246	0.114 -0.029 - 0.258	0.177 0.100 - 0.253
11=記憶や注意などの認知特性	(連続変数)	-0.105 -0.259 - 0.050	-0.030 -0.103 - 0.043	-0.010 -0.124 - 0.104	0.002 -0.083 - 0.087	-0.211 -0.355 - 0.068	0.004 -0.071 - 0.079
B票問18[支援機関に受けたサービス]		07	08	09	10	11	12
01=対象者に関する情報提供	活用(Ref=未活用)	-0.178 0.230 - 0.072	0.014 -0.120 - 0.147	0.035 -0.179 - 0.248	-0.010 -0.180 - 0.159	-0.013 -0.286 - 0.261	-0.140 -0.280 - -0.001
02=制度・事例の情報提供	活用(Ref=未活用)	-0.033 0.431 - 0.141	0.016 -0.133 - 0.164	-0.023 -0.251 - 0.205	0.003 -0.181 - 0.187	-0.058 -0.343 - 0.226	-0.048 -0.202 - 0.106
03=障害理解のための研修等	活用(Ref=未活用)	0.000 0.000 - 0.000	-0.014 -0.181 - 0.153	-0.232 -0.480 - 0.016	-0.252 -0.454 - -0.050	-0.132 -0.455 - 0.190	0.121 -0.053 - 0.295
04=業務や労働条件の設定	活用(Ref=未活用)	-0.103 0.219 - 0.042	-0.097 0.243 - 0.048	0.097 -0.139 - 0.332	0.095 -0.087 - 0.272	-0.178 -0.464 - 0.108	-0.090 -0.247 - 0.061
05=障害者本人の障害理解の促進	活用(Ref=未活用)	-0.444 0.373 - 0.360	0.053 -0.109 - 0.214	-0.092 -0.323 - 0.139	-0.048 -0.233 - 0.136	-0.169 -0.469 - 0.130	-0.068 -0.235 - 0.100
06=業務指示・手順の示し方設定	活用(Ref=未活用)	-0.191 0.582 - 0.244	-0.150 -0.317 - 0.017	-0.036 -0.278 - 0.206	-0.015 -0.209 - 0.178	0.187 -0.143 - 0.517	-0.121 -0.298 - 0.055
07=職務再設計	活用(Ref=未活用)	0.000 0.000 - 0.000	-0.194 0.534 - 0.146	-0.335 -0.779 - 0.109	-0.297 -0.675 - 0.081	-0.567 -1.140 - 0.006	-0.179 -0.501 - 0.143
08=日々の業務・健康管理	活用(Ref=未活用)	0.000 0.000 - 0.000	0.060 -0.098 - 0.218	-0.069 -0.299 - 0.160	-0.172 -0.355 - 0.011	-0.395 -0.694 - -0.096	0.048 -0.115 - 0.212
09=日常生活管理	活用(Ref=未活用)	0.000 0.000 - 0.000	-0.013 -0.197 - 0.172	-0.116 -0.379 - 0.147	-0.164 -0.372 - 0.044	0.360 0.003 - 0.718	-0.119 -0.308 - 0.069
10=会社と家庭の間の調整	活用(Ref=未活用)	0.000 0.000 - 0.000	0.060 -0.127 - 0.247	0.463 0.194 - 0.732	0.116 -0.099 - 0.332	0.006 -0.334 - 0.347	0.022 -0.177 - 0.221
11=職場定着に向けた取組	活用(Ref=未活用)	0.000 0.000 - 0.000	0.018 -0.234 - 0.270	-0.143 -0.542 - 0.255	-0.142 -0.445 - 0.160	0.246 -0.214 - 0.706	-0.161 -0.418 - 0.095
【調整変数】		07	08	09	10	11	12
B票問2[対象者の性別]	男性(Ref=女性)	0.174 -0.056 - 0.404	0.004 -0.113 - 0.121	0.000 -0.186 - 0.187	0.133 -0.012 - 0.278	0.194 -0.048 - 0.437	0.077 -0.044 - 0.198
B票3問3[対象者の年齢] (Ref=60代)	10代	-0.054 -1.415 - 1.306	-0.327 -1.130 - 0.475	-0.333 -1.429 - 0.762	0.051 -0.938 - 1.040	-0.001 -1.813 - 1.811	-0.561 -1.440 - 0.318
	20代	-0.176 -0.829 - 0.476	-0.175 -0.482 - 0.131	-0.303 -0.822 - 0.217	-0.042 -0.449 - 0.365	-0.092 -0.705 - 0.520	0.246 -0.075 - 0.568
	30代	0.062 -0.563 - 0.687	-0.067 0.359 - 0.224	0.116 -0.619 - 0.386	0.119 -0.271 - 0.508	0.031 -0.551 - 0.613	0.134 -0.170 - 0.438
	40代	0.035 -0.578 - 0.647	-0.124 -0.412 - 0.163	-0.126 -0.623 - 0.372	0.115 -0.270 - 0.500	-0.019 -0.577 - 0.540	0.195 -0.106 - 0.496
	50代	0.100 -0.517 - 0.717	-0.269 -0.560 - 0.022	-0.260 -0.767 - 0.248	0.082 -0.307 - 0.471	-0.113 -0.673 - 0.447	0.122 -0.183 - 0.427

9-3 一般化線形モデルの回帰係数【調査票B問19③負担の程度】(3)

*「B」は回帰係数、「95%CI」は回帰係数の95%信頼区間の下限・上限を示

*「Ref=○○」は、○○が基準カテゴリであることを示す

パラメータ	対象者に対する事業所の配慮・措置項目									
	13 体調変化		14 労働時間		15 休暇制度		16 コミュニケーション課題		17 配慮説明	
A票問1[企業等の従業員数]	B	95%CI	B	95%CI	B	95%CI	B	95%CI	B	95%CI
(Ref=1,000人以上) 50人未満	-0.219	-0.731 - 0.294	-0.092	-0.670 - 0.485	-0.159	-0.739 - 0.420	0.049	-0.548 - 0.645	0.258	-0.282 - 0.798
50～99人	-0.216	-0.482 - 0.051	-0.171	-0.467 - 0.126	-0.239	-0.518 - 0.040	-0.216	-0.494 - 0.062	-0.349	-0.622 - -0.077
100～299人	-0.200	-0.410 - 0.010	-0.104	-0.340 - 0.131	-0.295	-0.527 - -0.063	-0.139	-0.356 - 0.079	-0.095	-0.309 - 0.120
300～499人	-0.263	-0.490 - -0.037	-0.172	-0.426 - 0.081	-0.217	-0.470 - 0.035	-0.122	-0.362 - 0.118	-0.269	-0.502 - -0.035
500～999人	-0.183	-0.396 - 0.029	-0.238	-0.475 - 0.000	-0.312	-0.546 - -0.079	-0.085	-0.308 - 0.137	-0.044	-0.264 - 0.175
A票問2[企業等の主な事業内容]	13		14		15		16		17	
(Ref=医療・福祉) 建設業	-0.311	-0.662 - 0.041	-0.205	-0.621 - 0.211	-0.160	-0.600 - 0.280	-0.112	-0.498 - 0.274	-0.121	-0.491 - 0.250
製造業	0.084	-0.290 - 0.123	-0.110	-0.343 - 0.123	-0.078	-0.305 - 0.148	0.177	-0.044 - 0.399	0.143	-0.072 - 0.358
情報通信業	-0.089	-0.402 - 0.224	0.079	-0.271 - 0.428	0.150	-0.197 - 0.496	0.116	-0.205 - 0.437	0.209	-0.145 - 0.562
運輸業・郵便業	-0.150	-0.475 - 0.176	-0.245	-0.602 - 0.112	-0.316	-0.682 - 0.050	0.299	-0.100 - 0.698	0.378	0.025 - 0.732
卸売業・小売業	-0.137	-0.354 - 0.079	0.052	-0.181 - 0.286	0.078	-0.152 - 0.307	0.189	-0.051 - 0.428	0.120	-0.106 - 0.346
金融業・保険業	-0.015	-0.401 - 0.371	-0.443	-0.886 - 0.001	-0.298	-0.662 - 0.065	-0.332	-0.740 - 0.076	0.064	-0.329 - 0.458
不動産業他	-0.990	-1.437 - -0.543	-1.276	-1.837 - -0.715	-0.942	-1.448 - -0.436	0.292	-0.209 - 0.793	0.186	-0.244 - 0.615
学術・専門・技術	-0.131	-0.612 - 0.351	-0.151	-0.427 - 0.115	-0.548	-0.931 - -0.165	0.435	-0.051 - 0.931	-0.642	-0.344 - -1.140
宿泊・飲食	-0.074	-0.524 - 0.376	0.328	-0.122 - 0.778	0.244	-0.310 - 0.798	-0.159	-0.659 - 0.342	-0.127	-0.614 - 0.360
生活関連・娯楽	-0.185	-0.639 - 0.270	-0.020	-0.512 - 0.471	-0.353	-0.883 - 0.177	0.043	-0.395 - 0.480	-0.068	-0.526 - 0.391
教育・学習支援	0.121	-0.488 - 0.245	-0.064	-0.448 - 0.320	-0.333	-0.726 - 0.060	0.347	-0.065 - 0.759	0.645	0.242 - 1.048
複合サービス事業	-0.325	-0.752 - 0.102	-0.038	-0.479 - 0.402	0.081	-0.358 - 0.520	-0.041	-0.470 - 0.389	0.082	-0.377 - 0.541
サービス業	-0.015	-0.223 - 0.194	-0.234	-0.453 - -0.015	-0.057	-0.271 - 0.157	0.062	-0.155 - 0.279	0.049	-0.178 - 0.275
A票問3[企業等の雇用障害者数]	13		14		15		16		17	
01=雇用身体障害者数 (連続変数)	-0.006	-0.011 - -0.002	-0.005	-0.010 - 0.000	-0.003	-0.008 - 0.002	-0.002	-0.005 - 0.002	-0.001	-0.005 - 0.003
02=雇用知的障害者数 (連続変数)	0.003	0.000 - 0.006	0.001	-0.003 - 0.005	0.000	-0.004 - 0.004	0.002	-0.001 - 0.006	0.000	-0.003 - 0.004
03=雇用精神障害者数 (連続変数)	0.000	-0.007 - 0.007	0.004	-0.004 - 0.012	-0.004	-0.011 - 0.004	0.001	-0.006 - 0.008	0.000	-0.008 - 0.008
A票問4[企業等全体の配慮・措置]	13		14		15		16		17	
01=従業員の理解促進 実施(Ref=未実施)	-0.122	-0.273 - 0.030	-0.132	-0.296 - 0.033	-0.158	-0.321 - 0.006	-0.223	-0.377 - -0.070	-0.081	-0.230 - 0.068
02=専門援助者の配置 実施(Ref=未実施)	-0.025	-0.170 - 0.119	-0.074	-0.232 - 0.084	-0.046	-0.199 - 0.107	0.000	-0.152 - 0.151	0.044	-0.102 - 0.191
03=特性に応じた配置等 実施(Ref=未実施)	0.100	-0.067 - 0.267	-0.063	-0.245 - 0.118	-0.044	-0.225 - 0.137	-0.017	-0.197 - 0.163	-0.067	-0.240 - 0.106
04=作業手順の簡素化等 実施(Ref=未実施)	0.008	-0.127 - 0.143	0.146	0.000 - 0.293	0.060	-0.085 - 0.206	0.079	-0.063 - 0.221	0.184	0.045 - 0.324
05=配慮した労働条件 実施(Ref=未実施)	-0.097	-0.225 - 0.031	-0.022	-0.170 - 0.126	-0.083	-0.230 - 0.063	-0.062	-0.198 - 0.075	0.035	-0.098 - 0.169
06=物理的就業環境の整備 実施(Ref=未実施)	0.073	-0.266 - 0.119	-0.101	-0.317 - 0.115	-0.035	-0.249 - 0.178	0.194	-0.007 - 0.395	-0.041	-0.244 - 0.161
07=感覚過敏対応等の機器提供 実施(Ref=未実施)	-0.168	-0.511 - 0.175	0.137	-0.261 - 0.535	-0.207	-0.621 - 0.206	-0.035	-0.393 - 0.323	-0.219	-0.559 - 0.121
08=休憩室等の福利厚生 実施(Ref=未実施)	-0.040	-0.184 - 0.105	-0.181	-0.337 - -0.024	-0.114	-0.271 - 0.042	-0.166	-0.320 - -0.012	-0.174	-0.327 - -0.022
09=定期面談 実施(Ref=未実施)	0.129	-0.262 - 0.061	-0.153	-0.379 - 0.086	-0.215	-0.463 - 0.037	0.057	-0.090 - 0.203	-0.061	-0.223 - 0.105
10=特性を踏まえた人事評価 実施(Ref=未実施)	-0.057	-0.198 - 0.085	-0.178	-0.335 - -0.022	-0.062	-0.213 - 0.088	-0.092	-0.239 - 0.055	-0.005	-0.148 - 0.138
11=配慮した教育訓練 実施(Ref=未実施)	0.004	-0.200 - 0.208	-0.087	-0.313 - 0.138	0.111	-0.105 - 0.327	-0.120	-0.325 - 0.085	0.151	-0.057 - 0.360
12=日常生活支援の整備 実施(Ref=未実施)	0.004	-0.161 - 0.169	-0.114	-0.294 - 0.066	-0.061	-0.238 - 0.116	0.057	-0.116 - 0.230	-0.106	-0.276 - 0.065
13=能力希望に応じた正社員登用 実施(Ref=未実施)	0.209	0.045 - 0.374	0.336	0.153 - 0.519	0.179	0.003 - 0.356	0.251	0.081 - 0.420	0.120	-0.050 - 0.290
A票問5[企業等の雇用管理担当部署・者]	13		14		15		16		17	
01=業務面の指導 (Ref=配属先) 人事等	-0.293	-0.634 - 0.048	-0.275	-0.644 - 0.094	-0.265	-0.628 - 0.098	-0.691	-1.063 - -0.320	-0.700	-1.061 - -0.339
配属+人事	0.178	0.012 - 0.344	0.234	0.051 - 0.417	0.135	-0.052 - 0.321	0.152	-0.025 - 0.330	0.143	-0.028 - 0.314
配属+産保	0.460	-0.399 - 1.319	0.213	-1.441 - 1.867	0.416	-0.915 - 1.747	0.955	-0.109 - 2.019	-0.130	-0.915 - 0.656
配属+人事+産保	-0.312	-0.885 - 0.262	-0.305	-0.898 - 0.289	-0.184	-0.782 - 0.413	-0.587	-1.141 - -0.034	-0.011	-0.630 - 0.608
02=必要な配慮の確認 (Ref=配属先) 人事等	-0.028	-0.225 - 0.169	0.187	-0.027 - 0.402	0.148	-0.061 - 0.358	0.020	-0.184 - 0.225	-0.058	-0.261 - 0.144
配属+人事	-0.127	-0.300 - 0.046	0.083	-0.106 - 0.273	0.071	-0.111 - 0.254	0.005	-0.178 - 0.188	-0.144	-0.328 - 0.040
人事+産保	-0.093	-0.621 - 0.435	0.247	-0.328 - 0.822	-0.083	-0.710 - 0.544	-0.365	-0.948 - 0.218	-0.574	-1.151 - 0.003
配属+人事+産保	0.080	-0.204 - 0.364	0.357	0.029 - 0.685	0.038	-0.270 - 0.346	0.343	0.044 - 0.643	0.498	-0.581 - 0.024
03=体調等の相談 (Ref=配属先) 人事等	0.268	0.007 - 0.529	-0.106	-0.390 - 0.178	0.081	-0.199 - 0.360	0.252	-0.021 - 0.526	0.499	0.223 - 0.776
産保スタッフ	0.484	0.102 - 0.865	-0.085	-0.556 - 0.385	0.040	-0.391 - 0.471	0.590	0.170 - 1.010	0.498	0.048 - 0.947
配属+人事	0.215	0.030 - 0.401	-0.112	-0.316 - 0.092	0.016	-0.182 - 0.214	0.022	-0.171 - 0.215	0.204	0.014 - 0.393
配属+産保	0.150	-0.162 - 0.463	0.051	-0.288 - 0.390	0.247	-0.064 - 0.559	0.219	-0.105 - 0.542	0.316	-0.025 - 0.657
人事+産保	0.325	0.000 - 0.650	-0.076	-0.456 - 0.304	-0.118	-0.474 - 0.238	0.480	0.131 - 0.828	0.455	0.131 - 0.778
配属+人事+産保	-0.021	-0.230 - 0.187	-0.108	-0.340 - 0.125	0.018	-0.207 - 0.243	-0.051	-0.266 - 0.164	0.196	-0.018 - 0.411
A票問6[企業等の活用している助成金]	13		14		15		16		17	
活用(Ref=未活用)	-0.026	-0.145 - 0.094	-0.079	-0.211 - 0.052	-0.023	-0.154 - 0.107	0.008	-0.117 - 0.134	-0.102	-0.226 - 0.022
B票問1[対象者の事業所の事業形態]	13		14		15		16		17	
(Ref=一般の企業) 特例子会社	-0.795	-1.362 - -0.227	-0.671	-1.332 - -0.010	-0.100	-0.773 - 0.573	-0.976	-1.575 - -0.377	-1.017	-1.599 - -0.434
就労継続支援A型事業所	-0.578	-0.888 - -0.269	-0.517	-0.852 - -0.182	-0.197	-0.532 - 0.137	-0.701	-1.027 - -0.376	-0.426	-0.800 - -0.053
B票問4[対象者の主な疾患]	13		14		15		16		17	
(Ref=気分障害) 統合失調症	0.069	-0.109 - 0.247	0.228	0.041 - 0.416	0.039	-0.151 - 0.229	0.058	-0.134 - 0.250	0.044	-0.144 - 0.232
てんかん	0.175	-0.119 - 0.469	0.021	-0.289 - 0.330	0.062	-0.255 - 0.379	-0.019	-0.357 - 0.320	-0.094	-0.411 - 0.224
高次脳機能障害	-0.202	-0.594 - 0.189	-0.147	-0.556 - 0.263	-0.174	-0.593 - 0.245	0.042	-0.347 - 0.432	-0.043	-0.412 - 0.327
ASD	-0.089	-0.276 - 0.098	-0.140	-0.348 - 0.068	-0.009	-0.210 - 0.193	-0.095	-0.291 - 0.101	-0.210	-0.402 - -0.018
ADHD	-0.258	-0.490 - -0.026	-0.187	-0.462 - 0.088	-0.169	-0.439 - 0.100	-0.141	-0.390 - 0.109	-0.116	-0.351 - 0.120
その他の発達障害	-0.291	-0.582 - 0.000	-0.287	-0.616 - 0.042	0.019	-0.296 - 0.334	-0.260	-0.564 - 0.044	-0.284	-0.569 - 0.001
その他の精神障害	-0.033	-0.293 - 0.226	-0.081	-0.372 - 0.211	-0.177	-0.465 - 0.111	0.107	-0.172 - 0.386	-0.178	-0.447 - 0.090
不明の精神障害	0.018	-0.163 - 0.199	-0.070	-0.265 - 0.126	0.022	-0.176 - 0.219	-0.167	-0.362 - 0.028	-0.099	-0.297 - 0.098

B票間5[対象者の重複する疾患（障害）]		13	14	15	16	17
あり(Ref=なし)		0.064 -0.055 - 0.182	0.039 -0.089 - 0.167	-0.074 -0.203 - 0.055	-0.025 -0.151 - 0.101	-0.081 -0.204 - 0.041
パラメータ		体調変化	労働時間	休暇制度	コミュニケーション課題	配慮説明
B票間6[対象者の手帳の等級]		13	14	15	16	17
(Ref=3級) 1級		-0.394 0.185 - 0.023	0.158 -0.197 - 0.512	0.078 -0.268 - 0.424	-0.319 -0.700 - 0.063	-0.051 -0.401 - 0.300
2級		0.000 0.000 - 12.000	-0.066 -0.194 - 0.062	-0.011 -0.136 - 0.115	-0.046 -0.169 - 0.077	0.030 -0.090 - 0.150
B票間7[対象者の雇用形態]		13	14	15	16	17
正社員(Ref=正社員以外)		-0.027 -0.182 - 0.128	-0.021 -0.202 - 0.159	0.097 -0.076 - 0.269	-0.102 -0.267 - 0.063	0.005 -0.154 - 0.164
B票間8[対象者の職種]		13	14	15	16	17
(Ref=事務) 専門・技術		0.359 0.124 - 0.595	0.425 0.165 - 0.686	0.460 0.205 - 0.715	0.485 0.233 - 0.737	0.472 0.226 - 0.719
管理		0.111 -0.631 - 0.852	0.474 -0.301 - 1.250	0.965 -0.124 - 2.054	-0.005 -0.878 - 0.869	0.987 -0.010 - 1.984
販売		0.537 0.114 - 0.960	0.422 -0.014 - 0.857	0.244 -0.209 - 0.697	0.240 -0.208 - 0.688	0.418 -0.025 - 0.861
サービス		0.328 0.115 - 0.540	0.295 0.067 - 0.520	0.483 0.257 - 0.709	0.189 -0.038 - 0.417	0.431 0.202 - 0.661
農林漁業		0.120 -0.511 - 0.750	0.081 -0.616 - 0.778	0.128 -0.469 - 0.726	-0.350 -0.975 - 0.275	-0.114 -0.740 - 0.512
生産工程		0.191 -0.021 - 0.404	0.080 -0.168 - 0.327	0.082 -0.158 - 0.321	0.112 -0.115 - 0.338	0.127 -0.090 - 0.343
輸送・機械運転		-0.137 -1.038 - 0.763	-0.043 -0.825 - 0.739	0.005 -0.800 - 0.809	-0.464 -1.213 - 0.285	-0.713 -1.639 - 0.212
運搬・清掃・包装等		0.085 -0.093 - 0.262	0.177 -0.018 - 0.372	0.145 -0.048 - 0.338	0.077 -0.113 - 0.267	0.191 0.009 - 0.372
その他の職業		0.044 -0.190 - 0.279	-0.094 -0.354 - 0.165	0.145 -0.106 - 0.396	-0.033 -0.283 - 0.217	0.005 -0.245 - 0.256
B票間9[対象者の週所定労働時間]		13	14	15	16	17
(Ref=30時間以上) 10時間未満		-0.278 -0.684 - 0.127	-0.411 -0.856 - 0.033	-0.365 -0.758 - 0.027	-0.436 -0.918 - 0.046	-0.008 -0.423 - 0.408
10時間以上20時間未満		0.082 -0.196 - 0.360	-0.291 -0.553 - -0.028	0.100 -0.181 - 0.380	-0.165 -0.475 - 0.145	0.060 -0.237 - 0.357
20時間以上30時間未満		-0.051 -0.199 - 0.097	-0.119 -0.272 - 0.033	0.094 -0.062 - 0.250	-0.136 -0.291 - 0.020	-0.084 -0.234 - 0.067
B票間10～12[対象者の手帳所持勤務期間]		13	14	15	16	17
(Ref= 1年以上) 3か月未満		0.174 -0.204 - 0.552	0.206 -0.212 - 0.624	-0.111 -0.505 - 0.283	-0.273 -0.659 - 0.113	-0.273 -0.677 - 0.131
3か月以上6か月未満		-0.022 -0.315 - 0.270	-0.043 -0.355 - 0.268	0.000 -0.326 - 0.326	-0.003 -0.299 - 0.293	-0.043 -0.337 - 0.250
6か月以上1年未満		0.065 -0.155 - 0.285	-0.082 -0.330 - 0.166	-0.119 -0.361 - 0.122	-0.006 -0.257 - 0.245	-0.105 -0.343 - 0.134
B票間13～14[支援機関との連携]		13	14	15	16	17
(Ref=連携なし) 採用前連携		0.030 -0.124 - 0.184	0.013 -0.156 - 0.181	-0.034 -0.203 - 0.135	0.082 -0.081 - 0.244	0.139 -0.020 - 0.298
採用後連携		0.075 -0.130 - 0.279	-0.075 -0.298 - 0.147	-0.157 -0.381 - 0.068	0.162 -0.050 - 0.375	-0.012 -0.220 - 0.196
連携時期不明		0.227 -0.013 - 0.468	0.197 -0.061 - 0.455	0.218 -0.043 - 0.479	0.190 -0.055 - 0.436	0.203 -0.043 - 0.449
B票間16[対象者の体調変化把握法]		13	14	15	16	17
01=声がけ 実施(Ref=未実施)		0.002 -0.157 - 0.160	-0.239 -0.415 - -0.063	-0.007 -0.187 - 0.173	-0.127 -0.301 - 0.047	-0.096 -0.268 - 0.075
02=日誌 実施(Ref=未実施)		0.255 0.068 - 0.442	0.034 -0.178 - 0.247	0.024 -0.184 - 0.231	0.309 0.118 - 0.500	0.102 -0.086 - 0.290
03=定期面談 実施(Ref=未実施)		-0.072 -0.201 - 0.057	0.004 -0.137 - 0.145	0.001 -0.138 - 0.139	-0.183 -0.321 - -0.046	-0.007 -0.141 - 0.128
B票間17[対象者の就業上の課題]		13	14	15	16	17
01=指示に対する理解力 (連続変数)		-0.005 -0.093 - 0.082	-0.065 -0.163 - 0.032	-0.050 -0.143 - 0.044	0.032 -0.058 - 0.122	0.020 -0.068 - 0.108
02=職務遂行の正確さ (連続変数)		-0.052 -0.143 - 0.038	0.044 -0.059 - 0.146	0.028 -0.073 - 0.128	-0.052 -0.148 - 0.044	-0.026 -0.119 - 0.068
03=職務遂行の能率 (連続変数)		0.063 -0.021 - 0.147	0.001 -0.091 - 0.092	0.032 -0.060 - 0.124	-0.043 -0.132 - 0.045	-0.004 -0.090 - 0.082
04=とっさの事態に対する判断力 (連続変数)		0.070 0.000 - 0.139	0.040 -0.036 - 0.117	0.097 0.020 - 0.173	0.208 0.133 - 0.282	0.138 0.066 - 0.209
05=報告・連絡・相談をする (連続変数)		0.011 -0.065 - 0.086	0.065 -0.017 - 0.147	0.002 -0.079 - 0.083	0.017 -0.061 - 0.095	-0.026 -0.104 - 0.052
06=症状の安定 (連続変数)		0.152 0.093 - 0.211	0.120 0.054 - 0.185	0.056 -0.011 - 0.124	0.076 0.012 - 0.140	0.012 -0.051 - 0.076
07=勤労意欲 (連続変数)		0.011 -0.066 - 0.089	0.009 -0.076 - 0.093	0.033 -0.052 - 0.118	0.076 -0.004 - 0.156	0.051 -0.027 - 0.129
08=出退勤等の労働習慣 (連続変数)		0.089 0.020 - 0.158	0.075 0.001 - 0.150	0.122 0.046 - 0.199	-0.005 -0.077 - 0.068	-0.019 -0.090 - 0.052
09=仕事に必要なコミュニケーション (連続変数)		0.019 -0.055 - 0.092	0.046 -0.033 - 0.126	-0.011 -0.087 - 0.066	0.126 0.050 - 0.202	0.104 0.028 - 0.179
10=自身の障害に対する自己理解 (連続変数)		0.131 0.055 - 0.206	0.175 0.093 - 0.258	0.099 0.016 - 0.182	0.124 0.045 - 0.203	0.185 0.105 - 0.264
11=記憶や注意などの認知特性 (連続変数)		-0.001 -0.077 - 0.074	-0.022 -0.105 - 0.062	-0.018 -0.100 - 0.064	-0.110 -0.186 - 0.033	-0.069 -0.145 - 0.008
B票間18[支援機関に受けたサービス]		13	14	15	16	17
01=対象者に関する情報提供 活用(Ref=未活用)		-0.022 -0.161 - 0.118	-0.076 -0.231 - 0.080	-0.005 -0.154 - 0.144	0.007 -0.140 - 0.155	-0.117 -0.261 - 0.026
02=制度・事例の情報提供 活用(Ref=未活用)		0.000 -0.157 - 0.156	-0.006 -0.177 - 0.165	-0.086 -0.254 - 0.082	-0.156 -0.317 - 0.005	-0.093 -0.250 - 0.064
03=障害理解のための研修等 活用(Ref=未活用)		-0.135 -0.309 - 0.039	0.115 -0.073 - 0.304	0.138 -0.048 - 0.324	0.060 -0.120 - 0.239	0.053 -0.118 - 0.224
04=業務や労働条件の設定 活用(Ref=未活用)		-0.096 -0.249 - 0.057	-0.120 -0.282 - 0.042	-0.089 -0.252 - 0.073	-0.035 -0.198 - 0.128	0.117 -0.042 - 0.275
05=障害者本人の障害理解の促進 活用(Ref=未活用)		-0.043 -0.212 - 0.125	-0.029 -0.213 - 0.155	-0.111 -0.288 - 0.066	-0.137 -0.310 - 0.036	-0.121 -0.287 - 0.044
06=業務指示・手順の示し方設定 活用(Ref=未活用)		0.015 -0.163 - 0.194	-0.190 -0.384 - 0.003	-0.129 -0.313 - 0.055	-0.104 -0.286 - 0.078	-0.166 -0.342 - 0.010
07=職務再設計 活用(Ref=未活用)		-0.254 -0.604 - 0.096	-0.047 -0.421 - 0.327	-0.117 -0.479 - 0.245	-0.140 -0.482 - 0.202	-0.269 -0.595 - 0.058
08=日々の業務・健康管理 活用(Ref=未活用)		-0.023 -0.186 - 0.141	0.084 -0.092 - 0.260	0.100 -0.074 - 0.273	-0.040 -0.210 - 0.130	0.007 -0.159 - 0.173
09=日常生活管理 活用(Ref=未活用)		0.034 -0.153 - 0.222	-0.087 -0.286 - 0.111	-0.014 -0.212 - 0.183	-0.005 -0.200 - 0.190	-0.130 -0.323 - 0.063
10=会社と家庭の間の調整 活用(Ref=未活用)		0.163 -0.032 - 0.358	0.174 -0.038 - 0.386	0.012 -0.195 - 0.220	0.199 0.002 - 0.395	0.137 -0.055 - 0.330
11=職場定着に向けた取組 活用(Ref=未活用)		-0.102 -0.358 - 0.154	-0.040 -0.311 - 0.232	0.138 -0.135 - 0.411	-0.121 -0.385 - 0.143	-0.004 -0.252 - 0.245
【調整変数】		13	14	15	16	17
B票間2[対象者の性別] 男性(Ref=女性)		0.122 0.001 - 0.243	0.078 -0.051 - 0.208	0.019 -0.110 - 0.147	0.101 -0.028 - 0.230	0.007 -0.119 - 0.133
B票3間3[対象者の年齢] (Ref=60代) 10代		-0.220 -1.038 - 0.597	-0.689 -1.689 - 0.311	-0.475 -1.301 - 0.351	-0.348 -1.190 - 0.494	0.048 -0.685 - 0.782
20代		0.168 -0.159 - 0.495	-0.116 -0.455 - 0.222	0.124 -0.204 - 0.452	-0.132 -0.482 - 0.218	0.152 -0.182 - 0.486
30代		0.130 -0.182 - 0.442	-0.178 -0.496 - 0.140	0.054 -0.255 - 0.363	-0.089 -0.424 - 0.247	0.143 -0.176 - 0.462
40代		0.194 -0.114 - 0.502	-0.158 -0.470 - 0.155	0.062 -0.240 - 0.364	-0.032 -0.364 - 0.299	0.244 -0.071 - 0.560
50代		0.080 -0.232 - 0.393	-0.261 -0.578 - 0.057	0.074 -0.235 - 0.384	-0.155 -0.491 - 0.182	-0.071 -0.391 - 0.249

9-3 一般化線形モデルの回帰係数【調査票B問19③負担の程度】(4)

*「B」は回帰係数、「95%CI」は回帰係数の95%信頼区間の下限・上限を示

*「Ref=○○」は、○○が基準カテゴリであることを示す

パラメータ		対象者に対する事業所の配慮・措置項目									
		18 教育訓練		19 評価共有		20 職場外課題		21 情報共有		22 産保活用	
A票問1[企業等の従業員数]		B	95%CI	B	95%CI	B	95%CI	B	95%CI	B	95%CI
(Ref=1,000人以上)											
50人未満		-0.079	-1.273 - 1.115	-0.274	-0.803 - 0.256	-0.254	-0.875 - 0.367	-1.100	-2.044 - -0.157	0.463	-0.513 - 1.439
50～99人		-0.163	-0.885 - 0.558	-0.774	-1.087 - -0.461	-0.391	-0.709 - -0.072	-0.323	-0.866 - 0.221	-0.126	-0.644 - 0.393
100～299人		0.109	-0.469 - 0.686	-0.311	-0.556 - -0.067	-0.232	-0.492 - 0.028	-0.488	-0.913 - -0.063	0.014	-0.343 - 0.371
300～499人		-0.728	-1.353 - -0.103	-0.428	-0.694 - -0.161	-0.208	-0.496 - 0.080	-0.488	-0.988 - 0.012	-0.553	-0.984 - -0.121
500～999人		0.067	-0.490 - 0.623	-0.170	-0.413 - 0.073	0.027	-0.234 - 0.287	-0.210	-0.653 - 0.232	-0.031	-0.374 - 0.311
A票問2[企業等の主な事業内容]		18		19		20		21		22	
(Ref=医療・福祉)											
建設業		-1.279	-2.497 - -0.062	-0.736	-1.177 - -0.295	-0.341	-0.790 - 0.109	0.624	-0.239 - 1.486	0.859	-0.256 - 1.975
製造業		-0.243	-0.769 - 0.283	-0.152	-0.401 - 0.098	0.136	-0.125 - 0.396	0.116	-0.315 - 0.548	-0.301	-0.699 - 0.097
情報通信業		0.379	-0.309 - 1.066	-0.300	-0.660 - 0.059	-0.078	-0.472 - 0.317	0.065	-0.523 - 0.653	-0.447	-0.950 - 0.056
運輸業・郵便業		0.178	-0.652 - 1.008	-0.296	-0.690 - 0.097	-0.134	-0.553 - 0.285	-0.180	-0.896 - 0.536	-0.218	-0.795 - 0.359
卸売業・小売業		0.040	-0.560 - 0.639	-0.007	-0.273 - 0.259	-0.041	-0.326 - 0.244	-0.391	-0.869 - 0.087	0.113	-0.404 - 0.631
金融業・保険業		0.483	-0.423 - 1.390	-0.668	-1.094 - -0.243	-0.225	-0.672 - 0.222	0.398	-0.279 - 1.074	-0.652	-1.191 - -0.113
不動産業他		1.879	0.810 - 2.949	-0.425	-0.900 - 0.051	-0.194	-0.737 - 0.346	-0.772	-2.172 - 0.628	-1.518	-2.443 - -0.593
学術・専門・技術		0.351	-0.913 - 0.161	0.097	-0.448 - 0.643	0.205	-0.541 - 0.952	0.362	-0.862 - 1.585	0.105	-0.930 - 1.140
宿泊・飲食		1.916	0.672 - 3.160	-0.254	-0.822 - 0.314	-0.132	-0.716 - 0.453	-0.338	-1.243 - 0.567	-0.627	-1.560 - 0.306
生活関連・娯楽		0.643	-0.821 - 2.107	-0.687	-1.230 - -0.144	-0.425	-0.949 - 0.098	0.067	-1.011 - 1.145	-1.396	-2.407 - -0.384
教育・学習支援		0.159	-0.097 - 1.415	0.102	-0.500 - 0.705	0.307	-0.172 - 0.785	0.585	-0.264 - 1.433	0.703	-0.136 - 1.542
複合サービス事業		1.006	-0.554 - 2.566	-0.318	-0.854 - 0.218	-0.083	-0.679 - 0.513	-0.765	-1.881 - 0.351	0.013	-1.775 - 1.801
サービス業		-0.274	-0.900 - 0.352	-0.218	-0.462 - 0.025	0.156	-0.101 - 0.412	0.511	0.079 - 0.943	-0.498	-0.964 - -0.031
A票問3[企業等の雇用障害者数]		18		19		20		21		22	
01=雇用身体障害者数 (連続変数)		0.008	0.001 - 0.014	-0.002	-0.006 - 0.001	-0.005	-0.010 - 0.000	-0.008	-0.014 - -0.002	-0.003	-0.008 - 0.002
02=雇用知的障害者数 (連続変数)		-0.001	-0.006 - 0.004	0.000	-0.004 - 0.003	-0.002	-0.005 - 0.002	0.005	0.000 - 0.011	0.004	-0.001 - 0.009
03=雇用精神障害者数 (連続変数)		-0.003	-0.018 - 0.013	-0.007	-0.014 - 0.000	0.003	-0.004 - 0.011	-0.007	-0.018 - 0.004	-0.010	-0.023 - 0.003
A票問4[企業等全体の配慮・措置]		18		19		20		21		22	
01=従業員の理解促進 実施(Ref=未実施)		-0.530	-0.889 - -0.171	-0.070	-0.238 - 0.099	-0.112	-0.289 - 0.065	-0.091	-0.388 - 0.206	-0.236	-0.530 - 0.058
02=専門援助者の配置 実施(Ref=未実施)		0.009	-0.367 - 0.386	0.079	-0.090 - 0.248	0.074	-0.097 - 0.246	-0.036	-0.340 - 0.268	0.256	-0.056 - 0.568
03=特性に応じた配置等 実施(Ref=未実施)		-0.821	-1.327 - -0.315	-0.130	-0.340 - 0.080	0.075	-0.127 - 0.277	0.217	-0.171 - 0.604	-0.128	-0.483 - 0.228
04=作業手順の簡素化等 実施(Ref=未実施)		0.164	-0.208 - 0.537	0.057	-0.102 - 0.217	0.025	-0.139 - 0.188	0.287	0.015 - 0.559	0.367	0.106 - 0.629
05=配慮した労働条件 実施(Ref=未実施)		0.278	-0.061 - 0.616	0.051	-0.103 - 0.205	-0.184	-0.344 - -0.024	0.027	-0.274 - 0.329	-0.336	-0.591 - -0.081
06=物理的就業環境の整備 実施(Ref=未実施)		0.331	-0.167 - 0.830	0.164	-0.051 - 0.379	0.050	-0.167 - 0.267	-0.012	-0.378 - 0.354	0.056	-0.267 - 0.378
07=感覚過敏対応等の機器提供 実施(Ref=未実施)		0.469	-0.218 - 1.156	-0.491	-0.855 - -0.128	0.053	-0.352 - 0.458	-1.208	-1.978 - -0.438	-0.094	-0.581 - 0.393
08=休憩室等の福利厚生 実施(Ref=未実施)		-0.023	-0.386 - 0.341	-0.200	-0.373 - -0.027	-0.065	-0.238 - 0.107	-0.055	-0.357 - 0.247	-0.457	-0.758 - -0.156
09=定期面談 実施(Ref=未実施)		0.243	-0.043 - 0.516	0.125	-0.047 - 0.296	-0.076	-0.241 - 0.092	0.006	-0.308 - 0.319	0.091	-0.196 - 0.142
10=特性を踏まえた人事評価 実施(Ref=未実施)		-0.354	-0.696 - -0.012	0.054	-0.108 - 0.216	-0.151	-0.327 - 0.024	0.002	-0.297 - 0.301	0.207	-0.107 - 0.520
11=配慮した教育訓練 実施(Ref=未実施)		0.379	-0.009 - 0.767	0.262	0.040 - 0.484	-0.141	-0.378 - 0.097	-0.076	-0.489 - 0.337	0.114	-0.264 - 0.492
12=日常生活支援の整備 実施(Ref=未実施)		0.256	-0.142 - 0.655	-0.045	-0.235 - 0.145	-0.056	-0.250 - 0.138	-0.115	-0.431 - 0.202	-0.027	-0.367 - 0.312
13=能力希望に応じた正社員登用 実施(Ref=未実施)		0.095	-0.343 - 0.532	0.151	-0.029 - 0.332	0.188	-0.009 - 0.384	-0.396	-0.744 - -0.048	-0.004	-0.283 - 0.274
A票問5[企業等の雇用管理担当部署・者]		18		19		20		21		22	
01=業務面の指導(Ref=配属先)											
人事等		-0.886	-1.741 - -0.031	-0.526	-0.967 - -0.085	-0.452	-0.829 - -0.074	-0.451	-1.101 - 0.199	-0.367	-1.032 - 0.297
配属+人事		-0.013	-0.469 - 0.442	0.344	0.149 - 0.539	0.300	0.102 - 0.498	0.613	0.275 - 0.951	0.176	-0.164 - 0.516
配属+産保		-2.664	-6.217 - 0.888	-0.161	-1.011 - 0.689	0.464	-1.190 - 2.118	0.684	-1.046 - 2.413	0.476	-0.427 - 1.380
配属+人事+産保		-2.219	-3.297 - -1.142	0.139	-0.448 - 0.726	-0.354	-0.952 - 0.245	1.691	0.359 - 3.023	-0.103	-0.708 - 0.503
02=必要な配慮の確認(Ref=配属先)											
人事等		-0.533	-1.143 - 0.077	-0.111	-0.358 - 0.136	0.140	-0.110 - 0.389	0.021	-0.390 - 0.431	0.206	-0.190 - 0.602
配属+人事		-0.050	-0.467 - 0.368	0.090	-0.112 - 0.293	-0.056	-0.275 - 0.164	-0.192	-0.550 - 0.166	-0.002	-0.359 - 0.355
人事+産保		4.511	0.276 - 8.747	0.259	-0.344 - 0.863	0.099	-0.511 - 0.709	0.026	-1.104 - 1.156	-0.024	-0.670 - 0.621
配属+人事+産保		0.931	0.183 - 1.679	-0.205	-0.522 - 0.113	-0.055	-0.391 - 0.280	-0.650	-1.196 - -0.104	-0.307	-0.745 - 0.131
03=体調等の相談(Ref=配属先)											
人事等		1.060	0.319 - 1.801	0.309	-0.015 - 0.634	0.224	-0.107 - 0.554	0.465	-0.093 - 1.024	0.056	-0.653 - 0.766
産保スタッフ		0.209	-0.842 - 1.261	0.101	-0.378 - 0.581	0.132	-0.354 - 0.617	0.944	0.274 - 1.613	0.084	-0.532 - 0.701
配属+人事		0.746	0.249 - 1.243	-0.113	-0.329 - 0.104	0.074	-0.164 - 0.311	0.132	-0.273 - 0.537	0.456	-0.051 - 0.963
配属+産保		0.944	0.014 - 1.874	0.401	0.038 - 0.764	0.118	-0.280 - 0.516	0.686	0.055 - 1.318	0.195	-0.341 - 0.731
人事+産保		0.405	-0.535 - 1.345	0.119	-0.255 - 0.492	0.415	0.036 - 0.793	-0.132	-0.739 - 0.476	0.230	-0.325 - 0.785
配属+人事+産保		0.759	0.232 - 1.286	-0.134	-0.367 - 0.099	0.075	-0.180 - 0.331	0.257	-0.143 - 0.658	0.201	-0.239 - 0.641
A票問6[企業等の活用している助成金]		18		19		20		21		22	
活用(Ref=未活用)		-0.301	-0.629 - 0.028	-0.037	-0.183 - 0.108	0.055	-0.094 - 0.203	-0.013	-0.275 - 0.249	-0.177	-0.417 - 0.062
B票問1[対象者の事業所の事業形態]		18		19		20		21		22	
(Ref=一般の企業)											
特例子会社		-0.596	-3.159 - 1.967	-0.445	-1.042 - 0.151	-1.146	-1.793 - -0.499	-0.515	-1.472 - 0.441	-1.280	-2.341 - -0.218
就労継続支援A型事業所		0.017	-0.609 - 0.644	-0.517	-0.849 - -0.186	-0.777	-1.124 - -0.431	0.244	-0.368 - 0.856	-0.370	-2.423 - 1.683
B票問4[対象者の主な疾患]		18		19		20		21		22	
(Ref=気分障害)											
統合失調症		-0.215	-0.601 - 0.171	-0.108	-0.325 - 0.109	0.259	0.046 - 0.472	0.231	-0.085 - 0.547	0.439	0.097 - 0.781
てんかん		-0.079	-1.279 - 1.121	-0.018	-0.371 - 0.334	-0.143	-0.530 - 0.244	0.095	-0.492 - 0.682	0.064	-0.516 - 0.643
高次脳機能障害		0.174	-0.999 - 1.347	0.175	-0.274 - 0.625	-0.128	-0.592 - 0.337	-0.421	-1.168 - 0.327	-0.120	-0.912 - 0.672
ASD		0.085	-0.353 - 0.522	-0.164	-0.383 - 0.054	-0.004	-0.234 - 0.227	-0.172	-0.562 - 0.219	0.067	-0.278 - 0.411
ADHD		0.202	-0.317 - 0.720	-0.061	-0.317 - 0.195	-0.019	-0.290 - 0.253	0.015	-0.507 - 0.538	-0.035	-0.455 - 0.385
その他の発達障害		-0.077	-0.739 - 0.586	-0.162	-0.480 - 0.155	-0.233	-0.569 - 0.103	-0.500	-0.985 - -0.016	-0.017	-0.496 - 0.462
その他の精神障害		0.317	-0.262 - 0.895	-0.117	-0.404 - 0.171	0.074	-0.236 - 0.384	0.266	-0.320 - 0.852	0.183	-0.333 - 0.699
不明の精神障害		0.093	-0.509 - 0.696	-0.093	-0.313 - 0.127	0.009	-0.225 - 0.243	0.247	-0.145 - 0.639	-0.113	-0.478 - 0.253

B票間5[対象者の重複する疾患（障害）]		18	19	20	21	22
あり(Ref=なし)		-0.093 -0.409 - 0.223	-0.015 -0.156 - 0.125	0.091 -0.056 - 0.238	0.074 -0.170 - 0.317	-0.062 -0.300 - 0.175
パラメータ		教育訓練	目標決定	職場外課題	情報共有	産保活用
B票間6[対象者の手帳の等級]		18	19	20	21	22
(Ref=3級) 1級		-0.122 -0.896 - 0.652	0.321 -0.108 - 0.749	0.208 -0.227 - 0.643	-0.079 -0.780 - 0.621	-0.090 -0.624 - 0.444
2級		-0.166 -0.435 - 0.103	0.004 -0.131 - 0.140	-0.084 -0.226 - 0.058	-0.274 -0.511 - -0.037	-0.141 -0.367 - 0.085
B票間7[対象者の雇用形態]		18	19	20	21	22
正社員(Ref=正社員以外)		-0.122 -0.487 - 0.243	-0.139 -0.315 - 0.037	-0.032 -0.225 - 0.160	0.019 -0.322 - 0.359	-0.046 -0.321 - 0.228
B票間8[対象者の職種]		18	19	20	21	22
(Ref=事務) 専門・技術		0.454 -0.126 - 1.035	0.267 0.009 - 0.525	0.266 -0.033 - 0.564	0.548 0.060 - 1.036	0.269 -0.143 - 0.682
管理		-0.473 -3.067 - 2.120	0.967 -0.139 - 2.074	-0.352 -1.384 - 0.681	1.063 -0.293 - 2.419	0.783 -1.021 - 2.586
販売		3.964 1.789 - 6.139	-0.006 -0.551 - 0.540	0.324 -0.245 - 0.893	0.356 -0.737 - 1.450	-1.276 -3.283 - 0.730
サービス		0.372 -0.154 - 0.899	-0.115 -0.374 - 0.144	0.187 -0.087 - 0.460	0.237 -0.234 - 0.708	0.121 -0.355 - 0.597
農林漁業		1.056 0.036 - 2.075	-0.374 -1.030 - 0.283	-0.249 -0.987 - 0.489	0.557 -0.631 - 1.745	-0.241 -1.312 - 0.831
生産工程		1.146 0.602 - 1.690	0.250 0.007 - 0.493	0.100 -0.159 - 0.360	0.244 -0.209 - 0.697	-0.077 -0.490 - 0.335
輸送・機械運転		-0.958 -3.355 - 1.439	-0.204 -1.202 - 0.794	-0.296 -1.449 - 0.857	1.704 -0.742 - 4.149	0.860 -1.362 - 3.081
運搬・清掃・包装等		0.838 0.385 - 1.292	-0.245 -0.461 - -0.028	0.016 -0.208 - 0.239	0.385 0.001 - 0.769	-0.068 -0.414 - 0.278
その他の職業		0.340 -0.256 - 0.936	-0.329 -0.619 - -0.038	-0.003 -0.292 - 0.287	0.175 -0.284 - 0.635	0.062 -0.445 - 0.569
B票間9[対象者の週所定労働時間]		18	19	20	21	22
(Ref=30時間以上) 10時間未満		1.215 0.096 - 2.334	-0.448 -0.923 - 0.027	-0.506 -0.987 - -0.024	-0.517 -1.371 - 0.338	-0.022 -0.816 - 0.771
10時間以上20時間未満		0.189 -0.423 - 0.801	0.195 -0.151 - 0.542	-0.011 -0.356 - 0.333	0.117 -0.375 - 0.608	0.826 0.216 - 1.436
20時間以上30時間未満		0.060 -0.319 - 0.440	-0.253 -0.435 - -0.071	-0.157 -0.338 - 0.024	-0.082 -0.382 - 0.218	-0.059 -0.385 - 0.267
B票間10～12[対象者の手帳所持勤務期間]		18	19	20	21	22
(Ref= 1年以上) 3か月未満		0.192 -0.679 - 1.063	0.112 -0.331 - 0.556	-0.096 -0.565 - 0.372	-0.122 -0.865 - 0.621	0.059 -0.792 - 0.910
3か月以上6か月未満		0.425 -0.146 - 0.995	-0.395 -0.730 - -0.059	0.093 -0.272 - 0.458	-0.388 -1.001 - 0.224	0.354 -0.195 - 0.904
6か月以上1年未満		0.240 -0.401 - 0.881	-0.013 -0.281 - 0.255	0.023 -0.256 - 0.303	-0.088 -0.571 - 0.395	0.150 -0.243 - 0.544
B票間13～14[支援機関との連携]		18	19	20	21	22
(Ref=連携なし) 採用前連携		0.344 -0.056 - 0.745	0.025 -0.152 - 0.202	0.016 -0.172 - 0.205	0.033 -0.322 - 0.388	0.005 -0.287 - 0.297
採用後連携		0.809 0.291 - 1.328	0.129 -0.109 - 0.367	0.128 -0.115 - 0.372	0.168 -0.250 - 0.585	0.031 -0.362 - 0.425
連携時期不明		0.649 0.050 - 1.248	0.178 -0.118 - 0.473	0.141 -0.151 - 0.433	-0.018 -0.537 - 0.501	0.317 -0.141 - 0.775
B票間16[対象者の体調変化把握法]		18	19	20	21	22
01=声がけ 実施(Ref=未実施)		0.584 0.170 - 0.997	-0.008 -0.192 - 0.176	0.141 -0.068 - 0.350	0.405 0.049 - 0.761	-0.007 -0.291 - 0.278
02=日誌 実施(Ref=未実施)		-0.330 -0.742 - 0.081	0.217 0.012 - 0.422	0.230 0.014 - 0.447	0.629 0.275 - 0.983	0.457 0.123 - 0.790
03=定期面談 実施(Ref=未実施)		0.217 -0.122 - 0.556	0.026 -0.126 - 0.179	-0.029 -0.190 - 0.131	-0.107 -0.385 - 0.170	0.217 -0.038 - 0.471
B票間17[対象者の就業上の課題]		18	19	20	21	22
01=指示に対する理解力 (連続変数)		0.125 -0.054 - 0.304	0.091 -0.010 - 0.192	0.003 -0.100 - 0.106	-0.026 -0.195 - 0.142	-0.025 -0.192 - 0.141
02=職務遂行の正確さ (連続変数)		-0.138 -0.354 - 0.078	-0.098 -0.202 - 0.007	0.050 -0.060 - 0.160	0.030 -0.145 - 0.204	-0.078 -0.257 - 0.100
03=職務遂行の能率 (連続変数)		0.000 -0.206 - 0.206	0.098 0.002 - 0.194	-0.022 -0.122 - 0.078	0.095 -0.078 - 0.268	0.077 -0.082 - 0.236
04=とっさの事態に対する判断力 (連続変数)		0.103 -0.082 - 0.288	0.116 0.034 - 0.199	0.127 0.042 - 0.212	0.129 -0.019 - 0.277	0.147 0.011 - 0.282
05=報告・連絡・相談をする (連続変数)		0.038 -0.156 - 0.232	0.051 -0.042 - 0.144	-0.047 -0.137 - 0.043	-0.104 -0.249 - 0.040	0.025 -0.131 - 0.182
06=症状の安定 (連続変数)		0.021 -0.128 - 0.171	-0.003 -0.073 - 0.067	0.145 0.075 - 0.215	0.051 -0.073 - 0.174	0.098 -0.009 - 0.204
07=勤労意欲 (連続変数)		-0.170 -0.356 - 0.016	0.083 -0.012 - 0.177	0.003 -0.088 - 0.093	0.001 -0.151 - 0.153	-0.192 -0.350 - -0.033
08=出退勤等の労働習慣 (連続変数)		0.043 -0.138 - 0.224	-0.030 -0.116 - 0.056	0.019 -0.063 - 0.101	0.044 -0.098 - 0.185	0.070 -0.071 - 0.210
09=仕事に必要なコミュニケーション (連続変数)		0.090 -0.082 - 0.263	0.049 -0.038 - 0.136	0.058 -0.031 - 0.147	0.126 -0.012 - 0.264	0.097 -0.050 - 0.244
10=自身の障害に対する自己理解 (連続変数)		0.119 -0.074 - 0.312	0.067 -0.022 - 0.156	0.158 0.069 - 0.248	0.175 0.035 - 0.314	0.002 -0.150 - 0.153
11=記憶や注意などの認知特性 (連続変数)		-0.004 -0.198 - 0.191	-0.120 -0.208 - -0.033	-0.077 -0.169 - 0.015	-0.148 -0.292 - -0.003	0.126 -0.024 - 0.276
B票間18[支援機関に受けたサービス]		18	19	20	21	22
01=対象者に関する情報提供 活用(Ref=未活用)		-0.270 -0.639 - 0.099	0.107 -0.059 - 0.272	0.005 -0.161 - 0.171	0.034 -0.244 - 0.313	0.013 -0.267 - 0.294
02=制度・事例の情報提供 活用(Ref=未活用)		0.419 0.057 - 0.781	-0.053 -0.233 - 0.128	-0.287 -0.473 - -0.102	-0.173 -0.467 - 0.122	-0.169 -0.472 - 0.135
03=障害理解のための研修等 活用(Ref=未活用)		-0.215 -0.604 - 0.174	0.071 -0.130 - 0.272	0.087 -0.112 - 0.286	0.000 -0.319 - 0.318	-0.373 -0.720 - -0.026
04=業務や労働条件の設定 活用(Ref=未活用)		-0.291 -0.700 - 0.117	-0.209 -0.396 - -0.023	-0.354 -0.539 - -0.169	-0.132 -0.441 - 0.176	0.097 -0.238 - 0.431
05=障害者本人の障害理解の促進 活用(Ref=未活用)		-0.237 -0.660 - 0.185	-0.091 -0.279 - 0.097	0.056 -0.141 - 0.253	0.025 -0.255 - 0.305	-0.161 -0.499 - 0.176
06=業務指示・手順の示し方設定 活用(Ref=未活用)		0.205 -0.240 - 0.649	-0.195 -0.402 - 0.013	0.055 -0.153 - 0.264	0.012 -0.321 - 0.345	-0.095 -0.446 - 0.256
07=職務再設計 活用(Ref=未活用)		-0.100 -0.736 - 0.536	-0.294 -0.707 - 0.118	-0.260 -0.661 - 0.141	0.013 -0.545 - 0.571	0.015 -0.698 - 0.728
08=日々の業務・健康管理 活用(Ref=未活用)		-0.247 -0.599 - 0.106	0.092 -0.103 - 0.287	-0.072 -0.265 - 0.121	-0.410 -0.696 - -0.123	-0.142 -0.477 - 0.192
09=日常生活管理 活用(Ref=未活用)		-0.035 -0.484 - 0.414	-0.007 -0.227 - 0.212	0.014 -0.197 - 0.225	-0.254 -0.575 - 0.066	-0.240 -0.639 - 0.159
10=会社と家庭の間の調整 活用(Ref=未活用)		-0.564 -1.026 - -0.103	0.162 -0.057 - 0.381	0.207 -0.016 - 0.431	0.002 -0.323 - 0.328	-0.317 -0.735 - 0.101
11=職場定着に向けた取組 活用(Ref=未活用)		0.331 -0.246 - 0.908	0.250 -0.046 - 0.545	-0.349 -0.646 - -0.052	-0.096 -0.521 - 0.329	0.622 0.133 - 1.111
【調整変数】		18	19	20	21	22
B票間2[対象者の性別] 男性(Ref=女性)		0.176 -0.137 - 0.489	0.058 -0.086 - 0.202	0.119 -0.029 - 0.268	-0.182 -0.419 - 0.055	0.051 -0.175 - 0.278
B票間3[対象者の年齢] (Ref=60代) 10代		-0.442 -2.059 - 1.176	-0.265 -1.221 - 0.690	-0.334 -1.382 - 0.715	1.028 -0.762 - 2.818	-0.191 -1.862 - 1.481
20代		-0.284 -1.204 - 0.636	-0.230 -0.687 - 0.226	-0.120 -0.544 - 0.305	0.441 -0.211 - 1.093	0.886 0.180 - 1.592
30代		-0.542 -1.445 - 0.361	-0.356 -0.797 - 0.084	-0.044 -0.454 - 0.366	0.237 -0.386 - 0.861	0.588 -0.095 - 1.271
40代		-0.245 -1.081 - 0.591	-0.300 -0.741 - 0.140	-0.075 -0.474 - 0.323	0.492 -0.115 - 1.098	0.577 -0.098 - 1.252
50代		-0.049 -0.951 - 0.853	-0.438 -0.883 - 0.007	-0.279 -0.683 - 0.126	0.441 -0.167 - 1.048	0.844 0.144 - 1.545

10 主要な変数の関連

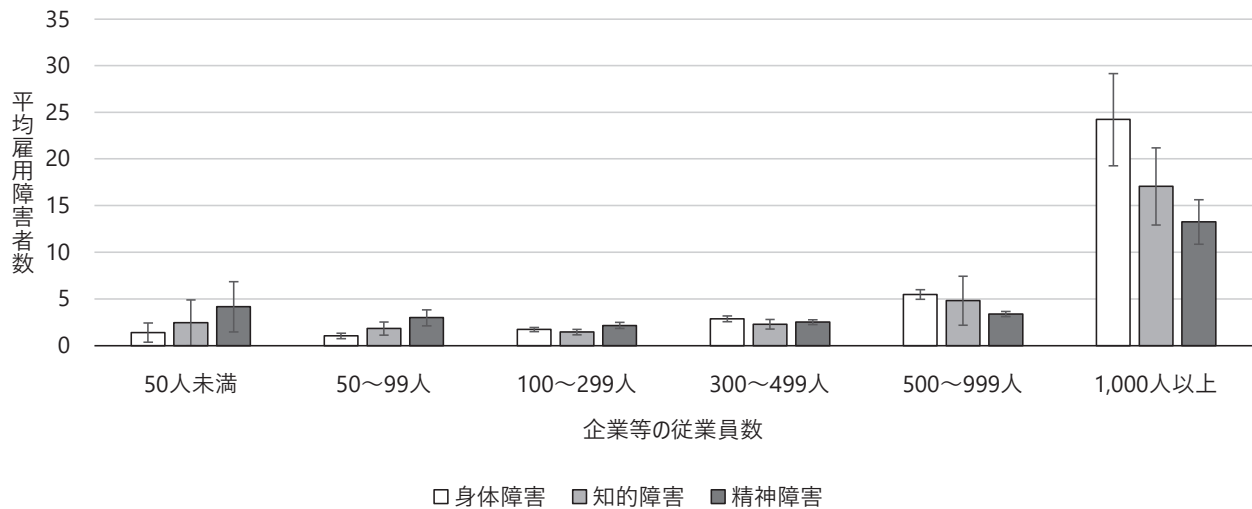
10-1 企業等の雇用障害者数（調査票A問3）と従業員数（調査票A問1）の関連

- ・第1章第1節3で、両者の関連を調べるために分散分析を行った際のデータを示した。
- ・雇用障害者数は、すべての障害種別について、0以上の数の入力がある事業所のみを分析対象とした。

従業員数	事業所数 (標本サイズ)	雇用障害者数			平均雇用障害者数			標準偏差		
		身体障害	知的障害	精神障害	身体障害	知的障害	精神障害	身体障害	知的障害	精神障害
50人未満	30	42	73	125	1.4	2.4	4.2	2.749	6.558	7.216
50～99人	294	306	536	877	1.0	1.8	3.0	2.496	6.212	7.491
100～299人	949	1,624	1,365	2,043	1.7	1.4	2.2	3.614	4.446	5.130
300～499人	353	1,013	803	887	2.9	2.3	2.5	2.940	4.935	2.552
500～999人	331	1,810	1,589	1,120	5.5	4.8	3.4	4.839	24.266	2.502
1,000人以上	274	6,636	4,673	3,633	24.2	17.1	13.3	41.502	34.827	20.053

従業員数	事業所数 (標本サイズ)	標準誤差			t値			95%信頼区間の誤差範囲		
		身体障害	知的障害	精神障害	身体障害	知的障害	精神障害	身体障害	知的障害	精神障害
50人未満	30	0.502	1.197	1.318	2.045	2.045	2.045	1.027	2.449	2.695
50～99人	294	0.146	0.362	0.437	1.968	1.968	1.968	0.287	0.713	0.860
100～299人	949	0.117	0.144	0.167	1.962	1.962	1.962	0.230	0.283	0.327
300～499人	353	0.156	0.263	0.136	1.967	1.967	1.967	0.308	0.517	0.267
500～999人	331	0.266	1.334	0.138	1.967	1.967	1.967	0.523	2.624	0.271
1,000人以上	274	2.507	2.104	1.211	1.969	1.969	1.969	4.936	4.142	2.385

- ・平均雇用障害者数を下図に示した（エラーバーは95%信頼区間）。



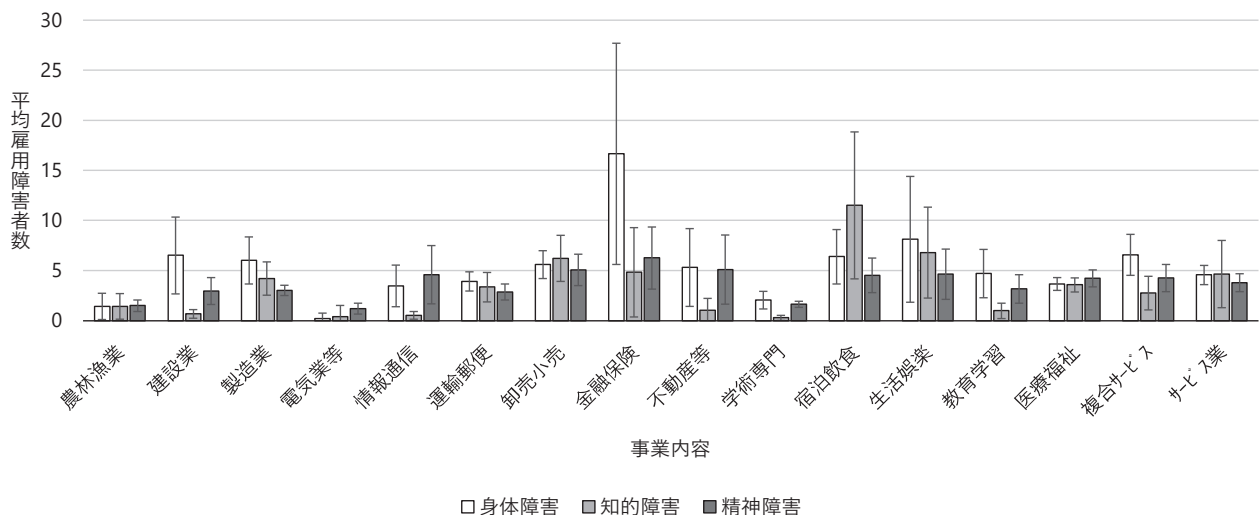
10-2 企業等の雇用障害者数（調査票A問3）と事業内容（調査票A問2）の関連

- ・第1章第1節3で、両者の関連を調べるために分散分析を行った際のデータを示した。
- ・雇用障害者数は、すべての障害種別について、0以上の数の入力がある事業所のみを分析対象とした。

事業内容	事業所数 (標本サイズ)	雇用障害者数			平均雇用障害者数		
		身体障害	知的障害	精神障害	身体障害	知的障害	精神障害
農業、林業、漁業	12	17	17	18	1.4	1.4	1.5
建設業	78	508	53	231	6.5	0.7	3.0
製造業	517	3106	2175	1561	6.0	4.2	3.0
電気、ガス、熱供給、水道業	5	1	2	6	0.2	0.4	1.2
情報通信業	75	260	39	344	3.5	0.5	4.6
運輸業、郵便業	80	313	268	229	3.9	3.4	2.9
卸売業、小売業	272	1523	1689	1376	5.6	6.2	5.1
金融業、保険業	47	783	227	294	16.7	4.8	6.3
不動産業、物品賃貸業	29	154	30	148	5.3	1.0	5.1
学術研究、専門・技術サービス業	36	74	10	59	2.1	0.3	1.6
宿泊業、飲食サービス業	56	358	645	253	6.4	11.5	4.5
生活関連サービス業、娯楽業	39	317	265	181	8.1	6.8	4.6
教育、学習支援業	54	254	53	171	4.7	1.0	3.2
医療、福祉	625	2288	2231	2635	3.7	3.6	4.2
複合サービス事業（協同組合等）	43	282	118	183	6.6	2.7	4.3
サービス業（他に分類されないもの）	263	1201	1223	997	4.6	4.7	3.8

事業内容	事業所数 (標本サイズ)	標準偏差			95%信頼区間		
		身体障害	知的障害	精神障害	身体障害	知的障害	精神障害
農業、林業、漁業	12	2.065	2.021	0.905	1.312	1.284	0.575
建設業	78	17.012	1.890	5.999	3.836	0.426	1.353
製造業	517	27.265	19.415	6.002	2.356	1.677	0.519
電気、ガス、熱供給、水道業	5	0.447	0.894	0.447	0.555	1.111	0.555
情報通信業	75	9.056	1.671	12.634	2.084	0.385	2.907
運輸業、郵便業	80	4.341	6.639	3.582	0.966	1.477	0.797
卸売業、小売業	272	11.666	19.276	13.128	1.393	2.301	1.567
金融業、保険業	47	37.605	15.149	10.549	11.041	4.448	3.097
不動産業、物品賃貸業	29	10.174	3.099	9.096	3.870	1.179	3.460
学術研究、専門・技術サービス業	36	2.574	0.779	0.899	0.871	0.263	0.304
宿泊業、飲食サービス業	56	10.135	27.426	6.427	2.714	7.345	1.721
生活関連サービス業、娯楽業	39	19.377	14.040	7.703	6.281	4.551	2.497
教育、学習支援業	54	8.827	2.858	5.248	2.409	0.780	1.432
医療、福祉	625	8.297	9.077	10.868	0.652	0.713	0.854
複合サービス事業（協同組合等）	43	6.649	5.473	4.430	2.046	1.684	1.363
サービス業（他に分類されないもの）	263	7.899	27.670	7.408	0.959	3.360	0.899

- ・平均雇用障害者数を下図に示した（エラーバーは95%信頼区間）。



10-3① 事業形態(調査票B問1)と年齢 (調査票B問3)の関連		10代	20代	30代	40代	50代	60代	70代	回答者数計
一般の企業・事業所	回答者数	24	667	976	902	692	164	9	3,434
	割合(%)	0.7%	19.4%	28.4%	26.3%	20.2%	4.8%	0.3%	
特例子会社	回答者数	1	10	13	11	7	1	0	43
	割合(%)	2.3%	23.3%	30.2%	25.6%	16.3%	2.3%	0.0%	
就労継続支援A型事業所	回答者数	1	11	26	56	35	4	1	134
	割合(%)	0.7%	8.2%	19.4%	41.8%	26.1%	3.0%	0.7%	

10-3② 事業形態(調査票B問1)と雇用 形態(調査票B問7)の関連		正社員	正社員以外 (契約社員、嘱託、パートタイマー等)	回答者数計
一般の企業・事業所	回答者数	1,067	2,360	3,427
	割合(%)	31.1%	68.9%	
特例子会社	回答者数	15	28	43
	割合(%)	34.9%	65.1%	
就労継続支援A型事業所	回答者数	11	123	134
	割合(%)	8.2%	91.8%	

10-3③ 事業形態(調査票B問1)と職種 (調査票B問8)の関連		管理	専門・技術	事務	販売	サービス	保安	
一般の企業・事業所	回答者数	25	297	1,075	93	392	13	
	割合(%)	0.7%	8.7%	31.5%	2.7%	11.5%	0.4%	
特例子会社	回答者数	0	9	19	3	5	0	
	割合(%)	0.0%	20.9%	44.2%	7.0%	11.6%	0.0%	
就労継続支援A型事業所	回答者数	0	2	6	1	34	0	
	割合(%)	0.0%	1.5%	4.5%	0.7%	25.4%	0.0%	
		農林漁業	生産工程	輸送・機械運転	建設・採掘	運搬・清掃・ 包装等	その他	回答者数計
一般の企業・事業所	回答者数	32	524	25	14	644	284	3,418
	割合(%)	0.9%	15.3%	0.7%	0.4%	18.8%	8.3%	
特例子会社	回答者数	0	4	0	0	0	3	43
	割合(%)	0.0%	9.3%	0.0%	0.0%	0.0%	7.0%	
就労継続支援A型事業所	回答者数	6	35	0	0	31	19	134
	割合(%)	4.5%	26.1%	0.0%	0.0%	23.1%	14.2%	

10-3④ 事業形態(調査票B問1)と週の 所定労働時間(調査票B問9)の関連		10時間未満	10時間以上 20時間未満	20時間以上 30時間未満	30時間以上	回答者数計
一般の企業・事業所	回答者数	76	178	722	2,456	3,432
	割合(%)	2.2%	5.2%	21.0%	71.6%	
特例子会社	回答者数	0	1	8	34	43
	割合(%)	0.0%	2.3%	18.6%	79.1%	
就労継続支援A型事業所	回答者数	2	7	101	25	135
	割合(%)	1.5%	5.2%	74.8%	18.5%	

10-3⑤ 事業形態(調査票B問1)と勤続 年数(調査票B問10)の関連		3か月未満	3か月以上 6か月未満	6か月以上 1年未満	1年以上 3年未満	3年以上 5年未満	5年以上	回答者数計
一般の企業・事業所	回答者数	63	121	179	908	710	1,441	3,422
	割合(%)	1.8%	3.5%	5.2%	26.5%	20.7%	42.1%	
特例子会社	回答者数	0	2	1	13	6	21	43
	割合(%)	0.0%	4.7%	2.3%	30.2%	14.0%	48.8%	
就労継続支援A型事業所	回答者数	4	10	9	26	19	67	135
	割合(%)	3.0%	7.4%	6.7%	19.3%	14.1%	49.6%	

10-4① 年齢(調査票B問3)と雇用形態(調査票B問7)の関連		正社員	正社員以外 (契約社員、嘱託、パートタイマー等)	回答者数計
10代	回答者数 割合(%)	10 38.5%	16 61.5%	26
20代	回答者数 割合(%)	217 31.4%	474 68.6%	691
30代	回答者数 割合(%)	325 32.1%	687 67.9%	1,012
40代	回答者数 割合(%)	296 30.9%	663 69.1%	959
50代	回答者数 割合(%)	218 29.6%	519 70.4%	737
60代	回答者数 割合(%)	24 14.3%	144 85.7%	168
70歳以上	回答者数 割合(%)	0 0.0%	10 100.0%	10

10-4② 年齢(調査票B問3)と職種(調査票B問8)の関連		管理	専門・技術	事務	販売	サービス	保安	
10代	回答者数 割合(%)	0 0.0%	1 3.8%	4 15.4%	0 0.0%	4 15.4%	0 0.0%	
20代	回答者数 割合(%)	1 0.1%	63 9.1%	212 30.7%	18 2.6%	82 11.9%	2 0.3%	
30代	回答者数 割合(%)	4 0.4%	82 8.1%	360 35.7%	28 2.8%	108 10.7%	2 0.2%	
40代	回答者数 割合(%)	8 0.8%	83 8.7%	299 31.3%	29 3.0%	121 12.7%	2 0.2%	
50代	回答者数 割合(%)	10 1.4%	66 9.0%	192 26.1%	16 2.2%	88 12.0%	4 0.5%	
60代	回答者数 割合(%)	2 1.2%	14 8.3%	31 18.5%	6 3.6%	24 14.3%	3 1.8%	
70歳以上	回答者数 割合(%)	0 0.0%	1 10.0%	1 10.0%	0 0.0%	3 30.0%	0 0.0%	
		農林漁業	生産工程	輸送・機械運転	建設・採掘	運搬・清掃・ 包装等	その他	回答者数計
10代	回答者数 割合(%)	1 3.8%	8 30.8%	0 0.0%	0 0.0%	5 19.2%	3 11.5%	26
20代	回答者数 割合(%)	8 1.2%	125 18.1%	4 0.6%	1 0.1%	126 18.3%	48 7.0%	690
30代	回答者数 割合(%)	8 0.8%	168 16.7%	2 0.2%	5 0.5%	161 16.0%	80 7.9%	1,008
40代	回答者数 割合(%)	11 1.2%	136 14.2%	10 1.0%	6 0.6%	176 18.4%	74 7.7%	955
50代	回答者数 割合(%)	8 1.1%	105 14.3%	5 0.7%	2 0.3%	161 21.9%	79 10.7%	736
60代	回答者数 割合(%)	1 0.6%	19 11.3%	4 2.4%	0 0.0%	45 26.8%	19 11.3%	168
70歳以上	回答者数 割合(%)	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	3 30.0%	2 20.0%	10

10-4③ 年齢(調査票B 問3)と週の所定労働時間(調査票B問9)の関連		1 0 時間未満	1 0 時間以上 2 0 時間未満	2 0 時間以上 3 0 時間未満	3 0 時間以上	回答者数計
1 0 代	回答者数 割合(%)	2 7.7%	1 3.8%	2 7.7%	21 80.8%	26
2 0 代	回答者数 割合(%)	19 2.7%	26 3.8%	132 19.1%	514 74.4%	691
3 0 代	回答者数 割合(%)	21 2.1%	39 3.9%	215 21.2%	737 72.8%	1,012
4 0 代	回答者数 割合(%)	24 2.5%	51 5.3%	242 25.1%	647 67.1%	964
5 0 代	回答者数 割合(%)	11 1.5%	50 6.8%	192 26.0%	485 65.7%	738
6 0 代	回答者数 割合(%)	1 0.6%	19 11.2%	44 26.0%	105 62.1%	169
7 0 歳以上	回答者数 割合(%)	0 0.0%	1 10.0%	4 40.0%	5 50.0%	10

10-4④ 年齢(調査票B 問3)と勤続年数(調査票 B問10)の関連		3 か月未満	か月以上 6 か月未満	6 か月以上 1 年未満	1 年以上 3 年未満	3 年以上 5 年未満	5 年以上	回答者数計
1 0 代	回答者数 割合(%)	0 0.0%	14 53.8%	0 0.0%	12 46.2%	0 0.0%	0 0.0%	26
2 0 代	回答者数 割合(%)	23 3.3%	35 5.1%	51 7.4%	255 37.1%	154 22.4%	170 24.7%	688
3 0 代	回答者数 割合(%)	24 2.4%	36 3.6%	51 5.0%	290 28.7%	216 21.4%	393 38.9%	1,010
4 0 代	回答者数 割合(%)	11 1.1%	32 3.3%	48 5.0%	202 21.0%	198 20.6%	471 49.0%	962
5 0 代	回答者数 割合(%)	7 1.0%	14 1.9%	33 4.5%	156 21.2%	138 18.8%	388 52.7%	736
6 0 代	回答者数 割合(%)	2 1.2%	2 1.2%	6 3.6%	33 19.6%	27 16.1%	98 58.3%	168
7 0 歳以上	回答者数 割合(%)	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	1 10.0%	9 90.0%	10

10-5① 企業等の配慮・措置(調査票A問4)と雇用管理業務担当部署・者(調査票A問5)の関連

業務面の指導 (A05-1)

- ①：配属先の上司・担当者
 ②：人事・労務・総務部門
 ③：産業医を含む産業保健スタッフ
 ④：配属先の上司・担当者＋人事・労務・総務部門
 ⑤：配属先の上司・担当者＋産業医を含む産業保健スタッフ
 ⑥：人事・労務・総務部門＋産業医を含む産業保健スタッフ
 ⑦：配属先の上司等＋人事部門等＋産業保健スタッフ
 ⑧：担当なし

1 障害者雇用に関する従業員の理解促進のための研修等の実施

(n=2,553)		①	②	③	④	⑤	⑥	⑦	⑧	回答者数計
実施	回答者数	298	13	0	90	4	0	6	0	411
	割合(%)	72.5%	3.2%	0.0%	21.9%	1.0%	0.0%	1.5%	0.0%	
未実施	回答者数	1,722	91	0	285	12	1	26	5	2,142
	割合(%)	80.4%	4.2%	0.0%	13.3%	0.6%	0.0%	1.2%	0.2%	

2 支援員やジョブコーチ等、障害者への業務指導や職場適応を援助する専門の援助者の配置

(n=2,553)		①	②	③	④	⑤	⑥	⑦	⑧	回答者数計
実施	回答者数	363	29	0	110	9	0	6	1	518
	割合(%)	70.1%	5.6%	0.0%	21.2%	1.7%	0.0%	1.2%	0.2%	
未実施	回答者数	1,657	75	0	265	7	1	26	4	2,035
	割合(%)	81.4%	3.7%	0.0%	13.0%	0.3%	0.0%	1.3%	0.2%	

3 障害特性に応じた配置先の決定、業務の選定・創出等

(n=2,553)		①	②	③	④	⑤	⑥	⑦	⑧	回答者数計
実施	回答者数	1,572	77	0	330	9	1	23	1	2,013
	割合(%)	78.1%	3.8%	0.0%	16.4%	0.4%	0.0%	1.1%	0.0%	
未実施	回答者数	448	27	0	45	7	0	9	4	540
	割合(%)	83.0%	5.0%	0.0%	8.3%	1.3%	0.0%	1.7%	0.7%	

4 作業手順の簡素化・見直し、作業マニュアルのカスタマイズ、チェックリストの作成等

(n=2,553)		①	②	③	④	⑤	⑥	⑦	⑧	回答者数計
実施	回答者数	511	36	0	153	4	0	10	0	714
	割合(%)	71.6%	5.0%	0.0%	21.4%	0.6%	0.0%	1.4%	0.0%	
未実施	回答者数	1,509	68	0	222	12	1	22	5	1,839
	割合(%)	82.1%	3.7%	0.0%	12.1%	0.7%	0.1%	1.2%	0.3%	

5 通院・体調等に配慮した出退勤時刻、勤務時間、休暇・休息など労働条件の設定・調整

(n=2,553)		①	②	③	④	⑤	⑥	⑦	⑧	回答者数計
実施	回答者数	1,112	61	0	248	10	0	19	0	1,450
	割合(%)	76.7%	4.2%	0.0%	17.1%	0.7%	0.0%	1.3%	0.0%	
未実施	回答者数	908	43	0	127	6	1	13	5	1,103
	割合(%)	82.3%	3.9%	0.0%	11.5%	0.5%	0.1%	1.2%	0.5%	

6 パーティションの設置など障害特性に配慮した物理的就業環境の整備

(n=2,553)		①	②	③	④	⑤	⑥	⑦	⑧	回答者数計
実施	回答者数	122	11	0	47	0	0	3	0	183
	割合(%)	66.7%	6.0%	0.0%	25.7%	0.0%	0.0%	1.6%	0.0%	
未実施	回答者数	1,898	93	0	328	16	1	29	5	2,370
	割合(%)	80.1%	3.9%	0.0%	13.8%	0.7%	0.0%	1.2%	0.2%	

7 感覚過敏への対応など機器の提供

(n=2,553)		①	②	③	④	⑤	⑥	⑦	⑧	回答者数計
実施	回答者数	30	1	0	10	0	0	2	0	43
	割合(%)	69.8%	2.3%	0.0%	23.3%	0.0%	0.0%	4.7%	0.0%	
未実施	回答者数	1,990	103	0	365	16	1	30	5	2,510
	割合(%)	79.3%	4.1%	0.0%	14.5%	0.6%	0.0%	1.2%	0.2%	

8 任意の時間での休憩室の利用許可など福利厚生に関する配慮

(n=2,553)		①	②	③	④	⑤	⑥	⑦	⑧	回答者数計
実施	回答者数	309	30	0	103	4	0	8	0	454
	割合(%)	68.1%	6.6%	0.0%	22.7%	0.9%	0.0%	1.8%	0.0%	
未実施	回答者数	1,711	74	0	272	12	1	24	5	2,099
	割合(%)	81.5%	3.5%	0.0%	13.0%	0.6%	0.0%	1.1%	0.2%	

9 定期的な面談による体調及び業務管理

(n=2,553)		①	②	③	④	⑤	⑥	⑦	⑧	回答者数計
実施	回答者数	1,011	58	0	238	7	1	24	0	1,339
	割合(%)	75.5%	4.3%	0.0%	17.8%	0.5%	0.1%	1.8%	0.0%	
未実施	回答者数	1,009	46	0	137	9	0	8	5	1,214
	割合(%)	83.1%	3.8%	0.0%	11.3%	0.7%	0.0%	0.7%	0.4%	

10 障害特性を踏まえた人事評価

(n=2,553)		①	②	③	④	⑤	⑥	⑦	⑧	回答者数計
実施	回答者数	385	18	0	114	6	0	9	1	533
	割合(%)	72.2%	3.4%	0.0%	21.4%	1.1%	0.0%	1.7%	0.2%	
未実施	回答者数	1,635	86	0	261	10	1	23	4	2,020
	割合(%)	80.9%	4.3%	0.0%	12.9%	0.5%	0.0%	1.1%	0.2%	

11 障害に配慮した教育訓練メニューの設定

(n=2,553)		①	②	③	④	⑤	⑥	⑦	⑧	回答者数計
実施	回答者数	129	6	0	32	0	0	0	0	167
	割合(%)	77.2%	3.6%	0.0%	19.2%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	
未実施	回答者数	1,891	98	0	343	16	1	32	5	2,386
	割合(%)	79.3%	4.1%	0.0%	14.4%	0.7%	0.0%	1.3%	0.2%	

12 日常生活の支援に関する手順等の整備

(n=2,553)		①	②	③	④	⑤	⑥	⑦	⑧	回答者数計
実施	回答者数	191	18	0	66	3	0	13	0	291
	割合(%)	65.6%	6.2%	0.0%	22.7%	1.0%	0.0%	4.5%	0.0%	
未実施	回答者数	1,829	86	0	309	13	1	19	5	2,262
	割合(%)	80.9%	3.8%	0.0%	13.7%	0.6%	0.0%	0.8%	0.2%	

13 能力と希望に応じたすべての精神障害者を対象とした正社員登用

(n=2,553)		①	②	③	④	⑤	⑥	⑦	⑧	回答者数計
実施	回答者数	286	9	0	65	4	1	7	1	373
	割合(%)	76.7%	2.4%	0.0%	17.4%	1.1%	0.3%	1.9%	0.3%	
未実施	回答者数	1,734	95	0	310	12	0	25	4	2,180
	割合(%)	79.5%	4.4%	0.0%	14.2%	0.6%	0.0%	1.1%	0.2%	

10-5② 企業等の配慮・措置(調査票A問4)と雇用管理業務担当部署・者(調査票A問5)の関連

必要な合理的配慮の確認 (A05-2)

- ①：配属先の上司・担当者
 ②：人事・労務・総務部門
 ③：産業医を含む産業保健スタッフ
 ④：配属先の上司・担当者＋人事・労務・総務部門
 ⑤：配属先の上司・担当者＋産業医を含む産業保健スタッフ
 ⑥：人事・労務・総務部門＋産業医を含む産業保健スタッフ
 ⑦：配属先の上司等＋人事部門等＋産業保健スタッフ
 ⑧：担当なし

1 障害者雇用に関する従業員の理解促進のための研修等の実施

(n=2,553)		①	②	③	④	⑤	⑥	⑦	⑧	回答者数計
実施	回答者数	104	61	0	205	3	5	31	2	411
	割合(%)	25.3%	14.8%	0.0%	49.9%	0.7%	1.2%	7.5%	0.5%	
未実施	回答者数	743	419	5	802	9	18	115	31	2,142
	割合(%)	34.7%	19.6%	0.2%	37.4%	0.4%	0.8%	5.4%	1.4%	

2 支援員やジョブコーチ等、障害者への業務指導や職場適応を援助する専門の援助者の配置

(n=2,553)		①	②	③	④	⑤	⑥	⑦	⑧	回答者数計
実施	回答者数	144	101	1	217	4	7	39	5	518
	割合(%)	27.8%	19.5%	0.2%	41.9%	0.8%	1.4%	7.5%	1.0%	
未実施	回答者数	703	379	4	790	8	16	107	28	2,035
	割合(%)	34.5%	18.6%	0.2%	38.8%	0.4%	0.8%	5.3%	1.4%	

3 障害特性に応じた配置先の決定、業務の選定・創出等

(n=2,553)		①	②	③	④	⑤	⑥	⑦	⑧	回答者数計
実施	回答者数	606	368	4	874	9	16	120	16	2,013
	割合(%)	30.1%	18.3%	0.2%	43.4%	0.4%	0.8%	6.0%	0.8%	
未実施	回答者数	241	112	1	133	3	7	26	17	540
	割合(%)	44.6%	20.7%	0.2%	24.6%	0.6%	1.3%	4.8%	3.1%	

4 作業手順の簡素化・見直し、作業マニュアルのカスタマイズ、チェックリストの作成等

(n=2,553)		①	②	③	④	⑤	⑥	⑦	⑧	回答者数計
実施	回答者数	200	119	1	322	4	9	57	2	714
	割合(%)	28.0%	16.7%	0.1%	45.1%	0.6%	1.3%	8.0%	0.3%	
未実施	回答者数	647	361	4	685	8	14	89	31	1,839
	割合(%)	35.2%	19.6%	0.2%	37.2%	0.4%	0.8%	4.8%	1.7%	

5 通院・体調等に配慮した出退勤時刻、勤務時間、休暇・休息など労働条件の設定・調整

(n=2,553)		①	②	③	④	⑤	⑥	⑦	⑧	回答者数計
実施	回答者数	433	268	1	609	8	18	97	16	1,450
	割合(%)	29.9%	18.5%	0.1%	42.0%	0.6%	1.2%	6.7%	1.1%	
未実施	回答者数	414	212	4	398	4	5	49	17	1,103
	割合(%)	37.5%	19.2%	0.4%	36.1%	0.4%	0.5%	4.4%	1.5%	

6 パーティションの設置など障害特性に配慮した物理的就業環境の整備

(n=2,553)		①	②	③	④	⑤	⑥	⑦	⑧	回答者数計
実施	回答者数	53	22	0	88	1	3	16	0	183
	割合(%)	29.0%	12.0%	0.0%	48.1%	0.5%	1.6%	8.7%	0.0%	
未実施	回答者数	794	458	5	919	11	20	130	33	2,370
	割合(%)	33.5%	19.3%	0.2%	38.8%	0.5%	0.8%	5.5%	1.4%	

7 感覚過敏への対応など機器の提供

(n=2,553)		①	②	③	④	⑤	⑥	⑦	⑧	回答者数計
実施	回答者数	12	6	0	17	0	1	7	0	43
	割合(%)	27.9%	14.0%	0.0%	39.5%	0.0%	2.3%	16.3%	0.0%	
未実施	回答者数	835	474	5	990	12	22	139	33	2,510
	割合(%)	33.3%	18.9%	0.2%	39.4%	0.5%	0.9%	5.5%	1.3%	

8 任意の時間での休憩室の利用許可など福利厚生に関する配慮

(n=2,553)		①	②	③	④	⑤	⑥	⑦	⑧	回答者数計
実施	回答者数	113	72	2	212	3	5	41	6	454
	割合(%)	24.9%	15.9%	0.4%	46.7%	0.7%	1.1%	9.0%	1.3%	
未実施	回答者数	734	408	3	795	9	18	105	27	2,099
	割合(%)	35.0%	19.4%	0.1%	37.9%	0.4%	0.9%	5.0%	1.3%	

9 定期的な面談による体調及び業務管理

(n=2,553)		①	②	③	④	⑤	⑥	⑦	⑧	回答者数計
実施	回答者数	372	253	2	574	4	17	105	12	1,339
	割合(%)	27.8%	18.9%	0.1%	42.9%	0.3%	1.3%	7.8%	0.9%	
未実施	回答者数	475	227	3	433	8	6	41	21	1,214
	割合(%)	39.1%	18.7%	0.2%	35.7%	0.7%	0.5%	3.4%	1.7%	

10 障害特性を踏まえた人事評価

(n=2,553)		①	②	③	④	⑤	⑥	⑦	⑧	回答者数計
実施	回答者数	154	90	0	242	5	6	32	4	533
	割合(%)	28.9%	16.9%	0.0%	45.4%	0.9%	1.1%	6.0%	0.8%	
未実施	回答者数	693	390	5	765	7	17	114	29	2,020
	割合(%)	34.3%	19.3%	0.2%	37.9%	0.3%	0.8%	5.6%	1.4%	

11 障害に配慮した教育訓練メニューの設定

(n=2,553)		①	②	③	④	⑤	⑥	⑦	⑧	回答者数計
実施	回答者数	50	25	0	73	2	2	15	0	167
	割合(%)	29.9%	15.0%	0.0%	43.7%	1.2%	1.2%	9.0%	0.0%	
未実施	回答者数	797	455	5	934	10	21	131	33	2,386
	割合(%)	33.4%	19.1%	0.2%	39.1%	0.4%	0.9%	5.5%	1.4%	

12 日常生活の支援に関する手順等の整備

(n=2,553)		①	②	③	④	⑤	⑥	⑦	⑧	回答者数計
実施	回答者数	84	41	1	126	0	4	30	5	291
	割合(%)	28.9%	14.1%	0.3%	43.3%	0.0%	1.4%	10.3%	1.7%	
未実施	回答者数	763	439	4	881	12	19	116	28	2,262
	割合(%)	33.7%	19.4%	0.2%	38.9%	0.5%	0.8%	5.1%	1.2%	

13 能力と希望に応じたすべての精神障害者を対象とした正社員登用

(n=2,553)		①	②	③	④	⑤	⑥	⑦	⑧	回答者数計
実施	回答者数	123	57	0	153	2	7	25	6	373
	割合(%)	33.0%	15.3%	0.0%	41.0%	0.5%	1.9%	6.7%	1.6%	
未実施	回答者数	724	423	5	854	10	16	121	27	2,180
	割合(%)	33.2%	19.4%	0.2%	39.2%	0.5%	0.7%	5.6%	1.2%	

10-5③ 企業等の配慮・措置(調査票A問4)と雇用管理業務担当部署・者(調査票A問5)の関連

体調・健康面に関する相談 (A05-3)

- ①：配属先の上司・担当者
 ②：人事・労務・総務部門
 ③：産業医を含む産業保健スタッフ
 ④：配属先の上司・担当者＋人事・労務・総務部門
 ⑤：配属先の上司・担当者＋産業医を含む産業保健スタッフ
 ⑥：人事・労務・総務部門＋産業医を含む産業保健スタッフ
 ⑦：配属先の上司等＋人事部門等＋産業保健スタッフ
 ⑧：担当なし

1 障害者雇用に関する従業員の理解促進のための研修等の実施

(n=2,553)		①	②	③	④	⑤	⑥	⑦	⑧	回答者数計
実施	回答者数	95	29	6	133	21	16	111	0	411
	割合(%)	23.1%	7.1%	1.5%	32.4%	5.1%	3.9%	27.0%	0.0%	
未実施	回答者数	658	274	54	624	88	64	369	11	2,142
	割合(%)	30.7%	12.8%	2.5%	29.1%	4.1%	3.0%	17.2%	0.5%	

2 支援員やジョブコーチ等、障害者への業務指導や職場適応を援助する専門の援助者の配置

(n=2,553)		①	②	③	④	⑤	⑥	⑦	⑧	回答者数計
実施	回答者数	125	63	10	156	26	18	117	3	518
	割合(%)	24.1%	12.2%	1.9%	30.1%	5.0%	3.5%	22.6%	0.6%	
未実施	回答者数	628	240	50	601	83	62	363	8	2,035
	割合(%)	30.9%	11.8%	2.5%	29.5%	4.1%	3.0%	17.8%	0.4%	

3 障害特性に応じた配置先の決定、業務の選定・創出等

(n=2,553)		①	②	③	④	⑤	⑥	⑦	⑧	回答者数計
実施	回答者数	554	232	41	633	85	65	398	5	2,013
	割合(%)	27.5%	11.5%	2.0%	31.4%	4.2%	3.2%	19.8%	0.2%	
未実施	回答者数	199	71	19	124	24	15	82	6	540
	割合(%)	36.9%	13.1%	3.5%	23.0%	4.4%	2.8%	15.2%	1.1%	

4 作業手順の簡素化・見直し、作業マニュアルのカスタマイズ、チェックリストの作成等

(n=2,553)		①	②	③	④	⑤	⑥	⑦	⑧	回答者数計
実施	回答者数	178	69	13	214	37	17	185	1	714
	割合(%)	24.9%	9.7%	1.8%	30.0%	5.2%	2.4%	25.9%	0.1%	
未実施	回答者数	575	234	47	543	72	63	295	10	1,839
	割合(%)	31.3%	12.7%	2.6%	29.5%	3.9%	3.4%	16.0%	0.5%	

5 通院・体調等に配慮した出退勤時刻、勤務時間、休暇・休息など労働条件の設定・調整

(n=2,553)		①	②	③	④	⑤	⑥	⑦	⑧	回答者数計
実施	回答者数	401	159	26	445	62	49	306	2	1,450
	割合(%)	27.7%	11.0%	1.8%	30.7%	4.3%	3.4%	21.1%	0.1%	
未実施	回答者数	352	144	34	312	47	31	174	9	1,103
	割合(%)	31.9%	13.1%	3.1%	28.3%	4.3%	2.8%	15.8%	0.8%	

6 パーティションの設置など障害特性に配慮した物理的就業環境の整備

(n=2,553)		①	②	③	④	⑤	⑥	⑦	⑧	回答者数計
実施	回答者数	45	20	3	53	5	8	49	0	183
	割合(%)	24.6%	10.9%	1.6%	29.0%	2.7%	4.4%	26.8%	0.0%	
未実施	回答者数	708	283	57	704	104	72	431	11	2,370
	割合(%)	29.9%	11.9%	2.4%	29.7%	4.4%	3.0%	18.2%	0.5%	

7 感覚過敏への対応など機器の提供

(n=2,553)		①	②	③	④	⑤	⑥	⑦	⑧	回答者数計
実施	回答者数	12	3	0	6	0	3	19	0	43
	割合(%)	27.9%	7.0%	0.0%	14.0%	0.0%	7.0%	44.2%	0.0%	
未実施	回答者数	741	300	60	751	109	77	461	11	2,510
	割合(%)	29.5%	12.0%	2.4%	29.9%	4.3%	3.1%	18.4%	0.4%	

8 任意の時間での休憩室の利用許可など福利厚生に関する配慮

(n=2,553)		①	②	③	④	⑤	⑥	⑦	⑧	回答者数計
実施	回答者数	104	52	8	136	19	14	121	0	454
	割合(%)	22.9%	11.5%	1.8%	30.0%	4.2%	3.1%	26.7%	0.0%	
未実施	回答者数	649	251	52	621	90	66	359	11	2,099
	割合(%)	30.9%	12.0%	2.5%	29.6%	4.3%	3.1%	17.1%	0.5%	

9 定期的な面談による体調及び業務管理

(n=2,553)		①	②	③	④	⑤	⑥	⑦	⑧	回答者数計
実施	回答者数	332	144	35	413	53	46	316	0	1,339
	割合(%)	24.8%	10.8%	2.6%	30.8%	4.0%	3.4%	23.6%	0.0%	
未実施	回答者数	421	159	25	344	56	34	164	11	1,214
	割合(%)	34.7%	13.1%	2.1%	28.3%	4.6%	2.8%	13.5%	0.9%	

10 障害特性を踏まえた人事評価

(n=2,553)		①	②	③	④	⑤	⑥	⑦	⑧	回答者数計
実施	回答者数	125	54	7	167	28	16	133	3	533
	割合(%)	23.5%	10.1%	1.3%	31.3%	5.3%	3.0%	25.0%	0.6%	
未実施	回答者数	628	249	53	590	81	64	347	8	2,020
	割合(%)	31.1%	12.3%	2.6%	29.2%	4.0%	3.2%	17.2%	0.4%	

11 障害に配慮した教育訓練メニューの設定

(n=2,553)		①	②	③	④	⑤	⑥	⑦	⑧	回答者数計
実施	回答者数	46	9	3	48	6	4	51	0	167
	割合(%)	27.5%	5.4%	1.8%	28.7%	3.6%	2.4%	30.5%	0.0%	
未実施	回答者数	707	294	57	709	103	76	429	11	2,386
	割合(%)	29.6%	12.3%	2.4%	29.7%	4.3%	3.2%	18.0%	0.5%	

12 日常生活の支援に関する手順等の整備

(n=2,553)		①	②	③	④	⑤	⑥	⑦	⑧	回答者数計
実施	回答者数	66	31	7	83	12	11	81	0	291
	割合(%)	22.7%	10.7%	2.4%	28.5%	4.1%	3.8%	27.8%	0.0%	
未実施	回答者数	687	272	53	674	97	69	399	11	2,262
	割合(%)	30.4%	12.0%	2.3%	29.8%	4.3%	3.1%	17.6%	0.5%	

13 能力と希望に応じたすべての精神障害者を対象とした正社員登用

(n=2,553)		①	②	③	④	⑤	⑥	⑦	⑧	回答者数計
実施	回答者数	96	35	10	95	18	15	103	1	373
	割合(%)	25.7%	9.4%	2.7%	25.5%	4.8%	4.0%	27.6%	0.3%	
未実施	回答者数	657	268	50	662	91	65	377	10	2,180
	割合(%)	30.1%	12.3%	2.3%	30.4%	4.2%	3.0%	17.3%	0.5%	

10-5④ 企業等の配慮・措置(調査票A問4)と雇用管理業務担当部署・者(調査票A問5)の関連

その他(人間関係等)の相談(A05-4)

- ①：配属先の上司・担当者
 ②：人事・労務・総務部門
 ③：産業医を含む産業保健スタッフ
 ④：配属先の上司・担当者+人事・労務・総務部門
 ⑤：配属先の上司・担当者+産業医を含む産業保健スタッフ
 ⑥：人事・労務・総務部門+産業医を含む産業保健スタッフ
 ⑦：配属先の上司等+人事部門等+産業保健スタッフ
 ⑧：担当なし

1 障害者雇用に関する従業員の理解促進のための研修等の実施

(n=2,553)		①	②	③	④	⑤	⑥	⑦	⑧	回答者数計
実施	回答者数	87	54	1	198	6	4	58	3	411
	割合(%)	21.2%	13.1%	0.2%	48.2%	1.5%	1.0%	14.1%	0.7%	
未実施	回答者数	652	398	11	830	32	31	154	34	2,142
	割合(%)	30.4%	18.6%	0.5%	38.7%	1.5%	1.4%	7.2%	1.6%	

2 支援員やジョブコーチ等、障害者への業務指導や職場適応を援助する専門の援助者の配置

(n=2,553)		①	②	③	④	⑤	⑥	⑦	⑧	回答者数計
実施	回答者数	120	98	2	208	14	11	56	9	518
	割合(%)	23.2%	18.9%	0.4%	40.2%	2.7%	2.1%	10.8%	1.7%	
未実施	回答者数	619	354	10	820	24	24	156	28	2,035
	割合(%)	30.4%	17.4%	0.5%	40.3%	1.2%	1.2%	7.7%	1.4%	

3 障害特性に応じた配置先の決定、業務の選定・創出等

(n=2,553)		①	②	③	④	⑤	⑥	⑦	⑧	回答者数計
実施	回答者数	538	350	10	860	32	29	174	20	2,013
	割合(%)	26.7%	17.4%	0.5%	42.7%	1.6%	1.4%	8.6%	1.0%	
未実施	回答者数	201	102	2	168	6	6	38	17	540
	割合(%)	37.2%	18.9%	0.4%	31.1%	1.1%	1.1%	7.0%	3.1%	

4 作業手順の簡素化・見直し、作業マニュアルのカスタマイズ、チェックリストの作成等

(n=2,553)		①	②	③	④	⑤	⑥	⑦	⑧	回答者数計
実施	回答者数	182	114	2	307	13	11	79	6	714
	割合(%)	25.5%	16.0%	0.3%	43.0%	1.8%	1.5%	11.1%	0.8%	
未実施	回答者数	557	338	10	721	25	24	133	31	1,839
	割合(%)	30.3%	18.4%	0.5%	39.2%	1.4%	1.3%	7.2%	1.7%	

5 通院・体調等に配慮した出退勤時刻、勤務時間、休暇・休息など労働条件の設定・調整

(n=2,553)		①	②	③	④	⑤	⑥	⑦	⑧	回答者数計
実施	回答者数	386	254	8	603	24	22	140	13	1,450
	割合(%)	26.6%	17.5%	0.6%	41.6%	1.7%	1.5%	9.7%	0.9%	
未実施	回答者数	353	198	4	425	14	13	72	24	1,103
	割合(%)	32.0%	18.0%	0.4%	38.5%	1.3%	1.2%	6.5%	2.2%	

6 パーティションの設置など障害特性に配慮した物理的就業環境の整備

(n=2,553)		①	②	③	④	⑤	⑥	⑦	⑧	回答者数計
実施	回答者数	45	27	1	79	1	4	25	1	183
	割合(%)	24.6%	14.8%	0.5%	43.2%	0.5%	2.2%	13.7%	0.5%	
未実施	回答者数	694	425	11	949	37	31	187	36	2,370
	割合(%)	29.3%	17.9%	0.5%	40.0%	1.6%	1.3%	7.9%	1.5%	

7 感覚過敏への対応など機器の提供

(n=2,553)		①	②	③	④	⑤	⑥	⑦	⑧	回答者数計
実施	回答者数	12	4	0	14	0	1	11	1	43
	割合(%)	27.9%	9.3%	0.0%	32.6%	0.0%	2.3%	25.6%	2.3%	
未実施	回答者数	727	448	12	1,014	38	34	201	36	2,510
	割合(%)	29.0%	17.8%	0.5%	40.4%	1.5%	1.4%	8.0%	1.4%	

8 任意の時間での休憩室の利用許可など福利厚生に関する配慮

(n=2,553)		①	②	③	④	⑤	⑥	⑦	⑧	回答者数計
実施	回答者数	100	69	1	197	10	10	63	4	454
	割合(%)	22.0%	15.2%	0.2%	43.4%	2.2%	2.2%	13.9%	0.9%	
未実施	回答者数	639	383	11	831	28	25	149	33	2,099
	割合(%)	30.4%	18.2%	0.5%	39.6%	1.3%	1.2%	7.1%	1.6%	

9 定期的な面談による体調及び業務管理

(n=2,553)		①	②	③	④	⑤	⑥	⑦	⑧	回答者数計
実施	回答者数	353	220	9	550	20	27	147	13	1,339
	割合(%)	26.4%	16.4%	0.7%	41.1%	1.5%	2.0%	11.0%	1.0%	
未実施	回答者数	386	232	3	478	18	8	65	24	1,214
	割合(%)	31.8%	19.1%	0.2%	39.4%	1.5%	0.7%	5.4%	2.0%	

10 障害特性を踏まえた人事評価

(n=2,553)		①	②	③	④	⑤	⑥	⑦	⑧	回答者数計
実施	回答者数	123	86	3	235	8	8	63	7	533
	割合(%)	23.1%	16.1%	0.6%	44.1%	1.5%	1.5%	11.8%	1.3%	
未実施	回答者数	616	366	9	793	30	27	149	30	2,020
	割合(%)	30.5%	18.1%	0.4%	39.3%	1.5%	1.3%	7.4%	1.5%	

11 障害に配慮した教育訓練メニューの設定

(n=2,553)		①	②	③	④	⑤	⑥	⑦	⑧	回答者数計
実施	回答者数	42	18	0	74	4	1	27	1	167
	割合(%)	25.1%	10.8%	0.0%	44.3%	2.4%	0.6%	16.2%	0.6%	
未実施	回答者数	697	434	12	954	34	34	185	36	2,386
	割合(%)	29.2%	18.2%	0.5%	40.0%	1.4%	1.4%	7.8%	1.5%	

12 日常生活の支援に関する手順等の整備

(n=2,553)		①	②	③	④	⑤	⑥	⑦	⑧	回答者数計
実施	回答者数	68	50	0	118	5	7	42	1	291
	割合(%)	23.4%	17.2%	0.0%	40.5%	1.7%	2.4%	14.4%	0.3%	
未実施	回答者数	671	402	12	910	33	28	170	36	2,262
	割合(%)	29.7%	17.8%	0.5%	40.2%	1.5%	1.2%	7.5%	1.6%	

13 能力と希望に応じたすべての精神障害者を対象とした正社員登用

(n=2,553)		①	②	③	④	⑤	⑥	⑦	⑧	回答者数計
実施	回答者数	100	57	2	151	2	6	49	6	373
	割合(%)	26.8%	15.3%	0.5%	40.5%	0.5%	1.6%	13.1%	1.6%	
未実施	回答者数	639	395	10	877	36	29	163	31	2,180
	割合(%)	29.3%	18.1%	0.5%	40.2%	1.7%	1.3%	7.5%	1.4%	

10-6 雇用形態(調査票B問7)と就業上の課題(調査票B問17)の関連

1 指示に対する理解力		課題はない	あまり課題はない	どちらとも言えない	やや課題あり	課題あり	回答者数計
正社員	回答者数 割合(%)	355 33.5%	381 35.9%	146 13.8%	148 13.9%	31 2.9%	1,061
正社員以外 (契約社員、嘱託、パートタイマー等)	回答者数 割合(%)	753 31.1%	954 39.4%	320 13.2%	336 13.9%	60 2.5%	2,423

2 職務遂行の正確さ		課題はない	あまり課題はない	どちらとも言えない	やや課題あり	課題あり	回答者数計
正社員	回答者数 割合(%)	331 31.2%	394 37.1%	164 15.4%	142 13.4%	31 2.9%	1,062
正社員以外 (契約社員、嘱託、パートタイマー等)	回答者数 割合(%)	746 30.8%	913 37.7%	379 15.6%	327 13.5%	59 2.4%	2,424

3 職務遂行の能率		課題はない	あまり課題はない	どちらとも言えない	やや課題あり	課題あり	回答者数計
正社員	回答者数 割合(%)	280 26.4%	326 30.8%	230 21.7%	172 16.2%	52 4.9%	1,060
正社員以外 (契約社員、嘱託、パートタイマー等)	回答者数 割合(%)	589 24.3%	856 35.4%	483 20.0%	394 16.3%	97 4.0%	2,419

4 とっさの事態に対する判断力		課題はない	あまり課題はない	どちらとも言えない	やや課題あり	課題あり	回答者数計
正社員	回答者数 割合(%)	189 17.8%	236 22.2%	254 23.9%	240 22.6%	142 13.4%	1,061
正社員以外 (契約社員、嘱託、パートタイマー等)	回答者数 割合(%)	290 12.0%	527 21.7%	690 28.5%	620 25.6%	296 12.2%	2,423

5 報告・連絡・相談をする		課題はない	あまり課題はない	どちらとも言えない	やや課題あり	課題あり	回答者数計
正社員	回答者数 割合(%)	341 32.2%	355 33.5%	197 18.6%	134 12.7%	32 3.0%	1,059
正社員以外 (契約社員、嘱託、パートタイマー等)	回答者数 割合(%)	676 27.9%	903 37.3%	460 19.0%	324 13.4%	59 2.4%	2,422

6 症状の安定		課題はない	あまり課題はない	どちらとも言えない	やや課題あり	課題あり	回答者数計
正社員	回答者数 割合(%)	253 23.8%	350 33.0%	236 22.2%	154 14.5%	69 6.5%	1,062
正社員以外 (契約社員、嘱託、パートタイマー等)	回答者数 割合(%)	555 22.9%	849 35.1%	523 21.6%	351 14.5%	144 5.9%	2,422

7 勤労意欲		課題はない	あまり課題はない	どちらとも言えない	やや課題あり	課題あり	回答者数計
正社員	回答者数 割合(%)	432 40.6%	351 33.0%	176 16.6%	75 7.1%	29 2.7%	1,063
正社員以外 (契約社員、嘱託、パートタイマー等)	回答者数 割合(%)	924 38.1%	897 37.0%	413 17.0%	152 6.3%	37 1.5%	2,423

8 出退勤等の労働習慣		課題はない	あまり 課題はない	どちらとも 言えない	やや 課題あり	課題あり	回答者数計
正社員	回答者数 割合(%)	564 53.1%	302 28.4%	91 8.6%	75 7.1%	30 2.8%	1,062
正社員以外 (契約社員、嘱託、パートタイマー等)	回答者数 割合(%)	1,161 47.9%	827 34.1%	216 8.9%	153 6.3%	66 2.7%	2,423

9 仕事に必要なコミュニケーション		課題はない	あまり 課題はない	どちらとも 言えない	やや 課題あり	課題あり	回答者数計
正社員	回答者数 割合(%)	320 30.1%	354 33.3%	204 19.2%	153 14.4%	32 3.0%	1,063
正社員以外 (契約社員、嘱託、パートタイマー等)	回答者数 割合(%)	621 25.6%	884 36.5%	502 20.7%	345 14.2%	70 2.9%	2,422

10 自身の障害に対する自己理解		課題はない	あまり 課題はない	どちらとも 言えない	やや 課題あり	課題あり	回答者数計
正社員	回答者数 割合(%)	404 38.1%	355 33.5%	227 21.4%	52 4.9%	23 2.2%	1,061
正社員以外 (契約社員、嘱託、パートタイマー等)	回答者数 割合(%)	747 30.9%	865 35.8%	630 26.1%	146 6.0%	30 1.2%	2,418

11 記憶や注意などの認知特性		課題はない	あまり 課題はない	どちらとも 言えない	やや 課題あり	課題あり	回答者数計
正社員	回答者数 割合(%)	356 33.5%	340 32.0%	201 18.9%	133 12.5%	32 3.0%	1,062
正社員以外 (契約社員、嘱託、パートタイマー等)	回答者数 割合(%)	716 29.6%	887 36.6%	495 20.4%	273 11.3%	51 2.1%	2,422

10-7① 週の所定労働時間(調査票B問9)と勤続年数(調査票B問10)の関連		3か月未満	3か月以上 6か月未満	6か月以上 1年未満	1年以上 3年未満	3年以上 5年未満	5年以上	回答者数計
10時間未満	回答者数 割合(%)	1 1.3%	5 6.4%	3 3.8%	25 32.1%	16 20.5%	28 35.9%	78
10時間以上 20時間未満	回答者数 割合(%)	6 3.2%	5 2.7%	19 10.2%	52 27.8%	38 20.3%	67 35.8%	187
20時間以上 30時間未満	回答者数 割合(%)	20 2.4%	44 5.3%	63 7.6%	247 29.8%	163 19.7%	292 35.2%	829
30時間以上	回答者数 割合(%)	40 1.6%	79 3.1%	104 4.1%	625 24.8%	520 20.6%	1,151 45.7%	2,519

10-7② 週の所定労働時間(調査票B問9)と支援機関との連携方法(調査票B問15)の関連		支援機関職員が来所の上、 面談して行っている	WEB面談で行っている	電話やメールなどで行って いる	特段行っていない	回答者数計
10時間未満	回答者数 割合(%)	25 33.8%	0 0.0%	14 18.9%	35 47.3%	74
10時間以上 20時間未満	回答者数 割合(%)	46 27.9%	1 0.6%	24 14.5%	94 57.0%	165
20時間以上 30時間未満	回答者数 割合(%)	326 39.2%	5 0.6%	179 21.5%	322 38.7%	832
30時間以上	回答者数 割合(%)	677 28.4%	39 1.6%	387 16.3%	1,278 53.7%	2,381

10-7③ 週の所定労働時間(調査票B問9)と問15で「1(来訪)」を選択の連携頻度(調査票B問15-1)の関連		月に1回以上	3ヵ月に1回程度	半年に1回程度	年に1回程度	回答者数計
10時間未満	回答者数 割合(%)	2 8.0%	13 52.0%	5 20.0%	5 20.0%	25
10時間以上 20時間未満	回答者数 割合(%)	13 28.3%	16 34.8%	8 17.4%	9 19.6%	46
20時間以上 30時間未満	回答者数 割合(%)	92 28.8%	108 33.9%	66 20.7%	53 16.6%	319
30時間以上	回答者数 割合(%)	145 21.9%	212 32.0%	161 24.3%	145 21.9%	663

10-7④ 週の所定労働時間(調査票B問9)と問15で「2(Web面談)」を選択の連携頻度(調査票B問15-2)の関連		月に1回以上	3ヵ月に1回程度	半年に1回程度	年に1回程度	回答者数計
10時間未満	回答者数 割合(%)	0 —	0 —	0 —	0 —	0
10時間以上 20時間未満	回答者数 割合(%)	0 0.0%	1 100.0%	0 0.0%	0 0.0%	1
20時間以上 30時間未満	回答者数 割合(%)	2 40.0%	2 40.0%	0 0.0%	1 20.0%	5
30時間以上	回答者数 割合(%)	20 51.3%	8 20.5%	10 25.6%	1 2.6%	39

10-7⑤ 週の所定労働時間(調査票B問9)と体調把握の方法(調査票B問16)の関連		声がけ	日誌 (体調管理ソフト等)	定期的な面談	その他	回答者数計
10時間未満	回答者数 割合(%)	60 58.3%	4 3.9%	33 32.0%	6 5.8%	103
10時間以上 20時間未満	回答者数 割合(%)	170 63.0%	18 6.7%	69 25.6%	13 4.8%	270
20時間以上 30時間未満	回答者数 割合(%)	693 56.7%	85 7.0%	400 32.7%	44 3.6%	1,222
30時間以上	回答者数 割合(%)	1,988 55.7%	221 6.2%	1,170 32.8%	190 5.3%	3,569

10-7⑥ 週の所定労働時間(調査票B問9)と就業上の課題(調査票B問17)の関連

① 指示に対する理解力 (n=3489)		課題はない	あまり 課題はない	どちらとも 言えない	やや 課題あり	課題あり	回答者数計
10時間未満	回答者数 割合(%)	30 39.5%	21 27.6%	15 19.7%	7 9.2%	3 3.9%	76
10時間以上 20時間未満	回答者数 割合(%)	43 24.9%	64 37.0%	32 18.5%	29 16.8%	5 2.9%	173
20時間以上 30時間未満	回答者数 割合(%)	250 31.2%	336 41.9%	91 11.4%	106 13.2%	18 2.2%	801
30時間以上	回答者数 割合(%)	787 32.3%	916 37.6%	329 13.5%	342 14.0%	65 2.7%	2,439

② 職務遂行の正確さ (n=3491)		課題はない	あまり 課題はない	どちらとも 言えない	やや 課題あり	課題あり	回答者数計
10時間未満	回答者数 割合(%)	24 31.6%	29 38.2%	14 18.4%	7 9.2%	2 2.6%	76
10時間以上 20時間未満	回答者数 割合(%)	38 22.0%	67 38.7%	32 18.5%	32 18.5%	4 2.3%	173
20時間以上 30時間未満	回答者数 割合(%)	249 31.0%	307 38.3%	125 15.6%	100 12.5%	21 2.6%	802
30時間以上	回答者数 割合(%)	766 31.4%	907 37.2%	371 15.2%	333 13.6%	63 2.6%	2,440

③ 職務遂行の能率 (n=3484)		課題はない	あまり 課題はない	どちらとも 言えない	やや 課題あり	課題あり	回答者数計
10時間未満	回答者数 割合(%)	19 25.0%	30 39.5%	13 17.1%	12 15.8%	2 2.6%	76
10時間以上 20時間未満	回答者数 割合(%)	31 17.9%	53 30.6%	51 29.5%	32 18.5%	6 3.5%	173
20時間以上 30時間未満	回答者数 割合(%)	199 24.9%	275 34.4%	165 20.7%	124 15.5%	36 4.5%	799
30時間以上	回答者数 割合(%)	621 25.5%	826 33.9%	484 19.9%	400 16.4%	105 4.3%	2,436

④ とっさの事態に対する判断力 (n=3489)		課題はない	あまり 課題はない	どちらとも 言えない	やや 課題あり	課題あり	回答者数計
10時間未満	回答者数 割合(%)	13 17.1%	15 19.7%	21 27.6%	23 30.3%	4 5.3%	76
10時間以上 20時間未満	回答者数 割合(%)	15 8.7%	33 19.1%	52 30.1%	53 30.6%	20 11.6%	173
20時間以上 30時間未満	回答者数 割合(%)	84 10.5%	171 21.3%	259 32.3%	183 22.8%	106 13.2%	803
30時間以上	回答者数 割合(%)	367 15.1%	545 22.4%	614 25.2%	604 24.8%	307 12.6%	2,437

⑤ 報告・連絡・相談をする (n=3486)		課題はない	あまり 課題はない	どちらとも 言えない	やや 課題あり	課題あり	回答者数計
10時間未満	回答者数 割合(%)	26 34.2%	20 26.3%	16 21.1%	11 14.5%	3 3.9%	76
10時間以上 20時間未満	回答者数 割合(%)	36 20.9%	66 38.4%	40 23.3%	26 15.1%	4 2.3%	172
20時間以上 30時間未満	回答者数 割合(%)	225 28.1%	294 36.7%	151 18.8%	108 13.5%	24 3.0%	802
30時間以上	回答者数 割合(%)	731 30.0%	880 36.1%	452 18.6%	312 12.8%	61 2.5%	2,436

⑥ 症状の安定 (n=3489)		課題はない	あまり 課題はない	どちらとも 言えない	やや 課題あり	課題あり	回答者数計
10時間未満	回答者数 割合(%)	16 21.1%	20 26.3%	25 32.9%	10 13.2%	5 6.6%	76
10時間以上 20時間未満	回答者数 割合(%)	27 15.6%	57 32.9%	35 20.2%	36 20.8%	18 10.4%	173
20時間以上 30時間未満	回答者数 割合(%)	157 19.6%	261 32.5%	195 24.3%	129 16.1%	61 7.6%	803
30時間以上	回答者数 割合(%)	608 24.9%	860 35.3%	507 20.8%	331 13.6%	131 5.4%	2,437

⑦ 勤労意欲 (n=3491)		課題はない	あまり 課題はない	どちらとも 言えない	やや 課題あり	課題あり	回答者数計
10時間未満	回答者数 割合(%)	29 38.2%	25 32.9%	17 22.4%	3 3.9%	2 2.6%	76
10時間以上 20時間未満	回答者数 割合(%)	42 24.3%	62 35.8%	43 24.9%	20 11.6%	6 3.5%	173
20時間以上 30時間未満	回答者数 割合(%)	286 35.7%	304 38.0%	149 18.6%	51 6.4%	11 1.4%	801
30時間以上	回答者数 割合(%)	1,000 41.0%	860 35.2%	380 15.6%	154 6.3%	47 1.9%	2,441

⑧ 出退勤等の労働習慣 (n=3491)		課題はない	あまり 課題はない	どちらとも 言えない	やや 課題あり	課題あり	回答者数計
10時間未満	回答者数 割合(%)	40 52.6%	15 19.7%	9 11.8%	9 11.8%	3 3.9%	76
10時間以上 20時間未満	回答者数 割合(%)	61 35.3%	61 35.3%	27 15.6%	16 9.2%	8 4.6%	173
20時間以上 30時間未満	回答者数 割合(%)	359 44.8%	288 35.9%	76 9.5%	54 6.7%	25 3.1%	802
30時間以上	回答者数 割合(%)	1,267 51.9%	768 31.5%	196 8.0%	149 6.1%	60 2.5%	2,440

⑨ 仕事に必要なコミュニケーション (n=3490)		課題はない	あまり 課題はない	どちらとも 言えない	やや 課題あり	課題あり	回答者数計
10時間未満	回答者数 割合(%)	18 23.7%	28 36.8%	16 21.1%	13 17.1%	1 1.3%	76
10時間以上 20時間未満	回答者数 割合(%)	32 18.5%	64 37.0%	44 25.4%	28 16.2%	5 2.9%	173
20時間以上 30時間未満	回答者数 割合(%)	197 24.6%	296 37.0%	173 21.6%	110 13.7%	25 3.1%	801
30時間以上	回答者数 割合(%)	695 28.5%	854 35.0%	472 19.3%	347 14.2%	72 3.0%	2,440

⑩ 自身の障害に対する自己理解 (n=3484)		課題はない	あまり 課題はない	どちらとも 言えない	やや 課題あり	課題あり	回答者数計
10時間未満	回答者数 割合(%)	22 28.9%	24 31.6%	23 30.3%	4 5.3%	3 3.9%	76
10時間以上 20時間未満	回答者数 割合(%)	44 25.7%	60 35.1%	49 28.7%	14 8.2%	4 2.3%	171
20時間以上 30時間未満	回答者数 割合(%)	238 29.7%	269 33.5%	220 27.4%	66 8.2%	9 1.1%	802
30時間以上	回答者数 割合(%)	847 34.8%	871 35.8%	565 23.2%	114 4.7%	38 1.6%	2,435

⑪ 記憶や注意などの認知特性 (n=3486)		課題はない	あまり 課題はない	どちらとも 言えない	やや 課題あり	課題あり	回答者数計
10時間未満	回答者数 割合(%)	27 35.5%	26 34.2%	17 22.4%	4 5.3%	2 2.6%	76
10時間以上 20時間未満	回答者数 割合(%)	42 24.3%	64 37.0%	37 21.4%	28 16.2%	2 1.2%	173
20時間以上 30時間未満	回答者数 割合(%)	241 30.0%	308 38.4%	150 18.7%	85 10.6%	18 2.2%	802
30時間以上	回答者数 割合(%)	847 34.8%	871 35.8%	565 23.2%	114 4.7%	38 1.6%	2,435

10-8① 勤続年数(調査票B問10)と支援機関との連携方法(調査票B問14)の関連		採用前から つながっていた	採用後から つながっている	現在は つながっているが、 採用前は不明	つながっていない	回答者数計
3か月未満	回答者数 割合(%)	37 59.7%	5 8.1%	4 6.5%	16 25.8%	62
3か月以上 6か月未満	回答者数 割合(%)	64 52.5%	14 11.5%	8 6.6%	36 29.5%	122
6か月以上 1年未満	回答者数 割合(%)	107 62.2%	21 12.2%	7 4.1%	37 21.5%	172
1年以上 3年未満	回答者数 割合(%)	489 55.8%	92 10.5%	50 5.7%	246 28.1%	877
3年以上 5年未満	回答者数 割合(%)	295 44.4%	101 15.2%	34 5.1%	234 35.2%	664
5年以上	回答者数 割合(%)	416 31.1%	153 11.4%	82 6.1%	686 51.3%	1,337

10-8② 勤続年数(調査票B問10)と体調の把握方法(調査票B問16)の関連		声がけ	日誌 (体調管理ソフト等)	定期的な面談	その他	回答者数計
3か月未満	回答者数 割合(%)	54 45.8%	13 11.0%	43 36.4%	8 6.8%	118
3か月以上 6か月未満	回答者数 割合(%)	117 55.7%	15 7.1%	73 34.8%	5 2.4%	210
6か月以上 1年未満	回答者数 割合(%)	156 52.7%	25 8.4%	104 35.1%	11 3.7%	296
1年以上 3年未満	回答者数 割合(%)	762 54.0%	115 8.2%	481 34.1%	52 3.7%	1,410
3年以上 5年未満	回答者数 割合(%)	599 56.7%	60 5.7%	342 32.4%	55 5.2%	1,056
5年以上	回答者数 割合(%)	1,215 58.9%	99 4.8%	627 30.4%	122 5.9%	2,063

10-8③ 勤続年数(調査票B問10)と就業上の課題(調査票B問17)の関連

① 指示に対する理解力		課題はない	あまり 課題はない	どちらとも 言えない	やや 課題あり	課題あり	回答者数計
3か月未満	回答者数 割合(%)	16 25.4%	29 46.0%	7 11.1%	10 15.9%	1 1.6%	63
3か月以上 6か月未満	回答者数 割合(%)	41 32.0%	46 35.9%	19 14.8%	16 12.5%	6 4.7%	128
6か月以上 1年未満	回答者数 割合(%)	52 30.2%	75 43.6%	21 12.2%	22 12.8%	2 1.2%	172
1年以上 3年未満	回答者数 割合(%)	320 34.9%	358 39.0%	113 12.3%	110 12.0%	17 1.9%	918
3年以上 5年未満	回答者数 割合(%)	210 29.5%	284 39.8%	89 12.5%	105 14.7%	25 3.5%	713
5年以上	回答者数 割合(%)	468 31.5%	544 36.6%	216 14.5%	218 14.7%	39 2.6%	1,485

② 職務遂行の正確さ		課題はない	あまり 課題はない	どちらとも 言えない	やや 課題あり	課題あり	回答者数計
3か月未満	回答者数 割合(%)	17 27.0%	24 38.1%	12 19.0%	10 15.9%	0 0.0%	63
3か月以上 6か月未満	回答者数 割合(%)	37 28.9%	44 34.4%	28 21.9%	15 11.7%	4 3.1%	128
6か月以上 1年未満	回答者数 割合(%)	47 27.3%	73 42.4%	32 18.6%	15 8.7%	5 2.9%	172
1年以上 3年未満	回答者数 割合(%)	320 34.8%	340 37.0%	125 13.6%	114 12.4%	20 2.2%	919
3年以上 5年未満	回答者数 割合(%)	217 30.4%	257 36.0%	111 15.6%	106 14.9%	22 3.1%	713
5年以上	回答者数 割合(%)	437 29.4%	569 38.3%	232 15.6%	211 14.2%	37 2.5%	1,486

③ 職務遂行の能率		課題はない	あまり 課題はない	どちらとも 言えない	やや 課題あり	課題あり	回答者数計
3か月未満	回答者数 割合(%)	11 17.5%	24 38.1%	13 20.6%	14 22.2%	1 1.6%	63
3か月以上 6か月未満	回答者数 割合(%)	30 23.4%	45 35.2%	22 17.2%	22 17.2%	9 7.0%	128
6か月以上 1年未満	回答者数 割合(%)	33 19.2%	77 44.8%	40 23.3%	15 8.7%	7 4.1%	172
1年以上 3年未満	回答者数 割合(%)	265 28.9%	324 35.4%	169 18.4%	129 14.1%	29 3.2%	916
3年以上 5年未満	回答者数 割合(%)	168 23.6%	247 34.6%	133 18.7%	128 18.0%	37 5.2%	713
5年以上	回答者数 割合(%)	361 24.4%	466 31.4%	334 22.5%	257 17.3%	64 4.3%	1,482

④ とっさの事態に対する判断力		課題はない	あまり課題はない	どちらとも言えない	やや課題あり	課題あり	回答者数計
3か月未満	回答者数 割合(%)	7 11.1%	17 27.0%	15 23.8%	18 28.6%	6 9.5%	63
3か月以上 6か月未満	回答者数 割合(%)	15 11.6%	20 15.5%	48 37.2%	31 24.0%	15 11.6%	129
6か月以上 1年未満	回答者数 割合(%)	19 11.0%	41 23.8%	55 32.0%	42 24.4%	15 8.7%	172
1年以上 3年未満	回答者数 割合(%)	136 14.8%	226 24.6%	258 28.1%	200 21.8%	98 10.7%	918
3年以上 5年未満	回答者数 割合(%)	94 13.2%	155 21.8%	168 23.6%	184 25.8%	111 15.6%	712
5年以上	回答者数 割合(%)	208 14.0%	303 20.4%	400 26.9%	384 25.8%	191 12.9%	1,486

⑤ 報告・連絡・相談をする		課題はない	あまり課題はない	どちらとも言えない	やや課題あり	課題あり	回答者数計
3か月未満	回答者数 割合(%)	16 25.4%	28 44.4%	11 17.5%	8 12.7%	0 0.0%	63
3か月以上 6か月未満	回答者数 割合(%)	36 28.1%	40 31.3%	30 23.4%	19 14.8%	3 2.3%	128
6か月以上 1年未満	回答者数 割合(%)	48 27.9%	73 42.4%	35 20.3%	11 6.4%	5 2.9%	172
1年以上 3年未満	回答者数 割合(%)	280 30.5%	353 38.5%	161 17.5%	101 11.0%	23 2.5%	918
3年以上 5年未満	回答者数 割合(%)	209 29.4%	250 35.1%	126 17.7%	107 15.0%	20 2.8%	712
5年以上	回答者数 割合(%)	429 28.9%	512 34.5%	294 19.8%	209 14.1%	39 2.6%	1,483

⑥ 症状の安定		課題はない	あまり課題はない	どちらとも言えない	やや課題あり	課題あり	回答者数計
3か月未満	回答者数 割合(%)	14 22.2%	23 36.5%	17 27.0%	4 6.3%	5 7.9%	63
3か月以上 6か月未満	回答者数 割合(%)	25 19.4%	46 35.7%	35 27.1%	16 12.4%	7 5.4%	129
6か月以上 1年未満	回答者数 割合(%)	33 19.2%	56 32.6%	35 20.3%	36 20.9%	12 7.0%	172
1年以上 3年未満	回答者数 割合(%)	237 25.8%	314 34.2%	182 19.8%	138 15.0%	47 5.1%	918
3年以上 5年未満	回答者数 割合(%)	165 23.2%	265 37.3%	140 19.7%	97 13.6%	44 6.2%	711
5年以上	回答者数 割合(%)	333 22.4%	492 33.1%	349 23.5%	214 14.4%	99 6.7%	1,487

⑦ 勤労意欲		課題はない	あまり課題はない	どちらとも言えない	やや課題あり	課題あり	回答者数計
3か月未満	回答者数 割合(%)	25 39.1%	29 45.3%	8 12.5%	2 3.1%	0 0.0%	64
3か月以上 6か月未満	回答者数 割合(%)	49 38.3%	46 35.9%	21 16.4%	7 5.5%	5 3.9%	128
6か月以上 1年未満	回答者数 割合(%)	64 37.2%	73 42.4%	25 14.5%	9 5.2%	1 0.6%	172
1年以上 3年未満	回答者数 割合(%)	395 43.1%	330 36.0%	139 15.2%	46 5.0%	7 0.8%	917
3年以上 5年未満	回答者数 割合(%)	277 38.8%	253 35.5%	115 16.1%	49 6.9%	19 2.7%	713
5年以上	回答者数 割合(%)	544 36.6%	517 34.8%	279 18.8%	113 7.6%	34 2.3%	1,487

⑧ 出退勤等の労働習慣		課題はない	あまり課題はない	どちらとも言えない	やや課題あり	課題あり	回答者数計
3か月未満	回答者数 割合(%)	25 39.7%	26 41.3%	5 7.9%	4 6.3%	3 4.8%	63
3か月以上 6か月未満	回答者数 割合(%)	59 46.1%	45 35.2%	16 12.5%	7 5.5%	1 0.8%	128
6か月以上 1年未満	回答者数 割合(%)	71 41.3%	65 37.8%	14 8.1%	14 8.1%	8 4.7%	172
1年以上 3年未満	回答者数 割合(%)	493 53.7%	284 30.9%	70 7.6%	54 5.9%	17 1.9%	918
3年以上 5年未満	回答者数 割合(%)	362 50.8%	226 31.7%	61 8.6%	44 6.2%	20 2.8%	713
5年以上	回答者数 割合(%)	714 48.0%	483 32.5%	139 9.3%	104 7.0%	47 3.2%	1,487

⑨ 仕事に必要なコミュニケーション		課題はない	あまり課題はない	どちらとも言えない	やや課題あり	課題あり	回答者数計
3か月未満	回答者数 割合(%)	15 23.4%	29 45.3%	12 18.8%	7 10.9%	1 1.6%	64
3か月以上 6か月未満	回答者数 割合(%)	32 25.0%	46 35.9%	30 23.4%	16 12.5%	4 3.1%	128
6か月以上 1年未満	回答者数 割合(%)	42 24.4%	60 34.9%	39 22.7%	29 16.9%	2 1.2%	172
1年以上 3年未満	回答者数 割合(%)	280 30.5%	340 37.0%	168 18.3%	109 11.9%	21 2.3%	918
3年以上 5年未満	回答者数 割合(%)	180 25.2%	270 37.9%	141 19.8%	95 13.3%	27 3.8%	713
5年以上	回答者数 割合(%)	390 26.3%	495 33.3%	313 21.1%	239 16.1%	48 3.2%	1,485

⑩ 自身の障害に対する自己理解		課題はない	あまり課題はない	どちらとも言えない	やや課題あり	課題あり	回答者数計
3か月未満	回答者数 割合(%)	17 26.6%	29 45.3%	13 20.3%	4 6.3%	1 1.6%	64
3か月以上 6か月未満	回答者数 割合(%)	41 32.0%	40 31.3%	37 28.9%	7 5.5%	3 2.3%	128
6か月以上 1年未満	回答者数 割合(%)	47 27.3%	65 37.8%	48 27.9%	10 5.8%	2 1.2%	172
1年以上 3年未満	回答者数 割合(%)	326 35.7%	329 36.0%	203 22.2%	46 5.0%	10 1.1%	914
3年以上 5年未満	回答者数 割合(%)	241 33.8%	260 36.5%	154 21.6%	47 6.6%	10 1.4%	712
5年以上	回答者数 割合(%)	477 32.1%	499 33.6%	398 26.8%	83 5.6%	28 1.9%	1,485

⑪ 記憶や注意などの認知特性		課題はない	あまり課題はない	どちらとも言えない	やや課題あり	課題あり	回答者数計
3か月未満	回答者数 割合(%)	19 30.2%	18 28.6%	17 27.0%	6 9.5%	3 4.8%	63
3か月以上 6か月未満	回答者数 割合(%)	34 26.6%	39 30.5%	34 26.6%	18 14.1%	3 2.3%	128
6か月以上 1年未満	回答者数 割合(%)	44 25.6%	68 39.5%	35 20.3%	21 12.2%	4 2.3%	172
1年以上 3年未満	回答者数 割合(%)	326 35.7%	329 36.0%	203 22.2%	46 5.0%	10 1.1%	914
3年以上 5年未満	回答者数 割合(%)	217 30.5%	255 35.8%	129 18.1%	91 12.8%	20 2.8%	712
5年以上	回答者数 割合(%)	449 30.2%	515 34.7%	309 20.8%	175 11.8%	38 2.6%	1,486

10-9① 現在連携している支援機関(調査票B問13)と連携方法(調査票B問15)の関連		支援機関職員が 来訪の上、面談 (月に1回以上)	支援機関職員が 来訪の上、面談 (3か月に1回程度)	支援機関職員が 来訪の上、面談 (半年に1度以上)	支援機関職員が 来訪の上、面談 (年に1回程度)	Web面談 (月に1回以上)		
ハローワーク・労働局	回答者数 割合(%)	73 7.2%	110 10.9%	85 8.4%	82 8.1%	3 0.3%		
障害者職業センター	回答者数 割合(%)	24 9.6%	51 20.5%	30 12.0%	26 10.4%	0 0.0%		
障害者就業・生活支援センター	回答者数 割合(%)	83 9.0%	200 21.8%	139 15.1%	107 11.7%	2 0.2%		
就労移行支援事業所	回答者数 割合(%)	90 20.8%	70 16.2%	30 6.9%	28 6.5%	12 2.8%		
就労定着支援事業所	回答者数 割合(%)	46 22.8%	34 16.8%	16 7.9%	16 7.9%	7 3.5%		
就労継続支援 A 型事業所	回答者数 割合(%)	29 25.0%	12 10.3%	8 6.9%	5 4.3%	3 2.6%		
就労継続支援 B 型事業所	回答者数 割合(%)	14 16.3%	15 17.4%	2 2.3%	7 8.1%	0 0.0%		
学校	回答者数 割合(%)	5 4.9%	14 13.7%	11 10.8%	14 13.7%	0 0.0%		
発達障害者支援センター	回答者数 割合(%)	1 6.3%	2 12.5%	0 0.0%	3 18.8%	0 0.0%		
地域若者サポートステーション	回答者数 割合(%)	0 0.0%	1 11.1%	1 11.1%	1 11.1%	0 0.0%		
自治体設置の就労支援機関	回答者数 割合(%)	6 6.2%	19 19.6%	13 13.4%	15 15.5%	0 0.0%		
医療機関	回答者数 割合(%)	38 14.1%	23 8.6%	11 4.1%	15 5.6%	3 1.1%		
保健所・精神保健福祉センター	回答者数 割合(%)	2 11.1%	2 11.1%	2 11.1%	3 16.7%	0 0.0%		
その他	回答者数 割合(%)	19 11.7%	16 9.8%	24 14.7%	8 4.9%	3 1.8%		
		Web面談 (3か月に1回程度)	Web面談 (半年に1度程度)	Web面談 (1年に1回程度)	電話やメールなどで 行っている	特段行っていない	回答者数計	
ハローワーク・労働局	回答者数 割合(%)	1 0.1%	3 0.3%	0 0.0%	225 22.2%	430 42.5%	1,012	
障害者職業センター	回答者数 割合(%)	0 0.0%	3 1.2%	0 0.0%	60 24.1%	55 22.1%	249	
障害者就業・生活支援センター	回答者数 割合(%)	0 0.0%	6 0.7%	2 0.2%	233 25.4%	146 15.9%	918	
就労移行支援事業所	回答者数 割合(%)	5 1.2%	5 1.2%	0 0.0%	137 31.7%	55 12.7%	432	
就労定着支援事業所	回答者数 割合(%)	4 2.0%	1 0.5%	0 0.0%	59 29.2%	19 9.4%	202	
就労継続支援 A 型事業所	回答者数 割合(%)	2 1.7%	0 0.0%	0 0.0%	41 35.3%	16 13.8%	116	
就労継続支援 B 型事業所	回答者数 割合(%)	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	30 34.9%	18 20.9%	86	
学校	回答者数 割合(%)	0 0.0%	2 2.0%	0 0.0%	29 28.4%	27 26.5%	102	
発達障害者支援センター	回答者数 割合(%)	0 0.0%	1 6.3%	0 0.0%	7 43.8%	2 12.5%	16	
地域若者サポートステーション	回答者数 割合(%)	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	2 22.2%	4 44.4%	9	
自治体設置の就労支援機関	回答者数 割合(%)	1 1.0%	2 2.1%	0 0.0%	25 25.8%	16 16.5%	97	
医療機関	回答者数 割合(%)	0 0.0%	2 0.7%	1 0.4%	70 26.0%	106 39.4%	269	
保健所・精神保健福祉センター	回答者数 割合(%)	0 0.0%	0 0.0%	1 5.6%	4 22.2%	4 22.2%	18	
その他	回答者数 割合(%)	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	51 31.3%	42 25.8%	163	

10-9② 現在連携している支援機関(調査票B問13)と就業上の課題(調査票B問17)の関連

① 指示に対する理解力		課題はない	あまり課題はない	どちらとも言えない	やや課題あり	課題あり	回答者数計
ハローワーク・労働局	回答者数	281	344	124	130	24	903
	割合(%)	31.1%	38.1%	13.7%	14.4%	2.7%	
障害者職業センター	回答者数	50	80	30	34	11	205
	割合(%)	24.4%	39.0%	14.6%	16.6%	5.4%	
障害者就業・生活支援センター	回答者数	227	312	99	107	19	764
	割合(%)	29.7%	40.8%	13.0%	14.0%	2.5%	
就労移行支援事業所	回答者数	120	140	41	40	5	346
	割合(%)	34.7%	40.5%	11.8%	11.6%	1.4%	
就労定着支援事業所	回答者数	45	60	25	23	10	163
	割合(%)	27.6%	36.8%	15.3%	14.1%	6.1%	
就労継続支援 A 型事業所	回答者数	24	35	8	18	4	89
	割合(%)	27.0%	39.3%	9.0%	20.2%	4.5%	
就労継続支援 B 型事業所	回答者数	19	41	7	7	0	74
	割合(%)	25.7%	55.4%	9.5%	9.5%	0.0%	
学校	回答者数	21	33	10	14	2	80
	割合(%)	26.3%	41.3%	12.5%	17.5%	2.5%	
発達障害者支援センター	回答者数	4	5	1	2	0	12
	割合(%)	33.3%	41.7%	8.3%	16.7%	0.0%	
地域若者サポートステーション	回答者数	4	3	1	0	0	8
	割合(%)	50.0%	37.5%	12.5%	0.0%	0.0%	
自治体設置の就労支援機関	回答者数	22	37	7	10	2	78
	割合(%)	28.2%	47.4%	9.0%	12.8%	2.6%	
医療機関	回答者数	52	107	30	33	10	232
	割合(%)	22.4%	46.1%	12.9%	14.2%	4.3%	
保健所・精神保健福祉センター	回答者数	4	3	1	5	1	14
	割合(%)	28.6%	21.4%	7.1%	35.7%	7.1%	
その他	回答者数	36	63	11	21	4	135
	割合(%)	26.7%	46.7%	8.1%	15.6%	3.0%	

② 職務遂行の正確さ		課題はない	あまり課題はない	どちらとも言えない	やや課題あり	課題あり	回答者数計
ハローワーク・労働局	回答者数	276	332	153	122	20	903
	割合(%)	30.6%	36.8%	16.9%	13.5%	2.2%	
障害者職業センター	回答者数	48	83	31	38	5	205
	割合(%)	23.4%	40.5%	15.1%	18.5%	2.4%	
障害者就業・生活支援センター	回答者数	211	319	106	115	13	764
	割合(%)	27.6%	41.8%	13.9%	15.1%	1.7%	
就労移行支援事業所	回答者数	128	123	45	47	3	346
	割合(%)	37.0%	35.5%	13.0%	13.6%	0.9%	
就労定着支援事業所	回答者数	49	51	36	23	4	163
	割合(%)	30.1%	31.3%	22.1%	14.1%	2.5%	
就労継続支援 A 型事業所	回答者数	22	33	16	12	6	89
	割合(%)	24.7%	37.1%	18.0%	13.5%	6.7%	
就労継続支援 B 型事業所	回答者数	23	32	15	4	0	74
	割合(%)	31.1%	43.2%	20.3%	5.4%	0.0%	
学校	回答者数	16	33	13	18	0	80
	割合(%)	20.0%	41.3%	16.3%	22.5%	0.0%	
発達障害者支援センター	回答者数	5	5	1	1	0	12
	割合(%)	41.7%	41.7%	8.3%	8.3%	0.0%	
地域若者サポートステーション	回答者数	2	3	3	0	0	8
	割合(%)	25.0%	37.5%	37.5%	0.0%	0.0%	
自治体設置の就労支援機関	回答者数	23	27	15	11	2	78
	割合(%)	29.5%	34.6%	19.2%	14.1%	2.6%	
医療機関	回答者数	54	92	41	38	7	232
	割合(%)	23.3%	39.7%	17.7%	16.4%	3.0%	
保健所・精神保健福祉センター	回答者数	4	1	3	6	0	14
	割合(%)	28.6%	7.1%	21.4%	42.9%	0.0%	
その他	回答者数	35	59	13	22	6	135
	割合(%)	25.9%	43.7%	9.6%	16.3%	4.4%	

③ 職務遂行の能率		課題はない	あまり課題はない	どちらとも言えない	やや課題あり	課題あり	回答者数計
ハローワーク・労働局	回答者数	235	314	166	158	29	902
	割合(%)	26.1%	34.8%	18.4%	17.5%	3.2%	
障害者職業センター	回答者数	38	74	42	45	5	204
	割合(%)	18.6%	36.3%	20.6%	22.1%	2.5%	
障害者就業・生活支援センター	回答者数	160	283	158	128	35	764
	割合(%)	20.9%	37.0%	20.7%	16.8%	4.6%	
就労移行支援事業所	回答者数	103	119	59	56	8	345
	割合(%)	29.9%	34.5%	17.1%	16.2%	2.3%	
就労定着支援事業所	回答者数	36	52	38	30	7	163
	割合(%)	22.1%	31.9%	23.3%	18.4%	4.3%	
就労継続支援 A 型事業所	回答者数	16	39	13	13	8	89
	割合(%)	18.0%	43.8%	14.6%	14.6%	9.0%	
就労継続支援 B 型事業所	回答者数	17	32	10	12	3	74
	割合(%)	23.0%	43.2%	13.5%	16.2%	4.1%	
学校	回答者数	13	34	13	19	1	80
	割合(%)	16.3%	42.5%	16.3%	23.8%	1.3%	
発達障害者支援センター	回答者数	4	6	1	1	0	12
	割合(%)	33.3%	50.0%	8.3%	8.3%	0.0%	
地域若者サポートステーション	回答者数	1	4	3	0	0	8
	割合(%)	12.5%	50.0%	37.5%	0.0%	0.0%	
自治体設置の就労支援機関	回答者数	18	26	19	13	2	78
	割合(%)	23.1%	33.3%	24.4%	16.7%	2.6%	
医療機関	回答者数	44	84	48	40	15	231
	割合(%)	19.0%	36.4%	20.8%	17.3%	6.5%	
保健所・精神保健福祉センター	回答者数	3	3	2	4	2	14
	割合(%)	21.4%	21.4%	14.3%	28.6%	14.3%	
その他	回答者数	26	52	25	24	8	135
	割合(%)	19.3%	38.5%	18.5%	17.8%	5.9%	

④ とっさの事態に対する判断力		課題はない	あまり課題はない	どちらとも言えない	やや課題あり	課題あり	回答者数計
ハローワーク・労働局	回答者数	124	195	252	239	92	902
	割合(%)	13.7%	21.6%	27.9%	26.5%	10.2%	
障害者職業センター	回答者数	15	39	53	67	31	205
	割合(%)	7.3%	19.0%	25.9%	32.7%	15.1%	
障害者就業・生活支援センター	回答者数	67	159	221	212	106	765
	割合(%)	8.8%	20.8%	28.9%	27.7%	13.9%	
就労移行支援事業所	回答者数	44	74	96	91	41	346
	割合(%)	12.7%	21.4%	27.7%	26.3%	11.8%	
就労定着支援事業所	回答者数	15	26	34	63	25	163
	割合(%)	9.2%	16.0%	20.9%	38.7%	15.3%	
就労継続支援 A 型事業所	回答者数	5	26	27	14	18	90
	割合(%)	5.6%	28.9%	30.0%	15.6%	20.0%	
就労継続支援 B 型事業所	回答者数	8	24	20	15	7	74
	割合(%)	10.8%	32.4%	27.0%	20.3%	9.5%	
学校	回答者数	6	19	19	28	8	80
	割合(%)	7.5%	23.8%	23.8%	35.0%	10.0%	
発達障害者支援センター	回答者数	4	0	4	4	0	12
	割合(%)	33.3%	0.0%	33.3%	33.3%	0.0%	
地域若者サポートステーション	回答者数	0	3	2	2	1	8
	割合(%)	0.0%	37.5%	25.0%	25.0%	12.5%	
自治体設置の就労支援機関	回答者数	8	16	16	26	12	78
	割合(%)	10.3%	20.5%	20.5%	33.3%	15.4%	
医療機関	回答者数	18	61	62	60	31	232
	割合(%)	7.8%	26.3%	26.7%	25.9%	13.4%	
保健所・精神保健福祉センター	回答者数	1	4	1	6	2	14
	割合(%)	7.1%	28.6%	7.1%	42.9%	14.3%	
その他	回答者数	16	21	44	36	18	135
	割合(%)	11.9%	15.6%	32.6%	26.7%	13.3%	

⑤ 報告・連絡・相談をする		課題はない	あまり課題はない	どちらとも言えない	やや課題あり	課題あり	回答者数計
ハローワーク・労働局	回答者数	269	324	167	118	23	901
	割合(%)	29.9%	36.0%	18.5%	13.1%	2.6%	
障害者職業センター	回答者数	56	67	40	37	4	204
	割合(%)	27.5%	32.8%	19.6%	18.1%	2.0%	
障害者就業・生活支援センター	回答者数	201	301	139	103	21	765
	割合(%)	26.3%	39.3%	18.2%	13.5%	2.7%	
就労移行支援事業所	回答者数	115	135	50	38	8	346
	割合(%)	33.2%	39.0%	14.5%	11.0%	2.3%	
就労定着支援事業所	回答者数	36	65	29	27	6	163
	割合(%)	22.1%	39.9%	17.8%	16.6%	3.7%	
就労継続支援 A 型事業所	回答者数	22	32	16	16	3	89
	割合(%)	24.7%	36.0%	18.0%	18.0%	3.4%	
就労継続支援 B 型事業所	回答者数	21	32	8	13	0	74
	割合(%)	28.4%	43.2%	10.8%	17.6%	0.0%	
学校	回答者数	19	24	18	14	4	79
	割合(%)	24.1%	30.4%	22.8%	17.7%	5.1%	
発達障害者支援センター	回答者数	6	2	1	3	0	12
	割合(%)	50.0%	16.7%	8.3%	25.0%	0.0%	
地域若者サポートステーション	回答者数	3	2	3	0	0	8
	割合(%)	37.5%	25.0%	37.5%	0.0%	0.0%	
自治体設置の就労支援機関	回答者数	30	25	10	10	3	78
	割合(%)	38.5%	32.1%	12.8%	12.8%	3.8%	
医療機関	回答者数	59	91	40	33	9	232
	割合(%)	25.4%	39.2%	17.2%	14.2%	3.9%	
保健所・精神保健福祉センター	回答者数	4	3	2	3	2	14
	割合(%)	28.6%	21.4%	14.3%	21.4%	14.3%	
その他	回答者数	36	53	22	23	1	135
	割合(%)	26.7%	39.3%	16.3%	17.0%	0.7%	

⑥ 症状の安定		課題はない	あまり課題はない	どちらとも言えない	やや課題あり	課題あり	回答者数計
ハローワーク・労働局	回答者数	222	314	200	123	44	903
	割合(%)	24.6%	34.8%	22.1%	13.6%	4.9%	
障害者職業センター	回答者数	41	82	42	24	15	204
	割合(%)	20.1%	40.2%	20.6%	11.8%	7.4%	
障害者就業・生活支援センター	回答者数	155	272	177	106	54	764
	割合(%)	20.3%	35.6%	23.2%	13.9%	7.1%	
就労移行支援事業所	回答者数	105	117	59	48	17	346
	割合(%)	30.3%	33.8%	17.1%	13.9%	4.9%	
就労定着支援事業所	回答者数	37	63	26	28	9	163
	割合(%)	22.7%	38.7%	16.0%	17.2%	5.5%	
就労継続支援 A 型事業所	回答者数	18	28	19	18	6	89
	割合(%)	20.2%	31.5%	21.3%	20.2%	6.7%	
就労継続支援 B 型事業所	回答者数	19	25	15	9	6	74
	割合(%)	25.7%	33.8%	20.3%	12.2%	8.1%	
学校	回答者数	21	37	12	8	2	80
	割合(%)	26.3%	46.3%	15.0%	10.0%	2.5%	
発達障害者支援センター	回答者数	1	6	1	3	1	12
	割合(%)	8.3%	50.0%	8.3%	25.0%	8.3%	
地域若者サポートステーション	回答者数	2	4	0	2	0	8
	割合(%)	25.0%	50.0%	0.0%	25.0%	0.0%	
自治体設置の就労支援機関	回答者数	20	33	9	9	7	78
	割合(%)	25.6%	42.3%	11.5%	11.5%	9.0%	
医療機関	回答者数	34	69	54	45	30	232
	割合(%)	14.7%	29.7%	23.3%	19.4%	12.9%	
保健所・精神保健福祉センター	回答者数	1	4	4	4	1	14
	割合(%)	7.1%	28.6%	28.6%	28.6%	7.1%	
その他	回答者数	22	44	36	19	14	135
	割合(%)	16.3%	32.6%	26.7%	14.1%	10.4%	

⑦ 勤労意欲		課題はない	あまり課題はない	どちらとも言えない	やや課題あり	課題あり	回答者数計
ハローワーク・労働局	回答者数	360	336	149	46	10	901
	割合(%)	40.0%	37.3%	16.5%	5.1%	1.1%	
障害者職業センター	回答者数	71	79	37	13	4	204
	割合(%)	34.8%	38.7%	18.1%	6.4%	2.0%	
障害者就業・生活支援センター	回答者数	289	278	127	54	16	764
	割合(%)	37.8%	36.4%	16.6%	7.1%	2.1%	
就労移行支援事業所	回答者数	170	116	36	21	3	346
	割合(%)	49.1%	33.5%	10.4%	6.1%	0.9%	
就労定着支援事業所	回答者数	69	62	18	11	3	163
	割合(%)	42.3%	38.0%	11.0%	6.7%	1.8%	
就労継続支援 A 型事業所	回答者数	28	38	15	7	1	89
	割合(%)	31.5%	42.7%	16.9%	7.9%	1.1%	
就労継続支援 B 型事業所	回答者数	23	34	12	4	1	74
	割合(%)	31.1%	45.9%	16.2%	5.4%	1.4%	
学校	回答者数	33	31	12	3	1	80
	割合(%)	41.3%	38.8%	15.0%	3.8%	1.3%	
発達障害者支援センター	回答者数	4	7	1	0	0	12
	割合(%)	33.3%	58.3%	8.3%	0.0%	0.0%	
地域若者サポートステーション	回答者数	3	3	1	1	0	8
	割合(%)	37.5%	37.5%	12.5%	12.5%	0.0%	
自治体設置の就労支援機関	回答者数	37	24	9	5	3	78
	割合(%)	47.4%	30.8%	11.5%	6.4%	3.8%	
医療機関	回答者数	66	98	40	16	12	232
	割合(%)	28.4%	42.2%	17.2%	6.9%	5.2%	
保健所・精神保健福祉センター	回答者数	8	2	1	3	0	14
	割合(%)	57.1%	14.3%	7.1%	21.4%	0.0%	
その他	回答者数	56	50	17	11	1	135
	割合(%)	41.5%	37.0%	12.6%	8.1%	0.7%	

⑧ 出退勤等の労働習慣		課題はない	あまり課題はない	どちらとも言えない	やや課題あり	課題あり	回答者数計
ハローワーク・労働局	回答者数	439	310	75	55	22	901
	割合(%)	48.7%	34.4%	8.3%	6.1%	2.4%	
障害者職業センター	回答者数	99	68	13	12	11	203
	割合(%)	48.8%	33.5%	6.4%	5.9%	5.4%	
障害者就業・生活支援センター	回答者数	367	265	71	45	17	14
	割合(%)	2621.4%	1892.9%	507.1%	321.4%	121.4%	
就労移行支援事業所	回答者数	194	100	25	19	7	345
	割合(%)	56.2%	29.0%	7.2%	5.5%	2.0%	
就労定着支援事業所	回答者数	84	54	12	8	4	162
	割合(%)	51.9%	33.3%	7.4%	4.9%	2.5%	
就労継続支援 A 型事業所	回答者数	29	40	9	6	5	89
	割合(%)	32.6%	44.9%	10.1%	6.7%	5.6%	
就労継続支援 B 型事業所	回答者数	33	29	9	3	0	74
	割合(%)	44.6%	39.2%	12.2%	4.1%	0.0%	
学校	回答者数	44	25	8	3	0	80
	割合(%)	55.0%	31.3%	10.0%	3.8%	0.0%	
発達障害者支援センター	回答者数	6	2	3	0	1	12
	割合(%)	50.0%	16.7%	25.0%	0.0%	8.3%	
地域若者サポートステーション	回答者数	4	3	1	0	0	8
	割合(%)	50.0%	37.5%	12.5%	0.0%	0.0%	
自治体設置の就労支援機関	回答者数	49	16	4	5	4	78
	割合(%)	62.8%	20.5%	5.1%	6.4%	5.1%	
医療機関	回答者数	95	92	23	11	10	231
	割合(%)	41.1%	39.8%	10.0%	4.8%	4.3%	
保健所・精神保健福祉センター	回答者数	5	7	1	1	0	14
	割合(%)	35.7%	50.0%	7.1%	7.1%	0.0%	
その他	回答者数	58	48	8	12	9	135
	割合(%)	43.0%	35.6%	5.9%	8.9%	6.7%	

⑨ 仕事に必要なコミュニケーション		課題はない	あまり課題はない	どちらとも言えない	やや課題あり	課題あり	回答者数計
ハローワーク・労働局	回答者数	245	337	183	122	16	903
	割合(%)	27.1%	37.3%	20.3%	13.5%	1.8%	
障害者職業センター	回答者数	39	82	43	34	7	205
	割合(%)	19.0%	40.0%	21.0%	16.6%	3.4%	
障害者就業・生活支援センター	回答者数	159	300	164	120	21	764
	割合(%)	20.8%	39.3%	21.5%	15.7%	2.7%	
就労移行支援事業所	回答者数	110	130	52	44	10	346
	割合(%)	31.8%	37.6%	15.0%	12.7%	2.9%	
就労定着支援事業所	回答者数	32	71	31	20	9	163
	割合(%)	19.6%	43.6%	19.0%	12.3%	5.5%	
就労継続支援 A 型事業所	回答者数	18	36	16	18	1	89
	割合(%)	20.2%	40.4%	18.0%	20.2%	1.1%	
就労継続支援 B 型事業所	回答者数	15	37	15	5	2	74
	割合(%)	20.3%	50.0%	20.3%	6.8%	2.7%	
学校	回答者数	14	31	15	18	2	80
	割合(%)	17.5%	38.8%	18.8%	22.5%	2.5%	
発達障害者支援センター	回答者数	2	3	4	3	0	12
	割合(%)	16.7%	25.0%	33.3%	25.0%	0.0%	
地域若者サポートステーション	回答者数	4	1	3	0	0	8
	割合(%)	50.0%	12.5%	37.5%	0.0%	0.0%	
自治体設置の就労支援機関	回答者数	28	23	13	11	3	78
	割合(%)	35.9%	29.5%	16.7%	14.1%	3.8%	
医療機関	回答者数	57	93	42	31	8	231
	割合(%)	24.7%	40.3%	18.2%	13.4%	3.5%	
保健所・精神保健福祉センター	回答者数	4	6	2	0	2	14
	割合(%)	28.6%	42.9%	14.3%	0.0%	14.3%	
その他	回答者数	38	52	18	27	0	135
	割合(%)	28.1%	38.5%	13.3%	20.0%	0.0%	

⑩ 自身の障害に対する自己理解		課題はない	あまり課題はない	どちらとも言えない	やや課題あり	課題あり	回答者数計
ハローワーク・労働局	回答者数	281	331	231	49	11	903
	割合(%)	31.1%	36.7%	25.6%	5.4%	1.2%	
障害者職業センター	回答者数	52	88	47	16	2	205
	割合(%)	25.4%	42.9%	22.9%	7.8%	1.0%	
障害者就業・生活支援センター	回答者数	229	275	198	46	14	762
	割合(%)	30.1%	36.1%	26.0%	6.0%	1.8%	
就労移行支援事業所	回答者数	130	132	64	15	3	344
	割合(%)	37.8%	38.4%	18.6%	4.4%	0.9%	
就労定着支援事業所	回答者数	41	63	42	15	2	163
	割合(%)	25.2%	38.7%	25.8%	9.2%	1.2%	
就労継続支援 A 型事業所	回答者数	18	32	26	11	2	89
	割合(%)	20.2%	36.0%	29.2%	12.4%	2.2%	
就労継続支援 B 型事業所	回答者数	13	40	15	4	2	74
	割合(%)	17.6%	54.1%	20.3%	5.4%	2.7%	
学校	回答者数	19	28	28	5	0	80
	割合(%)	23.8%	35.0%	35.0%	6.3%	0.0%	
発達障害者支援センター	回答者数	4	6	1	0	1	12
	割合(%)	33.3%	50.0%	8.3%	0.0%	8.3%	
地域若者サポートステーション	回答者数	3	4	1	0	0	8
	割合(%)	37.5%	50.0%	12.5%	0.0%	0.0%	
自治体設置の就労支援機関	回答者数	29	26	16	6	1	78
	割合(%)	37.2%	33.3%	20.5%	7.7%	1.3%	
医療機関	回答者数	69	86	49	21	5	230
	割合(%)	30.0%	37.4%	21.3%	9.1%	2.2%	
保健所・精神保健福祉センター	回答者数	4	3	5	2	0	14
	割合(%)	28.6%	21.4%	35.7%	14.3%	0.0%	
その他	回答者数	37	47	41	10	0	135
	割合(%)	27.4%	34.8%	30.4%	7.4%	0.0%	

⑪ 記憶や注意などの認知特性		課題はない	あまり 課題はない	どちらとも 言えない	やや 課題あり	課題あり	回答者数計
ハローワーク・労働局	回答者数 割合(%)	275 30.5%	306 33.9%	193 21.4%	113 12.5%	16 1.8%	903
障害者職業センター	回答者数 割合(%)	45 22.0%	79 38.5%	47 22.9%	30 14.6%	4 2.0%	205
障害者就業・生活支援センター	回答者数 割合(%)	204 26.7%	288 37.7%	176 23.0%	81 10.6%	15 2.0%	764
就労移行支援事業所	回答者数 割合(%)	129 37.4%	118 34.2%	53 15.4%	42 12.2%	3 0.9%	345
就労定着支援事業所	回答者数 割合(%)	40 24.5%	54 33.1%	36 22.1%	26 16.0%	7 4.3%	163
就労継続支援 A 型事業所	回答者数 割合(%)	30 33.7%	24 27.0%	21 23.6%	9 10.1%	5 5.6%	89
就労継続支援 B 型事業所	回答者数 割合(%)	20 27.0%	36 48.6%	10 13.5%	7 9.5%	1 1.4%	74
学校	回答者数 割合(%)	18 22.5%	32 40.0%	20 25.0%	9 11.3%	1 1.3%	80
発達障害者支援センター	回答者数 割合(%)	4 33.3%	4 33.3%	1 8.3%	3 25.0%	0 0.0%	12
地域若者サポートステーション	回答者数 割合(%)	4 50.0%	2 25.0%	1 12.5%	1 12.5%	0 0.0%	8
自治体設置の就労支援機関	回答者数 割合(%)	28 35.9%	31 39.7%	11 14.1%	6 7.7%	2 2.6%	78
医療機関	回答者数 割合(%)	47 20.3%	88 37.9%	51 22.0%	38 16.4%	8 3.4%	232
保健所・精神保健福祉センター	回答者数 割合(%)	2 14.3%	5 35.7%	4 28.6%	3 21.4%	0 0.0%	14
その他	回答者数 割合(%)	30 22.2%	61 45.2%	25 18.5%	17 12.6%	2 1.5%	135

10-9③ 現在連携している支援機関(調査票B問13)と支援機関から受けた支援サービス(調査票B問18)の関連

① 採用を希望する精神障害者の障害状況や職業能力、必要な配慮等に関する情報提供	⑦ 職務再設計
② 障害者雇用支援制度や雇用事例などの情報提供	⑧ 日々の業務及び健康管理
③ 職場内での障害理解等を進めるための情報提供や研修	⑨ 日常生活管理
④ 業務や労働条件の設定	⑩ 家族との仲介等、会社と家庭の間の調整
⑤ 障害者本人の障害理解の促進	⑪ 職場不適応になった際の職場定着に向けた取組
⑥ 業務指示や作業手順の示し方等の設定	

現在連携している支援機関× 支援機関から受けた支援サービス (n=8752)		①	②	③	④	⑤	⑥
ハローワーク・労働局	回答者数	595	283	153	237	152	158
	割合(%)	29.0%	13.8%	7.4%	11.5%	7.4%	7.7%
障害者職業センター	回答者数	149	81	63	68	56	82
	割合(%)	22.0%	11.9%	9.3%	10.0%	8.3%	12.1%
障害者就業・生活支援センター	回答者数	552	264	206	243	192	237
	割合(%)	24.2%	11.6%	9.0%	10.7%	8.4%	10.4%
就労移行支援事業所	回答者数	281	87	86	112	109	115
	割合(%)	26.5%	8.2%	8.1%	10.6%	10.3%	10.9%
就労定着支援事業所	回答者数	129	48	46	61	63	63
	割合(%)	22.8%	8.5%	8.1%	10.8%	11.1%	11.1%
就労継続支援 A 型事業所	回答者数	77	38	19	28	31	25
	割合(%)	21.9%	10.8%	5.4%	8.0%	8.8%	7.1%
就労継続支援 B 型事業所	回答者数	55	26	17	37	15	23
	割合(%)	21.2%	10.0%	6.6%	14.3%	5.8%	8.9%
学校	回答者数	55	24	23	17	14	14
	割合(%)	26.8%	11.7%	11.2%	8.3%	6.8%	6.8%
発達障害者支援センター	回答者数	7	1	2	2	3	1
	割合(%)	30.4%	4.3%	8.7%	8.7%	13.0%	4.3%
地域若者サポートステーション	回答者数	5	2	2	0	0	2
	割合(%)	41.7%	16.7%	16.7%	0.0%	0.0%	16.7%
自治体設置の就労支援機関	回答者数	63	20	18	22	24	25
	割合(%)	24.6%	7.8%	7.0%	8.6%	9.4%	9.8%
医療機関	回答者数	109	55	39	64	62	48
	割合(%)	17.7%	8.9%	6.3%	10.4%	10.1%	7.8%
保健所・精神保健福祉センター	回答者数	6	2	3	3	1	1
	割合(%)	22.2%	7.4%	11.1%	11.1%	3.7%	3.7%
その他	回答者数	90	33	26	32	38	22
	割合(%)	24.7%	9.0%	7.1%	8.8%	10.4%	6.0%
		⑦	⑧	⑨	⑩	⑪	回答者数計
ハローワーク・労働局	回答者数	27	160	131	106	53	2,055
	割合(%)	1.3%	7.8%	6.4%	5.2%	2.6%	
障害者職業センター	回答者数	11	64	45	37	22	678
	割合(%)	1.6%	9.4%	6.6%	5.5%	3.2%	
障害者就業・生活支援センター	回答者数	33	195	152	138	66	2,278
	割合(%)	1.4%	8.6%	6.7%	6.1%	2.9%	
就労移行支援事業所	回答者数	17	105	74	50	23	1,059
	割合(%)	1.6%	9.9%	7.0%	4.7%	2.2%	
就労定着支援事業所	回答者数	13	57	43	28	16	567
	割合(%)	2.3%	10.1%	7.6%	4.9%	2.8%	
就労継続支援 A 型事業所	回答者数	3	45	40	28	18	352
	割合(%)	0.9%	12.8%	11.4%	8.0%	5.1%	
就労継続支援 B 型事業所	回答者数	11	31	23	10	11	259
	割合(%)	4.2%	12.0%	8.9%	3.9%	4.2%	
学校	回答者数	3	13	10	21	11	205
	割合(%)	1.5%	6.3%	4.9%	10.2%	5.4%	
発達障害者支援センター	回答者数	0	4	0	2	1	23
	割合(%)	0.0%	17.4%	0.0%	8.7%	4.3%	
地域若者サポートステーション	回答者数	0	0	0	0	1	12
	割合(%)	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	8.3%	
自治体設置の就労支援機関	回答者数	6	26	23	15	14	256
	割合(%)	2.3%	10.2%	9.0%	5.9%	5.5%	
医療機関	回答者数	21	83	58	37	40	616
	割合(%)	3.4%	13.5%	9.4%	6.0%	6.5%	
保健所・精神保健福祉センター	回答者数	1	3	4	2	1	27
	割合(%)	3.7%	11.1%	14.8%	7.4%	3.7%	
その他	回答者数	2	40	38	28	16	365
	割合(%)	0.5%	11.0%	10.4%	7.7%	4.4%	

10-10① 企業等の配慮・措置（調査票A問4）と支援機関との連携（調査票B問14）の関連

		採用前から つながっていた	採用後から つながっている	現在はつながって いるが、採用前は 不明	つながって いない	回答者数計
1 障害者雇用に関する従業員の理解促進のための研修等の実施						
実施	n	344	106	47	194	691
	%	50%	15%	7%	28%	100%
未実施	n	1,033	263	168	1,146	2,610
	%	40%	10%	6%	44%	100%
2 支援員やジョブコーチ等、障害者への業務指導や職場適応を援助する専門の援助者の配置						
実施	n	419	142	60	219	840
	%	50%	17%	7%	26%	100%
未実施	n	958	227	155	1,121	2,461
	%	39%	9%	6%	46%	100%
3 障害特性に応じた配置先の決定、業務の選定・創出等						
実施	n	1,178	319	178	1,047	2,722
	%	43%	12%	7%	38%	100%
未実施	n	199	50	37	293	579
	%	34%	9%	6%	51%	100%
4 作業手順の簡素化・見直し、作業マニュアルのカスタマイズ、チェックリストの作成等						
実施	n	538	165	68	341	1,112
	%	48%	15%	6%	31%	100%
未実施	n	839	204	147	999	2,189
	%	38%	9%	7%	46%	100%
5 通院・体調等に配慮した出退勤時刻、勤務時間、休暇・休憩など労働条件の設定・調整						
実施	n	953	230	145	726	2,054
	%	46%	11%	7%	35%	100%
未実施	n	424	139	70	614	1,247
	%	34%	11%	6%	49%	100%
6 パーティションの設置など障害特性に配慮した物理的就業環境の整備						
実施	n	172	65	17	103	357
	%	48%	18%	5%	29%	100%
未実施	n	1,205	304	198	1,237	2,944
	%	41%	10%	7%	42%	100%

			採用前から つながっていた	採用後から つながっている	現在はつながって いるが、採用前は 不明	つながって いない	回答者数計
7	感覚過敏への対応など機器の提供						
	実施	n	32	12	2	26	72
		%	44%	17%	3%	36%	100%
	未実施	n	1,345	357	213	1,314	3,229
		%	42%	11%	7%	41%	100%
8	任意の時間での休憩室の利用許可など福利厚生に関する配慮						
	実施	n	330	98	37	211	676
		%	49%	14%	5%	31%	100%
	未実施	n	1,047	271	178	1,129	2,625
		%	40%	10%	7%	43%	100%
9	定期的な面談による体調及び業務管理						
	実施	n	866	256	122	676	1,920
		%	45%	13%	6%	35%	100%
	未実施	n	511	113	93	664	1,381
		%	37%	8%	7%	48%	100%
10	障害特性を踏まえた人事評価						
	実施	n	332	85	52	263	732
		%	45%	12%	7%	36%	100%
	未実施	n	1,045	284	163	1,077	2,569
		%	41%	11%	6%	42%	100%
11	障害に配慮した教育訓練メニューの設定						
	実施	n	152	31	17	92	292
		%	52%	11%	6%	32%	100%
	未実施	n	1,225	338	198	1,248	3,009
		%	41%	11%	7%	41%	100%
12	日常生活の支援に関する手順等の整備（医療機関又は支援機関との連携を含む）						
	実施	n	272	86	44	105	507
		%	54%	17%	9%	21%	100%
	未実施	n	1,105	283	171	1,235	2,794
		%	40%	10%	6%	44%	100%
13	能力と希望に応じたすべての精神障害者を対象とした正社員登用						
	実施	n	244	48	33	194	519
		%	47%	9%	6%	37%	100%
	未実施	n	1,133	321	182	1,146	2,782
		%	41%	12%	7%	41%	100%

10-10② 企業等の配慮・措置（調査票A問4）と連携方法（調査票B問15）の関連

上段：回答数/下段：％（n=3,686）

	支援機関が来訪の上、面談して行っている				Web面談で行っている				電話やメールなど で行っている	行っていない	計
	月に1回以上	3か月に1回程度	半年に1度程度	年に1回程度	月に1回以上	3か月に1回程度	半年に1度程度	年に1回程度			
1 障害者雇用に関する従業員の理解促進のための研修等の実施	88 (2.4%)	108 (3.0%)	54 (1.5%)	50 (1.4%)	7 (0.2%)	3 (0.1%)	4 (0.1%)	2 (0.1%)	189 (5.2%)	269 (7.4%)	774 (21.3%)
2 支援員やジョブコーチ等、障害者への業務指導や職場適応を援助する専門の援助者の配置	105 (2.9%)	151 (4.2%)	86 (2.4%)	61 (1.7%)	11 (0.3%)	9 (0.2%)	5 (0.1%)	2 (0.1%)	231 (6.3%)	306 (8.4%)	967 (26.6%)
3 障害特性に応じた配置先の決定、業務の選定・創出等	222 (6.1%)	298 (8.2%)	206 (5.7%)	186 (5.1%)	19 (0.5%)	9 (0.2%)	10 (0.3%)	2 (0.1%)	519 (14.3%)	1,373 (37.7%)	2,844 (78.2%)
4 作業手順の簡素化・見直し、作業マニュアルのカスタマイズ、チェックリストの作成等	114 (3.1%)	131 (3.6%)	93 (2.6%)	90 (2.5%)	15 (0.4%)	6 (0.2%)	8 (0.2%)	1 (0.0%)	299 (8.2%)	478 (13.1%)	1,235 (33.9%)
5 通院・体調等に配慮した出勤時刻、勤務時間、休暇・休息など労働条件の設定・調整	188 (5.2%)	220 (6.0%)	158 (4.3%)	143 (3.9%)	20 (0.5%)	7 (0.2%)	7 (0.2%)	2 (0.1%)	418 (11.5%)	993 (27.3%)	2,156 (59.3%)
6 パーティションの設置など障害特性に配慮した物理的就業環境の整備	62 (1.7%)	37 (1.0%)	27 (0.7%)	31 (0.9%)	8 (0.2%)	1 (0.0%)	3 (0.1%)	0 (0.0%)	122 (3.4%)	478 (13.1%)	769 (21.1%)
7 感覚過敏への対応など機器の提供	4 (0.1%)	5 (0.1%)	6 (0.2%)	8 (0.2%)	3 (0.1%)	0 (0.0%)	1 (0.0%)	0 (0.0%)	21 (0.6%)	28 (0.8%)	76 (2.1%)
8 任意の時間での休憩室の利用許可など福利厚生に関する配慮	88 (2.4%)	87 (2.4%)	40 (1.1%)	50 (1.4%)	12 (0.3%)	5 (0.1%)	7 (0.2%)	0 (0.0%)	161 (4.4%)	308 (8.5%)	758 (20.8%)
9 定期的な面談による体調及び業務管理	199 (5.5%)	237 (6.5%)	163 (4.5%)	118 (3.2%)	18 (0.5%)	8 (0.2%)	10 (0.3%)	2 (0.1%)	424 (11.7%)	861 (23.7%)	2,040 (56.1%)
10 障害特性を踏まえた人事評価	67 (1.8%)	77 (2.1%)	66 (1.8%)	53 (1.5%)	6 (0.2%)	3 (0.1%)	7 (0.2%)	0 (0.0%)	164 (4.5%)	350 (9.6%)	793 (21.8%)
11 障害に配慮した教育訓練メニューの設定	42 (1.2%)	29 (0.8%)	18 (0.5%)	21 (0.6%)	7 (0.2%)	3 (0.1%)	3 (0.1%)	0 (0.0%)	84 (2.3%)	127 (3.5%)	334 (9.2%)
12 日常生活の支援に関する手順等の整備	70 (1.9%)	88 (2.4%)	57 (1.6%)	37 (1.0%)	7 (0.2%)	2 (0.1%)	5 (0.1%)	0 (0.0%)	160 (4.4%)	173 (4.8%)	599 (16.5%)
13 能力と希望に応じたすべての精神障害者を対象とした正社員登用	42 (1.2%)	51 (1.4%)	37 (1.0%)	40 (1.1%)	7 (0.2%)	5 (0.1%)	3 (0.1%)	1 (0.0%)	130 (3.6%)	256 (7.0%)	572 (15.7%)

10-10③ 企業等の配慮・措置（調査票A問4）と就業上の課題（調査票B問17）の関連

B17 就業 上の 課題	A04 企業等の配 慮・措置	回答数 割合(%)	課 題 なし	あ ま り 課 題 なし	ど ち ら と も 言 え ない	や や 課 題 あり	課 題 あり	合計
① 指 示 理 解 力	A04_01 従業員の 理解促進	実施	213	313	87	89	16	718
		割合 (%)	30%	44%	12%	12%	2%	100%
		未実施	891	1,015	372	387	72	2,737
		割合 (%)	33%	37%	14%	14%	3%	100%
	A04_02 専門援助者 の配置	実施	243	368	108	118	29	866
		割合 (%)	28%	42%	12%	14%	3%	100%
		未実施	861	960	351	358	59	2,589
		割合 (%)	33%	37%	14%	14%	2%	100%
	A04_03 特性に応じ た配置等	実施	881	1,120	381	396	73	2,851
		割合 (%)	31%	39%	13%	14%	3%	100%
		未実施	223	208	78	80	15	604
		割合 (%)	37%	34%	13%	13%	2%	100%
	A04_04 作業手順の 簡素化等	実施	337	461	158	171	34	1,161
		割合 (%)	29%	40%	14%	15%	3%	100%
		未実施	767	867	301	305	54	2,294
		割合 (%)	33%	38%	13%	13%	2%	100%
	A04_05 配慮した 労働条件	実施	694	833	279	282	54	2,142
		割合 (%)	32%	39%	13%	13%	3%	100%
		未実施	410	495	180	194	34	1,313
		割合 (%)	31%	38%	14%	15%	3%	100%
	A04_06 物理的就業 環境の整備	実施	131	164	39	39	9	382
		割合 (%)	34%	43%	10%	10%	2%	100%
		未実施	973	1,164	420	437	79	3,073
		割合 (%)	32%	38%	14%	14%	3%	100%
	A04_07 感覚過敏対応 等の機器提供	実施	29	25	8	13	0	75
		割合 (%)	39%	33%	11%	17%	0%	100%
		未実施	1,075	1,303	451	463	79	3,371
		割合 (%)	32%	39%	13%	14%	2%	100%
	A04_08 休憩室等の 福利厚生	実施	226	276	88	81	20	691
		割合 (%)	33%	40%	13%	12%	3%	100%
		未実施	878	1,052	371	395	68	2,764
		割合 (%)	32%	38%	13%	14%	2%	100%
	A04_09 定期面談	実施	648	777	254	258	43	1,980
		割合 (%)	33%	39%	13%	13%	2%	100%
		未実施	456	551	205	218	45	1,475
		割合 (%)	31%	37%	14%	15%	3%	100%
	A04_10 特性を踏まえ た人事評価	実施	227	317	105	105	18	772
		割合 (%)	29%	41%	14%	14%	2%	100%
		未実施	877	1,011	354	371	70	2,683
		割合 (%)	33%	38%	13%	14%	3%	100%
	A04_11 配慮した 教育訓練	実施	91	125	32	48	11	307
		割合 (%)	30%	41%	10%	16%	4%	100%
		未実施	1,013	1,203	427	428	77	3,148
		割合 (%)	32%	38%	14%	14%	2%	100%
	A04_12 日常生活 支援の整備	実施	169	219	54	68	23	533
		割合 (%)	32%	41%	10%	13%	4%	100%
		未実施	935	1,109	405	408	65	2,922
		割合 (%)	32%	38%	14%	14%	2%	100%
	A04_13 能力希望に応 じた正社員登 用	実施	199	193	64	78	15	549
		割合 (%)	36%	35%	12%	14%	3%	100%
		未実施	905	1,135	395	398	73	2,906
		割合 (%)	31%	39%	14%	14%	3%	100%

B17 就業 上の 課題	A04 企業等の配 慮・措置	回答数 割合(%)	課 題 なし	あ ま り 課 題 なし	ど ち ら と も 言 え ない	や や 課 題 あり	課 題 あり	合計
② 職 務 遂 行 正 確 性	A04_01 従業員の 理解促進	実施	217	297	107	83	15	719
		割合 (%)	30%	41%	15%	12%	2%	100%
		未実施	853	1,004	431	378	72	2,738
		割合 (%)	31%	37%	16%	14%	3%	100%
	A04_02 専門援助者 の配置	実施	258	330	123	130	26	867
		割合 (%)	30%	38%	14%	15%	3%	100%
		未実施	812	971	415	331	61	2,590
		割合 (%)	31%	37%	16%	13%	2%	100%
	A04_03 特性に応じ た配置等	実施	859	1,097	436	393	68	2,853
		割合 (%)	30%	38%	15%	14%	2%	100%
		未実施	211	204	102	68	19	604
		割合 (%)	35%	34%	17%	11%	3%	100%
	A04_04 作業手順の 簡素化等	実施	349	443	180	162	28	1,162
		割合 (%)	30%	38%	15%	14%	2%	100%
		未実施	721	858	358	299	59	2,295
		割合 (%)	31%	37%	16%	13%	3%	100%
	A04_05 配慮した 労働条件	実施	680	802	324	290	49	2,145
		割合 (%)	32%	37%	15%	14%	2%	100%
		未実施	390	499	214	171	38	1,312
		割合 (%)	30%	38%	16%	13%	3%	100%
	A04_06 物理的就業 環境の整備	実施	129	144	56	50	4	383
		割合 (%)	34%	38%	15%	13%	1%	100%
		未実施	941	1,157	482	411	83	3,074
		割合 (%)	31%	38%	16%	13%	3%	100%
	A04_07 感覚過敏対応 等の機器提供	実施	28	19	17	11	0	75
		割合 (%)	37%	25%	23%	15%	0%	100%
		未実施	1,042	1,282	521	450	83	3,378
		割合 (%)	31%	38%	15%	13%	2%	100%
	A04_08 休憩室等の 福利厚生	実施	224	263	111	77	16	691
		割合 (%)	32%	38%	16%	11%	2%	100%
		未実施	846	1,038	427	384	71	2,766
		割合 (%)	31%	38%	15%	14%	3%	100%
	A04_09 定期面談	実施	648	722	303	263	45	1,981
		割合 (%)	33%	36%	15%	13%	2%	100%
		未実施	422	579	235	198	42	1,476
		割合 (%)	29%	39%	16%	13%	3%	100%
	A04_10 特性を踏まえ た人事評価	実施	240	270	128	120	15	773
		割合 (%)	31%	35%	17%	16%	2%	100%
		未実施	830	1,031	410	341	72	2,684
		割合 (%)	31%	38%	15%	13%	3%	100%
	A04_11 配慮した 教育訓練	実施	93	117	49	41	8	308
		割合 (%)	30%	38%	16%	13%	3%	100%
		未実施	977	1,184	489	420	79	3,149
		割合 (%)	31%	38%	16%	13%	3%	100%
	A04_12 日常生活 支援の整備	実施	168	201	72	81	11	533
		割合 (%)	32%	38%	14%	15%	2%	100%
		未実施	902	1,100	466	380	76	2,924
		割合 (%)	31%	38%	16%	13%	3%	100%
	A04_13 能力希望に応 じた正社員登 用	実施	203	193	68	74	12	550
		割合 (%)	37%	35%	12%	13%	2%	100%
		未実施	867	1,108	470	387	75	2,907
		割合 (%)	30%	38%	16%	13%	3%	100%

B17 就業 上の 課題	A04 企業等の配 慮・措置	回答数 割合(%)	課 題 なし	あ ま り 課 題 なし	ど ち ら と も 言 え ない	や や 課 題 あり	課 題 あり	合計
③ 職 務 遂 行 能 率	A04_01 従業員の 理解促進	実施	172	292	122	101	33	720
		割合(%)	24%	41%	17%	14%	5%	100%
		未実施	694	886	585	453	113	2,731
		割合(%)	25%	32%	21%	17%	4%	100%
	A04_02 専門援助者 の配置	実施	185	330	170	141	40	866
		割合(%)	21%	38%	20%	16%	5%	100%
		未実施	681	848	537	413	106	2,585
		割合(%)	26%	33%	21%	16%	4%	100%
	A04_03 特性に応じ た配置等	実施	680	997	588	466	117	2,848
		割合(%)	24%	35%	21%	16%	4%	100%
		未実施	186	181	119	88	29	603
		割合(%)	31%	30%	20%	15%	5%	100%
	A04_04 作業手順の 簡素化等	実施	284	408	223	187	57	1,159
		割合(%)	25%	35%	19%	16%	5%	100%
		未実施	582	770	484	367	89	2,292
		割合(%)	25%	34%	21%	16%	4%	100%
	A04_05 配慮した 労働条件	実施	549	732	442	329	90	2,142
		割合(%)	26%	34%	21%	15%	4%	100%
		未実施	317	446	265	225	56	1,309
		割合(%)	24%	34%	20%	17%	4%	100%
	A04_06 物理的就業 環境の整備	実施	112	149	53	58	11	383
		割合(%)	29%	39%	14%	15%	3%	100%
		未実施	754	1,029	654	496	135	3,068
		割合(%)	25%	34%	21%	16%	4%	100%
	A04_07 感覚過敏対応 等の機器提供	実施	25	19	15	11	5	75
		割合(%)	33%	25%	20%	15%	7%	100%
		未実施	841	1,159	692	543	135	3,370
		割合(%)	25%	34%	21%	16%	4%	100%
	A04_08 休憩室等の 福利厚生	実施	161	274	141	89	26	691
		割合(%)	23%	40%	20%	13%	4%	100%
		未実施	705	904	566	465	120	2,760
		割合(%)	26%	33%	21%	17%	4%	100%
	A04_09 定期面談	実施	504	691	397	307	80	1,979
		割合(%)	25%	35%	20%	16%	4%	100%
		未実施	362	487	310	247	66	1,472
		割合(%)	25%	33%	21%	17%	4%	100%
	A04_10 特性を踏まえ た人事評価	実施	192	259	177	115	28	771
		割合(%)	25%	34%	23%	15%	4%	100%
		未実施	674	919	530	439	118	2,680
		割合(%)	25%	34%	20%	16%	4%	100%
	A04_11 配慮した 教育訓練	実施	82	119	49	40	18	308
		割合(%)	27%	39%	16%	13%	6%	100%
		未実施	784	1,059	658	514	128	3,143
		割合(%)	25%	34%	21%	16%	4%	100%
	A04_12 日常生活 支援の整備	実施	144	196	89	85	20	534
		割合(%)	27%	37%	17%	16%	4%	100%
		未実施	722	982	618	469	126	2,917
		割合(%)	25%	34%	21%	16%	4%	100%
	A04_13 能力希望に応 じた正社員登 用	実施	160	184	91	93	22	550
		割合(%)	29%	33%	17%	17%	4%	100%
		未実施	706	994	616	461	124	2,901
		割合(%)	24%	34%	21%	16%	4%	100%

B17 就業 上の 課題	A04 企業等の配 慮・措置	回答数 割合(%)	課 題 なし	あ ま り 課 題 なし	ど ち ら と も 言 え ない	や や 課 題 あり	課 題 あり	合計
④ と っ さ の 判 断 力	A04_01 従業員の 理解促進	実施	81	192	193	170	84	720
		割合(%)	11%	27%	27%	24%	12%	100%
		未実施	395	574	744	678	344	2,735
		割合(%)	14%	21%	27%	25%	13%	100%
	A04_02 専門援助者 の配置	実施	85	205	224	224	128	866
		割合(%)	10%	24%	26%	26%	15%	100%
		未実施	391	561	713	624	300	2,589
		割合(%)	15%	22%	28%	24%	12%	100%
	A04_03 特性に応じ た配置等	実施	366	623	773	731	358	2,851
		割合(%)	13%	22%	27%	26%	13%	100%
		未実施	110	143	164	117	70	604
		割合(%)	18%	24%	27%	19%	12%	100%
	A04_04 作業手順の 簡素化等	実施	130	252	297	318	163	1,160
		割合(%)	11%	22%	26%	27%	14%	100%
		未実施	346	514	640	530	265	2,295
		割合(%)	15%	22%	28%	23%	12%	100%
	A04_05 配慮した 労働条件	実施	262	498	615	512	256	2,143
		割合(%)	12%	23%	29%	24%	12%	100%
		未実施	214	268	322	336	172	1,312
		割合(%)	16%	20%	25%	26%	13%	100%
	A04_06 物理的就業 環境の整備	実施	56	97	107	93	30	383
		割合(%)	15%	25%	28%	24%	8%	100%
		未実施	420	669	830	755	398	3,072
		割合(%)	14%	22%	27%	25%	13%	100%
	A04_07 感覚過敏対応 等の機器提供	実施	12	21	15	18	9	75
		割合(%)	16%	28%	20%	24%	12%	100%
		未実施	464	745	922	830	398	3,359
		割合(%)	14%	22%	27%	25%	12%	100%
	A04_08 休憩室等の 福利厚生	実施	76	166	195	172	83	692
		割合(%)	11%	24%	28%	25%	12%	100%
		未実施	400	600	742	676	345	2,763
		割合(%)	14%	22%	27%	24%	12%	100%
	A04_09 定期面談	実施	276	453	535	484	232	1,980
		割合(%)	14%	23%	27%	24%	12%	100%
		未実施	200	313	402	364	196	1,475
		割合(%)	14%	21%	27%	25%	13%	100%
	A04_10 特性を踏まえ た人事評価	実施	96	171	209	201	93	770
		割合(%)	12%	22%	27%	26%	12%	100%
		未実施	380	595	728	647	335	2,685
		割合(%)	14%	22%	27%	24%	12%	100%
	A04_11 配慮した 教育訓練	実施	33	87	81	70	36	307
		割合(%)	11%	28%	26%	23%	12%	100%
		未実施	443	679	856	778	392	3,148
		割合(%)	14%	22%	27%	25%	12%	100%
	A04_12 日常生活 支援の整備	実施	57	138	144	126	69	534
		割合(%)	11%	26%	27%	24%	13%	100%
		未実施	419	628	793	722	359	2,921
		割合(%)	14%	21%	27%	25%	12%	100%
	A04_13 能力希望に応 じた正社員登 用	実施	86	129	137	132	66	550
		割合(%)	16%	23%	25%	24%	12%	100%
		未実施	390	637	800	716	362	2,905
		割合(%)	13%	22%	28%	25%	12%	100%

B17 就業 上の 課題	A04 企業等の配 慮・措置	回答数 割合(%)	課 題 なし	あ ま り 課 題 なし	ど ち ら と も 言 え ない	や や 課 題 あり	課 題 あり	合計
⑤ 報 告 ・ 連 絡 ・ 相 談	A04_01 従業員の 理解促進	実施	194	299	118	93	16	720
		割合 (%)	27%	42%	16%	13%	2%	100%
		未実施	819	951	531	356	75	2,732
		割合 (%)	30%	35%	19%	13%	3%	100%
	A04_02 専門援助者 の配置	実施	240	330	149	119	28	866
		割合 (%)	28%	38%	17%	14%	3%	100%
		未実施	773	920	500	330	63	2,586
		割合 (%)	30%	36%	19%	13%	2%	100%
	A04_03 特性に応じ た配置等	実施	811	1,037	536	387	77	2,848
		割合 (%)	28%	36%	19%	14%	3%	100%
		未実施	202	213	113	62	14	604
		割合 (%)	33%	35%	19%	10%	2%	100%
	A04_04 作業手順の 簡素化等	実施	332	414	223	160	31	1,160
		割合 (%)	29%	36%	19%	14%	3%	100%
		未実施	681	836	426	289	60	2,292
		割合 (%)	30%	36%	19%	13%	3%	100%
	A04_05 配慮した 労働条件	実施	640	784	398	262	59	2,143
		割合 (%)	30%	37%	19%	12%	3%	100%
		未実施	373	466	251	187	32	1,309
		割合 (%)	28%	36%	19%	14%	2%	100%
	A04_06 物理的就業 環境の整備	実施	125	136	67	43	11	382
		割合 (%)	33%	36%	18%	11%	3%	100%
		未実施	888	1,114	582	406	80	3,070
		割合 (%)	29%	36%	19%	13%	3%	100%
	A04_07 感覚過敏対応 等の機器提供	実施	27	21	14	11	2	75
		割合 (%)	36%	28%	19%	15%	3%	100%
		未実施	986	1,229	635	438	80	3,368
		割合 (%)	29%	36%	19%	13%	2%	100%
	A04_08 休憩室等の 福利厚生	実施	209	274	118	75	16	692
		割合 (%)	30%	40%	17%	11%	2%	100%
		未実施	804	976	531	374	75	2,760
		割合 (%)	29%	35%	19%	14%	3%	100%
	A04_09 定期面談	実施	609	731	353	240	45	1,978
		割合 (%)	31%	37%	18%	12%	2%	100%
		未実施	404	519	296	209	46	1,474
		割合 (%)	27%	35%	20%	14%	3%	100%
	A04_10 特性を踏まえ た人事評価	実施	223	281	152	94	21	771
		割合 (%)	29%	36%	20%	12%	3%	100%
		未実施	790	969	497	355	70	2,681
		割合 (%)	29%	36%	19%	13%	3%	100%
	A04_11 配慮した 教育訓練	実施	84	118	51	47	8	308
		割合 (%)	27%	38%	17%	15%	3%	100%
		未実施	929	1,132	598	402	83	3,144
		割合 (%)	30%	36%	19%	13%	3%	100%
	A04_12 日常生活 支援の整備	実施	157	213	83	64	17	534
		割合 (%)	29%	40%	16%	12%	3%	100%
		未実施	856	1,037	566	385	74	2,918
		割合 (%)	29%	36%	19%	13%	3%	100%
	A04_13 能力希望に応 じた正社員登 用	実施	191	197	88	60	12	548
		割合 (%)	35%	36%	16%	11%	2%	100%
		未実施	822	1,053	561	389	79	2,904
		割合 (%)	28%	36%	19%	13%	3%	100%

B17 就業 上の 課題	A04 企業等の配 慮・措置	回答数 割合(%)	課 題 なし	あ ま り 課 題 なし	ど ち ら と も 言 え ない	や や 課 題 あり	課 題 あり	合計
⑥ 症 状 の 安 定	A04_01 従業員の 理解促進	実施	170	256	146	105	42	719
		割合 (%)	24%	36%	20%	15%	6%	100%
		未実施	632	930	608	395	171	2,736
		割合 (%)	23%	34%	22%	14%	6%	100%
	A04_02 専門援助者 の配置	実施	195	293	186	134	57	865
		割合 (%)	23%	34%	22%	15%	7%	100%
		未実施	607	893	568	366	156	2,590
		割合 (%)	23%	34%	22%	14%	6%	100%
	A04_03 特性に応じ た配置等	実施	652	999	623	403	175	2,852
		割合 (%)	23%	35%	22%	14%	6%	100%
		未実施	150	187	131	97	38	603
		割合 (%)	25%	31%	22%	16%	6%	100%
	A04_04 作業手順の 簡素化等	実施	273	406	243	173	67	1,162
		割合 (%)	23%	35%	21%	15%	6%	100%
		未実施	529	780	511	327	146	2,293
		割合 (%)	23%	34%	22%	14%	6%	100%
	A04_05 配慮した 労働条件	実施	463	743	461	329	146	2,142
		割合 (%)	22%	35%	22%	15%	7%	100%
		未実施	339	443	293	171	67	1,313
		割合 (%)	26%	34%	22%	13%	5%	100%
	A04_06 物理的就業 環境の整備	実施	86	121	64	79	32	382
		割合 (%)	23%	32%	17%	21%	8%	100%
		未実施	716	1,065	690	421	181	3,073
		割合 (%)	23%	35%	22%	14%	6%	100%
	A04_07 感覚過敏対応 等の機器提供	実施	18	21	10	19	7	75
		割合 (%)	24%	28%	13%	25%	9%	100%
		未実施	784	1,165	744	481	181	3,355
		割合 (%)	23%	35%	22%	14%	5%	100%
	A04_08 休憩室等の 福利厚生	実施	173	217	134	116	52	692
		割合 (%)	25%	31%	19%	17%	8%	100%
		未実施	629	969	620	384	161	2,763
		割合 (%)	23%	35%	22%	14%	6%	100%
	A04_09 定期面談	実施	436	686	425	301	131	1,979
		割合 (%)	22%	35%	21%	15%	7%	100%
		未実施	366	500	329	199	82	1,476
		割合 (%)	25%	34%	22%	13%	6%	100%
	A04_10 特性を踏まえ た人事評価	実施	188	265	169	109	42	773
		割合 (%)	24%	34%	22%	14%	5%	100%
		未実施	614	921	585	391	171	2,682
		割合 (%)	23%	34%	22%	15%	6%	100%
	A04_11 配慮した 教育訓練	実施	75	106	59	50	17	307
		割合 (%)	24%	35%	19%	16%	6%	100%
		未実施	727	1,080	695	450	196	3,148
		割合 (%)	23%	34%	22%	14%	6%	100%
	A04_12 日常生活 支援の整備	実施	123	174	104	94	39	534
		割合 (%)	23%	33%	19%	18%	7%	100%
		未実施	679	1,012	650	406	174	2,921
		割合 (%)	23%	35%	22%	14%	6%	100%
	A04_13 能力希望に応 じた正社員登 用	実施	137	191	115	72	35	550
		割合 (%)	25%	35%	21%	13%	6%	100%
		未実施	665	995	639	428	178	2,905
		割合 (%)	23%	34%	22%	15%	6%	100%

B17 就業 上の 課題	A04 企業等の配 慮・措置	回答数 割合(%)		あまり 課題 なし	ど ちら とも 言え ない	や や 課 題 あ り	課 題 あ り	合計
⑦ 勤 労 意 欲	A04_01 従業員の 理解促進	実施	285	288	96	39	10	718
		割合(%)	40%	40%	13%	5%	1%	100%
		未実施	1,061	947	489	186	56	2,739
		割合(%)	39%	35%	18%	7%	2%	100%
	A04_02 専門援助者 の配置	実施	338	337	133	47	13	868
		割合(%)	39%	39%	15%	5%	1%	100%
		未実施	1,008	898	452	178	53	2,589
		割合(%)	39%	35%	17%	7%	2%	100%
	A04_03 特性に応じ た配置等	実施	1,102	1,027	485	188	51	2,853
		割合(%)	39%	36%	17%	7%	2%	100%
		未実施	244	208	100	37	15	604
		割合(%)	40%	34%	17%	6%	2%	100%
	A04_04 作業手順の 簡素化等	実施	469	420	175	75	23	1,162
		割合(%)	40%	36%	15%	6%	2%	100%
		未実施	877	815	410	150	43	2,295
		割合(%)	38%	36%	18%	7%	2%	100%
	A04_05 配慮した 労働条件	実施	816	792	339	153	45	2,145
		割合(%)	38%	37%	16%	7%	2%	100%
		未実施	530	443	246	72	21	1,312
		割合(%)	40%	34%	19%	5%	2%	100%
	A04_06 物理的就業 環境の整備	実施	161	139	52	23	8	383
		割合(%)	42%	36%	14%	6%	2%	100%
		未実施	1,185	1,096	533	202	58	3,074
		割合(%)	39%	36%	17%	7%	2%	100%
	A04_07 感覚過敏対応 等の機器提供	実施	36	21	12	6	0	75
		割合(%)	48%	28%	16%	8%	0%	100%
		未実施	1,310	1,214	573	219	58	3,374
		割合(%)	39%	36%	17%	6%	2%	100%
	A04_08 休憩室等の 福利厚生	実施	272	258	97	51	13	691
		割合(%)	39%	37%	14%	7%	2%	100%
		未実施	1,074	977	488	174	53	2,766
		割合(%)	39%	35%	18%	6%	2%	100%
	A04_09 定期面談	実施	787	737	295	120	41	1,980
		割合(%)	40%	37%	15%	6%	2%	100%
		未実施	559	498	290	105	25	1,477
		割合(%)	38%	34%	20%	7%	2%	100%
	A04_10 特性を踏まえ た人事評価	実施	308	285	125	39	16	773
		割合(%)	40%	37%	16%	5%	2%	100%
		未実施	1,038	950	460	186	50	2,684
		割合(%)	39%	35%	17%	7%	2%	100%
	A04_11 配慮した 教育訓練	実施	128	121	43	11	5	308
		割合(%)	42%	39%	14%	4%	2%	100%
		未実施	1,218	1,114	542	214	61	3,149
		割合(%)	39%	35%	17%	7%	2%	100%
	A04_12 日常生活 支援の整備	実施	210	209	77	32	6	534
		割合(%)	39%	39%	14%	6%	1%	100%
		未実施	1,136	1,026	508	193	60	2,923
		割合(%)	39%	35%	17%	7%	2%	100%
	A04_13 能力希望に応 じた正社員登 用	実施	230	196	69	39	16	550
		割合(%)	42%	36%	13%	7%	3%	100%
		未実施	1,116	1,039	516	186	50	2,907
		割合(%)	38%	36%	18%	6%	2%	100%

B17 就業 上の 課題	A04 企業等の配 慮・措置	回答数 割合(%)	課 題 な し	あ ま り 課 題 な し	ど ち ら とも 言え ない	や や 課 題 あ り	課 題 あ り	合計
⑧ 労 働 習 慣	A04_01 従業員の 理解促進	実施	346	258	53	45	18	720
		割合(%)	48%	36%	7%	6%	3%	100%
		未実施	1,369	860	253	179	75	2,736
		割合(%)	50%	31%	9%	7%	3%	100%
	A04_02 専門援助者 の配置	実施	418	310	72	49	18	867
		割合(%)	48%	36%	8%	6%	2%	100%
		未実施	1,297	808	234	175	75	2,589
		割合(%)	50%	31%	9%	7%	3%	100%
	A04_03 特性に応じ た配置等	実施	1,409	935	251	186	71	2,852
		割合(%)	49%	33%	9%	7%	2%	100%
		未実施	306	183	55	38	22	604
		割合(%)	51%	30%	9%	6%	4%	100%
	A04_04 作業手順の 簡素化等	実施	565	388	96	77	33	1,159
		割合(%)	49%	33%	8%	7%	3%	100%
		未実施	1,150	730	210	147	60	2,297
		割合(%)	50%	32%	9%	6%	3%	100%
	A04_05 配慮した 労働条件	実施	1,028	712	203	146	55	2,144
		割合(%)	48%	33%	9%	7%	3%	100%
		未実施	687	406	103	78	38	1,312
		割合(%)	52%	31%	8%	6%	3%	100%
	A04_06 物理的就業 環境の整備	実施	193	123	30	24	13	383
		割合(%)	50%	32%	8%	6%	3%	100%
		未実施	1,522	995	276	200	80	3,073
		割合(%)	50%	32%	9%	7%	3%	100%
	A04_07 感覚過敏対応 等の機器提供	実施	39	20	7	8	1	75
		割合(%)	52%	27%	9%	11%	1%	100%
		未実施	1,676	1,098	299	216	80	3,369
		割合(%)	50%	33%	9%	6%	2%	100%
	A04_08 休憩室等の 福利厚生	実施	326	239	56	54	16	691
		割合(%)	47%	35%	8%	8%	2%	100%
		未実施	1,389	879	250	170	77	2,765
		割合(%)	50%	32%	9%	6%	3%	100%
	A04_09 定期面談	実施	975	649	178	119	58	1,979
		割合(%)	49%	33%	9%	6%	3%	100%
		未実施	740	469	128	105	35	1,477
		割合(%)	50%	32%	9%	7%	2%	100%
	A04_10 特性を踏まえ た人事評価	実施	388	258	64	46	15	771
		割合(%)	50%	33%	8%	6%	2%	100%
		未実施	1,327	860	242	178	78	2,685
		割合(%)	49%	32%	9%	7%	3%	100%
	A04_11 配慮した 教育訓練	実施	146	111	24	21	6	308
		割合(%)	47%	36%	8%	7%	2%	100%
		未実施	1,569	1,007	282	203	87	3,148
		割合(%)	50%	32%	9%	6%	3%	100%
	A04_12 日常生活 支援の整備	実施	270	184	38	27	14	533
		割合(%)	51%	35%	7%	5%	3%	100%
		未実施	1,445	934	268	197	79	2,923
		割合(%)	49%	32%	9%	7%	3%	100%
	A04_13 能力希望に応 じた正社員登 用	実施	291	164	41	39	15	550
		割合(%)	53%	30%	7%	7%	3%	100%
		未実施	1,424	954	265	185	78	2,906
		割合(%)	49%	33%	9%	6%	3%	100%

B17 就業 上の 課題	A04 企業等の配 慮・措置	回答数 割合(%)	課 題 なし	あ ま り 課 題 なし	ど ち ら と も 言 え ない	や や 課 題 あり	課 題 あり	合計
⑨ コ ミ ュ ニ ケ ー シ ョ ン	A04_01 従業員の 理解促進	実施	192	281	144	89	13	719
		割合 (%)	27%	39%	20%	12%	2%	100%
		未実施	741	951	556	399	90	2,737
		%	27%	35%	20%	15%	3%	100%
	A04_02 専門援助者 の配置	実施	204	319	187	123	34	867
		%	24%	37%	22%	14%	4%	100%
		未実施	729	913	513	365	69	2,589
		%	28%	35%	20%	14%	3%	100%
	A04_03 特性に応じ た配置等	実施	730	1,038	585	414	85	2,852
		%	26%	36%	21%	15%	3%	100%
		未実施	203	194	115	74	18	604
		%	34%	32%	19%	12%	3%	100%
	A04_04 作業手順の 簡素化等	実施	305	418	235	169	35	1,162
		%	26%	36%	20%	15%	3%	100%
		未実施	628	814	465	319	68	2,294
		%	27%	35%	20%	14%	3%	100%
	A04_05 配慮した 労働条件	実施	576	788	417	299	64	2,144
		%	27%	37%	19%	14%	3%	100%
		未実施	357	444	283	189	39	1,312
		%	27%	34%	22%	14%	3%	100%
	A04_06 物理的就業 環境の整備	実施	111	138	74	49	11	383
		%	29%	36%	19%	13%	3%	100%
		未実施	822	1,094	626	439	92	3,073
		%	27%	36%	20%	14%	3%	100%
	A04_07 感覚過敏対応 等の機器提供	実施	25	21	12	14	3	75
		%	33%	28%	16%	19%	4%	100%
		未実施	908	1,211	688	474	92	3,373
		%	27%	36%	20%	14%	3%	100%
	A04_08 休憩室等の 福利厚生	実施	169	270	142	88	24	693
		%	24%	39%	20%	13%	3%	100%
		未実施	764	962	558	400	79	2,763
		%	28%	35%	20%	14%	3%	100%
	A04_09 定期面談	実施	542	753	387	245	54	1,981
		%	27%	38%	20%	12%	3%	100%
		未実施	391	479	313	243	49	1,475
		%	27%	32%	21%	16%	3%	100%
	A04_10 特性を踏まえ た人事評価	実施	200	269	175	107	22	773
		%	26%	35%	23%	14%	3%	100%
		未実施	733	963	525	381	81	2,683
		%	27%	36%	20%	14%	3%	100%
	A04_11 配慮した 教育訓練	実施	85	116	64	37	6	308
		%	28%	38%	21%	12%	2%	100%
		未実施	848	1,116	636	451	97	3,148
		%	27%	35%	20%	14%	3%	100%
	A04_12 日常生活 支援の整備	実施	138	198	99	79	18	532
		%	26%	37%	19%	15%	3%	100%
		未実施	795	1,034	601	409	85	2,924
		%	27%	35%	21%	14%	3%	100%
	A04_13 能力希望に応 じた正社員登 用	実施	172	198	97	73	10	550
		%	31%	36%	18%	13%	2%	100%
		未実施	761	1,034	603	415	93	2,906
		%	26%	36%	21%	14%	3%	100%

B17 就業 上の 課題	A04 企業等の配 慮・措置	回答数 割合(%)	課 題 なし	あ ま り 課 題 なし	ど ち ら と も 言 え ない	や や 課 題 あり	課 題 あり	合計
⑩ 自 己 理 解	A04_01 従業員の 理解促進	実施	215	267	175	48	12	717
		割合 (%)	30%	37%	24%	7%	2%	100%
		未実施	928	944	674	146	42	2,734
		割合 (%)	34%	35%	25%	5%	2%	100%
	A04_02 専門援助者 の配置	実施	230	340	203	70	20	863
		割合 (%)	27%	39%	24%	8%	2%	100%
		未実施	913	871	646	124	34	2,588
		割合 (%)	35%	34%	25%	5%	1%	100%
	A04_03 特性に応じ た配置等	実施	907	1,029	699	168	46	2,849
		割合 (%)	32%	36%	25%	6%	2%	100%
		未実施	236	182	150	26	8	602
		割合 (%)	39%	30%	25%	4%	1%	100%
	A04_04 作業手順の 簡素化等	実施	360	404	292	82	21	1,159
		割合 (%)	31%	35%	25%	7%	2%	100%
		未実施	783	807	557	112	33	2,292
		割合 (%)	34%	35%	24%	5%	1%	100%
	A04_05 配慮した 労働条件	実施	717	755	514	119	34	2,139
		割合 (%)	34%	35%	24%	6%	2%	100%
		未実施	426	456	335	75	20	1,312
		割合 (%)	32%	35%	26%	6%	2%	100%
	A04_06 物理的就業 環境の整備	実施	114	143	83	32	10	382
		割合 (%)	30%	37%	22%	8%	3%	100%
		未実施	1,029	1,068	766	162	44	3,069
		割合 (%)	34%	35%	25%	5%	1%	100%
	A04_07 感覚過敏対応 等の機器提供	実施	28	18	20	6	3	75
		割合 (%)	37%	24%	27%	8%	4%	100%
		未実施	1,115	1,193	829	188	44	3,369
		割合 (%)	33%	35%	25%	6%	1%	100%
	A04_08 休憩室等の 福利厚生	実施	217	274	156	33	10	690
		割合 (%)	31%	40%	23%	5%	1%	100%
		未実施	926	937	693	161	44	2,761
		割合 (%)	34%	34%	25%	6%	2%	100%
	A04_09 定期面談	実施	672	709	450	117	30	1,978
		割合 (%)	34%	36%	23%	6%	2%	100%
		未実施	471	502	399	77	24	1,473
		割合 (%)	32%	34%	27%	5%	2%	100%
	A04_10 特性を踏まえ た人事評価	実施	249	254	207	52	9	771
		割合 (%)	32%	33%	27%	7%	1%	100%
		未実施	894	957	642	142	45	2,680
		割合 (%)	33%	36%	24%	5%	2%	100%
	A04_11 配慮した 教育訓練	実施	95	117	67	26	2	307
		割合 (%)	31%	38%	22%	8%	1%	100%
		未実施	1,048	1,094	782	168	52	3,144
		割合 (%)	33%	35%	25%	5%	2%	100%
	A04_12 日常生活 支援の整備	実施	166	197	121	39	10	533
		割合 (%)	31%	37%	23%	7%	2%	100%
		未実施	977	1,014	728	155	44	2,918
		割合 (%)	33%	35%	25%	5%	2%	100%
	A04_13 能力希望に応 じた正社員登 用	実施	203	201	111	23	11	549
		割合 (%)	37%	37%	20%	4%	2%	100%
		未実施	940	1,010	738	171	43	2,902
		割合 (%)	32%	35%	25%	6%	1%	100%

ホームページについて

本冊子のほか、障害者職業総合センターの研究成果物については、一部を除いて、下記のホームページから PDF ファイルによりダウンロードできます。

【障害者職業総合センターホームページ】

<https://www.nivr.jeed.go.jp/>

著作権等について

当研究成果物については、公正な慣行に合致するものであり、かつ、報道、批評、研究その他の引用の目的上正当な範囲内であれば、自由に引用することができます。

(著作権法第 32 条 1 項)

また、説明の材料として新聞紙、雑誌その他の刊行物に転載することが可能です。

(著作権法第 32 条 2 項)

その際には出所を明示するなどして、必ず引用及び転載元を明示するとともに下記までご連絡ください。

また、視覚障害その他の理由で活字のままでこの本を利用できない方のために、営利を目的とする場合を除き、「録音図書」「点字図書」「拡大写本」等を作成することも認めております。

なお、視覚障害者の方等で本冊子のテキストファイル（文章のみ）を希望されるときも下記までご連絡ください。

【連絡先】

障害者職業総合センター研究企画部企画調整室

電話 043-297-9067

FAX 043-297-9057

Mail kikakubu@jeed.go.jp

調査研究報告書 No.182

精神障害者の等級・疾患と就業状況との関連に関する調査研究

編集・発行

独立行政法人高齢・障害・求職者雇用支援機構

障害者職業総合センター

〒261-0014

千葉県美浜区若葉 3-1-3

電話 043-297-9067

FAX 043-297-9057

発行日

2025 年 3 月

印刷・製本

株式会社コムラ



NATIONAL INSTITUTE OF VOCATIONAL REHABILITATION

ISSN 1340-5527



この印刷物は、印刷用の紙へ
リサイクルできます。